

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年6月22日

【事業年度】 自 平成28年1月1日 至 平成28年12月31日

【会社名】 マラヤン・バンキング・ベルハッド  
(Malayan Banking Berhad)

【代表者の役職氏名】 ダトー・アミルル・フェイザル・ワン・ザヒール  
(Dato' Amirul Feisal Wan Zahir)  
グループ最高財務責任者  
(Group Chief Financial Officer)

【本店の所在の場所】 マレーシア クアラルンプール50050 ジャラン・タウン・ペ  
ラック100 メナラ・メイバンク14階  
(Level 14, Menara Maybank 100 Jalan Tun Perak 50050  
Kuala Lumpur Malaysia)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 吉井 一浩

【代理人の住所又は所在地】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号 赤坂Kタワー  
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 03-6888-1186

【事務連絡者氏名】 弁護士 安西 明毅  
弁護士 岡田 加奈子  
弁護士 先山 雅規  
弁護士 戸塚 悠里

【連絡場所】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号 赤坂Kタワー  
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 03-6888-5876

【縦覧に供する場所】 該当事項なし。

## 注記：

- (注1) 「ASEAN」とは、東南アジア諸国連合をいう。
- 「カガマス」とは、「第一部 第6 - 1 財務書類」において、以下のとおり意味する。
- ( ) カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に関するリコース義務に関する場合にはカガマス・ベルハッドをいう。
- ( ) カガマス債に関する場合にはカガマス・ベルハッド又はカガマス・エムビーエス・ベルハッドが発行した債券をいう。
- 「メイバンク」、「当行」又は「発行会社」とは、マレーシアにおいて設立され、マレーシア、クアラルンプール50050、ジャラン・トゥン・ペラック100、メナラ・メイバンク14階にその登記上の事務所を置く会社であるマラヤン・バンキング・ベルハッド(会社番号：3813-K)をいう。
- 「メイバンク・グループ」又は「当行グループ」とは、マラヤン・バンキング・ベルハッド及びその子会社全体をいう。
- 「タカフル」とは、シャリアにおける保険概念であり、複数の加入者がタカフルにタバッル(tabarru)又は寄付の形で資金提供することにより、そのいずれかが確定した損失又は損害により債務を負うことになった場合に互いに保証することを相互間で合意するものである。これにより加入者の結束及び協調が高められる。
- 「ザカート」とは、特定の財産につき、イスラム法に基づき慈善及び宗教上の目的により毎年行われる支払をいう。
- (注2) 別段の記載がある場合を除き、「RM」、「マレーシア・リングギット」及び「セン」(1マレーシア・リングギット=100セン)はマレーシアの法定通貨を指し、「US\$」、「米ドル」及び「セント」はアメリカ合衆国の法定通貨を指し、「オーストラリア・ドル」及び「豪ドル」はオーストラリアの法定通貨を指し、「円」は日本の法定通貨を指す。2017年6月1日現在(日本時間)、株式会社三菱東京UFJ銀行が提示した現地参考為替相場の仲値は、1マレーシア・リングギット=25.86円であった。
- (注3) 本書中の表における数値が四捨五入されている場合、合計欄の数値は必ずしも関連する各数値の合計と一致しない。
- (注4) 本書には「予定である」、「企図している」、「目指す」、「目指している」、「期待できる」、「起こり得る」、「確信している」、「予測している」、「期待している」、「継続する」、「予期している」、「見積もっている」、「推定している」、「意向である」、「計画している」、「試みる」、「将来」、「目標とする」、「はずである」、「可能性がある」、「あり得る」、「場合がある」及びその他の類似の用語又はその変化形を含む用語又は表現を使用した将来の見通しに関する記述が含まれている。
- 当行又は当行グループの予想される財政状態、事業、戦略、計画、見通し及び目標に関するすべての記述は将来の見通しに関する記述である。実際の結果は、当行のその戦略を成功裏に実行する能力、近年又は将来の合併、又は事業に組込むための取得を行うための能力、不良資産及び再構築資産の将来の水準、その成長と拡大、貸倒損失及び投資損失に対する引当金の適切性、技術的变化、投資収入、新商品を売込む能力、キャッシュ・フロー予測、当事者である又は当事者となる法的、規制上の訴訟の結果、新たな会計基準の将来における影響、配当金支払能力、短期資金源を繰越す能力並びに運用、市場、与信、金利及び通貨リスクのエクスポージャー、インターネット・バンキング・サービスの市場浸透度及び需要(ただしこれらに限られない。)に関する当行の想定に関連した特定のリスク又は不確実性により、将来の見通しに関する記述において記載されたものとは大幅に異なることがある。
- すべての将来の見通しに関する記述は、本書日付現在におけるものである。当行又は当行グループの実際の将来の業績、成績又は実績が、本書の将来の見通しに関する記述において予測、記載又は暗示されたものと大幅に異なる原因となるリスク及び不確実性があることを前提として、当行の社債への投資を予定する投資家は、これらの記述に過剰に依存しないようにするべきである。当行は、本書に含まれる将来の見通しに関する記述に関し、記載された当行の予測のいかなる変更又はかかる記述の基盤となった事象、状況又は環境の変化を反映した更新又は修正を公的に行う義務又は保証を有さないことを明示する。
- (注5) 当行は、いかなる場合においても、本書において税制上、法律上又は規制上の助言を行うものではない。
- (注6) 当行グループ及び当行の事業年度は暦年である。
- (注7) 「みなし支配ストラクチャード・エンティティ」とは、当行グループが設立した多数の債券ファンド及び株式ファンドを指し、当行グループは当該ファンドの投資マネージャーとして代理人ではなく当事者として行動しているとみなされている。そのことにより、当行グループは、「第一部 第6 - 1 財務書類」の財務書類への注記2.2に記載する会計方針に基づき、これらの事業体を支配しているとみなされ、これらの事業体を連結している。



## 第一部【企業情報】

### 第1【本国における法制等の概要】

#### 日本において得られた判決の執行力

現在日本とマレーシアの間で判決の相互執行に係る合意は存在しない。

現行のマレーシアの法律の下では、マレーシアが判決の相互執行に係る協定を結んでいない海外の法域（日本を含む。）の裁判所において当行に対するある一定の額について受けた判決は、かかる判決が確定判決である場合で、かつ以下のすべてに該当するものである限り、正当な訴状の送達の後、マレーシアの裁判所の裁量により、債務に係る訴訟としてマレーシアの裁判所において執行のための申立をすることができる。

- (a) マレーシアの公の秩序に反していない判決。
- (b) 不正若しくは強要により、又は自然的正義に反する方法で下され又は取得されていない判決。
- (c) 税金若しくはその他類似の課徴金の支払又は罰金若しくはその他の違約金の支払に関して直接的又は間接的に対象としていない判決。
- (d) 当該法域において管轄権を有する裁判所の判決であり、原裁判所における被告であった判決債務者が訴訟に対して防御することができるだけの十分な時間をもってかかる訴訟の通知を受け取った場合。
- (e) 完全に履行されていない判決。
- (f) 原裁判所の国における執行によって遂行される可能性のある判決。
- (g) 当事者の間で確定された判決。
- (h) ある一定の額に係る判決。
- (i) かかる法域の当局によって課された刑法又は制裁を実施することを直接的又は間接的に意図していない判決。
- (j) かかる事件について管轄権を有している裁判所による確定判決に優先されない判決。
- (k) 登録の申請を行った者に委ねられている判決。

#### 1【会社制度等の概要】

##### (1)【提出会社の属する国・州等における会社制度】

マレーシアの1965年会社法は、最近マレーシア2016年会社法（以下「会社法」という。）により無効となった。会社法は1965年会社法を無効とし、代替する効果を有するが、1965年会社法に基づき適法に設立されたすべての企業は会社法に基づき設立されたものと見なされ、継続企業として引続き運営される。会社法はまた、1965年会社法に基づく企業により採用されている種々の運営手続きが会社法の下でも引続き有効となることを認めており、例えば1965年会社法に基づく企業により採用された基本定款及び附属定款（以下「附属定款」といい、総称して「基本定款及び附属定款」という。）は、会社法に基づき採用されたものであったのと同様に引続き有効かつ効力を有する。

2017年1月31日付で、マレーシアにおける企業は会社法に準拠するものとする。1965年会社法と同様に、会社法は引続きマレーシア会社登記所により管轄される。

会社法とは別に、当行は、マレーシアの中央銀行であるバンク・ネガラ・マレーシア（以下「マレーシア中央銀行」という。）によって規制されている認可銀行でもあり、マレーシア中央銀行はマレーシアの金融システムの規制及び監督に直接的に携わっている。

会社法に基づき設立された公開会社として当行に適用のある会社法の主要規定の概要は以下のとおりである。当行にも適用されるマレーシアの銀行規制（2013年金融サービス法を含むがこれに限られない。）及び監督に関するその他の情報については、下記「銀行規制及び監督」を参照のこと。

## 会社の設立

会社法に基づき、会社設立の申請は会社を構成しようとする各人による書類を必要とし、かかる申請書には具体的に以下の事項を含むものとする。

- (a) 設立が予定されている会社の名称。
- (b) 会社の分類（公開又は非公開の別）。
- (c) 設立が予定されている会社の事業の性質。
- (d) 設立が予定されている会社の登録事務所の予定所在地。
- (e) 会社の株主となる予定の各人の氏名、身分証明、国籍及び普段の居住地、並びに各人のうちいずれかが法人である場合には、法人名称、設立地、登記番号及び法人の登録事務所。
- (f) 取締役となる予定の各人の氏名、身分証明、国籍及び主な居住地。
- (g) 秘書役の氏名、身分証明、国籍及び主な居住地。
- (h) 有限責任会社である場合には、株主が保有することとなる株式の種類及び株式数の詳細。
- (i) 保証有限責任会社である場合には、清算の際に株主が会社資産に出捐することとなる金額の上限。
- (j) 会社登記所の登記官（以下「登記官」という。）が要求することのできるその他の情報。

かかる要求の充足後、登記官は、とりわけ、登記官が決定する様式及び方法による登録通知を発行する。登録通知は、登録に関する会社法上の要件及びかかる登録に関する慣例的、偶発的事項が実施済みであること及び当該会社が会社法に基づき適法に登録されたことの終局的な証拠である。

## 会社規約

会社法に基づく会社規約は、1965年会社法に基づく基本定款及び附属定款を代替するものである。保証有限責任会社を除き、会社規約を設定することは義務ではない。その上で会社規約を設定することを選択した場合には、かかる会社規約の採用は会社設立後に特別決議の形で行われることができる。

会社法の規定に基づき、会社規約には以下に関する規定を含めることができる。

- (a) 会社の目的。
- (b) 規定により会社の能力、権利、権限又は特権を制限する場合には、かかる能力、権利、権限又は特権。
- (c) 会社法において、会社規約に含めるものとして考慮されていた事項。
- (d) 会社がその会社規約に含めることを希望するその他の事項。

会社規約を設定する会社は、会社規約においてその変更又は改正を禁じている場合を除き、特別決議により、その会社規約を変更又は改正することができる。

メイバンクに関しては、会社法の一般経過規定は、会社法の発効時点で有効かつ運用されている既存会社の基本定款及び附属定款は、会社によりその他決議がなされていない限り、それらが会社法に基づき作成又は採用されていたものと同様に効力を有することを規定している。そのため、会社法に従い、メイバンクの既存の基本定款及び附属定款は、当行がその他決議しない限り、会社法に基づく会社規約となる。今日まで、メイバンクはその基本定款及び附属定款を有効かつ運用されている状態で保持することを選択している。ただし、かかる基本定款及び附属定款の運用及び解釈は会社法に従うものとする。

## 取締役の義務

附属定款及び会社法によって付与された権利及び権限を行使するに際しては、取締役は合理的な注意、技能及び配慮をもってこれに当たる義務を負い、かつ常に適切な目的のために、誠実に、会社の最善の利益となるようその権限を行使することが要求されている。また、取締役は、株主総会の承認又は承諾を得ること

なく、以下のことを行い、直接的又は間接的に、自己又は他者のために利益を得、又は会社に損害を生じさせてはならない。

- ( ) 会社の財産を利用すること。
- ( ) 取締役としての役職により取得した情報を利用すること。
- ( ) 取締役としての立場を利用すること。
- ( ) 取締役としての役割を果たす過程において知るところとなった会社のビジネスチャンスを利用すること。
- ( ) 会社と競合する事業を行うこと。

#### 株式の発行

会社法第75条は、取締役は株主総会における会社の事前承認なくして会社が有する以下の権限を行使してはならない旨明文で規定している。

- (a) 会社内における株式の割当て。
- (b) 会社内における株式引受のための権利の付与。
- (c) 会社内における有価証券の株式への転換。
- (d) 契約、オプション又は募集に基づく株式の割当て。

#### 会計

会社法は、会社に対し、その取引及び財務状況を十分説明し、真実かつ公正な損益計算書及び貸借対照表並びにその添付書類を作成することができるように会計その他の帳簿を備えること、並びに当該帳簿を容易にかつ適切に監査することのできるように備えることを要求している。

一般に、会社は、会社法の要求するところに従い、財務書類も作成しなければならない。 当行のように、グループ会社の親会社である場合には、会社の財務書類と連結財務書類の両方を作成しなければならない。監査済の財務書類は、会社登記所に提出しなければならない。

当行のような会社は、会社法、2013年金融サービス法その他マレーシアの関係法令及び規制並びに公認会計士協会の定める手続及び基準に従って、公認の監査人（以下「監査人」という。）による財務書類の監査を受けなければならない。監査人は、財務書類が会社法に準拠して適正に作成されたか否か、また監査人の意見において財務書類が関係事項を真実かつ公正に表示しているか否かを記載した報告書を作成し、これを会社の株主に提出しなければならない。

会社法に基づき、「財務書類」とは、1997年財務報告法に基づき、マレーシア会計基準審議会により発行され承認されている承認済会計基準における意味と同一である。

#### 取締役報告書

各事業年度において、取締役は、会社法で要求する事項について株主宛の報告書を作成しなければならない。特に、事業年度中及び事業年度末から報告日までの期間に取締役であった各人の氏名、事業年度における会社（子会社を含む。）の主要な活動、当該事業年度における所得税控除後の当期純損益、準備金又は引当金から、若しくは準備金又は引当金への重要な移転のあった金額及び明細、並びにその他会社法に基づき要求される事項を記載しなければならない。 報告書は、取締役会による承認を受け、少なくとも2名の取締役（取締役が1名のみの場合は当該取締役）により取締役を代表して署名され、年次株主総会において会社に提出される。

#### 財務書類

財務書類、監査報告書及び取締役報告書は、いずれも年次株主総会の少なくとも21日前までに（又は年次株主総会において出席、投票する権利を有する全員により合意されたこれより短い期間内に）当行の株主名簿に記載された株主全員に送付されなければならない。

## 株主

会社法の規定に従い、会社は、少なくとも年1回株主総会を開催しなければならない。この総会は、年次株主総会と呼ばれる。年次株主総会に加え、取締役及び一定割合以上の株式を保有する株主は、その他の株主総会を招集することができる。この総会は、臨時株主総会又は株主総会と呼ばれる。年次株主総会の通常の機能は、( )財務書類並びに取締役及び監査人の報告の審議、( )辞任する取締役の後任の選任、( )取締役報酬の取決め及び調整、及び( )その他通知された決議又は事項を行うことである。

会社の株式の議決権については、株主総会におけるその行使方法とともに、附属定款に定められている。附属定款にその他規定されていない限り、議決権を有する株主が代理人を指名した場合には、かかる代理人は挙手による議決権を有する。ただし、当該人物は株主が指名した唯一の代理人であるものとする。議決権を有する株主が1名超の代理人を指名した場合には、かかる代理人は投票する権利のみを有し、かかる指名は代理人が各代理権に代表される保有割合を明確にしない限り、有効とはならない。ただし、当行のような上場会社の場合には、当行は株主総会の通知又は株主総会において適切に行われる若しくは行われる予定の決議事項に関する通知に記載されている決議事項が、投票表決により行われることを確保しなければならない。詳細については以下を参照のこと。

株主総会の決議は、一般に普通決議、すなわち自ら又は委任状、代理人若しくは代表者を通じて株主総会に出席して投票した株主の議決権の過半数による多数決によって採択される。しかしながら、一定の場合には、特別決議が要求され、75%以上の多数決によって採択される。

## 経営及び運営

非公開会社は最低1名以上、公開会社は2名以上のマレーシア国内を主な又は唯一の居住地とする取締役を選任しなければならない。取締役は最低18歳以上である自然人でなければならない。取締役の会社運営権限（及びこの権限に対するすべての制限）は、通常、附属定款及び会社法に定められている。附属定款は通常、取締役に対し、特定の権能の遂行又は特定分野の業務の処理のために委員会を設置する権限を付与している。

取締役は、合議体として行為しなければならないが、決議を会議で行うほか、附属定款が認める場合には、取締役会を開催することなく書面決議の方法により決議することができる。個々の取締役は、その地位に必然的に伴う一定の権限を黙示的に有するとされる場合はあるが、取締役会の決議で付与された権限の範囲内においてのみ会社を代表して現実に行為する権限を有する。マネージング・ディレクター（Managing Director）は一般に、会社の日常業務を執行する明示的な権限及びその地位に必然的に伴う一定範囲で会社を代表して行為する権限を黙示的に有する。

会社は1名又は複数の秘書役を置くことを義務づけられているが、会社法はその他の役員の任命を要求していない。秘書役は会社法に基づき特定の権能と責任を有しており、各秘書役は最低18歳以上である自然人でなければならない、マレーシア国内に主な居住地を有することにより、マレーシアに通常居住するマレーシアの国民又は永住者でなければならない、会社法に規定された特定の資格を有していなければならない。

附属定款は通常、会社の業務運営権限を取締役会に対してのみ付与している。ただし、株主総会においては、会社の経営に影響する事項について取締役会に提案を行う決議を可決することがある。かかる提案が会社に最良の利益となる場合を除き、かかる提案は取締役会を拘束しない。ただし、かかる提案を行う権利は附属定款に記載又は特別決議として可決されているものとする。その上で、株主は、次の権利を有する。

- (a) 附属定款がかかる変更又は改正を禁じていないことを条件として、株主総会において、特別決議の方法によって附属定款を改正することにより、取締役会の権限を変更することができる。
- (b) 特別通知による通常決議により、総会において取締役の全員若しくは一部の解任又は退任する取締役の不再任を行うことができる。

## 配当

一般的に附属定款には、取締役が、株主総会の承認により、随時配当を宣言することができ、取締役が適切と判断した場合、また当行の状況下で当該支払が正当化されると判断した場合、随時中間配当を宣言することができると規定されている。会社法は、かかる配当が会社に支払能力がある場合に会社の利益からのみ株主に対し分配されるべきことを規定している。

## 減資

会社規約にその他規定されている場合を除き、会社は以下を条件として資本金を減少させることができる。

- (a) 特別決議及び高等裁判所の承認。
- (b) 支払保証に裏付けされた特別決議。

その後、会社は資本金及び株式の減少に係る会社規約の改正を、必要な限度で行うことができる。



## 銀行規制及び監督

当行は、認可銀行としてマレーシア中央銀行によっても規制されている。マレーシア中央銀行及びマレーシア財務省は、2013年金融サービス法及び2013年イスラム金融サービス法の下で広範な権力を有している。

2013年金融サービス法は、とりわけマレーシアの金融機関の規制及び監督に関する法律について定めた主要な規則であり、2013年イスラム金融サービス法は、とりわけマレーシアのイスラム金融機関の規制及び監督に関する法律について定めた主要な規則である。2013年金融サービス法及び2013年イスラム金融サービス法に加えて、マレーシアの認可銀行及びイスラム銀行はマレーシア中央銀行が随時発行するガイドラインに服している。

2013年金融サービス法に基づき、預金受入業務及び融資提供業務を含むものと定義されている銀行業務は、マレーシア中央銀行の勧告に基づくマレーシア財務省からの認可を取得した公開会社によってのみ行うことができる。

以下は、マレーシアの銀行業界の関連規則の一部についての情報である。

## 事業活動の制限

当行は、その事業の運営についてその他多くの制限を受けている。中でも特に、銀行は、( )マレーシア中央銀行の書面による事前の承認がある場合又はマレーシア中央銀行が配当の支払の宣言を許可する健全性の根拠に係る基準を規定している場合を除き、株式に係る配当の支払を行ってはならず、( )所定の規則により認められている場合を除き、いずれの取締役又は役員に対しても信用の供与を認めてはならず、( )2013年金融サービス法、(場合により)2013年イスラム金融サービス法に基づき、又は所定の規則により認められている場合を除き、マレーシア中央銀行の事前の書面による承認なくマレーシアの国内外において子会社を設立し、若しくは取得してはならず、又はその他の企業の重大な持分を取得し、若しくは保有してはならず、( )マレーシア中央銀行の事前の書面による承認なくマレーシアの国内外で営業所(支店を含む。)の設立又は移転を行ってはならない。

## 役員等の任命

2013年金融サービス法及び(場合により)2013年イスラム金融サービス法に基づき、銀行の取締役、最高経営責任者及び議長の任命は、マレーシア中央銀行の事前の書面による承認を受けなければならない。例えば、債務未返済の破産者であり、支払を停止し、又はマレーシア国内外を問わず債権者との示談を行っていた者、マレーシア国外の国、領土若しくは土地の成文法若しくは法に基づく不正行為又は詐欺行為に関して刑事事件としての起訴が行われていたことが判明した者、会社の取締役になることを禁じられており、又は直接的であるか間接的であるかを問わず、どのような形であれ、会社法第199条に基づいて行われた裁判所の命令に従いマレーシアにおいて会社の経営に係る若しくは携わることを禁じられている者、又は犯罪防止、麻薬密売防止若しくは移民防止に関する法律に基づき、留置命令、監視命令若しくは国外退去命令が行われ、又は何らかの形の保証金その他による制限若しくは監視が課された者については、銀行の取締役会議長若しくは取締役若しくは最高経営責任者としての任命若しくは選任、又は再任若しくは再選を受ける資格を剥奪される。マレーシア中央銀行は、銀行の取締役会議長又は取締役又は最高経営責任者により遵守されるべき適切なかつ妥当な要件を規定することができ、これには誠実さ、人格及び評判、資格及び能力並びに財務上の高潔性に関する最低限の基準が含まれる可能性がある。

マレーシア中央銀行は、銀行が、銀行の長期生存性と合致した有効なコーポレート・ガバナンス措置を設置することを求めている。マレーシア中央銀行は、そのコーポレート・ガバナンス指針を2016年8月3日付で修正し、同指針は以前の2013年6月19日付で発行された認可機関のためのコーポレート・ガバナンス指針に優先するものである。コーポレート・ガバナンス指針(下記に述べる一定の経過規定に服するもの

とする。)は2016年8月3日に発効し、取締役の監督責任及び取締役会の構成における要件を強化するものである。特に、コーポレート・ガバナンス指針は以下を規定している。

- (1) 銀行の取締役会は、持続可能な成長及び財務健全性を促進し、外部からの不当な影響を受けることなく公正な取引を行うための合理的な基準を確保する総合的な責任を有する。
- (2) 銀行の取締役会及び取締役会附属委員会は、効果的な協議、全取締役の積極的参加を促進し、複数の取締役会附属委員会を兼任することが要求されている取締役業務を過剰拡大することなく、様々な取締役会附属委員会の業務の免責を可能にするため、適切な人数でなければならない。
- (3) 取締役会の会長は業務執行取締役であってはならず、過去5年間に於いて銀行の最高経営責任者として従事してはならない。
- (4) 2021年8月3日までに、銀行の取締役会の過半数は独立取締役でなくてはならない。
- (5) マレーシア中央銀行の別途書面による承認がない限り、銀行の取締役会には1名を超える業務執行取締役がいてはならない。
- (6) 取締役の任命条件には、もはや任務の最低要件に見合わない、又は無能、不適切若しくはその責任を果たすために不相当であると評価された取締役を解任する規定が含まれていなければならない。
- (7) 銀行の取締役は現役の政治家であってはならない。

マレーシア中央銀行はまた、銀行の取締役が2013年金融サービス法及び(場合により)2013年イスラム金融サービス法に基づき規定された適切かつ相応な要件をほぼ満たしておらず、かかる役職を務めること若しくはかかる資格において行動することを停止できない場合、又はかかる取締役が、2013年金融サービス法若しくは(場合により)2013年イスラム金融サービス法の規定、マレーシア中央銀行により公表された指令若しくはマレーシア中央銀行が認めた強制力のある約束を破り、これに違反し若しくはこれを遵守できず、又は行動により若しくは怠慢により、これらの規定の不履行若しくは違反又は不遵守に寄与したとマレーシア中央銀行が判断した場合、2013年金融サービス法及び(場合により)2013年イスラム金融サービス法に基づき銀行の取締役を解任する権限を有している。

## 執行力

マレーシア中央銀行は、2013年金融サービス法及び2013年イスラム金融サービス法を執行する広範な権限を有している。特に、マレーシア中央銀行がある銀行に関連して( )かかる銀行が2013年金融サービス法、2013年イスラム金融サービス法、2009年マレーシア中央銀行法若しくはいずれかの成文法の規定につき違反し又はこれに抵触した場合(かかる違反若しくは抵触に関する起訴若しくはその他の法的措置がなかったことを問わない。)、( )かかる銀行が2013年金融サービス法の第156条又は(場合により)2013年イスラム金融サービス法の第168条に基づく指令を遵守することができない場合、( )銀行の資産が預金者又は(場合により)債権者に対して適切な保護を与えるだけ十分ではない場合、( )かかる銀行の資本がその預金者、債権者若しくは公衆に全般的に悪影響を及ぼす水準に達し、又は悪影響を及ぼすような方法で損なわれる場合、( )かかる銀行が支払不能となり、若しくは支払不能となる可能性があり、又はその債務の全部若しくは一部を支払うことができなくなる可能性がある場合、又は( )金融持株会社を含むかかる銀行の持株会社に関して破産若しくは支払不能に関する法律に基づく手続がマレーシア若しくはその他の場所で開始された場合を含めて、かかる銀行に関して、その預金者若しくは債権者の利益を著しく害する可能性のあるその他の事態が存在する場合、マレーシア中央銀行は、(1)マレーシア財務省の承認を得て、かかる銀行の事業、業務若しくは財産の全部若しくは一部を支配し、かかる事業及び業務の全部若しくは当該一部を管理し、又はこれを代理して行う者を任命し、(2)かかる銀行の事業、業務若しくは財産の全部若しくは一部を管理する管財人又は管理人を任命する裁判所への申請を行い、(3)マレーシア財務省の承認を得て、かかる銀行の事業、

資産若しくは負債の全部若しくは一部をブリッジバンク又はその他の者に付与し、マレーシア中央銀行はブリッジバンクに対してマレーシア中央銀行が適切と考える財政支援を提供することができるものとし、(4)マレーシア財務省の承認を得て、かかる銀行の株式、又はその事業、資産若しくは負債の全部若しくは一部を購入するために、別の機関又はその他の者に対して財政支援を提供し、又は(5)マレーシア財務省に対して提言を行い、かかる提言によりマレーシア財務省は、マレーシア中央銀行がかかる銀行の解散の申請を行うことを許可することができる。

マレーシア中央銀行はまた、銀行、その取締役、最高経営責任者又は上席役員が銀行の業務を遂行する中で危険行為又は不健全な実務を行っている又は行おうとしており、並びに/又は健全なリスク管理及び良好なガバナンス体制に従ってその事業及び業務を運営できなかつたとマレーシア中央銀行が判断した場合、かかる銀行、その取締役、最高経営責任者又は上席役員に対して遵守を命令する権限を有している。かかる銀行、その取締役、最高経営責任者又は上席役員が、かかる遵守の命令に従わない場合、これは違反となり、有罪判決により、10年以下の懲役又は50百万マレーシア・リングット以下の罰金に服するか、又はその両方に服することとなる。

## 会社の清算

2013年金融サービス法に基づき、認可を受けた者(すなわち、当行を含むすべての銀行)、支払システムの運営者又は承認された者の清算のための申立書は、マレーシア中央銀行の事前の書面による承認なく、高等裁判所に対し提出できない。加えて、高等裁判所に対する当該申立書の写しはまた、高等裁判所に提出されるのと同時にマレーシア中央銀行に対して届け出られなければならない。

## マレーシア中央銀行による調査

マレーシア中央銀行は、事前の通知なく、銀行及びその役員、マレーシア国内外の銀行の関連企業及び代理店の事業及び業務につき調査を行うことができる。このために、マレーシア中央銀行はまた、それらの取締役、役員又は管理者についての調査も行うことができ、その資産、顧客との取引に関連して保有されているすべての有価証券及び保有されている投資、現金、建物、装置、設備又は機械の所有権に関する文書を含めてかかる銀行の文書を閲覧することができるものとし、かかる銀行は、マレーシア中央銀行が規定した時間内にマレーシア中央銀行が要求するとおりに、すべての当該文書若しくは現金を提示するものとする。

### (2) 【提出会社の定款等に規定する制度】

当行の会社制度は、会社法において規定されるほか、当行の基本定款及び附属定款にも規定されている。

#### (a) 総会及び議決権

当行は、附属定款及び会社法の規定に従い、毎年、年次株主総会と称する株主総会を開催することが要求されている。年次株主総会を除くその他のすべての株主総会は臨時株主総会と称される。特別決議を可決するために招集される株主総会又は年次株主総会は、総会に出席し、投票する権利を有する株主の過半数で、株式の額面価額の95%以上を保有する株主(年次株主総会の場合には当該総会に出席し、投票することのできる全株主)が通知期間の短縮を承認する場合を除き、会社法及びマレーシア証券取引所のメイン・マーケット上場規則(以下「上場規則」という。)の規定に従い、21日以上前の書面による通知をもって開催しなければならない。その他の株主総会は、14日以上前の書面による通知をもって開催しなければならない。

臨時株主総会は、取締役が適切と判断する場合にはいつでも、取締役により招集ことができ、又は取締役がこれを行わない場合には、会社法により定められたとおり当該請求者により招集することができる。

招集通知は、マレーシア国外に登録住所を有し、当行にマレーシア国内の通知先を届け出していない株主を除き、出席し、議決権を行使することのできる、株主総会の招集時において当行の株式に関して支払うべき

すべての払込請求又はその他の金額を支払ったすべての株主に対して、附属定款に従って送付しなければならない。

附属定款に別段の規定がある場合を除き、附属定款上、株主2名が出席したことをもって、株主総会において処理される議事についての定足数とする。

附属定款に従い、当該時点において当行の種類株式に付与されている特別な権利又は制限に従い、挙手表決の場合には、本人として出席するすべての株主又は優先株式の保有者は、1議決権のみを有し、投票表決の場合には、すべての株主は、保有するすべての各株式につき1議決権を有する。ただし、当行はマレーシア証券取引所に上場しているため上場規則に服すものとし、それには2016年7月1日より、当行は株主総会の通知又は株主総会において適切に行われる若しくは行われる予定の決議事項に関する通知に記載されている決議事項が投票表決により行われることを確保しなければならない旨規定されている。

附属定款に明確に規定される場合を除き、適法に登録されており、かつその株式に関して当該時点において当行に支払うべきすべての金額を支払った株主以外は、いかなる者も、本人又は議決権行使代理人によって株主総会に出席し又は議案について議決権を行使する権利を有しない。

### (b) 株式資本の変更

当行は、株主総会における株主の事前の承認及びマレーシア中央銀行の事前の承認がなければ、経営権を譲渡するための株式の発行はできない。

当行は、適宜、普通決議により、( )自己資本を、既存の株式の金額を上回る金額の株式に併合及び分割すること、( )決議が可決された時点で、いずれの者にも引き受けられず、又は引き受けることに同意されなかった株式を消却し、自己の株式資本の金額から、消却される株式の金額を差し引くことができ、そして、特別決議により、( )株式資本又はその一部を基本定款及び附属定款に規定する額より少額の株式に再分割すること(この場合再分割する株式中1又は複数の株式に対し、当該再分割のための決議で、配当、資本、議決権又はその他の事項について他の株式に優先する権利又は利益を付与することができる)、( )附属定款によって認められる方法及び会社法に規定される条件に従い、株式資本及び資本償還準備金又は株式払込剰余金を減少させることができる。

### (c) 権利の変更

当行の株式資本が異なる種類の株式に分割されている場合、会社法の規定に従い、償還可能な優先株式以外の優先株式の払戻し又は種類株式に付された権利の変更は、(当該種類株式の発行条件によって別段に規定される場合を除き)個別の株主総会における特別決議による承認をもってのみ実施することができる。ただし、当該株主総会においてかかる特別決議に必要な多数の承認が得られなかった場合、当該株主総会后2カ月以内に当該種類株式の発行済株式の4分の3を保有する株主の書面による同意が得られれば、これは当該株主総会において可決された特別決議としての効力を有するものとする。

個別に開催される種類株式の株主総会には総会に関する附属定款の規定が準用される。ただし、定足数は、当該種類株式の発行済株式の3分の1以上を保有するか又はその代理権を有する株主2名とする。当該発行済種類株式の10%以上を所有する反対株主は、決議の取り消しを裁判所に請求することができる。

### (d) 配当

当該時点において当行の株式に配当に関する優先的な又は特別な権利が付与されている場合にはとりわけこれに従うことを条件として、配当に使用可能な当行の利益又はその他の金員は、当該株式に対する払込済みの金額又は払込済みとして貸記された金額に比例して、当行の株式に対する配当金の支払(株式払込請求の前を除く。)に充当されるものとする。

取締役は、株主総会の承認を条件として、随時配当を宣言することができるが、いかなる当該配当も、（関係法令により明示的に許可されている場合を除き）当行の利益以外からは支払われないものとする。取締役は、適切と判断する場合、また当行の状況が当該支払を妥当とすると判断した場合、株主に対して適宜、中間配当を宣言することができる。配当に使用可能なあらゆる時点における利益又はその他の金員の金額に関する取締役の宣言は、確定的であるものとする。

取締役は、配当金の支払の提案前に、マレーシアの関連法令の要件を遵守するために又はかかる法令に基づき、定められた合計額又は適切とみなす追加合計額を当行の利益から蓄えておくものとし、また取締役は、1又は複数の個別準備金として適切と考える追加合計額又は合計額を蓄えておくことができる。

すべての小切手又はワラントは、配当を受領する権利を有する株主及び配当宣言の日現在、マレーシア中央預託機関（以下「マレーシア中央預託機関」という。）が記録する預託者名簿に記載されている者及び株主名簿に記される株主の直近の登録住所並びに株主又は共同保有者が書面で指示する住所に宛てて郵送されるものとし、当該株主又は上記の者がかかる証書を受領することにより、当行は当該株式に係る配当を適法に行ったものとみなされる。すべての当該小切手又はワラントは、そこに示された金銭につき権利を有する者のリスクで、送付されるものとする。未払配当金、ボーナス配当金又は利息には当行に対して利息を生じないものとする。

2010年9月1日より、マレーシア証券取引所は既存の配当支払システムに代わる電子的な配当支払サービス（eDividend）を開始した。

2010年9月1日以降に現金配当の基準日を公表するすべての上場会社は、随時、株主がマレーシア中央預託機関に対して通知している銀行口座に直接振り込むことにより、配当を支払うよう指示される。

株主が2010年9月1日までにマレーシア中央預託機関に口座情報を提供していない場合、上場会社は引き続き当該会社の附属定款に定める方法に従って現金配当を支払うことができる。しかし、上場会社の株主がeDividendに関する電子メール通知のための連絡先をマレーシア中央預託機関に提供している場合、上場会社は現金配当を口座に支払った後に電子メールにて当該株主に通知するものとする。

現金配当に加えて、2012年1月3日以降、上場会社は「配当金再投資スキーム」（DRS）として知られるスキームによって、株主に株式で配当を支払うことが認められる。

上場規則に従って、配当金再投資スキームを予定している上場会社は、株主の承認を得た上で、すべての株主に対して配当の一部又は全部を現金又は株式で受領することを選択するための通知を送付し、配当を受け取る権利を有するすべての株主に配当金再投資スキームに参加する機会を与えなければならない。

配当金再投資スキームに基づき割り当てられる株式は、価格決定日の直前の5市場営業日の加重平均市場価格の10%のディスカウントを上回ってはならない。この点について、上場会社は、配当に関する基準日を設定する意向を表明する前又はその時点で配当金再投資スキーム対象株式の発行価格を発表しなければならない。

#### (e) 新株引受権及び株式の新規発行

附属定款のその他の規定に従い、当行は、株主総会において、新株又はその他転換証券の発行前に、当行が株主総会において行う反対の指示に従うことを前提とした新規発行の株式又はその他転換証券、当該時点において未発行であり、かつ、割り当てられていない元の株式又は証券、及び随時組成される新規の株式又は証券につき、第一に本定款の規定に従い、当行から株主総会の通知を受領する権利を有する特定の株主に対し、状況が許容する限りかかる株主が権利を有する既存の株式又は証券の金額に近い割合で募集がなされることを決定することができる。

ただし、会社法上、取締役は株主総会における普通決議による事前の承認なくして、当行の株式を発行する権利を行使することはできない。かかる条件に違反する株式の発行は無効である。当行は、会社法の規

定、当行の附属定款及び当行の決議による条件に従って、配当、議決権、資本配当その他に関する取締役が定める権利及び制限を付した上で、取締役が定める条件に従い、株式を割り当て、発行することができる（株式の無償交付及び株主割当発行を除く。）。ただし、1事業年度中に発行される株式総数は当行の当時の発行済み、払込済株式資本の額面価格の10%を超えないものとするが、当該発行の条件の詳細が株主総会の事前の承認を得た上で発行される場合にはこの限りではない。一般的に、当行の株式発行は、当該株式の上場及び値付けに関してマレーシア証券取引所の事前の許可を条件とする。

上記に従い、当行株式は取締役の管理下であり、取締役は、会社法、附属定款及び上場規則の規定に従い、取締役が適切と判断する者に対し、適切と判断する条件及び時期に、当該株式の割当又は発行をすることができる。

#### (f) マレーシア証券取引所の規則

当行の株式はマレーシア証券取引所に上場されている。当行株式が上場されていることにより、当行はマレーシア証券取引所との契約及び2007年資本市場及びサービスに関する法律の要件に基づき、特に以下の規定を含むマレーシア証券取引所の上場規則を遵守しなければならない。

- ( ) 取締役は、株主が株主総会において当該取締役による特定割当を承認しない限り、従業員に対する株式の発行に参加することができない。
- ( ) 株主総会において当行が別段の指示をしない限り、発行しようとする株式又は転換証券の額面価額が、それ以前の12ヵ月間に発行された株式又は転換証券の額面価額と集約した場合に、当行の発行済み、払込済株式資本（自己株式を除く。）の額面価額の10%を超える場合には、当行はかかる株式又は転換証券を発行してはならない。

#### (g) 自社株の取引

ある一定の要件に従って自社株を購入する権利（当行の附属定款により許可されている場合）を除き、当行は、会社法により自社株の買取り、取引又は自社株を担保とする金銭貸付を行うことはできない。

## (h) 登録及び譲渡

1991年証券産業（中央預託）法（以下「中央預託法」という。）に基づき、マレーシア証券取引所は当行株式を指定証券に指定した。中央預託法に基づき、指定証券は、マレーシア中央預託機関に預託しなければ、証券取引所において、取引することはできない。マレーシア中央預託機関はマレーシアの中央預託制度上の中央預託機関であり、マレーシア証券取引所の子会社である。中央預託法に従い、いかなる者も最初に証券口座を開設することなく預託された証券の取引を行うことはできない。株主は、公認の預託代理人を通じてマレーシア中央預託機関に証券口座を開設し、維持することができる。預託された当行株式は証券口座間の振替記帳により取引され、物理的な株券の譲渡は行われぬ。預託された当行株式は、当行株主名簿上はマレーシア中央預託機関のノミニーであるマレーシア中央預託機関ノミニーズの名義で登録されるが、中央預託法は、マレーシア中央預託機関ノミニーズは権限のない受託者であることを規定し、当行はマレーシア中央預託機関が作成する預託者名簿に記載された者を当行株主として取扱う。

会社法上、以下の場合、当行の議決権付株式を有する株主は、7日以内に当行に対し、書面により、氏名、国籍及び住所並びに持分を有する当行の議決権株式の詳細を通知しなければならない。

- (a) 当行の全議決権付株式の額面金額の5%以上を保有する場合
- (b) 当該株主の当該株式に関する持分に変更があった場合
- (c) 当行の全議決権付株式の額面金額の5%以上の持分を保有しなくなった場合

当行は、マレーシアにおいて上場している会社として、登録株主に対し、当該株主がその議決権株式を実質株主、承認されたノミニー又は受託者のいずれの資格で所有しているかを明らかにするよう求めることができる。当該株主が承認されたノミニー又は受託者として議決権株式を所有している場合には、可能な範囲で当該株式の所有に関する委託者の名称若しくはこれらの者を確認するために必要なその他の情報を明らかにし、その持分の性質を明らかにするよう求める権利を有する。

## (i) 清算

会社法、2013年金融サービス法及びマレーシアのその他関係法令及び規制に従い、また附属定款に基づき、当行が清算する場合、清算人は、特別決議による承認により、当行の資産の一部を株主間で現物により分配することができ、当該分配は、株主の既存の権利に基づかない場合でも、可能である。ただし、分配が当該権利に基づく以外で決議された場合、株主は、当該決議が会社法第457条（随時改正済み）に基づき可決された（企業の財産の売却の対価として株式を受け取る清算人の権利等に係る）特別決議である場合と同じ異議を述べる権利及び派生的権利を有するものとする。同条に基づき適法に可決された別の会社への譲渡又は売却を承認する特別決議は、同様の方法で、株主の既存の権利に基づく以外で株式又は清算人が受け取ることで他の対価の株主間の分配を承認することができ、当該決定は、同条により付与された異議を述べる権利及び派生的権利に従って、すべての株主を拘束するものとする。

ある企業が清算され、株主に分配可能な資産が払込済資本の全額を返済するに足りない場合には、各株主が保有する株式についての払込済資本若しくは清算開始時に払込済みとなっているはずの金額に比例して当該損失を株主に分配する。清算時に株主に分配可能な資産が清算開始時の払込済資本の全額を返済しても余る額である場合、超過分は各株主が保有する株式についての払込済資本若しくは清算開始時に払込済みとなっているはずの金額に比例して株主に分配する。

## (j) 取締役

### 選任等

株主総会において当行が別途定めない限り、取締役の数は5名以上18名以下とする。取締役の選任は毎年行い、その後毎年当該時点の取締役の3分の1、又は取締役の数が3名の倍数ではない場合、3分の1に最も近似する数の取締役が退任するものとする。すべての取締役は3年に一度、退任する。退任する取締役は再任することができる。

2013年金融サービス法及びマレーシアのその他関係法令及び規制の定めに従って、附属定款の規定に基づき取締役が退任する総会において、当行は他の者を選任することにより欠員を補充することができる。かかる選任が行われない場合には、かかる会議において、欠員補充を行わない旨の明確な決定が行われた場合又は退任する取締役の再任に関する決議が否決された場合を除き、退任取締役が再任されたものとみなす。

2013年金融サービス法及びマレーシアのその他関係法令及び規制の定めに従って、取締役は偶発的な欠員を補充するため、又は取締役を増員するため、いつでも随時取締役を選任する権限を有する。ただし、取締役の総数はいかなる時でも附属定款上の最大定員を超えてはならない。任命された取締役の任期は次の年次株主総会までとし、当該総会において再任することができる。なお、当該総会において輪番により退任する取締役の対象とはならない。

当行は、普通決議により、本定款の規定又は当行と当該取締役間の合意に影響を受けることなく、取締役をその任期終了以前に解任することができる。当該解任については、通知を受けるべき全株主に通知を行う。かかる解任は、当該取締役が当行との間で締結していたサービス契約の不履行により被ることのある損失についてのいかなる請求にも影響を及ぼさない。

### 取締役の権限

当行の事業は、取締役が運営し、取締役は、2013年金融サービス法及びマレーシアのその他関係法令及び規制又は附属定款上株主総会において当行が行使すべき権限を除く、当行の権限を行使することができる。ただし、当該行使は、2013年金融サービス法及びマレーシアのその他関係法令及び規制の定めにかかわらず、本附属定款の規定に矛盾しない当行が株主総会において規定する規則に従って行われる。株主総会において、当該規則が制定されていなければ有効であったはずの取締役の過去の行為を無効とする規則を制定することはできない。

### 取締役の議事手続

取締役は、議事を行う目的で、取締役会を開催及び延会し、取締役が適切だと考えるその他の方法で取締役会を調整し、議事の進行に必要な定足数を決定することができる。別段の定めがある場合を除き、定足数を満たすためには取締役の人数の少なくとも51%の出席が必要である。附属定款に従い、取締役会において提起される議題は過半数の投票により決定されるものとする。可否同数の場合は、議長が第2票すなわち決定票を投じる。

## 2【外国為替管理制度】

### (1) 為替管理

1997年の東南アジアにおける経済危機に対する政策として、マレーシア中央銀行は1998年9月1日より、選択的資本規制を導入した。マレーシア・リングgitは、米ドルに対して1.00米ドル当たり3.80マレーシア・リングgitに固定された。マレーシア国外のマレーシア・リングgitの取引は制限され、2005年7月21日までは、マレーシア・リングgitは管理変動相場制により取引されることが認められた。かかる管理変動



相場制ではマレーシア・リングットが公正価値に近い相場を維持するようにマレーシア・リングットを通貨バスケットと比較していた。

マレーシア中央銀行はその後1999年に選択的資本規制を緩和し、外国人投資家が資本と投資利益を本国へ送金できるようにしたが、送金する利益の割合に基づく税金を課した。2001年2月1日に、マレーシア政府はマレーシアにおける投資期間が1年未満のポートフォリオ投資からの利益についてのみ当該税金を課すことに変更した。2001年5月2日に、マレーシア中央銀行は（主にマレーシア証券取引所に上場している株式の売却利益から成る）海外ポートフォリオ資金の本国への送金に関するすべての規制を撤廃した。

マレーシア政府の外国為替に関する規制緩和を促進するため、マレーシア中央銀行は2005年4月1日に非居住者による外貨送金に関する規制及び条件を緩和する変更を発表した。これらの最近の変更により、外国の直接投資家若しくはポートフォリオ投資家による資本、利益、配当、利息、報酬若しくは賃貸料の送金に関する規制はないが、すべての送金はイスラエルの通貨以外の外貨で行うものとする。

2007年1月1日付で、1953年為替管理法（ECA）が改正され、外国為替の未承認取引に関する取り締まりを強化し、居住者による保証の発行若しくは取得による偶発的な債務の監督をマレーシア中央銀行が強化することが可能となった。

金融部門の規制及び監督の枠組みは、2013年6月30日付で2013年金融サービス法及び2013年イスラム金融サービス法が施行されたことによりさらに強化された。2013年金融サービス法及び2013年イスラム金融サービス法は、マレーシアにおける金融機関の運営及び監督を管理する法律を近代化するための努力の集大成であった。これは、これらの法律が財政的安定を維持するために関連性及び効果を保ち続け、金融システムと経済の包括的な成長を支え、さらには顧客に対して十分な保護を提供し続けることを実現させるためのものである。2013年金融サービス法及び2013年イスラム金融サービス法は、金融セクターを統治するためのいくつかの個別の法律、すなわち1989年銀行・金融機関法、1983年イスラム銀行法、1996年保険法、1984年タカフル法、2003年決済システム法及び1953年為替管理法を統合し、置き換えるものであった。

## （2）マレーシアにおける海外投資規制

マレーシアにおける株式の取得は、以前はマレーシアの外国投資委員会（FIC）の規制及び監督の対象であった。マレーシア首相のダトー・スリ・ナジブ・トゥン・ラザク氏が2009年6月30日に発表したとおり、持分の取得、合併及び買収に関する外国投資委員会のガイドラインは2009年6月30日付で廃止され、これに代わる新たなガイドラインは定められていない。この決定はより自由な規制環境を整備することにより、より積極的な投資活動と活発な資本市場を実現可能にし、民間企業の繁栄を目指すためのマレーシア政府による自由化政策の一環である。

上記に基づき、従前のガイドラインに定められていた、ブミプトラであるマレーシア人が30%の株式を保有するという規定の適用はなくなった。しかしながら、評価額が20百万マレーシア・リングット超で、総資産価額の50%超に相当する不動産を有するマレーシアの企業の株式の取得については、かかる株式の取得によってブミプトラ持分及び/又は政府当局が所有する法人の支配の変更が生じる場合には、マレーシア首相部門付属の経済計画局の承認が必要であるとしている。また、各業界の規制当局が課す株式に関する規制は今後も適用される。

さらに、同発表において、マレーシア首相は、企業の上場、逆買収及び上場市場の移動に対して2009年6月30日より適用される新たなブミプトラの資本要件を採用した。新たな方針の下で、マレーシアを拠点に運営する企業がマレーシア証券取引所のメイン・マーケットに上場しようとする場合には、増額された発行済み、払込済株式資本の少なくとも12.5%をブミプトラ投資家に対して割り当てなければならない。加えて、これらの企業は、上場の時点で公開普及の要件を満たすために割り当てられる株式の50%をブミプトラ投資家に対して割り当てるのが義務付けられている。これには投票による申込みを利用できる部分が含まれて

おり、そのうちの50%については個人のプミプトラ投資家が利用できることとなる。マレーシアを拠点に運営する企業とは、マレーシアを拠点とした事業より税引後利益の50%超を得ている企業として定義されている。

### 3【課税上の取扱い】

#### (1) マレーシアにおける課税上の取扱い

当行の社債に関する当行による一切の支払は、マレーシアにより若しくはマレーシア域内で、又はマレーシアの若しくはその域内の課税当局若しくは課税機関により、現在又は将来において課され、賦課され、徴税され、源泉徴収され、課税されるあらゆる種類の税金、徴税金又は課徴金（その性質の如何を問わない。）を課されず、これらのため又はこれらを理由とする源泉徴収又は控除されることなく行われる。ただし、法律により、かかる源泉徴収又は控除が要求される場合はこの限りではない。この場合、当行は、当行の社債権者がかかる源泉徴収又は控除の後に受領する当行の社債の純受領金額が、かかる源泉徴収又は控除がなければ当行の社債権者が受領したであろう金額と等しくなるように必要な追加額を支払うものとする。ただし、かかる追加額は、当行の社債において支払われないと規定される場合には、当行の社債に関しては支払われないものとする。

#### 源泉徴収税

1967年マレーシア所得税法の第109(1)条に従い、支払人がマレーシアにおいて生じる利息を、マレーシアの居住者であることを支払人が不知であるその他の者へ支払う義務がある場合（マレーシアにおいてその他の者により行われる事業に起因する利息の場合を除く。）、支払人は、かかる利息（承認された貸付に対する利息及び同法の第1部別表第6第33項、第33A項、第33B項、第35項又は第35A項に定める種類の利息を除く。）の支払又は入金を行う際に、かかる利息に適用ある税率での税金を控除しなければならない。したがって、マレーシアの非居住者に支払われる当行の社債から生じる利息には15%の源泉徴収税率が課される。ただし、当行の社債は、マレーシアにおいて銀行業に従事し、かつマレーシアの2013年金融サービス法に基づき認可を受けた者により発行されるため、マレーシアの非居住者に対して当行の社債に基づき支払われる利息は、1967年所得税法の第1部別表第6第33項に基づき非課税である。

#### キャピタル・ゲイン課税

不動産の購入日から指定期間内の不動産又は不動産会社株式の売却により課される不動産売却益税に関連する場合を除き、マレーシアにおいて、キャピタル・ゲインに対する課税はない。当行の社債は不動産売却益税上の課税対象資産とはみなされないため、マレーシアにおいて、当行の社債の売却から生じるキャピタル・ゲインに対する課税はない。

#### 贈与税又は相続税

マレーシアには贈与税も相続税もない。

#### 印紙税

2000年印紙税（免除）命令（第23号）（2005年印紙税（免除）（改正）命令（第3号）による改正を含む。）では、1993年証券委員会法の第32条（現在の資本市場及びサービス法（CMSA）の第212条）に基づき証券委員会により承認されたディベンチャー（社債）の発行、募集又は購入、若しくは募集又は購入の勧誘、及び当該ディベンチャーの償還又は譲渡に関連するあらゆる証書は、印紙税を免除される旨が規定されている。かかる免除は当行の社債を対象とする。

## (2) 日本における課税上の取扱い

日本の居住者である個人及び内国法人が支払を受ける、当行の社債の利息、当行の社債の償還により支払を受ける金額が当行の社債の発行価額を超える場合の差額（以下「発行差益」という。）及び当行の社債の譲渡による所得は、日本の租税に関する法令の定めるところにより一般的に課税対象となる。

日本国内に恒久的施設を有しない日本の非居住者である個人及び外国法人が支払を受ける当行の社債の利息、発行差益及び当行の社債の譲渡による所得は、原則として日本の課税対象とはならない。他方で、日本国内に恒久的施設を有する、日本国の非居住者個人又は日本国内に恒久的施設を有する外国法人が支払を受ける当行の社債の利息、発行差益及び当行の社債の譲渡による所得が、当該非居住者個人及び外国法人の有する日本国内の恒久的施設に帰属する場合には、かかる利息、発行差益及び当該譲渡により生ずる所得は日本国の租税の課税対象となる。かかる非居住者個人又は外国法人の納税義務は、適用される租税条約の規定により、限定され又は免除されることがある。

## 4【法律意見】

当行のマレーシアにおける法律顧問であるアドナン・サンドラ・アンド・ロー法律事務所（Adnan Sundra & Low）より、以下の趣旨の法律意見書が出されている。

(イ)メイバンクは、マレーシア法に基づく公開有限責任株式会社として適法に設立され、かつ有効に存続しており、本書に記載された事業を営み、その財産を所有及び運用するすべての会社の権能及び権限を与えられている。

(ロ)本書中のマレーシアの法令に関するすべての記述は、すべての重要な点において真実かつ正確である。

## 第2【企業の概況】

## 1【主要な経営指標等の推移】

当行グループ及び当行の5年間の概要

(単位：別段の記載がない限り百万マレーシア・リンギット、  
下段の( )内は円換算(別段の記載がない限り百万円単位))

	当行グループ				
	2012年12月31 日に終了 した事業年度	2013年12月31 日に終了 した事業年度	2014年12月31 日に終了 した事業年度	2015年12月31 日に終了 した事業年度	2016年12月31 日に終了 した事業年度
<b>営業成績<sup>2</sup></b>					
営業総収益	31,227 (807,530)	33,251 (859,871)	35,712 (923,512)	40,556 (1,048,778)	44,658 (1,154,856)
引当前営業利益 <sup>2</sup>	8,541 (220,870)	9,610 (248,515)	9,419 (243,575)	10,953 (283,245)	11,686 (302,200)
営業利益	7,744 (200,260)	8,730 (225,758)	8,948 (231,395)	8,940 (231,188)	8,671 (224,232)
税金及びザカート前利益	7,896 (204,191)	8,870 (229,378)	9,112 (235,636)	9,152 (236,671)	8,844 (228,706)
当行株主に帰属する当期利益	5,746 (148,592)	6,552 (169,435)	6,716 (173,676)	6,836 (176,779)	6,743 (174,374)
<b>主要財政状態計算書<sup>1</sup></b>					
資産合計	494,757 (12,794,416)	560,319 (14,489,849)	640,300 (16,558,158)	708,345 (18,317,802)	735,956 (19,031,822)
金融投資ポートフォリオ <sup>3</sup>	92,820 (2,400,325)	107,672 (2,784,398)	115,911 (2,997,458)	122,166 (3,159,213)	130,902 (3,385,126)
貸出金及びその他の債権	311,825 (8,063,795)	355,618 (9,196,281)	403,513 (10,434,846)	453,493 (11,727,329)	477,775 (12,355,262)
負債合計	450,942 (11,661,360)	512,576 (13,255,215)	585,559 (15,142,556)	644,831 (16,675,330)	665,481 (17,209,339)
顧客預金	347,156 (8,977,454)	395,611 (10,230,500)	439,569 (11,367,254)	478,151 (12,364,985)	489,833 (12,667,081)
顧客投資口座	- (-)	- (-)	- (-)	17,658 (456,636)	31,545 (815,754)
コミットメント及び偶発事象	379,695 (9,818,913)	433,829 (11,218,818)	551,960 (14,273,686)	719,952 (18,617,959)	766,439 (19,820,113)
払込済資本金	8,440 (218,258)	8,862 (229,171)	9,319 (240,989)	9,762 (252,445)	10,193 (263,591)
株主資本	42,095 (1,088,577)	45,997 (1,189,482)	52,975 (1,369,934)	61,695 (1,595,433)	68,516 (1,771,824)
<b>株式情報<sup>1</sup></b>					
1株当たり(単位：セン/円)					
基本的利益	72.7 (18.8)	75.8 (19.6)	74.2 (19.2)	72.0 (18.6)	67.8 (17.5)
希薄化後利益	72.7 (18.8)	75.7 (19.6)	74.1 (19.2)	72.0 (18.6)	67.8 (17.5)
配当金総額	65.0 (16.8)	53.5 (13.8)	57.0 (14.7)	54.0 (14.0)	52.0 (13.4)
純資産	498.8 (129.0)	519.0 (134.2)	568.5 (147.0)	632.0 (163.4)	672.2 (173.8)
12月31日現在株価					
(単位：マレーシア・リンギット/円)					
時価総額	9.20 (238)	9.94 (257)	9.17 (237)	8.40 (217)	8.20 (212)
	77,648 (2,007,977)	88,088 (2,277,956)	85,455 (2,209,866)	81,999 (2,120,494)	83,584 (2,161,482)
<b>財務比率(%)<sup>1</sup></b>					
利益率/マーケットシェア					
利付資産平均に対する純金利マージン	2.6	2.5	2.3	2.4	2.3
リスク加重資産平均に対する純金利	4.2	4.2	3.9	4.1	4.2

株主資金平均に対する純利益率	16.0 <sup>6</sup>	15.1	13.8	12.2	10.6
資産平均に対する純利益率	1.2	1.2	1.1	1.0	0.9
リスク加重資産平均に対する純利益率	2.1	2.2	2.0	1.9	1.8
収益に対する費用の割合 <sup>4</sup>	48.6	47.8	48.9	48.2	47.3
国内マーケットシェア:					
貸出金及びその他の債権	18.2	18.4	18.4	18.0	18.2
顧客預金 - 貯蓄口座	27.7	27.7	27.6	25.4	25.3
顧客預金 - 当座預金	20.2	20.4	21.1	19.9	20.4
<b>自己資本比率(%)</b>					
普通株式等Tier1自己資本比率	-	11.253	11.747	12.780	13.990
Tier1自己資本比率	-	13.059	13.539	14.471	15.664
自己資本比率	-	15.664	16.235	17.743	19.293
コア資本比率 <sup>5</sup> (予定最終配当控除後)	12.8 - 13.5	-	-	-	-
リスク加重資本比率 <sup>5</sup> (予定最終配当控除後)	16.6 - 17.4	-	-	-	-
<b>資産内容比率<sup>1</sup></b>					
減損した貸出金純額比率(%)	1.09	0.95	1.04	1.43	1.62
減損損失引当金割合(%)	105.6	107.5	95.6	72.0	72.0
預貸率(%) <sup>7</sup>	91.5	91.3	93.2	92.7	93.2
株主資金への預金(倍数) <sup>8</sup>	8.2	8.6	8.3	8.0	7.6
<b>株式の評価<sup>1</sup></b>					
総配当利回り(%)	7.1	5.4	6.2	6.4	6.3
配当性向(%)	74.7	71.9	78.5	76.3	78.1
株価収益倍数(倍数)	12.7	13.1	12.4	11.7	12.1
株価純資産倍率(倍数)	1.8	1.9	1.6	1.3	1.2

(単位：別段の記載がない限り百万マレーシア・リンギット、  
下段の( )内は円換算(別段の記載がない限り百万円単位))

	当行				
	2012年12月31 日に終了 した事業年度	2013年12月31 日に終了 した事業年度	2014年12月31 日に終了 した事業年度	2015年12月31 日に終了 した事業年度	2016年12月31 日に終了 した事業年度
<b>営業成績<sup>2</sup></b>					
営業総収益	17,079 (441,663)	18,723 (484,177)	20,507 (530,311)	23,112 (597,676)	26,592 (687,669)
引当前営業利益 <sup>2</sup>	5,764 (149,057)	6,741 (174,322)	7,083 (183,166)	7,622 (197,105)	9,275 (239,852)
営業利益	5,498 (142,178)	6,127 (158,444)	7,344 (189,916)	6,985 (180,632)	7,347 (189,993)
税金及びザカート前利益	5,498 (142,178)	6,127 (158,444)	7,344 (189,916)	6,985 (180,632)	7,347 (189,993)
当行株主に帰属する当期利益	4,306 (111,353)	4,886 (126,352)	5,903 (152,652)	5,834 (150,867)	6,423 (166,099)
<b>主要財政状態計算書<sup>1</sup></b>					
資産合計	342,557 (8,858,524)	397,605 (10,282,065)	452,559 (11,703,176)	492,391 (12,733,231)	496,063 (12,828,189)
金融投資ポートフォリオ <sup>3</sup>	60,643 (1,568,228)	75,433 (1,950,697)	92,156 (2,383,154)	93,501 (2,417,936)	95,467 (2,468,777)
貸出金及びその他の債権	214,852 (5,556,073)	237,971 (6,153,930)	264,524 (6,840,591)	287,057 (7,423,294)	295,020 (7,629,217)
負債合計	305,661 (7,904,393)	357,106 (9,234,761)	406,387 (10,509,168)	440,773 (11,398,390)	439,058 (11,354,040)
顧客預金	237,402 (6,139,216)	273,670 (7,077,106)	306,939 (7,937,443)	330,627 (8,550,014)	336,187 (8,693,796)
顧客投資口座	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
コミットメント及び偶発事象	338,799 (8,761,342)	399,786 (10,338,466)	519,486 (13,433,908)	679,609 (17,574,689)	721,130 (18,648,422)
払込済資本金	8,440 (218,258)	8,862 (229,171)	9,319 (240,989)	9,762 (252,445)	10,193 (263,591)
株主資本	36,895 (954,105)	40,500 (1,047,330)	46,173 (1,194,034)	51,618 (1,334,841)	57,005 (1,474,149)
<b>株式情報<sup>1</sup></b>					
1株当たり(単位：セン/円)					
基本的利益	54.5 (14.1)	56.5 (14.6)	65.2 (16.9)	61.5 (15.9)	64.6 (16.7)
希薄化後利益	54.5 (14.1)	56.5 (14.6)	65.2 (16.9)	61.5 (15.9)	64.6 (16.7)
配当金総額	65.0 (16.8)	53.5 (13.8)	57.0 (14.7)	54.0 (14.0)	52.0 (13.4)
純資産	437.1 (113.0)	457.0 (118.2)	495.5 (128.1)	528.8 (136.7)	559.2 (144.6)
12月31日現在株価					
(単位：マレーシア・リンギット/円)					
	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
時価総額(単位：百万)					
	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
<b>財務比率(%)<sup>1</sup></b>					
利益率/マーケットシェア					
利付資産平均に対する純金利マージン	2.1	2.0	1.8	1.9	1.8
リスク加重資産平均に対する純金利	3.1	3.1	2.9	3.2	3.1
株主資金平均に対する純利益率	13.8	12.9	13.9	11.9	11.8
資産平均に対する純利益率	1.3	1.3	1.4	1.2	1.3
リスク加重資産平均に対する純利益率	2.2	2.3	2.5	2.2	2.4
収益に対する費用の割合 <sup>4</sup>					
国内マーケットシェア：					
貸出金及びその他の債権	18.2	18.4	18.4	18.0	18.2

顧客預金 - 貯蓄口座	27.7	27.7	27.6	25.4	25.3
顧客預金 - 当座口座	20.2	20.4	21.1	19.9	20.4
<b>自己資本比率(%)</b>					
普通株式等Tier1自己資本比率	17.244	15.925	16.275	15.781	15.881
Tier1自己資本比率	17.244	15.925	16.275	17.969	18.232
自己資本比率	17.244	15.925	16.275	17.969	19.432
コア資本比率 <sup>5</sup> (予定最終配当控除後)	16.3 - 17.3	-	-	-	-
リスク加重資本比率 <sup>5</sup> (予定最終配当控除後)	16.3 - 17.3	-	-	-	-
<b>資産内容比率<sup>1</sup></b>					
減損した貸出金純額比率(%)	1.12	0.94	1.05	1.37	1.57
減損損失引当金割合(%)	106.8	116.2	103.0	75.0	74.3
預貸率(%) <sup>7</sup>	90.5	87.0	86.2	88.0	89.3
株主資金への預金(倍数) <sup>8</sup>	6.4	6.8	6.6	6.4	5.9
<b>株式の評価<sup>1</sup></b>					
総配当利回り(%)	-	-	-	-	-
配当性向(%)	-	-	-	-	-
株価収益倍数(倍数)	-	-	-	-	-
株価純資産倍率(倍数)	-	-	-	-	-

- 2012年12月の比較数値は、会計方針の変更により修正再表示されている。
- 引当前営業利益は財務書類に記載の減損損失前営業利益と同等である。
- 金融投資ポートフォリオは、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資から成る。
- 収益に対する費用の割合は費用合計を営業収益純額で除して算出される。当行グループの費用合計はピーティ・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケー及びメイバンク・キム・エン・ホールディングス・リミテッドの無形資産償却費を除いた諸経費合計である。
- 2012年12月の自己資本比率は極端な2つの可能性を表している。  
( ) 選出された全額が再投資されていない。  
( ) 選出された全額が配当金再投資プランに基づき新株(普通株式)に再投資されている。
- 2012年10月に調達された追加の3.66十億マレーシア・リングットの加重再割当に基づいて算出される。
- 2016年12月及び2015年12月の預貸率は、貸出金及びその他の債権総額を顧客及び顧客投資口座からの預金で除して算出される。
- 2016年12月及び2015年12月の株主資金への預金は顧客投資口座を含む。

## 2【沿革】

1960年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクは5月31日に設立され、9月12日にクアラルンプールにおいて事業を開始する。</li> <li>・初の完全銀行所有金融会社であるマレーシア・ファイナンス・コーポレーション(後にメイバン・ファイナンスとなる。)を設立する。</li> <li>・メイバンク初の海外支店をプルネイ・ダルサラームに開設する。</li> <li>・シンガポール支店を開設する。</li> </ul>
1962年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2月12日に香港支店を開設し、続いて9月12日にロンドン支店を開設する。</li> <li>・2月17日にメイバンクは、クアラルンプール証券取引所(後にマレーシア証券取引所となる。)に上場する。</li> </ul>
1973年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月にメイバンクは投資銀行部門であるアジア・ユーロアメリカン・マーチャント・バンカーズ・ベルハッド(アシームバンカーズ)を設立する。2009年には、かかる銀行がメイバンク・インベストメント・バンクに名称変更される。</li> </ul>
1977年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月に当行は70%の株式を所有するメイバン・フェニックス・アシュランス・ベルハッドを、損害保険リスクを引き受けるために設立する。残りの30%は、ブリティッシュ・フェニックス・アシュランスが保有している。1986年10月10日にメイバン・フェニックス・アシュランス・ベルハッドは、メイバン・アシュランスに名称変更する。</li> </ul>

1984年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9月にメイバンクのニューヨーク支店を開設する。</li> </ul>
1990年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メイバンクは、ラブアン国際オフショア金融センターにオフショア銀行を設立する。</li> </ul>
1992年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1月にメイバン・セキュリティーズが設立される。</li> </ul>
1993年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メイバン・ベンチャーズが事業を開始する。</li> <li>・ リース及び割賦販売業務を提供するアシーム・リーシング・クレジット・ベルハッドが設立される。</li> </ul>
1994年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10月にメイバンク（ピーエヌジー）リミテッドがポートモレスビーにおける事業のために開設される。また2店目の支店が1997年にレイに開設される。</li> <li>・ マレーシアの首相のダト・セリ・マハティール・モハマド博士がピーティー・バンク・ヌサ・インターナショナル・オブ・インドネシアとの合弁事業を公式に立ち上げる。</li> </ul>
1996年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3月にハノイ支店及びホーチミン市の駐在員事務所が公式に開設される。2005年10月には、ホーチミン市の駐在員事務所が公式の支店となり、ベトナムにおける2店目の支店となる。</li> </ul>
1997年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メイバンクは、ピーエヌビー・リパブリック・バンク・オブ・ザ・フィリピンの株式の60%を取得し、かかる銀行の名称をメイバンク・フィリピン・インコーポレーテッドへ変更する。</li> </ul>
2000年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マレーシアの銀行として初めて中華人民共和国の上海に支店を開設する。</li> <li>・ メイバンクは、パシフィック・バンク・ベルハッド及びフィレオ・アライド・バンク・ベルハッドを取得する。2001年において、これらの銀行はメイバンクの事業に統合された。</li> </ul>
2001年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メイバンクは、ヨーロッパ最大の総合金融サービス提供会社のうちの1つである、フォルティス・インターナショナル・エヌブイと共同で、メイバン・フォルティス・ホールディングス・ベルハッドを70対30のパートナーシップで設立する。</li> </ul>
2002年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メイバン・タカフルが事業を開始し、マレーシアのイスラム銀行でない銀行により所有される初のタカフル会社となる。</li> </ul>
2003年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メイバンクは、バーレーンにおいて初めて現地で業務を行うマレーシアの銀行としてバーレーン支店を公式に立ち上げる。</li> </ul>
2004年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メイバン・ファイナンス・ベルハッドのすべての業務及び事業がメイバンクへ付与される。</li> </ul>
2005年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マレーシア最大の国立保険会社のマレーシア・ナショナル・インシュランス・ベルハッド及びその子会社並びにマレーシアのプレミア・タカフル提供会社であるタカフル・ナショナル・スンディリアン・ベルハッドを買収する。</li> </ul>
2008年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メイバンクは、イスラム銀行の子会社としてメイバンク・イスラミック・ベルハッドを設立する。</li> <li>・ メイバンクはピーティー・バンク・インターナショナル・インドネシア、アン・ピン・バンク・オブ・ベトナム及びエムシービー・バンク・リミテッド・オブ・パキスタンの株式を取得する。</li> </ul>
2010年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ピーティー・バンク・メイバンク・インドコープが本格的なサービスを提供するイスラム銀行に転換し、メイバンク・シャリア・インドネシアに名称変更する。</li> </ul>
2011年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 強力な域内基盤を有するシンガポール上場企業である、キム・エン・ホールディングス・リミテッドを取得する。</li> <li>・ 国内で400を超えるポス・マレーシア・アウトレットにおいて厳選されたメイバンクのサービスを提供することを目的として、シェアード・バンキング・サービスを通じたポス・マレーシア・ベルハッドとの戦略的パートナーシップを立ち上げる。</li> </ul>



2012年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクは、メイバンク・マネー・エクスプレス（MME）送金サービスをミャンマーにおいて導入するため、ミャンマーの4つの銀行と同時に契約を結んだ初の現地銀行となる。</li> <li>・メイバンクは、カンボジアにおける業務を行う現地企業との、同国における長期コミットメントを再度約束した。</li> <li>・メイバンクは、大中華圏における事業を促進させることを目的とし、北京に新たな支店を開設し、中国におけるネットワークを拡大した。</li> <li>・マレーシアの首相がラオスにメイバンクの最初の支店を公式に開設する。これによりASEAN加盟国の10ヵ国すべてにおいて当行グループの足跡が刻まれることとなる。</li> <li>・メイバンクが、ブノンペン経済特区にカンボジアにおいて12番目となる支店を開設し、同国のネットワークを拡大させる。</li> </ul>
2013年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マレーシアのダトー・スリ・モハマド・ナジブ・ビン・トゥン・ハジ・アブドゥル・ラザク首相は、ロンドンで開催された世界イスラム経済フォーラムにおいてメイバンク・イスラミック・アセット・マネジメントの立ち上げを執り行う。</li> </ul>
2014年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクは、ミャンマーに支店を開設する銀行免許を取得する。</li> </ul>
2015年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンク昆明支店により、中国西南部雲南省において初のマレーシアの銀行であり、東南アジアの銀行わずか2行のうちの1行となった。</li> <li>・目標としているミャンマーにおける国際的大手銀行としての地位確立の一環として、トランザクション・バンキング、企業向貸付及び財務サービスに焦点をあてた業務をミャンマーにおいて開始した。</li> <li>・パプア・ニューギニアの子会社の売却が完了した。</li> </ul>
2016年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクはラオスにおけるネットワークを拡大し、2店舗目の支店を開設したことにより現地の金融サービスセクターへの支援を加速し、ASEANにおいて最も成長の早い経済への参入を可能にした。</li> <li>・メイバンクは、ASEANと当該地域間の強力な取引関係及び投資フローを活用するため、大中華圏における5店舗目となる店舗を深センに開設した。</li> </ul>

当行は1960年5月31日に設立され、マレーシア会社登記所に登録されている。名称「メイバンク」は、1993年にその公式な商号として採用された。当行は20.0百万マレーシア・リングットの授権株式資本及び7.5百万マレーシア・リングットの当初払込済株式資本により設立された。当行はクアラルンプール証券取引所、現在のマレーシア証券取引所に1962年2月17日付で公式に上場された。2017年6月15日現在、当行の発行済株式資本は10,531,512,526マレーシア・リングットであった。当行は2016年12月31日現在の時価総額が83.6十億マレーシア・リングットに達し、時価総額においてマレーシア最大の企業である。

### 3【事業の内容】

当行は主に、商業銀行業務及び関連する金融サービスのあらゆる側面に携わっている。当行の子会社は、主に銀行業務及び金融業務、イスラミック・バンキング業務並びに投資銀行業務（株式仲介、損害保険及び生命保険の引受け、ジェネラル・タカフル及びファミリー・タカフル、受託者及びノミニー・サービス並びに資産運用を含む。）に従事している。

2016年12月31日現在、当行及び当行グループは、それぞれ合計496.1十億マレーシア・リングット及び736.0十億マレーシア・リングットの資産、336.2十億マレーシア・リングット及び489.8十億マレーシア・リングットの顧客預金並びに300.4十億マレーシア・リングット及び485.7十億マレーシア・リングットの貸出金総額を有していた。2016年12月31日に終了した事業年度における当行及び当行グループの税引前利益は、それぞれ7.35十億マレーシア・リングット及び8.84十億マレーシア・リングットであった。

当行グループは、マレーシア、シンガポール及びインドネシアにおいて国内市場を有している。シンガポールにおいて、当行グループはメイバンク・キム・エンの3支店と共に、22のメイバンク・シンガポールの支店を有している。メイバンク・シンガポールは、2016年12月31日現在において当行グループの貸出金総

額の25.5%を占め、2016年12月31日に終了した当年度において当行グループの税引前利益の9.9%を占めた。当行グループは、その子会社であるピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケー（旧ピーティー・バンク・インターナショナル・インドネシア・ティービーケー）（以下「MBI」という。）を通じて、インドネシアに拠点を置く。MBIは、2016年12月31日現在において当行グループの貸出金総額の8.6%を占め、2016年12月31日に終了した当年度において当行グループの税引前利益の8.9%を占めた。

当行グループは、20カ国（ASEAN諸国10カ国すべてを含む。）において、2,400を超える事務所の広大なグローバル・ネットワークを運営している。当行グループの主要な本国市場であるマレーシア、シンガポール及びインドネシアの他に、当行グループは、フィリピン、ブルネイ・ダルサラーム、カンボジア、ベトナム、ラオス、タイ、ミャンマー、中国、香港、モーリシャス、パキスタン、インド、ウズベキスタン、サウジアラビア、パーレーン、英国及び米国にも拠点を拡大している。

メイバンクは、3つの主要な柱であるグループ地域金融サービス、グループ・グローバル・バンキング並びにグループ保険及びタカフルによる総合的な金融サービスを提供している。さらに、すべての事業部門にわたりイスラム金融サービスを提供している。

### 地域金融サービス

マレーシアにおける地域金融サービスは、リテール・バンキング、中小企業向け金融、及びビジネス・バンキングにおいて幅広い商品及びサービスを提供している。当行グループはマレーシアにおいて大手のリテール金融サービスプロバイダーである。当行グループはまた、カード、資産管理及びバーチャル・バンキング等の高価値なクロスボーダー事業を行うことにより、地域化に対する献身的な努力を強化している。これらのイニシアティブにより当行グループはクロスボーダーのシナジーを活用することができる。当行グループは、当行グループが事業を行っている市場においてブランド化及び経営モデルの継続を通じて、リテール及び商業銀行業務におけるその地位を強化することを目標としている。当行グループはまた、その投資において規模の経済性を向上させ、株主価値の向上を図るため、最善の慣行をさらに共有し、共通のイニシアティブについて協力することを目標としている。当行グループは、地域における展開を意図した一括した商品及び価格決定、並びに多重チャネルの可能性に対する戦略的投資を継続して行っている。

### グローバル・バンキング

グローバル・バンキングは、世界19カ国における進出を通じて法人顧客及び機関投資家顧客に向けて、金融及び投資の幅広いソリューションを提供している。当行グループの顧客中心事業モデルは、クライアント・カバレッジチームを主体とし、投資銀行、コーポレート・バンキング、トランザクション・バンキング、グローバル・マーケット及び資産運用の5つの主要な商品グループによって支えられている。クライアント・カバレッジチームは、グローバル・バンキング部門の国内及び地方の顧客に対する単一窓口となっており、革新的かつカスタマイズされた末端間の金融ソリューションを提供するため、商品スペシャリストの支援を受けている。グローバル・バンキングは国内の専門知識と地域の可能性を兼ね備え、一貫した総合的金融ソリューションを地域の顧客に提供している。

### 国際銀行業務

当行グループは、ASEAN諸国10カ国すべて並びに中国、香港、中東、ロンドン、ニューヨーク及びラバアンを含むその他の主要な金融市場において、その独自の事業案及び投資機会を顧客に提供するための業務を行っている。

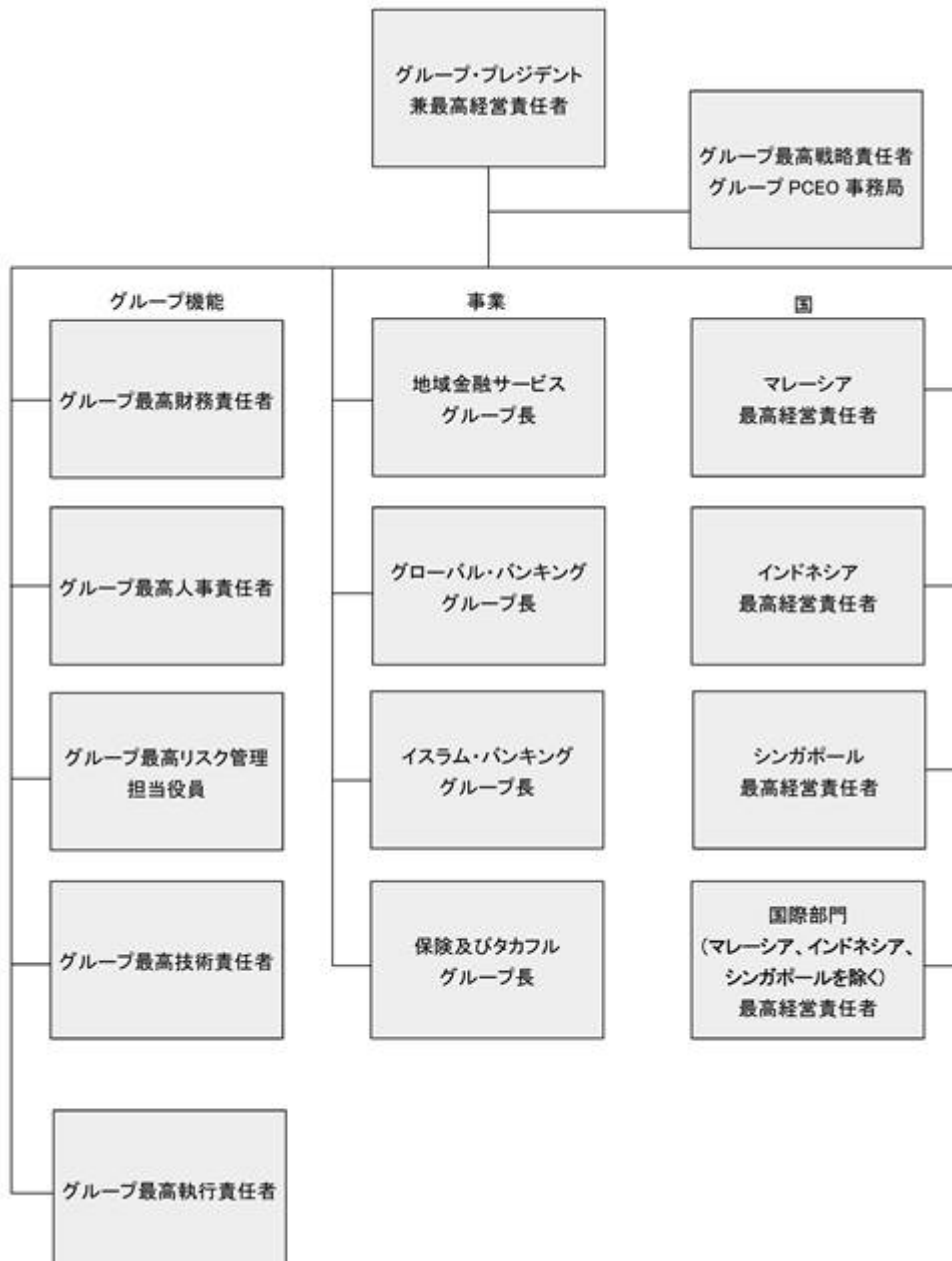
### 保険及びタカフル

当行グループは、イスラム金融でない一般的な保険及びタカフルの子会社を通じて、イスラム金融でない一般的な保険商品及びタカフル商品を「エティカ」のブランド名で提供している。エティカのブランド名の

もと、当行グループはバンカシュアランス、仲介業、直接販売及びオンラインを含む多重チャネルによる販売ネットワークを通じて、生命保険及び損害保険のすべての種類及びクラスにわたるカスタマイズされたサービスと同様に、ファミリー・タカフル及びジェネラル・タカフルも提供している。エティカの幅広い生命保険及び家族保険の商品には、養老保険、定期保険、学資保険、投資連動保険及び医療保険が含まれるが、イスラム金融でない一般的な損害保険及びジェネラル・タカフルの範囲には、個人傷害保険、火災保険、自動車保険、航空保険、海上保険、機械保険及び運送保険が含まれる。

### 当行グループの組織構造

本書日付現在の当行グループの経営陣の構造は以下の通りである。



#### 4【関係会社の状況】

マラヤン・バンキング・ベルハッドは、メイバンク・グループの上場持株会社であり、マレーシア、シンガポール並びにロンドン、ニューヨーク、香港及びバーレーン等のその他の国際金融センターに支店を有している。

メイバンクの主要な海外子会社は、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケー、メイバンク・フィリピン・インコーポレーテッド、メイバンク（カンボジア）ピーエルシー及びラブアンのオフショア・センターに所在するメイバンク・インターナショナル（L）リミテッドである。

業務を行っている主要な子会社は、メイバンク・イスラミック・ベルハッド、メイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッド、メイバンク・キム・エン・ホールディングス・リミテッド及びエティカ・インシュランス・ベルハッドである。2016年12月31日現在、メイバンクは、パキスタン（エムシービー・バンク・リミテッドに対して当行グループが保有する20%の実質持分を通じて）及びベトナム（アン・ピン・コマースシャル・ジョイント・ストック・バンクに対して当行グループが保有する20%の実質持分を通じて）に関連会社を有している。

2016年12月31日現在のメイバンクの子会社は、以下の通りである。

(a) 子会社の詳細は以下の通りである。

名称	主な事業内容	設立国/ 事業拠点	2016年12月31日現在 発行及び払込済資本金 (マレーシア・ リンギット)	2016年12月31日 現在 当行グループが 保有する 実質持分割合 (%)
<b>銀行</b>				
メイバンク・イスラミック・ベルハッド	イスラム・ バンキング	マレーシア	281,556,000	100.00
ピーティー・バンク・メイバンク・シャリア・インドネシア <sup>12</sup>	イスラム・ バンキング	インドネシア	819,307,000,000 <sup>1</sup>	100.00
メイバンク・インターナショナル(L)リミテッド	オフショア銀行	マレーシア	60,000,000 <sup>2</sup>	100.00
メイバンク・フィリピン・インコーポレーテッド <sup>12</sup>	銀行	フィリピン	10,545,500,302 <sup>4</sup>	99.97
ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティーピーケー <sup>12</sup> (旧ピーティー・バンク・インターナショナル・インドネシア・ティーピーケー)	銀行	インドネシア	3,665,370,234,127 <sup>1</sup>	98.31 <sup>16</sup>
メイバンク(カンボジア)ピーエルシー <sup>12</sup>	銀行	カンボジア	50,000,000 <sup>2</sup>	100.00
<b>金融</b>				
ミフィン・ベルハッド	業務停止	マレーシア	551,250,000	100.00
メイバンク・アライド・クレジット・アンド・リーシング・スندیリアン・ベルハッド	金融	マレーシア	10,000,000	100.00
ピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンス・センター <sup>12</sup> (ピーティー・ピーアイアイ・ファイナンス・センター)	マルチ金融	インドネシア	32,370,000,000 <sup>1</sup>	98.31 <sup>16</sup>
ピーティー・ワハナ・オットミトラ・マルチアルタ・ティーピーケー <sup>12</sup>	マルチ金融	インドネシア	348,148,148,000 <sup>1</sup>	67.39 <sup>16</sup>
キム・エン・ファイナンス(シンガポール)プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	貸金業	シンガポール	2 <sup>5</sup>	100.00
<b>保険</b>				
メイバンク・アゲアス・ホールディングス・ベルハッド	投資持株会社	マレーシア	252,005,522	69.05
スリ・エムエルエービー・ベルハッド <sup>15</sup>	清算済	マレーシア	-	-
エティカ・ライフ・インターナショナル(L)リミテッド	オフショア 投資関連保険	マレーシア	3,500,000 <sup>2</sup>	69.05
スリ・エムジーエービー・ベルハッド <sup>15</sup>	株主による 任意清算手続中	マレーシア	-	-
エティカ・インシュランス・ベルハッド	損害保険、 生命保険及び 投資関連業務	マレーシア	152,151,399	69.05
エティカ・タカフル・ベルハッド	ジェネラル・ タカフル、ファミ リー・タカフル及 び投資関連業務	マレーシア	400,000,000	69.05
エティカ・オフショア・インシュランス(L)リミテッド	ラブアン連邦直轄 領における機関 サービスの提供	マレーシア	124,841 <sup>7</sup>	69.05

エティカ・インターナショナル・ホールディングス・スンディリアン・ベルハッド	投資持株会社	マレーシア	485,310,828	100.00
アジアライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーション <sup>12</sup>	保険	フィリピン	494,994,040 <sup>4</sup>	95.24
エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッド <sup>12</sup> (旧エティカ・プライベート・リミテッド)	損害保険及び生命保険の引受け	シンガポール	78,000,000 <sup>5</sup>	69.05
<b>投資銀行</b>				
メイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッド	投資銀行	マレーシア	50,116,000	100.00
メイセック・スンディリアン・ベルハッド	投資持株会社	マレーシア	162,000,000	100.00
メイバン・フューチャーズ・スンディリアン・ベルハッド <sup>15</sup>	清算済	マレーシア	-	-
フィレオアライド・セキュリティーズ(フィリピン)インク <sup>12</sup>	休眠中	フィリピン	21,875,000 <sup>4</sup>	100.00
ピナフィキル・スンディリアン・ベルハッド	経営/経済コンサルティング	マレーシア	650,000	100.00
メイバンク・アイビー・ホールディングス・スンディリアン・ベルハッド	投資持株会社	マレーシア	25,000,000	100.00
メイバンク・キム・エン・ホールディングス・リミテッド <sup>12</sup>	投資持株会社	シンガポール	211,114,224 <sup>5</sup>	100.00
メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	証券売買	シンガポール	75,000,000 <sup>5</sup>	100.00
ピーティー・メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ <sup>12</sup>	証券売買	インドネシア	50,000,000,000 <sup>1</sup>	80.00
メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ(タイランド)ピーエルシー <sup>12</sup>	証券売買	タイ	2,854,072,500 <sup>8</sup>	83.50
メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ(ロンドン)リミテッド <sup>12</sup>	証券売買	英国	600,000 <sup>7</sup>	100.00
メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ・USA・インク <sup>13</sup>	証券売買	米国	18,500,000 <sup>2</sup>	100.00
キム・エン・セキュリティーズ・インドア・プライベート・リミテッド <sup>13</sup>	証券売買	インド	290,000,000 <sup>9</sup>	75.00
オング・アジア・リミテッド <sup>12</sup>	投資持株会社	シンガポール	63,578,072 <sup>5</sup>	100.00
オング・アジア・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド <sup>12</sup>	証券売買	香港	30,000,000 <sup>6</sup>	100.00
メイバンク・キム・エン・リサーチ・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	調査サービスの提供	シンガポール	300,000 <sup>5</sup>	100.00
キム・エン・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド <sup>12</sup>	証券売買	香港	310,000,000 <sup>6</sup>	100.00
キム・エン・フューチャーズ(ホンコン)リミテッド <sup>12</sup>	先物契約仲介	香港	6,000,000 <sup>6</sup>	100.00
メイバンク・エーティーアール・キム・エン・キャピタル・パートナーズ・インク <sup>12</sup>	コーポレートファイナンス並びに金融及び投資顧問	フィリピン	864,998,000 <sup>4</sup>	100.00
メイバンク・エーティーアール・キム・エン・セキュリティーズ・インク <sup>12</sup>	証券売買	フィリピン	400,000,000 <sup>4</sup>	100.00
メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ・リミテッド <sup>12</sup>	証券売買	ベトナム	829,110,000,000 <sup>11</sup>	100.00
<b>資産運用/受託者/カストディー</b>				

メイバンク・アセット・マネジメント・グループ・ベルハッド	投資持株会社	マレーシア	20,032,003	100.00
メイバンク(インドネシア)ベルハッド	休眠中	マレーシア	5,000,000	100.00
セカブ・メンタリ・ベルハッド	証券発行	マレーシア	2	100.00
メイバンク・インターナショナル・トラスト(ラブアン)ベルハッド	投資持株会社	マレーシア	156,030	100.00
メイバンク・オフショア・コーポレート・サービスズ(ラブアン)スンディリアン・ベルハッド	投資持株会社	マレーシア	40,008	100.00
メイバンク・トラスティーズ・ベルハッド	受託者サービス	マレーシア	500,000	100.00
メイバンク・プライベート・エクイティ・スンディリアン・ベルハッド	プライベート・エクイティ投資	マレーシア	14,000,000	100.00
メイバンク・アセット・マネジメント・スンディリアン・ベルハッド	ファンド運用	マレーシア	10,001,000	100.00
フィルメイ・プロパティ・インク <sup>12</sup>	不動産リース及び取引	フィリピン	100,000,000 <sup>4</sup>	60.00
メイバンク(ノミニーズ)スンディリアン・ベルハッド	ノミニー・サービス	マレーシア	31,000	100.00
メイバンク・ノミニーズ(テンパタン)スンディリアン・ベルハッド	ノミニー・サービス	マレーシア	10,000	100.00
メイバンク・ノミニーズ(アシン)スンディリアン・ベルハッド	ノミニー・サービス	マレーシア	10,000	100.00
メイバンク・ノミニーズ(シンガポール)プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	ノミニー・サービス	シンガポール	60,000 <sup>5</sup>	100.00
メイバンク・ノミニーズ(ホンコン)リミテッド <sup>12</sup>	ノミニー・サービス	香港	3 <sup>6</sup>	100.00
メイバンク・セキュリティーズ・ノミニーズ(テンパタン)スンディリアン・ベルハッド	ノミニー・サービス	マレーシア	10,000	100.00
メイバンク・セキュリティーズ・ノミニーズ(アシン)スンディリアン・ベルハッド	ノミニー・サービス	マレーシア	10,000	100.00
メイバンク・アライド・ベルハッド	投資持株会社	マレーシア	753,908,638	100.00
ドウラド・トーラ・ホールディングス・スンディリアン・ベルハッド	投資持株会社	マレーシア	3,200,000	100.00
アウレア・ラクラ・ホールディングス・スンディリアン・ベルハッド	不動産投資	マレーシア	1,000,000	100.00
メイバンク・インターナショナル・トラスト(ラブアン)リミテッド	投資持株会社	マレーシア	40,000 <sup>2</sup>	100.00
ケービービー・ノミニーズ(テンパタン)スンディリアン・ベルハッド	ノミニー・サービス	マレーシア	10,000	100.00
ケービービー・プロパティーズ・スンディリアン・ベルハッド <sup>15</sup>	業務停止	マレーシア	410,000	100.00
エティカ・オーバーシーズ・インベストメント・プライベート・リミテッド	投資持株会社	マレーシア	1 <sup>2</sup>	69.05
ダブル・ケア・スンディリアン・ベルハッド <sup>15</sup>	株主による任意清算手続中	マレーシア	35,000,000	69.05
ソラク・フィナンシャル・ホールディングス・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	投資持株会社	シンガポール	779,694,200 <sup>5</sup>	100.00
レザン・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	投資持株会社	シンガポール	2 <sup>5</sup>	100.00
メイバンク・ケーイー・ストラテジック・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	投資持株会社	シンガポール	2 <sup>5</sup>	100.00
メイバンク・キム・エン・プロパティーズ・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	不動産投資	シンガポール	8,000,000 <sup>5</sup>	100.00

ストラテジック・アクイジションズ・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	投資持株会社	シンガポール	1 <sup>5</sup>	100.00
キム・エン・インベストメント・リミテッド <sup>12</sup>	投資持株会社	香港	415,000,000 <sup>6</sup>	100.00
ケーイー・ソブリン・リミテッド <sup>14</sup>	投資持株会社	英国領 ヴァージン諸島	5,000,000 <sup>2</sup>	100.00
エフエックスディーエス・ラーニング・グループ・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	金融教育	シンガポール	200,000 <sup>5</sup>	100.00
オング・アンド・カンパニー・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	休眠中	シンガポール	53,441,173 <sup>5</sup>	100.00
メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ・ノミニーズ・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	実質株主のノミニーとして行為	シンガポール	10,000 <sup>5</sup>	100.00
セント・マイケルズ・ディベロップメント・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	不動産開発	シンガポール	1,000,000 <sup>5</sup>	100.00
メイバンク・アセット・マネジメント・シンガポール・プライベート・リミテッド <sup>12</sup>	ファンド運用	シンガポール	5,000,000 <sup>5</sup>	100.00
ピーティー・キム・エン・アセット・マネジメント <sup>12</sup>	清算済	インドネシア	-	-
キム・エン・ノミニーズ(ホンコン)リミテッド <sup>12</sup>	ノミニー・サービス	香港	2 <sup>6</sup>	100.00
メイバンク・キム・エン・プロパティーズ・USA・インク <sup>14</sup>	不動産投資	米国	3,000,000 <sup>2</sup>	100.00
メイバンク・アセット・マネジメント(タイランド)カンパニー・リミテッド <sup>12</sup>	整理済	タイ	-	-
ピーティー・プロスペリンド <sup>13</sup>	投資持株会社	インドネシア	240,510,000,000 <sup>1</sup>	100.00
メイバンク・シェアード・サービスズ・スンディリアン・ベルハッド	IT共有サービス	マレーシア	5,000,000	100.00
ピーティー・メイバンク・アセット・マネジメント <sup>12</sup> (旧ピーティー・メイバンク・ジーエムティー・アセット・マネジメント)	ファンド運用	インドネシア	48,000,000,000 <sup>1</sup>	99.00
メイバンク・イスラミック・アセット・マネジメント・スンディリアン・ベルハッド	ファンド運用	マレーシア	3,000,000	100.00
エムエーエム・ディーピー・リミテッド	ファンド運用	マレーシア	1 <sup>2</sup>	100.00

(b) みなし支配ストラクチャード・エンティティの詳細は以下の通りである。

名称	主な事業内容	設立国/ 事業拠点	2016年12月31日現在 発行及び払込済資本金 (マレーシア・ リンギット)	2016年12月31日 現在 実質持分割合 (%)
アクシャム・アジア・ファンド・リミテッド <sup>12、17</sup>	エクイティ・ ファンド	英国領 ヴァージン諸島	36,156,026.32 <sup>2</sup>	91
アクシャム・アジア・マスター・ファンド・リミテッド <sup>12、17</sup>	エクイティ・ ファンド	英国領 ヴァージン諸島	39,703,397.42 <sup>2</sup>	91
エムエーエム・ピーイー・アジア・ファンド(ラブアン)エルエルピー <sup>17</sup>	プライベート・ エクイティ・ ファンド	マレーシア	20,392,273.00 <sup>2</sup>	100



メイバンク・アジア・エクイティ・ファンド <sup>12、17</sup>	エクイティ・ファンド	シンガポール	米ドル建て株式資本 (合計) - 4,999,233米 ドル <sup>2</sup> シンガポール・ドル建 て株式資本(合計) - 1,000シンガポール・ ドル <sup>5</sup>	100
メイバンク・アジア・インカム・ファンド <sup>12、17</sup>	確定利付ファンド	シンガポール	米ドル建て株式資本 (合計) - 4,999,233米 ドル <sup>2</sup> シンガポール・ドル建 て株式資本(合計) - 1,000シンガポール・ ドル <sup>5</sup>	100
メイバンク・アジアパック・エクスジャ パン・エクイティ・ファンド <sup>17</sup>	エクイティ・ ファンド	マレーシア	21,329,080.04	97
メイバンク・ブルーウォーターズ・トータル・リターン・ボンド・ファンド <sup>12、17</sup>	確定利付ファンド 及びその他証券	ケイマン諸島	21,289,119.00 <sup>2</sup>	83
メイバンク・グローバル・スクーク・ファンド <sup>17</sup>	清算済	マレーシア	-	-
メイバンク・マレーシア・エクイティ・ ファンド <sup>17</sup>	エクイティ・ ファンド	マレーシア	10,404,418.14	94
メイバンク・マレーシア・スクーク・ファ ンド <sup>17</sup>	確定利付ファンド	マレーシア	19,908,974.01	100
メイバンク・シャリア・エクイティ・ファ ンド	エクイティ・ ファンド	マレーシア	508,237,380,924.88 <sup>1</sup>	98

(c) 関連会社の詳細は以下の通りである。

名称	主な事業内容	設立国/ 事業拠点	2016年12月31日現在 発行及び払込済資本金 (マレーシア・ リングギット)	2016年12月31日 現在 実質持分割合 (%)
<b>当行が保有</b>				
ウズベク・リーシング・インターナショナル・エー・オー <sup>13</sup>	リース	ウズベキスタン	12,394,592.84 <sup>2</sup>	20
フィルメイ・ホールディング・インク <sup>12</sup>	投資持株会社	フィリピン	60,000,000 <sup>4</sup>	33
メイバンク・アグロ・ファンド・スندی リアン・ベルハッド	ファンド 特別目的事業体	マレーシア	2	33
アン・ビン・コマーシャル・ジョイント・ ストック・バンク <sup>13</sup>	銀行	ベトナム	5,319,496,290,000 <sup>11</sup>	20
<b>子会社を通じて保有</b>				
パク・クウェート・タカフル・カンパ ニー・リミテッド <sup>13</sup>	ジェネラル・タカ フル事業	パキスタン	450,000,000 <sup>18</sup>	22
エムシーピー・バンク・リミテッド <sup>13</sup>	銀行	パキスタン	11,130,307,000 <sup>18</sup>	20
アジア・フォーラム・インク <sup>13</sup>	株主による 任意清算手続中	マレーシア	120,000 <sup>2</sup>	23
タレット・プレボン(フィリピン)インク <sup>13</sup>	外国為替市場の参 加者の仲介及び確 定利付ファンド	フィリピン	38,584,300 <sup>4</sup>	49
エイドリアン・ヴィ・オカンポ・インシュ ランス・ブローカーズ・インク <sup>12</sup>	保険仲介	フィリピン	8,333,330 <sup>4</sup>	40

エーティーアールエーエム・インベストメント・マネジメント・パートナーズ・コーポレーション <sup>12</sup>	投資運用	フィリピン	300,000,000 <sup>4</sup>	35
--	------	-------	--------------------------	----

(d) 合併会社の詳細は以下の通りである。

名称	主な事業内容	設立国/ 事業拠点	2016年12月31日現在 発行及び払込済資本金 (マレーシア・ リングgit)	2016年12月31日 現在 実質持分割合 (%)
<b>子会社を通じて保有</b>				
メイバンク・ジェーエーアイシー・マネジメント・リミテッド	清算済	マレーシア	-	-
アンファール・キャピタル <sup>13</sup>	投資銀行	サウジアラビア 王国	50,000,000 <sup>19</sup>	35

注記：

- 1 インドネシア・ルピア (IDR)
- 2 米ドル (USD)
- 3 パプアニューギニア・キナ (キナ)
- 4 フィリピン・ペソ (ペソ)
- 5 シンガポール・ドル (SGD)
- 6 香港ドル (HKD)
- 7 英ポンド (GBP)
- 8 タイ・バーツ (THB)
- 9 インド・ルピー (INR)
- 10 中国・元 (CNY)
- 11 ベトナム・ドン (VND)
- 12 アーンスト・アンド・ヤング・グローバルの他のメンバーファームにより監査済みである。
- 13 アーンスト・アンド・ヤング以外の監査法人により監査済みである。
- 14 各設立国の法律によって認められているため、監査を行う必要はない。
- 15 事業体が株主による任意清算手続中であるため、監査を行う必要はない。
- 16 2013年12月31日に終了した前事業年度中、当行グループは、BIIの持分18.3%を第三者の投資家に対して売却し、完了した。かかる売却は、金融サービス庁(以下「OJK」という。)によるOJK規則No. IX.H.1に基づく強制売却の要件を遵守するために実行された。当行グループは、商業取引も締結したが、これにより売却によって生じる経済エクスポージャーは維持されることになる。したがって、売却による当行グループへの深刻な財務的影響はなく、当行グループが保有するBIIの実質持分は減少しなかった。
- 17 該当する場合、株主に帰属する純資産、出資総額又はパートナーによる出資額若しくは投資家による投資額を示す。
- 18 パキスタン・ルピー (PKR)
- 19 サウジアラビア・リヤル (SAR)

## 5【従業員の状況】

### (1) 提出会社の従業員数

2016年12月31日現在の従業員数は43,976名である。

### (2) 提出会社の従業員の平均年齢、平均勤続年数及び平均年間給与

提出会社の従業員の平均年齢、平均勤続年数及び平均年間給与はそれぞれ35.8歳、8.9年及び月額6,092マレーシア・リングgitである。

( 3 ) 非常勤従業員の割合

該当事項なし。

( 4 ) 従業員数の変動

従業員数は2016年12月31日現在43,976名まで減少した。2015年12月31日現在の従業員数は45,958名、2014年12月31日現在の従業員数は47,041名であった。

( 5 ) 労働組合に関する特記事項

当行グループの従業員の22.32%が組合員である。

## 第3【事業の状況】

### 1【業績等の概要】

下記「第3 - 7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」を参照のこと。

### 2【生産、受注及び販売の状況】

該当事項なし。

### 3【対処すべき課題】

下記「第3 - 4 事業等のリスク」を参照のこと。

### 4【事業等のリスク】

投資家は、投資の判断を行う前に、特に、本書に含まれるその他の情報に加え、以下に記載するリスクについても慎重に検討すべきである。以下のリスクは、いずれも当行グループ及び当行の事業、財政状態又は経営成績に重大な悪影響を及ぼす可能性があり、その結果、投資家はその投資の全部又は一部を失う可能性がある。以下のリスクは、当行グループが直面するリスクのすべてではない。現時点で当行グループ（及び当行）が知るところではなく、又は現時点では重大でないといみなされているさらなるリスク及び不確定要素も、当行グループ及び当行の事業、財政状態又は経営成績に重大な悪影響を及ぼす可能性がある。本書の他の箇所において定義された用語及び表現は、本項においても同じ意味を有するものとする。

当行は、以下に記載する要因は、発行された当行の社債への投資に内在する主要なリスクを示すものであると考えているが、現時点で入手可能な情報に基づき当行により重大なリスクとみなさない可能性があり、又は現時点で当行が予測できないようなその他の理由により、当行が当行の社債に係る金額又は当行の社債に関連する金額を支払うことができなくなる可能性があるため、当行は当行の社債の保有に伴うリスクに関連する以下の記述がすべてのリスクを網羅するものであると表明してはいない。投資を予定する投資家は、本書の別の箇所において記載された詳細な情報についても読み、投資の判断を行う前に自らの判断を形成すべきである。投資の判断を行う際に、各投資家は、当行及び当行の社債の募集の条件について、自らの調査に依拠しなければならない。

#### 当行グループに関する検討事項

事業を行う中で、当行グループは様々なリスクにさらされており、そのうち最も重大なものは信用リスク、オペレーショナル・リスク、流動性リスク及び金利リスクである。当行グループは、これらのリスクを管理し、軽減するために適切な方策、制度及びプロセスを実施してきたと考えているが、投資家は、当行グループがこれらのリスクを十分に管理できないことが予想以上に多く、その結果当行グループの財政状態、経営成績、見通し及び評判に悪影響が及ぶ可能性があることに留意すべきである。

#### 信用リスク

貸出金、前渡金及び取引相手方に対する債権の信用度及び回収可能性の不利な変動により生じる信用リスクが、当行グループの様々な事業に内在している。信用リスクは、当行グループの特定の取引相手方の信用度の低下、局部的若しくは世界的な経済状況の一般的な悪化又は金融制度におけるシステミック・リスクから生じる可能性があり、それらすべてが回収可能性及び当行グループの資産価値に影響を及ぼし、当行グ

ループの資産の減損及びその他の信用エクスポージャーに対する引当金の増加が必要となる可能性がある。当行グループは、健全な信用リスク管理制度を採用していると考えているが、この制度が将来においても有効でありかつ適切であり続けると保証することはできない。当行グループが信用リスクを管理することができない場合、その事業、財政状態及び経営成績に悪影響が及ぶ可能性がある。

### オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクや業務上の損失は、不正行為、従業員による過失、適切に取引を記録しなかったこと又は適切な内部許可を取得しなかったこと、規制上の要件の遵守及び業務ルールの遂行を怠ったこと、内部システム、機器システム及び外部システム（例えば、当行グループの取引相手方又は業者のシステム）の不備並びに自然災害の発生により生じる可能性がある。当行グループは、リスク管理及び損失軽減に係る戦略を実施し、多額の資金が効率的方法の開発に投入されたが、オペレーショナル・リスクを完全になくすことは不可能である。さらに当行グループは、そのコンピューター・システム及びネットワーク・インフラについて、物理的な侵入並びに当行グループのインターネット利用が増加することにより生じるセキュリティ侵害及び停電の問題から保護しようと努めている。コンピューターへの侵入及び停電は、これらのコンピューター・システム及びネットワーク・インフラに保存され、又はこれらを通じて送信される情報の安全性に影響を及ぼす可能性がある。当行グループは、セキュリティ侵害のリスクを軽減するように設計された、ファイアウォール及びパスワードの暗号化といったセキュリティシステムを採用している。これらの安全性対策が適切で成功するものであるかどうかにつき、保証することはできない。

重大な不正行為、システムの不備、災害又はセキュリティ対策の不備があった場合、当行グループの事業、財政状態、経営成績及び見通しに重大な悪影響が及ぶ可能性がある。さらに、当行グループの評判は、従業員、顧客又はその他第三者による重大な不正行為によって悪影響を受ける可能性がある。

### 流動性リスク

流動性リスクは、期限が到来した債務を支払う当行グループの支払能力に対して悪影響を与えるような予定外の資金源の減少又は変動について、当行グループがこれらを予測し、これらに対して備えることができない場合に生じる可能性がある。流動性の供給が不利にかつ継続的に制限される場合、事業の資金調達費用に悪影響が及び、かつ、極端な流動性の制限は、成長の可能性を制限することがある。資金を入手することができず、又は資金調達を行っている市場へ参入することができない場合、業務に係る十分な資金を調達する当行の能力に圧力を生じさせる可能性がある。信用環境が乱されることは、有利な利率で資金を調達できないというリスクを増大させる。さらに、影響を受けたその他の経済における継続的な流動性危機により、当行からの借入人が借換えや当行への貸出金の返済を行うことが困難となり、これにより当行の貸付ポートフォリオの信用度が悪化し、当行の不良債権レベルが潜在的に増大する可能性がある。また、流動性危機を受けてマレーシアの銀行業界の信用が低下した場合、預金者が満期前に定期預金を引き出し、その結果当行の資金調達基盤及び流動性にマイナスの影響が及ぶ可能性がある。当行の顧客が予想外に預金を引き出したことによって流動性ギャップが生じた場合、当行がかかるギャップを埋め合わせることができるという保証はない。当行グループが、近い将来経済状況が悪化する可能性があることを認識した場合、当行グループは貸付事業におけるリスク許容度を下げる可能性があり、これにより金利マージン及び受取利息が減少するという影響が生じ、最終的に当行グループの事業、財政状態及び経営成績に悪影響が及ぶ可能性がある。当行グループは、市場崩壊の状況が現実化した場合にこれを積極的に管理するための健全な枠組み及び方針並びにヘッジ戦略及び出口戦略を有しており、また慎重な流動性リスク管理、多角的かつ安定したより安価な資金調達源を維持し、特定の資金調達源への過度な依拠を最小限に抑えるという当行グループの方針にもかかわらず、当行グループに影響を及ぼす流動性危機が生じないと保証することはできず、また十分な資金調達源

を維持することができない場合には、当行グループの事業、財政状態及び経営成績に悪影響が及ぶ可能性がある。

## 金利リスク

当行グループの金利リスクに対するエクスポージャーは、貸出金、有価証券、従来型の預金及び銀行間預金といった特定の金利に対する指標が付された貸借対照表ポジションより生じる。当行グループは、金利感応資産及び金利感応負債の間のリプライシングによるミスマッチを分析することにより、銀行帳簿において金利リスクを数値化する。当行グループは、1年を上限とする満期までリプライシングによるプラスのギャップのプロファイルを維持してきた。市場金利が下落した場合、当行グループの純金利マージンは、一般的には、異なる商品について調達金利と貸出金利の変動差に不完全な相関性があることにより生じる基礎的なリスクに加えて、変動金利の資産及び負債のリプライシングによるミスマッチにより減少する。一方で、固定金利の貸出金（割賦ローンを含む。）といった当行グループの貸付ポートフォリオの一部は、低金利の環境において保護されている。

当行グループは、健全な金利リスク管理戦略を有していると考えているが、この戦略が将来においても有効でありかつ適切であり続けると保証することはできない。このリスクの分析は、住宅ローン及び割賦ローンの繰上返済といった特定の商品の任意性、並びに当座預金及び普通預金等の契約上では要求に応じて払戻しできる負債の実効デュレーションに係る想定を行わなければならないため、複雑なものとなっている。

## 資産の質の悪化が当行グループに悪影響を及ぼす可能性がある。

資産の質は、金融機関の業績を牽引する主要な原動力の1つである。当行グループは、その資産の質を管理するために慎重な信用リスク管理方針を採用している。当行グループは、与信方針は変化する環境及び様々な市況に敏感に反応する必要があると認識している。さらに、貸付けに係る規則、方針及び指針の作成並びにその適用は、当行グループ全体で一貫して行われなければならない。当行グループは、貸付の条件決定には、最適な資本収益率を生み出すためにリスク費用を反映しなければならないと理解している。

当行グループは、健全な資産の質の管理体制を採用していると考えており、それを維持しようとしているものの、この体制が将来においても有効でありかつ適切であり続けると保証することはできない。資産の質の悪化が、当行グループの事業、財政状態及び経営成績に悪影響を及ぼす可能性がある。

## 担保価値の悪化又は担保価値を実現できないことにより、当行の引当金の増加が余儀なくされる可能性がある。

当行の貸出金の大部分には、不動産及び有価証券により担保されており、その価値は世界的な経済の状況及び/又はその見通しの低迷により下落する可能性がある。担保価値の下方修正により、当行の貸出金の一部が裏付となる担保の価値を超える可能性がある。将来のキャッシュ・フローの回収に影響するかかる下方修正は、借入人の一般的な信用力の悪化とあいまって、当行の貸付損失引当金を増加させ、担保権の実行による貸出金の回収を潜在的に減少させ、ひいては当行グループの事業、財政状態及び経営成績に悪影響を及ぼす可能性がある。

### **アジア市場への進出は、当行グループのリスク特性を増大させる可能性がある。**

海外市場、特にASEAN地域において成長を遂げることは、当行グループの戦略の主要な柱となっている。当行グループは、ASEAN全10カ国に進出しており、マレーシア国外ではシンガポール及びインドネシアがその主要な市場となっている。かかる地域への進出は、リスク特性及び資産の質の問題に対するエクスポージャーを増大させている。当行グループはまた、銀行及び金融サービスに係る各種法令より生じる規制・監督に服しており、地域への進出計画の対象となっている各地域において多くの規制当局及び執行当局による介入のリスクに直面している。当行グループがこれらの法令を遵守しない場合、懲罰的な処分を受け、罰金が賦課され及び/又は当行グループが業務を行う地域においてその事業を遂行するための関連する免許、認可若しくは許可の取消しが課されることとなり、又は当行に民事責任若しくは刑事責任が問われる可能性がある。かかる地域への進出が、当行グループの事業、財政状態若しくは経営成績に重大な悪影響を及ぼすことがなく、又は当行グループの与信方針及び引当金繰入方針がかかるリスクに関連して適切であると保証することはできない。

### **当行グループの事業は、本質的に市場変動のリスクにさらされている。**

当行グループの事業は、金融市場及びより広域な経済において、為替レート、金利、インフレ率、クレジット・スプレッド、商品、株式、債券及び不動産価格の変化並びにそれらの変動の増大を含むリスク、並びにその顧客が事業、条件決定及びヘッジの想定に相反する方法で行為するリスクに本質的にさらされている。とりわけ、当行グループの海外市場への進出の結果、当行グループが外貨の為替レートの変化及びその変動の増大に次第にさらされるようになる可能性がある。

市場の動向は、多くの主要な業務において当行グループに影響を及ぼす可能性がある。例えば、金利水準、利回り曲線及びスプレッドの変動は、貸出コストと借入コストの間で認識される金利マージンに影響を与える。これまでに、銀行間の貸出金利のマージンが（いずれにしても銀行が進んで貸出しを行う範囲で）公定歩合に対して高く、変動の大きい時期があり、これがかかるリスクを増大させた。既存の貸出金及び預金における固定金利又は商品の期間に係る競争の圧力は、時に当行グループが公定歩合及び銀行間市場レートの変動に応じて顧客に適用する金利を変更する能力を制限することがある。

当行グループがリスク管理体制を実施できず、又は一貫してこれを遵守することができない場合、その財政状態及び経営成績に悪影響が及ぶ可能性があり、また当行グループのリスク管理体制が今後も有効であると保証することはできない。さらに、当行グループのリスク管理体制は、あらゆる市場環境におけるリスク・エクスポージャー又は未確認の若しくは予期せぬリスクを含むすべての種類のリスクに対するリスク・エクスポージャーを軽減するためには十分に効果がない可能性がある。一部のリスク管理方法は、これまでに観察された市場の動向に基づくものである。結果的に、これらの方法で将来のリスク・エクスポージャーを予測することはできず、かかるエクスポージャーは表示されたこれまでの測定値を大幅に上回る可能性がある。

### **当行グループはバーゼル による資本に対する潜在的な圧力に直面する可能性がある。**

2009年12月17日、バーゼル銀行監督委員会は規制上の自己資本の枠組みに複数の抜本的修正を提案した。2010年12月16日、バーゼル銀行監督委員会は「バーゼル により強靱な銀行及び銀行システムのための世界的な規制の枠組み」（2011年6月改定）及び「バーゼル 流動性リスク計測、基準、モニタリングのための国際的枠組み」と題する2つの文書を公表し、2011年1月13日には「バーゼル銀行監督委員会による規制資本の質を向上させるための改革の最終要素の公表」と題するプレスリリースを公表した（総称して「バーゼル 」という。）。

2012年11月28日、マレーシアの中央銀行であるマレーシア中央銀行は、バーゼルによる修正を組み入れた「自己資本比率規制枠組み（資本構成）」と題する規制上の自己資本比率規制枠組みを発行した。枠組みはその後2015年10月13日に更新され、2012年11月28日に発行された以前の枠組みを代替した。マレーシア中央銀行が設定した資本要件は2016年1月1日付で発効し、当行グループを含む銀行機関に対し、以下の最低資本比率を維持することを要求している。

- (a) リスク加重資産の普通株式等Tier1（以下「CET1」という。）自己資本比率4.5%以上
- (b) リスク加重資産のTier1自己資本比率6.0%以上
- (c) リスク加重資産の総自己資本比率8.0%以上

さらに銀行は、資本保全バッファ及びカウンターシクリカル資本バッファの形で上記記載されている最低CET1、Tier1及び総自己資本比率を上回る追加の自己資本バッファを維持することを要求されている。

資本保全バッファは銀行システムが将来にわたってストレスに耐えることを可能にし、銀行はリスク加重資産の最低0.625%（暦年2016年）、1.25%（暦年2017年）、1.875%（暦年2018年）及び2.50%（2019年以降）に相当する追加バッファを維持することを要求される。

システム全体に及ぶリスクの増大をもたらす過度の信用の伸びがいずれかの国において生じた場合、リスク加重資産の0.0%から2.5%の範囲のカウンターシクリカル資本バッファがCET1、Tier1、及び総自己資本比率の最低要件に適用される。カウンターシクリカル資本バッファは、関連する銀行機関の信用エクスポージャーを有する地域に適用される支配的なカウンターシクリカル資本バッファ要件の加重平均として決定され、0%（暦年2016年より前）、25%（暦年2016年）、50%（暦年2017年）及び75%（暦年2018年）の倍率が課される。マレーシアにおけるエクスポージャーについて、マレーシア中央銀行は、かかる比率が適用される日付より12カ月前までに、カウンターシクリカル資本バッファ比率に関する決定を伝達する。

銀行がかかる比率を維持することができない限り、マレーシア中央銀行は、かかる銀行に対して罰金から銀行免許の取消しまでの罰則を科す可能性がある。

2016年12月31日に終了した事業年度において、発行会社及び当行の最終配当控除前CET1比率はそれぞれ13.99%及び15.88%、最終配当控除前Tier1自己資本比率はそれぞれ15.66%及び18.23%、最終配当控除前総自己資本比率はそれぞれ19.29%及び19.43%であった。当行グループの資本ベース及び自己資本比率は、その経営成績又は財政状態が貸出金の資産の質の悪化による場合を含めて何らかの理由で悪化し、又は当行グループが低リスクの資産に資金の分散を行うことができない場合、将来において減少する可能性がある。当行グループの自己資本比率が低下した場合、適用ある自己資本比率規制ガイドラインを遵守するために、追加のCET1資本、Tier1資本又はTier2資本を取得することが求められる可能性がある。ただし、当行グループは、予定した資金調達の時点で優勢な市場の状況及び環境に応じて有利な条件で追加の資本を得ることができず、又は資本を全く得ることができない可能性がある。

さらに、バーゼル銀行監督委員会が上述の改革計画を修正しない、又はマレーシア中央銀行がマレーシアの銀行に追加の資本要件を課すような形で、又はマレーシアの銀行に関連する自己資本要件に影響を与えるようなその他の方法により、自己資本枠組みの修正を行わないという保証はない。バーゼルへのアプローチ及び現地における導入は、適格資本及びリスク加重資産の構成により様々な面で当行グループに影響を及ぼす可能性のあるマレーシア中央銀行の反応次第である。当行グループは、常に最適な資本構成を確保し、様々な利害関係人の要件を満たすために確固たる資本基盤を常に維持しているものの、当行グループが将来においてバーゼル基準及び自己資本枠組みを遵守するために資本に対する圧力の増大に直面することがないと保証することはできず、その場合当行グループの事業、財政状態、経営成績及び見通しに悪影響が及ぶ可能性がある。

**当行グループは、取締役及び上席経営陣に依拠している。**



当行グループは、その事業方針及び事業戦略について、取締役及び上席経営陣に依拠している。取締役又は上席経営陣チームのメンバーが欠けることは、事業を運営し、又は効果的に競争する当行グループの能力に悪影響を与え、ひいては当行グループの財務実績及び見通しに影響が及ぶ可能性がある。上席経営陣は、当行グループ内での後継者育成計画及び人材開発のための研修プログラムを開発した。しかしながら、かかる措置が、当行の社債が満期となるまで、取締役又は上席経営陣チームのメンバーが欠けることを防ぐために十分であると保証することはできない。

**当行グループは、借入契約に記載された制約及び約束を遵守することができない可能性がある。**

当行グループが現在又は将来の借入契約における制約及び約束を遵守することができない場合、これらの契約の条項に従い債務不履行が生じる可能性がある。かかる契約に基づく債務不履行が生じた場合、場合により債務の債権者は当行グループに対する貸付の約束を終了し、債務の期限を前倒しにし、借入金の全額につき支払期限が到来したと宣言し、及び/又はかかる借入契約を終了させる可能性がある。かかる行為は、当行の社債の要項における債務不履行事由を生じさせる可能性がある。

**当行グループは、新しい事業戦略の実施又は新たな市場への参入に成功できない可能性がある。**

当行グループの事業戦略には、新商品を開発すること及び地域的に当行グループの存在感を高めることが含まれている。当行グループの事業活動の拡大により、とりわけ以下を含む多くのリスク及び課題に当行グループがさらされる可能性がある。

- (a) 新たに拡大された事業活動は、当行グループが期待したほどの成長又は潜在的利益をもたらさない可能性があり、新規事業活動は当行グループが望むレベルの利益を生み出すという保証はなく、又は全く利益を生み出さない可能性がある。
- (b) 新規事業戦略は、当行グループのポートフォリオのリスク・プロファイルを変化させる可能性がある。
- (c) 当行グループは、適時に魅力的な新しいサービスを見出し、提供することができず、これにより競合者に対して不利な立場に置かれる可能性がある。
- (d) 当行グループの競合者は、新たに拡大された事業活動においてはるかに多くの経験と資力を有している可能性があり、これにより当行グループは競合者から顧客を惹きつけることができない可能性がある。
- (e) 金利の変動又はインフレ等の経済状況及び法令の変更等の規制環境により、当行グループの進出が妨げられる可能性がある。

当行グループが事業戦略を遂行することができない場合、その事業、キャッシュ・フロー、財政状態、経営成績及び見通しに重大な悪影響が及ぶ可能性がある。

**技術的進歩に対応することができず、又は情報技術への適切な投資水準を維持することができない場合、当行グループの事業、見通し、財政状態及び経営成績に悪影響が及ぶ可能性がある。**

当行グループは技術的進歩に遅れないことに尽力しており、当行グループの事業目的を促進し、支援するために、情報技術に投資してきた。当行グループは、その事業の実績及びリスク管理能力を高めるために、プロセス効率及び有効性の新たな水準を高めるべく投資を継続する予定であるが、情報技術に関するこれらの投資及び今後の変更により、当行グループは、新たな技術、システム若しくはその他の設備の導入により既存のシステム及びインフラの移行又は統合が行われることに伴って生じる技術的リスク若しくはオペレーショナル・リスク又は問題にさらされる可能性がある。情報技術を高めようとする当行グループの努力が成功する又は適切であると保証することはできない。新たな情報技術のプラットフォームの実施において戦略

的な誤りがあり、また当行グループの情報技術に対する適切な投資レベルを維持することができない場合、その事業、見通し、財政状態及び経営成績に悪影響が及ぶ可能性がある。

## 当行の清算

2013年金融サービス法において、認可された者（すなわち当行を含むすべての銀行）、支払システムの運営者又は承認された者の清算（すなわち、会社の倒産）については、マレーシア中央銀行の事前の書面による承認がなければ、高等裁判所に申し立てることができない。さらに、高等裁判所に対するかかる申立の写しは、高等裁判所に対する申立と同時に、マレーシア中央銀行に対しても送付されなければならない。かかる要件を遵守できないことは、法律違反であり、かかる違反が認定された者は、懲役及び/又は罰金を課せられる。

## マレーシアに関する検討事項

2016年12月31日に終了した事業年度において、当行グループの純営業収益の約62%がマレーシアにおける事業より生じたものである。マレーシアのマクロ経済の状況に重大な影響又は悪影響を及ぼす要因は、当行グループの事業、財政状態、見通し又は経営成績に同様の影響を及ぼす可能性がある。

## 世界的な又は地域的な動向が、当行グループに重大な悪影響を及ぼす可能性がある。

他国における経済状況、市況及び政治情勢、特にその主要経済及びマレーシアの主要な取引相手であるアジアの新興市場の状況は、マレーシア経済に影響を与える可能性がある。経済情勢及び見通しの変動、世界的に広まった金融及び通貨市場における不安又はこれらの経済における投資家の信頼の著しい喪失は、マレーシアの経済に悪影響を及ぼす可能性があり、これにより当行グループの事業、財政状態、経営成績、見通し又は評判に重大な悪影響が及ぶ可能性がある。

当行グループの支配が及ばない外的要因又は状況の例には、以下のものが含まれるがこれに限られない。

- (a) マレーシアの銀行市場への外国からの新規競合者の参入並びにその他新規の及び既存の国内外の競合者の行為
- (b) マレーシア及び主要な海外市場における全般的な経済状況、政治情勢及び社会情勢
- (c) マレーシア及び主要な海外市場における消費者の消費パターン
- (d) 金融市場、為替及び金利の変動
- (e) 新興市場の経済におけるインフレ圧力
- (f) 主要な政策変更、戦争、テロ攻撃、自然災害及び政治不安といった国際的事件及び情勢
- (g) マレーシア及び主要な海外市場における許認可、課税、関税といった法体制及び政府規則の変更

マレーシア及び当行グループに重大な影響を与える外部からの不利な展開の実例として、世界経済及び金融市場が直面した圧力があげられる。米国サブプライム危機の発生が契機となった世界金融危機及び景気後退は2007年下半年に始まり2008年から2009年に強まった。米国及び世界のバンキング・システムのシステムミック・リスク及びソルベンシー・リスクが金融仲介を混乱させ、金融機関間及び商業貸付市場における貸付活動の停滞の原因となり、次には流動性危機及びデフレ（金融資産及び実物資産のそれを含む。）をもたらした。金融市場及び不動産市場並びに通貨がマイナスの影響を受けたため、マレーシアもこれを回避できず、2009年に経済は縮小した。

世界的に、組織的な金融政策の緩和と財政刺激策は金融システムの安定及び経済を2010年に回復させるために有効であった。しかし、危機後の環境は依然厳しく、世界経済及び金融市場は2011年から2016年には余波を受けた。すなわち、ギリシャ、アイルランド、ポルトガル及びキプロス等の国を激しく直撃し、イタリ

ア及びスペイン等の経済を圧迫したユーロ圏公的債務危機の発生である。北アフリカ及び中東の不安定な政治情勢並びに東欧 - ロシアの国境及び南シナ海における地政学的リスクが高まり、中国の経済は低迷し、原油価格に起因して物価が落ち込んだ。

影響を受けたユーロ圏経済に対する、欧州中央銀行（以下「ECB」という。）による金融刺激策並びにECB、欧州連合及び国際通貨基金（以下「IMF」という。）による条件付財政支援措置により、当該地域の経済及び金融市場は2014年後期までに安定した。2011年からの中国の景気後退は2016年中にいくらか緩和され、物価の上昇に寄与した。加えて、石油輸出国機構（以下「OPEC」という。）加盟国及び複数のOPEC非加盟産出国間で2016年後期に行われた減産協定により原油価格が上昇した。世界経済及び金融市場は、産出量及び取引量の回復、株式市場の上昇傾向並びに強含みの物価の楽観的な雰囲気の中で2017年を迎えた。

世界経済の状況及びその成長予測に関して保証はなく、世界金融市場のそれについても同様である。現在の世界経済及び金融市場の見通しの主なリスクには、米国連邦準備金制度による金融政策の正常化への速度を含む。例えば金利の引上げ、主要経済による保護貿易政策の導入の危険性、並びにフランス大統領選（2017年4月 - 5月）、ドイツの連邦議会選挙（2017年9月）等の特に2017年に欧州において主要選挙が複数あることを鑑みたブレグジット及び2016年の米国大統領選後の更なる予期しない政治的発展の可能性、並びに中国経済及び金融の安定の見通しである。これらの要因は当行グループの事業、見通し、財政状況及び経営成績に悪影響を及ぼす可能性がある。

#### **アジアの動向は、当行グループにマイナスの影響を与え、当行の社債に基づき支払を行う当行の能力に影響を及ぼす可能性がある。**

1997年半ば、アジア金融危機を誘発したタイ・バーツの大幅な下落を受け、マレーシアを含むアジアの多くの国々は、自国通貨、資産価値及び経済に対する下落圧力を経験した。アジア金融危機の期間に当該地域における急激な通貨の下落、資産デフレ及び景気後退を経験した結果、複数のアジア政府及び企業の多くは、外貨建て債務の返済を行うことが困難となり、多くの企業顧客が債務不履行に陥った。かかる地域に経済危機が広まり深刻化するにつれて、中央銀行は通貨を安定させるために金利の引上げを行ったが、これが鈍化した経済及び市場環境をより悪化させた。さらに、海外投資家がかかる地域における投資から撤退し、又は投資を減らし、またかかる地域の銀行が追加の貸出業務を制限したため、流動性が大幅に低下した。通貨の下落、金利の上昇、資産価値の減少及び経済の縮小の悪循環は、アジアの多くの国々の経済に重大な悪影響を及ぼし、一部、具体的には韓国、インドネシア及びタイはIMFからの財政支援を受けた。経済が輸出及び投資主導から消費主導の成長への「リバランス（再均衡）」を行っているため、アジアの現在の課題は、世界金融危機を受け、実質GDP成長率が低迷する中での中国経済の見通し及び財政の安定性を中心に展開している。中国の経済的見通しに対する主なリスクは、法人セクターの高いレバレッジ及び負債を上昇させる際のシャドーバンキング業界の役割により促進された製造及び不動産等のセクターにおける過剰設備である。中国の政策立案者は、経済成長を支えることと財政の安定を確保することのバランスを保つ難題に直面している。

将来アジアにおいて経済動向の悪化が再発し、マレーシア及びその経済に悪影響を及ぼす可能性があり、その結果当行グループの事業、財政状態及び経営成績に悪影響が及ぶ可能性がある。さらに、マレーシアにおける人件費、インフレ、金利、税制の変動又はその他の政治的若しくは経済的動向によるその他の傾向の悪化又は全般的な経済低迷が、当行グループの事業、財政状態及び経営成績に悪影響を及ぼし、最終的に当行の社債に基づく支払を行う当行の能力に悪影響を及ぼす可能性がある。

#### **マレーシア・リンギットが為替レートの変動の影響を受ける可能性がある。**

マレーシア中央銀行は、過去にマレーシア・リングギットを安定させるために外国為替市場に介入しており、1998年9月2日には、為替レートを1.00米ドル当たり3.80マレーシア・リングギットに固定した。その後2005年7月21日に、マレーシア中央銀行はマレーシア・リングギットの為替レートにつき管理変動相場制を採用し、マレーシア・リングギットを通貨バスケットの指標通貨とした。

マレーシア・リングギットは、他の地域通貨と同様に、国内の要因のみに影響を受けるのではなく、外部の展開からも影響を受けやすい。過去数年間に世界の通貨市場に影響した最大要因は、ゼロ金利及び資産買入れプログラムの導入又は2008年 - 2009年の世界金融危機を誘発した米国サブプライム危機を受けた量的緩和後の米国金融政策の正常化である。手続は2013年5月に前連邦準備制度理事会議長であるベン・S・バーナンキ氏が中央銀行による資産買入れプログラムを終息させる準備は出来ていると発言したことから始まっている。これは例えば「量的緩和の縮小」として2014年に実行され、その後フェデラル・ファンド・レートが2度2015年12月及び2016年12月に25ベースポイント引上げられた。連邦準備制度理事会は2017年により大規模な金利上げを行うことを示唆している。同時に、商品製造及び輸出経済の通貨は、原油価格に起因する物価の下落により2014年から2015年にさらに圧力がかかり、2016年も依然抑制されていた。英国における2016年6月の欧州連合加盟に関する国民投票及び米国における2016年11月の大統領選挙の結果を受けた「政治的ショック」により、英国の欧州連合離脱による欧州連合の統合及び社会政治的風土への影響、並びにドナルド・トランプ大統領による米国の方針、特に環太平洋戦略的経済連携協定からの米国の離脱により示された米国の貿易方針の変更による影響の懸念及び不確実性が拡大した。これらの要因はリスク回避を高め、地域の金融市場及び通貨のボラティリティを上昇させ、ポートフォリオ資本の流出に至った。2013年1月1日から2017年2月28日の期間に、マレーシア・リングギットは米ドルに対し31.1%下落した。2017年2月28日現在の最終為替レートは1米ドルに対し4.4405マレーシア・リングギットであった。

マレーシア中央銀行は、マレーシア・リングギット為替レートにつき管理変動相場制を採用しているが、マレーシア中央銀行が将来において外国為替市場に介入する、又は介入することができるであろうと保証することはできず、又はかかる介入若しくは固定為替相場がマレーシア中央銀行の政策目標の達成に有効であると保証することはできない。当行は、通貨レートの変更を計上し、損益計算書において生じた利益又は損失を認識するために外貨建て借入金及び貸借対照表上の投資額の再評価を行う。当行は通常、外貨エクスポージャーを最小限に抑えるために外貨ヘッジ取引を行っているが、マレーシア・リングギットの他の通貨に対する価値の変動は、当行の経営成績及び株主資本に直接の影響を及ぼす可能性があり、当行の事業、財政状態、経営成績及び見通しに悪影響を及ぼす可能性がある。

### 資本規制の再賦課による影響

1997年の東南アジアの経済危機に対応する包括的政策の一環として、マレーシア政府は1998年9月1日に、選択的資本規制措置を導入した。その後マレーシア政府は、海外投資家が送金する利益の比率に基づく海外送金税を支払うことにより、その主要な資本及び利益を本国へ送金することができるように、1999年にかかる選択的資本規制措置を自由化した。2001年2月1日、マレーシア政府は1年未満の間マレーシアにおいて留保されたポートフォリオ投資から得られた利益にのみ適用するようにかかる税金を改定した。2001年5月2日、マレーシア政府は、(その大部分がマレーシア証券取引所に上場された株式の売却により得られた収益から成る)海外のポートフォリオ資金の本国送金に関するこれらすべての規制を撤廃した。

マレーシア政府が将来においてこれらのような又はその他の形の資本規制を再賦課しないと保証することはできない。マレーシア政府が外国為替規制を再賦課し又は導入する場合、投資家は当行の社債の売却により得られた収益並びに特定の期間にマレーシアから当行の社債につき支払われた利息及び元本を本国に送金することができず、又は税金を支払った後にのみ送金が認められる可能性がある。

## マレーシアにおけるインフレ圧力及びマレーシア経済に対する潜在的な影響

マレーシアのインフレ率は2016年12月の1.8%から2017年1月に3.2%まで上昇し、2015年及び2016年の安定していた年率2.1%に対して、本年はさらに高くなることが予測されている。予測通りに速いインフレは複数の要因を反映している。主な要因は世界的な物価上昇、特に国内燃料及び食品関連商品のコストを押し上げた2016年後期からの原油、農産物及び食料品価格の上昇の影響である。同時に、前述のマレーシア・リングットの下落も輸入コストを増大させた。事業運営コスト、特に外国人労働者に対する課税及び2016年の最低賃金の引上げによる人件費等の諸経費へのパススルーも行われている。マレーシア経済におけるこのようなインフレ圧力は、当行及び当行グループの事業、財政状態、見通し及び経営成績に悪影響を及ぼす可能性がある。

## マレーシアの銀行業界に関する検討事項

### 規制環境

当行はマレーシア中央銀行によって規制されている。当行グループもまた、マレーシアの関連する銀行、証券及びその他の法律の適用を受けている。マレーシア中央銀行は、2013年金融サービス法及び2013年イスラム金融サービス法に基づきマレーシアの銀行業界を規制する多大な権限を有している。これには、特定の種類の貸出金に対して銀行により課される金利を制限し、マレーシア経済の特定の部門に対する貸付に上限を設定し、特定の社会目標及び経済目標の推進において優先的な貸付に係るガイドラインを設定する権限が含まれている。マレーシア中央銀行はまた、広範な調査権及び執行権限を有している。したがって、投資を予定する投資家は、将来において、マレーシア中央銀行が当行グループを含むマレーシアの銀行及び金融機関の業務、財政状態又は資産の質に不利に作用するような水準の金利を設定し、又は不利に作用するような方法で与信を制限する可能性があり、またこれとは別の方法により当行グループ並びにマレーシアの銀行及び金融機関全般の活動を大きく制限する可能性があることを認識するべきである。

### 競争の激化及び市場の自由化

銀行業界は、マレーシア中央銀行の第一次金融セクター・マスタープラン（2001年から2010年）の一環である規制撤廃過程において変革しており、その結果、銀行業界の自由化により外資系銀行及びイスラム銀行の存在感が高まり、銀行に対してその事業範囲を従来の商業銀行を超えて拡大するためのより多くの機会を与えた。マレーシア中央銀行の第二次金融セクター・マスタープラン（2011年から2020年）は、2011年12月に開始され、高所得経済の達成に向けた有効な仲介を促進する金融セクターの将来的な発展をさらに重視している。

銀行業界の自由化は、銀行間のさらなる競争を引き起こし、この傾向は継続すると見込まれている。

その結果、銀行は、顧客サービスを向上し、利用可能な技術のより効果的な利用を探索することで効率性を改善し、また費用効率の高い解決策を探るよう奨励されている。

当行グループは、その他の国内銀行グループ及びマレーシアで営業している外資系銀行との競争に直面している。競争の激化は、当行及び当行グループの事業、財政状態及び経営成績に悪影響を及ぼす可能性がある。

### マレーシアにおける預金保険の範囲及び費用

マレーシア中央銀行は、銀行システム全般において又は特定の機関のために流動性ニーズを満たすための最後の貸し手として行為することを求められていない。過去において、マレーシア中央銀行は、隔離された流動性危機を有する個人銀行のためのセーフティネットを事案に応じて提供してきた。しかしながら、マレーシア中央銀行が将来においてかかる支援を行うと保証することはできない。

2005年9月1日より、マレーシア中央銀行は預金保険制度（以下「預金保険制度」という。）を導入した。預金保険制度は、独立した法定機関であるマレーシア預金保険公社（Perbadanan Insurans Deposit Malaysia）により運営されている。認可されたすべての商業銀行（マレーシアにおいて運営している外資系銀行の子会社を含む。）及びイスラム銀行は、預金保険制度の所属団体である。

上記に加え、マレーシア預金保険公社の公表に基づき、当行はリスクに基づくアプローチを採り、均一保険料率制度に取って替わる新たな可変保険料率制度の枠組みを2008年2月に実施した。可変保険料率制度に基づき、銀行機関により支払われる保険料は、かかる機関のリスク特性によって決まる。可変保険料率制度に係る改正ガイドラインが2015年3月に公布され、これにより保険が付された適格な預金は、所属団体につき預金者1人当たり上限250,000マレーシア・リングgit（元本及び利息を含む。）とされる。適格な預金には、預金補償の一部としての外貨建て預金が含まれている。

#### 5【経営上の重要な契約等】

該当事項なし。

#### 6【研究開発活動】

該当事項なし。

## 7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

本セクションに含まれる将来の見通しに関する記述は、本書の日付現在の当行の意見、見通し、目標、期待及び見積りに基づいている。

### 当行グループの財務総括

厳しい経営環境にもかかわらず、2016事業年度におけるメイバンク・グループの純利益が増加し、費用の増加を抑えられた結果、当行グループは、前年度比で6.7%増加した11.69十億マレーシア・リングットと過去最高の引当前営業利益を達成した。これは、当行グループが株主利益を確保するため利益を生み続けることに尽力していたことの証である。当行グループはまた、先見的な資産の質の管理によって、当行グループの成長と厳しい環境で支援を必要としている顧客への援助の必要性とのバランスをとり、それにより引当費用が増加した。

### 2016年度主要ハイライト

- ・ 過去最高の11.69十億マレーシア・リングットの引当前営業利益を記録した。
- ・ 融資による純収益及び手数料による純収益の増加により、収益が前年度比で4.8%増加し、22.26十億マレーシア・リングットとなった。
- ・ 厳しい費用管理により、費用の増加は前年度比2.8%と低く抑えられた。
- ・ 収益に対する費用の割合は、過去6年間で最低の47.3%であった。
- ・ 先見的な資産の質の管理を背景として引当費用が増加したものの、2016事業年度の当期純利益は6.74十億マレーシア・リングットを達成した。
- ・ 2016事業年度は、1株当たり52センの配当合計が提案され、配当性向は78.1%、配当利回りは6.3%であった。
- ・ 当行グループの貸出金総額は、すべての本国市場の成長に後押しされ、前年度比で5.7%増加した。
- ・ 当行グループの預金総額は、当座・貯蓄預金の力強い伸びにより前年度比で5.2%増加した。
- ・ 自己資本は引続き堅調で、総自己資本比率は19.293%であった。

### 2016事業年度業績の概観

2015年のマクロ経済の厳しい状況は2016年においても継続し、一部は世界的な地政学的変化により厳しさが増した。通貨市場のボラティリティ及び物価の軟化が2016年も継続したため、世界経済の成長は2015年の3.2%から2.9%と引続き減速した。

2015年と同様に、当行グループは引続き2016年初めに設定した重要業績評価指標を満たす組織として尽力した。しかし、国内消費を後押しするため、本国市場の規制当局が2016年初めから半ばにかけて金融政策を緩和したこと、並びに世界的な政治及び経済の動向を取り巻く不確実感が衰えないことから、メイバンク・グループは、業界の成長に沿って先細りする成長を反映するため、2016年末にかけて指針を再評価した。

2016年の指針を修正したものの、収益が4.8%と良好に増加し、費用の増加が2.8%と低くとどまったことを背景に、当行グループの引当前営業利益は、前年度比で6.7%と賞賛に値するほど増加し、11.69十億マレーシア・リングットとなった。当行グループは、経営環境の後退を考慮して先見的な資産の質の管理を行ったため、引当費用が増加したことを背景に、2016事業年度通年で6.74十億マレーシア・リングットの当期純利益を計上した。当行グループの2016事業年度の株主資本利益率は10.6%であり、修正後の指針である10.5%から11.0%の範囲内であった。また、当行グループは株主への利益還元も継続し、取締役会は2016事業年度について32センの最終的な一段階方式配当を提案し、2016事業年度の配当合計は普通株式1株当たり52センとなった。

## 2016事業年度の損益計算書分析

損益要約	2015事業年度 (単位：百万マレーシ ア・リングット)	2016事業年度 (単位：百万マレーシ ア・リングット)	前年度比 (単位：%)
融資による純収益 <sup>1</sup>	14,545.0	15,301.2	5.2
手数料による純収益 <sup>1</sup>	6,692.8	6,962.0	4.0
純営業収益	21,237.9	22,263.2	4.8
一般管理費	(10,285.0)	(10,577.2)	2.8
引当前営業利益 <sup>2</sup>	10,952.9	11,686.0	6.7
減損損失純額	(2,012.6)	(3,015.0)	49.8
営業利益	8,940.3	8,671.0	(3.0)
税金及びザカート前利益	9,151.5	8,844.5	(3.4)
当行の株主に帰属する当期利益(当期純利益)	6,835.9	6,743.0	(1.4)
1株当たり当期利益 - 基本的(単位：セン)	72.0	67.8	(5.8)

<sup>1</sup> 連結ベースの当行グループの数値のうち、保険及びタカフルは、融資による純収益の6.4%及び手数料による純収益の9.0%を占めている。

<sup>2</sup> 引当前営業利益は、減損損失控除前の営業利益に相当する。

## 記録的な引当前営業利益は、堅調な収益増加及び良好な費用管理に牽引された

- ・ 当行グループの収益は、融資による純収益及び手数料による純収益の双方の増加を背景に2016事業年度通年で前年度比で4.8%増加し、22.26十億マレーシア・リングットとなった。
- ・ 融資による純収益は5.2%増加して15.30十億マレーシア・リングットとなったが、これは地域金融サービス・フランチャイズの回復及び当行グループの本国市場全体における2016事業年度第4四半期のグローバル・バンキングの貸付の回復によるものであった。当行グループの貸出金総額は当年度において5.7%増加した一方、厳しい資産評価及び抑制された資金調達費用により、純金利マージンはわずかに4ベーシスポイント縮小して2.27%となった。
- ・ 当行グループの手数料による純収益は、その他の営業収益及び純保険料の増加により、4.0%増加して6.96十億マレーシア・リングットとなった。その他の営業収益の増加は、主に有価証券の処分による投資収益及びトレーディング収益の増加によるものであった。
- ・ 当行グループの厳格な費用管理努力により、費用の増加は前年度比で2.8%と低く抑えられた。費用の増加がわずかだったことから、当行グループの2016事業年度の収益に対する費用の割合は47.3%と過去6年間で最低となり、当行グループの内部の基準値である50.0%を下回った。また、収益の増加が費用の増加を上回ったため、当行グループは、2.0%の良好なJAWポジションを記録することができた。
- ・ 収益が堅調に増加し、費用の増加が低く抑えられた結果、当行グループの引当前営業利益は6.7%増加し、過去最高の11.69十億マレーシア・リングットを達成した。
- ・ 世界的な経済環境の後退に対し、当行グループは、引続き厳選の上資産を増加させ、当行グループの貸出金総額は前年度比で5.7%増加した。当行グループは、資本効率を維持し、信用リスク加重資産の増加を前年度比で0.7%と低く管理することに引続き取組んだ。
- ・ 当行グループの預金は、当行グループの3つの本国市場における当座・貯蓄預金の力強い伸びに牽引され、前年度比で5.2%増加した。当行グループの当座・貯蓄預金比率は、前年度の33.7%から2016年12月末現在は35.7%に上昇した。



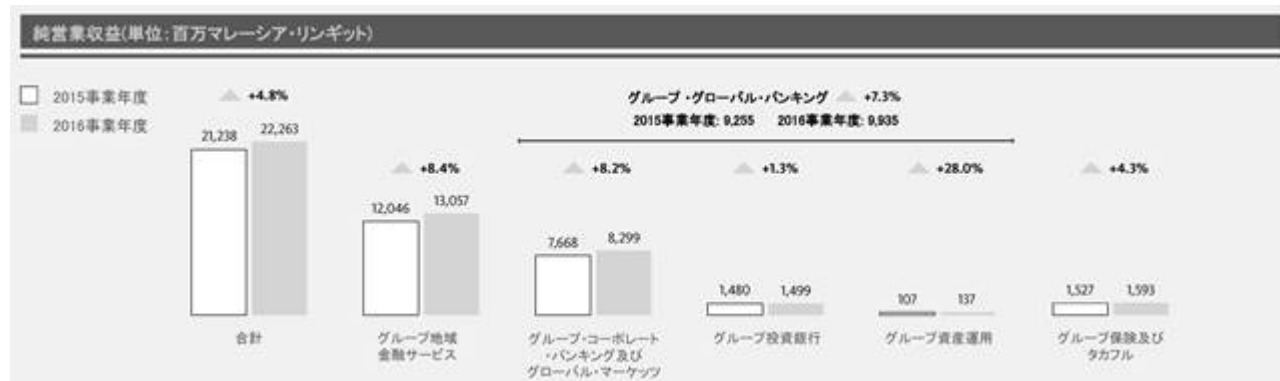
- ・ 当行グループの流動性は引続き健全で、2016年12月末現在の流動性カバレッジ比率は152%と、マレーシア中央銀行による2016年度の最低要件である70.0%を大きく上回った。当行グループの預貸率は、前年度の92.7%からわずかに上昇して93.2%であった。
- ・ 当行グループの自己資本比率は引続き健全であり、2018年1月1日に発効するIFRS（国際財務報告基準）第9号の適用に先立ってバッファを設け、2016年12月末現在、普通株式等Tier 1（以下「CET1」という。）自己資本比率は13.990%、総自己資本比率は19.293%であった。IFRS第9号は、とりわけ、金融資産及び金融負債の認識及び測定に関する要件を定めた会計基準である。かかる基準には、金融機関が信用損失に備える方法について、現在の実務である「発生」信用損失モデルから「予想」信用損失モデルへ変更することが含まれる。

#### 当行グループの業績に影響を与える困難な状況は主に減損損失に起因した

- ・ 当行グループの減損損失純額は、前年度の2.01十億マレーシア・リングgitから3.02十億マレーシア・リングgitへ増加した。これは、主に既存の減損額及び新たな減損額に対する貸付損失引当金によるものであった。貸付損失引当金の増加は、集会的引当金純額及び個別引当金純額が増加した結果であった。
- ・ 減損した貸出金が当年度中に2.50十億マレーシア・リングgit増加したことにより、当行グループの総減損貸出金比率は、前年度の1.86%から2.28%へ上昇した。
- ・ 減損した貸出金の増加は、2016年度における資産の質の管理に対する当行グループの先見的な姿勢によるものであり、当行グループは後退が見られる部門で事業を行う借入人のクレジット・ファシリティの再編・繰延を行った。再編・繰延活動は、借入人の返済能力と経営環境の悪化により脆弱化したキャッシュ・フローの均衡をとるために実施された。
- ・ マレーシア中央銀行の減損に関する指針（貸出金/融資の分類及び減損に関する規定）に基づき、再編・繰延勘定は減損として分類され、正常な稼働が6カ月間続いた場合にのみ、正常債権に再分類される。
- ・ 当行グループは、この積極的な再編・繰延活動を行い、2016年度上半期においてさらに活発に行った結果、当行グループの減損した貸出金及び引当費用が増加した。新たな減損は、主にマレーシア、シンガポール及びインドネシアの本国市場全体の石油・ガス部門、鉄鋼部門及び海運部門のビジネス・バンキング及びコーポレート・バンキングのファシリティにより生じた。
- ・ 当行グループの信用の貸倒償却純額は、当行グループの先見的な測定を踏まえ、2016年事業度上半期現在で80ベースポイント上昇したが、上半期に再編及び繰延を行った勘定の一部が、修正後の条件に基づき正常な稼働を継続したため、2016事業年度の通年の信用の貸倒償却純額は62ベースポイントの上昇となった。
- ・ 2016年度末において物価はやや安定した一方、当行グループは、これらの部門に有するクレジット・ファシリティを引続き慎重に検討及び監視した。
- ・ その結果、当行グループの2016事業年度の通年の当期純利益は、わずかに1.4%減少して6.74十億マレーシア・リングgitとなった。

#### セグメント業績概要

当行グループの2016事業年度における純営業収益の増加は、2016年度の厳しい市場環境にもかかわらず、すべての主要な事業の柱で収益の増加を記録し、十分に分散されていた。



注記： 純営業収益には、「本店及びその他支店」における当行グループの解散法人分が2015事業年度について1,589.4百万マレーシア・リンギット、2016事業年度について2,321.6百万マレーシア・リンギット含まれている。

### グループ地域金融サービスの回復は、当行グループの収益の増加に最も大きく寄与した

- グループ地域金融サービスは、引続き当行グループの収益の増加に寄与する主要な要素であり、主に融資による純収益が前年度比で10.8%と堅調に増加したことにより、営業純収益は1.01十億マレーシア・リンギット増加した。これは、マレーシアが前年度比で6.4%の増加、シンガポールが2.3%の増加、インドネシアが4.9%の増加と、本国市場全体のリテール・フランチャイズが拡大したことによるものであった。

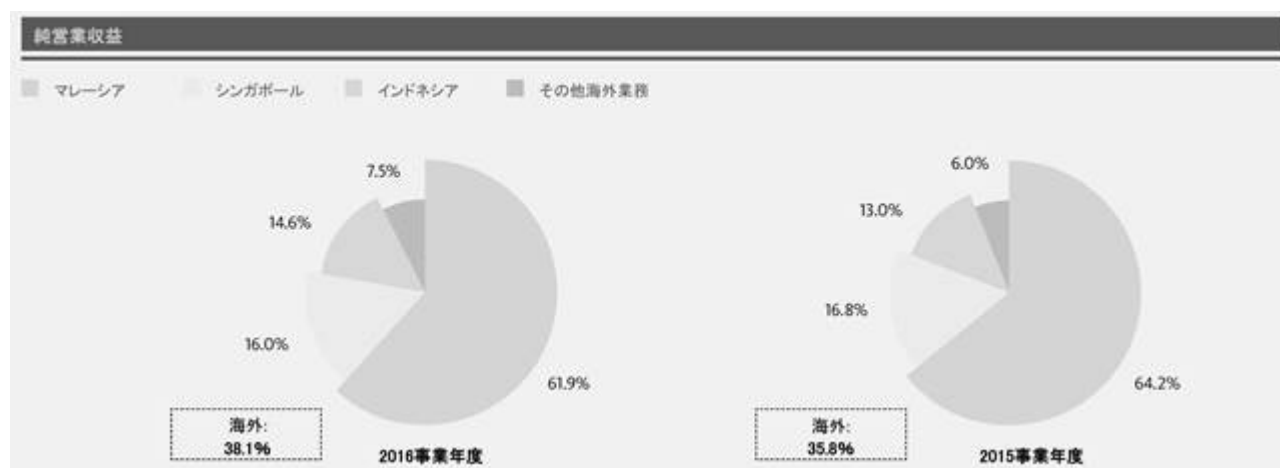
### グループ・グローバル・バンキングは、前年度から大幅に改善した

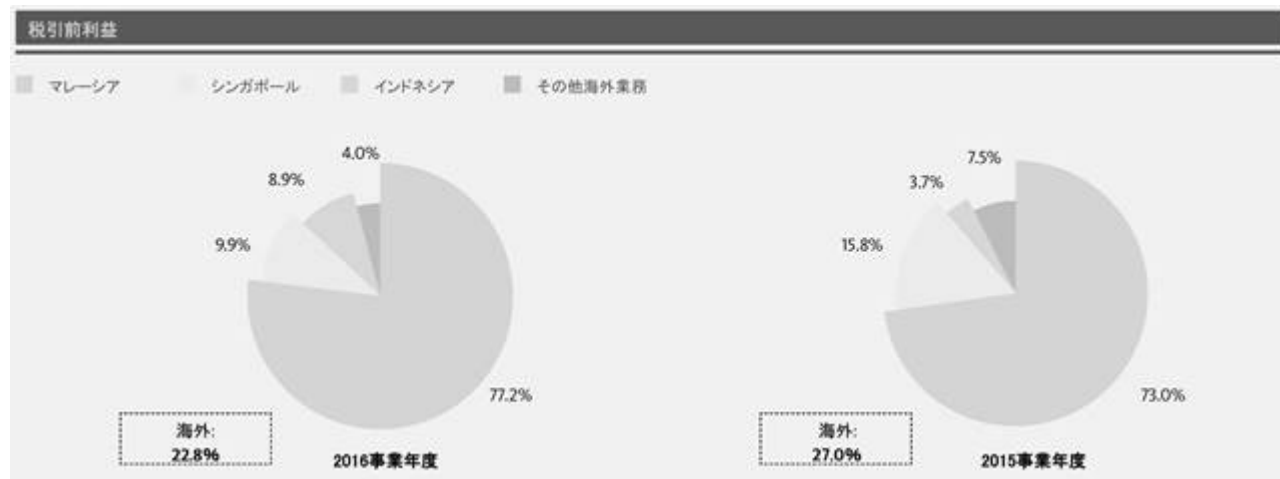
- 主にグループ・コーポレート・バンキング及びグローバル・マーケットにより手数料による純収益が16.5%増加したことにより、グループ・グローバル・バンキングの営業純収益は、7.3%すなわち680百万マレーシア・リンギット増加した。

### グループ保険及びタカフルは、堅調に回復した

- グループ保険・タカフルは、主に負債性証券ポートフォリオからの投資収益及び株主資金からの債券収益により生じた融資による純収益が103百万マレーシア・リンギット増加したことに後押しされ、営業純収益の4.3%の増加を計上した。

### 当行グループの地域別営業純収益及び税引前利益





### 財政状態計算書の分析

2016年12月31日現在、メイバンク・グループの資産合計は735.96十億マレーシア・リンギットであり、貸出金及びその他の債権の増加によって前年度と比較して3.9%増加した。

当行グループの貸出金総額	2015年12月31日	2016年12月31日	前年度比
<b>マレーシア(単位：十億マレーシア・リンギット)</b>	255.9	<b>272.0</b>	6.3%
地域金融サービス	182.7	<b>194.4</b>	6.4%
グローバル・バンキング	73.8	<b>78.8</b>	6.8%
<b>海外(単位：十億マレーシア・リンギット)</b>	196.5	<b>206.8</b>	5.3%
<b>シンガポール(単位：十億シンガポール・ドル)</b>	37.2	<b>38.9</b>	4.5%
地域金融サービス	20.2	<b>20.7</b>	2.3%
グローバル・バンキング	16.8	<b>18.0</b>	7.2%
<b>インドネシア(単位：一兆インドネシア・ルピア)</b>	114.8	<b>124.7</b>	8.7%
地域金融サービス	92.4	<b>97.0</b>	4.9%
グローバル・バンキング	22.0	<b>27.4</b>	24.6%
<b>その他の市場</b>	47.7	<b>44.6</b>	(6.4)%
(単位：十億マレーシア・リンギット)			
<b>投資銀行(単位：十億マレーシア・リンギット)</b>	7.1	<b>6.9</b>	(2.5)%
<b>当行グループの貸出金総額</b>			
(単位：十億マレーシア・リンギット)	459.4	<b>485.7</b>	5.7%

- ・ 当行グループの貸出金総額は、前年度比で5.7%の増加となったが、通貨換算による影響を除いた正規化ベースでは4.2%であった。かかる増加は本国市場によって後押しされ、マレーシアでは前年度比で6.3%の増加、シンガポールでは4.5%の増加、インドネシアでは8.7%の増加であった。
- ・ シンガポールでは、当行グループの貸出金は、主に仕組取引ローンの増加により生じたグローバル・バンキングの拡大により、前年度比で4.5%増加した。地域金融サービスの2.3%の増加は、ビジネス・バンキング・セグメントの拡大によるものであった。
- ・ メイバンク・インドネシアの貸出金は、グローバル・バンキング及び地域金融サービスの双方がそれぞれ24.6%及び4.9%増加したことにより、前年度比で8.7%増加した。グローバル・バンキングの成長は、当行グループのインドネシアのポートフォリオの継続的な再分析及び当行グループのリスク選

好を質の高い与信に合わせたことに後押しされていた。地域金融サービスは、商業セグメント及び中小企業セグメントの成長により、4.9%拡大した。

- 資本効率及びリスク加重資産の増加の管理に関する当行グループの取組みにより、当行グループの信用リスク加重資産は前年度比で0.7%と緩やかに増加したのに対し、当行グループの貸出金総額の5.7%の増加は、リスク加重資産の増加を制御するための継続的な取組みの更なる改善を反映している。

マレーシアにおける貸出金 (単位：十億マレーシア・リングgit)	2015年12月31日	2016年12月31日	前年度比
<b>地域金融サービス</b>	182.7	<b>194.4</b>	6.4%
<b>消費者</b>	146.9	<b>155.3</b>	5.8%
住宅ローン総額	69.2	<b>75.0</b>	8.4%
自動車ローン	40.8	<b>43.4</b>	6.3%
クレジットカード	6.4	<b>6.7</b>	5.4%
ユニット型投資信託	28.1	<b>27.6</b>	(1.9)%
その他個人向け貸付	2.4	<b>2.6</b>	10.1%
<b>ビジネス・バンキング及び中小企業</b>	35.8	<b>39.1</b>	9.1%
中小企業	10.2	<b>12.6</b>	23.1%
ビジネス・バンキング	25.6	<b>26.5</b>	3.5%
<b>グローバル・バンキング(法人)</b>	73.8	<b>78.8</b>	6.8%
<b>マレーシア合計</b>	255.9	<b>272.0</b>	6.3%

- マレーシアにおける貸出金の増加は、主に消費者、中小企業及びコーポレート・バンキングの貸出金に後押しされていた。
- マレーシアにおける当行グループの消費者ポートフォリオは、住宅ローン、自動車ローン及びクレジットカードの増加により、前年度比で5.8%増加した。既存の融資ストックの実行により、住宅ローンは8.4%増加した。
- 販売量の多いディーラーに重点を置いたため、自動車ローンは6.3%増加し、これにより当行グループのマーケットシェアが2015年12月の23.7%から2016年12月には25.4%へと改善した。
- 当行グループのクレジットカード事業は、特に年末の休暇シーズンにおいて消費者需要が高まったことによる請求額及び加盟店の売上高の増加により、5.4%成長した。
- 中小企業の前年度比23.1%の成長は、引続きホールセール、小売業及びサービスといった部門のターム・ローン需要の増加に後押しされていた。
- その一方、当行グループのグローバル・バンキング・ポートフォリオは、主に当年度の最終四半期において法人貸付が回復したため、前年度比で6.8%成長した。グローバル・バンキングの成長は、主にインフラ、電気通信及び不動産部門における貸出金の支払並びに公共交通機関及び手頃な価格の住宅といった政府関連プロジェクトの実行に牽引されていた。

当行グループの預金総額	2015年12月31日	2016年12月31日	前年度比
<b>マレーシア(単位：十億マレーシア・リングgit)</b>	292.2	<b>301.3</b>	3.1%
貯蓄預金	40.0	<b>42.1</b>	5.1%
当座預金	74.2	<b>79.8</b>	7.7%
定期預金	163.0	<b>163.5</b>	0.3%
その他	15.0	<b>15.9</b>	6.1%
<b>海外(単位：十億マレーシア・リングgit)</b>	205.1	<b>221.6</b>	8.0%

シンガポール(単位：十億シンガポール・ドル)	43.6	45.6	4.4%
貯蓄預金	4.3	5.7	33.9%
当座預金	5.0	6.8	36.5%
定期預金	33.6	32.0	(4.9)%
その他	0.8	1.1	41.7%
インドネシア(単位：一兆インドネシア・ルピア)	115.9	119.3	2.9%
貯蓄預金	25.6	25.6	0.0%
当座預金	16.2	20.4	26.5%
定期預金	74.2	73.3	(1.2)%
<b>当行グループの預金総額</b>			
(単位：十億マレーシア・リングギット)	495.8	521.4	5.2%

### 当行グループの預金総額の増加は当座・貯蓄預金基盤の拡大が背景となっていた

- ・ 当行グループの預金総額は、本国市場全体における当座・貯蓄預金堅調な伸びを背景に前年度比で5.2%増加し、521.4十億マレーシア・リングギットとなった。
- ・ マレーシアにおける預金合計は、直接販売活動及び戦術的な当座・貯蓄預金キャンペーンの開始により当座・貯蓄預金が6.7%増加したことに後押しされ、前年度比で3.1%増加した。
- ・ シンガポールでは、貯蓄預金及び当座預金がそれぞれ33.9%及び36.5%増加したことにより、預金は前年度比で4.4%増加した。
- ・ 一方、メイバンク・インドネシアの預金合計は、主に当座預金が26.5%増加したことにより前年度比で2.9%増加した。
- ・ 当行グループの当座・貯蓄預金比率は、本国市場全体で当座・貯蓄預金比率が上昇したことを背景に、前年度の33.7%から35.7%へと上昇した。シンガポールの当座・貯蓄預金比率は、当座・貯蓄預金の獲得の増加及びよりコストのかかる預金の放出により、21.2%から27.5%へと上昇した。マレーシアの当座・貯蓄預金比率は、前年度の37.1%から38.0%へと改善した一方、インドネシアの当座・貯蓄預金比率は、前年度の36.0%から38.6%へと上昇した。
- ・ 貸出金及び預金が並行して増加したため、当行グループの預貸率は、前年度の92.7%から93.2%へとわずかに上昇した。
- ・ 当行グループの流動性は引続き堅調で、流動性カバレッジ比率は、前年度の148%から2016年12月末現在は152%へと上昇した。

### 先見的な資産の質の管理

総減損貸出金比率の要素	2015年12月	2016年3月	2016年6月	2016年9月	2016年12月
不良債権	1.15%	1.39%	1.32%	1.35%	1.64%
再編・繰延	0.23%	0.33%	0.67%	0.52%	0.39%
強制的 / 判定的要因により減損した正常債権	0.48%	0.39%	0.35%	0.35%	0.25%
<b>総減損貸出金比率</b>	<b>1.86%</b>	<b>2.11%</b>	<b>2.34%</b>	<b>2.22%</b>	<b>2.28%</b>

- ・ 総減損貸出金は、不良債権、再編・繰延勘定及び強制的 / 判定的要因により減損した正常債権の3つの下位分類から成る。

- ・ 上記の総減損貸出金比率の構成表によると、当行グループの総減損貸出金比率は、主に積極的な再編・繰延が実行されたことにより、2016事業年度の6月30日現在で2.34%と高い傾向を示した。したがって、再編・繰延比率は、2015年12月の0.23%から2016年6月末現在は0.67%へと変動した。
- ・ その後、これらの勘定が正常な稼働を継続したことから生じるマレーシア中央銀行の指針に基づく戻入により、2016年12月末現在、再編・繰延比率は下落傾向にある。
- ・ 当行グループはまた、当行グループの中核的与信分類及び減損に関する方針に記載の通り、当行グループの強制的/判定的要因に基づき正常債権を減損させる権限を有することで、石油・ガスといった弱体化が見られる部門においても、引続き慎重さを保っていた。当行グループの石油・ガス部門の借入人に対する直接及び間接のエクスポージャー（資金未提供及び資金提供済）は、2016年12月末現在4.35%であった。
- ・ 一方、当行グループの不良債権比率は2016年度を通じて比較的安定した傾向にあり、9月から12月にかけて四半期比で29ベースポイント上昇した。これは、主に当行グループがこれらのクレジット・ファシリティの回収努力を強化した結果、一部の借入人が強制的/判定的要因により減損した正常債権から不良債権へ再分類されたためである。

### 自己資本比率は引続き強固

- ・ 当行グループのCET1自己資本比率、Tier1自己資本比率及び総自己資本比率はそれぞれ13.990%、15.664%及び19.293%であり、良好な資本比率を維持した。
- ・ 予定配当控除後かつ85%の再投資率を仮定すると、当行グループのCET1自己資本比率、Tier1自己資本比率及び総自己資本比率はそれぞれ13.633%、15.307%及び18.936%である。全加重時のCET1比率は、それぞれ13.23%（当行グループ）及び12.10%（当行）であった。当行グループの資本管理に関する詳細については、下記「資本管理」を参照のこと。

### 2017年度の予想

- ・ 2017事業年度において、当行グループは、消費者貸付及び事業・法人貸付双方の増加において厳選の上資産を増加させることにより収益の拡大を見込んでいる。当行グループは、純金利マージンの縮小を最小化するため、厳しい資産評価を継続する一方、より安価な資金調達源の拡大を目指す。
- ・ 手数料収益については、地域的な貿易動向の改善の見込み及びキャピタル・マーケットの回復の可能性により、世界市場のボラティリティが弱まるという仮定を背景に、当行グループは組合せ販売の取組みを向上させ、取引関連のサービス手数料を獲得する。
- ・ 当行グループは、すべての事業セグメントにおける生産の改善に引続き慎重に取組み、戦略的費用管理プログラムのイニシアチブを継続する。
- ・ 当行グループは、引続き資産の質を慎重に監視し、コモディティ及び海運といった特定の部門については2017年も継続する。
- ・ 2018年1月1日付のIFRS第9号の正式適用に先立ち、当行グループは、流動性カバレッジ比率で測定された健全な流動性水準及び強固な資本基盤の保持に重点を置く。

## 資本管理

### 概論

当行グループの資本管理に対するアプローチは、戦略的目標に基づき推進され、同時に、当行グループ全体における規制要件、資本目標及びリスク選好を常に満たすことを確保するものである。効果的な資本管理が、当行グループの持続可能性にとっての基礎となる。したがって、当行グループは、規制機関、株主、投

資家、格付機関及びアナリスト等の主要なステークホルダーの期待に応えるために積極的に資本基盤、資本構成及び資本配分を管理すると同時に、資本利益率が、確実にそれぞれの事業ユニット、子会社及び海外支店が負うリスクに見合うようにする。かかるプロセスには、当行グループのリスク選好及び自己資本比率目標に従ったメイバンクの上席経営陣及び取締役会による継続的な検討及び承認を伴う。資本管理の役割は、資本水準が適切であることを確実にし、以下のような効果的な資本構成を持つことである。

- ・ 適切な自己資本比率を、最低資本金規制を十分に上回る水準に維持すること
- ・ 国内の格付機関及び国際的な格付機関による当行グループの良好な信用格付を支援すること
- ・ 事業に資本を効率的に分散し、資本利益率を最適化すること
- ・ 将来的な戦略的機会を生かすために、柔軟性を保つこと
- ・ 合理的にストレスのある環境下でさえも事業構築及び投資を行うこと

## メイバンクの資本管理

当行グループの資本管理は、グループ全体の確固たる資本管理方針及び手続きが指針となっている。当行グループの資本管理に関するアプローチは、当行グループの業務執行委員会、リスク管理委員会及び取締役会により承認される各種枠組みに規定されている。

### a. 資本管理の枠組み

資本管理の枠組みは、当行グループ水準、その子会社及び海外支店における効果的な資本管理のための要件を規定するガバナンス、方針及び手続きから構成され、業務執行委員会、リスク管理委員会及び取締役会等の関連委員会に対する資本に関する事項の特定、評価、監視、管理及び報告が含まれる。資本管理の枠組みには、内部の資本目標の設定に関する基準が含まれ、また、グループ全体の資本利益率の測定及び管理のためのリスク調整後業績指標（RAPM）の開発及び使用に関する指針も含まれる。

### b. キャピタル・コンティンジェンシー・プラン

当行グループ全体のすべての事業体の資本水準を守ることは、最も重要である。キャピタル・コンティンジェンシー・プランは、資本基盤の徹底した監視を確実に行うためのものであり、資本の危機の際に効果的なガバナンス及び拡大手続きのための枠組みを提供する。

キャピタル・コンティンジェンシー・プランはまた、事業計画、資産増強及び戦略アジェンダに影響を与えずに可能な限り最短で、資本を健全な水準に回復させるための基準、戦略及び実行計画を正式に規定したものである。

### c. 年間資本計画

年間資本計画は、3年以上を対象期間とする当行グループの戦略的資本計画の詳細な計画を含む。かかる計画は、当行グループの事業計画及び戦略的目標を後押しするために、資本予測、資本要件、資本水準及び資本構成に重点を置く。さらに、年間資本計画はまた、当行グループが所在する法域における規制資本要件の更新、規制機関、投資家、アナリスト及び格付機関等の主要なステークホルダーの期待、リスク調整後業績指標アプローチによる事業部門の業績及びストレス・テストの結果を特に網羅する。

## 当年度における資本イニシアチブ

当行グループは、厳格なバーゼル の資本要件及びステークホルダーからの期待を満たし、戦略的事业目標を後押しするために、その資本基盤を積極的に管理する。以下は、当事業年度において当行グループが取組んだ主要なイニシアチブである。

- ・ メイバンクは、2015年12月31日に終了した事業年度の最終配当及び2016年12月31日に終了した事業年度の間配当に関する第12回及び第13回配当金再投資プラン（DRP）を、それぞれ83.7%及び83.5%の再投資率により完了した。当行の株主に対して、メイバンクの株式への投資を継続する機会を与えるのみならず、配当金再投資プランはまた、当行グループが常に強固な資本水準を維持することを確実にする。
- ・ メイバンクは、バーゼル に準拠した総額500百万米ドルのTier2劣後ノートを2016年4月に発行した。資本基盤全体を強化するのみならず、かかる発行により、バーゼル に準拠した劣後資本調達手段による当行グループの資本構成も改善した。

## 資本構造

当行グループは、継続的に最低資本金規制を満たし、事業成長及び負担するリスクを支援するために、資本の質に重点を置いている。したがって、当行グループは、恒久的かつ継続企業ベースで最も高い損失吸収能力を有する普通株式の形式にて、大量の資本を保有する。普通株式に加え、当行グループは資本構成を最適化し、資本の総費用を削減するために、その他Tier1資本証券及び劣後債等のその他の種類の資本調達手段も保持する。

## 自己資本比率

当行グループは、資本の決定及び自己資本比率（CAR）の算出のために、マレーシア中央銀行の自己資本比率規制枠組み（資本構成）に従う必要がある。これにより、銀行は、普通株式等Tier1（CET1）、Tier1自己資本比率及び総自己資本比率を、それぞれ規制上の最低要件である4.5%、6.0%及び8.0%に維持する必要がある。さらに、マレーシア中央銀行は、2016年1月1日から2019年1月1日までに段階的に導入される2.5%の資本保全バッファも導入した。





資本保全バッファーに加え、マレーシア中央銀行はまた、リスク加重資産合計の0%から2.5%に及ぶカウンターシクリカル資本バッファーも導入した。カウンターシクリカル資本バッファーは、金融機関が信用エクスポージャーを有する法域において適用される現行のカウンターシクリカル資本バッファー要件の加重平均として決定される。

マレーシア中央銀行は、システム上重要な金融機関に対する追加的損失吸収要件も、将来的に導入する可能性がある。2016年10月10日、マレーシア中央銀行は、近い将来に実施するため、国内のシステム上重要な銀行に関する枠組みを策定するための調査に着手した。

以下の表は、2015事業年度及び2016事業年度における当行グループ及び当行の当該自己資本比率を示したものである。

自己資本比率	当行グループ		当行		マレーシア中央銀行による最低要件及びCCB	
	2015年度	2016年度	2015年度	2016年度	2015年度	2016年度
CET1自己資本比率	12.780	<b>13.990</b>	15.781	<b>15.881</b>	4.500	<b>5.125</b>
Tier1自己資本比率	14.471	<b>15.664</b>	17.969	<b>18.232</b>	6.000	<b>6.625</b>
総自己資本比率	17.743	<b>19.293</b>	17.969	<b>19.432</b>	8.000	<b>8.625</b>

### 配当金再投資プラン

メイバンク・グループは、2010事業年度に配当金再投資プランを導入し、これにより当行グループは過去13回の配当金再投資プランについて71.9%から79.9%の高い配当性向で支出することが可能となった。メイバンクは、健全な受取配当金を株主に還元しつつ、株式資本を保全する戦略の一部として、引続き配当金再投資プランを利用する予定である。過去の配当金再投資プランは株主に好意的に受け止められており、平均再投資率は86.3%で、過去13回の配当金再投資プランでは82.6%から91.1%であった。これは、株主のメイバンクに対する信頼を反映している。

### 予定配当

当行グループは、安定した受取配当金を株主に還元するために、40%から60%の長期的な年間配当方針を維持している。2016年12月31日に終了した事業年度において、取締役会は総計2.0十億マレーシア・リングギット又は1株当たり20セン（1株当たり4センの現金配当及び1株当たり16センの選択可能配当から構成される。）の中間配当を宣言した。取締役会はまた、総計3.3十億マレーシア・リングギット又は1株当たり32セン（1株当たり10センの現金配当及び1株当たり22センの選択可能配当から構成される。）の最終配当を提案している。2016事業年度における配当支払額合計は、1株当たり52センである。最終配当の選択可能配当分は、メイバンクの第14回配当金再投資プランに相当し、当行グループの株主に配当金再投資プランを通じてメイバンクの株式に再投資を継続する機会も提供する。

### 将来について

当行グループは、引続き効果的な資本の活用に積極的に取組み、資本規制要件に影響を及ぼす継続的な推移及び関連する資本市場の推移を常に監視する。当行グループはまた、当行グループの戦略アジェンダを後押しするために、最適な資本構成による持続的で健全な資本水準の確保に取組み、同時に当行の株主に対する価値を最大限に高める。

### グループ地域金融サービス

マクロ経済の不確実性を伴い、一層厳しい年であったにもかかわらず、地域市場並びにとりわけ中小企業向け事業、ウェルス・マネジメント事業及び当座・貯蓄預金といった中核的な重点分野において、当行グ

グループの成長は高水準であった。マレーシアでは、金融取引が30%超の増加及びモバイル金融取引が50%超の増加を記録し、当行グループはデジタル・バンキングで記録を達成した。2017年度まで、当行グループはASEANにおける中小企業の成長、豊かさ及びデジタル化について楽観視しており、当行グループの中核的な重点分野が、ASEANの成長の原動力とも一致し、かかる地域における当行グループの成長を引続き牽引すると信じている。

## 2016年度主要ハイライト

### グループ地域金融サービス

- ・ シンガポール、インドネシア及びカンボジアにおける税引前利益が、それぞれ42.8%、37.3%及び43.0%と堅調な2桁成長を記録した。
- ・ 大半の市場において、当座・貯蓄預金の成長は業界を上回った。グループ地域金融サービス全体の当座・貯蓄預金比率は、38.5%から40.6%に改善した。
- ・ 主要なセグメントが成長を牽引し、リテール中小企業及びグループ・ウェルス・マネジメントの税引前営業利益は、それぞれ18.7%及び26.1%増加した。

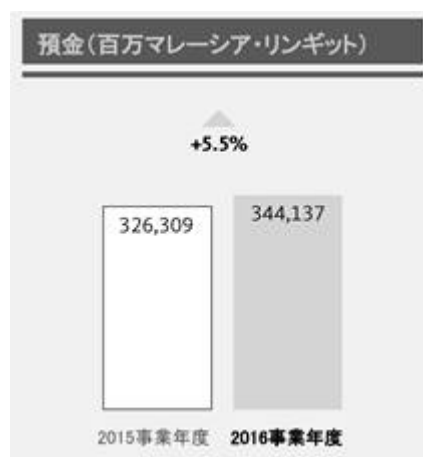
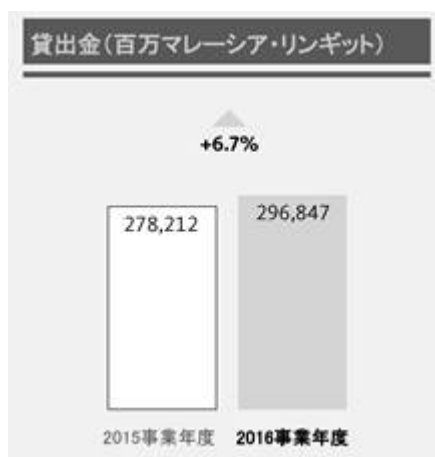
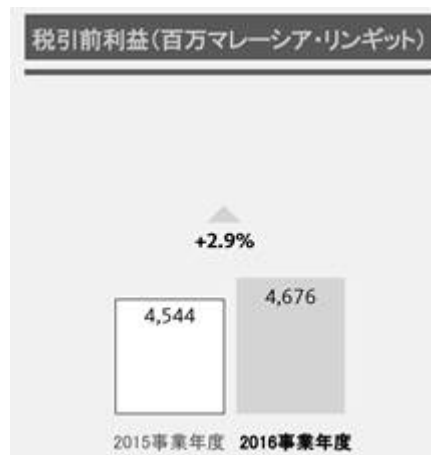
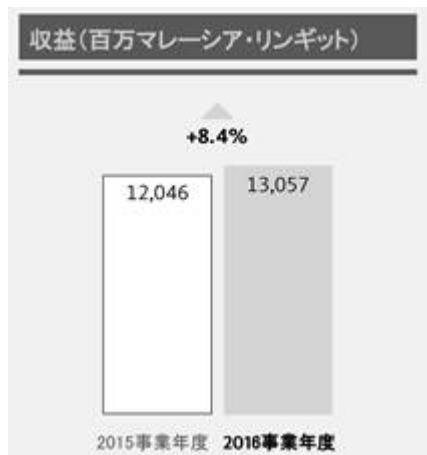
### 概観

グループ地域金融サービスはメイバンク・グループのリテール・フランチャイズである。今日、当行グループはマレーシア、シンガポール、インドネシア、フィリピン、カンボジア、ラオス、ブルネイ並びに香港及びロンドンのプライベート・ウェルス・デスクの9つの市場で事業を行っている。当行グループは、ビジネス・バンキング、中小企業並びに個人消費者向けのプライベート、プレミア、アスパイヤ及び大衆セグメントといった、幅広い顧客セグメントにサービスを提供している。当行グループは、市場全体で顧客に対し、実際の支店、セルフサービス端末機及び豊富なデジタル・サービスのネットワークを通じた複数チャネルによる顧客体験を提供する。

地域での立ち上げの一環として、当行グループには、ASEAN市場全体で主要な地域ビジネスを推進するための地域の拠点が3つある。これには、グループ・ウェルス・マネジメント、地域リテール中小企業及び地域向けカードが含まれる。

### 業績概要

2013年度のグループ地域金融サービスの設立以来、地域全体の地域金融サービスの年間平均成長率は、貸出金及び預金の双方のポートフォリオにおいて2桁成長を遂げてきた。2016年度において、当行グループの収益は2015年度に対し8.4%増加し、海外貸付の寄与度は2015年度の32.1%から36.8%に増加した。今日、当行グループはASEAN地域において最大の自動車ローン業者の1つであり、インドネシア及びマレーシアにおける中小企業向け事業並びにシンガポール及びマレーシアにおけるウェルス・マネジメント事業について様々な称賛を受けている。



当行グループの地域事業は、現在ASEAN市場の大半にわたっており、2016年度の成長は堅調であった。具体的には、以下の通りである。

#### 地域リテール中小企業

リテール中小企業の立ち上げにより、顧客へのサービス提供にかかる時間が短縮された。スピードと効率の向上は、主に当行グループの市場のセグメント戦略、リスクの枠組みの改善及び堅調な事業プロセスの結果である。これにより、各ASEAN市場における運営は、単純化された商品による合理的かつ構造化された方法で中小企業向け事業を牽引することができ、融資の利用回復につながった。

2016年度において、当行グループの税引前利益は、貸出金の19.9%の増加に裏打ちされて18.7%と堅調な2桁成長を遂げた。これは、「利用しやすく」かつ「手間要らずな」融資で顧客への訴求を強化した結果であった。当行グループはまた、商品の向上並びに地元機関と連携して行うキャンペーン及びロードショーを通じた当行グループのブランドへの認識の改善により、価値提案を強化した。これにより、当行グループは最大限の成長を目指す小規模事業とつながりを持つことができた。当行グループは、アルファ・サウスイースト・アジアから「マレーシア及びインドネシアにおける2016年度最優秀中小企業向け銀行」を受賞した。

#### グループ・ウェルス・マネジメント

メイバンクの資産セグメントであるアスパイヤ、プレミア及びプライベート・ウェルスは、2016年9月にグループ・ウェルス・マネジメントの下に1つに再編成された。この中核となる地域事業により、事業戦略がより包括的になる。当行グループは、顧客のニーズに総合的に応え、関係性を深め、育てることができる。これらの方策は、最終的に利益性に寄与する。記帳場所はマレーシア、シンガポール、インドネシア、フィリピン、カンボジア及び香港に、サービス・デスクは英国に置かれている。

2016年度は、いくつかの資産管理業者が市場から撤退したほど厳しい経済環境であったが、グローバル・ウェルス・マネジメントは、辛くも管理下にある金融資産合計を2015年度から12.7%増加させることができた。グローバル・ウェルス・マネジメントは現在、地域全体で約630,000の顧客基盤を有し、250.00十億マレーシア・リングットを超える資産を管理し、2016年度末現在のグループ地域金融サービスの帳簿規模合計の約40.0%に寄与している。また、グローバル・ウェルス・マネジメントの収益も17.0%増加して2.88十億マレーシア・リングットとなり、2016年12月に終了した1年間でグループ地域金融サービスの総収益の24.0%に寄与した。

2016年度中、当行グループは、基礎的な銀行業務、融資及びライフスタイル商品に対する顧客ニーズに応え、富裕層顧客セグメント向けの商品群を向上させた。また当行グループは、若年層及び富裕層の顧客を対象にするため、デジタル及びクレジットカードのチームと連携し、新たなデジタル・チャネルの導入に成功した。確固として顧客中心に重点を置いたことにより、当行グループは、当年度中に国内外で数々の賞を受賞することができた。これは、プライベート・バンキングの分野における当行グループの地位と能力の証である。

### 地域向けカード

地域全体で3百万枚に上るクレジットカードが流通し、地域向けカード事業は堅調な伸びを示した。2016年度において、同事業は約10.00十億マレーシア・リングットの債権を生み、請求額合計は2015年度から8.0%増加した。当行グループは引続き、地域向け商品ポートフォリオを標準化し、カード会員のための価値を創出するため、マーケティング・プラットフォーム及び地域資産を拡大させる。例えば、メイバンク・プレミアムカード・ゴルフ・プログラムは、15ヶ国にわたる79のゴルフ・クラブの利用権を付与することで、当行グループのカード保有者に対し他にはない体験を提供する。

地域向けカード事業はまた、引続き決済チャネルを刷新する。2016年度、シンガポール及びマレーシアにおいてサムスン・ペイが導入された。このアプリケーションは、顧客に非接触型決済の迅速、簡便かつ便利な利用方法を提供する。

### 当行グループの主要な成長要因

マレーシアにおける地域金融サービスは、グループ地域金融サービスの60.0%超に寄与している。これは、主に消費者向け及び中小企業向けの貸出金が堅調に増加したことによるものであり、業界の成長を上回った。マレーシアにおける地域金融サービス全体の貸出金は2016年度に6.4%増加したが、これは同年度における業界の成長を上回っていた。住宅ローン及び中小企業向け融資は、業界の成長率がそれぞれ8.3%及び6.5%であったのに対し、それぞれ8.4%及び23.1%増加した。一方、自動車ローンは業界では1.2%の下落であったのに対し、6.3%増加した。

マレーシアにおける地域金融サービスの預金の増加は、リテール預金が6.7%増加したことに起因する。主な要因は、リテールの当座・貯蓄預金が当年度中に4.8%増加したことであった。

### 富裕層及び上位中間所得者層向けバンキング

富裕層及び上位中間所得者層の顧客基盤が9.0%成長した一方で、新興上位中間所得者層向けセグメントは6.0%増加した。

金融資産の総額(TFA)は、富裕層及び上位中間所得者層向け顧客セグメントにおいて11.0%、新興上位中間所得者層向け顧客セグメントにおいて10.0%と、それぞれ2桁成長を記録した。

2016年度、当行グループは、強固な富裕層基盤を対象にしたプライベート・ウェルス・センターをペナンに設立した。105のプレミア・ウェルス・センター及びラウンジ並びにプライベート・ウェルス・センターの合理化されたネットワークにより、当行グループは、市場における当行グループの主導的な地位を揺ぎないものとするための戦略である高価値な顧客セグメントへの注力を強化できた。

当行グループが最近導入したプレミア・ウェルス・モバイル・アプリケーションは、デジタルな利用を拡大するためのもう1つの手段である。このアプリケーションは、透明性、権限付与及び取組みの向上を目的とし、これにより顧客関係担当マネージャーと顧客との間の連携を向上させつつ、よりアクセスしやすくすることが可能になる。

2016年度のテーマは、当行グループのソリューション及び特権を、より当行グループの顧客の資産の動きに沿うようにすることであった。これは、不確実な経済環境において有効な戦略であったことが証明され、当行グループの管理下にある投資資産は、2桁成長を収めた。当年度中、当行グループは、引続き能力開発並びに当行グループの顧客関係担当マネージャー及びアドバイザーの豊富な人材へ投資した。

2017年度、当行グループは、引続き資産管理に注力し、当行グループの顧客にとって協力的なウェルス・パートナーであることにより、クラス最高のソリューションの提供を目指す。

## 住宅ローン及び住宅金融

当行グループの住宅ローン・ポートフォリオは8.4%増加し、その貸出残高は75.02十億マレーシア・リングギットに達した。

居住用住宅金融は10.8%増加し、業界の成長率9.1%を上回った。

総減損貸出比率は0.6%と安定しており、業界平均の1.1%を下回った。

当行グループは、2016年12月末現在のマーケットシェアが13.2%と、依然としてマレーシアにおいて2番目に大きい住宅ローンの提供者である。当年度中、当行グループは、マレーシア不動産協会(MIEA)との戦略的なパートナーシップを通じて、引続き流通市場に焦点を当てた。当行グループはまた、世界不動産連盟マレーシア(FIABCI-Malaysia)との緊密なビジネス関係を維持した。後者の評判が良く、一流で、経験豊富なデベロッパーの広範囲にわたる活動領域により、当行グループは発行市場における主要な資金提供者としての存在感及び地位を維持した。

当行グループの過去2年間の業績は、良質な貸付の減少防止を目的として効果的な貸出の維持及びロイヤルティ・プログラム並びに当行グループの資産の質を強化する強固なリスク基準フレームワーク及び事業戦略による成果である。2016年度において、電子メールによる借入人からの申込書の受付を実施したことにより、当行グループの顧客体験及びサービス提供指数が改善した。

メイバンクは、手頃な価格の住宅用の融資提供というマレーシア中央銀行の使命の強力な支援者である。例えば、当行グループは1マレーシア・ピープル・ハウジング(PR1MA)のスキームで住宅用の特別目的融資の提供に参加している。今後も、当行グループはルマ・セランゴールク及びルマ・マンブ・ミリク・ウィラーヤ・ベルセクトゥアン(RUMAWIP)といったスキームにおいて、マレーシア中央銀行、政府及び州による取組みを支援する。

## 自動車ローン

貸出金は、業界の成長率が(1.2)%であったのに対し、6.3%増加して43.41十億マレーシア・リングgitとなった。

2016年12月現在、当行グループは25.4%と大きなマーケットシェアを有している。

当行グループの総減損貸出比率の0.51%は、依然として業界最低水準である。

当行グループのリテール割賦販売ポートフォリオは、2016年度の融資全体で6.2%増加し、42.80十億マレーシア・リングgitとなった。かかる増加は、当行グループが、特に国内で国産及び海外のブランドである5つの自動車メーカーに優先的に重点を置いたことによるものであった。当行グループは、特定の顧客セグメントに対する積極的な回収プロセスの実施並びに適格顧客に対するクレジット・カウンセリング及び負債管理機関（AKPK）を通じた貸出金支払の再編により、貸出金資産の高い質を維持した。

当行グループのデジタル戦略の一環として、当行グループはオート・ディーラー・ポータルとして知られるシームレスなストレート・スルー・プロセッシング・システムを導入した。これにより、ホンダ・マレーシア・スディリアン・ベルハッド及びベルサハーン・オートモービル・ケドゥア・スディリアン・ベルハッド（ペドゥア）といった販売量の多い厳選された自動車メーカー/社長/販売業者/ディーラーについて、オンライン提出による割賦販売の申込みが可能となった。

## クレジットカード

### 顧客カードベースで第1位

(1.90百万人のクレジットカード保有者を有し、マーケットシェアは20.7%)

### 請求額で第1位

(8.3%増加して42.66十億マレーシア・リングgitとなり、マーケットシェアは28.6%)

### 加盟店の売上高で第1位

(4.7%増加して47.34十億マレーシア・リングgitとなり、マーケットシェアは37.3%)

### 債権で第1位

(5.4%増加して6.64十億マレーシア・リングgitとなり、マーケットシェアは17.2%)

資産の質は十分管理されており、総減損貸出比率は業界が1.4%であったのに対し、0.72%であった。

メイバンクは、マレーシアのクレジットカード・バンキングの分野における紛れもないリーダーである。この事業の成長は、2016年度の業界の成長率を上回った。当年度中、当行グループはマレーシア中央銀行の決済カード改革の枠組み並びに新たな暗証番号及び決済システムを実施した。

堅調な業績は、当行グループのカード保有者に利益をもたらす評価の高い加盟店及び事業パートナーを有する戦略的パートナーシップ及び魅力的なマーケティング・プログラムによるものである。当行グループはまた、キャッシュレスな社会に向けたマレーシア中央銀行の動きに合わせて、積極的にイー・デビット決済の利用を促進した。今まで、当行グループは業界で最多のデビット・カード取引を記録しており、請求額のマーケットシェアは41.0%である。

新たな暗証番号及び決済システムに移行するため、当行グループはデビット・カードが交換可能な30の自動発券機を導入した。これらのハイテクなセルフサービス形式の自動発券機は、既存のデビット・カードを暗証番号が強化された新しいマイデビット・カードに1分もかからずに交換することができ、当行グループの顧客に利益がもたらされる。

当行グループは、2016年度に市場初の革新をいくつか成功させた。例えば、メイバンク・ビザ・ペイバンドはマレーシア初の非接触型・装着型決済装置であり、ビザのペイウェーブ非接触型技術を活用し、利用者は国内全体で1,000を超える場所で、瞬時に非接触型の決済を行うことができる。

当行グループが当年度中に開始したもう1つの革新は、メイバンクペイとして知られる、マレーシア初のモバイル・ウォレットである。このアプリケーションにより、顧客は自身のスマートフォンを使って購入品の支払をすることができる。メイバンクペイでは、購入金額がメイバンク・ビザ・カードに課金される。

## バンカシュアランス

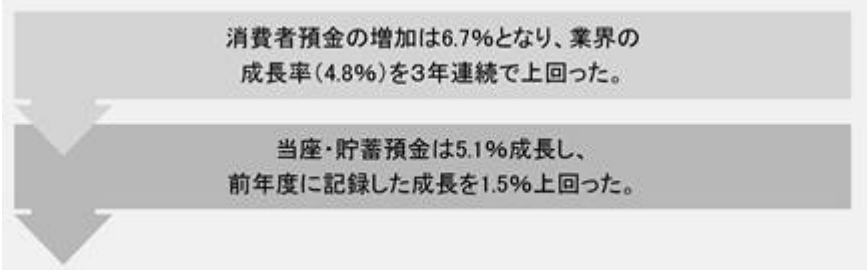
2016年度は厳しい年であったにもかかわらず、バンカシュアランスは定期払普通生命保険及び個人傷害保険のポートフォリオで堅調な伸びを記録した。当行グループは引続き、エティカにより引受けられ、ニーズと値ごろ感に基づく多様なバンカシュアランスのソリューションを顧客に提供した。これにより、資産管理戦略全体の一要素である当行グループの顧客への十分な保護が確保される。

当行グループのリテール消費者、中小企業顧客及びビジネス・バンキング顧客のニーズが特定され、支店及びプレミア・ウェルス・センターに勤務する個人向けフィナンシャル・アドバイザー及び顧客関係担当マネージャーがソリューションを提案する。養老保険及び投資関連保険は、引続き好調な商品であった。

バンカシュアランスに対する新たな需要及び繰り返し生じる需要は、メイバンクにとって持続的な手数料収益源であると予想される。当行グループは、市場での普及率が依然として低いため、バンカシュアランスはマレーシアにおいて成長の余地があると考えている。顧客取引に重点を置くこと及び様々なタッチポイントにおいてより良い提案を提供することにより、当行グループは、今後数年間で普及を加速させる予定である。そのためには、メイバンク2u及びその他のデジタル・プラットフォームで利用可能なバンカシュアランスのソリューションを増やす必要がある。

## 預金

2016年度において、地域金融サービスは、競争が激しく厳しい市場環境にもかかわらず、3.8%の預金成長を記録し続けた。コンシューマー・バンキング・セグメント及びビジネス・バンキング・セグメントの成長は、2016年度においてそれぞれ6.7%及び10.0%であり、マレーシアの地域金融サービスの預金成長を牽引した。



消費者預金の増加は6.7%となり、業界の成長率(4.8%)を3年連続で上回った。

当座・貯蓄預金は5.1%成長し、前年度に記録した成長を1.5%上回った。

## 中小企業向け金融

2016年度において、当行グループの中小企業向け金融事業における税引前利益は12.9%増加し、リテール及び一般商業部門が起因となる業界の成長率8.0%を上回っている。

当行グループは、「オール・イン・ワン」の業務ソリューションとして導入された中小企業向け第一口座に引続き重点を置いている。この口座は、給与支払名簿など小規模事業の経営上のニーズと当行グループのデジタル・プラットフォームであるメイバンク2uとを連携させている。

当年度中において、当行グループは、国内の中小企業の成長を支援することを目的とした8つの説明会に参加した。また、当期中、複数の戦略的なパートナーシップが設立された。例えば、マレーシア信用保証協会（CGC）と提携して、中小企業に対して融資を提供する1.50十億マレーシア・リングットのCGCポートフォリオ保証ファンドの支払を支援した。また、当行グループは、東海岸経済地域開発委員会と提携して、65.00百万マレーシア・リングットの補助利率付融資ファンドの支払を行った。

## ビジネス・バンキング

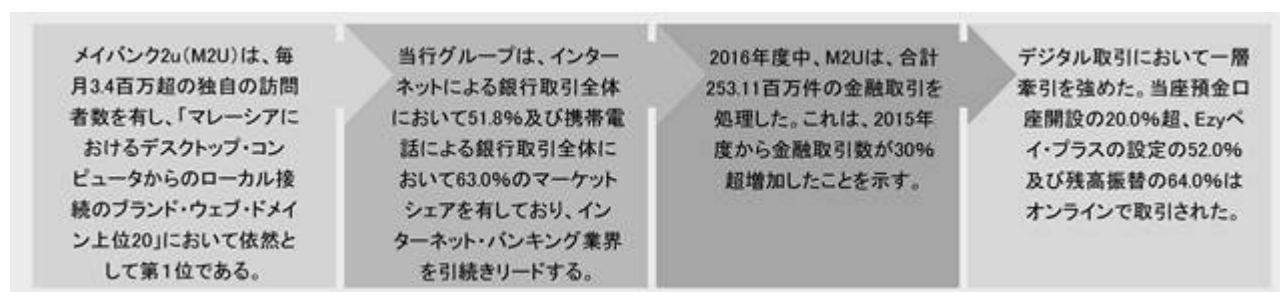
2016年度は、法人及び商業事業セグメントにとって厳しい1年であった。当期中、当セグメントにおける貸付金の成長は減少した。それにもかかわらず、当行グループは、新規顧客獲得プログラム、様々な事業部門との的を絞った協働及び当行グループの広範な支店網を活用することにより、当行グループの融資ポートフォリオを拡張することができた。

また、当行グループは、顧客関係管理を向上させることにより、運転資金を効率的に活用した。当行グループは、当行グループの広範な支店網を用いて非借入顧客に的を絞り、当行グループの全顧客間での能動的な資金管理システムの利用を高めることで、預金基盤を強化している。

当行グループは、資産の質という観点では、主に当行グループの石油及びガス業界の顧客が直面した試練により、当行グループの減損した貸出金にわずかな衝撃が起こった。当行グループは、対応策としてポートフォリオのバランスを取り戻す戦略を取り、当行グループのリターンに対するリスクを最適化するために、より質の高い融資の調達及び厳重な融資監視対策を実施した。その結果、当行グループが高リスクな顧客にあたる機会は徐々に減り、当行グループの融資額は、リスク・エクスポージャーのレベルに応じて調整されている。

2017年度において、当行グループは、好ましいリターンをもたらす融資とともに成長する予定である。「管理侵害」リスク選好の採用は、この試みの後押しとなるはずである。当行グループは、デジタル・チャネルの活用を促進することで預金成長を進めており、これにより、当行グループの中小企業向けローンの成長を支えるために必要とされる十分な流動性を維持する。

## デジタル・イニシアチブ



2016年度中、当行グループは、デジタル・ユーザー経験を簡略化し、当行グループのデジタル移行への取組みを強化するために、「モバイル・ファースト」戦略を引続き進めた。

達成した功績は以下の通りである。

- ・ M2Uユーザーは、引続きデジタル処理を利用している。当行グループは、地域の同業者と比べてログイン数及び取引数における増加が見られた。
- ・ M2Uでの取引における言語としてバハサ・マレーシアを使用することで肯定的な結果を得た。



- ・ 当行グループは、マレーシアで初めて、上位中間所得者層の顧客セグメントを対象にした新開発のプレミアム・ウェルス・モバイル・アプリケーションを提供している。
- ・ 当行グループは、M2Uモバイル・アプリケーションのユーザー・インターフェース及び新しい顧客経験を通して、顧客が場所や時間を問わずに銀行取引を行える機会を増やした。
- ・ 200を超える国々に設置されている500,000超のウェスタンユニオンの代理店に対して、年中無休でモバイル・アプリケーションを通じた送金を可能にした。即時の現金引出し機能もまた、マレーシアにおいて初である。
- ・ 当行グループは、顧客サービスレベルを向上させた。メイバンク・グループ・コールセンターは、引き続きインバウンド及びアウトバウンド・コール（電話による販売）並びにソーシャル・メディア（フェイスブック及びツイッター）での問合せに応じている。これは、当行グループの使命である「人情的な金融サービス」を推進するための取組みの一環である。当行グループの取組みは広く認知され、マレーシア顧客対応センター協会の第17回となる2016年全国顧客対応センター賞の期間中に6つの賞及び2つの表彰状を授与された。
- ・ 祝祭期間において、当行グループは、キャッシュレスの金銭ギフト並びに当行グループのウェブサイト及びモバイル・チャンネルを通じた挨拶状の交換を奨励した。中国の旧正月仕様の自撮り写真を使った挨拶状、ハリ・ラヤの期間中に友人や家族間で読み取りができるQRコード及び当行グループの顧客対象に娯楽要素を加えたディーパバリ用のディーパマネーなどがある。
- ・ メイバンク・ビザ・ペイバンド及びメイバンクペイ等、市場初となる複数のイノベーションを首尾よく導入した。
- ・ 2016年度において、当行グループは、e-定期預金フレキシ・キャンペーンに乗り出し、メイバンク2uを通じた当行グループのプレミアム当座預金の即時オンライン・アプリケーションである処理直結型の当座・貯蓄預金を開始した。2017年度に向けて、当グループのリテール、中小企業及びビジネス・バンキングの顧客にとって有用なその他複数のデジタル・イニシアチブを取り揃えている。

今後、当行グループは、顧客間におけるデジタルへの転換を一層進めるよう尽力していく。この取組みによって、当行グループは、供給費用を減らせる一方で、様々な収益源を活用することができる。当行グループは、引き続きモバイル・バンキングに注力し、さらなる関心を引付け、支払領域における当行グループの浸透率を上げることを目指していく。

## グループ・グローバル・バンキング

当行グループは、ASEAN地域が提供するであろう可能性に刺激を受け意欲を持っており、ソリューションを導き、積極的に当行グループの顧客と地域成長の機会とを結び付けていく予定である。

2016年度において、グループ・グローバル・バンキングの総収益は、前年度比7.4%増加し、期末には9.94十億マレーシア・リングギットとなった（2015事業年度は9.25十億マレーシア・リングギット）。当行グループは、ブルームバーグのASEANエクイティ、エクイティ・リンクト及びライツ並びにM&Aのリーグ・テーブルで第1位となり、ASEAN内の企業にとって好ましい財務面でのパートナーとして、リーダー的立場を強化した。また、当行グループは、ASEANローカル・カレンシー・ボンド及びグローバル・スクークのリーグ・テーブルで第2位となった。当行グループは、依然として、ASEANを拠点としたホールセール・バンクの中で4番目に規模が大きく、総収益については同業者間で一番の急成長を遂げている。

当行グループは、メイバンク2020戦略目標を達成するために、ASEAN地域の広範囲に及ぶ拠点を活用し、顧客中心のソリューションに注力すると共に、当行グループの顧客に持続的なリターンを与えるために費用、リスク及び資本を積極的に管理していくことで、地域の財務面での信頼あるパートナーになることを目指していく。

## 2016年度主要ハイライト

- ・ グループ・グローバル・バンキングの総収益は、非利息収入の増加により、前年度比7.3%増加し、9.94十億マレーシア・リングットに達した（2015事業年度は9.25十億マレーシア・リングット）。
- ・ 当行グループは、ブルームバーグのASEANエクイティ、エクイティ・リンクト及びライツ並びにM&Aのテーブルで第1位、ASEANローカル・カレンシー・ボンド及びグローバル・スクークのテーブルで第2位となり、ASEAN投資銀行フランチャイズをリードしている。
- ・ 当行グループは、法人貸付、トレード・ファイナンス及び法人預金において首位のマーケットシェアを有し、マレーシア市場における優位性を維持している。
- ・ ASEAN及びアジア間の連結強化を重視するとともに、当行グループの地域フランチャイズにおいて取引・財務ソリューション・アドバイザーの能力を首尾よく拡大した。
- ・ 顧客のニーズの変化に対応する当行グループ独自の商品構造に起因して、IJGlobalから2016年度のアジア太平洋における最優秀イスラム貿易銀行として認められた。
- ・ メイバンク・キム・エンは、その強固な業績及び顧客に対する業界随一のサービスが評価され、ユーロマネーからは2年連続でマレーシアにおける最優秀投資銀行として、アルファ・サウスイースト・アジアからはこの10年間における東南アジアのベスト・ブローカーとして表彰された。

2016年度における当行グループの業績は、「アジアを繋ぐASEANの主要なホールセール・バンク」となるメイバンク2020戦略目標を達成するにあたり、当行グループのフランチャイズの強固さ及び回復力を一層示すものであった。

## 概観

グループ・グローバル・バンキングは、当行グループの世界19カ国における拠点において融資及び投資に係る幅広いソリューションを法人顧客に対し提供する。当行グループの顧客中心の事業モデルは、投資銀行、コーポレート・バンキング、トランザクション・バンキング、グローバル・マーケット及び資産運用部門といった5つの主要なプロダクト・グループにより構成されるクライアント・カバレッジチームにより支えられている。グループ・グローバル・バンキングは国内の専門知識と地域の可能性を兼ね備え、一貫した総合的金融ソリューションを地域の顧客に提供している。



## 財務業績

世界経済の執拗な停滞及び金融市場の突発的なボラティリティにより、2016事業年度もまたグループ・グローバル・バンキングにとって厳しい年であった。逆風にもかかわらず、グループ・グローバル・バンキング

の総収益は前年度比7.3%伸び、期末には9.94十億マレーシア・リングット（2015事業年度は9.25十億マレーシア・リングット）となった。受取利息純額は前年度比0.9%伸び、非利息収入は主にグローバル・マーケット事業の成長により、前年度比16.5%増加した。

グループ・グローバル・バンキングは5.61十億マレーシア・リングットの税引前利益（2015事業年度は5.58十億マレーシア・リングット）を記録した。当年度中の収益に対する費用の割合は、戦略的な費用管理努力を通じて効率性及びより高い生産性を進めたことにより増加した。当行グループの資産の質は、厳しい市場環境のなか悪化し、貸付損失引当金総額は前年度比約384百万マレーシア・リングット増加した。2017事業年度においても、資産の質は、十分に統制され安定した監督メカニズムのもと、引続き最重要事項である。また、当行グループは、リスク選好の範囲内で、慎重かつ選択的に、当行グループのポートフォリオを積極的に管理する。

依然として当行グループの主要な市場であるマレーシアでは、収益は前年度比10.7%増加した。当行グループの他の主要な市場であるシンガポール及びインドネシアでは、収益は前年度比でそれぞれ4.5%及び28.1%増加した。

2016年12月31日現在、グループ・グローバル・バンキングの貸付額は、前年度比4.5%増加し183.06十億マレーシア・リングット（2015事業年度は175.12十億マレーシア・リングット）となった。預金額は、前年度比6.5%増加し181.86十億マレーシア・リングット（2015事業年度は170.78十億マレーシア・リングット）となった。貸付額及び預金額の成長は、主に当行グループが本拠地とする国内市場であるマレーシア、シンガポール及びインドネシアによってもたらされた。



## 顧客に対する戦略的ソリューション及び資本アクセスの提供

## 投資銀行

メイバンク・キム・エンは、厳しい運営環境及び資本市場業務の停滞にもかかわらず、前年度比1.3%の好ましい収益増があり1.50十億マレーシア・リンギット(2015事業年度は1.48十億マレーシア・リンギット)を記録した。

当行グループは、ブルームバーグのASEANエクイティ、エクイティ・リンクト及びライツ並びにM&Aのリーグ・テーブルで第1位、ブルームバーグのASEANローカル・カレンシー・ボンド及びグローバル・スクークのリーグ・テーブルで第2位となり、ASEANにおけるマーケットシェアを引続き獲得した。

ブルームバーグのエクイティ及びライツ・オフアリング、M&A並びにマレーシア・リンギット建てのスクークのリーグ・テーブルで第1位となり、マレーシアにおける最優秀投資銀行の地位を維持している。また、当行グループは、マレーシア債券のリーグ・テーブルでのトップ2の地位も保持している。

ユーロマネーからは2年連続でマレーシアにおける最優秀投資銀行として、アルファ・サウスイースト・アジアからはこの10年間における東南アジアのベスト・ブローカーとして評された。

マレーシアにおけるベスト・ローカル・ブローカレッジに投票され、アジアマネー・ブローカーズ・ポール2016において「オーバーオール・カントリー・リサーチ最優秀賞」、「優秀インディペンデント・リサーチ・ブローカレッジ」、「最優秀オーバーオール・セールス・サービス」及び「ロードショー最優秀賞」を含む30のうち21の賞カテゴリーで受賞した。

## 株式資本市場

2016年度は、当行グループの株式資本市場のフランチャイズにとって画期的な年であった。顧客がアジア太平洋地域において約2.05十億米ドルの資金調達をする手助けを首尾よく行ったことで、回復力を示した。当行グループの株式資本市場のフランチャイズによって行われた重要な取引には、以下のものが含まれる。

- ・ マレーシアにおける当年度最大の株式募集であり、ASEANにおける2014年2月以降最大の株式募集となった、サイム・ダービー・ベルハッドの571.65百万米ドルの株式募集。
- ・ シンガポール証券取引所（SGX）において上場された初めての中国専門ロジスティクス及びe-コマース・ロジスティクスREITであった、ECワールドREITの256.20百万米ドルの新規株式公開。
- ・ タイ証券取引所（SET）に上場したタイの主要な再生可能エネルギー会社であるBCPGパブリック・リミテッド・カンパニーの169.30百万米ドルの新規株式公開。

## 債券市場

当行グループの債券市場のフランチャイズもまた、マレーシアにおいて最大規模であった10の取引のうち7つに首尾よく参加し地域全体に専門性を拡大することで、強固さを示した。2016年度に行われた重要な取引には、以下のものが含まれる。

- ・ 有形資産又はコモディティ・ムラバハを使用しない初めてのソブリン・スクークである、マレーシア政府による1.50十億米ドルのグローバル・イスラミック・スクーク。
- ・ 政府保証から独立型クレジットに移行した初めての発行体である、サワラク・ハイドロ・スندیリアン・ベルハッドによる5.54十億マレーシア・リンギットのスクーク・ムラバハ・ファシリティ。
- ・ 国内のインフラ資金調達の引当金を促進するためにインドネシアにおいて30兆インドネシア・ルピアのプログラムの下で行われた、ピーティール・サラナ・マルチ・インフラストラクチャー（国有株式会社）による5兆インドネシア・ルピアの債券発行。

- ・ シンガポールで最大かつ最も効率的なエネルギー回収施設のために行われた、チュアスワン・ピーティーイー・エルティディー（ハイフラックス及び三菱重工業の連合体）による650百万シンガポール・ドルのシンジケート・プロジェクト資金調達。
- ・ インドネシアにおいて2番目に規模の大きいM&A案件であるピーティー・アジャンクール・リソースズの買収融資のためのマーリン・エンタープライズによる425百万米ドルのシニア・シンジケート・ファシリティ。
- ・ アフリカにおける当年度最大の船舶融資の1つであった、インソン・プロダクション（西アフリカ）ピーティーイー・エルティディーの780百万米ドルの従来型ターム・ローン・ファシリティからイスラム・ムラバハ・ターム・ファイナンス・ファシリティへの借り換え。

#### アドバイザー業務

2016年度、当行グループのアドバイザー業務もまた、顧客がその事業をさらに成長させようと試みるなか、厳しい環境に直面しながらも大きく前進した。2016年度において当行グループが関与したASEANで行われた大規模なM&A案件には、以下のものが含まれる。

- ・ シンガポール最大のM&A案件である、フランスのコンテナ及び船舶企業であるCMA CGMエス・エーによるネプチューン・オリエント・ラインズ・エルティディーの買収。
- ・ タイ最大のM&A案件である、タイのベルリ・ジャッカー・ピーシーエルによる総合スーパー・オペレーターのビッグCスーパーセンター・ピーシーエルの買収。
- ・ 規模及び達成した評価基準の観点から食品飲料業界における当年度の重要な取引である、センチュリー・パシフィック・グループ・インク及びシンガポール政府投資公社によるフィリピンのシェーキーズ・ピザのフランチャイズの買収。

### コーポレート・バンキング

グループ・コーポレート・バンキング・セグメントの総収益は、前年度比1.7%縮小して4.18十億マレーシア・リンギットとなった一方、2016事業年度における貸付残高合計は4.5%増加し、期末には182.31十億マレーシア・リンギットとなった。

2016年12月31日現在における法人貸付のマーケットシェアは21.1%であり、当行グループの国内におけるリーダーシップを維持した。

地域において関与した重要な資金調達案件には、以下のものが含まれる。

フィリピンのアポイティズ・パワー・コーポレーションの100%子会社であるサーマ・パワー・インクに対する650.00百万米ドルの無担保のシニア・シンジケート・ターム・ローン・ファシリティ。

チャイナ・オーシャンワイド・ホールディングス・エルティディー、上海エレクトリック・パワー・コンストラクション・カンパニー・リミテッド及びピーティー・ガルダ・サヤップ・ガルダが所有する企業である、インドネシアのピーティー・マパール・エレクトリックに対する442.00百万米ドルのプロジェクト・ファイナンス・ファシリティ。

2016年度最高のアジア太平洋官民連携案件としてプロジェクト・ファイナンス・インターナショナルからノミネートされた、シンガポールのチュアスワン・ピーティーイー・エルティディーに対する653.00百万シンガポール・ドルのプロジェクト・ファイナンス・ファシリティ。

2016年度中、当行グループは、商品及び業務の卓越性に支えられた様々なソリューションを通して顧客に対して持続可能な価値を提供すべく、引続き当行グループの変革を進めた。当行グループは、困難な市場状況のもとで、当行グループの戦略的攻勢、すなわち有意義なリターンを求めた厳選された貸付金の成長、資産の質の効率的な管理及び全体的な資本効率性の向上を通して、リスク、リターン及び資本の管理にさらに注力した。各地域においては、地域についての知識及び地方事務所からのクロスボーダー・サポートを利用して、全体的及び包括的な資金調達の提案を通じた法人顧客に対する商品サポートを強化した。

2017年度においては、市場のボラティリティ及び不安定さが上昇する中で、当行グループは、引続き生産的であり、資産の質の確保に尽力していく。地域における展望としては、ASEAN全体においてインフラ投資が活発になることで資本支出融資の機会の提供に繋がるが、その点において、当行グループは、ASEAN全体の拠点を活用できる優位な立場にある。

ASEAN・アジア間の連結の促進

### トランザクション・バンキング

トランザクション・バンキングは、マレーシアにおける主要なトランザクション・バンキングとして最高の地位を維持し、トレード・ファイナンスの実質的なマーケットシェアは25.4%(2016年10月現在)、キャッシュ・マネジメントのマーケットシェアは33.0%(取引金額。2016事業年度第3四半期現在)、また、法人預金マーケットシェアは29.3%(2016年11月現在)であった。

地域フランチャイズにわたってトレード・アンド・トレジャリー・ソリューション・アドバイザーを国内で拡大することに成功し、売掛金照合プロセスにおいて効率性の促進及び自動化を顧客に提供する企業向けの先進的な資金管理ツールであるバーチャル・アカウント・ソリューションをマレーシアで開始した。

投資ポートフォリオのための唯一の証券保管銀行となるため、マレーシア中央銀行(BNM)を含む地方の中央銀行とのヘッドライン・コラボレーションを成立させた。また、タイの主要銀行グループであるカシコンバンクと提携して、マレーシア・リングgit及びタイ・パーツの3つの独占的クロスカレンシー・ディーラーのうちの1つとなるための取決めをBNM及びタイ銀行(BOT)との間で成立させた。

フィリピンのトルウェイズ・マネジメント・コーポレーションのキャッシュ・マネジメント要件に、当行グループの効率的なキャッシュ・フロー・ソリューションを提供するパートナーシップを構築した。

当行グループのトランザクション・バンキングにおいて、当行グループは、様々なイニシアチブを通して、主要な銀行及び企業とのヘッドライン・コラボレーションを成立させるだけでなく、プラットフォーム及び可能性に投資を行うことにより、地域での存在感及び可能性を高めるための取組みを継続的に強化した。

トランザクション・バンキングは、今後も、当行グループの商品及びチャネルの提供を強化する現行の取組みを継続する。また当行グループは、運転資本ソリューションを域内の顧客に拡大することにも重点を置き、顧客体験を改善するために、すべての地域で戦術的な改善策を行い続ける。

### グローバル・マーケット

グローバル・マーケットの総収益は、国内及び域内のトレジャリー・センターからの安定した収益の寄与に支えられて、前年度比25.8%増加して3.49十億マレーシア・リングgit(2015事業年度は2.78十億マレーシア・リングgit)増加した。

当行グループは、ASEAN域内の主要拠点で国債のプリンシパル・ディーラーとして中央銀行から引続き指名を受け、また、マレーシア・リングgitに対する人民元及びシンガポール・ドルに対する人民元のマーケット・メーカーとして中国人民銀行(PBOC)から指名を受けることで、ASEANでの存在感を強固にした。これは、当行グループの高いストラクチャリング能力及び安定したリスク管理慣行を示す証拠である。

当行グループのグローバル・マーケットにおけるチームは、当行グループの地域ネットワーク、ストラクチャリング能力及び地域プラットフォームを活用することによって、顧客の投資及びヘッジに対するニーズを満たす最善の解決法を提供することに重点的に取り組み続けた。昨年の当行グループ域内でのグローバル・トレーディッド・リスク・マネジメント・システムの導入の成功ののち、当行グループは、顧客に対し総合的な金融ソリューションを提供し、顧客の融資組成においてヘッジ・ソリューション及び危機分散することにより、システム、商品及び機能を更に強固なものにした。

当行グループはまた、安定した収益の増加を実現するため取引ポートフォリオ及び投資ポートフォリオから管理した。これは、当行グループの弾力的な地域フランチャイズ及び頑強なリスク・マネジメントを示す証拠である。当行グループは、域内のトレジャリー・センターからの収益の寄与の増加により収益ベースを多角化した。

2017年度、グローバル・マーケットは、当行グループのASEANでの存在感を活用してプラットフォームに投資し、当行グループの商品提供及びクライアント・ソリューションを強化することにより、最善の解決法を提供し顧客の投資及びヘッジに対するニーズを満たすために引続き提案を強化する。

#### ASEANへの玄関口

##### アセット・マネジメント

マレーシアで最も急成長したアセット・マネジメント・プレイヤーの1つで、運用資産額が前年度比7.6十億マレーシア・リングギット又は42.0%増加しており、2016年12月時点で運用資産額25.60十億マレーシア・リングギットを記録した。

世界のトップ・アセット・マネジメント・ファームの1つであるバンク・オブ・ニューヨーク・メロン及びアジア最大の事務所の一つであるアセット・マネジメント・ワンと戦略的パートナーシップを結び、これにより当行グループのASEANへの投資能力を活用し、日本及びヨーロッパに及ぶ当行グループの販売を拡大する。

メイバンク・コンスタント・インカム・ファンド(第4ファンド及び第5ファンド)のローンチに成功し、当行グループの売上目標をそれぞれ195.0%及び122.0%超えて正の需要を満たした。

メイバンクの資産運用事業グループは、アジアで望ましい投資ソリューションの提供者となるための道を歩み続け、当行グループは、代替販売及び世界の主要な投資会社との戦略的パートナーシップにさらに重点を置くことにより商品の製造能力及び流通能力を強化した。当行グループはまた、世界の主要プレイヤーによる投資マネージャー代理及びアドバイザーとしての取決めに見られるように、確かな実績及び能力に対する相互認識を得た。かかる取決めとは、イタリア最大の独立資産管理会社であるアジムット・グループとの、準資産価値125.00百万米ドル超であるアジムットのグローバル・スクーク・ファンドの共同経営を目的とした協調であり、また、当行グループの地域領域を拡大するための広域化販売ネットワークの構築を目的とした、中国最大の投資会社の1つであるボセラとのパートナーシップの拡大である。また当行グループの絶対収益型ファンドであるアクシャヤム・アジア・ファンド及びブルーウォーターズ・トータル・リターン・ボンド・ファンドは、その着実なパフォーマンスに基づき、広く販売される。



将来に向けて、メイバンクの資産運用事業グループは、選択的な地域での商品開発を通じて投資ノウハウの強化に引き続き注力しており、これは投資家の国際的投資ニーズに合うすべての投資ソリューションを提供するという当行グループの目的と合致している。

#### エクイティ、リサーチ及びエクイティ・アンド・コモディティ・デリバティブス・グループ

当行グループの主要な差別化要因の1つに、メイバンク・キム・エンのエクイティ・フランチャイズの強みが増えらる。全世界で178を超えるリテール・タッチポイント及び1,850名の販売員は、依然としてASEAN最大である。2016年度、当行グループは、日本のみずほ証券株式会社及び韓国の大信証券株式会社と戦略的パートナーシップを結ぶことによりアジアでの拠点を拡大した。台湾のキャセイ・セキュリティーズ及び香港にある当行グループのプレゼンスとのパートナーシップと併せて、当行グループは現在、アジアの重要な資本市場における包括的な範囲を有している。当行グループは、マーケットシェアという観点からタイで15年連続でトップ・ブローカーの評価を受け続け、マレーシアではトップ3の評価を受けている。

当行グループの最も重要な投資家向け会議として、「ASEANへの投資」は3年目に向け力を入れ、ASEANに資本を投下する先進的なアイデアを提供した。「ASEANの次の波：機会のインフラストラクチャーの構築」がテーマのこの会議は、ASEANの次の成長の推進力及びインフラストラクチャーの構築に焦点を合わせた。インフラストラクチャーの構築は、2016年から2025年まで、1年につき110.00十億米ドルかかると推定されている。シンガポール及びインドネシアで開催された同会議は、15カ国から1,436名の参加者を引寄せた。それらの参加者には、合計時価総額で約240.00十億米ドルに及び76の企業及び連結運用資産額が22.60兆米ドルを超える239名の世界的な投資家が含まれていた。

当行グループの現地のリサーチ・チームは、リーダーシップ要員という中心的な見方があり、またマレーシア、シンガポール、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム、香港/中国及びインドの8カ国に及び500社の上場企業に関して、テーマに沿った綿密な国別分析及びボトム・アップ式の報告書を提供する。

エクイティ・アンド・コモディティ・デリバティブス・グループ (ECDG) は、2016年度の店頭市場から堅調な成長を経験し続けた。取引所において、当行グループは、マレーシアのストラクチャード・ワラントの発行体の中でトップ3の位置を維持した。タイでは、当行グループは、2016年度末の市場においてデリバティブ・ワラントの発行体12社の中で2位にランクインしている。

#### デジタル・イニシアチブ

当行グループのデジタル・チャンネルは、当年度中に当行グループ法人及びリテール顧客の間で取引を獲得し続けた。当行グループの総合的オンライン資金管理プラットフォームであるメイバンク2Eは、取引金額に関して2016年度に33.34%増加し、業界全体のマーケットシェアの3分の1を占めている。

当行グループのリテール取引プラットフォームであるケーイー・トレードも域内で進展があり、オンライン取引プラットフォームへの申込数は前年度比3%増加した。稼働アカウントに対するオンライン・プラットフォームの稼働使用率もまた、2015年度の63.3%から2016年度は66.9%に増加し、これは当行グループのデジタル・オフリングへの関心が継続している明確な証拠である。オンライン仲介ビジネス構築の結果、アジアン・バンキング及びファイナンス・リテール・バンキング・アワードより「年間最優秀オンライン証券プラットフォーム (マレーシア)」との賞賛を浴び、またインベストメント・トレンド・シンガポール・ブローキング・レポート2016より「最優秀プラットフォーム機能及び最優秀モバイル・プラットフォーム」との賞賛を浴びた。

当行グループは、今後とも、銀行取引をクライアントにとってより理解しやすいものにすることを目指し、デジタル・プラットフォームの増進に投資を続ける。

## 海外事業

### シンガポール

2016年度に全世界で経済の低迷及び政治不安に見舞われたにもかかわらず、当行グループは、相当量の投資銀行取引の結果に励まされ、かかる取引はメイバンク・キム・エン、エティカ・インシュランス及びメイバンク・アセット・マネジメントの密接な協力により可能となった。当行グループは、シンガポールの主要金融サービス提供者としての地位をさらに定着させるために、当行グループのフランチャイズの集団的強み及び能力を活用し続ける。当行グループの比較的新しいセグメントであるプライベート・ウェルス及びプレミア・ウェルスも大きな進展があり、これは地域の最も急成長している上位中間所得者層向け市場における当行グループの存在感の拡大及び組合せ販売の増加によって起こされた。

2017年度に向けて、当行グループは、アジアの金融拠点というシンガポールでの地位を十分に利用し、域内のクロスボーダー取引、投資及びアセット・フローを獲得していく。

### 2016年度主要ハイライト

- ・ 手数料による収益の著しい増加は、投資有価証券による高い財務収益に押し上げられた。
- ・ メイバンク・シンガポールの貸出金及び預金は、業界を上回った。
- ・ シンガポールで初となるシャリア遵守のホテル金融取引を構築した。
- ・ クイック・トランスファーを展開し、顧客がほぼ瞬間的に資金移動を実行することを可能にした。
- ・ ビジネス・インターネット・バンキングに新機能を導入し、これによりビジネス・インターネット・バンキング利用者はアイフォーン及びアップル・ウォッチで勘定残高を見ることが可能になった。

## 概観

メイバンク・シンガポールは、シンガポールの適格フルバンクである。当行グループが提供するリテール・バンキング・サービスは、カード、預金、住宅ローン、中小企業向けバンキング、資産管理、コーポレート・バンキング、グローバル・バンキング及びホールセール・バンキングと多岐にわたる。

2016年度の営業状況は比較的困難であった。通商産業省による仮推定値は、シンガポール経済の2016年度の2.0%の拡大を示しており、これは2015年度の1.9%の進展とさほど変わらない。長期化する財産市場の低迷は、建設業界及び不動産関係業界に重くのしかかった。さらに、世界の石油価格の低調も調査及び生産活動に対する需要を抑制し、同様にして海洋技術及び海洋土木並びにそれらを支えるサービス業界に影響を与えた。それにもかかわらず、国内部門は比較的安定しており、これは教育、ヘルスケア及び情報・通信事業の成長支援のための政府支出が増加したためである。

低迷する経済情勢の観点から、メイバンク・シンガポールは、2016年度はより慎重な姿勢をとった。当行グループは、主要な事業を継続して成長させたが、経費の強化及び資産の質の向上に一層の焦点を合わせた。当行グループはまた、世界エネルギー市場で長引く不況の影響を特に受けた、石油・ガス部門の顧客向けの施設を再構築する事前措置も取った。

## 財務実績

2016年12月31日に終了した事業年度の税引前純利益は、240.48百万シンガポール・ドルであった。これは、1年前と比べて40.0%の減少であった。融資による純収益は、資金調達コストの増加が純金利マージンの圧縮を引起したため、13.3%減少して521.00百万シンガポール・ドルとなった。手数料による収益は、財務収益及び投資有価証券の収益の増加によって引上げられたため、18.1%増加して270.95百万シンガポール・ドルとなった。

業界の成長率である0.5%を上回り、貸出金総額は4.5%増加し、2016年12月現在で38.80十億シンガポール・ドルに達した。経済環境が後退する中、資産の質はわずかに悪化し、総減損貸出金比率は前年度の0.48%から1.36%へと上昇した。

預金合計は、4.5%増加して2016年12月現在で45.49十億シンガポール・ドルに達した。これも、業界の成長率である4.2%より早かった。

## 主要業務ハイライト

### 単独統率力 - 協調的競争力の強化

当行グループの事業戦略の中核は、メイバンク・シンガポールをライオンシティにおける主要な金融サービス企業として位置づけるためにメイバンク・グループの集合的能力を活用する、単独統率力モデルである。

2016年度は、シンガポールにおける当行グループの事業体間の提携が加速した。緩やかな市場環境にもかかわらず、メイバンク・シンガポール及びメイバンク・キム・エンは、シンガポールにおいて新規株式公開、民営化及びプロジェクト・ファイナンスに及ぶさまざまな投資銀行取引を獲得し続けた。エティカ及びメイバンク・アセット・マネジメントと共に、当行グループもまた地域の多様なニーズに応えるための保険商品及び投資商品を導入した。とりわけ、バンカシュアランス・パートナーシップによる収益は、2016年度に80%超急上昇した。

### 顧客セグメント

現在の景気低迷のなか、当行グループは、シンガポールの存続可能な中小企業が困難な事業環境を乗切るために引続き尽力しており、2桁の伸びを示す商業銀行及びリテール中小企業顧客に対し完全貸付を提供している。融資の他に、当行グループは、中小企業に総合的な一連の財務商品を提供し、ますます不安定な金融市場における中小企業のキャッシュ・フローをヘッジした。

一方、当行グループのプライベート・ウェルス及びプレミア・ウェルス事業は、急成長している上位中間所得者層の顧客市場セグメントで実績を拡大したことから、ますます力をつけて継続して成長した。当行グループは、裁量的ポートフォリオ・マネジメント、確定利付債、外国為替及び仕組商品等の新商品の提供も開始し、プライベート・ウェルス及びプレミア・ウェルスの顧客の投資ニーズにこたえた。

### 地域的な支援活動の拡大

メイバンク・シンガポールは、当行グループのクロスボーダー・ビジネスを推進するにあたり極めて重要な役割を果たし続ける。3つのリージョナル・デスク（中国、インドネシア及びマレーシア）を通じ、地域での事業拡大を目指す顧客のために数多くのクロスボーダー・インベストメント及びクロスボーダー・トレードの協定を促進した。

### 当行グループのイスラム金融におけるリーダーシップの確立

「イスラム第一」戦略が2014年度に開始されて以降、当行グループの顧客の間でイスラム方式の異なる銀行商品に対する強い関心が継続している。特に、当行グループの企業顧客の間でシンジケート・ローン及びターム・ローンに対する需要の急増が見られた。

### デジタル・イニシアチブ

2016年度に、当行グループの継続した取組みの一環として、顧客の銀行経験を向上させるために2つのデジタル・イニシアチブが実行された。

クイック・トランスファーは、顧客がアプリケーション上でたった2タップするだけでほぼ瞬時に送金を可能にする機能をもつ。クイック・トランスファーは恐らくシンガポールで最速の送金取引である。クイック・トランスファーへの関心は確実に高まっており、運用開始から利用者数は2倍以上になった。

当行グループはビジネス・インターネット・バンキング・プラットフォームに新機能を導入し、これにより利用者は 아이폰・アプリケーション及びアップル・ウォッチで勘定残高を見ることが可能になった。これはシンガポールのビジネス・インターネット・バンキング利用者にとって今までに類を見ない機能である。

## 海外事業

### インドネシア

2016事業年度の称賛に値する業績を報告する。2016事業年度は、メイバンク・インドネシアがこれまでで最高の成果を挙げた年であった。厳しい経済情勢及び低調な市況にもかかわらず、当行の事業は前年度より改善した。当行の主要事業の業績は、好調な手数料収益並びに価格設定及び成長に向けた規律ある取組みを背景に、大幅に改善した。当行はまた、厳密なリスク管理措置及び費用管理措置を講じた。今後は、引き続き「より大きく、より良く、より強く」のモットーに従い、インドネシアの成長を支えるため、メイバンク・グループの資源、幅広い範囲及び地域の機能を有効利用する。当行の計画は、インフラ・プロジェクトの融資へのさらなる参加及び政府の経済発展アジェンダに沿った当行の中小企業ポートフォリオの成長である。

### 2016年度主要ハイライト

- ・ 手数料収益の強固な成長による、当期純利益の前年度比で71.0%の大幅な増加。厳しい流動性管理を背景とした金利環境の下落にもかかわらず、受取利息純額は増加した。
- ・ 一般費用は引き続き抑えられ、前年度比で1.9%増加したのみであった。JAW業務は引き続き良好であり、一方CIRIは52.9%改善した。当行の生産性もまた、著しく改善した。
- ・ 脆弱な経済環境を照らした引当金の改善。
- ・ イスラム・バンキングは好調な業績を続け、前年度比で45.3%成長し、当行の資産に約13.9%寄与した。
- ・ バンカシュアランスに関してアリアンツとの戦略的パートナーシップを開始。これにより、当行の手数料による収益源が多様化する。
- ・ インドネシア地域変革戦略及び当行の資産の再分析が、成果を生み始めた。

## 概観

ジャワ島、バリ島、スラウェシ島、西ヌサ・トゥンガラ州、スマトラ島の一部の州及びボルネオ島等の非コモディティ部門に後押しされる地域の健全な消費需要に支えられ、2016年度、弾力性のあるインドネシア経済は、5.0%成長した。

不利な経済環境が政府の収益に影響を及ぼし、その結果財政支出を害したことから、インドネシア政府は、当初、経済成長の促進に苦戦していた。その収益を増加させるため、政府は2016年7月、タックス・アムネ스티・プログラムを導入した。これにより、2016年12月に終了した6ヶ月間において、約100兆インドネシア・ルピアの税収益を加えることに成功した。

脆弱な経済はまた、バンキング部門の貸出金の増加にも影響を与え、貸出金は7.9%増加し、これは2009年以来最低率であった。資産の質もかかる業務の不良債権(NPL)の比率が2.9%に増加したことに見られる通り、悪化した。

インドネシアのインフレは引続き比較的低く、2016年度は約3.0%であった。これは、低い原油価格並びに政府が管理する商品及びサービスの価格からの最小限のインフレのショックに起因したものである。

当年度中のインドネシアの金融市場に対する最大の外的ショックは、2016年11月のドナルド・トランプの当選及び2016年12月の米国連邦準備制度理事会（Fed）の金利の引上げを背景とした米国レートの上昇であった。これらの要因はルピアにも影響を及ぼし、通貨は当年度の過去2ヶ月において1米ドル当たり13,400から13,600の間で変動した。

インドネシアの経済は、インフラ・プロジェクトへの財政支出に牽引され、2017年度はわずかに回復する見込みである。国内総生産（GDP）は、当年度において5.1%から5.2%の間となると予想される。

一方、政府の電気料金助成金の段階的な廃止を踏まえ、インフレは4.3%に増加する見込みである。最近の物価の回復は、次年度のインフレにも影響を与えると予想される。

2016年12月にFedがその政策金利を25ベースポイント引上げたことを受けたタックス・アムネ스티法による流入に助長され、当年度、ルピアは1米ドル当たり13,497インドネシア・ルピアで終了した。Fedがスタンスを強化する可能性があることから世界経済は引続き不確実性を有するため、ルピアに対する圧力は新年度においても継続すると予想される。

バンク・インドネシアの7日物リバースレポ金利は、2017年、金融業務及び国内経済を支えるため、4.75%で据え置きとなると予想される。与信合計は2016年度の7.9%から2017年度は10.2%に増加すると予想され、第三者の資金合計は比較的安定して2016年度の9.6%から2017年度は9.5%となる見込みである。

## 財務実績

2016年度、インドネシアは、その他の地域及び世界と同様、困難な経済環境に直面し、これは現地企業の成長に影響を与え、家計支出に圧力を加えた。この困難な期間中、当行は政府のインフラ・ファイナンスニーズの支援に参加した。当行はまた、顧客のニーズに基づき厳選された顧客層に効率的に奉仕することに注力し、これらの両イニシアチブは当年度における当行の目覚ましい業績に寄与した。

当行の当期純利益は、前年度比で71.0%増加し、2016年12月31日に終了した事業年度において、1.14兆インドネシア・ルピアから1.95兆インドネシア・ルピアとなった。これは、株主資本利益率（ROE）が2015年度の8.5%から2016年度は11.9%に改善したことに起因していた。

当期純利益の改善は、受取利息純額の増加、統制された費用管理及び不良債権（NPL）に関する引当金の改善を背景としたものである。この達成は、景気低迷及び困難な事業環境を考慮に入れると、著しいものである。

当行のシャリア事業部門は、当行の資産合計に約14.0%寄与（前年度から増加）し、引続き改善した。2014年度に導入された、「第1次シャリア」イニシアチブは、イスラミック・プロダクト・プレイスメント及び金融ソリューションが当行のすべての事業分野及び顧客に応じるものであることを証明する。

貸出金の増加は、多数の事業部門による好調な業績に支えられ、前年度比で2.9%増加し、2016年12月31日現在115.74兆インドネシア・ルピアとなった。主な事業の推進者であるグローバル・バンキング及びビジネス・バンキングは、それぞれ前年度比20.0%及び前年度比12.3%増加した。しかし、リテール・バンキングは低調な消費者支出を背景に前年度比で(14.9)%と抑えられていた。

預金合計は前年度比で3.0%増加し、前年度の115.49兆インドネシア・ルピアから、2016年度は118.93兆インドネシア・ルピアとなった。流動性の観点から、当行（子会社を除く。）への預貸率（LDR）は、2016年度は88.9%であった。

当行は流動性管理に焦点を当て、価格設定の規律を守り、また安定した資金調達源を探求することにより、当行の預金を増加させることに成功した。当行の当座・貯蓄預金（CASA）比率を増加させる取組みは、前年度比で10.3%増加し、2015年度の41.76兆インドネシア・ルピアから2016年度は46.04兆インドネシア・

ルピアとなる成果を得た。これは、当行の資金調達費用及び純金利マージン（NIM）比率の改善に役立った。

今後は、当座・貯蓄預金比率の増加に引続き重点を置く予定である。

保守的に成長し、良質な資産の割合を増加させるという当行の戦略に沿って、当行は、その不良債権総額を前年度の3.7%から2016年度には3.4%へ改善させることに成功した。これは、当行のポートフォリオの再分析並びに企業及び国有企業等の信用の質が高い一流顧客向けの事業ユニット再編により達成された。

優れた健全な資本構造により当行の事業の成長が持続可能となることから、当行は、その維持に取り組んでいる。2016年度半ば、当行は800十億インドネシア・ルピアの劣後社債を発行し、これはその後Tier2資本として計上された。営業利益の改善と共に、この結果、当行の自己資本比率は2016年12月に16.8%に改善した。

2016年度中、当行はまた、2016年度のメイバンク・グループの一部として変革と統合を継続した。特に、インフラ融資はインドネシアの経済成長を支えることから、当行は、インフラ融資への参画を誇りとしている。我が国の進歩を支援する取組みの一環として、より広い地域との社会的関係を強化する地位向上イニシアチブを遂行した。

## 戦略的なイニシアチブ

2016年度、多数の戦略的なイニシアチブが実施された。これは、2つの事業分野の統合を含む。すなわち、ビジネス・バンキング及びリテール・バンキングの地域金融サービス（CFS）という新たな部門への統合である。合併により、ビジネス・バンキング、リテール・バンキング及びコーポレート・バンキング部門が目標とする経済界へ奉仕する能力が向上する。また、それにより国内の当行の全支店にとって、CFSが主な焦点となる。

また、2016年度、アライアンスとの戦略的なバンカシュアランス・パートナーシップを開始したことを報告できることを喜ばしく感じる。これにより、顧客に対し、より包括的かつ競争力の高い商品及びサービスを提供することが可能となる。これはまた、当行の手数料による収益を増加させる戦略的な動きである。

当行の戦略的な費用管理プログラム（SCMP）は、すべての地域における費用効率を探求する当行の目的を達成するために有益である。史上初めて、当行の収益に対する費用の割合（CIR）は55.0%未満へと下落した。営業収益及び取引量が2桁増加した一方で営業費用が1桁の増加に限られたことは、SCMPが実施した取組み及び統制なしでは達成できなかった。

当行は、当行の業務領域を12地域から9地域へ縮小改編する、インドネシア地域変革（IRT）を開始した。新区分は、それぞれの地域の特性及びその国内経済の規模を考慮し、政府が設定した地域の経済発展への焦点に沿うものとする。これにより当行の地域における機能及び組織が一層強化される。

2017年1月11日、当行は、条件付株式売買契約に調印し、当行の子会社であるピーティー・ワハナ・オットミトラ・マルチアルタ・ティービーケーの68.55%の全株式をピーティー・リライアンス・キャピタル・マネジメントへ売却した。これは、資本配分を最大化するため及び顧客セグメントを縮小改編するために取られた戦略的な手段であった。両戦略により、当行の資源の使用を効率的に最適化することが可能となる。これはまた、異なる顧客セグメント、とりわけリテール顧客に対する新たな焦点に沿うものであり、当行は引続き各セグメントに対する定義及びアプローチを強化していく。

## 課題

銀行業界が直面する課題は、脆弱な世界経済及び国内経済並びに未だ回復していない低調な国内消費水準を含む。脆弱な輸出市場及び物価の下落は、企業顧客、とりわけ鉱山部門及びプランテーション部門の企業顧客に悪影響を及ぼした。顧客消費は、特に不動産部門及び自動車部門において、引続き脆弱であった。これらの状況は、予想通り信用の質に影響を及ぼした。

当行は新たな貸出金に対して慎重な姿勢を取り、その増加を当行の要求するリスクレベルに見合う厳選された業界及び債務者に限定した。当行は、貸出金の再構成及び強化を継続し、また信用の質を維持及び／又は改善する努力の監視並びに統制に着手する。

資金調達の観点では、低コストの当座・貯蓄預金ファンドの蓄積が依然として優先事項である。インドネシアの他の銀行と同様、当行は、近年改善してはいるが、短期ファンドと長期貸出金との不一致の問題に直面した。これには、資金調達源の多様化並びに主要な残額の増額及び保有期間の延長により、流動性管理に向けた慎重な取組みが行われた。

## デジタル・イニシアチブ

デジタル改革の観点では、当行は、デジタル・バンキング・サービスを立ち上げた。これは、当行の主力オンライン・ポータルである、メイバンク2uを含む。これは、スマートフォン、ワイヤレス機器及びデスクトップからアクセスができるインターネットベースのモバイル・バンキング・サービスである。メイバンク2uを使用すると、銀行顧客はいつでも、どこでも取引を行うことができる。これは、銀行取引を行う安全かつ便利な方法である。このデジタル・プラットフォームにより、当行は、銀行業務（BUKU）の商業銀行部門で、ワルタ・エコノミ誌による2016年度バンキングのインドネシア・デジタル・イノベーション・アワードを獲得した。

デジタル時代に則し、当行は、顧客にとって有益なバンキング経験を提供する商品及びサービスを構築することを旨とする。これは、デジタル・プラットフォームに組み込まれたプログラムによって可能となり、当行はかかる改革で、顧客の期待を満たし、それを上回る措置を取る。デジタル・プラットフォームは、銀行取引に関わる手続及び所要時間を削減するため、顧客及び当行にとって有益である。

キャッシュレス社会を推進するため、ジャカルタ州政府は、メイバンク・インドネシア及びその他の地域の商業銀行とともに、地方税のためのオンライン支払システムを構築した。これは、飛躍的な改革であり、当行の地方政府への支援を示している。かかるオンライン支払システムが州政府の税収益の回収に大いに役立つことを願う。

メイバンク・グループは、「最適なデジタル銀行」となることを目指す。これを支えるため、当行のデジタル目標は、顧客の50%が当行のデジタル・プラットフォームを利用すること及び新規の売上高の30%がオンラインで行われること等のいくつかの目的を含む。当行は、かかる目標を達成するため、当行の機能とプラットフォームを構築し、改善していく。

当行のデジタル・プラットフォームを取引サイトからポートフォリオ管理戦略及び顧客の財務目標を支援する場へ転換する計画が実行されている。すべての新商品及び当行顧客とのすべての交流は、慎重にデジタル化される。当行は、引き続きメイバンクのデジタル・アンバサダーとして活動を続け、当行のデジタル・プラットフォームを顧客ニーズに最適なものとする発展を導く。

## **海外事業**

### 国際部門

2016年度は、課題と機会に満ちた一年であった。世界中の事象の影響は、今後何カ月及び何年も受け続けるだろう。

「国際部門」は引き続き弾力性があり、当行の奉仕する顧客、従業員、株主及び業界に献身的であると確信している。

## 2016年度主要ハイライト

- ・ 全体として、国際部門において、税引前利益（PBT）は低下し、332.07百万マレーシア・リングットとなった。
- ・ 昆明及びヤンゴンの新支店に続き、当行は、ASEAN - 大中華圏の機会を活用するため、メイバンク・深セン支店の立ち上げに成功した。
- ・ 2016年度、国際部門の成長は多様な外的不安定性により影響を受けた。すなわち、中国主導の国際低迷、ポスト・ブレグジット及び米国選挙の不確実性である。さらに、不確実性に対処するために厳重さを増す規制要件により、規制費用及びコンプライアンス費用が増加した。

## 概観

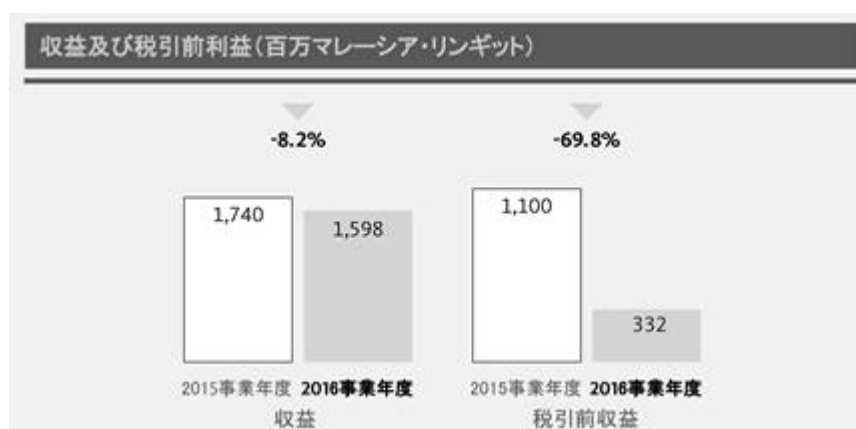
当行の新しいビジョン「あなたと共にアジアの野心を前進させる」に導かれ、カンボジアの10階建て新オフィスビルの立ち上げ、ラオスの2店目の支店の開設及び大中華圏の5店目の支店の開設は、当行の拠点を強化し、顧客にとって、アジア及びアジアを超えたより優れた接続性並びに間断ないバンキング経験が可能となる。

当行の顧客中心のイニシアチブを通じて、より単純化かつ合理化された手続及び権限を持ったスタッフによって顧客へより貢献することができる。ASEANに焦点を当てた多様なネットワーク・セミナーを通して、当行は、顧客と緊密であり続け、関連性を持ち続ける。

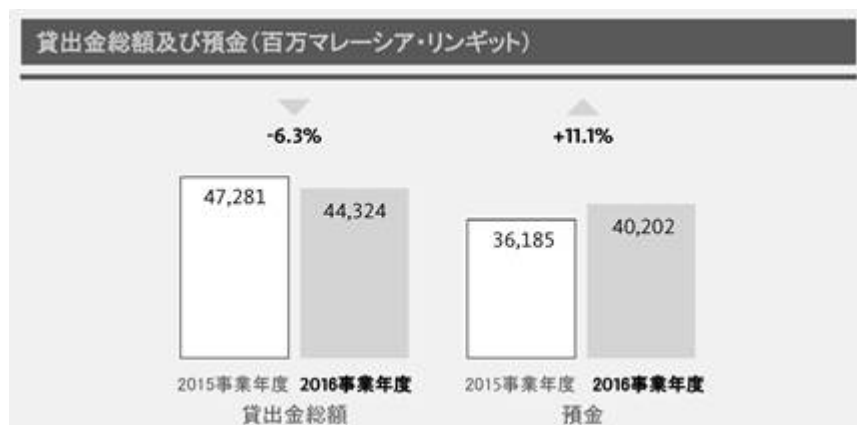
## 収益率の持続

国際部門の収益は、主に手数料収益の減少に起因して、前年度比で8.2%減少した。国際部門の税引前利益は、貸付損失引当金の増加の影響を受け、2016年度は前年度比で69.8%減少して、332.07百万マレーシア・リングットとなった。

貸出金総額は、主にタームローン及びリボルビング・クレジットに牽引され、44.32十億マレーシア・リングットとなった。預金は、定期預金における前年度比21.3%の増加により、40.20十億マレーシア・リングットとなった。







## 大中華圏

### 概観

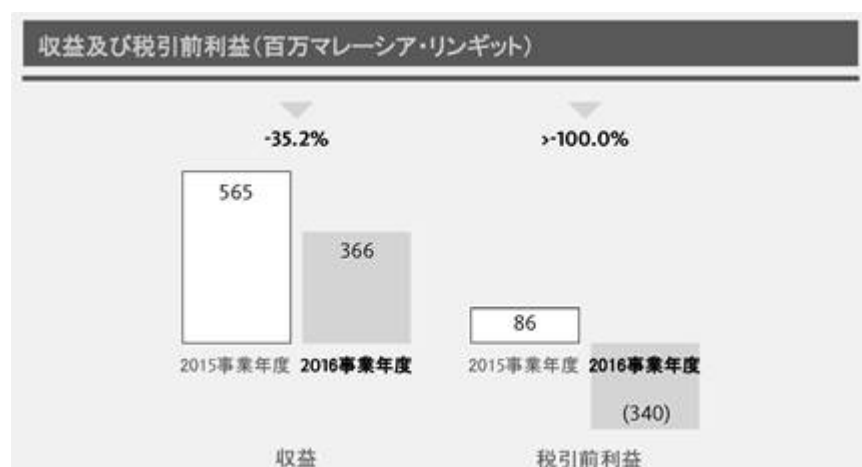
メイバンク・グレーター・チャイナ（GC）は、香港、上海、北京、昆明及び深センにおける当行グループの支店で構成される。当行グループは、香港及び中国の商業顧客及び企業顧客に対し、ホールセール・バンキング・サービス及び投資銀行サービスを提供し、大中華圏とASEAN諸国との間のクロスボーダーのソリューションを専門的に取扱っている。

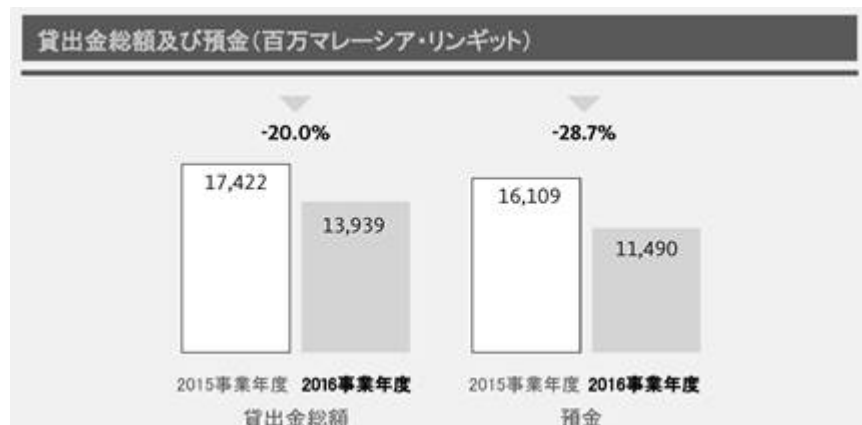
### 2016年度主要ハイライト

- ・ メイバンク・グレーター・チャイナは、受取利息純額及び貸出金関連の手数料の減少により、前年度比35.3%の低い収益増加を記録した。税引前利益は、貸付損失引当金の増加により、前年度比100.0%超減少した。
- ・ 貸出金総額は、主にターム・ローンにより、前年度比20.0%減少した。一方、預金は、貯蓄預金及び定期預金の減少に起因して、前年度と比較して4.62十億マレーシア・リングgit（28.7%）減少した。

### 注目される2016年度の功績

2016年4月15日、メイバンク深セン支店が正式に開設された。これにより、大中華圏における支店の数は、合計5店となる。





## メイバンク・フィリピン

### 概観

メイバンク・フィリピン・インコーポレーテッド(MPI)は、リテール・バンキング・サービス及びホールセール・バンキング・サービスの双方を提供する、フルサービスの商業銀行である。当行グループは、フィリピン全国における80の支店の支店ネットワークとともに、フィリピンの上位中間所得者層の顧客及び企業の要望に合わせた幅広い金融ソリューションを提供している。当行グループはまた、短期金融市場事業及び外国為替取引に重点を置いたトレジャリー事業に従事している。

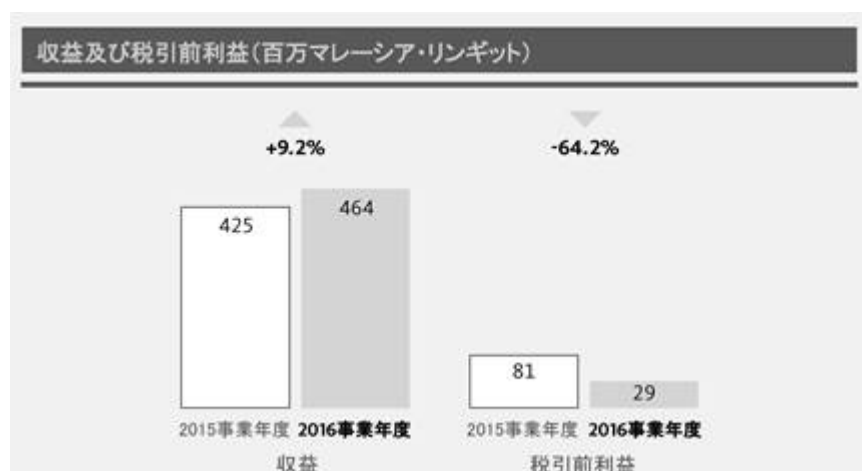
### 2016年度主要ハイライト

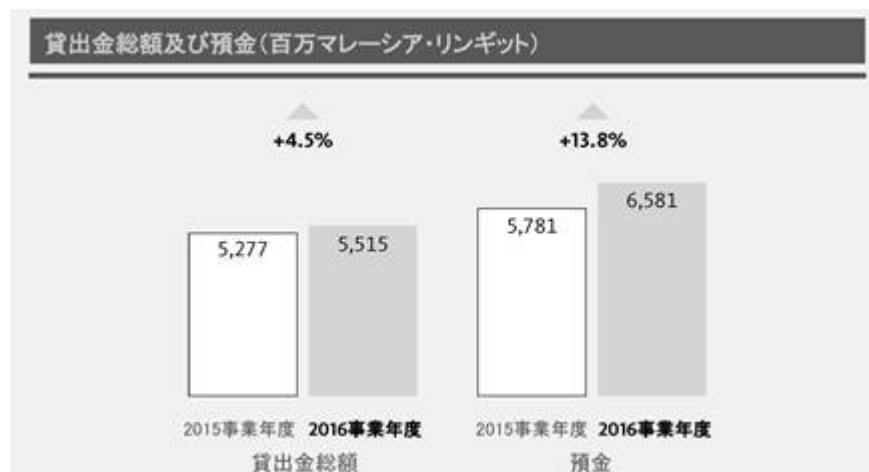
- ・ 収益は、前年度比12.2%の受取利息純額の増加に牽引され、前年度比9.2%増加した。ただし、貸付損失引当金は、前年度比62.06百万マレーシア・リングgit(129.9%)増加した。かかる増加は、前年度比52.75百万マレーシア・リングgit(64.2%)の税引前利益の減少をもたらした。
- ・ 貸出金総額及び預金は、それぞれ前年度比4.5%及び13.8%増加した。

### 注目される2016年度の功績

2016年3月10日、メイバンク・フィリピン・インコーポレーテッドは、カローカン市エドゥサに80番目の支店を開設し、フィリピンにおける外国銀行の中で最大の支店ネットワークを有する企業としての地位を維持している。

2016年11月23日、メイバンク・フィリピン・インコーポレーテッドは、メイバンクにちなんでメイバンク・パフォーミング・アート・シアター・イン・ボニファーチョ・グローバル・シティと命名された初の独立型の劇場を、メトロ・マニラ中心部に開設した。





## メイバンク・インドシナ

### 概観

メイバンク・インドシナは、カンボジアにおける当行グループの子会社並びにベトナム、ラオス及びミャンマーにおいて本格的なサービスを提供する当行グループの支店で構成される。メイバンクは、メイバンク（カンボジア）ピーエルシー（MCP）の下で21店の支店を有しており、ベトナムに2店の支店、ラオスに2店の支店及びミャンマーに1店の支店を有している。当行グループは、そのインドシナ市場全体でホールセール・バンキング・サービスを当行グループの商業法人顧客に提供しており、カンボジア及びラオスの両国においてはリテール・バンキング・サービスを提供している。当行グループは、ミャンマー中央銀行によりミャンマーにおいて業務を営む外国銀行業認可を付与されている最初かつ唯一のマレーシアの銀行である。

### 2016年度主要ハイライト

- ・ カンボジア及びミャンマーが牽引力となり、前年度比15.6%の堅調な収益成長率を記録した。加えて、税引前利益が前年度比10.4%増加した。
- ・ 貸出金は、安定した貸付及び信用の伸びを背景に、前年度比23.8%増加した。また、預金は前年度比42.8%と大幅に増加し、当座・貯蓄預金及び定期預金はそれぞれ前年度比30.6%及び55.9%増加した。

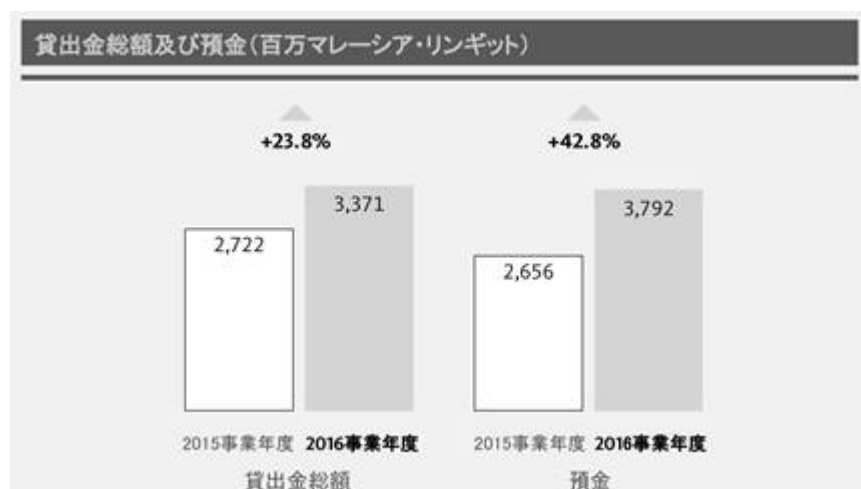
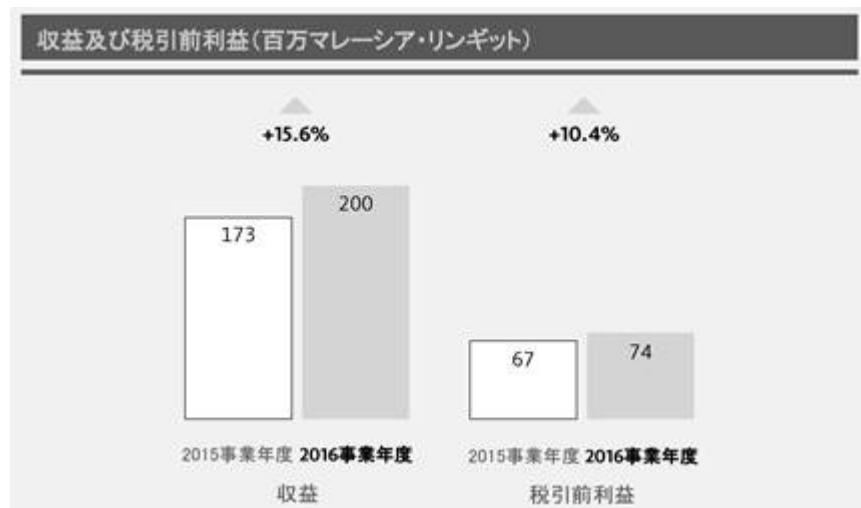
### 注目される2016年度の功績

メイバンク・タワー・カンボジアのオープン記念セレモニーは、2016年3月5日に開催された。かかるオープニングと併せて、メイバンク（カンボジア）ピーエルシーはカンボジア国内において初となるビザ・デビット・ピクチャー・カードをスタートさせた。

メイバンク（カンボジア）ピーエルシーは、グローバル・バンキング・アンド・ファイナンス・レビューより「ベストCSRバンク・カンボジア2016」及び「ベスト・モバイル・バンキング・アプリケーション・カンボジア2016」を受賞した。

メイバンク・ラオスは、2016年3月7日に、ノンドゥアンにおいてその2番目の支店を正式に開設した。

メイバンク・ミャンマー支店は、OCKグループ・ベルハッドと共に、ミャンマー電気通信プロジェクトのマンドート・リード・アレンジャーのうちの1つである。



### デジタル・イニシアチブの強化

- メイバンク・カンボジアは、2016年5月28日に、カンボジアにおいてその最新のモバイル・バンキング・アプリケーションをスタートさせた。かかるアプリケーションは、ユーザーが近くのATM及びメイバンクの顧客限定のプロモーションを発見することを可能とする、アプリケーション内のQRコードリーダー及びローン計算の拡張現実感検索ツールを取り入れている。
- メイバンク（カンボジア）ピーエルシーは、2016年2月に、顧客が自身で選ぶ写真を設定することにより顧客独自のデビット・カードとして使用することを可能とする、初となるビザ・デビット・ピックアップ・カードをスタートさせた。

### 世界のその他の地域

#### 概観

当行グループの世界的なプレゼンスは、ニューヨーク、ロンドン、ブルネイ及びラバン島に戦略的に配置された他の4店の支店を通じて、主要な金融拠点から将来有望な市場にまで広がっている。

### 2016年度主要ハイライト

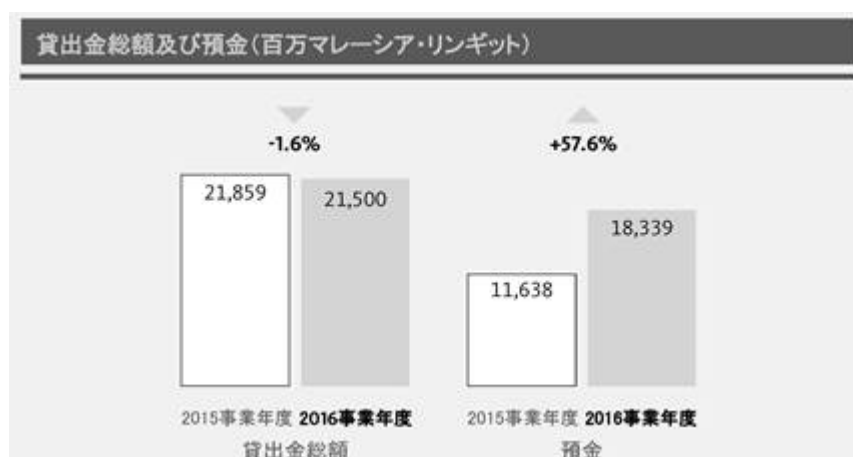
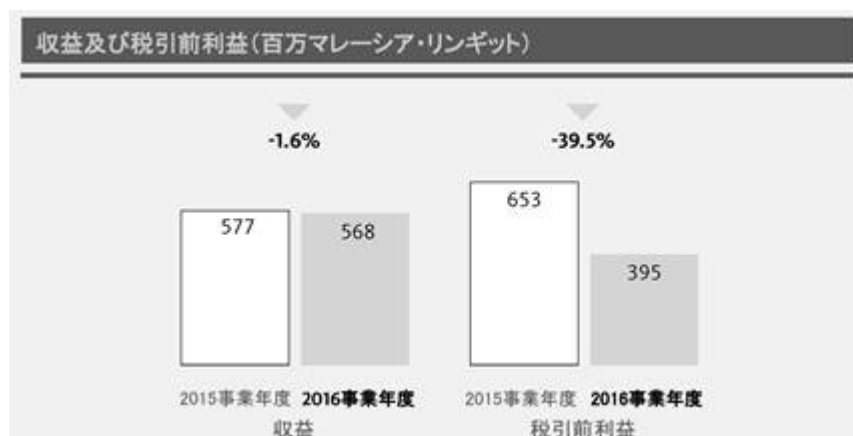
- ・ 連結の収益は、前年度比わずかに1.6%減少した。税引前利益は、前年度比39.5%減少した。これは、主に2015年12月31日に終了した事業年度のロンドン及びラバン等における引当金の戻入によるものである。
- ・ 貸出金総額は21.50十億マレーシア・リングgitとなったが、一方で預金は前年度比6.70十億マレーシア・リングgit（57.6%）と大幅に増加した。

### 注目される2016年度の功績

メイバンク・ブルネイ支店は、グローバル・バンキング・アンド・ファイナンス・レビューより「ファステスト・グロイーグ・フォーリン・バンク・ブルネイ2016」を2年連続で受賞した。

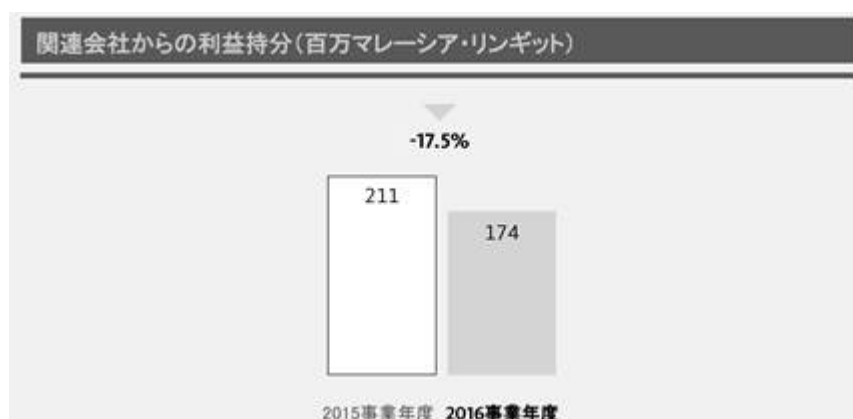
メイバンク・ラブアン支店は、シティバンクより米ドル建ての支払いに関して「ストレート・スルー・プロセスング・エクセレンス」アワード2016を受賞した。

メイバンク・ロンドン支店は、2016年10月に、成功裏にワカラ制度を開始させた。



### 関連会社

関連会社、すなわちMCBバンク、アン・ビン・バンク及びウズベク・リーシング・インターナショナルからの利益持分は、前年度比17.5%の減少となり、2016年度には174.20百万マレーシア・リングgitとなった。



### 当行グループの保険及びタカフル

当行グループは、当行グループの保険及びタカフル事業の中核をデジタル化することに向けて転換している。これにより、当行グループは当行グループの従来事業モデルを再考し、根本的に新しく既成概念を覆すようなアイデアを探ることが求められている。当行グループは、絶えず当行グループの考え方及び働き方を査定し、保険及びタカフルを人間味あふれるものにするという当行グループの視野において、進化していく当行グループの顧客のニーズを満たすために、いかに処理時間及びサービス提供を改善できるか検討している。デジタルのより確固としたプレゼンスに向けての当行グループの動きは、当行グループの顧客の当行グループとともに歩む道の中での経験を向上させるための当行グループの努力の一部である。

## 2016年度主要ハイライト

- ・ マレーシアにおける損害保険及びタカフルの統合事業における市場の主導者である。
- ・ マレーシアにおける損害保険及びタカフルにおいて89.7%の市場シェアを有するイー・チャンネル事業における市場の主導者である。
- ・ 売上げが2015事業年度から前年度比で4%増加して5.33十億マレーシア・リングgitとなった。これは、2012事業年度に記録された当行グループの過去最高値である5.38十億マレーシア・リングgitの売上げに迫るものである。
- ・ メイバンク・アゲアス・ホールディングス・ベルハッドは、2016事業年度において809.72百万マレーシア・リングgitの過去最高の税引前利益を記録し、また、前年度比で34.0%の増加であった。
- ・ エティカ・タカフル・ベルハッドは、現在までに343.33百万マレーシア・リングgitの過去最高の利益を記録し、2015事業年度と比較して38%の増加であった。
- ・ 定期保険料新規事業は、シンガポールのエティカ・インシュランス・プライベート・リミテッド及びバンカシュアランスが寄与して、2015事業年度から49%増加して492.95百万マレーシア・リングgitとなった。
- ・ 損害保険及びタカフル事業は、火災保険、個人傷害保険及びその他保険のセグメントでそれぞれ9.0%、20.0%及び29.0%増加したため、より高い業績を記録した。
- ・ 合算比率は、損害賠償金比率が減少したため、2015事業年度の88.1%から78.3%へと改善した。
- ・ 2016年のフィリピンにおけるグループ保険で5年連続で第1位であった。
- ・ エティカ・インシュランス・ベルハッド、エティカ・タカフル・ベルハッド及びエティカ・インシュランス・プライベート・リミテッドはそれぞれ、フィッチ・レーティングスにより「A-」の保険業者財務力格付けを付与されている。
- ・ マレーシア、シンガポール及びフィリピンにおいてプレゼンスを有する大手のASEAN保険会社となる基盤を築き、その他の東南アジア諸国に展開する可能性がある。

## 概観

当行グループは、保険及びタカフルの子会社を通じて、保険商品及びタカフル商品をエティカのブランド名で提供している。持株会社は、メイバンクの完全所有子会社であるエティカ・インターナショナル・ホールディングス・スディリアン・ベルハッドである。エティカ・インターナショナル・ホールディングス・スディリアン・ベルハッド傘下には、( )エティカ・インターナショナル・ホールディングス・スディリアン・ベルハッドに持分の69.05%を保有され、またアゲアス・インシュランス・インターナショナル・エヌ・ヴィに持分の30.95%を保有されているメイバンク・アゲアス・ホールディングス・ベルハッド及び( )当行グループに持分の95%を保有されているアジアライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーションがある。

メイバンク・アゲアス・ホールディングス・ベルハッド傘下の事業会社は、マレーシアではエティカ・インシュランス・ベルハッド、シンガポールでの保険事業についてはエティカ・インシュランス・プライベート・リミテッド及びマレーシアでのタカフル事業についてはエティカ・タカフル・ベルハッドである。フィリピンにおいては、エティカはアジアライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーションを通じてプレゼンスを有する。

エティカは、エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッドを通じてのシンガポールにおけるプレゼンス、またアジアライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーションを通じてのフィリピンにおけるプレゼンスにより、当行グループの地域的拡大を支援することを目指している。また、当行グループがプレゼンスを有するその他の東南アジア諸国に展開する可能性がある。この地域的拡大は、エティカが大手のASEAN保険会社となる基盤を提供する。

エティカは、マレーシア全土で10,000超の保険代理店及び28の支店から成る強力な代理店事業を有している。当行グループはまた、350を超えるメイバンクの支店及びその他第三者の銀行による、広範なバンカシュアランス及びバンカタカフルの販売ネットワークを有している。

顧客中心に焦点を当てることにより当行グループの利益を改善する当行グループの戦略上の優先事項に沿って、当行グループは当行グループのオンライン事業を拡大した。エティカの商品は、協同組合、ブローカー、機関及び直接販売を通じて利用可能である。このことが当行グループと顧客の距離を近づけ、当行グループのマレーシアの市場における進出範囲を広げている。

当行グループは、保険及びタカフルを人間味あふれるものにするために、当行グループの提携企業及び顧客と協力している。これは、アジア各地での「金融サービスを人間味あふれるものにする」という当行グループの想いを踏まえたものである。エティカの情熱は、当行グループの確実な基盤、強み及び専門知識により裏打ちされており、エティカの職員のプロ意識、共感、勇気及び一体感によって駆り立てられている。

エティカの多種多様な生命保険商品及び家族保険商品には、養老保険、定期保険、個人傷害保険、学資保険、投資関連保険及び医療保険が含まれており、一方で従来型の損害保険及びジェネラル・タカフルの商品には、火災保険、自動車保険、航空保険、海上保険及び機械保険が含まれている。

エティカ・インシュランス・ベルハッド及びエティカ・タカフル・ベルハッドは、マレーシアの長期現地通貨発行体による「A」から「A-」へと格付けを下げるデフォルト格付けを受けて、それぞれフィッチ・レーティングスにより安定的見通しで「A-」に格付けされている。かかる新たな格付けは、国内の保険及びタカフル市場におけるエティカ・インシュランス・ベルハッド及びエティカ・タカフル・ベルハッドの強力な事業構成、広範囲な販売ネットワーク、安定した業績及び慎重な投資手法に影響を及ぼさない。かかる格付けはまた、エティカ・インシュランス・ベルハッド及びエティカ・タカフル・ベルハッドのリスク調整ベースでの強固な資本基盤及び健全な引当金に関するプロセスを認識させるものである。

海峡の向こう側では、エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッドもまた、フィッチより「A-」の格付けされている。かかる格付けはエティカの地域的な目標に対するエティカ・インシュランス・プライベート・リミテッドの支援及び貢献を認識させるものでもある。

## 国際的な存在感

### エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッド（シンガポール）

エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッド（シンガポール）は、シンガポールに登録されている認可生命保険及び損害保険会社であり、国内の保険法に服している。

エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッドの生命保険事業は2014年8月6日に開始され、営業の初年度において23百万シンガポール・ドルを売上げるといふ素晴らしいスタートを切った。2015年において、エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッドの損害保険事業は、34の損害保険会社のうち

第21位であると同時に、エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッドの生命保険事業は、22の保険会社のうち第12位である。

エティカは、ユナイテッド・ジェネラル・インシュランス・カンパニー・スندیリアン・ベルハッドとして1961年から50年超、シンガポールにおいて損害保険ソリューションを提供してきた。かかる会社は、2009年にエティカ・インシュランス・ベルハッドのシンガポール支店へと成長を遂げた。2015年4月、エティカ・インシュランス・ベルハッドのシンガポール支店は、損害保険事業をエティカ・インシュランス・プライベート・リミテッドへと移管した。

デジタル化への目標に沿って、エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッドは、ポータルを通じた簡単な請求申請手続きを導入した。これにより、当行グループの顧客が困難な状況下で当行グループの請求手続きを行うことが便利になると同時に、当行グループの請求手続きが簡単になる。当行グループは、かかる開発は保険を人間味あふれるものにするという当行グループの目標に沿うものだと考えている。

引続きバンカシュアランスが最も重点的に取組まれているものの、当行グループの生命保険事業を拡大するために新しい販売チャンネルが追加された。これには、国際的なブローカー、独立金融アドバイザー及びダイレクト・オンラインの販売チャンネルが含まれる。当行グループはまた、大衆市場及び富裕層顧客を含む異なるマーケット分野を満たすよう適切な商品を発売した。エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッドが競争力を維持するためには、包括的かつ多様な販売ネットワークが必要である。

当行グループのダイレクト・チャンネルは成長し続け、エティカがシンガポールの住宅開発委員会の単独火災保険会社であるため、特に火災保険が成長した。また当行グループのデジタル化及びソーシャル・メディアへの進出は、当行グループがかかる商品をオンラインで売り出せるというさらなる利点である。

#### アジアナライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーション（フィリピン）

アジアナライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーション（フィリピン）は、生命保険、グループ保険及び事故保険商品、損害保険、マイクロ保険並びにバンカシュアランスを提供している。アジアナライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーションは、非の打ち所がなく信頼できるサービスの58年の実績がある。同社は現在、20億フィリピン・ペソの資産基盤を有している。アジアナライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーションは、フィリピンにおいて過去5年、グループ保険の主導者としても認識されている。同社は、保険収入において第15位、純資産において第3位となった。

アジアナライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーションは、全国の1,060超の企業及び400,000の個人顧客に奉仕している691の認定クリニック、456の病院及び21,112の医師との包括的な国内における事業ネットワークの形成を有している。当行グループは、当行グループの顧客に奉仕する60のブローカー、100の代理店及びダイレクト・マーケティング人員とのネットワークも有している。

引続き当行グループの主要事業を強化することが重点的に取組まれているものの、2016年12月にアジアナライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーションは、メイバンク・フィリピンとのバンカシュアランス・パートナーシップについてインシュランス・コミッション及びフィリピン中央銀行から承認を得た。かかるパートナーシップにより、当行グループが全国のメイバンク・フィリピンの支店に様々な生命保険及び損害保険商品を展開することが可能となる。当行グループによる継続的な支援、当行グループのステークホルダーとの強力なシナジー及び信頼できる経営陣を有しているアジアナライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーションは、グループ保険のトップの地位を維持し、最も成長が著しいバンカシュアランス・プレーヤー及び国内の代替販売チャンネルの大手導入会社としての地位にどどまることが見込まれている。かかる認識により、アジアナライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーションは、今後5年間に強力なデジタル及びオンラインのチャンネルの拠点の有ることが求められている。



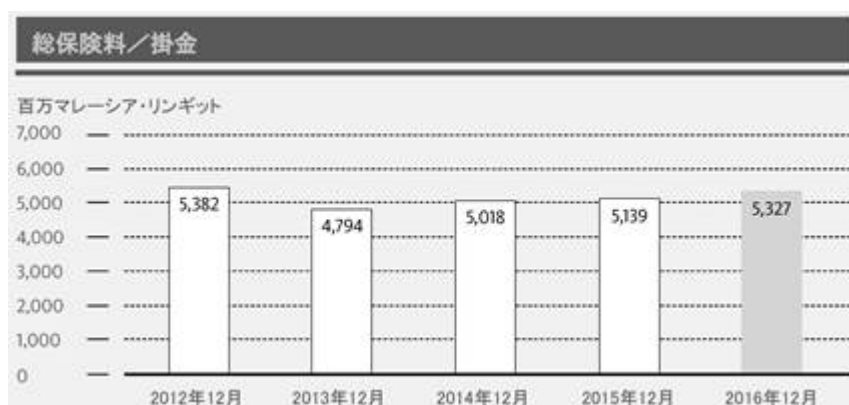
アジアライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・コーポレーションは、商品が当行グループの競争に関連して競争力が非常に高く、当行グループの顧客のニーズに基づくものであることを確実にしている。2016年に同社は、一時払変額生命保険、養老保険及び学資保険商品を発売した。前進しながら同社は、効率的に競争し意味を有せるよう、簡潔で意味のある分かりやすいプロセス及び手頃な保険商品を提供することを目指している。プランには、オンライン・チャンネルを含むすべての販売チャンネルにおける一般変額生命保険商品、個人傷害保険商品及び旅行保険の提供も含まれる。

## 財務実績

### メイバンク・アゲアス・ホールディングス・ベルハッド

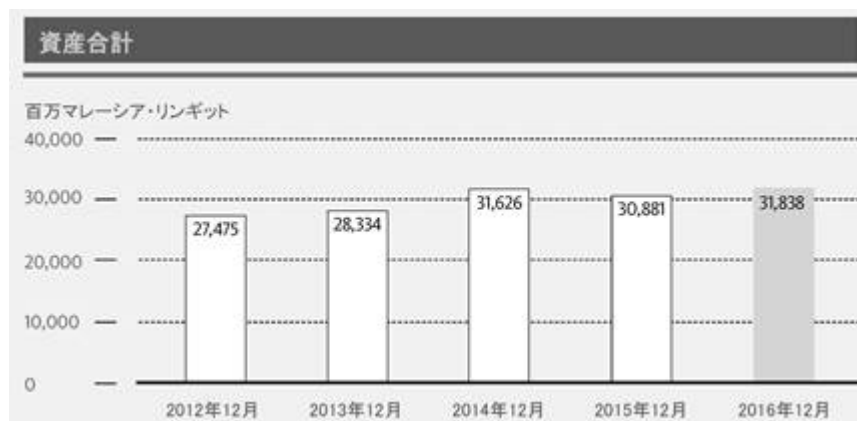
#### (マレーシア及びシンガポールの事業)

メイバンク・アゲアス・ホールディングス・ベルハッドの総保険料及び掛金合計は、生命保険及びジェネラル・タカフル事業の力強い成長により、2016事業年度において、前年度比で3.7%の増加を記録し、5.33十億マレーシア・リングットとなった。これは2012事業年度における5.38十億マレーシア・リングットの当行グループの過去最高記録に迫るものである。



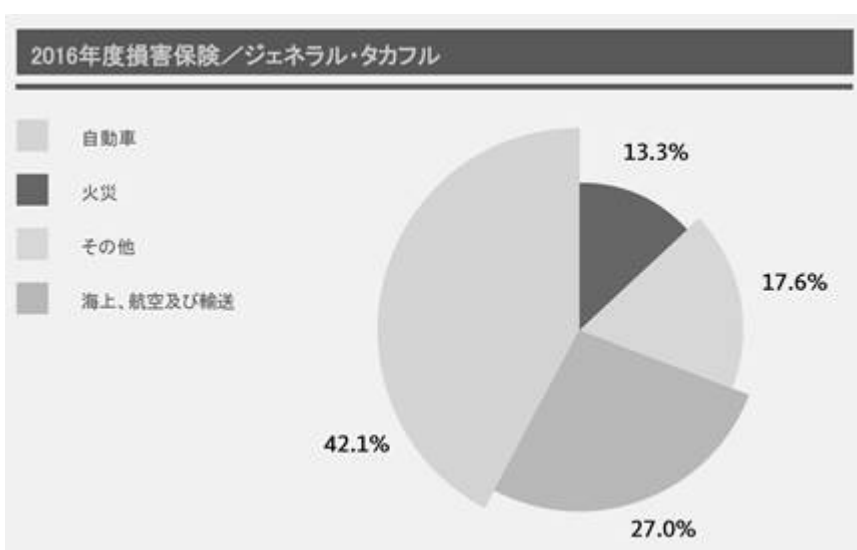
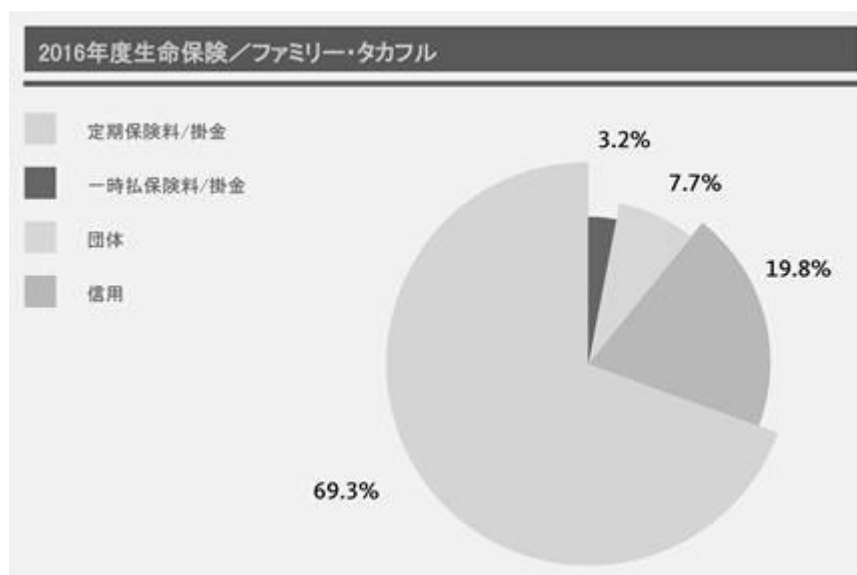
税引前利益 (PBT) は、34.0%急増して、2016事業年度には809.72百万マレーシア・リングットとなった。これは、MAHBが計上した最高の税引前利益であり、主として良好な引受け及び好調な投資環境によるものだった。資産合計は、前年に計上した30.88十億マレーシア・リングットから3.1%増加して、2016事業年度には31.84十億マレーシア・リングットとなった。





当年度中、生命保険／家族保険事業の9.0%の増加は、定期保険料／掛金事業の堅調な増加により後押しされたが、住宅ローン事業の減少による一時払保険料及び信用事業の減少により緩和された。損害保険／タカフル事業も、自動車売上げの鈍化並びに石油及びガス産業の会社の設備投資の減少による海上、航空及び輸送（MAT）事業の落込みに続く自動車保険事業の鈍化の影響を受けた。

各種セグメントからの保険契約の掛金は、以下の通りである。



概して、従来型保険の総保険料は、前年度比で7.2%増加し、2.96十億マレーシア・リングットとなった。これはエティカの総保険料/掛金合計の56.0%であった。一方、タカフル総掛金は、前年度比で0.4%減少し、2016事業年度には2.37十億マレーシア・リングットとなった。

タカフル事業会社であるエティカ・タカフル・ベルハッドは、ジェネラル・タカフルにおいて49.0%、ファミリー・タカフルの新規事業において16.3%のマーケットシェアを占め、この業界のトップ・プレーヤーであり続けている（出典：2016年9月30日に終了した12カ月間の保険サービス・マレーシア統計）。エティカ・タカフル・ベルハッドは、2015事業年度から38.0%増加して343.33百万マレーシア・リングットという今日までで最高の利益を計上した。

当行はまた、2016年において、マレーシアの損害保険及びタカフルの複合事業の市場のリーダーである。

#### エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッド・シンガポール

2016年、エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッドの売上げは、生命保険事業及び損害保険事業の安定した成長を背景に、前年度比で100.0%増加し、200.29百万シンガポール・ドルとなった。生命保険セグメントでは、定期保険料は、2015事業年度から124.0%急増して138.51百万シンガポール・ドルとなった。損害保険は、2015事業年度から57.0%増加して56.28百万シンガポール・ドルとなった。税引前利益は、2015事業年度から620.0%急増して5.52百万シンガポール・ドルとなった。

当年度中、定期保険料の増加は、引続き顧客に好評だったトランシェ商品の提供により促進された。新規事業の定期保険料は、2015事業年度から93.0%増加して79.82百万シンガポール・ドルとなった。損害保険セグメントでは、火災保険が前年度比で163.0%急増して17.11百万シンガポール・ドルとなった。

#### アジアンライフ・ジェネラル・アシュランス・コーポレーション・フィリピン

2016年、アジアンライフ・ジェネラル・アシュランス・コーポレーションの売上げは、2015事業年度から6.0%増加して114百万フィリピン・ペソとなった。

医療セグメントでは、初年度の保険料は23.0%又は86.00百万フィリピン・ペソ減少したが、更新保険料の10.0%又は160百万フィリピン・ペソの増加により緩和された。

税引前利益合計は、予算よりも8.0%又は13.00百万フィリピン・ペソ増加したが、引受手数料収益の減少及び運用費用の増加のため、2015事業年度と比較して減少した。

#### **エティカ・オンライン**

エティカは、マレーシアのその他の保険及びタカフルの企業のデジタル・プレゼンスの高まりにもかかわらず、依然として競争上の優位にいる。2016事業年度第3四半期末現在の保険サービスに関するマレーシアの統計書及び内部データによれば、エティカは、89.7%という相当のマーケットシェアを有し、マレーシアにおいて損害保険及びタカフルのeチャンネル事業の市場を主導している。

2016年、エティカは、リテール顧客を対象とした初のオンラインの住宅総合保険商品を導入した。これは、既にオンラインで販売されているエティカの商品（自動車保険、旅行傷害保険及び定期タカフルを含む。）に追加された。2016年3月のメイバンク2uへのライフスタイル・トラベル・ケアの導入により、この商品は、ポータル上の3.6百万のアクティブ・ユーザーと接触する可能性がある。2016事業年度、エティカ・オンラインは、総計上保険料/掛金が116.8百万マレーシア・リングットとなり、前年度比で25.0%増加した。

話題は変わるが、エティカは、自動車保険及び定期生命保険の最新のオンライン商品の導入を発表した。オラクルから取得した最新のウェブ・テクノロジー・プラットフォームの採用により、顧客は、ユーザー・インターフェース及びユーザー・エクスペリエンスを提供するモバイル・レスポンス・ウェブサイトを通

して、エティカのオンライン商品を購入できる。この能力はまた、新たに導入されたエティカのカスタマー・ウェブ・ポータル（マイアカウント）まで拡大され、かかるポータルにより顧客は以下のことができる。

- ・ 保険契約内容のチェック
- ・ 保険料の支払い
- ・ 代理店の詳細のチェック
- ・ 保険契約の状況
- ・ 保険契約変更の依頼
- ・ 請求内容の閲覧
- ・ 取引明細書のダウンロード

これらのイニシアチブは、2017事業年度においてエティカがオンライン販売収益を得るために重要な推進力である。

## バンカシュアランス

エティカ・バンカシュアランス（以下「エティカ・バンカ」という。）は、マレーシアの保険業界において堅調な業績を維持した。2016事業年度第3四半期現在、エティカ・バンカは、年間保険料相当額（APE）に基づく全体（保険及びタカフル）のマーケットシェアの16.40%を有していた。同社はまた、27.0%のマーケットシェアを有し、定期保険料の投資関連セグメントを主導している。2016事業年度、エティカ・バンカは、以下のこれらの重要な重点分野で成長した。

- ・ 実際の初年度保険料に基づく定期保険料の新規事業の生命保険及びファミリー・タカフルで25.0%（徴収した初年度保険料に基づき30.0%）
- ・ 個人傷害保険で24.0%
- ・ 火災リテール保険で3.9%
- ・ 中小企業向け火災保険で10.6%

売上ダッシュボードが、提案及び顕著な要件の状況のチェックにおいて当行の営業人員を支援するために、2016年10月に開始された。カスタマー・ポータルは、より良い顧客経験及びエンゲージメント・プロセスを提供するために、2016年11月に開始された。

2016事業年度第4四半期において、エティカ・バンカは、メイバンクのプライベート・ウェルス・センター及びプライベート・ウェルス・ラウンジにおいてリレーションシップ・マネジャーと緊密に協力する保険アドバイザーを導入した。これは、メイバンクの裕福な顧客セグメントにさらに浸透することを目指している。商業顧客にとって、キーマン・インシュランスのコンセプトが、顧客向けの保険ソリューションとしてメイバンクの商業チャネルに導入された。最後に、定期保険料の生命保険事業の生命保険商品名であるスマート・セキュアが、2016年12月に開始された。これは、顧客の異なるライフ・ステージに応えたエティカ・バンカの商品範囲に加えられる。

2017事業年度、重点は、主として定期保険料の生命保険事業及びファミリー・タカフル事業に置かれている。エティカ・バンカはまた、デジタル販売経験を強化するために、モバイルiOSアプリを実施する。

## デジタル・イニシアチブ

### マレーシア

- ・ www.etiqa.com.my上での直接販売によって生命保険商品を提供することにより、当行のオンライン事業を拡大した。

- ・ 顧客がオンラインで請求できるように、当行のポータルを通して旅行、個人傷害、家財、火災、車両窃盗及びフロントガラスのための簡単な請求提出プロセスを導入した。

## シンガポール

- ・ www.etiqa.com.sg上で販売される一連の顧客商品を拡大したが、このサイト上で顧客は直接購入保険（DPI）（生涯補償プラン及び定期補償プラン、国内のメイドを対象とするメイド保険、自転車に乗る人及び電動式でない移動手段のユーザーを対象とするパーソナル・モビリティ保険を含む。）及び個人傷害プランであるeプロジェクト・セーフティーを購入できる。
- ・ 当行のポータルの新たな「ライブ・チャット」の特徴も、より迅速な問題解決を可能にする一方で、顧客に便宜を提供する。

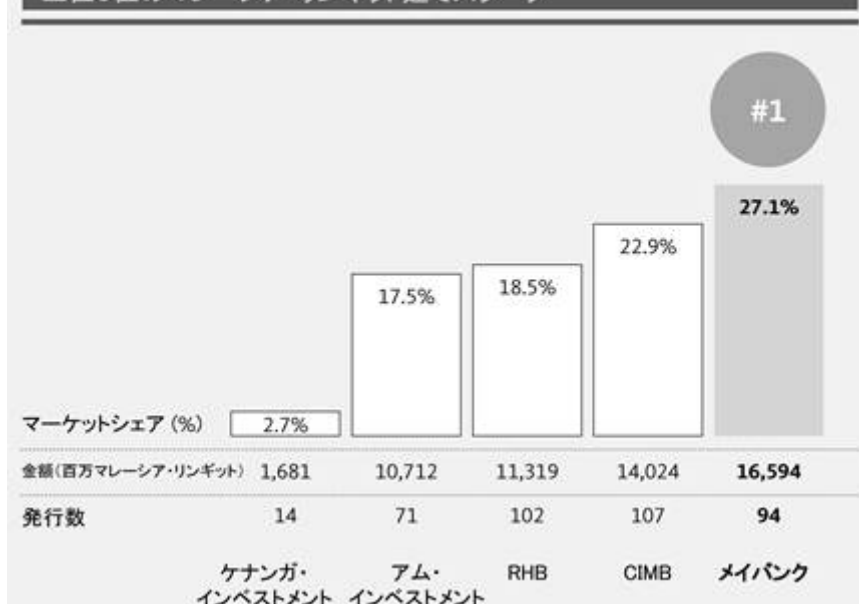
## 当行グループのイスラム・バンキング

マレーシアは、イスラム金融において上位3つ以内に入るグローバル拠点のうちの1つであることから、当該部門において堅調な成長と市場機会を得ることができる状況にある。マレーシア及びASEANにおいて最大のイスラム銀行であるメイバンクは、当該地域のシャリア遵守の金融部門の発展に主導的役割を果たしている。当行は商品の開発及びイノベーションに新境地を開くべく尽力しており、引続き質の高いシャリア基準のソリューションを当行の顧客に対して提供する。当行は前年度、イスラム金融の株式及び利益の分配契約の本質を受け入れた多様な商品を構成することで、投資媒体として重要な役割を果たした。また、当行はザカート及びワクフプログラム並びにその他のイニシアチブを通じて、イスラム社会金融並びに環境・社会・企業ガバナンス（ESG）活動のさらなる促進に向けた取組みを強化した。当行は引続き、すべてのコミュニティ及び顧客に対し持続可能で長期的な価値創造を提供する課題にコミットしている。

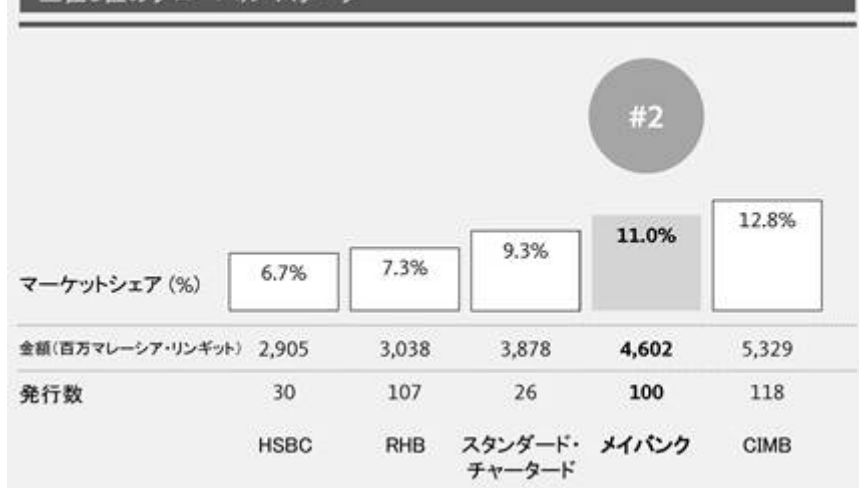
## 2016年度主要ハイライト

- ・ メイバンク・イスラミック・ベルハッド（MIB）は引続き国内のイスラム銀行市場の大半のシェアを占めており、かかる主導的役割を総資産、融資総額、総流動性及び収益性を基に強固にしている。
- ・ メイバンク・グループ・イスラム・バンキング（MGIB）は、地域における存在感を増幅させ、シンガポール、インドネシア、英国及び米国で重要取引を行うことでさらに多くの市場への進出を果たした。
- ・ MGIBは、引続きイスラム金融の基幹市場であるインドネシアで成長した。メイバンク・インドネシアのユニット・ウサハ・シャリア（UUS）は、国内の全UUSの中で首位を維持した。メイバンクのUUSもまた、すべてのシャリア銀行及びイスラム銀行事業部門の中で第5位となった。
- ・ 2016年度を通じて、MGIBは主要なスクーク・アレンジャーとして確固たる評判を築き、グローバル・スクーク・リーグ・テーブルの上位3つのイスラム銀行にランクインした。
- ・ MGIBは、商品の差別化及びシャリア研究拠点プラットフォームを通じてシャリア研究イニシアチブに継続的に重点を置き、引続き革新を促す機関となっている。
- ・ 2016年4月、MGIBはワクフ・ペラ・ア・リッジンを通じ、ペラ州のイスラム宗教審議会と共同でワクフプログラムを立ち上げ、イスラム社会金融及びESGの推進に寄与した。

## 上位5位のマレーシア・リングgit建てスクーク



## 上位5位のグローバル・スクーク



注記： 2016年12月31日現在、メイバンクがスクーク・リーグ・テーブル（マレーシア・リングgit建てスクーク及びグローバル・スクーク）において突出している順位。

2016年度における主要なイスラム資本市場取引は、以下の通りである。

- 3月  
メイバンクは、サイム・ダービー・ベルハッドの2.20十億マレーシア・リングgitの初回永久スクークの発行において、単独プリンシパル・アドバイザー、リード・アレンジャー、主幹事及びシャリア・アドバイザーを務めた。かかるスクークは、ノンバンクが国際的に発行した永久スクークとしては最大のものであり、1.8倍の応募超過となった。また、現在までに発行されたリングgit建て永久スクークの発行額としても最大であり、シャリアのワカラ原則に基づき国際的に発行された初めての永久スクークである。
- 4月  
メイバンクは、マレーシア政府（その特別目的事業体であるマレーシア・スクーク・グローバル・ベルハッドを通じて）による1.5十億米ドルのグローバル・スクークの発行をアレンジしている共同主

幹事及び共同ブックランナーの1つである。かかるスクークは4.2倍の応募超過となり、金利総額6.3十億米ドル超を195を超える合算投資家基盤の口座から集めた。

・ 6月

メイバンクは、バンク・ラキアット（その投資媒介機関であるムムタズ・ラキアット・スクーク・ベルハッドを通じて）による、5十億マレーシア・リングットを上限とする初回バーゼルIII適合Tier2劣後スクーク・ムラバハのプリンシパル・アドバイザー、リード・アレンジャー、共同主幹事及びシャリア・アドバイザーを務めた。これは、マレーシアで初めて開発金融機関によって発行されたバーゼルIII適合Tier2資本性劣後スクークである。

・ 6月

メイバンクは、投資家のコンソーシアムと共同で、ニューヨーク州マンハッタンでの高級高層住宅の開発のため、219百万米ドルのシンジケートされたシャリア遵守の建設融資を行った。かかる融資の内訳である174百万米ドルのシニア建設ローン及び45百万米ドルのメザニン・ローンは、不動産開発業者であるソーホー・プロパティーズが所有し、トライベッカ・コンドミニウム・タワーとして知られている43階建ての建物に資金を提供する。かかるシンジケーションは、ニューヨーク州で初めて行われたシャリア遵守の建設融資となった。

・ 12月

メイバンクは、単独プリンシパル・アドバイザー及びシャリア・アドバイザーとして、1.13十億マレーシア・リングットを上限とするエスピー・セティアの新規イスラム償還転換優先株式の構成及び発行に成功した。これはシャリア遵守の永久償還転換優先株式として発行されたものとしては初めてであり、マレーシアにおいて発行された優先株式の中でも最高額のものである。

#### リスク管理慣行の強化

困難な経済状況が2017年度も続く予想されることから、MGIBは、リスク管理慣行を向上及び強化する措置を取った。これには、シャリア不遵守の事象を防ぐことにより重点を置くことが含まれている。全体のリスク管理枠組み（例えば、監督委員会、リスク管理プロセス及びその他）では、信用リスク、シャリア不遵守リスク、市場リスク及びオペレーショナル・リスクに取り組んでいる。

以下は、信用リスク及びシャリア不遵守リスクの概要である。



### 信用リスク

事業部門は、新規信用方針構造の下、非リテール融資の組成に係る最低要件及び最低基準を記録するための信用引受基準(CUS)の構築が義務付けられている。同様に、商品開発評価(PDA)もまたリテール信用商品のために開発されている。当行は、指定債権(DLs)、確定債権、確定融資のうちその不透明性及び／又は好ましくない業界予測のため、特別な注意並びにさらなる評価を要するものがイスラム事業の要件に合うように当行グループの重要な方針をカスタマイズした。また、メイバンク・グループ部門方針に建築及び鉄鋼を高リスク部門として加えこれらの部門にリスクが集中するのを管理した。



### シャリア不遵守リスク

当行はまた、銀行が実施するイスラム商品及びサービスの事業活動並びに運営が、取締役会、シャリア委員会、経営及び事業部門に効果的かつ効率的に監督されるよう、総合的かつ堅調なシャリア・ガバナンス枠組みを構築した。かかる枠組みの一部には、当行の4種の防御構造にわたりシャリア・コンプライアンスが実行され、根付いているのを徹底するための内部統制が含まれており、上記の4種の防御構造はシャリア・ガバナンス枠組み及びシャリア・コンプライアンス方針によって導かれる。

MIBは、メイバンク・グループの原則及び基準をリスク管理枠組みに取り入れている。かかる枠組みは、イスラム金融サービス委員会及びマレーシア中央銀行によって規定されている要件にも準拠している。MIBのリスク管理手法は、3つの防御構造（リスク負担ユニット、リスク管理ユニット及び内部監査）に基づいている。また、機能的にも組織的にも当行の事業部門及びその他の部門からは独立している。当行は、2017年度も引き続き信用リスク管理及びシャリア不遵守のリスク管理に重点を置く。

### 地域業績

MGIBは、インドネシアやシンガポールといった基幹市場にあるメイバンク・グループの既存の広域販売網を活用することによって、他国における拠点を引続き強化している。MGIBは、イスラム金融にとって最大かつ好適な市場の1つであるインドネシア（世界で最もイスラム教徒人口が多い国である。）でシャリア・バンキングを提供する機会があることから、同国におけるシャリア・バンキングのイニシアチブを強化及び拡大した。メイバンク・インドネシアのユニット・ウサハ・シャリア(UUS)は、現在、総資産の観点からインドネシアのイスラム銀行事業部門の中では最大である（2016事業年度は23.24兆インドネシア・ルピアとなった。）。

当行の第1次シャリア戦略の導入後、UUSは、2016年12月31日に終了した年度において優れた財務業績を挙げた。融資額は、8.67兆インドネシア・ルピアから13.98兆インドネシア・ルピア（前年度比61.2%増）、顧



客預金は、6.39兆インドネシア・ルピアから10.92兆インドネシア・ルピア（前年度比70.9%増）、及び純利益は61.9%増加し287.88十億インドネシア・ルピアから466.15十億インドネシア・ルピアとなった。

UUSの成功は表彰され、名誉ある数々の賞を受賞している。かかる賞には、インフォバンクからの最優秀シャリア部門、インベスターからの5兆インドネシア・ルピア超の資産を保有する最優秀シャリア部門、ワルタ・エコノミからのベスト・サービス・アンド・ベスト・パフォーマンス・シャリア銀行及びテンポからの最優秀シャリア事業部門が含まれる。これらの賞は、UUSのインドネシアのイスラム銀行事業部門における主導的地位をさらに強固にするものである。

本格的なシャリア銀行（シャリア商業銀行）であるメイバンク・シャリア・インドネシアは、地元企業及びインドネシアで事業を行っている外国の多国籍企業を対象に多岐にわたるホールセールシャリア金融サービスを提供することでインドネシアの法人市場にさらに進出した。

シンガポールのイスラム銀行業界もまた成長した。この島国におけるシャリア遵守の資産は、2010年度から2016年度にかけて73.0%<sup>1</sup>増加した。また、近年、いくつかの重要なクロス・ボーダー取引もここで行われている。

シンガポールにおけるMGIBの事業は、2016年度の困難な経済状況下でありながらも回復した。当年度中、MGIBはシンガポールを拠点とするアールビー・キャピタル・プライベート・リミテッドと、260.00百万シンガポール・ドルの歴史的なイスラム金融取引を行った。かかる取引とその他のイスラム金融取引の成功がシンガポールの一流企業からの注目を集めた。MGIBは、来年度も引続き監督機関、シンガポール企業、中小企業及び顧客に対する頻繁かつインパクトのある契約イニシアチブ等の活動を通じて、シンガポールにおけるイスラム金融の認知並びに受け入れを拡大していく。

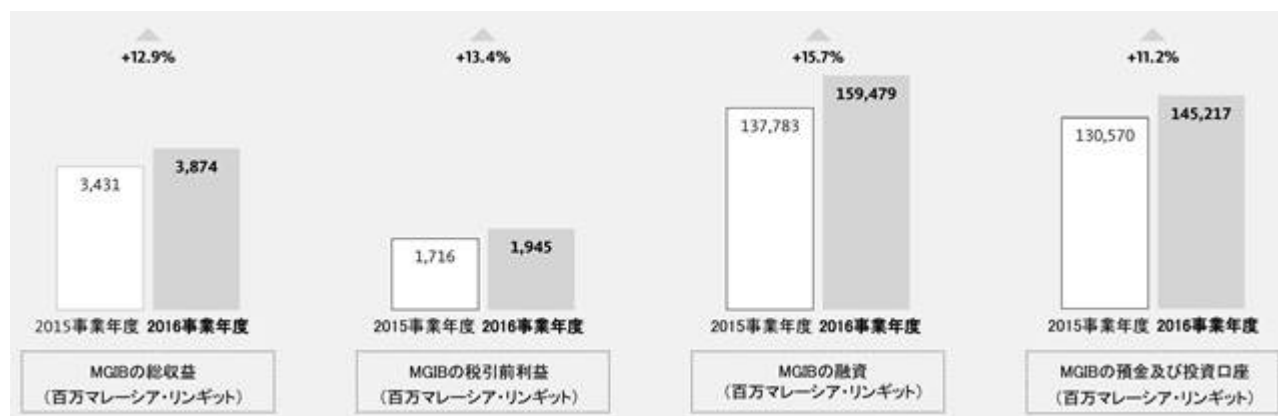
注記：

1 第6回年次イスラム・バンキング・アジア大会

## 2016年度業績ハイライト

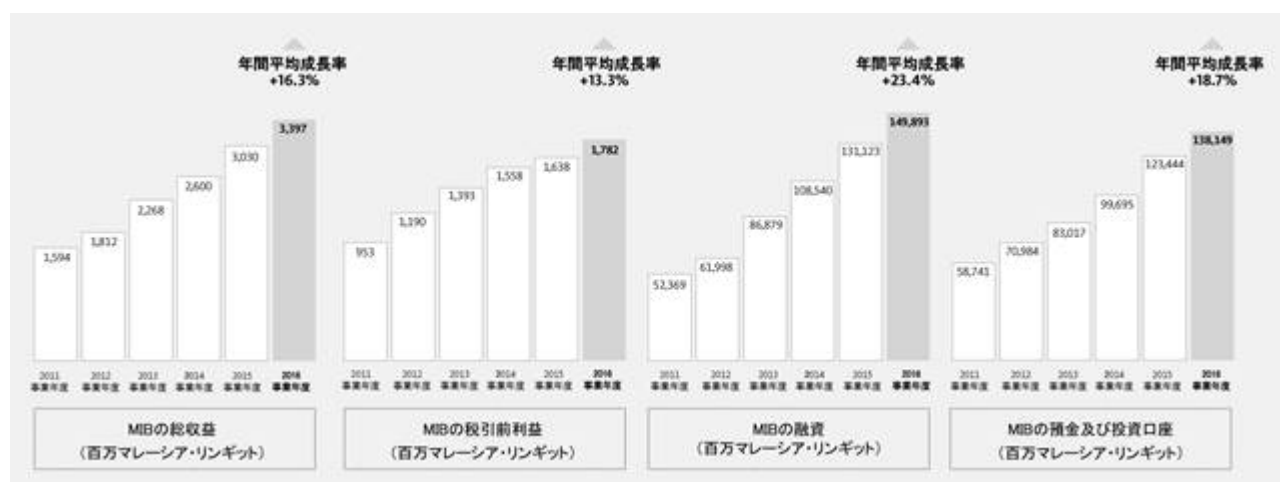
### メイバンク・グループのイスラム・バンキング

- MGIBの業績は、マレーシア、インドネシア及びシンガポールにある基幹市場に起因し、連結ベースで前年度と比較して向上した。
- 2016年12月31日に終了した事業年度におけるMGIBの総所得は、12.9%増の3.87十億マレーシア・リングットとなった。
- MGIBの税引前利益は、最終的には13.4%増の1.95十億マレーシア・リングットとなった。
- MGIBの融資は、前事業年度から15.7%と大幅に増加し、159.48十億マレーシア・リングットとなった。預金及び投資口座合計は、11.2%増を記録した後、145.22十億マレーシア・リングットとなった。



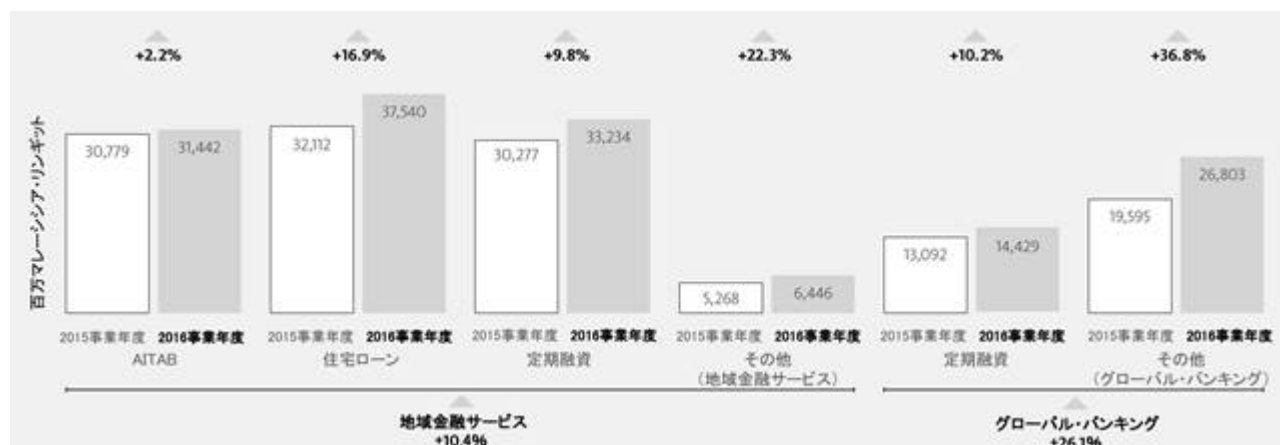
## メイバンク・イスラミック・ベルハッド

- ・ MIBは、1.78十億マレーシア・リンギットの税引前利益を計上し、前年度比8.8%と素晴らしい成長率となった。また、2016年12月31日に終了した事業年度における株主資本利益率は15.4%と健全な水準であった。
- ・ 融資は、前事業年度から14.3%と目覚ましい成長を示し、149.89十億マレーシア・リンギットであった。その結果、MIBの融資は、メイバンク・グループ全体の国内における貸付及び融資の54.5%に寄与するまでに増加した。
- ・ MIBが国内市場で有する総資産額、総融資額、顧客預金額及び投資口座合計はそれぞれ、31.3%、34.4%及び30.3%であり、引続き主導的地位にある。（出典：マレーシア中央銀行月次統計書2016年12月）。



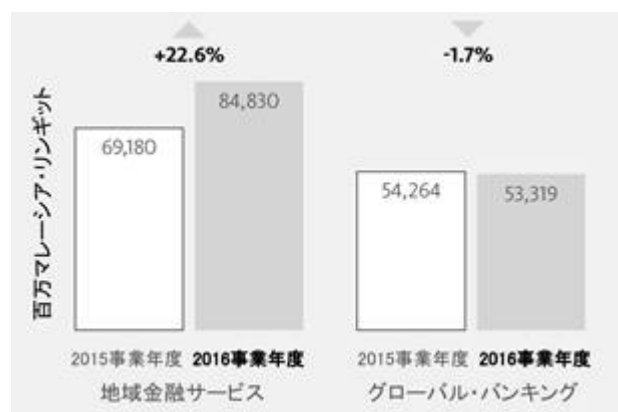
## MIBの融資

- ・ 2016事業年度における融資は、18.77十億マレーシア・リンギット（前年度比14.3%増）と著しい成長を遂げ、業界の成長率11.4%を上回った。
- ・ 融資が堅調に推移したにもかかわらず、総自己資本比率は18.553%と資本は健全を維持した。
- ・ 地域金融サービス融資は、前年度比10.4%（10.23十億マレーシア・リンギット）増加した一方、グローバル・バンキングの融資は、前事業年度から26.1%（8.54十億マレーシア・リンギット）増加した。



## MIBの預金及び投資口座

- ・ MIBの預金及び投資口座は、14.70十億マレーシア・リングgit増加し（前年度比11.9%増）、業界の成長率7.6%を上回った。
- ・ かかる増加は、地域金融サービスセグメントが22.6%拡大した一方で、グローバル・バンキングのポートフォリオが1.7%わずかに縮小したことに寄与した。その結果、2016年12月31日に終了した事業年度においてそれぞれ84.83十億マレーシア・リングgit及び53.32十億マレーシア・リングgitとなった。



## デジタル・イニシアチブ

顧客は、当行のイフワーン・クレジットカード-iを利用することで、より便利で効率的なキャッシュレス決済（かかる取引方法は簡単に決済でき安全でかつ広く受け入れられている）を行うことができる。当行が当年度中に提供したもう1つの非接触型決済方法は、サムスン・ペイとして知られているモバイル決済サービスである。かかるサービスは、メイバンク及びサムスン・マレーシア・エレクトロニクス・スンディリアン・ベルハッド間で共同開発され、カード保有者は、多くの海外拠点を含む、ほぼすべてのデビットカード、クレジットカード及びプリペイドカード取扱店舗でサムスン・ペイを使って買い物ができる。

ここ5年間、シャリア遵守の資産管理ソリューションへの需要が高まっている。2015年度のイスラム・カストディー・サービス-iの開始に続き、MIBは、2016年度に、メイバンク・セキュリティーズ・サービスズと共同でシャリア遵守の投資についての情報を提供する講習会を実施した。この講習会は、これらの資産についての認識を、主にファンド運用会社の運営及びコンプライアンス部からの参加者間で高めることを目的とした。

## 人間味あふれる金融サービス

地域社会はメイバンクの中核をなし、当行はすべての当事者に対し公正かつ妥当な条件で融資を提供できるよう常に努めている。当行はまた、手頃な価格の住宅に対するニーズに応えるために州及びノ又は政府機関と共に取組みを拡大している。マレーシアの経済発展に重要な役割を果たす中小企業に対して、当行は信用保証協会との提携を継続し、短期融資事業制度である中小企業向けポートフォリオ保証-iを提供する。さらに、選定された地元並びに海外の教育施設及び機関の学費のための新たなストラクチャード・ファイナンス・スキームが2016年度に開始された。かかるスキームは、学部生及び大学院生を対象とした当行の既存の教育資金融資ソリューションを補完するものである。

メイバンクの世界中の顧客に対して価値あるバンキング・ソリューションを創造する能力は、前年度にトップニュースとなったいくつかの重要なイスラム資本市場取引に反映されている。また、当行のトプレ

ベルの業績は外部関係者にも認められ、メイバンクは、ブルームバーグの2016年度マレーシア・キャピタル・マーケット・リーグ・テーブルの首位に立った。

## グループ・テクノロジー

2016年は、金融セクターにおける技術にとって非常に刺激的な年だった。革新のこの波は2017年も引き続き高まり、メイバンクは明らかにその波に乗る主要な立場にあった。当行顧客の最適なデジタル銀行として、当行は、当行顧客に優れた「ストレスフリー」な経験を提供する一層革新的な商品を推進する。

### 2016年度主要ハイライト

- ・ マレーシアにおける最初のバンキング・デジタル・ウォレット
- ・ カンボジアにおける拡張現実及びQRコード・リーダー機能付の最初のモバイル・バンキング・アプリ
- ・ 最初の銀行主導P2P寄付プラットフォーム - メイバンクハート
- ・ マレーシアにおいてサムスン・ペイ（ベータ版）を開始した最初の銀行
- ・ シンガポールにおいてサムスン・ペイを開始した。
- ・ 分析的プッシュ通知を開始した - 1百万超の顧客に達した（マレーシア）
- ・ モバイル及びデスクトップ・インターネットによるカード並びに当座預金及び貯蓄預金（CASA）向けのストレート・スルー・プロセッシングを開始した。
- ・ フィンテック・サンドボックスをソフトローンチした。
- ・ 事業主導のITの青写真 - 事業の目標に合致した全体的技術ロードマップを開発した。

情報技術（IT）革命は、経済、金融及び社会の状況を変えている。新たなデジタル世界では、IT及び事業は、それらの役割の境界を定めるのがますます難しいほど統合されている。

グループ・テクノロジーは、メイバンクの顧客にデジタル・バンキング経験をさせるために、事業提携において極めて重要である。

### 技術革新及びリーダーシップ

グループ・テクノロジーは、最前線で技術革新及びリーダーシップを推進している。当行の重点は、明確であり、すなわち、新商品及び販売チャネルを提供するために革新し、顧客経験を改善し、地域に主要なシステムを展開することである。

当行グループの成功は、「マレーシアで最も訪問されるローカル接続のウェブサイト」において常に第1位であること、また、2016年度に当行グループの主要な顧客チャネルのアクセス数が12%増加したことにより証明される。

### デジタル・ウォレット/メイバンクペイ/サムスン・ペイ

グループ・テクノロジーの技術革新及びリーダーシップに対するコミットメントは、メイバンクがクアラルンプールで2016年7月21日に通称メイバンクペイというデジタル・ウォレットをマレーシアにおいて最初に開始したことにより、さらに実証された。メイバンクペイは、キャッシュレス取引を推進する多くのイニシアチブの1つである。

サムスン・グループと共に、メイバンクは、2016年8月にシンガポールでサムスン・ペイ・ウォレットを開始した。このアプリケーションのベータ版は、2016年12月にマレーシアで開始された。このサービスにより、顧客は、サムスン製電話によりほとんどの売場専用（POS）端末での購入に対する支払をするために、メイバンクのクレジットカード及びデビットカードを利用することができる。このサービスは、マレーシア及

びシンガポールの顧客に多大な価値及び便宜を提供しており、好評である。当行は、高い利用率は引続き最適なデジタル銀行としてのメイバンクの評判を高めると考えている。

## プッシュ通知分析

当行のモバイル・バンキング・アプリケーションを利用して、メイバンクは、当行顧客に独自のコミュニケーション・チャンネルを築いた。この構想は、当行及び当行顧客の間の1対1又は1対多の個人向けのコミュニケーション・チャンネルを築くことであった。プッシュ通知により、メイバンクは、セグメント、位置、時間及び選好に基づき、セキュリティ警報及び宣伝のためにリアルタイムで1百万超の顧客と接続することができる。例えば、レストランは、食事を提供できる範囲内のメイバンクの顧客に情報を与えるためにこの特徴を利用できる。

## 設立当初の企業文化の構築

グループ・テクノロジーは、新たなアイデアの展開における実験及びインキュベーションの重要性を認識している。専用チームが、プロトタイプを展開し、新たな技術を試すために、発足した。通称「ラピッド・デジタル・デリバリー」のこのチームは、プッシュ通知分析、P2Pプラットフォーム、デジタル署名パイロット、ブロックチェーンの概念実証及び顔認識の概念実証の実施において役立った。

## コミュニティ・エンパワーメント

### ソーシャル・クラウドファンディング・プラットフォーム

メイバンクハートは、非政府機関（NGO）及びその他の慈善団体のために資金を集める革新的なP2Pクラウドファンディング・プラットフォームである。グループ・テクノロジーは、ユーザー・エクスペリエンス（UX）、ユーザー・インターフェース（UI）を構築し、機能を発展させ、引続き技術サポートを提供する。人材及び意欲が優れて組み合わせあって、メイバンクハートは4カ月以内の開始予定が可能となった。

2016年9月のソフトローンチ以降、メイバンクハートは、世界中から58,000のページビュー（すなわち1月当たり約10,000のページビュー）を受けた。今日まで、同サイトは、多くの国からのキャンペーンをサポートする現地及び海外の援助資金供与者から550,000マレーシア・リングギット超を集めている。

### フィンテック・サンドボックス

フィンテックの立上げにより、当該アイデア構想を展開するための環境、データ又はツールを持たない、優れた事業アイデアを有する多くの小規模組織がある。グループ・テクノロジーは、2016年10月、フィンテック・サンドボックス・プラットフォームのソフトローンチを行った。これは、その種で初めての金融サンドボックスであり、これにより、フィンテックは、開発環境、金融データ・サンプル並びに金融API及び開発ツールにアクセスすることができる。これは、フィンテックが無料で新たなアイデアを開発及び試験するために適切な手段である。

フィンテック・サンドボックスは、競合フォーラムにおいてデジタル及びデータの分析ソリューションを開発するための技術コミュニティ向けのイベントであるメイバンクの2016年度ハッカソンにおいて初披露された。

## 世界的な課題の推進

技術は、地政学的境界を越える。グループ・テクノロジーは、ボーダーレスな革新により当行グループの地域的目標を支援するために尽力する。

## フィデッサ - 地域機関の取引プラットフォーム

2015年10月、メイバンク・キム・エンは、アジア、米国及び欧州の市場における取引を目指しているシンガポールの当行機関顧客向けの地域の取引プラットフォームであるフィデッサを導入した。このプラットフォームはまた、2016年5月、マレーシアの顧客に対して展開された。

フィデッサは、取引実行から決済までの優れた安定性、合理化されたワークフロー及び取引効率を有する完全な取引ソリューションである。これはまた、利率の表示、アルゴリズム取引及びバスケット取引等のさらなる取引機能も提供する。より優れた市場アクセス（すなわち異なる証券取引所への接続）の提供の他に、ユーザーは同地域にわたるリスクに関する単一ビューを与えられる。



## サン・ウー - ブローカー取引分析プラットフォーム

グループ・テクノロジーは、通称サン・ウーという取引分析プラットフォームを展開するために、メイバンク独自の取引データを利用した。タイで使用され、このシステムは、メイバンク・キム・エン・タイ及び当行のVIP顧客がブローカーにより取引された株式のパフォーマンスを金額及び価格に関して分析するのに役立つ。

## デジャヴュ - 市場データ再生システム

デジャヴュは、「市場データ再生」システムのコードネームである。このシステム上で、ユーザーは、多数の銘柄の市場における変動を観察するための特定の日付/時間を選択できる。デジャヴュはまた、迅速かつ将来的な機能を提供する。

## ラインのチャットボットの技術

ラインのチャットボットは、メイバンク・キム・エンの顧客が取引関連の情報を要求するのがより容易になるアプリケーションである。このアプリケーションを使用して、顧客は、市場統計、リサーチ、株価、ポートフォリオ情報及び注文情報を要求できる。これらはまた、取引指示も開始できる。

ラインのチャットボットは、タイで最も人気のあるモバイル・コミュニケーション・アプリケーションであるラインを利用することにより取引し、株式市場を調査する便宜を求める顧客に役立つ。

## アップグレードされた株式仲介バックオフィス・システム

メイバンク・キム・エン・セキュリティーズは、インドネシアにおける株式仲介バックオフィス・システムをアップグレードした。再構築されたシステムは、顧客情報を標準化するために新タイプのマスター・

データを導入する。この新システムは現在、これまでは様々な情報源で管理されていた顧客のサブアカウント及びデータをサポートする。強化されたバックオフィス・システムは、メイバンクの最前線のシステムと一層統合し、これによりエンドユーザーの生産性が高められる。

### ITセキュリティのベスト・プラクティス

技術革新は、流行のデジタル商品に関してのみではない。セキュリティ及び安定性は、世界中でITシステムのますます重要な要素となっている。昨年起きた多くのサイバー金融犯罪は、世界の金融業界におけるセキュリティ向上のニーズを増加させた。

メイバンクでは、当行は、当行のシステムが安全でかつ当行従業員が十分な情報を得られることを確保するために、規則当局と緊密に協力している。情報漏洩防止手段は、顧客の機密データを保護するために実施された。ほとんどの不正事件は、機密情報が意図的ではなく漏れてしまったために、起きている。ユーザーの認識は、サイバー犯罪の防止にとって重要である。個人リスク管理キャンペーン等のイニシアチブが、当行顧客における認識を高めるために開始された。

技術的視点から、グループ・テクノロジーは常に、当行のシステムにおける脆弱性が迅速に特定され、直ちに解決されることを確保するために、厳格なテストを実施している。

当行はまた、当行のシステムが当行のシステムを介して行われる地域内の何十億の取引を前提とした最適状態にある必要を認識している。当行は、当行システムの健康診断を積極的に実施し、その健全性は当行が定期的な独自評価のために依頼する定評ある第三者により検証されている。これにより、能力のアップグレードの適切な計画及び予測の後に実行が適時の方法で行われることが確保される。このコミットメントの証明として、グループ・テクノロジーは、メイバンク・グループのすべての重要なシステムのために、重要な時間の達成の堅実な追跡記録を維持している。

これらのすべての措置は、当行顧客が依然としてその最適なデジタル・バンクであるメイバンクを信頼することを確保するために、講じられる。

### グループ事業

2016年の地域の処理拠点の設立により、当行グループの事業は、より費用効率が高く簡易化された処理及び熟練したスキルから、長期で利益を生むと予測されている。

### 2016年度主要ハイライト

- ・ 対内小切手処理、対外電信送金、取引業務及び財務処理の機能のためのマレーシア/シンガポール地域の拠点の実現
- ・ ベトナム、カンボジア及びフィリピンを支援するためのマレーシア/シンガポールの財務処理拠点を拡大
- ・ 中国の上海における集約型支店のバックオフィス
- ・ マレー半島におけるマレーシアの信用管理機能を1つのセンターにまとめる基点を設立

### 業務上の拠点

マレーシア及びシンガポールにおける処理拠点が、メイバンク・グループが潜在的に拡大する可能性のあるその他の国における将来の事業活動のための基盤として設立された。このことは、将来の拡大にとって、かかる国々は、処理拠点がバックオフィスのニーズに対処する一方で、最先端の活動に重点を置く可能性があることを意味する。

## 集約化された業務

費用効率戦略の一環として、中国で事業を行っている支店のバックオフィスも、上海にある1つの業務処理センターに集約されている。中央業務センターは現在、上海、北京、昆明及び深圳向けの取引を担当している。

マレーシアにおいて、当行は、費用の最適化、生産性及び効率性の向上に寄与する規模の経済を享受する目的で、マレー半島における信用管理センターの集約を開始した。この集中化は、仕事量をさらに良く調整するための専門知識が集約化された共用施設を創るという目標を容易にし、さらにプロセスの標準化を達成する。

## コンプライアンスの強化

当行はまた、便利な現金処理から最低限の人間の介入しか要求しない自動ロボットの現金処理への移行を可能にするために、マレーシア中央銀行及び金融業界のメンバーと緊密に協力した。一方、事業とともにする積極的な努力により、内部ガイドラインが設定され、処理を確保するための管理は、外国為替管理規定に従っている。

メイバンクは現在、マレーシアにおいて3,600超のセルフサービス端末（SST）を運用しており、すべてのSSTはリアルタイムで集中的に監視されている。当行は、常に当行顧客に役に立つ高水準のSSTサービスの動作可能時間を維持するために尽力している。当行は引き続きこれを追求するため、SSTの合理化（国の電子決済という課題をサポートするために、支店におけるSST強化の目的でSST全体の刷新を含む。）も続けている。

[次へ](#)



## バーゼル 第3の柱の開示

### 概観

メイバンク及び当行グループの2016年12月31日に終了した事業年度の第3の柱による開示は、バーゼル銀行監督委員会（以下「BCBS」という。）が発行した「自己資本の測定と基準に関する国際的統一化」と題する枠組み（通称「バーゼル」）に相当するマレーシア中央銀行の「リスク加重自己資本比率枠組み「RWCAF」 - 開示要件（第3の柱）」及び「イスラム銀行の自己資本比率規制枠組み（以下「CAFIB」という。） - 開示要件（第3の柱）」に従っている。

当行グループは、第1の柱の資本要件を決定する際に、マレーシア中央銀行のガイドラインの自己資本比率枠組み（バーゼル - リスク加重資産）及びCAFIB（バーゼル - リスク加重資産）に従って、以下の手法を採用している。

- ・ 信用リスク - 主要な非リテールポートフォリオの信用リスク加重資産を計算するにあたり基礎的内部格付（以下「FIRB」という。）手法及びスロッシング・クライテリアを、主要なリテールポートフォリオについては先進的内部格付（以下「AIRB」という。）手法。その他信用ポートフォリオ（とりわけ当行の子会社及び一部の海外事業体のもの）については、標準的手法が採られており、漸進的に内部格付（以下「IRB」という。）手法に移行する。
- ・ 市場リスク - 標準的手法
- ・ オペレーショナル・リスク - 基礎的指標手法（以下「BIA」という。）

### 開示の手段及び場所

第3の柱による開示は、当行グループのウェブサイト（[www.maybank2u.com.my](http://www.maybank2u.com.my)）のインベスター・リレーションズのセクションにおいて、また、年次及び半期財務報告書において財務書類注記に続く独立の報告書として閲覧可能となる。

### 開示の基準

第3の柱による開示書類は、マレーシア中央銀行の第3の柱に係るガイドライン及び第3の柱による開示書類に対する当行グループの内部方針に従って作成されており、2016年12月31日に終了した事業年度の当行グループ及び当行の財務書類とあわせて読まれるべきである。同書類が当行グループの資産についてエクスポージャー及び資本要件の双方の点で開示する一方で、開示された情報は、当行グループ及び当行が公表する2016年度財務書類に記載された情報と直接比較することができない可能性がある。

これらの開示書類は、当行グループの取締役会からの委任により、内部の独立した機関が検討及び証明し、リスク管理委員会から承認される。

### 比較情報

本開示は、当行グループが2010年7月にバーゼルに基づく内部格付手法を採用して以来7度目の完全な第3の柱に基づく開示である。前報告期間に対応する第3の柱に基づく開示は、2015年12月31日現在のものとなる。

### 適用範囲

第3の柱に基づく開示は連結ベースで作成されており、当行グループ、当行及びマレーシアでイスラム・バンキング金融サービスを提供する当行の100%子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッド（以下「メイバンク・イスラミック」という。）の情報で構成される。

規制上の報告の目的上、メイバンクは2つの主要な報告基準、すなわちメイバンク及び子会社（保険会社及び関連事業体への投資を除く。）を対象とするメイバンク・グループ基準並びにメイバンク及びオフショアバンキング100%子会社であるメイバンク・インターナショナル（L）リミテッド（以下「MILL」という。）を対象とするメイバンク基準を設定している。

当行グループの子会社及び関連事業体に関する情報は、財務書類注記から入手可能である。財務報告に係る連結の基準は財務書類注記において開示されており、規制上の自己資本の報告の目的で使用される連結の基準とは異なっている。

## 資本管理

当行グループの資本管理へのアプローチは以下によってもたらされている。

- ・ 資本源を多様化させること
- ・ 利用可能な資本と基本業務のリスクとの間の健全な関係を維持する必要性に従って資本を効率的に配分し及び分散させること
- ・ 投資家、規制機関及び格付機関を含む主要なステークホルダーの期待に応えること

上記の主要な推進力は、以下の目的で当行グループ全体にわたる資本効率を確保するために利用されている。

- ・ 最低規制要件を十分に上回る適正な自己資本比率を常に維持すること
- ・ 国内及び外国の格付機関による当行グループの信用格付を支えること
- ・ 資本を効率的に事業に配置し、最大限の資本利益率をもたらすこと
- ・ 将来の機会の利用に対する柔軟性を保つこと
- ・ 合理的なストレス状況においても事業を構築し、これに投資すること

## 資本管理の枠組み

当行グループの資本管理は、当行グループ全体にわたり統合的な資本管理並びに資本管理の方針及び手続きを確保するために、メイバンク・グループ資本管理枠組み（以下「資本管理枠組み」という。）を指針としている。

資本管理枠組みは、取締役会の承認を得ており、当行グループの資本管理に対する包括的なアプローチを提供している。具体的には、資本管理枠組みは以下を設定することを目標としている。

- ・ 資本管理に関する方針及び手続きの設定計画
- ・ 資本の管理及び最大化に係る方針及び戦略
- ・ コーポレート・ガバナンス並びに取締役会、グループ業務執行委員会、グループ資産及び負債管理委員会及び資本管理に関する事業や支援事業体の役割及び責任
- ・ 当行グループ全体にわたり統合的なアプローチに基づきかつ内部及び規制上の要件に従って資本を管理するための指針
- ・ 当行グループ及び関係事業体の内部資本目標の設定基準

また、資本管理枠組みは、当行グループ全体にわたる資本利益率を計測及び管理するためのリスク調整後業績指標（以下「RAPM」という。）の設定及び利用に関する方針を含んでいる。当行グループは、RAPMツールを事業部門、子会社及び海外支店において資本水準の最大化を促進し、損失額を削減し、資本コストを最小限とし、資本利益率を最大限とするために実行している。

効率的な資本管理に対する全体的責任は取締役会にある一方、資本管理方針の有効性を継続的に確保すること、並びに改正点及び新たな事情を反映するために資本管理枠組みを更新することについては、グループ業務執行委員会が責任を負っている。

## 年次グループ資本計画

グループ資本計画は、当行グループ（子会社、関連事業体及び海外支店を含む。）の自己資本比率の強固な監視体制を確保すること、並びに年度中に事業計画及び戦略的目標を支援する適正水準の資本及び最適資本構成を当行グループが確実に有することを目的としている。

グループ資本計画は毎年更新され、取締役会の承認を受ける。同計画は、包括的に少なくとも3年の期間を対象としており、とりわけ当行グループの戦略的目標及び事業計画、規制資本の所要水準、（規制機関、投資家、格付機関及びアナリスト等の）主要なステークホルダーの意見、資本基準、国内及び海外双方における自己資本比率規制ガイドラインの動向、利用可能な供給資本及び資本調達オプション、RAPMアプローチに基づく事業部門の業績、第2の柱自己資本充実度評価プロセスの下でのリスク並びにストレス・テストの結果を考慮している。自己資本比率に関する主要な事項は取締役会による検討のために確認され、実施すべき適切な解決法が推奨される。

当行グループ並びに子会社及び海外支店について、それぞれのリスク・プロファイル及び本拠地である法域の規制要件に基づく内部資本目標（以下「ICT」という。）が設定されている。ICTは、これらのリスク・プロファイル及び事業成長率を支援する適正な資本バッファを確保するため、毎年見直される。

メイバンク・グループ資本計画は、事業計画、規制上の変更その他同計画の効率的かつ適時の実行を確保するための事項に関する最新の事情に遅れを取らないよう年に2回取締役会による見直しを受ける。

## キャピタル・コンティンジェンシー・プラン

グループ・キャピタル・コンティンジェンシー・プランは、資本管理枠組みの延長上にあり、取締役会の承認を受け、随時更新される。同計画は、想定し得ない資本危機が発生した場合の資本の管理及び回復に対する当行グループ全体にわたる包括的なアプローチを以下の通り提供する。

- ・ キャピタル・コンティンジェンシー・プランの設定のための方針、手続き及びガバナンスを構築すること
- ・ 早期に警告のサインを出し、監視及び上申の手続きを確立すること
- ・ 資本の迅速な管理を確保するための戦略及び行動計画を設定すること
- ・ メイバンク・グループが参照すべき指針としての役割を果たすこと

当行グループ（子会社及び海外支店を含む。）の自己資本比率は、上席経営陣及び関係委員会によって月次ベースで積極的に監視されている。監視及び上申、報告、意思決定及び行動計画の策定を容易にするためにマレーシア中央銀行その他（該当する場合は）外国の規制機関の指針に従い計算された自己資本比率に基づき適切なトリガーポイントが設定される。トリガーポイントは、適切な部門及び委員会への上申の基準を形式化し、資本危機における健全な水準の資本の回復を確保するための明確な行動計画も提供する。

自己資本比率の不十分性につながる可能性のある状況には、主に経済情勢、市況及び財務状況が含まれる。この点に関し、想定し得ない資本危機が発生した場合に当行グループがかかると見られる危機に迅速に対処し、資本の健全な水準を回復できる準備ができていないように、適切な戦略及び行動計画が設定される。

## 資本構成

当行グループは資本の質を重視しているため、資本の大部分を恒久的でかつ継続企業ベースでの損失吸収能力が最も高い普通株式の形式で保有している。

当行グループの普通株式資本は、発行済払込株式資本、払込剰余金、準備金及び利益剰余金で構成される。当年度中、当行グループの発行済払込株式資本は、従業員株式オプション制度の下での約11.9百万マレーシア・リングットの新規株式発行及び第12回及び第13回配当金再投資プラン（以下「DRP」という。）に

準じた約419.5百万マレーシア・リングットの新規株式発行により、約431.4百万マレーシア・リングット増加した。

DRPの制度は、株主が配当金を1株当たり1.00マレーシア・リングットの当行新規普通株式に再投資できるように、当行が2010年3月25日に発表した。

当行はDRPを2010年度の実施以降現在まで13回実施しており、すべての回において約85%の良好な再投資率であった。2016年12月31日に終了した年度中に実施された直近の2回（第12回及び第13回）の再投資率は高く、それぞれ83.71%及び83.48%であった。

2016年12月31日に終了した事業年度に関し、取締役会は普通株式1株当たり32センの一段階方式の最終配当金の支払を提案した。かかる最終配当額のうち、普通株式1株当たり10センが現金で支払われ、普通株式1株当たり22センの残高が、関係規制当局及び次回の定時株主総会における株主の承認を条件としてDRPに従い株主が当行の新規株式に再投資することを選択できる部分となる。

普通株式に加え、当行グループは資本構成及び資本コストの最適化のために、非革新的Tier1資本性証券、革新的Tier1資本性証券及び劣後社債／債券／ノート等、その他の種類の資本調達商品を維持している。

2016年12月31日に終了した事業年度中、当行は15十億米ドルの多通貨メディアム・ターム・ノートプログラムに基づき、バーゼル 適合劣後ノートを500百万米ドル発行した。劣後ノートの収益は、当行の運転資本、一般銀行業務及び他の企業目標の援助に活用される。メイバンク・イスラミックも、額面10.0十億マレーシア・リングットまでの劣後スクーク・プログラムに基づき、バーゼル 適合劣後スクーク・ムラバハを1十億マレーシア・リングットで発行した。

また、当行は、3本の古い様式である、1十億シンガポール・ドル、2十億マレーシア・リングット及び0.75十億マレーシア・リングットのTier2劣後ノートを、それぞれ2016年4月、2016年8月及び2016年12月に償還した。かかる償還は、履行中及び2016年12月31日に終了した事業年度現在、健全なCARを考慮して、資本と同等のリプレースメントを必要としなかった。

表1及び表2は、当行グループが有しているTier1資本調達商品及び劣後債務を表しており、これらについては、2015年10月13日に発行されたマレーシア中央銀行の自己資本比率規制枠組み（資本構成）及びCAFIB（資本構成）に従った適格な資本計算がなされている。

表1：Tier1資本調達商品

内容	発行日	主要な条件	2016年12月31日現在 (百万マレーシア・リングgit)
2038年6月27日満期3.5十億マレーシア・リングgit 6.85% (非革新的) ステープル資本性証券 (以下「NCPCS」という。)	2008年6月27日	2018年6月27日に期限前償還可能であり、2038年6月27日に満期となる。  期限前償還条件の充足を条件として、発行日から10年以降又はその後のNCPCSの分配日において当行の選択により期限前償還可能である。	63
2068年8月10日満期600百万シンガポール・ドル6.00%革新的Tier1資本性証券	2008年8月11日	2018年8月10日に期限前償還可能であり、2068年8月10日に満期となる。  発行日から10年以降において当行の選択により期限前償還可能である。金利は変動金利にステップアップされ、当初のクレジット・スプレッドプラス3カ月物シンガポール・ドル・スワップ提示レートに100ベースポイント上乗せ金利で四半期毎に再設定される。	1,649
2068年9月25日満期1.1十億マレーシア・リングgit 6.30%革新的Tier1資本性証券	2008年9月25日	2018年9月25日に期限前償還可能であり、2068年9月25日に満期となる。  発行日から10年以降において当行の選択により期限前償還可能である。  金利は変動金利にステップアップされ、当初のクレジット・スプレッドプラス3カ月物マレーシア・リングgit建預金に係るクアラルンプール銀行間取引金利に100ベースポイント上乗せした金利で四半期毎に再設定される。	1,092
3.5十億マレーシア・リングgit 5.3%パーゼル 適合 永久Tier1資本性証券	2014年9月10日	2019年9月10日及び以後の利払日毎に期限前償還可能となる。	3,396

表2：劣後債務

内容	発行日	主要な条件	2016年12月31日現在 (百万マレーシア・リングギット)
2023年満期250百万マレーシア・リングギット4.12%劣後ノート	2011年12月28日	2018年12月28日に期限前償還可能であり、2023年12月28日に満期となる(12ノンコール7)。	245
2024年満期2.1十億マレーシア・リングギット4.25%劣後ノート	2012年5月10日	2019年5月10日に期限前償還可能であり、2024年5月10日に満期となる(12ノンコール7)。	2,113
2022年満期800百万米ドル3.25%劣後ノート	2012年9月20日	2017年9月20日に期限前償還可能であり、2022年9月20日に満期となる(10ノンコール5)。	3,617
2024年満期1.6十億マレーシア・リングギット4.90%パーゼ ル 適合劣後ノート	2014年1月29日	2019年1月29日に期限前償還可能であり、2024年1月29日に満期となる(10ノンコール5)。	1,628
2024年満期1.5十億マレーシア・リングギット4.75%パーゼ ル 適合劣後スクーク・ムラ バハ	2014年4月7日	2019年4月5日に期限前償還可能であり、2024年4月5日に満期となる(10ノンコール5)。	773
2025年満期2.2十億マレーシア・リングギット4.90%パーゼ ル 適合劣後ノート	2015年10月19日	2020年10月19日に期限前償還可能であり、2025年10月17日に満期となる(10ノンコール5)。	2,222
2025年満期1.1十億マレーシア・リングギット4.90%パーゼ ル 適合劣後ノート	2015年10月27日	2020年10月27日に期限前償還可能であり、2025年10月27日に満期となる(10ノンコール5)。	1,109
2026年満期500百万米ドル3.905%パーゼ ル 適合劣後 ノート	2016年4月29日	2021年10月29日に期限前償還可能であり、2026年10月29日に満期となる(10.5ノンコール5.5)。	2,258

## パーゼル

当行グループは、資本の決定及び自己資本比率の計算にあたり、マレーシア中央銀行の自己資本比率規制枠組み(資本構成)に従わなければならない。2015年10月13日に、マレーシア中央銀行は、在来型及びイスラム金融型のために、改訂版の自己資本比率規制枠組み(資本構成)をそれぞれ発行した。かかる枠組みは、2012年11月28日に発行したものに代わって2016年1月1日に効力が発生した。改訂版の自己資本比率規制枠組み(資本構成)は、一連の経過措置の適用により、2019年1月1日に完全に有効となる。

2015年1月1日現在、マレーシア中央銀行の自己資本比率規制枠組みの下、金融機関は、普通株式等Tier1(以下「CET1」という。)自己資本比率、Tier1自己資本比率及び総自己資本比率を、それぞれ規制上最低水準である4.5%、6.0%及び8.0%に常に維持しなければならない。規制資本の最低水準には、2016年12月31日に終了した事業年度の0.625%から始まり、2016年1月1日から2019年1月1日までに段階的に実施される2.5%の資本保全バッファ(以下「CCB」という。)の導入も含まれる。CCBは、ストレス期間中に引き出すことができる資本バッファを個人銀行機関が平時に増強することを促進することを目的とする。

表3は、2016年から2019年まで適用される最低所要自己資本比率を表している。

表3：最低所要自己資本比率

1月1日以降 最低所要自己資本比率	2016年 (%)	2017年 (%)	2018年 (%)	2019年 (%)
----------------------	--------------	--------------	--------------	--------------

CET1(a)	4.500	4.500	4.500	4.500
CCB(b)	0.625	1.250	1.875	2.500
CCBを含むCET1(a)+(b)	5.125	5.750	6.375	7.000
Tier1自己資本比率	6.625	7.250	7.875	8.500
総自己資本比率	8.625	9.250	9.875	10.500

CCBに加え、マレーシア中央銀行は2016年1月1日に効力発生した総RWAの0%から2.5%のカウンターシクリカル資本バッファ（以下「CCyB」という。）を導入した。CCyBは、銀行業界全体を、与信の拡大全体が行き過ぎる傾向となる、経済が上向いている間のシステム・リスクの増大から保護することを目的としている。CCyBは、金融機関が信用エクスポージャーを有する法域において適用される現行のCCyB比率の加重平均として決定される。マレーシア中央銀行は、CCyB比率に関するいかなる決定事項もCCyB比率が適用される12カ月前までに伝達する。

2016年10月10日、マレーシア中央銀行は、国内のシステム上重要な銀行の枠組みを発展させるために調査を開始した。マレーシア国内のシステム上重要な銀行の追加的な高い損失吸収力は、最も重要な留意事項の一つであり、かかる調査においてより高い自己資本比率をもたらす。

## 自己資本比率

表4及び表5は、当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックのそれぞれの自己資本比率規制及び自己資本構成を表している。

表4：当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックの自己資本比率規制

自己資本比率規制	2016年12月31日現在			2015年12月31日現在		
	当行グループ	当行	メイバンク・イスラミック	当行グループ	当行	メイバンク・イスラミック
CET1自己資本比率	13.990%	15.881%	13.992%	12.780%	15.781%	12.435%
Tier1自己資本比率	15.664%	18.232%	13.992%	14.471%	17.969%	12.435%
総自己資本比率 <sup>1</sup>	19.293%	19.432%	18.553%	17.743%	17.969%	16.489%

表5：当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックの自己資本構成

（単位：千マレーシア・リンギット）

	2016年12月31日現在			2015年12月31日現在		
	当行グループ	当行	メイバンク・イスラミック	当行グループ	当行	メイバンク・イスラミック
資本合計	73,235,185	51,903,658	11,503,022	66,241,172	47,686,050	10,296,480
信用リスク加重資産	329,505,586	234,158,906	71,854,005	327,156,715	234,977,228	65,464,087
親当行及び投資口座所有者が吸収したリスクに関するリスク加重資産 <sup>2</sup>	-	-	(16,426,406)	-	-	(9,098,255)
市場リスク加重資産	12,875,985	11,148,492	882,544	11,256,514	9,343,171	1,135,708
業務リスク加重資産	37,218,327	21,797,628	5,691,742	34,913,799	21,054,721	4,943,708
総リスク加重資産	379,599,898	267,105,026	62,001,885	373,327,028	265,375,120	62,445,248

注記：

- 2016事業年度末及び2015事業年度末における最終配当案前の数字。
- マレーシア中央銀行のリスク吸収剤としての制限付利益共有投資口座（以下、「RPSIA」という。）及び顧客投資口座（以下、「IA」という。）の認識及び測定に関するガイドラインによると、RPSIA及びIAが出資した資産の信用リスクはリスク加重資本比率（以下、「RWCR」という。）の計算から除外されている。

2016年12月31日現在の当行グループの総自己資本比率は、前年度の17.743%から上昇し、19.293%であった。事業体レベルでは、当行の総自己資本比率は19.432%で堅調であり、メイバンク・イスラミックは18.553%の健全な比率を記録した。

当行グループは、マレーシア中央銀行の自己資本比率規制枠組み（資本構成）に基づく最低所要自己資本比率を上回る健全な自己資本比率を維持する構えであり、これは当行グループが回復力及び債務履行力を有することを明示している。DRPによる資本保全の継続が当行グループ全体にわたる積極的な資本管理と相俟って、CET1自己資本比率は、2019年までに要求される最低水準である7%（資本保全バッファを含む。）を優に上回る水準で維持される。

表6は、内部格付手法に基づく当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックそれぞれの自己資本比率を開示している。

以下の表7から表9は、内部格付手法の下での当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックそれぞれの信用リスクに関する規制資本の最低所要水準を示している。これらの表は、内部格付手法に基づく各種エクスポージャーのクラス別の総リスク加重資産の一覧を示しており、評価対象の各ポートフォリオに要求される最低資本を確認するにあたって、マレーシア中央銀行が設定した8%の最低資本要件を適用する。

自己資本比率の詳細な検討については、財務書類の注記58を参照のこと。



表6：内部格付手法による自己資本の開示

(単位：千マレーシア・リングギット)

2016年12月31日現在	当行グループ	当行	メイバンク・ イスラミック
<b>CET1自己資本</b>			
払込済み株式資本	10,193,200	10,193,200	281,556
株式払込剰余金	28,878,703	28,878,703	5,200,227
利益剰余金	10,482,202	4,514,094	2,857,088
その他準備金	15,048,174	13,605,920	749,805
適格非支配持分	112,513	-	-
控除額：信託保有株式	(125,309)	(125,309)	-
規制上の調整前のCET1	64,589,483	57,066,608	9,088,676
控除額：CET1自己資本に係る規制上の調整項目	(11,482,463)	(14,648,641)	(413,187)
繰延税金資産	(874,988)	(358,687)	(19,487)
のれん	(6,317,009)	(81,015)	-
その他の無形資産	(955,441)	(449,034)	-
「AFS」に分類される又は公正価値と指定される 金融資産の利得の累計額	-	-	-
利益平準化準備金	-	-	-
期待損失額の合計額に対する適格条項の合計 の不足額	-	-	-
貸出金 / 債権に帰属する規制準備金	(1,057,997)	(660,800)	(393,700)
非連結の金融機関 / 保険会社の普通株式への 投資額	(2,277,028)	(13,099,105)	-
その他Tier1自己資本及びTier2自己資本不足 額に係る規制上の調整項目	-	-	-
<b>CET1自己資本合計</b>	<b>53,107,020</b>	<b>42,417,967</b>	<b>8,675,489</b>
<b>その他Tier1自己資本</b>			
資本性証券	6,279,948	6,279,948	-
第三者が保有する適格CET1及びその他Tier1自己資本商品	73,556	-	-
控除額：Tier2自己資本不足額に係る規制上の調整項目	-	-	-
<b>Tier1自己資本合計</b>	<b>59,460,524</b>	<b>48,697,915</b>	<b>8,675,489</b>
<b>Tier2自己資本</b>			
劣後債務	13,077,127	13,077,127	2,500,000
第三者の保有する適格CET1並びにその他Tier1及び Tier2自己資本商品	473,100	-	-
集会的引当金	408,984	120,467	23,379
期待損失額の合計額に対する適格条項の合計の剰余額	1,333,468	1,194,370	304,154
控除額：非連結の金融機関及び保険 / タカフル企業の 自己資本商品への投資額	(1,518,018)	(11,186,221)	-
<b>Tier2自己資本合計</b>	<b>13,774,661</b>	<b>3,205,743</b>	<b>2,827,533</b>
<b>資本合計</b>	<b>73,235,185</b>	<b>51,903,658</b>	<b>11,503,022</b>

表6：内部格付手法による自己資本の開示（続き）

（単位：千マレーシア・リングット）

2015年12月31日現在	当行グループ	当行	メイバンク・ イスラミック
<b>CET1自己資本</b>			
払込済み株式資本	9,761,751	9,761,751	263,959
株式払込剰余金	25,900,476	25,900,476	4,658,232
利益剰余金	9,356,279	3,779,541	2,572,819
その他準備金	13,231,479	12,830,702	771,581
適格非支配持分	119,376	-	-
控除額：信託保有株式	(119,745)	(119,745)	-
規制上の調整前のCET1	58,249,616	52,152,725	8,266,591
控除額：CET1自己資本に係る規制上の調整項目	(10,538,139)	(10,273,993)	(501,597)
繰延税金資産	(908,232)	(441,814)	(36,892)
のれん	(5,911,523)	(81,015)	-
その他の無形資産	(994,076)	(428,464)	-
利益平準化準備金	(34,456)	-	(34,456)
期待損失額の合計額に対する適格条項の合計 の不足額	-	-	-
貸出金 / 債権に帰属する規制準備金	(1,247,509)	(813,800)	(430,249)
非連結の金融機関 / 保険会社の普通株式への 投資額	(1,442,343)	(8,508,900)	-
その他Tier1自己資本及びTier2自己資本不足 額に係る規制上の調整項目	-	-	-
<b>CET1自己資本合計</b>	<b>47,711,477</b>	<b>41,878,732</b>	<b>7,764,994</b>
<b>その他Tier1自己資本</b>			
資本性証券	6,245,496	6,245,496	-
第三者が保有する適格CET1及びその他Tier1自己資本商品	67,719	-	-
控除額：Tier2自己資本不足額に係る規制上の調整項目	-	(438,178)	-
<b>Tier1自己資本合計</b>	<b>54,024,692</b>	<b>47,686,050</b>	<b>7,764,994</b>
<b>Tier2自己資本</b>			
劣後債務	12,984,020	12,984,020	2,200,000
第三者の保有する適格CET1並びにその他Tier1及び Tier2自己資本商品	529,368	-	-
集会的引当金	452,504	160,737	27,625
期待損失額の合計額に対する適格条項の合計の余剰額	414,103	470,242	303,861
控除額：非連結の金融機関及び保険 / タカフル企業の 自己資本商品への投資額	(2,163,515)	(13,614,999)	-
<b>Tier2自己資本合計</b>	<b>12,216,480</b>	<b>-</b>	<b>2,531,486</b>
<b>資本合計</b>	<b>66,241,172</b>	<b>47,686,050</b>	<b>10,296,480</b>

表7：内部格付手法による当行グループの自己資本の開示

(単位：千マレーシア・リングット)

項目	エクスポージャー・クラス 2016年12月31日現在	総エクスポージャー／顧客関係 管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポージャー／顧客関係 管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスク加重資産	8%の最低 資本要件
<b>1.0 信用リスク</b>					
<b>1.1 適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>					
<u>貸借対照表上のエクスポージャー</u>					
政府／中央銀行		100,065,244	100,065,244	5,305,630	424,450
公共機関		13,923,606	13,923,606	2,070,831	165,666
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		2,040,243	2,040,243	400,476	32,038
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー		316,263	316,263	316,263	25,301
法人		20,707,104	20,653,599	17,796,627	1,423,730
規制リテール		28,512,768	28,280,388	18,044,332	1,443,547
住宅ローン		3,075,170	3,075,170	1,204,671	96,374
高リスク資産		266,106	266,106	399,158	31,933
その他資産		12,263,734	12,246,390	4,768,271	381,462
証券化エクスポージャー		159,896	159,896	31,979	2,558
株式エクスポージャー		307,436	307,436	307,825	24,626
デフォルト・エクスポージャー		701,069	701,064	917,368	73,389
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>		<b>182,338,639</b>	<b>182,035,405</b>	<b>51,563,431</b>	<b>4,125,074</b>
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>					
店頭デリバティブ		364,096	364,096	93,761	7,501
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー		1,392,168	1,392,168	792,660	63,413
デフォルト・エクスポージャー		148	148	222	18
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>		<b>1,756,412</b>	<b>1,756,412</b>	<b>886,643</b>	<b>70,932</b>
<b>貸借対照表上のエクスポージャー及びオフバ ランスシートのエクスポージャーの合計</b>		<b>184,095,051</b>	<b>183,791,817</b>	<b>52,450,074</b>	<b>4,196,006</b>
<b>1.2 内部格付手法によるエクスポージャー</b>					
<u>貸借対照表上のエクスポージャー</u>					
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		58,080,430	58,080,430	21,608,217	1,728,657
法人エクスポージャー		235,533,833	235,533,833	159,247,932	12,739,835
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を 除く。）		173,033,830	173,033,830	119,202,545	9,536,204
b) 法人（企業規模の調整を含む。）		62,500,003	62,500,003	40,045,387	3,203,631
c) 特定貸付債権（スロットティング手法） - プロジェクト・ファイナンス		-	-	-	-
リテール・エクスポージャー		173,727,510	173,727,510	44,512,277	3,560,982
a) 住宅ローン		63,813,353	63,813,353	17,236,809	1,378,945
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー		6,566,597	6,566,597	3,014,081	241,126
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー		42,810,084	42,810,084	9,683,424	774,674
d) その他リテール・エクスポージャー		60,537,476	60,537,476	14,577,963	1,166,237
デフォルト・エクスポージャー		7,075,288	7,075,288	1,209,515	96,761
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>		<b>474,417,061</b>	<b>474,417,061</b>	<b>226,577,941</b>	<b>18,126,235</b>
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>					
店頭デリバティブ		4,784,898	4,784,898	3,565,312	285,225
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー		67,922,238	67,922,238	31,216,017	2,497,281
デフォルト・エクスポージャー		45,513	45,513	13,855	1,109
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>		<b>72,752,649</b>	<b>72,752,649</b>	<b>34,795,184</b>	<b>2,783,615</b>
<b>貸借対照表上のエクスポージャー及びオフバ ランスシートのエクスポージャーの合計</b>		<b>547,169,710</b>	<b>547,169,710</b>	<b>261,373,125</b>	<b>20,909,850</b>
<b>1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポ ージャー合計</b>				<b>277,055,512</b>	<b>22,164,441</b>
<b>合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内 部格付手法によるエクスポージャー）</b>		<b>731,264,761</b>	<b>730,961,527</b>	<b>329,505,586</b>	<b>26,360,447</b>
<b>2.0 市場リスク</b>					
金利リスク				5,238,774	419,102

為替変動リスク	4,856,019	388,481
株式リスク	1,504,298	120,344
オプション・リスク	1,276,894	102,152
<b>3.0 オペレーショナル・リスク</b>	<b>37,218,327</b>	<b>2,977,466</b>
<b>4.0 リスク加重資産及び資本要件の合計</b>	<b>379,599,898</b>	<b>30,367,992</b>

表7：内部格付手法による当行グループの自己資本の開示（続き）

（単位：千マレーシア・リングgit）

項目	エクスポージャー・クラス 2015年12月31日現在	総エクスポージャー／顧客関係 管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポージャー／顧客関係 管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスク加重資産	8%の最低 資本要件
<b>1.0 信用リスク</b>					
<b>1.1 適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>					
貸借対照表上のエクスポージャー					
政府／中央銀行		100,430,042	100,430,042	4,332,500	346,600
公共機関		11,883,432	11,882,384	2,350,030	188,002
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		1,110,860	1,110,860	196,100	15,688
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー		374,874	374,874	374,874	29,990
法人		15,186,159	15,129,484	10,998,763	879,901
規制リテール		29,019,943	28,896,929	19,206,980	1,536,558
住宅ローン		2,079,848	2,079,848	811,953	64,956
高リスク資産		200,537	200,537	300,805	24,064
その他資産		12,301,125	12,293,671	5,417,710	433,417
証券化エクスポージャー		159,944	159,944	31,989	2,559
株式エクスポージャー		919,811	919,811	919,811	73,585
デフォルト・エクスポージャー		492,954	491,930	605,849	48,468
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>		<b>174,159,529</b>	<b>173,970,314</b>	<b>45,547,364</b>	<b>3,643,788</b>
オフバランスシートのエクスポージャー					
店頭デリバティブ		1,007,155	1,007,155	339,273	27,142
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー		1,655,078	1,655,078	1,433,567	114,686
デフォルト・エクスポージャー		187	187	280	22
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>		<b>2,662,420</b>	<b>2,662,420</b>	<b>1,773,120</b>	<b>141,850</b>
<b>貸借対照表上のエクスポージャー及びオフバラン スシートのエクスポージャーの合計</b>		<b>176,821,949</b>	<b>176,632,734</b>	<b>47,320,484</b>	<b>3,785,638</b>
<b>1.2 内部格付手法によるエクスポージャー</b>					
貸借対照表上のエクスポージャー					
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		53,776,675	53,776,675	19,456,649	1,556,532
法人エクスポージャー		241,483,837	241,483,837	161,435,795	12,914,864
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を 除く。）		173,229,842	173,229,842	119,338,686	9,547,095
b) 法人（企業規模の調整を含む。）		68,253,995	68,253,995	42,097,109	3,367,769
c) 特定貸付債権（スロットティング手法） - プロジェクト・ファイナンス		-	-	-	-
リテール・エクスポージャー		176,282,164	176,282,164	48,923,368	3,913,869
a) 住宅ローン		70,365,839	70,365,839	20,487,380	1,638,990
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポー ジャー		5,535,689	5,535,689	2,881,158	230,493
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー		44,011,750	44,011,750	10,607,363	848,589
d) その他リテール・エクスポージャー		56,368,886	56,368,886	14,947,467	1,195,797
デフォルト・エクスポージャー		3,622,426	3,622,426	950,394	76,032
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>		<b>475,165,102</b>	<b>475,165,102</b>	<b>230,766,206</b>	<b>18,461,297</b>
オフバランスシートのエクスポージャー					
店頭デリバティブ		4,228,221	4,228,221	2,818,213	225,457
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー		57,458,996	57,458,996	30,399,382	2,431,951
デフォルト・エクスポージャー		99,987	99,987	12,643	1,011
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>		<b>61,787,204</b>	<b>61,787,204</b>	<b>33,230,238</b>	<b>2,658,419</b>
<b>貸借対照表上のエクスポージャー及びオフバラン スシートのエクスポージャーの合計</b>		<b>536,952,306</b>	<b>536,952,306</b>	<b>263,996,444</b>	<b>21,119,716</b>
<b>1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポー ジャー合計</b>				<b>279,836,231</b>	<b>22,386,899</b>
<b>合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内 部格付手法によるエクスポージャー）</b>		<b>713,774,255</b>	<b>713,585,040</b>	<b>327,156,715</b>	<b>26,172,537</b>
<b>2.0 市場リスク</b>					
金利リスク				5,326,824	426,146

為替変動リスク	3,504,669	280,373
株式リスク	682,974	54,638
オプション・リスク	1,742,047	139,364
<b>3.0 オペレーショナル・リスク</b>	<b>34,913,799</b>	<b>2,793,104</b>
<b>4.0 リスク加重資産及び資本要件の合計</b>	<b>373,327,028</b>	<b>29,866,162</b>

表8：内部格付手法による当行の自己資本の開示

(単位：千マレーシア・リングギット)

項目	総エクスポージャー / 顧客関係 管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポージャー / 顧客関係 管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスク加重資産	8%の最低 資本要件
エクスポージャー・クラス 2016年12月31日現在				
<b>1.0 信用リスク</b>				
<b>1.1 適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>				
貸借対照表上のエクスポージャー				
政府 / 中央銀行	67,546,000	67,546,000	2,679,176	214,334
公共機関	10,096,024	10,096,024	1,989,161	159,133
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	218,470	218,470	-	-
法人	14,464,363	14,448,426	13,046,468	1,043,717
規制リテール	9,776,532	9,754,332	6,200,596	496,048
住宅ローン	398,575	398,575	144,818	11,585
高リスク資産	121,138	121,138	181,706	14,536
その他資産	9,645,995	9,628,652	3,734,937	298,795
証券化エクスポージャー	159,896	159,896	31,979	2,558
株式エクスポージャー	287,926	287,926	287,926	23,034
デフォルト・エクスポージャー	87,291	87,291	107,358	8,590
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>112,802,210</b>	<b>112,746,730</b>	<b>28,404,125</b>	<b>2,272,330</b>
オフバランスシートのエクスポージャー				
店頭デリバティブ	29,311	29,311	29,310	2,345
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー	291,639	291,639	279,279	22,342
デフォルト・エクスポージャー	-	-	-	-
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>320,950</b>	<b>320,950</b>	<b>308,589</b>	<b>24,687</b>
<b>貸借対照表上のエクスポージャー及びオフバラン スシートのエクスポージャーの合計</b>	<b>113,123,160</b>	<b>113,067,680</b>	<b>28,712,714</b>	<b>2,297,017</b>
<b>1.2 内部格付手法によるエクスポージャー</b>				
貸借対照表上のエクスポージャー				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	61,384,375	61,384,375	22,278,223	1,782,258
法人エクスポージャー	184,599,098	184,599,098	120,148,635	9,611,891
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整 を除く。）	135,728,642	135,728,642	89,607,496	7,168,600
b) 法人（企業規模の調整を含む。）	48,870,456	48,870,456	30,541,139	2,443,291
c) 特定貸付債権（スロッシング手法） - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	102,226,072	102,226,072	22,833,257	1,826,661
a) 住宅ローン	44,897,646	44,897,646	9,481,859	758,549
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー	5,328,358	5,328,358	2,267,818	181,425
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	13,897,011	13,897,011	2,876,125	230,090
d) その他リテール・エクスポージャー	38,103,057	38,103,057	8,207,455	656,597
デフォルト・エクスポージャー	5,035,496	5,035,496	686,397	54,912
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>353,245,041</b>	<b>353,245,041</b>	<b>165,946,512</b>	<b>13,275,722</b>
オフバランスシートのエクスポージャー				
店頭デリバティブ	5,212,190	5,212,190	3,383,531	270,682
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー	57,056,005	57,056,005	24,482,050	1,958,564
デフォルト・エクスポージャー	35,691	35,691	5,070	406
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>62,303,886</b>	<b>62,303,886</b>	<b>27,870,651</b>	<b>2,229,652</b>
<b>貸借対照表上のエクスポージャー及びオフバラン スシートのエクスポージャーの合計</b>	<b>415,548,927</b>	<b>415,548,927</b>	<b>193,817,163</b>	<b>15,505,374</b>
<b>1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポ ージャー合計</b>			<b>205,446,192</b>	<b>16,435,696</b>
<b>合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内 部格付手法によるエクスポージャー）</b>	<b>528,672,087</b>	<b>528,616,607</b>	<b>234,158,906</b>	<b>18,732,713</b>
<b>2.0 市場リスク</b>				
金利リスク			4,664,780	373,182
為替変動リスク			5,274,766	421,981

	オプション・リスク	1,208,946	96,716
3.0	オペレーショナル・リスク	21,797,628	1,743,810
4.0	リスク加重資産及び資本要件の合計	267,105,026	21,368,402



表 8 : 内部格付手法による当行の自己資本の開示 ( 続き )

( 単位 : 千マレーシア・リングギット )

項目	総エクスポージャー / 顧客関係 管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポージャー / 顧客関係 管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスク加重資産	8%の最低 資本要件
エクスポージャー・クラス 2015年12月31日現在				
<b>1.0 信用リスク</b>				
<b>1.1 適用免除エクスポージャー ( 標準的手法 )</b>				
貸借対照表上のエクスポージャー				
政府 / 中央銀行	78,698,433	78,698,433	1,947,749	155,820
公共機関	6,662,203	6,662,203	878,465	70,277
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	132,879	132,879	-	-
法人	9,738,346	9,701,302	6,802,247	544,180
規制リテール	11,286,789	11,282,387	8,190,187	655,215
住宅ローン	275,585	275,585	100,368	8,029
高リスク資産	127,618	127,618	191,428	15,314
その他資産	8,252,744	8,245,290	2,913,747	233,100
証券化エクスポージャー	159,944	159,944	31,989	2,559
株式エクスポージャー	276,044	276,044	276,044	22,084
デフォルト・エクスポージャー	80,426	80,425	99,931	7,994
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>115,691,011</b>	<b>115,642,110</b>	<b>21,432,155</b>	<b>1,714,572</b>
オフバランスシートのエクスポージャー				
店頭デリバティブ	678,599	678,599	267,237	21,379
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー	837,333	837,333	732,672	58,614
デフォルト・エクスポージャー	9	9	14	1
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>1,515,941</b>	<b>1,515,941</b>	<b>999,923</b>	<b>79,994</b>
<b>貸借対照表上のエクスポージャー及びオフバラン スシートのエクスポージャーの合計</b>	<b>117,206,952</b>	<b>117,158,051</b>	<b>22,432,078</b>	<b>1,794,566</b>
<b>1.2 内部格付手法によるエクスポージャー</b>				
貸借対照表上のエクスポージャー				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	56,537,716	56,537,716	19,231,976	1,538,558
法人エクスポージャー	199,728,486	199,728,486	129,442,826	10,355,426
a) 法人 ( 特定貸付債権及び企業規模の調整 を除く。 )	141,147,491	141,147,491	94,457,493	7,556,599
b) 法人 ( 企業規模の調整を含む。 )	58,580,995	58,580,995	34,985,333	2,798,827
c) 特定貸付債権 ( スロッシング手法 ) - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	99,935,960	99,935,960	24,522,669	1,961,814
a) 住宅ローン	46,871,563	46,871,563	10,367,502	829,400
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー	4,963,758	4,963,758	2,438,071	195,046
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	12,359,769	12,359,769	3,014,358	241,149
d) その他リテール・エクスポージャー	35,740,870	35,740,870	8,702,738	696,219
デフォルト・エクスポージャー	1,750,314	1,750,314	558,510	44,681
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>357,952,476</b>	<b>357,952,476</b>	<b>173,755,981</b>	<b>13,900,479</b>
オフバランスシートのエクスポージャー				
店頭デリバティブ	3,911,088	3,911,088	2,451,039	196,083
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー	46,253,446	46,253,446	24,304,271	1,944,342
デフォルト・エクスポージャー	79,237	79,237	3,001	240
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>50,243,771</b>	<b>50,243,771</b>	<b>26,758,311</b>	<b>2,140,665</b>
<b>貸借対照表上のエクスポージャー及びオフバラン スシートのエクスポージャーの合計</b>	<b>408,196,247</b>	<b>408,196,247</b>	<b>200,514,292</b>	<b>16,041,144</b>
<b>1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポ ージャー合計</b>			<b>212,545,150</b>	<b>17,003,613</b>
<b>合計 ( 標準的手法によるエクスポージャー及び内 部格付手法によるエクスポージャー )</b>	<b>525,403,199</b>	<b>525,354,298</b>	<b>234,977,228</b>	<b>18,798,179</b>
<b>2.0 市場リスク</b>				
金利リスク			4,514,833	361,187
為替変動リスク			3,253,374	260,270

	オプション・リスク	1,574,964	125,997
3.0	オペレーショナル・リスク	21,054,721	1,684,378
4.0	リスク加重資産及び資本要件の合計	265,375,120	21,230,011

表9：内部格付手法によるメイバンク・イスラミックの自己資本の開示

(単位：千マレーシア・リングット)

項目	エクスポージャー・クラス 2016年12月31日現在	総エクスポージャー／顧客 関係管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポージャー／顧客 関係管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスク加重 資産	利益分配型投 資勘定に吸収 されるリスク 加重資産	利益分配型投 資勘定の影響 を考慮後のリ スク加重資産 合計	8%の最低 資本要件
<b>1.0 信用リスク</b>							
<b>1.1 適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>							
貸借対照表上のエクスポージャー							
政府／中央銀行		20,459,569	20,459,569	9,175	-	9,175	734
公共機関		8,818,836	8,818,836	1,383,255	(1,301,585)	81,670	6,534
法人		1,880,733	1,880,733	1,641,544	-	1,641,544	131,324
規制リテール		3,801,273	3,801,273	2,784,259	(1,115,138)	1,669,121	133,530
住宅ローン		2,165,730	2,165,730	876,326	-	876,326	70,106
高リスク資産		38	38	57	-	57	5
その他資産		905,203	905,203	270,612	-	270,612	21,648
デフォルト・エクスポージャー		16,033	16,033	17,802	-	17,802	1,424
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>		<b>38,047,415</b>	<b>38,047,415</b>	<b>6,983,030</b>	<b>(2,416,723)</b>	<b>4,566,307</b>	<b>365,305</b>
オフバランスシートのエクスポージャー							
店頭デリバティブ		317,173	317,173	63,435	-	63,435	5,075
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除くオフバランスシートのエクスポージャー		517,127	517,127	105,490	-	105,490	8,439
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>		<b>834,300</b>	<b>834,300</b>	<b>168,925</b>	<b>-</b>	<b>168,925</b>	<b>13,514</b>
<b>貸借対照表上のエクスポージャー及びオフバランスシートのエクスポージャーの合計</b>		<b>38,881,715</b>	<b>38,881,715</b>	<b>7,151,955</b>	<b>(2,416,723)</b>	<b>4,735,232</b>	<b>378,819</b>
<b>1.2 内部格付手法によるエクスポージャー</b>							
貸借対照表上のエクスポージャー							
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		10,345,970	10,345,970	3,530,852	-	3,530,852	282,468
法人エクスポージャー		43,985,636	43,985,636	26,163,945	(5,904,581)	20,259,364	1,620,749
a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）		30,356,089	30,356,089	16,659,697	(5,904,581)	10,755,116	860,409
b)法人（企業規模の調整を含む。）		13,629,547	13,629,547	9,504,248	-	9,504,248	760,340
c)特定貸付債権（スロットティング手法）		-	-	-	-	-	-
- プロジェクト・ファイナンス		-	-	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー		92,571,741	92,571,741	26,764,215	(7,312,102)	19,452,113	1,556,170
a)住宅ローン		23,095,571	23,095,571	9,880,994	-	9,880,994	790,480
b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー		803,333	803,333	354,467	(157,370)	197,097	15,768
c)ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー		29,432,246	29,432,246	7,147,668	(1,235,742)	5,911,926	472,954
d)その他リテール・エクスポージャー		39,240,591	39,240,591	9,381,086	(5,918,990)	3,462,096	276,968
デフォルト・エクスポージャー		974,598	974,598	397,744	-	397,744	31,819
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>		<b>147,877,945</b>	<b>147,877,945</b>	<b>56,856,756</b>	<b>(13,216,683)</b>	<b>43,640,073</b>	<b>3,491,206</b>
オフバランスシートのエクスポージャー							
店頭デリバティブ		34,072	34,072	28,746	-	28,746	2,300
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除くオフバランスシートのエクスポージャー		8,221,701	8,221,701	4,152,933	-	4,152,933	332,235
デフォルト・エクスポージャー		2,697	2,697	1,235	-	1,235	98
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>		<b>8,258,470</b>	<b>8,258,470</b>	<b>4,182,914</b>	<b>-</b>	<b>4,182,914</b>	<b>334,633</b>

貸借対照表上のエクスポージャー及び オフバランスシートのエクスポ ージャーの合計	156,136,415	156,136,415	61,039,670	(13,216,683)	47,822,987	3,825,839
1.06倍した後の内部格付手法によるエ クスポージャー合計			64,702,050	(14,009,683)	50,692,367	4,055,389
合計（標準的手法によるエクスポ ージャー及び内部格付手法によるエ クスポージャー）	195,018,130	195,018,130	71,854,005	(16,426,406)	55,427,599	4,434,208
2.0 市場リスク						
金利水準リスク			375,735	-	375,735	30,059
為替変動リスク			506,809	-	506,809	40,545
3.0 オペレーショナル・リスク			5,691,742	-	5,691,742	455,339
4.0 リスク加重資産及び資本要件の合計			78,428,291	(16,426,406)	62,001,885	4,960,151

表9：内部格付手法によるメイバンク・イスラミックの自己資本の開示（続き）

（単位：千マレーシア・リングット）

項目	エクスポージャー・クラス 2015年12月31日現在	総エクスポージャー／顧客 関係管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポージャー／顧客 関係管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスク加重 資産	利益分配型投 資勘定に吸収 されるリスク 加重資産	利益分配型投 資勘定の影響 を考慮後のリ スク加重資産 合計	8%の最低 資本要件
<b>1.0 信用リスク</b>							
<b>1.1 適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>							
貸借対照表上のエクスポージャー							
政府／中央銀行		12,340,870	12,340,870	17,491	-	17,491	1,399
公共機関		7,694,964	7,694,964	1,191,185	(559,705)	631,480	50,518
法人		1,922,751	1,922,751	1,674,467	(135,933)	1,538,534	123,083
規制リテール		3,094,318	3,094,318	2,213,765	-	2,213,765	177,101
住宅ローン		1,503,044	1,503,044	602,959	-	602,959	48,237
高リスク資産		38	38	56	-	56	5
その他資産		522,655	522,655	310,798	-	310,798	24,863
デフォルト・エクスポージャー		26,642	26,642	18,637	-	18,637	1,491
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>		<b>27,105,282</b>	<b>27,105,282</b>	<b>6,029,358</b>	<b>(695,638)</b>	<b>5,333,720</b>	<b>426,697</b>
オフバランスシートのエクスポージャー							
店頭デリバティブ		316,821	316,821	71,874	-	71,874	5,750
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除くオフバランスシートのエクスポージャー		327,433	327,433	316,758	-	316,758	25,341
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>		<b>644,254</b>	<b>644,254</b>	<b>388,632</b>	<b>-</b>	<b>388,632</b>	<b>31,091</b>
<b>貸借対照表上のエクスポージャー及びオフバランスシートのエクスポージャーの合計</b>		<b>27,749,536</b>	<b>27,749,536</b>	<b>6,417,990</b>	<b>(695,638)</b>	<b>5,722,352</b>	<b>457,788</b>
<b>1.2 内部格付手法によるエクスポージャー</b>							
貸借対照表上のエクスポージャー							
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		11,273,618	11,273,618	4,000,938	-	4,000,938	320,075
法人エクスポージャー		34,776,537	34,776,537	20,819,128	(4,661,822)	16,157,306	1,292,585
a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）		25,103,537	25,103,537	13,707,353	(4,661,822)	9,045,531	723,643
b)法人（企業規模の調整を含む。）		9,673,000	9,673,000	7,111,775	-	7,111,775	568,942
c)特定貸付債権（スロツティング手法）		-	-	-	-	-	-
- プロジェクト・ファイナンス		-	-	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー		83,812,481	83,812,481	25,692,677	(3,265,175)	22,427,502	1,794,200
a)住宅ローン		18,970,005	18,970,005	9,243,798	-	9,243,798	739,504
b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー		604,117	604,117	286,988	(204,668)	82,320	6,586
c)ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー		28,811,629	28,811,629	7,079,200	(222,546)	6,856,654	548,532
d)その他リテール・エクスポージャー		35,426,730	35,426,730	9,082,691	(2,837,961)	6,244,730	499,578
デフォルト・エクスポージャー		557,997	557,997	301,102	-	301,102	24,088
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>		<b>130,420,633</b>	<b>130,420,633</b>	<b>50,813,845</b>	<b>(7,926,997)</b>	<b>42,886,848</b>	<b>3,430,948</b>
オフバランスシートのエクスポージャー							
店頭デリバティブ		865,653	865,653	362,676	-	362,676	29,014
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除くオフバランスシートのエクスポージャー		9,458,135	9,458,135	4,525,982	-	4,525,982	362,079
デフォルト・エクスポージャー		6,820	6,820	1,362	-	1,362	109
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>		<b>10,330,608</b>	<b>10,330,608</b>	<b>4,890,020</b>	<b>-</b>	<b>4,890,020</b>	<b>391,202</b>

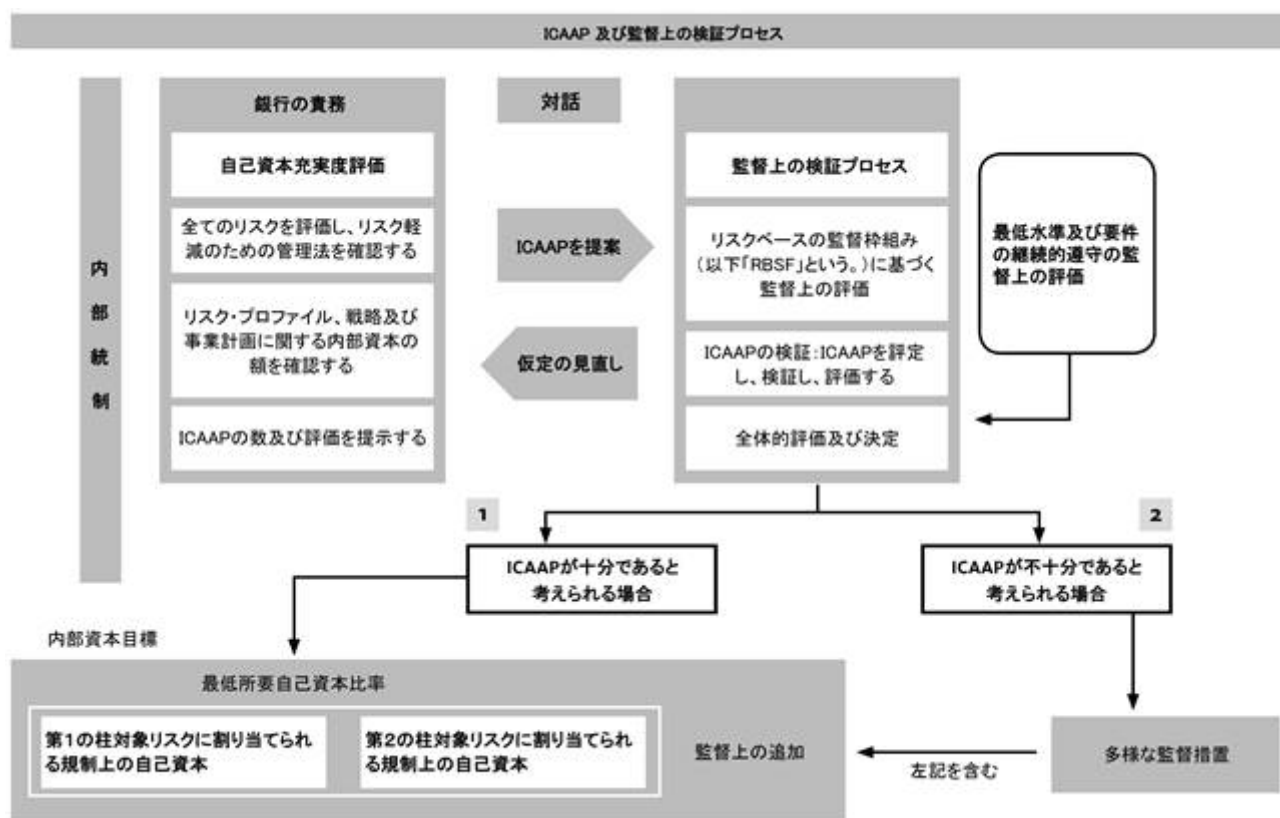
貸借対照表上のエクスポージャー及び オフバランスシートのエクスポ ージャーの合計	140,751,241	140,751,241	55,703,865	(7,926,997)	47,776,868	3,822,150
1.06倍した後の内部格付手法によるエ クスポージャー合計			59,046,097	(8,402,617)	50,643,480	4,051,479
合計（標準的手法によるエクスポ ージャー及び内部格付手法によるエ クスポージャー）	168,500,777	168,500,777	65,464,087	(9,098,255)	56,365,832	4,509,267
2.0 市場リスク						
金利水準リスク			462,558	-	462,558	37,005
為替変動リスク			673,150	-	673,150	53,852
3.0 オペレーショナル・リスク			4,943,708	-	4,943,708	395,497
4.0 リスク加重資産及び資本要件の合計			71,543,503	(9,098,255)	62,445,248	4,995,621

## 自己資本充実度評価プロセス（以下「ICAAP」という。）

当行グループのリスク・プロファイルに関連する総自己資本比率は、メイバンク・グループICAAP方針（以下「ICAAP方針」という。）において明示されるプロセスを通じて評価される。ICAAP方針は、現状及びストレス状況において当行グループの現在及び予想される資本需要を支えるために適正な水準の資本（資本バッファを含む。）の保有を確保するように策定されている。当行グループが直面するすべての重要なリスクの包括的見直し及びかかるリスクを支える資本の適正性の評価を受けるために定期ICAAP報告がグループ執行リスク委員会及びグループ・リスク管理委員会に提出される。当行グループのICAAPはリスクと資本の計画・管理プロセスとを密接に結びつけている。

2013年3月、当行グループは設定された規制上の要件を満たすため取締役会の承認を受けたICAAP文書をマレーシア中央銀行に提出した。同文書の内容にはICAAPの概要、現在及び予想される財務状況及び自己資本比率、ICAAPのガバナンス、リスク評価のモデル及びプロセス、リスク選好及び資本管理、ストレス・テストの実施及び資本計画並びにICAAPの利用が含まれる。当行グループは毎年、同文書の重要な変更に関する最新情報をマレーシア中央銀行に提出する。

図1：ICAAP及び監督上の検証プロセス



ICAAP報告を補足するものとしてグループ資本計画がある。同計画は毎年更新され、更新の際には健全な資本管理の一貫としてとりわけ内部資本目標が設定され、見直される。

## ICAAP方針に基づく包括的リスク評価

当行グループのICAAP手法の下、以下の種類のリスクが識別され、計測される。

- ・ 第1の柱に基づき把握されたリスク（信用リスク、市場リスク及びオペレーショナル・リスク）
- ・ 第1の柱に基づき完全に把握されていないリスク（例えば、モデル・リスク）

- ・ 第1の柱の下で特に注意が向けられていないリスク（例えば、とりわけ、銀行帳簿上の金利リスク/利回りリスク、流動性リスク、事業・戦略リスク、レピュテーション・リスク、信用集中リスク、ITリスク（例えば、セキュリティ・リスク及びサイバー・リスク）、規制リスク、カントリー・リスク、システミック・リスク、法令遵守リスク、担保リスク、キャピタル・リスク、プロフィットビリティ・リスク、シャリア不遵守リスク及び産業リスク）
- ・ 経済情勢、規則及び会計原則の変更を含む外部要因

当行グループに据えられた主要なプロセスは、新たな商品及びサービスの導入を通じて生じる可能性のある重要なリスクの識別について規定している。重要なリスクの定義は、「生じた場合に当行グループの業績（収益性）、自己資本比率、資産の質及び/又は評判に重大な影響を及ぼすリスク」である。

ICAAP方針において、重要リスク評価プロセス（以下「MRAP」という。）は主要なリスクを当行グループのリスクユニバースから識別するように策定されている。毎年、当行グループが直面する収益及び資本のリスクの潜在的影響に基づき主要なリスクを識別し、優先的に扱うために、強固なリスク管理アプローチの一環としてグループ全体にわたるリスク状況の調査が実施される。調査の結果、すべての当行グループの主要グループ会社のリテール・商業・投資銀行業務及び保険業務全体にわたる主要なステークホルダーの見解に基づいて、現在及び将来の市場見通しに対する総合的な認識が得られる。さらに、調査の結果は、当行による近い将来の一定期間に係る主要なリスクシナリオの確認に役立つ。

「重要」とみなされるリスクは、ICAAP報告を通じてグループ執行リスク委員会及びリスク管理委員会に報告を行う。当行グループは、識別された各重要リスクについて、これらの主要なリスクに対処するための適切なリスク過程（エンタープライズ・リスク・ダッシュボードによる報告を通じた定期的なリスク監視、ストレス・テストの実施、リスク軽減、資本計画及び危機管理戦略を含む。）が据えられることを確保する。

## 第1の柱対象リスク及び第2の柱対象リスクの評価

当行グループは、業界の最良の慣行に沿って、合理的に検査されかつ業界が認めるとみなされる方法を使用してリスクを定量化している。

一般に認められるリスク評価方法が十分に整備されていないことを理由としてリスクを容易に定量化できない場合、リスクの規模及び重要性の決定において専門家の判断が利用される。その場合当行グループのICAAPはこのような定量化不能な重要リスクの管理にあたり定性的管理を重視する。定性的対策は以下を含む。

- ・ 適切なガバナンスのプロセス
- ・ 適切なシステム、手続き及び内部管理
- ・ 効果的なリスク軽減戦略
- ・ 定期的な監視及び報告

## 定期的かつ強固なストレス・テストの実施

当行グループのストレス・テスト・プログラムは当行グループのリスク・資本管理プロセスの中に組み込まれており、資本及び事業計画のプロセスの主要な機能である。同プログラムは、例外的だが蓋然性のある状況下での当行のリスク・プロファイルを理解するための将来を見据えたリスク・資本管理ツールの役割を果たしている。かかる状況は主に経済的、政治的及び環境的要因により発生する。

メイバンク・グループ・ストレス・テスト（以下「GST」という。）方針の下、ストレス・シナリオが当行グループの収益性、資産の質、リスク加重資産、自己資本比率及び設定されたリスク選好に従う能力に及ぼす潜在的なマイナスの影響が考慮される。



ストレス・テスト・プログラムは特に以下の事項を策定している。

- ・ ストレス事由のダイナミクス並びにその当行グループのトレーディング勘定及び銀行勘定におけるエクスポージャーへの潜在的影響、流動性水準並びに考え得る評判上の影響を明らかにすること
- ・ ストレス事由の影響を緩和するための主要な戦略を積極的に確認すること
- ・ 自己資本比率及び資本バッファの決定における当行グループのICAAP用の情報としてのストレス・テストの結果を生み出すこと

当行グループ全体にわたり実施されているストレス・テストは3種類ある。

- ・ グループ・ストレス・テスト - リスク管理委員会の承認を受けた共通のシナリオを使用し、結果はマレーシア中央銀行に提出される。中央銀行がシナリオを特定する場合は、マレーシア中央銀行が運営する定期的な業界ストレス・テストも含まれる。
- ・ 地域限定ストレス・テスト - 特定の地域に関連するシナリオに基づくポートフォリオ、支店/部門又は事業体レベルで実施される限定的な範囲のストレス・テスト
- ・ 特別ストレス・テスト - 新たに発生するリスク事由に対応した定期的なストレス・テスト

これまでにストレス・テスト・ワーキング・グループが見直したストレス・テストのテーマには、とりわけマレーシア・リングgitの下落及び高い債権利回り、ASEAN経済における英国のEU離脱後のリスク、さらに、石油価格の低下の影響、ASEAN経済における中国元の下落及びGDP成長率の低迷、FRBによる金利の引き上げ、特異な事象の当行グループへの影響、石油価格の下落、ASEANを含む新興国市場からの資本流出の増大、ASEANにおけるインフレ率上昇及び金利引き上げ、FRBによる量的緩和縮小の影響、国債の格付の引き下げ、中国経済の減速、アジア金融危機の再来、米ドルの下落、世界的なインフルエンザの流行、資産価格の暴落、世界的なW型不況のシナリオ、日本の災害、原油価格の引き上げ、ユーロ圏及び米国の債務危機が含まれる。

ストレス・テスト・ワーキング・グループは、事業チーム及びリスク管理チームから成り、上席経営陣及び取締役会の委員会へストレス・テストの報告を提出し、定期的に結果を規制機関と検討する。

## リスク管理

リスク管理は、当行グループが事業を営む、急激に発展する事業環境がもたらす様々な金融リスク及び金融リスク以外のリスクをシステム上管理することにおいて不可欠な部分を担っている。当年度中、当行グループはリスク能力を強化することにダイナミックであり続け、当行グループの事業の中心に強固なリスク管理手法を導入することに尽力した。依然としてリスク管理は、最終的に株主の価値を強化するための健全な業績及び自己資本比率を保つという当行グループの目標を支える戦略的決定における重要な推進力である。

### 総合的リスク管理枠組み

当行グループのリスク管理へのアプローチは、企業全体にわたり、当行グループのガバナンス及びリスク管理手法の土台及び推進力としての強固なリスク文化の設定を含む。当行グループのリスク管理は、変化する時代及びリスク環境に即し、有効であり続けるために常に発展する包括的なベスト・プラクティスの総合的リスク管理枠組み（以下、「IRM枠組み」という。）に支えられている。

広範な包括的IRM枠組みは、リスク戦略、ガバナンス、文化、プロセス及び基盤の統合を確保するための7つの中核的方針により支えられている。当行グループの活動地域内の7つの主要な方針の概略は以下の通りである。

## リスク管理の方針

1. 当行グループが引き受ける意思があり、リスクの性質、種類及び水準を明確に示し、取締役会からの承認が得られるリスク選好及び戦略の設定
2. 戦略的目標によって動かされ、当行グループが業務を行う関連ある規制上、経済的及び商業的環境について説明する資本管理の推進
3. 当行グループ内に明確に定義され、透明性のあるかつ一貫性のある責任系統が構築された、明確、効率的かつ強力な当行グループのガバナンス構造を通じた適切なガバナンス及び監視の確保
4. 専門的でありかつ責任ある行動のための適切な基準及びインセンティブを支援し、提供する強固なリスク文化の促進
5. リスク管理の手法及びプロセスがすべてのレベルで確実に実施されるようにするためのリスクの枠組み、方針及び手続の実施
6. 当行グループが行うすべての商品及び業務に内在するリスクを積極的に識別し、計測し、管理し、監視し、及び報告するための強固なリスク管理活動及びプロセスの実行
7. 効率的なリスク管理を可能とするために十分な資源、基盤及び技術の確保

## リスク選好及び戦略

当行グループのリスク選好は、当行グループの強固なIRM枠組みの重要な要素であり、トップダウン型の取締役会のリーダーシップ及びあらゆるレベルにおけるボトムアップ型の経営の関与の双方により推進される。当行グループのリスク選好により、取締役会及び上席経営陣は当行グループが事業目的の追求において受け入れる用意のある種類及びレベルのリスクについて伝達、理解し、及び評価することができる。

当行グループのリスク選好の発展は、戦略的計画のプロセスに統合されており、事業及び市場の状況の変化に適応可能である。リスク選好は、一連のリスク選好報告書を通じて明確に示されており、かかる報告書は、当行グループのすべての重要なリスクに対しての当行グループのリスク選好を定めている。当行グループのリスク選好は、リスクの統治者と将来及び現在の事業活動の推進者の双方として行為することによりすべてのステークホルダーのニーズのバランスを図っている。

## リスク・ガバナンス及び監視

ガバナンスモデルは、当行グループ全体にわたるリスクの統一的な見解を確保するために、リスク管理プロセスに対する取締役会及び上席経営陣の積極的な関与及び監視を促進する透明かつ効率的な構造をもたらしている。リスク・ガバナンスモデルは、適切な独立性水準及び職務の分離を促進しつつ説明責任及び当事者意識を向上させることを目標としている。

かかるリスク・ガバナンス構造は3種の防御構造を前提としており、当行グループ全体にわたりリスクを効率的に管理するために、権限、役割及び責任の系統を明確に定めている。

当行グループのリスク・ガバナンスの体制を説明する表は、「第5 - 5(1)コーポレート・ガバナンスの状況」の「当行グループのリスク管理 - リスク・ガバナンス」に関する記載の中にある。

## 独立グループ・リスク機能

グループ最高リスク管理担当役員（以下「GCRO」という。）が率いる当行グループのリスク機能は、与信管理リスク及び企業全体にわたるリスクの管理に関する独立かつ統合的な評価を通じて当行グループに価値をもたらしている。

グループ・リスクは以下の主要な機能において明確な役割を果たしている。

- ・ 戦略的目標の達成において当行グループの地域的拡大及び事業をサポートすること
- ・ 予算計画及びリスク選好の実行において事業の戦略的パートナーであり続けること

- ・ 当行グループが業務を行う全地域にわたりリスク機能を向上させること及び当行グループのリスク文化を根付かせること
- ・ 中央及び地域双方の承認、管理、リスク制度及びアーキテクチャ・リーダーシップについて権限の制限を設けること
- ・ 当行グループのリスクエクスポージャー及びエンタープライズ・リスクの報告に対する積極的な監視及び管理を容易にするため様々なリスク委員会を管理すること
- ・ リスク問題に関係する規制機関及びアナリストを含む外部のステークホルダーの取扱いにおいて事業の戦略的パートナーとして行為すること
- ・ 新商品のサインオフ及び承認、導入後評価及びデューデリジェンスの実行等の事業開発活動に関与すること

継続的に効率性向上を追及する中で、グループ・リスクは、リスクの専門家の深い専門性を構築し、事業の意思決定を支援する付加価値のあるリスク洞察を提供し、規模の経済を高めるための地域の拠点も設立した。

地域の拠点は、リスク政策、リスクの報告、リスクモデリング及び当行グループ内における特定のリスク範囲の専門的管理に関して、一貫した実施基準を設定した。

## 信用リスク

信用リスクは、債務者又はカウンターパーティが契約上の債務を合意された条件で履行できないことから発生する元本又は収益の損失のリスクである。

## 規制資本要件

当行グループが関わる各種リスクの中でも、信用リスクに対して引続き最大の自己資本水準が課されている。

## 信用リスクの管理

企業及び制度上の信用リスクは事業ユニットによって評価される。その際、各顧客は関連する質的・量的要因（顧客の財務状況、将来のキャッシュ・フロー、提供されるファシリティ及び証券の種類を含む。）の評価に基づき信用格付を付される。かかる信用は、オリジネーターから独立した当事者から評価と承認を受ける。

見直しは、顧客の財務状況、市場ポジション、業界及び経済の状況、並びに口座の管理に関する最新の情報によって少なくとも年に1回行われる。口座が信用悪化の兆候を示した場合は、是正措置がとられる。

当行グループは、下記の2本柱のアプローチを使用して信用リスクを管理している。

- ・ 信用リスクを管理すること
- ・ 信用ポートフォリオを管理すること

リテール信用エクスポージャーはプログラムを組んで管理される。与信プログラムは信用リスク及び事業ユニットをあわせた形で評価される。与信プログラムはポートフォリオの業績を評価するため少なくとも年に一度見直される。

適切な引受基準が当行グループ内で一貫して実施されるように、グループ全体にわたる与信承認権限の体系及び委員会の構造が設けられている。

## 集中リスクの管理

集中リスクは、単一のカウンターパーティ及び関係者、特定の商品又は特定の市場セグメント／部門に対する過剰なエクスポージャーにより生じる可能性がある。

大口のエクスポージャーの管理において、ローン及び融資ポートフォリオにおける過度の信用リスクの集中を避けるために、当行グループはとりわけ制限及び以下の事項に関する関連貸付ガイドラインを置いている。

- ・ 国
- ・ 事業セグメント
- ・ 経済部門
- ・ 単一の顧客グループ
- ・ 銀行及びノンバンク金融機関
- ・ カウンターパーティ及び
- ・ 担保

### 資産の質の管理

当行グループは、当行グループの不安定な法人、機関投資家及び顧客に対する与信を効率的に管理するための専用チームを有している。これらの不安定な与信に対してさらなる悪化を防ぐために、特別な注意が払われており、必要であれば、改善措置を促進するためにより頻繁にかつ徹底的な検討が行われている。

当行グループの与信承認プロセスには承認前評価、承認時及び承認後評価が含まれる。信用リスクの識別、計測、管理、監視、及び報告に係る適切な基準が設けられているように、グループ・リスクが当行グループ全体にわたる効果的かつ一貫性のある信用リスク管理の方針、ツール及び手法を作成、向上及び連絡する責任を負う。

監督当局が借入人及び取引のリスク水準が直接関係することを制限していることに鑑みて、リスクベースの権限制限構造が期待損失方針及び社内で作成された信用リスク格付システム（以下「CRRS」という。）に基づき実施されている。

表10：信用リスク・エクスポージャーの開示 - 当行グループの地域別分析

(単位：千マレーシア・リングギット)

エクスポージャー・クラス	マレーシア	シンガポール	インドネシア	その他海外 ユニット	合計
<b>2016年12月31日現在</b>					
<b>適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>					
政府 / 中央銀行	59,296,109	23,574,277	7,706,890	9,506,824	100,084,100
公共部門企業	12,017,540	2,738,084	-	-	14,755,624
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	1,812,550	218,589	-	9,104	2,040,243
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	-	316,263	-	-	316,263
法人	3,137,781	12,876,249	3,945,572	1,473,053	21,432,655
規制リテール	8,194,606	6,904,459	8,885,895	5,344,159	29,329,119
住宅ローン	2,400,006	775	517,791	171,908	3,090,480
高リスク資産	272,332	31,732	11,151	285	315,500
その他資産	4,826,586	1,770,904	3,074,047	2,592,197	12,263,734
証券化エクスポージャー	159,896	-	-	-	159,896
株式エクスポージャー	295,152	12,285	-	-	307,437
<b>標準的手法合計</b>	<b>92,412,558</b>	<b>48,443,617</b>	<b>24,141,346</b>	<b>19,097,530</b>	<b>184,095,051</b>
<b>内部格付手法の下でのエクスポージャー</b>					
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	32,213,368	17,980,088	3,702,223	15,978,846	69,874,525
法人エクスポージャー	164,815,046	56,837,792	19,773,456	47,667,771	289,094,065
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を 除く）	102,315,057	56,837,792	19,773,456	47,667,771	226,594,076
b) 法人（企業規模の調整を含む）	62,499,989	-	-	-	62,499,989
c) 特定貸付債権（スロットティング手法） - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	131,766,740	46,563,795	9,870,585	-	188,201,120
a) 住宅ローン	40,847,804	21,236,254	4,484,130	-	66,568,188
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー	7,040,686	5,737,621	956,737	-	13,735,044
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	32,839,370	5,767,878	4,429,718	-	43,036,966
d) その他リテール・エクスポージャー	51,038,880	13,822,042	-	-	64,860,922
<b>内部格付手法合計</b>	<b>328,795,154</b>	<b>121,381,675</b>	<b>33,346,264</b>	<b>63,646,617</b>	<b>547,169,710</b>
<b>標準的及び内部格付手法合計</b>	<b>421,207,712</b>	<b>169,825,292</b>	<b>57,487,610</b>	<b>82,744,147</b>	<b>731,264,761</b>

**2015年12月31日現在****適用免除エクスポージャー（標準的手法）**

政府 / 中央銀行	49,662,873	32,917,512	7,171,500	10,914,991	100,666,876
公共部門企業	10,075,375	1,713,964	862,364	1,135	12,652,838
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	1,093,030	117	-	17,713	1,110,860
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	-	-	-	374,874	374,874
法人	14,628,620	1,195	3,038,473	1,553,369	19,221,657
規制リテール	4,965,006	6,852,803	7,521,006	7,748,902	27,087,717
住宅ローン	1,750,631	67	304,070	36,743	2,091,511
高リスク資産	194,540	5,327	10,475	24,393	234,735
その他資産	3,527,889	1,097,873	4,941,267	2,734,096	12,301,125
証券化エクスポージャー	159,944	-	-	-	159,944
株式エクスポージャー	907,779	12,033	-	-	919,812
<b>標準的手法合計</b>	<b>86,965,687</b>	<b>42,600,891</b>	<b>23,849,155</b>	<b>23,406,216</b>	<b>176,821,949</b>
<b>内部格付手法の下でのエクスポージャー</b>					
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	32,103,400	13,751,039	2,856,087	16,862,650	65,573,176
法人エクスポージャー	169,610,799	43,447,989	14,529,988	51,834,672	279,423,448
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を 除く）	99,741,997	43,447,989	14,529,988	51,834,672	209,554,646
b) 法人（企業規模の調整を含む）	69,868,802	-	-	-	69,868,802
c) 特定貸付債権（スロットティング手法） - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	137,456,807	45,277,898	9,220,977	-	191,955,682
a) 住宅ローン	43,019,425	23,230,087	4,577,533	-	70,827,045
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー	5,738,525	5,489,840	894,131	-	12,122,496

c)ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	34,980,926	5,486,232	3,749,313	-	44,216,471
d)その他リテール・エクスポージャー	53,717,931	11,071,739	-	-	64,789,670
<b>内部格付手法合計</b>	<b>339,171,006</b>	<b>102,476,926</b>	<b>26,607,052</b>	<b>68,697,322</b>	<b>536,952,306</b>
<b>標準的及び内部格付手法合計</b>	<b>426,136,693</b>	<b>145,077,817</b>	<b>50,456,207</b>	<b>92,103,538</b>	<b>713,774,255</b>

表11：信用リスク・エクスポージャーの開示 - 当行の地域別分析

(単位：千マレーシア・リングギット)

エクスポージャー・クラス	マレーシア	シンガポール	その他海外 ユニット	合計
<b>2016年12月31日現在</b>				
<b>適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>				
政府 / 中央銀行	38,606,385	22,317,390	6,624,475	67,548,250
公共部門企業	7,357,940	2,738,084	-	10,096,024
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	-	218,470	-	218,470
法人	1,319,017	12,059,786	1,401,177	14,779,980
規制リテール	5,145,358	4,262,299	415,742	9,823,399
住宅ローン	228,813	775	171,908	401,496
高リスク資産	156,267	5,456	-	161,723
その他資産	7,109,135	907,681	1,629,180	9,645,996
証券化エクスポージャー	159,896	-	-	159,896
株式エクスポージャー	275,641	12,285	-	287,926
<b>標準的手法合計</b>	<b>60,358,452</b>	<b>42,522,226</b>	<b>10,242,482</b>	<b>113,123,160</b>
<b>内部格付手法の下でのエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	40,140,327	17,398,947	15,142,458	72,681,732
法人エクスポージャー	129,160,794	56,837,792	42,961,383	228,959,969
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	80,290,352	56,837,792	42,961,383	180,089,527
b) 法人（企業規模の調整を含む）	48,870,442	-	-	48,870,442
c) 特定貸付債権（スロッシング手法）	-	-	-	-
- プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	67,343,430	46,563,796	-	113,907,226
a) 住宅ローン	23,987,589	21,236,254	-	45,223,843
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	5,901,686	5,737,621	-	11,639,307
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	8,203,789	5,767,878	-	13,971,667
d) その他リテール・エクスポージャー	29,250,366	13,822,043	-	43,072,409
<b>内部格付手法合計</b>	<b>236,644,551</b>	<b>120,800,535</b>	<b>58,103,841</b>	<b>415,548,927</b>
<b>標準的及び内部格付手法合計</b>	<b>297,003,003</b>	<b>163,322,761</b>	<b>68,346,323</b>	<b>528,672,087</b>
<b>2015年12月31日現在</b>				
<b>適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>				
政府 / 中央銀行	37,338,667	32,917,512	8,667,515	78,923,694
公共部門企業	5,386,865	1,713,964	-	7,100,829
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	132,879	-	-	132,879
法人	12,451,270	1,195	626,155	13,078,620
規制リテール	1,611,911	6,852,803	383,835	8,848,549
住宅ローン	244,964	66	36,743	281,773
高リスク資産	146,549	5,327	-	151,876
その他資産	6,114,090	1,097,873	1,040,781	8,252,744
証券化エクスポージャー	159,944	-	-	159,944
株式エクスポージャー	264,011	12,033	-	276,044
<b>標準的手法合計</b>	<b>63,851,150</b>	<b>42,600,773</b>	<b>10,755,029</b>	<b>117,206,952</b>
<b>内部格付手法の下でのエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	38,740,758	13,751,039	15,616,015	68,107,812
法人エクスポージャー	137,066,085	43,447,989	47,912,899	228,426,973
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	78,485,090	43,447,989	47,912,899	169,845,978
b) 法人（企業規模の調整を含む）	58,580,995	-	-	58,580,995
c) 特定貸付債権（スロッシング手法）	-	-	-	-
- プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	66,383,564	45,277,898	-	111,661,462
a) 住宅ローン	23,956,872	23,230,087	-	47,186,959
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	5,389,980	5,489,840	-	10,879,820
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	6,953,461	5,486,232	-	12,439,693
d) その他リテール・エクスポージャー	30,083,251	11,071,739	-	41,154,990
<b>内部格付手法合計</b>	<b>242,190,407</b>	<b>102,476,926</b>	<b>63,528,914</b>	<b>408,196,247</b>
<b>標準的及び内部格付手法合計</b>	<b>306,041,557</b>	<b>145,077,699</b>	<b>74,283,943</b>	<b>525,403,199</b>

表12：信用リスク・エクスポージャーの開示 - メイバンク・イスラミックの地域別分析

(単位：千マレーシア・リングット)

エクスポージャー・クラス	2016年12月31日現在合計	2015年12月31日現在合計
<b>標準的手法の下でのエクスポージャー</b>		
政府 / 中央銀行	20,459,579	12,340,870
公共部門企業	9,650,854	8,003,379
法人	1,881,083	2,258,829
規制リテール	3,806,466	3,109,590
住宅ローン	2,171,193	1,505,667
高リスク資産	7,338	8,546
その他資産	905,202	522,655
<b>標準的手法合計</b>	<b>38,881,715</b>	<b>27,749,536</b>
<b>内部格付手法の下でのエクスポージャー</b>		
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	11,262,901	12,121,967
法人エクスポージャー	50,163,001	41,440,274
a)法人(特定貸付債権及び企業規模の調整を除く)	36,533,454	30,152,467
b)法人(企業規模の調整を含む)	13,629,547	11,287,807
c)特定貸付債権(スロットティング手法)	-	-
- プロジェクト・ファイナンス	-	-
リテール・エクスポージャー	94,710,513	87,189,000
a)住宅ローン	23,202,177	19,062,553
b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	1,138,999	782,694
c)ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	29,558,330	28,910,360
d)その他リテール・エクスポージャー	40,811,007	38,433,393
<b>内部格付手法合計</b>	<b>156,136,415</b>	<b>140,751,241</b>
<b>標準的及び内部格付手法合計</b>	<b>195,018,130</b>	<b>168,500,777</b>

\* メイバンク・イスラミックの信用エクスポージャーは、マレーシアにおいてのみ生じた。

[次へ](#)



表13：信用リスク・エクスポージャーの開示 - メイバンク・グループの事業別分析

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・ クラス	農業	採鉱、採石	製造	建設	電気、ガス、 水道供給	ホールセール、 小売業、レスト ラン及びホテル	金融、保険、 不動産及び事業	輸送、保管 及び通信	教育、保健 及びその他	家計	その他	合計
<b>2016年12月31日現在</b>												
<b>適用免除エクスポージャー</b>												
<b>(標準的手法)</b>												
政府 / 中央銀行	22	-	-	20,258	-	316	81,037,910	5,032,211	1,780,196	-	12,213,187	100,084,100
公共部門企業	390,492	90	9	3,215,415	-	1,568	10,031,100	-	606,813	-	510,137	14,755,624
銀行、開発金融機関及び 国際開発金融機関	-	-	-	-	-	-	1,008,505	-	-	-	1,031,738	2,040,243
保険会社、証券会社及び ファンド・マネージャー	-	-	-	-	-	-	119,263	-	-	-	197,000	316,263
法人	153,055	-	504,247	220,267	332,790	116,716	901,137	488,033	404,195	1,375,525	16,936,690	21,432,655
規制リテール	8,277	806	32,979	7,099	39,260	121,907	53,865	392,610	108,330	14,857,715	13,706,271	29,329,119
住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	171,908	-	2,400,781	517,791	3,090,480
高リスク資産	-	-	-	-	-	691	79,645	285	-	7,338	227,541	315,500
その他資産	-	-	-	-	-	-	271,361	1,782,255	-	4,995,923	5,214,195	12,263,734
証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	159,896	-	-	-	-	159,896
株式エクスポージャー	-	-	3,223	12,302	53,971	-	9,063	-	-	209,360	19,518	307,437
<b>標準的手法合計</b>	<b>551,846</b>	<b>896</b>	<b>540,458</b>	<b>3,475,341</b>	<b>426,021</b>	<b>241,198</b>	<b>93,671,745</b>	<b>7,867,302</b>	<b>2,899,534</b>	<b>23,846,642</b>	<b>50,574,068</b>	<b>184,095,051</b>
<b>内部格付手法の下での</b>												
<b>エクスポージャー</b>												
銀行、開発金融機関及び 国際開発金融機関	-	-	-	-	-	-	68,224,426	-	-	-	1,650,099	69,874,525
法人エクスポージャー	8,666,737	6,409,340	44,247,524	18,118,427	13,602,616	25,117,144	65,373,503	25,633,261	9,647,901	890,641	71,386,971	289,094,065
a) 法人 (特定貸付債権及び 企業規模の調整を除く)	8,242,771	6,360,874	43,703,494	17,267,484	13,377,667	24,551,905	63,581,656	25,530,735	9,327,906	890,641	13,758,943	226,594,076
b) 法人 (企業規模の調整を 含む)	423,966	48,466	544,030	850,943	224,949	565,239	1,791,847	102,526	319,995	-	57,628,028	62,499,989
c) 特定貸付債権 (スロットティング手法) - プロジェクト・ファイ ナンス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	696,047	97,873	2,177,939	1,847,531	63,988	6,154,359	3,963,960	861,084	875,614	135,642,910	35,819,815	188,201,120
a) 住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66,568,188	-	66,568,188
b) 適格リボルビング型リ テール・エクスポ ージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,735,044	-	13,735,044
c) ハイヤー・パーチェス・ エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43,036,966	-	43,036,966

d)その他リテール・ エクスポージャー	696,047	97,873	2,177,939	1,847,531	63,988	6,154,359	3,963,960	861,084	875,614	12,302,712	35,819,815	64,860,922
<b>内部格付手法合計</b>	<b>9,362,784</b>	<b>6,507,213</b>	<b>46,425,463</b>	<b>19,965,958</b>	<b>13,666,604</b>	<b>31,271,503</b>	<b>137,561,889</b>	<b>26,494,345</b>	<b>10,523,515</b>	<b>136,533,551</b>	<b>108,856,885</b>	<b>547,169,710</b>
<b>標準的及び内部格付手法 合計</b>	<b>9,914,630</b>	<b>6,508,109</b>	<b>46,965,921</b>	<b>23,441,299</b>	<b>14,092,625</b>	<b>31,512,701</b>	<b>231,233,634</b>	<b>34,361,647</b>	<b>13,423,049</b>	<b>160,380,193</b>	<b>159,430,953</b>	<b>731,264,761</b>
<b>2015年12月31日現在</b>												
<b>適用免除エクスポージャー</b>												
<b>(標準的手法)</b>												
政府 / 中央銀行	42	-	100,762	-	-	222	89,483,540	2,840,372	303,537	-	7,938,401	100,666,876
公共部門企業	390,553	-	31	88	7,647	1,479	9,803,298	-	1,691,644	-	758,098	12,652,838
銀行、開発金融機関及び 国際開発金融機関	-	-	-	-	-	-	464,045	-	-	-	646,815	1,110,860
保険会社、証券会社及び ファンド・マネージャー	-	-	-	-	-	-	22,184	-	-	-	352,690	374,874
法人	56,407	3,159	115,234	112,007	856,278	248,584	275,042	285,992	29,038	662,658	16,577,258	19,221,657
規制リテール	2,840	935	20,281	3,081	19,412	70,067	2,808,896	442,938	58,172	20,190,896	3,470,199	27,087,717
住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	36,743	-	2,054,768	-	2,091,511
高リスク資産	-	-	-	150	-	281	80,880	-	-	138,017	15,407	234,735
その他資産	-	-	-	-	-	-	62,226	688	-	8,774,711	3,463,500	12,301,125
証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	159,944	159,944
株式エクスポージャー	-	-	3,156	683	53,971	-	8,876	-	-	209,333	643,793	919,812
<b>標準的手法合計</b>	<b>449,842</b>	<b>4,094</b>	<b>239,464</b>	<b>116,009</b>	<b>937,308</b>	<b>320,633</b>	<b>103,008,987</b>	<b>3,606,733</b>	<b>2,082,391</b>	<b>32,030,383</b>	<b>34,026,105</b>	<b>176,821,949</b>
<b>内部格付手法の下での エクスポージャー</b>												
銀行、開発金融機関及び 国際開発金融機関	-	-	-	-	-	-	65,535,134	-	-	-	38,042	65,573,176
法人エクスポージャー	9,542,685	6,620,811	30,269,579	16,740,008	14,572,337	21,883,842	59,723,401	20,319,585	8,633,066	18,066	91,100,068	279,423,448
a)法人(特定貸付債権及び 企業規模の調整を除く)	9,113,740	6,574,450	29,779,765	15,525,835	14,432,332	21,398,410	57,293,896	20,243,956	8,499,468	18,066	26,674,728	209,554,646
b)法人(企業規模の調整を 含む)	428,945	46,361	489,814	1,214,173	140,005	485,432	2,429,505	75,629	133,598	-	64,425,340	69,868,802
c)特定貸付債権(スロッ ティング手法) - プロジェクト・ ファイナンス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	591,681	86,861	1,831,338	1,481,114	55,144	5,216,648	3,045,929	713,847	704,778	170,373,030	7,855,312	191,955,682
a)住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	70,827,045	-	70,827,045
b)適格リボルビング型リ テール・エクスポ ージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,122,496	-	12,122,496

c)ハイヤー・パーチェス・ エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44,216,471	-	44,216,471
d)その他リテール・エク スポージャー	591,681	86,861	1,831,338	1,481,114	55,144	5,216,648	3,045,929	713,847	704,778	43,207,018	7,855,312	64,789,670	
<b>内部格付手法合計</b>	10,134,366	6,707,672	32,100,917	18,221,122	14,627,481	27,100,490	128,304,464	21,033,432	9,337,844	170,391,096	98,993,422	536,952,306	
<b>標準的及び内部格付手法 合計</b>	10,584,208	6,711,766	32,340,381	18,337,131	15,564,789	27,421,123	231,313,451	24,640,165	11,420,235	202,421,479	133,019,527	713,774,255	

表14：信用リスク・エクスポージャーの開示 - メイバンクの事業別分析

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・ クラス	農業	採鉱、採石	製造	建設	電気、ガス、 水道供給	ホールセール、 小売業、レスト ラン及びホテル	金融、保険、 不動産及び事業	輸送、保管 及び通信	教育、保健 及びその他	家計	その他	合計
<b>2016年12月31日現在</b>												
<b>適用免除エクスポージャー</b>												
<b>(標準的手法)</b>												
政府 / 中央銀行	22	-	-	20,258	-	316	59,091,414	3,006,973	1,780,196	-	3,649,071	67,548,250
公共部門企業	285,202	-	9	1,487,507	-	1,500	7,947,262	-	371,935	-	2,609	10,096,024
銀行、開発金融機関及び 国際開発金融機関	-	-	-	-	-	-	218,470	-	-	-	-	218,470
法人	126,425	-	499,306	219,069	322,547	107,931	969,096	464,503	369,018	-	11,702,085	14,779,980
規制リテール	-	-	5,105	-	407	15,216	-	21,060	3,172	9,411,488	366,951	9,823,399
住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	171,908	-	229,588	-	401,496
高リスク資産	-	-	-	-	-	691	15,433	-	-	-	145,599	161,723
その他資産	-	-	-	-	-	-	258,076	1,088,424	-	4,090,719	4,208,777	9,645,996
証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	159,896	-	-	-	-	159,896
株式エクスポージャー	-	-	3,223	12,302	53,971	-	9,063	-	-	209,360	7	287,926
<b>標準的手法合計</b>	<b>411,649</b>	<b>-</b>	<b>507,643</b>	<b>1,739,136</b>	<b>376,925</b>	<b>125,654</b>	<b>68,668,710</b>	<b>4,752,868</b>	<b>2,524,321</b>	<b>13,941,155</b>	<b>20,075,099</b>	<b>113,123,160</b>
<b>内部格付手法の下での</b>												
<b>エクスポージャー</b>												
銀行、開発金融機関及び 国際開発金融機関	-	-	-	-	-	-	72,681,731	-	1	-	-	72,681,732
法人エクスポージャー	5,285,767	4,233,785	20,245,790	11,715,983	12,791,473	21,136,948	63,444,396	20,152,164	8,889,366	78	61,064,219	228,959,969
a) 法人 (特定貸付債権及び 企業規模の調整を除く)	5,285,767	4,233,785	20,245,790	11,715,983	12,791,473	21,136,948	63,444,396	20,152,164	8,889,366	78	12,193,777	180,089,527
b) 法人 (企業規模の調整を 含む)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48,870,442	48,870,442
c) 特定貸付債権 (スロッ ティング手法) - プロジェクト・ ファイナンス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	331,095	35,735	885,125	748,835	23,373	2,906,320	1,636,128	429,846	373,145	70,834,817	35,702,807	113,907,226
a) 住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45,223,843	-	45,223,843
b) 適格リボルビング型リ テール・エクスポ ージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11,639,307	-	11,639,307
c) ハイヤー・パーチェス・ エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,971,667	-	13,971,667
d) その他リテール・ エクスポージャー	331,095	35,735	885,125	748,835	23,373	2,906,320	1,636,128	429,846	373,145	-	35,702,807	43,072,409

内部格付手法合計	5,616,862	4,269,520	21,130,915	12,464,818	12,814,846	24,043,268	137,762,255	20,582,010	9,262,512	70,834,895	96,767,026	415,548,927
標準的及び内部格付手法 合計	6,028,511	4,269,520	21,638,558	14,203,954	13,191,771	24,168,922	206,430,965	25,334,878	11,786,833	84,776,050	116,842,125	528,672,087

2015年12月31日現在

適用免除エクスポージャー

(標準的手法)

政府 / 中央銀行	42	-	389	-	-	222	69,877,701	2,726,149	303,537	-	6,015,654	78,923,694
公共部門企業	285,263	-	31	88	7,647	1,479	5,304,133	-	747,333	-	754,855	7,100,829
銀行、開発金融機関及び 国際開発金融機関	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	132,879	132,879
法人	16,042	135	53,107	92,662	745,210	138,117	17,522	194,819	12,452	152	11,808,402	13,078,620
規制リテール	-	-	1,060	-	301	16,048	7,365	105,796	3,527	8,694,717	19,735	8,848,549
住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	36,743	-	245,030	-	281,773
高リスク資産	-	-	-	149	-	281	17,043	-	-	129,471	4,932	151,876
その他資産	-	-	-	-	-	-	-	688	-	8,252,056	-	8,252,744
証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	159,944	159,944
株式エクスポージャー	-	-	3,156	684	53,973	-	8,876	-	-	209,333	22	276,044
標準的手法合計	301,347	135	57,743	93,583	807,131	156,147	75,232,640	3,064,195	1,066,849	17,530,759	18,896,423	117,206,952

内部格付手法の下での

エクスポージャー

銀行、開発金融機関及び

国際開発金融機関	-	-	-	-	-	-	68,107,812	-	-	-	-	68,107,812
法人エクスポージャー	7,008,924	4,844,655	23,727,350	11,165,294	13,923,235	18,959,946	52,604,518	17,872,483	7,971,659	9,103	70,339,806	228,426,973
a) 法人 (特定貸付債権及び 企業規模の調整を除く)	7,008,924	4,844,655	23,727,350	11,165,294	13,923,235	18,959,946	52,604,518	17,872,483	7,971,659	9,103	11,758,811	169,845,978
b) 法人 (企業規模の調整を 含む)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58,580,995	58,580,995
c) 特定貸付債権 (スロッ ティング手法) - プロジェクト・ ファイナンス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	298,028	35,869	810,298	649,827	16,640	2,641,437	1,232,464	356,922	298,506	97,717,454	7,604,017	111,661,462
a) 住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47,186,959	-	47,186,959
b) 適格リボルビング型リ テール・エクスポ ージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,879,820	-	10,879,820
c) ハイヤー・パーチェス・ エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,439,693	-	12,439,693
d) その他リテール・エク スポージャー	298,028	35,869	810,298	649,827	16,640	2,641,437	1,232,464	356,922	298,506	27,210,982	7,604,017	41,154,990

内部格付手法合計	7,306,952	4,880,524	24,537,648	11,815,121	13,939,875	21,601,383	121,944,794	18,229,405	8,270,165	97,726,557	77,943,823	408,196,247
標準的及び内部格付手法 合計	7,608,299	4,880,659	24,595,391	11,908,704	14,747,006	21,757,530	197,177,434	21,293,600	9,337,014	115,257,316	96,840,246	525,403,199

表15：信用リスク・エクスポージャーの開示 - メイバンク・イスラミックの事業別分析

(単位：千マレーシア・リングgit)

エクスポージャー・ クラス	農業	採鉱、採石	製造	建設	電気、ガス、 水道供給	ホールセール、 小売業、レスト ラン及びホテル	金融、保険、 不動産及び事業	輸送、保管 及び通信	教育、保健 及びその他	家計	その他	合計
<b>2016年12月31日現在</b>												
<b>適用免除エクスポージャー</b>												
<b>(標準的手法)</b>												
政府 / 中央銀行	-	-	-	-	-	-	20,459,569	-	-	-	10	20,459,579
公共部門企業	105,289	90	-	1,727,908	-	68	7,075,093	-	234,878	-	507,528	9,650,854
法人	-	-	-	-	10,138	-	21	3,174	35,177	1,375,525	457,048	1,881,083
規制リテール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,430,941	1,375,525	3,806,466
住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,171,193	-	2,171,193
高リスク資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7,338	-	7,338
その他資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	905,202	-	905,202
<b>標準的手法合計</b>	<b>105,289</b>	<b>90</b>	<b>-</b>	<b>1,727,908</b>	<b>10,138</b>	<b>68</b>	<b>27,534,683</b>	<b>3,174</b>	<b>270,055</b>	<b>6,890,199</b>	<b>2,340,111</b>	<b>38,881,715</b>
<b>内部格付手法の下での</b>												
<b>エクスポージャー</b>												
銀行、開発金融機関及び												
国際開発金融機関												
法人エクスポージャー	3,175,524	2,126,162	5,092,312	5,949,423	665,338	3,014,204	16,340,531	4,169,885	660,509	-	8,969,113	50,163,001
a) 法人 (特定貸付債権及び 企業規模の調整を除く)	2,751,558	2,077,696	4,548,282	5,098,480	440,389	2,448,965	14,548,684	4,067,359	340,514	-	211,527	36,533,454
b) 法人 (企業規模の調整を 含む)	423,966	48,466	544,030	850,943	224,949	565,239	1,791,847	102,526	319,995	-	8,757,586	13,629,547
c) 特定貸付債権 (スロツ ティング手法) - プロジェクト・ ファイナンス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	364,953	62,138	1,292,814	1,098,696	40,615	3,248,039	2,327,832	431,238	502,469	85,224,713	117,006	94,710,513
a) 住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23,202,177	-	23,202,177
b) 適格リボルビング型リ テール・エクスポ ージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,138,999	-	1,138,999
c) ハイヤー・パーチェス・ エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29,558,330	-	29,558,330
d) その他リテール・エク スポージャー	364,953	62,138	1,292,814	1,098,696	40,615	3,248,039	2,327,832	431,238	502,469	31,325,207	117,006	40,811,007
<b>内部格付手法合計</b>	<b>3,540,477</b>	<b>2,188,300</b>	<b>6,385,126</b>	<b>7,048,119</b>	<b>705,953</b>	<b>6,262,243</b>	<b>29,895,777</b>	<b>4,601,123</b>	<b>1,162,978</b>	<b>85,224,713</b>	<b>9,121,606</b>	<b>156,136,415</b>
<b>標準的及び内部格付手法 合計</b>	<b>3,645,766</b>	<b>2,188,390</b>	<b>6,385,126</b>	<b>8,776,027</b>	<b>716,091</b>	<b>6,262,311</b>	<b>57,430,460</b>	<b>4,604,297</b>	<b>1,433,033</b>	<b>92,114,912</b>	<b>11,461,717</b>	<b>195,018,130</b>

2015年12月31日現在

**適用免除エクスポージャー****(標準的手法)**

政府 / 中央銀行	-	-	100,373	-	-	-	12,240,497	-	-	-	-	12,340,870
公共部門企業	105,290	-	-	-	-	-	4,499,165	-	80,812	-	3,318,111	8,003,379
法人	-	-	-	12,122	16,778	146	-	-	-	662,506	1,567,277	2,258,829
規制リテール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,109,590	-	3,109,590
住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,505,667	-	1,505,667
高リスク資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8,546	-	8,546
その他資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	522,655	-	522,655
<b>標準的手法合計</b>	<b>105,291</b>	<b>-</b>	<b>100,373</b>	<b>12,122</b>	<b>16,778</b>	<b>146</b>	<b>16,739,662</b>	<b>-</b>	<b>80,812</b>	<b>5,808,964</b>	<b>4,885,388</b>	<b>27,749,536</b>

**内部格付手法の下での****エクスポージャー**

銀行、開発金融機関及び

国際開発金融機関	-	-	-	-	-	-	12,083,926	-	-	-	38,041	12,121,967
法人エクスポージャー	2,330,531	1,698,013	6,251,678	5,240,012	545,761	2,277,789	7,078,920	1,803,379	604,575	-	13,609,616	41,440,274
a) 法人 (特定貸付債権及び 企業規模の調整を除く)	1,901,586	1,651,652	5,761,864	4,025,839	405,756	1,792,357	4,649,415	1,727,750	470,977	-	7,765,271	30,152,467
b) 法人 (企業規模の調整を 含む)	428,945	46,361	489,814	1,214,173	140,005	485,432	2,429,505	75,629	133,598	-	5,844,345	11,287,807
c) 特定貸付債権 (スロッ ピング手法) - プロジェクト・ ファイナンス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	293,653	50,992	1,021,040	831,287	38,504	2,575,211	1,813,465	356,926	406,272	79,550,354	251,296	87,189,000
a) 住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19,062,553	-	19,062,553
b) 適格リボルビング型リ テール・エクスポ ージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	782,694	-	782,694
c) ハイヤー・パーチェス・ エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28,910,360	-	28,910,360
d) その他リテール・ エクスポージャー	293,653	50,992	1,021,040	831,287	38,504	2,575,211	1,813,465	356,926	406,272	30,794,747	251,296	38,433,393

<b>内部格付手法合計</b>	<b>2,624,184</b>	<b>1,749,005</b>	<b>7,272,718</b>	<b>6,071,299</b>	<b>584,265</b>	<b>4,853,000</b>	<b>20,976,311</b>	<b>2,160,305</b>	<b>1,010,847</b>	<b>79,550,354</b>	<b>13,898,953</b>	<b>140,751,241</b>
-----------------	------------------	------------------	------------------	------------------	----------------	------------------	-------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	--------------------

**標準的及び内部格付手法**

<b>合計</b>	<b>2,729,475</b>	<b>1,749,005</b>	<b>7,373,091</b>	<b>6,083,421</b>	<b>601,043</b>	<b>4,853,146</b>	<b>37,715,973</b>	<b>2,160,305</b>	<b>1,091,659</b>	<b>85,359,318</b>	<b>18,784,341</b>	<b>168,500,777</b>
-----------	------------------	------------------	------------------	------------------	----------------	------------------	-------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	--------------------

[次へ](#)



表16：信用リスク・エクスポージャーの開示 - メイバンク・グループの満期分析

(単位：千マレーシア・リングギット)

エクスポージャー・クラス	1年以内	1年超5年以内	5年超	合計
<b>2016年12月31日現在</b>				
<b>適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>				
政府 / 中央銀行	40,316,541	20,294,982	39,472,577	100,084,100
公共部門企業	7,235,189	2,261,383	5,259,052	14,755,624
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	790,035	1,250,208	-	2,040,243
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	-	316,263	-	316,263
法人	3,115,342	15,532,671	2,784,642	21,432,655
規制リテール	12,443,285	10,129,129	6,756,705	29,329,119
住宅ローン	28,372	146,183	2,915,925	3,090,480
高リスク資産	75,590	226,760	13,150	315,500
その他資産	5,798,324	5,573,910	891,500	12,263,734
証券化エクスポージャー	-	22,343	137,553	159,896
株式エクスポージャー	-	307,437	-	307,437
<b>標準的手法合計</b>	<b>69,802,678</b>	<b>56,061,269</b>	<b>58,231,104</b>	<b>184,095,051</b>
<b>内部格付手法の下でのエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	54,831,043	4,175,371	10,868,111	69,874,525
法人エクスポージャー	96,919,199	83,783,965	108,390,901	289,094,065
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	95,884,080	74,049,590	56,660,406	226,594,076
b) 法人（企業規模の調整を含む）	1,035,119	9,734,375	51,730,495	62,499,989
c) 特定貸付債権（スロッシング手法） - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	6,661,545	36,373,540	145,166,035	188,201,120
a) 住宅ローン	328,040	4,223,717	62,016,431	66,568,188
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	519,818	10,085,467	3,129,759	13,735,044
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	904,683	14,730,342	27,401,941	43,036,966
d) その他リテール・エクスポージャー	4,909,004	7,334,014	52,617,904	64,860,922
<b>内部格付手法合計</b>	<b>158,411,787</b>	<b>124,332,876</b>	<b>264,425,047</b>	<b>547,169,710</b>
<b>標準的及び内部格付手法合計</b>	<b>228,214,465</b>	<b>180,394,145</b>	<b>322,656,151</b>	<b>731,264,761</b>
<b>2015年12月31日現在</b>				
<b>適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>				
政府 / 中央銀行	39,991,204	21,036,235	39,639,437	100,666,876
公共部門企業	6,611,136	3,400,769	2,640,933	12,652,838
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	464,045	646,815	-	1,110,860
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	-	374,874	-	374,874
法人	3,095,240	14,139,838	1,986,579	19,221,657
規制リテール	9,228,611	11,162,733	6,696,373	27,087,717
住宅ローン	38,413	129,903	1,923,195	2,091,511
高リスク資産	60,528	162,161	12,046	234,735
その他資産	5,327,043	-	6,974,082	12,301,125
証券化エクスポージャー	-	17,475	142,470	159,944
株式エクスポージャー	-	919,812	-	919,812
<b>標準的手法合計</b>	<b>64,816,221</b>	<b>51,990,614</b>	<b>60,015,114</b>	<b>176,821,949</b>
<b>内部格付手法の下でのエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	52,373,759	7,970,171	5,229,246	65,573,176
法人エクスポージャー	84,530,975	98,790,536	96,101,937	279,423,448
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	80,242,713	96,752,627	32,559,306	209,554,646
b) 法人（企業規模の調整を含む）	4,288,262	2,037,909	63,542,631	69,868,802
c) 特定貸付債権（スロッシング手法） - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	8,686,741	35,141,251	148,127,690	191,955,682
a) 住宅ローン	329,412	2,887,908	67,609,725	70,827,045
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	3,341,810	8,455,588	325,098	12,122,496
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	852,354	16,893,555	26,470,562	44,216,471
d) その他リテール・エクスポージャー	4,163,165	6,904,200	53,722,305	64,789,670

内部格付手法合計	145,591,475	141,901,958	249,458,873	536,952,306
標準的及び内部格付手法合計	210,407,696	193,892,572	309,473,986	713,774,255

表17：信用リスク・エクスポージャーの開示 - メイバンクの満期分析

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス	1年以内	1年超5年以内	5年超	合計
<b>2016年12月31日現在</b>				
<b>適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>				
政府 / 中央銀行	24,558,285	14,212,242	28,777,723	67,548,250
公共部門企業	645,701	6,909,265	2,541,058	10,096,024
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	-	218,470	-	218,470
法人	554,357	14,137,666	87,957	14,779,980
規制リテール	7,393,187	1,580,304	849,908	9,823,399
住宅ローン	1,253	22,360	377,883	401,496
高リスク資産	34,403	120,917	6,403	161,723
その他資産	5,435,790	2,222,421	1,987,785	9,645,996
証券化エクスポージャー	-	22,343	137,553	159,896
株式エクスポージャー	-	287,926	-	287,926
<b>標準的手法合計</b>	<b>38,622,976</b>	<b>39,733,914</b>	<b>34,766,270</b>	<b>113,123,160</b>
<b>内部格付手法の下でのエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	47,177,879	16,307,353	9,196,500	72,681,732
法人エクスポージャー	61,920,050	75,221,947	91,817,972	228,959,969
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	61,920,050	75,221,947	42,947,530	180,089,527
b) 法人（企業規模の調整を含む）	-	-	48,870,442	48,870,442
c) 特定貸付債権（スロットティング手法） - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	3,401,132	22,519,263	87,986,831	113,907,226
a) 住宅ローン	293,137	1,128,440	43,802,266	45,223,843
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	260,590	8,502,070	2,876,647	11,639,307
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	324,642	8,420,368	5,226,657	13,971,667
d) その他リテール・エクスポージャー	2,522,763	4,468,385	36,081,261	43,072,409
<b>内部格付手法合計</b>	<b>112,499,061</b>	<b>114,048,563</b>	<b>189,001,303</b>	<b>415,548,927</b>
<b>標準的及び内部格付手法合計</b>	<b>151,122,037</b>	<b>153,782,477</b>	<b>223,767,573</b>	<b>528,672,087</b>
<b>2015年12月31日現在</b>				
<b>適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>				
政府 / 中央銀行	29,319,711	15,984,822	33,619,161	78,923,694
公共部門企業	1,790,573	3,668,207	1,642,049	7,100,829
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	-	132,879	-	132,879
法人	491,441	12,110,395	476,784	13,078,620
規制リテール	4,800,819	3,181,918	865,812	8,848,549
住宅ローン	970	29,200	251,603	281,773
高リスク資産	18,715	127,955	5,206	151,876
その他資産	-	1,040,016	7,212,728	8,252,744
証券化エクスポージャー	-	17,475	142,470	159,944
株式エクスポージャー	-	276,044	-	276,044
<b>標準的手法合計</b>	<b>36,422,229</b>	<b>36,568,911</b>	<b>44,215,813</b>	<b>117,206,952</b>
<b>内部格付手法の下でのエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	42,225,771	14,885,070	10,996,971	68,107,812
法人エクスポージャー	54,943,802	83,647,604	89,835,567	228,426,973
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	54,943,802	83,647,604	31,254,572	169,845,978
b) 法人（企業規模の調整を含む）	-	-	58,580,995	58,580,995
c) 特定貸付債権（スロットティング手法） - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	6,269,334	20,493,877	84,898,251	111,661,462
a) 住宅ローン	275,353	1,358,587	45,553,019	47,186,959
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	3,245,914	7,322,219	311,687	10,879,820
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	316,175	7,539,371	4,584,147	12,439,693
d) その他リテール・エクスポージャー	2,431,892	4,273,700	34,449,398	41,154,990
<b>内部格付手法合計</b>	<b>103,438,907</b>	<b>119,026,551</b>	<b>185,730,789</b>	<b>408,196,247</b>
<b>標準的及び内部格付手法合計</b>	<b>139,861,136</b>	<b>155,595,462</b>	<b>229,946,602</b>	<b>525,403,199</b>

表18：信用リスク・エクスポージャーの開示 - メイバンク・イスラミックの満期分析

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス	1年以内	1年超5年以内	5年超	合計
<b>2016年12月31日現在</b>				
<b>適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>				
政府 / 中央銀行	13,053,660	970,721	6,435,198	20,459,579
公共部門企業	6,589,488	343,372	2,717,994	9,650,854
法人	110,287	563,165	1,207,631	1,881,083
規制リテール	515,535	1,542,727	1,748,204	3,806,466
住宅ローン	748	31,421	2,139,024	2,171,193
高リスク資産	1,458	644	5,236	7,338
その他資産	157,019	-	748,183	905,202
<b>標準的手法合計</b>	<b>20,428,195</b>	<b>3,452,050</b>	<b>15,001,470</b>	<b>38,881,715</b>
<b>内部格付手法の下でのエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	6,910,256	4,264,657	87,988	11,262,901
法人エクスポージャー	22,605,090	15,548,573	12,009,338	50,163,001
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	21,569,971	5,814,198	9,149,285	36,533,454
b) 法人（企業規模の調整を含む）	1,035,119	9,734,375	2,860,053	13,629,547
c) 特定貸付債権（スロットティング手法） - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	2,606,739	11,393,518	80,710,256	94,710,513
a) 住宅ローン	10,893	340,427	22,850,857	23,202,177
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	7,959	888,390	242,650	1,138,999
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	201,647	7,299,071	22,057,612	29,558,330
d) その他リテール・エクスポージャー	2,386,240	2,865,630	35,559,137	40,811,007
<b>内部格付手法合計</b>	<b>32,122,085</b>	<b>31,206,748</b>	<b>92,807,582</b>	<b>156,136,415</b>
<b>標準的及び内部格付手法合計</b>	<b>52,550,280</b>	<b>34,658,798</b>	<b>107,809,052</b>	<b>195,018,130</b>
<b>2015年12月31日現在</b>				
<b>適用免除エクスポージャー（標準的手法）</b>				
政府 / 中央銀行	4,589,851	1,887,692	5,863,327	12,340,870
公共部門企業	4,798,285	2,984,801	220,293	8,003,379
法人	1,072,809	492,353	693,667	2,258,829
規制リテール	305,967	819,957	1,983,666	3,109,590
住宅ローン	897	35,305	1,469,465	1,505,667
高リスク資産	2,370	769	5,407	8,546
その他資産	70,789	-	451,866	522,655
<b>標準的手法合計</b>	<b>10,840,968</b>	<b>6,220,877</b>	<b>10,687,691</b>	<b>27,749,536</b>
<b>内部格付手法の下でのエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	8,579,562	692,028	2,850,377	12,121,967
法人エクスポージャー	19,349,761	8,898,013	13,192,500	41,440,274
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	15,061,499	6,860,104	8,230,864	30,152,467
b) 法人（企業規模の調整を含む）	4,288,262	2,037,909	4,961,636	11,287,807
c) 特定貸付債権（スロットティング手法） - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	1,978,830	10,720,008	74,490,162	87,189,000
a) 住宅ローン	12,995	359,310	18,690,248	19,062,553
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	53,521	724,660	4,513	782,694
c) ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	181,042	7,005,538	21,723,780	28,910,360
d) その他リテール・エクスポージャー	1,731,272	2,630,500	34,071,621	38,433,393
<b>内部格付手法合計</b>	<b>29,908,153</b>	<b>20,310,049</b>	<b>90,533,039</b>	<b>140,751,241</b>
<b>標準的及び内部格付手法合計</b>	<b>40,749,121</b>	<b>26,530,926</b>	<b>101,220,730</b>	<b>168,500,777</b>

## 信用減損方針並びに貸出金及びその他債権の分類及び減損引当金

貸出金及びその他債権の減損評価に関する会計方針及び会計見積については、財務書類の注記2.3から2.5及び3.4を参照のこと。減損 / 引当金の調整についての開示情報は、財務書類の注記52(c)(10)にも記載されている。かかる信用減損方針は、当行グループに適用される。

表19(a)から19(f)には、当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックそれぞれの減損貸出金及びその他債権の詳細が記載されている。

表19(a)：メイバンク・グループの支払期日を過ぎた貸出金及びその他債権並びに引当金の減損の産業別内訳  
(単位：千マレーシア・リンギット)

	貸出金及び その他債権 の減損	延滞貸出金	個別引当金	集会的 引当金	期初負債 / 戻入	期初償却
<b>メイバンク・グループ</b>						
<b>2016年12月31日現在</b>						
農業	306,765	78,453	97,674	131,868	50,193	(4,212)
鉱業及び採石業	536,016	12,181	316,262	22,821	259,929	(28,332)
製造業	1,376,882	275,272	501,655	597,242	279,840	(217,945)
建設業	814,598	728,362	222,044	423,043	162,703	(23,340)
電気、ガス、水道業	641,238	7,322	266,122	70,843	206,299	(9,854)
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	1,832,007	807,103	486,091	628,953	279,684	(256,991)
金融、保険、不動産、ビジネスサービス	2,614,440	1,252,106	1,250,081	998,331	743,543	(38,177)
運輸、倉庫、通信業	1,549,355	203,430	552,338	326,649	287,877	(186,212)
教育、健康など	82,040	143,825	13,597	103,426	2,411	(75,829)
家計	1,085,239	17,453,767	58,147	563,047	7,616	(14,435)
その他	216,800	946,315	918	329,656	(5,145)	(2,952)
<b>合計</b>	<b>11,055,380</b>	<b>21,908,136</b>	<b>3,764,929</b>	<b>4,195,879</b>	<b>2,274,950</b>	<b>(858,279)</b>
<b>2015年12月31日現在</b>						
農業	323,611	77,429	84,577	117,163	66,039	-
鉱業及び採石業	270,939	10,725	67,614	26,459	113,012	(41,460)
製造業	788,475	182,367	466,629	394,312	508,452	(915,217)
建設業	896,761	491,686	149,241	475,468	65,385	(18,623)
電気、ガス、水道業	631,533	131,885	127,664	88,477	43,417	-
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	1,792,535	723,438	656,708	454,664	244,484	(107,840)
金融、保険、不動産、ビジネスサービス	1,591,439	1,203,277	165,698	1,032,665	179,902	(73,990)
運輸、倉庫、通信業	841,638	393,881	355,026	357,623	375,076	(172,283)
教育、健康など	231,464	101,158	85,473	101,467	(4,044)	(15,503)
家計	1,064,315	17,273,059	79,974	508,992	19,910	(52,368)
その他	122,297	945,254	21,306	341,851	61,755	(104,131)
<b>合計</b>	<b>8,555,007</b>	<b>21,534,159</b>	<b>2,259,910</b>	<b>3,899,141</b>	<b>1,673,388</b>	<b>(1,501,415)</b>

表19(b)：メイバンクの支払期日を過ぎた貸出金及びその他債権並びに引当金の減損の産業別内訳

(単位：千マレーシア・リングギット)

	貸出金及び その他債権 の減損	延滞貸出金	個別引当金	集会的 引当金	期初負債/ 戻入	期初償却
<b>メイバンク</b>						
<b>2016年12月31日現在</b>						
農業	59,054	45,966	12,696	84,252	(306)	(3,506)
鉱業及び採石業	11,081	4,024	9,951	9,969	9,951	-
製造業	1,120,741	155,045	395,980	455,374	268,978	(208,644)
建設業	714,441	527,936	207,934	311,434	150,304	(22,677)
電気、ガス、水道業	268,389	838	161,986	40,065	149,223	-
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	1,289,386	468,406	312,525	415,297	150,514	(149,505)
金融、保険、不動産、ビジネス サービス	2,193,512	421,454	1,113,335	791,638	683,822	(20,434)
運輸、倉庫、通信業	827,594	112,141	279,127	255,236	99,166	(30,018)
教育、健康など	11,466	74,352	-	60,325	(335)	(75,592)
家計	671,837	7,118,790	-	326,388	-	-
その他	12,888	8,552	-	94,529	-	-
<b>合計</b>	<b>7,180,389</b>	<b>8,937,504</b>	<b>2,493,534</b>	<b>2,844,507</b>	<b>1,511,317</b>	<b>(510,376)</b>
<b>2015年12月31日現在</b>						
農業	82,685	39,084	16,509	78,296	10,222	-
鉱業及び採石業	2,524	3,762	-	11,998	(1,352)	-
製造業	582,444	106,380	369,198	287,839	449,662	(869,118)
建設業	830,762	171,324	147,041	325,148	69,161	(18,623)
電気、ガス、水道業	132,781	1,558	8,565	68,437	7,914	-
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	1,386,708	566,627	523,276	306,810	162,957	(93,102)
金融、保険、不動産、ビジネス サービス	1,234,129	328,984	66,059	878,598	154,507	(73,990)
運輸、倉庫、通信業	419,219	97,724	215,516	205,036	265,893	(138,510)
教育、健康など	100,275	57,478	75,926	60,236	(1,037)	-
家計	613,501	7,717,177	-	310,900	-	-
その他	13,598	10,927	-	94,043	-	-
<b>合計</b>	<b>5,398,626</b>	<b>9,101,025</b>	<b>1,422,090</b>	<b>2,627,341</b>	<b>1,117,927</b>	<b>(1,193,343)</b>

表19(c)：メイバンク・イスラミックの支払期日を過ぎた貸出金及びその他債権並びに引当金の減損の産業別内訳

(単位：千マレーシア・リングット)

	貸出金及び その他債権 の減損	延滞貸出金	個別引当金	集会的引当 金	期初負債/ 戻入	期初償却
<b>メイバンク・イスラミック</b>						
<b>2016年12月31日現在</b>						
農業	5,671	13,682	153	37,370	153	-
鉱業及び採石業	254,583	5,855	175,268	4,960	175,268	-
製造業	58,189	89,285	7,717	80,528	(6,005)	-
建設業	54,663	181,925	7,448	93,722	7,448	-
電気、ガス、水道業	440	3,557	-	18,600	-	-
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	136,166	165,425	61,288	143,877	51,337	(25,452)
金融、保険、不動産、ビジネスサー ビス	195,782	223,873	93,869	121,370	21,537	-
運輸、倉庫、通信業	476,080	40,512	271,607	43,383	187,787	-
教育、健康など	7,742	51,146	-	16,693	-	-
家計	293,477	10,148,202	-	169,355	-	-
その他	6,493	7,582	-	22,968	-	-
<b>合計</b>	<b>1,489,286</b>	<b>10,931,045</b>	<b>617,350</b>	<b>752,826</b>	<b>437,525</b>	<b>(25,452)</b>
<b>2015年12月31日現在</b>						
農業	10,590	38,062	-	30,613	-	-
鉱業及び採石業	1,060	3,078	-	6,333	-	-
製造業	53,805	68,722	13,722	71,448	3,891	(34,024)
建設業	18,018	296,441	-	139,317	-	-
電気、ガス、水道業	331	130,199	-	5,459	-	-
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	118,153	108,891	37,916	107,992	315	(12,578)
金融、保険、不動産、ビジネスサー ビス	161,954	506,588	72,332	85,100	11,077	-
運輸、倉庫、及び通信業	250,271	89,029	84,713	100,131	65,991	(31,513)
教育、健康など	11,400	30,115	-	15,606	-	-
家計	244,877	9,519,642	-	159,127	-	-
その他	2,771	6,235	-	26,648	-	-
<b>合計</b>	<b>873,230</b>	<b>10,797,003</b>	<b>208,683</b>	<b>747,774</b>	<b>81,275</b>	<b>(78,115)</b>

表19(d)：メイバンク・グループの支払期日を過ぎた貸出金及びその他債権並びに引当金の減損の地域別内訳

(単位：千マレーシア・リンギット)

	貸出金及び その他債権 の減損	延滞貸出金	個別引当金	集会的 引当金	負債 / 戻入	期初償却
<b>メイバンク・グループ</b>						
<b>2016年12月31日現在</b>						
マレーシア	5,754,507	7,352,799	1,713,706	2,829,374	588,641	(321,385)
シンガポール	1,587,853	1,592,124	288,583	453,358	193,534	(59,726)
インドネシア	1,993,758	1,617,949	525,649	436,893	290,706	(256,340)
その他	1,719,262	11,345,264	1,236,991	476,254	1,202,069	(220,828)
<b>合計</b>	<b>11,055,380</b>	<b>21,908,136</b>	<b>3,764,929</b>	<b>4,195,879</b>	<b>2,274,950</b>	<b>(858,279)</b>
<b>2015年12月31日現在</b>						
マレーシア	4,695,622	5,214,812	1,053,562	2,748,349	673,048	(1,096,164)
シンガポール	531,250	1,615,004	148,306	262,598	129,670	(50,826)
インドネシア	1,676,366	1,585,448	481,349	397,020	452,347	(181,153)
その他	1,651,769	13,118,895	576,693	491,174	418,323	(173,272)
<b>合計</b>	<b>8,555,007</b>	<b>21,534,159</b>	<b>2,259,910</b>	<b>3,899,141</b>	<b>1,673,388</b>	<b>(1,501,415)</b>

表19(e)：メイバンクの支払期日を過ぎた貸出金及びその他債権並びに引当金の減損の地域別内訳

(単位：千マレーシア・リンギット)

	貸出金及び その他債権 の減損	延滞貸出金	個別引当金	集会的 引当金	負債 / 戻入	期初償却
<b>グローバル</b>						
<b>2016年12月31日現在</b>						
マレーシア	4,246,493	7,352,799	1,084,575	2,076,099	589,412	(321,384)
シンガポール	1,570,036	1,566,427	285,722	453,358	197,771	(59,726)
インドネシア	-	-	-	-	-	-
その他	1,363,860	18,278	1,123,237	315,050	724,134	(129,266)
<b>合計</b>	<b>7,180,389</b>	<b>8,937,504</b>	<b>2,493,534</b>	<b>2,844,507</b>	<b>1,511,317</b>	<b>(510,376)</b>
<b>2015年12月31日現在</b>						
マレーシア	3,805,711	5,214,812	832,467	2,000,575	673,253	(1,096,164)
シンガポール	509,504	1,606,852	141,207	262,598	133,261	(50,826)
インドネシア	-	-	-	-	-	-
その他	1,083,411	2,279,361	448,416	364,168	311,413	(46,353)
<b>合計</b>	<b>5,398,626</b>	<b>9,101,025</b>	<b>1,422,090</b>	<b>2,627,341</b>	<b>1,117,927</b>	<b>(1,193,343)</b>



表19(f)：メイバンク・イスラミックの支払期日を過ぎた貸出金及びその他債権並びに引当金の減損の地域別  
内訳

(単位：千マレーシア・リンギット)

	貸出金及び その他債権 の減損	延滞貸出金	個別引当金	集会的 引当金	負債/戻入	期初償却
<b>メイバンク・イスラミック</b>						
<b>2016年12月31日現在</b>						
マレーシア	1,489,286	10,931,045	617,350	752,826	437,525	(25,452)
シンガポール	-	-	-	-	-	-
インドネシア	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
<b>合計</b>	<b>1,489,286</b>	<b>10,931,045</b>	<b>617,350</b>	<b>752,826</b>	<b>437,525</b>	<b>(25,452)</b>
<b>2015年12月31日現在</b>						
マレーシア	873,230	10,797,003	208,683	747,774	81,275	(78,115)
シンガポール	-	-	-	-	-	-
インドネシア	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
<b>合計</b>	<b>873,230</b>	<b>10,797,003</b>	<b>208,683</b>	<b>747,774</b>	<b>81,275</b>	<b>(78,115)</b>

**バーゼル 規制**

当行グループは、大部分の信用リスク・エクスポージャーの評価に内部信用モデルを使用することにつき、マレーシア中央銀行の承認を得ている。企業ポートフォリオ及び銀行ポートフォリオのリスク加重資産の計算については、当行グループは独自の内部のデフォルト確率の見積りに依拠し、監督当局によるデフォルト時損失率及びデフォルト時エクスポージャーの見積りを適用する基礎的内部格付手法を採用する一方、リテール・ポートフォリオ及びリテール中小企業ポートフォリオについては、デフォルト確率、デフォルト時損失率及びデフォルト時エクスポージャーを内部の見積りに依拠する先進的内部格付手法を採用している。

バーゼル の自己資本比率規制に沿って、長期間の、景気循環に左右されない見積りを表すため、パラメーターは景気循環の全期間にわたって、以下の通り調整される。

- ・ **デフォルト確率**

デフォルト確率は、借入人が12カ月以内にデフォルトに陥る確率を表す。初期段階の見積りは、ポートフォリオのより近接した年度のデータの観測デフォルト率に基づいている。1997年の深刻なアジア危機を含む経済危機の期間を包含する平均長期デフォルト実績が、バーゼル規制に基づくデフォルト確率の見積りのために中心傾向の調整を通じて反映される。

### ・ デフォルト時損失率

デフォルト時損失率は、借入人がデフォルトに陥った場合に銀行が被る可能性がある経済的損失を測定する。デフォルト時損失率については、特に、デフォルト後の展開、治癒可能性、債務整理に関連する直接的及び間接的費用、借入人からの回収並びに担保物の処分が考慮される。

バーゼル の目的において、デフォルト時損失率は経済危機の期間中の損失実績を反映して調整され、これによりほとんどのポートフォリオについて、経済危機の期間中の見積り損失は通常経済の期間中よりも高くなるものと予測される。経済危機の期間のデフォルト時損失率は、景気後退期デフォルト時損失率と称され、リスク加重資産の計算において入力データとして使用される。

### ・ デフォルト時エクスポージャー

デフォルト時エクスポージャーはファシリティのリスク、つまり借入人がデフォルトに陥った場合において予想されるファシリティの総エクスポージャーに関するものである。「デフォルト進行度」は、財務的に問題のある借入人がデフォルトに陥るまでの間に追加的な引出しを行うことにより生じる、エクスポージャーの予想増加額を表すクレジット換算係数により把握される。

経済危機の期間における内部実績がデフォルト時エクスポージャーの見積りに考慮され、景気後退期と平常時のデフォルト時エクスポージャーに重大な乖離がある場合は、景気後退期デフォルト時損失率がリスク加重資産の計算に使用される。

## 内部格付手法の適用

当行グループの内部格付モデルの開発及び実施以来、以下の分野において内部格付が使用されている。

### ・ 与信の承認

貸付申込みに対する承認基準は借入人に対する内部格付に基づき決定される。

### ・ 方針

リスクの低い借入人のための簡便な貸付申込み処理手続について方針が定められている。また、審査方針により、リスク水準の高い借入人は、厳密な監視及び追跡調査を可能にするため、追加的に半年毎の審査に服する。

### ・ 報告

リスク格付ポートフォリオの分布並びに産業分野の見通し及び産業分野内における借入人のリスク・プロファイルに関する定期的な報告書が、当行グループにより作成され監視される。

### ・ 資本管理

当行グループは、リスクに基づく資本管理のための自己資本充実度評価プロセスのプログラムを据え付けており、意思決定及び予算策定プロセスのために規制上の資本費用を使用している。

### ・ リスク統制

内部格付は、メイバンク・グループ部門別方針に基づく当行グループのエクスポージャー制限、与信検討委員会の審査のための制限基準、部門別制限方針、与信審査のためのサンプリング法及び方針違反に係る方針の設定等、様々なリスク統制活動に使用されている。

- ・ **価格決定**

内部格付はクレジット・ファシリティの価格決定の基礎として使用されている。

## リテール以外のポートフォリオ

リテール以外のエクスポージャーには、企業、商業、小企業、不動産、ノンバンク金融機関及び特別目的事業体が含まれ、銀行のエクスポージャーには、開発金融機関を除く商業銀行、投資銀行、貯蓄銀行及び協同組合銀行の各ポートフォリオが含まれる。

当行グループが採用する一般的な手法は以下の3種類に分類される。

- ・ **デフォルト実績手法（「良/不良」分析）**

当該手法は、当行グループが十分なデフォルトに関するデータを有している場合に採用される。当該手法の下では、現存するエクスポージャーのデフォルトの可能性を決定するために統計的方法が使用される。当該手法を使用して、当行グループの信用リスク格付システムのモデルに基づくスコアカードが開発された。

- ・ **シャドー・レーティング手法**

当該手法は、通常、デフォルトに関するデータがほとんど又は全く存在しない場合に採用され、「デフォルトの可能性が低いポートフォリオ」の分類としても知られている。当該方法論の目的は、外部格付機関により付与されたリスクランキングを再現することである。当該手法を使用して、当行グループの銀行リスク格付スコアカードが開発された。

- ・ **専門家判断手法**

持株会社及び特定貸付債権等の一定のエクスポージャーに関するデフォルト実績は、当行グループが健全な統計モデルを展開するために必要な分析を実施するためには不十分である。このため、専門家判断手法と称されるもう1つの手法がスコアカードを開発するために選択される。当該手法の下では、定性的要因、定量的要因及び加重要因は、当行グループの与信の専門家により判断される。

## 信用リスクのモデル及びツール

### 信用リスク格付システム

信用リスク格付システムの構成要素である借入人リスク格付は、今後12カ月間に借入人がデフォルトに陥る可能性の見積りを提示する、借入人固有の格付要素である。借入人リスク格付は借入人のリスクを見積るものであり、提供されたファシリティ及び担保からはその種類、性質ともに独立している。

借入人リスク格付は、定性的要因及び定量的要因から成る体系的な格付プロセスから生成される。未加工の格付から、次に方針に基づく格付（もしあれば）により上限が定められる。次に、該当する場合、借入人の未加工の格付に対するグループ関係の影響を客観的に測定するために、当行グループのサポート・マトリックスが使用される。リスク格付が過去の財務データに基づくことに鑑み、借入人リスク格付に対する関係当事者による判断の変更が許されている。格付の判断変更は許容されるが、ただし、格上げは格付承認関係者が判断し最大5ノッチまでとし、格下げには制限はなく（ただし最低評価等級の21を下限とする。）、事業部門がこれを実施することができる。

参考のために、各等級は下表が示すとおり、スタンダード&プアーズ等の外部格付機関の格付と対比することができ、下記表20は、企業借入人に関する内部格付の等級並びにスタンダード&プアーズ及びレーティング・エージェンシー・オブ・マレーシアによる格付等級の対比を表している。

表20：格付の等級

リスク分類	格付等級	スタンダード&プアーズによる 同等格付	レーティング・エージェンシー・ オブ・マレーシアによる同等格付
非常に低い	1 - 5	AAA - A-	AAA - AA
低い	6 - 10	A- - BB+	AA - A
中程度	11 - 15	BB+ - B+	A - BB
高い	16 - 21	B+ - CCC	BB - C

### 国際的なリスク格付スコアカード

国際的なリスク格付スコアカードは、マレーシア及びシンガポール以外の国で設立され、及び/又は経営されている当行グループの支店及び子会社（独自のスコアカードを有するメイバンク・インドネシアを除く。）の企業借入人及び商業借入人の格付けに使用される。国際的なリスク格付スコアカードの異なるバージョンが先進国及び新興国市場に応用されている。

### 銀行リスク格付スコアカード

当行グループは、当行グループの相手方銀行のリスクを格付するために銀行リスク格付スコアカードを開発した。

当行グループの銀行ポートフォリオはデフォルトの可能性が低い分類に該当するため、対象銀行の社債に対するシャドー・レーティング手法がスコアカードの開発に使用されている。

グローバル・マスタースケールと称される異なる主要基準が、銀行リスク格付スコアカードから生じるデフォルト確率を表示するために使用される。銀行リスク格付スコアカードの主要基準には、全部で17の評価等級が存在し、等級1が最高評価、等級17が最低評価の等級を示している。デフォルトに陥った借入人には等級18が適用される。銀行リスク格付スコアカードのグローバル・マスタースケール並びにスタンダード&プアーズ及びレーティング・エージェンシー・オブ・マレーシアによる格付の対比は下記表21の通りである。

表21：銀行リスク格付スコアカードのグローバル・マスタースケール

格付等級	スタンダード&プアーズによる同等格付	レーティング・エージェンシー・オブ・マレーシアによる同等格付
1 - 4	AAA - AA-	AAA
5 - 8	A+ - BBB+	AAA - AA
9 - 12	BBB - BB	AA - BBB
13 - 17	BB- - CCC	BBB - C

表22から表24は、当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックそれぞれのリテール以外のポートフォリオに関するデフォルト確率の変動幅毎のエクスポージャーを表している。これらのエクスポージャーのデフォルト確率の分布の概要も記載されている。

表22：メイバンク・グループのリテール以外におけるデフォルト確率の変動幅（内部格付手法）別エクスポージャーの開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

デフォルト確率の変動幅（％）	顧客関係管理後のデフォルト時エクスポージャー	エクスポージャー加重平均デフォルト時損失率（％）	エクスポージャー加重平均リスクウエート（％）	未引出コミットメント	リスク加重資産
<b>2016年12月31日現在</b>					
<b>リテール以外のエクスポージャー</b>					
<b>銀行</b>					
0.0000 - 0.0470	5,372,196	45.00	21.74	-	1,167,989
0.0470 - 0.1460	50,014,457	45.00	28.71	207,377	14,358,561
0.1460 - 0.9280	12,447,049	45.00	61.94	47,529	7,709,109
0.9280 - 100	2,040,823	45.00	128.20	701	2,616,278
100	-	-	-	-	-
<b>銀行エクスポージャー合計</b>	<b>69,874,525</b>			<b>255,607</b>	<b>25,851,936</b>
<b>法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>					
0.0000 - 0.1200	28,819,237	43.76	22.15	4,933,655	6,384,230
0.1200 - 0.6440	103,051,099	43.43	50.16	10,420,596	51,685,680
0.6440 - 3.0000	77,211,810	43.40	94.94	2,121,315	73,301,383
3.0000 - 100	9,169,494	43.55	161.17	270,453	14,778,808
100	8,342,436	44.16	0.03	155,712	2,236
<b>法人合計（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>	<b>226,594,076</b>			<b>17,901,731</b>	<b>146,152,337</b>
<b>法人（企業規模の調整を含む。）</b>					
0.0000 - 0.1200	3,129,874	44.12	21.25	31,729	665,184
0.1200 - 0.6440	22,011,849	44.04	44.19	420,496	9,727,362
0.6440 - 3.0000	29,218,132	43.39	73.78	495,687	21,556,917
3.0000 - 100	6,728,331	44.19	120.33	58,941	8,095,912
100	1,411,803	44.64	-	3,302	-
<b>法人合計（企業規模の調整を含む。）</b>	<b>62,499,989</b>			<b>1,010,155</b>	<b>40,045,375</b>
<b>リテール以外のエクスポージャー合計</b>	<b>358,968,590</b>			<b>19,167,493</b>	<b>212,049,648</b>
<b>2015年12月31日現在</b>					
<b>リテール以外のエクスポージャー</b>					
<b>銀行</b>					
0.0000 - 0.0470	24,285,553	45.19	20.24	-	4,916,057
0.0470 - 0.1460	31,337,774	45.00	32.84	131,293	10,291,860
0.1460 - 0.9280	9,133,800	45.00	73.35	26,443	6,699,768
0.9280 - 100	816,049	45.00	155.01	111	1,264,957
100	-	-	-	-	-
<b>銀行エクスポージャー合計</b>	<b>65,573,176</b>			<b>157,847</b>	<b>23,172,643</b>
<b>法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>					
0.0000 - 0.1200	34,707,424	44.93	22.41	5,734,645	7,778,814
0.1200 - 0.6440	73,511,117	44.76	53.41	8,545,006	39,262,805
0.6440 - 3.0000	82,438,900	44.80	93.52	2,891,206	77,094,570
3.0000 - 100	13,962,949	44.21	141.152	265,648	19,760,188
100	4,934,255	44.56	0.01	55,579	336
<b>法人合計（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>	<b>209,554,646</b>			<b>17,492,084</b>	<b>143,896,714</b>
<b>法人（企業規模の調整を含む。）</b>					
0.0000 - 0.1200	6,015,903	44.12	19.56	39,162	1,176,472
0.1200 - 0.6440	24,653,502	44.04	45.22	541,852	11,147,727
0.6440 - 3.0000	32,213,433	43.39	75.34	743,846	24,269,910
3.0000 - 100	5,272,124	44.19	115.87	209,020	6,108,873
100	1,713,840	44.64	-	7,182	27
<b>法人合計（企業規模の調整を含む。）</b>	<b>69,868,802</b>			<b>1,541,062</b>	<b>42,703,010</b>
<b>リテール以外のエクスポージャー合計</b>	<b>344,996,622</b>			<b>19,190,993</b>	<b>209,772,367</b>

表23：メイバンクのリテール以外におけるデフォルト確率の変動幅（内部格付手法）別エクスポージャーの開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

デフォルト確率の変動幅（％）	顧客関係管理後のデフォルト時エクスポージャー	エクスポージャー加重平均デフォルト時損失率（％）	エクスポージャー加重平均リスクウエート（％）	未引出コミットメント	リスク加重資産
<b>2016年12月31日現在</b>					
<b>リテール以外のエクスポージャー</b>					
<b>銀行</b>					
0.0000 - 0.0470	5,170,577	46.00	21.88	-	1,130,082
0.0470 - 0.1460	55,576,609	45.00	28.18	5,668	15,646,185
0.1460 - 0.9280	9,684,341	45.00	69.13	45,768	6,413,728
0.9280 - 100	2,250,205	45.00	132.15	702	2,910,027
100	-	-	-	-	-
<b>銀行エクスポージャー合計</b>	<b>72,681,732</b>			<b>52,138</b>	<b>26,100,022</b>
<b>法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>					
0.0000 - 0.1200	26,313,709	45.00	24.05	4,284,510	5,726,102
0.1200 - 0.6440	86,830,186	44.00	51.47	7,590,465	42,545,868
0.6440 - 3.0000	54,741,049	44.00	94.66	1,268,272	51,710,156
3.0000 - 100	6,753,598	44.00	165.98	218,590	10,874,988
100	5,450,985	44.00	-	150,393	420
<b>法人合計（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>	<b>180,089,527</b>			<b>13,512,230</b>	<b>110,857,534</b>
<b>法人（企業規模の調整を含む。）</b>					
0.0000 - 0.1200	2,756,234	45.00	21.44	31,327	584,849
0.1200 - 0.6440	17,502,211	45.00	41.87	326,337	7,732,582
0.6440 - 3.0000	22,725,866	45.00	69.28	394,353	16,489,818
3.0000 - 100	4,816,570	45.00	119.80	36,809	5,733,878
100	1,069,561	45.00	-	3,191	-
<b>法人合計（企業規模の調整を含む。）</b>	<b>48,870,442</b>			<b>792,017</b>	<b>30,541,127</b>
<b>リテール以外のエクスポージャー合計</b>	<b>301,641,701</b>			<b>14,356,385</b>	<b>167,498,683</b>
<b>2015年12月31日現在</b>					
<b>リテール以外のエクスポージャー</b>					
<b>銀行</b>					
0.0000 - 0.0470	11,802,270	45.00	20.02	-	2,363,213
0.0470 - 0.1460	46,039,100	45.00	26.96	8,005	12,412,385
0.1460 - 0.9280	8,571,346	45.00	68.01	11,443	5,829,082
0.9280 - 100	1,695,096	45.00	129.30	111	2,191,677
100	-	-	-	-	-
<b>銀行エクスポージャー合計</b>	<b>68,107,812</b>			<b>19,559</b>	<b>22,796,357</b>
<b>法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>					
0.0000 - 0.1200	29,815,182	45.00	22.15	4,533,543	6,604,329
0.1200 - 0.6440	63,357,527	45.00	53.62	7,109,275	33,972,756
0.6440 - 3.0000	62,742,514	45.00	94.48	1,909,726	59,276,848
3.0000 - 100	10,524,235	45.00	136.87	212,373	14,670,464
100	3,406,520	45.00	0.01	53,377	308
<b>法人合計（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>	<b>169,845,978</b>			<b>13,818,294</b>	<b>114,524,705</b>
<b>法人（企業規模の調整を含む。）</b>					
0.0000 - 0.1200	5,418,201	45.00	19.28	29,179	1,044,400
0.1200 - 0.6440	21,084,152	45.00	44.99	442,446	9,484,714
0.6440 - 3.0000	26,430,633	45.00	75.22	613,569	19,882,150
3.0000 - 100	4,039,245	45.00	113.24	25,745	4,574,069
100	1,608,764	45.00	-	4,634	-
<b>法人合計（企業規模の調整を含む。）</b>	<b>58,580,995</b>			<b>1,115,573</b>	<b>34,985,333</b>
<b>リテール以外のエクスポージャー合計</b>	<b>296,534,785</b>			<b>14,953,426</b>	<b>172,306,395</b>

表24：メイバンク・イスラミックのリテール以外におけるデフォルト確率の変動幅（内部格付手法）別エクスポージャーの開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

デフォルト確率の変動幅（％）	顧客関係管理後のデフォルト時エクスポージャー	エクスポージャー加重平均デフォルト時損失率（％）	エクスポージャー加重平均リスクウエート（％）	未引出コミットメント	リスク加重資産
<b>2016年12月31日現在</b>					
<b>リテール以外のエクスポージャー</b>					
<b>銀行</b>					
0.0000 - 0.0470	-	-	-	-	-
0.0470 - 0.1460	10,083,943	45.01	31.74	201,709	3,198,992
0.1460 - 0.9280	1,174,378	45.00	56.32	1,761	641,460
0.9280 - 100	4,580	45.00	158.77	-	7,272
100	-	-	-	-	-
<b>銀行エクスポージャー合計</b>	<b>11,262,901</b>			<b>203,470</b>	<b>3,847,724</b>
<b>法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>					
0.0000 - 0.1200	8,640,047	44.98	25.18	649,145	1,956,407
0.1200 - 0.6440	16,334,148	44.80	58.49	2,830,131	8,107,843
0.6440 - 3.0000	9,825,861	44.92	98.28	853,043	8,824,438
3.0000 - 100	781,429	43.72	136.75	51,863	1,064,004
100	951,969	44.69	0.19	5,320	1,816
<b>法人合計（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>	<b>36,533,454</b>			<b>4,389,502</b>	<b>19,954,508</b>
<b>法人（企業規模の調整を含む。）</b>					
0.0000 - 0.1200	373,640	43.27	18.95	402	80,335
0.1200 - 0.6440	4,509,639	44.18	42.46	94,159	1,994,780
0.6440 - 3.0000	6,492,266	43.60	71.97	101,334	5,067,099
3.0000 - 100	1,911,761	42.83	123.08	22,132	2,362,034
100	342,241	44.00	-	112	-
<b>法人合計（企業規模の調整を含む。）</b>	<b>13,629,547</b>			<b>218,139</b>	<b>9,504,248</b>
<b>リテール以外のエクスポージャー合計</b>	<b>61,425,902</b>			<b>4,811,111</b>	<b>33,306,480</b>
<b>2015年12月31日現在</b>					
<b>リテール以外のエクスポージャー</b>					
<b>銀行</b>					
0.0000 - 0.0470	3,328	45.00	18.93	-	630
0.0470 - 0.1460	9,273,056	45.01	29.87	123,288	2,770,267
0.1460 - 0.9280	2,843,842	45.00	52.19	15,000	1,484,260
0.9280 - 100	1,741	45.00	158.77	-	2,765
100	-	-	-	-	-
<b>銀行エクスポージャー合計</b>	<b>12,121,967</b>			<b>138,288</b>	<b>4,257,922</b>
<b>法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>					
0.0000 - 0.1200	7,825,370	44.98	23.87	1,201,102	1,867,736
0.1200 - 0.6440	11,369,281	44.80	52.67	1,435,731	5,987,839
0.6440 - 3.0000	9,182,646	44.92	78.98	981,480	7,252,202
3.0000 - 100	1,166,160	43.72	138.42	53,275	1,614,165
100	609,010	44.69	-	2,202	27
<b>法人合計（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く。）</b>	<b>30,152,467</b>			<b>3,673,790</b>	<b>16,721,969</b>
<b>法人（企業規模の調整を含む。）</b>					
0.0000 - 0.1200	597,701	43.27	22.10	9,982	132,071
0.1200 - 0.6440	3,569,350	44.18	46.59	99,406	1,663,013
0.6440 - 3.0000	5,782,800	43.60	75.88	130,276	4,387,760
3.0000 - 100	1,232,879	42.83	124.49	183,274	1,534,805
100	105,077	44.00	-	2,549	28
<b>法人合計（企業規模の調整を含む。）</b>	<b>11,287,807</b>			<b>425,487</b>	<b>7,717,677</b>
<b>リテール以外のエクスポージャー合計</b>	<b>53,562,241</b>			<b>4,237,565</b>	<b>28,697,568</b>



## リテール・ポートフォリオ

当行グループのリテール・ポートフォリオには先進的内部格付手法が適用される。当該手法は、それぞれ独自の過去データに基づいたリスク加重資産の計算の全3つの主要構成要素であるデフォルト確率、デフォルト時エクスポージャー及びデフォルト時損失率を見積ることにより、当行自体の（過去データに基づく）内部実績により多く依拠することが求められる。

デフォルト確率、デフォルト時エクスポージャー及びデフォルト時損失率の個々の統計モデルは、それぞれのリテール・ポートフォリオのレベルで開発され、各モデルはポートフォリオにおいて基本的に類似のリスク・プロファイルを有する借入人をカバーしている。かかるモデルから得られる見積りはリスク加重資産の計算のインプット・データとして使用される。

### 先進的内部格付手法のリテール・ポートフォリオへの適用

現在、以下の重要なリテール・ポートフォリオに、リテール内部格付手法が適用されている。

バーゼルに基づく リテール・ポートフォリオの小分類	メイバンクのリテール・ポートフォリオ
住宅ローン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅ローン（マレーシア、シンガポール及びインドネシア）</li> <li>・その他の不動産ローン（マレーシア）</li> <li>・従業員用住宅ローン（マレーシア）</li> <li>・定期エクイティ・ローン（シンガポール）</li> </ul>
適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットカード（マレーシア、シンガポール及びインドネシア）</li> </ul>
その他リテール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車ローン（マレーシア、シンガポール及びインドネシア）</li> <li>・ユニット・トラスト・ローン（マレーシア）</li> <li>・商業用不動産ローン（マレーシア）</li> </ul>

### リテール中小企業ポートフォリオ

エクスポージャーが最高5百万マレーシア・リングットであり、「リテール」エクスポージャーとして取扱うことが適切であるとされる法人は、リテール中小企業スコアカードに基づき格付される。リテール・ポートフォリオと同様に、デフォルト確率、デフォルト時エクスポージャー及びデフォルト時損失率の個々の統計モデルは、ポートフォリオのレベルで開発され、各モデルはポートフォリオにおいて基本的に類似のリスク・プロファイルを有する借入人をカバーしている。

### リテール及びリテール中小企業の主要基準

当行グループのリテール・ポートフォリオ全体について共通のリスク表現を促進するため、デフォルト確率に対応したリテール及びリテール中小企業の主要基準が下記表25の通り使用される。

表25：リテール及びリテール中小企業の主要基準

格付等級	デフォルト確率の変動幅
R1 - R2	0.25% - 0.44%
R3 - R5	0.79% - 2.50%
R6 - R8	4.45% - 14.06%
R9 - R11	25% - 79.06%

### リテール・ポートフォリオに関するリスク測定

申請及び行動スコアカードは、バーゼル に基づくリテール内部格付手法の一部であり、顧客が借入債務の適時全額の返済を行うことができない可能性を予測するために使用される。スコアに応じて経営上の決定がなされ戦略が講じられる。

#### 申請スコアカード

申請者がクレジット・ファシリティの申請を行う時点で、申請スコアカードにより、各申請者には将来の返済の可能性に応じたスコアが付与される。スコアは申請者のリスク度合いを等級により示すよう設定されており、高スコアは低リスクを表している。

申請スコアカードは、以下の点を通して、リスク管理及び事業取得プロセスの両面において役立つ。

- ・ 信用リスクの査定における一貫性
- ・ 所要時間の改善
- ・ ポートフォリオ管理の改善
- ・ 新たな事業の特定及び引受けを通じた収益及び利益の改善

現在、申請スコアカードはマレーシア、シンガポール及びインドネシアのすべての主要なリテール・ポートフォリオにおいて採用されている。

#### 行動スコアカード

クレジットカード商品は、変動的な利用及び返済パターンに左右される。顧客は利用限度内で自由に利用し、未払い残高のうち任意の額を支払うことができる。かかる変動的な商品特性のために、当該ポートフォリオの管理には、より堅実なリスク測定ツールが必要とされる。

このため、行動スコアカードが、マレーシア及びシンガポールにおいてクレジットカード・ポートフォリオのために開発された。行動スコアは、借入人の取引情報に基づくリスク度合い並びに顧客のクレジットカードの利用及び支払の行動パターンを測定する。かかるスコアは毎月作成され、特に以下の目的で使用される。

- ・ 回収戦略
- ・ 利用限度の管理
- ・ 取引の承認

行動スコアの使用により、クレジットカード・ポートフォリオは、デフォルト件数削減のために厳密に口座を管理し、回収を増加させ、最終的に利益率を上昇させることができる。

表26から表28は、当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックそれぞれのリテール・ポートフォリオに関するデフォルト確率の変動幅毎のエクスポージャーを表している。これらのエクスポージャーのデフォルト確率の分布の概要も記載されている。

表26：メイバンク・グループのリテールにおけるデフォルト確率の変動幅（内部格付手法）別エクスポージャーの開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

デフォルト確率の変動幅（％）	顧客関係管理後のデフォルト時エクスポージャー	エクスポージャー加重平均デフォルト時損失率（％）	エクスポージャー加重平均リスクウエート（％）	未引出コミットメント	リスク加重資産
<b>2016年12月31日現在</b>					
<b>リテール・エクスポージャー</b>					
<b>住宅ローン</b>					
0.0000 - 0.5900	32,422,747	17.27	10.13	13,275	3,285,838
0.5900 - 3.3330	27,453,288	24.22	31.75	36,854	8,716,296
3.3330 - 18.7500	4,945,604	27.00	88.84	17,798	4,393,442
18.7500 - 100	1,284,006	19.82	99.94	750	1,283,285
100	462,543	60.51	86.86	863	401,746
<b>住宅ローン・エクスポージャー合計</b>	<b>66,568,188</b>			<b>69,540</b>	<b>18,080,607</b>
<b>適格リボルピング型リテール・エクスポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	7,341,961	78.97	14.18	1,251,165	1,041,185
0.5900 - 3.3330	4,905,576	78.17	38.10	5,319,087	1,868,882
3.3330 - 18.7500	1,253,881	77.30	123.64	52,985	1,550,331
18.7500 - 100	206,129	78.74	219.17	23,191	451,778
100	27,497	74.63	111.58	-	30,681
<b>適格リボルピング型リテール・エクスポージャー合計</b>	<b>13,735,044</b>			<b>6,646,428</b>	<b>4,942,857</b>
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	34,328,542	45.45	16.03	-	5,501,651
0.5900 - 3.3330	4,132,392	43.01	48.94	-	2,022,587
3.3330 - 18.7500	2,012,897	41.99	61.43	-	1,236,484
18.7500 - 100	411,342	41.81	95.36	-	392,244
100	2,151,793	83.30	46.92	-	1,009,688
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー合計</b>	<b>43,036,966</b>			<b>-</b>	<b>10,162,654</b>
<b>その他リテール・エクスポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	18,837,630	25.65	12.06	1,212,570	2,271,636
0.5900 - 3.3330	27,213,098	20.83	29.09	3,984,408	7,916,122
3.3330 - 18.7500	15,848,471	18.73	26.58	544,963	4,213,228
18.7500 - 100	2,353,882	28.25	60.75	43,917	1,429,868
100	607,841	55.50	50.43	8,148	306,505
<b>その他リテール・エクスポージャー合計</b>	<b>64,860,922</b>			<b>5,794,006</b>	<b>16,137,359</b>
<b>リテール・エクスポージャー合計</b>	<b>188,201,120</b>			<b>12,509,974</b>	<b>49,323,477</b>
<b>2015年12月31日現在</b>					
<b>リテール・エクスポージャー</b>					
<b>住宅ローン</b>					
0.0000 - 0.5900	32,489,927	17.64	10.17	23,619	3,304,205
0.5900 - 3.3330	31,827,621	24.52	35.58	34,380	11,323,943
3.3330 - 18.7500	4,959,573	27.80	94.66	23,527	4,694,816
18.7500 - 100	1,172,904	19.84	103.07	687	1,208,867
100	377,020	60.50	72.44	1,763	273,127
<b>住宅ローン・エクスポージャー合計</b>	<b>70,827,045</b>			<b>83,976</b>	<b>20,804,958</b>
<b>適格リボルピング型リテール・エクスポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	6,310,825	78.97	12.81	3,849,787	808,415
0.5900 - 3.3330	4,109,711	78.17	38.94	1,866,746	1,600,509
3.3330 - 18.7500	1,313,299	77.30	124.34	293,686	1,632,921
18.7500 - 100	359,186	78.74	237.37	84,027	852,589
100	29,475	74.63	109.56	-	32,293

<b>適格リボルビング型リテール・エク</b>						
<b>スボージャー合計</b>	12,122,496			6,094,246		4,926,727
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポ</b>						
<b>ジャー</b>						
0.0000 - 0.5900	35,877,130	45.82	18.01	-		6,461,995
0.5900 - 3.3330	4,412,227	43.30	49.86	-		2,199,719
3.3330 - 18.7500	1,994,516	42.24	64.43	-		1,285,018
18.7500 - 100	284,459	42.01	100.60	-		286,158
100	1,648,139	83.64	48.11	-		792,946
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポ</b>						
<b>ジャー合計</b>	44,216,471			-		11,025,836
<b>その他リテール・エクスポジャー</b>						
0.0000 - 0.5900	18,884,432	26.57	14.51	2,175,072		2,740,870
0.5900 - 3.3330	24,313,510	20.97	29.48	4,911,181		7,168,040
3.3330 - 18.7500	18,458,643	18.71	30.06	778,630		5,548,873
18.7500 - 100	2,613,332	27.96	67.80	86,645		1,771,743
100	519,753	55.39	45.60	4,712		237,031
<b>その他リテール・エクスポジャー</b>						
<b>合計</b>	64,789,670			7,956,240		17,466,557
<b>リテール・エクスポジャー合計</b>	191,955,682			14,134,462		54,224,078

表27：メイバンクのリテールにおけるデフォルト確率の変動幅（内部格付手法）別エクスポージャーの開示  
（単位：千マレーシア・リンギット）

デフォルト確率の変動幅（％）	顧客関係管 理後のデ フォルト時 エクスポ ージャー	エクスポ ージャー加重 平均デフォル ト時損失率 （％）	エクスポ ージャー加重 平均リスク ウエート （％）	未引出 コミット メント	リスク加重 資産
<b>2016年12月31日現在</b>					
<b>リテール・エクスポージャー</b>					
<b>住宅ローン</b>					
0.0000 - 0.5900	25,960,285	14.48	9.22	10,745	2,392,964
0.5900 - 3.3330	15,787,382	21.23	28.89	33,436	4,561,685
3.3330 - 18.7500	2,514,725	21.28	75.34	15,153	1,894,561
18.7500 - 100	695,063	18.12	95.29	476	662,333
100	266,388	51.78	99.37	627	264,704
<b>住宅ローン・エクスポージャー 合計</b>	<b>45,223,843</b>			<b>60,437</b>	<b>9,776,247</b>
<b>適格リボルピング型リテール・エク スポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	6,469,080	83.31	10.54	1,112,338	931,647
0.5900 - 3.3330	4,081,091	81.70	35.65	5,131,863	1,508,456
3.3330 - 18.7500	952,414	79.96	109.19	46,661	1,108,744
18.7500 - 100	136,303	82.84	215.78	19,971	294,251
100	419	74.63	52.31	-	219
<b>適格リボルピング型リテール・エク スポージャー合計</b>	<b>11,639,307</b>			<b>6,310,833</b>	<b>3,843,317</b>
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポ ージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	11,742,666	45.24	15.67	-	1,840,401
0.5900 - 3.3330	1,553,062	42.62	41.34	-	641,965
3.3330 - 18.7500	511,020	41.95	59.76	-	305,404
18.7500 - 100	90,262	41.92	97.89	-	88,355
100	74,657	83.90	229.77	-	171,538
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポ ージャー合計</b>	<b>13,971,667</b>			<b>-</b>	<b>3,047,663</b>
<b>その他リテール・エクスポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	14,514,819	20.68	10.54	1,105,822	1,529,272
0.5900 - 3.3330	22,499,243	21.49	25.04	2,953,982	5,633,171
3.3330 - 18.7500	4,745,767	20.97	32.06	357,976	1,521,393
18.7500 - 100	928,156	34.03	76.81	17,912	712,909
100	384,424	58.48	66.20	6,458	254,508
<b>その他リテール・エクスポージャー 合計</b>	<b>43,072,409</b>			<b>4,442,150</b>	<b>9,651,253</b>
<b>リテール・エクスポージャー合計</b>	<b>113,907,226</b>			<b>10,813,420</b>	<b>26,318,480</b>
<b>2015年12月31日現在</b>					
<b>リテール・エクスポージャー</b>					
<b>住宅ローン</b>					
0.0000 - 0.5900	27,081,827	14.48	9.43	19,610	2,555,147
0.5900 - 3.3330	16,575,275	21.23	31.07	27,884	5,149,251
3.3330 - 18.7500	2,573,800	21.28	76.85	16,462	1,977,913
18.7500 - 100	705,208	18.12	101.65	592	716,876
100	250,849	51.78	73.19	1,219	183,605
<b>住宅ローン・エクスポージャー 合計</b>	<b>47,186,959</b>			<b>65,767</b>	<b>10,582,792</b>
<b>適格リボルピング型リテール・エク スポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	5,607,276	83.31	12.78	3,751,299	716,435
0.5900 - 3.3330	3,921,562	81.70	38.77	1,796,222	1,520,452
3.3330 - 18.7500	1,051,070	79.96	118.73	285,949	1,247,971
18.7500 - 100	298,972	82.84	240.00	82,294	717,520
100	940	74.63	59.38	-	558

<b>適格リボルビング型リテール・エク</b>						
<b>スポージャー合計</b>	10,879,820			5,915,764		4,202,936
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポ</b>						
<b>ジャー</b>						
0.0000 - 0.5900	10,078,106	45.24	17.61	-		1,775,140
0.5900 - 3.3330	1,532,915	42.62	46.25	-		709,002
3.3330 - 18.7500	650,378	41.95	65.52	-		426,096
18.7500 - 100	98,370	41.92	105.85	-		104,120
100	79,924	83.90	221.38	-		176,936
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポ</b>						
<b>ジャー合計</b>	12,439,693			-		3,191,294
<b>その他リテール・エクスポージャー</b>						
0.0000 - 0.5900	14,308,464	20.68	13.10	1,901,864		1,873,914
0.5900 - 3.3330	19,077,178	21.49	26.20	2,766,472		4,997,969
3.3330 - 18.7500	6,309,182	20.97	35.25	389,948		2,223,867
18.7500 - 100	1,088,464	34.03	85.90	27,579		935,022
100	371,702	58.48	53.83	3,109		200,104
<b>その他リテール・エクスポージャー</b>						
<b>合計</b>	41,154,990			5,088,972		10,230,876
<b>リテール・エクスポージャー合計</b>	111,661,462			11,070,503		28,207,898

表28：メイバンク・イスラミックのリテールにおけるデフォルト確率の変動幅（内部格付手法）別エクスポージャーの開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

デフォルト確率の変動幅（％）	顧客関係管理後のデフォルト時エクスポージャー	エクスポージャー加重平均デフォルト時損失率（％）	エクスポージャー加重平均リスクウエート（％）	未引出コミットメント	リスク加重資産
<b>2016年12月31日現在</b>					
<b>リテール・エクスポージャー</b>					
<b>住宅ローン</b>					
0.0000 - 0.5900	4,287,399	20.06	14.47	2,530	598,342
0.5900 - 3.3330	16,169,665	27.22	42.13	3,418	6,395,603
3.3330 - 18.7500	2,231,091	32.72	113.52	2,645	2,389,149
18.7500 - 100	416,284	21.52	121.65	274	503,677
100	97,738	69.23	78.61	236	74,443
<b>住宅ローン・エクスポージャー</b>					
<b>合計</b>	<b>23,202,177</b>			<b>9,103</b>	<b>9,961,214</b>
<b>適格リボルビング型リテール・エクスポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	407,709	74.63	10.09	138,826	41,233
0.5900 - 3.3330	576,969	74.63	37.07	187,224	217,526
3.3330 - 18.7500	128,051	74.63	106.78	6,324	137,916
18.7500 - 100	26,161	74.63	216.27	3,220	56,515
100	109	74.63	142.98	-	136
<b>適格リボルビング型リテール・エクスポージャー合計</b>					
	<b>1,138,999</b>			<b>335,594</b>	<b>453,326</b>
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	24,285,374	45.66	18.27	-	4,389,110
0.5900 - 3.3330	3,473,414	43.41	46.24	-	1,590,956
3.3330 - 18.7500	1,415,334	42.03	64.00	-	895,031
18.7500 - 100	258,124	41.70	107.01	-	272,571
100	126,084	82.71	214.85	-	272,257
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー合計</b>					
	<b>29,558,330</b>			<b>-</b>	<b>7,419,925</b>
<b>その他リテール・エクスポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	4,322,811	30.61	17.74	106,748	742,362
0.5900 - 3.3330	23,736,348	20.17	24.61	1,030,427	5,695,570
3.3330 - 18.7500	11,102,705	16.48	27.51	186,987	2,691,835
18.7500 - 100	1,425,726	22.47	56.16	26,006	716,960
100	223,417	52.52	26.82	1,690	51,998
<b>その他リテール・エクスポージャー合計</b>					
	<b>40,811,007</b>			<b>1,351,858</b>	<b>9,898,725</b>
<b>リテール・エクスポージャー合計</b>					
	<b>94,710,513</b>			<b>1,696,555</b>	<b>27,733,190</b>
<b>2015年12月31日現在</b>					
<b>リテール・エクスポージャー</b>					
<b>住宅ローン</b>					
0.0000 - 0.5900	3,293,162	20.79	14.95	4,008	492,421
0.5900 - 3.3330	13,100,613	27.80	43.38	6,496	5,683,504
3.3330 - 18.7500	2,248,803	34.31	118.25	7,065	2,659,273
18.7500 - 100	345,091	21.56	121.60	95	419,632
100	74,884	69.22	76.47	544	57,268
<b>住宅ローン・エクスポージャー</b>					
<b>合計</b>	<b>19,062,553</b>			<b>18,208</b>	<b>9,312,098</b>
<b>適格リボルビング型リテール・エクスポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	289,024	74.63	10.43	98,488	30,134
0.5900 - 3.3330	359,983	74.63	37.42	70,524	134,722
3.3330 - 18.7500	111,046	74.63	107.76	7,737	119,662
18.7500 - 100	22,483	74.63	216.15	1,733	48,596



100	158	74.63	112.48	-	178
<b>適格リボルビング型リテール・エクスポージャー合計</b>	782,694			178,482	333,292
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	23,974,456	46.41	18.75	-	4,495,953
0.5900 - 3.3330	3,418,708	43.98	46.78	-	1,599,183
3.3330 - 18.7500	1,269,955	42.53	64.87	-	823,770
18.7500 - 100	148,509	42.11	107.94	-	160,294
100	98,732	83.38	210.74	-	208,066
<b>ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー合計</b>	28,910,360			-	7,287,266
<b>その他リテール・エクスポージャー</b>					
0.0000 - 0.5900	4,575,967	32.46	18.95	273,208	866,956
0.5900 - 3.3330	20,035,046	20.44	25.00	2,144,709	5,008,031
3.3330 - 18.7500	12,149,461	16.45	27.37	388,682	3,325,007
18.7500 - 100	1,524,868	21.88	54.87	59,067	836,720
100	148,051	52.30	24.94	1,602	36,928
<b>その他リテール・エクスポージャー合計</b>	38,433,393			2,867,268	10,073,642
<b>リテール・エクスポージャー合計</b>	87,189,000			3,063,958	27,006,298

## 独立したモデル検証

モデルの使用により、タスクを実行しないか、又はこれが捉えるよう策定されたリスクが捉えられないモデルのリスクとして定義されるモデル・リスクが生じる。期待どおりに機能しないモデルは、潜在的に、財務損失、誤った事業決定、外部への財務開示の虚偽表示、又は評判へのダメージとなる可能性がある。

このリスクを管理するために、モデルが期待どおりに機能しているか否かを査定する、モデル検証が行われる。当行グループのモデル検証機能は、役割の履行において必要な独立性を提供する目的のため、モデル開発機能及びモデル・ユーザーとは異なっている。規制要件に従って、資本計算のために使用されるすべての信用内部格付モデルは、モデル検証チームによる独立した検証の対象となる。さらに、最善の慣行の一環として、評価及び価格決定に使用される市場リスク・モデル等のその他の重要なモデルも、検証の対象となる。モデル検証の承認及び監督は、専門委員会及び関連するリスク管理委員会によって管理される。

## モデル検証の範囲及び頻度

検証技法には、使用される内部格付モデルの妥当性及びロバスト性を検査するために、定量的及び定性的の両方の分析が含まれる。信用リスク・モデルの検証は、格付システム並びにリスクの構成要素、すなわちデフォルト確率、デフォルト時損失率及びデフォルト時エクスポージャーを導き出す推定プロセス及び手段を評価し、検査する活動を対象としている。これには、リスク・モデルが、関係するリスク・パラメータを識別し（識別力又は等級序列力）、これらの一貫した予測見積り（較正）を行うことができるか否かの検証が含まれる。

モデル検証は、以下の2つの段階で行われる。

- ・ モデルの開始前に行われる、実施前のモデル検証。
- ・ 内部格付手法による資本計算に使われるモデルに関して少なくとも年に1度実施される、内部格付モデル実施後の検証。よりリスクが低いとみなされ、規制要件の対象とならないその他の種類のモデルには、より回数の少ない実施後の検証が行われる。

年次審査に加えて、モデルが期待通りに作用していること、及びモデルの進化に使われた仮定が適切なままであることを確かにするために頻繁な監視がモデルの所有者によって行われている。

ガバナンスの一環として、検証プロセスはまた、規制目的で使われるにふさわしいと保証するために、内部監査人による定期的な独立の審査対象となっている。

## 信用リスクの軽減

当行グループは、クレジット・ファシリティの供与の際には全体的手法を取り、信用リスクの軽減を主な返済源とするよりも、借入人の返済能力に基づいて、全体的手法を取っている。根本的な信用原則として、当行グループは一般的に、提供された担保のみに基づいて、ファシリティを供与しない。クレジット・ファシリティは、借入人の信用状態、返済の資金源及び債務返済能力に基づき供与される。

顧客の信用状態及び商品の種類により、ファシリティは、無担保ベースで提供することができるが、想定される信用リスクを軽減するために、可能な場合は常に、担保は取られる。当行グループの一般的方針は、商業的慎重さ及び公正な慣行並びに資本効率により正当化される、信用リスク軽減の利用を促進することである。取られる担保の価値はまた、定期的に監視される。評価の頻度は、担保価値の種類、流動性及びボラティリティに拠る。当行グループが取る担保の主な種類には、現金、市場性有価証券、不動産、設備、棚卸資産及び売上債権が含まれる。内部格付目的上、個人保証は、適格な信用リスク保護として認識されない。

法人保証は、借入人の弁済能力が信用の供与に対応するのに十分ではない場合に、しばしば取られる。基礎的内部格付手法に基づく保証の効果を認識するために、当行グループは、デフォルト確率代替手法を採用

し、これにより、適格保証人により保証されるエクスポージャーは、資本要件の算出において、保証人のデフォルト確率を利用する。

一般的に大まかなやり方として、担保が内部格付のために引き受けられる前に、以下の適格性基準が満たされなければならない。

- ・ **法的確実性**

文書は、すべての関係法域において、法的拘束力を有し、執行可能でなければならない。

- ・ **実質的な正相関**

担保の価値は、借入人の弁済能力の低下により重大な影響を受けてはならない。

- ・ **第三者のカストディアン**

第三者のカストディアンが保有している担保は、カストディアン自身の資産から分離されていなければならない。

表29から表31は、当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックそれぞれの標準的手法に基づく信用リスク軽減分析を示し、表32から表34は、内部格付手法に基づく信用リスク軽減分析を示している。

表29：メイバンク・グループの信用リスク軽減分析（標準的手法）についての開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

エクスポージャー・クラス	顧客関係管理前 のエクスポージャー	保証/クレ ジット・デリ バティブでカ バーされるエク スポージャー	適格金融担保でカ バーされるエク スポージャー	その他の適格 担保でカ バーされる エクスポー ジャー
<b>2016年12月31日現在</b>				
<u>貸借対照表上のエクスポージャー</u>				
政府 / 中央銀行	100,065,244	-	-	-
公共部門企業	13,923,606	4,066,333	753,144	-
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	2,040,243	-	-	-
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	316,263	-	-	-
法人	20,707,104	68,375	1,097,135	1,348
規制リテール	28,512,768	-	4,323,640	-
住宅ローン	3,075,170	-	-	2,392,294
高リスク資産	266,106	-	-	-
その他資産	12,263,734	-	-	-
証券化エクスポージャー	159,896	-	-	-
株式エクスポージャー	307,436	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	701,069	-	2,886	8,384
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>182,338,639</b>	<b>4,134,708</b>	<b>6,176,805</b>	<b>2,402,026</b>
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	364,096	-	-	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く オフバランスシートのエクスポージャー	1,392,168	-	53,622	103
デフォルト時エクスポージャー	148	-	-	-
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>1,756,412</b>	<b>-</b>	<b>53,622</b>	<b>103</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポ ージャー合計</b>	<b>184,095,051</b>	<b>4,134,708</b>	<b>6,230,427</b>	<b>2,402,129</b>
<b>2015年12月31日現在</b>				
<u>貸借対照表上のエクスポージャー</u>				
政府 / 中央銀行	100,430,042	-	-	-
公共部門企業	11,883,432	4,797,946	754,858	-
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	1,110,860	-	-	-
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	374,874	-	-	-
法人	15,186,159	315	858,019	41,621
規制リテール	29,019,943	-	2,324,272	-
住宅ローン	2,079,848	-	-	2,043,105
高リスク資産	200,537	-	-	-
その他資産	12,301,125	-	-	-
証券化エクスポージャー	159,944	-	-	-
株式エクスポージャー	919,811	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	492,954	-	14,048	12,354
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>174,159,529</b>	<b>4,798,261</b>	<b>3,951,197</b>	<b>2,097,080</b>
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	1,007,155	-	-	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く オフバランスシートのエクスポージャー	1,655,078	-	109,463	102
デフォルト時エクスポージャー	187	-	-	-
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>2,662,420</b>	<b>-</b>	<b>109,463</b>	<b>102</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポ ージャー合計</b>	<b>176,821,949</b>	<b>4,798,261</b>	<b>4,060,660</b>	<b>2,097,182</b>

表30：メイバンクの信用リスク軽減分析（標準的手法）についての開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

エクスポージャー・クラス	顧客関係管理前のエクスポージャー	保証/クレジット・デリバティブでカバーされるエクスポージャー	適格金融担保でカバーされるエクスポージャー	その他の適格担保でカバーされるエクスポージャー
<b>2016年12月31日現在</b>				
<u>貸借対照表上のエクスポージャー</u>				
政府 / 中央銀行	67,546,000	-	-	-
公共部門企業	10,096,024	1,320,516	750,200	-
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	218,470	-	-	-
法人	14,464,363	63	16,105	-
規制リテール	9,776,532	-	1,454,536	-
住宅ローン	398,575	-	-	226,565
高リスク資産	121,138	-	-	-
その他資産	9,645,995	-	-	-
証券化エクスポージャー	159,896	-	-	-
株式エクスポージャー	287,926	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	87,291	-	1,740	2,921
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>112,802,210</b>	<b>1,320,579</b>	<b>2,222,581</b>	<b>229,486</b>
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	29,311	-	-	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く				
オフバランスシートのエクスポージャー	291,639	-	52,174	103
デフォルト時エクスポージャー	-	-	-	-
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>320,950</b>	<b>-</b>	<b>52,174</b>	<b>103</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>113,123,160</b>	<b>1,320,579</b>	<b>2,274,755</b>	<b>229,589</b>
<b>2015年12月31日現在</b>				
<u>貸借対照表上のエクスポージャー</u>				
政府 / 中央銀行	78,698,433	-	-	-
公共部門企業	6,662,203	1,075,883	750,166	-
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	132,879	-	-	-
法人	9,738,346	-	46,455	-
規制リテール	11,286,789	-	1,533,609	-
住宅ローン	275,585	-	-	238,842
高リスク資産	127,618	-	-	-
その他資産	8,252,744	-	-	-
証券化エクスポージャー	159,944	-	-	-
株式エクスポージャー	276,044	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	80,426	-	1,821	6,086
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>115,691,011</b>	<b>1,075,883</b>	<b>2,332,051</b>	<b>244,928</b>
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	678,599	-	-	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く				
オフバランスシートのエクスポージャー	837,333	-	41,827	102
デフォルト時エクスポージャー	9	-	-	-
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>1,515,941</b>	<b>-</b>	<b>41,827</b>	<b>102</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>117,206,952</b>	<b>1,075,883</b>	<b>2,373,878</b>	<b>245,030</b>

表31：メイバンク・イスラミックの信用リスク軽減分析（標準的手法）についての開示

（単位：千マレーシア・リングギット）

エクスポージャー・クラス	顧客関係管理前 のエクスポージャー	保証/クレ ジット・デリ バティブ適でカ バーされるエク スポージャー	適格金融担保でカ バーされるエク スポージャー	その他の適格 担保でカ バーされる エクスポー ジャー
<b>2016年12月31日現在</b>				
<u>貸借対照表上のエクスポージャー</u>				
政府 / 中央銀行	20,459,569	-	-	-
公共部門企業	8,818,836	2,745,816	2,944	-
法人	1,880,733	68,312	-	1,348
規制リテール	3,801,273	-	546,711	-
住宅ローン	2,165,730	-	-	2,165,730
高リスク資産	38	-	-	-
その他資産	905,203	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	16,033	-	810	5,463
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>38,047,415</b>	<b>2,814,128</b>	<b>550,465</b>	<b>2,172,541</b>
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	317,173	-	-	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く オフバランスシートのエクスポージャー	517,127	-	1,448	-
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>834,300</b>	<b>-</b>	<b>1,448</b>	<b>-</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポ ージャー合計</b>	<b>38,881,715</b>	<b>2,814,128</b>	<b>551,913</b>	<b>2,172,541</b>
<b>2015年12月31日現在</b>				
<u>貸借対照表上のエクスポージャー</u>				
政府 / 中央銀行	12,340,870	-	-	-
公共部門企業	7,694,964	3,722,063	4,692	-
法人	1,922,751	315	-	-
規制リテール	3,094,318	-	363,602	-
住宅ローン	1,503,044	-	-	1,503,044
高リスク資産	38	-	-	-
その他資産	522,655	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	26,642	-	11,835	2,623
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>27,105,282</b>	<b>3,722,378</b>	<b>380,129</b>	<b>1,505,667</b>
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	316,821	-	-	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く オフバランスシートのエクスポージャー	327,433	-	803	-
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>644,254</b>	<b>-</b>	<b>803</b>	<b>-</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポ ージャー合計</b>	<b>27,749,536</b>	<b>3,722,378</b>	<b>380,932</b>	<b>1,505,667</b>

表32：メイバンク・グループの信用リスク軽減分析（内部格付手法）についての開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

エクスポージャー・クラス	顧客関係管理前 のエクスポージャー	保証/クレ ジット・デリ バティブでカ バーされるエク スポージャー	適格金融担保でカ バーされるエク スポージャー	その他の適格 担保でカ バーされる エクスポー ジャー
<b>2016年12月31日現在</b>				
<b>貸借対照表上のエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	58,080,430	-	818,304	-
法人エクスポージャー	235,533,833	136,918	1,419,180	17,803,005
a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整無）	173,033,830	136,918	1,419,180	17,803,005
b)法人（企業規模の調整有）	62,500,003	-	-	-
c)特定貸付債権（スロッシング手法） - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	173,727,510	-	351,116	510,866
a)住宅ローン	63,813,353	-	-	510,866
b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	6,566,597	-	351,116	-
c)ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	42,810,084	-	-	-
d)その他リテール・エクスポージャー	60,537,476	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	7,075,288	3,965	74,559	1,303,285
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>474,417,061</b>	<b>140,883</b>	<b>2,663,159</b>	<b>19,617,156</b>
<b>オフバランスシートのエクスポージャー</b>				
店頭デリバティブ	4,784,898	-	17,135	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く オフバランスシートのエクスポージャー	67,922,238	43,926	941,004	1,721,659
デフォルト時エクスポージャー	45,513	-	1,245	6,822
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>72,752,649</b>	<b>43,926</b>	<b>959,384</b>	<b>1,728,481</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>547,169,710</b>	<b>184,809</b>	<b>3,622,543</b>	<b>21,345,637</b>
<b>2015年12月31日現在</b>				
<b>貸借対照表上のエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	53,776,675	-	1,329,964	-
法人エクスポージャー	241,483,837	1,756,315	2,506,212	17,859,576
a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整無）	173,229,842	1,756,315	2,506,212	17,859,576
b)法人（企業規模の調整有）	68,253,995	-	-	-
c)特定貸付債権（スロッシング手法） - プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	176,282,164	-	-	-
a)住宅ローン	70,365,839	-	-	-
b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	5,535,689	-	-	-
c)ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	44,011,750	-	-	-
d)その他リテール・エクスポージャー	56,368,886	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	3,622,426	1,541	81,730	426,035
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>475,165,102</b>	<b>1,757,856</b>	<b>3,917,906</b>	<b>18,285,611</b>
<b>オフバランスシートのエクスポージャー</b>				
店頭デリバティブ	4,228,221	-	-	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く オフバランスシートのエクスポージャー	57,458,996	6,312	245,185	1,836,295
デフォルト時エクスポージャー	99,987	264	2,134	2,896
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>61,787,204</b>	<b>6,576</b>	<b>247,319</b>	<b>1,839,191</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>536,952,306</b>	<b>1,764,432</b>	<b>4,165,225</b>	<b>20,124,802</b>

表33：メイバンクの信用リスク軽減分析（内部格付手法）についての開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

顧客関係管理前 のエクスポージャー	保証/クレ ジット・デリ バティブでカ バーされるエク スポージャー	適格金融担保でカ バーされるエク スポージャー	その他の適格 担保でカ バーされる エクスポー ジャー	
<b>2016年12月31日現在</b>				
<b>貸借対照表上のエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	61,384,375	-	813,304	-
法人エクスポージャー	184,599,098	136,918	1,137,575	17,563,589
a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整無）	135,728,642	136,918	1,137,575	17,563,589
b)法人（企業規模の調整有）	48,870,456	-	-	-
c)特定貸付債権（スロットティング手法）	-	-	-	-
- プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	102,226,072	-	-	-
a)住宅ローン	44,897,646	-	-	-
b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	5,328,358	-	-	-
c)ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	13,897,011	-	-	-
d)その他リテール・エクスポージャー	38,103,057	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	5,035,496	2,927	74,559	965,204
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>353,245,041</b>	<b>139,845</b>	<b>2,025,438</b>	<b>18,528,793</b>
<b>オフバランスシートのエクスポージャー</b>				
店頭デリバティブ	5,212,190	-	17,135	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く オフバランスシートのエクスポージャー	57,056,005	9,063	864,153	1,703,379
デフォルト時エクスポージャー	35,691	-	1,245	6,822
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>62,303,886</b>	<b>9,063</b>	<b>882,533</b>	<b>1,710,201</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポ ージャー合計</b>	<b>415,548,927</b>	<b>148,908</b>	<b>2,907,971</b>	<b>20,238,994</b>
<b>2015年12月31日現在</b>				
<b>貸借対照表上のエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	56,537,716	-	1,302,051	-
法人エクスポージャー	199,728,486	187,145	1,378,757	14,446,315
a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整無）	141,147,491	187,145	1,378,757	14,446,315
b)法人（企業規模の調整有）	58,580,995	-	-	-
c)特定貸付債権（スロットティング手法）	-	-	-	-
- プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	99,935,960	-	-	-
a)住宅ローン	46,871,563	-	-	-
b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	4,963,758	-	-	-
c)ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	12,359,769	-	-	-
d)その他リテール・エクスポージャー	35,740,870	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	1,750,314	1,371	78,652	177,125
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>357,952,476</b>	<b>188,516</b>	<b>2,759,460</b>	<b>14,623,440</b>
<b>オフバランスシートのエクスポージャー</b>				
店頭デリバティブ	3,911,088	-	-	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く オフバランスシートのエクスポージャー	46,253,446	2,380	176,053	1,819,510
デフォルト時エクスポージャー	79,237	264	1,605	2,896
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>50,243,771</b>	<b>2,644</b>	<b>177,658</b>	<b>1,822,406</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポ ージャー合計</b>	<b>408,196,247</b>	<b>191,160</b>	<b>2,937,118</b>	<b>16,445,846</b>



表34：メイバンク・イスラミックの信用リスク軽減分析（内部格付手法）についての開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

	顧客関係管理前 のエクスポージャー	保証/クレ ジット・デリ バティブでカ バーされるエク スポージャー	適格金融担保でカ バーされるエク スポージャー	その他の適格 担保でカ バーされる エクスポ ージャー
<b>2016年12月31日現在</b>				
<b>貸借対照表上のエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	10,345,970	-	5,000	-
法人エクスポージャー	43,985,636	-	242,587	220,905
a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整無）	30,356,089	-	242,587	220,905
b)法人（企業規模の調整有）	13,629,547	-	-	-
c)特定貸付債権（スロットティング手法）				
- プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	92,571,741	-	-	-
a)住宅ローン	23,095,571	-	-	-
b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	803,333	-	-	-
c)ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	29,432,246	-	-	-
d)その他リテール・エクスポージャー	39,240,591	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	974,598	1,038	-	330,714
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>147,877,945</b>	<b>1,038</b>	<b>247,587</b>	<b>551,619</b>
<b>オフバランスシートのエクスポージャー</b>				
店頭デリバティブ	34,072	-	-	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く オフバランスシートのエクスポージャー	8,221,701	34,863	76,851	18,280
デフォルト時エクスポージャー	2,697	-	-	-
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>8,258,470</b>	<b>34,863</b>	<b>76,851</b>	<b>18,280</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポ ージャー合計</b>	<b>156,136,415</b>	<b>35,901</b>	<b>324,438</b>	<b>569,899</b>
<b>2015年12月31日現在</b>				
<b>貸借対照表上のエクスポージャー</b>				
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	11,273,618	-	-	-
法人エクスポージャー	34,776,537	1,569,171	491,235	315,833
a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整無）	25,103,537	1,569,171	491,235	315,833
b)法人（企業規模の調整有）	9,673,000	-	-	-
c)特定貸付債権（スロットティング手法）				
- プロジェクト・ファイナンス	-	-	-	-
リテール・エクスポージャー	83,812,481	-	-	-
a)住宅ローン	18,970,005	-	-	-
b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	604,117	-	-	-
c)ハイヤー・パーチェス・エクスポージャー	28,811,629	-	-	-
d)その他リテール・エクスポージャー	35,426,730	-	-	-
デフォルト時エクスポージャー	557,998	170	908	12,912
<b>貸借対照表上のエクスポージャー合計</b>	<b>130,420,634</b>	<b>1,569,341</b>	<b>492,143</b>	<b>328,745</b>
<b>オフバランスシートのエクスポージャー</b>				
店頭デリバティブ	865,653	-	-	-
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く オフバランスシートのエクスポージャー	9,458,135	3,933	15,480	16,575
デフォルト時エクスポージャー	6,820	-	908	12,912
<b>オフバランスシートのエクスポージャー合計</b>	<b>10,330,608</b>	<b>3,933</b>	<b>16,388</b>	<b>29,487</b>
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートのエクスポ ージャー合計</b>	<b>140,751,242</b>	<b>1,573,274</b>	<b>508,531</b>	<b>358,232</b>

## 証券化エクスポージャー

当行グループは信用リスク転換を含む戦略的な検討事項によって推進されている証券化事業に、積極的には関与していない。したがって、当行グループは現在、当行グループ自身によるものか又は第三者によるものかにかかわらずオリジネートされた資産を証券化していない。また、証券化のための仕組み及びサービスも提供していない。その代わりに、当行グループは、発行市場及び流通市場において証券化された債券の購入を含む証券への投資に関与している。

証券化された債券に内在する重要なリスクは、信用リスク、流動性リスク、金利リスク、早期償還リスク及び取引当事者リスクを含む。証券化エクスポージャーのための主要な償還請求は基本的な資産と密接に係している。関連するリスクは、主として、信用強化によって軽減される。信用強化は、担保超過、劣後化、準備金勘定、超過金利又は他の補完契約という形でなされ得る。追加の保護機能は、法的文書に明記された財務制限条項及び債務不履行事由を含む。当該法的文書は違反した場合の期限の利益喪失及び/又はその他の救済を規定する。

銀行帳簿内に保持される証券化エクスポージャーは非証券化資産と類似し、信用リスク方針及び市場リスク方針に従って統制及び管理される。

表35：メイバンク・グループ及びメイバンクの標準的手法に基づく証券化についての開示

(単位：千マレーシア・リングギット)

証券化エクスポージャー のタイプ	メイバンク・グループ			メイバンク		
	顧客関係 管理後の エクスポ ージャー	証券化エク スポージャーに おける リスク加重 (20%)	リスク加重 資産	顧客関係 管理後の エクスポ ージャー	証券化エク スポージャーに おける リスク加重 (20%)	リスク加重 資産
<b>2016年12月31日現在</b>						
<b>第三者による組成</b>						
貸借対照表上の エクスポージャー	159,896	159,896	31,979	159,896	159,896	31,979
<b>合計(従来型の証券 化)</b>	<b>159,896</b>	<b>159,896</b>	<b>31,979</b>	<b>159,896</b>	<b>159,896</b>	<b>31,979</b>
<b>2015年12月31日現在</b>						
<b>第三者による組成</b>						
貸借対照表上の エクスポージャー	159,944	159,944	31,989	159,944	159,944	31,989
<b>合計(従来型の証券 化)</b>	<b>159,944</b>	<b>159,944</b>	<b>31,989</b>	<b>159,944</b>	<b>159,944</b>	<b>31,989</b>

## 標準的手法による信用エクスポージャー

標準的手法は、内部格付手法の恒久的適用除外に分類されるポートフォリオ及び内部格付手法に現在移行中のポートフォリオに適用される。

標準的手法は、固定のリスクウェイトにより信用リスクを測定するものであり、自己資本の計算方法の中では最も精緻でない方法である。標準的手法に基づき適用されるリスクウェイトは、マレーシア中央銀行により定められており、エクスポージャーが割当てられる資産クラスに基づいている。標準的手法によるエクスポージャーについては、自己資本の計算において、適格外部格付機関（以下「ECAI」という。）による格付及び資産クラスに基づく所定のリスクウェイトが使用される。

当行グループが利用するECAIには、フィッチ・レーティングス、ムーディーズ・インベスター・サービス、S&P、レーティング・エージェンシー・オブ・マレーシア、マレーシア・レーティング・コーポレーション（以下「MARC」という。）及び格付投資情報センターが含まれる。適格ECAIにより提供される評価は、規制当局が定める格付等級に分類される。

表36は、金融機関及び法人に適用される標準的手法に基づくリスクウェイトを示している。

表36：標準的手法に基づくリスクウェイト

格付区分	S&P	ムーディーズ	フィッチ	レーティング・エージェンシー・オブ・マレーシア	MARC	R&I
1	AAAからAA-	AaaからAa3	AAAからAA-	AAAからAA3	AAAからAA-	AAAからAA-
2	A+からA-	A1からA3	A+からA-	A+からA3	A+からA-	A+からA-
3	BBB+からBB-	Baa1からBa3	BBB+からBB-	BBB1からBB3	BBB+からBB-	BBB+からBB-
4	B+以下	B1以下	B+以下	B1以下	B+以下	B+以下
5	無格付					

表37は、金融機関及び法人に適用される標準的手法に基づく短期格付のリスクウェイトを示している。

表37：標準的手法に基づく短期格付のリスクウェイト

格付区分	S&P	ムーディーズ	フィッチ	レーティング・エージェンシー・オブ・マレーシア	MARC	R&I
1	A-1	P-1	F1+, F1	P-1	MARC-1	a-1+, a-1
2	A-2	P-2	F2	P-2	MARC-2	a-2
3	A-3	P-3	F3	P-3	MARC-3	a-3
4	その他	その他	BからD	NP	MARC-4	b,c
5	無格付					

表38から表40は、当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックのそれぞれについて、標準的手法によるリスクウェイトの開示を記載している。表41から表43は、当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックのそれぞれについて、ECAIによる格付エクスポージャーを示している。

[次へ](#)

表38：信用リスクの開示 - メイバンク・グループの標準的手法によるリスクウェートの開示

(単位：千マレーシア・リングgit)

リスクウェート	エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）											エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計*	リスク加重資産合計*	
	政府 / 中央銀行	公共部門 企業	銀行、国際 開発金融機 関及び開発 金融機関	保険会社、 証券会社 及びファン ド・マネー ジャー	法人	規制 リテール	住宅 ローン	高リスク 資産	その他資産	証券化	株式			
<b>2016年12月31日</b>														
<b>現在</b>														
0%	90,159,950	8,334,536	549,102	-	1,911,251	4,484,317	-	-	7,189,332	-	-	-	112,628,488	-
20%	3,966,380	5,228,049	1,150,315	-	1,237,202	-	-	-	359,103	-	-	-	11,941,049	2,388,210
35%	-	-	-	-	-	-	2,229,945	-	-	-	-	-	2,229,945	780,481
50%	2,889,726	-	340,826	-	72,216	12,213	843,117	-	-	-	-	-	4,158,098	2,079,049
75%	-	-	-	-	-	23,479,312	6,310	-	-	-	-	-	23,485,622	17,614,217
100%	3,068,044	1,193,039	-	316,263	18,007,417	857,842	11,108	-	4,693,507	-	306,657	-	28,453,877	28,453,877
150%	-	-	-	-	151,065	263,050	-	315,500	4,448	-	779	-	734,842	1,102,263
<b>合計</b>	<b>100,084,100</b>	<b>14,755,624</b>	<b>2,040,243</b>	<b>316,263</b>	<b>21,379,151</b>	<b>29,096,734</b>	<b>3,090,480</b>	<b>315,500</b>	<b>12,246,390</b>	<b>159,896</b>	<b>307,436</b>	<b>-</b>	<b>183,631,921*</b>	<b>52,418,097*</b>
<b>2015年12月31日</b>														
<b>現在</b>														
0%	93,584,942	8,076,052	132,879	-	2,445,573	4,879,912	-	-	6,650,560	-	-	-	115,769,918	-
20%	1,600,422	2,562,745	976,303	-	1,695,992	-	-	-	284,314	-	-	-	7,119,776	1,423,955
35%	-	-	-	-	-	-	1,524,115	-	-	-	-	-	1,524,115	533,440
50%	2,880,045	-	1,678	-	110,704	17,012	554,137	-	-	-	-	-	3,563,576	1,781,788
75%	-	-	-	-	-	20,769,584	4,521	-	-	-	-	-	20,774,105	15,580,579
100%	2,601,467	2,012,994	-	374,874	14,849,167	1,104,784	8,738	-	5,354,593	-	919,811	-	27,226,428	27,226,429
150%	-	-	-	-	63,533	192,399	-	234,735	4,203	-	-	-	494,870	742,304
<b>合計</b>	<b>100,666,876</b>	<b>12,651,791</b>	<b>1,110,860</b>	<b>374,874</b>	<b>19,164,969</b>	<b>26,963,691</b>	<b>2,091,511</b>	<b>234,735</b>	<b>12,293,670</b>	<b>159,944</b>	<b>919,811</b>	<b>-</b>	<b>176,472,788*</b>	<b>47,288,495*</b>

\* エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計及びリスク加重資産は、証券化を含まない。

表39：信用リスクの開示 - メイバンクの標準的手法によるリスクウェートの開示

(単位：千マレーシア・リングギット)

リスクウェート	エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）										エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計*	リスク加重資産合計*	
	政府 / 中央銀行	公共部門 企業	銀行、国際 開発金融機 関及び開発 金融機関	保険会社、 証券会社 及びファン ド・マネー ジャー	法人	規制 リテール	住宅 ローン	高リスク 資産	その他資産	証券化			株式
<b>2016年12月31日</b>													
<b>現在</b>													
0%	61,550,990	4,571,895	218,470	-	481,818	1,490,249	-	-	5,687,255	-	-	74,000,677	-
20%	3,890,231	4,418,710	-	-	1,123,530	-	-	-	258,076	-	-	9,690,547	1,938,109
35%	-	-	-	-	-	-	373,650	-	-	-	-	373,650	130,777
50%	410,692	-	-	-	57,651	585	20,828	-	-	-	-	489,756	244,878
75%	-	-	-	-	-	8,281,762	6,310	-	-	-	-	8,288,072	6,216,054
100%	1,696,337	1,105,419	-	-	13,091,331	28,369	708	-	3,683,322	-	287,926	19,893,412	19,893,412
150%	-	-	-	-	9,713	234	-	161,723	-	-	-	171,670	257,505
<b>合計</b>	<b>67,548,250</b>	<b>10,096,024</b>	<b>218,470</b>	<b>-</b>	<b>14,764,043</b>	<b>9,801,199</b>	<b>401,496</b>	<b>161,723</b>	<b>9,628,653</b>	<b>159,896</b>	<b>287,926</b>	<b>112,907,784*</b>	<b>28,680,735*</b>
<b>2015年12月31日</b>													
<b>現在</b>													
0%	75,532,168	4,349,297	132,879	-	1,255,315	1,574,319	-	-	5,297,726	-	-	88,141,704	-
20%	1,512,968	2,229,137	-	-	1,601,831	-	-	-	42,207	-	-	5,386,143	1,077,228
35%	-	-	-	-	-	-	253,802	-	-	-	-	253,802	88,831
50%	408,656	-	-	-	87,418	1,509	19,962	-	-	-	-	517,545	258,773
75%	-	-	-	-	-	7,250,875	4,521	-	-	-	-	7,255,396	5,441,547
100%	1,469,902	522,395	-	-	10,068,497	17,444	3,487	-	2,905,357	-	276,044	15,263,126	15,263,126
150%	-	-	-	-	28,514	-	-	151,877	-	-	-	180,391	270,584
<b>合計</b>	<b>78,923,694</b>	<b>7,100,829</b>	<b>132,879</b>	<b>-</b>	<b>13,041,575</b>	<b>8,844,147</b>	<b>281,772</b>	<b>151,877</b>	<b>8,245,290</b>	<b>159,944</b>	<b>276,044</b>	<b>116,998,107*</b>	<b>22,400,089*</b>

\* エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計及びリスク加重資産は、証券化を含まない。

表40：信用リスクの開示 - メイバンク・イスラミックの標準的手法によるリスクウェートの開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

リスクウェート	エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）											エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計	リスク加重資産合計	
	政府 / 中央銀行	公共部門 企業	銀行、国際 開発金融機 関及び開発 金融機関	保険会社、 証券会社 及びファン ド・マネー ジャー	法人	規制 リテール	住宅 ローン	高リスク 資産	その他資産	特定融資 / 投資	株式			
<b>2016年12月31日</b>														
<b>現在</b>														
0%	20,413,706	6,262,641	-	-	179,980	548,649	-	-	634,591	-	-	-	28,039,567	-
20%	45,873	2,296,425	-	-	73,932	-	-	-	-	-	-	-	2,416,230	483,246
35%	-	-	-	-	-	-	1,376,925	-	-	-	-	-	1,376,925	481,924
50%	-	-	-	-	467	1,082	789,864	-	-	-	-	-	791,413	395,706
75%	-	-	-	-	-	1,881,210	-	-	-	-	-	-	1,881,210	1,410,908
100%	-	1,091,788	-	-	1,626,440	1,375,525	4,404	-	270,611	-	-	-	4,368,768	4,368,768
150%	-	-	-	-	264	-	-	7,338	-	-	-	-	7,602	11,403
<b>合計</b>	<b>20,459,579</b>	<b>9,650,854</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>1,881,083</b>	<b>3,806,466</b>	<b>2,171,193</b>	<b>7,338</b>	<b>905,202</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>38,881,715</b>	<b>7,151,955</b>
<b>2015年12月31日</b>														
<b>現在</b>														
0%	12,253,416	6,249,658	-	-	182,130	376,242	-	-	211,857	-	-	-	19,273,303	-
20%	87,454	623,932	-	-	94,161	-	-	-	-	-	-	-	805,547	161,110
35%	-	-	-	-	-	-	990,418	-	-	-	-	-	990,418	346,646
50%	-	-	-	-	592	558	512,851	-	-	-	-	-	514,001	257,001
75%	-	-	-	-	-	2,070,283	-	-	-	-	-	-	2,070,283	1,552,713
100%	-	1,129,788	-	-	1,981,414	662,506	2,398	-	310,798	-	-	-	4,086,904	4,086,904
150%	-	-	-	-	532	-	-	8,548	-	-	-	-	9,080	13,616
<b>合計</b>	<b>12,340,870</b>	<b>8,003,378</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>2,258,829</b>	<b>3,109,589</b>	<b>1,505,667</b>	<b>8,548</b>	<b>522,655</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>27,749,536</b>	<b>6,417,990</b>

[次へ](#)

表41：メイバンク・グループのECAIによる格付に基づく格付エクスポージャーの開示

(単位：千マレーシア・リングgit)

エクスポージャー・クラス	格付区分					合計
	1	2	3	4	5	
<b>2016年12月31日現在</b>						
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートの</b>						
<b>エクスポージャー</b>						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	8,334,536	5,228,049	-	-	1,193,039	14,755,624
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	-	-	-	-	316,263	316,263
法人	1,911,251	1,237,202	72,216	151,065	18,007,417	21,379,151
B)政府 / 中央銀行の格付						
政府 / 中央銀行	90,159,950	3,966,381	2,889,726	-	3,068,044	100,084,101
C)金融機関の格付						
銀行、国際開発金融機関及び開発金融機関	549,102	1,150,315	340,826	-	-	2,040,243
<b>エクスポージャー合計</b>	<b>100,954,839</b>	<b>11,581,947</b>	<b>3,302,768</b>	<b>151,065</b>	<b>22,584,763</b>	<b>138,575,382</b>
<b>2015年12月31日現在</b>						
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートの</b>						
<b>エクスポージャー</b>						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	10,598,955	2,853,070	862,364	-	1,652,270	15,966,659
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	-	-	-	-	374,874	374,874
法人	1,623,217	1,003,936	1,620,251	47,025	15,006,474	19,300,903
B)政府 / 中央銀行の格付						
政府 / 中央銀行	89,511,047	1,600,422	624,758	-	2,164,241	93,900,468
C)金融機関の格付						
銀行、国際開発金融機関及び開発金融機関	132,879	2,000,377	-	-	-	2,133,256
<b>エクスポージャー合計</b>	<b>101,866,098</b>	<b>7,457,805</b>	<b>3,107,373</b>	<b>47,025</b>	<b>19,197,859</b>	<b>131,676,160</b>

表42：メイバンクのECAIによる格付に基づく格付エクスポージャーの開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス	格付区分					合計
	1	2	3	4	5	
<b>2016年12月31日現在</b>						
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートの</b>						
<b>エクスポージャー</b>						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	4,571,895	4,418,710	-	-	1,105,419	10,096,024
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	-	-	-	-	-	-
法人	481,817	57,652	1,123,530	9,713	13,091,331	14,764,043
B)政府 / 中央銀行の格付						
政府 / 中央銀行	61,550,990	3,890,232	410,692	-	-	65,851,914
C)金融機関の格付						
銀行、国際開発金融機関及び開発金融機関	218,470	-	-	-	-	218,470
<b>エクスポージャー合計</b>	<b>66,823,172</b>	<b>8,366,594</b>	<b>1,534,222</b>	<b>9,713</b>	<b>14,196,750</b>	<b>90,930,451</b>
<b>2015年12月31日現在</b>						
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートの</b>						
<b>エクスポージャー</b>						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	4,349,297	2,229,137	-	-	522,395	7,100,829
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	-	-	-	-	-	-
法人	1,255,315	87,418	-	28,514	10,068,497	11,439,744
B)政府 / 中央銀行の格付						
政府 / 中央銀行	75,532,168	1,512,968	408,656	-	-	77,453,792
C)金融機関の格付						
銀行、国際開発金融機関及び開発金融機関	132,879	-	-	-	-	132,879
<b>エクスポージャー合計</b>	<b>81,269,659</b>	<b>3,829,523</b>	<b>408,656</b>	<b>28,514</b>	<b>10,590,892</b>	<b>96,127,244</b>



表43：メイバンク・イスラミックのECAIによる格付に基づく格付エクスポージャーの開示

(単位：千マレーシア・リングgit)

エクスポージャー・クラス	格付区分					合計
	1	2	3	4	5	
<b>2016年12月31日現在</b>						
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートの</b>						
<b>エクスポージャー</b>						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	6,262,641	2,296,425	-	-	1,091,788	9,650,854
法人	179,980	74,399	-	-	1,626,704	1,881,083
B)政府/中央銀行の格付						
政府/中央銀行	20,413,706	45,873	-	-	-	20,459,579
<b>エクスポージャー合計</b>	<b>26,856,327</b>	<b>2,416,697</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>2,718,492</b>	<b>31,991,516</b>
<b>2015年12月31日現在</b>						
<b>貸借対照表上及びオフバランスシートの</b>						
<b>エクスポージャー</b>						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	6,249,658	623,932	-	-	1,129,788	8,003,378
法人	182,130	94,753	-	-	1,981,946	2,258,829
B)政府/中央銀行の格付						
政府/中央銀行	12,253,416	87,454	-	-	-	12,340,870
<b>エクスポージャー合計</b>	<b>18,685,204</b>	<b>806,139</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>3,111,734</b>	<b>22,603,077</b>

### カウンターパーティ信用リスク

カウンターパーティ信用リスクは、カウンターパーティが、財務関連活動にかかる契約で要求される現在又は将来の支払について債務不履行に陥る可能性により生じるリスクである。

カウンターパーティ信用リスクは、当行グループの貸付事業、投資及び財務活動から生じ、外国為替、短期金融商品、確定利付証券、コモディティ、株式及び店頭デリバティブの取引を通じて当行グループの取引勘定及び銀行勘定に影響を及ぼすものである。他の形の信用リスクと比べた場合のカウンターパーティ信用リスクの主な際立った特徴は、裏付けとなる契約の将来価値が不確定であり、すべての将来キャッシュ・フローの価値次第で正又は負となる可能性があることである。

### 限度額

カウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーは、単一のカウンターパーティ又はカウンターパーティのグループの場合のいずれも、カウンターパーティ限度額によって管理されており、またマレーシア中央銀行の単一カウンターパーティ・エクスポージャー限度額（以下「SCEL」という。）に従っている。当行グループは、単一のカウンターパーティ又は関連するカウンターパーティのグループに対するエクスポージャーが、常に適度な範囲内であることを確実にするため、エクスポージャーを積極的に監視して管理している。カウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーは、市場のリスク要因により重大な影響を受ける可能性がある。当行グループは、かかるエクスポージャーを特定し、見直しかつ各リスク委員会に対し速やかに適切な行動を指示する専門チームを設置した。

### 信用リスク・エクスポージャーの取扱い

貸借対照表上のエクスポージャーについて、当行グループは、マレーシア中央銀行及びバーゼル のガイドラインに従ったリスクの取扱いを採用している。オフバランスシートのエクスポージャーについては、当行グループは、カレント・エクスポージャー方式による信用リスク相当額を用いて信用リスクを測定している。この方式は、時価評価のエクスポージャー及び潜在的な将来のエクスポージャーについての適切な増加

要因を考慮した後に、当行グループの信用リスク・エクスポージャーを算定する。用いられる増加要因は、マレーシア中央銀行のガイドライン及びバーゼル 要件に従っている。

### カウンターパーティ信用リスクの軽減

当行グループは通常、信用の質の高い事業体と取引を行い、様々なカウンターパーティにエクスポージャーを分散するために取引、カウンターパーティ及びポートフォリオのレベル毎に限度額を設定する総合的な手法を用いている。二次的リコースとして、当行グループは、適切な場合にはカウンターパーティとの相互ネットティング（相殺）及び担保のネットティングを用いる、信用リスク軽減方法を採用している。

スワップ及びデリバティブにおけるカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーは、可能な場合には、カウンターパーティとのマスター・ネットティング契約、例えば、クローズ・アウト及びペイメント・ネットティングを規定する、国際スワップデリバティブ協会（以下「ISDA」という。）マスター契約によって軽減されている。

マスター契約は、両当事者間の全取引において効力を有し、債務不履行に陥るか又は予め定めた事由が発生した場合に、残高取引の終了時の債務残高へのネットティングを可能とする。

特定の場合には、当行グループは、クレジット・サポート・アネックス（以下「CSA」という。）を承認されたISDAカウンターパーティと締結することで、更なる軽減を要求することができる。これにより、カウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーを軽減するために担保として証拠金を取立てることを提供する。

表44から表46は、当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックのそれぞれに対するオフバランスシートのエクスポージャー及びカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーを示している。

### カントリー・リスク

カントリー・リスクは、債務者又はカウンターパーティに義務の債務不履行を引き起こす可能性のある様々な政治的、財政的又は経済的な要因の変化から生じるリスクである。

国への限度額は、国毎の基準及び戦略事業の検討に基づき設定され、それらはリスク管理委員会において承認されている。

表44：メイバンク・グループのオフバランスシートのエクスポージャー及びカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーの開示

項目の性質	(単位：千マレーシア・リンギット)		
	額面価額	与信相当額	リスク加重資産
<b>2016年12月31日現在</b>			
債務履行引受契約	12,878,417	11,637,132	6,773,719
取引に係る偶発債務	20,378,669	9,865,761	6,526,837
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	6,091,737	1,206,287	806,417
引受契約に伴うNIF及び債務	-	-	-
銀行証券の貸付又は銀行による担保としての証券の計上（レポ形式による取引により生じたもの（買戻／リバースレポ及び証券の貸付／借入取引等）及び売却及び買戻下でのイスラム証券の買戻しのためのコミットメントを含む。）	4,412,355	85,577	4,084
通貨関連契約	171,957,081	6,879,417	3,760,563
1年以下	135,133,814	3,133,811	1,368,872
1年超5年以下	30,284,278	2,700,192	1,710,991
5年超	6,538,989	1,045,414	680,700
金利／利益率関連契約	24,700,056	1,825,522	1,579,986
1年以下	11,076,154	208,119	172,482
1年超5年以下	7,161,056	916,913	602,663
5年超	6,462,846	700,490	804,841
コモディティ契約	330,604	43,124	21,111
1年以下	330,604	43,124	21,111
1年超5年以下	-	-	-
5年超	-	-	-
有効な相互ネットティング契約に従う店頭デリバティブ取引及び与信デリバティブ取引	231,678,436	3,502,945	1,177,354
その他のコミットメント（当初満期が1年を超える正式なスタンド・バイ・ファシリティ及びクレジットライン）	52,255,639	29,185,348	14,299,675
その他のコミットメント（当初満期が1年までの正式なスタンド・バイ・ファシリティ及びクレジットライン）	26,919,348	16,793,150	9,513,436
銀行による事前の通知無しにいつでも無条件で解約ができる又は借手の信用力低下により自動的に解約されるコミットメント	59,706,889	285,408	71,269
利用されていないクレジットカードライン（20%のCCFに従った基本的アプローチ下のポートフォリオ）	1,870,500	349,176	291,078
<b>合計</b>	<b>613,179,731</b>	<b>81,658,847</b>	<b>44,825,529</b>
<b>2015年12月31日現在</b>			
債務履行引受契約	11,792,160	10,934,760	6,533,559
取引に係る偶発債務	18,382,110	8,320,847	6,352,100
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	5,034,925	1,017,790	698,293
引受契約に伴うNIF及び債務	-	-	-
銀行証券の貸付又は銀行による担保としての証券の計上（レポ形式による取引により生じたもの（買戻／リバースレポ及び証券の貸付／借入取引等）及び売却及び買戻下でのイスラム証券の買戻しのためのコミットメントを含む。）	22,087,051	293,001	4,718
通貨関連契約	145,711,553	5,386,082	2,712,777
1年以下	126,023,463	2,956,857	1,192,795
1年超5年以下	15,269,832	1,326,621	838,108
5年超	4,418,258	1,102,604	681,874
金利／利益率関連契約	37,184,628	2,674,894	1,988,912
1年以下	8,837,778	451,333	339,984
1年超5年以下	22,815,508	1,394,219	972,479
5年超	5,531,342	829,342	676,449

コモディティ契約	225,177	25,545	15,875
1年以下	177,847	20,601	12,739
1年超5年以下	47,330	4,944	3,136
5年超	-	-	-
有効な相互ネットティング契約に従う店頭デリバティブ取引及び与信デリバティブ取引	235,239,103	5,103,035	1,253,672
その他のコミットメント(当初満期が1年を超える正式なスタンド・バイ・ファシリティー及びクレジットライン)	60,310,754	31,219,364	15,149,538
その他のコミットメント(当初満期が1年までの正式なスタンド・バイ・ファシリティー及びクレジットライン)	21,356,743	15,334,840	9,106,253
銀行による事前の通知無しにいつでも無条件で解約ができる又は借手の信用力低下により自動的に解約されるコミットメント	69,761,452	405,360	105,214
利用されていないクレジットカードライン(20%のCCFに従った基本的アプローチ下のポートフォリオ)	3,150,204	798,601	484,215
<b>合計</b>	<b>630,235,860</b>	<b>81,514,119</b>	<b>44,405,126</b>

表45：メイバンクのオフバランスシートのエクスポージャー及びカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーの開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

項目の性質	額面価額	与信相当額	リスク加重資産
<b>2016年12月31日現在</b>			
債務履行引受契約	11,161,467	10,133,153	5,276,902
取引に係る偶発債務	17,027,217	8,226,900	5,175,883
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	5,185,003	1,029,670	644,283
銀行証券の貸付又は銀行による担保としての証券の計上（レポ形式による取引により生じたもの（買戻／リバースレポ及び証券の貸付／借入取引等）及び売却及び買戻下でのイスラム証券の買戻のためのコミットメントを含む。）	4,412,355	85,577	4,084
通貨関連契約	160,730,105	6,579,633	3,650,493
1年以下	126,735,651	2,971,990	1,311,952
1年超5年以下	28,771,658	2,663,207	1,699,266
5年超	5,222,796	944,436	639,275
金利／利益率関連契約	18,106,672	1,345,520	1,218,721
1年以下	6,627,195	58,799	105,545
1年超5年以下	4,958,416	581,299	370,716
5年超	6,521,061	705,422	742,460
コモディティ関連契約	330,604	43,124	21,111
1年以下	330,604	43,124	21,111
1年超5年以下	-	-	-
5年超	-	-	-
有効な相互ネットティング契約に従う店頭デリバティブ取引及び与信デリバティブ取引	231,678,436	3,502,945	1,177,354
その他のコミットメント（当初満期が1年を超える正式なスタンド・バイ・ファシリティ及びクレジットライン）	45,289,350	25,583,666	12,464,323
その他のコミットメント（当初満期が1年までの正式なスタンド・バイ・ファシリティ及びクレジットライン）	17,386,347	10,987,463	6,040,954
銀行による事前の通知無しにいつでも無条件で解約できる又は借手の信用力低下により自動的に解約されるコミットメント	39,795,404	133,844	32,994
利用されていないクレジットカードライン（20%のCCFに従った基本的アプローチ下のポートフォリオ）	761,776	127,432	124,460
<b>合計</b>	<b>551,864,736</b>	<b>67,778,927</b>	<b>35,831,562</b>

**2015年12月31日現在**

債務履行引受契約	10,631,862	9,908,293	5,618,668
取引に係る偶発債務	15,144,138	6,879,503	4,867,603
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	4,256,260	845,865	539,308
銀行証券の貸付又は銀行による担保としての証券の計上（レポ形式による取引により生じたもの（買戻／リバースレポ及び証券の貸付／借入取引等）及び売却及び買戻下でのイスラム証券の買戻のためのコミットメントを含む。）	22,087,051	293,001	4,718
通貨関連契約	129,766,833	4,793,921	2,338,799
1年以下	119,303,093	2,858,592	1,138,981
1年超5年以下	8,451,285	1,064,072	669,291
5年超	2,012,455	871,257	530,527
金利／利益率関連契約	35,812,603	2,585,608	1,904,319
1年以下	7,871,126	421,597	329,692
1年超5年以下	21,207,234	1,208,572	862,565
5年超	6,734,243	955,439	712,062

コモディティ関連契約	225,177	25,545	15,875
1年以下	177,847	20,601	12,739
1年超5年以下	47,330	4,944	3,136
5年超	-	-	-
有効な相互ネットティング契約に従う店頭 デリバティブ取引及び与信デリバティブ 取引	235,239,103	5,103,035	1,253,672
その他のコミットメント(当初満期が1 年を超える正式なスタンド・バイ・ファ シリティー及びクレジットライン)	43,862,544	26,710,386	13,584,070
その他のコミットメント(当初満期が1 年までの正式なスタンド・バイ・ファシ リティー及びクレジットライン)	15,676,503	11,287,456	6,530,353
銀行による事前の通知無しにいつでも無 条件で解約できる又は借手の信用力低下 により自動的に解約されるコミットメン ト	54,602,860	208,676	50,415
利用されていないクレジットカードライ ン(20%のCCFに従った基本的アプローチ 下のポートフォリオ)	1,158,914	204,165	180,457
<b>合計</b>	<b>568,463,848</b>	<b>68,845,454</b>	<b>36,888,257</b>

表46：メイバンク・イスラミックのオフバランスシートのエクスポージャー及びカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーの開示

項目の性質	(単位：千マレーシア・リンギット)		
	額面価額	与信相当額	リスク加重資産
<b>2016年12月31日現在</b>			
債務履行引受契約	1,456,342	1,243,371	1,275,387
取引に係る偶発債務	2,383,664	1,155,527	861,936
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	277,534	50,777	35,283
通貨関連契約	13,142,938	594,292	169,997
1年以下	10,314,126	456,329	116,847
1年超5年以下	1,512,620	36,985	11,725
5年超	1,316,192	100,978	41,425
金利／利益率関連契約	3,572,384	527,108	284,452
1年以下	1,794	612	710
1年超5年以下	2,372,828	424,297	191,105
5年超	1,197,762	102,199	92,637
その他のコミットメント（当初満期が1年を超える正式なスタンド・バイ・ファシリティ及びクレジットライン）	4,911,008	2,728,616	1,321,241
その他のコミットメント（当初満期が1年までの正式なスタンド・バイ・ファシリティ及びクレジットライン）	7,683,303	4,636,842	2,314,448
銀行による事前の通知無しにいつでも無条件で解約できる又は借手の信用力低下により自動的に解約されるコミットメント	3,834,297	151,564	38,274
利用されていないクレジットカードライン（20%のCCFに従った基本的アプローチ下のポートフォリオ）	-	-	-
<b>合計</b>	<b>37,261,470</b>	<b>11,088,097</b>	<b>6,301,018</b>
<b>2015年12月31日現在</b>			
債務履行引受契約	1,044,784	910,954	781,531
取引に係る偶発債務	2,206,491	925,818	957,057
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	244,436	48,758	44,704
通貨関連契約	14,952,754	646,330	267,667
1年以下	10,152,999	357,026	96,863
1年超5年以下	2,393,952	57,958	19,457
5年超	2,405,803	231,346	151,347
金利／利益率関連契約	3,883,278	546,246	180,533
1年以下	1,359,454	112,958	28,930
1年超5年以下	2,523,824	433,288	151,603
5年超	-	-	-
その他のコミットメント（当初満期が1年を超える正式なスタンド・バイ・ファシリティ及びクレジットライン）	5,959,557	4,158,267	1,247,771
その他のコミットメント（当初満期が1年までの正式なスタンド・バイ・ファシリティ及びクレジットライン）	4,866,355	3,541,800	2,034,823
銀行による事前の通知無しにいつでも無条件で解約できる又は借手の信用力低下により自動的に解約されるコミットメント	3,542,966	196,684	54,799
利用されていないクレジットカードライン（20%のCCFに従った基本的アプローチ下のポートフォリオ）	30	3	6
<b>合計</b>	<b>36,700,651</b>	<b>10,974,860</b>	<b>5,568,891</b>

## 市場リスク

市場リスクは、金利／利益率、為替レート、コモディティ価格及び株価等の市場の利率又は価格の変動性の程度にかかる変化に起因する、損失又は利益若しくは資本に対する悪影響のリスクとして定義される。

当行グループは、様々な測定技術及び管理を用いて、取引及び非取引／バンキング活動にかかる市場リスクを管理する。

## 取引市場リスク

取引市場リスクは、主として自己勘定売買、顧客サービス及びマーケットメーカー活動に起因する。これらの活動は、市場観点を示す立場にある者として取引のために、短期値動きから恩恵を受ける若しくは裁定利益を確定する目的で行われる。

取引勘定方針及び限度は、取引勘定ポートフォリオ全体を統治するために設定される。当行グループは、取引市場リスクを管理するために、様々な量的及び質的手段を採用する。

バリュー・アット・リスク（以下「VaR」という。）手法は、通常の事業状況に基づく特定の発生可能性内での、特定の期間にわたる市場変動から生じる取引勘定の価値の潜在的損失を測定する。採用された手法は、保有期間を1日とした信頼水準99%のヒストリカル・シミュレーションに基づいている。VaRモデルは、VaRモデルの実績及び正確性を評価するため遡って検証され、定期的な独立の検証を受ける。

利回りの1ベースポイントの変化（以下「PV01」という。）に対するエクスポージャー等のリスク感応度手法は、市場金利の変動に対するポートフォリオの感応度、オプション・リスクの管理の不可解な制限、及びストレス事象から取引利益への悪影響のためのストレスを受けた利益／損失の管理のために使用される。ポートフォリオ限度が集中エクスポージャーを管理する一方で、ネット・オープン・ポジション（以下「NOP」という。）等の想定限度は、外貨エクスポージャーの上限を定める。

さらに、当行グループは、ジャンプ・トゥ・デフォルト（以下「JTD」という。）限度及びクレジット・スプレッド（以下「CS」という。）01を通じて信用取引活動に起因する市場リスクを管理する手法を採用する。CS01が、CSが1ベースポイント変化する場合のポートフォリオの価値を測定する一方で、JTDは、発行体の債務不履行のような信用事象おけるポートフォリオの価値に対する即座の影響を測定する。

ディーラーは、設定された制限を常に遵守しなくてはならず、承認された方針で定められるように、非認可の商品／活動における取引を厳しく禁じられている。

指定当局へのロバスト性向上プロセスは、遵守されない場合に迅速な措置が講じられることを確実にするために設定されている。月次報告が追加され、さらなる審議のため、上席経営陣／委員会に提示される。

## 非取引市場リスク

非取引市場リスクは、主として銀行勘定活動に起因する固有のリスクである。主要なリスク分類は、銀行勘定における金利リスク／利回りリスク及び外国為替リスクである。

### 銀行勘定における金利リスク／利回りリスク（以下「IRR／RoRBB」という。）

IRR／RoRBBは、市場金利の変動に起因する銀行勘定エクスポージャーにおける利益又は経済価値の損失リスクとして定義される。IRR／RoRBBの原因には、再価格決定ベース、利回り曲線及びオプションリスクが含まれる。さらに、イスラム金融事業は、置換された商業リスクにさらされる。

IRR／RoRBBを受け入れることは、銀行業での一般的なものであり、収益性及び株主価値の重要な源泉である可能性がある。しかしながら、過度のこのリスクは、当行グループの利益、資本、流動性及び支払能力にとって有害である可能性がある。

銀行勘定方針及び限度は、非取引市場リスクを測定し管理するために設定されている。再価格決定ギャップ分析は、依然として当行グループのIRR／RoRBB査定構成要素の1つである。アーニング・アット・リスク（以下「EaR」という。）及びエコノミック・バリュー・アット・リスク（以下「EVAR」という。）は、市場金利の利益及び資本に対する悪影響の最大耐性レベルを正確に測定するために導き出される。



グループ資産及び負債管理委員会の監視を通じて、事業ラインは、資金移転価格決定を通じたIRR / RoRBBから保護されており、これにより、非取引市場リスク及び流動性リスクは、積極的なリスク管理及び貸借対照表の最適化のために、法人財務ユニットに集中されている。法人財務ユニットは、定期的にリスク・エクスポージャーを審査し、承認された方針に従って、保証されていないリスク・エクスポージャーを軽減するための戦略を提言する。

非決定論的特徴のある商品等の一定のポートフォリオは、金利の変化及び景気循環に関する顧客 / 商品の行動パターンを理解するため、定期的な統計的モデリングを受ける。定期的なリスク査定及びストレス・テストは、ポートフォリオがリスク耐性及び不利な金利シナリオに耐えることを確実にするために適用される。

表47(a)及び(b)は、IRR / RoRBBの変化の当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックそれぞれの利益及び資本に対する影響を示している。

表47(a)：当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックの銀行勘定におけるIRR / RoRBB（利益への影響額）

（単位：千マレーシア・リングギット）

	2016年12月31日現在			2015年12月31日現在		
	当行グループ	当行	メイバンク・イスラミック	当行グループ	当行	メイバンク・イスラミック
	± 200bps	± 200bps	± 200bps	± 200bps	± 200bps	± 200bps
利益への影響額	<b>1,384,286</b>	<b>1,194,799</b>	<b>369,967</b>	907,692	1,921,841	104,351
マレーシア・リングギット	<b>1,517,106</b>	<b>1,084,392</b>	<b>431,121</b>	1,087,471	983,120	104,351
米ドル	<b>(492,613)</b>	<b>(345,595)</b>	<b>(65,220)</b>	(234,415)	(166,262)	-
シンガポール・ドル	<b>116,304</b>	<b>116,004</b>	-	151,080	151,240	-
インドネシア・ルピア	<b>(90,418)</b>	<b>4,873</b>	-	(75,787)	346	-
その他 <sup>(注)</sup>	<b>333,907</b>	<b>335,125</b>	<b>4,066</b>	(20,657)	953,398	-

表47(b)：当行グループ及び当行の銀行勘定におけるIRR / メイバンク・イスラミックの銀行勘定におけるRoRBB（資本金への影響額）

（単位：千マレーシア・リングギット）

	2016年12月31日現在			2015年12月31日現在		
	当行グループ	当行	メイバンク・イスラミック	当行グループ	当行	メイバンク・イスラミック
	± 200bps	± 200bps	± 200bps	± 200bps	± 200bps	± 200bps
資本金への影響額	<b>(751,915)</b>	<b>(549,678)</b>	<b>188,282</b>	(3,614,268)	(2,178,317)	1,361,693
マレーシア・リングギット	<b>(1,368,946)</b>	<b>(1,174,984)</b>	<b>(192,184)</b>	(3,558,310)	(2,194,001)	1,361,693
米ドル	<b>234,269</b>	<b>242,170</b>	<b>3,722</b>	43,318	104,858	-
シンガポール・ドル	<b>306,408</b>	<b>305,805</b>	-	(40,346)	(40,837)	-
インドネシア・ルピア	<b>(85,602)</b>	<b>(53,887)</b>	-	1,941	(52)	-
その他 <sup>(注)</sup>	<b>161,955</b>	<b>131,217</b>	<b>179</b>	(60,872)	(48,285)	-

注記：

- すべての数値は、絶対額で記載されている。ただし、「影響額の合計」は、正味の総額（異なる地域の通貨 / ポジションを相殺後）で記載されている。
- 英ポンド、香港ドル、ブルネイ・ドル、ベトナム・ドン、人民元、ユーロ、フィリピン・ペソ、パプアニューギニア・キナ及びその他の通貨を含む。
- 2015事業年度と比較して感度解析は、いくつかの増進及び主要な活動の要因となった。例えば、行動仮定方法、ヘッジの満期及び事業ポートフォリオの移行などである。

## **銀行勘定における外国為替リスク**

外国為替（以下「FX」という。）リスクは、2つの通貨の為替レートの不利な変動により生じる。

FXリスク・エクスポージャーは、構造的ポジション及び非構造的ポジションに起因することがある。構造的FXポジションは、主として、在外支店及び子会社に対する純投資である一方、その他のFXポジションは本質的に非構造的である。一般に、構造的FXポジションについて、これらの投資が本質的に「永久」であり、売却されない限り評価損は実現しないことから、ヘッジする必要はない。残存FXポジション又はヘッジされていないFXポジションは、承認された方針及び制限に従って管理されている。

銀行勘定の外貨建て資産について、FX NOPを最小限に抑えるために、同一通貨で資金のマッチングをしなければならない。さらに、当行グループは、許容される国内/海外通貨及びFXリスクを管理するためのヘッジ要件のリストアップといった質的規制を実施している。

FXリスクは、主として、利益及び資本金の両方の側面から評価される。グループ資産及び負債管理委員会は、FXリスクが所定の制限内で管理されていることを確保する上で、積極的な役割を果たしている。

## **市場リスクに係る資本取引の扱い**

市場リスクに係る最低資本要件を算出するために当行グループは、標準的手法に基づくマレーシア中央銀行の自己資本比率規制枠組みに関するガイドライン（バーゼル - リスク加重資産）及びCAFIB（バーゼル - リスク加重資産）を採用する。表7から9はそれぞれ、当行グループ、当行及びメイバンク・イスラミックの市場リスク及びリスク加重資産並びに資本要件を開示する。

金利及び利益率、為替及びオプションは、当行グループの取引活動における主要なリスク要因であり、コモディティ及び株式は、一般的に投資銀行活動に起因する。

## 流動性リスク

流動性リスクは、債務の不履行（若しくは予想される不履行）又は債務の履行に係る費用の予想外の増加から生じる財政状態又は全体的な安全性及び健全性に対する悪影響のリスクと定義される。

流動性リスクは、内因的な信用リスクの低下、格付の格下げ及びオペレーショナル・リスク事象、又は外因的な市場混乱、銀行決済システムの欠陥及びソブリン・リスクの悪化などの潜在的問題によって引き起こされる間接的なリスクとしても知られている。

貸借対照表のリスク測定は、多様で安定した資金調達基盤を体系的に維持する一方で、最適なポートフォリオを実現する。これらの測定は、地域における資産基盤の成長を支援するために、預貸率、借入れを通じた資金調達源、銀行間借入れ及びスワップ市場の望ましい目標を導き出す。かかる測定を通じて、当行グループは、望ましい貸借対照表の状態を実現するために、その資産及び負債のプロファイルを形成する。

流動性ギャップ分析としても知られる、異なる時間の範囲に伴うキャッシュ・フロー純額のミスマッチは、上層部経営陣に対して、短期的な緊急の資金調達の必要性に関する明確な将来像とともに、中長期的な貸借対照表の体系的な情報を提供する。資金提供者の資金源は、通貨、提供者、商品及び期間における幅広い多様性を維持するために検討され、過剰な資金調達の集中は最小限に抑えられる。

当行グループは、ストレス時の市場状況下におけるキャッシュ・フローの脆弱性を評価するために、流動性ストレス・シナリオを実施している。当行グループは、ストレス状況に耐える資金調達能力を判断するために、容易に売却できるか又は即時に現金に換えられる利用可能な資金調達源の担保として差し入れることができる、制約を受けない高品質の流動性資産（以下「HQLA」という。）を継続的に検討し、維持している。

2015年6月1日付で有効となった流動性カバレッジ比率（以下「LCR」という。）におけるマレーシア中央銀行の要件に従い、当行グループは、LCRがエンティティ及び連結レベル両方において特定規制最低要件を上回ったままの状態を確保する。

LCRは、30日間の急性流動性ストレス・シナリオへの耐性におけるHQLAの適性測定のための短期回復評価である。HQLAは、容易又迅速にほぼ価値の減損無く現金化できる流動性資産である。

さらに、当行グループは、資産の伸びを1年間支えるための十分かつ安定した資金の維持を確実にするため、安定調達比率（以下「NSFR」という。）を準備している。NSFRは、バランスシートの長期構造資金調達を促進し、流動性リスク・プロファイルの長期回復を強化する。

## 銀行勘定における株式リスク

株価リスクとは、株価、株価指数及び株式バスケットの変動により生じるリスクである。

株式エクスポージャーは、株式ポジション及び当行グループの銀行勘定に保有する金融商品から生じる投資リスクに対する当行グループのエクスポージャーの性質及び範囲の決定を目的としている。

### ・ 上場株式

株式投資の持分は、証券取引所で活発に取引される上場株式で構成される。上場株式エクスポージャーはすべて、公正価値で計上される。

### ・ 非上場株式

非上場株式は、値が付けられていない投資であり、その公正価値が信頼性をもって測定することができないため、減損（もしあれば）控除後の取得原価で計上されるものである。

当行グループは、戦略的優位性及び売却によるキャピタル・ゲインを獲得する目的で、株式に対する投資を行っている。

表48：メイバンク・グループの銀行勘定活動基盤のための株式開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

株式の種類	2016年12月31日現在		2015年12月31日現在	
	デフォルト時 エクスポージャー	リスク加重 資産	デフォルト時 エクスポージャー	リスク加重 資産
上場株式	307,436	307,825	919,811	919,811
非上場株式	315,500	473,250	234,735	352,102
<b>総未実現純損益</b>		<b>163,594</b>		<b>170,424</b>
<b>報告期間における、売上及び 流動化より発生する実現され た累積損益</b>		<b>631,840</b>		<b>3,883</b>

表49：メイバンクの銀行勘定活動基盤のための株式開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

株式の種類	2016年12月31日現在		2015年12月31日現在	
	デフォルト時 エクスポージャー	リスク加重 資産	デフォルト時 エクスポージャー	リスク加重 資産
上場株式	287,926	287,926	276,044	276,044
非上場株式	161,723	242,584	151,876	227,814
<b>総未実現純損益</b>		<b>63,777</b>		<b>63,160</b>
<b>報告期間における、売上及び 流動化より発生する実現され た累積損益</b>		<b>632,425</b>		<b>1,052</b>

## 非金融リスク

当行グループは、より広範囲の新興非金融リスクを網羅するため、オペレーショナル・リスク管理を進化及び拡大させた。それは、不適切若しくは機能しない内部プロセス、人及びシステム又は金銭的損失若しくはブランド価値及び出資者の当行グループへの見識に対し悪評の影響をもたらす可能性のある外的要因によるオペレーション不良に起因する損失のリスクを、当行グループが効果的に管理する上で最も重要である。

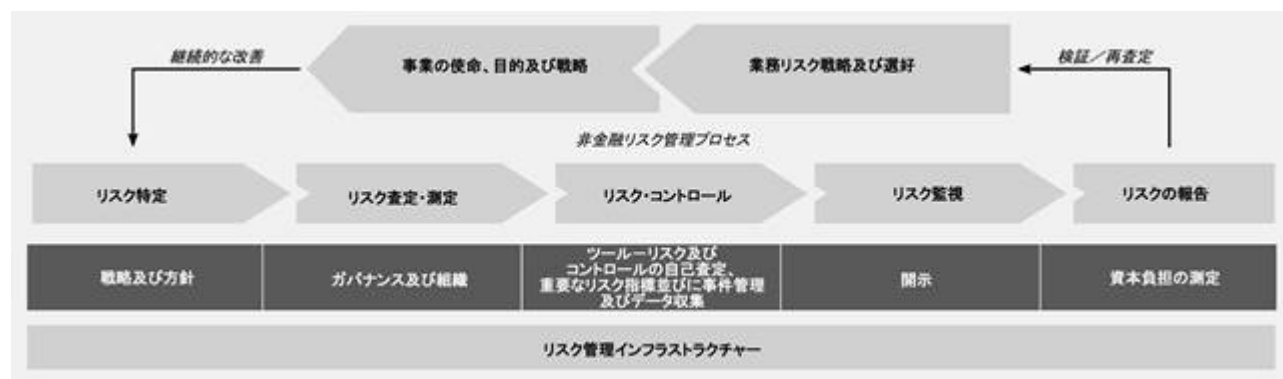
### 非金融リスクの管理

非金融リスク管理は、全体的な原則及び目標を規定しかつ当行グループの非金融リスクに対する容認可能な寛容度を反映した一定のリスク選好を有する、制定されたリスク戦略に支えられている。3種の防御構造及び強固なリスク文化を前提とする堅固なリスク・ガバナンス・モデルは、当行グループにおいて非金融リスクの管理を進める上で不可欠である。リスク・ガバナンス・モデル及びリスク文化に関する詳細情報は、下記「第5 - 5(1)コーポレート・ガバナンスの状況」の「当行グループのリスク管理」を参照のこと。

非金融リスク管理を更に強化するために、リスク管理の方法及び手段は、問題発見時点からその解決まで非金融リスク管理における事業を支援する過程に展開及び統合される。リスク管理の方法及び手段は、非金融リスク・エクスポージャーについての適時の特定、査定・測定、コントロール、監視及び報告をするために効果的な過程において相互補完的であり、結果として生じる当行グループに対するレピュテーション・リ

リスクを最小限にする。非金融リスクに係る総合的リスク管理システムは、方法及び手段の履行を可能にする基礎を形成する。

図2：オペレーショナル・リスク管理



## リスクの特定、査定及び測定

### ・ 事件管理及びデータ収集（以下「IMDC」という。）

IMDCは、非金融リスク事件の管理及び報告のための体系的かつ組織的なプラットフォームを提供する。集中データベース内の非金融リスク事件に関する一貫性のあるかつ標準化された情報群は、業務上の過失の総合的な分析を可能とし、業務上「ホットスポット」へ集中し、将来の業務上の損失についてのリスクの影響を軽減する。

### ・ リスク及びコントロールの自己査定（以下「RCSA」という。）

RCSAは、当行グループの業務に内在する非金融リスク及びリスク軽減のための実施されている対応コントロール有効性の継続的な査定プロセスである。それは、コントロール上のギャップの特定及びそのギャップに対処する適切な行動プラン開発の事業プロセスの見直しを重要視する、リスク・プロファイリング・ツールである。

RCSAは、リスクの特定及び査定の厳密なプロセス及び的確な軽減及び行動プランによる管理を組み込む、ビジネス上及び当行グループの事業環境の変化を管理するためのビジネスのサポートにおいて不可欠である。その例として、新規の又は強化された商品／サービスの製品承認、ITプロジェクトの履行及び当行グループの業務環境へのその他変更（例えば、外部委託及び事業プロセスの再編又は向上）が挙げられる。

### ・ 重要なリスク指標（以下「KRI」という。）

KRIは、当行グループ、事業及び業務レベルで増加するリスクへの早期警告信号としての機能を果たす指標規定の目的で、重要な非金融リスク・エクスポージャーの測定及び管理のための体系的なプロセスを提供する。KRIは、非金融リスクが業務上の損失に転換する前に、許容水準内に収めるために行う緊密なモニタリングを可能にする。

## リスク・コントロール及び軽減

非金融リスク・コントロール及び軽減の目的は、当行グループのリスク選好に定められたとおりの許容レベルへの非金融リスク・エクスポージャーの最小化又は軽減である。

当行グループが展開する、主要なコントロール及び軽減ツールは以下の通りである。

## ・ アウトソーシング

アウトソーシングは、業務上の効率性を上げることを狙い、当行グループの中核事業への集中を可能にすることで、非金融リスク・エクスポージャーを軽減する。当行グループが、所有権を有しアウトソーシングが行われた機能に係る最高責任を負う一方で、外部関係者は、内部業務機能の役割を当行グループに代わって担うことを約束する。

## ・ 不正防止管理

当行グループは、既存構想、原則及び戦略と連携した健全かつ包括的なツール及びプログラムを構築した。そのツール及びプログラムは、リスクに起因する不正が決然と適時かつ体系的に管理されることを保証する。従って、リスクを可能な限り低い水準に軽減し、また将来の出来事を防止する。全従業員のインテグリティ高水準化に取り組む、明確な役割及び責任は、経営陣の各レベルにおいて概説されている。

## ・ 事業継続管理（以下「BCM」という。）

BCMは、混乱が発生した場合の組織の回復力を高めるための包括的かつ総合的な手法のツールとしての役割を果たし、これにより、主要な利害関係者の利益、評判、ブランド及び価値創出活動を確保するような効果的な対応ができる。

当行グループにおけるBCMアプローチは、以下の重要点を前提とする。

- ・ 混乱（例：災害、危機、緊急事態）による事業及び重要業務への影響を最小限に抑える軽減方策の実施。
- ・ 混乱が発生した場合に、当行グループの事業及び重要業務を適時に再開する。

混乱が発生した場合、当行グループの主な優先事項は常に生命の安全であり、その次に事象の安定化である。これに続いて、混乱により生じる障害の可能性を最小化する企図から、適切な利害関係者への対応がなされる。BCMアプローチは、下図で更に説明される重要な要素を含む。これには、当行グループへの潜在的脅威の特定、かかる脅威が現実のものとなった場合の人々及び事業運営への影響のレベルの査定並びに稼働停止時の人々の安全及び事業回復を保証する適切な戦略の実施を含む。

図3：BCMアプローチ



当行グループは、事業業務の回復力について、制定されたBCMプロセス及びインフラが混乱時の回復に必須の機能及び資金を有することを保証するため、標準的テスト（計画的又は事前の通知なく）を通じて継続的に見直す。通常の危機シミュレーション訓練（以下「CSE」という。）及び事業継続計画（以下「BCP」という。）「ライブ・ラン」の活性化は、当行グループ内の同時CSEに加えて、当行グループの各主要ビジネス機能において実行されている。標準的テスト及びエクササイズは、評価が職員の心構え、代替の職場への即応能力、ITシステムの災害復旧への信頼並びにすべての所在地間での通信、エスカレーション及び回復手順の効率性を対象に実施されることを保証する。

## ・ コンティンジェンシー及び復旧プラン

コンティンジェンシー及び復旧プランは、当行グループにおける流動性の健全性及び財務上の支払能力に影響を及ぼす可能性のある資産、流動性又は資金調達における障害を対処する上で組織的対応を提供することを目的とし開始された。当行グループの経済力、流動性、オペレーション及び評価に影響を与える事象の様々な復旧プランは、明確な戦略、監視ガバナンス、行為及びプロセスが伴う主要な要素並びに以下に説明される3つの混乱レベル（例、軽度、中度、高度）による当行グループの評価により概要が説明される。

図4：当行グループのコンティンジェンシー及び復旧プラン



当行グループは、資産及び流動性事象の管理において当行グループの戦略に対処し、適時かつ合理的な費用で義務を果たすために設計された様々なシミュレーション済みシナリオに対応する、コンティンジェンシー及び復旧プランの有効性及びロバスト性を継続的に見直し、定期的にテストする。重要な地域は、非金融から金融事象への議長職及び統治委員会の遷移過程、中度から高度の危機における資産/流動性管理及び戦略の調整、資産/流動性事象における意思疎通の有効性、並びに関係当事者とその役割及び責任の精通度を含む。

## リスク管理及び報告

方法及びツール導入の支援は、明確に定義されたプロセスであり、それは、当行グループ内の特定の利害関係者（例、経営管理者及び関連リスク委員会）が、非金融リスク・エクスポージャーを効果的に監視する際経験する事業及び業務非金融リスク・エクスポージャーの適時な対応及び報告を促進する。これは、非金融リスク事件、そのトレンド、リスク「ホットスポット」、RCSAリスク特性、KRIsによるリスク・エクスポージャー・レベル及び外注サービス提供会社のパフォーマンスの継続的な見直し、管理、報告及び検討を含む。

## オペレーショナル・リスクに対する資本の扱い

当行グループは、マレーシア中央銀行の自己資本比率規制枠組みに関するガイドライン（バーゼル - リスク加重資産）及びCAFIB（バーゼル - リスク加重資産）の通り、オペレーショナル・リスクに係る最低資

本要件を算出するため基礎的指標手法（以下「BIA」という。）を採用する。表7から9は、当行及びメイバンク・イスラミックそれぞれの当行グループにおけるオペレーショナル・リスクに係るリスク加重資産及び資本要件を個別に開示する。

当行グループは、オペレーショナル・リスクに係る標準的手法の基礎を築いた。オペレーショナル・リスク資本要件のために、当行グループは、バーゼル及びマレーシア中央銀行により規定される通りその事業活動を8つの事業分野に分けた。

## シャリア・ガバナンス

シャリア原則は、マレーシア中央銀行及び証券委員会のシャリア諮問委員会並びにグループ・シャリア委員会により決議される、シャリアに定められる教義、条件及び原則の精査を通じたイスラム金融の実務のための基礎である。包括的なシャリア・コンプライアンス・インフラストラクチャーにより、イスラム金融機関の事業活動及び業務に対する利害関係者の信頼を確保することができる。

マレーシア中央銀行の規制要件に従い、当行グループは、当行グループのイスラム・バンキング事業が実施するイスラム金融商品及びサービスについての事業活動及び業務に関して、取締役会、グループ・シャリア委員会、経営陣及び事業部門による効果的で効率的な監督を確保するために、包括的かつ健全なシャリア・ガバナンス枠組みを確立した。

ガバナンス枠組みの支えとなるものは、当グループにより実行された各取引が確実にシャリア要件を遵守しているとするために必要な手続を含む詳細な方針及び手順である。

## シャリア・ガバナンス枠組みの導入

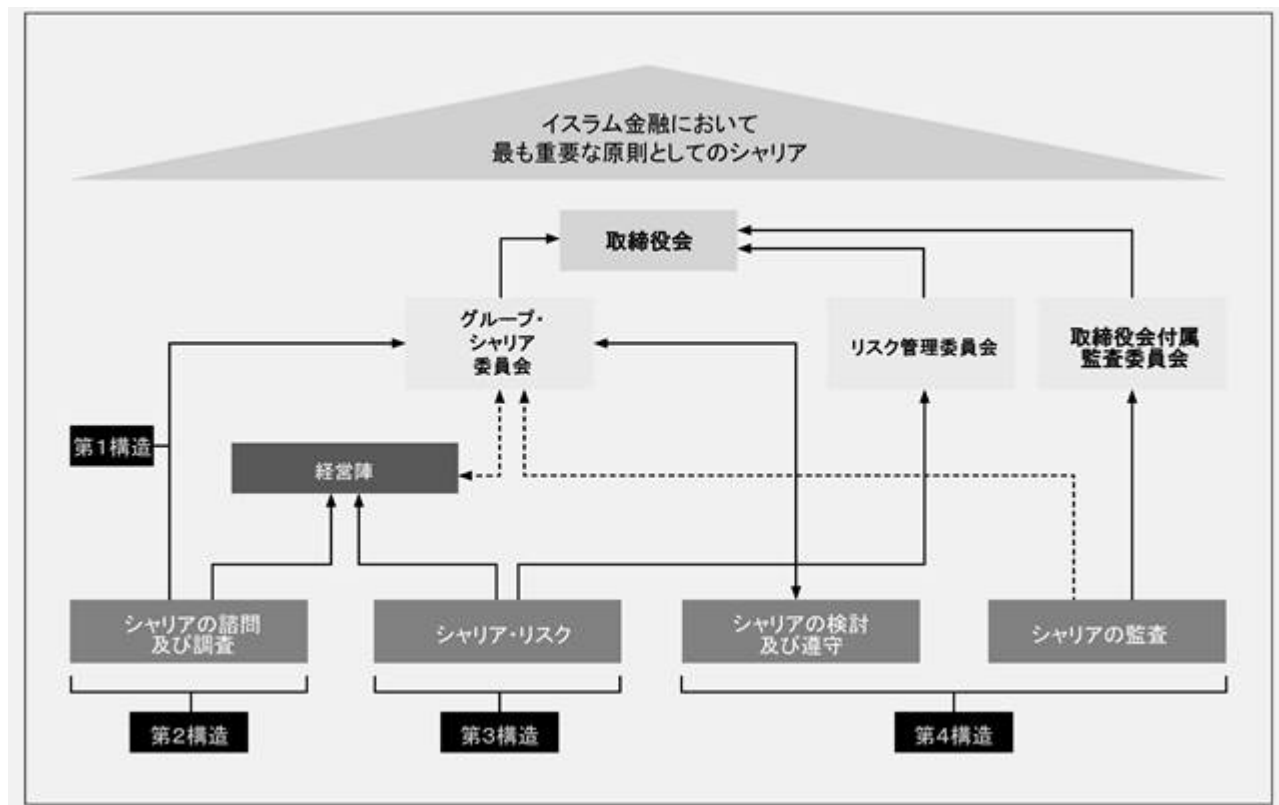
シャリア・ガバナンス枠組みの導入は、以下の方法による。

- ・ 取締役会、グループ・シャリア委員会及び取締役会附属委員会の広範な監督、説明責任及び責任
- ・ 業務執行委員会による監督、指導及び監視
- ・ シャリアの諮問及び調査、シャリア・リスク、シャリアの検討及びシャリアの監査機能の設置
- ・ 業務運営におけるシャリア要件の日常的な遵守を確実にすることに対する経営陣の説明責任

当行グループが採用しているシャリア・ガバナンスの構造は、図5に図示する通りである。

図5：当行グループのためのシャリア・ガバナンス構造





### シャリヤ不遵守の収益の調整プロセス

シャリヤ不遵守リスクは、マレーシア中央銀行のシャリヤ諮問委員会及びグループ・シャリヤ委員会が決定する要求されるシャリヤの要件及び教義を履行できない可能性のことである。

シャリヤ不遵守の問題を扱い、報告するための監督機能は、当行グループに置かれている。2016年12月31日現在、メイバンク・イスラミックは、4件のシャリヤ不遵守の発生を報告し浄化が必要であるものとして合計63,857.88マレーシア・リングットを計上し、この全額が2016年に慈善団体に寄付された。

### 利益共有投資口座

2013年イスラム金融サービス法は、投資口座をイスラム預金と区別し、投資口座は投資を目的とした元本非保証型のシャリヤ契約の適用により定義される。

ムダラバは、資本供給者としての顧客 (rabul mal) と経営者としての当行 (mudarib) との間の契約であり、これに基づき顧客は当行が管理するムダラバ・ベンチャーに投資するための資本を提供する。かかるベンチャーにより生じた利益は、双方が合意した利益共有比率に基づき顧客と当行との間で分配されるのに対し、金融損失は、かかる損失が当行の不正行為 (ta'addi)、過失 (taqsir) 又は特定の規定の違反 (mukhalafah al-shurut) によるものでない限り、顧客が負担する。

この場合、当行が管理するムダラバ・ベンチャーは、当行が提供する様々なムダラバ商品を通じて顧客が投資した資金をいい、かかる資金はその後、当行の資産の混合ポートフォリオに投資される。

メイバンク・イスラミックは、顧客が当行に対し特定の投資権限を付与する利益共有投資口座を意味する制限付利益共有投資口座及び顧客が当行に対し特別な制限又は条件なしに最終的な投資決定を下す権限を付与する利益共有投資口座を意味する非制限投資口座の2種類の利益共有投資口座を提供している。非制限投資口座は、マレーシア預金保険機構によりカバーされていない。

### メイバンク・イスラミックの非制限ムダラバ投資口座

マレーシア中央銀行の移行要件に従い、メイバンク・イスラミックは2015年7月16日付で有効となる再分類を実施し、その結果、再分類を選択した顧客の適格なムダラバに基づく預金口座が非制限投資口座に再分類された。

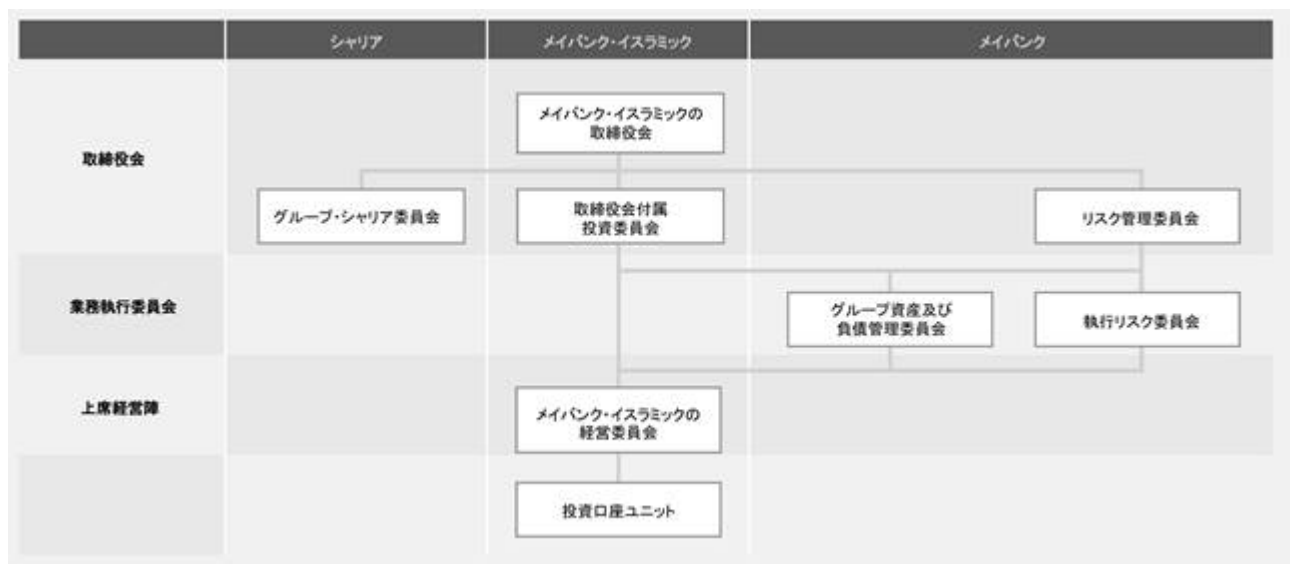
非制限投資口座の投資目的は、投資した資金に応じて低リスクから中低リスクまで様々なリスク・プロファイルを有する資本の保全及び安定したリターンに重点が置かれている。上記にかかわらず、顧客は、それぞれの資金の商品開示表を通じ、非制限投資口座に関連する様々なリスク要因（以下を含むが、これらに限定されない。）について説明を受ける。

- ・ 資本減少リスク - 投資は、購買力の価値が減少するリスクを伴う。そのため、当行は、低リスク特性の分散型資産にのみ資金を投資し、健全な投資管理基準を適用する。
- ・ 市場リスク - 投資された資産は、市場相場の変動にさらされ、資金の全体的な収益実績に影響を及ぼす可能性がある。このリスクは、全体的なヘッジ戦略に基づき当行が管理する。
- ・ 流動性リスク - かかるリスクは、払戻し/償還が投資合計を超過した場合に生じる。かかるリスクは、全体的な流動性管理戦略に基づき当行が管理する。
- ・ 信用リスク - このリスクは、資金のための資産の大部分が債務不履行に陥った場合に生じる。これは、分散型資産ポートフォリオを慎重に選択し、かつ選ばれた資産の実績を注意深く監視することにより、当行が管理する。

非制限投資口座への投資の委託、戦略及びパラメーターは、顧客の利益を保護するにあたって非制限投資口座の事業活動及び業務の有効かつ効率的な監視を確実にするため、当行が定めるガバナンスに基づいている。

非制限投資口座について当行グループが採用するガバナンス構造は、図6に図示する通りである。

図6：非制限投資口座のガバナンス構造



各委員会の役割及び責任は、以下の通りである。

- ・ メイバンク・イスラミックの取締役会、グループ・シャリア委員会及び取締役会付属委員会の広範な監督、説明責任及び責任
- ・ 業務執行委員会による監督、指導及び監視
- ・ 非制限投資口座の運営を統制する運営方針の管理、策定及び実施を確実にすることに対する上席経営陣の説明責任
- ・ 非制限投資口座ユニットの機能の設置

## 非制限投資口座の実績

2016年12月31日現在の非制限投資口座による資金調達の総エクスポージャーは、31,544,587,176マレーシア・リングgitであった。関連する個別引当金及び集合的引当金は、メイバンク・イスラミックの財務書類には含まれない。非制限投資口座の実績は、下表の通りである。

**非制限投資口座の実績**

2016年12月31日現在	%
総資産利益率 (ROA)	5.34%
平均分配可能純利益	5.03%
IAHに起因する平均分配可能純利益	3.17%
IAHに対する利益配当率	63.00%
(単位：千マレーシア・リングット)	
非制限投資口座より資金援助される減損した資産	81,691
非制限投資口座より資金援助される集会的引当金	49,137
非制限投資口座より資金援助される個別引当金	23,879

注記：

- 1 総資産利益率は、総利益の合計額を非制限投資口座により調達された資産の合計額で除したものをいう。
- 2 平均分配可能純利益とは、平均分配可能純利益の合計額を非制限投資口座により調達された資産の合計額で除したものをいう。

**将来の見通しに関する記述**

本書は、現在の予想又は意見及び将来事象に対する仮定又は予測特定の将来の見通しに関する記述を含む可能性がある。これらの将来の見通しに関する記述は、史実又は最新事実にも関連している訳ではないという事実によって識別することができる。将来の見通しに関する記述はしばしば、予測する、目標とする、予想、推定する、予定、目的、考える、～するつもりである、～する可能性がある、～だろう、～ということもあり得る、潜在的に、～を意図する又はその他の類似表現を使用する。将来の見通しに関する記述において記述又は暗示される計画及び目標と大いに異なり、将来の見通しに関する記述は、まさにその本質から既知及び未知のリスク並びに不確実性に依存し、実結果を伴う他要因及び当行グループの計画及び目標により影響を受ける可能性があるため、係る記述のみに過剰に依存するべきではない。

将来の見通しに関する記述は、作成日付時点の情報であり、グローバル、政治、経済、ビジネス、競争、市場上並びに規制勢力、先物為替及び利率、税率の変動及び企業合併及び処分の観点より、見直し又はアップデートを行っているとは想定してはならない。

本行グループは、記述が新情報、未来事象又はその他の要因に影響を受けたか否かにかかわらず、本書に含まれるいかなる将来の見通しに関する記述の見直し又はアップデートを行う義務を負わない。

## 第4【設備の状況】

## 1【設備投資等の概要】

該当事項なし。

## 2【主要な設備の状況】

メイバンク・グループが所有する物件上位10件

(2016年12月31日現在)

所在地	種類	現在の 使用用途	保有期間	残存 賃貸借期間 (満了日)	築年数	土地面積 (平方メー トル)	取得年	純簿価(千 マレーシ ア・リン ギット)
クアラルンプール、ジャラン・ピナン11、エティカ・ツインズ	27階建 ツイン・ オフィスビル	オフィス ・賃貸	自由保有	-	21	6,612.00	1994	343,000
シンガポール、ノース・カナル・ロード50	オフィスビル	オフィス	賃貸借	91年 (2106年 満了)	5	1,283.30	2007	84,778 シンガ ポール・ ドル
シンガポール、バッテリー・ロード2、メイバンク・タワー	32階建 オフィスビル	オフィス	999年の 賃貸借	810年 (2825年 満了)	14	1,135.70	1962	60,653 シンガ ポール・ ドル
バンサー、ジャラン・マーロフ1、ダタラン・メイバンク	オフィスビルの20階部分2 ブロック及び 22階部分1ブ ロック	オフィス ・賃貸	99年の 賃貸借	70年 (2085年 12月3日 満了)	15	9,918.00	2000	119,005
クアラルンプール、ジャラン・アンパン、セクション44、ロット153	商業地	空室	自由保有	-	-	3,829.00	2008	109,000
クアラルンプール、ジャラン・タウン・ペラック100、メナラ・メイバンク	58階建 オフィスビル	本社 ・賃貸	自由保有	-	28	35,494.00	1978	104,891
シャー・アラム、セクション13、1079	商業地	空室	99年の 賃貸借	87年 (2102年 3月11日 満了)	-	38,417.00	1994	91,000
クアラルンプール、ジャラン・マラッカ23、アカデミ・エティカ	25階建 オフィスビル	オフィス ・賃貸	99年の 賃貸借	50年 (2065年 満了)	20	1,960.47	1994	73,100

シンガポール、 ノース・カナル・ ロード48	オフィスビル	オフィス	賃貸借	96年 (2111年 満了)	4	326.20	2012	19,532 シンガ ポール・ ドル
クアラルンプー ル、バンサー、セ クション96、ロッ ト379	商業地	建設中	99年の 賃貸借	69年 (2085年 12月31日 満了)	-	4,645.00	1975	55,000

## 3【設備の新設、除却等の計画】

該当事項なし。

## 第5【提出会社の状況】

## 1【株式等の状況】

## (1)【株式の総数等】

## 【株式の総数】

(2016年12月31日現在)

授權株数(株)	発行済株式総数(株)	未発行株式数(株)
(注)	10,193,200,000	(注)

注記： マレーシアの会社法上、未発行の授權株式という概念はない。

## 【発行済株式】

(2016年12月31日現在)

記名・無記名の別及び 額面・無額面の別	種類	発行数(株)	上場金融商品取引 所名又は 登録認可金融商品 取引業協会名	内容
記名式 無額面	普通株式	10,193,200,000	マレーシア 証券取引所	1株当たり 1議決権
計	-	10,193,200,000	-	-

## (2)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項なし。

## ( 3 ) 【発行済株式総数及び資本金の推移】

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総数 残高(株)	株式資本増減額 (マレーシア・ リングgit)	株式資本残高 (マレーシア・ リングgit)	摘要
2012年1月10日 - 2012年1月26日	3,600	7,639,441,083	3,600	7,639,441,083	従業員持株制度(以下「ESS」という。)の行使
2012年3月26日 - 2012年5月9日	8,100	7,639,449,183	8,100	7,639,449,183	ESSの行使
2012年6月4日	202,854,119	7,842,303,302	202,854,119	7,842,303,302	1株当たり8.00マレーシア・リングgitの配当金再投資プラン(以下「DRP」という。)
2012年6月28日 - 2012年10月8日	12,233,400	7,854,536,702	12,233,400	7,854,536,702	ESSの行使
2012年10月11日	412,000,000	8,266,536,702	412,000,000	8,266,536,702	私募
2012年10月16日 - 2012年10月22日	52,400	8,266,589,102	52,400	8,266,589,102	ESSの行使
2012年10月25日	173,144,233	8,439,733,335	173,144,233	8,439,733,335	1株当たり8.40マレーシア・リングgitのDRP
2012年10月30日 - 2013年5月28日	38,147,500	8,477,880,835	38,147,500	8,477,880,835	ESSの行使
2013年5月29日	201,462,948	8,679,343,783	201,462,948	8,679,343,783	1株当たり8.80マレーシア・リングgitのDRP
2013年5月29日 - 2013年10月24日	47,955,100	8,727,298,883	47,955,100	8,727,298,883	ESSの行使
2013年10月25日	130,326,898	8,857,625,781	130,326,898	8,857,625,781	1株当たり9.20マレーシア・リングgitのDRP
2013年10月25日 - 2014年5月29日	24,164,342	8,881,790,123	24,164,342	8,881,790,123	ESSの行使
2014年5月30日	229,810,271	9,111,600,394	229,810,271	9,111,600,394	1株当たり8.95マレーシア・リングgitのDRP
2014年6月2日 - 2014年10月27日	40,406,200	9,152,006,594	40,406,200	9,152,006,594	ESSの行使
2014年10月28日	165,329,047	9,317,335,641	165,329,047	9,317,335,641	1株当たり9.30マレーシア・リングgitのDRP
2014年10月28日 - 2015年5月25日	12,748,542	9,330,084,183	12,748,542	9,330,084,183	ESSの行使



2015年5月26日	203,533,085	9,533,617,268	203,533,085	9,533,617,268	1株当たり8.70マレーシア・リングットのDRP
2015年5月27日 - 2015年11月2日	5,681,100	9,539,298,368	5,681,100	9,539,298,368	ESSの行使
2015年11月12日	222,451,959	9,761,750,327	222,451,959	9,761,750,327	1株当たり7.50マレーシア・リングットのDRP
2015年11月13日 - 2016年1月6日	2,500	9,761,752,827	2,500	9,761,752,827	ESSの行使
2016年1月7日 - 2016年5月12日	11,859,359	9,773,612,186	11,859,359	9,773,612,186	ESSの行使
2016年6月2日	235,139,196	10,008,751,382	235,139,196	10,008,751,382	1株当たり8.35マレーシア・リングットのDRP
2016年6月13日 - 2016年7月15日	76,600	10,008,827,982	76,600	10,008,827,982	ESSの行使
2016年10月24日	184,371,435	10,193,199,417	184,371,435	10,193,199,417	1株当たり7.25マレーシア・リングットのDRP
2016年10月25日	500	10,193,199,917	500	10,193,199,917	ESSの行使

#### (4) 【所有者別状況】

##### 株主の分析

- ・ メイバンクは、2016年12月31日現在、前年よりも17.3%多い177,487名の多様な世界中に広がる株主基盤を有する。
- ・ 地域別の所有株式の分析（実質株主を除く。）によると、北米が5.5%、英国が3.2%と続き、アジア（マレーシアを除く。）が2.6%、欧州（英国を除く。）が1.1%、その他の地域が10.3%である。
- ・ メイバンクの株式の大半は機関投資家が90.2%を保有し、その次に民間投資家が2.5%と続く一方で、残りの7.3%はその他の種類の投資家が保有している。
- ・ スタイル別の株主の分析によると、68.7%がグロース・アット・ア・リーズナブル・プライス、4.2%がインデックス・ファンド、3.0%がマルチ・スタイル・ファンド、3.7%がバリュウ・ファンド、0.9%がクオンツ・ファンド、0.4%がグロース・ファンド、0.5%がイールド・ファンド、11.3%が非機関による所有である一方で、残りの7.3%はその他の投資スタイルのファンドである。

##### 外国人所有株式

2016年にメイバンクの外国人所有株式は前年度の17.43%から1.76%減少し15.67%となった。これは2015年と同様の傾向である。外国人所有株式の減少は2016年に3.00%下落した国内のベンチマークにおいてみられた外資の流出に沿うものであり、原油価格の継続した低迷、マレーシア・リングットのボラティリティ、地政学的不確実性及び連邦準備理事会が米国における金利引き上げを行うとの期待に端を発している。



### 米国預託証券 (ADRS)

メイバンクは2005年以降、米国の保有者を多様化させ、また増加させるとともに、メイバンクの米国市場におけるプロフィールを改善させるために、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンを受託者としたニューヨーク証券取引所上場のスポンサー付きADRファシリティを通じて、米国において取引されている。かかるADRSは、ブルームバーグではMLYBY USの証券コード、ロイターではMLYBY.PKの証券コードを用いてニューヨーク証券取引所において取引されている。

## (5) 【大株主の状況】

(2016年12月31日現在)

名称	住所	所有 株式数(株)	発行済株式総数 に対する 所有株式数の 割合(%)
アマナラヤ・トラスティーズ・ベルハッド(B/O: スキム・アマナ・サハム・ブミプテラ)	マレーシア	3,654,877,208	35.86
シティグループ・ノミニーズ(テンパタン)スンディリアン・ベルハッド(B/O: 従業員積立基金)	マレーシア	1,430,490,637	14.03
パーモダラン・ナショナル・ベルハッド	マレーシア	658,437,062	6.46
クムブラン・ワング・ベルシャラン(ディペルバダンカン)	マレーシア	328,282,923	3.22
アマナラヤ・トラスティーズ・ベルハッド(B/O: アマナ・サハム・マレーシア)	マレーシア	182,417,391	1.79
アマナラヤ・トラスティーズ・ベルハッド(B/O: アマナ・サハム・ワワサン2020)	マレーシア	176,061,373	1.73
アマナラヤ・トラスティーズ・ベルハッド(B/O: As 1 マレーシア)	マレーシア	175,499,516	1.72
バリューカップ・スンディリアン・ベルハッド	マレーシア	134,177,000	1.32
CIMBグループ・ノミニーズ(テンパタン)スンディリアン・ベルハッド(B/O: レンバガ・ケマジュアン・タナ・ベルセクトゥアン(CBMT3 - フェルダ)の差入有価証券勘定)	マレーシア	112,500,000	1.10
カータバン・ノミニーズ(アシン)スンディリアン・ベルハッド(B/O: ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー(ウェストCLT OD67)のANを除外)	マレーシア	94,967,823	0.93
合計		6,947,710,933	68.16

## 2【配当政策】

下記「第3 - 7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」の「資本管理 - 配当再投資プラン」及び「資本管理 - 予定配当」を参照のこと。

## 3【株価の推移】

当行の株式は、マレーシア証券取引所に上場されている。過去5年間及び最近6カ月間の各月における当行の株式の価格の変動は、以下の通りである。

## ( 1 ) 【最近5年間の事業年度別最高・最低株価】

(単位：マレーシア・リングット)

回次	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
決算月日	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日
最高	9.46	10.74	10.16	9.55	9.15
最低	8.19	8.84	8.29	8.18	7.50

## ( 2 ) 【最近6月間の月別最高・最低株価】

(単位：マレーシア・リングット)

月別	2016年7月	2016年8月	2016年9月	2016年10月	2016年11月	2016年12月
最高	8.23	8.05	7.95	7.92	7.96	8.20
最低	8.02	7.82	7.50	7.58	7.66	7.74

## 4 【役員状況】

本書提出日現在、取締役会の役員は以下の通りである。

男性役員：7名

女性役員：3名

(女性役員割合30%)

役職	氏名(生年月日)	略歴	任期	保有 株式数*	2016年度 の報酬 (マレーシア・ リングット)

<p>非独立 業務執行取締役 (グループ・プレジデント兼最高経営責任者)</p>	<p>ダトゥク・アブドゥル・ファリド・ビン・アリアス (1968年2月2日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年8月2日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国デンバー大学MBA(ファイナンス)</li> <li>・米国ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州立大学会計理学士号</li> <li>・米国ハーバード大学ビジネス・スクールのアドバンスト・マネジメント・プログラム修了</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ・プレジデント兼最高経営責任者/メイバンクの業務執行取締役</li> <li>・メイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッドの取締役</li> <li>・メイバンク・アゲアス・ホールディングス・ベルハッドの取締役</li> <li>・ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの理事</li> <li>・エティカ・インターナショナル・ホールディングス・スンディリアン・ベルハッドの取締役</li> </ul> <p><u>その他の企業/機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マレーシア銀行協会の会長</li> <li>・アジア・インスティテュート・オブ・チャータード・バンカーズ(AICB)及び英国チャータード・バンカー・インスティテュート(CBI)の副会長兼フェロー、チャータード・バンカー</li> <li>・マレーシア・エレクトロニック・ペイメント・システム・スンディリアン・ベルハッドの会長</li> <li>・カガマス・ホールディングス・ベルハッドの取締役</li> <li>・アジア銀行家協会(ABA)のポリシー・アドボカシー・コミッティーの一員</li> <li>・ビザ・アジア・パシフィック・シニア・クライアント・カウンシルの一員</li> <li>・クムブラン・ワング・ベルシャラン(ディベルバダンカン)のインベストメント・パネルの一員</li> <li>・ワシントンDCの国際金融協会の新興市場諮問機関の一員</li> <li>・マレーシアのASEANビジネス諮問委員会の一員</li> <li>・アジア・バンキング・スクール・スンディリアン・ベルハッドの取締役</li> <li>・エステーエフ・リソーシズ・スンディリアン・ベルハッドの取締役</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2010年7月から2013年8月まで、メイバンクのプレジデント代理及びグローバル・バンキング部長を務めた。</li> </ul>	<p>2013年 8月より</p>	<p>439,627</p>	<p>6,128,605</p>
--	--	---	-----------------------	----------------	------------------

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 2009年から2010年まで、メイバンクの国際事業部長を務めた。</li><li>・ 2005年から2008年まで、カザナー・ナショナル・ベルハッドに在籍していた。</li><li>・ 1997年から2005年まで、JPモルガンに在籍していた。</li><li>・ 1996年から1997年まで、マレーシア・インターナショナル・マーチャント・バンカース・ベルハッドに在籍していた。</li><li>・ 1994年から1995年まで、シュローダーズに在籍していた。</li><li>・ 1992年から1994年まで、アシームバンカース・マレーシア・ベルハッドに在籍していた。</li></ul>			
--	--	--	--	--

<p>独立 非業務執行取締役</p>	<p>ダトー・ジョハン・ピン・アリアフィン (1959年2月25日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2009年8月26日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国マイアミ大学MBA</li> <li>・米国インディアナ大学経済学士号</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクの取締役</li> <li>・メイバンク・インターナショナル(L)リミテッドの会長</li> <li>・メイバンク・インターナショナル・トラスト(L)リミテッドの会長</li> <li>・メイバンク(カンボジア)ピーエルシーの会長</li> <li>・エティカ・インシュランス・ベルハッドの取締役</li> </ul> <p><u>その他の企業/機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミトラランド・プロパティーズ・スンディリアン・ベルハッドの会長</li> <li>・コスモポリタン・ベンチャーズ・スンディリアン・ベルハッドの会長</li> <li>・シム・ダービー・プロパティ・ベルハッドの取締役</li> <li>・バターシー・プロジェクト・ホールディング・カンパニー・リミテッドの会長</li> <li>・バターシー・プロジェクト・ランド・カンパニー・リミテッドの取締役</li> <li>・ピーエヌビー・メルデカ・ベンチャーズ・スンディリアン・ベルハッドの取締役</li> <li>・ペラブラン・ハルタナ・ナショナル・ベルハッドの取締役</li> <li>・マレーシア住宅開発協会の国民評議会の一員</li> <li>・ザ・メルデカ・ヘリテージ・トラストの理事</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2010年3月から2016年3月まで、メイバンク・アゲアス・ホールディングス・ベルハッド及びエティカ・タカフル・ベルハッドの取締役に務めた。</li> <li>・2009年1月まで、ティーティーディーアイ・デベロップメント・スンディリアン・ベルハッドの業務執行取締役に務めた。</li> <li>・ダナハルタ・ナショナル・ベルハッドにおいて、管財部門のシニア・ジェネラル・マネージャーを務めた。</li> <li>・マーケティングと広告のコンサルタント業務及び土地開発事業を自ら始動し成功する前は、上場会社の複数の子会社において様々な上級職を歴任した。</li> </ul>	<p>2009年 8月より</p>	<p>299,179</p>	<p>425,445</p>
------------------------	--	---	-----------------------	----------------	----------------



		・1981年11月に、シティバンク・エヌ・エイ不動産部門においてキャリアを開始した。		
--	--	--	--	--

<p>非独立 非業務執行取締役 (会長)</p>	<p>ダトゥク・モハ イヤニ・ピン ティ・シャムス ディン (1948年8月1 日)</p>	<p><b>着任</b> ・2011年8月22日</p> <p><b>学歴</b> ・米国ニューヨーク州イサカ、コーネル大学MBA(金融学) ・米国イリノイ州ゲールスバーグ、ノックス大学文学士号(経済学)</p> <p><b>職歴</b> <u>現在:</u> メイバンク・グループ内 ・メイバンクの会長 ・メイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッドの会長 ・メイバンク・キム・エン・ホールディングス・リミテッドの会長</p> <p><u>その他の企業/機関</u> ・ユニバーシティ・テクノロジー・エムエーアールエー(UiTM)の取締役 ・キャピタル・マーケット・デベロップメント・ファンドの取締役 ・ペルダナ・リーダーシップ財団の一員及び理事 ・国立心臓研究所財団の一員及び理事 ・NUR財団の一員及び理事 ・マレーシア女性団体国民評議会の一員及び理事</p> <p><u>過去:</u> ・2012年8月から2016年12月まで、メイバンク・アセット・マネジメント・グループ・ベルハッド及びメイバンク・アセット・マネジメント・スンディリアン・ベルハッドの会長を務めた。 ・マレーシア経済行動評議会、マレーシア経済諮問委員会、全国IT評議会、財務省コーポレート・ガバナンスに関する上級財務委員会及び女性・家族・地域社会開発省の女性のための国家諮問委員会等の複数の高水準の国家的作業部会の一員を務めた。 ・マレーシア証券会社協会の会長を務めた。 ・クアラルンプール証券取引所(現マレーシア証券取引所)の副会長を務めた。 ・1985年から2004年まで、モハイヤニ・セキュリティーズ・スンディリアン・ベルハッドのオーナー及びマネージング・ディレクターを務めた。 ・1982年から1984年まで、シーグロット・アンド・キャンベル・スンディリアン・ベルハッドのディーラーを務めた。 ・1976年から1981年まで、アマナ・チェース・マーチャント・バンク・ベルハッドのアシスタント・ジェネラル・マネージャーを務めた。</p>	<p>2011年 8月より (取締役に 就任) 2017年 4月より (会長に就 任)</p>	<p>-</p>	<p>397,169</p>
----------------------------------	--	--	---	----------	----------------

<p>独立 非業務執行取締役</p>	<p>ダトゥク・R・カルナカラン (1950年6月15日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年7月16日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英国ブラッドフォード大学、産業プロジェクト・プランニングの大学院修了</li> <li>・マレーシア、マラヤ大学経済(会計)学士号(優等学位)</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在:</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクの取締役</li> <li>・メイバンク・アゲアス・ホールディングス・ベルハッドの取締役</li> <li>・エティカ・インシュランス・ベルハッドの会長</li> <li>・エティカ・タカフル・ベルハッドの会長</li> <li>・メイバンク(カンボジア)ピーエルシーの取締役</li> </ul> <p><u>その他の企業/機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IOIコーポレーション・ベルハッドの取締役</li> <li>・インテグレート・ロジスティクス・ベルハッドの取締役</li> <li>・ブルサ・マレーシア・ベルハッドの取締役</li> <li>・サイム・ダービー・モーターズ・スンディリアン・ベルハッドの取締役</li> </ul> <p><u>過去:</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年5月から2016年12月まで、メイバンク・プライベート・エクイティ・スンディリアン・ベルハッドの会長兼取締役を務めた。</li> <li>・2012年8月から2016年12月まで、メイバンク・アセット・マネジメント・グループ・ベルハッドの取締役を務めた。</li> <li>・2010年11月から2017年1月まで、メイバンク・アセット・マネジメント・スンディリアン・ベルハッドの取締役を務めた。</li> <li>・2009年2月から2014年11月まで、メイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッドの取締役を務めた。</li> <li>・2012年5月から2016年3月まで、メイバンク・アグロ・ファンド・スンディリアン・ベルハッドの取締役を務めた。</li> <li>・影響力の大きいプロジェクトに関する内閣委員会及びPEMUDAHの一員であった。</li> <li>・1972年8月からマレーシア投資開発庁(旧マレーシア工業開発局)(MIDA)に勤務し、副長官、長官、事務局次長、事務局長を含む様々な役職に就いた。</li> </ul>	<p>2014年 7月より</p>	<p>-</p>	<p>482,195</p>
------------------------	---------------------------------------	---	-----------------------	----------	----------------

非独立 非業務執行取締役	チェング・ キー・チェック (1964年6月22 日)	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年11月19日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シンガポール、シンガポール国立大 学法学士号(優等学位)</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p>現在：</p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクの取締役</li> <li>・メイバンク・トラスティーズ・ベル ハッドの会長</li> </ul> <p><u>その他の企業/機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピーエヌビー・ディベロップメン ト・スンディリアン・ベルハッドの 会長</li> <li>・スリーマス・ディベロップメント・ スンディリアン・ベルハッドの取締 役</li> <li>・アマナ・サハム・ワワサン2020の投 資委員会の委員</li> <li>・SKRINE法律特許事務所の企業弁護士 及びパートナー弁護士</li> </ul>	2014年 11月より	-	460,000
-----------------	--------------------------------------	---	----------------	---	---------

独立 非業務執行取締役	エドウィン・ゲ ルンガン (1948年6月17 日)	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2015年8月24日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国イリノイ州エルサ、プリンシピア・カレッジ哲学士号</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メイバンク・グループ内</li> <li>・メイバンクの取締役</li> </ul> <p><u>その他の企業/機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピーティー・インドネシア・インフラストラクチャー・ファイナンスの独立理事</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2007年から2013年まで、ピーティー・ビーエイチピー・ピリトン・インドネシアの取締役社長を務めた。</li> <li>・2005年から2014年まで、バンク・マンディリの理事長を務めた。</li> <li>・2003年から2005年まで、バンク・ダナモンの独立理事を務めた。</li> <li>・2002年から2003年まで、バンク・セントラル・アジアの独立理事を務めた。</li> <li>・2000年から2001年まで、インドネシアン・バンキング・リストラクチャリング・エイジェンシーの最高経営責任者を務めた。</li> <li>・1999年から2000年まで、バンク・マンディリのトレジャリー・国際部門業務執行副社長を務めた。</li> <li>・1997年から1999年まで、アトランティック・リッチフィールドのシニア・アドバイザーを務めた。</li> <li>・1972年から1997年まで、シティバンク・エヌ・エイの副社長兼トレジャリー部門の長を務めた。</li> </ul>	2015年8 月より	-	490,000
----------------	-------------------------------------	---	---------------	---	---------

独立 非業務執行取締役	ノル・ヒザム・ ビン・ハシム (1948年9月13 日)	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年6月13日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マレーシア会計士協会(MIA)の一員</li> <li>・オーストラリア、ウエスタン・オーストラリア大学商業学士号(財政学、会計学及び経済学)</li> <li>・マレーシア、マラヤ大学法学士(優等学位)</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在:</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクの取締役</li> <li>・メイバンク・イスラミック・ベルハッドの取締役</li> </ul> <p><u>その他の企業/機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少数株主監視団体(バダン・ベンガワス・ペメガン・サハム・ミノリティ・ベルハッド)の取締役</li> </ul> <p><u>過去:</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2007年から2011年まで、首相府内の官民パートナーシップ・ユニット及び経済計画ユニットのエキスパート・オフィサーを務めた。</li> <li>・2000年から2003年まで、テルコム・マレーシア・インターナショナル・コーポレーションの最高経営責任者を務めた。</li> <li>・1997年から1999年まで、テルコム・サウス・アフリカ・リミテッド(南アフリカ)の最高財務責任者を務めた。</li> <li>・1995年から1996年まで、テルコム・マレーシア・ベルハッドの最高業務責任者を務めた。</li> <li>・1992年から1994年まで、テルコム・マレーシア・ベルハッドのコーポレート・ファイナンス・シニア・ジェネラル・マネージャーを務めた。</li> <li>・1988年から1991年まで、テルコム・マレーシア・ベルハッドのコーポレート・ファイナンス・ジェネラル・マネージャーを務めた。</li> <li>・1982年から1985年まで、マモール・スンディリアン・ベルハッド(ユニリーバ・グループの子会社である。)の会計監査役を務めた。</li> <li>・1975年から1981年まで、エッソ・マレーシア・ベルハッドの経理担当者及び金融アナリストを務めた。</li> </ul>	2016年 6月より	-	201,333
----------------	---------------------------------------	--	---------------	---	---------

<p>独立 非業務執行取締役</p>	<p>ハスニタ・ビン ティ・ダトー・ ハシム博士 (1961年7月7 日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年7月1日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マレーシアの証券委員会による投資顧問認可</li> <li>・英国ロンドン、インスティテュート・オブ・アクチュアリーズ・ステープル・インのアソシエイト</li> <li>・英国オックスフォード大学原子物理学博士号</li> <li>・英国サリー大学物理学士号</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクの取締役</li> <li>・メイバンク・アセット・マネジメント・グループ・ベルハッドの会長</li> <li>・メイバンク・アセット・マネジメント・スンディリアン・ベルハッドの会長</li> </ul> <p><u>その他の企業/機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス・アテル・インベストメンツ・リミテッドの取締役</li> <li>・レダチェム・スンディリアン・ベルハッドの取締役</li> <li>・ガイダンス・シアー・アドバイザーズ・ジービー・リミテッドの取締役</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2012年から2016年まで、ガイダンス・インベストメンツ・スンディリアン・ベルハッドの最高経営責任者を務めた。</li> <li>・2002年から2012年まで、ワシントンDCのガイダンス・ファイナンシャル・グループのマネージング・ディレクターを務めた。</li> <li>・1998年から2001年まで、イスラミックの最高経営責任者を務めた。</li> <li>・1994年から1998年まで、コマース・エムジーアイ・スンディリアン・ベルハッドの最高経営責任者を務めた。</li> <li>・1992年から1994年まで、ラシッド・フセイン・アセット・マネジメントのファンド・マネージャーを務めた。</li> <li>・1988年から1992年まで、英国ロンドンのクーバーズアンドライブランド・デロイトのアクチュアリーを務めた。</li> </ul>	<p>2016年 7月より</p>	<p>-</p>	<p>175,710</p>
------------------------	---	--	-----------------------	----------	----------------

独立 非業務執行取締役	アンソニー・ブ レント・エラム (1959年1月11日)	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年11月15日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国ニューヨーク大学MBA(ファイナ ンス及び国際ビジネス)</li> <li>・米国ジョージタウン大学理学士号、 外交学士号</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクの取締役</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2002年5月から2016年4月まで、 ピーティー・バンク・セントラル・ アジア・ティービーケーの最高リス ク管理担当役員兼取締役を務めた。</li> <li>・1996年11月から2001年12月まで、 ピーティー・パハナ・ペンビナー ン・ウサハ・インドネシアのアドバ イザーを務めた。</li> <li>・1994年2月から1996年11月まで、 ディエン・ダヤの副社長取締役を務 めた。</li> <li>・1986年から1994年まで、シティバン クの副社長を務めた。</li> </ul>	2016年 11月より	-	52,861
----------------	------------------------------------	--	----------------	---	--------



<p>独立 非業務執行取締役</p>	<p>ダティン・パ ドゥカ・ジャミ ア・ピンティ・ アブドゥル・ハ ミド  (1955年4月15 日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年1月3日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公認ファイナンシャル・プランナー</li> <li>・マレーシア、ユニバーシティ・ケバ ングサーン・マレーシアMBA</li> <li>・米国ノーザン・イリノイ大学理学士 号(ファイナンス)</li> <li>・マレーシア、ユニバーシティ・テク ノロジー・エムエーアールエー行政 学ディプロマ</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクの取締役</li> </ul> <p><u>その他の企業/機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ターンパイク・シナジー・スンディ リアン・ベルハッドの会長</li> <li>・プロジェクト・リンタサン・スンガ イ・ベシウル・クラン・スンディリ アン・ベルハッドの会長</li> <li>・プロジェクト・リンタサン・ダマンサ ラシャー・アラム・スンディリア ン・ベルハッドの会長</li> <li>・プロリントス・エクスプレスウェ イ・スンディリアン・ベルハッドの 会長</li> <li>・プロジェクト・リンタサン・シャー・ アラム・スンディリアン・ベルハッ ドの会長</li> <li>・プロジェクト・リンタサン・コタ・ス ンディリアン・ベルハッドの会長</li> <li>・プロジェクト・リンタサン・コタ・ ホールディングス・スンディリア ン・ベルハッドの会長</li> <li>・パーネック・インテグレートッド・ ネットワーク・システムズ・スン ディリアン・ベルハッドの取締役</li> <li>・ユニリーバ(マレーシア)ホール ディングス・スンディリアン・ベル ハッドの取締役</li> <li>・システム・リンカラン・レプーラ ヤ・カジャン・スンディリアン・ベ ルハッドの取締役</li> <li>・マンファート・テタップ・スンディ リアン・ベルハッドの取締役</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2009年から2016年まで、パーモダ ラン・ナショナル・ベルハッドのコ ーポレート部門及び国際部門のプレ ジデント代理を務めた。</li> </ul>	<p>2017年 1月より</p>	<p>-</p>	<p>-</p>
------------------------	---	---	-----------------------	----------	----------

\* 2017年6月15日現在。場合により、直接保有及び間接保有分を含む。

本書提出日現在、グループ業務執行委員会の委員は以下の通りである。

男性委員：11名

女性委員：2名

(女性委員の割合15%)

役職	氏名(生年月日)	略歴	任期
----	----------	----	----

<p>グループ・プレジデント兼最高経営責任者</p>	<p>ダトゥク・アブドゥル・ファリド・アリアス (1968年2月2日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年8月2日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国デンバー大学MBA(ファイナンス)</li> <li>・米国ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州立大会計理学士号</li> <li>・米国ハーバード大学ハーバード・ビジネス・スクールのアドバンスト・マネジメント・プログラム修了</li> <li>・ダトゥク・ファリド氏はインベストメント・バンキング、コーポレート・ファイナンス及びキャピタル・マーケットにおいて20年超の経験を有し、様々な投資銀行及びマーチャント・バンクに勤務した。</li> <li>・ダトゥク・ファリド氏は、2015年にマレーシアで開催されたASEANビジネス・アワードにおいて、年間CEO賞に選出された。これにより、ASEAN経済界における存在感を際立たせている。</li> <li>・ダトゥク・ファリド氏はまた、企業の社会的責任に関する2015年CNBCアジア・ビジネス・リーダー・アワードを受賞している。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンクのグループ・プレジデント兼最高経営責任者/業務執行取締役</li> <li>・メイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッドの取締役</li> <li>・メイバンク・アゲアス・ホールディングス・ベルハッドの取締役</li> <li>・ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの理事</li> </ul> <p><u>その他の企業/機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マレーシア銀行協会の会長</li> <li>・アジア・インスティテュート・オブ・チャータード・バンカーズ(AICB)及び英国チャータード・バンカー・インスティテュートの副会長兼フェロー、チャータード・バンカー</li> <li>・マレーシア・エレクトロニック・ペイメント・システム・スンディリアン・ベルハッドの会長</li> <li>・アジア・バンキング・スクール・スンディリアン・ベルハッドの取締役</li> <li>・エスティーエフ・リソース・スンディリアン・ベルハッドの取締役</li> <li>・カガマス・ホールディングス・ベルハッドの取締役</li> <li>・マレーシアのASEANビジネス諮問委員会(ASEAN-BAC)の一員</li> <li>・アジア銀行家協会のポリシー・アドボカシー・コミッティーの一員</li> <li>・ビザ・アジア・パシフィック・シニア・クライアント・カウンシルの一員</li> <li>・クムブラン・ワング・ベルシャラン(ディペルバダカン)(KWAP)のインベストメント・パネルの一員</li> <li>・ワシントンDCに拠点を置く国際金融協会の新興市場諮問機関の一員</li> </ul>	<p>2013年 8月より</p>
----------------------------	---	---	-----------------------

過去：

- ・2010年から2013年まで、メイバンクのプレジデント代理及びグローバル・バンキング部長を務めた。
- ・2009年から2010年まで、メイバンクの国際事業部長を務めた。
- ・2005年から2008年まで、カザナー・ナショナル・ベルハッドに在籍していた。
- ・1997年から2005年まで、JPモルガンに在籍していた。
- ・1996年から1997年まで、マレーシア・インターナショナル・マーチャント・バンカース・ベルハッドに在籍していた。
- ・1994年から1995年まで、シュローダーズに在籍していた。
- ・1992年から1994年まで、アシームバンカース・マレーシア・ベルハッドに在籍していた。

<p>地域金融サービス・グループ長 シンガポール最高経営責任者（CEO）</p>	<p>ダトゥク・リム・ホン・タット (1959年6月23日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年1月1日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マラヤ大学経済（企業経営）学士号（優等学位）</li> <li>・リテール・バンキング国際学会フェロー</li> <li>・米国ハーバード大学ハーバード・ビジネス・スクールのアドバンスド・マネジメント・プログラム修了</li> <li>・ダトゥク・リム氏は、1981年に卒業後メイバンクへ入行した。</li> <li>・ダトゥク・リム氏は、メイバンク・フィリピン・インコーポレーテッドの取締役/プレジデント兼最高経営責任者並びにメイバンク・グループの国際銀行責任者及び消費者金融責任者等の上級経営の役職を含む支店、地域銀行業務、クレジットカード及び国際銀行業務に携わり、銀行業務に関するすべての分野について35年の経験を積んでいる。</li> <li>・ダトゥク・リム氏は、アジアン・バンカー誌より、2014年度年間リテール・バンカーに選出された。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u> メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンク・グループの地域金融サービス・グループ長及びシンガポール最高経営責任者</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域金融サービス・グループ長を務めた。</li> <li>・地域金融サービスのプレジデント代理及び責任者を務めた。</li> <li>・リテール・バンキング責任者を務めた。</li> <li>・国際銀行責任者を務めた。</li> <li>・メイバンク・フィリピン・インコーポレーテッドの業務執行取締役兼最高経営責任者を務めた。</li> <li>・クレジットカード・センターのチーフ・マネージャーを務めた。</li> <li>・ジョホール及びマラッカの地域担当マネージャーを務めた。</li> <li>・ペタリン・ジャヤのブランチ・マネージャーを務めた。</li> <li>・ジョホール及びマラッカのクレジット処理マネージャーを務めた。</li> <li>・サラワク州地域のクレジット処理責任者を務めた。</li> <li>・ペナン、ケダ及びプルリスの信用管理センターのアシスタント・マネージャーを務めた。</li> <li>・連邦直轄領のアシスタント・ブランチ・マネージャーを務めた。</li> <li>・プキ・ピンタンの審査役を務めた。</li> </ul>	<p>2014年 1月より</p>
--	--	---	-----------------------

<p>グローバル・バンキング・グループ長</p>	<p>ダトー・ムザファー・ヒシャム (1972年8月24日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年7月1日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英国ブリストル大学経済学及び会計学の理学士号(優等学位)</li> <li>・ダトー・ムザファー氏は、2011年3月から2016年6月末まで、メイバンク・グループのイスラム・バンキングのグループ長及びメイバンク・イスラミック・ベルハッドの最高経営責任者を務めた。</li> <li>・同氏は、銀行及び金融サービスにおいて20年を超える経験を有する。同氏は、アジアン・インターナショナル・マーチャント・バンカーズ・ベルハッドのコーポレート・バンキング部門で、そのキャリアを開始した。その後、アマナ・マーチャント・バンク・ベルハッド及びアマナ・ショート・デポジッツ・ベルハッドに入行し、そこではデット・シンジケーションから民間債に関する助言まで、企業債務及び資金調達の業務に幅広く関与していた。また、ムザファー氏は、1997年の金融危機の際に、様々な債務及び企業の再編に関与していた。CIMBインベストメント・バンク及びHSBCアマナに在籍中、同氏は、投資銀行業務を監督していた。</li> <li>・メイバンクに入行する前、同氏は、CIMBイスラミック・バンク・ベルハッドの最高経営責任者代理を務めていた。同氏は、従前、CIMBインシュランス・ブローカーズ・スタンディリアン・ベルハッドの取締役を務めていた。</li> <li>・同氏は、地域でのイスラム金融の発展及びメイバンク・グループのイスラム・バンキング事業の成長への貢献により、年間最優秀イスラム・バンカーとして、2013年アセット・トリプルA賞及び業界リーダーシップ賞を受賞した。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル・バンキング・グループ長</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2011年から2016年まで、メイバンク・グループのイスラム・バンキングのグループ長及びメイバンク・イスラミック・ベルハッドの最高経営責任者を務めた。</li> <li>・2006年から2011年まで、CIMBイスラミック・バンク・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・2005年から2006年まで、エイチ・エス・ビー・シー(マレーシア)ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・2003年から2005年まで、コマース・インターナショナル・マーチャント・バンカーズに在籍していた。</li> <li>・2002年から2003年まで、アマナ・ショート・デポジッツ・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・2001年から2002年まで、マレーシア・ディスカウント・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・1997年から2001年まで、アマナ・マーチャント・バンク・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・1995年から1997年まで、アジアン・インターナショナル・マーチャント・バンカーズ・ベルハッドに在籍していた。</li> </ul>	<p>2016年 7月より</p>
--------------------------	--	--	-----------------------

<p>グループ最高財務責任者</p>	<p>ダトー・アミルル・フェイサル・ワン・ザヒール (1969年9月9日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年7月1日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英国ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカル・サイエンス経済学士(会計及びファイナンス)</li> <li>・英国イングランド・ウェールズ勅許会計士協会会員</li> <li>・マレーシア会計士協会会員</li> <li>・チャータード・バンカー・インスティテュート及びアジア・インスティテュート・オブ・チャータード・バンカースのチャータード・バンカー</li> <li>・ダトー・フェイサル氏は、2014年10月から2016年6月末まで、メイバンク・グループのグローバル・バンキング・グループ長に任命された。</li> <li>・ダトー・フェイサル氏は、1997年にシュローダーズに入社する前は、KPMGピーエルシー、ロンドンで勤務していた。後にシティグループ・グローバル・マーケットとなるシュローダーズのクアラ Lumpur、シンガポール、及び香港支店で、産業グループの大型株のカバレッジの他、プロジェクト・ファイナンス及び民営化、コーポレート・ファイナンス並びにM&amp;Aを含む、投資銀行部門における多数の部署においてキャリアを積んだ。</li> <li>・2004年、同氏は株主及び業務執行取締役としてピナフィキール・スンディリアン・ベルハッドに入社した。その4年後、同氏はメイバンク・インベストメント・バンクのマネージング・ディレクター及び投資銀行責任者に任命され、投資銀行、コーポレート・ファイナンス、株式資本市場及びプライベート・エクイティ部門の変革及び更新に貢献した。2010年、同氏は特別プロジェクトの業務執行副社長としてパーモダラン・ナショナル・ベルハッドの一員となり、その後ケミカル・カンパニー・オブ・マレーシア・ベルハッドへ業務執行取締役として出向し、その後にグループ・マネージング・ディレクターに任命された。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ最高財務責任者</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年から2016年まで、メイバンク・グループのグローバル・バンキング・グループ長を務めた。</li> <li>・2008年から2010年まで、メイバンク・インベストメント・バンクのマネージング・ディレクター及び投資銀行責任者を務めた。</li> <li>・2011年から2014年まで、ケミカル・カンパニー・オブ・マレーシア・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・2010年にパーモダラン・ナショナル・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・2004年から2008年まで、ピナフィキール・スンディリアン・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・1997年から2004年まで、シティグループ・グローバル・マーケットに在籍していた。</li> <li>・1993年から1997年まで、KPMGピーエルシーに在籍していた。</li> </ul>	<p>2016年 7月より</p>
--------------------	---	--	-----------------------

<p>グループ最高リスク管理担当役員</p>	<p>ジョン・リー・ヒン・ホック博士 (1965年12月25日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2011年1月17日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーストラリア、モナシュ大学経済学博士号</li> <li>・オーストラリア、モナシュ大学経済学士号</li> <li>・オーストラリア公認会計士協会の特別会員公認会計士</li> <li>・アジア・インスティテュート・オブ・チャータード・バンカーズのチャータード・バンカー</li> <li>・米国金融協会（計量経済学会及び金融学会）の会員</li> <li>・ジョン・リー博士は、メイバンクに勤務する前、金融サービス、コンサルティング及びアドバイザリー業務に従事し、その分野では、KPMGビジネス・アドバイザリーにおいてパートナーとして13年間勤務し、アジア太平洋市場の数多くの金融機関を支援していた。同博士はまた、アマナ・マーチャント・バンク及びクアラルンプール・オプション金融先物取引所(KLOFFE)に在籍していた。</li> <li>・同博士は、金融業界及びリスク管理に関して深い専門知識を有し、特にイスラム金融、事業戦略、リスク管理及び業績管理を専門としている。</li> <li>・同博士は、当行グループ及び業界への貢献により、アジア・リスク誌より2013年度最優秀バンク・リスク・マネージャー賞を、またアジア・バンカー誌より2014年度最優秀リスク・マネージャー賞を受賞した。</li> <li>・同博士はまた財務サービス及びリスク管理団体において、人材及び規格開発の指揮をとっている。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ最高リスク管理担当役員</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1997年から2011年まで、KPMGビジネス・アドバイザリーに在籍していた。</li> <li>・1994年から1997年まで、クアラルンプール・オプション金融先物取引所(KLOFFE)に在籍していた。</li> <li>・1993年から1994年まで、アマナ・マーチャント・バンク・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・1991年から1993年まで、ロイヤル・メルボルン・インスティテュート・オブ・テクノロジーに在籍していた。</li> <li>・1988年から1991年まで、モナシュ大学に在籍していた。</li> </ul>	<p>2011年 1月より</p>
------------------------	--	--	-----------------------



<p>グループ最高人事責任者</p>	<p>ノラ・アブド・マナフ (1964年3月14日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2008年9月22日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マレーシア会計士協会(MIA)適格勅許会計士</li> <li>・コーネル大学人的資源開発準修士号</li> <li>・ギャラップ・ストレングス・コーチ・レベル</li> <li>・ユニバーシティ・ウタラ・マレーシア(UUM)ビジネスカレッジ名誉非常勤教授職</li> <li>・ユニバーシティ・ウタラ・マレーシア(UUM)CEO@ファカルティ・プログラム(CEO@FP)インダストリー・リーダー</li> <li>・メイバンクに入行する前、ノラ氏は、マクシスの電気通信部門、インテル及びアカデミアの半導体部門等を含む複数のセクターにわたって、いくつかの多国籍企業及び大手現地法人に在籍していた。</li> <li>・同氏は、スタンダード・チャータード・グループに9年超にわたって在籍しており、スコープ・インターナショナル(スタンダード・チャータードUKビーエルシーの完全子会社)の人事部長、ロンドンにおけるリーダーシップ育成の役割及び香港におけるチェース・リテール・バンクの買収後の統合の役割を含む重要な経営的役割に就いていた。同氏はまた、ペルマータバンク・インドネシアの戦略的イニシアチブ部門の業務執行副社長を務めていた。</li> <li>・同氏は、2009年から4期にわたり選出された地位であるマレーシア商業銀行協会(MCBA)の会長、マレーシア経営者連盟の理事会メンバー、国家労働諮問評議会(NLAC)の評議員及び2010年からはエイチアール・ネットワーク・グループの銀行部門長という立場で、国内の財務及び事業雇用者のサークルに活発に参加している。</li> <li>・同氏は、ICAEWタレントコープ・ウィル・プログラムを含む多数の国家レベルの指導教育プログラムにおいて、国の将来の人材を活発に指導している。</li> <li>・同氏は、イングランド・ウェールズ勅許会計士協会(ICAEW)の研修責任者であり、また、QPRTとしても知られている。QPRTは生徒の成長を積極的に先導し、ICAEWの研修基準が維持され、持続するようにしている。同氏はまた、アジア・インスティテュート・オブ・チャータード・バンカーズ(AICB)の調査委員会の委員である。</li> <li>・ごく最近、同氏は、2016年8月に女性・家族・地域社会開発省との連携でアスリにより開催された全国女性指導者サミット及びエキシビジョンでビーコン・オブ・ライト賞を受賞した。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ最高人事責任者</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2003年から2004年まで及び2008年にスコープ・インターナショナルに在籍していた。</li> <li>・2005年から2008年まで、ペルマータバンクに在籍していた。</li> </ul>	<p>2008年 9月より</p>
--------------------	------------------------------------	--	-----------------------

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 1999年から2003年まで及び2004年から2005年まで、スタンダード・チャータード・バンクに在籍していた。</li><li>・ 1995年から1999年まで、マクシスに在籍していた。</li><li>・ 1992年から1995年まで、ラッフルズ・グループに在籍していた。</li><li>・ 1989年から1992年まで、教育省に在籍していた。</li><li>・ 1988年から1989年まで、インテルに在籍していた。</li></ul>
--	---

<p>メイバンク・イスラミック・ベルハッド 最高経営責任者 (イスラム・バンキング・グループ長)</p>	<p>ダトー・モハメド・ラフィーク・メリカン・ビン・モハド・ワヒダイン・メリカン (1965年3月6日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年7月1日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英国勅許公認会計士協会(ACCA)の特別会員</li> <li>・マレーシア会計士協会(MIA)の勅許会計士</li> <li>・米国ハーバード大学ハーバード・ビジネス・スクールのアドバンスト・マネジメント・プログラム修了者</li> <li>・ダトー・ラフィーク氏は、2012年6月から2016年6月末まで、メイバンク・グループのグループ最高財務責任者を務めた。</li> <li>・同氏は、法人部門において25年超の経験を有し、うち5年間はテナガ・ナショナル・ベルハッド(TNB)及びマラコフ・ベルハッドの最高財務責任者であった。2009年にTNBに入社する以前は、同氏は、クラン・バレー、セランゴール州、クランタン州、トレンガヌ州及びパハン州の病院の施設管理会社であるラディケア(マレーシア)スンディリアン・ベルハッドで、当初は最高業務責任者を務め、その後は最高経営責任者を務めた。</li> <li>・また、同氏は、そのキャリアの早い段階で、アマナ・キャピタル・グループ及びブミプテラ・マーチャント・バンカース・ベルハッドにおいてコーポレート・ファイナンス及びアドバイザー業務を担当していた。</li> <li>・同氏は、2015年にマレーシア投資家協会(MIRA)よりインベスター・リレーションズにおける最優秀最高財務責任者賞(大型株)を受賞した。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イスラム・バンキング・グループ長兼メイバンク・イスラミック・ベルハッド最高経営責任者</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2012年から2016年まで、メイバンク・グループのグループ最高財務責任者を務めた。</li> <li>・2009年から2012年まで、テナガ・ナショナル・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・2004年から2009年まで、ラディケア(マレーシア)スンディリアン・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・2002年から2004年まで、マラコフ・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・1998年から2002年まで、アマナ・キャピタル・パートナーズ・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・1996年から1998年まで、タイピン・コンソリデイテッド・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・1994年から1996年まで、ランドマークス・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・1991年から1994年まで、ブミプテラ・マーチャント・バンカース・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・1991年にランド・アンド・ジェネラル・ベルハッドに在籍していた。</li> </ul>	<p>2016年 7月より</p>
--	--	--	-----------------------

<p>メイバンク・アゲア ス・ホールディング ス・ベルハッド (MAHB) 最高経営責任 者</p>	<p>カマルディン・アハマ ド (1967年8月19日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年12月1日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英国カンタベリー州ケント大学保険数理科学 理学士号(優等学位)</li> <li>・カマルディン氏は、2012年6月4日付で、エ ティカ・インシュランス・ベルハッドの最高 経営責任者及び損害保険及びタカフル事業の 責任者としてメイバンク・グループに加わ り、2013年3月1日付でMAHBの最高経営責任 者代理に任命された。MAHBの最高経営責任者 として、同氏は保険及びタカフル事業の運営 及び当行グループの展望に沿った成長を促す ため、様々な販売チャネルにおいて従業員及 びステークホルダーと多くの時間を過ごすこ とを優先している。エティカは今日、損害保 険及びタカフルの市場において最大の市場 シェアを有し、激務及びチーム全体による強 い協力の証として、マレーシアの生命保険/ 家族保険新規事業において第2位となった。</li> <li>・同氏は25年超の経験を金融サービス業界にお いて有しており、それには国内及び海外にお ける販売、マーケティング、保険数理、引受 及び運営を含む。同氏は規制及びリスク分野 において6年超の経験を有し、そこで同氏は 証券委員会及びマレーシア中央銀行と連携す る経験を得た。</li> <li>・同氏はAIGマレーシア及びAIGインターナショ ナルにおいて複数の主要な管理職に就いてい た。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンク・アゲアス・ホールディングス・ ベルハッド(MAHB) 最高経営責任者</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2012年から2013年まで、エティカ・インシュ ランス・ベルハッドの最高経営責任者及び損 害保険及びタカフル事業の責任者を務めた。</li> <li>・2011年から2012年まで、ユーイーエム・グ ループに在籍していた。</li> <li>・1996年から2011年まで、AIGマレーシア及び AIGインターナショナルに在籍していた。</li> <li>・1996年にアム・インベストメント・バンクに 在籍していた。</li> <li>・1993年から1995年まで、証券委員会に在籍し ていた。</li> <li>・1990年から1993年まで、マレーシア中央銀行 に在籍していた。</li> </ul>	<p>2013年 12月より</p>
--	--	--	------------------------

<p>グループ最高戦略責任者</p> <p>グループ社長兼最高経営責任者事務局</p>	<p>マイケル・フォーン・セン・ユー</p> <p>(1968年5月5日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年1月1日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英国ケンブリッジ大学経営管理学修士号</li> <li>・米国シカゴ、ノースウエスタン大学ケロック経営大学院アドバンスド・ビジネス・マネジメント・プログラム修了</li> <li>・メイバンク・グループに入社する前、マイケル氏は、マレーシアの経営コンサルティング業のアクセンチュアのシニア・マネージング・ディレクターであった。同氏は、アジア全体で、主に銀行であるが、保険会社及び証券取引所を含め、顧客への金融サービスの提供に17年間従事した。同氏は、アクセンチュアで様々な管理職に就いていた。同氏は、2000年から2002年まではアクセンチュアのアジア太平洋地域テクノロジー・ベンチャー・ユニットを共同管理し、その後、アクセンチュアのアジア太平洋地域経営企画室を共同管理していた。同氏は、アジア太平洋全域で働いており、アクセンチュアの北京、上海、香港、シドニー、シンガポール、東京及びジャカルタの各事務所において所長として7年間出向していた。2004年から2011年の間、同氏は、マレーシア及びシンガポールにおいて銀行の大規模かつ複数年の変革プログラムを立案、実施することに注力した。</li> <li>・同氏の経歴には、グループ全体にわたる経営企画、グループ及び事業部門の戦略の立案、業務モデル、ビジネス・プロセス・リエンジニアリング（再設計）、業績管理の枠組み及びICT（情報通信技術）戦略が含まれる。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ最高戦略責任者</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2011年から2014年まで、戦略・変革担当役員を務めた。</li> <li>・1994年から2011年まで、アクセンチュアに在籍していた。</li> <li>・1991年から1994年まで、サイム・ダービー・ベルハッドに在籍していた。</li> </ul>	<p>2014年 1月より</p>
---	---	--	-----------------------

<p>取締役社長 メイバンク・インドネシア</p>	<p>タスウィン・ザカリア (1968年6月24日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年11月11日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国オハイオ州立大学経営管理（会計学）理学士号（優等学位）</li> <li>・タスウィン氏は、2003年12月16日から2013年11月11日までメイバンク・インドネシアの独立理事を務めていた。同氏はまた、ピーティール・ジャサ・アンカサ・セメスタ・ティービーケーの独立理事（2005年から2013年）、ピーティール・インドネシア・インフラストラクチャー・ファイナンスの取締役社長（2010年から2011年）、パークレイズ・バンク・ビーエルシー・インドネシアの取締役及びパークレイズのオルタナティブ・キャピタル市場/イスラム金融アジア地域担当責任者（2001年から2003年）であった。同氏は、ドイツ銀行ジャカルタ副社長及び債券市場及び負債リスク管理担当責任者（1997年から2001年）であった。</li> <li>・同氏は、シティバンク・エヌ・エイ・ジャカルタで金融分野のキャリアをスタートさせ、企業再編及びプロジェクト・ファイナンス担当責任者（1992年から1997年）であった。</li> <li>・同氏は、2016年CNBC第15回アジア・ビジネス・リーダー・アワードで年間インドネシア・ビジネス・リーダー賞を受賞した。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバンク・インドネシアの取締役社長</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2005年から2013年まで、ピーティール・ジャサ・アンカサ・セメスタ・ティービーケーに在籍していた。</li> <li>・2010年から2011年まで、ピーティール・インドネシア・インフラストラクチャー・ファイナンスに在籍していた。</li> <li>・2001年から2003年まで、パークレイズ・キャピタル・ジャカルタに在籍していた。</li> <li>・1997年から2001年まで、ドイツ銀行ジャカルタに在籍していた。</li> <li>・1992年から1997年まで、シティバンク・エヌ・エイ・ジャカルタに在籍していた。</li> </ul>	<p>2013年 11月より</p>
-------------------------------	------------------------------------	--	------------------------

<p>最高経営責任者、国際担当</p>	<p>ポーリー・シム (1961年7月23日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年10月1日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンフォード・エグゼクティブ・プログラム修了</li> <li>・英国ロンドン西部ブルネル大学MBA</li> <li>・シンガポール経営学院経営学学位免状</li> <li>・国際経営センター銀行サービス・マーケティング及び販売ディプロマ</li> <li>・2012年に、ポーリー氏は、バンキング及びファイナンス研究センター（IBF）、シンガポールによりIBF最優秀フェロー賞及び最優秀FICP（金融業界認定専門家）賞を付与され、また環太平洋銀行家プログラム・最優秀リーダーシップ賞を受賞した。</li> <li>・同氏は、銀行・金融業界において35年超の経験を有し、メイバンク・グループ内で多くの上級職に就いてきた。</li> <li>・同氏は、2006年にメイバンク・シンガポールの最高経営責任者に就任する前は、メイバン・ファイナンス（S）リミテッドの最高経営責任者であった。同氏は、シンガポールにおけるメイバンクのリテール・バンキング事業を主導し、発展させることに貢献した。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最高経営責任者、国際担当</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2006年から2013年まで、シンガポールの最高経営責任者を務めた。</li> <li>・2002年から2006年まで、リテール・ファイナンス・サービス・シンガポールの責任者を務めた。</li> <li>・2001年にエンタープライズ・バンキング・シンガポールの責任者を務めた。</li> <li>・1979年から2001年まで、シンガポールの商業銀行の責任者を務めた。</li> <li>・メイバン・ファイナンス（S）リミテッドの最高経営責任者を務めた。</li> </ul>	<p>2013年 10月より</p>
---------------------	---------------------------------	--	------------------------

<p>グループ最高技術責任者</p>	<p>モハメド・スハイル・アマル・スレシュ・アブドゥラ (1963年9月15日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2015年4月1日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーストラリア、チャールズ・スチュアート大学MBA</li> <li>・スハイル氏は、2012年10月に、地域金融サービスのバーチャル・バンキング・アンド・ペイメント部門の部長としてメイバンクに入社した。同氏はデジタル化戦略計画の展開を主導し、複数の主要なデジタルプラットフォームの拡張及び複合的な市場における可能性に責任を負っていた。2014年6月に、グループ技術部門、グループ最高情報責任者及びメイバンク・グループのメイバンク・シェアード・サービス部門の部長に任命された。</li> <li>・メイバンク・グループ入社以前は、マレーシア中央銀行の完全保有子会社であるマレーシアン・エレクトロニック・クリアリング・コーポレーション・スンディリアン・ベルハッド(MyClear)のマネージング・ディレクターであり、マレーシアのeペイメントのインフラ及びサービスに責任を負っていた。同氏はまた、マレーシアン・エレクトロニック・ペイメント・システム・スンディリアン・ベルハッド(MEPS)のグループ・マネージング・ディレクターであり、マレーシアにおける中央集権型のスイッチとしてのMEPSの成長促進に責任を負っていた。同氏はまた、商業銀行の情報サービス部門において複数の上級職に就いていた。他の多国籍組織における同氏の幅広い経歴を通して、同氏は全体的な技術投資を管理し、アジア太平洋地域における技術サービスの導入及び統合を主導した。</li> <li>・同氏は、企業戦略、事業開発及びマーケティング、IT、銀行及び通信産業におけるシステム及びアプリケーションの構築に関する種々の分野において30年超の国際経験を有している。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ最高技術責任者</li> <li>・メイバンク・シェアード・サービス・スンディリアン・ベルハッドの責任者</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2012年から2014年まで、メイバンクのバーチャル・バンキング・アンド・ペイメント部門の部長を務めた。</li> <li>・2011年から2012年まで、マレーシアン・エレクトロニック・クリアリング・コーポレーション・スンディリアン・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・2002年から2011年まで、マレーシアン・エレクトロニック・ペイメント・システム・スンディリアン・ベルハッドに在籍していた。</li> <li>・2000年から2002年まで、コサイン・コミュニケーションズ・インコーポレーテッドに在籍していた。</li> <li>・2000年にルーセント・テクノロジー・インコーポレーテッドに在籍していた。</li> <li>・1983年から1999年まで、アフィン・バンクに在籍していた。</li> </ul>	<p>2015年 4月より</p>
--------------------	--	--	-----------------------



<p>グループ・最高執行責任者</p>	<p>ジェロウム・ホン・カー・チョウ (1966年12月6日)</p>	<p><b>着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年12月1日</li> </ul> <p><b>学歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マレーシア公認会計士協会(MICPA)の会員</li> <li>・マレーシア会計士協会(MIA)の会員</li> <li>・ジェロウム氏は、メイバンクで20年超在籍し、会計、集中オペレーション及び内部監査を含むメイバンク・グループ内で様々な職に、また信託や先物仲介業務に従事するメイバンク・グループ子会社で主要管理職に就いていた。</li> <li>・メイバンク・グループのグループ・最高執行責任者に就任する前、同氏はメイバンクの最高監査執行役員を7年超務め、メイバンクの内部監査の機能及びメイバンクの子会社を監督していた。</li> <li>・メイバンクに入社する前、同氏は、会計事務所に在籍し、勅許会計士の資格を取得し、同会計事務所で8年間在籍した。同会計事務所に在籍していた間、同氏は、金融サービス、保険、製造業及びその他のサービス業を含む様々な種類の監査に従事した。</li> </ul> <p><b>職歴</b></p> <p><u>現在：</u></p> <p>メイバンク・グループ内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ・最高執行責任者</li> </ul> <p><u>過去：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2006年から2013年まで、メイバンク・グループの最高監査執行役員を務めた。</li> <li>・2005年に、メイバンクのプロジェクト・マネジメント・オフィスに在籍していた。</li> <li>・2003年から2004年まで、メイバンクの外部委託サービス及び集中オペレーションの責任者を務めた。</li> <li>・2002年に、メイバンク・フューチャーズ・スンディリアン・ベルハッドの業務執行取締役代理を務めた。</li> <li>・1997年から2001年まで、メイバンク・トラスティーズ・ベルハッドの責任者を務めた。</li> <li>・1994年から1997年まで、メイバンクの企業報告責任者を務めた。</li> <li>・1987年から1994年まで、サラ・レオン・アズラン・アンド・カンパニーに在籍していた。</li> </ul>	<p>2013年 12月より</p>
---------------------	---	--	------------------------

## 5【コーポレート・ガバナンスの状況等】

### (1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

#### コーポレート・ガバナンスに関する報告書

##### 概論

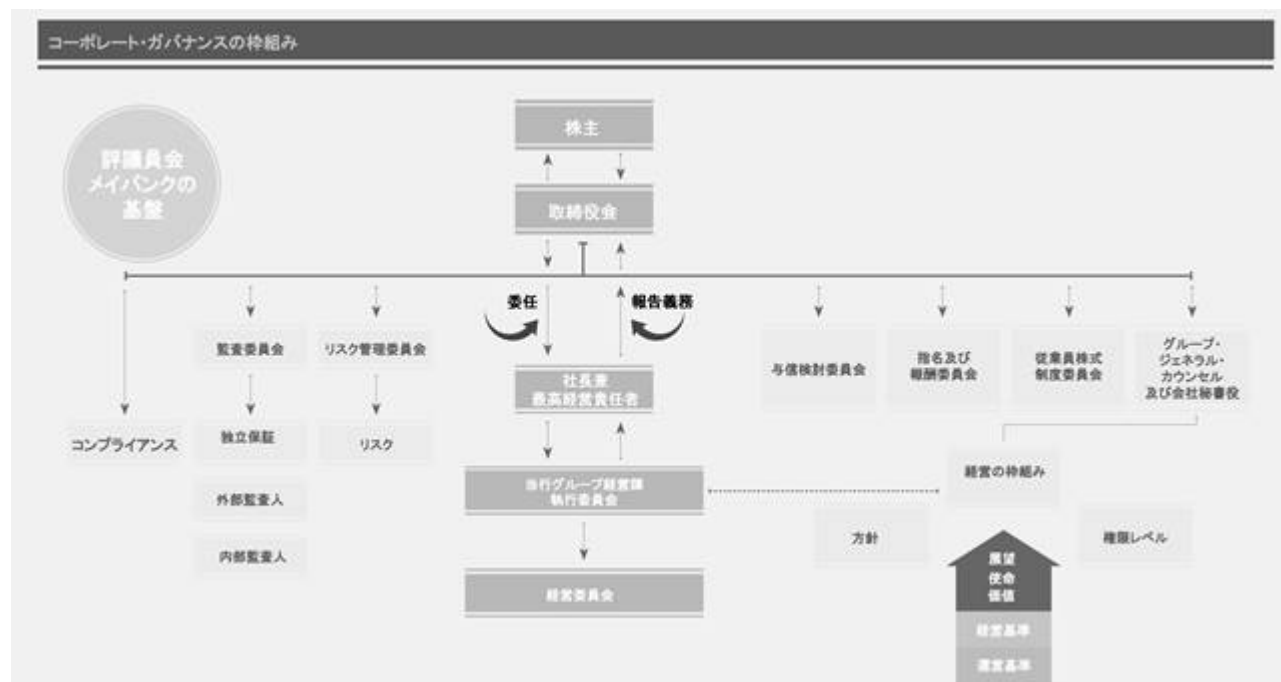
引続きメイバンク・グループ（メイバンク又は当行グループ）の取締役会は、その他のステークホルダーの利益を考慮する一方で、コーポレート・ガバナンスを株主の長期的な価値を達成するための必要不可欠なプロセスとみなしている。

メイバンクのコーポレート・ガバナンスの枠組みは、以下の法令規定、ベスト・プラクティス及びガイドラインに基づいている。

1. 2016年会社法
2. 2012年マレーシア・コーポレート・ガバナンス・コード（以下「2012年マレーシア・コーポレート・ガバナンス・コード」という。）
3. マレーシア証券取引所のメイン・マーケット上場規則（以下「上場規則」という。）
4. プトラジャヤ政府系企業パフォーマンス向上委員会による取締役会の有効性向上のためのグリーン・ブック（以下「グリーン・ブック」という。）
5. マレーシア証券取引所によるコーポレート・ガバナンス・ガイド：立会場の卓越性に向けて（第2版）
6. 少数株主監視グループによるマレーシア - ASEANコーポレート・ガバナンス・スコアカード

上記の他に、取締役会はまた、2016年8月に導入されたマレーシア中央銀行（BNM）の新たなコーポレート・ガバナンスに関する方針（以下「マレーシア中央銀行CG方針」という。）及び2017年1月31日付で発効した2016年新会社法を進んで受け入れた。取締役会はまた、マレーシア中央銀行CG方針において定められたコーポレート・ガバナンスの新基準を当行グループのコーポレート・ガバナンスの枠組みに組み入れるために必要な措置を講じており、これにより特に慎重なリスクへの取組みを支える健全なリスク文化及び報酬システムの構築において取締役会の有効性がさらに向上すると考えている。この他に、取締役会はまた、2016年3月にマレーシア証券取引所が導入した企業の新たな開示要件を考慮に入れた。

それに関連し、取締役会は本株主に対し、当行グループは、コーポレート・ガバナンスに関する本報告書において、当行グループによる2016年12月31日に終了した事業年度（2016事業年度）における2012年マレーシア・コーポレート・ガバナンス・コードの遵守方法について報告した。



## 取締役会

当行グループの事業及び業務は、メイバンクの取締役会の指揮・監督の下で管理されている。メイバンクの取締役会はまた、メイバンク戦略、事業、組織及び重要な方針の全体につき定期的に再検討及び承認を行う責任を負っている。取締役会はまた、当行グループの基本的価値観を設定し、当行グループの健全な経営を確保するために適切な基準を採用し、関連法令を遵守している。

## 取締役会憲章

取締役会は、とりわけ当行グループの運営、経営及び管理における取締役会のそれぞれの役割、責任及び権限（個人及び団体での両方）を概要を説明する取締役会憲章を策定した。取締役会憲章には、取締役会及び経営陣、並びに会長及びグループ社長兼最高経営責任者（以下「グループPCEO」という。）の間の責任及び権限の分離も含まれる。取締役会憲章の写しは、メイバンク・グループのコーポレート・サイト（[www.maybank.com](http://www.maybank.com)）で入手できる。

## 取締役会マニュアル

取締役会憲章の他に、取締役会は、取締役会マニュアルを整備しており、これは義務を効率的に遂行する上で取締役会への指針の役割を果たす。取締役会マニュアルは、取締役会の組織、責任、並びに取締役会に適用される関連する内部方針及び手続に関する指導原則及び方法（取締役会憲章に記載されるものを含む。）の主要部である。

## 役割及び責任

取締役会の主要な役割及び責任の中には以下が含まれる。

## 取締役会の主要な役割及び責任

1	当行グループの戦略、事業計画及び年次予算が当行グループの展望及び使命に沿っていることを確保するためのかかる戦略、事業計画及び年次予算の再検討及び承認	6	当行グループの後継者選任計画及び能力強化計画の再検討並びに上席経営陣の選任及びその報酬の承認
2	当行グループの事業の経営及び業績の監視	7	当行グループの役員の多様性及び従業員の報酬構造に関する新たな方針の承認
3	当行グループの事業に影響を及ぼす主要なリスクの特定及び管理	8	企業の組織構造変更の承認
4	当行グループの内部統制制度の妥当性及び健全性の再検討	9	関係法令要件に基づく取締役の選任及びその報酬の承認
5	当行グループの法令遵守に関する方針の策定及び承認	10	コーポレート・ブランディング、渉外事務、投資家向け広報活動及び株主コミュニケーション・プログラムに関連する方針の承認
		11	環境・社会・ガバナンス(ESG)の面に重点を置いた当行グループの持続性向上に関する戦略の再検討

上記を除き、マニュアルに記載の通り、メイバンクの事業活動の管理責任は、メイバンクの業務執行取締役及びグループ・プレジデント兼最高経営責任者（グループPCEO）に委任されており、当該業務執行取締役及びグループPCEOは、取締役会に対する報告義務を有している。

## 取締役会の義務及び責任の遂行

当年度において、取締役会がその役割及び責任をどのように果たしたかの洞察の一部は以下の通りである。

## ( ) 戦略

- (a) **2016年の業務上の卓越性（以下「OE」という。）計画** - 当行グループは、当行グループがASEANにおいて最も顧客中心、有効かつ効率的な金融銀行グループの仲間入りをするという目標達成を確保するために、2013年にOEイニシアチブを開始した。取締役会は、2016事業年度のOE計画に注目したが、当該計画は依然として実質的かつ測定可能な価値獲得を生じる変換イニシアチブの開始に重点を置いていた。取締役会は、いくつかの提案（より簡易化されたバンキング・プロセスによる顧客サービス及び経験を強化する必要がある。）をした。
- (b) **ソーシャル・メディア戦略** - 取締役会は、ソーシャル・メディアをメイバンクが顧客を獲得し、新規かつ革新的なサービスを提供し、ブランド・ロイヤルティを向上させるために重要なプラットフォームであるとみなしている。重要な業績指標に対する当行グループのソーシャル・メディア戦略の業績を再検討して、取締役会は、メイバンクのソーシャル・メディアの受け手を地域で育成するためにも、経営陣がメイバンクのコンテンツ提供において向上することを提案した。
- (c) **持続可能性計画及び企業責任（CR）戦略** - 取締役会は、当行グループが事業の持続可能性及び当行グループが事業を行っているコミュニティの持続可能性を確保する取組みにおいて、依然として毅然と構えることを引き続き確保する。当年度において、取締役会は、当行グループが依然として3本の主要な柱、すなわちコミュニティ及び市民権、人並びに商品及びサービスへのアクセスに基づく目的達成の軌道に乗っていることを確保するために、当行グループの20/20持続可能性計画（2014年に展開された。）を再検討した。取締役会が、当行グループがMSCI ESGインデックスに基づく「A」の格付けを取得したことに注目する一方で、取締役会は、当行グループの経済、社会及びガバナンス投資が進行するためのさらなる改善分野を指摘した。

- (d) **事業ポートフォリオの再検討** - 取締役会は、当行グループ全体の資本の利用を強化するための方法について審議し、改善予定の分野に関していくつかの決定をした。

#### ( ) コンプライアンス

- (a) **当行グループのコンプライアンス機能の調整** - マレーシア中央銀行は、2015年10月、法律及び規制の非遵守に起因する金融リスク、風評リスク及び業務リスクを最小化することにより、金融機関の安全性及び健全性を促進する目的で、コンプライアンスに関する方針文書（マレーシア中央銀行コンプライアンス方針）を発行した。マレーシア中央銀行コンプライアンス方針は、その後2017年1月1日付で発効した。2016事業年度において、取締役会は、当行グループのコンプライアンス機能をマレーシア中央銀行コンプライアンス方針の精神及び内容に合わせる必要について審議し、その後堅実なコンプライアンス文化を大切に、法令遵守リスクの有効な管理を確保する必要を繰返し表明した。
- (b) **コンプライアンス戦略** - 取締役会は、当行グループ全体の業務の全体的なコンプライアンス機能の有効性について審議した。議論の中には、メイバンクの新たなグループ最高コンプライアンス責任者に従ってコンプライアンス戦略の計画及び予算が取締役に承認される前に、この問題に関して行われたものもあった。

#### ( ) コーポレート・ガバナンス

コーポレート・ガバナンスに関して当年度中に取締役会が審議した主な事項は、以下の通りである。

- (a) **2013事業年度から2014事業年度までの上場発行会社の年次報告書（メイバンクを含む。）において行われた開示のレベル及び質に関するマレーシア証券取引所の報告書** - 取締役会は、特にメイバンクに関するマレーシア証券取引所の報告書の所見を分析し、経営陣から当年度中に取り組むよう要求された改善対象となる分野を特定した。
- (b) **マレーシア証券取引委員会が発行した2016年マレーシア・コーポレート・ガバナンス・コードの草案に関するコンセプトペーパー** - 取締役会は、コンセプトペーパー（今のところまだ実施が保留されている。）及びコンプライアンスの基準を既存の「遵守するか又は説明する」基準から「代替案を遵守するか説明する」基準に変更するという証券取引委員会の提言に注目した。
- (c) **強化された企業開示に関する上場規則の改正** - 取締役会は、2016年3月にマレーシア証券取引所が導入した新たな企業開示要件を考慮に入れた。
- (d) **マレーシア中央銀行 CG方針の再検討** - 取締役会は、メイバンクの既存の実務及び手続に対するマレーシア中央銀行 CG方針を再検討し、当行グループがマレーシア中央銀行 CG方針に定められる新基準を遵守するために、前倒しで強化することが必要とされる分野を特定した。
- (e) **監査の実績及び生産性を高めるためにグループ監査が取り組む主要な戦略的優先事項** - 取締役会は、監査の有効性の強化及び監査の効率性の向上に重点を置き、監査の実績及び生産性を高めるためにグループ監査が取り組む4つの主要な戦略的優先事項に注目した。取締役会はまた、グループ監査の全体的に満足いく実績について監査委員会の委員長と議論した。

- (f) **新たな主要法律のアップデート：2016年新会社法** - 取締役会は、次回の年次株主総会（AGM）に備えて、2016年新会社法の関連規定に注目した。

## 取締役会の構成

### 全体構成

現在、取締役会は10名の取締役から構成され、その内訳は以下の通りである。

- (a) 1名は業務執行取締役
- (b) 2名は非独立非業務執行取締役
- (c) 7名は独立非業務執行取締役

現在の取締役会構成は、上場規則が規定する最低3分の1は独立取締役であるという基準及びマレーシア中央銀行CG方針に規定される取締役会の過半数は独立取締役であるという基準を上回っている。グループPCEOは、取締役会で唯一の業務執行取締役であるが、2名の非独立非業務執行取締役は、パーモダラン・ナショナル・ベルハッドのノミニーである。また、かかる構成にはメイバンクの少数株主の利益を調整しつつ、ノミニーの取締役選任によって適切に代表される主要株主の利益が反映されている。

### 取締役会の規模

規模の観点から、取締役会は、構成員数については、現行の規模が管理可能であるか、また取締役がその考え及び意見を有意義に提供する能力を妨げるか抑制していないかを含め、取締役会全体の効果の観点から考慮する。

### 多様性及び包括性

取締役会は、その構成と審議において多様性と包括性の確保に取り組んでおり、当行グループは、取締役会が多様性を有することにより、当行グループに対しその価値に直結するプラスの影響が及ぶとの提案を取り入れている。これに関連し、取締役会は、多様性を、ジェンダー、年齢、文化的背景、学歴、民族、国籍、専門家としての経験、技能、知識及び勤続年数を含む様々な角度から検討している。

ジェンダーの観点から、取締役会は、取締役会に3名の女性取締役（現在の取締役総数の30%を占める。）を有することにより、メイバンク・グループ取締役会ジェンダー多様性方針（以下「ジェンダー多様性方針」という。）の2016年目標（20%）を上回った。

現在、取締役会には2名の外国籍の者、すなわちインドネシア人のエドウィン・ゲルンガン氏及びアメリカ人のアンソニー・ブレント・エラム氏（インドネシアに本拠を置いている。）がいる。どちらも、特にメイバンクの存在感が大きくかつ極めて重要であるインドネシアにおいて国際経験を持つ前銀行員である。

### 取締役会長及びグループ・プレジデント兼最高経営責任者の役割及び責任

取締役会長とグループPCEOの役割及び責任は、経営陣に対する適切な監督を確保するためのベスト・プラクティスに従い、取締役会が定義し、文書化し、承認した明確な責任分担により分離されている。かかる分離により、管轄責任と報告義務に対する更なる理解を得ることができ、かかる責任と義務を分担することができる。重点的取り組み及びそれに付随する権限の制限のある明確な階層構造はまた、効率性を高め、十分な情報を得た上での意思決定を促進する。

### 取締役会長

ダトゥク・モハイヤニ・シャムスディン氏は、2017年4月1日付でメイバンクの非独立非業務執行取締役及び会長に任命された。同氏は、すでに2011年8月から2017年3月までメイバンクの独立非業務執行取締役を務めていた。同氏は1985年に自身の証券会社であるモハイヤニ・セキュリティーズ・スディリアン・ベ

ルハッドを立ち上げる前はアマナ・チェース・マーチャント・バンク・ベルハッド及びシーグロット・アンド・キャンベル・スディリアン・ベルハッドに在籍し、マネージング・ディレクターを務めていた。株式仲買業において活発に活動していた期間に、同氏はクアラルンプール証券取引所(現マレーシア証券取引所)の副会長及びマレーシア証券会社協会の会長に任命された。同氏はまた、マレーシア経済行動評議会、マレーシア経済諮問委員会、全国IT評議会、財務省コーポレート・ガバナンスに関する上級財務委員会及び女性・家族・地域社会開発省の女性のための国家諮問委員会等の複数の高水準の国家的作業部会の一員にも任命されている。

取締役会長は取締役会を牽引し、また、取締役会の機能の効率につき責任を負う。同氏は、懐疑的視点と独立性の適切な水準を反映するために審議中の事項につき活発な議論が行われた場合、取締役会の行為及び手続が規則に則ったものとなるよう確認する。従来どおり、取締役会長は常に取締役会の決定が総意によるもの(総意ではない場合は大多数の意思を反映したもの)であるよう確保する努力をする。取締役会又はそのいずれかの委員会において審議される事項に関して取締役により表明された関心事や反対意見及びかかる取締役会や委員会における決定は、その後発表され、議事録に記録される。

取締役会長は、当行グループの目標及び目的の明確化、並びに上席経営陣に牽引される事業活動に沿い、かつその実施を監視するための方針の枠組み及び戦略の策定において、継続的に他の取締役と協力する。

取締役会長は取締役会と上席経営陣レベルの後継者選任計画の適切性及び効率性を確認するために先頭に立って動く。さらに、同氏は、グループPCEOとの間の健全な仕事上の関係を築き、適切に必要な支援や助言を提供する。同氏は引続きコーポレート・ガバナンス慣行が最高水準であることを示し、かかる慣行が定期的にすべてのステークホルダーに伝えられることを確保する。

取締役会長は非独立非業務執行取締役であるが、その取締役会への影響力は、取締役会における過半数の独立非業務執行取締役によりバランスが取られている。

#### 業務執行取締役 / グループ・プレジデント兼最高経営責任者

ダトゥク・アブドゥル・ファリド・アリアス氏は、2013年8月2日以降、グループPCEOを務めており、取締役会で唯一の業務執行取締役である。

ダトゥク・アブドゥル・ファリド氏は、グループPCEOの立場において取締役会から一定の責任を委任されており、主に当行グループの事業の円滑かつ効果的な経営を保証するための日常業務の監督に責任を負う。

とりわけ、グループPCEOは取締役会の承認を得るための中長期的な計画の立案にも責任を負い、取締役会の政策及び決定の実行並びに事業戦略及び企業戦略の立案及び実施の調整、具体的には、それらが望ましい結果を生むまで確実に実行されるようにし、とりわけ特定された欠点に対処する改善策の策定に責任を負う。同氏はまた、戦略を策定し、一連の管理しやすい目標及び優先事項に置き換えること、並びに効果的なリスク管理統制に基づく事業運営、投資及びその他の活動の全体的な戦略方針及び方向性の設定にも責任を負う。

グループPCEOは、財務管理の実務が株主の利益のために最高水準の一貫性及び透明性をもって遂行され、またメイバンクの業務が倫理的にかつ関連法令及び規制を十分に遵守して実施されるようにする。

グループPCEOはまた、最終的な目標は全体の株主利益の最大化である一方、社会的要因及び環境的要因を無視しないようにすることの任務を負う。グループPCEOはさらに、株主、投資家、アナリスト及び従業員との強力なコミュニケーション・プログラム及び対話の進展及び維持、並びに当行グループの組織に対する効果的なリーダーシップのを発揮することを期待されている。同氏はまた、高い管理能力の保証及び事業の継続性を維持するための効果的な管理承継計画の策定にも責任を負う。グループPCEOは、取締役会の構成員としての立場から、取締役会と上席経営陣との間の橋渡しを行う。

## 非業務執行取締役

現在のところ、取締役会には、2名の非独立非業務執行取締役及び7名の独立非業務執行取締役から構成される9名の非業務執行取締役がいる。

非業務執行取締役の割合が高いため、経営陣に対する精力的かつ効果的な監視を確保、提供することができている。非業務執行取締役は、引続き当行グループ及びその株主の最大の利益のために確実に独自の判断及び行為を行うことができるよう、メイバンクの通常業務には参加せず、また、メイバンクとの間で商取引又はその他の取引関係を持たない（ただし、適用規則により認められる場合はこの限りではない。）。

メイバンクの非業務執行取締役は、経営に関連する様々な関心事や事柄並びにメイバンクと当行グループの事業及び運営の監視が正しく行われていることを確保するために、引続き積極的に上席経営陣、外部監査人及び内部監査人等のその他の関係当事者並びにメイバンクのコンプライアンス及びリスク部門に關与していく。

取締役会は、全非業務執行取締役が以下の資質を有することを保証する。

1	賢明な質問により他者の推定、信念又は視点に対し意義を唱える能力、建設的かつ厳密な議論を行う能力及び私情を挟まずにメイバンクの利益のために意思決定を行う能力
2	根本的にメイバンクの利益のために自身の見識、信念及び意見を主張するという意欲
3	取締役会により提示された様々な戦略的問題や技術的問題に適切に対応するために必要なメイバンクの事業活動に対する十分な理解

## 独立取締役

独立非業務執行取締役からなる過半数の構成員があり、取締役会は高度の独立性を有している。当行グループは、取締役の独立性に関する方針を策定したが、これは、メイバンクの取締役の独立性判断に関する取組み（以下「独立性に関する方針」という。）を規定したものである。独立性に関する方針は、取締役会及び関連認可子会社に対し、各独立非業務執行取締役の独立性評価におけるガイドラインを提供している。独立性に関する方針及び2012年マレーシア・コーポレート・ガバナンス・コードに従い、取締役会は指名及び報酬委員会を通じて、毎年独立非業務執行取締役の選任、再選及びその他の際にその独立性を評価する。

## 独立非業務執行取締役の在任期間

2012年マレーシア・コーポレート・ガバナンス・コードに従い、独立非業務執行取締役の在任期間の上限は9年とされており、かかる在任期間の終了時に非独立非業務執行取締役として再選された場合には独立非業務執行取締役は引続き取締役として在任することができる。

しかしながら、取締役会は、個人の独立性は一定の期間にのみ基づいて任意に決定できないことは認識している。取締役会はまた、在任期間の継続は取締役会に多大なる安定をもたらすことができると考えており、また長期の在任を経て得た当行グループ及び市場に関する貴重な見識を有する独立取締役の存在により多大なる利益を得た事実をも認識している。したがって、かかる取締役がその性格及び判断において独立性を維持でき、経営陣及び取締役会から提示される予想や見解に対し、客観的かつ建設的な取組みを継続できると取締役会が納得しており（指名及び報酬委員会が検討した上で）、取締役会は特定の状況下において、指名



及び報酬委員会の判断に従い、規定の9年間を超えて、構成員が独立非業務執行取締役として継続することを決定することができる。

かかる状況下において、取締役会がかかる提案を支持する確かな理由を提示した上で、取締役会は、かかる取締役が（在任期間が9年間を超えているにもかかわらず）独立非業務執行取締役として任命され続けるべきかの判断を株主に委ねることができる。

現在、メイバンクの取締役会の独立非業務執行取締役に、在任期間が累計9年に達している者はいない。取締役会は、後継者計画の一環として、今後も引続き各独立取締役の在任期間を監視する。

#### 独立性評価

指名及び報酬委員会は、引続き取締役会の審議に独立性のある客観的な判断をもたらすために、独立非業務執行取締役の能力を判断し、また、メイバンクの独立非業務執行取締役の独立性状況に影響を与え得る背景又は理由のうち指名及び報酬委員会が目すべき事項があるかどうかを検討する。

指名及び報酬委員会は、取締役会を通じて独立性評価を請け負い、取締役の技能、経験、貢献、経歴、経済関係、家族関係及び取締役としての在任期間並びに独立非業務執行取締役によるマレーシア中央銀行CG方針に規定される独立性基準、上場規則及び独立性に関する方針の遵守についての自己申告を考慮して年次相互評価及び適格性評価（下記に記載する。）を行う。

2016事業年度に実施された評価に基づき、取締役会は、メイバンクの取締役会のすべての独立非業務執行取締役が、上場規則、マレーシア中央銀行CG方針及び当行グループの独立性に関する方針に基づき規定された独立性基準を遵守していることに満足している。

#### 上席独立非業務執行取締役

取締役会は、引続き当行グループの株主及びステークホルダーにより提示される懸念事項への対処に主として責任を負う上席独立取締役を選任するために、コーポレート・ガバナンスのベスト・プラクティスを認知した。これとは別に、上席独立取締役はまた、取締役会の会議の手續の強化のために、取締役会の構成員間の連絡の支援及び向上という以下の追加の役割を有する。

- ( ) 会長が出席していない取締役会のすべての会議で議長を務める。
- ( ) 会長及び独立取締役の間の連絡役を務める。
- ( ) 独立取締役の会議を招集する権限を有する。

ダトー・セリ・イスマイル・シャフディン氏の死去後、取締役会は、この役職を担う独立取締役の特定の真っ只中にあった。

#### 取締役会選任

新しい取締役の指名及び選任に関しては正式かつ明確な手續が設定されており、その主要責任は指名及び報酬委員会に委任されている。かかる責任には、取締役会の承認を得るために推薦を行うのに先立ち、予備審査及び内部又は外部の候補者の第一選考を行うこと、並びに候補者が効率的かつ効果的に職務を遂行する能力につき必要な評価及び査定を行うことが含まれる。指名及び報酬委員会はまた、候補者が効率的に取締役としての職務を果たすための適切な技能、業績達成能力、経験、誠実性及び時間を有していることを確認する。

#### 指名及び選任手續

メイバンク・グループの取締役会長、取締役及び最高経営責任者の選任のための指名手続に関する当行グループの方針（以下「指名手続に関する方針」という。）は、以下の5段階を含む明確かつ明白な指名手続を設定している。



各取締役会から取得した承認により、一次選考を経て残った候補者の選任申請は、当行2013年金融サービス法又はイスラム金融サービス法のいずれが適用される方にに基づき必要とされる承認を得るためにマレーシア中央銀行に提出される。

当行グループの利益のために最高幹部に最もふさわしい者を確実に選ぶことができるように、業務執行取締役の選任手続もまた同様に健全なものとなっている。かかる手続には、取締役会の特別委員会による内部及び外部の潜在的な候補者の特定が含まれるが、これは取締役会が説明し要求する役割及び能力がどの程度であるかにより左右される。かかる手続は面接（その後審議のために指名及び報酬委員会に回される。）を含み、その後、取締役会の承認を得るための最終的な推薦が行われ、最終的には承認を得るためにマレーシア中央銀行に提出される。

#### 適格性評価

独立性に関する評価の他に、取締役会はまた、取締役の選任及び再任、又は毎年いかなる場合にも、適格性評価を受ける。かかる評価は、2006年8月より施行されている当行グループの適格性方針に従って、実施される。

候補者の適格性判断に必要な候補者の性質及び技能を定める適格性方針には、特に経営陣又は指導者としての経験に関する基準が含まれているが、かかる経験は、国内外の一流の金融サービスグループ、公共団体、プロフェッショナル企業又は専門機関における最上級レベルのものでなければならない。候補者の技能、専門分野及び経歴に関しては、候補者は可能な限り、とりわけ経営、法律及び金融の専門知識を含む多様な技能、専門的知識及び金融業界での経験並びに地域市場及び国際市場における経験を有することが理想的である。適格性方針はまた、取締役会における技能格差の特定に役立つ。

取締役会は、選任にあたり指名及び報酬委員会の協力を得て以下の側面を検討する。

- 誠実さ、人格の高潔さ及び評判 - 正直さ、誠実さ、勤勉さ、自主性及び公正さ等の基本資質を有する者でなければならない。
- 適性及び能力 - 職務遂行に必要な技能、能力及び責任感を有する者でなければならない。

(c) 財務の健全性 - 自身の債務又は財務を慎重に管理する者でなければならない。

## 後継者選任計画

後継者選任計画は、取締役会のコーポレート・ガバナンス慣行に不可欠な部分である。取締役会は、当行グループの長期目標及び目的を達成することにおける継続性をまだ確保する一方で、取締役会の構成員及び構成が新たな被任命者により随時刷新されるべきであると考えている。この点で、当行グループの取締役の在任期間に関する方針（以下「取締役の在任期間に関する方針」という。）は、取締役会が、継続的かつ確実に長期の目標や目的を達成するためだけではなく、取締役の一連の知識、経験及び技能が絶え間なく状況が変わる金融業界の需要を満たすのに十分に適切であることを確認するために、構成員を定期的に検討及び再評価する機会を持つことができることにより、後継者計画を促進する。

指名及び報酬委員会は、潜在的候補者のリクルート及び選任手続において主要な役割を果たしており、新しい取締役を選任する必要がある場合に常に取締役会がその候補者となり得る一定の人材を有しているよう確保するために、再検討及び判断に必要な潜在的候補者の履歴書が慎重に様々な内部及び外部の情報源（取締役の金融業界における経歴に関する際立った詳細を保持する機関を含む。）からの随時調達されることを含む。

## 取締役の在任期間

取締役会の非業務執行取締役の選任及びその取締役在任期間は、マレーシア中央銀行の承認（以下、「マレーシア中央銀行承認在任期間」という。）に従う。マレーシア中央銀行承認在任期間の期間満了までに、メイバンクは、評価に基づき取締役会が上記非業務執行取締役の業績及び貢献に満足している場合、マレーシア中央銀行に当該在任期間の延長を申請することができる。

マレーシア中央銀行承認在任期間の他に、取締役在任期間方針は、以下の方法ですべての非業務執行取締役の在任期間を制限している。

- (a) 12年間の満了による。
- (b) 満70歳を迎えたことによる。又は
- (c) 独立非業務執行取締役の場合、累積で9年間の満了したことによる。

2016年新会社法の発効により、取締役会は、当該事項に関する方針が維持されるべきかを判断するために、70歳による制限を再検討する。

上記の制限にもかかわらず、取締役会は、その裁量により、適切な場合にそれにもかかわらず依然として取締役を務めることを、また独立非業務執行取締役（累積で9年間に達した。）の場合には、影響を受ける取締役が独立非業務執行取締役として取締役会に留任するか、あるいは影響を受ける取締役を非独立非業務執行取締役に再指名するために、株主の承認を求めることを要求することができる。

2016年、70歳の年齢に達した独立非業務執行取締役であるタン・スリ・ダトゥク・ハデナン・A・ジャリル博士は退職し、取締役在任期間方針に従って、2016年4月7日に開催されたメイバンクの第56回年次株主総会の終了時に取締役を退任した。悲しむべきことに、別の独立非業務執行取締役であるダトー・セリ・イスマイル・シャフディン氏は、2016年7月30日に死去した。2017年3月31日付で、タン・スリ・ダトー・メガト・ザハルディン・ビン・メガト・モハメド・ノル氏はメイバンクの取締役及び会長を辞任した。2017年4月1日以降は、2011年8月から取締役を務めていたダトゥク・モハイヤニ・ピンティ・シャムスディン氏がメイバンクの会長としてタン・スリ・メガト氏の後継となる。この任命により、ダトゥク・モハイヤニ氏は国の最大手上場企業の主要意思決定機関において会長を務める初の女性となる。指名及び報酬委員会並びに取締役会の両方の入念な将来の計画及び重点的な採用努力により、これら2名の取締役による欠員は、新たな被任命者、すなわち以下の者によって効果的に埋められた。

- ( ) 2016年6月13日付でエンシック・ノル・ヒザム・ハシム氏
- ( ) 2016年7月1日付でハスニタ・ダトー・ハシム博士
- ( ) 2016年11月15日付でアンソニー・プレント・エラム氏
- ( ) 2017年1月3日付でダティン・パドゥカ・ジャミア・アブドゥル・ハミド氏

#### 取締役の退任、再選及び再任

業務執行取締役としてのグループPCEOを含むメイバンクのすべての取締役は、上場規則並びにメイバンクの定款第96条及び第97条に従い、選任後初めての再選の機会に株主により再選される場合があり、また、少なくとも3年に1度交代で退任する。取締役会による各取締役の再選への支持は、自動的に得られるものではなく、十分な職能考課に基づくものである。

指名及び報酬委員会はまず、年次株主総会において再選期限を迎える取締役を評価し、その後、審議と承認を得るために取締役会に対し推薦を行う。

メイバンクの定款第96条及び第97条に従い、以下の取締役は、交代により任期を迎える予定であり、次回の年次株主総会における再選を目指す見込みである。

- ( ) ダトゥク・アブドゥル・ファリド・アリアス氏
- ( ) ダトゥク・R・カルナカラン氏
- ( ) チェング・キー・チェック氏

当事業年度中に欠員を満たすために選任された以下の非業務執行取締役も、メイバンクの定款第100条に従い、次回の年次株主総会をもって退任し、再選を目指す見込みである。

- ( ) エンシック・ノル・ヒザム・ハシム氏
- ( ) ハスニタ・ダトー・ハシム博士
- ( ) アンソニー・プレント・エラム氏
- ( ) ダティン・パドゥカ・ジャミア・アブドゥル・ハミド氏

かかるすべての取締役は、指名及び報酬委員会並びにその後の取締役会の評価が示すとおり、取締役会の期待に応えており、特に取締役会の審議への貢献に現れているとおり、引続き模範的に行動している。したがって、取締役会は株主に対してかかる各人の再選を推薦している。

#### 取締役会手続

##### 取締役会及び各取締役の能力

指名及び報酬委員会は、技能及び経験に関し、取締役会による年次評価及び年次相互評価に基づき、各取締役、取締役会全体及び取締役会附属委員会の能力並びにグループPCEOの実績（バランス・スコアカード及びその他の貢献に基づく。）を評価するための正式かつ明確な手続に従う。これは各年度の終了時に実施される。

取締役会による年次評価及び年次相互評価は主に、メイバンクのグループ企業サービス部門（以下「グループ企業サービス部門」という。）により内部向けに用意された適切かつベスト・プラクティスを反映した詳細な質問表への回答に基づいて実施される。評価質問表は、特に戦略的計画、上席経営陣の業績の監視、リスク管理、取締役会及び上席経営陣の後継者計画、財務報告、内部統制、人材管理、企業の社会的責任及び持続可能性戦略、インベスター・リレーションズ、コーポレート・ガバナンス、株主の利益並びに株主価値に関する取締役会の責任を含む事項を網羅しており、すべての取締役に配布されている。評価がなされたその他の分野としては、取締役会及び取締役会附属委員会の構成及び規模、取締役会報酬、全取締役のそれぞれの取締役会及び取締役会附属委員会における貢献度、取締役会の意思決定並びに取締役会に対し提供された成果、情報及び協力が挙げられる。

かかる評価の結果に基づき、取締役会長（及び適切な場合においては指名及び報酬委員会の委員長）は、個人の業績改善が可能な分野及び研修の必要性について各取締役及び委員と協議することができる。

2016事業年度に実施された評価に基づき、メイバンクの取締役会のすべての取締役は、すべての評価基準を満足の行くように満たしている。

## 取締役会議

取締役会は、毎月開催されるが、取締役会議による迅速な審議又は決定を要する事項/議案を検討するために、予定された会議の間に追加の会議が招集される。取締役会議は、取締役が前もって計画し、会議を予定に合わせられるように、各事業年度の開始前に、予め予定されている。

2016事業年度中、取締役会は助言及び承認を必要とする様々な重要事項を審議し検討するため、14回開催された。現在のすべての取締役は、2016事業年度に開催された取締役会議の合計回数の75%超に出席した。

各取締役の2016事業年度に開催された取締役会及び各取締役会付属委員会の会議への出席の詳細は、以下の表に記載される。

取締役の氏名	取締役会 会議数			与信検討委員会 会議数			取締役会監査委員会 会議数		
	開催	出席	%	開催	出席	%	開催	出席	%
タン・スリ・ダトー・メガト・ザハルディン・メガト・モハメド・ノル	14	14	100	-	-	-	-	-	-
ダトゥク・アブドゥル・ファリド・アリアス	14	14	100	12	8	67	-	-	-
タン・スリ・ハデナン・A・ジャリル博士 <sup>1</sup>	3	2	67*	-	-	-	6	2	33*
ダトー・セリ・イスマイル・シャフディン <sup>2</sup>	7	1	14*	-	-	-	-	-	-
ダトー・タン・タト・ワイ博士 <sup>3</sup>	14	12	86	-	-	-	-	-	-
ダトー・ジョハン・アリフィン <sup>4</sup>	14	13	93	12	11	92	17	17	100
ダトゥク・モハイヤニ・シャムスディン	14	14	100	12	10	83	-	-	-
ダトゥク・R・カルナカラン	14	14	100	-	-	-	17	17	100
チェング・キー・チェック <sup>5</sup>	14	14	100	12	12	100	17	17	100
エドウィン・ゲルンガン	14	14	100	12	12	100	-	-	-
エンシック・ノル・ヒザム・ハシム <sup>6</sup>	9	9	100	4	4	100	5	5	100
ハスニタ・ダトー・ハシム博士 <sup>7</sup>	8	8	100	3	3	100	-	-	-
アンソニー・ブレント・エラム <sup>8</sup>	3	3	100	2	2	100	-	-	-

取締役の氏名	リスク管理委員会 会議数			指名及び報酬委員会 会議数			ESS委員会 会議数		
	開催	出席	%	開催	出席	%	開催	出席	%
ダトー・セリ・イスマイル・シャフディン <sup>2</sup>	-	-	-	8	2	25*	2	0	0*
ダトー・タン・タト・ワイ博士	9	9	100	13	13	100	3	3	100
ダトゥク・モハイヤニ・シャムスディン	9	8	89	-	-	-	-	-	-

ダトゥク・R・カルナカラン	9	9	100	13	13	100	3	3	100
エドウィン・ゲルンガン	9	9	100	13	13	100	3	3	100
チェング・キー・チェック	-	-	-	9	9	100	3	3	100
ハスニタ・ダトー・ハシム博士 <sup>7</sup>	2	2	100	-	-	-	-	-	-
アンソニー・プレント・エラム <sup>8</sup>	1	1	100	-	-	-	-	-	-

\* 会議の欠席は病気によるものだった。

#### 注記：

- 2016年4月7日に開催された第56回年次株主総会の閉会時に退任した。同氏はまた、2016年4月7日付で監査委員会の委員長及び委員を辞任した。
- 2016年7月30日に死去した。それまで同氏は、取締役会副会長並びに指名及び報酬委員会並びに従業員持株制度委員会の委員長であった。
- 2016年2月24日付で指名及び報酬委員会並びに従業員持株制度委員会の委員長代理に任命された。
- 2016年4月7日付で監査委員会の委員長に任命された。
- 2016年4月25日付で指名及び報酬委員会並びに従業員持株制度委員会の委員に任命された。
- 2016年6月13日付で取締役に任命された。同氏はその後、2016年9月27日及び2016年9月28日付で、監査委員会及び与信検討委員会それぞれの委員に任命された。
- 2016年7月1日付で取締役に任命された。同氏はその後、2016年10月24日及び2016年10月25日付で、リスク管理委員会及び与信検討委員会それぞれの委員に任命された。
- 2016年11月15日付で取締役並びにリスク管理委員会及び与信検討委員会の委員に任命された。

#### 会議の運営

会議の準備のため取締役が資料を検討できるようにするため、また会議前に適切に情報を受けるため、必要に応じてさらなる明確化及び説明を得るため、説明議題は各付議事項に関する適切な資料とともに、会議開催予定日の少なくとも正味5日前までに各取締役に送付される。

さらに、メイバンクの取締役会及び様々な取締役会付属委員会の議事録には、議事録の簡潔性及び正確性を保つため、結論に至るまでの会議における構成員の議論が組み込まれる。取締役会の議事録の草案への意見及び提案を早く得るため、正式な確認を得るためその後の会議で審議する前に、取締役会の会議から1週間以内に取締役会に回覧される。

上席経営陣は、その責任範囲に関する事項を報告し、取締役会の審議のため提出された提言の詳細について取締役に説明及び提示するため、取締役会議へ招かれる。特に取締役会に提出された複雑かつ技術的な問題に関しては、追加情報又は明確化が求められる場合がある。

質の高い取締役会資料がベスト・プラクティスに従って取締役会の想定内で作成されるようにするため、取締役に各取締役会議の中で資料の質及び資料を討議するセッションの質の評価について書面により意見を示す手段が与えられる。

様々な取締役会付属委員会の委員長はまた、各取締役会付属委員会の会議で審議された顕著な問題及び重要な所見について取締役に説明するが、これは取締役会の注意及び/又は注記を必要とする。

#### 非業務執行取締役の報酬

取締役会は、その職務及び責任の遂行において効果を保つため、取締役会が重点を置く必要のある分野は、金融機関の取締役であることの専門知識、スキル、責任及びリスクにふさわしい公正かつ包括的な報酬パッケージの策定であると考えている。非業務執行取締役の報酬の水準は、当行グループの効率的な経営及び運営のための当該力量を有する取締役を引き付け留めておくために、比較可能である。

すべての非業務執行取締役の報酬は、取締役会の承認のため、指名及び報酬委員会により再検討及び勧告され、取締役会は全体として、市場並びに取締役の義務及び責任に沿うことを確保する。すべての非業務執行取締役は、個別報酬に関する審議を控えるものとする。

取締役会は少なくとも3年に1回、メイバンク及びそのグループ会社の非業務執行取締役の報酬を定期的に見直すことを目指している。取締役会が採用した現在の報酬制度は、以下に示す、株主が承認した以前の制度に基づく。

	年間報酬 (RM)	株主による承認日
<b>取締役会</b>		
- 会長	610,000	2015年4月7日に開催された 第55回年次株主総会で承認された。
- 副会長	440,000	
- 構成員	295,000	
<b>取締役会付属委員会</b>		
- 委員長	45,000	2011年9月29日に開催された 第51回年次株主総会で承認された。
- 委員	30,000	

取締役会は、非業務執行取締役の報酬（上記の承認済み報酬制度による。）及び当行の第57回年次株主総会で非業務執行取締役に支払われる手当に対する株主の承認を求めている。

以下の表は、2016事業年度における取締役の受領済み / 受領予定報酬額合計の概要を、業務執行取締役と非業務執行取締役を区別し、適切な構成要素の区別とともに総額で示している。

	給与 (RM)	賞与 (RM)	取締役報酬 (RM)	その他の 報酬 (RM)	現物給付 (RM)	従業員 持株制度 (RM)	合計 (RM)
<b>業務執行取締役</b>							
ダトゥク・アブドゥル・ファ リド・アリアス	1,800,000	2,700,000	-	963,580*	47,961	617,064 <sup>A</sup>	6,128,605
合計	1,800,000	2,700,000	-	963,580	47,961	617,064	6,128,605
<b>非業務執行取締役</b>							
タン・スリ・ダトー・メガ ト・ザハルディン・メガト・ モハメド・ノル			610,000	571,000	27,941 <sup>#</sup>		1,208,941
タン・スリ・ハデナン・A・ ジャリル博士 <sup>1</sup>			91,611	5,000	1,030 <sup>#</sup>		97,641
ダトー・セリ・イスマイル・ シャフディン <sup>2</sup>			372,392	3,500	-		375,892
ダトー・タン・タト・ワイ博 士 <sup>3</sup>			425,517	45,000	-		470,517
ダトー・ジョハン・アリフィ ン <sup>4</sup>			374,750	47,500	3,195 <sup>#</sup>		425,445
ダトゥク・モハイヤニ・シャ ムスディン			355,000	39,000	3,169 <sup>#</sup>		397,169
ダトゥク・R・カルナカラン			415,000	64,000	3,195 <sup>#</sup>		482,195



チェング・キー・チェック <sup>5</sup>	396,000	64,000	-	460,000
エドウィン・ゲルンガン	430,000	60,000	-	490,000
エンシック・ノル・ヒザム・ハシム <sup>6</sup>	177,833	23,500	-	201,333
ハスニタ・ダトー・ハシム博士 <sup>7</sup>	158,710	17,000	-	175,710
アンソニー・プレント・エラム <sup>8</sup>	45,361	7,500	-	52,861
<b>合計</b>	<b>3,852,174</b>	<b>947,000</b>	<b>38,530</b>	<b>4,837,704</b>

<b>総計</b>	1,800,000	2,700,000	3,852,174	1,910,580	86,491	617,064	10,966,309
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	--------	---------	------------

\* 業務執行取締役のその他の報酬には、年金費用、手当、退職一時金及び払戻金が含まれる。

A 会長及び副会長に対する現物給付には、運転手、車及び燃料手当が含まれるが、非業務執行取締役に対する現物給付には、ゴルフ・クラブの会員権が含まれる。

# 2016事業年度中、69,411のオプションの制限付株式ユニットの第3回付与（付与日現在の平均市場価格に基づく617,064マレーシア・リングットに相当する。）が業務執行取締役に対して付与された。

#### 注記：

- 2016年4月7日に開催された第56回年次株主総会の閉会時に退任した。同氏はまた、2016年4月7日付で監査委員会の委員長及び委員を辞任した。
- 2016年7月30日に死去した。それまで同氏は、取締役会副会長並びに指名及び報酬委員会並びに従業員持株制度委員会の委員長であった。
- 2016年2月24日付で指名及び報酬委員会並びに従業員持株制度委員会の委員長代理に任命された。
- 2016年4月7日付で管理委員会の委員長に任命された。
- 2016年4月25日付で指名及び報酬委員会並びに従業員持株制度委員会の委員に任命された。
- 2016年6月13日付で取締役に任命された。同氏はその後、2016年9月27日及び2016年9月28日付で、監査委員会及び与信検討委員会それぞれの委員に任命された。
- 2016年7月1日付で取締役に任命された。同氏はその後、2016年10月24日及び2016年10月25日付で、リスク管理委員会及び与信検討委員会それぞれの委員に任命された。
- 2016年11月15日付で取締役並びにリスク管理委員会及び与信検討委員会の委員に任命された。

取締役がメイバンクから2016事業年度のグループ基準で受領した報酬は、2016事業年度の財務書類の注記43に基づき、下記「第6 - 1 財務書類」に記載される。

#### 実行可能な改善計画

取締役会による年次評価及び年次相互評価と併せて、独立取締役は、上席経営陣に改善分野についてのフィードバックを提供することが奨励されている。すべてのフィードバックは、初めはグループ企業サービス部門により受領され、取り纏められるが、その後は取締役会の検討及び最終承認のために取締役会に提出される。実行可能な改善計画は、上席経営陣の後継者選任計画、企業責任又はリスク管理等の多様な分野を網羅しており、取締役会が受領したフィードバックに従い、上席経営陣が進めた行動計画の進捗状況を確認するため、年に2回、取締役会により監視される。

#### 年次取締役会議題概要

年次取締役会議題概要は、取締役会、関連する取締役会付属委員会及び上席経営陣に対し、かかる期間のより良い計画立案を促し、様々な当事者にとってより効率よくなるよう「日常業務」以外の予定されている取締役会の各会議で取締役会に提出される主題を示すメカニズムとして機能する。また、上席経営陣が上述

の概要に取り組むためのよりよい規律意識を強化する。同時に、取締役会は、焦点を絞ったことにより、かかる特定の問題及びその他の関連事項に関して審議でき、付加価値のある議論をより高い水準で実現することに貢献できる。デジタル空間の技術的な進歩に対応し、取締役会は、取締役会の書類が安全なプラットフォームであるBoardPACにアップロードされ、タブレット端末からアクセス可能なペーパーレスな取締役会議の実施に取り組んでいる。

#### 取締役会への情報の質及び情報提供

取締役会は、メイバンクの事業及び業務に関するすべての情報並びに当行グループの上席経営陣の助言及びサービスを完全かつ無制限に受けることができる。正式な取締役会議に加え、会長は特定の事項を議論するためグループPCEOに定期的に連絡を取り、グループPCEOは、会社秘書役の支援を受け、必要に応じて常に上席経営陣と取締役会が頻繁かつ適時に意思疎通できるようにする。

取締役会は、マレーシア中央銀行、マレーシア証券取引所、証券委員会、マレーシア会社登記所及びその他の関連規制当局が発行する、マレーシア及び海外の法域に係る会社法改正に関する提言を含む規制及び指針並びに修正について、特にかかる新たな又は修正後の規制及び指針の取締役に対する具体的な影響並びにメイバンク及び当行グループ全般に対する影響について、定期的に最新の情報を提供され、報告を受ける。

#### 独立した専門家の助言

独立取締役は、メイバンク・グループの取締役によるメイバンクの独立した専門家の助言、上席経営陣及び会社秘書役の利用方針及び手続きに基づきその職務を推進するため、独立した専門家の助言を必要な場合にメイバンクの費用で得ることができる。独立した専門家から当該取締役に提供された報告、助言及び提言の写しは、当該取締役から会社秘書役へ転送され、会社秘書役は、取締役が当行グループの利益、成長及び業績に影響を及ぼす可能性のある関連する問題について逐次報告を受けられることが出来るよう、必要に応じてそれらを他の取締役に回覧する。

#### 会社秘書役

会社秘書役の職務として、グループ・ジェネラル・カウンセラー及び会社秘書役は、取締役会及び当行グループに影響を及ぼす関係法令、規則、手続及び規制の遵守並びにガバナンスのベスト・プラクティスに関する問題について、取締役会に助言を行う責任を負う。会社秘書役はまた、有価証券の持分の開示義務、メイバンクが関与する取引における利益相反の開示、有価証券取引の禁止及び価格感応情報の開示制限について取締役に助言する責任を負う。すべての取締役は、会社秘書役の助言及びサービスを受けことができ、取締役会満足度指数は事業年度中に取締役会に対して会社秘書役が提供した支援及びサービスの評価メカニズムとして機能する。

#### 取締役の補償

メイバンクは、2016事業年度中、取締役及び役員損害賠償保険を維持した。取締役及び役員は、当行の取締役及び役員の役職を務める間、その職務の遂行に当たって自らが負う責任に対して補償される。この保険は、しかしながら、過失、不正行為、義務違反、信認違反又は有罪判決による罰金の場合、補償を提供しない。取締役は、この契約の保険料支払を共同で行う。

#### 就任プログラム

グループ企業サービス部門の調整の下、包括的な就任プログラムも創設され、これは、新しい取締役をその新しい役割に馴染みやすくし、当行グループの管理及び運営への理解の手助けとなる。新しい取締役は任

命後可及的速やかに当該プログラムに参加することが奨励される。通常、2日間の期間内に実施され、プログラムは、グループPCEO及びその他のグループ業務執行委員会の委員との集中的な一対一のセッションを含み、ここで、当行グループが直面している課題及び問題について、概要の説明を受け、必要な情報を得る。当該プログラムは、当行グループの事業及び戦略、業務プロセス並びに取締役会附属委員会並びに取締役の職務及び責任等、広範囲の事項を網羅している。

## 取締役会の専門性

### 他の会社及び子会社の取締役としての地位

上場規則を遵守し、グリーン・ブックのベスト・プラクティス及び提言に沿って、メイバンクの取締役会の各構成員は、5を超える上場会社の取締役の地位を有していない。これにより、取締役は、職務及び責任の効果的な遂行に集中し、コミットし、かつ十分な時間を注ぐことができる。

取締役会は、非業務執行取締役が他の会社、組織及び機関の取締役会の構成員として得た専門知識及び知見を評価する一方、取締役会マニュアルは、非業務執行取締役が他の役職を受任することがメイバンクの取締役会及び当行グループに關与する時間及び責任に過度な影響を及ぼさないようにするため、まず会長に相談しなければならないと定めている。

子会社の取締役としての地位に関して、子会社、特に主要な海外子会社の取締役に取締役会の構成員を任命することがメイバンクの現在の慣行である。かかる目的は、監督を維持し、各子会社の業務と当行グループの戦略及び目標を一致させることを確保することである。

同時に、グループ執行委員会の主要委員は、当行グループのガバナンスが引続きメイバンクの意向に沿った戦略的な重点及び運営上の重点と関連性を保つように、各地域での実績を拡大するため、子会社レベルの取締役会の構成員としての必要な資格も有している。

この慣行は、当行グループの上席執行役員を取締役に指名するための指針、必要な承認プロセス及び役員を選定について要約したメイバンク・グループの取締役としてのメイバンク上席執行役員任命方針に基づくものである。取締役としての上席執行役員は、グループPCEOが適切とみなすグループ執行委員会の委員、上席経営陣及びその他の執行役員の中から任命される。さらに、子会社の取締役としての上席執行役員は、当行グループの階層マトリクス制度に基づく子会社の階層に従って指名及び任命される。加えて、外部会社への取締役派遣に関する当行グループの方針により、監督を受けるための特定の基準及び規制に従い、上席経営陣から選任された構成員（特に女性）が上場会社の取締役に務めることができ、これにより、これらの役員が短期的又は長期的にその者達にとり有益となるエクスポージャーを増やし、かつ経験を得ることができる。

指名及び報酬委員会は、独立非業務執行取締役がメイバンクを含むいずれの者からの指示も受けていないとする宣言に基づき、メイバンク・グループの認定子会社で取締役に務める独立非業務執行取締役の独立性を査定する。この点に関し、メイバンクのすべての独立非業務執行取締役は、マレーシア中央銀行CG方針の関連要件を遵守した。さらに、内部及び外部の独立取締役について取締役会構成員間の最適なバランスを保証するため、当行グループの各主要子会社も、メイバンクの取締役会の構成員ではない他の独立非業務執行取締役に任命する。

### 利益相反

マレーシア中央銀行CG方針に従って、取締役会は、取締役会が金融機関としてのメイバンクの完全性が損なわれないことを確保する方法で当該問題に対処できるように、取締役が取締役としての在任期間に直面する可能性のある利益相反に関する問題を規制及び管理するための取締役の利益相反方針を策定した。

かかる利益相反方針によれば、取締役会の構成員は、近親者及び関係者を通じて生じる利害関係である場合を含め、取締役会が検討している提案に利害関係を有する場合、取締役の利害関係の開示に関する様々な法定要件に沿って利益を宣言しなければならない。取締役が利害関係を有すると見なされた場合、かかる取締役は相反問題に関する取締役会のすべての手続及び審議に関与しない。利益の宣言及び投票の棄権は、取締役会議事録又は取締役会の決議書面に記録される。

利益相反方針の遵守は、監査委員会により随時監視される。

### インサイダー取引

メイバンク・グループの取締役、主要な経営幹部及び主な役員は、上場規則及び2015年資本市場及びサービス法の関連規定（改正）に従い、公表されていない価格感応度の高い情報及び知識に基づく有価証券又はいかなる種類の資産の取引も禁止されている。クローズド期間が適用される場合は常にそれに先立ち、メイバンクの有価証券の取引のクローズド期間に関する通知が価格感応度の高い情報及び知識を知っていると見なされた取締役、主要な経営幹部及び主な役員に回覧される。取締役及び主な役員による有価証券のいずれの取引も、上場規則の関連規定に従って公表される。

### 取締役会付属委員会

取締役会は、取締役会の職務及び責任の遂行を支援するため、以下の取締役会付属委員会を設置した。

- ( ) 監査委員会
- ( ) 指名及び報酬委員会
- ( ) リスク管理委員会
- ( ) 与信検討委員会
- ( ) 従業員持株制度委員会

現在、監査委員会、指名及び報酬委員会並びにリスク管理委員会は特に、以下のマレーシア中央銀行CG方針の以下の規定を遵守している。

- ( ) いずれも少なくとも3名の委員を有する。
- ( ) いずれも独立取締役が過半数を占める。
- ( ) いずれも独立取締役が委員長を務める。
- ( ) 業務執行取締役（グループPCEO）はこれらの取締役会付属委員会のいずれの委員でもない。
- ( ) 取締役会会長はこれらの取締役会付属委員会の委員長でも（取締役会付属委員会の委員でも）ない。

取締役会の特定の職務及び責任は、取締役会付属委員会に委任されるが、取締役会は依然としてこれに委託された権限の責任を全面的に負う。各取締役会付属委員会は、それぞれの特定の付託条項の範囲内で運営し、各取締役会付属委員会の委員長は、月次の取締役会議におけるこれらの取締役会付属委員会の活動に関する取締役会への提出及び報告に責任を負う。

各取締役会付属委員会の現在の構成、機能、役割及び責任は、以下にさらに詳細に記載される。

### 監査委員会

監査委員会は、以下の非業務執行取締役から構成され、その過半数は独立非業務執行取締役であり、独立非業務執行取締役が議長を務める。

1. エンシック・ノル・ヒザム・ハシム氏（委員長） - 独立非業務執行取締役（2017年1月26日付で委員長に任命された。）
2. ダトー・ジョハン・アリフィン氏 - 独立非業務執行取締役

3. チェング・キー・チェック氏 - 非独立非業務執行取締役
4. ダティン・パドゥカ・ジャミア・アブドゥル・ハミド氏 - 独立非業務執行取締役（2017年1月26日付で委員に任命された。）

監査委員会の職務及び責任は、メイバンク・グループのコーポレート・サイト（www.maybank.com）上で公表されている付託条項に記載される。

2016事業年度中、合計17回の監査委員会の会議が開催された。

#### 指名及び報酬委員会

指名及び報酬委員会は、以下の非業務執行取締役から構成され、独立非業務執行取締役が委員長を務める。

1. ダトゥク・R・カルナカラン氏（委員長） - 独立非業務執行取締役
2. チェング・キー・チェック氏 - 非独立非業務執行取締役
3. エドウィン・ゲルンガン氏 - 独立非業務執行取締役
4. ダティン・パドゥカ・ジャミア・アブドゥル・ハミド氏 - 独立非業務執行取締役

指名及び報酬委員会の職務及び責任は、メイバンク・グループのコーポレート・サイト（www.maybank.com）上で公表される付託条項に記載される。

2016事業年度中、合計13回の指名及び報酬委員会の会議が開催され、会議の出席者の詳細は、上記「取締役会手続 - 取締役会議」に記載される。

2016事業年度に指名及び報酬委員会が実施した顕著な活動の中には、以下がある。

#### （ ） 指名

##### （a） 取締役会の規模及び構成並びに後継者計画の再検討

指名及び報酬委員会は、取締役会の後継者計画に合わせて、メイバンクの取締役会の全体の規模及び構成に関する再検討を数回実施した。

- （ ） メイバンク及び同子会社の取締役会がスキル及び経験を的確に組み合わせることを確保すること。
- （ ） 規制当局の期待に沿うことを確保すること。
- （ ） 退任するか又は今後当行グループ内で新たな責任を負うことが予測される取締役の後継者計画の適切かつ円滑な実施を確保すること。

##### （b） 新しい取締役のリクルート及び任命

数回の面接及び会議が、取締役会の後継者計画に基づき取締役に任命予定の潜在的候補者の適格性を評価するために、指名及び報酬委員会により開催され、これらに基づき取締役会に提言が行われ、最終的には以下の独立非業務執行取締役の任命で終わった。

- （ ） エンシック・ノル・ヒザム・ハシム氏
- （ ） ハスニタ・ダトー・ハシム博士
- （ ） アンソニー・ブレント・エラム氏
- （ ） ダティン・パドゥカ・ジャミア・アブドゥル・ハミド氏

##### （c） グループ業務執行委員会の委員の役割交代

当行グループ内の使命の重要な地位の強力な後継者の人材情報ルートを確認及び確立する当行グループの戦略的意図及び目的に沿って、指名及び報酬委員会は提案について審議し、グループPCEOの役割への後継の主要な準備促進介入のため、その後取締役会に以下の役職に就任する以下のグループ業務執行委員会の委員の交代を承認するよう提言した。

- ( ) グループ最高財務責任者にダトー・アミルル・フェイサル・ワン・ザヒール氏（グローバル・バンキングの前グループ責任者）
- ( ) イスラム・バンキングのグループ責任者にダトー・モハメド・ラフィーク・メリカン氏（前グループ最高財務責任者）
- ( ) グローバル・バンキングのグループ責任者にダトー・ムザファー・ヒシャム氏（イスラム・バンキングの前グループ責任者）

( ) **報酬**

- (a) 「業績ベース支払 - 金融機関の取締役の報酬の研究」に関する金融機関の取締役の研修（FIDE）報告書（以下「FIDE報告書」という。）

指名及び報酬委員会は、FIDE報告書を検討し、これに注目したが、同報告書にはとりわけ、より従来型の定額ベースの報酬枠組みとは対照的に、会議の準備及び出席に費やした実際の時間に関して、非業務執行取締役の報酬を引き上げる旨の地方の金融機関に対する提言が含まれる。

(b) **コーポレート・ガバナンスの更新：報酬に関するマレーシア中央銀行CG方針**

指名及び報酬委員会は、金融機関により定められる報酬方針に関して、マレーシア中央銀行CG方針に規定される新基準が満たされているかを検討したが、同方針は、すべての金融機関が慎重なリスク負担の遂行において「その他の経営ツール」と協同しなければならない報酬システムを代わりに設置することを要求している。

リスク管理委員会

リスク管理委員会は、以下の非業務執行取締役から構成され、その過半数は独立非業務執行取締役であり、独立非業務執行取締役が委員長を務める。

1. ダトゥク・R・カルナカラン氏 - 独立非業務執行取締役
2. エドウィン・ゲルンガン氏（委員長） - 独立非業務執行取締役
3. ハスニタ・ダトー・ハシム博士 - 独立非業務執行取締役
4. アンソニー・ブレント・エラム氏 - 独立非業務執行取締役

リスク管理委員会の役割及び責務には、以下のことが含まれる。

<b>1</b>	メイバンクの報酬システム全体のリスク・エクスポージャー及びリスクの結果が適切に検討されることを確保すること。
<b>2</b>	リスク管理戦略、リスク枠組み、リスク方針、リスク許容度及びリスク選好限度を、審査及び承認すること。
<b>3</b>	リスクの特定、測定、監視及び管理において、かつこれらが有効に行われる範囲で、リスク管理方針及び枠組みの妥当性を審査及び査定すること。
<b>4</b>	インフラ、資源及びシステムがリスク管理のために整備されることを確実にすること、すなわち、リスク管理システムの実施に責任を負うスタッフが、メイバンクのリスクを負うような活動から独立して、責務を履行することを確実にすること。
<b>5</b>	リスク・エクスポージャー、リスク・ポートフォリオ構成及びリスク管理活動に関する経営陣の定期報告を審査すること。

リスク管理におけるリスク管理委員会の具体的な責務は、以下のことを含む。

1. 取締役会の承認のために、当グループの貸出権限に関する制限の改正を審査及び提言すること。
2. 自己資本比率及び収益性に対するリスクの影響並びにストレス・シナリオにおける資産の質を審査すること。
3. ICAAP、リスク・プロファイルに対するメイバンクの規制上及び内部の資本基準を、審査及び査定すること。
4. 取締役会の承認のために、リスク管理実務に影響を及ぼす規制上の規則に起因するメイバンクが講じる戦略的措置を、審査及び提案すること。
5. 本国で設置された様々な規制当局（関連ある場合）により強調されるリスク懸念に対処する是正措置を、審査、提案及び承認すること。
6. 新しい商品及びサービスを審査及び承認し、マレーシア中央銀行又はその他の関係規制機関が発行した現行のガイドラインとの整合性を確実にすること。
7. モデル・リスク管理及び評価の枠組みを審査及び承認すること。
8. メイバンク・グループのマレーシア中央銀行総合リスク格付の結果に関するソリューションを監視すること。
9. 当行グループの事業部門の具体的なリスク管理に対する懸念の監視を実施すること。
10. さらなる活動に関する適切な業務上の問題を、経営陣に委任すること。
11. 取締役会により随時委任されるその他の責務を履行すること。

2016事業年度中、合計9回のリスク管理委員会の会議が開催され、会議の出席者の詳細は、上記「取締役会手続 - 取締役会議」に記載される。

当行グループのリスク管理のさらなる詳細は、下記の「リスク管理及び内部統制に関する報告書」、「グループ・リスク管理」及び「グループ・コンプライアンス」にそれぞれ示される。

#### 与信検討委員会

与信検討委員会は、以下の委員から構成され、その過半数は独立非業務執行取締役である。

1. アンソニー・ブレント・エラム氏（委員長） - 独立非業務執行取締役
2. ダトゥク・アブドゥル・ファリド・アリアス氏 - 業務執行取締役
3. ダトー・ジョハン・アリフィン氏 - 独立非業務執行取締役
4. チェング・キー・チェック氏 - 非独立非業務執行取締役
5. エンシック・ノル・ヒザム・ハシム氏 - 独立非業務執行取締役
6. ハスニタ・ダトー・ハシム博士 - 独立非業務執行取締役
7. ダティン・パドゥカ・ジャミア・アブドゥル・ハミド氏 - 独立非業務執行取締役

与信検討委員会の責任には、とりわけ以下のものが含まれる。

1. グループ経営陣与信委員会の裁量権外にあるローンを検討 / 拒否すること。
2. 承認 / 確認のためグループ経営陣与信委員会が取締役会へ提言するすべての提案を、反対又は支持する権限をもって検討 / 拒否すること。
3. 承認のためグループ経営陣与信委員会が取締役会へ提言するすべてのグローバルな与信限度（及びその拡大）を、反対又は支持する権限をもって検討 / 拒否すること。また、グループ経営陣与信委員会が提言し取締役会が承認した現行のグローバルな与信限度を更新するため、年1回確認すること。
4. 与信管理機能全体（ポートフォリオ、エンド・ツー・エンド・プロセス、インフラ、資源及びガバナンスを含むが、これらに限定されない。）を監督すること。

2016事業年度中、合計12回の与信検討委員会の会議が開催され、会議の出席者の詳細は、上記「取締役会  
手続 - 取締役会議」に記載される。

#### 従業員持株制度委員会

従業員持株制度は、長期インセンティブ・プランとしての役割を果たし、従業員の利益と組織及び株主の  
ために持続可能な価値増大を創造するというメイバンク・グループの目的とを調整するため、設立された。  
従業員持株制度に基づく最初の付与は、すべての適格従業員に対して、2011年6月23日に行われた。

取締役会は、方針及び従業員持株制度の運営に起因する便益に関するすべての疑義を究明する責務、並び  
にメイバンクの最善の利益を増進するために必要な行動を全般的にとることを、従業員持株制度委員会に委  
任した。

その付託条項に概説される従業員持株制度委員会の広範な責務には、従業員持株制度の運営、承認のため  
の実施前の財務及び実績目標 / 基準並びに同委員会が適切とみなすその他の条件の取締役会への提案が含ま  
れる。

従業員持株制度委員会は、現在非業務執行取締役のみから構成され、独立取締役が委員長を務める。下記  
は従業員持株制度委員会の現在の構成である。

1. ダトゥク・R・カルナカラン氏 (委員長) - 独立非業務執行取締役
2. チェング・キー・チェック氏 - 非独立非業務執行取締役
3. エドウィン・ゲルンガン氏 - 独立非業務執行取締役
4. ダティン・パドゥカ・ジャミア・アブドゥル・ハミド氏 - 独立非業務執行取締役

会合は、従業員持株制度委員会が従業員持株制度に関する事項を審議する必要がある場合に限り開催され  
る。2016事業年度において、従業員持株制度委員会の会合は3回開催され、会議の出席者の詳細は、上記  
「取締役会手続 - 取締役会議」に記載される。

#### 執行レベル管理委員会

メイバンク取締役会の支援により、当行グループのPCEOは、様々な執行レベル管理委員会を設立し、メイ  
バンクの業務における関連する取締役会附属委員会を援助及び支援するためにいくつかの権限を委任した。  
主に当行グループのPCEO又は当行グループの最高財務責任者が委員長を務める主要な執行レベル管理委員会  
は、以下の通りである。

- ・ グループ執行委員会
- ・ グループ経営陣与信委員会
- ・ グループ内部監査委員会
- ・ グループ執行リスク委員会
- ・ グループ資産及び負債管理委員会
- ・ グループ・スタッフ委員会
- ・ グループ調達及び資産委員会
- ・ グループIT運営委員会
- ・ グループ変革運営委員会

#### **基本定款及び附属定款**

マレーシア証券取引所の追加ガイドラインに基づき、当行はメイバンクの基本定款及び附属定款（以下  
「定款」という。）を当行の規約（2016年新会社法の意味における）とみなす。



メイバンクの定款は、メイバンクが準拠する方法を規定している。基本定款がメイバンクの権限及び目的をメイバンクが事業を行うことを許可される根本的条件であると規定する一方で、附属定款は取締役の職務、義務及び権利並びに株主の権利を規定する。

定款の規定は随時審査され、必要な場合、直近の法律、規則及び規制に合致させるため、かかる規定を改正するために、株主による承認が求められる。

附属定款の写しは、メイバンク・グループのコーポレート・サイト（[www.maybank.com](http://www.maybank.com)）上で公表されている。

## 株主総会

当行グループの年次株主総会及び臨時株主総会は、当行グループの株主、取締役会及び経営陣の直接の双方向の意思疎通のための主要なプラットフォームを意味する。当行グループが採用した株主による民主的意思決定及び透明性方針を重んじて、株主による承認は、すべての重要な問題（重要な合併、取得及び負の投資の行使、配当支払、取締役報酬の増額、取締役の選任／再選及び任命／再任命並びに監査人の任命を含む）がこれらに限定されない。）について要求される。

当行グループの株主総会への株主の出席は、2016年4月7日に開催された第56回年次株主総会への約4,000名の株主の出席により証明されるように、常に多数であった。株主の積極的参加は、年次株主総会の間奨励されており、そこでは、年次株主総会の議題に関する質問をするために、公開プラットフォームを株主が利用することができ、適切な対処及び説明が直ちに取締役会により株主に対して行われる。

メイバンクは、登録中に提供された様式で、総会開始前に事前に書面による質疑の提出を株主に奨励する慣行を継続する。質問をするための株主のこの追加手段により、メイバンクは、事前に回答を準備することができ、別の株主からの同様の質問と共にまとめて一度に包括的に回答することができる。これにより、総会手続においてより効率が上がり、メイバンクは、参加者からのより多くの質問に対応することができ、また書面による質問応答の時間の終了後に、株主はまだ質問し又は所見を述べるため、これは総会において株主の発言権を奪う目的のものではない。

さらに、総会の前に出されたメイバンクの事業又はその他の適切なガバナンス問題に関する少数株主監視グループによる質問及びメイバンクの回答は、かかる総会の間すべての株主に共有される。各決議事項の投票の結果はまた、投票手続の直後に、かかる総会において株主に発表される。年次株主総会／臨時株主総会の議事録（当該会議で議論される重要な事項を含む。）はまた、メイバンク・グループのコーポレート・サイト（[www.maybank.com](http://www.maybank.com)）上で開示される。

上場規則に従って、メイバンクのすべての総会における投票は、投票により実施される。投票が適時かつ効率的な方法で実施されることを確保するために、総会の間は電子投票手段が提供される。

## 説明責任及び監査

### 財務報告

取締役会は、当行グループ及びメイバンクの財政状態、業績及び見込みの、明確で、バランスが取れ、意義ある評価を、株主及び社会全般に対して提示する、受託者責任を負う。取締役会は、財務報告手続並びに当行グループ及びメイバンクの財務書類の質の監視において、監査委員会の支援を受ける。

監査委員会は、当行グループが採用した会計方針及びこれらの方針の変更の妥当性を審査することを課せられる。

### 財務ハイライト、指標及び報告の開示

2016事業年度に関する当行グループ及びメイバンクの財務ハイライト及び指標は、上記「第2 - 1 主要な経営指標等の推移」に記載される。

2016事業年度に関する当行グループの財務書類は、下記「第6 - 1 財務書類」に含まれ、メイバンクの財務成績は、メイバンクの事業年度末の終了から60日未満の2017年2月23日に一般に発表された。

#### 取締役の責任についての陳述

取締役会はまた、各事業年度について作成された当行グループ及びメイバンクの財務書類が、マレーシアの財務報告基準、国際財務報告基準及びマレーシアの2016年会社法の要件に従って、真実かつ公正な見解を述べることを保証する。

#### 内部統制

取締役会は、株主の投資、顧客の利益及び当行グループの資産が保護されることを確実にするために、健全なリスク管理及び内部統制システムの設立及び維持の全般的責任を負う。リスク管理及び内部統制の有効性は、これらが適切にかつ有効に機能することを確実にするために、継続的に審査される。

監査委員会は、グループ監査が作成した報告書において特定された誤謬／不備に対して講じられた措置を審査することにより、当行グループの内部統制システムの妥当性及び有効性を、定期的に評価する。監査委員会はまた、特定された誤謬／不備が適切かつ速やかに対処されることを確実にするために、当行グループの監査の提案及びこれらの提案に対する経営陣の対応を審査する。

#### 内部告発方針

メイバンク・グループは、そのコミットメントとして、開示性及び透明性の誠実性及び説明責任を最高水準にすると提言している。

メイバンク・グループは、2004年に設置された内部告発チャネル（以前は「不正報告ホットライン」として知られる。）を開始した。2011年8月付で、同ホットラインは、「インテグリティ・ホットライン」と改称された。これにより、すべての従業員にとり、誠意、信念を持って、悪意なく、違法行為である可能性のある行為又は実際の不正行為（別の従業員若しくは当行グループと取引のある者が犯した犯罪行為又は法律／規則違反等の非倫理的事象の発生を含むが、これらに限定されない。）に関して報告できる手段ができた。

提起されたすべての問題及び内部告発者の身元は、この範囲に基づき機密として保護される。

マレーシア中央銀行CG方針に規定される基準を遵守して、取締役会は、監査委員会の委員長であるエンシク・ノル・ヒザム・ハシム氏を内部告発方針の効果的な実施を監督する非業務執行取締役にて特定した。

#### 当行グループ不正防止方針

メイバンク・グループには不正防止方針があり、これは、高水準の誠実性を促進するため、不正に関する展望、幅広い原則及び戦略の概要を当行グループに説明する。当該方針は、不正の防止及び対応のためのすべてのレベルでの役割及び責務について明示するとともに、当行グループのために強固かつ包括的なツール及びプログラムを構築する。

#### 監査人との関係

##### **内部監査人**

グループ監査は、機能上は監査委員会に報告し、監査委員会に対する無制限のアクセスを有する。その機能は、その他の事業部署の活動又は業務から独立している。グループ監査は、リスク管理プロセスの有効性

を定期的に評価し、当行グループにおける内部統制システムの運用の有効性及びコンプライアンス管理を審査する。グループ最高監査執行役員は、監査報告書の審議を円滑にするために監査委員会の会合へ招聘される。監査委員会の会合の議事録は、その後情報のために取締役会に提出され、特に取締役が強調し、又は説明を求めることを望む適切な問題がある場合有益な参照書類となる。

## 外部監査人

監査委員会及び取締役会は、株主に対する適切かつ透明性のある報告書の提供において、当行の監査人、すなわちアーンスト・アンド・ヤングの客観性及び独立性を非常に重要とする。監査委員会は、毎年外部監査人の独立性に関する評価を実施する。当行の監査人はまた、2016事業年度中の独立性に関し、当行グループに対し書面でも確約した。

事項の全開示を確実にするために、当行の監査人は、監査委員会の会合（及び年次株主総会）へ定期的に招聘される。2016事業年度中、監査委員会は、監査手続及びその監査所見の範囲及び適格性を審査するために、当行の監査人との私的会合を上席経営陣不在で1回行った。

## コンプライアンスの追加情報

### 監査及び非監査報酬

2016年12月31日に終了した事業年度に関してメイバンクがグループ基準で負担した監査及び非監査サービスの報酬の内訳は、下記「第6 - 1 財務書類」の2016年12月31日に終了した事業年度の財務書類の注記42に記載される。

### 重要な契約

2016年12月31日に終了した事業年度末にまだ存続しているか又は前事業年度末以降に締結されたかのいずれかの、当行及び同子会社（取締役及び主要な株主を含む。）が締結した重要な契約はなかった。

### 収益又は取引の性格を有する反復される関係当事者取引（以下「RRPT」という。）

当行は、2016年12月31日に終了した事業年度中、RRPTを締結しなかったし、RRPTに関して株主からの委任も求めなかった。

### 企業提案により調達された手取金の使途

#### (a) コマーシャル・ペーパー、シニア・ミディアム・ターム・ペーパー及び劣後債

2016年12月31日に終了した事業年度において、メイバンクは、コマーシャル・ペーパー、シニア・ミディアム・ターム・ノート及び劣後債を発行した。これらのコマーシャル・ペーパー、シニア・ミディアム・ターム・ノート及び劣後債の発行から調達された手取金は、運転資金、一般銀行業及びその他の企業目的のため使用される。

これらのコマーシャル・ペーパー、シニア・ミディアム・ターム・ノート及び劣後債の詳細は、2016年12月31日に終了した事業年度の財務書類の注記29及び注記30に開示される。

#### (b) 配当再投資プラン（以下「DRP」という。）

DRPにより調達した純手取金（DRPの見積費用控除後）は、メイバンク・グループの継続的な成長及び拡大への資金提供を目的としている。

## リスク管理及び内部統制の状況

### 2016年12月31日に終了した事業年度

#### 概論

上場規則に従い、取締役会は、マレーシア証券取引所に準拠した「リスク管理及び内部統制の報告 - 上場発行会社取締役向けガイドライン」に従って準備されたリスク管理及び内部統制の報告を進んで提供する。この報告は、当報告年度中の当行グループのリスク管理及び内部統制システムの重要な特徴を記すものである。

#### 取締役会の責任

取締役会は、健全なリスク管理及び内部統制システムの設置とともに、それらの適切性及び効果について全面的な責任を負うことを認識している。内部統制システムにおける固有の限界を考慮し、リスク管理及び内部統制システムが提供できるのは、当行グループの目的達成に関する絶対的な保証ではなく、当行グループの戦略及び目的に影響を及ぼす重大なリスクは取締役会及び経営陣が設定するリスク選好の範囲内で管理されるという合理的な保証のみである。これは決して当行グループの目的達成失敗のリスク並びに財務に関する重大な誤表示、不正及び損失のリスクを削減するものではない。固有の限界には、人的過誤、判断に内在する不確実性及び経営陣のコントロールの及ばない外部的事象の潜在的影響並びに内部統制を回避するための人的共謀を含む。

健全なリスク管理及び内部統制の重要性を認識し、取締役会は、当行グループにおける効果的なリスク及び統制の監視を保証するガバナンス体制を構築した。取締役会は、当行グループが、事業目標及び事業目的の達成の際に、動的かつ厳しい経営環境及び規制上の要件の中で、当行グループが直面する重要なリスクについて認識、評価、監視、管理及び対応するための継続的なプロセスを実施していると認識している。かかるプロセスの結果は注意深く監視され、審議のため取締役会に報告される。この継続的なプロセスは、当事業年度中から年次報告への本報告の記載が承認される日までの間実施された。

取締役会は、当行グループ内で認識された規制の改正及びコンプライアンスの不備に関して毎月報告を受ける。取締役会は、報告された不備に着目し、原因を理解し、経営陣に対してコンプライアンスの不備の原因となった環境及び状況を是正するために必要なすべての措置を実施するよう指示する。これには、不備に確実に対処するための特定の改善計画及びフォローアップも含まれる。

#### 経営陣の責任

経営陣は、取締役会のリスク及び統制に関する方針及び手続の実施について全責任を負い、その役割は以下の通りである。

- ・ 当行グループの事業に関連するリスクの認識及び評価並びに事業目的及び事業戦略の達成
- ・ 当行グループの戦略的展望及び総合的なリスク選好に従った、かかるリスク管理に関連する方針及び手続の策定
- ・ リスク管理及び内部統制システムの効果的な実施計画、導入及び監視
- ・ 取締役会によって承認された方針の実施
- ・ 取締役会から指示されたコンプライアンスの不備に対処するための是正措置の実施
- ・ リスクの変化及び行われた是正措置に関する取締役会への適時な報告

## リスク管理及び内部統制システム

### リスク管理

#### リスク管理枠組み

リスク管理は、事業戦略を支える戦略的判断の重要な要素となり、見返りに望む水準とそのために負う適切なリスク水準のバランスをとっている。リスク管理は当行グループの主要な規律であるため、当行グループの確固たるリスク管理の文化、慣行及びプロセスを推進する際の基盤となる一連の主要原則に支えられる。

リスク管理枠組み	
01	<b>リスク選好及び戦略の構築</b> 取締役会に承認されたリスク選好は、当行グループが受ける用意のあるリスクの性質、種類及びレベルを明確にする。
02	<b>適切な資本の割当て</b> 資本管理へのアプローチは、関連規制、経済及び当行グループが事業を行っている商業の環境のための、戦略的目的及び会計により推進されている。
03	<b>適切なガバナンス及び監視機能の確保</b> 当行グループ内で確立された、明確に定義され、透明で一貫した責任の体系を有する、明確で、効果的かつ強固なガバナンス構造。
04	<b>強力なリスク文化の推進</b> 専門的かつ責任ある行動の適切な基準及びインセンティブを支援及び提供する強力なリスク文化の制度化。
05	<b>健全なリスクの枠組み及び方針の実施</b> リスク管理慣行及びプロセスがすべてのレベルにおいて効果的であることを確保するための、統合されたリスクの枠組み、方針及びプロセスの実施。
06	<b>強力なリスク管理慣行及びプロセスの実行</b> 当行グループのすべての商品及び事業に内在するリスクを、積極的に特定、測定、管理、監視及び報告するための、健全なリスク管理プロセスの整備。
07	<b>十分な資源及び制度インフラの確保</b> 効果的なリスク管理を可能にするため、十分な資源、インフラ及び技術が整備されることを確保すること。

## リスク選好

リスク選好は、強固なリスク管理枠組みの重要な要素であり、トップダウン型の取締役会のリーダーシップ及びすべてのレベルにおけるボトムアップ型の経営陣の関与の双方により推進される。リスク選好により、取締役会及び上席経営陣は、当行グループが事業目的の追求において受ける用意のあるリスクの種類及びレベルを、伝達、理解及び査定することができる。リスク選好の発展は、年次の戦略的計画プロセスに統合され、変化する事業及び市場状況に適合している。リスク選好の明確な表現は、当行グループのすべての重大なリスクに対する当行グループの選好を規定する、一連のリスク選好の表明により行われる。当行グループのリスク選好は、リスクの統治者並びに将来及び現在の事業活動の推進者の両方として行為することにより、すべてのステークホルダーのニーズのバランスを取っている。

## リスク・ガバナンス及び監視

当行グループのリスク・ガバナンス・モデルは、当行グループ全体のリスクに関する統一的理解を確実にするために、リスク管理プロセスにおける取締役会及び上席経営陣からの積極的な関与を促進する、透明で効果的なガバナンス構造を提供する。ガバナンス・モデルは、3種の防御構造（リスク負担ユニット、リスク管理ユニット及び内部監査を含む。）の間で適切なレベルの責務の独立性及び分離を促進する一方で、説明責任及び当事者意識を認識することを目標としている。

3種の防御構造の詳細は下記「当行グループのリスク管理 - リスク管理枠組み - リスク・ガバナンス」を参照のこと。

## リスク及びコンプライアンス文化

当行グループのリスク及びコンプライアンス文化は、当行グループのすべてのレベルの事業及び活動において、従業員の言動及び姿勢を形成する期待値及び行動の原則を根付かせるため、トップから強い論調で推進され、中間層からの論調により補完されている。リスクの枠組み及び方針は、当行グループにわたったすべての従業員の責務の一部として、リスクを積極的に識別、評価、軽減することを啓発するしっかりとした文化を根付かせるため、当行グループ全体で明確に定義され、常時周知されており、継続的に強化されている。

リスク文化の詳細は下記「当行グループのリスク管理 - リスク管理枠組み - リスク文化」を参照のこと。

リスク及びコンプライアンス文化の一環として、当行グループはコンプライアンス文化を根付かせており、そこでは、当行グループの取締役会、上席経営陣及び各従業員が、関係法律、規則、規制及び規制ガイドラインの要件を固守することに全力で取り組んでいる。この取り組みは、違反リスクが効果的に管理されることを確実にするための、強固なコンプライアンス方針及びガイドラインの設定を通じて、明確に示されている。

## リスク管理の慣行及びプロセス

リスク管理の慣行及びプロセスは、当行グループが、当行グループ全体のリスク・エクスポージャーを体系的に特定、測定、管理、監視及び報告することを可能にする。



## シャリアによるガバナンス枠組み

当行グループのシャリア・ガバナンス枠組みは、イスラム事業取引を行う当行グループ内のすべての事業及び国におけるシャリア・ガバナンスの構造、プロセス及び取り決めの目標を設定する。これは、そのすべての業務及び事業活動がシャリアの原則を遵守していることを確認するため、並びに取締役、当行グループのシャリア委員会及び経営陣に対して、そのシャリアに関連する事項に係る職務を果たすことについての包括的なガイダンスを提供するためのものである。当行グループのシャリア・ガバナンス枠組みは、取締役会、経営陣、独立したシャリア委員会及び内部のシャリア機能の責任を反映している。

徹底したシャリア遵守のガバナンス構造は、実施前及び実施後の両方を対象とする4種の防御構造を通じて実施されている。4種の防御構造とは、経営及び事業部門、シャリアの諮問及び調査、シャリア・リスク並びにシャリアの監査及びシャリアの検討である。

## テクノロジー・リスク管理の枠組み

テクノロジー・リスク管理の枠組みは、組織のテクノロジー関連の機能の不具合の原因を体系的に特定し、事業への影響を評価し、かつ適切なリスクの是正措置を行うための基準を設定している。これは当行グループの評判を守り、顧客及び事業部門に対する高いサービス水準を維持するために設定されている。

## サイバー・リスク管理の枠組み

サイバー・リスク管理の枠組みは、リスクを識別し、弾力性を高め、サイバー攻撃の脅威を感知し、サイバー関連の事象に効果的に反応するために設定されている。この枠組みにはサイバー・リスク管理の戦略、統治体制及びリスク管理の実現手段を含む。これはテクノロジー・リスク管理の枠組みを補完するものであり、「人、運用及び技術」の主要層を重要視するエンドツーエンドの観点からは事業及び技術双方の推進力をカバーするものである。

## コンプライアンス管理枠組み

当該枠組みは、当行グループのコンプライアンス管理及び監督について基本的な方針及びガイドラインを提供する。当行グループのすべての事業、サポート部門、国及び子会社により採用され、実施されている。

この枠組みは、取締役会、リスク委員会（取締役会及び経営陣レベル）上席経営陣及びすべての従業員、並びにコンプライアンス担当役員にとって、コンプライアンス・リスクの理解、遵守及び管理の上での重要な手段となっている。

## 内部統制システム

取締役会によって設置され、内部統制に関する効果的なガバナンス及び統制を提供する内部統制システムの重要な要素は、以下の通りである。

- ・ 当行グループの組織体制

取締役会は、強固な統制環境を支える、事業及びオペレーション要件に関連する責務、権限の制限及び説明責任について明確かつ確固とした線引きがされた組織体制を築いた。

- ・ 年次事業計画及び予算

年次事業計画及び予算は、承認のため取締役会へ提出される。業績の達成度は毎月目標成績に対して査定されており、リスク軽減のための適時の対応及び是正措置をとることができる。取締役会は、経営陣による重要な営業統計並びに法令及び規則についての事項に関する定期報告を検討する。取締役会はまた、当行グループの方針の変更及び修正のすべてを承認する。

- ・ リスク管理委員会による監視

取締役会は、リスク管理委員会にリスク管理の効果を査定する責務を委任した。リスク管理システムの効果は、グループ・リスク管理機能により継続的に監視及び査定される。リスク管理委員会は、リスク管理の戦略、枠組み、方針、許容度及びリスク選好限度を検討し承認する。同委員会は、リスク管理の枠組み及び方針の適切性を査定し、リスク管理のためインフラ、資源及びシステムが設置されていることを確認する。リスク管理委員会の詳細は上記「コーポレート・ガバナンスに関する報告書 - 取締役会附属委員会 - リスク管理委員会」を参照のこと。

- ・ その他取締役会附属委員会

その他取締役会附属委員会、すなわち監査委員会、与信検討委員会、指名及び報酬委員会並びに従業員持株制度委員会は、取締役会から委任された取締役会のガバナンス上の責務及び監督機能の執行について取締役会を補助するために設置された。かかる委員会は、委任された範囲内ですべての事柄を分析し、その提案を取締役会へ報告する権限を有する。その他取締役会附属委員会の詳細は上記「コーポレート・ガバナンスに関する報告書 - 取締役会附属委員会」を参照のこと。

・ 執行レベル管理委員会

多数の執行レベル管理委員会もまた、事業オペレーションの中核部分を監督する多数の取締役会付属委員会を補助し、支えるため、経営陣によって設置された。かかる執行レベル管理委員会には、グループ執行委員会、グループ経営陣与信委員会、グループ執行リスク委員会、グループ資産及び負債管理委員会、グループ調達委員会、グループIT運営委員会及びグループ・スタッフ委員会が含まれる。

・ 書面による統制方針

書面による経営統制方針及び経営陣による内部統制方針が設定されている。経営統制方針は、内部統制に関する経営陣、内部監査委員会及び取締役会監査委員会など多数の当事者の特定の責務を略述する。内部統制方針は、内部統制の要素及び基本的な統制方針に関するすべての従業員の認識を高めることを目的とする。

・ 情報資産の管理

情報の守秘性、誠実性及び有効性は、当行グループの日々の運営及び戦略的な意思決定に重要である。当行グループの情報資産を保護するため、情報リスク管理ガイドラインが、情報資産及びその関連するリスクを効率的に管理するプロセスを明確に規定するために設定されている。情報のライフサイクルに沿った情報取扱いに関する規則に従い、すべての情報は適切に管理、支配及び保護されていなくてはならない。追加措置には情報漏えい/盗難及び不正行為を最小限に抑えるためのクリアデスクポリシーの強化を含んでいる。

・ リスクの管理原則、方針、方法及び実務の定期的なアップデート及び伝達

リスクの管理原則、方針、方法及び実務は現行/適用法令及び規則の遵守とともに現在の経済環境との関連を確認するために定期的に検討及びアップデートされる。リスクの枠組み、方針及び方法は当行グループ全体にわたって適用され、それには現地の要件に準拠しながら当行グループが規定する方針を採用することとなる子会社及び海外支店を含む。当行グループの基準の一貫した採用を強化するため、グループ・リスクは当行グループ全体にわたる採用及びカスタマイズを監視する。

・ 調達枠組み及び信用供与のない自由裁量権

調達活動、資産の取得及び処分、営業権償却、贈与、並びに一般費用及び営業費用の承認に関する、適切な権限付与及び権限の制限を付し明確に画定された枠組みが、取締役会によって承認されている。

・ 執務規定

内部統制並びに規定の法令及び規則の遵守を保証するため、方針及び手続が設定されている。かかる方針及び手続は、当行グループの執務規定に明記されており、経営環境又は規制ガイドラインの変更に伴い随時更新される。これらの執務規定はすべての従業員に開示されるコミュニケーション・ポータル上に公開される。

・ 人事方針及び規則

メイバンク・グループ人事方針は、メイバンク・グループ内の人材管理及び開発における原理原則の透明性のある基準として機能している。これにはメイバンク・グループの使命である「人情的な金融サービス」のための基本原理及び原則が含まれている。メイバンク・グループ人事方針には、人材の確保及び開発から、成績及び結果の管理、行動規範及び雇用中止にわたる人材管理のすべての側面を統治



する一連の方針及びガイドラインが含まれている。懲罰事項が公正に、一貫して、既存の労働法及び雇用規則に沿って取り扱われるための仕組みを提供するため、懲戒方針もまた設定されている。

- 基本的価値観及び倫理行動規範

当行グループの基本的価値観、T.I.G.E.R.（チームワーク、誠実性、成長、高品質及び効率性、関係構築）は、行動倫理を推進するための基本的な指針である。これは、すべての社員が遵守する、適正な原則及びグッド・プラクティスの基準を設定する倫理行動規範によってさらに補完されている。

- 不正防止方針

不正防止方針は、当行グループが不正行為の発見から是正を効果的に管理し、将来の発生を抑止するために採用する当行グループのビジョン、原則及び戦略の骨子を示している。方針を強化するための強固かつ包括的なツール及びプログラムが採用され、全従業員に高水準の誠実性を促進するため、組織のすべてのレベルにおける明確な役割及び責任が明示されている。

- 内部告発の手段

当行グループはまた、内部告発方針を採用し、従業員及び外部関係者へ当行グループの方針及び規則の過誤、不正行為若しくは違反又はそれらの疑惑について、安全かつ内密に報告する手段を提供した。

## **内部監査**

### 内部監査機能

内部監査機能は、当行グループが実践しているリスク管理、コントロール及び統治手順の適正性、効率性、及び有効性を継続して調査し、評価するために取締役会により設定された。かかる機能は、取締役会監査委員会に直接報告を行い、当行グループのその他のオペレーティング・ユニットの活動又は事業から独立している。内部監査機能はその根底に当行グループの成績に悪影響を及ぼす、及び/又は企業目標の達成を妨げる可能性のあるリスクの識別を伴い、経営陣にこれらのリスクを十分に理解させ、これらリスクを最小限に抑えるために積極的に改善を勧めるものである。経営陣はこれに従い、採用された是正措置が迅速、適切かつ効果的であることを保証する。採用された是正措置の状況報告もまた、審議及び追跡のために取締役会監査委員会及び内部監査委員会に定期的に提出される。

### 取締役会の監査委員会

取締役会監査委員会は、ガバナンス及び監督義務の執行を支えるため、取締役会によって設置された監査委員会である。その義務は、内部監査機能を通じた当行グループの内部統制システムの効果及び適切性の査定を含む。取締役会監査委員会は、内部監査の独立性、活動範囲及び資源について、頻繁に監視する。取締役会監査委員会は、内部監査により作成される監査及び調査報告書に記載される調査結果の検証のため、同一の報告書が内部監査委員会においても審議されることを考慮し、定期的に招集される。取締役会監査委員会はまた、経営陣が迅速かつ有効な是正措置を講じることを確保するため、未解決の監査所見を審議する。必要な場合、監査所見の審議を円滑に行うために、監査を受けた当事者の代表者が取締役会監査委員会の会議に出席することが要求される。その後、取締役会監査委員会の会議議事録が取締役会へ提出される。

### 内部監査委員会

内部監査委員会は、種々の事業分野の上席レベルの代表者から構成され、グループ最高財務責任者が議長を務める。内部監査委員会は、監査及び調査報告において焦点を当てられている結果について審議し、必要

かつ適切な是正措置を決定するために定期的に招集される。必要な場合、検討中の問題に関するより詳細な審議及び迅速な解決を可能にするため、監査を受けた当事者の代表者が、内部監査委員会の会議に出席することが要求される。監査所見の状況もまた、かかる是正措置が設定した期間内に迅速かつ有効に行われることを確保するため、内部監査委員会に提出される。その後、内部監査委員会の会議議事録は監査報告とともに取締役会監査委員会に提出される。内部監査委員会はまた、取締役会監査委員会が要求する措置に従う。

### 経営陣からの保証

グループ最高経営責任者及びグループ最高財務責任者は、当事業年度中から年次報告への本報告の記載が承認される日までの間、当行グループのリスク管理及び内部統制システムがすべての重要な点において適切かつ効果的に機能している旨の合理的な保証を取締役会に対し付与している。経営陣からの保証及び関連する保証提供者からの情報を考慮した上で、取締役会は、株主の投資及び当行の資産を保護するために、当行グループのリスク管理及び内部統制システムが適切かつ効果的に機能しているという見解を示している。

### 外部監査役による報告の検証

上場規則に従い、本報告は外部監査役により、2016年12月31日に終了する事業年度の年次報告書に記載されるための検証を受けている。マレーシア会計士協会が発行した推奨実践指針（RPG）5（改訂版）：リスク管理及び内部統制に関する報告義務を有する監査役のためのガイドに従って行われた検証は、本報告が取締役により又は取締役に向けて提供された書類によって裏付けがされているか、並びに取締役が当行グループの内部統制システムの適切性及び誠実性について検証する際に採用した手順を適切に反映しているか、の両方の査定を行うために実施された。RPG 5 は、本報告がすべてのリスク及び統制を取り上げているかについて考察し、又は当行グループのリスク及び統制手続の効果に関する意見を形成することを外部監査役に対して要求しない。RPG 5 はまた、年次報告で開示された重大な事象の、内部統制に関する重要な状況に対応するためのものとして記載された手続が、実際に特定されたリスクを減少させ、又は潜在的な問題を是正するかについて考察することを、外部監査役に要求しない。かかる検証に基づき、外部監査役は、本報告内に、取締役会による当行グループのリスク管理及び内部統制の適切性及び効果の検証の際の実施手続に関する外部監査役の認識と一致しないと確信する要因となる事象は見当たらないことを取締役会に報告した。

## **当行グループのリスク管理**

当行グループが業務を行う世界は、グローバル化や技術の進歩に伴い、通常よりも早いスピードで変化している。この新たな基準により、当行グループが変化の嵐に耐えうる十分な回復力を確保すると同時に、ビジネス・パートナーに対し価値を創出し続けるための、より強固でより良いリスク決定プロセスを促すリスク管理能力及び洞察力を強化することが求められている。

## **2016年度主要ハイライト**

グループ・リスクは、下記を通じて、当行グループの事業目的を支援するための価値創出に引続き注力した。

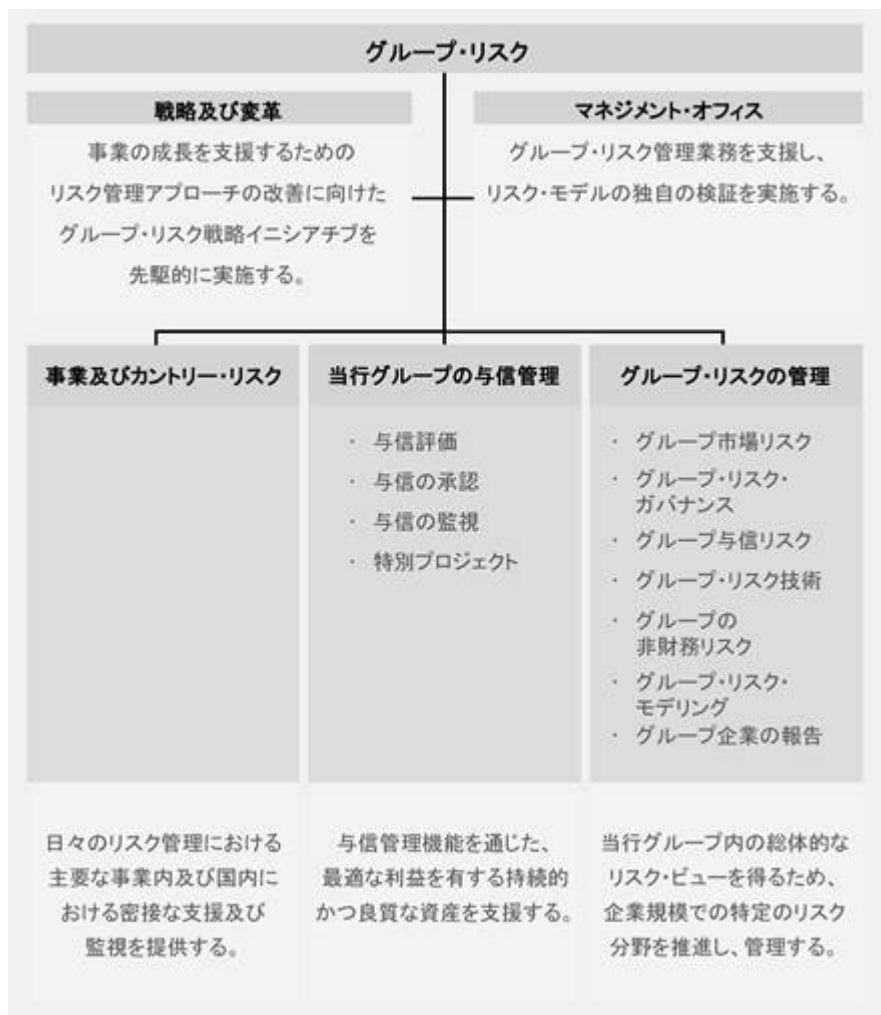
- ・ 良いリスク管理ガバナンス及びアプローチの基盤として、制度化されたリスク文化を高めた。
- ・ 当行グループの非財務上のリスク管理能力を向上させ、新興リスク管理を改善した。
- ・ 当行グループのポートフォリオを最適化し、強い資本及び流動性ポジションを有することだけでなく、資本及び資源の効率的な利用のため、資産の質を管理した。

## **概観**

事業の複雑さ及びニーズが変化する中、グループ・リスクは、その戦略的目標及び事業目標の達成において当行グループをさらに支援するため、リスク管理のトレンド及び課題に迅速に対応している。グループ・リスクは、リスクに関するあらゆる課題を独自に評価及び監視しながら、当行グループのリスク戦略、枠組み及び方針の策定を通じて、企業規模でのリスク管理の監視の提供に責任を負っている。

継続的に効率性向上を追及する中で、グループ・リスクは、リスクの専門家の深い専門性を構築し、事業の意思決定を支援する付加価値のあるリスク洞察を提供するための地域の拠点を設立した。識別された地域の拠点は、リスク方針、リスクの報告、リスク・モデリング及び当行グループ内の特定のリスク分野の管理に関する専門性に関連する一貫した基準を設定した。

グループ・リスク機能の主要な柱は下記の通りである。



## 2016年の業務状況

ダイナミックかつ変化し続ける環境を背景に、2016年の業務状況は引続き困難であった。世界経済の気質が引続き持続的な問題となっており、金利及び商品価格の低下に加え、グローバルな金融市場及び通貨における継続的なボラティリティに悩まされた。経済的及び社会的な不平等により生じた地政学的底流は、ブレグジット並びにフィリピン及び米国の大統領選挙の結果に見られる様に、不測の変化をもたらした。これは、グローバルな貿易政策及び規制における潜在的変化による国際的な経済成長に対し、近い将来的に影響を及ぼす可能性がある。

さらに、デジタル・ディスラプションの勢いが増し、従来銀行業モデルに、脅威とともに機会がもたらされた。特に、金融技術（FinTech）企業の参入により、顧客の行動及び期待を変化させるシームレスかつ直感的なオンライン・サービス及びアプリケーションの波が打ち寄せた。デジタル化が進む中、特に顧客及び株主の信頼に深く根ざしている金融機関にとって、サイバー関連の攻撃及びデータ漏洩は、組織の評判及び持続可能性に差し迫った脅威を与えている。その上、規制強化及び規制監視の速度及び厳格化により、主要事業の業務に体系的に規制遵守を組み込む必要性が加速した。

困難な状況を考慮して、下記に示されているとおり、事業の運営方法、また最終的にはリスクの管理方法に影響を与え得る、重要なリスク・ドライバーを特定した。



地域開発及び世界的な開発の双方において直面するリスクへの警鐘が高まる中、グループ・リスクは、かかる変化に対するリスク回復力を維持するための既存の能力を強化した。2016年の業務状況を背景に、グループ・リスクは、リスクを効果的に管理及び軽減するため、また当行グループの戦略的優先事項を支援する事業成長の力強い実現者であり続けるため、よりシームレスに事業を統合するリスク管理アプローチを引続き実施し、強化する。2016年のグループ・リスクの戦略的優先事項に沿って、グループ・リスクは、下記に示される、当行グループの「実行による発展」を支援する3つの柱に重点を置く。

戦略的課題	2016事業年度の戦略的優先事項	主要な成果
真に地域的	<ul style="list-style-type: none"> <li>制度化されたリスク文化</li> <li>非伝統的なリスク管理の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>規制管理を改善し、地域及び国際的な規制要件の継続的な遵守を確保した。</li> <li>新たな非伝統的なリスク(例:サイバーリスク)をより効率的に管理するためのリスク管理の慣行及びプロセスを強化した。</li> </ul>
資本効率	与信ポートフォリオの最適化	<ul style="list-style-type: none"> <li>価格戦略を改善し、潜在的な信用度の低下を軽減するプロセスを強化することで資産の質を厳密に管理した。</li> </ul>
生産性	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続的な能力の向上</li> <li>生産性及びイノベーションの改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>能力向上のための研修プログラムにより、主要な能力要件が変化する環境に対応し続けることを確保するため、リスクを扱う人材管理の枠組みを改良した。</li> <li>効率化のためのリスクのプロセスをさらに自動化させ、グループ・リスクにおける内部プロセスを引続き刷新し、改善した。</li> </ul>

グループ・リスクのリスク管理に対するアプローチは企業規模で、強固なリスク文化に基づいており、ガバナンス並びにリスク管理の慣行及びプロセスの基盤及びドライバーとなっている。総合的なリスク管理プロセスは構造化された規律あるアプローチにより策定されている。同プロセスには、株主価値を向上させると同時に、あらゆるリスクの種類の評価及び管理という特定の目的を持った、連携した戦略、方針、プロセス、人材及び技術が含まれている。

## リスク管理枠組み

当行グループのリスク管理アプローチは、安定かつ強固な総合的リスク管理枠組みにより支えられており、不安定な世界のリスク状況、規制要件の変更及び効果的なリスク管理を確保する先駆的な慣行に対し、適切かつ回復力を有し続けるために常に強化されている。総合的リスク管理枠組みの全体的な構造は下記の通りである。

メイバンク・グループの総合的リスク管理枠組みの概観		
 <b>主要な構成要素</b>	原則	リスク文化
	リスク選好及び戦略	リスク管理の慣行及びプロセス
	ガバナンス及びリスクの監視	資源及びシステム基盤
 <b>リスク原則</b>	i. 取締役会により承認される、当行グループが引き受ける意思があるリスクの性質、種類及びレベルを明確に示すリスク選好及び戦略の策定。 ii. 当行グループが業務を行う、関連する規制、経済及び商業の環境を考慮した戦略的目標による資本の管理。 iii. 当行グループ内で確立されている、明確に定義され、透明性があり一貫した責任システムを有する、明確で、効果的かつ強固な当行グループのガバナンス構造を通じた、適切なガバナンス及び監視の確保。	iv. 専門的かつ責任ある行動に関する適切な基準及びインセンティブを支援し、提供する強力なリスク文化の推進。 v. リスク管理の慣行及びプロセスがすべてのレベルにおいて効果的であることを確保するためのリスクの枠組み、方針及び手段の実施。 vi. 当行グループのすべての商品及び活動に内在するリスクを積極的に特定、測定、管理、監視及び報告するための強固なリスク管理の慣行及びプロセスの実行。効果的なリスク管理を可能にするための十分な資源、基盤及び技術の確保。 vii.
 <b>主要なリスク</b>	企業リスク	オペレーショナル・リスク
	金融リスク	評判リスク
	信用リスク	規制リスク
	集中リスク	ITリスク
	市場リスク	法的リスク
	銀行帳簿上の金利リスク	モデル・リスク
	流動性リスク	保険リスク

総合的リスク管理枠組みは、当行グループ全体の事業及び業務機能に完全に組み込まれており、事業目標の達成を目指すと同時に、積極的にリスク管理を行うことで事業の指針となる包括的なリスク管理方針及び手段に支えられている。

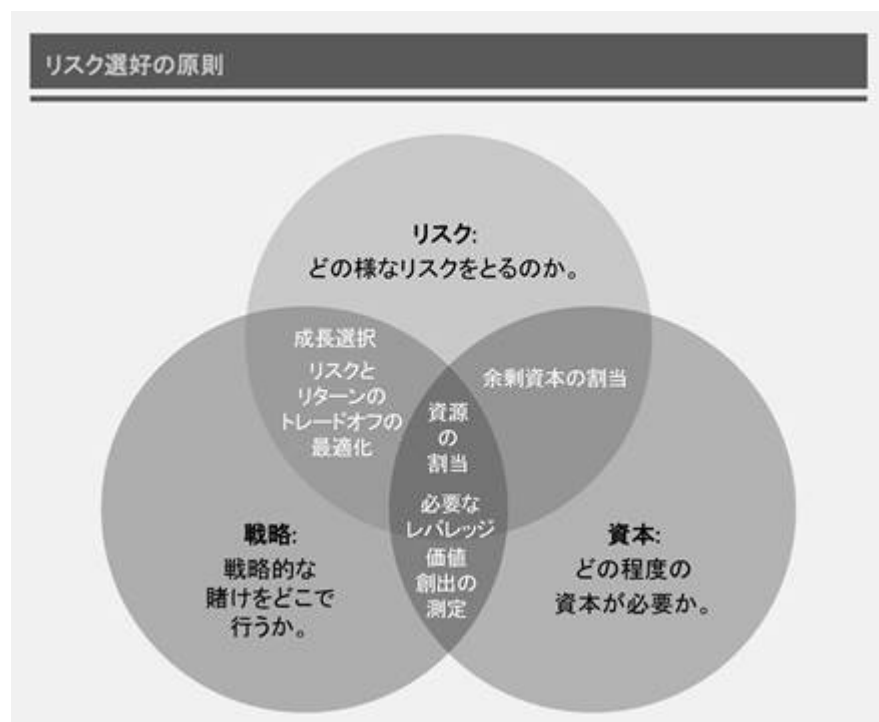
## リスク選好

リスク選好は、当行グループの強固なリスク管理枠組みの重要な要素であり、トップダウン型の取締役会のリーダーシップ及びすべてのレベルにおけるボトムアップ型の経営の関与の双方により推進されている。当行グループのリスク選好により、取締役会及び上席経営陣は、当行グループが事業目的の追求において受けることのできるリスクの種類及びレベルを、伝達、理解及び評価することができる。

リスク選好は、戦略計画プロセスに統合されており、ダイナミックであり続け、また変化する事業及び市場状況に適応している。さらに、事業取引による予測収益が設定されたリスク特性と一致することを確保するため、予算プロセスは、リスク選好に沿っている。当行グループのリスク選好は、リスクを理解するにあたり一貫した構造をしており、当行グループ全体における日々の事業活動及び決定に組み込まれている。リスク選好は、下記図に示される一般原則に基づき構造化されている。

かかる一連の原則を指針として、リスク選好は、当行グループ全体におけるすべての重大なリスクを含むリスク選好の表明を通じて明確に示されている。これにより、事業活動により生じるリスク・エクスポージャーを管理するためのリスク制限及び管理が設定される接点が生まれる。リスク選好は、リスクの統治者

並びに将来及び現在の事業活動の推進者の両方として行為することにより、すべてのステークホルダーのニーズのバランスを取り、強力なリスク文化に対する力強い補強としての役割を担っている。



## リスク・ガバナンス

当行グループで採用されているガバナンス・モデルは、当行グループ全体のリスクに関する統一的理解を確実にするために、リスク管理プロセスにおける取締役会及び上席経営陣からの積極的な関与を促進する、形式化された、透明性がある、効果的な構造を有している。

当行グループのガバナンス・モデルは、適切なレベルの責務の独立性及び分離を確保しながら、説明責任、当事者意識及び機動性を認識している。リスクは大まかに異なる階層レベルで管理されており、委員会、事業分野、管理機能及び報告機能の様々なレベルにおいて重視されている。同構造は、リスク負担ユニット、リスク管理ユニット及び内部監査を含む、3つの防御構造に基づいている。当行グループ全体のリスク・ガバナンス構造は下記に示されている。

## メイバンク・グループ・リスク・ガバナンス・モデル

## 取締役会

適切なガバナンス構造及びリスク選好の明確化を含む、全体的なリスクの監視に関する責任を有する、当行グループの最終的な統治機関である。

<b>取締役会 リスク委員会</b>	<b>リスク管理委員会</b> リスク・エクスポーチャーの監視だけでなく、リスク管理の戦略、枠組み、方針、許容度及びリスク選好の制限の効果的な実施に関する監視を取締役会レベルで行う。	<b>与信検討委員会</b> 取引信用引受及びポートフォリオを取締役会レベルで監視する。	
<b>執行役員レベルの管理－リスク管理委員会</b>			
<b>グループ執行リスク委員会</b>	<b>グループ資産及び負債管理委員会</b>	<b>グループ経営陣与信委員会</b>	<b>グループ非金融リスク委員会</b>
リスク管理の戦略、許容度、リスク選好の制限だけでなく、枠組み及び方針の実施を監視する。	貸借対照表の構造及び戦略の管理を監視する。	一連の権限範囲に基づく貸付の承認／提案を監視する。	関連する枠組み、方針及びガバナンス構造の設定及び実施を含む非金融リスクの管理を監視する。
<b>防御ライン</b>			
<b>第1のライン：リスク負担ユニット</b>	<b>第2のライン：リスク管理ユニット</b>	<b>第3のライン：内部監査</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>- 事業、活動及びリスク・エクスポーチャーに内在する日々のリスクの管理を行う。</li> <li>- 設定されたリスクの戦略、許容度、選好、枠組み、方針及び手段の範囲内で業務が行われていることを確保する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- リスク管理の枠組み、方針、慣行、プロセス及びシステムの効果的な運営に関するリスクの監視及び指針を提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 定期的かつ独立した評価及び検証を行い、下記を保証する。</li> <li>- リスク管理の枠組み、方針及びツールが十分に強固で規制基準に沿っていること。</li> <li>- リスクを軽減するための管理が適切であること。</li> <li>- リスク管理ユニットがリスク負担ユニットを適切に監視していること。</li> </ul>	

## リスク文化

リスク管理の枠組み及びガバナンス構造は、適切なリスク文化により支えがあってこそ強化される。そのため、当行グループでは、強固なリスク文化が、リスク管理の基本理念を構成しており、企業全体の強固なリスク管理構造の基盤となっている。

当行グループのリスク文化は、従業員の行動及び姿勢を形成する期待値及び行動原則を、グループ全体の事業及び活動のすべてのレベルにおいて根付かせるため、トップの強い意向により推進され、中間層の意向により強化されている。

当行グループは、下記に示される通り、強力なリスク文化を維持するための主要な要素に重点を置いている。

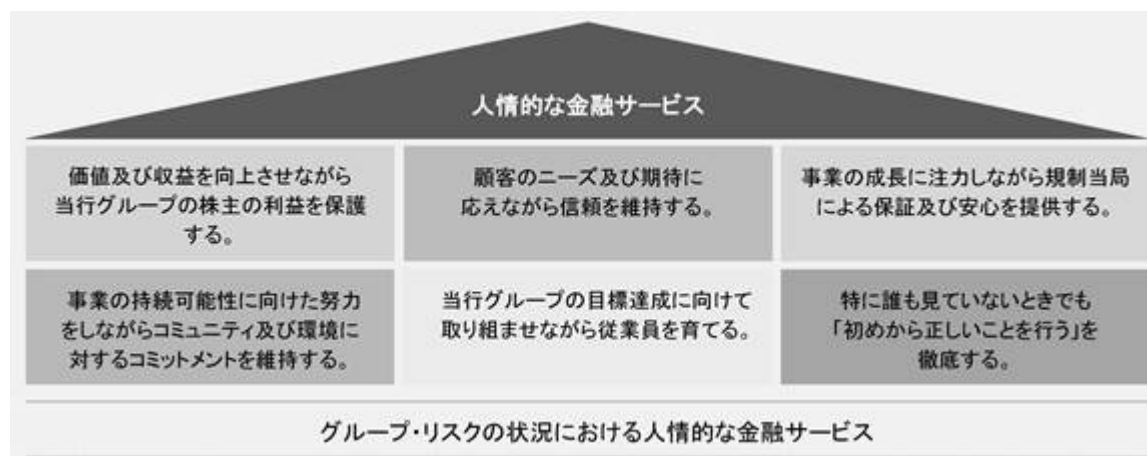


特徴	主要な要素	メイバンクにおける状況
1 共通目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>各個人の興味、理想及び原則が、企業のものに一致すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての国／事業において主要な価値観が共有されている。</li> <li>「正しいことを行う」キャンペーン</li> <li>当行グループは、マレーシアの企業インテグリティ誓約の一員である。</li> </ul>
2 研修プログラム／プロセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>効果的なリスク管理及びリスク管理方法の改善に関する意識を高めるための継続的研修を確保すること。</li> <li>将来に向けた対策及び管理を設定することで、リスク文化の失敗から学ぶこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスク管理をテーマにした研修行事</li> <li>様々なリスク管理に関する課題のeラーニング</li> <li>リスク認識に関する出版物／報告書</li> <li>オペレーショナル・リスク管理の年に一度の認証</li> </ul>
3 活発なコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題を適時かつ透明性をもって伝え、リスクに関する率直な議論を促進する。</li> <li>有益な返礼により、率直に主張することや課題への挑戦を奨励する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上席経営陣との定期的な意見交換会</li> <li>公平、公然、信頼(H.O.T)原則の導入</li> <li>事業間及び国間のリスク機能での定期的な意見交換会</li> </ul>
4 業績管理及び報酬	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスク選好及びリスク負担へのアプローチに関連する日々のリスク負担活動の効果的な管理に対するインセンティブの提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスクによる過失に対し適切な措置を講じている。</li> <li>リスク管理は、業績管理プロセスの主要因である。</li> </ul>
5 当事者意識及び説明責任	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の業務のすべての活動で考慮されているリスク管理に関する説明責任及び当事者意識の促進。</li> <li>効果的なリスク管理の価値に関する理解及び認識</li> <li>個別及び集団での積極的なリスク管理の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業間及び国間のリスク機能に組み込まれた、当行グループ全体におけるリスク・ガバナンス・モデルの導入。</li> <li>従業員は、個別にまた責任が共有されている場合には共同で、取り組んでいる仕事に対する説明責任を負っている。</li> <li>感情を測定し改善するためのリスク文化に関する調査</li> </ul>

当行グループは、後からではなく、行動を起こす前に各従業員の意識にリスクに関する配慮が内在するよう、組織、人材及びプロセスの中核に強力なリスク文化を引続き組み込んでいく。

## 人情的な金融サービス

2016年は、厳しく激動のある年である中、グループ・リスクは、当行グループの戦略的優先事項の達成及び当行の事業モデルの中心であり、その使命である「人情的な金融サービス」に引続き注力した。グループ・リスクにとってこれが意味することは、以下に示されるとおり、各ステークホルダーにとって本当に重要なものを提供しながら、リスク管理アプローチの妥当性及び信頼性を維持することで様々なステークホルダーとの関係性をさらに強化することである。



持続可能性の確保における当行グループの努力の一環として、グループ・リスクは、責任ある資金調達に関する努力を促進するため、事業との協力を注力している。責任ある貸付ガイドラインの発展における当行グループのアプローチは、その慣行が主要な価値観及び社是の双方に沿っていることを確保することである。含める業務の種類を決定するためのアプローチは、その業務が社会に対し有益な貢献又は影響を与えるかという原則に基づいており、当行グループの環境、社会及びガバナンス慣行の範囲内にある。詳細はサステナビリティ・レポートに記載されている。

## 2017年の展望

2016年におけるリスク及び不確定要素は、2017年も続くことが予想されており、それらが鈍化又は減少することは考えられにくい。明白に不安定な業務環境の中、持続可能な事業及び永続的な成長への鍵の大部分は、競合他社に先んじて脅威及び機会を見極め、素早く対処する組織の能力にかかっている。これを念頭に置き、グループ・リスクは、積極的にリスクを管理するために必要な軽減措置の実施に気を配ると同時に、無数のステークホルダー（例：従業員、顧客、規制機関、株主、ビジネス・パートナー）の期待の変化に対応するための事業及び当行グループのその他の機能との密接な協業を通じた、極めて重要な役割をしっかりと担っている。

当行グループは、下記に示されるとおり、2017年の主要なリスク・ドライバーを特定し、当行グループの戦略的目標の支援における価値創出を強化するための優先事項を設定した。

戦略的課題	2017事業年度の戦略的優先事項	主要な重点分野
収益拡大の促進	リスク・モデルの強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>より深いリスク洞察力を得るための非伝統的なデータ及び収益拡大を促進させるより良い決断を可能にする将来的な見通しを活用することでリスク・モデルを強化する。</li> </ul>
生産性	プロセスのデジタル化及びリスク報告の強化 資源の生産性の向上 リスクを扱う人材に関する計画の継続的な改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>より良いリスク決定のためのより高度な分析に向けた既存プロセスのデジタル化を高める。</li> <li>リスク能力を構築させ、リスク報告の速度及び正確性を向上させる</li> <li>リスクプロセスを改善させるデータ解析及び技術を活用する。</li> <li>より安定した規制及びステークホルダーの管理能力を強化及び構築すると同時に、変化する環境及び規制要件に応じた事業との協業を拡大する。</li> <li>より効果的かつ効率的なリスク管理のための生産性及び能力の向上に向けた、リスクを扱う優れた人材の適切な構成を継続する。</li> </ul>
資産の質及び資本効率	資産の質の強化 リスク加重資産効率の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>不履行を最小限に抑えるための信用引受基準を改善及び強化し、持続可能な長期的成長を確保しながら収支の悪化を防ぐ。</li> <li>事業目標の達成のための資本のより良い活用に向け、改善すべき分野を特定し、リスク加重資産効率を改善する。</li> </ul>

## 当行グループのコンプライアンス

コンプライアンスは急速に成功する機関と失敗する機関とを差別化する要因となってきている。当行グループは、コンプライアンスにおける失敗がいかに巨額な罰金につながるか、また機関の評判に傷をつけるかを目の当たりにしてきた。本地域内外で一流の金融機関となることを目指すのであれば、コンプライアンスに関して秀でていなければならない。コンプライアンスは良いビジネスに他ならない。

上記の優先事項は、当行グループのビジョン及び使命の実現を支援するのに不可欠な3年コンプライアンス変革プログラムの一部である。

## 概観

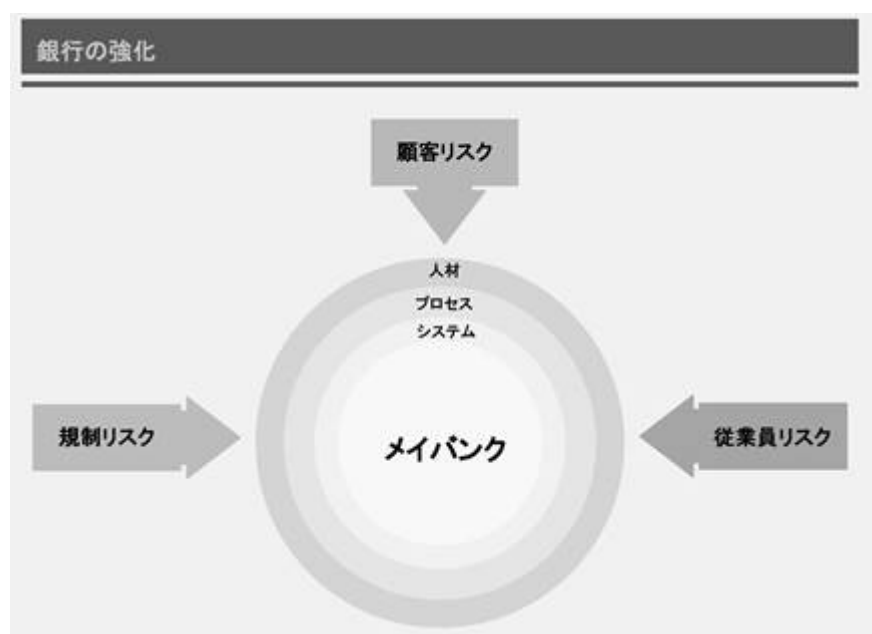
地域の規制背景は、近年著しく変化している。金融機関は、増加する規制及び規制当局の監視に直面している。一流の金融機関として、当行グループは、顧客保護に対する現地の規制当局の取組みへの支援並びにマレーシア及び地域全体の金融システムの整合性の維持に取り組んでいる。銀行は、規制遵守並びに特にマネーロンダリング防止及びテロ資金供与対策の分野における金融犯罪のリスクの管理における能力を向上させる3年計画に従事している。

## 2016年概要

2016年に、銀行のコンプライアンス機能の既存の構造及び能力に対する総体的な見直しを実施された。方法論、プロセス及びツールの検討のほか、コンプライアンス文化の広範な問題を分析した。

内部及び外部リスクへの耐性だけでなく、関連する規制の遵守において当行グループを支援するため、国内外の全支店及び事業体の従業員に対し、より強力なコンプライアンス文化を深めることが必要である。2017年 - 2019年のコンプライアンス変革プログラムは、当行グループのコンプライアンス構造、人々、プロセス、システム及び文化に対して必要な変化を特定した後に作られた。

当行グループのコンプライアンス機能の再編は、2016事業年度の第4四半期に完了した。取締役会に対する直接的な報告システムが設置され、新たなグループ最高コンプライアンス責任者が任命された。グループ・コンプライアンス部門は、規制関連ビジネス/商品を重点的に扱う規制コンプライアンス並びにマネーロンダリング防止、テロ資金供与対策、制裁コンプライアンス、規制関連の贈賄及び腐敗防止を遵守する金融犯罪コンプライアンスの2つの主要なセクションに再編された。



## (2) 【監査報酬の内容等】

## 【外国監査公認会計士等に対する報酬の内容】

以下は、当行及び当行グループの監査報酬の概要である。

(単位：千マレーシア・リングギット)

区分	2015年12月31日 に終了した事業年度			2016年12月31日 に終了した事業年度		
	監査証明業務 に基づく報酬*	保証・遵守 関連業務	非監査業務に 基づく報酬	監査証明業務 に基づく報酬*	保証・遵守 関連業務	非監査業務に 基づく報酬
提出会社	7,788	4,304	5,824	8,149	2,851	4,100
連結事業体	7,532	2,137	721	8,278	2,279	289
合計	15,320	6,441	6,545	16,427	5,130	4,389

\* アーンスト・アンド・ヤング以外の監査法人の監査報酬を含む。

下記「第6 - 1 財務書類」の2016年度財務書類への注記42を参照のこと。

## 【その他重要な報酬の内容】

下記「第6 - 1 財務書類」の2016年度財務書類への注記42を参照のこと。

## 【外国監査公認会計士等の提出会社に対する非監査業務の内容】

下記「第6 - 1 財務書類」の2016年度財務書類への注記42を参照のこと。

## 【監査報酬の決定方針】

外部監査人の法定監査費用は取締役会監査委員会によって推奨され、取締役会により承認される。非監査費用は取締役会監査委員会により承認される。

## 第6【経理の状況】

当行グループ及び当行の添付の2016年及び2015年12月31日に終了した各事業年度の原文（英文）の連結財務書類及び個別財務書類は、マレーシア財務報告基準（Malaysian Financial Reporting Standards、以下「MFRS」という。）及び国際財務報告基準（International Financial Reporting Standards、以下「IFRS」という。）に従って作成されたものである。当該財務書類の和訳は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という）第131条第1項の適用を受けている。当行が採用する会計原則、慣行、表示方法及び開示要件と日本のそれらとの相違のうち、連結及び個別財務書類の作成に関わるもので重要なものは、財務諸表等規則第132条及び第133条第2項の規定に準拠して、「第6 - 4 MFRS及びIFRSと日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違」でその内容を説明している。

上記の財務書類はマレーシアの勅許監査人であるアーンスト・アンド・ヤングにより監査され、その監査報告書を受領し、原文（英文）及び和訳を本書に添付している。しかし、「財務諸表等の監査証明に関する内閣府令」（昭和32年大蔵省令第12号）第1条の2により、上記の財務書類について、日本の金融商品取引法第193条の2第1項第1号に基づく監査は受けていない。

当行がマレーシアにおいて発行した原文の年次報告書に含まれる財務書類は、マレーシア・リンギットで表示されている。円換算額は、財務諸表等規則第134条の規定に基づいて便宜のため表示されたものであり、1マレーシア・リンギット=25.86円で換算されている。千円単位未満の端数は四捨五入されている。上記の為替相場は、2017年6月1日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の公表する現地参考為替相場の仲値に基づいて算定したものである。円換算額は、四捨五入のため合計欄の数値が総数と一致しない場合がある。

円換算額並びに「第6 - 2 主な資産・負債及び収支の内容」、「第6 - 3 その他」及び「第6 - 4 MFRS及びIFRSと日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違」に記載されている事項は、当行がマレーシアにおいて発行した原文の年次報告書に記載された財務書類には含まれておらず、当該事項における財務書類への参照事項を除き、会計監査人であるアーンスト・アンド・ヤングの監査の対象とはなっていない。

## 1【財務書類】

## 財政状態計算書（2016年12月31日現在）

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>					
現金及び短期資金	5	58,140,545	55,647,407	38,350,931	41,278,089
金融機関預け金	6	13,444,630	13,618,339	19,339,287	14,748,271
売戻条件付買入金融資産	7(a)	2,492,412	7,692,165	2,213,113	7,490,808
純損益を通じて公正価値で測定する					
金融資産	8	23,496,050	17,222,595	7,980,314	4,221,895
売却可能金融投資	9	92,384,834	90,261,673	74,904,201	74,950,070
満期保有金融投資	10	15,021,597	14,682,130	12,582,311	14,329,231
貸出金及びその他の債権	11	477,774,903	453,492,587	295,020,136	287,056,974
デリバティブ資産	12	8,311,703	8,283,647	8,320,918	8,334,598
再保険資産/再タカフル資産及び					
その他の保険債権	13	4,139,596	4,355,654	-	-
その他の資産	14	10,525,560	12,388,512	5,603,512	8,373,774
投資不動産	15	758,488	716,818	-	-
中央銀行への法定預け金	16	15,384,134	16,266,412	7,530,325	7,855,379
子会社への投資	17	-	-	21,586,547	21,026,955
関連会社及びジョイント・ベンチャー					
に対する持分	18	3,210,436	3,120,548	451,518	451,518
有形固定資産	19	2,595,497	2,661,472	1,290,761	1,322,097
無形資産	20	7,345,524	6,958,462	530,049	509,480
繰延税金資産	28	930,344	976,082	358,687	441,814
<b>資産合計</b>		<b>735,956,253</b>	<b>708,344,503</b>	<b>496,062,610</b>	<b>492,390,953</b>

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
<b>資産</b>					
現金及び短期資金	5	1,503,514,494	1,439,041,945	991,755,076	1,067,451,382
金融機関預け金	6	347,678,132	352,170,247	500,113,962	381,390,288
売戻条件付買入金融資産	7(a)	64,453,774	198,919,387	57,231,102	193,712,295
純損益を通じて公正価値で測定する					
金融資産	8	607,607,853	445,376,307	206,370,920	109,178,205
売却可能金融投資	9	2,389,071,807	2,334,166,864	1,937,022,638	1,938,208,810
満期保有金融投資	10	388,458,498	379,679,882	325,378,562	370,553,914
貸出金及びその他の債権	11	12,355,258,992	11,727,318,300	7,629,220,717	7,423,293,348
デリバティブ資産	12	214,940,640	214,215,111	215,178,939	215,532,704
再保険資産 / 再タカフル資産及び					
その他の保険債権	13	107,049,953	112,637,212	-	-
その他の資産	14	272,190,982	320,366,920	144,906,820	216,545,796
投資不動産	15	19,614,500	18,536,913	-	-
中央銀行への法定預け金	16	397,833,705	420,649,414	194,734,205	203,140,101
子会社への投資	17	-	-	558,228,105	543,757,056
関連会社及びジョイント・ベンチャー					
に対する持分	18	83,021,875	80,697,371	11,676,255	11,676,255
有形固定資産	19	67,119,552	68,825,666	33,379,079	34,189,428
無形資産	20	189,955,251	179,945,827	13,707,067	13,175,153
繰延税金資産	28	24,058,696	25,241,481	9,275,646	11,425,310
<b>資産合計</b>		<b>19,031,828,703</b>	<b>18,317,788,848</b>	<b>12,828,179,095</b>	<b>12,733,230,045</b>

## 財政状態計算書（2016年12月31日現在）（続き）

	注記	当行グループ		当行	
		2016年	2015年	2016年	2015年
		千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>負債</b>					
顧客預金	21	489,833,295	478,150,533	336,186,752	330,626,519
顧客の投資口座	62(q)	31,544,587	17,657,893	-	-
金融機関預り金	22	30,854,693	39,013,916	29,856,710	37,904,688
買戻条件付売渡金融資産	7(b)	2,957,951	4,498,574	2,957,951	4,498,574
デリバティブ負債	12	8,828,060	7,877,458	8,802,221	7,696,334
純損益を通じて公正価値で測定する金 融負債	23	3,587,230	-	2,685,139	-
支払手形及び銀行引受手形		1,808,066	1,803,180	1,000,777	1,114,387
保険契約負債 / タカフル契約負債及び その他の保険債務	24	23,948,719	23,839,341	-	-
その他の負債	25	12,978,931	13,029,588	8,190,241	9,921,177
カガマスへ売却した貸出金及び その他の債権に関するリコース義務	26	974,588	1,174,345	974,588	1,174,345
税金及びザカート引当金	27	419,729	85,224	47,374	-
繰延税金負債	28	777,826	755,851	-	-
借入金	29	34,867,056	30,643,652	28,927,427	24,873,211
劣後債務	30	15,900,706	20,252,116	13,202,872	16,750,738
資本性証券	31	6,199,993	6,049,375	6,225,926	6,212,597
<b>負債合計</b>		<b>665,481,430</b>	<b>644,831,046</b>	<b>439,057,978</b>	<b>440,772,570</b>



	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
<b>負債</b>					
顧客預金	21	12,667,089,009	12,364,972,783	8,693,789,407	8,550,001,781
顧客の投資口座	62(q)	815,743,020	456,633,113	-	-
金融機関預り金	22	797,902,361	1,008,899,868	772,094,521	980,215,232
買戻条件付売渡金融資産	7(b)	76,492,613	116,333,124	76,492,613	116,333,124
デリバティブ負債	12	228,293,632	203,711,064	227,625,435	199,027,197
純損益を通じて公正価値で測定する金 融負債	23	92,765,768	-	69,437,695	-
支払手形及び銀行引受手形		46,756,587	46,630,235	25,880,093	28,818,048
保険契約負債 / タカフル契約負債及び その他の保険債務	24	619,313,873	616,485,358	-	-
その他の負債	25	335,635,156	336,945,146	211,799,632	256,561,637
カガマスへ売却した貸出金及び その他の債権に関するリコース義務	26	25,202,846	30,368,562	25,202,846	30,368,562
税金及びザカート引当金	27	10,854,192	2,203,893	1,225,092	-
繰延税金負債	28	20,114,580	19,546,307	-	-
借入金	29	901,662,068	792,444,841	748,063,262	643,221,236
劣後債務	30	411,192,257	523,719,720	341,426,270	433,174,085
資本性証券	31	160,331,819	156,436,838	161,002,446	160,657,758
<b>負債合計</b>		<b>17,209,349,780</b>	<b>16,675,330,850</b>	<b>11,354,039,311</b>	<b>11,398,378,660</b>

## 財政状態計算書（2016年12月31日現在）（続き）

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
<b>当行株主に帰属する資本</b>					
株式資本	32	10,193,200	9,761,751	10,193,200	9,761,751
株式払込剰余金		28,878,703	25,900,476	28,878,703	25,900,476
信託保有株式	32(c)(v)	(125,309)	(119,745)	(125,309)	(119,745)
利益剰余金	33(a) 及び65	14,408,695	12,833,004	4,456,832	3,252,638
準備金	34	15,160,442	13,319,504	13,601,206	12,823,263
		<b>68,515,731</b>	<b>61,694,990</b>	<b>57,004,632</b>	<b>51,618,383</b>
<b>非支配持分</b>		<b>1,959,092</b>	<b>1,818,467</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
		<b>70,474,823</b>	<b>63,513,457</b>	<b>57,004,632</b>	<b>51,618,383</b>
<b>負債及び株主資本合計</b>		<b>735,956,253</b>	<b>708,344,503</b>	<b>496,062,610</b>	<b>492,390,953</b>
<b>コミットメント及び偶発事象</b>	51	<b>766,438,609</b>	<b>719,952,310</b>	<b>721,129,524</b>	<b>679,608,899</b>
		<b>マレーシア・ リングgit</b>	<b>マレーシア・ リングgit</b>	<b>マレーシア・ リングgit</b>	<b>マレーシア・ リングgit</b>
<b>当行株主に帰属する一株当たり純資産</b>		<b>6.72</b>	<b>6.32</b>	<b>5.59</b>	<b>5.29</b>

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
<b>当行株主に帰属する資本</b>					
株式資本	32	263,596,152	252,438,881	263,596,152	252,438,881
株式払込剰余金		746,803,260	669,786,309	746,803,260	669,786,309
信託保有株式	32(c)(v)	(3,240,491)	(3,096,606)	(3,240,491)	(3,096,606)
利益剰余金	33(a) 及び65	372,608,853	331,861,483	115,253,676	84,113,219
準備金	34	392,049,030	344,442,373	351,727,187	331,609,581
		<u>1,771,816,804</u>	<u>1,595,432,441</u>	<u>1,474,139,784</u>	<u>1,334,851,384</u>
<b>非支配持分</b>		<u>50,662,119</u>	<u>47,025,557</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
		<u>1,822,478,923</u>	<u>1,642,457,998</u>	<u>1,474,139,784</u>	<u>1,334,851,384</u>
<b>負債及び株主資本合計</b>		<u>19,031,828,703</u>	<u>18,317,788,848</u>	<u>12,828,179,095</u>	<u>12,733,230,045</u>
<b>コミットメント及び偶発事象</b>	51	<u>19,820,102,429</u>	<u>18,617,966,737</u>	<u>18,648,409,491</u>	<u>17,574,686,128</u>
		<u>円</u>	<u>円</u>	<u>円</u>	<u>円</u>
<b>当行株主に帰属する一株当たり純資産</b>		<u>173.78</u>	<u>163.44</u>	<u>144.56</u>	<u>136.80</u>

## 損益計算書(2016年12月31日終了年度)

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
営業総収益	35	<b>44,657,902</b>	40,556,371	<b>26,592,229</b>	23,111,636
受取利息	36	<b>20,940,499</b>	19,792,821	<b>15,076,353</b>	14,751,535
支払利息	37	<b>(9,372,243)</b>	(8,678,676)	<b>(6,923,742)</b>	(6,423,163)
受取利息純額		<b>11,568,256</b>	11,114,145	<b>8,152,611</b>	8,328,372
イスラム金融業務からの収益	62(b)	<b>4,189,242</b>	3,938,637	-	-
		<b>15,757,498</b>	15,052,782	<b>8,152,611</b>	8,328,372
正味保険料	38	<b>4,444,057</b>	4,196,699	-	-
子会社及び関連会社からの配当金	39	-	-	<b>2,400,457</b>	1,534,033
その他の営業収益	40	<b>6,169,537</b>	5,772,867	<b>4,061,557</b>	3,389,635
営業収益合計		<b>26,371,092</b>	25,022,348	<b>14,614,625</b>	13,252,040
保険給付金及び支払保険金純額、 手数料費用純額、保険関連負債の 変動、並びに生命保険及び タカフルファンドに係る税金	41	<b>(4,107,909)</b>	(3,784,427)	-	-
純営業収益		<b>22,263,183</b>	21,237,921	<b>14,614,625</b>	13,252,040
一般管理費	42	<b>(10,577,196)</b>	(10,285,040)	<b>(5,339,639)</b>	(5,629,901)
減損損失前営業利益		<b>11,685,987</b>	10,952,881	<b>9,274,986</b>	7,622,139
貸出金及びその他の債権に対する 減損損失引当金繰入、純額	44	<b>(2,832,748)</b>	(1,683,557)	<b>(1,787,868)</b>	(676,715)
金融投資に対する減損損失引当金 (繰入) / 戻入、純額	45	<b>(182,253)</b>	(329,022)	<b>(139,851)</b>	39,111
営業利益		<b>8,670,986</b>	8,940,302	<b>7,347,267</b>	6,984,535
関連会社及びジョイント・ベンチャー の利益持分	18	<b>173,464</b>	211,246	-	-
税金及びザカート前利益(次頁への繰 越額)		<b>8,844,450</b>	9,151,548	<b>7,347,267</b>	6,984,535

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
営業総収益	35	<b>1,154,853,346</b>	1,048,787,754	<b>687,675,042</b>	597,666,907
受取利息	36	<b>541,521,304</b>	511,842,351	<b>389,874,489</b>	381,474,695
支払利息	37	<b>(242,366,204)</b>	(224,430,561)	<b>(179,047,968)</b>	(166,102,995)
受取利息純額		<b>299,155,100</b>	287,411,790	<b>210,826,520</b>	215,371,700
イスラム金融業務からの収益	62(b)	<b>108,333,798</b>	101,853,153	-	-
		<b>407,488,898</b>	389,264,943	<b>210,826,520</b>	215,371,700
正味保険料	38	<b>114,923,314</b>	108,526,636	-	-
子会社及び関連会社からの配当金	39	-	-	<b>62,075,818</b>	39,670,093
その他の営業収益	40	<b>159,544,227</b>	149,286,341	<b>105,031,864</b>	87,655,961
営業収益合計		<b>681,956,439</b>	647,077,919	<b>377,934,203</b>	342,697,754
保険給付金及び支払保険金純額、 手数料費用純額、保険関連負債の 変動、並びに生命保険及び タカフルファンドに係る税金	41	<b>(106,230,527)</b>	(97,865,282)	-	-
純営業収益		<b>575,725,912</b>	549,212,637	<b>377,934,203</b>	342,697,754
一般管理費	42	<b>(273,526,289)</b>	(265,971,134)	<b>(138,083,065)</b>	(145,589,240)
減損損失前営業利益		<b>302,199,624</b>	283,241,503	<b>239,851,138</b>	197,108,515
貸出金及びその他の債権に対する 減損損失引当金繰入、純額	44	<b>(73,254,863)</b>	(43,536,784)	<b>(46,234,266)</b>	(17,499,850)
金融投資に対する減損損失引当金 (繰入) / 戻入、純額	45	<b>(4,713,063)</b>	(8,508,509)	<b>(3,616,547)</b>	1,011,410
営業利益		<b>224,231,698</b>	231,196,210	<b>190,000,325</b>	180,620,075
関連会社及びジョイント・ベンチャー の利益持分	18	<b>4,485,779</b>	5,462,822	-	-
税金及びザカート前利益(次頁への繰 越額)		<b>228,717,477</b>	236,659,031	<b>190,000,325</b>	180,620,075

## 損益計算書（2016年12月31日終了年度）（続き）

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
税金及びザカート前利益（前頁からの繰越額）		8,844,450	9,151,548	7,347,267	6,984,535
税金及びザカート	46	(1,880,558)	(2,165,160)	(924,623)	(1,150,248)
当期利益		<u>6,963,892</u>	<u>6,986,388</u>	<u>6,422,644</u>	<u>5,834,287</u>
当期利益の帰属：					
当行株主		6,742,992	6,835,939	6,422,644	5,834,287
非支配持分		220,900	150,449	-	-
		<u>6,963,892</u>	<u>6,986,388</u>	<u>6,422,644</u>	<u>5,834,287</u>
一株当たり利益当行株主帰属分					
基本的（セン）	49(a)	67.8	72.0		
希薄化後（セン）	49(b)	67.8	72.0		
当行株主が保有する普通株式					
一株当たり当期配当金純額（セン）					
支払済 - 中間配当	50			20.00	24.00
支払済 - 2014年12月31日終了年度の最終配当	50			-	33.00
支払済 - 2015年12月31日終了年度の最終配当	50			30.00	-
提案 - 最終配当	50(a)			32.00	-
提案 - 最終配当				-	30.00

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
税金及びザカート前利益（前頁からの繰越額）		228,717,477	236,659,031	190,000,325	180,620,075
税金及びザカート	46	(48,631,230)	(55,991,038)	(23,910,751)	(29,745,413)
当期利益		<u>180,086,247</u>	<u>180,667,994</u>	<u>166,089,574</u>	<u>150,874,662</u>
当期利益の帰属：					
当行株主		174,373,773	176,777,383	166,089,574	150,874,662
非支配持分		5,712,474	3,890,611	-	-
		<u>180,086,247</u>	<u>180,667,994</u>	<u>166,089,574</u>	<u>150,874,662</u>
一株当たり利益当行株主帰属分					
基本的（円）	49(a)	17.53	18.62		
希薄化後（円）	49(b)	17.53	18.62		
当行株主が保有する普通株式					
一株当たり当期配当金純額（円）					
支払済 - 中間配当	50			5.17	6.21
支払済 - 2014年12月31日終了年度の最終配当	50			-	8.53
支払済 - 2015年12月31日終了年度の最終配当	50			7.76	-
提案 - 最終配当	50(a)			8.28	-
提案 - 最終配当				-	7.76

## 包括利益計算書（2016年12月31日終了年度）

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
当期利益		6,963,892	6,986,388	6,422,644	5,834,287
その他の包括(損失) / 利益：					
後に純損益に再分類されない項目：					
確定給付制度の年金数理(損失) / 利得	25(a)(ii)	(2,043)	47,123	-	-
税効果	28	(472)	(8,145)	-	-
関連会社準備金の変動に係る持分		(10)	-	-	-
		(2,525)	38,978	-	-
後に純損益に再分類される可能性が ある項目：					
売却可能金融投資に係る正味利得 / (損失)		319,941	(284,440)	203,432	(317,481)
税効果	28	(82,871)	76,166	(55,913)	79,370
外国為替換算に係る正味利得		1,310,802	3,692,259	333,369	1,592,230
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る 正味(損失) / 利得	12	(1,157)	2,781	-	-
純投資ヘッジに係る正味利得 / (損失)	12	21,197	(399,314)	-	-
再評価準備金に係る正味(損失) / 利得	34(c)(ii)	(3,689)	62	-	-
関連会社準備金の変動に係る持分		41,941	511,102	-	-
		1,606,164	3,598,616	480,888	1,354,119
当期のその他の包括利益、 税引後		1,603,639	3,637,594	480,888	1,354,119
当期のその他の包括利益合計		8,567,531	10,623,982	6,903,532	7,188,406



	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
当期利益		<u>180,086,247</u>	<u>180,667,994</u>	<u>166,089,574</u>	<u>150,874,662</u>
その他の包括(損失) / 利益 :					
後に純損益に再分類されない項目 :					
確定給付制度の年金数理(損失) / 利得	25(a)(ii)	(52,832)	1,218,601	-	-
税効果	28	(12,206)	(210,630)	-	-
関連会社準備金の変動に係る持分		(259)	-	-	-
		<u>(65,297)</u>	<u>1,007,971</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
後に純損益に再分類される可能性のある項目 :					
売却可能金融投資に係る正味利得 / (損失)		8,273,674	(7,355,618)	5,260,752	(8,210,059)
税効果	28	(2,143,044)	1,969,653	(1,445,910)	2,052,508
外国為替換算に係る正味利得		33,897,340	95,481,818	8,620,922	41,175,068
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る正味(損失) / 利得	12	(29,920)	71,917	-	-
純投資ヘッジに係る正味利得 / (損失)	12	548,154	(10,326,260)	-	-
再評価準備金に係る正味(損失) / 利得	34(c)(ii)	(95,398)	1,603	-	-
関連会社準備金の変動に係る持分		1,084,594	13,217,098	-	-
		<u>41,535,401</u>	<u>93,060,210</u>	<u>12,435,764</u>	<u>35,017,517</u>
当期のその他の包括利益、 税引後		<u>41,470,105</u>	<u>94,068,181</u>	<u>12,435,764</u>	<u>35,017,517</u>
当期のその他の包括利益合計		<u>221,556,352</u>	<u>274,736,175</u>	<u>178,525,338</u>	<u>185,892,179</u>

## 包括利益計算書（2016年12月31日終了年度）（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>当期のその他の包括利益の帰属：</b>				
当行株主	1,595,032	3,621,773	480,888	1,354,119
非支配持分	8,607	15,821	-	-
	<u>1,603,639</u>	<u>3,637,594</u>	<u>480,888</u>	<u>1,354,119</u>
<b>当期の包括利益合計の帰属：</b>				
当行株主	8,338,024	10,457,712	6,903,532	7,188,406
非支配持分	229,507	166,270	-	-
	<u>8,567,531</u>	<u>10,623,982</u>	<u>6,903,532</u>	<u>7,188,406</u>

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
<b>当期のその他の包括利益の帰属：</b>				
当行株主	41,247,528	93,659,050	12,435,764	35,017,517
非支配持分	222,577	409,131	-	-
	<u>41,470,105</u>	<u>94,068,181</u>	<u>12,435,764</u>	<u>35,017,517</u>
<b>当期の包括利益合計の帰属：</b>				
当行株主	215,621,301	270,436,432	178,525,338	185,892,179
非支配持分	5,935,051	4,299,742	-	-
	<u>221,556,352</u>	<u>274,736,175</u>	<u>178,525,338</u>	<u>185,892,179</u>

[次へ](#)

## 連結持分変動計算書(2016年12月31日終了年度)

## 当行株主に帰属

## 分配不能部分

当行グループ	株式資本 (注記32)	株式払込 剰余金	信託保有株式 (注記32(c)(v))	法定準備金 (注記34(a))	規制準備金 (注記34(b))	AFS準備金 (注記34)	外国為替 換算準備金 (注記34)	ESS準備金 (注記34)	その他の 準備金 (注記34(c))	*利益剰余金 (注記33)	株主資本 合計	非支配持分	資本合計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2016年1月1日現在	9,761,751	25,900,476	(119,745)	10,456,462	1,247,509	(503,048)	2,245,044	329,523	(455,986)	12,833,004	61,694,990	1,818,467	63,513,457
当期利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,742,992	6,742,992	220,900	6,963,892
その他の包括(損失)/利益	-	-	-	-	-	233,917	1,347,013	-	14,102	-	1,595,032	8,607	1,603,639
確定給付制度の年金数理利得	-	-	-	-	-	-	-	-	(2,239)	-	(2,239)	(276)	(2,515)
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	-	(3,768)	45,709	-	(10)	-	41,931	-	41,931
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-	-	1,301,304	-	-	-	1,301,304	9,498	1,310,802
売却可能金融投資に係る正味利得/(損失)	-	-	-	-	-	237,685	-	-	-	-	237,685	(615)	237,070
純投資ヘッジに係る正味利得	-	-	-	-	-	-	-	-	21,197	-	21,197	-	21,197
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る正味 損失	-	-	-	-	-	-	-	-	(1,157)	-	(1,157)	-	(1,157)
再評価準備金に係る正味損失	-	-	-	-	-	-	-	-	(3,689)	-	(3,689)	-	(3,689)
<b>当期の包括利益合計</b>	-	-	-	-	-	233,917	1,347,013	-	14,102	6,742,992	8,338,024	229,507	8,567,531
<b>次頁への繰越額</b>	9,761,751	25,900,476	(119,745)	10,456,462	1,247,509	(269,131)	3,592,057	329,523	(441,884)	19,575,996	70,033,014	2,047,974	72,080,988

当行株主に帰属

分配不能部分

当行グループ	株式資本	株式払込	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	AFS準備金	外国為替	ESS準備金	その他の	*利益剰余金	株主資本	非支配持分	資本合計
	(注記32)	剰余金	(注記32(c)(v))	(注記34(a))	(注記34(b))	(注記34)	換算準備金	(注記34)	準備金	(注記33)	合計		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2016年1月1日現在	252,438,881	669,786,309	(3,096,606)	270,404,107	32,260,583	(13,008,821)	58,056,838	8,521,465	(11,791,798)	331,861,483	1,595,432,441	47,025,557	1,642,457,998
当期利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	174,373,773	174,373,773	5,712,474	180,086,247
その他の包括(損失)/利益	-	-	-	-	-	6,049,094	34,833,756	-	364,678	-	41,247,528	222,577	41,470,105
確定給付制度の年金数理利得	-	-	-	-	-	-	-	-	(57,901)	-	(57,901)	(7,137)	(65,038)
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	-	(97,440)	1,182,035	-	(259)	-	1,084,336	-	1,084,336
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-	-	33,651,721	-	-	-	33,651,721	245,618	33,897,340
売却可能金融投資に係る正味利得/(損失)	-	-	-	-	-	6,146,534	-	-	-	-	6,146,534	(15,904)	6,130,630
純投資ヘッジに係る正味利得	-	-	-	-	-	-	-	-	548,154	-	548,154	-	548,154
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る正味損失	-	-	-	-	-	-	-	-	(29,920)	-	(29,920)	-	(29,920)
再評価準備金に係る正味損失	-	-	-	-	-	-	-	-	(95,398)	-	(95,398)	-	(95,398)
当期の包括利益合計	-	-	-	-	-	6,049,094	34,833,756	-	364,678	174,373,773	215,621,301	5,935,051	221,556,352
次頁への繰越額	252,438,881	669,786,309	(3,096,606)	270,404,107	32,260,583	(6,959,728)	92,890,594	8,521,465	(11,427,120)	506,235,257	1,811,053,742	52,960,608	1,864,014,350

連結持分変動計算書（2016年12月31日終了年度）（続き）

	当行株主に帰属												
	分配不能部分										株主資本 合計	非支配持分	資本合計
	株式資本 (注記32)	株式払込 剰余金	信託保有株式 (注記32(c)(v))	法定準備金 (注記34(a))	規制準備金 (注記34(b))	AFS準備金 (注記34)	外国為替 換算準備金 (注記34)	ESS準備金 (注記34)	その他の 準備金 (注記34(c))	*利益剰余金 (注記33)			
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
当行グループ（続き）													
前頁からの繰越額	9,761,751	25,900,476	(119,745)	10,456,462	1,247,509	(269,131)	3,592,057	329,523	(441,884)	19,575,996	70,033,014	2,047,974	72,080,988
従業員持株制度(「ESS」)に基づく株式報酬 (注記32(c))	-	-	-	-	-	-	-	27,612	-	13,060	40,672	-	40,672
当行グループ内の会社組織の変更による 影響	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,195	6,195
法定準備金への振替(注記34(a))	-	-	-	478,485	-	-	-	-	-	(478,485)	-	-	-
規制準備金からの振替(注記34(b))	-	-	-	-	(189,512)	-	-	-	-	189,512	-	-	-
利益標準化準備金からの振替(注記34 (c))	-	-	-	-	-	-	-	-	(34,456)	34,456	-	-	-
ESS(従業員持株制度)に基づく株式の発行 (注記32(a)(i))	8,598	70,501	-	-	-	-	-	(4,707)	-	-	74,392	-	74,392
制限付株式ユニット(「RSU」)に基づく株式 の発行(注記32(a)(ii))	3,156	25,687	-	-	-	-	-	(29,903)	-	1,060	-	-	-
補完的制限付株式ユニット(「SRSU」)に 基づく株式の発行(注記32(a)(iii))	184	1,444	-	-	-	-	-	(1,613)	-	(15)	-	-	-
配当金再投資制度(「DRP」)に基づく株式の 発行(注記32(a)(iv)及び(v))	419,511	2,880,595	(5,564)	-	-	-	-	-	-	-	3,294,542	-	3,294,542
配当金(注記50)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(4,926,889)	(4,926,889)	(95,077)	(5,021,966)
株主との取引合計/その他の資本の変動	431,449	2,978,227	(5,564)	478,485	(189,512)	-	-	(8,611)	(34,456)	(5,167,301)	(1,517,283)	(88,882)	(1,606,165)
2016年12月31日現在	10,193,200	28,878,703	(125,309)	10,934,947	1,057,997	(269,131)	3,592,057	320,912	(476,340)	14,408,695	68,515,731	1,959,092	70,474,823

\* 利益剰余金には、保険子会社の裁量的有配当性がない(Non-DPF)剰余金から生じる分配可能及び分配不可能な利益が含まれる。詳細は注記33を参照のこと。

当行株主に帰属

分配不能部分

当行グループ(続き)	株式資本	株式払込	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	AFS準備金	外国為替	ESS準備金	その他の	*利益剰余金	株主資本	非支配持分	資本合計
	(注記32)	剰余金	(注記32(c)(v))	(注記34(a))	(注記34(b))	(注記34)	換算準備金	(注記34)	準備金	(注記33)	合計		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
<b>前頁からの繰越額</b>	252,438,881	669,786,309	(3,096,606)	270,404,107	32,260,583	(6,959,728)	92,890,594	8,521,465	(11,427,120)	506,235,257	1,811,053,742	52,960,608	1,864,014,350
従業員持株制度(「ESS」)に基づく株式報酬 (注記32(c))	-	-	-	-	-	-	-	714,046	-	337,732	1,051,778	-	1,051,778
当行グループ内の会社組織の変更による 影響	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	160,203	160,203
法定準備金への振替(注記34(a))	-	-	-	12,373,622	-	-	-	-	-	(12,373,622)	-	-	-
規制準備金からの振替(注記34(b))	-	-	-	-	(4,900,780)	-	-	-	-	4,900,780	-	-	-
利益標準化準備金からの振替(注記34 (c))	-	-	-	-	-	-	-	-	(891,032)	891,032	-	-	-
ESS(従業員持株制度)に基づく株式の発行 (注記32(a)(i))	222,344	1,823,156	-	-	-	-	-	(121,723)	-	-	1,923,777	-	1,923,777
制限付株式ユニット(「RSU」)に基づく株式 の発行(注記32(a)(ii))	81,614	664,266	-	-	-	-	-	(773,292)	-	27,412	-	-	-
補完的制限付株式ユニット(「SRSU」)に 基づく株式の発行(注記32(a)(iii))	4,758	37,342	-	-	-	-	-	(41,712)	-	(388)	-	-	-
配当金再投資制度(「DRP」)に基づく株式の 発行(注記32(a)(iv)及び(v))	10,848,554	74,492,187	(143,885)	-	-	-	-	-	-	-	85,196,856	-	85,196,856
配当金(注記50)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(127,409,350)	(127,409,350)	(2,458,691)	(129,868,041)
<b>株主との取引合計/その他の資本の変動</b>	11,157,271	77,016,950	(143,885)	12,373,622	(4,900,780)	-	-	(222,680)	(891,032)	(133,626,404)	(39,236,938)	(2,298,489)	(41,535,427)
<b>2016年12月31日現在</b>	263,596,152	746,803,260	(3,240,491)	282,777,729	27,359,802	(6,959,728)	92,890,594	8,298,784	(12,318,152)	372,608,853	1,771,816,804	50,662,119	1,822,478,923

連結持分変動計算書（2016年12月31日終了年度）（続き）

	当行株主に帰属												
	分配不能部分											資本合計	
	株式資本 (注記32)	株式払込 剰余金	信託保有株式 (注記32(c)(v))	法定準備金 (注記34(a))	規制準備金 (注記34(b))	AFS準備金 (注記34)	外国為替 換算準備金 (注記34)	ESS準備金 (注記34)	その他の 準備金 (注記34(c))	*利益剰余金 (注記33)	株主資本 合計		非支配持分
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
2015年1月1日現在	9,319,030	22,747,922	(113,463)	10,396,000	274,500	(321,842)	(1,917,500)	298,366	(96,421)	12,387,977	52,974,569	1,766,606	54,741,175
当期利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,835,939	6,835,939	150,449	6,986,388
その他の包括(損失)/利益	-	-	-	-	-	(181,206)	4,162,544	-	(359,565)	-	3,621,773	15,821	3,637,594
確定給付制度の年金数理利得	-	-	-	-	-	-	-	-	36,906	-	36,906	2,072	38,978
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	-	36,914	474,188	-	-	-	511,102	-	511,102
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-	-	3,688,356	-	-	-	3,688,356	3,903	3,692,259
売却可能金融投資に係る正味(損失)/利得	-	-	-	-	-	(218,120)	-	-	-	-	(218,120)	9,846	(208,274)
純投資ヘッジに係る正味損失	-	-	-	-	-	-	-	-	(399,314)	-	(399,314)	-	(399,314)
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る 正味利得	-	-	-	-	-	-	-	-	2,781	-	2,781	-	2,781
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	-	-	-	-	62	-	62	-	62
<b>当期の包括(損失)/利益合計</b>	-	-	-	-	-	(181,206)	4,162,544	-	(359,565)	6,835,939	10,457,712	166,270	10,623,982
次頁への繰越額	9,319,030	22,747,922	(113,463)	10,396,000	274,500	(503,048)	2,245,044	298,366	(455,986)	19,223,916	63,432,281	1,932,876	65,365,157



当行株主に帰属

分配不能部分

当行グループ	分配不能部分									*利益剰余金 (注記33)	株主資本 合計	非支配持分	資本合計
	株式資本 (注記32)	株式払込 剰余金	信託保有株式 (注記32(c)(v))	法定準備金 (注記34(a))	規制準備金 (注記34(b))	AFS準備金 (注記34)	外国為替 換算準備金 (注記34)	ESS準備金 (注記34)	その他の 準備金 (注記34(c))				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2015年1月1日現在	240,990,116	588,261,263	(2,934,153)	268,840,560	7,098,570	(8,322,834)	(49,586,550)	7,715,745	(2,493,447)	320,353,085	1,369,922,354	45,684,431	1,415,606,786
当期利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	176,777,383	176,777,383	3,890,611	180,667,994
その他の包括(損失)/利益	-	-	-	-	-	(4,685,987)	107,643,388	-	(9,298,351)	-	93,659,050	409,131	94,068,181
確定給付制度の年金数理利得	-	-	-	-	-	-	-	-	954,389	-	954,389	53,582	1,007,971
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	-	954,596	12,262,502	-	-	-	13,217,098	-	13,217,098
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-	-	95,380,886	-	-	-	95,380,886	100,932	95,481,818
売却可能金融投資に係る正味(損失)/利得	-	-	-	-	-	(5,640,583)	-	-	-	-	(5,640,583)	254,618	(5,385,966)
純投資ヘッジに係る正味損失	-	-	-	-	-	-	-	-	(10,326,260)	-	(10,326,260)	-	(10,326,260)
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る 正味利得	-	-	-	-	-	-	-	-	71,917	-	71,917	-	71,917
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	-	-	-	-	1,603	-	1,603	-	1,603
当期の包括(損失)/利益合計	-	-	-	-	-	(4,685,987)	107,643,388	-	(9,298,351)	176,777,383	270,436,432	4,299,742	274,736,175
次頁への繰越額	240,990,116	588,261,263	(2,934,153)	268,840,560	7,098,570	(13,008,821)	58,056,838	7,715,745	(11,791,798)	497,130,468	1,640,358,787	49,984,173	1,690,342,960

連結持分変動計算書（2016年12月31日終了年度）（続き）

	当行株主に帰属												
	分配不能部分												
	株式資本 (注記32)	株式払込 剰余金	信託保有株式(注 記32(c)(v))	法定準備金 (注記34(a))	規制準備金 (注記34(b))	AFS準備金 (注記34)	外国為替 換算準備金 (注記34)	ESS準備金 (注記34)	その他の 準備金 (注記34(c))	*利益剰余金 (注記33)	株主資本 合計	非支配持分	資本合計
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
当行グループ（続き）													
前頁からの繰越額	9,319,030	22,747,922	(113,463)	10,396,000	274,500	(503,048)	2,245,044	298,366	(455,986)	19,223,916	63,432,281	1,932,876	65,365,157
従業員持株制度(「ESS」)に基づく株式報酬 (注記32(c))	-	-	-	-	-	-	-	62,933	-	-	62,933	-	62,933
当行グループ内の会社組織の変更による 影響	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5,537	5,537	(15,366)	(9,829)
法定準備金への振替(注記34(a))	-	-	-	60,462	-	-	-	-	-	(60,462)	-	-	-
規制準備金への振替(注記34(b))	-	-	-	-	973,009	-	-	-	-	(973,009)	-	-	-
ESS(従業員持株制度)に基づく株式の発行	13,842	115,626	-	-	-	-	-	(8,233)	-	-	121,235	-	121,235
制限付株式ユニット(「RSU」)に基づく株式の 発行	2,784	23,769	9	-	-	-	-	(22,555)	-	(4,007)	-	-	-
補完的制限付株式ユニット(「SRSU」)に 基づく株式の発行	110	910	-	-	-	-	-	(988)	-	(32)	-	-	-
配当金再投資制度(「DRP」)に基づく株式 の発行	425,985	3,012,249	(6,291)	-	-	-	-	-	-	-	3,431,943	-	3,431,943
配当金(注記50)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(5,358,939)	(5,358,939)	(99,043)	(5,457,982)
株主との取引合計 / その他の資本の変動	442,721	3,152,554	(6,282)	60,462	973,009	-	-	31,157	-	(6,390,912)	(1,737,291)	(114,409)	(1,851,700)
2015年12月31日現在	9,761,751	25,900,476	(119,745)	10,456,462	1,247,509	(503,048)	2,245,044	329,523	(455,986)	12,833,004	61,694,990	1,818,467	63,513,457

\*利益剰余金には、保険子会社の裁量的有配当性がない(Non-DPF)剰余金から生じる分配可能及び分配不可能な利益が含まれる。詳細は注記33を参照のこと。

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

当行株主に帰属

分配不能部分

当行グループ(続き)	株式資本	株式払込	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	AFS準備金	外国為替	ESS準備金	その他の	*利益剰余金	株主資本	非支配持分	資本合計
	(注記32)	剰余金	(注記32(c)(v))	(注記34(a))	(注記34(b))	(注記34)	換算準備金	(注記34)	準備金	(注記33)	合計		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
前頁からの繰越額	240,990,116	588,261,263	(2,934,153)	268,840,560	7,098,570	(13,008,821)	58,056,838	7,715,745	(11,791,798)	497,130,468	1,640,358,787	49,984,173	1,690,342,960
従業員持株制度(「ESS」)に基づく株式報酬 (注記32(c))	-	-	-	-	-	-	-	1,627,447	-	-	1,627,447	-	1,627,447
当行グループ内の会社組織の変更による 影響	-	-	-	-	-	-	-	-	-	143,187	143,187	(397,365)	(254,178)
法定準備金への振替(注記34(a))	-	-	-	1,563,547	-	-	-	-	-	(1,563,547)	-	-	-
規制準備金への振替(注記34(b))	-	-	-	-	25,162,013	-	-	-	-	(25,162,013)	-	-	-
ESS(従業員持株制度)に基づく株式の発行	357,954	2,990,088	-	-	-	-	-	(212,905)	-	-	3,135,137	-	3,135,137
制限付株式ユニット(「RSU」)に基づく株式 の発行	71,994	614,666	233	-	-	-	-	(583,272)	-	(103,621)	-	-	-
補完的制限付株式ユニット(「SRSU」)に 基づく株式の発行	2,845	23,533	-	-	-	-	-	(25,550)	-	(828)	-	-	-
配当金再投資制度(「DRP」)に基づく株式 の発行	11,015,972	77,896,759	(162,685)	-	-	-	-	-	-	-	88,750,046	-	88,750,046
配当金(注記50)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(138,582,163)	(138,582,163)	(2,561,252)	(141,143,415)
<b>株主との取引合計/その他の資本の変動</b>	<b>11,448,765</b>	<b>81,525,046</b>	<b>(162,453)</b>	<b>1,563,547</b>	<b>25,162,013</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>805,720</b>	<b>-</b>	<b>(165,268,984)</b>	<b>(44,926,345)</b>	<b>(2,958,617)</b>	<b>(47,884,962)</b>
<b>2015年12月31日現在</b>	<b>252,438,881</b>	<b>669,786,309</b>	<b>(3,096,606)</b>	<b>270,404,107</b>	<b>32,260,583</b>	<b>(13,008,821)</b>	<b>58,056,838</b>	<b>8,521,465</b>	<b>(11,791,798)</b>	<b>331,861,483</b>	<b>1,595,432,441</b>	<b>47,025,557</b>	<b>1,642,457,998</b>

持分変動計算書（2016年12月31日終了年度）

	当行株主に帰属									
	分配不能部分									
	株式資本 (注記32)	株式払込 剰余金	信託保有株式 (注記32(c)(v))	法定準備金 (注記34(a))	規制準備金 (注記34(b))	AFS準備金 (注記34)	外国為替 換算準備金 (注記34)	ESS準備金 (注記34)	分配可能な 利益剰余金 (注記33)	株主資本 合計
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
当行										
2016年1月1日現在	9,761,751	25,900,476	(119,745)	9,866,550	813,800	(600,664)	2,414,054	329,523	3,252,638	51,618,383
当期利益	-	-	-	-	-	-	-	-	6,422,644	6,422,644
その他の包括利益	-	-	-	-	-	147,519	333,369	-	-	480,888
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-	-	333,369	-	-	333,369
売却可能金融投資に係る正味利得	-	-	-	-	-	147,519	-	-	-	147,519
<b>当期の包括利益合計</b>	-	-	-	-	-	147,519	333,369	-	6,422,644	6,903,532
従業員持株制度(「ESS」)に基づく株式報酬 (注記32(c))	-	-	-	-	-	-	-	27,612	13,060	40,672
法定準備金への振替(注記34(a))	-	-	-	458,666	-	-	-	-	(458,666)	-
規制準備金からの振替(注記34(b))	-	-	-	-	(153,000)	-	-	-	153,000	-
ESS(従業員持株制度)に基づく株式の発行 (注記32(a)(i))	8,598	70,501	-	-	-	-	-	(4,707)	-	74,392
制限付株式ユニット(「RSU」)に基づく株式の発行 (注記32(a)(ii))	3,156	25,687	-	-	-	-	-	(29,903)	1,060	-
補完的制限付株式ユニット(「RSRSU」)に基づく株 式の発行(注記32(a)(iii))	184	1,444	-	-	-	-	-	(1,613)	(15)	-
配当金再投資制度(「DRP」)に基づく株式の発行 (注記32(a)(iv)及び(v))	419,511	2,880,595	(5,564)	-	-	-	-	-	-	3,294,542
配当金(注記50)	-	-	-	-	-	-	-	-	(4,926,889)	(4,926,889)
<b>株主との取引合計/その他の資本の変動</b>	<b>431,449</b>	<b>2,978,227</b>	<b>(5,564)</b>	<b>458,666</b>	<b>(153,000)</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>(8,611)</b>	<b>(5,218,450)</b>	<b>(1,517,283)</b>
2016年12月31日現在	10,193,200	28,878,703	(125,309)	10,325,216	660,800	(453,145)	2,747,423	320,912	4,456,832	57,004,632

## 当行株主に帰属

## 分配不能部分

当行	株式資本 (注記32)	株式払込 剰余金	信託保有株式 (注記32(c)(v))	法定準備金 (注記34(a))	規制準備金 (注記34(b))	AFS準備金 (注記34)	外国為替 換算準備金 (注記34)	ESS準備金 (注記34)	分配可能な 利益剰余金 (注記33)	株主資本 合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2016年1月1日現在	252,438,881	669,786,309	(3,096,606)	255,148,983	21,044,868	(15,533,171)	62,427,436	8,521,465	84,113,219	1,334,851,384
当期利益	-	-	-	-	-	-	-	-	166,089,574	166,089,574
その他の包括利益	-	-	-	-	-	3,814,841	8,620,922	-	-	12,435,764
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-	-	8,620,922	-	-	8,620,922
売却可能金融投資に係る正味利得	-	-	-	-	-	3,814,841	-	-	-	3,814,841
<b>当期の包括利益合計</b>	-	-	-	-	-	3,814,841	8,620,922	-	166,089,574	178,525,338
従業員持株制度(「ESS」)に基づく株式報酬 (注記32(c))	-	-	-	-	-	-	-	714,046	337,732	1,051,778
法定準備金への振替(注記34(a))	-	-	-	11,861,103	-	-	-	-	(11,861,103)	-
規制準備金からの振替(注記34(b))	-	-	-	-	(3,956,580)	-	-	-	3,956,580	-
ESS(従業員持株制度)に基づく株式の発行 (注記32(a)(i))	222,344	1,823,156	-	-	-	-	-	(121,723)	-	1,923,777
制限付株式ユニット(「RSU」)に基づく株式の発行 (注記32(a)(ii))	81,614	664,266	-	-	-	-	-	(773,292)	27,412	-
補完的制限付株式ユニット(「RSRU」)に基づく株式の発行 (注記32(a)(iii))	4,758	37,342	-	-	-	-	-	(41,712)	(388)	-
配当金再投資制度(「DRP」)に基づく株式の発行 (注記32(a)(iv)及び(v))	10,848,554	74,492,187	(143,885)	-	-	-	-	-	-	85,196,856
配当金(注記50)	-	-	-	-	-	-	-	-	(127,409,350)	(127,409,350)
<b>株主との取引合計/その他の資本の変動</b>	11,157,271	77,016,950	(143,885)	11,861,103	(3,956,580)	-	-	(222,680)	(134,949,117)	(39,236,938)
2016年12月31日現在	263,596,152	746,803,260	(3,240,491)	267,010,086	17,088,288	(11,718,330)	71,048,359	8,298,784	115,253,676	1,474,139,784

持分変動計算書（2016年12月31日終了年度）（続き）

当行	当行株主に帰属									
	分配不能部分									
	株式資本 (注記32)	株式払込 剰余金	信託保有株式 (注記32(c)(v))	法定準備金 (注記34(a))	規制準備金 (注記34(b))	AFS準備金 (注記34)	外国為替 換算準備金 (注記34)	ESS準備金 (注記34)	分配可能な 利益剰余金 (注記33)	株主資本 合計
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>2015年1月1日現在</b>	9,319,030	22,747,922	(113,463)	9,860,875	-	(362,553)	821,824	298,366	3,600,804	46,172,805
当期利益	-	-	-	-	-	-	-	-	5,834,287	5,834,287
その他の包括(損失)/利益	-	-	-	-	-	(238,111)	1,592,230	-	-	1,354,119
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-	-	1,592,230	-	-	1,592,230
売却可能金融投資に係る正味損失	-	-	-	-	-	(238,111)	-	-	-	(238,111)
<b>当期の包括(損失)/利益合計</b>	-	-	-	-	-	(238,111)	1,592,230	-	5,834,287	7,188,406
従業員持株制度(「ESS」)に基づく株式報酬 (注記32(c))	-	-	-	-	-	-	-	62,933	-	62,933
法定準備金への振替(注記34(a))	-	-	-	5,675	-	-	-	-	(5,675)	-
規制準備金への振替(注記34(b))	-	-	-	-	813,800	-	-	-	(813,800)	-
ESS(従業員持株制度)に基づく株式の発行	13,842	115,626	-	-	-	-	-	(8,233)	-	121,235
制限付株式ユニット(「RSU」)に基づく株式の発行	2,784	23,769	9	-	-	-	-	(22,555)	(4,007)	-
補完的制限付株式ユニット(「SRSU」)に基づく株式の発行	110	910	-	-	-	-	-	(988)	(32)	-
配当金再投資制度(「DRP」)に基づく株式の発行	425,985	3,012,249	(6,291)	-	-	-	-	-	-	3,431,943
配当金(注記50)	-	-	-	-	-	-	-	-	(5,358,939)	(5,358,939)
<b>株主との取引合計/その他の資本の変動</b>	<b>442,721</b>	<b>3,152,554</b>	<b>(6,282)</b>	<b>5,675</b>	<b>813,800</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>31,157</b>	<b>(6,182,453)</b>	<b>(1,742,828)</b>
<b>2015年12月31日現在</b>	<b>9,761,751</b>	<b>25,900,476</b>	<b>(119,745)</b>	<b>9,866,550</b>	<b>813,800</b>	<b>(600,664)</b>	<b>2,414,054</b>	<b>329,523</b>	<b>3,252,638</b>	<b>51,618,383</b>

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

## 当行株主に帰属

## 分配不能部分

当行	株式資本 (注記32)	株式払込 剰余金	信託保有株式 (注記32(c)(v))	法定準備金 (注記34(a))	規制準備金 (注記34(b))	AFS準備金 (注記34)	外国為替 換算準備金 (注記34)	ESS準備金 (注記34)	分配可能な 利益剰余金 (注記33)	株主資本 合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
<b>2015年1月1日現在</b>	240,990,116	588,261,263	(2,934,153)	255,002,228	-	(9,375,621)	21,252,369	7,715,745	93,116,791	1,194,028,737
当期利益	-	-	-	-	-	-	-	-	150,874,662	150,874,662
その他の包括(損失)/利益	-	-	-	-	-	(6,157,550)	41,175,068	-	-	35,017,517
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-	-	41,175,068	-	-	41,175,068
売却可能金融投資に係る正味損失	-	-	-	-	-	(6,157,550)	-	-	-	(6,157,550)
<b>当期の包括(損失)/利益合計</b>	-	-	-	-	-	(6,157,550)	41,175,068	-	150,874,662	185,892,179
従業員持株制度(「ESS」)に基づく株式報酬 (注記32(c))	-	-	-	-	-	-	-	1,627,447	-	1,627,447
法定準備金への振替(注記34(a))	-	-	-	146,756	-	-	-	-	(146,756)	-
規制準備金への振替(注記34(b))	-	-	-	-	21,044,868	-	-	-	(21,044,868)	-
ESS(従業員持株制度)に基づく株式の発行	357,954	2,990,088	-	-	-	-	-	(212,905)	-	3,135,137
制限付株式ユニット(「RSU」)に基づく株式の発行	71,994	614,666	233	-	-	-	-	(583,272)	(103,621)	-
補完的制限付株式ユニット(「SRSU」)に基づく 株式の発行	2,845	23,533	-	-	-	-	-	(25,550)	(828)	-
配当金再投資制度(「DRP」)に基づく株式の発行)	11,015,972	77,896,759	(162,685)	-	-	-	-	-	-	88,750,046
配当金(注記50)	-	-	-	-	-	-	-	-	(138,582,163)	(138,582,163)
<b>株主との取引合計/その他の資本の変動</b>	<b>11,448,765</b>	<b>81,525,046</b>	<b>(162,453)</b>	<b>146,756</b>	<b>21,044,868</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>805,720</b>	<b>(159,878,235)</b>	<b>(45,069,532)</b>
<b>2015年12月31日現在</b>	<b>252,438,881</b>	<b>669,786,309</b>	<b>(3,096,606)</b>	<b>255,148,983</b>	<b>21,044,868</b>	<b>(15,533,171)</b>	<b>62,427,436</b>	<b>8,521,465</b>	<b>84,113,219</b>	<b>1,334,851,384</b>

[次へ](#)

## キャッシュ・フロー計算書(2016年12月31日終了年度)

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金及びザカート前利益	8,844,450	9,151,548	7,347,267	6,984,535
調整項目:				
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益				
持分	(173,464)	(211,246)	-	-
有形固定資産の減価償却費(注記42)	379,135	374,649	188,540	189,828
コンピュータ・ソフトウェアの償却費(注記42)	254,089	222,665	128,718	112,277
顧客との取引関係の償却費(注記42)	18,465	20,408	-	-
代理店網の償却費(注記42)	7,913	9,283	-	-
コア預金無形資産の償却費(注記42)	10,024	13,241	-	-
有形固定資産処分益(注記40)	(68,736)	(165,848)	(15,242)	(8,600)
差押資産処分益(注記40)	(3,546)	(23,027)	-	-
子会社の処分による損失/(利得)				
(注記40)	378	(189,037)	-	(513,748)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の				
処分に係る正味利得(注記40)	(204,106)	(157,700)	(101,170)	(20,976)
売却可能金融投資の処分による正味利得				
(注記40)	(1,039,601)	(353,906)	(923,826)	(221,110)
満期保有金融投資の処分/償還による正味利得				
(注記40)	(11,397)	(308)	(11,397)	(308)
ディスカウントに係る増価・純額(注記36)	(8,164)	(20,724)	(48,339)	(134,935)
次頁への繰越額	8,005,440	8,669,998	6,564,551	6,386,963



	当行グループ		当行	
	2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金及びザカート前利益	228,717,477	236,659,031	190,000,325	180,620,075
調整項目：				
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益				
持分	(4,485,779)	(5,462,822)	-	-
有形固定資産の減価償却費（注記42）	9,804,431	9,688,423	4,875,644	4,908,952
コンピュータ・ソフトウェアの償却費（注記42）	6,570,742	5,758,117	3,328,647	2,903,483
顧客との取引関係の償却費（注記42）	477,505	527,751	-	-
代理店網の償却費（注記42）	204,630	240,058	-	-
コア預金無形資産の償却費（注記42）	259,221	342,412	-	-
有形固定資産処分益（注記40）	(1,777,513)	(4,288,829)	(394,158)	(222,396)
差押資産処分益（注記40）	(91,700)	(595,478)	-	-
子会社の処分による損失/(利得)				
(注記40)	9,775	(4,888,497)	-	(13,285,523)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の				
処分に係る正味利得（注記40）	(5,278,181)	(4,078,122)	(2,616,256)	(542,439)
売却可能金融投資の処分による正味利得				
(注記40)	(26,884,082)	(9,152,009)	(23,890,140)	(5,717,905)
満期保有金融投資の処分/償還による正味利得				
(注記40)	(294,726)	(7,965)	(294,726)	(7,965)
ディスカウントに係る増価、純額（注記36）	(211,121)	(535,923)	(1,250,047)	(3,489,419)
次頁への繰越額	207,020,678	224,206,148	169,759,289	165,166,863

## キャッシュ・フロー計算書(2016年12月31日終了年度)(続き)

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー(続き)</b>				
前頁からの繰越額	8,005,440	8,669,998	6,564,551	6,386,963
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産/ 負債及びデリバティブに係る未実現利得 (注記40)	(170,035)	(81,907)	(70,606)	(224,231)
金融投資に対する減損損失引当金繰入/ (戻入)、純額(注記45)	182,253	329,022	139,851	(39,111)
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当 金繰入、純額(注記44)	3,451,984	2,216,538	2,097,425	1,076,421
その他の債権に対する減損損失引当金(戻入) /繰入(注記44)	(20,673)	8,350	(1,343)	1,472
子会社及び関連会社からの配当金(注記39)	-	-	(2,400,457)	(1,534,033)
金融投資ポートフォリオからの配当金(注記 40)	(108,761)	(141,436)	(18,569)	(14,668)
ESS(従業員持株制度)費用(注記42)	40,251	64,109	28,592	45,935
有形固定資産の除却(注記42)	99	1,127	38	610
無形固定資産の除却(注記42)	1,180	-	1,174	-
投資不動産の公正価値調整(注記42)	(8,858)	(101,850)	-	-
運転資金増減前営業利益(次頁への繰越額)	11,372,880	10,963,951	6,340,656	5,699,358

	当行グループ		当行	
	2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー（続き）</b>				
前頁からの繰越額	207,020,678	224,206,148	169,759,289	165,166,863
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産/ 負債及びデリバティブに係る未実現利得 （注記40）	(4,397,105)	(2,118,115)	(1,825,871)	(5,798,614)
金融投資に対する減損損失引当金繰入/ （戻入）、純額（注記45）	4,713,063	8,508,509	3,616,547	(1,011,410)
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当 金繰入、純額（注記44）	89,268,306	57,319,673	54,239,411	27,836,247
その他の債権に対する減損損失引当金（戻入） / 繰入（注記44）	(534,604)	215,931	(34,730)	38,066
子会社及び関連会社からの配当金（注記39）	-	-	(62,075,818)	(39,670,093)
金融投資ポートフォリオからの配当金（注記 40）	(2,812,559)	(3,657,535)	(480,194)	(379,314)
ESS(従業員持株制度)費用（注記42）	1,040,891	1,657,859	739,389	1,187,879
有形固定資産の除却（注記42）	2,560	29,144	983	15,775
無形固定資産の除却（注記42）	30,515	-	30,360	-
投資不動産の公正価値調整（注記42）	(229,068)	(2,633,841)	-	-
運転資金増減前営業利益（次頁への繰越額）	<b>294,102,677</b>	<b>283,527,773</b>	<b>163,969,364</b>	<b>147,385,398</b>

## キャッシュ・フロー計算書(2016年12月31日終了年度)(続き)

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー(続き)</b>				
運転資金増減前営業利益(前頁からの繰越額)	11,372,880	10,963,951	6,340,656	5,699,358
当初の満期が3ヶ月超となる現金及び短期資金の増減	(1,000,336)	1,492,364	(514,563)	1,780,395
当初の満期が3ヶ月超となる預金及び金融機関預け金の増減	(3,503,541)	2,174,960	(1,551,211)	616,617
売戻条件付買入金融資産の増減	5,199,753	(4,066,873)	5,277,695	(3,865,516)
金融投資ポートフォリオの増減	(7,268,001)	(6,881,333)	(829,580)	(1,247,261)
貸出金及びその他の債権の増減	(20,935,140)	(27,310,724)	(5,766,300)	(1,943,041)
その他の資産の増減	2,483,526	(3,237,033)	3,567,824	(2,773,948)
中央銀行への法定預け金の増減	882,278	(1,193,358)	325,053	(279,350)
顧客預金の増減	5,548,102	16,190,976	2,075,584	3,019,334
顧客の投資口座の増減	13,886,694	17,657,893	-	-
金融機関預り金の増減	(8,159,223)	(18,373,482)	(8,047,979)	(9,595,496)
買戻条件付売渡金融資産の増減	(1,540,624)	1,332,202	(1,540,624)	1,332,202
支払手形及び銀行引受手形の増減	4,886	(181,108)	(113,611)	(72,925)
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の増減	3,777,161	-	2,875,070	-
その他の負債の増減	242,450	1,871,659	(1,595,494)	1,303,442
営業活動に使用したキャッシュ・フロー(次頁への繰越額)	990,865	(9,559,906)	502,520	(6,026,189)

	当行グループ		当行	
	2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー（続き）</b>				
運転資金増減前営業利益（前頁からの繰越額）	294,102,677	283,527,773	163,969,364	147,385,398
当初の満期が3ヶ月超となる現金及び短期資金の増減	(25,868,689)	38,592,533	(13,306,599)	46,041,015
当初の満期が3ヶ月超となる預金及び金融機関預け金の増減	(90,601,570)	56,244,466	(40,114,316)	15,945,716
売戻条件付買入金融資産の増減	134,465,613	(105,169,336)	136,481,193	(99,962,244)
金融投資ポートフォリオの増減	(187,950,506)	(177,951,271)	(21,452,939)	(32,254,169)
貸出金及びその他の債権の増減	(541,382,720)	(706,255,323)	(149,116,518)	(50,247,040)
その他の資産の増減	64,223,982	(83,709,673)	92,263,929	(71,734,295)
中央銀行への法定預け金の増減	22,815,709	(30,860,238)	8,405,871	(7,223,991)
顧客預金の増減	143,473,918	418,698,639	53,674,602	78,079,977
顧客の投資口座の増減	359,109,907	456,633,113	-	-
金融機関預り金の増減	(210,997,507)	(475,138,245)	(208,120,737)	(248,139,527)
買戻条件付売渡金融資産の増減	(39,840,537)	34,450,744	(39,840,537)	34,450,744
支払手形及び銀行引受手形の増減	126,352	(4,683,453)	(2,937,980)	(1,885,841)
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の増減	97,677,383	-	74,349,310	-
その他の負債の増減	6,269,757	48,401,102	(41,259,475)	33,707,010
営業活動に使用したキャッシュ・フロー（次頁への繰越額）	25,623,769	(247,219,169)	12,995,167	(155,837,248)

## キャッシュ・フロー計算書(2016年12月31日終了年度)(続き)

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー(続き)</b>				
営業活動に使用したキャッシュ・ フロー(前頁からの繰越額)	990,865	(9,559,906)	502,520	(6,026,189)
再保険資産/再タカフル資産及びその他の保険 債権の増減	216,058	616,409	-	-
保険契約負債/タカフル契約負債及びその他の 保険債務の増減	108,994	(956,227)	-	-
営業活動から生じた/(に使用した)キャッ シュ・フロー	1,315,917	(9,899,724)	502,520	(6,026,189)
税金及びザカート支払額	(1,272,986)	(2,333,528)	(621,212)	(1,671,246)
<b>営業活動から生じた/(に使用した)正味キャッ シュ・フロー</b>	<b>42,931</b>	<b>(12,233,252)</b>	<b>(118,692)</b>	<b>(7,697,435)</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
有形固定資産の購入(注記19)	(297,188)	(341,727)	(155,497)	(158,502)
無形資産の購入(注記20)	(270,467)	(187,012)	(146,898)	(100,972)
投資不動産の購入(注記15)	(32,845)	(27,039)	-	-
正味影響額:				
- 子会社の処分によるもの(注記17(a)及び (c))	10,861	484,921	-	527,493
- 非支配持分との取引によるもの	6,195	(9,836)	-	-
既存の子会社の普通株式の追加取得(注記17 (b))	-	-	(559,592)	(590,198)
有形固定資産の処分による収入	85,951	325,920	17,526	18,530
投資活動(に使用した)/から生じた 正味キャッシュ・フロー(次頁への繰越額)	(497,493)	245,227	(844,461)	(303,649)

	当行グループ		当行	
	2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー（続き）</b>				
営業活動に使用したキャッシュ・				
フロー（前頁からの繰越額）	25,623,769	(247,219,169)	12,995,167	(155,837,248)
再保険資産 / 再タカフル資産及びその他の保険 債権の増減	5,587,260	15,940,337	-	-
保険契約負債 / タカフル契約負債及びその他の 保険債務の増減	2,818,585	(24,728,030)	-	-
営業活動から生じた / (に使用した) キャッ シュ・フロー	34,029,614	(256,006,863)	12,995,167	(155,837,248)
税金及びザカート支払額	(32,919,418)	(60,345,034)	(16,064,542)	(43,218,422)
<b>営業活動から生じた / (に使用した) 正味キャッ シュ・フロー</b>	<b>1,110,196</b>	<b>(316,351,897)</b>	<b>(3,069,375)</b>	<b>(199,055,669)</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
有形固定資産の購入（注記19）	(7,685,282)	(8,837,060)	(4,021,152)	(4,098,862)
無形資産の購入（注記20）	(6,994,277)	(4,836,130)	(3,798,782)	(2,611,136)
投資不動産の購入（注記15）	(849,372)	(699,229)	-	-
正味影響額：				
- 子会社の処分によるもの（注記17(a)及び (c)）	280,865	12,540,057	-	13,640,969
- 非支配持分との取引によるもの	160,203	(254,359)	-	-
既存の子会社の普通株式の追加取得（注記17 (b)）	-	-	(14,471,049)	(15,262,520)
有形固定資産の処分による収入	2,222,693	8,428,291	453,222	479,186
投資活動(に使用した) / から生じた 正味キャッシュ・フロー（次頁への繰越額）	(12,865,169)	6,341,570	(21,837,761)	(7,852,363)

## キャッシュ・フロー計算書(2016年12月31日終了年度)(続き)

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー(続き)</b>				
投資活動(に使用した) / から生じた正味キャッ シュ・フロー(前頁からの繰越額)	(497,493)	245,227	(844,461)	(303,649)
受取配当金の内訳:				
- 金融投資ポートフォリオ	108,761	141,436	18,569	14,668
- 関連会社	-	-	8,179	788
- 子会社	-	-	2,392,278	1,613,679
有形固定資産の子会社からの振替、純額(注記 19)	-	-	(175)	(1,142)
<b>投資活動(に使用した) / から生じた 正味キャッシュ・フロー</b>	<b>(388,732)</b>	<b>386,663</b>	<b>1,574,390</b>	<b>1,324,344</b>
<b>財務活動から生じるキャッシュ・フロー</b>				
株式発行による収入	3,368,934	3,553,178	3,368,934	3,553,178
借入実行による収入、純額	3,535,381	8,295,115	2,579,375	7,627,220
劣後債務及び資本性証券の発行	2,243,000	3,300,000	2,243,000	3,300,000
劣後債務及び資本性証券の償還	(6,850,743)	(241,303)	(5,850,743)	(241,303)
カガマスに売却した貸出金及びその他の債権の リコース義務、純額	(199,758)	115,484	(199,758)	115,484
配当金の支払額	(4,926,889)	(5,358,939)	(4,926,889)	(5,358,939)
非支配持分への配当金の支払額	(95,077)	(99,043)	-	-
<b>財務活動(に使用した) / から生じた正味キャッ シュ・フロー</b>	<b>(2,925,152)</b>	<b>9,564,492</b>	<b>(2,786,081)</b>	<b>8,995,640</b>



	当行グループ		当行	
	2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー（続き）</b>				
投資活動(に使用した) / から生じた				
正味キャッシュ・フロー（前頁からの繰越額）	(12,865,169)	6,341,570	(21,837,761)	(7,852,363)
受取配当金の内訳：				
- 金融投資ポートフォリオ	2,812,559	3,657,535	480,194	379,314
- 関連会社	-	-	211,509	20,378
- 子会社	-	-	61,864,309	41,729,739
有形固定資産の子会社からの振替、純額（注記19）	-	-	(4,526)	(29,532)
<b>投資活動(に使用した) / から生じた 正味キャッシュ・フロー</b>	<b>(10,052,610)</b>	<b>9,999,105</b>	<b>40,713,725</b>	<b>34,247,536</b>
<b>財務活動から生じるキャッシュ・フロー</b>				
株式発行による収入	87,120,633	91,885,183	87,120,633	91,885,183
借入実行による収入、純額	91,424,953	214,511,674	66,702,638	197,239,909
劣後債務及び資本性証券の発行	58,003,980	85,338,000	58,003,980	85,338,000
劣後債務及び資本性証券の償還	(177,160,214)	(6,240,096)	(151,300,214)	(6,240,096)
カガマスに売却した貸出金及びその他の債権の リコース義務、純額	(5,165,742)	2,986,416	(5,165,742)	2,986,416
配当金の支払額	(127,409,350)	(138,582,163)	(127,409,350)	(138,582,163)
非支配持分への配当金の支払額	(2,458,691)	(2,561,252)	-	-
<b>財務活動(に使用した) / から生じた正味キャッ シュ・フロー</b>	<b>(75,644,431)</b>	<b>247,337,763</b>	<b>(72,048,055)</b>	<b>232,627,250</b>

## キャッシュ・フロー計算書(2016年12月31日終了年度)(続き)

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>現金及び現金同等物の正味(減少) / 増加額</b>	<b>(3,270,953)</b>	<b>(2,282,097)</b>	<b>(1,330,383)</b>	<b>2,622,549</b>
1月1日現在の現金及び現金同等物	53,049,192	49,075,119	38,619,149	30,785,116
外国為替換算レートの変動による影響	1,097,507	6,256,170	928,467	5,211,484
<b>12月31日現在の現金及び現金同等物</b>	<b>50,875,746</b>	<b>53,049,192</b>	<b>38,217,233</b>	<b>38,619,149</b>
<b>現金及び現金同等物の内訳:</b>				
現金及び短期資金(注記5)	58,140,545	55,647,407	38,350,931	41,278,089
金融機関預け金(注記6)	13,444,630	13,618,339	19,339,287	14,748,271
	<b>71,585,175</b>	<b>69,265,746</b>	<b>57,690,218</b>	<b>56,026,360</b>
控除:				
当初の満期が3ヶ月超となる現金及び短期資金 並びに預金及び預け金	(20,709,429)	(16,216,554)	(19,472,985)	(17,407,211)
	<b>50,875,746</b>	<b>53,049,192</b>	<b>38,217,233</b>	<b>38,619,149</b>

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千円	2015年 千円	2016年 千円	2015年 千円
<b>現金及び現金同等物の正味(減少) / 増加額</b>	<b>(84,586,845)</b>	(59,015,028)	<b>(34,403,704)</b>	67,819,117
1月1日現在の現金及び現金同等物	<b>1,371,852,105</b>	1,269,082,577	<b>998,691,193</b>	796,103,100
外国為替換算レートの変動による影響	<b>28,381,531</b>	161,784,556	<b>24,010,157</b>	134,768,976
<b>12月31日現在の現金及び現金同等物</b>	<b>1,315,646,792</b>	1,371,852,105	<b>988,297,645</b>	998,691,193
<b>現金及び現金同等物の内訳:</b>				
現金及び短期資金(注記5)	<b>1,503,514,494</b>	1,439,041,945	<b>991,755,076</b>	1,067,451,382
金融機関預け金(注記6)	<b>347,678,132</b>	352,170,247	<b>500,113,962</b>	381,390,288
	<b>1,851,192,626</b>	1,791,212,192	<b>1,491,869,037</b>	1,448,841,670
控除:				
当初の満期が3ヶ月超となる現金及び短期資 金並びに預金及び預け金	<b>(535,545,834)</b>	(419,360,086)	<b>(503,571,392)</b>	(450,150,476)
	<b>1,315,646,792</b>	1,371,852,105	<b>988,297,645</b>	998,691,193

[次へ](#)

## 注記事項 - 2016年12月31日に終了した期間

### 1. 会社情報

マラヤン・バンキング・ベルハッド（以下「メイバンク」若しくは「当行」という。）はマレーシアで設立され同国に所在する公開有限責任会社であり、ブルサ・マレーシア証券取引所のメイン市場に上場している。当行の登記上の所在地は、クアラルンプール50050、ジャラン・トゥン・ペラック100、メネラ・メイバンク14階である。

当行は主に商業銀行業務全般及び関連する金融サービスに従事している。

子会社は主に銀行業務、融資、イスラム銀行業務、株式仲介業務を含む投資銀行業務、損害保険及び生命保険の引受業務、ジェネラル・タカフル及びファミリー・タカフルの引受業務、信託業務及び名義代理人業務並びに資産運用業務を行っている。

当会計年度において上記の業務内容に重要な変更はなかった。

当財務書類は、2017年2月23日の取締役会の決議により発行の承認を受けている。

### 2. 会計方針

#### 2.1 財務書類の作成及び開示の基礎

当行及びその子会社（以下「メイバンクグループ」あるいは「当行グループ」という。）の財務書類並びに当行の財務書類は、マレーシア財務報告基準（以下「MFRS」という。）及び国際財務報告基準（以下「IFRS」という。）並びにマレーシアの1965年会社法の要件に準拠して作成されている。

マレーシアでは2016年9月15日に2016年会社法（以下「新会社法」という。）が制定され、2017年1月31日から発効され1965年会社法に置き換わることになる。新法の主な変更点は注記2.5(ii)に開示されている。

当行グループ及び当行の財務書類は、後述の注記2.3「重要な会計方針の要約」に記載のない限り、取得原価基準で作成されている。

当行グループの財務書類においては、注記61及び62において、保険及びタカフル事業並びにイスラム銀行業務に関する個別の財務書類をそれぞれ開示している。保険及びタカフル事業の重要な業務には、損害保険及び生命保険の引受業務、ジェネラル・タカフル及びファミリー・タカフル事業の管理や投資関連業務が主に含まれる。イスラム金融業務には一般に預金の受入れ、貸付、シャリアの原則に基づくイスラム証券の取引が含まれる。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.1 財務書類の作成及び開示の基礎（続き）

当行グループ及び当行は財政状態計算書を流動性の高い順に記載している。

金融資産及び金融負債は、認識された金額を相殺する法的に執行可能な権利があり、純額で決済する意図もしくは資産の実現と負債の決済を同時に実行する意図がある場合にのみ相殺され、当行グループ及び当行の財政状態計算書に純額で報告される。収益及び費用は、会計基準や解釈により要求あるいは認められており、かつ当行グループ及び当行の会計方針に具体的に記載されていない限り、当行グループ及び当行の損益計算書においては相殺されない。

財務書類はマレーシア・リングギット（「RM」）で表示されており、別途記載がある場合を除き、千マレーシア・リングギット単位に四捨五入されている。

### 2.2 連結の基礎

連結財務書類は2016年12月31日現在の当行及びその子会社の財務書類からなり、関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分の持分法会計を含んでいる。子会社への投資並びに関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分についての詳細は注記2.3を参照のこと。

当行の子会社、関連会社及びジョイント・ベンチャーの財務書類は当行と同じ報告期間を対象に作成され、同じ状況下の取引や事象について一貫した会計方針を使用している。

子会社（みなし支配ストラクチャード・エンティティを含む）は当行が支配を獲得した日（取得日あるいは設立日という）から連結され、支配を喪失した日まで連結される。当行グループが投資先への関与により生じる変動リターンに対するエクスポージャー又は権利を有し、かつ、投資先に対するパワーにより当該リターンに影響を及ぼす能力を有している場合には、支配が存在する。具体的には、当行グループが次の3つの要素を有している場合にのみ、投資先を支配している。

- ・ 投資先に対するパワー（すなわち、投資先の関連性のある活動を指図する現在の能力を与える既存の権利）
- ・ 投資先への関与により生じる変動リターンに対するエクスポージャー又は権利
- ・ 投資者のリターンの額に影響を及ぼすように投資先にパワーを用いる能力

当行グループは、支配を構成する3つの要素のいずれかに一つ又は複数の変化があったことを示す事実及び状況が存在する場合には、投資先を支配しているか否かを再評価している。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.2 連結の基礎（続き）

通常、議決権の過半数を有する場合に支配していると推定される。この推定をより確かなものとするため、また、当行グループが保有する投資先の議決権又は類似の権利が過半数に達しない場合には、以下を含むすべての関連する事実及び状況を考慮して、投資先に対するパワーを有しているかどうかを評価している。

- ・ 投資先の他の議決権保有者との契約上の取決め
- ・ 他の契約上の取決めから生じる権利
- ・ 当行グループの保有する議決権及び潜在的議決権

投資ファンドを連結するか否かの判断に当たり、当行グループは、ファンドマネージャーである当行グループが代理人又は本人として行動しているか判断するためのすべての事実及び状況を検討する。ファンドマネージャーとして行動し、理由なしに解任することができず、重要な所有かつ（又は）保証を通じて変動リターンを得て、その支配を通じてファンドのリターンに影響を及ぼすことができる場合、当行グループが本人とみなされ、支配を有するため、当該ファンドを連結することとなる。

当行のグループ企業間取引により生じたすべての資産、負債、資本、収益、費用及びキャッシュ・フローは連結手続において全額相殺消去している。

非支配持分は、当行が直接あるいは間接で保有するが完全子会社ではない子会社の純損益や純資産の持分を表している。非支配持分は連結損益計算書及び連結包括利益計算書に別建てで表示され、連結貸借対照表の資本の部においても親会社株主に帰属する持分から区分して表示されている。包括利益合計は、マイナス残高になる場合でも非支配持分に対して配分される。支配の喪失に至らない子会社の所有持分の変動は、当行グループ及び非支配持分所有者との間の資本取引として会計処理される。持分変動前後の当行グループの純資産持分と、受け取った又は支払った対価の差額は資本の部で認識される。

当行グループが子会社に対する支配を喪失した場合は、以下のように会計処理する。

- ・ 子会社の資産（のれんを含む）及び負債の帳簿価額の認識を中止する。
- ・ 従前に子会社であった支配先の非支配持分の帳簿価額の認識を中止する。
- ・ 受取対価を公正価値で認識する。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.2 連結の基礎（続き）

当行グループが子会社に対する支配を喪失した場合は、以下のように会計処理する。（続き）

- ・ 資本に計上された累積外国為替換算差額の認識を中止する。
- ・ 従前に子会社であった支配先に係る残余の投資を公正価値で認識する。
- ・ 発生した差額があれば純損益に利得又は損失として認識する。
- ・ 他のMFRSにしたがって必要な場合には、その他の包括利益で認識されていた要素のうち、親会社の持分相当を損益計算書あるいは利益剰余金に組み替える。

以上のすべては支配を喪失した日より会計処理される。

企業結合及びのれんの会計方針は注記2.3( )に開示されている。

### 2.3 重要な会計方針の要約

#### (i) 子会社への投資

子会社とは、注記2.2の定義の通り、当行が支配する事業体である。

当行の個別財務書類において、子会社への投資は取得原価から減損損失累計額を控除した金額で計上されている。減損損失の認識及び測定に関する方針は注記2.3(xv)に則っている。子会社への投資の処分に当たっては、正味の処分収入と帳簿価額の差を処分に伴う利得もしくは損失として損益計算書上に計上している。

子会社への投資に関する追加情報は注記17において開示されている。また、子会社及びみなし支配ストラクチャー・エンティティの詳細はそれぞれ、注記63(a)及び63(b)を参照のこと。

#### (ii) 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分

関連会社とは、当行グループ及び当行が重要な影響力を有している事業体をいう。重要な影響力とは、投資先の財務及び営業の方針の決定に参加するパワーであるが、当該方針に対する支配又は共同支配ではないものをいう。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (ii) 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（続き）

ジョイント・ベンチャーとは、取決めに対する共同支配を有する当事者が、当該ジョイント・ベンチャーの純資産に対する権利を有している場合の共同契約をいう。共同支配とは、取決めに対する契約上合意された支配の共有であり、関連性のある活動に関する意思決定に、支配を共有している当事者の全員一致の同意を必要とする場合にのみ存在する。

重要な影響力又は共同支配の有無を判断する際に考慮すべき事項は、子会社に対する支配の有無を判断する際に必要なものと類似している。

当行グループ及び当行の関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分については、持分法を用いて会計処理している。関連会社及びジョイント・ベンチャーは、当行グループ及び当行が重要な影響力又は共同支配を獲得した日から、関連会社に対する重要な影響力又はジョイント・ベンチャーに対する共同支配を喪失した日まで持分法により会計処理されている。

持分法では、関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分は取得原価で当初認識される。当該投資の帳簿価額は、取得日以降の関連会社又はジョイント・ベンチャーの純資産に対する当行グループの持分の変動を反映するために調整される。関連会社又はジョイント・ベンチャーに係るのれんは投資の帳簿価額に含まれ、償却されず、個別の減損テストも行われない。関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分に係る当行グループの帳簿価額に含まれるのれんについての詳細は、注記18(d) 参照のこと。

連結損益計算書には、関連会社又はジョイント・ベンチャーの経營業績に対する当行グループの持分が反映される。投資先のその他の包括利益の変動は、当行グループの連結包括利益計算書の一部として表示されている。関連会社又はジョイント・ベンチャーにおいて直接資本に認識される金額に変動がある場合には、当該変動に対する当行グループの持分を連結持分変動計算書において認識及び開示（適用ある場合）している。当行グループと関連会社又はジョイント・ベンチャーとの間の取引から生じる未実現損益は、関連会社又はジョイント・ベンチャーに対する持分の範囲で消去を行っている。関連会社又はジョイント・ベンチャーの純損益への当行グループ持分の総額は、連結損益計算書上で表示される。関連会社及びジョイント・ベンチャーの純損益への当行グループの持分は、税金並びに関連会社又はジョイント・ベンチャーの子会社における非支配持分控除後の純損益を意味する。



## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (ii) 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（続き）

関連会社又はジョイント・ベンチャーにおける損失に対する当行グループの負担が、実質的に当行グループの関連会社又はジョイント・ベンチャーに対する持分の純額の一部となる長期性の持分を含む、当該関連会社又はジョイント・ベンチャーに対する持分と同額あるいは上回る場合、当該関連会社又はジョイント・ベンチャーの代わりに債務を負担する又は支払を行うことにならない限り、当行グループは以降の損失を認識しない。

関連会社又はジョイント・ベンチャーの財務書類は、当行グループと同一の報告期間を対象として作成される。必要に応じて、当行グループの会計方針に合わせた調整を行っている。

持分法の適用後、当行グループは、関連会社又はジョイント・ベンチャーに対する投資に関して、減損損失を認識する必要があるか否かを判断している。当行グループは各報告期間の末日現在で、関連会社又はジョイント・ベンチャーに対する持分が減損している客観的証拠があるか否かを判定している。減損の客観的証拠がある場合には、当行グループは減損損失として回収可能価額とその帳簿価額との差額を計算し、連結損益計算書上の「関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分」で認識している。

関連会社に対する重要な影響又はジョイント・ベンチャーに対する共同支配を喪失した場合には、当行グループは、残存する投資を公正価値で測定及び認識する。重要な影響力又は共同支配を喪失した日現在の関連会社又はジョイント・ベンチャーの帳簿価額と、残存する投資の公正価値及び処分による受取額との差額は、連結損益計算書上に認識される。

当行の個別財務書類では、関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分は取得原価から減損損失累計額を控除した額で表示されている。減損損失の認識及び測定の方針は注記2.3(xv)に記載の通りである。かかる投資の処分に当たっては、正味の処分収入と投資の帳簿価額の差額が損益計算書において処分に係る利得又は損失として認識される。

関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分に関する追加情報、関連会社及びジョイント・ベンチャーの詳細はそれぞれ注記18(b)、63(c)及び63(d)を参照のこと。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (iii) 企業結合及びのれん

企業結合は取得法を用いて会計処理される。取得原価は、取得日の公正価値で測定された移転対価及び被取得事業体に対する非支配持分の金額の合計額として測定される。当行グループは、企業結合ごとに、公正価値、又は被取得事業体の識別可能純資産の持分割合相当額のいずれかにより、被取得事業体に対する非支配持分を測定するかを選択している。取得関連費用は発生時に損益計算書の中で一般管理費として費用処理されている。当行グループが事業を取得した場合、取得日における契約条件、経済情勢及び関連する諸条件に基づき適切な分類及び指定を行うために、取得した金融資産及び引き受けた金融負債の評価を行っている。

企業結合が段階的に達成された場合、支配獲得前に保有していた被取得事業体に対する資本持分は取得日に公正価値で再評価され、その評価差額は損益計算書に計上されている。その後、当該評価差額はのれんの算定において考慮されている。取得事業体が譲渡すべき条件付対価は、取得日の公正価値で認識されている。この条件付対価が金融商品に該当し、MFRS第139号「金融商品：認識及び測定」（「MFRS第139号」）が適用される資産又は負債に分類される場合には、公正価値で測定し、公正価値の変動額は損益計算書又はその他の包括利益の変動として認識されている。条件付対価がMFRS第139号の適用範囲とならない場合には、その他の適切なMFRSに従って測定している。条件付対価が資本に分類された場合には、再測定は行わず、事後の決済についても資本取引として会計処理している。

のれんは、識別可能な取得資産及び引受負債の純額に対する、譲渡対価、非支配持分として認識された金額及び従前に保有していた持分の合計額の超過額として当初取得原価で測定される。のれんは当初認識後、取得原価から減損損失累計額を控除して測定される。のれんは一年に一度、帳簿価額の減損の兆候を示す事象や状況の変化があった場合には、それよりも頻繁に減損について再検討される。

取得した純資産の公正価値が譲渡対価の総額を上回る場合、当行グループは取得資産及び引受負債をすべて正しく識別したかどうか再評価し、取得日に認識する金額を測定するために使用する手続について再検討する。もし、再評価によっても取得した純資産の公正価値が譲渡対価の総額を上回る場合は、連結損益計算書において利得が認識される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (iii) 企業結合及びのれん（続き）

企業結合により取得したのれんは、減損テストを実施するために、取得日以降、企業結合による便益を得ることが期待される当行グループの個々の資金生成単位に配分される。この際、被取得事業体の他の資産又は負債が当該資金生成単位に配分されているか否かは関係ない。（のれんを含む）非金融資産の減損の会計方針は注記2.3(xv)の記載の通りである。

のれんが資金生成単位に配分されており、当該単位に属する事業の一部が処分される場合には、処分される事業に関連するのれんは、事業の処分から生じる利得又は損失を算定するに当たり、当該事業の帳簿価額に含められる。このような状況で処分されるのれんは、処分される事業と存続する資金生成単位の部分との相対的な公正価値の比率に基づいて按分され測定される。

#### (iv) 無形資産

のれんに加え、無形資産には企業結合で取得したコア預金無形資産、顧客との取引関係及び代理店網並びにコンピュータ・ソフトウェア、開発中のソフトウェアが含まれている。

無形資産は、取得原価が信頼性をもって測定され、予想される将来の経済的便益が当行グループ及び当行に流入する可能性が高い場合にのみ認識される。

個別に取得した無形資産は、当初認識時に取得原価で測定される。企業結合により取得した無形資産の取得原価は、取得日の公正価値となる。無形資産は当初認識後、開発が完了し、資産が使用可能になるまで償却しないこととなっている開発中のソフトウェアを除き、取得原価から償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額で測定される。

無形資産の耐用年数は、有限又は耐用年数を確定できないかのいずれかとなる。耐用年数を確定できない無形資産は償却されないが、毎年、個別又は資金生成単位レベルで減損テストが行われる。耐用年数を確定できないという判断も、それが引き続き妥当であるかどうか毎年見直される。当該判断がもはや妥当でなくなった場合には、「確定できない」から「有限」への耐用年数の変更が将来に向かって行われる。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (iv) 無形資産（続き）

耐用年数が有限の無形資産は、経済的耐用年数にわたって償却され、当該無形資産に減損の兆候が存在する場合には、その都度減損が検討される。耐用年数が有限の無形資産の償却期間及び償却方法は、少なくとも各報告期間の末日毎に見直される。予想耐用年数又は無形資産が内包する将来の経済的便益の予測消費パターンが変化した場合は、これを適切に反映するように償却期間又は償却方法が変更され、会計上の見積りの変更として取り扱われる。耐用年数が有限の無形資産の償却費は、その無形資産の種類に応じて損益計算書の費用区分において認識される。

無形資産の認識の中止から生じる利得又は損失は、当該資産の正味の処分収入と帳簿価額の差額として測定され、資産の認識が中止された時点で損益計算書に認識される。

当行グループ及び当行の無形資産に適用される方針は以下の通りである。

	使用される 償却方法	経済的 耐用年数
コンピュータ・ソフトウェア	定額法	3 - 10 年
コア預金無形資産	定率法	8 年
顧客との取引関係	定率法	3 - 9 年
代理店網	定率法	11 年

無形資産についての追加情報は注記20に開示されている。

#### (v) 金融資産

##### (a) 認識日

すべての金融資産は当初、約定日、すなわち当行グループ及び当行が当該金融商品の契約条項の当事者となった日に認識される。規制や市場慣行により定められた期間内での資産の引き渡しが求められる金融資産の売買である、通常の取引を対象としている。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (v) 金融資産（続き）

##### (b) 当初認識及び事後測定

すべての金融資産は純損益を通じて公正価値で計上される金融資産を除き、公正価値に直接帰属する取引費用を加算した金額で当初測定される。MFRS第139号の対象となる金融資産は純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、貸出金及び債権、満期保有金融投資及び売却可能金融投資に分類される。当初認識における金融資産の区分は、目的及び金融資産を取得したマネジメントの意図及びその性質に基づく。当行グループ及び当行の金融資産の当初認識の分類決定について、詳細は以下の通りである。

次のものが金融資産に含まれる。

##### (1) 純損益を通じて公正価値で測定する（「FVTPL」）金融資産

FVTPL金融資産には、トレーディング目的保有（「HFT」）金融資産及び当初認識で純損益を通じて公正価値で測定する資産に指定された金融資産が含まれる。金融資産は、短期間で売却又は買戻す目的で取得された場合、トレーディング目的保有に分類される。個別の組込デリバティブを含むデリバティブも、MFRS第139号に定義される有効なヘッジ手段として指定されない限り、トレーディング目的保有に分類される。

FVTPL金融資産に指定されるためには、当初認識時に以下の要件を満たさなければならない。

- ・ 指定により、異なる基準での資産又は負債の測定あるいは利得又は損失の認識という一貫性のない処理を回避又は著しく軽減することができる。
- ・ 当該資産及び負債は、リスク管理文書又は投資戦略に則り、金融資産あるいは金融負債又は両方のグループの一部として管理され、そのパフォーマンスは公正価値ベースで評価される。

トレーディング目的保有金融資産に含まれるのは、（分離された組込デリバティブを含む）デリバティブ、負債性証券及び資本性証券である。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (v) 金融資産（続き）

##### (b) 当初認識及び事後測定（続き）

###### (1) 純損益を通じて公正価値で測定する（「FVTPL」）金融資産（続き）

FVTPLに指定される金融資産に含まれるのは、生命保険ファンド及びファミリー・タカフル・ファンドの下で公正価値ベースにより管理される負債性証券及び仕組預金である。

当初認識の後、トレーディング目的保有金融資産及びFVTPLに指定された金融資産は、財政状態計算書に公正価値で計上される。公正価値の変動は損益計算書の「その他の営業収益」に認識される。

###### (2) 貸出金及び債権

貸出金及び債権は、支払額が固定されている、もしくは決定可能な非デリバティブ金融資産で、活発な市場における相場価格がないものをいう。当区分に分類される金融資産には現金及び銀行預金、リバースレボ契約、貸出金及びその他の債権が含まれる。これらの金融資産は、直接費用及び取引増分費用を含む公正価値で当初認識され、以降は実効金利法により償却原価で測定され、減損損失累計額が控除される。

###### (3) 満期保有（「HTM」）金融投資

HTM金融投資は、支払額が固定されている、もしくは決定可能で満期日が固定されている非デリバティブ金融資産であり、当行グループ及び当行はこれらの金融資産を満期日まで保有する意図及び能力を有する。

当初認識後、HTM金融投資は実効金利法を用いて償却原価で計上され、減損損失累計額は控除される。償却原価は取得に当たってのプレミアムもしくはディスカウントがあればこれを考慮するほか、実効金利の不可分な一部である手数料も含める。これらの投資の償却額は損益計算書の「受取利息」に含まれる。減損により生じる損失は損益計算書の「金融投資に対する減損損失引当金」において認識され、認識の中止に伴う利得又は損失額は、損益計算書の「その他の営業収益」で認識される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (v) 金融資産（続き）

##### (b) 当初認識及び事後測定（続き）

##### (3) 満期保有（「HTM」）金融投資（続き）

当行グループ及び当行が（特定の状況を除き）満期到来前に金額的に重要ではない額以上のHTM金融投資を売却又は再分類する場合は、その区分全体に影響が及び、売却可能金融投資への再分類が必要となる。その上当行グループ及び当行は、その後2年間はいかなる金融投資も満期保有金融投資に分類することを禁じられることとなる。2016年12月31日終了の会計年度において、当行グループ及び当行が売却可能金融投資に再分類したHTM金融投資はなかった。

##### (4) 売却可能（「AFS」）金融投資

AFS金融投資は、上記3区分のいずれにも分類されない金融資産である。

AFS金融投資には、資本性証券及び負債性証券が含まれる。この区分に分類される金融投資は、意図する保有期間が確定しておらず、資金需要や市場の変化に応じて売却することができる。

当初測定後、AFS金融投資は公正価値で事後測定される。未実現の利得又は損失は、損益計算書に認識される減損損失、貨幣性金融資産に係る為替差損益及び実効金利法により算出された利息収益を除き、直接、その他の包括利益の「AFS準備金」に計上される。AFS金融投資に係る配当は、当行グループ及び当行の支払を受ける権利が確定した時点で損益計算書で認識される。当行グループ及び当行がAFS金融投資の認識を中止した場合、従前に「AFS準備金」において認識した未実現利得又は損失の累計額は、損益計算書の「その他の営業収益」に振り替えられる。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (v) 金融資産（続き）

##### (c) 認識の中止

金融資産は以下の場合に認識が中止される。

- (1) 当該金融資産からのキャッシュ・フローを受領する権利が消滅した場合、又は、
- (2) 当行グループ及び当行が当該金融資産からキャッシュ・フローを受領する権利を譲渡したか、又は「パス・スルー」契約に基づき、受領したキャッシュ・フローのすべてを重大な遅滞なく第三者に対して引き渡す義務を負っており、かつ、
  - (i) 当行グループ及び当行が当該金融資産のすべてのリスクと経済価値を実質的に移転したか、あるいは、
  - (ii) 当行グループ及び当行は当該金融資産のすべてのリスクと経済価値を実質的に移転も留保もしていないが、金融資産に対する支配を移転している場合

当行グループ及び当行は、当該金融資産からのキャッシュ・フローを受領する権利を移転したか、「パス・スルー」契約を締結した場合、所有に伴うリスクと経済価値をどの範囲まで留保しているかについて評価する。すべてのリスクと経済価値を実質的に移転も留保もしておらず、また、資産に対する支配も移転もしていない場合、当該金融資産に対し当行グループ及び当行が継続的に関与している範囲で金融資産が認識される。この場合、当行グループ及び当行は関連する金融負債も認識する。移転した金融資産及び関連する金融負債は、当行グループ及び当行が留保する権利及び義務に基づいて測定される。

##### (d) 金融資産の減損

当行グループ及び当行は各報告日ごとに証券あるいは証券のグループを含む（FVTPL以外の）金融資産について減損の客観的な証拠があるかどうかを評価している。金融資産又は金融資産グループは当該資産の当初認識後生じた一又は複数の事象の結果として減損の客観的証拠が存在し、かつ、その損失事象が当該金融資産又は金融資産グループの見積将来キャッシュ・フローに対して影響を有していると信頼性をもって見積ることのできる場合にのみ、減損していると判断される。



## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (v) 金融資産（続き）

##### (d) 金融資産の減損（続き）

減損の証拠には、債務者又は債務者グループが著しい経営悪化に直面しており、破産、その他の会社再建に陥る可能性、債務不履行や元利金の支払遅延、あるいは債務不履行と相関関係がある経済状況の変化といった観察可能なデータが、見積将来キャッシュ・フローの測定可能な減少を示している場合などが含まれる。

##### (1) 貸出金及びその他の債権

###### (i) 貸出金及びその他の債権

###### 貸出金及びその他の債権の減損の区分

貸出金及びその他の債権は以下のいずれかの場合に減損に区分される。

- ・ 元本又は利息あるいはその両方が3ヶ月以上延滞している。
- ・ 3ヶ月未満延滞の貸出金及びその他の債権が信用低下の兆候を示している。
- ・ 減損した貸出金及びその他の債権の返済期限が変更されたり、貸出条件が緩和され、変更あるいは緩和された貸出条件に基づく返済が6ヶ月継続的に観察されるまで、当該貸出金及びその他の債権は引き続き減損に分類される。
- ・ 3ヶ月以上の間隔で予定されている返済に債務不履行が生じている。

###### 減損プロセス - 個別評価

当行グループ及び当行は、個別に重要とみなされる貸出金及びその他の債権に減損の客観的な証拠があるか否かを評価している。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (v) 金融資産（続き）

##### (d) 金融資産の減損（続き）

###### (1) 貸出金及びその他の債権（続き）

###### (i) 貸出金及びその他の債権（続き）

###### 減損プロセス - 個別評価（続き）

減損損失が生じた客観的な証拠がある場合、損失額は貸出金及びその他の債権の帳簿価額と、当該貸出金及びその他の債権の当初の実効金利で割り引かれた見積将来キャッシュ・フローの現在価値との差額で測定される。貸出金及びその他の債権の帳簿価額は減損引当金の使用により減額され、減損損失は損益計算書において認識される。

###### 減損プロセス - 集会的評価

個別に重要でない貸出金及びその他の債権で、個別に減損損失の証拠がないと評価されたものは、集会的減損評価のためにグループ分けされる。これらの貸出金及びその他の債権は集会的評価のため、類似の信用リスク特性によりグループ分けされ、貸出金ポートフォリオからのデータ（信用の質、延滞度合、与信利用状況、貸出金に対する担保の掛目など）やリスクの集中（個別グループの業績等）が考慮される。

集会的に減損が評価される貸出金及びその他の債権のグループの将来キャッシュ・フローは、当行グループ及び当行の過去の損失の経験に基づき見積られる。過去の損失の経験は、当時には影響がなかった現在の条件の影響を反映させるため、また、現在存在しない過去の期間における条件の影響を除外するため、現在の観察可能なデータに基づき調整される。

資産グループの将来キャッシュ・フローの変動の見積りは、期間ごとの関連する観察可能データの変動を反映し、その方向性と一致していなければならない。将来キャッシュ・フローの見積りに使用された方法及び仮定は損失見積りと実際の損失との差を縮めるため、当行グループ及び当行により定期的に見直される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (v) 金融資産（続き）

##### (d) 金融資産の減損（続き）

###### (1) 貸出金及びその他の債権（続き）

###### (i) 貸出金及びその他の債権（続き）

###### 減損プロセス - 事後測定

翌年度以降に、減損認識後に生じた事象により減損損失の見積額が増加又は減少した場合、過去に認識した減損損失は貸出金及びその他の債権に係る減損損失引当金勘定を調整することにより増加又は戻し入れられる。

###### 減損プロセス - 償却

現実的に将来の回収可能性がない場合、貸出金及びその他の債権に係る減損損失引当金を取り崩される。かかる貸出金及びその他の債権は、必要な手続が完了し、損失額が決定した後に償却される。償却後に回収した金額は、損益計算書の「貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金（繰入）」において認識される。

###### (ii) その他の債権

金融資産に係る減損損失の発生の客観的な証拠の有無の判断に当たり、当行グループ及び当行は、債務者が破産状態若しくは著しい経営悪化状態に陥る可能性、並びに債務不履行若しくは支払の著しい遅延などの要素を検討する。

そのような証拠がある場合は、減損損失の金額は当該資産の帳簿価額及び当該金融資産の当初の実効金利で割り引いた、見積将来キャッシュ・フローの現在価値との差額で測定する。金融資産の帳簿価額は減損引当金勘定の使用により減額され、減損損失の金額は損益計算書に認識される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (v) 金融資産（続き）

##### (d) 金融資産の減損（続き）

###### (1) 貸出金及びその他の債権（続き）

###### (ii) その他の債権（続き）

翌年度以降に減損損失の金額が減少し、その減少額が、減損損失が認識された後に生じた事象に客観的に関連づけられる場合は、当該資産の帳簿価額が戻入日の償却原価を超えない範囲内で、過年度に認識した減損損失を戻し入れる。当該戻入額は損益計算書で認識される。

###### (2) 売却可能（「AFS」）金融投資

当行グループ及び当行は、AFS金融投資については、当該投資又は投資グループの減損の客観的な証拠があるかどうかを報告日ごとに評価する。

AFS金融投資に分類される資本性投資の場合、客観的証拠には、取得原価を下回る、当該投資の公正価値の「著しい」又は「長期にわたる」低下が含まれる。当行グループ及び当行は「著しい」を通常、25%とし、「長期にわたる」を通常、4連続四半期として扱う。減損の証拠がある場合、その他の包括利益で認識された累積的損失（取得原価と現在の公正価値との差額から、従前に損益計算書で認識された減損損失累計額を控除した金額として測定される）は、資本から損益計算書に振り替えられる。資本性投資に係る減損損失は、損益計算書を通じて戻し入れられることはなく、減損後の公正価値の上昇はその他の包括利益において認識される。

取得原価で計上される非上場の資本性証券については、減損損失は当該証券の帳簿価額と類似の証券に対する現在の市場収益率で割り引いた見積将来キャッシュ・フローの現在価値との差額として測定される。

非上場の資本性証券の減損損失額は損益計算書に認識され、当初認識後、実際に現金を受領するまで、その減損損失を戻し入れない。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (v) 金融資産（続き）

##### (d) 金融資産の減損（続き）

###### (2) 売却可能（「AFS」）金融投資（続き）

上場資本性証券は、当該資本性証券を処分するまで当初認識後減損損失を戻し入れない。

AFS金融投資に分類される負債性金融商品については、減損はHTM金融投資と同様に評価される。しかし、減損として計上される金額は、償却原価と現在の公正価値との差額から従前に損益計算書で認識された減損損失の累計額を控除した金額として測定された累積損失である。

受取利息は減額された帳簿価額に基づいて引き続き発生し、その利率には、減損損失の測定のための将来キャッシュ・フローの割引に使用される利率が用いられる。翌年度以降に負債性金融商品の公正価値が上昇し、当該上昇が減損損失を損益計算書に認識した後に発生した信用事由と客観的に関連づけられる場合には、減損損失は損益計算書を通じて戻し入れられる。

###### (3) 満期保有（「HTM」）金融投資

HTM金融投資について、当行グループ及び当行は、報告日ごとに当該投資あるいは投資グループの減損の客観的な証拠があるかどうかを評価する。HTM金融投資に係る減損の客観的証拠がある場合は、減損損失は、HTM金融投資の帳簿価額と当該HTM投資の当初の実効金利で割り引いた見積将来キャッシュ・フローの現在価値の差額として測定される。HTM金融投資の帳簿価額は減損引当金の使用を通じて減額され、減損損失額は損益計算書で認識される。

減損損失のその後の戻入は、その損失の減少を、減損損失認識後に生じる事象に客観的に関連づけることができる場合に認識される。戻入により、当該資産の帳簿価額が減損を認識しなかった場合の戻入日現在の償却原価を上回ってはならない。当該戻入は損益計算書で認識される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (v) 金融資産（続き）

##### (e) 金融資産の再分類

金融資産をもはや短期間での売却あるいは再購入目的で保有していないというような稀な場合に、当行グループ及び当行がデリバティブ以外の資産をFVTPLカテゴリーの金融資産から再分類することがある。さらに、当行グループ又は当行が予測可能な将来あるいは満期日まで保有する意図及び能力を有する場合、当行グループ及び当行は、貸出金及びその他の債権の定義に当てはまる金融資産をFVTPL又はAFS金融投資から再分類することがある。

再分類は、再分類日における公正価値で行われ、その公正価値が新たな取得原価又は償却原価となる。

AFS金融投資から再分類される金融資産については、資本で認識された過去の利得又は損失が実効金利法により当該資産の残存耐用年数にわたって損益計算書において償却される。新たな償却原価と予想キャッシュ・フローの差額も実効金利法により当該資産の残存耐用年数にわたって償却される。当該資産がその後に減損していると判断された場合、資本に計上された金額は損益計算書に組み替えられる。

再分類は経営者の選択により行われ、金融商品単位で行われる。2016年12月31日に終了した会計年度において、当行グループ及び当行はいかなる金融商品も当初認識後FVTPLカテゴリーに再分類しておらず、AFS金融投資から再分類したのものもない。

#### (vi) 金融負債

##### (a) 認識日

すべての金融負債は当初、約定日に、すなわち当行グループ及び当行が金融商品の契約条項の当事者となった日に認識される。規制や市場慣行により定められた期間内での資産の引き渡し求められる金融資産の売買という通常の取引を対象としている。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (vi) 金融負債（続き）

##### (b) 当初認識及び事後測定

金融負債は、契約上の取決めの実体及び金融負債の定義により分類される。すべての金融負債は、FVTPLに分類される金融負債を除き、当初に、直接帰属する取引費用を公正価値に加えた金額で測定される。

金融負債はFVTPL金融負債又はその他の金融負債のいずれかに分類される。

##### (1) FVTPLの金融負債

FVTPL金融負債にはHFT金融負債及び当初認識時にFVTPLに指定された金融負債が含まれる。

##### トレーディング目的保有金融負債

金融負債は今後短期間のうちに買い戻す目的で生じる金融負債の場合、トレーディング目的保有に分類される。このカテゴリーにはヘッジ会計の要件を満たさない当行グループ及び当行のデリバティブ取引が含まれる。

HFT金融負債に係る利得又は損失は損益計算書において認識される。

##### 公正価値で測定するものに指定された金融負債

当初認識時にFVTPLに指定された金融負債は、MFRS第139号の要件を満たす場合にのみ、当初認識日に指定される。

2016年1月1日から、当行グループ及び当行は、MFRS第139号に基づいて、特定の金融負債に対し公正価値オプション（「FV0」）を適用している。当行グループ及び当行は、特定の金融負債、すなわち仕組預金と組込デリバティブを含む借入金を、当初に、純損益を通じて公正価値で測定するもの（「FVTPL」）と指定する。このFV0の適用は将来に向かって適用される。この適用の結果、当行グループ及び当行は、その財政状態計算書上、「純損益を通じて公正価値で測定する金融負債」の項目を別建てで表示している。FVTPLの詳細については、注記23に開示されている。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (vi) 金融負債（続き）

##### (b) 当初認識及び事後測定（続き）

###### (2) その他の金融負債

当行グループ及び当行のその他の金融負債には顧客預金、顧客の投資口座、金融機関預り金、負債性証券（借入金を含む）、未払金、支払手形及び銀行引受手形並びにその他の負債が含まれる。

###### (i) 顧客預金、顧客の投資口座及び金融機関預り金

顧客預金、顧客の投資口座及び金融機関預り金は預り時の金額で計上されている。償却原価で測定される顧客預金、顧客の投資口座及び金融機関預り金の利息費用は、実効金利法を使用して発生時に認識される。

###### (ii) 負債性証券

当行グループ及び当行の発行した負債性証券は、当該金融商品の契約条件の実体に従って金融負債又は資本に分類される。当行グループ及び当行の発行済負債性証券は、主に劣後証券 / 劣後債 / 劣後スクーク、イノベティブTier 1 証券 / ステープル資本証券及び借入金で構成されている。

これらの負債性証券は、当行グループ及び当行が当該負債性証券の保有者に対する元本又は利息、あるいはその両方を現金で支払う契約上の義務を負う場合、あるいは、契約において現金又はその他の金融商品で当該金融商品を決済する義務を負っている場合、財政状態計算書上負債に分類される。

当初認識後、発行済負債証券は償却原価で認識され、取引費用を控除した受取額と償還価額の差額は実効金利法により借入期間にわたって損益計算書で認識される。



## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (vi) 金融負債（続き）

##### (b) 当初認識及び事後測定（続き）

##### (2) その他の金融負債（続き）

##### (iii) 未払金

未払金は公正価値に直接帰属する取引費用を加算した金額で当初認識され、事後には実効金利法を用いて償却原価で測定される。

##### (iv) 支払手形及び銀行引受手形

支払手形及び銀行引受手形は、当行グループ及び当行自身の、再割引され、市場に流通している引受手形である。これらの金融負債は実効金利法により償却原価で測定される。

##### (v) その他の負債

その他の負債は、受領済みの財やサービスに対して将来支払が見込まれる対価の公正価値である取得原価で計上される。

##### (c) 認識の中止

金融負債は、義務が履行されるか、免除されるか、又は満了した場合に認識が中止される。既存の金融負債が、当初の貸手との間で実質的に異なる条件の負債に交換された場合、もしくはその条件が実質的に変更された場合には、そのような交換又は変更は、従前の負債の認識の中止及び新たな負債の認識として取り扱われる。当初の金融負債の帳簿価額と支払われた対価の差額は損益計算書で認識される。

#### (vii) 金融資産及び金融負債の相殺

金融資産及び金融負債は、認識された金額を相殺する強制執行可能な法的権利があり、純額で決済する意図もしくは資産の実現と負債の決済を同時に実行する意図がある場合に、相殺され、当行グループ及び当行の財政状態計算書に純額で計上される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (vii) 金融資産及び金融負債の相殺（続き）

当行グループ及び当行における、相殺すべき強制執行可能なマスターネットティング契約及び同様の契約の対象となる金融資産及び金融負債については注記54を参照のこと。

#### (viii) デリバティブ金融商品及びヘッジ会計

##### (a) デリバティブ金融商品

当行グループ及び当行は、金利スワップ及び先物、クレジット・デフォルト・スワップ、コモディティスワップ、為替スワップ、為替先物、金利、外国為替、株式、コモディティに関するオプション取引などのデリバティブ取引を行っている。

デリバティブ金融商品は公正価値で当初認識される。オプション性のないデリバティブ金融商品については、その当初の公正価値はゼロ又は僅少である。購入又は引き受けたオプションについては、その公正価値は支払った又は受け取ったマーケットプレミアムと等しい。デリバティブ取引は事後に公正価値で再測定される。公正価値は活発な市場における相場価格から入手され、必要に応じて、最近の市場取引や割引キャッシュ・フロー・モデルやオプション価格算定モデルを含む評価技法を使用して算定される。すべてのデリバティブ金融商品は、公正価値がプラスの場合は資産として、公正価値がマイナスの場合は負債として計上される。ヘッジ会計の要件を満たさないデリバティブ金融商品の公正価値の変動は、直ちに損益計算書に認識される。

##### (b) ヘッジ会計

当行グループ及び当行は金利、外国為替及び信用リスクに対するエクスポージャーを管理するためにデリバティブを使用している。特定のリスクを管理するために、当行グループ及び当行は特別な要件を満たす取引についてヘッジ会計を適用している。

当行グループ及び当行は、ヘッジ開始時に、リスクの性質、リスク管理目的及びヘッジを実施するに当たった戦略を含む、ヘッジ対象とヘッジ手段の関係、開始時及び継続的にヘッジ関係の有効性の判定に使用する手法を正式に文書化する。

ヘッジ会計の要件を満たすためには、ヘッジ関係がヘッジの有効性判定日時点において将来にわたって高い有効性があるものと見込まれ、かつ、指定された期間において有効であった（過去に遡って有効であった）ということを示していなければならない。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (viii) デリバティブ金融商品及びヘッジ会計（続き）

##### (b) ヘッジ会計（続き）

非有効のヘッジは損益計算書において認識される。ヘッジ対象が予定取引の場合、当行グループ及び当行は、当該取引の可能性が非常に高いかどうか、最終的に損益計算書に影響するキャッシュ・フローの変動に対するエクスポージャーを示しているかどうかを評価する。

ヘッジ会計の厳格な要件を満たすヘッジは以下の通り会計処理される。

##### (1) 公正価値ヘッジ

指定され、要件を満たす公正価値ヘッジについて、ヘッジ手段の公正価値の累積的変動は損益計算書において認識される。一方、ヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象の公正価値の変動は、財政状態計算書上のヘッジ対象の帳簿価額の一部として計上され、損益計算書にも認識される。

償却原価で計上されているヘッジ対象については、帳簿価額に対する調整額は当初のヘッジの残存期間にわたって実効金利により償却される。何らかの調整が必要となるや否や、ヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象の公正価値の変動の調整が中止されるまで、実効金利による償却が開始される。ヘッジ対象の認識が中止された場合、公正価値調整の未償却部分は損益計算書に直ちに認識される。

当行グループの公正価値ヘッジについての詳細は注記12に開示されている。

##### (2) キャッシュ・フロー・ヘッジ

指定され、要件を満たすキャッシュ・フロー・ヘッジについて、ヘッジ手段に係る利得又は損失のうち有効部分は、その他の包括利益のキャッシュ・フロー・ヘッジ準備金において直接認識され、ヘッジ手段に係る利得又は損失のうち非有効部分は直ちに損益計算書に認識される。

ヘッジされたキャッシュ・フローが損益計算書に影響する場合、従前にその他の包括利益として認識されたヘッジ手段に係る利得又は損失は、損益計算書上の対応する収益又は費用科目に振り替えられる。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (viii) デリバティブ金融商品及びヘッジ会計（続き）

##### (b) ヘッジ会計（続き）

###### (2) キャッシュ・フロー・ヘッジ（続き）

ヘッジ手段が満了、売却、終了、行使された又は当該ヘッジがもはやヘッジ会計の要件を満たさなくなった場合、従前にその他の包括利益において認識されていた累積利得又は損失は、予定取引あるいは外貨建の確定契約が発生するまで、引き続き資本に別建てで認識される。

予定取引が発生する見込みがなくなった時点で、その他の包括利益において計上されていた累積利得又は損失は、直ちに損益計算書に振り替えられる。

当行グループはキャッシュ・フロー・ヘッジに関する詳細を注記12に開示している。

###### (3) 純投資ヘッジ

純投資の一部として会計処理される貨幣性項目のヘッジを含む純投資ヘッジは、キャッシュ・フロー・ヘッジと同様の方法で会計処理される。ヘッジ手段の利得又は損失のうち、ヘッジの有効部分はその他の包括利益で認識されるのに対し、非有効部分は直ちに損益計算書で認識される。

その他の包括利益で認識されたこれらの利得又は損失の累計額は、在外営業活動体の処分時に損益計算書に振り替えられる。

当行グループは劣後債務及び資本性証券を、海外子会社に対する投資に係る外国為替リスクに対するエクスポージャーのヘッジに使用している。詳細は注記12を参照のこと。

#### (ix) 組込デリバティブ

その他の金融商品に組み込まれているデリバティブは、経済特性やリスクが主契約と密接に関連しておらず、主契約自体がトレーディング目的保有ではなく、純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定されていない場合、独立したデリバティブとして扱われ、公正価値で計上される。主契約から切り離された組込デリバティブは、トレーディング・ポートフォリオとして公正価値で計上され、公正価値の変動は損益計算書において認識される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (x) 売戻及び買戻契約

売戻条件付買入証券は、当行グループ及び当行が将来日付で売り戻す条件付きで購入する証券である。当該証券を売却する契約は財政状態計算書の資産に認識されている。買入価格と売戻価格の差額は、損益計算書の「受取利息」で認識され、実効金利法により契約期間にわたって発生する。

一方、買戻条件付売渡証券に係る債務は当行グループ及び当行が、将来日付で買い戻す条件付きでポートフォリオから売却する証券である。このような金融取引及び当該証券を買い戻す債務は、財政状態計算書の負債において認識されている。売却価格と買戻価格の差額は損益計算書の「支払利息」において、実効金利法により契約期間にわたって認識される。

#### (xi) 有形固定資産及び減価償却

すべての有形固定資産は当初取得原価で計上される。有形固定資産の取得原価は、当該資産から生じる将来の経済的便益が当行グループ及び当行に流入する可能性が高く、当該資産の取得原価が信頼性をもって測定できる場合にのみ資産として認識される。

当初認識後、有形固定資産は取得原価から減価償却累計額及び（該当する場合には）減損損失累計額を控除した金額で測定される。有形固定資産のかなりの構成部分に定期的に交換が必要な場合、当行グループ及び当行は当該構成部分を個別の耐用年数を持つ個別の資産として認識し、耐用年数にしたがって減価償却する。同様に、大規模な検査の実施により生じた費用は、認識要件を満たす場合には取替資産として固定資産の取得原価に含めて認識される。その他の修繕及び維持のための費用はすべて、発生時に損益計算書において認識される。

自己所有の土地には耐用年数の制限がないため、減価償却されない。建設仮勘定は、当該建設が完了し使用可能になるまで減価償却されない。

借地は35年から999年の各契約期間にわたって減価償却される。各契約の残存期間は2年から901年にわたっている。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xi) 有形固定資産及び減価償却（続き）

その他の有形固定資産の減価償却は定額法により、以下の年率により見積耐用年数にわたって計算される。

自己所有の土地上の建物	50年
借地上の建物	50年又はリースの残存期間の いずれか短い方
事務用什器、付属品、備品及びリノベーション	10% - 25%
コンピュータ及び周辺機器	14% - 25%
電気及び防犯設備	8% - 25%
運搬具	20% - 25%

有形固定資産の帳簿価額は、事象や状況の変化により帳簿価額が回収不能となる兆候が示された場合、減損のための見直し行われる。

残存価額、耐用年数及び減価償却方法は各会計年度末に見直され、必要あれば将来にわたって調整される。

有形固定資産は処分時、又は使用もしくは処分により将来の経済的便益が見込まれない時点で認識が中止される。正味の処分収入（あれば）と帳簿価額の差額は損益計算書において認識される。

当行グループ及び当行の有形固定資産に関する詳細は注記19に開示されている。

#### (xii) 投資不動産

投資不動産は賃貸収益又は資本増加、あるいはその両方を目的に保有する不動産である。かかる不動産は当初取引費用を含む取得原価で測定される。当初認識後、投資不動産は報告日現在の市場の状況を反映させた公正価値で計上される。公正価値は、市場における証拠である類似の不動産の取引価格が参照され、一般に認められる専門的資格を保有し、鑑定対象の不動産の立地及び種類に関して最近の経験を有する外部の独立不動産鑑定人により鑑定されたうえで決定される。

投資不動産の公正価値の変動により生じる利得又は損失は、対応する税効果を含め、発生した年度の損益計算書において認識される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xii) 投資不動産（続き）

投資不動産は、処分時あるいは永続的に使用が中止され、処分による将来の経済便益が期待できない時点で認識が中止される。当該資産の正味処分収入と帳簿価額との差額は、認識中止時の損益計算書で認識される。

投資不動産への、又は投資不動産からの変更は、用途に変更が生じる場合にのみ行われる。投資不動産から自社使用のための不動産への変更について、変更後の会計処理におけるみなし原価は用途変更日の公正価値となる。

自己使用不動産から投資用不動産への変更に当たって、当該不動産は注記2.3(xi)に記載した有形固定資産の会計方針に従って用途変更日まで会計処理される。用途変更日時点における、変更直前の当該不動産の帳簿価額と公正価値の差額は直接、資本において再評価準備金として計上される。従前に認識された減損損失が公正価値の上昇により回復する場合、当該利得は損益計算書において認識される。このような投資不動産の処分時には、従前に資本で認識された帳簿価額の増加額は損益計算書を通じてではなく、利益剰余金に振り替えられる。

当行グループは投資不動産についての詳細は注記15に開示している。

（信頼性を持って公正価値を決定できる時点において）建設中の投資不動産（「IPUC」）は公正価値で測定される。

信頼性を持って公正価値を決定できないIPUCは、取得原価から減損を控除して測定される。

IPUCの公正価値は、報告期間末日現在で、資格を保有する独立した鑑定人の意見に基づいて決定され、残余法又は割引キャッシュ・フロー法のいずれか鑑定人により適切と判断される方法で評価される。各IPUCは個別に評価される。当行グループ及び当行は、2016年12月31日においてIPUCを保有していない。

#### (xiii) その他の資産

その他の資産に含まれるのは、ブローカー及び顧客に対する債権、前払金及び差入保証金、未収還付税及び差押資産である。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xiii) その他の資産（続き）

##### (a) その他の資産並びにブローカー及び顧客に対する債権

当該資産は予想される実現可能額で計上される。報告日現在のすべての残高の見直しに基づき貸倒の見積りが行われる。貸倒は特定された時点で償却される。

その他の資産に含まれるのは、当行グループ及び当行がブローカー・ディーラー業務の結果として保有する金の現物である。当該資産は公正価値から売却費用を控除した額で計上される。公正価値から売却費用を控除した額の変動額は、損益計算書の「その他の営業収益」において認識される。

##### (b) 差押資産

差押資産は、負債の全部又は部分返済として取得した資産である。差押資産は帳簿価額又は公正価値から売却費用を控除した金額のいずれか低い方の金額で、「その他の資産」において認識される。

#### (xiv) 現金及び短期資金

財政状態計算書の現金及び短期資金は、現金残高及び金融機関への預け金及び満期が1ヶ月以内のコールローンであり、価値の変動の重要なリスクにさらされていない。

キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物は、当初の満期が3ヶ月以内の現金及び短期資金並びに金融機関預け金からなる。

#### (xv) 非金融資産の減損

非金融資産の帳簿価額は減損の兆候があるかどうかの判定のため、各報告日に見直される。そのような兆候が存在する、又は年次の資産の減損テストが必要な場合、当行グループ及び当行は資産の回収可能価額の見積りを行う。資産の回収可能価額は資産あるいは資金生成単位（「CGU」）の売却費用控除後の公正価値と使用価値のいずれか高い方である。資産又はCGUの帳簿価額が回収可能価額を上回る場合、資産は減損したとみなされ、回収可能価額まで評価減が行われる。



## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xv) 非金融資産の減損（続き）

当行グループは、関連する個々の資産を含むCGUそれぞれに対して、別個に作成された詳細な予算及び見積り計算に基づいて使用価値を計算する。使用価値の評価に当たって、見積将来キャッシュ・フローは、貨幣の時間的価値及び当該資産に固有のリスクに関する現在の市場評価を反映した、税引前割引率を用いて現在価値まで割り引かれる。売却費用控除後の公正価値の算定には、最近の市場取引が考慮されるが、観察可能な市場取引が存在しない場合には、適切な評価モデルが使用される。これらの算定は、マルチプル、上場会社の株式相場又はその他の入手可能な公正価値指標によって裏付けられている。

のれんの減損損失は戻し入れられない。その他の非金融資産については、従前に認識した減損損失がもはや存在しない、又は減少している可能性を示す兆候の有無を報告日ごとに判定している。このような兆候がある場合、当行グループ及び当行は資産又はCGUの回収可能価額の見積りを行っている。直近で減損損失が認識された後に、資産の回収可能価額の決定に用いた仮定に変更があった場合にのみ、過去に認識した減損損失は戻し入れられる。資産の帳簿価額がその回収可能価額、及び仮に過去に減損損失が減損損失認識されていなかったとした場合の帳簿価額（減価償却額又は償却額控除後）を超えない範囲で減損損失は戻し入れられる。戻入額は損益計算書において認識される。

非金融資産の減損に関する詳細は以下の注記で開示されている。

- ・ 重要な会計上の判断、見積り及び仮定（注記3）
- ・ 有形固定資産（注記19）
- ・ 無形資産（注記20）

#### (xvi) 引当金

引当金は、当行グループ及び当行が過去の事象の結果として現在の債務（法的又は推定的）を有しており、当該債務を決済するために経済的便益を有する資源の流出が生じる可能性が高く、当該債務の金額について信頼性のある見積りが可能である場合に認識される。

当行グループ及び当行は、保険契約に基づく保険金の支払のように、当行グループが引当金の全部もしくは一部が補填されると見込んでいる場合、当該補填は、その受取りがほぼ確実である場合に限り個別の資産として認識される。引当金に関する費用は、当該補填を控除した純額で損益計算書に表示される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xvi) 引当金（続き）

貨幣の時間価値の影響に重要性がある場合、引当金の金額は、債務の決済に必要と見込まれる支出の現在価値となる。時間の経過による引当金の増加は損益計算書において認識される。

引当金は各報告日に見直され、現在の最善の見積りを反映させるように調整される。当該債務を決済するために経済的便益を有する資源の流出が生じる可能性が高くなった場合には、引当金は戻し入れられ、損益計算書において認識される。

#### (xvii) 金融保証契約

当行グループ及び当行が締結した金融保証は、被保証者が、契約条件に基づく支払期日が到来しても特定の相手方が債務を履行せず損失を被った場合に、当該損失を補填する支払の履行請求がなされる契約である。当行グループ及び当行は、通常の事業を通じて、信用状や保証や支払承諾などの金融保証を行っている。

金融保証料は保証契約が締結された日の公正価値で当初認識される。当初認識後、受領した保証料は保証期間にわたって償却される。保証債務（額面金額）は償却原価又は（保証に基づく支払の可能性が高い時点において）予測される支払額の現在価値のいずれか高い方で認識される。当該金融保証に関して受領した保証料の未償却額は、財政状態計算書の「その他の負債」に含まれる。

#### (xviii) 利益均等化準備金（「PER」）

2012年7月1日以来、当行のイスラム銀行子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッドは、マレーシア中央銀行による利益均等化のための改訂ガイドライン（「改訂ガイドライン」）を適用している。当該改訂ガイドラインの適用により、移転された商業リスク（「DCR」）を軽減するため、PERの使用を中止した。PERの残高は残りの預金者及びイスラム銀行子会社に残高の比率に応じて分配される。

DCRを管理するため、イスラム銀行子会社は現在の利益をヒバーにより預金者に移転する。ヒバーの支払は費用として損益計算書に認識されている。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xviii) 利益均等化準備金（「PER」）（続き）

イスラム銀行子会社はかかる実務を中止し、残高は2016年12月31日に終了した会計年度中に利益剰余金に振替えられた。

#### (xix) 外国為替

##### (a) 機能通貨及び表示通貨

当行グループの各事業体の個別財務書類はその事業体が事業を行う主な経済環境の通貨（「機能通貨」）を用いて測定されている。連結財務書類は、当行の機能通貨でもあるマレーシア・リングギット（「RM」）で表示されている。

##### (b) 外貨建取引及び残高

外貨建取引は当行及び子会社の各機能通貨で測定され、当初認識において取引日の実勢レートに近似するレートにより機能通貨で認識される。

外貨建の貨幣性資産及び負債は報告日における機能通貨の直物相場で換算される。

貨幣性項目の決済時又は報告日における換算時の為替換算差額は、当行グループの在外営業活動体への純投資を形成する貨幣性項目から生じ、当初その他の包括利益において認識され、その他の包括利益の外国為替換算準備金で累積される換算差額を除き、損益計算書において認識される。

取得原価で測定される外貨建の非貨幣性項目は、当初の取引日の直物相場により換算される。公正価値で測定される外貨建の非貨幣性項目は公正価値測定日の直物相場により換算される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xix) 外国為替（続き）

##### (b) 外貨建取引及び残高（続き）

公正価値で計上される非貨幣性項目の為替換算差額は、利得及び損失がその他の包括利益において認識される非貨幣性項目の換算差額を除き、当該会計年度の損益計算書に計上される。

##### (c) 在外営業活動体

連結財務書類の表示通貨であるマレーシア・リングギット（「RM」）と機能通貨が異なる在外営業活動体の経営成績及び財政状態は、以下の通りマレーシア・リングギットに換算される。

- ・ 在外営業活動体の資産及び負債は報告日の実勢レートにより換算されている。
- ・ 各損益計算書の収益及び費用は当該会計年度における期中平均相場により換算されている。
- ・ すべての為替換算差額は、外国為替換算準備金を通じてその他の包括利益に直接計上される。

在外営業活動体の処分時、在外営業活動体に関連する為替換算差額の累積額はその他の包括利益において認識され、資本の独立した構成要素として累積され、処分時に利得又は損失が認識される時点で（組替調整として）資本から損益計算書に振り替えられる。

在外営業活動体を含む子会社の一部を処分する場合には、当行グループはその他の包括利益で認識した為替換算差額の累積額の持分を按分して、再び在外営業事業体の非支配持分に割り当てる。それ以外の在外営業活動体の一部を処分する場合には、当行グループはその他の包括利益で認識された為替換算差額の累計額の持分のみを按分して、損益計算書に再分類する。

在外営業活動体の取得時に生じるのれん及び公正価値調整は、海外子会社の資産及び負債として処理され、報告日の終値で換算される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xx) 法人所得税、繰延税金及びザカート

##### (a) 法人所得税

当期税金資産（回収可能）及び当期税金負債（引当）は、税務当局から還付もしくは税務当局への納付が予想される金額で測定される。税額の算出に使用する税率及び税法は、報告日までに施行もしくは実質的に施行されているものである。

当年度の税金は当期税金及び繰延税金からなる。当期税金費用は当行及び当行の子会社又は関連会社が営業活動を行い、課税対象となる収益を創出する法域の税法にしたがって決定される。

資本で直接認識される項目に関連する当期税金費用は、その他の包括利益又は資本で認識され、損益計算書では認識されない。

当行グループ及び当行の税金に関する詳細は注記46に開示されている。

##### (b) 繰延税金

繰延税金は報告日における税務基準の資産及び負債とその帳簿価額の差額（一時差異）に対して負債法により全額認識されている。

繰延税金負債は以下を除くすべての一時差異に対して認識される。

- (i) 繰延税金負債が、のれんの当初の認識、又は企業結合でない取引で、かつ取引時に会計上の利益にも課税所得にも影響を及ぼさない取引における資産又は負債の当初認識から生じる場合
- (ii) 子会社、関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分への投資に関連する将来加算一時差異について、一時差異の解消時期を支配することが可能であり、かつ当該一時差異が予見可能な将来に解消しない可能性が高い場合

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xx) 法人所得税、繰延税金及びザカート（続き）

##### (b) 繰延税金（続き）

繰延税金資産は、以下の場合を除き、将来減算一時差異等に利用できる課税所得が生じる可能性が高い範囲内で、すべての将来減算一時差異、繰越欠損金及び未使用の税額控除について認識される。

- (i) 将来減算一時差異に関連する繰延税金資産が、企業結合ではない取引で、かつ取引時に会計上の利益にも課税所得にも影響を及ぼさない取引における資産又は負債の当初認識から生じる場合
- (ii) 子会社、関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分への投資に関連する将来減算一時差異については、一時差異が予測可能な将来に解消する可能性が高く、かつ当該一時差異のために使用できる課税所得の生じる可能性が高い場合にのみ、繰延税金資産が認識される。

繰延税金資産の帳簿価額は、各報告日ごとに見直され、繰延税金資産の全額もしくは一部の計上が可能となるだけの十分な課税所得が生じる可能性が高いとはいえなくなった範囲内で減額される。未認識の繰延税金資産は各報告日ごとに再評価され、将来の課税所得により繰延税金資産が使用される可能性が高くなった範囲内で認識される。

繰延税金資産及び負債は、報告日現在で施行もしくは実質的に施行されている税率及び税法に基づいて、当該資産が実現するあるいは負債を決済する期に適用されることが予想される税率で測定される。

損益計算書以外で認識される項目に関連する繰延税金は、その基となる取引の性質に応じて、その他の包括利益又は資本へ直接のいずれかで認識される。企業結合により生じる繰延税金は取得時にのれんに対して調整される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xx) 法人所得税、繰延税金及びザカート（続き）

##### (b) 繰延税金（続き）

関連する当期税金資産を当期税金負債と相殺する法的に執行可能な権利が存在し、かつ繰延税金資産及び繰延税金負債が同一の税務当局によって同一の納税事業体に課せられたものである場合、当該繰延税金資産と繰延税金負債は相殺される。

繰延税金資産及び負債の詳細は注記28に開示されている。

##### (c) ザカート

ザカート引当金は、シャリアの原則及び当行グループのシャリア委員会の承認に基づく当行グループの法人ザカートの未払金である。

#### (xxi) リース

取決めがリースであるか（あるいはリースを含むかどうか）の判断は、リース開始時の取決めの実体に基づき行われる。取決めの実現が特定の一又は複数の資産の使用に依存し、取決めの中で特段その権利が明示されていないと、取決めにより一又は複数の資産の使用の権利が譲渡される場合には、当該取決めはリースである、又はリースを含むこととなる。

##### (a) 分類

リースは、当行グループ又は当行に対して当該リース資産の所有に付随するすべてのリスク及び経済価値を実質的に移転する場合、リース開始時にファイナンス・リースに分類される。

すべてのリスク及び経済価値を実質的に移転しないリースは、以下の例外を除き、すべてオペレーティング・リースに分類される。

- ・ その他の点において投資不動産の定義を満たすオペレーティング・リースにより保有する不動産は個別の不動産ごとに判断され、投資不動産に分類された場合は、ファイナンス・リースと同様に会計処理される。
- ・ オペレーティング・リースにより自己使用される土地で、公正価値がリース開始時にその上にある建物の公正価値と区分して測定できないものは、当該建物も明らかにオペレーティング・リースにより保有していない限りはファイナンス・リースとして会計処理される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxi) リース（続き）

##### (b) ファイナンス・リース - 当行グループ及び当行が借手の場合

ファイナンス・リースにより取得した資産は、公正価値又はリース開始時の最低支払リース料の現在価値のいずれか低い方から、減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額で計上される。対応する負債は財政状態計算書の借入金に含まれる。最低支払リース料の現在価値の計算において使用される割引の要素は、知り得る場合は当該リースにおける暗示的な利子率であり、そうでない場合は、当行又は子会社の追加借入利子率が利用される。当初の直接費用も資産の帳簿価額に加算される。

リース料の支払額は金融費用及び負債残高の減少に配賦される。リース契約の総額とリース資産の公正価値の差額を表す金融費用は、債務の残高に対して各会計期間に一定の利率で費用処理するよう、関連するリース期間にわたって損益計算書で認識される。

リース資産の減価償却の方針は、注記2.3(xi)に記載の減価償却可能な有形固定資産に対する減価償却の方針に則っている。

##### (c) オペレーティング・リース - 当行グループ及び当行が借手の場合

オペレーティング・リースの支払リース料はリース期間にわたって定額法により費用として認識される。

土地と建物のリースの場合、最低支払リース料又はアップフロント支払額は、必要に応じて、リース開始時の借地権と建物の公正価値の割合に応じて土地と建物それぞれの要素に配分される。アップフロント支払額は、前払リース費用としてリース期間にわたって定額法により償却される。



## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxi) リース（続き）

##### (d) オペレーティング・リース- 当行グループ及び当行が貸手の場合

オペレーティング・リースにより貸し出しているリース資産は、当該資産の性質に基づいて財政状態計算書に表示される。オペレーティング・リースによる賃貸収益はリース期間にわたって定額法で認識される。オペレーティング・リースの交渉及びアレンジにより生じる当初の直接費用はリース資産の帳簿価額に加算され、賃貸収益と同一の基準によりリース期間にわたって定額法により認識される。

#### (xxii) 保険契約／タカフル証書

保険子会社及びタカフル子会社を通じて、当行グループは保険／タカフル・リスク、金融リスクやその組み合わせを含む契約／証書を顧客に発行している。当行グループが特定の不確実な将来の事象の発生時の補償に合意することにより、重要な保険／タカフル・リスクを引き受ける契約／証書は、保険契約／タカフル証書に分類される。保険契約／タカフル証書は金融リスクの移転を伴うが、保険契約／タカフル証書として会計処理されるのはそのリスクが重要な場合である。

##### (a) 保険料／掛金収入

損害保険／ジェネラル・タカフル事業による保険料／掛金収入は、特定の会計年度中に引き受けたリスクに対してその会計年度に認識される。元受保険料／掛金は保険料請求書が発行された会計年度中に認識される。保険料請求書が報告書日時点で発行されていないが承諾済みのリスクに係る保険料／掛金は、報告日時点で発生している。

生命保険／ファミリー・タカフル事業における保険料／掛金収入は、その保険料／掛金の金額が信頼性をもって測定できる時点で直ちに認識される。初回保険料／掛金は支払時に認識され、2回目以降の保険料／掛金は支払期日に認識される。会計年度末現在、期日の到来した保険料／掛金は信頼性をもって測定できる範囲で会計処理される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxii) 保険契約／タカフル証書（続き）

##### (b) 再保険料／再タカフル掛金

再保険料／再タカフル掛金は、関連する原契約／原証書と同じ会計年度に認識される。内部の契約による再保険料／再タカフル掛金は、出再保険事業者／タカフル事業者から受領する定期的な通知に基づいて認識される。一部のみ引き受けた再保険の保険料／再タカフル掛金は、原契約／原証書と同様に、個別のリスク引受日以降、特定の会計年度に引き受けたリスクに関して当該会計年度に認識される。

##### (c) 給付金及び保険金費用

給付金及び保険金費用は請求可能な事象が発生し（あるいは）、保険／タカフル会社が通知を受けた時点で損益計算書において認識される。受再保険／受再タカフルの請求に係る支払は、原契約において請求が認識された年度に会計処理される。

##### (d) 手数料及び新規契約費

手数料及び保険契約／タカフル証書の新規契約獲得及び契約更新に係る総費用は、出再保険料／出再タカフル掛金から生じる収益と相殺後認識され、収益が生じる可能性が高い期間に配分される。

生命保険事業における手数料と代理店費用の総額は、保険契約に基づく保険料を確保するに当たり直接的に発生する費用であり、出再保険料から生じる収益と相殺後、発生年度の損益計算書に認識される。

##### (e) 保険料／掛金負債、未経過保険料／掛金に係る準備金及び期限満了前のリスクに係る準備金

###### (1) 保険料／掛金負債

保険料／掛金負債は、期限満了前のリスクに対して受領した保険料／掛金による保険／タカフル契約に係る将来の債務を表している。保険料／掛金負債の変動は保険／タカフル保険契約期間にわたって取り崩しされ、保険料／掛金収入として認識される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxii) 保険契約 / タカフル証書（続き）

##### (e) 保険料 / 掛金負債、未経過保険料 / 掛金に係る準備金及び期限満了前のリスクに係る準備金（続き）

###### (1) 保険料 / 掛金負債（続き）

損害保険に関する保険料負債は、あらゆる保険種目の未経過保険料に係る準備金の総額、又は、会計年度末における期限満了前のリスクに係る準備金の最善の見積価額、及びBNMによって規定された逆ざや（「PRAD」）に対するリスクマージンの引当金のいずれか高い方で計上される。

ジェネラル・タカフル事業に関する掛金負債は、すべての保険種目に係る未経過掛金準備金の総額、又は、会計年度末における75%の信頼水準で算出したジェネラル・タカフル・ファンドの期限満了前のリスクに係る準備金総額のいずれか高い方で計上される。

###### (2) 未経過保険料に係る準備金（「UPR」）及び未経過掛金に係る準備金（「UCR」）

UPR / UCRは、会計年度末における保険契約 / タカフル証書の残存有効期間の正味保険料 / 掛金総額を表している。報告日におけるUPR / UCRの決定に当たっては、実際の未経過保険料 / 掛金を最も正確に反映する方式が以下の通り使用されている。

- ・ 海上貨物、航空貨物及び輸送事業については25%方式を使用する。
- ・ 他の国内向けの損害保険については1:24方式、他の種類のジェネラル・タカフルについては1:365方式を用い、BNMの制限を超えない範囲内で、対応する保険料 / 掛金に対するパーセンテージで算出された直接手数料の総額を控除する。
- ・ すべての海外事業に対しては1:8方式を使用し、手数料20%を控除する。
- ・ ジェネラル・タカフル・ファンドが引受けている債券事業に関しては、満期時稼得方式を使用する。
- ・ 一年超の契約は、手数料を控除後、会計年度末の契約の残存有効期間に関連するリスクの期間にわたって配賦される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxii) 保険契約／タカフル証書（続き）

##### (e) 保険料／掛金負債、未経過保険料／掛金に係る準備金及び期限満了前のリスクに係る準備金（続き）

##### (3) 期限満了前のリスクに係る準備金（「URR」）

URRは、有効な契約／証書により引き受けた将来の事象から生じる将来の支払の報告日時点での見積りであり、有効期間中に生じる一般管理費、再保険／再タカフルの費用等、契約／証書の管理や関連する請求や、予想される将来の保険料／掛金の返戻に対する支払等に係る費用に関する引当を含んでいる。URRは、署名するアクチュアリーが行う保険数理評価により見積もられる。

##### (f) 再保険／再タカフル資産

当行の保険及びタカフル子会社は、通常の事業を通じて保険／タカフル・リスクを移転している。再保険／再タカフル資産は、報告日時点で決済されていない保険／タカフル契約負債に関して再保険又は再タカフル会社より回収可能な金額を表している。当行の保険及びタカフル子会社は、報告日ごと、あるいはさらに頻繁に、再保険／再タカフル資産の減損の客観的な証拠が存在するかどうかを評価している。

当行の保険及びタカフル子会社は、再タカフル／再タカフル資産に係る減損損失が生じている客観的な証拠があるかどうかを判断するために、契約の発行者又は債務者に支払不能又は著しい経営悪化に陥る可能性があるかどうか、あるいは、債務不履行又は支払の著しい遅延が生じる可能性があるかどうか等の要素を検討する。そのような証拠が存在する場合、減損損失額は当該資産の帳簿価額と、当該資産の当初の実効金利で割り引いた見積将来キャッシュ・フローの現在価値の差額で測定される。減損損失は、損益計算書で認識される。

再保険／再タカフル資産は、契約上の権利が消滅又は満了する、あるいは契約が他に譲渡された場合に認識を中止される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxii) 保険契約 / タカフル証書（続き）

##### (g) 保険債権 / タカフル債権

保険債権 / タカフル債権は支払期日において認識され、当初の認識時に公正価値により測定される。当初認識後、保険債権 / タカフル債権は実効金利法により償却原価で測定される。当行の保険及びタカフル子会社は、各報告日ごとに、保険債権 / タカフル債権の減損の客観的な証拠が存在するかどうかを評価している。

当行の保険子会社及びタカフル子会社は、保険債権 / タカフル債権に係る減損損失が生じている客観的な証拠があるかどうかを判断するために、契約の発行者又は債務者に支払不能又は著しい経営悪化に陥る可能性があるかどうか、あるいは、債務不履行又は支払の著しい遅延が生じる可能性があるかどうか等の要素を検討する。そのような証拠が存在する場合、当行の保険及びタカフル子会社は保険債権 / タカフル債権の帳簿価額を減少させ、損益計算書に減損損失を認識する。

保険債権 / タカフル債権は、キャッシュ・フローを受け取る契約上の権利が失効した、あるいは実質的にすべてのリスク及び経済価値が他に移転される場合に、認識を中止する。

##### (h) 保険契約負債 / タカフル証書負債

保険契約 / タカフル証書負債は、契約 / 証書が有効で保険料 / 掛金を請求した時点で認識される。保険契約負債 / タカフル証書負債は契約 / 証書が満了、履行又は解除された時点で認識を中止する。各報告書日における負債に対する調整は損益計算書に計上される。ランオフ契約 / 証書に係るマージンの逆ざやから生じる利益は、契約 / 証書の期間にわたって損益計算書で認識され、一方、損失はランオフ初年度中に損益計算書で全額認識される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxii) 保険契約／タカフル証書（続き）

##### (h) 保険契約負債／タカフル証書負債（続き）

評価は、認識された保険契約／タカフル証書負債が、発行された保険契約／タカフル証書に関して契約上その他の、保険／タカフル子会社の債務をカバーするのに十分かどうか判断するための負債の十分性テストの実施を通じて各報告日ごとに行われる。負債の十分性テストの実施において、保険子会社／タカフル子会社はすべての契約上のキャッシュ・フローを割り引き、その金額と保険契約負債／タカフル証書負債の帳簿価額を比較する。不足額は損益計算書において認識される。

##### (i) 保険金負債

保険金負債は、契約に基づくか否かに関わらず、報告日時点で発生したすべての保険金請求に関連して将来支払を行う保険会社の債務を表している。保険金負債は、報告された損害、既発生未報告（「IBNR」）損害、発生済みだが十分に積み立てられていない（「IBNER」）損害及び請求処理費用に対する引当金の見積りである。これらは保険金負債の最善の見積価額及びBNMにより定められたPRADにより構成されている。未払保険金負債は保険証券保有者もしくは加入者からの通知により認識される。保険金負債は、実際の請求進行パターンに基づく、様々な保険数理計算の請求見積手法を用いたアクチュアリーの評価に基づき決定される。保険金負債は割り引かれない。

##### (j) 保険関連負債

ジェネラル・タカフル及びファミリー・タカフル事業に関連する保険関連負債は、アクチュアリー資格保有者による見積りに基づいている。保険関連負債の変動は損益計算書で認識される。

##### (k) 保険債務／タカフル債務

保険債務／タカフル債務は支払期日に認識され、当初認識においては公正価値で測定される。当初認識後は、実効金利法により償却原価で測定される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxiii) 公正価値測定

当行グループ及び当行はFVTPLの金融資産、FTVPLに指定された金融負債、AFS金融投資、デリバティブ等の金融商品及び投資不動産等の非金融資産を各財政状態計算書日の公正価値で測定する。

公正価値とは、測定日時点で、市場参加者間の秩序ある取引において、資産を売却することにより受け取るであろう価格又は負債を移転するために支払うであろう価格をいう。公正価値測定では、資産を売却又は負債を移転するための取引は、以下のいずれかにおいて行われると仮定する。

- ・ 資産又は負債の主要な市場
- ・ 主要な市場が存在しない場合には、資産又は負債に関する最も有利な市場

主要な市場又は最も有利な市場は、当行グループ及び当行がアクセス可能なものでなければならない。

資産又は負債の公正価値は、市場参加者が経済的利益の最大化を図ると仮定し、市場参加者が資産又は負債の価格設定の際に用いるであろう仮定を用いて算定する。

非金融資産の公正価値測定では、最も有効に資産を使用すること、又は最も有効に資産を使用する他の市場参加者に当該資産を売却することによって、市場参加者が経済的便益を生み出す能力を考慮する。

当行グループ及び当行は、観察可能な関連するインプットを最大限使用し、観察可能でないインプットの使用を最小限としながら、状況に適合し、かつ十分なデータが公正価値測定に利用可能な評価技法を用いている。

財務書類において公正価値が測定又は開示されているすべての資産又は負債は、以下に説明される公正価値ヒエラルキーの中で、全体として公正価値測定において重要となる最も低いレベルに分類されるインプットに基づいて分類されている。

- ・ レベル 1 - 同一の資産又は負債に関する活発な市場における（調整なしの）相場価格
- ・ レベル 2 - 評価技法を用いた公正価値測定において、重要となる最も低いレベルのインプットが直接又は間接的に観察可能なもの
- ・ レベル 3 - 評価技法を用いた公正価値測定において、重要となる最も低いレベルのインプットが観察可能でないもの

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxiii) 公正価値測定（続き）

経常的に財務書類に認識されている資産及び負債について、当行グループ及び当行は各報告期間末日に（全体として公正価値測定において重要となる最も低いレベルのインプットに基づき）区分を再評価することにより、公正価値ヒエラルキーのレベル間の振替が生じていないかを判断している。

公正価値で測定される金融商品及び非金融資産の公正価値ヒエラルキーは、注記53(c)において開示している。

一方、公正価値で測定されていない金融資産及び金融負債の公正価値ヒエラルキーは、注記53(g)に表示しており、当該金融資産及び金融負債の公正価値を開示している。

#### (xxiv) 受取利息 / 利潤収益及び費用

すべての金融商品に係る受取利息及び支払利息は償却原価法で測定される。貸出金及びその他の債権、売却可能金融投資、トレーディング目的保有金融資産及びFTVPLで指定される金融資産に分類される金融資産に係る利息は、実効金利法により損益計算書の「受取利息」の項目において認識される。顧客預金、顧客の投資口座、金融機関からの預り金、FTVPLで指定される金融負債、負債性証券及び未払金に分類される金融負債に係る利息は、実効金利法により損益計算書の「支払利息」の項目において認識される。

実効金利法は金融資産又は金融負債の償却原価計算の方法であり、対応する期間にわたって受取利息又は支払利息を配分する方法である。実効金利は当該金融商品の予想残存期間、もしくは適切な場合にはそれよりも短い期間にわたって、見積将来現金支払額あるいは受取額を当該金融資産又は負債の正味帳簿価額まで正確に割り引く率である。当行グループ及び当行は、実効金利の算出にあたり、当該金融商品のすべての契約条件及び実効金利と不可分な当該商品に直接起因する手数料又は増分費用を考慮するが、将来の信用損失については検討していない。



## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxiv) 受取利息 / 利潤収益及び費用（続き）

金融資産又は類似の金融資産グループの計上額が減損損失により減額されると、受取利息は引き続き減損損失測定のための将来キャッシュ・フローの割引に使用された利率を使って認識されることとなる。

イスラム銀行業務から生じる利潤収益及び費用は、シャリアの原則にしたがって発生主義ベースで認識される。

#### (xxv) 手数料及びその他の収益

##### (a) 手数料収入

当行グループ及び当行は顧客に提供する多様なサービスにより手数料収入を得ている。手数料収入は以下3つのカテゴリーに分類される。

##### (1) 重要な取引の実行から生じる手数料収入

重要な取引の実行によって生じる収入は、取引完了時に収益として認識される（株式やその他の証券のアレンジ等の第三者のための交渉や取引の交渉への参画から生じる手数料など）。

##### (2) サービスの提供から生じる手数料収入

サービスの提供から生じる収入は、当該サービスが提供される期間にわたって、収益として認識される（アセット・マネジメント、ポートフォリオ及びその他の運用アドバイザー・サービス報酬など）。

##### (3) 金融商品の実効金利に不可欠な部分となる手数料収入

金融商品の実効金利に不可欠な部分となる収入は実効金利の調整として認識され（特定のローン・コミットメント・フィーなど）、損益計算書上「受取利息」の一部として計上される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxv) 手数料及びその他の収益（続き）

##### (b) 受取配当金

受取配当金は当行グループ及び当行が支払を受け取る権利が確定した時に認識される。これは、上場株式に関しては配当落ち日、非上場株式に関しては株主が配当を承認した日である。

##### (c) カスタマー・ロイヤルティ・プログラム

カスタマー・ロイヤルティ・プログラムによる特典クレジットは、それらが付与された取引の独立した識別可能な構成要素として会計処理される。当初の売上に関して受領した対価の公正価値は、特典クレジットと当該売上のその他の構成要素との間で配分される。特典クレジットに配分される対価は、特典クレジットが交換された時点で損益計算書の「その他の営業収益」で認識される。

#### (xxvi) 従業員給付

##### (a) 短期従業員給付

賃金、給料、賞与及び社会保障のための拠出は、当行グループ及び当行の従業員が関連する勤務を提供した年度の損益計算書において費用として認識される。年次有給休暇等の短期累積型有給休暇は、将来の有給休暇の権利を増加させる勤務を従業員が提供したときに、損益計算書において費用として認識される。疾病休暇等の短期の非累積型有給休暇は、休暇が発生したときに損益計算書において費用として認識される。

##### (b) その他の長期従業員給付

その他の長期従業員給付とは、従業員が関連する勤務を提供した報告期間の末日後12ヶ月以内に、すべてが決済されると予想されない給付である。

長期従業員給付費用は、正味確定給付債務又は資産の再測定が直ちに損益計算書において認識されるのを例外として、注記2.3 (xxvi) (d) に記載する確定給付制度と同様の認識及び測定基準により、当行グループの従業員が提供した勤務と一致するように費用処理される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxvi) 従業員給付（続き）

##### (c) 確定拠出制度

マレーシアの会社は、法に従い従業員積立基金（「EPF」）に拠出を行っている。当行の海外支店や海外子会社には、それぞれの国の法定年金制度に拠出を行っているものもある。このような掛金は拠出した時点で損益計算書において費用として認識される。

##### (d) 確定給付制度

当行のいくつかの子会社は、当該国の労働法により、従業員の退職時に従業員に対して退職金を支払うことが求められている。当行グループはそのような退職給付債務を確定給付制度あるいは年金制度として処理している。

確定給付費用及び確定給付債務の現在価値は、アクチュアリー資格保有者が予測単位積増方式を用いて報告日現在で算定する。

数理計算上の利得及び損失からなる正味確定給付負債又は資産の再測定、制度資産に係る収益（利息を除く）及び資産上限額の影響（利息を除く）は、発生期間にただちにその他の包括利益において認識され、確定給付準備金に計上される。再測定は翌期以降損益計算書に振り替えられることはない。

過去勤務費用は以下のいずれか早い方の時点で損益計算書において認識される。

- ・ 制度を改訂又は縮小する日
- ・ 当行の海外子会社が、関連するリストラクチャリング費用を認識する日

正味確定給付資産又は負債に係る正味利息額又は確定給付制度に関連するその他の費用は、正味確定給付負債又は資産に割引率を適用することにより算出され、損益計算書において認識される。

当行グループは確定給付制度の詳細を注記25(a)に開示している。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxvi) 従業員給付（続き）

##### (e) 株式報酬

###### (1) 従業員ストック・オプション制度（「ESOS」）

ESOSは、当行グループの取締役や従業員が当行の株式を取得する持分決済型の株式報酬制度である。従業員に付与されるストック・オプションの公正価値の総額は、オプションの権利が確定する可能性を考慮しつつ、権利確定期間にわたって資本におけるストック・オプションに係る剰余金の増加とともに、従業員費用として認識される。ストック・オプションの公正価値は付与日に測定され、付与時の株式市場の権利確定条件が考慮されるが、株式市場以外の権利確定条件の影響は考慮されない。株式市場以外の権利確定条件は、権利確定日において行使可能と見込まれるオプションの数についての仮定において考慮される。

当行グループは、各報告日ごとに、権利確定日に行使可能と見込まれるオプション数の見積りを修正する。当初の見積りへの修正による影響がある場合は、その影響を損益計算書において認識し、残りの権利確定期間にわたって資本への調整を行う。資本への調整額は、ストック・オプションに係る準備金で認識される。

直接帰属する取引費用控除後の受取金額は、オプション行使時に株式資本に組み入れられる。ストック・オプションに係る準備金は、ストック・オプションの満期到来時に利益剰余金に振り替えられる。

###### (2) 制限付き株式ユニット（「RSU」）

当行グループの上級管理職の従業員には、勤務提供の対価として、業績ベースの制限株式が付与されている。RSUはメイバンク・グループ従業員株式制度（「ESS」）委員会の全面的な自由裁量に基づいて、メイバンクの新株の発行及び譲渡、あるいは現金により決済される。上級管理職従業員に付与されるRSUの公正価値の総額は、権利確定期間にわたり、RSUの権利が確定する可能性を考慮しつつ従業員費用として認識されるとともに、資本における準備金を増加させる。RSUの公正価値は、RSUが付与された市場の権利確定条件は考慮されるが、市場条件以外の条件の影響は考慮されずに、付与日に測定される。市場以外の権利確定条件は、権利確定日に受領が見込まれる株式数の仮定において考慮される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxvi) 従業員給付（続き）

##### (e) 株式報酬（続き）

###### (2) 制限付き株式ユニット（「RSU」）（続き）

当行は、各報告日に権利確定日に受領することが見込まれるRSUの数の見積りを修正する。当初の見積りの修正の影響がある場合は、その影響を損益計算書において認識し、残りの権利確定期間にわたって資本への調整を行う。資本への調整額は、ストック・オプションに係る準備金において認識される。

###### (3) 現金決済型業績連動制度（「CESS」）

現金決済型業績連動オプション制度（「CESOS」）及び現金決済型業績連動制限付き株式ユニット制度（「CRSU」）からなるCESSは、取締役会及び各国で一般的な市場慣行により定められた業績要件を達成した場合に、当行の海外支店や海外子会社の受給資格のある従業員に利用される。

CESSの費用は付与日に二項分布モデルを使用して公正価値で当初測定される。二項分布モデルについての詳細は注記32(f)及び32(g)に開示されている。この公正価値は、対応する負債の認識とともに、権利確定日までの期間にわたって費用処理される。当該負債は決済日まで各報告日に公正価値に再測定され、公正価値の変動は損益計算書の「人件費」の中の「ESS費用」で認識される。

ESS及びCESSにより付与されたストック・オプションの詳細は注記32(c)で開示されている。

#### (xxvii) 売却目的で保有する非流動資産（又は処分グループ）及び非継続事業

非流動資産（又は処分グループ）は、その帳簿価額が継続使用よりも主として売却により回収される場合に売却保有目的に分類される。その条件は、売却の可能性が高く、現在の状態で即時に売却可能であり、経営管理者が売却を確約しており、分類した日から1年以内に売却が完了する予定である場合にのみ満たされる。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxvii) 売却目的で保有する非流動資産（又は処分グループ）及び非継続事業（続き）

非流動資産（又は処分グループの構成要素）の帳簿価額は、「売却目的保有」への当初の分類の直前に、該当するMFRSにしたがって再測定される。その後、非流動資産（又は処分グループ）は、帳簿価額及び売却費用控除後の公正価値のいずれか低い方で測定される。

処分グループに係る減損損失は、MFRSに従い、最初にのれんに配分され、引き続き測定される金融資産、繰延税金資産及び投資不動産に対しては損失を配分しないことを除き、按分計算により残存資産又は負債に配分されている。売却保有目的への当初分類時の減損損失及び再測定によるその後の利得又は損失は、損益計算書において認識される。利得は減損損失累計額を超えては認識されない。

有形固定資産及び無形資産は、売却目的保有に分類されたあとでは減価償却や償却が行われない。関連会社が売却目的保有に分類されたあとでは、関連会社に係る持分会計は中止される。

処分グループは、当行グループ及び当行の構成要素であり、すでに処分されたか売却目的保有に分類され、かつ以下のいずれかに該当する場合、非継続事業としての要件を満たす。

- ・ 別個の主要な事業分野又は営業地域に相当する。
- ・ 別個の主要な事業分野又は営業地域を処分する単独の計画の一部である。
- ・ 転売のみを目的に取得した子会社である。

非継続事業は、継続事業からの業績から除外され、損益計算書上、非継続事業から生じる税引後純損益として単一の金額として表示される。

#### (xxviii) 株式資本及び宣言された配当

普通株式は、現金やその他の金融資産の譲渡などの契約上の債務がない場合、資本に分類される。新株の発行に直接起因する取引費用は、株式の発行による収入額からの控除として資本に計上される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxviii) 株式資本及び宣言された配当（続き）

普通株式に対して宣言された配当は、すべての承認が得られた期間において、負債として認識され、資本から控除される。ESOS信託ファンド（「ETF」）プールにおいて保有する普通株式に対して宣言された配当は、グループレベルでは除外される。

#### (xxix) 偶発資産及び偶発債務

偶発資産は、当行グループ及び当行に経済的便益の流入の可能性を生じさせる計画外又は他の予想外の事象から発生する。当行グループ及び当行は偶発資産を認識しないが、経済的便益の流入の可能性が高いが、ほぼ確実でない場合に、その存在を開示する。

偶発債務は、過去の事象から発生し得る債務のうち、当行グループ及び当行が完全には統制できない将来の一又は複数の不確実な事象の発生又は不発生によってのみその存在が確認される債務、又は、過去の事象から発生した現在の債務であるが、経済的便益を有する資源の流出が必要となる可能性が高くない、又は、債務の金額が十分な信頼性をもって測定できないため認識されていない債務である。当行グループ及び当行は偶発債務を認識していない。偶発債務は、経済的便益を有する資源の流出の可能性が極めて少ない場合を除き開示されている。

#### (xxx) 一株当たり利益

当行グループは、当行の普通株主に帰属する継続事業からの純利益に関して、基本的及び（該当あれば）希薄化後一株当たり利益（「EPS」）を損益計算書上に表示している。

基本的EPSは、当行の普通株主に帰属する純利益を当会計年度中の加重平均発行済普通株式数で除して計算している。

希薄化後EPSは、当行の普通株主に帰属する純利益を、すべての希薄化効果を有する潜在的普通株式の影響を調整した当会計年度中の加重平均発行済普通株式数で除して計算する。希薄化効果を有しない潜在的普通株式に関する調整は行われない。

非継続事業が報告されている場合、当行グループは、非継続事業に関する基本的及び希薄化後一株当たり金額を損益計算書上に表示している。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.3 重要な会計方針の要約（続き）

#### (xxxi) セグメント報告

オペレーティングセグメントは、事業意思決定責任者に提供される内部報告と整合する方法で報告されている。事業意思決定責任者は、資源の配分や事業体のオペレーティングセグメントの業績を評価する責任を有する個人又はグループである。当行グループは当行のグループ経営委員会を事業意思決定責任者として決定している。

事業セグメント間のすべての取引（セグメント内の収益及び費用）は本社で消去されている。それぞれの事業セグメントに直接関連する収益及び費用は、事業セグメントの業績の決定に含まれている。

当行グループは注記59においてセグメント情報を開示している。

#### (xxxii) ブルサ・マレーシア証券取引所加盟団体による金銭の信託（「FRSICコンセンサス18」）

FRSICコンセンサス18は財務報告基準推進委員会（「FRISC」）が検討し、2012年9月18日にマレーシア会計士協会により公表された。FRSICコンセンサス18は、ブルサ・マレーシア証券取引所に加盟する、あるいは各国の同等の証券取引所に加盟する当行グループ内の事業体が保有する信託口座における信託金に関して、当行グループの財務書類に適用される。

FRSICコンセンサス18に従って、加盟団体による金銭の信託は、事業体が信託金に生じる将来の経済的便益を得るような支配を有しておらず、また、経済的便益を生む資源の流出をもたらすような信託口座の預け金に関する顧客への契約上あるいは法的な債務がないため、事業体の資産及び対応する負債の一部として認識されない。この会計処理は、MFRSフレームワークの財務報告に関する概念フレームワークに定義される資産及び負債の定義と一致している。

当行グループは、顧客分別金銭信託の報告日現在の帳簿価額を注記5で開示している。



## 2. 会計方針（続き）

### 2.4 会計方針及び開示における変更

2016年1月1日に、当行グループ及び当行は、以下の改訂MFRS及びMFRSの年次改善を適用した。

基準等	適用開始年度 (以下の日付以降に 開始する年度)
MFRS第10号 連結財務諸表 - 投資企業:連結に関する例外規定の適用 (MFRS第10号の改訂)	2016年1月1日
MFRS第11号 共同支配の取決め- 共同営業に対する持分の取得の会計処理 (MFRS第11号の改訂)	2016年1月1日
MFRS第12号 他の企業への関与の開示 - 投資企業:連結に関する 例外規定の適用 (MFRS第12号の改訂)	2016年1月1日
MFRS第14号 規制繰延勘定	2016年1月1日
MFRS第101号 財務諸表の表示 - 開示イニシアティブ (MFRS第101号の改訂)	2016年1月1日
MFRS第116号 有形固定資産 - 減価償却及び償却の許容される方法の明確化 (MFRS第116号の改訂)	2016年1月1日
MFRS第116号 有形固定資産 - 農業: 果実生成型植物 (MFRS第116号の改訂)	2016年1月1日
MFRS第127号 個別財務諸表 - 個別財務諸表における持分法 (MFRS第127号の改訂)	2016年1月1日
MFRS第128号 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する投資 - 投資企業: 連結に関する除外規定の適用 (MFRS第128号の改訂)	2016年1月1日
MFRS第138号 無形資産 - 減価償却及び償却の許容される方法の明確化 (MFRS第138号の改訂)	2016年1月1日
MFRS第141号 農業 - 農業: 果実生成型植物 (MFRS第141号の改訂)	2016年1月1日
MFRSの年次改善2012年 - 2014年サイクル	2016年1月1日

## 2. 会計方針（続き）

### 2.4 会計方針及び開示における変更（続き）

MFRSのこれらの改訂の概要及び影響は以下に開示される通りである。

**MFRS第10号 連結財務諸表- 投資企業:連結に関する例外規定の適用（MFRS第10号の改訂）、MFRS第12号 他の事業体に対する持分の開示 - 投資企業:連結に関する例外規定の適用（MFRS第12号の改訂）及びMFRS第128号 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する投資 - 投資企業: 連結に関する除外規定の適用（MFRS第128号の改訂）**

本改訂は投資企業の連結の例外規定の適用に当たっての3つの問題に対処する。

- ・ MFRS第10号の改訂により、投資企業がそのすべての子会社を公正価値で測定している場合に、投資企業の子会社である親会社に適用される連結財務書類の表示の免除が明確化される。また、子会社自体が投資企業ではなく、かつ、投資企業に対してサービスを提供している子会社のみが連結されることを明確化している。子会社自体が投資企業である子会社は、すべて純損益を通じて公正価値で測定される。
- ・ MFRS第12号の改訂により、投資企業に対する同基準の適用が明確される。作成する財務諸表においてすべての子会社を純損益を通じて公正価値で測定する投資企業は、MFRS第12号で求められる投資企業の開示を行わなければならない。
- ・ MFRS第128号の改訂により、事業体自体が投資企業ではなく、かつ、投資企業である関連会社又はジョイント・ベンチャーに対する持分を有する事業体は、投資企業である関連会社又はジョイント・ベンチャーがその子会社への持分に対して適用した公正価値測定をそのまま維持することが可能になる。

当行グループは連結の例外規定を適用していないため、本改訂が当行グループの財務書類に与える影響はない。

**MFRS第11号 共同支配の取決め - 共同支配事業に対する持分の取得の会計処理（MFRS第11号の改訂）**

本改訂は、共同支配事業の活動がビジネスを構成する場合の、共同支配事業の当初の持分の取得と、同一の共同支配事業の追加取得の持分の双方に適用される。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.4 会計方針及び開示における変更（続き）

#### MFRS第11号 共同支配の取決め - 共同支配事業に対する持分の取得の会計処理（MFRS第11号の改訂）（続き）

本改訂は、共同支配事業者に、共同支配事業の活動が事業を構成する共同支配事業に対する持分の取得について、関連する企業結合会計に関するMFRS第3号の原則及びMFRS第11号と整合する範囲でその他のMFRS基準を適用し、会計処理することを求めている。また、共同支配を保持したまま同じ共同支配事業に対する追加の持分を取得する際に、以前より保有していた共同支配事業に対する持分を再測定しないことを明確化する。さらに、報告事業体を含む共同支配の当事者が、同じ最終支配当事者による共通の支配下にある場合に、本改訂が適用されないこと明確にするため、MFRS第11号に適用範囲からの除外規定が加えられた。

当会計年度中に共同支配事業に対する持分の取得はなかったため、本改訂が当行グループの連結財務書類に及ぼす影響はない。

#### MFRS第14号 規制繰延勘定

MFRS第14号は、事業が料金規制を受ける事業体に対して、MFRSの初度適用時に規制繰延勘定残高に関する従前の会計方針の大部分を引き継ぐことを認める任意の基準である。MFRS第14号を適用する事業体は、規制繰延勘定を財政状態計算書上別建ての表示科目で表示し、その残高の変動を損益計算書及びその他の包括利益の中でも別建ての表示科目で表示しなければならない。本基準は、事業体の料金規制の性質及び関連するリスク、また財務書類における料金規制の影響の開示を求めている。当行グループ及び当行はすでにMFRS適用事業体であり、本基準は適用されない。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.4 会計方針及び開示における変更（続き）

#### MFRS第101号 財務諸表の表示 - 開示イニシアティブ（MFRS第101号の改訂）

本改訂は、MFRS財務書類における開示の要求事項を改善するための主要なイニシアティブの一部である。本改訂には以下の通り5つの分野での限定的な範囲での改善が含まれている。

##### (i) 重要性

本改訂は、事業体が重要でない情報により重要な情報を曖昧化させたり、異なる性質や機能を持つ重要な項目を集約することで財務書類の理解可能性を低下させてはならないことを明確化している。ある基準により具体的な開示が要求される場合には、その情報が重要か、結果としてその情報の表示又は開示が必要になるかどうかを判断するために情報を評価しなければならないことを改めて強調している。

##### (ii) 分解及び小計

本改訂は、純損益及びその他の包括利益計算書及び財政状態計算書の特定の表示科目を分解表示できることを明確化している。

また、事業体が純損益及びその他の包括利益計算書及び財政状態計算書においてどのように（MFRSですでに要求されているものに加えて）追加の小計を表示すべきかについて、要求事項を設けている。

##### (iii) 注記の構成

本改訂により、事業体が財務諸表の注記を表示する順序を柔軟に決められることが明確化された一方、その順序を決めるに当たって、理解可能性と比較可能性を考慮すべきことが強調されている。

##### (iv) 会計方針の開示

本改訂により、現在のMFRS第101号第20項の重要な会計方針の例、すなわち法人所得税及び外国為替に関する会計方針は、重要な会計方針とはどのようなものであるべきかを説明する上で、効果的ではないと考えられることから削除されている。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.4 会計方針及び開示における変更（続き）

#### MFRS第101号 財務諸表の表示 - 開示イニシアティブ（MFRS第101号の改訂）（続き）

(v) 持分法で会計処理する投資から生じるその他の包括利益（「OCI」）項目の表示

本改訂により、持分法で会計処理する関連会社及びジョイント・ベンチャーのOCIに対する持分は、事後に損益計算書に再分類される項目とそうでない項目を区別し、それぞれを合算して単一の表示科目とした上で表示しなければならないことが明確化されている。

本改訂の適用による当行グループ及び当行の財務書類に対する影響はない。

#### MFRS第116号 有形固定資産 - 減価償却及び償却の許容される方法の明確化（MFRS第116号の改訂）及びMFRS第138号 無形資産 - 減価償却及び償却の許容される方法の明確化（MFRS第138号の改訂）

本改訂により、収益は資産の使用を通じて消費される経済的便益ではなく、（資産が一部を構成する）事業の活動から生成される経済的便益のパターンを反映しているという、MFRS第116号及びMFRS138号における原則が明確化される。その結果、収益を基礎とした方法は、有形固定資産の減価償却に使用することは認められず、無形資産の償却のごく限られた状況においてのみ使用可能になる。当行グループ及び当行は、非流動資産の減価償却や無形資産の償却に収益を基礎とする方法を使用していないため、本改訂は当行グループ及び当行には適用されない。

#### MFRS第116号 有形固定資産 - 農業：果実生成型植物（MFRS第116号の改訂）及びMFRS第141号 農業- 農業：果実生成型植物（MFRS第141号の改訂）

本改訂により、果実生成型の植物の定義を満たす生物資産の会計処理規定が変更される。本改訂により、果実生成型の植物の定義を満たす生物資産は今後MFRS第141号の適用対象ではなくなり、MFRS116号が適用される。当初認識後、果実生成型の植物はMFRS第116号に従い（成熟前は）累積原価で測定され、（成熟後は）原価モデルと再評価モデルのいずれかにより測定される。本改訂により、果実生成型の植物から収穫される農産物は引き続きMFRS第141号の適用対象となり、販売費用控除後の公正価値で認識することが求められている。当行グループ及び当行は、果実生成型の植物を保有していないため、本改訂は当行グループ及び当行には適用されない。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.4 会計方針及び開示における変更（続き）

#### **MFRS第127号 個別財務諸表 - 個別財務諸表における持分法（MFRS第127号の改訂）**

本改訂は、事業体に対し、子会社、ジョイント・ベンチャー及び関連会社に対する投資について、持分法を用いて個別財務諸表で会計処理することを認めるものである。すでにMFRSを適用しており、その個別財務諸表において持分法への変更を選択する事業体は、遡及的に変更を適用しなければならない。個別財務諸表で持分法の適用を選択するMFRSの初度適用事業体は、MFRSへの移行日からこの方法を適用することが求められている。

当行及びその子会社の個別財務諸表では、引き続き子会社及び関連会社への投資を減損損失累計額控除後の取得原価で計上する予定であるため、本改訂が当行グループ及び当行の財務書類に影響を与えることはない。

#### **MFRSの年次改善2012 - 2014年サイクル**

##### **(i) MFRS第5号 売却目的で保有する非流動資産及び非継続事業**

MFRS第5号は将来に向かって適用される。本改訂は、売却目的での保有から所有者への分配又はその逆といった処分方法の変更を新しい処分計画として扱ってはならず、当初の計画の継続として取り扱わなければならないことを明確化している。又、処分方法の変更によっても分類日は変わらないという点、つまり、売却又は所有者への分配は当初の分類日から1年以内に完了しなければならないことを明確化した。

本改訂は当行グループ及び当行には適用されない。当行グループ及び当行は、2016年12月31日に終了した会計年度において非流動資産を売却目的保有に分類しておらず、非継続事業もない。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.4 会計方針及び開示における変更（続き）

#### MFRSの年次改善2012 - 2014年サイクル（続き）

##### (ii) MFRS第7号 金融商品：開示

###### サービシング契約

事業体は、全体の認識を中止した譲渡資産への継続的関与に関する開示が求められている。本改訂は、手数料を含むサービシング契約が金融資産に対する継続的な関与とみなされうることを明確化した。開示が要求されるかどうかの判断のためにMFRS第7号の継続的関与のガイダンスに従い手数料及び取決め の性質を評価する必要がある。本改訂は遡及適用される。しかしながら、要求されている開示は、本改訂を最初に適用する会計年度以前に開始する期間への適用は要求されない。

###### MFRS第7号の改訂の要約期中財務書類への適用可能性

本改訂は遡及適用される。本改訂により、「及び当該会計年度に属する期中報告期間に」という文言が44R項からは削除され、金融資産及び金融負債の相殺に関する開示が要約期中財務諸表では要求されないことが明確化される。

2016年12月31日に終了した会計年度において、全体の認識を中止した譲渡資産への継続的関与はない。従って、これらの改訂が、当行グループ及び当行の財務書類に与える金銭的な影響はない。

##### (iii) MFRS第119号 従業員給付

改訂MFRS第119号は、優良社債の市場の厚みが、当該債務の存在する国によってではなく当該債務の通貨によって評価されることを明確化する。当該通貨建の優良社債の十分な市場が存在しない場合は、当該通貨建の国債が使用される。

本改訂は、国によってではなく通貨によって、優良社債の市場の厚みを評価するという要求事項を明確化したものに過ぎず、当行グループ及び当行には適用されない。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.4 会計方針及び開示における変更（続き）

#### MFRSの年次改善2012 - 2014年サイクル（続き）

##### (iv) MFRS第134号 期中財務報告

改訂MFRS第134号は遡及適用される。本改訂は、「期中財務報告の他の部分」の意味を明確化し、要求される期中開示を、期中財務書類内に記載するか、又はより広範な期中財務報告（例えばマネジメント・コメントリーやリスク報告書）の中のどこかに含めて期中財務書類と相互参照する形で組み込むことを要求している。期中財務報告に含まれる他の情報は、利用者が期中財務書類と同じ条件で同時に入手できなければならない。

本改訂は「期中財務報告の中の他の箇所」という語の意味を明確化したものに過ぎないため、本改訂が当行グループ及び当行の財務書類に与える影響はない。

### 2.5 規制上の要件の重要な変更

#### (i) イスラム金融機関の財務報告に関するマレーシア中央銀行（「BNM」）の改訂方針文書

2016年2月5日に、BNMIはイスラム金融機関の財務報告に関する改訂方針文書（以下「改訂方針文書」という。）を公表した。この改訂方針文書は、2016年2月5日に発効し、国際的な認可イスラム銀行を除く、すべての認可イスラム銀行及びイスラム銀行業務を扱う認可銀行に適用される。当改訂方針文書の公表は、BNMが以前公表した改訂方針文書、すなわち2015年1月28日付の「イスラム金融機関の財務報告」に置き換わるものである。

改訂方針文書の要求事項は以下の通りである。

- (i) イスラム預金及び投資口座に関連した帳簿価額、収益及び費用を、財務書類における別箇の項目として表示しなければならない。

2016年12月31日現在、当行の子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッド（「MIB」）は、注記62(a)及び62(b)において、当該要求事項に係る開示を表示した。



## 2. 会計方針（続き）

### 2.5 規制上の要件の重要な変更（続き）

#### (i) イスラム金融機関の財務報告に関するマレーシア中央銀行（「BNM」）の改訂方針文書（続き）

(ii) 年次財務書類において以下の内訳を表示することにより、顧客の投資口座を開示しなければならない。

- ・ 投資口座の種類（例えば、非制限的、制限的投資口座など）及びシャリア契約によるさらに詳細な内訳（例えば、ワカラ及びムダラバなど）
- ・ 2007年資本市場及びサービス法（「CMSA」）に基づく非上場資本市場商品として適格な投資口座について、商品別に投資口座の帳簿価額を開示。
- ・ 顧客の種類
- ・ 投資口座の満期構成

当行の子会社であるMIBは、注記62(q)において2016年12月31日現在の投資口座の種類を表示している。

(iii) 以下の内訳を表示することにより、指定金融機関からの預り投資口座 / 指定金融機関への預け投資口座を開示しなければならない。

- ・ 投資口座の種類及びシャリア契約別のさらに詳細な内訳
- ・ 取引相手方の種類（例えば、認可イスラム銀行、認可銀行など）

2016年12月31日現在、当行の子会社であるMIBは、指定金融機関からの預り投資口座 / 指定金融機関への預け投資口座は保有していない。

## 2. 会計方針（続き）

### 2.5 規制上の要件の重要な変更（続き）

#### (ii) 2016年会社法

事業を推進し説明責任を強化する一方で、他の利害関係者の利害を考慮し、法人の取締役と株主を保護する法的、制度的な構造の設定を目的として、2016年会社法（以下「新会社法」という。）が制定され、マレーシアの1965年会社法に置き換わった。新会社法は2016年4月4日に代議院（下院）で可決され、2016年9月15日の官報で公表された。2017年1月26日に、国内取引・協同組合・消費者相は、この日から新会社法の第241条及び第III部第8節を除いて、2017年1月31日から発効することを公表した。

2017年1月31日の施行に伴い、当行グループ及び当行の財務書類に影響を与えることが見込まれる主な変更は以下の通りである。

- ・ 授權株式資本が撤廃される。
- ・ 当行の普通株式は無額面株式となる。
- ・ 当行の株式払込剰余金は株式資本の一部となる。

新会社法の適用が、2016年12月31日に終了した当会計年度の当行グループ及び当行に財務上の影響を与えることは見込まれておらず、会計上の影響が生じるとしても将来に向かって適用され、その影響は、主として2017年12月31日に終了する次会計年度の当行グループ及び当行の年次報告書及び財務書類の開示に関するものとなる予定である。

### 3. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定

当行グループ及び当行の財務書類を作成するに当たり、経営者には、会計方針の適用、収益、費用、資産及び負債の報告金額及びその開示、並びに偶発債務の開示に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求される。これらの見積り及び判断は、現在の事象や活動に関して経営者が知る限りの知識に基づいているが、実際の結果は異なる可能性がある。最も重要な判断及び見積りは以下の通りである。

#### 3.1 継続企業

当行グループ及び当行の経営者は継続企業として存続する能力について評価を行い、当行グループ及び当行が、予見可能な将来における事業の継続のための資源を有していると確信している。さらに、経営者は当行グループ及び当行の継続企業として存続する能力に対して重要な疑義を生じさせるような重大な不確実性を認識していない。したがって、財務書類は引き続き継続企業の前提で作成されている。

#### 3.2 金融投資ポートフォリオの減損（注記9、10及び45）

当行グループ及び当行は、減損の客観的な証拠があるかどうかを評価するため、報告日ごとにAFS金融投資及びHTM金融投資の見直しを行っている。兆候や客観的な証拠がある場合は、それらの投資について減損の検討を行う。

減損の検討に当たり、以下の通り経営者の判断が求められる。

- (i) とりわけ、公正価値の長期的な低下、発行体又は債務者の著しい経営悪化、活発な取引市場の消滅及び発行体又は債務者の信用度の悪化等の特定の兆候に基づく、投資の減損の判定、及び
- (ii) 「重要」又は「長期的」であるかどうかを決定するに当たり、過去の公正価値の変動、公正価値が低下した期間及び程度等の様々な要素に関する判断や経営者による評価が求められる。

### 3. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定（続き）

#### 3.3 FVTPL金融資産の公正価値の見積り（注記8）、AFS金融投資（注記9）及びデリバティブ（注記12）及びFVTPLに指定されている金融負債（注記23）

財政状態計算書に計上された金融資産及び金融負債の公正価値が、活発な市場における相場価格によって測定できない場合には、当該公正価値は評価技法を使用して測定される。評価技法には割引キャッシュ・フロー法、オプション価格算定モデル、信用モデル及びその他の関連する評価モデルが含まれる。

このようなモデルへのインプットは、可能な場合には観察可能な市場から入手する。しかし、当該情報の入手が困難な場合には、公正価値の算定上、一定の判断が求められる。詳細は注記53を参照のこと。

#### 3.4 貸出金及びその他の債権に関する減損損失（注記11及び44）

当行グループ及び当行は、損益計算書上に減損損失を計上すべきかどうかの評価のために、報告日において個別に重要な貸出金及びその他の債権の見直しを行っている。とりわけ、減損損失の判定時における将来キャッシュ・フローの金額及びタイミングの見積りに経営者の判断が求められる。キャッシュ・フローの見積りに当たり、当行グループ及び当行は、借手又は顧客の財務状況及び担保の正味実現価額について判断を行う。見積りは複数の要素に基づくため、実際の結果はそれと異なり、引当金に対して将来的に変更が必要となる可能性がある。

個別に評価されたが減損の必要がない貸出金及びその他の債権、及び個別に重要ではないすべての貸出金及びその他の債権は、客観的な証拠はあるが、その影響が明らかでない発生済みの損失事象のために引当金を計上すべきかどうかを決定するに当たり、類似の信用リスク特性を持つ資産グループごとに集合的に評価される。集合的評価においては、（信用状況、延滞度合、信用利用状況、担保に対する貸出金の比率等の）貸出金及びその他の債権に係るデータ、及びリスクの集中による影響に関する判断（異なる個別グループの業績等）が考慮される。

### 3. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定（続き）

#### 3.5 投資不動産の評価（注記15）

投資不動産の公正価値測定は、市場における証拠である類似の不動産の取引価格を参考にして、一般に認められる専門資格を持ち、鑑定対象の不動産の立地及び種類に関して最近の経験を有する外部の独立不動産鑑定人による鑑定を受けたくえで決定される。

#### 3.6 子会社への投資（注記17）並びに関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（注記18）の減損

当行グループは、報告日ごとに子会社への投資及び関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分の減損の兆候があるかどうかの評価を行っている。

兆候がある場合、これらの投資の減損の検討が行われる。減損の検討においては、当該投資の帳簿価額と見積回収可能額の比較が行われる。

子会社への投資及び関連会社、及びジョイント・ベンチャーに対する持分に関する当行グループの会計方針の適用の過程で、経営者は以下の通り判断を行う。

- (i) 当行グループは、投資が減損しているかどうかを、とりわけ、帳簿価額と市場価額との間の長期的な乖離、投資に悪影響を及ぼす重要な変化、及び経済環境の変化による投資の運用実績の悪化等の特定の減損の兆候にしたがって判断する。
- (ii) 経営者は、投資の性質及び関連する立地により、とりわけ割引将来キャッシュ・フロー、又は直近の取引の相場価格に基づく見積公正価値など、適切な評価モデルを選択するための判断を行う。

経営者は、適切な評価モデルが選択された後には、個別の投資の回収可能額を見積もるために将来に関する仮定を使用する。報告日におけるこれらの仮定及び見積りの不確実性のその他の重要な要素には、翌年度中の投資の帳簿価額に重要な調整が必要となる重要なリスクを有する可能性がある。個別の投資にもよるが、経営者の仮定には、とりわけ予想将来キャッシュ・フローに関する仮定、収益成長率、ターミナルバリュー、関連するリスクを組み込んだ将来キャッシュ・フローを割り引くために使用する割引率及び一定の過去の傾向に基づく期待将来業績等が含まれる。

### 3. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定（続き）

#### 3.6 子会社への投資（注記17）並びに関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（注記18）の減損（続き）

##### 仮定の変更に対する感応度

経営者は、上記に記載した主要な仮定に関して、合理的に期待し得るいかなる変更によっても当該投資の帳簿価額が回収可能価額を著しく上回ることはないと考えている。

#### 3.7 のれんの減損（注記20(a)）

当行グループは年に一度、使用価値ベースによりのれんの回収可能価額を測定し、耐用年数を確定できないのれんが減損しているかどうかをテストする。測定に当たっては、将来キャッシュ・フロー予測、永久成長率及び割引率の使用が必要となる。経営者の使用する仮定、特に割引率及びターミナルバリューの変更は、減損評価の結果に影響を与える可能性がある。

#### 3.8 その他の無形資産の償却（注記20(b) から(d) まで）

当行グループ及び当行の分離可能又は売却可能な無形資産で、有限の耐用年数をもつ無形資産は見積耐用年数にわたって償却される。これらの無形資産の見積耐用年数の決定に当たっては、その状況、業種及び市場慣行の分析を含む経営者の判断が必要である。

#### 3.9 繰延税金（注記28）及び法人所得税（注記46）

当行グループ及び当行は様々な法域の法人税の対象となっており、法人税引当金の見積りには重要な判断が要求される。しばらく先まで最終の結果でない多くの取引や税法の解釈が存在する。税金に係る負債は追加の税金が必要となるかどうかの見積りに基づいて認識される。見積りプロセスには、必要な場合、税処理に関する助言を求めることも含まれる。課税に係る最終的な負債が当初計上額と異なる場合、その差額は、その見積りが修正されるか最終的な負債が確定した期間の法人税又は繰延税金に係る引当金に影響を与えることとなる。

繰延税金資産は、欠損金に使用できる課税所得が生じる可能性が高い範囲内で、欠損金に対して認識している。将来のタックス・プランニング戦略とともに、将来予測し得る課税所得の時期及びその程度に基づいて、認識可能な繰延税金資産の金額を算定するための判断が要求される。

### 3. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定（続き）

#### 3.10 保険事業に係る負債（注記24）

##### (a) 生命保険事業及びファミリー・タカフル事業

生命保険負債及びファミリー・タカフル負債の見積りにおいては、検討が必要ないいくつかの不確実性を持つ要素がある。

生命保険契約について、使用される主要な仮定は、死亡率、罹患率、寿命、費用、中途解約率及び割引率に関する仮定である。これらの見積りは、必要に応じて保険子会社の固有のリスク・エクスポージャーに反映するよう調整され、将来の未払契約給付金の評価の基礎となる。

ファミリー・タカフル証書については、見積りは、タカフル子会社の実績に従い、将来の死亡、障害、満期、投資リターンに関する見積りが行われている。ファミリー・タカフル・ファンドは適用される死亡率表の予想死亡者数の見積りを基礎としており、必要に応じてファンド固有のリスク・エクスポージャーを反映させるよう調整されている。死亡者数の見積りの結果、将来支払う可能性のある給付金の価額が決まり、その評価が準備金による十分なカバーを保証することとなり、その代わりとして、現在及び将来の拠出に対する給付金の評価がモニタリングされる。障害に関するリスクをカバーする証書については、見積りは直近の実績や最新動向に基づいて行われる。

##### (b) 損害保険事業及びジェネラル・タカフル事業

損害保険事業及びジェネラル・タカフル事業における主要な不確実性は、保険料/掛金負債及び保険金負債を含む技術的引当金から生じる。保険料/掛金負債及び保険金負債の評価の基礎については、注記2.3(xxii)に開示されている。

一般に、保険金負債は過去の請求実績、事象に関する既存の知識、契約条件及び状況の解釈等に基づいて決定される。とりわけ関連するのは類似の案件についての過去の経験、過去の保険金請求、支払動向、法令の変更、裁判所の判決、経済状況及び請求処理手続である。実際の将来の掛金と保険金負債は必ずしも予測した通りにならず、予測と乖離する可能性がある。

### 3. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定（続き）

#### 3.11 確定給付制度（注記25(a)）

確定給付制度及びその他の従業員給付の費用及び年金債務の現在価値は、年金数理評価を使用して決定される。年金数理評価は将来の実際の進展とは異なる可能性のある様々な仮定を含んでいる。仮定には、割引率、投資に関する期待運用収益率、将来の昇給、死亡率、退職率及び将来の年金増加等が含まれている。評価の複雑性及びその長期性の性質により、確定給付債務はこれらの仮定の変動に対する感応度が高い。すべての仮定は報告日ごとに見直しされている。

適切な割引率の決定に当たり、経営者は、関連する通貨でかつ確定給付債務に見込まれるデュレーションに対応して満期を推計した優良国債の割引率を検討する。

死亡率は、特定の国について公表されている死亡率表に基づいている。将来の昇給及び年金の増加は各国の将来インフレ率の予想に基づいている。

使用された仮定及び感応度分析に関する詳細は注記25(a)(iv)を参照のこと。

#### 3.12 支配を有するとみなされるストラクチャード・エンティティ（注記63(b)）

当行グループは多数の債券ファンド及び株式ファンドを有しており、当行グループは当該ファンドのファンド投資マネージャーとして代理人ではなく当事者として行動しているとみなされている。そのことにより、当行グループは、注記2.2に記載する会計方針に基づき、これらの事業体を支配しているとみなされ、これらの事業体を連結している。



#### 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針

当行グループ及び当行の財務書類の公表日までにマレーシア会計基準委員会（「MASB」）が発行したものの、未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針は以下の通りである。当行グループ及び当行は、該当する場合には、これらの基準、年次改善及びIC解釈指針が発効された時点で適用することとしている。

内容	発効年度 (以下の日付以降に 開始する年度)
MFRS第2号 株式報酬-株式報酬取引の分類と測定 (MFRS第2号の改訂)	2018年1月1日
MFRS第9号 金融商品 (IASBが2014年7月に公表したIFRS第9号)	2018年1月1日
MFRS第10号 連結財務諸表- 投資者とその関連会社又はジョイント・ベンチャーの間での資産の売却又は拠出 (MFRS第10号の改訂)	MASBにより発表予定
MFRS第15号 顧客との契約から生じる収益	2018年1月1日
MFRS第16号 リース	2019年1月1日
MFRS第107号 キャッシュ・フロー計算書 - 開示イニシアティブ (MFRS第107号の改訂)	2017年1月1日
MFRS第112号 法人所得税 - 未実現損失に関する繰延税金の認識 (MFRS第112号の改訂)	2017年1月1日
MFRS第128号 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する投資 - 投資者とその関連会社又はジョイント・ベンチャーの間での資産の売却又は拠出 (MFRS第128号の改訂)	マレーシア会計基準委員会 (「MASB」)により発表予定
MFRS第9号 金融商品のMFRS第4号 保険契約との適用 (MFRS第4号の改訂)	2018年1月1日
MFRSの年次改善2014 - 2016年サイクル	
(i) MFRS第12号 他の企業への関与の開示の改訂	2017年1月1日
(ii) MFRS第1号 マレーシア財務報告基準の初度適用の改訂	2018年1月1日
(iii) MFRS第128号 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する投資の改訂	2018年1月1日
投資不動産の振替 (MFRS第140号の改訂)	2018年1月1日
IC解釈指針第22号「外貨建取引及び前渡・前受対価」	2018年1月1日

#### 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針（続き）

##### MFRS第2号 株式報酬-株式報酬取引の分類と測定（MFRS第2号の改訂）

本改訂は以下の3つの主要な領域に対応している。

- (i) 権利確定条件が現金決済型の株式報酬取引の測定に与える影響
- (ii) 源泉徴収義務に関して、純額決済の要素を有する株式報酬取引の分類
- (iii) 株式報酬取引の分類が条件変更により、現金決済型から持分決済型に変更される場合の会計処理

本改訂は2018年1月1日以降に開始される会計年度から適用され、早期適用も認められている。当行グループ及び当行は、本改訂が財務書類に与える潜在的な影響を評価中である。

##### MFRS第9号 金融商品

国際会計基準審議会（「IASB」）は、金融商品プロジェクトのすべてのフェーズを反映させたIFRS第9号金融商品の最終版を公表した。これは、IAS第39号金融商品：認識と測定、及びIFRS第9号の以前のすべてのバージョンに置き換わるものである。当基準により、分類と測定、減損及びヘッジ会計に関する新たな要求事項が導入された。IFRS第9号は、2018年1月1日以降に開始する会計年度から適用され、早期適用が容認されている。遡及適用が要求されているが、比較情報の修正再表示は強制されていない。

MASBIは、IFRS第9号のマレーシアでの適用に当たりMFRS第9号を公表した。これは、IASBにより公表されたIFRS第9号と同等のものであり、発効日及び公表日も同一である。MFRS第9号の適用により見込まれる重要な影響の要約は以下の通りである。

##### (i) 分類と測定

MFRS第9号は、以下の二つの基準に基づいて金融資産を分類することを要求している。

- (1) 金融資産を管理するビジネスモデル
- (2) 契約上のキャッシュ・フローの特性

元本と利息の支払いのみから成る契約上のキャッシュ・フローを回収するために、金融資産を保有することを目的とするビジネスモデルで保有される場合、金融資産は償却原価で測定される。

#### 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針（続き）

##### MFRS第9号 金融商品（続き）

MASBは、IFRS第9号のマレーシアでの適用に当たりMFRS第9号を公表した。これは、IASBにより公表されたIFRS第9号と同等のものであり、発効日及び公表日も同一である。MFRS第9号の適用により見込まれる重要な影響の要約は以下の通りである。（続き）

##### (i) 分類と測定（続き）

金融資産は、契約上のキャッシュ・フローの回収及び金融資産の売却の両方を目的とするビジネスモデルで保有され、その契約上のキャッシュ・フローの特徴が元本と利息の支払いのみである場合、その他の包括利益を通じて公正価値（以下「FVOCI」という。）で測定される。

償却原価又はFVOCIのいずれによっても計上されない金融資産は、FVTPLで測定される。

資本性金融商品は通常FVTPLで測定される。しかし、取引開始時の選択により、市場性のない資本性金融商品は、FVOCIを通じて変動が測定される（すなわち、認識中止時に純損益に振り替えることはない）。

FVTPLに指定され測定される金融負債について、「自己の信用リスク」の変化に起因する公正価値による評価損益がOCIに表示されることを除けば、金融負債の分類及び測定に関してはほとんど変更されていない。OCIにおける当該負債の信用リスクに関する公正価値の変動が、純損益における会計上のミスマッチを生じさせる、又は増大させることにならない限り、公正価値の変動の残りの部分は純損益に表示される。

##### (ii) 減損

MFRS第9号の減損の要求事項は、現在の会計基準上の発生損失モデルに代わる予想信用損失モデル（「ECL」）に基づいている。ECLモデルは、FVOCI又は償却原価で測定される金融資産、解約不能のローン・コミットメント及び金融保証契約に適用され、当行グループ及び当行が保有する貸出金その他の債権及び負債性金融商品を含んでいる。ECLモデルは、MFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」に基づく契約資産及び、MFRS第117号「リース」に基づくリース債権にも適用される。

#### 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針（続き）

##### MFRS第9号 金融商品（続き）

##### (ii) 減損（続き）

予想損失の測定は、以下の複雑性と判断の増加を伴う。

- ・当初認識後の信用リスクの著しい増加の判定

当初認識後の信用リスクの著しい悪化を評価することは、12カ月ECLに基づいて行うか、あるいは全期間ECLに基づいて行うかという引当金を測定する要求事項を変更する重要なポイントとなる。報告日現在の金融資産に発生するデフォルトリスクと、当初認識日現在における金融資産に発生するデフォルトリスクを比較することにより、信用リスクの著しい増加を見積もる上で、定量的及び定性的な評価が必要となる。当行グループ及び当行は、通常、当初認識後の信用の質の変化に基づいて、3段階によるアプローチを適用することを要求されている。

##### (i) ステージ1：12カ月ECL

当初認識後に信用リスクの著しい増加がなく、組成時に信用減損が起きていないエクスポージャーについては、今後12カ月以内のデフォルトの発生確率によるECLが認識される。

##### (ii) ステージ2：全期間ECL - 信用減損していない場合

当初認識後、信用リスクが著しく増加したものの、信用減損していないエクスポージャーについては、全期間ECLが認識される。

##### (iii) ステージ3：全期間ECL - 信用減損している場合

金融資産の見積将来キャッシュ・フローに悪影響を及ぼす以上の事象が発生した場合に、金融資産は信用減損していると評価される。信用減損した金融資産については、全期間ECLが認識される。

- ・予想残存期間

全期間予想信用損失は、予想残存期間にわたり測定されなければならない。これは最大契約期間を上限とし、クレジットカード及び当座貸越などの特定のリボルビング金融商品を除き、予想期限前返済、期限延長、コールオプション及び類似オプションを考慮に入れている。これらのリボルビング・ファシリティの予想残存期間は、行動指標に基づくことが見込まれる。

#### 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針（続き）

##### MFRS第9号 金融商品（続き）

##### (ii) 減損（続き）

予想損失の測定は、以下の複雑性と判断の増加を伴う。（続き）

- ・ 将来予測的な情報

予想信用損失は、起こり得る結果の範囲を評価し、将来の経済状況を考慮することによって決定される、先入観のない、確率加重平均された信用損失である。

##### (iii) ヘッジ会計

一般的なヘッジ会計の要求事項はヘッジの有効性テストのために単純化され、これにより会計上指定ヘッジ対象項目が増加する可能性がある。

当行グループ及び当行は外部コンサルタントの支援を受けて、MFRS第9号の導入を計画し管理するためのプロジェクトチームを発足させた。この導入プロジェクトは下記のフェーズから構成されている。

##### (a) フェーズ1 - 影響評価とソリューションの策定

このフェーズに含まれるものは以下の通りである。

- (i) 研修を通じた、新しい会計上の要件の明確な理解
- (ii) ギャップ及び影響の評価
- (iii) 他のプロジェクトとの相互関連性の理解
- (iv) MFRS第9号導入対応計画の策定

##### (b) フェーズ2 - 構築、テスト、展開

このフェーズの目的は以下の通りである。

- (i) 詳細な導入計画の策定
- (ii) 当行グループ及び当行が採択する会計方針の決定
- (iii) 当行グループ及び当行にとっての最適ソリューションの特定

#### 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針（続き）

##### MFRS第9号 金融商品（続き）

当行グループ及び当行は外部コンサルタントの支援を受けて、MFRS第9号の導入を計画し管理するためのプロジェクトチームを発足させた。この導入プロジェクトは下記のフェーズから構成されている。（続き）

##### (c) フェーズ3 - 導入

このフェーズに含まれるものは以下の通りである。

(i) ソリューションツールのパラレルランと展開

(ii) ソリューションツールの再評価と結論

2016年12月31日に終了した会計年度において、当グループ及び当行は導入プロジェクトのフェーズ1を完了し、フェーズ2に着手した。当行グループ及び当行が実施した評価は現在入手可能な情報に基づいており、当行グループ及び当行が将来入手可能となる、さらに詳細な分析又は合理的かつ裏付け可能な追加情報により変更される可能性がある。

当行グループ及び当行は、金融資産の分類と測定及び減損の領域において、全体として財務書類に及ぼす影響を予想している。分類と測定の要求事項は、当行グループ及び当行の財務書類の表示及び開示に影響を及ぼす一方、減損の要求事項は減損損失引当金の増加をもたらすことが予想される。当行グループ及び当行は影響の程度を判断するため、2017年度の評価を詳細に実施する予定である。

##### MFRS第10号 連結財務諸表 - 投資者とその関連会社又はジョイント・ベンチャーの間での資産の売却又は拠出（MFRS第10号の改訂）及びMFRS第128号 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する投資 - 投資者とその関連会社又はジョイント・ベンチャーの間での資産の売却又は拠出（MFRS第128号の改訂）

本改訂は、関連会社又はジョイント・ベンチャーに売却又は拠出された子会社の支配の喪失を扱う際の、MFRS第10号及びMFRS第128号との不整合に対応するものである。

本改訂は、MFRS第3号 企業結合に定義される事業の定義を満たす資産が関連会社又はジョイント・ベンチャーへ移転される際に、利得を全額認識することを要求している。事業の定義を満たさない資産の関連会社又はジョイント・ベンチャーへの移転による利得又は損失は、関連会社又はジョイント・ベンチャーに対する当該投資者と関連のない投資者の持分の範囲内でのみ認識される。本改訂は2016年1月1日以降に開始する期間から将来に向かって適用されており、早期適用が認められている。

#### 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針（続き）

**MFRS第10号 連結財務諸表 - 投資者とその関連会社又はジョイント・ベンチャーの間での資産の売却又は拠出（MFRS第10号の改訂）及びMFRS第128号 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する投資 - 投資者とその関連会社又はジョイント・ベンチャーの間での資産の売却又は拠出（MFRS第128号の改訂）（続き）**

2015年12月31日に、MASBは、引き続き早期適用が認められている、投資先である関連会社又はジョイント・ベンチャーと事業体との間で資産が売却又は拠出される場合に認識する利得又は損失をどのように決定すべきかを明確化した改訂を除き、本改訂の適用開始日を延期すると発表した。この延期は「投資家とその関連会社又はジョイント・ベンチャーとの間の資産の売却又は拠出（MFRS第10号及びMFRS第128号の改訂）」に適用する要求事項を2016年まで撤回した、IASBの最近の決定に合わせたものである。IASBが適用開始日の延期という決定を行ったのは、かかる取引の会計処理の簡素化のみならず、関連会社及びジョイント・ベンチャーの会計処理に関する他の論点の簡素化までも含めた、広範な見直しを計画しているためである。当行グループ及び当行は、本改訂の適用が財務書類に重大な影響を与えることはないと思込んでいる。

#### **MFRS第15号 顧客との契約から生じる収益**

MFRS第15号は、顧客との契約から生じる収益に適用する5つのステップから構成される新たなモデルを定める。MFRS第15号により、収益は、事業体が顧客に対して移転する財又はサービスと交換に事業体が権利を得ると見込む対価を反映した金額で認識される。MFRS第15号の原則は収益の測定及び認識に対してより構造化された手法（すなわち、5つのステップによるモデル）を提供している。MFRS第15号に基づいて収益認識に適用される5つのステップのモデルは以下の通りである。

- (1) 顧客との契約を識別する
- (2) 契約に含まれる履行義務を識別する
- (3) 取引価格を算定する
- (4) 契約の中の履行義務に対して取引価格を配分する
- (5) 事業体が履行義務を充足した時（又はそれに伴って）収益を認識する

本基準は、事業体に対し、顧客との契約にモデルの各ステップを適用するにあたり、すべての関連する事実と状況を考慮したうえで、判断を行使するよう求めている。また本基準は、契約を獲得するための増分費用及び契約の履行に直接関連した費用の会計処理方法についても具体化している。MFRS第15号に基づく新しい開示要件には、収益に関する分解表示した情報と、報告日の未履行義務に関する情報が含まれている。

#### 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針（続き）

##### MFRS第15号 顧客との契約から生じる収益（続き）

新収益基準はすべての事業体に適用され、MFRSに基づく現行のすべての収益認識要件(MFRS第111号「工事契約」、MFRS第118号「収益」、IC解釈指針第13号「カスタマー・ロイヤルティ・プログラム」、IC解釈指針第15号「不動産の建設に関する契約」、IC解釈指針第18号「顧客からの資産の移転」及びIC解釈指針第131号「収益 - 宣伝サービスを伴うパートナー取引」)に置き換わるものとなる。2018年1月1日以降に開始される会計年度について、完全遡及又は修正遡及の適用が求められ、早期適用も認められている。当行グループ及び当行は当新基準の適用による金額上の影響を評価中であり、要求される適用開始日から新基準を適用する予定である。

##### MFRS第16号 リース

MFRS第16号は、リースの認識、測定、表示及び開示の原則を策定しており、MFRS第117号に基づくファイナンス・リースの会計処理同様、借手に全てのリースを単一のオン・バランスシートモデルで会計処理することを求めている。同基準は、MFRS第117号リース、IC解釈指針第4号「契約がリースを含んでいるかどうかの決定」、IC解釈指針115号「オペレーティング・リース-インセンティブ」、IC解釈指針第127号「リースの法形式を伴う取引の実質の評価」に置き換わるものとなる。

###### (i) 借手

リース開始日に、借手はリース支払に係る債務及びリース期間中の原資産に係る使用权資産を認識する。その後、借手はリース債務に対する支払利息及び資産の使用权に対する減価償却費を認識することが求められる。

###### (ii) 貸手

MFRS第16号に基づく貸手の会計処理は、MFRS第117号に基づく貸手の会計処理と実質的に同一である。貸手はMFRS第117号と同様の分類原則を用いて、引き続き全てのリースを分類し、オペレーティング・リース及びファイナンス・リースの二種類のリースを区別する。

本基準は2019年1月1日以降に開始する事業年度から適用される。早期適用も認められているが、企業がMFRS第15号を適用するまでは、早期適用は認められない。借手は完全遡及アプローチ又は修正遡及アプローチのいずれかにより、同基準の適用を選択できる。当行グループ及び当行は当新基準の適用による金額上の影響を評価中であり、要求される適用開始日から新基準を適用する予定である。



#### 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針（続き）

##### MFRS第107号 キャッシュ・フロー計算書 - 開示イニシアティブ（MFRS第107号の改訂）

本改訂は、キャッシュ・フローの変動を伴うもの及び伴わないもの（例えば、為替変動及び公正価値の変動など）の両方を含む、財務活動から生じた負債の変動を財務諸表利用者が評価できるようにするための情報開示を企業に求めている。

本改訂は2017年1月1日以降に開始される事業年度から適用され、早期適用も認められている。本改訂の初度適用に際して、企業には過年度の比較情報を提供することは求められていない。本改訂の適用により、当行グループ及び当行は追加開示を行う予定である。

##### MFRS第112号 法人所得税 - 未実現損失に係る繰延税金の認識（MFRS第112号の改訂）

本改訂は、負債性金融商品の保有者が負債性金融商品を満期まで保有又は売却することにより、帳簿価額の回収を見込んでいるか否かにかかわらず、将来減算一時差異が、公正価値で測定される商品に分類される負債性金融商品の未実現損失から生じることを明確にしている。

税務上の欠損金の繰越が税法により限定され、欠損金の控除が特定の種類の利益に限定されている状況では、企業は同じ種類の他の繰延税金資産と組み合わせて繰延税金資産を評価することになる。

又、本改訂は、将来の会計年度の課税所得を見積もる際に、資産の回収可能性が高く、当該資産が減損していない場合、企業は帳簿価額を超える額の資産が回収可能であると予想できることを明確にしている。この見積りを行う際には、全ての関連する事実と状況が評価されるべきである。

将来の課税所得が十分に利用可能であるかどうかを判断するに当たり、企業は将来減算一時差異を、これらの戻入れにより発生する損金算入額控除後の将来の課税所得と比較すべきである。

本改訂は2017年1月1日以降に開始される会計年度から適用され、早期適用も認められている。企業が本改訂を早期適用する場合は、その事実を開示しなければならない。本改訂は遡及的に適用されなければならない。ただし、本改訂の初度適用時に、表示する最も古い比較期間の期首の資本残高の変動について、利益剰余金と資本のその他の資本構成要素への配分を行わず、期首の利益剰余金に認識することも認められている。この規定を適用する場合、企業はかかる事実を開示しなければならない。当行グループ及び当行は、本改訂の要求事項に基づく繰延税金資産を認識している。したがって、本改訂が当行グループ及び当行の財務書類に与える影響はない。

#### 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針（続き）

##### MFRS第9号 金融商品のMFRS第4号 保険契約との適用（MFRS第4号の改訂）

2016年12月にMASBIは、MFRS第9号と適用開始日が異なることから生じる問題、及びIASBがまもなく公表予定の新たな保険契約の基準書（IFRS第17号）から生じる懸念に対処するため、MFRS第4号の改訂を公表した。

本改訂は、MFRS第4号の適用範囲で保険契約を発行する企業に対して、適用の一時的免除及び上書きアプローチという、代替的な二つの選択肢を導入している。適用の一時的免除により、適格企業は最長で2021年1月1日より前に開始する会計年度に、MFRS第9号の適用日を繰り延べることが可能となる。一方、上書きアプローチによりMFRS第9号を適用する企業は、MFRS第139号をこれらの指定された金融資産に適用した場合と同じ結果になるように、指定された金融資産に係る純損益に認識された金額を、当該報告年度末に純損益とその他の包括利益との間で再分類することが可能となる。

当行グループはこれらの改訂で認められている免除規定を適用せず、2018年1月1日からMFRS第9号を全面適用する選択を行った。

##### MFRSの年次改善2014 - 2016年サイクル

###### (i) MFRS第12号 他の企業への関与の開示の改訂

本改訂は、売却目的保有に分類されているか（又は売却目的保有に分類された処分グループに含まれているか）、又はMFRS第5号に準拠して廃止事業として分類されているか否かにかかわらず、企業の関与に本基準の開示の要求事項（B10項からB16項の開示規定を除く）を適用することを規定することにより、MFRS第12号の適用範囲を明確にしている。

本改訂は遡及的に適用される。当行グループ及び当行は、本改訂の適用が財務書類に重大な影響を与えることはないと思込んでいる。

###### (ii) MFRS第1号 マレーシア財務報告基準の初度適用の改訂

本改訂は、もはや利用できなくなっている、又はすでに経過した報告期間に関連するものであるため、いくつかの短期的な免除規定を削除している。当行グループ及び当行は、本改訂の適用が財務書類に重大な影響を与えることはないと思込んでいる。

#### 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針（続き）

##### MFRSの年次改善2014 - 2016年サイクル（続き）

##### (iii) MFRS第128号 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する投資の改訂

本改訂は、ベンチャー・キャピタル企業、ミューチャル・ファンド、ユニット型投資信託会社及び同様の企業（投資リンク型保険ファンドを含む）は、ジョイント・ベンチャー及び関連会社に対する投資を、公正価値又は持分法を用いて会計処理することを投資ごとに選択できることを明確化している。当初認識時に個々の投資に適用する手法を選択しなければならない。

本改訂は遡及的に適用され、早期適用も認められている。当行グループ及び当行は、本改訂の適用が財務書類に重大な影響を与えることはないと思込んでいる。

##### 投資不動産の振替(MFRS第140号の改訂)

本改訂は、企業がどのような場合に建設中又は開発中の不動産を含む不動産を、投資不動産へ又は投資不動産から振り替えるべきかを明確化している。本改訂は、用途の変更は不動産が投資不動産の定義を満たした場合、又は満たさなくなった場合で、かつ用途変更の証拠が存在する場合に生じると定めている。不動産の用途に関する経営陣の意図の変更だけでは、用途の変更の証拠となるには不十分である。

本改訂は2018年1月1日以降に開始される会計年度から適用され、早期適用も認められている。企業には本改訂を適用する上で、以下の二つの選択肢が与えられている。

- (i) 将来修正アプローチ - 本改訂を当初適用日以降に発生した振替に適用し、適用開始日に保有する不動産資産の分類も再評価する。
- (ii) 遡及アプローチ - 本改訂を遡及的に適用する。但し、後に判明した情報を使用してはならない。

当行グループ及び当行は、本改訂の適用が財務書類に重大な影響を与えることはないと思込んでいる。

[次へ](#)

## 4. 公表済未発効の基準、年次改善及びIC解釈指針（続き）

## IC解釈指針第22号 「外貨建取引と前渡・前受対価」

IC解釈指針第22号は、関連する対価を事前に受け取った（又は支払った）際、収益（又は費用）を測定するために使用する為替レートを取り扱ったものである。本解釈指針は、使用する為替レートは前渡・前受対価の受領（又は支払い）により発生した非貨幣性負債（又は資産）が当初認識される日のものであることを求めている。

IC解釈指針第22号は2018年1月1日以降に開始される事業年度から適用され、早期適用も認められている。当行グループ及び当行は、本解釈指針の適用による金額上の影響を評価中であり、適用開始日から新解釈指針を適用する予定である。

## 5. 現金及び短期資金

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
現金残高及び金融機関預け金	56,932,108	50,583,999	38,350,931	41,278,089
コール・マネー	1,208,437	5,063,408	-	-
	<u>58,140,545</u>	<u>55,647,407</u>	<u>38,350,931</u>	<u>41,278,089</u>

報告日現在の当行グループの顧客分別金信託は約3,467,046,000マレーシア・リンギット（2015年：3,600,953,000マレーシア・リンギット）である。当該金額はFRSICコンセンサス18に基づき、当行グループの現金及び短期資金から除外されている。当行は報告日現在、顧客分別金信託は保有していない。

## 6. 金融機関預け金

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
認可銀行		9,512,235	7,240,012	16,120,174	8,808,468
マレーシア中央銀行		1,142,428	1,493,718	1,139,794	1,493,718
その他金融機関	(a)	2,789,967	4,884,609	2,079,319	4,446,085
		<u>13,444,630</u>	<u>13,618,339</u>	<u>19,339,287</u>	<u>14,748,271</u>

(a) 資本等価性預金要件のために、当行グループ及び当行が利用できないその他金融機関預け金には、ニューヨーク州銀行局に担保として差し出されている30.0百万米ドル（2015年：30.0百万米ドル）（マレーシア・リンギット換算では、134.6百万マレーシア・リンギット（2015年：128.8百万マレーシア・リンギット））が含まれている。

## 7. 売戻条件付買入金融資産及び買戻条件付売渡金融資産

(a) 売戻条件付買入金融資産は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
外国政府債	220,393	172,460	213,970	-
外国政府証券	2,272,019	7,519,705	1,999,143	7,490,808
	<u>2,492,412</u>	<u>7,692,165</u>	<u>2,213,113</u>	<u>7,490,808</u>

(b) 買戻条件付売渡金融資産は以下の通りである。

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
トレーディング目的保有金 融資産	8(b)	752,735	312,474	752,735	312,474
売却可能金融投資	9(a)	716,135	4,186,100	716,135	4,186,100
満期保有金融投資	10(d)	1,489,081	-	1,489,081	-
		<u>2,957,951</u>	<u>4,498,574</u>	<u>2,957,951</u>	<u>4,498,574</u>

## 8. 純損益を通じて公正価値で測定する(「FVTPL」)金融資産

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
当初認識時に指定された金 融資産	(a)	12,909,681	10,314,285	-	-
トレーディング目的保有金 融資産	(b)	10,586,369	6,908,310	7,980,314	4,221,895
		<u>23,496,050</u>	<u>17,222,595</u>	<u>7,980,314</u>	<u>4,221,895</u>

## 8. 純損益を通じて公正価値で測定する（「FVTPL」）金融資産（続き）

(a) 当初認識時に指定された金融資産は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>公正価値で計上</b>				
<b>マネーマーケット商品：</b>				
マレーシア政府証券	225,385	80,193	-	-
マレーシア政府投資証券	197,483	299,030	-	-
イスラム譲渡可能性預金証書	249,261	244,970	-	-
外国政府証券	103,421	24,561	-	-
外国政府短期証券	24,804	-	-	-
	<u>800,354</u>	<u>648,754</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
<b>上場証券：</b>				
<b>マレーシア：</b>				
株式、ワラント、信託ユニット、 ローン・ストック	54,503	28,209	-	-
<b>マレーシア国外：</b>				
株式、ワラント、信託ユニット、 ローン・ストック	233,627	32,374	-	-
	<u>288,130</u>	<u>60,583</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
<b>非上場証券：</b>				
外国社債及びスクーク	428,318	276,036	-	-
マレーシア国内の社債及びスクーク	11,057,416	8,998,074	-	-
仕組預金	335,463	330,838	-	-
	<u>11,821,197</u>	<u>9,604,948</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
<b>当初認識時に指定された金融資産 合計</b>	<u>12,909,681</u>	<u>10,314,285</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

## 8. 純損益を通じて公正価値で測定する(「FVTPL」)金融資産(続き)

(b) トレーディング目的保有金融資産は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
<b>公正価値で計上</b>				
<b>マネーマーケット商品：</b>				
マレーシア政府証券	233,251	168,244	203,379	126,340
マレーシア政府投資証券	37,677	48,866	-	-
譲渡性預金商品	-	74,155	-	74,009
外国政府証券	2,931,845	377,965	2,313,978	170,094
マレーシア中央銀行手形	-	7,123	-	7,123
外国政府短期証券	655	136,088	655	136,088
カガマス債	56,867	155,470	56,867	155,470
	<b>3,260,295</b>	<b>967,911</b>	<b>2,574,879</b>	<b>669,124</b>
<b>上場証券：</b>				
<b>マレーシア：</b>				
株式、ワラント、信託ユニット、 ローン・ストック	805,806	722,157	128,780	5,535
社債及びスクーク	4,571	7,303	4,571	7,303
<b>マレーシア国外：</b>				
株式、ワラント、信託ユニット、 ローン・ストック	1,245,355	1,107,635	11,896	375
外国社債及びスクーク	451	-	-	-
外国政府債	74,930	-	-	-
	<b>2,131,113</b>	<b>1,837,095</b>	<b>145,247</b>	<b>13,213</b>

## 8. 純損益を通じて公正価値で測定する（「FVTPL」）金融資産（続き）

(b) トレーディング目的保有金融資産は以下の通りである。（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>公正価値で計上（続き）</b>				
<b>非上場証券：</b>				
外国社債及びスクーク	3,760,622	811,837	3,410,260	327,279
マレーシア国内の社債及びスクーク	982,324	2,204,339	1,399,841	2,713,334
外国政府債	452,015	500,409	450,087	498,945
クレジットリンク債	-	400,720	-	-
仕組預金	-	185,999	-	-
	<u>5,194,961</u>	<u>4,103,304</u>	<u>5,260,188</u>	<u>3,539,558</u>
<b>トレーディング目的保有金融資産</b>				
<b>合計</b>	<u>10,586,369</u>	<u>6,908,310</u>	<u>7,980,314</u>	<u>4,221,895</u>

トレーディング目的保有金融資産には、以下の通り、買戻条件付売渡金融資産が含まれる。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
外国政府証券（注記7(b)）	<u>752,735</u>	<u>312,474</u>	<u>752,735</u>	<u>312,474</u>



## 9. 売却可能金融投資

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>公正価値で計上</b>				
<b>マネーマーケット商品：</b>				
マレーシア政府証券	10,004,488	7,001,549	9,955,613	6,894,053
マレーシア政府投資証券	12,621,577	13,373,645	7,426,545	8,699,293
譲渡性預金商品	4,573,550	4,974,362	4,492,819	6,353,044
外国政府証券	10,611,242	9,881,501	8,092,808	7,851,418
外国政府短期証券	5,807,734	11,305,798	5,807,734	11,305,798
カザナ債	1,917,128	2,274,565	1,917,128	2,206,761
カガマス債	728,048	778,598	728,048	778,598
外国譲渡性預金	44,909	402,380	44,909	402,380
	<b>46,308,676</b>	<b>49,992,398</b>	<b>38,465,604</b>	<b>44,491,345</b>
<b>上場証券：</b>				
<b>マレーシア：</b>				
株式、ワラント、信託ユニット、ロー ン・ストック	2,188,387	2,785,914	141,507	141,061
<b>マレーシア国外：</b>				
株式、ワラント、信託ユニット、ロー ン・ストック	142,135	95,799	733	1,046
外国社債及びブスクーク	97,007	77,376	-	-
外国政府債	23,224	60,300	-	-
外国政府短期証券	33,874	-	-	-
	<b>2,484,627</b>	<b>3,019,389</b>	<b>142,240</b>	<b>142,107</b>

## 9. 売却可能金融投資（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
特定の非上場資本性金融商品のうち、 減損損失累計額控除後、公正価値又は 取得原価で計上するもの				
非上場証券：				
マレーシア国内の株式、信託ユニット				
及びローン・ストック <sup>#</sup>	347,701	216,285	268,622	270,382
マレーシア国外の株式、信託ユニット				
及びローン・ストック <sup>#</sup>	94,741	203,448	-	5,993
外国社債及びスクーク	18,714,932	17,051,365	17,794,222	16,889,443
マレーシア国内の社債及びスクーク	17,214,829	16,348,035	11,099,251	9,829,349
外国政府債	6,641,416	2,890,243	6,606,641	2,873,428
マレーシア政府債	576,547	539,145	527,621	448,023
仕組預金	1,365	1,365	-	-
	<u>43,591,531</u>	<u>37,249,886</u>	<u>36,296,357</u>	<u>30,316,618</u>
<b>売却可能金融投資合計</b>	<b>92,384,834</b>	<b>90,261,673</b>	<b>74,904,201</b>	<b>74,950,070</b>

# 活発な市場における相場価格がなく信頼性をもって公正価値を測定できない証券は、減損損失控除後の取得原価で計上されている。

(a) 売却可能金融投資には、以下の通り買戻条件付売渡金融資産が含まれる。

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
マレーシア政府証券	-	1,418,736	-	1,418,736
マレーシア政府投資証券	485,797	2,715,437	485,797	2,715,437
外国社債及びスクーク	13,611	51,927	13,611	51,927
外国政府債	216,727	-	216,727	-
合計（注記7(b)）	<u>716,135</u>	<u>4,186,100</u>	<u>716,135</u>	<u>4,186,100</u>

## 9. 売却可能金融投資（続き）

(b) マネーマーケット商品の満期構成は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
1年以内	15,126,464	18,764,379	11,946,433	17,919,674
1年超3年以内	6,453,764	4,590,561	7,115,552	6,002,387
3年超5年以内	3,194,596	8,055,157	2,144,873	5,354,862
5年超	21,533,852	18,582,301	17,258,746	15,214,422
	<u>46,308,676</u>	<u>49,992,398</u>	<u>38,465,604</u>	<u>44,491,345</u>

(c) 売却可能金融投資に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
1月1日現在	641,405	1,061,952	365,495	736,022
繰入額（注記45）	265,440	370,101	213,464	33
回収に係る戻入額（注記45）	(83,187)	(39,978)	(73,613)	(38,043)
貸倒償却額/実現	(275,898)	(793,446)	(99,951)	(356,926)
為替換算差額	12,970	42,776	3,746	24,409
12月31日現在	<u>560,730</u>	<u>641,405</u>	<u>409,141</u>	<u>365,495</u>

## 10. 満期保有金融投資

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>減損損失累計額控除後償却原価で計上</b>				
<b>マネーマーケット商品：</b>				
マレーシア政府証券	2,017,799	2,013,210	2,017,695	2,013,104
マレーシア政府投資証券	2,522,557	4,416,726	2,522,557	4,416,726
外国政府証券	1,275,579	710,147	-	-
外国政府短期証券	67,403	47,098	-	-
カザナ債	827,825	989,959	827,825	989,959
カガマス債	50,259	50,259	50,259	50,259
外国譲渡性預金	92,935	45,893	-	-
	<u>6,854,357</u>	<u>8,273,292</u>	<u>5,418,336</u>	<u>7,470,048</u>
<b>非上場証券：</b>				
外国社債及びスクーク	1,373,041	1,096,913	911,100	871,902
マレーシア国内の社債及びスクーク	5,530,942	5,265,053	6,223,862	5,954,249
外国政府債	1,285,495	69,076	30,745	34,764
その他	2,044	2,044	2,044	2,044
	<u>8,191,522</u>	<u>6,433,086</u>	<u>7,167,751</u>	<u>6,862,959</u>
減損損失累計額	<u>(24,282)</u>	<u>(24,248)</u>	<u>(3,776)</u>	<u>(3,776)</u>
<b>満期保有金融投資合計</b>	<u>15,021,597</u>	<u>14,682,130</u>	<u>12,582,311</u>	<u>14,329,231</u>

## 10. 満期保有金融投資（続き）

(a) 満期保有金融投資の推定公正価値は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>マネーマーケット商品：</b>				
マレーシア政府証券	2,032,724	2,019,406	2,032,620	2,019,302
マレーシア政府投資証券	2,525,156	4,408,102	2,525,156	4,408,102
外国政府証券	1,282,484	705,123	-	-
外国政府短期証券	67,730	47,377	-	-
カザナ債	827,268	988,664	827,268	988,664
カガマス債	49,969	48,507	49,969	48,507
外国譲渡性預金	92,935	45,893	-	-
<b>非上場証券：</b>				
外国社債及びスクーク	1,459,408	1,093,810	996,397	871,816
マレーシア国内の社債及びスクーク	5,549,257	5,260,699	6,242,178	5,949,896
外国政府債	1,285,608	68,998	30,747	34,764
その他	2,044	2,044	2,044	2,044

(b) マネーマーケット商品の満期構成は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
1年以内	800,772	2,361,379	-	2,090,725
1年超3年以内	1,377,322	974,575	927,258	666,888
3年超5年以内	1,364,568	637,077	1,179,488	427,590
5年超	3,311,695	4,300,261	3,311,590	4,284,845
	<b>6,854,357</b>	<b>8,273,292</b>	<b>5,418,336</b>	<b>7,470,048</b>

## 10. 満期保有金融投資（続き）

(c) 満期保有金融投資に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
1月1日現在	24,248	22,564	3,776	4,877
回収に係る戻入額（注記45）	-	(1,101)	-	(1,101)
為替換算差額	34	2,785	-	-
12月31日現在	<u>24,282</u>	<u>24,248</u>	<u>3,776</u>	<u>3,776</u>

(d) 満期保有金融投資に含まれる買戻条件付売渡金融資産は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
マレーシア政府証券	337,154	-	337,154	-
マレーシア政府投資証券	1,151,927	-	1,151,927	-
合計（注記7（b））	<u>1,489,081</u>	<u>-</u>	<u>1,489,081</u>	<u>-</u>

## 11. 貸出金及びその他の債権

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
当座貸越/キャッシングローン	21,873,721	20,272,001	10,813,125	10,905,016
長期貸出:				
- 住宅ローン	144,806,178	140,813,286	56,291,814	54,692,411
- シンジケートローン	38,015,281	38,470,858	35,060,528	36,162,480
- 分割払債権*	64,119,729	60,296,159	21,215,324	19,391,920
- リース債権	60,636	46,902	-	-
- その他の貸出金及び債権	223,604,109	226,385,481	107,314,937	114,060,123
クレジットカード債権	8,359,546	7,904,433	6,713,841	6,459,487
受取手形	4,153,762	3,555,619	4,086,302	3,426,268
貨物貸渡	4,420,182	3,634,378	3,722,796	2,960,779
為替引受信用状	11,575,723	11,098,024	5,953,148	6,071,599
金融機関向貸出(注記11(x))	2,247,694	2,575,573	18,640,278	12,395,197
リボルビングクレジット	55,041,314	41,854,214	31,285,172	25,557,296
従業員向貸出	3,529,054	3,446,957	888,331	942,261
貸出金:				
- 当行役員向貸出	197	96	197	96
- 子会社役員向貸出	2,029	2,304	447	352
その他	3,372,116	3,839,485	-	-
	<u>585,181,271</u>	<u>564,195,770</u>	<u>301,986,240</u>	<u>293,025,285</u>
前受利息及び前受収益	(99,445,560)	(104,544,132)	(1,628,063)	(1,918,880)
貸出金及びその他の債権総額	<u>485,735,711</u>	<u>459,651,638</u>	<u>300,358,177</u>	<u>291,106,405</u>
貸出金及びその他の債権に対する減損 引当金:				
- 個別引当金	(3,764,929)	(2,259,910)	(2,493,534)	(1,422,090)
- 集会的引当金	(4,195,879)	(3,899,141)	(2,844,507)	(2,627,341)
貸出金及びその他の債権純額	<u>477,774,903</u>	<u>453,492,587</u>	<u>295,020,136</u>	<u>287,056,974</u>

\* 子会社の分割払債権2,023,889,000マレーシア・リンギット(2015年:1,212,396,000マレーシア・リンギット)は、注記29(a)(i)に開示の通り、担保付借入の担保として差し出されている。

## 11. 貸出金及びその他の債権（続き）

(i) 顧客種類別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
国内金融機関	5,441,722	3,412,473	22,468,653	13,734,622
国内ノンバンク金融機関	24,995,761	20,889,568	20,110,549	17,113,433
国内事業会社：				
- 中小企業	78,450,015	74,362,113	54,417,927	51,899,654
- その他	108,054,043	102,034,485	62,336,597	65,139,177
政府及び政府機関	10,227,205	8,524,287	1,635,658	1,426,743
個人	219,007,962	209,508,236	107,355,810	106,678,469
その他の国内企業	6,632,911	4,537,567	536,924	434,281
外国企業	32,926,092	36,382,909	31,496,059	34,680,026
貸出金及びその他の債権総額	<u>485,735,711</u>	<u>459,651,638</u>	<u>300,358,177</u>	<u>291,106,405</u>



## 11. 貸出金及びその他の債権（続き）

(ii) 地域別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
マレーシア	275,060,627	258,835,028	143,030,884	138,678,788
シンガポール	121,561,911	113,879,820	120,583,331	113,065,698
インドネシア	42,213,162	36,605,343	-	-
ラプアン オフシヨア	18,612,494	18,592,368	18,612,494	17,545,482
香港	10,855,710	14,498,474	10,385,398	13,945,901
米国	835,785	1,254,222	835,152	1,253,615
中国	3,553,392	3,476,593	3,553,392	3,476,593
ベトナム	834,027	647,590	686,796	514,127
英国	1,413,903	1,489,267	1,413,879	1,489,225
ブルネイ	638,659	524,153	638,659	524,153
カンボジア	2,515,045	2,090,821	-	-
バーレーン	449,529	495,372	449,529	495,372
フィリピン	5,579,772	5,380,459	-	-
タイ	1,399,415	1,722,843	-	-
ラオス	125,437	117,451	125,437	117,451
ミャンマー	43,226	-	43,226	-
その他	43,617	41,834	-	-
貸出金及びその他の債権総額	<u>485,735,711</u>	<u>459,651,638</u>	<u>300,358,177</u>	<u>291,106,405</u>

(iii) 金利/利益率感応度別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
固定金利：				
- 住宅ローン	20,972,243	23,899,071	18,635,026	21,541,197
- 分割払債権	58,229,799	53,478,839	21,011,268	18,257,901
- その他の固定金利貸出金	65,839,818	62,221,454	49,935,496	44,438,627
	<u>145,041,860</u>	<u>139,599,364</u>	<u>89,581,790</u>	<u>84,237,725</u>

## 11. 貸出金及びその他の債権（続き）

(iii) 金利/利益率感応度別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
変動金利：				
- 基準金利型貸出	176,999,015	165,778,507	88,766,345	89,903,780
- スプレッド型貸出	61,815,505	58,456,828	56,727,126	53,719,016
- その他の変動利率	101,879,331	95,816,939	65,282,916	63,245,884
	<u>340,693,851</u>	<u>320,052,274</u>	<u>210,776,387</u>	<u>206,868,680</u>
貸出金及びその他の債権総額	<u>485,735,711</u>	<u>459,651,638</u>	<u>300,358,177</u>	<u>291,106,405</u>

(iv) 経済目的別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
証券の購入	33,763,335	36,511,402	10,840,651	14,169,013
輸送車両の購入	57,427,629	54,805,959	20,092,532	17,840,248
不動産の購入：				
- 住宅	97,122,826	92,675,760	61,316,702	61,753,487
- 住宅以外	41,698,958	40,122,292	29,040,220	29,525,937
固定資産の購入（不動産を除く）	7,284,181	6,958,403	7,253,314	6,912,560
個人	10,720,712	9,879,518	6,751,692	6,754,838
クレジットカード	8,534,651	8,099,601	6,853,811	6,623,893
耐久消費財の購入	4,482	90,016	4,189	89,446
建設	17,850,789	18,051,879	12,629,495	13,180,349
合併・買収	411,826	457,899	365,022	387,865
運転資金	167,885,959	153,301,419	110,029,604	102,417,252
その他	43,030,363	38,697,490	35,180,945	31,451,517
貸出金及びその他の債権総額	<u>485,735,711</u>	<u>459,651,638</u>	<u>300,358,177</u>	<u>291,106,405</u>

## 11. 貸出金及びその他の債権（続き）

(v) 貸出金及びその他の債権の満期構成は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
1年以内	134,071,165	111,421,771	94,290,760	74,409,215
1年超3年以内	56,347,584	64,964,161	43,872,159	52,199,770
3年超5年以内	62,071,403	58,462,982	41,133,223	39,522,386
5年超	233,245,559	224,802,724	121,062,035	124,975,034
貸出金及びその他の債権総額	<u>485,735,711</u>	<u>459,651,638</u>	<u>300,358,177</u>	<u>291,106,405</u>

(vi) 減損した貸出金及びその他の債権（「減損貸出金等」）の変動は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
1月1日現在の減損貸出金総額	8,555,007	6,234,161	5,398,626	4,249,829
期中減損額	9,291,509	8,112,433	5,597,011	4,381,996
非減損に分類変更された金額	(2,999,037)	(1,413,133)	(1,834,681)	(593,678)
回収額	(2,292,629)	(2,414,954)	(1,362,096)	(1,211,377)
貸倒償却額	(1,693,147)	(2,223,253)	(856,897)	(1,534,265)
AFS金融投資に転換された額	-	(2,540)	-	(676)
子会社からの振替	-	-	179,286	-
子会社の処分	-	(5,110)	-	-
為替換算差額	193,677	267,403	59,140	106,797
12月31日現在の減損貸出金総額	<u>11,055,380</u>	<u>8,555,007</u>	<u>7,180,389</u>	<u>5,398,626</u>
控除：個別引当金	<u>(3,764,929)</u>	<u>(2,259,910)</u>	<u>(2,493,534)</u>	<u>(1,422,090)</u>
12月31日現在の減損貸出金純額	<u>7,290,451</u>	<u>6,295,097</u>	<u>4,686,855</u>	<u>3,976,536</u>

## 11. 貸出金及びその他の債権（続き）

(vi) 減損した貸出金及びその他の債権（「減損貸出金等」）の変動は以下の通りである。（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<u>減損貸出金等純額の割合の算出：</u>				
貸出金及びその他の債権総額	485,735,711	459,651,638	300,358,177	291,106,405
控除：個別引当金	(3,764,929)	(2,259,910)	(2,493,534)	(1,422,090)
控除：投資勘定による調達*	(31,544,587)	(17,657,893)	-	-
貸出金及びその他の債権純額	<u>450,426,195</u>	<u>439,733,835</u>	<u>297,864,643</u>	<u>289,684,315</u>
減損した貸出金純額の割合	<u>1.62%</u>	<u>1.43%</u>	<u>1.57%</u>	<u>1.37%</u>

\* 当行の完全子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッドの帳簿上で計上されている。

(vii) 経済目的別の減損した貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
証券の購入	201,965	244,560	149,992	177,242
輸送車両の購入	330,164	461,943	107,557	254,751
不動産の購入：				
- 住宅	617,185	518,734	324,843	320,213
- 住宅以外	925,181	236,364	820,599	178,073
固定資産の購入（不動産を除く）	474,886	164,948	439,861	141,946
個人	150,544	143,845	111,840	100,318
クレジットカード	92,484	98,080	60,640	66,722
耐久消費財の購入	32	8	18	-
建設	1,439,746	1,250,283	1,034,438	1,057,000
運転資金	6,094,034	4,960,851	3,896,560	3,095,332
その他	729,159	475,391	234,041	7,029
減損した貸出金及びその他の債権	<u>11,055,380</u>	<u>8,555,007</u>	<u>7,180,389</u>	<u>5,398,626</u>

## 11. 貸出金及びその他の債権（続き）

(viii) 地域別の減損した貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
マレーシア	5,754,507	4,695,622	4,246,493	3,805,711
シンガポール	1,587,853	531,250	1,570,036	509,504
インドネシア	1,993,758	1,676,366	-	-
ラブアン オフショア	209,957	201,218	209,957	18,709
香港	1,031,921	848,090	1,031,921	848,090
米国	633	608	-	-
中国	5,878	124,591	5,878	124,591
ベトナム	82,976	51,691	80,394	49,738
ブルネイ	21,888	14,693	21,888	14,693
カンボジア	95,619	76,704	-	-
バーレーン	5,608	-	5,608	-
フィリピン	185,823	238,863	-	-
タイ	31,887	30,450	-	-
その他	47,072	64,861	8,214	27,590
減損した貸出金及びその他の債権				
総額	11,055,380	8,555,007	7,180,389	5,398,626

## 11. 貸出金及びその他の債権（続き）

(ix) 貸出金及びその他の債権に対する減損引当金の変動は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
<b>個別引当金</b>				
1月1日現在	2,259,910	1,989,856	1,422,090	1,437,215
繰入額（注記44）	2,390,222	1,863,135	1,592,077	1,261,093
戻入額（注記44）	(115,272)	(189,747)	(80,690)	(143,166)
貸倒償却額	(858,279)	(1,501,415)	(510,376)	(1,193,343)
集会的引当金への振替	(30,057)	(23,759)	(18,990)	(16,436)
為替換算差額	118,405	121,840	89,493	76,727
12月31日現在	<u>3,764,929</u>	<u>2,259,910</u>	<u>2,493,534</u>	<u>1,422,090</u>
<b>集会的引当金</b>				
1月1日現在	3,899,141	3,968,699	2,627,341	2,940,357
繰入額（注記44）	1,100,315	572,638	522,087	-
戻入額（注記44）	(30,762)	(136,522)	-	(104,006)
貸倒償却額	(834,868)	(721,838)	(346,521)	(340,922)
個別引当金からの振替	30,057	23,759	18,990	16,436
子会社の処分	-	(2,245)	-	-
為替換算差額	31,996	194,650	22,610	115,476
12月31日現在	<u>4,195,879</u>	<u>3,899,141</u>	<u>2,844,507</u>	<u>2,627,341</u>

## 11. 貸出金及びその他の債権（続き）

(ix) 貸出金及びその他の債権に対する減損引当金の変動は以下の通りである。（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
集会的引当金（続き）				
個別引当金控除後の貸出金総額の 割合（規制準備金を含む）	<u>1.19%</u>	<u>1.19%</u>	<u>1.20%</u>	<u>1.20%</u>
リスク・ウェイト資産総額の割合 （規制準備金を含む）	<u>1.38%</u>	<u>1.38%</u>	<u>1.31%</u>	<u>1.30%</u>

(x) 当行の金融機関向け貸出には、制限付き利益分配投資勘定（「RPSIA」）に基づく、当行の子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッド（「MIB」）に対する貸出金17,767.7百万マレーシア・リンギットが含まれている（2015年：11,037.8百万マレーシア・リンギット）。RPSIAはムダラバの原則に基づき貸出を行うために二者間で締結される契約であり、当該契約において、当行はMIBに資本のみを提供する投資家としての役割を果たし、MIBの経営は起業家としてのMIBのみが行う。MIBの利益は、事前に合意した割合に基づき両者間で分配される。損失が発生した場合は当行が負担する。

## 12. デリバティブ金融商品及びヘッジ会計

	当行グループ			当行		
	元本額 千マレーシア・ リンギット	公正価値		元本額 千マレーシア・ リンギット	公正価値	
		資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット		資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット
2016年						
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>						
外国為替関連契約						
通貨先渡取引:						
- 1年未満	36,297,307	1,041,107	(390,038)	30,177,674	740,114	(340,842)
- 1年以上3年以内	1,614,408	43,098	(61,139)	1,614,408	43,098	(61,139)
- 3年超	109,540	2,533	(2,388)	109,540	2,533	(2,388)
	<u>38,021,255</u>	<u>1,086,738</u>	<u>(453,565)</u>	<u>31,901,622</u>	<u>785,745</u>	<u>(404,369)</u>
通貨スワップ:						
- 1年未満	170,207,992	2,498,234	(2,492,608)	172,616,102	2,743,381	(2,483,234)
- 1年以上3年以内	548,551	38,012	(342)	548,551	38,012	(342)
	<u>170,756,543</u>	<u>2,536,246</u>	<u>(2,492,950)</u>	<u>173,164,653</u>	<u>2,781,393</u>	<u>(2,483,576)</u>
通貨スポット:						
- 1年未満	2,154,112	2,058	(1,017)	2,186,968	2,081	(1,022)
通貨オプション:						
- 1年未満	6,409,635	85,298	(63,946)	6,409,635	85,298	(63,946)
- 1年以上3年以内	13,808	73	(1,043)	13,808	73	(1,043)
	<u>6,423,443</u>	<u>85,371</u>	<u>(64,989)</u>	<u>6,423,443</u>	<u>85,371</u>	<u>(64,989)</u>
クロスカレンシー金利スワップ:						
- 1年未満	9,037,284	395,630	(778,333)	8,530,572	378,013	(746,253)
- 1年以上3年以内	13,831,249	970,326	(1,315,263)	14,958,939	1,122,190	(1,438,413)
- 3年超	13,349,911	1,073,245	(1,007,515)	13,106,138	1,068,280	(996,509)
	<u>36,218,444</u>	<u>2,439,201</u>	<u>(3,101,111)</u>	<u>36,595,649</u>	<u>2,568,483</u>	<u>(3,181,175)</u>
金利関連契約						
金利スワップ:						
- 1年未満	93,180,752	87,030	(87,075)	93,310,856	86,231	(86,044)
- 1年以上3年以内	63,070,554	214,879	(206,497)	63,833,150	214,775	(205,977)
- 3年超	128,356,609	1,873,499	(1,912,682)	128,644,612	1,868,107	(1,912,702)
	<u>284,607,915</u>	<u>2,175,408</u>	<u>(2,206,254)</u>	<u>285,788,618</u>	<u>2,169,113</u>	<u>(2,204,723)</u>
金利先物:						
- 1年未満	4,658,638	938	(876)	3,602,258	882	(811)
- 1年以上3年以内	3,905,590	1,925	(1,755)	2,557,020	1,786	(1,620)
	<u>8,564,228</u>	<u>2,863</u>	<u>(2,631)</u>	<u>6,159,278</u>	<u>2,668</u>	<u>(2,431)</u>



## 12. デリバティブ金融商品及びヘッジ会計(続き)

	当行グループ			当行		
	元本額	公正価値		元本額	公正価値	
		資産	負債		資産	負債
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2016年(続き)						
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>						
<b>(続き)</b>						
<b>金利関連契約(続き)</b>						
金利オプション:						
- 1年未満	200,000	121	-	200,000	121	-
- 1年以上3年以内	1,450,906	1,063	(1,756)	1,450,906	1,063	(1,756)
- 3年超	8,332,291	93,015	(233,144)	9,242,290	115,325	(233,144)
	<u>9,983,197</u>	<u>94,199</u>	<u>(234,900)</u>	<u>10,893,196</u>	<u>116,509</u>	<u>(234,900)</u>
株式関連契約						
指数先物:						
- 1年未満	119,070	-	(69)	-	-	-
- 3年超	33,663	1,636	-	-	-	-
	<u>152,733</u>	<u>1,636</u>	<u>(69)</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
株式オプション:						
- 1年未満	622,453	33,908	(36,471)	92,332	1,234	(1,234)
- 1年以上3年以内	19,274	2,081	(112)	16,100	1,173	(112)
	<u>641,727</u>	<u>35,989</u>	<u>(36,583)</u>	<u>108,432</u>	<u>2,407</u>	<u>(1,346)</u>
株式スワップ:						
- 1年未満	817,228	55,596	(13,305)	145,345	11,456	(3,372)
コモディティ関連契約						
コモディティオプション:						
- 1年未満	5,449,862	343,678	(356,263)	5,449,862	343,678	(356,263)
- 1年以上3年以内	2,417,900	139,392	(139,392)	2,417,900	139,392	(139,392)
	<u>7,867,762</u>	<u>483,070</u>	<u>(495,655)</u>	<u>7,867,762</u>	<u>483,070</u>	<u>(495,655)</u>
コモディティスワップ:						
- 1年未満	699,708	67,338	(67,075)	699,708	67,338	(67,075)
- 1年以上3年以内	330,200	15,903	(15,430)	330,200	15,903	(15,430)
- 3年超	263,232	6,056	(5,479)	263,232	6,056	(5,479)
	<u>1,293,140</u>	<u>89,297</u>	<u>(87,984)</u>	<u>1,293,140</u>	<u>89,297</u>	<u>(87,984)</u>

## 12. デリバティブ金融商品及びヘッジ会計(続き)

	当行グループ			当行		
	元本額	公正価値		元本額	公正価値	
		資産	負債		資産	負債
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2016年(続き)						
<b>ヘッジ目的デリバティブ</b>						
外国為替関連契約						
クロスカレンシー金利スワップ:						
- 1年未満	1,790,546	8,803	(267,187)	1,790,546	8,803	(267,187)
- 1年以上3年以内	1,659,207	19,513	(179,446)	1,659,207	19,513	(179,446)
- 3年超	592,728	8,440	(12,918)	592,728	8,440	(12,918)
	<u>4,042,481</u>	<u>36,756</u>	<u>(459,551)</u>	<u>4,042,481</u>	<u>36,756</u>	<u>(459,551)</u>
金利関連契約						
金利スワップ:						
- 1年未満	567,290	453	(1,814)	67,290	453	(1,446)
- 1年以上3年以内	560,750	3,204	(962)	224,300	2,498	(962)
- 3年超	201,870	13,902	(5,004)	201,870	13,902	(5,004)
	<u>1,329,910</u>	<u>17,559</u>	<u>(7,780)</u>	<u>493,460</u>	<u>16,853</u>	<u>(7,412)</u>
改訂MFRS第132号に基づく ネットイング効果	-	(830,284)	830,284	-	(830,284)	830,284
合計	<u>572,874,118</u>	<u>8,311,703</u>	<u>(8,828,060)</u>	<u>567,064,047</u>	<u>8,320,918</u>	<u>(8,802,221)</u>

## 12. デリバティブ金融商品及びヘッジ会計(続き)

	当行グループ			当行		
	元本額 千マレーシア・ リンギット	公正価値		元本額 千マレーシア・ リンギット	公正価値	
		資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット		資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット
2015年						
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>						
<b>外国為替関連契約</b>						
通貨先渡取引:						
- 1年未満	29,958,910	746,356	(261,273)	24,970,275	562,194	(244,662)
- 1年以上3年以内	1,517,018	33,500	(108,261)	1,517,018	33,500	(108,261)
- 3年超	88,539	1,080	(19,531)	88,539	1,080	(19,531)
	<u>31,564,467</u>	<u>780,936</u>	<u>(389,065)</u>	<u>26,575,832</u>	<u>596,774</u>	<u>(372,454)</u>
通貨スワップ:						
- 1年未満	173,743,239	2,208,206	(1,989,835)	175,643,530	2,387,678	(1,963,151)
- 1年以上3年以内	775,413	53,313	(2,282)	775,413	53,313	(2,282)
- 3年超	70,816	19,718	-	70,816	19,718	-
	<u>174,589,468</u>	<u>2,281,237</u>	<u>(1,992,117)</u>	<u>176,489,759</u>	<u>2,460,709</u>	<u>(1,965,433)</u>
通貨スポット:						
- 1年未満	901,864	867	(1,819)	937,901	892	(1,819)
通貨オプション:						
- 1年未満	7,645,551	64,130	(61,020)	7,645,551	64,130	(61,020)
- 1年以上3年以内	111,618	5,144	(2,987)	111,618	5,144	(2,987)
	<u>7,757,169</u>	<u>69,274</u>	<u>(64,007)</u>	<u>7,757,169</u>	<u>69,274</u>	<u>(64,007)</u>
クロスカレンシー金利スワップ:						
- 1年未満	8,152,602	1,562,963	(547,328)	7,903,494	1,557,485	(516,296)
- 1年以上3年以内	12,949,782	670,048	(1,169,785)	12,805,597	667,372	(1,122,286)
- 3年超	12,988,230	1,223,688	(1,020,107)	13,455,817	1,339,332	(1,121,683)
	<u>34,090,614</u>	<u>3,456,699</u>	<u>(2,737,220)</u>	<u>34,164,908</u>	<u>3,564,189</u>	<u>(2,760,265)</u>
<b>金利関連契約</b>						
金利スワップ:						
- 1年未満	90,180,013	99,540	(149,213)	90,472,803	98,285	(149,605)
- 1年以上3年以内	53,808,589	219,724	(242,407)	54,050,329	217,255	(243,507)
- 3年超	104,797,443	1,388,716	(1,439,924)	105,098,669	1,385,076	(1,445,692)
	<u>248,786,045</u>	<u>1,707,980</u>	<u>(1,831,544)</u>	<u>249,621,801</u>	<u>1,700,616</u>	<u>(1,838,804)</u>
金利先物:						
- 1年未満	7,565,066	5,768	(1,873)	7,565,066	5,768	(1,873)
- 1年以上3年以内	493,695	138	(73)	493,695	138	(73)
	<u>8,058,761</u>	<u>5,906</u>	<u>(1,946)</u>	<u>8,058,761</u>	<u>5,906</u>	<u>(1,946)</u>

## 12. デリバティブ金融商品及びヘッジ会計(続き)

	当行グループ			当行		
	元本額 千マレーシア・ リンギット	公正価値		元本額 千マレーシア・ リンギット	公正価値	
		資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット		資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット
2015年(続き)						
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>						
<b>(続き)</b>						
<b>金利関連契約(続き)</b>						
金利オプション:						
- 1年未満	2,003,887	625	(5,050)	2,003,887	625	(5,050)
- 1年以上3年以内	1,106,446	965	(36,560)	706,446	965	(5,859)
- 3年超	7,528,692	36,591	(219,010)	7,453,692	36,591	(206,316)
	10,639,025	38,181	(260,620)	10,164,025	38,181	(217,225)
<b>株式関連契約</b>						
指数先物:						
- 1年未満	20,623	-	(64)	-	-	-
- 3年超	33,663	2,414	-	-	-	-
	54,286	2,414	(64)	-	-	-
株式オプション:						
- 1年未満	599,625	6,363	(30,946)	45,600	954	(954)
- 1年以上3年以内	135,114	7,663	(6,430)	111,026	6,258	(5,197)
	734,739	14,026	(37,376)	156,626	7,212	(6,151)
株式スワップ:						
- 1年未満	791,020	34,722	(88,397)	6,494	615	(7)
<b>コモディティ関連契約</b>						
コモディティオプション:						
- 1年未満	3,864	1,092	(1,864)	3,864	1,092	(1,864)
コモディティスワップ:						
- 1年未満	584,606	107,220	(107,013)	584,606	107,220	(107,013)
- 1年以上3年以内	344,177	40,566	(40,096)	344,177	40,566	(40,096)
- 3年超	1,295	121	(118)	1,295	121	(118)
	930,078	147,907	(147,227)	930,078	147,907	(147,227)

## 12. デリバティブ金融商品及びヘッジ会計(続き)

	当行グループ			当行		
	元本額	公正価値		元本額	公正価値	
		資産	負債		資産	負債
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
2015年(続き)						
<b>ヘッジ目的デリバティブ</b>						
外国為替関連契約						
クロスカレンシー金利スワップ:						
- 1年未満	558,688	1,774	(100,282)	558,688	1,774	(100,282)
- 1年以上3年以内	2,334,285	8,865	(325,186)	2,334,285	8,865	(325,186)
- 3年超	1,449,151	420	(172,310)	1,449,151	420	(172,310)
	<u>4,342,124</u>	<u>11,059</u>	<u>(597,778)</u>	<u>4,342,124</u>	<u>11,059</u>	<u>(597,778)</u>
金利関連契約						
金利スワップ:						
- 1年未満	723,173	1,511	(4,621)	296,219	336	(4,599)
- 1年以上3年以内	564,395	327	(5,147)	64,395	327	(1,464)
- 3年超	729,810	17,862	(4,999)	407,835	17,862	(3,644)
	<u>2,017,378</u>	<u>19,700</u>	<u>(14,767)</u>	<u>768,449</u>	<u>18,525</u>	<u>(9,707)</u>
改訂MFRS第132号に基づく ネットインゲ効果	-	(288,353)	288,353	-	(288,353)	288,353
合計	<u>525,260,902</u>	<u>8,283,647</u>	<u>(7,877,458)</u>	<u>519,977,791</u>	<u>8,334,598</u>	<u>(7,696,334)</u>

**公正価値ヘッジ**

ヘッジ目的デリバティブには、当行グループ及び当行がヘッジ会計を適用するデリバティブが含まれる。当行グループ及び当行がヘッジ会計を適用するデリバティブの元本額及び公正価値は以下の通りである。

	当行グループ			当行		
	元本額	公正価値		元本額	公正価値	
		資産	負債		資産	負債
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
2016年						
金利スワップ	<u>22,430</u>	-	(302)	<u>22,430</u>	-	(302)
2015年						
金利スワップ	<u>223,236</u>	-	(3,259)	<u>223,236</u>	-	(3,259)

## 12. デリバティブ金融商品及びヘッジ会計（続き）

当行グループ及び当行は、金利の変動による金融資産の公正価値の変動に対して公正価値ヘッジを利用している。金利変動リスクに対するヘッジ対象の金融商品には、当行グループ及び当行の売却可能金融投資が含まれる。

2016年12月31日に終了した会計年度に、当行グループ及び当行では、

- (i) ヘッジ手段に対する318,000マレーシア・リングットの正味利得を認識した(2015年：4,244,000マレーシア・リングット)。ヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象による正味損失の合計は、331,000マレーシア・リングットであった(2015年：4,171,000マレーシア・リングット)。
- (ii) ヘッジ対象の認識の中止により、23,525,000マレーシア・リングットのヘッジ手段の公正価値の認識を中止した(2015年：7,932,000マレーシア・リングット)。

### 純投資ヘッジ

当行グループは子会社に対する投資のために調達した0.52十億シンガポール・ドル(2015年：1.14十億シンガポール・ドル)又は1.62十億マレーシア・リングット(2015年：3.46十億マレーシア・リングット)及び0.11十億米ドル(2015年：0.11十億米ドル)又は0.48十億マレーシア・リングット(2015年：0.46十億マレーシア・リングット)相当額の借入金に対し、純投資ヘッジを指定した。

2016年12月31日に終了する会計年度において、借入金は0.52十億シンガポール・ドル減少した。これは注記30(i)で開示された通り、劣後ノート1.0十億シンガポール・ドル(そのうち0.54十億シンガポール・ドルはヘッジ目的で使用されたもの)の償還、及び注記31(b)で開示された通り、0.08十億シンガポール・ドルの資本証券の償還によるものである。

ヘッジ関係の有効性は、ヘッジ手段及びヘッジ対象の変動累積額を比較することにより、報告日ごとに将来的及び遡及的にテストされる。ヘッジ期間全体を通して、並びに報告日現在、ヘッジ関係は非常に有効であった。その結果、注記34に開示される通り、合計21,197,000マレーシア・リングット(税引後)(2015年：399,314,000マレーシア・リングット)のヘッジ関係に関する未実現利得がその他の包括利益を通じて認識された。

### キャッシュ・フロー・ヘッジ

当行グループは、変動金利の固定金利への交換を通じて、変動利付負債に係る将来キャッシュ・フローの変動を管理するため金利スワップを利用している。元本及び金利のフローの双方を表す、将来キャッシュ・フローの金額及びタイミングは、契約条項や他の関連要因に基づき予測されている。時間の経過に伴う元本残高及び金利キャッシュ・フローの合計は、予定取引のキャッシュ・フロー・ヘッジとして指定されるデリバティブ金融商品の有効部分に係る利得及び損失を特定する基礎となる。利得及び損失は、キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金としてその他の包括利益に当初認識され、予測キャッシュ・フローが損益に影響する時点で純損益に振り替えられる。

## 12. デリバティブ金融商品及びヘッジ会計(続き)

## キャッシュ・フロー・ヘッジ(続き)

ヘッジ対象の原キャッシュ・フローはすべて今後2年間に発生すると見込まれるが、当該キャッシュ・フローはその発生期間の純損益に認識される予定である。

ヘッジ期間全体を通して、及び報告日現在、ヘッジ関係は完全に有効であった。しかし、2016年12月31日に終了した会計年度に当行グループは債務を全額返済した。これにより、キャッシュ・フロー・ヘッジ手段は終了した。従って、注記34に開示された通り、ヘッジ関係の終了により、363,000シンガポール・ドル又は1,157,000マレーシア・リングgit相当額の累積利得がその他の包括利益から損益計算書に振り替えられた。

一方、2015年12月31日に終了した会計年度において、注記34で開示された通り、当行グループはヘッジ関係に関する916,000シンガポール・ドル又は2,781,000マレーシア・リングgit相当額の未実現利益がその他の包括利益を通じて認識されたと報告した。

## 13. 再保険資産/再タカフル資産及びその他の保険債権

当行グループ	注記	2016年	2015年
		千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit
再保険資産/再タカフル資産(注記24)	(i)	3,692,581	3,826,827
その他の保険債権	(ii)	447,015	528,827
		<u>4,139,596</u>	<u>4,355,654</u>

## (i) 再保険資産/再タカフル資産

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit
再保険者持分:	3,400,731	3,588,295
生命保険契約負債	25,767	22,138
損害保険契約負債	3,374,964	3,566,157
再タカフル事業者持分:	291,850	238,532
ファミリー・タカフル証書負債	49,677	36,130
ジェネラル・タカフル証書負債	242,173	202,402
	<u>3,692,581</u>	<u>3,826,827</u>

## 13. 再保険資産 / 再タカフル資産及びその他の保険債権 (続き)

(ii) その他の保険債権

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
代理店 / ブローカー及び共同保険者の残高を含む未収保険料	330,061	360,850
再保険者及び元受保険者貸 / 再タカフル事業者貸	135,981	210,098
	<u>466,042</u>	<u>570,948</u>
減損損失引当金	(19,027)	(42,121)
	<u>447,015</u>	<u>528,827</u>

## 14. その他の資産

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
その他の債権	(a)	6,304,018	8,569,352	5,077,156	7,493,783
ブローカー及び顧客からの未収金	54	2,452,894	1,975,007	-	-
前払金及び保証金		1,407,933	1,322,292	491,926	617,210
未収税金		113,850	344,903	-	228,370
差押不動産		246,865	176,958	34,430	34,411
		<u>10,525,560</u>	<u>12,388,512</u>	<u>5,603,512</u>	<u>8,373,774</u>

(a) その他の債権には、仲介業務の結果として当行グループ及び当行が保有する金の現物約698,131,000マレーシア・リンギット (2015年 : 740,192,000マレーシア・リンギット) が含まれる。

## 15. 投資不動産

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
公正価値で計上		
1月1日現在	716,818	595,493
取得	32,984	27,039
公正価値調整 (注記42)	8,858	101,850
有形固定資産への振替 (注記19)	-	(7,564)
減損損失 (注記42)	(141)	-
為替換算差額	(31)	-
12月31日現在	<u>758,488</u>	<u>716,818</u>



## 15. 投資不動産（続き）

以下の投資不動産はリース契約により保有されている：

当行グループ	2016年	2015年
公正価値で計上	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
借地	167,000	162,000
建物	56,265	59,391
建設仮勘定	76,691	45,657
	<u>299,956</u>	<u>267,048</u>

当行グループには、投資不動産の実現可能性に関する制約はないほか、投資不動産の購入、建設又は開発、あるいは修繕、維持及び改良に関する契約上の義務を持たない。

投資不動産は、比較法や収益還元法など様々な方法を用いて、認定を受けた独立不動産鑑定人によって測定された公正価値で計上されている。評価方法の詳細は注記53(b)に開示されている。

## 16. 中央銀行への法定預け金

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
マレーシア中央銀行	(a)	6,781,599	7,947,275	3,711,494	4,113,170
その他の中央銀行	(b)	8,602,535	8,319,137	3,818,831	3,742,209
		<u>15,384,134</u>	<u>16,266,412</u>	<u>7,530,325</u>	<u>7,855,379</u>

(a) 無利子のマレーシア中央銀行法定預け金の金額は、適格負債合計額の所定の割合に設定されており、2009年マレーシア中央銀行法の要求事項を遵守している。

(b) 外国支店及び外国子会社の法定預け金は、外国通貨建てでそれぞれの国の中央銀行に預けられており、当該国で適用される法令を遵守している。

## 17. 子会社への投資

当行	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
非上場株式、取得原価		
- マレーシア国内	23,193,214	22,633,622
- 国外	1,509,135	1,509,135
	<u>24,702,349</u>	<u>24,142,757</u>
控除：減損損失累計額	(3,115,802)	(3,115,802)
	<u>21,586,547</u>	<u>21,026,955</u>

2016年12月31日に終了した会計年度に当行グループ及び当行で発生した主な事象は以下の通りである。

## (a) メイバンク・アセット・マネジメント・タイランド・カンパニー・リミテッド(「MAMT」)の処分

2016年8月9日、当行の100%子会社であるメイバンク・アセット・マネジメント・グループ・ベルハッド(「MAMG」)は、メイバンク・アセット・マネジメント・タイランド・カンパニー・リミテッド(「MAMT」)の持分の99.99%にあたる26,999,998株を、タイを拠点とする企業であるキャピタル・リンク・ホールディング・リミテッドに売却した(「本クロージング日」、「本処分」)。

本処分はMAMGの地域業務の改善と、現在の経営資源を最も効率的に最適化するためのMAMGの継続的な取組みと戦略の一部として完了した。MAMTは本クロージング日以降、当行の間接子会社ではなくなった。

本処分は2016年12月31日に終了する会計年度の重要な事象として、注記60(i)(h)に開示されている。

本処分が2016年12月31日現在の当行グループの財政状態計算書に及ぼした影響は以下の通りである。

	注記	本処分の影響額 千マレーシア・ リングgit
資産合計		13,599
負債合計		<u>(1,030)</u>
処分した識別可能な正味資産		12,569
子会社処分益	40	(378)
株主資本からの振替		
- 外国為替換算差額		<u>(665)</u>
処分からの現金収入		11,526
控除：処分した子会社の現金及び短期資金		<u>(665)</u>
処分による正味キャッシュ・インフロー		<u>10,861</u>

## 17. 子会社への投資（続き）

2016年12月31日に終了した会計年度に当行グループ及び当行で発生した主な事象は以下の通りである。（続き）

**(b) 当行の完全子会社である、メイバンク・イスラミック・ベルハッド（「MIB」）が発行する、一株当たりの額面金額が1.00マレーシア・リングットである普通新株式総数17,597,250のライツ・イシューの引受**

2016年8月29日に当行は、一株当たりの額面金額が1.00マレーシア・リングットである、MIBが発行する普通新株式総数17,597,250株を、一株当たりの発行価格31.80マレーシア・リングット、総額559,592,550マレーシア・リングットで取得するライツ・イシューに応じた。

本引受は、2016年12月31日に終了した会計年度の重要な事象として、注記60(i)(j)に開示されている。

2015年12月31日に終了した会計年度に当行グループ及び当行で発生した主な事象は以下の通りである。

**(c) メイバンク（ピーエヌジー）リミテッド（「MPNG」）及びメイバン・プロパティ（ピーエヌジー）リミテッド（「MPPNG」）の全出資持分の処分**

2015年12月31日に終了した前会計年度において、当行はメイバンク（ピーエヌジー）リミテッド（「MPNG」）及びメイバンク・プロパティ（ピーエヌジー）リミテッド（「MPPNG」）の全出資持分の処分を完了した（「本処分」）。

2015年12月31日現在、本処分による当行グループの財政状態計算書上の影響額は以下の通りである。

	注記	本処分の影響額 千マレーシア・ リングット
資産合計		1,446,926
負債合計		(1,063,896)
処分した識別可能な正味資産		383,030
子会社処分益	40	189,037
株主資本からの振替		
- 外国為替換算差額		(44,574)
処分からの現金収入		527,493
控除：処分した子会社の現金及び短期資金		(42,572)
処分による正味キャッシュ・インフロー		484,921

当行は注記40に開示の通り、子会社処分益約513,748,000マレーシア・リングットを計上した。

## 17. 子会社への投資（続き）

重要な非支配持分を有する子会社の詳細及び財務情報は以下の通りである。

(i) エティカ・インターナショナル・ホールディングス・スندیリアン・ベルハッド（「EIH」）

(ii) メイバンク・キム・エン・ホールディングス・リミテッド（「MKEH」）

EIH及びMKEHの非支配持分が保有する実質的な出資持分比率は注記63(a)に開示されている。

EIH及びMKEHの要約財務情報は以下の通りである。

	EIH		MKEH	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>要約損益計算書:</b>				
受取利息	1,043,186	940,303	281,065	245,077
支払利息	(34,268)	(34,210)	(86,955)	(86,891)
受取利息純額	1,008,918	906,093	194,110	158,186
正味保険料	4,375,763	4,025,747	68,294	170,952
その他の営業収益	424,991	327,876	815,730	906,761
営業収益合計	5,809,672	5,259,716	1,078,134	1,235,899
保険給付金及び支払保険金純額、 手数料費用純額、保険関連負債の 変動、並びに生命保険及び タカフルファンドに係る税金	(4,226,423)	(3,768,190)	(58,986)	(135,311)
純営業収益	1,583,249	1,491,526	1,019,148	1,100,588
一般管理費	(700,684)	(550,380)	(847,694)	(775,558)
減損損失前営業利益	882,565	941,146	171,454	325,030
貸出金及びその他の債権に対する 減損損失引当金戻入 / (繰入)、純 額	22,214	(7,719)	1,382	9,270
金融投資に対する減損損失引当金 繰入、純額	(48,042)	(321,989)	(3,204)	(2,083)
営業利益繰越額	856,737	611,438	169,632	332,217

## 17. 子会社への投資（続き）

重要な非支配持分を有する子会社の詳細及び財務情報は以下の通りである。（続き）

EIH及びMKEHの要約財務情報は以下の通りである。（続き）

要約損益計算書（続き）:	EIH		MKEH	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
営業利益繰越額	856,737	611,438	169,632	332,217
関連会社の（損失）/利益持分	-	(1,919)	5,881	1,279
税金及びザカート前利益	856,737	609,519	175,513	333,496
税金及びザカート	(213,839)	(217,054)	(51,088)	(43,599)
当期利益	642,898	392,465	124,425	289,897
当期利益の帰属:				
当行株主	455,135	263,017	105,866	272,203
非支配持分	187,763	129,448	18,559	17,694
	642,898	392,465	124,425	289,897
当行グループの非支配持分への 配当金の支払額	77,455	77,455	17,622	21,588

要約財政状態計算書:	EIH		MKEH	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
資産合計	32,568,542	31,583,999	8,750,486	7,143,134
負債合計	(27,117,291)	(26,484,709)	(6,148,981)	(4,642,009)
資本合計	5,451,251	5,099,290	2,601,505	2,501,125
当行株主に帰属する資本	3,616,464	3,449,557	2,483,145	2,384,159
非支配持分	1,834,787	1,649,733	118,360	116,966
	5,451,251	5,099,290	2,601,505	2,501,125

## 17. 子会社への投資（続き）

重要な非支配持分を有する子会社の詳細及び財務情報は以下の通りである。（続き）

EIH及びMKEHの要約財務情報は以下の通りである。（続き）

	EIH		MKEH	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>要約キャッシュ・フロー計算書:</b>				
営業活動	507,356	287,539	416,040	(404,447)
投資活動	(69,901)	15,642	(46,686)	245,745
財務活動	(111,702)	(111,683)	(508,208)	133,951
<b>現金及び現金同等物の正味増加 / (減少)</b>	<b>325,753</b>	<b>191,498</b>	<b>(138,854)</b>	<b>(24,751)</b>

当行の子会社の詳細は注記63(a)に開示されている。

## 18. 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>出資持分</b>				
非上場株式、取得原価	487,282	483,164	451,518	451,518
上場株式、取得原価	2,864,864	2,864,864	-	-
為替換算差額	(551,372)	(597,542)	-	-
	<b>2,800,774</b>	<b>2,750,486</b>	<b>451,518</b>	<b>451,518</b>
取得後準備金の持分	780,530	740,930	-	-
	<b>3,581,304</b>	<b>3,491,416</b>	<b>451,518</b>	<b>451,518</b>
控除：減損損失累計額	(370,868)	(370,868)	-	-
	<b>3,210,436</b>	<b>3,120,548</b>	<b>451,518</b>	<b>451,518</b>
上場株式時価	2,270,346	1,975,428	-	-

- (a) 当行グループによるジョイント・ベンチャーに対する持分の帳簿価額は、約12,826,000マレーシア・リンギット（2015年：9,586,000マレーシア・リンギット）であり、関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分の帳簿価額の合計額に含まれている。

## 18. 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（続き）

(b) 以下の表は、会計方針の差異を調整した当行グループの重要な関連会社に関する情報を要約したものであり、当該情報と当行グループの関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分の帳簿価額との差額を調整したものである。

## 要約損益計算書：

当行グループ	エムシービー・ バンク 千マレーシア・ リングット	アン・ピン・ コマーシャル・ ジョイント・ ストック・ バンク 千マレーシア・ リングット	個別に重要性の ないその他の 関連会社及び ジョイント・ ベンチャー 千マレーシア・ リングット	合計 千マレーシア・ リングット
2016年				
受取利息	2,812,426	845,277	54,381	3,712,084
支払利息	(988,156)	(540,628)	(9,592)	(1,538,376)
受取利息純額	1,824,270	304,649	44,789	2,173,708
その他の営業収益	567,865	45,570	14,129	627,564
純営業収益	2,392,135	350,219	58,918	2,801,272
一般管理費	(993,816)	(214,923)	(49,245)	(1,257,984)
減損損失前営業利益	1,398,319	135,296	9,673	1,543,288
貸出金及びその他の債権に対する 減損損失引当金戻入 / (繰入)、純 額	42,352	(122,873)	(1,068)	(81,589)
営業利益	1,440,671	12,423	8,605	1,461,699
関連会社に対する利益持分	51,500	-	-	51,500
税金前利益	1,492,171	12,423	8,605	1,513,199
税金	(634,878)	(8,179)	(1,100)	(644,157)
当期利益	857,293	4,244	7,505	869,042
当行グループの当期利益持分	171,459	849	1,156	173,464
当期に関連会社が支払った配当金	121,922	6,786	1,393	130,101

## 18. 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（続き）

(b) 以下の表は、会計方針の差異を調整した当行グループの重要な関連会社に関する情報を要約したものであり、当該情報と当行グループの関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分の帳簿価額との差額を調整したものである。  
（続き）

## 要約損益計算書（続き）：

当行グループ	エムシービー・ バンク 千マレーシア・ リンギット	アン・ピン・ コマーシャル・ ジョイント・ ストック・ バンク 千マレーシア・ リンギット	個別に重要性の ないその他の 関連会社及び ジョイント・ ベンチャー 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>2015年</b>				
受取利息	3,123,685	740,903	37,824	3,902,412
支払利息	(1,249,888)	(450,160)	(12,015)	(1,712,063)
受取利息純額	1,873,797	290,743	25,809	2,190,349
その他の営業収益	680,500	48,294	43,625	772,419
純営業収益	2,554,297	339,037	69,434	2,962,768
一般管理費	(933,710)	(197,511)	(50,963)	(1,182,184)
減損損失前営業利益	1,620,587	141,526	18,471	1,780,584
貸出金及びその他の債権に対する 減損損失引当金戻入 / (繰入)、純 額	54,942	(91,075)	(2,090)	(38,223)
営業利益	1,675,529	50,451	16,381	1,742,361
関連会社に対する利益持分	34,707	-	-	34,707
税金前利益	1,710,236	50,451	16,381	1,777,068
税金	(724,651)	(11,041)	(1,266)	(736,958)
当期利益	985,585	39,410	15,115	1,040,110
当行グループの当期利益持分	197,117	7,882	6,247	211,246
当期に関連会社が支払った配当金	122,948	-	788	123,736



## 18. 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（続き）

(b) 以下の表は、会計方針の差異を調整した当行グループの重要な関連会社に関する情報を要約したものであり、当該情報と当行グループの関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分の帳簿価額との差額を調整したものである。  
（続き）

## 要約財政状態計算書：

当行グループ	エムシービー・ バンク 千マレーシア・ リングgit	アン・ピン・ コマーシャル・ ジョイント・ ストック・ バンク 千マレーシア・ リングgit	個別に重要性の ないその他の 関連会社及び ジョイント・ ベンチャー 千マレーシア・ リングgit	合計 千マレーシア・ リングgit
<b>2016年</b>				
資産合計	42,743,493	13,552,345	348,694	56,644,532
負債合計	(36,722,157)	(12,388,578)	(119,625)	(49,230,360)
<b>資本合計</b>	<b>6,021,336</b>	<b>1,163,767</b>	<b>229,069</b>	<b>7,414,172</b>
当行グループの所有持分 のれん	1,204,267 1,479,936	232,753 228,142	65,338 -	1,502,358 1,708,078
<b>投資の帳簿価額</b>	<b>2,684,203</b>	<b>460,895</b>	<b>65,338</b>	<b>3,210,436</b>
<b>2015年</b>				
資産合計	42,548,056	12,221,346	348,189	55,117,591
負債合計	(36,573,699)	(11,067,847)	(181,560)	(47,823,106)
<b>資本合計</b>	<b>5,974,357</b>	<b>1,153,499</b>	<b>166,629</b>	<b>7,294,485</b>
当行グループの所有持分 のれん	1,194,871 1,412,216	230,700 221,014	61,747 -	1,487,318 1,633,230
<b>投資の帳簿価額</b>	<b>2,607,087</b>	<b>451,714</b>	<b>61,747</b>	<b>3,120,548</b>

**18. 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（続き）**

(c) 当行グループ及び当行の関連会社及びジョイント・ベンチャーの詳細は、注記63(c)及び注記63(d)にそれぞれ開示されている。

(d) 当行グループの関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分の帳簿価額に含まれるのれんの詳細は、以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
1月1日現在	1,633,230	1,385,720
為替換算差額	74,848	247,510
12月31日現在	<u>1,708,078</u>	<u>1,633,230</u>

[次へ](#)

19. 有形固定資産

当行グループ	*固定資産	事務所什器、 付属品及び リノベーション	コンピュータ及び 周辺機器	電気機器及び 防犯機器	運搬具	建設仮勘定	合計
2016年12月31日現在	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット
<b>取得原価</b>							
2016年1月1日現在	2,217,089	1,367,931	1,291,281	261,141	70,202	82,869	5,290,513
取得	14,495	94,156	91,436	10,774	13,286	73,041	297,188
処分	(22,397)	(7,015)	(42,956)	(401)	(14,996)	-	(87,765)
子会社の処分(注記17(a))	-	(367)	(206)	-	-	-	(573)
除却(注記42)	-	(6,767)	(37,966)	(600)	(598)	-	(45,931)
科目間の振替	20,199	44,203	2,142	12,082	-	(78,626)	-
無形資産からの振替(注記20)	-	-	1,019	-	-	-	1,019
為替換算差額	29,841	29,916	27,491	8,505	3,425	82	99,260
2016年12月31日現在	<b>2,259,227</b>	<b>1,522,057</b>	<b>1,332,241</b>	<b>291,501</b>	<b>71,319</b>	<b>77,366</b>	<b>5,553,711</b>

19. 有形固定資産（続き）

当行グループ	*固定資産 千マレーシア・ リンギット	事務所什器、 付属品及び リノベーション 千マレーシア・ リンギット	コンピュータ及び 周辺機器 千マレーシア・ リンギット	電気機器及び 防犯機器 千マレーシア・ リンギット	運搬具 千マレーシア・ リンギット	建設仮勘定 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
2016年12月31日現在（続き） 減価償却及び減損損失累計額							
2016年1月1日現在	604,565	903,850	910,146	168,578	41,902	-	2,629,041
当期減価償却費（注記42）	41,598	163,208	141,513	22,329	10,487	-	379,135
処分	(9,649)	(6,930)	(42,737)	(359)	(10,875)	-	(70,550)
子会社の処分（注記17(a)）	-	(196)	(162)	-	-	-	(358)
除却（注記42）	-	(6,672)	(37,962)	(600)	(598)	-	(45,832)
科目間の振替	-	(6)	-	6	-	-	-
無形資産からの振替（注記20）	-	-	5	-	-	-	5
為替換算差額	7,983	25,293	22,494	8,235	2,768	-	66,773
2016年12月31日現在	644,497	1,078,547	993,297	198,189	43,684	-	2,958,214

19. 有形固定資産（続き）

当行グループ	*固定資産	事務所什器、 付属品及び リノベーション	コンピュータ及び 周辺機器	電気機器及び 防犯機器	運搬具	建設仮勘定	合計
2016年12月31日現在（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>減価償却及び減損損失累計額（続き）</b>							
内訳：							
減価償却累計額	636,948	1,078,543	993,297	198,189	43,684	-	2,950,661
減損損失累計額	7,549	4	-	-	-	-	7,553
	644,497	1,078,547	993,297	198,189	43,684	-	2,958,214
<b>正味帳簿価額</b>							
2016年12月31日現在	1,614,730	443,510	338,944	93,312	27,635	77,366	2,595,497

19. 有形固定資産（続き）

当行グループ	*固定資産 千マレーシア・ リンギット	事務所什器、 付属品及び リノベーション 千マレーシア・ リンギット	コンピュータ及び 周辺機器 千マレーシア・ リンギット	電気機器及び 防犯機器 千マレーシア・ リンギット	運搬具 千マレーシア・ リンギット	建設仮勘定 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
2015年12月31日現在							
取得原価							
2015年1月1日現在	2,234,329	1,223,343	1,118,501	260,209	61,894	37,683	4,935,959
取得	29,322	85,600	112,793	10,401	13,458	90,153	341,727
処分	(228,573)	(4,096)	(4,111)	(48)	(10,073)	-	(246,901)
子会社の処分（注記17(c)）	(3,223)	(10,598)	(1,862)	(1,028)	(1,278)	-	(17,989)
除却（注記42）	-	(27,504)	(2,851)	(15,617)	(47)	(220)	(46,239)
科目間の振替	17,808	25,874	766	2,464	-	(46,912)	-
投資不動産からの振替（注記15）	7,564	-	-	-	-	-	7,564
無形資産からの振替（注記20）	-	30	1,045	28	-	-	1,103
為替換算差額	159,862	75,282	67,000	4,732	6,248	2,165	315,289
2015年12月31日現在	2,217,089	1,367,931	1,291,281	261,141	70,202	82,869	5,290,513

19. 有形固定資産（続き）

当行グループ	*固定資産 千マレーシア・ リンギット	事務所什器、 付属品及び リノベーション 千マレーシア・ リンギット	コンピュータ及び 周辺機器 千マレーシア・ リンギット	電気機器及び 防犯機器 千マレーシア・ リンギット	運搬具 千マレーシア・ リンギット	建設仮勘定 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
2015年12月31日現在（続き） 減価償却及び減損損失累計額							
2015年1月1日現在	593,103	732,186	726,658	161,386	34,486	-	2,247,819
当期減価償却費（注記42）	43,626	152,814	146,133	20,358	11,718	-	374,649
処分	(72,054)	(3,749)	(3,914)	(37)	(7,075)	-	(86,829)
子会社の処分（注記17(c)）	(84)	(4,439)	(1,521)	(412)	(991)	-	(7,447)
除却（注記42）	-	(26,670)	(2,825)	(15,579)	(38)	-	(45,112)
科目間の振替	-	74	(36)	(38)	-	-	-
無形資産からの振替（注記20）	-	-	9	-	-	-	9
為替換算差額	39,974	53,634	45,642	2,900	3,802	-	145,952
2015年12月31日現在	604,565	903,850	910,146	168,578	41,902	-	2,629,041

19. 有形固定資産（続き）

当行グループ	*固定資産 千マレーシア・ リンギット	事務所什器、 付属品及び リノベーション 千マレーシア・ リンギット	コンピュータ及び 周辺機器 千マレーシア・ リンギット	電気機器及び 防犯機器 千マレーシア・ リンギット	運搬具 千マレーシア・ リンギット	建設仮勘定 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
2015年12月31日現在（続き）							
<b>減価償却及び減損損失累計額 （続き）</b>							
内訳：							
減価償却累計額	597,016	903,846	910,146	168,578	41,902	-	2,621,488
減損損失累計額	7,549	4	-	-	-	-	7,553
	604,565	903,850	910,146	168,578	41,902	-	2,629,041
<b>正味帳簿価額</b>							
2015年12月31日現在	1,612,524	464,081	381,135	92,563	28,300	82,869	2,661,472



19. 有形固定資産（続き）

当行グループ	自己所有地	自己所有地上の建物	借地上の建物		借地		合計
			5年未満	5年以上	5年未満	5年以上	
2016年12月31日現在	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>*固定資産内訳</b>							
<b>取得原価</b>							
2016年1月1日現在	115,653	515,742	391,294	622,254	160,029	412,117	2,217,089
取得	-	3,526	9,538	86	1,345	-	14,495
処分	(1,531)	(17,116)	-	(3,750)	-	-	(22,397)
科目間の振替	-	8,790	2,360	-	-	9,049	20,199
為替換算差額	404	(1,954)	7,331	11,002	8,994	4,064	29,841
2016年12月31日現在	114,526	508,988	410,523	629,592	170,368	425,230	2,259,227

19. 有形固定資産（続き）

当行グループ 2016年12月31日現在（続き）	自己所有地 千マレーシア・ リンギット	自己所有地上の建物 千マレーシア・ リンギット	借地上の建物		借地		合計 千マレーシア・ リンギット
			5年未満 千マレーシア・ リンギット	5年以上 千マレーシア・ リンギット	5年未満 千マレーシア・ リンギット	5年以上 千マレーシア・ リンギット	
<b>*固定資産内訳（続き）</b>							
<b>減価償却及び減損損失累計額</b>							
2016年1月1日現在	54	224,578	166,765	147,766	13,438	51,964	604,565
当期減価償却費	-	11,563	11,790	12,732	1,584	3,929	41,598
処分	-	(6,686)	-	(2,963)	-	-	(9,649)
為替換算差額	-	(94)	4,126	2,997	199	755	7,983
2016年12月31日現在	54	229,361	182,681	160,532	15,221	56,648	644,497
内訳:							
減価償却累計額	-	223,324	181,813	160,106	15,221	56,484	636,948
減損損失累計額	54	6,037	868	426	-	164	7,549
	54	229,361	182,681	160,532	15,221	56,648	644,497
<b>正味帳簿価額</b>							
2016年12月31日現在	114,472	279,627	227,842	469,060	155,147	368,582	1,614,730

19. 有形固定資産（続き）

当行グループ	自己所有地 千マレーシア・ リンギット	自己所有地上の建物 千マレーシア・ リンギット	借地上の建物		借地		合計 千マレーシア・ リンギット
			50年未満 千マレーシア・ リンギット	50年以上 千マレーシア・ リンギット	50年未満 千マレーシア・ リンギット	50年以上 千マレーシア・ リンギット	
2015年12月31日現在							
<b>*固定資産内訳</b>							
<b>取得原価</b>							
2015年1月1日現在	108,730	479,013	370,539	721,151	163,259	391,637	2,234,329
取得	717	21,541	2,337	-	4,727	-	29,322
処分	(1,000)	(1,815)	(3,774)	(191,349)	(24,398)	(6,237)	(228,573)
子会社処分（注記17(c)）	-	(3,223)	-	-	-	-	(3,223)
科目間の振替	5,150	2,796	3,777	(634)	4,947	1,772	17,808
投資不動産からの振替（注記15）	-	4,777	2,787	-	-	-	7,564
為替換算差額	2,056	12,653	15,628	93,086	11,494	24,945	159,862
2015年12月31日現在	115,653	515,742	391,294	622,254	160,029	412,117	2,217,089

19. 有形固定資産（続き）

当行グループ	自己所有地 千マレーシア・ リンギット	自己所有地上の建物 千マレーシア・ リンギット	借地上の建物		借地		合計 千マレーシア・ リンギット
			50年未満 千マレーシア・ リンギット	50年以上 千マレーシア・ リンギット	50年未満 千マレーシア・ リンギット	50年以上 千マレーシア・ リンギット	
2015年12月31日現在（続き）							
*固定資産内訳（続き）							
減価償却及び減損損失累計額							
2015年1月1日現在	54	211,480	145,680	180,364	9,992	45,533	593,103
当期減価償却費	-	11,054	11,483	15,401	1,604	4,084	43,626
処分	-	(1,051)	(1,189)	(69,342)	(106)	(366)	(72,054)
子会社の処分（注記17(c)）	-	(84)	-	-	-	-	(84)
科目間の振替	-	-	803	(803)	1,090	(1,090)	-
為替換算差額	-	3,179	9,988	22,146	858	3,803	39,974
2015年12月31日現在	54	224,578	166,765	147,766	13,438	51,964	604,565
内訳:							
減価償却累計額	-	218,541	165,897	147,340	13,438	51,800	597,016
減損損失累計額	54	6,037	868	426	-	164	7,549
	54	224,578	166,765	147,766	13,438	51,964	604,565
正味帳簿価額							
2015年12月31日現在	115,599	291,164	224,529	474,488	146,591	360,153	1,612,524

19. 有形固定資産（続き）

当行	*固定資産	事務所什器、 付属品及び リノベーション	コンピュータ及び 周辺機器	電気機器及び 防犯機器	運搬具	建設仮勘定	合計
2016年12月31日現在	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット
<b>取得原価</b>							
2016年1月1日現在	1,260,362	913,120	572,677	196,598	15,769	58,252	3,016,778
取得	366	54,935	31,952	7,316	1,340	59,588	155,497
処分	(2,543)	(8)	(32,444)	-	(933)	-	(35,928)
除却（注記42）	-	(4,407)	(31,695)	(334)	(7)	-	(36,443)
科目間の振替	20,198	29,850	-	8,364	-	(58,412)	-
無形資産からの振替（注記20）	-	-	999	-	-	-	999
子会社からの振替	276	-	-	-	-	-	276
為替換算差額	4,398	3,334	2,800	449	162	(576)	10,567
2016年12月31日現在	<b>1,283,057</b>	<b>996,824</b>	<b>544,289</b>	<b>212,393</b>	<b>16,331</b>	<b>58,852</b>	<b>3,111,746</b>

19. 有形固定資産（続き）

当行	*固定資産	事務所什器、 付属品及び リノベーション	コンピュータ及び 周辺機器	電気機器及び 防犯機器	運搬具	建設仮勘定	合計
2016年12月31日現在（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>減価償却累計額</b>							
2016年1月1日現在	455,842	625,548	475,079	127,846	10,366	-	1,694,681
当期減価償却費（注記42）	23,052	101,096	44,761	17,355	2,276	-	188,540
処分	(426)	(8)	(32,423)	-	(787)	-	(33,644)
除却（注記42）	-	(4,369)	(31,695)	(334)	(7)	-	(36,405)
科目間の振替	-	(6)	-	6	-	-	-
無形資産からの振替（注記20）	-	-	5	-	-	-	5
子会社からの振替	101	-	-	-	-	-	101
為替換算差額	1,920	2,799	2,546	307	135	-	7,707
2016年12月31日現在	480,489	725,060	458,273	145,180	11,983	-	1,820,985
<b>正味帳簿価額</b>							
2016年12月31日現在	802,568	271,764	86,016	67,213	4,348	58,852	1,290,761

19. 有形固定資産（続き）

当行	*固定資産 千マレーシア・ リンギット	事務所什器、 付属品及び リノベーション	コンピュータ及び 周辺機器	電気機器及び 防犯機器	運搬具 千マレーシア・ リンギット	建設仮勘定 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
		千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット			
2015年12月31日現在							
<b>取得原価</b>							
2015年1月1日現在	1,191,336	851,168	524,986	200,182	14,936	29,284	2,811,892
取得	170	48,625	32,914	8,531	1,238	67,024	158,502
処分	(11,781)	-	(95)	-	(1,132)	-	(13,008)
除却（注記42）	-	(23,624)	(710)	(15,499)	(47)	(220)	(40,100)
科目間の振替	17,808	19,378	-	1,600	-	(38,786)	-
無形資産からの振替（注記20）	-	30	971	28	-	-	1,029
子会社からの振替	1,867	-	-	-	-	-	1,867
為替換算差額	60,962	17,543	14,611	1,756	774	950	96,596
2015年12月31日現在	1,260,362	913,120	572,677	196,598	15,769	58,252	3,016,778

19. 有形固定資産（続き）

当行	*固定資産 千マレーシア・ リンギット	事務所什器、 付属品及び リノベーション 千マレーシア・ リンギット	コンピュータ及び 周辺機器 千マレーシア・ リンギット	電気機器及び 防犯機器 千マレーシア・ リンギット	運搬具 千マレーシア・ リンギット	建設仮勘定 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
2015年12月31日現在（続き）							
減価償却累計額							
2015年1月1日現在	415,512	545,293	407,137	126,297	8,878	-	1,503,117
当期減価償却費（注記42）	22,455	90,412	58,831	15,788	2,342	-	189,828
処分	(1,928)	-	(94)	-	(1,056)	-	(3,078)
子会社からの振替	725	-	-	-	-	-	725
除却（注記42）	-	(23,282)	(708)	(15,462)	(38)	-	(39,490)
為替換算差額	19,078	13,125	9,913	1,223	240	-	43,579
2015年12月31日現在	455,842	625,548	475,079	127,846	10,366	-	1,694,681
正味帳簿価額							
2015年12月31日現在	804,520	287,572	97,598	68,752	5,403	58,252	1,322,097

2016年12月31日現在、ファイナンス・リースに基づき当行グループが保有する有形固定資産の正味帳簿価額は、43,556,000マレーシア・リンギット（2015年：60,658,000マレーシア・リンギット）であった。



19. 有形固定資産（続き）

当行	借地上の建物				借地		合計
	自己所有地	自己所有地上の建物	50年未満	50年以上	50年未満	50年以上	
2016年12月31日現在	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>*固定資産内訳:</b>							
<b>取得原価</b>							
2016年1月1日現在	109,534	417,506	309,628	322,658	12,529	88,507	1,260,362
取得	-	101	179	86	-	-	366
処分	(1,531)	(1,012)	-	-	-	-	(2,543)
科目間の振替	-	8,790	3,045	(685)	-	9,048	20,198
子会社からの振替	-	276	-	-	-	-	276
為替換算差額	314	(3,022)	(55)	6,595	-	566	4,398
2016年12月31日現在	108,317	422,639	312,797	328,654	12,529	98,121	1,283,057
<b>減価償却累計額</b>							
2016年1月1日現在	-	196,943	135,776	97,761	5,043	20,319	455,842
当期減価償却費	-	8,446	6,612	6,924	191	879	23,052
処分	-	(426)	-	-	-	-	(426)
子会社からの振替	-	101	-	-	-	-	101
為替換算差額	-	(228)	(91)	2,033	-	206	1,920
2016年12月31日現在	-	204,836	142,297	106,718	5,234	21,404	480,489
<b>正味帳簿価額</b>							
2016年12月31日現在	108,317	217,803	170,500	221,936	7,295	76,717	802,568

19. 有形固定資産（続き）

当行	自己所有地 千マレーシア・ リンギット	自己所有地上の建物 千マレーシア・ リンギット	借地上の建物		借地		合計 千マレーシア・ リンギット
			50年未満 千マレーシア・ リンギット	50年以上 千マレーシア・ リンギット	50年未満 千マレーシア・ リンギット	50年以上 千マレーシア・ リンギット	
<b>2015年12月31日現在</b>							
<b>*固定資産内訳</b>							
<b>取得原価</b>							
2015年1月1日現在	103,457	410,277	303,260	277,259	12,459	84,624	1,191,336
取得	-	167	3	-	-	-	170
処分	(1,000)	(1,815)	(2,729)	-	-	(6,237)	(11,781)
科目間の振替	5,150	2,796	3,143	-	70	6,649	17,808
子会社からの振替	-	604	-	1,263	-	-	1,867
為替換算差額	1,927	5,477	5,951	44,136	-	3,471	60,962
2015年12月31日現在	109,534	417,506	309,628	322,658	12,529	88,507	1,260,362
<b>減価償却累計額</b>							
2015年1月1日現在	-	188,635	124,819	78,582	4,829	18,647	415,512
当期減価償却費	-	8,428	6,507	6,445	214	861	22,455
処分	-	(1,051)	(511)	-	-	(366)	(1,928)
子会社からの振替	-	147	-	578	-	-	725
為替換算差額	-	784	4,961	12,156	-	1,177	19,078
2015年12月31日現在	-	196,943	135,776	97,761	5,043	20,319	455,842
<b>正味帳簿価額</b>							
2015年12月31日現在	109,534	220,563	173,852	224,897	7,486	68,188	804,520

[次へ](#)

## 20. 無形資産

当行グループ	のれん	コア預金 無形資産	代理店網	顧客との 取引関係	コンピュータ・ ソフトウェア	開発中の ソフトウェア	合計
2016年12月31日現在	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>取得原価</b>							
2016年1月1日現在	7,532,757	331,622	82,742	162,237	1,727,740	204,538	10,041,636
取得	-	-	-	-	116,216	154,251	270,467
子会社の処分(注記17(a))	-	-	-	-	(219)	-	(219)
除却(注記42)	-	-	-	-	(77,851)	(209)	(78,060)
科目間の振替	-	-	-	-	190,026	(190,026)	-
有形固定資産への振替(注記19)	-	-	-	-	(302)	(717)	(1,019)
為替換算差額	405,521	24,060	-	1,512	18,365	1,438	450,896
2016年12月31日現在	7,938,278	355,682	82,742	163,749	1,973,975	169,275	10,683,701

20. 無形資産(続き)

当行グループ	のれん 千マレーシア・ リンギット	コア預金 無形資産 千マレーシア・ リンギット	代理店網 千マレーシア・ リンギット	顧客との 取引関係 千マレーシア・ リンギット	コンピュータ・ ソフトウェア 千マレーシア・ リンギット	開発中の ソフトウェア 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
2016年12月31日現在(続き)							
<b>償却累計額</b>							
2016年1月1日現在	-	316,378	65,799	131,125	948,640	-	1,461,942
当期償却費(注記42)	-	10,024	7,913	18,465	254,089	-	290,491
子会社の処分(注記17(a))	-	-	-	-	(61)	-	(61)
除却(注記42)	-	-	-	-	(76,880)	-	(76,880)
有形固定資産への振替(注記19)	-	-	-	-	(5)	-	(5)
為替換算差額	-	23,666	1,646	3,369	12,739	-	41,420
2016年12月31日現在	-	350,068	75,358	152,959	1,138,522	-	1,716,907
<b>減損損失累計額</b>							
2016年1月1日現在	1,621,232	-	-	-	-	-	1,621,232
為替換算差額	38	-	-	-	-	-	38
2016年12月31日現在	1,621,270	-	-	-	-	-	1,621,270
<b>正味帳簿価額</b>							
2016年12月31日現在	6,317,008	5,614	7,384	10,790	835,453	169,275	7,345,524

## 20. 無形資産(続き)

当行グループ	のれん	コア預金 無形資産	代理店網	顧客との 取引関係	コンピュータ・ ソフトウェア	開発中の ソフトウェア	合計
2015年12月31日現在	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>取得原価</b>							
2015年1月1日現在	6,765,139	299,653	82,742	153,445	1,406,488	291,759	8,999,226
取得	-	-	-	-	67,800	119,212	187,012
科目間の振替	-	-	-	-	215,955	(215,955)	-
有形固定資産への振替(注記19)	-	-	-	-	(86)	(1,017)	(1,103)
為替換算差額	767,618	31,969	-	8,792	37,583	10,539	856,501
2015年12月31日現在	7,532,757	331,622	82,742	162,237	1,727,740	204,538	10,041,636

20. 無形資産（続き）

当行グループ	のれん 千マレーシア・ リンギット	コア預金 無形資産 千マレーシア・ リンギット	代理店網 千マレーシア・ リンギット	顧客との 取引関係 千マレーシア・ リンギット	コンピュータ・ ソフトウェア 千マレーシア・ リンギット	開発中の ソフトウェア 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
2015年12月31日現在（続き）							
<b>償却累計額</b>							
2015年1月1日現在	-	273,103	48,663	95,682	699,352	-	1,116,800
当期償却費（注記42）	-	13,241	9,283	20,408	222,665	-	265,597
有形固定資産への振替（注記19）	-	-	-	-	(9)	-	(9)
為替換算差額	-	30,034	7,853	15,035	26,632	-	79,554
2015年12月31日現在	-	316,378	65,799	131,125	948,640	-	1,461,942
<b>減損損失累計額</b>							
2015年1月1日現在	1,621,011	-	-	-	-	-	1,621,011
為替換算差額	221	-	-	-	-	-	221
2015年12月31日現在	1,621,232	-	-	-	-	-	1,621,232
<b>正味帳簿価額</b>							
2015年12月31日現在	5,911,525	15,244	16,943	31,112	779,100	204,538	6,958,462

[次へ](#)

## 20. 無形資産（続き）

	のれん 千マレーシア・ リンギット	コンピュータ・ ソフトウェア 千マレーシア・ リンギット	開発中の ソフトウェア 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>当行</b>				
<b>2016年12月31日現在</b>				
<b>取得原価</b>				
2016年1月1日現在	81,015	944,839	113,568	1,139,422
取得	-	21,130	125,768	146,898
除却（注記42）	-	(77,662)	(209)	(77,871)
科目間の振替	-	92,397	(92,397)	-
有形固定資産への振替（注記19）	-	(282)	(717)	(999)
為替換算差額	-	6,798	1,437	8,235
2016年12月31日現在	<u>81,015</u>	<u>987,220</u>	<u>147,450</u>	<u>1,215,685</u>
<b>償却累計額</b>				
2016年1月1日現在	-	629,942	-	629,942
当期償却費（注記42）	-	128,718	-	128,718
除却（注記42）	-	(76,697)	-	(76,697)
有形固定資産への振替（注記19）	-	(5)	-	(5)
為替換算差額	-	3,678	-	3,678
2016年12月31日現在	<u>-</u>	<u>685,636</u>	<u>-</u>	<u>685,636</u>
<b>正味帳簿価額</b>				
2016年12月31日現在	<u>81,015</u>	<u>301,584</u>	<u>147,450</u>	<u>530,049</u>

## 20. 無形資産（続き）

	のれん 千マレーシア・ リンギット	コンピュータ・ ソフトウェア 千マレーシア・ リンギット	開発中の ソフトウェア 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>当行</b>				
<b>2015年12月31日現在</b>				
<b>取得原価</b>				
2015年1月1日現在	81,015	717,830	208,790	1,007,635
取得	-	15,084	85,888	100,972
科目間の振替	-	190,611	(190,611)	-
有形固定資産への振替（注記19）	-	(12)	(1,017)	(1,029)
為替換算差額	-	21,326	10,518	31,844
2015年12月31日現在	<u>81,015</u>	<u>944,839</u>	<u>113,568</u>	<u>1,139,422</u>
<b>償却累計額</b>				
2015年1月1日現在	-	501,368	-	501,368
当期償却費（注記42）	-	112,277	-	112,277
為替換算差額	-	16,297	-	16,297
2015年12月31日現在	<u>-</u>	<u>629,942</u>	<u>-</u>	<u>629,942</u>
<b>正味帳簿価額</b>				
2015年12月31日現在	<u>81,015</u>	<u>314,897</u>	<u>113,568</u>	<u>509,480</u>

## (a) のれん

のれんは以下の事業セグメントに従って識別された当行グループの資金生成単位（「CGUs」）に配分されている。

当行グループ	注記	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
マレーシアでのアメリカン・エクスプレス（「AMEX」）カード・ サービス事業	(i)	<u>81,015</u>	<u>81,015</u>
ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ ティーピーケー（「メイバンク・インドネシア」）の取得 控除：減損損失累計額	(ii)	<u>5,807,085</u> <u>(1,619,518)</u> <u>4,187,567</u>	<u>5,807,085</u> <u>(1,619,518)</u> <u>4,187,567</u>



## 20. 無形資産（続き）

## (a) のれん（続き）

のれんは以下の事業セグメントに従って識別された当行グループの資金生成単位（「CGUs」）に配分されている。  
（続き）

当行グループ	注記	2016年	2015年
		千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
メイバンク・キム・エン・ホールディングス・リミテッド （「MKEH」）の取得	(iii)	2,001,914	2,001,914
控除：減損損失累計額		(1,422)	(1,422)
		<u>2,000,492</u>	<u>2,000,492</u>
ピーティー・メイバンク・アセット・マネジメント （旧「ピーティー・メイバンク・ジーエムティー・アセット・マネジ メント」）の取得		<u>20,162</u>	<u>20,162</u>
為替換算差額		<u>27,772</u>	<u>(377,711)</u>
		<u>6,317,008</u>	<u>5,911,525</u>
当行	注記	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
マレーシアでのアメリカン・エクスプレス（「AMEX」）カード・ サービス事業	(i)	<u>81,015</u>	<u>81,015</u>

のれんは買収の相乗効果により便益が得られると期待される当行グループのCGUに配分される。減損の有無を判断するために、当該CGUの帳簿価額と使用価値を比較してCGUの回収可能価額を評価する。CGUの帳簿価額が回収可能価額を上回る場合には、減損損失を損益計算書に認識する。2016年12月31日に終了した会計年度において、CGUに対して追加的に認識された又は戻し入れられた減損損失はなかった。

(i) 使用価値は、経営者が作成及び承認した10年間における割引キャッシュ・フローの予測値を用いて計算する。

その他に使用価値の計算に用いている主要な仮定は以下の通りである。

(a) 当行は、AMEXカード・サービス事業は継続事業であると予測している。

(b) 取引量の成長率は、現在の業界成長率である年13.0%から15.0%と一致すると予想される。

(c) 割引率は、評価時に年9.35%と見積った当行内部の加重平均資本コストを使用している。（2015年：年9.30%）

## 20. 無形資産（続き）

### (a) のれん（続き）

(ii) 使用価値の割引キャッシュ・フロー・モデルは、経営者が作成及び承認した7年間における株主に帰属するフリー・キャッシュ・フロー（FCFE）の予測値を使用している。

その他に使用価値の計算に用いている主要な仮定は以下の通りである。

(a) 当行は、メイバンク・インドネシアは継続企業として銀行事業を運営していくと予測している。

(b) 割引率は、現在の個別カントリー・リスクに基づいて年率約15.0%と見積もられる。（2015年：年14.5%）

(c) ターミナルバリューを計算する際のキャッシュ・フロー成長率は5.5%（2015年：6.6%）であり、インドネシアのGDPと一致している。

感応度分析によれば、割引率が10ベースポイント変動することにより、回収可能額が126百万マレーシア・リングgit増減することになる。一方で、メイバンク・インドネシアの年間キャッシュ・フロー永久成長率が10ベースポイント変動することにより、回収可能額は85百万マレーシア・リングgit増減することになる。

(iii) メイバンク・キム・エン・グループ（MKEG）は、投資銀行及びアドバイザー（IB&A）及びエクイティの2つの事業の柱に区分される。MKEGを構成する主要企業は、メイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッド（MIBB）とメイバンク・キム・エン（MKE）であるが、グローバル・バンキングの中に投資銀行のサブ・セグメントを設けている。

使用価値の計算に用いる割引キャッシュ・フロー・モデルは、経営者によって作成及び承認されたMIBB及びMKEの5年間における会社に帰属するフリー・キャッシュ・フロー（FCFF）の予測値の合計を使用している。

## 20. 無形資産（続き）

### (a) のれん（続き）

#### (iii)（続き）

その他に使用価値の計算に用いた仮定は以下の通りである。

- (a) 当行は、MKEGは継続企業として事業を運営していくと予測している。
- (b) 割引率は、評価時点におけるMKEGの内部の加重平均資本コストを用いており、年率10.0%（2015年：年9.3%）と見積もられる。
- (c) ターミナルバリューを計算する際のキャッシュ・フロー成長率は5.0%（2015年：5.8%）であり、MKEGが事業を行っている主要な地域であるマレーシア及びシンガポールの平均GDPと整合している。

感応度分析によれば、MKEGの年間キャッシュ・フロー成長率が一律で10.7%低下するか、割引率が5.1%前後上昇した場合、回収可能価額がCGUの帳簿価額を下回ることになる。

### (b) コア預金無形資産（CDI）

コア預金無形資産は、メイバンク・インドネシアの銀行事業を取得する際に発生した。CDIの耐用年数は8年間と判定され、定率法で償却する。

### (c) 代理店網

代理店網は、MKEHの投資銀行事業を取得する際に発生した。代理店網の耐用年数は11年と判定され、定率法で償却する。

### (d) 顧客との取引関係

顧客との取引関係は、MKEHの投資銀行事業を取得する際に発生した。顧客との取引関係の耐用年数は3年から9年と判定され、定率法で償却する。

## 21. 顧客預金

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
定期預金及び譲渡性預金				
- 1年以内	280,377,560	288,602,726	178,035,292	188,629,371
- 1年超	11,231,648	11,334,267	10,029,739	10,446,084
	<u>291,609,208</u>	<u>299,936,993</u>	<u>188,065,031</u>	<u>199,075,455</u>
市場金利連動型預金	15,200,225	12,617,076	15,200,225	12,617,076
貯蓄預金	68,143,180	62,023,701	44,203,976	40,327,059
要求払預金	110,571,307	99,214,935	84,409,063	75,155,434
仕組預金*	4,309,375	4,357,828	4,308,457	3,451,495
	<u>489,833,295</u>	<u>478,150,533</u>	<u>336,186,752</u>	<u>330,626,519</u>

\* 仕組預金とは、為替や商品価格に連動する定期預金が組み込まれた定期預金のことをいう。

定期預金及び譲渡性預金の満期に関する情報は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
6カ月以内	234,901,381	235,062,494	141,455,104	144,342,976
6カ月超1年以内	45,476,179	53,540,232	36,580,188	44,286,395
1年超3年以内	10,183,159	10,632,329	9,963,861	10,386,710
3年超5年以内	1,048,489	701,938	65,878	59,374
	<u>291,609,208</u>	<u>299,936,993</u>	<u>188,065,031</u>	<u>199,075,455</u>

顧客の種類別の預金内訳は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
法人	226,255,380	222,126,995	163,181,273	160,747,558
個人	207,420,163	199,761,403	149,109,542	147,532,143
政府及び法定機関	26,486,227	26,547,957	9,051,804	8,657,495
その他	29,671,525	29,714,178	14,844,133	13,689,323
	<u>489,833,295</u>	<u>478,150,533</u>	<u>336,186,752</u>	<u>330,626,519</u>

## 22. 金融機関預り金

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
認可銀行	27,340,841	35,830,025	28,044,586	35,887,913
認可金融企業	112,341	38,458	112,341	38,458
認可投資銀行	42,146	100,777	42,146	100,777
その他の金融機関	3,359,365	3,044,656	1,657,637	1,877,540
	<u>30,854,693</u>	<u>39,013,916</u>	<u>29,856,710</u>	<u>37,904,688</u>

金融機関からの預金及び満期に関する情報は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
1年以内	28,086,419	37,314,775	28,385,549	36,970,698
1年超	2,768,274	1,699,141	1,471,161	933,990
	<u>30,854,693</u>	<u>39,013,916</u>	<u>29,856,710</u>	<u>37,904,688</u>

## 23. 純損益を通じて公正価値で測定する(「FVTPL」)金融負債

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
仕組預金		<u>1,560,054</u>	-	<u>657,963</u>	-
借入金					
無担保					
メディアム・ターム・ノート					
- 返済期限が1年超のもの					
通貨					
- 米ドル	(i)	1,444,465	-	1,444,465	-
- マレーシア・リンギット	(ii)	582,711	-	582,711	-
		<u>2,027,176</u>	-	<u>2,027,176</u>	-
		<u>3,587,230</u>	-	<u>2,685,139</u>	-

### 23. 純損益を通じて公正価値で測定する（「FVTPL」）金融負債（続き）

当期において、当行グループ及び当行は、特定の仕組預金及び借入金をFVTPLに指定した。この指定は、会計上のミスマッチを軽減することから、MFRS第139号「金融商品：認識及び測定」によって認められている。これらの金融商品は当行グループ及び当行により、公正価値基準で運用されており、実質的にデリバティブの性質を有する条件を含んでいる。

当行グループ及び当行のFVTPLに指定されている仕組預金及び借入金の帳簿価額は、2016年12月31日現在それぞれ3,792,621,000マレーシア・リングgit及び2,875,461,000マレーシア・リングgitであった。自己の信用リスクの変動に帰属する、FVTPL金融負債の公正価値の変動は重要ではない。

- (i) 2016年2月3日、当行は15.0十億米ドルのマルチカレンシー・ミディアム・ターム・ノート・プログラムに基づき、347.0百万米ドルの2046年満期のコーラブル・ゼロクーポン・シニア債を発行した。このシニア債の内部利率率は年率4.75%である。当行は2021年2月3日（第一次償還日）にシニア債の全額（一部ではない）を償還することも、それ以降の2045年2月3日までの毎年2月3日に償還することもできる。
- (ii) 2016年11月14日、当行は10.0十億マレーシア・リングgitのシニア・ミディアム・ターム・ノート・プログラムに基づき、600.0百万マレーシア・リングgitのコーラブル・シニア債を発行した。この債券は、期間15年、15ノンコーラブル3ペーシスである。このシニア債は年率4.20%の固定金利であり、3年目、6年目、9年目及び12年目の応当日に0.3%ずつ金利がステップアップする。当行は、2019年11月14日（第一次償還日）以降は毎年の応当日に全額または一部の償還を行うことができる。

### 24. 保険契約負債 / タカフル契約負債及び他の保険債務

当行グループ	注記	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
保険契約負債 / タカフル契約負債	(i)	23,513,212	23,393,933
その他の保険債務	(ii)	435,507	445,408
		<u>23,948,719</u>	<u>23,839,341</u>

#### (i) 保険契約負債 / タカフル契約負債

当行グループ	注記	契約負債総額 千マレーシア・ リングgit	再保険資産 / 再タカフル資産 (注記13) 千マレーシア・ リングgit	契約負債純額 千マレーシア・ リングgit
2016年				
生命保険 / ファミリー・タカフル	(a)	17,642,499	(75,444)	17,567,055
損害保険 / ジェネラル・タカフル	(b)	5,870,713	(3,617,137)	2,253,576
		<u>23,513,212</u>	<u>(3,692,581)</u>	<u>19,820,631</u>

## 24. 保険契約負債 / タカフル契約負債及び他の保険債務 (続き)

## (i) 保険契約負債 / タカフル契約負債 (続き)

当行グループ		再保険資産 / 再タカフル資産 (注記13)	契約負債純額
	注記	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2015年			
生命保険 / ファミリー・タカフル	(a)	17,296,941	17,238,673
損害保険 / ジェネラル・タカフル	(b)	6,096,992	2,328,433
		<u>23,393,933</u>	<u>19,567,106</u>

## (a) 生命保険 / ファミリー・タカフル

生命保険契約負債 / ファミリー・タカフル契約負債の詳細情報と推移に関して以下に示している。

## (A) 生命保険契約負債 / ファミリー・タカフル契約負債

当行グループ	契約負債総額	再保険資産 / 再タカフル資産	契約負債純額
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2016年			
保険金負債	216,303	(9,356)	206,947
責任準備金	12,623,670	(66,088)	12,557,582
未配分剰余金	3,552,633	-	3,552,633
AFS準備金	55,356	-	55,356
ユニット保有者に帰属する純資産 (NAV)	1,194,537	-	1,194,537
	<u>17,642,499</u>	<u>(75,444)</u>	<u>17,567,055</u>
2015年			
保険金負債	184,793	(12,528)	172,265
責任準備金	12,112,712	(45,740)	12,066,972
未配分剰余金	3,153,908	-	3,153,908
AFS準備金	95,052	-	95,052
ユニット保有者に帰属する純資産 (NAV)	1,750,476	-	1,750,476
	<u>17,296,941</u>	<u>(58,268)</u>	<u>17,238,673</u>

[次へ](#)

## 24. 保険契約負債 / タカフル契約負債及びその他の保険債務 ( 続き )

## (i) 保険契約負債 / タカフル契約負債 ( 続き )

## (a) 生命保険 / ファミリー・タカフル ( 続き )

生命保険契約負債 / ファミリー・タカフル契約負債の詳細情報と推移に関して以下に示している。( 続き )

## (B) 生命保険 / ファミリー・タカフル契約負債及び再保険資産 / 再タカフル資産の変動

当行グループ	契約負債総額					再保険資産 / 再タカフル資産	正味契約負債	
	支払備金	数理負債	未分配剰余金	AFS準備金	ユニット保有者に 帰属する純資産価値 (NAV)			
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
2016年12月31日現在								
2016年1月1日現在	184,793	12,112,712	3,153,908	95,052	1,750,476	17,296,941	(58,268)	17,238,673
正味保険料	-	-	1,121,146	-	10,421	1,131,567	(52,658)	1,078,909
その他の収益	-	-	468,412	-	1,799	470,211	-	470,211
実績 / 給付金の変動	2,805	-	-	-	-	2,805	28,064	30,869
給付金及び保険金	28,705	339,754	(645,382)	(28,797)	(567,704)	(873,424)	21,497	(851,927)
その他の費用	-	-	(289,874)	-	(352)	(290,226)	-	(290,226)
以下の変動による調整								
- 割引	-	(17,032)	17,032	-	-	-	-	-
- 保険料の変動	-	188,236	(174,164)	-	-	14,072	(14,079)	(7)
AFS準備金の変動	-	-	-	(10,899)	-	(10,899)	-	(10,899)
税金	-	-	8,962	-	(103)	8,859	-	8,859
株主資金への移動	-	-	(87,501)	-	-	(87,501)	-	(87,501)
加入者へのヒバーの支払額	-	-	(19,906)	-	-	(19,906)	-	(19,906)
2016年12月31日現在	216,303	12,623,670	3,552,633	55,356	1,194,537	17,642,499	(75,444)	17,567,055



24. 保険契約負債 / タカフル契約負債及びその他の保険債務 (続き)

(i) 保険契約負債 / タカフル契約負債 (続き)

(a) 生命保険 / ファミリー・タカフル (続き)

生命保険契約負債 / ファミリー・タカフル契約負債の詳細情報と推移に関して以下に示している。(続き)

(B) 生命保険 / ファミリー・タカフル契約負債及び再保険資産 / 再タカフル資産の変動 (続き)

当行グループ	契約負債総額					ユニット保有者に 帰属する純資産価値 (NAV) 千マレーシア・ リンギット	総契約負債 千マレーシア・ リンギット	再保険資産 / 再タカフル資産 千マレーシア・ リンギット	正味契約負債 千マレーシア・ リンギット
	支払備金 千マレーシア・ リンギット	数理負債 千マレーシア・ リンギット	未分配剰余金 千マレーシア・ リンギット	AFS準備金 千マレーシア・ リンギット	AFS準備金 千マレーシア・ リンギット				
2015年12月31日現在									
2015年1月1日現在	162,697	12,529,596	3,098,576	28,116	1,889,786	17,708,771	(40,664)	17,668,107	
正味保険料	-	-	350,023	-	262,075	612,098	(34,888)	577,210	
その他の収益	-	-	198,994	-	59,450	258,444	-	258,444	
実績 / 給付金の変動	130	-	-	-	(450,460)	(450,330)	1,860	(448,470)	
給付金及び保険金	21,966	(549,738)	(782,422)	-	(9,970)	(1,320,164)	28,861	(1,291,303)	
その他の費用	-	-	(53,377)	-	(304)	(53,681)	-	(53,681)	
以下の変動による調整									
- 割引	-	(26,266)	(4,322)	-	-	(30,588)	(41)	(30,629)	
- 仮定	-	215,348	(188,374)	-	-	26,974	(16)	26,958	
- 保険料の変動	-	(56,228)	606,396	-	-	550,168	(13,380)	536,788	
AFS準備金の変動	-	-	-	67,557	-	67,557	-	67,557	
税金	-	-	(9,814)	(621)	(101)	(10,536)	-	(10,536)	
株主資金への移動	-	-	(10,556)	-	-	(10,556)	-	(10,556)	
加入者へのヒバーの支払額	-	-	(51,216)	-	-	(51,216)	-	(51,216)	
2015年12月31日現在	184,793	12,112,712	3,153,908	95,052	1,750,476	17,296,941	(58,268)	17,238,673	

[次へ](#)

## 24. 保険契約負債 / タカフル契約負債及びその他の保険債務 (続き)

## (i) 保険契約負債 / タカフル契約負債 (続き)

## (b) 損害保険 / ジェネラル・タカフル

当行グループ		契約負債総額 千マレーシア・ リンギット	再保険資産 / 再タカフル資産 千マレーシア・ リンギット	契約負債純額 千マレーシア・ リンギット
2016年	注記			
保険金負債	(A)	4,599,820	(3,316,484)	1,283,336
保険料負債 / 拠出金負債	(B)	1,115,571	(300,653)	814,918
ジェネラル・タカフル・ファンドの未配分				
剰余金		175,393	-	175,393
AFS準備金		(20,071)	-	(20,071)
		<u>5,870,713</u>	<u>(3,617,137)</u>	<u>2,253,576</u>
2015年				
保険金負債	(A)	4,706,536	(3,367,456)	1,339,080
保険料負債 / 拠出金負債	(B)	1,273,379	(401,103)	872,276
ジェネラル・タカフル・ファンドの未配分				
剰余金		146,185	-	146,185
AFS準備金		(29,108)	-	(29,108)
		<u>6,096,992</u>	<u>(3,768,559)</u>	<u>2,328,433</u>

## (A) 保険金負債

当行グループ	契約負債総額 千マレーシア・ リンギット	再保険資産 / 再タカフル資産 千マレーシア・ リンギット	契約負債純額 千マレーシア・ リンギット
2016年12月31日現在			
2016年1月1日現在	4,706,536	(3,367,456)	1,339,080
当期に発生した事故に対する保険金	872,294	(127,328)	744,966
当会計年度に支払われた保険金	(878,291)	161,342	(716,949)
未配分の損失調整費用 (ULAE) の変動	(19,708)	2,744	(16,964)
逆ざやに対するリスクマージン引当金 (PRAD)	(84,359)	14,731	(69,628)
為替換算差額	3,348	(517)	2,831
2016年12月31日現在	<u>4,599,820</u>	<u>(3,316,484)</u>	<u>1,283,336</u>

## 24. 保険契約負債 / タカフル契約負債及びその他の保険債務 (続き)

## (i) 保険契約負債 / タカフル契約負債 (続き)

## (b) 損害保険 / ジェネラル・タカフル (続き)

## (A) 保険金負債 (続き)

当行グループ	再保険資産 /		
	契約負債総額 千マレーシア・ リンギット	再タカフル資産 千マレーシア・ リンギット	契約負債純額 千マレーシア・ リンギット
2015年12月31日現在			
2015年1月1日現在	5,043,058	(3,920,687)	1,122,371
当期に発生した事故に対する保険金	1,206,350	(249,068)	957,282
前期に発生した事故に対する保険金の その他の変動	115,372	(116,317)	(945)
当会計年度に支払われた保険金	(1,345,033)	565,919	(779,114)
未配分の損失調整費用 (ULAE) の変動	2,004	-	2,004
逆ざやに対するリスクマージン引当金 (PRAD)	(315,215)	352,697	37,482
2015年12月31日現在	<u>4,706,536</u>	<u>(3,367,456)</u>	<u>1,339,080</u>

## (B) 保険料負債 / 拠出金負債

当行グループ	再保険資産 /		
	契約負債総額 千マレーシア・ リンギット	再タカフル資産 千マレーシア・ リンギット	契約負債純額 千マレーシア・ リンギット
2016年12月31日現在			
2016年1月1日現在	1,273,379	(401,103)	872,276
当会計年度の計上収入保険料 / 計上収入拠出金	2,462,219	(950,322)	1,511,897
当会計年度の既経過保険料 / 既経過拠出金 為替換算差額	(2,622,247)	1,051,321	(1,570,926)
	2,220	(549)	1,671
2016年12月31日現在	<u>1,115,571</u>	<u>(300,653)</u>	<u>814,918</u>
2015年12月31日現在			
2015年1月1日現在	1,323,835	(425,951)	897,884
当会計年度の計上収入保険料 / 計上収入拠出金	2,530,671	(1,026,956)	1,503,715
当会計年度の既経過保険料 / 既経過拠出金	(2,581,127)	1,051,804	(1,529,323)
2015年12月31日現在	<u>1,273,379</u>	<u>(401,103)</u>	<u>872,276</u>

## 24. 保険契約負債 / タカフル契約負債及びその他の保険債務 (続き)

## (ii) その他の保険債務

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
代理店及び仲介業者に対する債務	61,822	52,790
再保険者及び出再者に対する債務	313,648	341,387
再タカフル事業者に対する債務	60,037	51,231
	<u>435,507</u>	<u>445,408</u>

## 25. その他の負債

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
ブローカー及び顧客に対する 債務	54	4,044,200	2,206,642	-	-
その他の債権者に対する債務 及び未払費用		8,336,837	10,308,580	8,154,734	9,884,561
確定給付年金制度	(a)	552,462	466,768	-	-
コミットメント及び 偶発債務に対する引当金	(b)	35,507	36,616	35,507	36,616
ファイナンス・リース負債	(c)	9,925	10,982	-	-
		<u>12,978,931</u>	<u>13,029,588</u>	<u>8,190,241</u>	<u>9,921,177</u>

## (a) 確定給付年金制度

当行の子会社は、各国の労働法に従い、従業員が退職する際に退職金を支払う義務を負う。当行の子会社は、これらの退職給付債務を確定給付制度として会計処理している。

確定給付制度に係る債務の金額は、外部の有資格の独立年金数理士が予測単位積増方式を用いて計算する。この際、将来に支払われる給付に係る予測キャッシュ・フローの現在価値が計算の基礎となる。計算の際は、給与、従業員退職率、死亡率、勤務期間等、数理計算上の仮定を考慮する。

## 25. その他の負債（続き）

## (a) 確定給付年金制度（続き）

当行の子会社は確定給付制度により、長寿リスク、金利リスク、為替リスク、市場（投資）リスク等の数理計算リスクを負う。

## (i) 確定給付制度基金への拠出

確定給付制度の基金は全額当行の子会社が拠出している。積立要件は年金基金の数理計算の枠組みに準拠しており、制度積立方針に記載されている。子会社の従業員は制度に拠出することは求められない。

来期以降に当行の子会社が確定給付制度に対して拠出すると見込まれる金額は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
今後12カ月以内	16,939	9,899
1年超5年以内	160,554	111,003
5年超10年以内	431,982	330,070
10年超	4,681,701	3,943,349
<b>予想拠出額合計</b>	<b>5,291,176</b>	<b>4,394,321</b>

## (ii) 確定給付負債の純額の変動

確定給付負債の純額の調整表とその内訳は以下の通りである。

当行グループ	確定給付債務 千マレーシア・ リンギット	制度資産の	確定給付債務の
		公正価値 千マレーシア・ リンギット	純額 千マレーシア・ リンギット
2016年12月31日現在			
2016年1月1日現在	502,236	(35,468)	466,768
<b>損益計算書に認識された項目</b>			
当期勤務費用	56,621	-	56,621
過去勤務費用	184	-	184
利息費用 / (利息収益)	39,709	(2,108)	37,601
その他の長期従業員給付制度に係る数理計算上の 利得	(255)	-	(255)
	<b>96,259</b>	<b>(2,108)</b>	<b>94,151</b>

## 25. その他の負債（続き）

## (a) 確定給付年金制度（続き）

## (ii) 確定給付負債の純額の変動（続き）

確定給付負債の純額の変動表とその内訳は以下の通りである。（続き）

当行グループ	確定給付債務 千マレーシア・ リンギット	制度資産の 公正価値 千マレーシア・ リンギット	確定給付債務の 純額 千マレーシア・ リンギット
2016年12月31日現在（続き）			
<b>包括利益計算書に認識された項目：</b>			
再測定による(利得)/損失：			
- 数理計算上の(利得)/損失：			
- 人口統計上の仮定	1,880	-	1,880
- 財務上の仮定	17,354	-	17,354
- 実績に基づく修正	(18,036)	-	(18,036)
- 資産上限額の影響	-	(683)	(683)
- 制度資産に係る収益（利息収益を除く）	-	1,528	1,528
	<u>1,198</u>	<u>845</u>	<u>2,043</u>
<b>その他の項目：</b>			
事業主の拠出額	-	(11,718)	(11,718)
給付支払額	(51,804)	17,014	(34,790)
為替換算差額	35,644	364	36,008
	<u>(16,160)</u>	<u>5,660</u>	<u>(10,500)</u>
2016年12月31日現在	<u>583,533</u>	<u>(31,071)</u>	<u>552,462</u>

## 25. その他の負債（続き）

## (a) 確定給付年金制度（続き）

## (ii) 確定給付負債の純額の変動（続き）

確定給付負債の純額の変動表とその内訳は以下の通りである。（続き）

当行グループ	確定給付債務 千マレーシア・ リンギット	制度資産の 公正価値 千マレーシア・ リンギット	確定給付債務の 純額 千マレーシア・ リンギット
2015年12月31日現在			
2015年1月1日現在	445,216	(25,912)	419,304
<b>損益計算書に認識された項目：</b>			
当期勤務費用	50,295	-	50,295
過去勤務費用	1,282	-	1,282
利息費用 / (利息収益)	33,245	(1,465)	31,780
その他の長期従業員給付制度に係る数理計算上の 利得	(1,243)	-	(1,243)
	<u>83,579</u>	<u>(1,465)</u>	<u>82,114</u>
<b>包括利益計算書に認識された項目：</b>			
再測定による(利得) / 損失：			
- 数理計算上の(利得) / 損失：			
- 人口統計上の仮定	(2,210)	-	(2,210)
- 財務上の仮定	(35,410)	-	(35,410)
- 実績に基づく修正	(11,290)	-	(11,290)
- 制度資産に係る収益（利息収益を除く）	-	1,787	1,787
	<u>(48,910)</u>	<u>1,787</u>	<u>(47,123)</u>
<b>その他の項目：</b>			
事業主の拠出額	-	(9,047)	(9,047)
給付支払額	(40,005)	3,156	(36,849)
為替換算差額	62,356	(3,987)	58,369
	<u>22,351</u>	<u>(9,878)</u>	<u>12,473</u>
2015年12月31日現在	<u>502,236</u>	<u>(35,468)</u>	<u>466,768</u>

## 25. その他の負債（続き）

## (a) 確定給付年金制度（続き）

## (iii) 制度資産

制度資産合計の公正価値の内訳に含まれている主な制度資産の分類は以下の通りである。

当行グループ	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
現金及び現金同等物	14,105	11,752
活発な市場における相場価格がある投資：		
株式：		
- 消費者市場	1,534	1,551
- 石油・ガス	361	365
- 金融機関	3,531	19,659
外国政府債	9,083	-
負債性金融商品	-	205
相場価格がない投資：		
負債性金融商品	316	319
株式	3,007	3,049
その他の債権	651	1,153
その他の債務	(1,518)	(2,585)
	<u>31,070</u>	<u>35,468</u>

制度資産を保有する当行の子会社は、報告期間末日ごとに「資産負債マッチング調査（ALM）」を実施している。ALMの主要な手法は、期待運用収益率が、確定給付制度の望ましい積立水準を保つために十分であるかを確認することである。

## (iv) 確定給付債務

## (A) 数理計算上の仮定

子会社が年金債務を算定する際に用いている主な仮定は以下の通りである。

当行グループ	2016年 %	2015年 %
割引率		
- インドネシア	8.40	8.99
- フィリピン	5.22	5.19
- タイ	4.25	4.13



## 25. その他の負債（続き）

## (a) 確定給付年金制度（続き）

## (iv) 確定給付債務（続き）

## (A) 数理計算上の仮定（続き）

子会社が年金債務を算定する際に用いている主な仮定は以下の通りである。（続き）

当行グループ	2016年 %	2015年 %
将来の昇給率		
- インドネシア	7.58	8.33
- フィリピン	6.00	6.25
- タイ	5.00	5.00
当行グループ	2016年 年	2015年 年
インドネシア：		
55歳から56歳で退職した者の平均余命		
- 男性	17.79	17.81
- 女性	18.79	18.81
フィリピン：		
50歳で退職した者の平均余命		
- 男性	8.00	10.50
- 女性	8.00	10.50
タイ：		
60歳で退職した者の平均余命		
- 男性	8.18	8.32
- 女性	9.30	9.67

## 25. その他の負債（続き）

## (a) 確定給付年金制度（続き）

## (iv) 確定給付債務（続き）

## (A) 数理計算上の仮定（続き）

各報告期間末日の確定給付債務の平均デュレーションは以下の通りである。

当行グループ	2016年 年	2015年 年
確定給付債務の平均デュレーション		
- インドネシア	11.61	11.54
- フィリピン	14.78	17.72
- タイ	9.24	18.27

## (B) 感応度分析

報告期間末日において、他の仮定が不変であるとして、関連する数理計算上の仮定の一つが合理的に変動した場合に確定給付債務に与えると合理的に考えられる影響額は以下の通りである。

当行グループ	確定給付債務	
	1%の増加 千マレーシア・ リンギット	1%の減少 千マレーシア・ リンギット
<b>2016年</b>		
割引率（1%変動）	(51,796)	40,214
将来昇給率（1%変動）	47,190	(32,785)
将来死亡率（1%変動）	(200)	204
<b>2015年</b>		
割引率（1%変動）	(40,098)	45,905
将来昇給率（1%変動）	46,186	(40,358)
将来死亡率（1%変動）	(178)	182

上記の感応度分析は、主要な仮定が合理的な範囲で変動した場合に、その結果として確定給付債務の純額に与える影響を推定する手法に基づいて、金額を算定しており、報告期間末日ごとに行われる。

## 25. その他の負債（続き）

(b) コミットメント及び偶発債務に対する引当金の変動は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
1月1日現在	36,616	58,695	36,616	54,749
会計年度中における引当金の戻入額	(1,109)	(18,133)	(1,109)	(18,133)
子会社の処分（注記17(c)）	-	(3,946)	-	-
12月31日現在	<u>35,507</u>	<u>36,616</u>	<u>35,507</u>	<u>36,616</u>

(c) 当行グループ及び当行が支払うファイナンス・リース負債は以下の通りである。

当行グループ	将来の最低支払 リース料	将来の 金融費用	ファイナンス・ リース負債の 現在価値
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>2016年</b>			
1年未満	10,848	(923)	9,925
1年以上5年以内	-	-	-
	<u>10,848</u>	<u>(923)</u>	<u>9,925</u>
<b>2015年</b>			
1年未満	10,943	(893)	10,050
1年以上5年以内	1,101	(169)	932
	<u>12,044</u>	<u>(1,062)</u>	<u>10,982</u>

当行グループは一部のコンピュータ設備とソフトウェアをファイナンス・リースにより賃借している。当行グループは、リース期間満了時にリース資産を名目価額で買い取る選択権を有しており、この選択権は割安購入選択権とみなされる。リース契約により課される制限条項はなく、変動リース料を支払う契約は締結していない。

## 26. カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に関するリコース義務

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
1月1日現在	1,174,345	1,058,860	1,174,345	1,058,860
期限前返済額	(186,026)	(20,535)	(186,026)	(20,535)
為替換算差額	(13,731)	136,020	(13,731)	136,020
12月31日現在	<u>974,588</u>	<u>1,174,345</u>	<u>974,588</u>	<u>1,174,345</u>
<b>内訳:</b>				
カガマスへ直接売却した金額	974,588	988,319	974,588	988,319
オリジネーターから取得した後に カガマスへ売却した金額	-	186,026	-	186,026
	<u>974,588</u>	<u>1,174,345</u>	<u>974,588</u>	<u>1,174,345</u>

当行グループ及び当行は契約に基づき、カガマス・ベルハッドの貸出金及びその他の債権の管理を同社に代わって行うことを引き受けている。オリジネーターに対してリコースできる健全性の基準については予め定められ合意しており、当基準に従って瑕疵があると認められる貸出金及びその他の債権については買戻しを行うことも引き受けている。

当行がカガマス・ベルハッドに売却したリコース付貸出金及びその他の債権は主に住宅ローンと個人ローンである。

## 27. 税金及びザカート引当金

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
税金	395,624	47,544	47,374	-
ザカート	24,105	37,680	-	-
	<u>419,729</u>	<u>85,224</u>	<u>47,374</u>	<u>-</u>

## 28. 繰延税金

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
1月1日現在	(220,231)	(199,290)	(441,814)	(348,350)
損益計算書に認識された金額、純額 (注記46)	42,014	66,673	27,668	(17,255)
損益計算書に認識された金額	42,014	64,168	27,668	(19,760)
税率の引下げ減少による影響	-	2,505	-	2,505
その他の包括利益計算書に認識された 金額、純額	83,343	(68,021)	55,913	(79,370)
保険契約負債 / タカフル契約負債	(384)	3,265	-	-
子会社の処分	-	(91)	-	-
為替換算差額	(57,260)	(22,767)	(454)	3,161
12月31日現在	(152,518)	(220,231)	(358,687)	(441,814)

繰延税金資産と繰延税金負債を適切に相殺した後の金額は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
繰延税金資産	(930,344)	(976,082)	(358,687)	(441,814)
繰延税金負債	777,826	755,851	-	-
	(152,518)	(220,231)	(358,687)	(441,814)

当期税金資産と当期税金負債を相殺する法的強制力のある権利を有しており、かつ繰延税金が同一の税務当局に係るものである場合には、繰延税金資産と繰延税金負債を相殺する。

## 28. 繰延税金（続き）

相殺前の繰延税金資産及び繰延税金負債の内訳と会計期間中の変動は以下の通りである。

## 当行グループの繰延税金資産：

	貸倒損失 及び 貸倒引当金 繰入額	AFS準備金、 金融投資の 減損損失 及び プレミアムの 償却	負債引当金	その他の 一時差異	合計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2016年12月31日現在					
2016年1月1日現在	10,458	(212,670)	(487,413)	(286,457)	(976,082)
損益計算書に認識された金額	(15,086)	10,220	20,262	6,065	21,461
その他の包括利益計算書に認 識された金額	-	83,365	783	-	84,148
為替換算差額	3,928	(1,135)	(12,057)	(50,607)	(59,871)
2016年12月31日現在	<u>(700)</u>	<u>(120,220)</u>	<u>(478,425)</u>	<u>(330,999)</u>	<u>(930,344)</u>

## 28. 繰延税金（続き）

相殺前の繰延税金資産及び繰延税金負債の内訳と会計期間中の変動は以下の通りである。（続き）

## 当行グループの繰延税金資産：（続き）

	貸倒損失 及び 貸倒引当金 繰入額	AFS準備金、 金融投資の 減損損失 及び プレミアムの 償却	負債引当金	その他の 一時差異	合計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2015年12月31日現在					
2015年1月1日現在	(36,012)	(124,726)	(469,086)	(272,126)	(901,950)
損益計算書に認識された金額	49,608	1,283	(10,815)	(7,473)	32,603
その他の包括利益計算書に認 識された金額	-	(87,208)	8,145	-	(79,063)
税率の引下げによる影響	-	-	(1,068)	-	(1,068)
為替換算差額	(3,138)	(2,019)	(14,589)	(6,858)	(26,604)
2015年12月31日現在	<u>10,458</u>	<u>(212,670)</u>	<u>(487,413)</u>	<u>(286,457)</u>	<u>(976,082)</u>

## 28. 繰延税金（続き）

当年度の相殺前繰延税金資産及び繰延税金負債の内訳及び変動は以下の通りである。（続き）

## 当行グループの繰延税金負債：

	AFS準備金 及び		負債引当金	非DPF 未分配剰余金	その他の 一時差異	合計
	非吸収資本引当 金	ディスカウント に係る増価				
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>2016年12月31日現在</b>						
2016年1月1日現在	112,434	48,172	(11,733)	454,288	152,690	755,851
損益計算書で認識	(3,340)	408	(1,423)	46,565	(21,657)	20,553
その他の包括利益計 算書で認識	-	(1,034)	(66)	1,899	(1,604)	(805)
保険契約負債 /						
タカフル契約負債	-	(384)	-	-	-	(384)
為替換算差異	6	116	(593)	-	3,082	2,611
<b>2016年12月31日現在</b>	<b>109,100</b>	<b>47,278</b>	<b>(13,815)</b>	<b>502,752</b>	<b>132,511</b>	<b>777,826</b>
<b>2015年12月31日現在</b>						
2015年1月1日現在	109,145	43,117	(3,103)	399,760	153,741	702,660
損益計算書で認識	(1,111)	(4,447)	(12,383)	50,736	(1,230)	31,565
その他の包括利益計 算書で認識	-	6,245	-	3,792	1,005	11,042
保険契約負債 /						
タカフル契約負債	-	3,265	-	-	-	3,265
子会社の処分	-	-	(91)	-	-	(91)
税率の引下げによる 影響	3,573	-	-	-	-	3,573
為替換算差異	827	(8)	3,844	-	(826)	3,837
<b>2015年12月31日現在</b>	<b>112,434</b>	<b>48,172</b>	<b>(11,733)</b>	<b>454,288</b>	<b>152,690</b>	<b>755,851</b>



## 28. 繰延税金（続き）

相殺前の繰延税金資産及び繰延税金負債の内訳と会計期間中の変動は以下の通りである。（続き）

## 当行の繰延税金資産：

	AFS準備金、 金融投資の減損損失 及び プレミアムの償却 千マレーシア・ リンギット	負債引当金 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>2016年12月31日現在</b>			
2016年1月1日現在	(200,211)	(334,014)	(534,225)
損益計算書に認識された金額	-	42,036	42,036
その他の包括利益計算書に認識された金額	55,913	-	55,913
為替換算差額	(11)	(443)	(454)
2016年12月31日現在	<u>(144,309)</u>	<u>(292,421)</u>	<u>(436,730)</u>
<b>2015年12月31日現在</b>			
2015年1月1日現在	(124,002)	(324,101)	(448,103)
損益計算書に認識された金額	-	(8,845)	(8,845)
その他の包括利益計算書に認識された金額	(79,370)	-	(79,370)
税率の引下げによる影響	-	(1,068)	(1,068)
為替換算差額	3,161	-	3,161
2015年12月31日現在	<u>(200,211)</u>	<u>(334,014)</u>	<u>(534,225)</u>

## 28. 繰延税金（続き）

相殺前の繰延税金資産及び繰延税金負債の内訳と会計期間中の変動は以下の通りである。（続き）

## 当行の繰延税金負債：

	非吸収資本引当金 千マレーシア・ リンギット	その他の 一時差異 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>2016年12月31日現在</b>			
2016年1月1日現在	89,316	3,095	92,411
損益計算書に認識された金額	(11,273)	(3,095)	(14,368)
2016年12月31日現在	<u>78,043</u>	<u>-</u>	<u>78,043</u>
<b>2015年12月31日現在</b>			
2015年1月1日現在	96,658	3,095	99,753
損益計算書に認識された金額	(10,915)	-	(10,915)
税率の引下げによる影響	3,573	-	3,573
2015年12月31日現在	<u>89,316</u>	<u>3,095</u>	<u>92,411</u>

以下の項目については繰延税金資産を認識していない。

当行グループ	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
税務上の欠損金繰越額	128,727	108,432
貸倒損失、引当金繰入	-	30,516
その他	1	1
	<u>128,728</u>	<u>138,949</u>

上記の項目は、当項目が発生したそれぞれの子会社の将来の課税所得と相殺できる。当項目が当行グループ内における他の子会社の課税所得と相殺するために利用できないため、それぞれ繰延税金資産を認識していない。これらは、過年度に損失を計上した子会社から発生したものであり、将来課税所得を利用可能な範囲で認識される。

## 29. 借入金

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
有担保:	(a)				
(i) 借入金					
- 返済期限が1年以内のもの					
通貨:					
- シンガポール・ドル		-	243,864	-	-
- フィリピン・ペソ		35	37,218	-	-
- インドネシア・ルピア		741,714	831,515	-	-
		<u>741,749</u>	<u>1,112,597</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
- 返済期限が1年超のもの					
通貨:					
- フィリピン・ペソ		171	346	-	-
- インドネシア・ルピア		2,348,667	1,489,264	-	-
		<u>2,348,838</u>	<u>1,489,610</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
(ii) ミディアム・ターム・ノート					
-返済期限が1年超のもの					
通貨:					
- インドネシア・ルピア		83,251	-	-	-
		<u>83,251</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
有担保借入金合計		<u>3,173,838</u>	<u>2,602,207</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
無担保:	(b)				
(i) 借入金					
- 返済期限が1年以内のもの					
通貨:					
- 米ドル		5,380,539	6,275,251	5,148,693	6,196,145
- シンガポール・ドル		994,982	972,519	-	-
- 香港ドル		285,567	110,323	216,923	-
- インドネシア・ルピア		362,598	652,765	-	-
- タイ・バーツ		824,493	1,076,043	-	-
- ベトナム・ドン		-	2,109	-	-
- フィリピン・ペソ		33,536	57,169	-	-
- ユーロ		466	328,502	-	328,502
- インド・ルピー		13,240	-	-	-
- マレーシア・リンギット		517,000	-	517,000	-
		<u>8,412,421</u>	<u>9,474,681</u>	<u>5,882,616</u>	<u>6,524,647</u>
- 返済期限が1年超のもの					
通貨:					
- 米ドル		5,607,500	1,618,461	5,607,500	1,618,461
- インドネシア・ルピア		233,562	215,651	-	-
- 円		2,424	2,549	-	-
		<u>5,843,486</u>	<u>1,836,661</u>	<u>5,607,500</u>	<u>1,618,461</u>

## 29. 借入金(続き)

注記	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
無担保(続き):				
(ii)ミディアム・ターム・ノート				
- 返済期限が1年以内のもの				
通貨:				
- 米ドル	2,361,664	214,719	2,361,664	214,719
- シンガポール・ドル	156,039	1,313,109	156,039	1,313,109
- 香港ドル	433,498	878,874	433,498	878,874
- 円	2,539,458	428,365	2,539,458	428,365
- オーストラリア・ドル	808	904	808	904
- 人民元	16,207	2,187	16,207	2,187
- マレーシア・リンギット		217		217
ト	834,625		834,625	
	6,342,299	2,838,375	6,342,299	2,838,375
- 返済期限が1年超のもの				
通貨:				
- 米ドル	4,957,030	6,031,665	4,957,030	6,031,665
- シンガポール・ドル	167,440	315,840	167,440	315,840
- 香港ドル	2,102,130	1,998,328	2,102,130	1,998,328
- 円	2,352,871	4,542,027	2,352,871	4,542,027
- オーストラリア・ドル	181,466	175,630	181,466	175,630
- 人民元	1,114,075	608,238	1,114,075	608,238
- マレーシア・リンギット		220,000		220,000
ト	220,000		220,000	
	11,095,012	13,891,728	11,095,012	13,891,728
無担保借入金合計	31,693,218	28,041,445	28,927,427	24,873,211
借入金合計	34,867,056	30,643,652	28,927,427	24,873,211

## (a) 有担保借入金

有担保借入金に対して以下の担保が設定されている。

(i) 借入金残高合計の50%から110%に相当する額の子会社の債権を信託している。

(ii) 返却期限が30日から90日を超過している子会社の債権を信託している。

## 29. 借入金（続き）

### (a) 有担保借入金（続き）

有担保借入金に対して以下の担保が設定されている。（続き）

(iii) 特殊な担保の内容は以下の通りである。

(1) 特定の自動車

(2) シンガポールのNorth Canal Road48及び50に所在する土地及びそこに立地する建物並びに資産

上記の借入金の金利（年率）は6.50%から13.0%（2015年：2.10%から13.0%）の範囲である。借入期間は1カ月から71カ月（2015年：1カ月から59カ月）の範囲である。

当行の子会社により発行/償還された、有担保借入金に含まれる債券は以下の通りである。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスは、2012年6月7日に143.0十億インドネシア・ルピアの債券I BIIファイナンスYear 2012シリーズCを発行した。本債券は2016年を償還期限とした年率8.00%の固定利付債であった。本債券は2016年6月7日に全額償還された。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスは、2013年2月26日に200.0十億インドネシア・ルピアのミディアム・ターム・ノートV（「MTN V」）を発行した。本債券は2016年を償還期限とした年率8.30%の固定利付債であった。本MTN Vは2016年2月26日に全額償還された。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスは、2013年6月19日に775.0十億インドネシア・ルピアの債券II BIIファイナンスYear 2013シリーズAを発行した。本債券は2016年を償還期限とした年率7.75%の固定利付債であった。本債券は2016年6月19日に全額償還された。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスは、2013年6月19日に375.0十億インドネシア・ルピアの債券II BIIファイナンスYear 2013シリーズBを発行した。本債券は2018年を償還期限とした年率8.25%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・ワハナ・オットミトラ・マルチアルサ・ティービーケーは、2014年6月25日に203.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I WOMファイナンスストランシェI Year 2014シリーズBを発行した。本債券は2017年を償還期限とした年率11.00%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・ワハナ・オットミトラ・マルチアルサ・ティービーケーは、2014年12月5日に500.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I WOMファイナンスストランシェII Year 2014シリーズBを発行した。本債券は2017年を償還期限とした年率11.25%の固定利付債である。

## 29. 借入金（続き）

### (a) 有担保借入金（続き）

当行の子会社により発行/償還された、有担保借入金に含まれる債券は以下の通りである。（続き）

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・ワハナ・オットミトラ・マルチアルサ・ティービーケーは、2015年4月2日に140.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I WOMファイナンスストランシェIII Year 2015シリーズAを発行した。本債券は2016年を償還期限とした年率9.25%の固定利付債であった。本債券は2016年4月12日に全額償還された。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・ワハナ・オットミトラ・マルチアルサ・ティービーケーは、2015年4月2日に860.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I WOMファイナンスストランシェIII Year 2015シリーズBを発行した。本債券は2018年を償還期限とした年率10.25%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスは、2015年11月12日に300.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I BIIファイナンスストランシェI Year 2015シリーズAを発行した。本債券は2018年を償還期限とした年率10.35%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスは、2015年11月12日に200.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I BIIファイナンスストランシェI Year 2015シリーズBを発行した。本債券は2020年を償還期限とした年率10.90%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・ワハナ・オットミトラ・マルチアルサ・ティービーケーは、2015年12月22日に203.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I WOMファイナンスストランシェIV Year 2015シリーズAを発行した。本債券は2017年を償還期限とした年率9.35%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・ワハナ・オットミトラ・マルチアルサ・ティービーケーは、2015年12月22日に397.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I WOMファイナンスストランシェIV Year 2015シリーズBを発行した。本債券は2018年を償還期限とした年率10.80%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスは、2016年4月13日に750.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I メイバンク・ファイナンスストランシェII Year 2016シリーズAを発行した。本債券は2019年を償還期限とした年率9.10%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスは、2016年4月13日に350.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I メイバンク・ファイナンスストランシェII Year 2016シリーズBを発行した。本債券は2021年を償還期限とした年率9.35%の固定利付債である。

## 29. 借入金（続き）

### (a) 有担保借入金（続き）

当行の子会社により発行/償還された、有担保借入金に含まれる債券は以下の通りである。（続き）

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・ワハナ・オットミトラ・マルチアルサ・ティービーケーは、2016年6月24日に442.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債II WOMファイナンスストランシェI Year 2016シリーズAを発行した。本債券は2017年を償還期限とした年率8.50%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・ワハナ・オットミトラ・マルチアルサ・ティービーケーは、2016年6月24日に223.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債II WOMファイナンスストランシェI Year 2016シリーズBを発行した。本債券は2019年を償還期限とした年率9.50%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスは、2016年8月4日に250.0十億インドネシア・ルピアのミディアム・ターム・ノートVI（「MTN VI」）を発行した。本債券は2019年を償還期限とした年率8.75%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスは、2016年11月3日に800.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I メイバンク・ファイナンスストランシェIII Year 2016シリーズAを発行した。本債券は2019年を償還期限とした年率8.30%の固定利付債である。

当行の間接子会社であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの子会社であるピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスは、2016年11月3日に300.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債I メイバンク・ファイナンスストランシェIII Year 2016シリーズBを発行した。本債券は2021年を償還期限とした年率8.80%の固定利付債である。

### (b) 無担保借入金

(i) 無担保借入金はタームローン、コマーシャルペーパー及び当座借越であり、通貨は米ドル、シンガポール・ドル、香港ドル、インドネシア・ルピア、人民元、タイ・バーツ、ベトナム・ドン、フィリピン・ペソ、ユーロ、インド・ルピー、マレーシア・リングギット、円である。無担保借入金は有利子であり、金利の範囲は（年率）0.15%から11.35%（2015年：0.05%から11.65%）である。

当行グループ及び当行により発行/償還された無担保借入金には以下が含まれる。

#### 5.0十億米ドルユーロ・コマーシャルペーパー・プログラム

2014年9月4日、当行は5.0十億米ドルのユーロ・コマーシャルペーパー・プログラム（以下「ユーロCPプログラム」）を設定した。本ユーロCPプログラムに基づき、当行は額面で5.0十億米ドル（又は他通貨相当額）を上限として、ユーロ・コマーシャルペーパー（「Euro CP」）を随時発行できる。

## 29. 借入金（続き）

### (b) 無担保借入金（続き）

#### (i) （続き）

当行のグループ及び当行により発行/償還された、無担保借入金に含まれる債券は以下の通りである。（続き）

#### 5.0十億米ドルユーロ・コマーシャルペーパー・プログラム（続き）

2016年12月31日現在、同債券の発行額面残高は約845.0百万マレーシア・リングgit（2015年は328.5百万マレーシア・リングgit）である。償還期限は12カ月（2015年は3カ月から9カ月の範囲）である。

#### 500百万米ドル米国コマーシャルペーパー・プログラム

2015年10月27日、当行は500.0百万米ドルの米国コマーシャルペーパー・プログラムを設定した。本プログラムに基づき、メイバンク・ニューヨーク支店は額面で500.0百万米ドルを上限として、米ドル・コマーシャルペーパー（「US CP」）を随時発行できる。

2016年12月31日現在における同債券の発行額面残高は、約2,115.7百万マレーシア・リングgit（2015年は約1,633.8百万マレーシア・リングgit）である。償還期限は88日から283日の範囲（2015年は57日から272日の範囲）である。

#### 10.0十億マレーシア・リングgitのコマーシャルペーパー/メディアム・ターム・ノート・プログラム

当行は2016年12月14日、10.0十億マレーシア・リングgitのコマーシャルペーパー/メディアム・ターム・ノート・プログラムを設定した。本プログラムに基づいて、当行では額面で10.0十億マレーシア・リングgitを上限として、マレーシア・リングgit・コマーシャルペーパー（「RM CP」）及び/又はメディアム・ターム・ノート（「RM MTN」）を随時発行できる。

当行は、2016年12月31日に終了した会計年度にゼロクーポンのRM CPを発行した。2016年12月31日現在のゼロクーポンのRM CPの額面ベースの発行残高総額は、約517.0百万マレーシア・リングgitである。当RM CPの期間は174日から187日である。

#### 当行の子会社により発行/償還される債券

当行の間接子会社であるピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーは、2011年12月6日に1,560.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債IバンクBII・トランシェI Year 2011シリーズBを発行した。本債券は2016年を償還期限とした年率8.75%の固定利付債であった。本債券は2016年12月6日に全額償還された。

当行の間接子会社であるピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーは、2012年10月31日に1,020.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録債IバンクBII・トランシェII Year 2012シリーズBを発行した。本債券は2017年を償還期限とした年率8.00%の固定利付債である。



## 29. 借入金（続き）

### (b) 無担保借入金（続き）

#### (i) （続き）

当行のグループ及び当行により発行/償還された、無担保借入金に含まれる債券は以下の通りである。（続き）

#### 当行の子会社により発行/償還される債券（続き）

当行の間接子会社であるピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーは、2014年7月8日に300.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録スーク・ムダラバIIバンクBIIトランシェI Year 2014を発行した。本債券は2017年を償還期限とした年率9.35%の固定利付債である。

当行の間接子会社であるピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーは、2016年6月10日に700.0十億インドネシア・ルピアのシェルフ登録スーク・ムダラバIIバンク・メイバンク・インドネシア・トランシェII Year 2016を発行した。本債券は2019年を償還期限とした年率11.07%の固定利付債である。

#### (ii) ミディアム・ターム・ノート（「MTN」）

#### 2.0十億米ドルのマルチカレンシーMTNプログラム

2011年4月18日に、当行は2.0十億米ドルのマルチカレンシーMTNプログラム（「2.0十億米ドルMTNプログラム」）を設定した。本プログラムに基づいて、当行では額面で2.0十億米ドル（又は、他通貨相当額）を上限として、マレーシア・リンギット以外の通貨でのシニア債及び/又は劣後債を随時発行できる。

2011年12月7日に、当行はこの2.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、香港支店を通じて2016年を償還期限とした572.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率2.70%の固定利付債であった。本シニア債は2016年12月7日に全額償還された。

2011年12月22日に、当行はこの2.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2026年を償還期限とした10.0十億円のシニア債を発行した。本債券は2026年を償還期限とした年率2.50%の固定利付債である。

2012年2月10日に、当行はこの2.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2017年を償還期限とした400.0百万米ドルのシニア債を発行した。本債券は年率3.00%の固定利付債である。

2012年3月1日に、当行はこの2.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2017年を償還期限とした700.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本債券は年率2.85%の固定利付債である。

## 29. 借入金（続き）

### (b) 無担保借入金（続き）

#### (ii) ミディアム・ターム・ノート（「MTN」）（続き）

##### 15.0十億米ドル マルチカレンシーMTNプログラム

2012年5月14日に、当行は5.0十億米ドルのマルチカレンシーMTNプログラムを設定した。本プログラムに基づいて、当行では額面で5.0十億米ドル（又は他通貨相当額）を上限として、マレーシア・リングgit以外の通貨でのシニア債及び/又は劣後債を随時発行することが可能となった。

2016年4月15日に、当行はこのMTNプログラムの約款を改訂し、パーゼルIIIに準拠した劣後債に関する条項を含め、本プログラムをの額面金額を当初の5.0十億米ドルから15.0十億米ドル（「15.0十億米ドルMTNプログラム」）へ増額した。

2012年5月30日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2017年を償還期限とした5.0十億円のシニア債を発行した。本債券は年率0.85%の固定利付債である。

2012年7月20日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2022年を償還期限とした600.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本債券は年率3.25%の固定利付債である。

2013年5月15日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2018年を償還期限とした200.0百万米ドルのシニア債を発行した。本債券は年率1.76%の固定利付債である。

2013年9月23日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、香港支店を通じて2016年を償還期限とした1.55十億香港ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率3カ月物HIBOR + 0.60%の変動利付債である。本シニア債は2016年9月23日に全額償還された。

2014年2月6日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした30.0十億円のシニア債を発行した。本シニア債は年率0.669%の固定利付債である。

2014年5月5日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした56.0百万オーストラリア・ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率が3カ月BBSW + 1.20%の変動利付債である。

2014年5月12日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2017年を償還期限とした50.0百万米ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率が3カ月米ドルLIBOR + 0.64%の変動利付債である。

## 29. 借入金（続き）

### (b) 無担保借入金（続き）

#### (ii) ミディアム・ターム・ノート（「MTN」）（続き）

##### 15.0十億米ドル マルチカレンシーMTNプログラム（続き）

2014年5月20日に、当行はこの15.0十億米ドルのMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした50.0百万米ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率2.56%の固定利付債である。

2014年5月22日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2017年を償還期限とした31.1十億円のシニア債を発行した。本シニア債は年率0.4375%の固定利付債である。

2014年6月18日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2029年を償還期限とした45.0百万米ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率4.23%の固定利付債である。

2014年6月27日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした284.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率2.55%の固定利付債である。

2014年8月15日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2024年を償還期限とした707.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率3.35%の固定利付債である。

2014年8月21日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした20.0十億円のシニア債を発行した。本シニア債は年率0.52%の固定利付債である。

2014年11月10日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした310.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率2.40%の固定利付債である。

2014年11月28日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2044年を償還期限とした500.0百万米ドルのコーラブル・ゼロクーポン・シニア債を発行した。本シニア債の内部利益率は年率で4.57%である。当行は2019年11月28日（「第一次償還日」）以降2043年11月28日までの毎年11月28日にこのシニア債を全額償還することができる（一部償還は不可）。

## 29. 借入金（続き）

### (b) 無担保借入金（続き）

#### (ii) ミディアム・ターム・ノート（「MTN」）（続き）

##### 15.0十億米ドル マルチカレンシーMTNプログラム（続き）

2014年12月19日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2016年を償還期限とした200.0百万人民元のシニア債を発行した。本シニア債は年率3.30%の固定利付債であった。本シニア債は2016年6月20日に全額償還された。

2015年1月29日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2016年を償還期限とした50.0百万米ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率3カ月米ドルLIBOR + 0.48%の変動利付債であった。本シニア債は2016年7月29日に全額償還された。

2015年3月5日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2020年を償還期限とした410.0百万人民元のシニア債を発行した。本シニア債は年率4.12%の固定利付債である。

2015年4月10日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2017年を償還期限とした50.0百万シンガポール・ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率1.85%の固定利付債である。

2015年6月10日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2016年を償還期限とした12.0十億円のシニア債を発行した。本シニア債は年率0.15%の固定利付債であった。本シニア債は2016年6月10日に全額償還された。

2015年6月26日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2018年を償還期限とした54.0百万シンガポール・ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率2.08%の固定利付債である。

2015年7月7日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2045年を償還期限とした160.0百万米ドルのコーラブル・ゼロクーポン・シニア債を発行した。本シニア債の内部利益率は年率4.75%である。当行は2020年7月7日（「第一次償還日」）以降2044年7月7日まで毎年7月7日に本シニア債を全額償還することができる（一部償還は不可）。

2015年7月10日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2016年を償還期限とした50.0百万シンガポール・ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率1.32%の固定利付債であった。本シニア債は2016年7月11日に全額償還された。

2015年7月23日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2016年を償還期限とした277.75百万シンガポール・ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率1.32%の固定利付債であった。本シニア債は2016年7月25日に全額償還された。

## 29. 借入金（続き）

### (b) 無担保借入金（続き）

#### (ii) ミディアム・ターム・ノート（「MTN」）（続き）

##### 15.0十億米ドル マルチカレンシーMTNプログラム（続き）

2015年7月24日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2016年を償還期限とした102.0百万シンガポール・ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率1.32%の固定利付債であった。本シニア債は2016年7月25日に全額償還された。

2015年8月11日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2018年を償還期限とした323.0百万人民元のシニア債を発行した。本シニア債は年率4.10%の固定利付債である。

2015年11月20日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2018年を償還期限とした435.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率2.15%の固定利付債である。

2016年1月22日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2018年を償還期限とした200.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率1.77%の固定利付債である。

2016年4月27日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2018年を償還期限とした180.0百万人民元及び190.0百万人民元のシニア債を発行した。両シニア債は年率4.05%の固定利付債である。

2016年5月13日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2021年を償還期限とした300.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率2.66%の固定利付債である。

2016年5月16日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした30.0百万米ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率3カ月米ドルLIBOR + 0.85%の変動利付債である。

2016年6月8日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした220.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率2.09%の固定利付債である。

2016年6月8日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2021年を償還期限とした20.0百万米ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率3カ月米ドルLIBOR + 1.13%の変動利付債である。

2016年7月18日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした500.0百万人民元のシニア債を発行した。本シニア債は年率4.00%の固定利付債である。

## 29. 借入金（続き）

### (b) 無担保借入金（続き）

#### (ii) ミディアム・ターム・ノート（「MTN」）（続き）

##### 15.0十億米ドル マルチカレンシーMTNプログラム（続き）

2016年7月19日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした130.0百万人民元のシニア債を発行した。本シニア債は年率4.00%の固定利付債である。

2016年8月1日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2017年を償還期限とした20.0百万米ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率3カ月米ドルLIBOR + 0.30%の変動利付債である。

2016年8月2日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした200.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率1.80%の固定利付債である。

2016年9月1日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2019年を償還期限とした20.0百万米ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率3カ月米ドルLIBOR + 0.85%の変動利付債である。

2016年10月12日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2021年を償還期限とした378.0百万香港ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率2.05%の固定利付債である。

2016年12月9日に、当行はこの15.0十億米ドルMTNプログラムに基づき、2018年を償還期限とした80.0百万米ドルのシニア債を発行した。本シニア債は年率3カ月物米ドルLIBOR + 0.50%の変動利付債である。

##### 10.0十億マレーシア・リングットのシニアMTNプログラム

2015年9月2日に、当行は10.0十億マレーシア・リングットのシニアMTNプログラム（以下「マレーシア・リングットMTNプログラム」）を設定した。本マレーシア・リングットMTNプログラムに基づき、当行は額面で10.0十億マレーシア・リングットを上限とするマレーシア・リングット建シニア債を随時発行できる。

2015年11月24日に、当行はこのマレーシア・リングットMTNプログラムに基づき、220.0百万マレーシア・リングットのシニア債を期間10年、10ノンコールブル3ベースの条件で発行した。本債券は年率4.65%の固定利付債である。当行は2018年11月26日（最初のコール日）及び最初のコール日以降の各利払日に、本債券を全額又は一部償還することができる。

2016年7月20日に、当行はこのマレーシア・リングットMTNプログラムに基づき、2017年を償還期限とした200.0百万マレーシア・リングットのゼロクーポン・シニア債を発行した。

## 29. 借入金（続き）

## (b) 無担保借入金（続き）

## (ii) ミディアム・ターム・ノート（「MTN」）（続き）

10.0十億マレーシア・リングットのシニアMTNプログラム（続き）

2016年7月29日に、当行は本マレーシア・リングットMTNプログラムに基づき、2017年を償還期限とした200.0百万マレーシア・リングットのゼロクーポン・シニア債を発行した。

2016年8月4日に、当行は本マレーシア・リングットMTNプログラムに基づき、2017年を償還期限とした200.0百万マレーシア・リングットのゼロクーポン・シニア債を発行した。

2016年8月11日に、当行は本マレーシア・リングットMTNプログラムに基づき、2017年を償還期限とした200.0百万マレーシア・リングットのゼロクーポン・シニア債を発行した。

サムライ債

2015年4月30日に、当行はサムライ債31.3十億円を初めて発行した。本債券は固定利付債で額面18.5十億円（償還期限2018年、利率は年率0.397%）と12.8十億円（償還期限2020年、利率は年率0.509%）の2本から成る。

## 30. 劣後債務

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リングット	2015年 千マレーシア・ リングット	2016年 千マレーシア・ リングット	2015年 千マレーシア・ リングット
1,000百万シンガポール・ドル、 2021年満期の劣後債	(i)	-	3,054,193	-	3,054,193
1,000百万マレーシア・リングット、 2021年満期の劣後スクーク	(ii)	-	1,010,782	-	-
1.5兆インドネシア・ルピア、 2018年満期のBMI劣後債	(iii)	431,718	374,209	-	-
2,000百万マレーシア・リングット、 2021年満期の劣後債	(iv)	-	2,029,935	-	2,029,935
500十億インドネシア・ルピア、 2018年満期のBMI劣後債	(v)	167,676	156,201	-	-
次頁への繰越額		<b>599,394</b>	6,625,320	-	5,084,128

## 30. 劣後債務（続き）

注記	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
前頁からの繰越額	599,394	6,625,320	-	5,084,128
750百万マレーシア・リンギット、 2021年満期の劣後債	(vi) -	750,314	-	750,314
250百万マレーシア・リンギット、 2023年満期の劣後債	(vii) 245,181	245,181	250,113	250,113
2,100百万マレーシア・リンギッ ト、2024年満期の劣後債	(viii) 2,112,715	2,112,715	2,112,715	2,112,715
800百万米ドル、2022年満期の 劣後債	(ix) 3,617,331	3,588,360	3,617,331	3,588,360
1.0兆インドネシア・ルピア、 2019年満期のBMI劣後債	(x) 338,374	315,315	-	-
500百万マレーシア・リンギット、 2023年満期の劣後債	(xi) 510,120	510,127	-	-
1,600百万マレーシア・リンギッ ト、2024年満期の劣後債	(xii) 1,628,425	1,628,384	1,633,508	1,633,507
1,500百万マレーシア・リンギッ ト、2024年満期の劣後スクー ク	(xiii) 773,381	773,670	-	-
300.0百万マレーシア・リンギッ ト、2024年満期の劣後スクー ク	(xiv) 301,189	301,189	-	-
1.5兆インドネシア・ルピア、 2021年満期のBMI劣後債	(xv) 75,057	69,940	-	-
2,200百万マレーシア・リンギッ ト、2025年満期の劣後債	(xvi) 2,221,855	2,221,855	2,221,855	2,221,855
1,100百万マレーシア・リンギッ ト、2025年満期の劣後債	(xvii) 1,109,382	1,109,746	1,109,382	1,109,746
500.0百万米ドル、 2021年満期の劣後債	(xviii) 2,257,968	-	2,257,968	-
次頁への繰越額	15,790,372	20,252,116	13,202,872	16,750,738



## 30. 劣後債務（続き）

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
前頁からの繰越額		15,790,372	20,252,116	13,202,872	16,750,738
800.0十億インドネシア・ルピア、 2023年満期のBMI劣後債	(xix)	110,334	-	-	-
		<u>15,900,706</u>	<u>20,252,116</u>	<u>13,202,872</u>	<u>16,750,738</u>

- (i) 2011年4月28日に、当行は2.0十億米ドルのMTNプログラムに基づき、額面で1.0十億シンガポール・ドルの劣後債を発行した。本劣後債は年率3.80%の固定利付債である。利息は毎年4月と10月の半年ごとに後払いで支払われ、償還期限は2021年である。当行は、BNMとの事前の合意がある場合、一部ではなく全額を、2016年4月28日（「最初の償還オプション日に」）及び以降の半年ごとの利払日に償還することができる。当行が償還オプションを行使しないことを決めた場合、本債券の保有者は最初の償還オプション日以降、満期日まで（満期日当日を除く）改訂後の利率に基づく利息を受け取る権利を獲得する。改訂後の利率は（i）当初のスプレッドと、（ii）最初の償還オプション日における5年物スワップ・オファー・レートのアスクレートとの合計である。

当劣後債は2016年4月28日に全額償還された。

- (ii) 2011年3月31日に、当行の完全子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッドは、ムシャラカに関するシャリアの原則に従い、額面で1.0十億マレーシア・リンギットのTier 2 イスラム劣後スクークを発行した。当スクークの償還期限は2021年3月であり、期間10年、10ノンコーラブル5ベースの条件で発行されている。利益率は年率4.22%であり、毎年3月と9月の半年ごとに後払いで支払われる。子会社は、発行日から5年目以降の半年ごとの分配日に任意で本スクークを償還するオプションを有する。子会社は償還のオプションを行使しないことを決定した場合には、最終満期日まで当スクークは償還されない。

当スクークは2016年3月31日に全額償還された。

- (iii) 2011年5月19日に当行の子会社であるピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティーピーケー（BMI）は、1.5兆インドネシア・ルピアの劣後債を発行した。このうち0.22兆インドネシア・ルピア（2015年は0.3兆インドネシア・ルピア）分は当行が保有している。本劣後債は特定の保証を受けているわけではないが、BMIの全資産（現在又は将来の固定資産又はそれ以外の資産）により保証されている。本劣後債は2018年5月19日に満期が到来する。

本劣後債は年率10.75%の固定利付債であり、利息は四半期ごとに支払われる。本劣後債は2011年6月23日付で書面を通じてBMIのTier 2 資本として適格であるとのBMIの承認を得ている。

### 30. 劣後債務（続き）

- (iv) 2011年8月15日に、当行は3.0十億マレーシア・リングットの劣後債プログラムに従い、2.0十億マレーシア・リングットの劣後債を発行した。本劣後債は2021年を償還期限とした年率4.10%の固定利付債である。利払いは毎年2月と8月の半年ごとに後払いで行われる。BNMとの事前の合意がある場合、当行は2016年8月15日（最初のコール日）及び以降の半年ごとの利払日に本劣後債の一部ではなく全部を償還することができる。

当劣後債は2016年8月15日に全額償還された。

- (v) 2011年12月6日に、当行の子会社であるBMIが500.0十億インドネシア・ルピアの劣後債を発行した。本劣後債は年率10.00%の固定利付債であり、期間は発行日から7年である。利息は四半期ごとに支払われる。

- (vi) 2011年12月28日に、当行は3.0十億マレーシア・リングットの劣後債プログラムに基づき750.0百万マレーシア・リングットの劣後債を発行した。本劣後債は2021年を償還期限とした年率3.97%の固定利付債である。利払いは毎年6月と12月の半年ごとに後払いで行われる。BNMとの事前の合意がある場合、当行は2016年12月28日（最初のコール日）及び以降の半期ごとの利払日に本劣後債の一部ではなく全部を償還することができる。

当劣後債は2016年12月28日に全額償還された。

- (vii) 2011年12月28日に、当行は3.0十億マレーシア・リングットの劣後債プログラムに基づき、250百万マレーシア・リングットの劣後債を発行した。本劣後債は2023年を償還期限とした年率4.12%の固定利付債である。利払いは毎年6月と12月の半年ごとに後払いで行われる。BNMとの事前の合意がある場合、当行は2018年12月28日（最初のコール日）及び以降の利払日に本劣後債の一部ではなく全部を償還することができる。

- (viii) 2012年5月10日に、当行は20.0十億マレーシア・リングットの劣後債プログラム（2016年3月15日に7.0十億マレーシア・リングットから増額）に基づき、2.1十億マレーシア・リングットの劣後債を発行した。本劣後債の期限は2024年である。本劣後債は年率4.25%の固定利付債である。利払いは毎年5月と11月の半年ごとに後払いで行われる。BNMとの事前の合意がある場合、当行は2019年5月10日（最初のコール日）及び以降の利払日に本劣後債の一部ではなく全部を償還することができる。

- (ix) 2012年9月20日に、当行は15.0十億米ドルのマルチカレンシーMTNプログラム（2016年4月15日に5.0十億米ドルから増額）に基づき、額面で800百万米ドルの劣後債を発行した。本債券は2022年を償還期限とした年率3.25%の固定利付債であり、利払日は毎年3月と9月である。BNMとの事前の合意に従い、当行は2017年9月20日（最初のコール日）及び以降の利払日に、本劣後債の一部ではなく全部を償還することができる。当行がコール・オプションを行使しないと決めた場合、本債券の利率は最初のコール日（当日を含む）から満期日（当日を含まない）までの利率が2017年9月20日における5年物米国債の実効利回りに年率2.60%を加えた利率と等しい固定利率に変更される。利払いは半年ごとに後払いで行われる。

### 30. 劣後債務（続き）

- (x) 2012年10月31日に、当行の子会社であるBMIが1.0兆インドネシア・ルピアの劣後債を発行した。本劣後債は2019年10月を償還期限とした年率9.25%の固定利付債であり、利息は四半期ごとに支払われる。
- (xi) 2013年7月5日に、当行の子会社であるエティカ・インシュランス・ベルハッドは、額面で500百万マレーシア・リングットのTier 2 資本劣後債を発行した。本劣後債の期限は2023年であり、期間は10年、10ノンコーラブル5ベースの条件で発行されている。本劣後債の利率は年率4.13%であり、半年ごとの後払いである。
- (xii) 2014年1月29日に、当行は20.0十億マレーシア・リングットの劣後債プログラム（2016年3月15日に7.0十億マレーシア・リングットから増額）に基づき、1.6十億マレーシア・リングットのバーゼル に準拠したTier 2 資本劣後債を発行した。本劣後債の期限は2024年である。本劣後債は年率4.90%の固定利付債であり、利払いは半年ごとに後払いで行われる。BNMとの事前の合意がある場合、当行は2019年1月29日（最初のコール日）及び以降の利払日に、一部又は全額を償還することができる。
- (xiii) 2014年4月7日に、当行の完全子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッドは、劣後スクーク・ムラバハ・プログラム（10.0十億マレーシア・リングットを上限として2014年3月に設定）に従い、額面金額で1.5十億マレーシア・リングットのバーゼル に準拠したTier 2 劣後スクーク・ムラバハ（以下「劣後スクーク・ムラバハ」）を発行した。
- 当劣後スクーク・ムラバハの期間は10年間で償還日は2024年4月5日であり、10ノンコーラブル5ベースの条件で発行されており、利益率は年率4.75%である。利払いは半年ごとに後払いで行われる。
- BNMとの事前の合意がある場合、同子会社は2019年4月5日（最初のコール日）とそれ以降の利払日に当劣後スクーク・ムラバハの一部又は全額を償還することができる。
- (xiv) 2014年5月30日に、当行の子会社であるエティカ・タカフル・ベルハッドは、額面で300.0百万マレーシア・リングットのTier 2 資本劣後スクーク・ムシャーラカ（以下「劣後スクーク・ムシャーラカ」という。）を発行した。
- 劣後スクーク・ムシャーラカの期間は10年間で10ノンコーラブル5ベースの条件で発行されており、利益率は年率4.52%で半年ごとに後払いで支払われ、償還日は2024年5月30日である。
- BNMとの事前の合意がある場合、同子会社は発行日より5年目以降の半年ごとの利払日に当劣後スクーク・ムシャーラカの一部又は全額を償還することができる。
- (xv) 2014年7月8日に、当行の子会社であるBMIが、2014年度一括劣後債 BMI銀行トランシェに従い、1.5兆インドネシア・ルピアの劣後債を発行した。このうち1.28兆インドネシア・ルピアを当行が所有する。本債券は年率11.35%の固定利付債であり、利払いは四半期ごとの後払いで行われ、償還日は2021年7月8日である。

### 30. 劣後債務（続き）

- (xvi) 2015年10月19日、当行は20.0十億マレーシア・リングットの劣後債プログラム（2016年3月15日に7.0十億マレーシア・リングットから増額）に基づき、2.2十億マレーシア・リングットのパーゼル に準拠したTier 2 資本劣後債を発行した。本劣後債は2025年を償還期限とした年率4.90%の固定利付債であり、利払いは半年ごとに後払いで行われる。当行はBNMとの事前の合意を条件として、本劣後債の全額又は一部を2020年10月19日（最初のコール日）及びそれ以降の利払日に償還することができる。
- (xvii) 2015年10月27日、当行は20.0十億マレーシア・リングットの劣後債プログラム（2016年3月15日に7.0十億マレーシア・リングットから増額）に基づき、1.1十億マレーシア・リングットのパーゼル に準拠したTier 2 資本劣後債を発行した。本債券の償還期限は2025年である。本債券は年率4.90%の固定利付債であり、利払いは半年ごとに後払いで行われる。当行はBNMとの事前の合意を条件として、本債券の全額又は一部を2020年10月27日（最初のコール日）及びそれ以降の利払日に償還することができる。
- (xviii) 2016年4月29日、当行はシンジケートによる募集を通じて、本15.0十億米ドルのマルチカレンシーMTNプログラム（2016年4月15日に5.0十億米ドルより増額）に基づき、パーゼルIIIに準拠した500.0百万米ドルのTier 2 資本劣後債を発行した。本劣後債は2026年を償還期限とした年率3.905%の固定利付債であり、利払いは半期ごとに後払いで行われる。当行はBNMとの事前の合意を条件として、2021年10月29日（「償還オプション日」）に劣後債の全部又は一部を償還することができる。当行がコール・オプションを行使しないと決定した場合には、償還オプション日から満期日までの本劣後債に係る支払利息の利率は、5年物の米ドル実勢スワップ・レートの仲値に当初のスプレッドを加えた利率に変更される。
- (xix) 2016年6月10日に、当行の子会社であるBMIは、シェルフ登録劣後債IBMIバンク トランシェII Year 2016に基づき、800十億インドネシア・ルピアの劣後債を発行した。このうち470.0十億インドネシア・ルピアは当行が保有している。本劣後債は年率9.625%の固定利付債であり、利払いは四半期ごとに後払いで行われ、償還日は2023年6月10日である。
- (xx) 2016年2月15日に、当行の完全子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッドは、本10.0十億マレーシア・リングット劣後スーク・ムラバハ・プログラムに基づき、額面金額で1.0十億マレーシア・リングットのパーゼルIIIに準拠したTier 2 劣後スーク・ムラバハ（「劣後スーク・ムラバハ」）を発行した。本債券の償還期限は2026年2月13日であり、期間は10年、10ノンコーラブル5 ベーシスの条件で発行され、利益率は年率4.65%で、利払いは半年ごとに後払いで行われる。

当行は当劣後スーク・ムラバハを全額引き受けた。

本劣後スーク・ムラバハの詳細は注記62(w)を参照のこと。

上記の劣後金融商品の金利幅/利益率幅は年率で3.25%から11.35%（2015年：3.25%から11.35%）である。

上記の劣後金融商品はすべて当行グループ及び当行の無担保債務であり、それぞれの発行条件に従い、当行グループ及び当行のシニア債務に対して劣後する地位にある。

## 31. 資本性証券

注記	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
3,500百万マレーシア・リンギット、6.85%ステーブル資本証券 （「NCPCS」）	63,059	63,046	63,059	63,046
控除：取引コスト	(1,469)	(1,469)	(1,469)	(1,469)
加算：取引コストの償却累計額	1,460	1,467	1,460	1,467
(a)	<u>63,050</u>	<u>63,044</u>	<u>63,050</u>	<u>63,044</u>
600.0百万シンガポール・ドル、 6.00%イノベティブTier 1資 本性証券（600.0百万シンガ ポール・ドルIT 1CS）	1,649,898	1,615,942	1,649,898	1,615,942
控除：取引コスト	(8,514)	(8,514)	(8,514)	(8,514)
加算：取引コストの償却累計額	7,116	6,080	7,116	6,080
(b)	<u>1,648,500</u>	<u>1,613,508</u>	<u>1,648,500</u>	<u>1,613,508</u>
1,100.0百万マレーシア・リン ギット、6.30%イノベティブ Tier 1 資本性証券（1.1十億マ レーシア・リンギットIT 1CS）	1,092,484	955,385	1,118,417	1,118,607
控除：取引コスト	(1,063)	(1,063)	(1,063)	(1,063)
加算：取引コストの償却累計額	830	719	830	719
(c)	<u>1,092,251</u>	<u>955,041</u>	<u>1,118,184</u>	<u>1,118,263</u>

## 31. 資本性証券（続き）

注記	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
3.500百万マレーシア・リングgit ト、5.30%追加Tier1資本性証券 (3.5十億マレーシア・リングgit AT1CS)	3,500,000	3,557,429	3,500,000	3,557,429
控除：取引コスト	(185,598)	(185,598)	(185,598)	(185,598)
加算：取引コストの償却累計額	81,790	45,951	81,790	45,951
(d)	<u>3,396,192</u>	<u>3,417,782</u>	<u>3,396,192</u>	<u>3,417,782</u>
	<u>6,199,993</u>	<u>6,049,375</u>	<u>6,225,926</u>	<u>6,212,597</u>

## (a) NCPCS

2008年6月27日に当行が発行した額面価額3.5十億マレーシア・リングgitの資本性証券は以下の通りである。

- (a) 当行が発行し、下記の劣後債と一体化された非累積型永久資本性証券（「NCPCS」）
  - (b) 当行の完全子会社であるセカブ・メンタリ・ベルハッド（「CMB」）が発行した劣後債（「サブ・ノート」）
- （「ステーブル資本証券」と総称される）

ステーブル資本証券は、指定された割当事象が生じるまで、個別に移転させたり、売買又は交換することはできない。指定された割当事象が発生すると、当行が締結した先物買受契約に従い、ステーブル資本証券は切り離され、投資家はNCPCSのみを保有、サブ・ノートの所有権は当行に再割当てされる。ステーブル資本証券の条件に記載されたその他の事象がそれより早く発生しない限り、指定された割当事象は20回目の利払日又はサブ・ノートの発行日から10年後に生じる。

NCPCS及びサブ・ノートはそれぞれ年6.85%の固定利付債である。しかしながら、NCPCSの分配はサブ・ノートが上記の通り当行に再割当てされるまで、生じない。それゆえ、ステーブル資本証券は、実際は、年6.85%の固定金利で当行により発行される。利息は半年ごとの後払いである。

## 31. 資本性証券（続き）

### (a) NCPCS（続き）

NCPCSは、NCPCSの条件の下償還されない限り、無期限で発行される。NCPCSは当行の選択により、償還条件が満たされた場合に、20回目の利払日又はサブ・ノートの発行日から10年目とそれ以降の分配日に償還可能である。サブ・ノートは、サブ・ノートの条件に基づき早期償還されない限り、満期は30年である。サブ・ノートは償還の条件を満たすと、CMBの選択により、指定された割当事象発生後の利払日に償還することができる。

ステーブル資本証券はノンイノベティブTier 1 資本商品に関するBNMガイドラインに従っている。ステーブル資本証券は、当行グループの無担保の劣後債務を構成している。NCPCSに対する請求は、それ自体、当行のその他のTier 1 資本性証券及び当行の最下位の優先株の間では同順位にあり優先権はないが、当行の普通株主の権利及び請求には優先している。サブ・ノートはそれ自体及びCMBの最下位の社債又は優先株とは同順位であり、優先権はない。

指定された割当事象は以下のいずれかの事象の発生を意味している。

- (a) 当行が、当行に適用されるBNMの最低所要自己資本比率の要件を満たさなくなる。
- (b) 当行又はCMBの清算手続が開始される。
- (c) 当行のリストラクチャリングに関する管財人が指名される。
- (d) NCPCSの分配金又はサブ・ノートの利息の支払不履行が発生する。
- (e) CMBが当行の直接的又は間接的な完全子会社ではなくなる。
- (f) BNMが指定された割当事象の発生を要求する。
- (g) 当行が割当事象の発生を選択する。
- (h) サブ・ノートの20回目の利払日が到来する。
- (i) 規制上の事象（当行が定める軽微なリスク以上の事象、すなわちNCPCSが適用される規制の下で、BNMの自己資本比率上のノンイノベティブTier 1 資本の要件をもはや満たさないという事象が生じるときを意味する）の発生後60日目で、60日の終わりににおいてもそのような規制上の事象が引き続き存在する。
- (j) サブ・ノートの利息の支払が繰り延べられる。
- (k) サブ・ノートの発行日から30年が経過する。

## 31. 資本性証券（続き）

### (a) NCPCS（続き）

通常の償還に加え、NCPCS及びサブ・ノートは以下の状況において償還することができる。

- (a) NCPCS及びサブ・ノートが合併又は取得の資金とする目的で発行され、その後その合併又は取得が中止された場合、BNMの事前承認により当行及びCMBの選択で償還することができる。
- (b) 適用される税法の変更にとまない、当行又はCMBが定める軽微でないリスクが生じる場合、すなわち、当行又はCMBの追加の支払につながる、あるいはサブ・ノート又は（当行とCMBとの間の）会社間の貸付に関する利息を税務上控除できなくなるリスクが生じる場合
- (c) 適用される規制資本要件の変更にとまない、当行又はCMBが定める軽微でないリスクが生じる場合、すなわち、NCPCSが、規制資本要件上、ノンイノベティブTier 1資本の一部となる要件を満たさなくなるリスクが生じる場合

2014年9月10日、当行は額面価額3.437.0百万マレーシア・リングットの一部償還を行った。

### (b) 600.0百万シンガポール・ドルIT 1 CS

2008年8月11日、当行は2018年に償還可能なステップアップ債600.0百万シンガポール・ドルIT 1 CSを6.00%の固定金利で発行した。

600.0百万シンガポール・ドルIT 1 CSは、2008年8月11日（その日を含む）から2018年8月11日（最初のリセット日である2018年8月11日を除く）までの固定利付債券であり、利息は2009年2月11日に開始する各年の2月11日及び8月11日の半年ごとの後払いとなっている。600.0百万シンガポール・ドルIT 1 CSは発行日から60年目に償還されるプリンシパル・ストック・セトルメントの仕組みを有している。当行は、しかしながら、IT 1 CSを発行日の10年目及び以降の各利払日に繰り上げ償還をすることが可能な選択権を有している。発行日から10年目に、金利を変動金利に変えるステップアップがあり、当初の信用スプレッドに3カ月物のシンガポール・ドルのスワップ・オファー・レートに100ベース・ポイントを上乗せした率を加えた金利が四半期ごとにリセットされる。

600.0百万シンガポール・ドルIT 1 CSは当行の直接の、無担保の劣後債務を構成し、それ自体は同順位で優先権はなく、その他のTier 1証券とも同順位である。

2015年1月21日、当行は600.0百万シンガポール・ドルIT 1 CSのうち、78.0百万シンガポール・ドル分を当事者売買契約により購入した。これにより、買戻された78.0百万シンガポール・ドル分のIT 1 CSは2015年1月28日に消却された。



## 31. 資本性証券（続き）

## (c) 1.1十億マレーシア・リングgit IT1CS

2008年9月25日、当行は4.0十億マレーシア・リングgitのイノベティブTier 1 資本性証券プログラムに基づき、6.30%の固定金利の1.1十億マレーシア・リングgit IT1CSの2018年にステップアップするコーラブル債を発行した。満期日が2068年9月25日の1.1十億マレーシア・リングgit IT1CSは固定利付債であり、2018年9月25日及び以降の各利払日に繰り上げ償還が可能である。発行日から10年目の日に、金利の変動金利へのステップアップがあり、四半期ごとに、当初の信用スプレッドに3カ月物マレーシア・リングgit預金のクアラランプール銀行間オファー・レートに100ベース・ポイントを上乗せした率を加えた金利にリセットされる。

1.1十億マレーシア・リングgit IT1CSは、当行の直接の、無担保の劣後債務を構成し、それ自体は同順位で、優先権はなく、その他のTier 1 証券とも同順位である。

## (d) 3.5十億マレーシア・リングgit AT1CS

当行は、2014年8月19日に設定した額面で10.0十億マレーシア・リングgit及び（又は）その外貨相当額を上限とするAT1CSプログラムにより、2014年9月10日、バーゼル に対応した額面価額3.5十億マレーシア・リングgitの5年間償還不能で満期のないAT1CSを発行した。

AT1CSは年率5.30%の固定利付債であり、利息は半年ごとに支払われる。

当行は、BNMの事前承諾に従い、2019年9月10日（最初のコール日）及びそれ以降の各利払日にAT1CSの全部又は一部を償還できる。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式

	額面1.00マレーシア・リングgitの		金額	
	普通株式数		2016年	
	2016年	2015年	2016年	2015年
当行グループ及び当行	千株	千株	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit
授権株式:				
1月1日現在	15,000,000	10,000,000	15,000,000	10,000,000
期中の付与数	-	5,000,000	-	5,000,000
12月31日現在	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

当行グループ及び当行	額面1.00マレーシア・リングットの 普通株式数		金額	
	2016年 千株	2015年 千株	2016年 千マレーシア・ リングット	2015年 千マレーシア・ リングット
<b>発行及び払込済株式:</b>				
1月1日現在	9,761,751	9,319,030	9,761,751	9,319,030
発行済株式:				
- 配当金再投資制度(「DRP」)に基づく 発行:				
- 2016年10月25日	184,372	-	184,372	-
- 2016年6月3日	235,139	-	235,139	-
- 2015年11月11日	-	222,452	-	222,452
- 2015年5月26日	-	203,533	-	203,533
- メイバンク・グループ従業員持株制 度(ESS):				
- 従業員ストック・オプション制度 (「ESOS」)	8,598	13,842	8,598	13,842
- 制限付き株式ユニット(「RSU」)	3,156	2,784	3,156	2,784
- 補完的制限付き株式ユニット (「SRSU」)	184	110	184	110
12月31日現在	<u>10,193,200</u>	<u>9,761,751</u>	<u>10,193,200</u>	<u>9,761,751</u>

## (a) 発行済みかつ払込済みの資本の増加

2015年12月31日に終了した当会計年度において、当行の発行済みかつ払込済みの資本は以下により、9,761,751,327マレーシア・リングットから10,193,199,917マレーシア・リングットに増加した。

- (i) 注記32(d)(ii)に記載のESSによりストック・オプションを行使した対象者への額面1.00マレーシア・リングットの普通株式8,598,300株の新株発行
- (ii) 注記32(e)(i)に記載の制限付き株式ユニット(「RSU」)から生じる額面1.00マレーシア・リングットの普通株式3,155,659株の新株発行
- (iii) 注記32(e)(vii)に記載の補完的制限付き株式ユニット(「SRSU」)から生じる額面1.00マレーシア・リングットの普通株式184,000株の新株発行
- (iv) 注記50(c)(i)に記載の、2015年12月31日に終了した会計年度に関する普通株式1株当たり24センの最終配当の選択可能部分に関連する配当金再投資制度(「DRP」)から生じる額面1.00マレーシア・リングットの普通株式235,139,196株(ESOS信託ファンド(「ETF」)プールに対して発行された普通株式395,585株の新株発行を含む)の新株発行

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

### (a) 発行済みかつ払込済みの資本の増加（続き）

- (v) 注記50(c)(ii)に記載の、2016年12月31日に終了した会計年度に関する普通株一株当たり16センの中間配当の選択可能部分に関連するDRPから生じる額面1.00マレーシア・リングットの普通株式184,371,435株（ESOS信託ファンド（「ETF」）プールに対して発行された普通株式311,854株の新株発行を含む）の新株発行

### (b) 配当金再投資制度（「DRP」）

メイバンクは2010年3月25日の発表により、メイバンクの株主（「株主」）が配当金を新たなメイバンクの額面1.00マレーシア・リングットの普通株式（「メイバンク株式」）に再投資することを可能にする、繰り返しの任意の再投資制度を提案した（配当金再投資制度（「DRP」）と総称する）。

メイバンクがDRPに着手した理由は以下の通りである。

- (i) 発行価格が割引かれるメイバンク株式の新株の購入を通じて株主の価値を高め、最大化すること。
- (ii) 重要な取引やその他の関連費用が生じない追加のメイバンク株式の購入により、現金の受取りか当行への再投資かの選択肢を与えることで、株主に対して投資目的に合った柔軟性を提供すること。
- (iii) 株主がメイバンク株式の新株への再投資を選択する範囲で、株主のDRPへの参加の恩恵を受け、配当として支払われるはずであった現金が当行グループの継続的なビジネスの成長の資金として再投資される。DRPにより、メイバンクの株式資本の基盤が拡大し、資本基盤が強固になるだけでなく、ブルサ・マレーシア証券取引所（「ブルサ証券取引所」）の主要市場でのメイバンク株式の流動性が高まることとなる。

取締役会は、現金配当（中間、最終、特別又はその他の配当）が発表された時にはいつでも、完全なる裁量をもって、DRPを現金配当のすべて又は一部（「選択可能部分」）に適用し、残りの配当が現金で支払われることを決定することができる。

- (iv) 各株主は、選択可能部分に関して以下の選択権を有する。

(1) 選択可能部分について、現金での配当を選択する。

(2) 関連するすべての規制当局の承認の後、価格決定日に決定される発行価格で全額払込済みとされた選択可能部分の全体をメイバンク株式の新株に再投資することを選択する。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

### (c) メイバンク・グループ従業員持株制度（「ESS」）及び現金決済型業績連動従業員持株制度（「CESS」）

メイバンク・グループ従業員持株制度（「ESS」）は、2011年6月13日に開催された臨時総会で株主が承認した付属定款に則っている。ESSは2011年6月23日に導入された。発効日から最大7年有効で、ESS委員会により管理される。ESSは、従業員ストック・オプション制度（「ESOS」）及び制限付き株式ユニット（「RSU」）の2つのタイプの業績連動の報酬で構成されている。

メイバンク・グループ現金決済型業績連動従業員持株制度（「CESS」）は、2011年6月15日にESS委員会のメンバーにより承認されたガイドラインに則っている。

ESSに基づく入手可能な当行の額面1.00マレーシア・リングットの普通株式の最大数は、当制度の存続期間中のいかなる時点においても当行の発行済みかつ払込済みの資本の総数の10%を上回ってはならない。

ESSに基づく最高経営責任者及び当行グループ及び当行の上級管理職に対するストック・オプションの最大割当数の合計は、ESSの最大許容数の50%を超えないものとする。最高経営責任者及び上級管理職へのストック・オプションの実際の割当数は、2016年12月31日現在で20.2%（2015年：21.4%）である。

ESSのその他の特徴は以下の通りである。

(i) ESSに加入する資格のある従業員は、常勤で勤務しており、制度に加入しているメイバンク・グループに雇用されていないと確認されている。

制度に加入するメイバンク・グループには、当行及びその海外支店及びピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーを含む子会社が含まれているが、上場子会社、海外子会社及び活動休止中の子会社は含まれていない。

(ii) ESSの下での業務執行取締役及びその取締役とつながりのある者に対する権利の付与は、総会での当行の株主の承認を必要とする。

(iii) ESSは発効日から7年間有効である。

上記にもかかわらず、以下により当行はESSを制度の存続期間中いつでも終了することができる。

・ 総会に出席し投票するメイバンク株主の少なくとも過半数の制度終了への賛成のもと、総会で承認されること。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

### (c) メイバンク・グループ従業員持株制度（「ESS」）及び現金決済型業績連動従業員持株制度（「CESS」）（続き）

#### (iii)（続き）

- ・ 一部又はすべてのESSオプションを行使していないESSのすべての参加者及びRSU契約が存続しているすべての加入者から書面による同意を得ること。

ESSの終了時、すべての未行使のESS及び（又は）権利確定前RSUは取り消され、無効となる。

（ ）ESSは従業員ストック・オプション制度（「ESOS」）及び制限付き株式ユニット（「RSU」）からなる。

#### (1) ESOS

ESOS報酬制度に基づいて、当行は提示期間内に適宜、対象従業員に対して提示日に一定数のオプションの付与について提示する。業績関連条件を含むすべての条件を完全にすべて充足した場合、この提示への承諾を条件として、5年以内に行使可能なESOSオプションが付与され、参加者は当行の額面1.00マレーシア・リンギットの全額払込済普通株式の購入をすることができる。

#### (2) RSU

RSU報酬において、関連する勤務及び業績目標を満たし、すべての業績関連条件を期限内に適宜すべて満たす場合、当行は、提示期間中に、対象参加者に対して当行が制度株式を与えることに合意する契約を結ぶことを提示する。すべてのRSU権利確定条件を完全にすべて充足した場合、RSU報酬上で規定される当制度株式は、3年の一括権利確定スケジュール、又は補完的RSU報酬の場合は2年の一括権利確定スケジュールにより権利が確定する。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

### (c) メイバンク・グループ従業員持株制度（「ESS」）及び現金決済型業績連動従業員持株制度（「CESS」）（続き）

(v) ESOS報酬の主な特徴は以下の通りである。

- ・ 2011年6月23日、当行は対象となる従業員が平均的な業績目標を達成するとの仮定により、当初オプション数405,308,500の5つのトランシェのESOSを付与していた（「第1回ESOS付与」）。第1回ESOS付与のESOSの最初のトランシェは、オプション数が80,871,000であり、2011年6月30日に権利が確定し、行使可能になった。第1回ESOS付与のESOSの2つ目のトランシェは、オプション数が42,136,100であり、2012年4月30日に権利が確定し、行使可能になった。第1回ESOS付与のESOSの3つ目のトランシェは、オプション数が78,885,100であり、2013年4月30日に権利が確定し、行使可能になった。第1回ESOS付与のESOSの4つ目のトランシェは、オプション数が74,253,400であり、2014年4月30日に権利が確定し、行使可能になった。また、2015年12月31日に終了した前会計年度における異議申立てに対応するために、第1回ESOS付与のESOSの4つ目のトランシェについて600のオプションの権利が確定した。第1回ESOS付与のESOSの5つ目のトランシェは、オプション数が69,854,500であり、2015年4月30日に権利が確定し、行使可能になった。

2015年8月10日、ESS委員会は第1回ESOS付与のESOSについて、新たに6つ目のトランシェの権利確定を承認した。同トランシェはオプション数が34,951,500であり、2015年9月30日に権利が確定した。この6つ目のトランシェは6月30日から12月31日までの同会計年度における状況の変化を考慮に入れ、対象となる従業員に与えられるもので、ここではESOSの2つ目のトランシェが繰り上げられ、6か月間で比例配分された。ESOSは6つ目のトランシェを6か月間にわたり比例配分して割り当てられる。

2016年12月31日に終了した会計年度における異議申立てに対応するために、第5回及び第6回ESOS付与の最初のトランシェについて5,600オプション及び3,000オプションの権利が確定した。

第1回ESOS付与のオプション数20,830,100のESOSの最初のトランシェは、2016年6月29日に失効した。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

### (c) メイバンク・グループ従業員持株制度（「ESS」）及び現金決済型業績連動従業員持株制度（「CESS」）（続き）

#### (v) ESOS報酬の主な特徴は以下の通りである。（続き）

- ・ 2012年4月30日、当行は、当行グループの承諾済みの新入社員に対してオプション数62,339,000の5つのトランシェのESOSを付与した（「第2回ESOS付与」）。第2回ESOS付与のオプション数6,185,800のESOSの最初のトランシェは2012年5月7日に権利が確定し、行使可能になった。第2回ESOS付与のオプション数12,870,600のESOSの2つ目のトランシェは2013年4月30日に権利が確定し、行使可能になった。第2回ESOS付与のオプション数12,002,000のESOSの3つ目のトランシェは2014年4月30日に権利が確定し、行使可能になった。第2回ESOS付与のオプション数10,808,600のESOSの4つ目のトランシェは、2015年4月30日に権利が確定し、行使可能になった。また、当行は2015年12月31日に終了した前会計年度に異議申立てに対応するために第2回ESOS付与の最初のトランシェの1,300のオプション及び、2つ目のトランシェの3,100のオプションについて、それぞれ権利を確定した。第2回ESOS付与の5つ目のトランシェは、9,424,800のオプションが2016年5月31日に権利確定し、行使可能となった。

2016年4月25日、第2回ESOS付与に基づいて追加されるオプション数4,687,000のESOSの6つ目のトランシェにつき、ESS委員会にて権利確定が承認され、2016年9月30日に行使可能になった。この6つ目のトランシェは6月30日から12月31日までの同会計年度における状況の変化を考慮に入れ、対象となる従業員に与えられるもので、ここではESOSの最初のトランシェが繰り上げられ、6か月間にわたって比例配分された。ESOSは6つ目のトランシェを6か月間にわたり比例配分して割り当てられる。

- ・ 2013年4月30日、当行は、当行グループの承諾済みの新入社員に対して、オプション数53,593,800のESOSの5つのトランシェを付与した（「第3回ESOS付与」）。第3回ESOS付与のオプション数9,199,800のESOSの最初のトランシェは、2013年5月21日に権利が確定し、行使可能になった。第3回ESOS付与のオプション数10,523,300の2つ目のトランシェは、2014年4月30日に権利が確定し、行使可能になった。第3回ESOS付与のオプション数9,197,600のESOSの3つ目のトランシェは、2015年4月30日に権利が確定し、行使可能になった。また、第3回ESOS付与のオプション数7,806,200のESOSの4つ目のトランシェは、2016年5月3日に権利確定し、付与された。一方、ESOSの残りのトランシェ及びESOSは、勤務期間、業績目標及び業績期間を含むあらかじめ定められた権利確定条件の達成時に権利が確定し、行使可能になる。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

### (c) メイバンク・グループ従業員持株制度（「ESS」）及び現金決済型業績連動従業員持株制度（「CESS」）（続き）

#### (v) ESOS報酬の主な特徴は以下の通りである。（続き）

- ・ 2014年4月30日に、当行は、当行グループの承諾済みの新入社員に対して、オプション数54,027,800のESOSの5つのランシェを付与した（「第4回ESOS付与」）。第4回ESOS付与の下でのオプション数9,651,900のESOSの最初のランシェは、2014年5月21日に権利が確定し、行使可能になった。第4回ESOS付与のオプション数10,591,900のESOSの2つ目のランシェは、2015年4月30日に権利が確定し、行使可能になった。また、第4回ESOS付与の最初のランシェについて、2015年12月31日に終了した前会計年度における職員の等級変更に関連するオプション数100,000及び異議申立てに対応するためのオプション数100についてそれぞれ権利が確定した。また、第4回ESOS付与のオプション数9,018,700のESOSの3つ目のランシェは、2016年5月3日に権利が確定し、行使可能となった。一方、ESOSの残りのランシェ及びESOSは、勤務期間、業績目標及び業績期間を含むあらかじめ定められた権利確定条件の達成時に権利が確定し、行使可能になる。
- ・ 2015年4月30日、当行は、当行グループの承諾済みの新入社員に対して、オプション数48,170,100のESOSの4つのランシェを付与した（「第5回ESOS付与」）。第5回ESOS付与のオプション数11,439,300のESOSの最初のランシェは、2015年5月21日に権利が確定し、行使可能になった。第5回ESOS付与のオプション数11,250,300のESOSの2つ目のランシェは、2016年5月3日に権利が確定し、行使可能になった。一方、ESOSの残りのランシェ及びESOSは、勤務期間、業績目標及び業績期間を含むあらかじめ定められた権利確定条件の達成時に権利が確定し、行使可能となる。
- ・ 2015年9月30日、当行は、当行グループの承諾済みの新入社員に対して、オプション数992,400のESOSの3つのランシェを付与した（「ESOS特別付与」）。このESOS特別付与のオプション数309,400のESOSの最初のランシェは、2015年10月21日に権利が確定し、行使可能となった。ESOS特別付与のオプション数215,500のESOSの2つ目のランシェは、2016年5月3日に権利が確定し、行使可能になった。一方、ESOSの残りのランシェ及びESOSは、勤務期間、業績目標及び業績期間を含む、あらかじめ定められた権利確定条件の達成時に権利が確定し、行使可能となる。
- ・ 当制度によるオプション行使時に割り当てられる当行の新たな普通株式は、割当時、新たな普通株式の割当日以前の株主に行われた、又は支払われた宣言済みの配当や分配に対して同順位でないということを除き、当行の既存の普通株式とあらゆる面で同順位のものとなり、移転、相続その他に関して当行定款のすべての規定の対象となる。



## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

### (c) メイバンク・グループ従業員持株制度（「ESS」）及び現金決済型業績連動従業員持株制度（「CESS」）（続き）

#### (v) ESOS報酬の主な特徴は以下の通りである。（続き）

- ・ ESOSの行使価格は、申入日直前5日間のメイバンク株式の出来高加重平均市場価格（「VWAMP」）となり、割引はない。
- ・ ESSの導入にともない、当行は受託者が管理する信託を設定した。受託者には、ESSの遂行のために新株を引き受けることができるよう、随時当行から資金提供及び（又は）支援を受ける権利が与えられている。
- ・ 第1回ESOS付与の最初のトランシェは、ESOS開始日から12カ月以内の、対象となる従業員各自による資金調達によって行使可能になった。
- ・ 以降のトランシェ及びESOS開始日から12カ月後未行使のESOSは、自己資金調達又はESOS信託ファンド（「ETF」）制度により、残りのESOSオプション行使期間中に行使することができる。
- ・ ETF制度は、ESOS報酬のための信託ファンドであり、受託者がメイバンク株式を引き受けるため、受託者又は権限が与えられた名義人の振替決済制度（「CDS」）のオムニバス口座に預け入れるため、対象となる従業員によるESOSのオプション行使を促進するため、又は一部の従業員の請求により、売却による受取金額の一部をESOSオプション価格及び関連費用の支払に対してすぐに利用できるようにするために、メイバンクがある一定の金額の資金を提供する取決めがある。ETF制度の下で発行し、割り当てられる株式は既存の発行済メイバンク株式とあらゆる面で同順位となる。2012年4月12日、ESS委員会は、ETF制度プールのための額面100百万マレーシア・リングットのメイバンクの新株の引受を承認した。

メイバンクは、2012年6月28日、ETF制度の下で、額面1.00マレーシア・リングットの11,454,700株の普通株式の新株発行を発表した。メイバンクの新株は財務書類の「信託保有株式」に計上されている。

メイバンクは、2013年5月7日、ETF制度の下で、追加で額面1.00マレーシア・リングットの4,000株の普通株式を新株発行した。メイバンクの新株は財務書類の「信託保有株式」に計上されている。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (c) メイバンク・グループ従業員持株制度（「ESS」）及び現金決済型業績連動従業員持株制度（「CESS」）（続き）

## (v) ESOS報酬の主な特徴は以下の通りである。（続き）

メイバンクは2014年6月23日に、ETF制度の下、RSUのために追加で2,831,509株の額面1.00マレーシア・リングットの普通株式を新株発行した。発行後、対象となる当行グループ及び当行の対象となる上級管理職に対して2,794,826のオプションの権利が確定した。残りのメイバンク株式は財務書類の「信託保有株式」に計上されている。

メイバンクはETF制度の下、RSUのために2015年4月23日に追加で2,753,823株、及び2015年5月14日に30,419株の額面1.00マレーシア・リングットの普通株式を新株発行した。発行後、対象となる当行グループ及び当行の上級管理職に対して2,784,277のオプションの権利が確定した。

メイバンクは2016年4月28日に、ETF制度の下、RSUのために追加で3,155,659株の額面1.00マレーシア・リングットの普通株式を新株発行した。発行後、対象となる当行グループ及び当行の対象となる上級管理職に対して3,155,659のオプションの権利が確定した。

2016年12月31日及び2015年12月31日に終了した会計年度の信託保有株式の変動は以下の通りである。

	額面	金額
	1.00マレーシア・ リングットの 普通株式数	千マレーシア・ リングット
<b>当行グループ及び当行 2016年12月31日現在</b>		
2016年1月1日現在	13,735,330	119,745
対象となる従業員によるESOSオプションの行使	(7,895,700)	(69,117)
	5,839,630	50,628
信託保有株式の補充	7,895,700	69,117
	13,735,330	119,745
DRPにおける選択によりETF制度に基づいて発行された追加株式	707,439	5,564
制限付き株式ユニット（「RSU」）によりETF制度に基づいて発行された追加株式	3,155,659	28,843
当行グループ及び当行の対象となる上級管理職に対して権利が確定したRSU	(3,155,659)	(28,843)
2016年12月31日現在	14,442,769	125,309

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (c) メイバンク・グループ従業員持株制度（「ESS」）及び現金決済型業績連動従業員持株制度（「CESS」）（続き）

(vi) RSU報酬の主な特徴は以下の通りである。（続き）

2015年12月31日に終了した会計年度の信託保有株式の変動は以下の通りである。

	額面	金額
当行グループ及び当行 2015年12月31日現在	1.00マレーシア・ リングットの 普通株式数	千マレーシア・ リングット
2015年1月1日現在	12,963,102	113,463
対象となる従業員によるESOSオプションの行使	(12,880,800)	(112,828)
	82,302	635
信託保有株式の補充	12,880,800	112,828
	12,963,102	113,463
DRPにおける選択によりETF制度に基づいて発行された追加株式 制限付き株式ユニット（「RSU」）によりETF制度に基づいて 発行された追加株式	772,263	6,291
2,784,242	2,784,242	26,553
当行グループ及び当行の対象となる上級管理職に対して 権利が確定したRSU	(2,784,277)	(26,562)
2015年12月31日現在	13,735,330	119,745

(vi) RSU報酬の主な特徴は以下の通りである。

- ・ 付与されたRSUは、勤務期間、業績目標及び業績期間を含むあらかじめ定められた権利確定条件達成時に権利が確定し、授与される。
- ・ RSUの制度株式は、ESS委員会の完全な自由裁量により、メイバンク株式の新株の発行又は移転、あるいは現金により決済される。発行後、対象となる従業員に移転されるメイバンク株式の新株は、現物決済の合意により、当行のRSU参加者による当行への支払を必要としない。
- ・ 現金決済の場合、RSUの行使価格は、割引はなく、RSU権利確定日の直前5日間のメイバンク株式のVWAMPを考慮した制度株式の価額に基づく。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

### (c) メイバンク・グループ従業員持株制度（「ESS」）及び現金決済型業績連動従業員持株制度（「CESS」）（続き）

#### (vi) RSU報酬の主な特徴は以下の通りである。（続き）

- ・ ESS委員会は、ESS期間中適宜、RSU報酬に参加する権利のある一部の従業員グループに対して補完的RSU付与（「SRSU付与」）として指定されたRSUの追加の付与を行う。この一部のグループは、上級管理職、一部重要な慰留対象者及び一部の外部からの転職者である上級職員からなり、SRSU付与には、一部の上級管理職に対して先に付与されたRSUと異なる条件を有する。SRSUは、2年から3年の一括権利確定スケジュールにより権利が確定する。

#### (vii) 現金決済型業績連動従業員株式制度（「CESS」）

現金決済型業績連動オプション制度（「CESOS」）及び現金決済型業績連動制限付き株式ユニット制度（「CRSU」）からなる独立した現金決済型業績連動従業員株式制度（「CESS」）は、取締役会及びそれぞれの国で普及する市場の慣習が定める業績要件の達成により、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティーピーケー、ピーティー・バンク・メイバンク・シャリア・インドネシア、メイバンク・フィリピン・インコーポレーテッドを含む当行の海外支店や子会社の対象となる従業員に適切な時期に利用可能になる。

CESS報酬の主要な特徴は以下の通りである。

- ・ CESS報酬は現金制度であり、5つのトランシェまで適宜付与される。当報酬は、業績目標、業績期間、勤務期間及びCESSガイドラインに規定されたその他の権利確定条件の達成が条件となっている。
- ・ それぞれのCESSトランシェの支払額は、付与された参照株式の株式数に、付与時及び権利確定時との間の株価の上昇額を乗じた金額となり、権利確定日は各CESSトランシェの付与日から3年目の末日となっている。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (d) ESOSによるストック・オプションの詳細

## (i) 付与されたストック・オプションの詳細

付与日	株式 オプション数 千	当初の行使価格 オプション当たり マレーシア・ リンギット	行使期間
2011年6月23日-第1回ESOS付与	405,309#	8.82*	2011年6月30日-2018年6月22日
2012年4月30日-第2回ESOS付与	62,339#	8.83*	2012年5月7日-2018年6月22日
2013年4月30日-第3回ESOS付与	53,594#	9.61*	2013年5月21日-2018年6月22日
2014年4月30日-第4回ESOS付与	54,028#	9.91*	2014年5月21日-2018年6月22日
2015年4月30日-第5回ESOS付与	48,170#	9.35	2015年5月21日-2018年6月22日
2015年9月30日-ESOS特別付与	992#	8.39	2015年10月21日-2018年6月22日

# 付与されたストック・オプションの数は、対象となる従業員が平均業績目標を達成するとの仮定に基づいている。

\* ESS委員会は、DRPの導入にともなう額面1.00マレーシア・リンギットの普通株式の新株発行後、ESOSの行使価格の減額を承認した。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (d) ESOSによるストック・オプションの詳細（続き）

## (i) 付与されたストック・オプションの詳細（続き）

DRP導入にともなう額面1.00マレーシア・リングットの普通株式の新株発行を受けた、行使価格の改訂は以下の通りである。

付与日	行使価格 オプション当たり マレーシア・ リングット	行使期間
2011年6月23日-第1回ESOS付与	8.82	2011年6月30日-2011年12月28日
	8.78	2011年12月29日-2012年6月4日
	8.76	2012年6月5日-2012年10月28日
	8.75	2012年10月29日-2016年6月5日
	8.74	2016年6月6日-2016年10月31日
	8.71	2016年11月1日-2018年6月22日
2012年4月30日-第2回ESOS付与	8.83	2012年5月7日-2012年10月28日
	8.82	2012年10月29日-2016年6月5日
	8.81	2016年6月6日-2016年10月31日
	8.78	2016年11月1日-2018年6月22日
2013年4月30日-第3回ESOS付与	9.61	2013年5月21日-2013年6月27日
	9.59	2013年6月28日-2013年11月21日
	9.58	2013年11月22日-2014年6月24日
	9.56	2014年6月25日-2015年6月29日
	9.54	2015年6月30日-2016年6月5日
	9.51	2016年6月6日-2016年10月31日
2014年4月30日-第4回ESOS付与	9.47	2016年11月1日-2018年6月22日
	9.91	2014年5月21日-2014年6月24日
	9.88	2014年6月25日-2014年10月28日
	9.87	2014年10月29日-2015年6月29日
	9.84	2015年6月30日-2016年6月5日
	9.80	2016年6月6日-2016年10月31日
2015年4月30日-第5回ESOS付与	9.75	2016年11月1日-2018年6月22日
	9.35	2016年5月21日-2016年6月5日
	9.32	2016年6月6日-2016年10月31日
2015年9月30日-ESOS特別付与	9.28	2016年11月1日-2018年6月22日
	8.39	2015年10月21日-2016年10月31日
	8.37	2016年11月1日-2018年6月22日

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (d) ESOSによるストック・オプションの詳細（続き）

## (i) 付与されたストック・オプションの詳細（続き）

以下の表は当会計年度におけるストック・オプションの数、加重平均行使価格（「WAEP」）とその変動を表している。

**第1回ESOS付与（権利確定）**

権利確定日	2016年					2016年	2016年
	1月1日現在	当年度中の変動				12月31日現在	12月31日現在
	残高 千	権利確定 千	行使 千	喪失 千	失効 千	残高 千	行使可能 千
2011年6月30日	24,649	-	(3,721)	(98)	(20,830)	-	-
2012年4月30日	15,886	-	(443)	(249)	-	15,194	15,194
2013年4月30日	39,304	-	(783)	(650)	-	37,871	37,871
2014年4月30日	48,930	-	(740)	(934)	-	47,256	47,256
2015年4月30日	64,836	6	(1,394)	(1,119)	-	62,329	62,329
2015年9月30日	34,864	3	(1,070)	(601)	-	33,196	33,196
	228,469	9	(8,151)	(3,651)	(20,830)	195,846	195,846
WAEP（マレーシア・リンギット）	8.75	8.71 <sup>a</sup>	8.71 <sup>a</sup>	-	-	8.71 <sup>a</sup>	8.71 <sup>a</sup>

<sup>a</sup> 2016年12月31日に終了した会計年度において、上記の通り8.75マレーシア・リンギットから8.71マレーシア・リンギットに修正された。

**第2回ESOS付与（権利確定）**

権利確定日	2016年				2016年	2016年
	1月1日現在	当年度中の変動			12月31日現在	12月31日現在
	残高 千	権利確定 千	行使 千	喪失 千	残高 千	行使可能 千
2012年5月7日	2,278	-	(29)	(98)	2,151	2,151
2013年4月30日	6,092	-	(95)	(242)	5,755	5,755
2014年4月30日	7,516	-	(115)	(359)	7,042	7,042
2015年4月30日	9,772	-	(207)	(460)	9,105	9,105
2016年5月3日	-	9,425	(1)	(296)	9,128	9,128
2016年9月30日	-	4,687	-	(32)	4,655	4,655
	25,658	14,112	(447)	(1,487)	37,836	37,836
WAEP（マレーシア・リンギット）	8.82	8.78 <sup>b</sup>	8.78 <sup>b</sup>	-	8.78 <sup>b</sup>	8.78 <sup>b</sup>

<sup>b</sup> 2016年12月31日に終了した会計年度において、上記の通り8.82マレーシア・リンギットから8.78マレーシア・リンギットに修正された。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (d) ESOSによるストック・オプションの詳細（続き）

## (i) 付与されたストック・オプションの詳細（続き）

以下の表は当会計年度におけるストック・オプションの数、加重平均行使価格（「WAEP」）とその変動を表している。（続き）

第3回ESOS付与（権利確定）

権利確定日	2016年				2016年	2016年
	1月1日現在	当年度中の変動			12月31日現在	12月31日現在
	残高 千	権利確定 千	行使 千	喪失 千	残高 千	行使可能 千
2013年5月21日	6,100	-	-	(431)	5,669	5,669
2014年4月30日	8,141	-	-	(602)	7,539	7,539
2015年4月30日	8,697	-	(1)	(624)	8,072	8,072
2016年5月3日	-	7,806	-	(334)	7,472	7,472
	<b>22,938</b>	<b>7,806</b>	<b>(1)</b>	<b>(1,991)</b>	<b>28,752</b>	<b>28,752</b>
WAEP（マレーシア・リンギット）	9.54	9.47 <sup>c</sup>	9.47 <sup>c</sup>	-	9.47 <sup>c</sup>	9.47 <sup>c</sup>

<sup>c</sup> 2016年12月31日に終了した会計年度において、上記の通り9.54マレーシア・リンギットから9.47マレーシア・リンギットに修正された。

第4回ESOS付与（権利確定）

権利確定日	2016年			2016年	2016年
	1月1日現在	当年度中の変動		12月31日現在	12月31日現在
	残高 千	権利確定 千	喪失 千	残高 千	行使可能 千
2014年5月21日	8,538	-	(622)	7,916	7,916
2015年4月30日	10,120	-	(765)	9,355	9,355
2016年5月3日	-	9,019	(386)	8,633	8,633
	<b>18,658</b>	<b>9,019</b>	<b>(1,773)</b>	<b>25,904</b>	<b>25,904</b>
WAEP（マレーシア・リンギット）	9.84	9.75 <sup>d</sup>	-	9.75 <sup>d</sup>	9.75 <sup>d</sup>

<sup>d</sup> 2016年12月31日に終了した会計年度において、上記の通り9.84マレーシア・リンギットから9.75マレーシア・リンギットに修正された。



## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (d) ESOSによるストック・オプションの詳細（続き）

## (i) 付与されたストック・オプションの詳細（続き）

以下の表は当会計年度におけるストック・オプションの数、加重平均行使価格（「WAEP」）とその変動を表している。（続き）

第5回ESOS付与（権利確定）

権利確定日	2016年			2016年	
	1月1日現在 残高	当年度中の変動		12月31日現在 残高	2016年 12月31日現在 行使可能
	千	千	千	千	千
2015年5月21日	11,123	-	(950)	10,473	10,473
2016年5月3日	-	11,250	(381)	10,869	10,869
	11,123	11,250	(1,031)	21,342	21,342
WAEP（マレーシア・リングギット）	9.35	9.28 <sup>e</sup>	-	9.28 <sup>e</sup>	9.28 <sup>e</sup>

<sup>e</sup> 2016年12月31日に終了した会計年度において、上記の通り9.35マレーシア・リングギットから9.28マレーシア・リングギットに修正された。

ESOS 特別付与（権利確定）

権利確定日	2016年			2016年	
	1月1日現在 残高	当年度中の変動		12月31日現在 残高	2016年 12月31日現在 行使可能
	千	千	千	千	千
2015年10月21日	298	-	(155)	143	143
2016年5月3日	-	216	(52)	164	164
	298	216	(207)	307	307
WAEP（マレーシア・リングギット）	8.39	8.37 <sup>f</sup>	-	8.37 <sup>f</sup>	8.37 <sup>f</sup>

<sup>f</sup> 2016年12月31日に終了した会計年度において、上記の通り8.39マレーシア・リングギットから8.37マレーシア・リングギットに修正された。

2016年12月31日現在、当行の取締役が付与されたストック・オプションの合計数は取締役報告書の取締役の持分のセクションに開示されている。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

### (d) ESOSによるストック・オプションの詳細（続き）

#### (ii) 当会計年度に行使されたストック・オプション

第1回ESOS付与、第2回ESOS付与及び第3回ESOS付与で当会計年度に行使されたオプションは上記の通りである。

第1回ESOS付与のオプションの行使により、2016年度中に約8,151,800株（2015年：約12,062,700株）の普通株式が新株発行されており、加重平均行使価格はオプション当たり8.71マレーシア・リングgit（2015年：8.75マレーシア・リングgit）であった。第1回ESOS付与の権利行使日における関連する加重平均株価は一株当たり9.05マレーシア・リングgit（2015年：8.90マレーシア・リングgit）であった。

第2回ESOS付与のオプションの行使により、2016年度中に約445,700株（2015年：約1,779,300株）の普通株式が新株発行されており、その加重平均行使価格はオプション当たり8.78マレーシア・リングgit（2015年：8.82マレーシア・リングgit）であった。第2回ESOS付与の権利行使日における関連する加重平均株価は、一株当たり9.08マレーシア・リングgit（2015年：8.94マレーシア・リングgit）であった。

第3回ESOS付与のオプション行使により、2016年度中に約800株（2015年は該当なし）の普通株式が新株発行されており、その加重平均行使価格はオプション当たり9.47マレーシア・リングgit（2015年は該当なし）であった。第3回ESOS付与の権利行使日における関連する加重平均株価は一株当たり9.17マレーシア・リングgit（2015年は該当なし）であった。

第4回ESOS付与、第5回ESOS付与及びESOS特別付与については、2016年12月31日時点において、オプションは行使されていない。

#### (iii) 当会計年度中に失効したストック・オプション

第1回ESOS付与のオプション数20,830,100のESOSの1つ目のトランシェは、2016年6月29日に失効した。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (d) ESOSによるストック・オプションの詳細（続き）

## (iv) 2011年6月23日に付与したストック・オプションの公正価値

2011年6月23日に付与したストック・オプションの公正価値は、外部評価者により、オプション付与の条件を考慮し、二項分布モデルを使用して見積もられている。測定されたストック・オプションの公正価値、加重平均行使価格及び仮定は以下の通りである。

	DRP導入以前	DRP導入後
第1回ESOS付与のストック・オプションの公正価値：		
- トランシェ1：2011年6月30日権利確定（マレーシア・リングット）	0.627	0.635
- トランシェ2：2012年4月30日権利確定（マレーシア・リングット）	0.687	0.695
- トランシェ3：2013年4月30日権利確定（マレーシア・リングット）	0.740	0.748
- トランシェ4：2014年4月30日権利確定（マレーシア・リングット）	0.760	0.768
- トランシェ5：2015年4月30日権利確定（マレーシア・リングット）	0.776	0.784
- トランシェ6：2015年9月30日権利確定（マレーシア・リングット）	0.558	0.566
加重平均行使価格（マレーシア・リングット）	8.75	8.71
予想ボラティリティ（％）	14.24	15.60
予想残存年数（年）	3 - 5	3 - 5
リスク・フリー・レート（％）	3.13 - 3.27	2.69
予想配当利回り（％）	5.35	6.42

オプションの予想残存期間は、過去のデータに基づいており、必ずしも起こり得る行使パターンを示していない。予想ボラティリティは、過去のボラティリティが将来動向を示しているという仮定を反映しており、実際の結果と異なる可能性がある。付与したオプションのその他の特性は、公正価値の測定に織り込まれていない。

## (v) 2012年4月30日に付与したストック・オプションの公正価値

2012年4月30日に付与したストック・オプションの公正価値は、外部評価者により、オプション付与の条件を考慮し、二項分布モデルを使用して見積もられている。測定されたストック・オプションの公正価値、加重平均行使価格及び仮定は以下の通りである。

	DRP導入以前	DRP導入後
第2回ESOS付与のストック・オプションの公正価値：		
- トランシェ1：2012年5月7日権利確定（マレーシア・リングット）	0.452	0.459
- トランシェ2：2013年4月30日権利確定（マレーシア・リングット）	0.489	0.496
- トランシェ3：2014年4月30日権利確定（マレーシア・リングット）	0.505	0.512
- トランシェ4：2015年4月30日権利確定（マレーシア・リングット）	0.517	0.524
- トランシェ5：2016年5月3日権利確定（マレーシア・リングット）	0.526	0.533
- トランシェ6：2016年9月30日権利確定（マレーシア・リングット）	0.532	0.539
加重平均行使価格（マレーシア・リングット）	8.82	8.78
予想ボラティリティ（％）	14.24	15.60
予想残存年数（年）	3 - 5	3 - 5
リスク・フリー・レート（％）	3.12 - 3.33	2.69
予想配当利回り（％）	5.35	6.42

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (d) ESOSによるストック・オプションの詳細（続き）

## (v) 2012年4月30日に付与したストック・オプションの公正価値（続き）

オプションの予想残存期間は、過去のデータに基づいており、必ずしも起こり得る行使パターンを示していない。予想ボラティリティは、過去のボラティリティが将来動向を示しているという仮定を反映しており、実際の結果と異なる可能性がある。付与したオプションのその他の特性は、公正価値の測定に織り込まれていない。

## (vi) 2013年4月30日に付与したストック・オプションの公正価値

2013年4月30日に付与したストック・オプションの公正価値は、外部評価者により、オプション付与の条件を考慮し、二項分布モデルを使用して見積もられている。測定されたストック・オプションの公正価値、加重平均行使価格及び仮定は以下の通りである。

	DRP導入以前	DRP導入後
第3回ESOS付与のストック・オプションの公正価値：		
- トランシェ1：2013年5月21日権利確定（マレーシア・リングgit）	0.558	0.566
- トランシェ2：2014年4月30日権利確定（マレーシア・リングgit）	0.598	0.606
- トランシェ3：2015年4月30日権利確定（マレーシア・リングgit）	0.619	0.627
- トランシェ4：2016年5月3日権利確定（マレーシア・リングgit）	0.632	0.640
- トランシェ5：権利未確定（マレーシア・リングgit）	0.638	0.646
加重平均行使価格（マレーシア・リングgit）	9.54	9.47
予想ボラティリティ（％）	13.02	15.60
予想残存年数（年）	1 - 5	1 - 5
リスク・フリー・レート（％）	3.16 - 3.24	2.69
予想配当利回り（％）	6.37	6.42

オプションの予想残存期間は、過去のデータに基づいており、必ずしも起こり得る行使パターンを示していない。予想ボラティリティは、過去のボラティリティが将来動向を示しているという仮定を反映しており、実際の結果と異なる可能性がある。付与したオプションのその他の特性は、公正価値の測定に織り込まれていない。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (d) ESOSによるストック・オプションの詳細（続き）

## (vii) 2014年4月30日に付与したストック・オプションの公正価値

2014年4月30日に付与したストック・オプションの公正価値は、外部評価者により、オプション付与の条件を考慮し、二項分布モデルを使用して見積もられている。測定されたストック・オプションの公正価値、加重平均行使価格及び仮定は以下の通りである。

	DRP導入以前	DRP導入後
第4回ESOS付与のストック・オプションの公正価値：		
- トランシェ1：2014年5月21日権利確定（マレーシア・リングgit）	0.519	0.527
- トランシェ2：2015年4月30日権利確定（マレーシア・リングgit）	0.569	0.577
- トランシェ3：2016年5月3日権利確定（マレーシア・リングgit）	0.593	0.601
- トランシェ4：権利未確定（マレーシア・リングgit）	0.605 - 0.614	0.613 - 0.622
加重平均行使価格（マレーシア・リングgit）	9.84	9.75
予想ボラティリティ（%）	13.37	15.60
予想残存年数（年）	1 - 3	1 - 3
リスク・フリー・レート（%）	3.45 - 3.57	2.69
予想配当利回り（%）	5.84	6.42

オプションの予想残存期間は、過去のデータに基づいており、必ずしも起こり得る行使パターンを示していない。予想ボラティリティは、過去のボラティリティが将来動向を示しているという仮定を反映しており、実際の結果と異なる可能性がある。付与したオプションのその他の特性は、公正価値の測定に織り込まれていない。

## (viii) 2015年4月30日に付与したストック・オプションの公正価値

2015年4月30日に付与したストック・オプションの公正価値は、外部評価者により、オプション付与の条件を考慮し、二項分布モデルを使用して見積もられている。測定されたストック・オプションの公正価値、加重平均行使価格及び仮定は以下の通りである。

	DRP導入以前	DRP導入後
第5回ESOS付与のストック・オプションの公正価値：		
- トランシェ1：2015年5月21日権利確定（マレーシア・リングgit）	0.355	0.364
- トランシェ2：2016年5月3日権利確定（マレーシア・リングgit）	0.379	0.388
- トランシェ3：権利未確定（マレーシア・リングgit）	0.390 - 0.396	0.399 - 0.405
加重平均行使価格（マレーシア・リングgit）	9.35	9.28
予想ボラティリティ（%）	13.08	15.60
予想残存年数（年）	1 - 3	1 - 3
リスク・フリー・レート（%）	3.17 - 3.35	2.69
予想配当利回り（%）	6.37	6.42

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (d) ESOSによるストック・オプションの詳細（続き）

## (viii) 2015年4月30日に付与したストック・オプションの公正価値（続き）

オプションの予想残存期間は、過去のデータに基づいており、必ずしも起こり得る行使パターンを示していない。予想ボラティリティは、過去のボラティリティが将来動向を示しているという仮定を反映しており、実際の結果と異なる可能性がある。付与したオプションのその他の特性は、公正価値の測定に織り込まれていない。

## (ix) 2015年9月30日に付与したストック・オプションの公正価値

2015年9月30日に付与したストック・オプションの公正価値は、外部評価者により、オプション付与の条件を考慮し、二項分布モデルを使用して見積もられている。測定されたストック・オプションの公正価値、加重平均行使価格及び仮定は以下の通りである。

	DRP導入以前	DRP導入後
ESOS特別付与のストック・オプションの公正価値：		
- トランシェ1：2015年10月21日権利確定（マレーシア・リングgit）	0.495	0.499
- トランシェ2：2016年5月3日権利確定（マレーシア・リングgit）	0.526	0.53
- トランシェ3：権利未確定（マレーシア・リングgit）	0.541	0.545
加重平均行使価格（マレーシア・リングgit）	8.39	8.37
予想ボラティリティ（%）	14.45	15.60
予想残存年数（年）	1 - 3	1 - 3
リスク・フリー・レート（%）	3.28 - 3.55	2.69
予想配当利回り（%）	6.23	6.42

オプションの予想残存期間は、過去のデータに基づいており、必ずしも起こり得る行使パターンを示していない。予想ボラティリティは、過去のボラティリティが将来動向を示しているという仮定を反映しており、実際の結果と異なる可能性がある。付与したオプションのその他の特性は、公正価値の測定に織り込まれていない。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (e) RSUの詳細

## (i) 付与したRSUの詳細

当行が付与したすべてのRSUは当行グループ及び当行の対象となる上級管理職に割り当てられた。付与したRSUの詳細は以下の通り。

付与日	ストック・ オプション数 千	公正価値 マレーシア・ リンギット	権利確定日
2011年6月23日-第1回RSU付与	3,690	7.247	
2012年4月30日-第2回RSU付与	4,355	6.902	付与日から3年の一括権利確定
2013年4月30日-第3回RSU付与	4,820	7.732	及びパフォーマンス測定基準に
2014年4月30日-第4回RSU付与	5,520	7.850	基づく
2015年4月30日-第5回RSU付与	6,610	7.159	

以下の表は2016年12月31日に終了した会計年度におけるRSUの数及び変動を表している。

付与日	2016年 1月1日 現在 残高 千	当年度中の変動			2016年 12月31日 現在 残高 千	権利確定日
		権利確定及び 調整 千	授与 千	失効 千		
2011年6月23日-第1回RSU付与	4 <sup>1</sup>	-	-	4		付与日から3年の
2013年4月30日-第3回RSU付与	3,940	257 <sup>2</sup>	(3,156)	(1,041)	-	一括権利確定及び
2014年4月30日-第4回RSU付与	5,150	-	-	(285)	4,865	パフォーマンス
2015年4月30日-第5回RSU付与	6,480	-	-	(325)	6,155	測定基準に基づく
	<u>15,574</u>	<u>257</u>	<u>(3,156)</u>	<u>(1,651)</u>	<u>11,024</u>	

<sup>1</sup> 死亡した従業員の近親者へのRSU株式の譲渡は、現在保留となっている。

<sup>2</sup> 2016年12月31日に終了した会計年度に権利が確定したDRPに伴う調整である。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

### (e) RSUの詳細（続き）

#### (i) 付与したRSUの詳細（続き）

2016年12月31日現在、当行の取締役が付与されたRSUの合計数は、取締役報告書の取締役の持分のセクションに開示されている。

2016年12月31日に終了した会計年度において、第3回RSU付与の3,155,659オプション（DRPを含む）は、対象となる一部の従業員グループに対して権利が確定し、授与された。第2回RSU付与の2,784,277オプション（DRPを含む）は2015年12月31日に終了した前会計年度に、第1回RSU付与の2,794,826オプション（DRPを含む）は2014年12月31日に終了した会計年度に、それぞれ対象となった一部の従業員グループに対して権利が確定し、授与された。残りの付与分は2016年12月31日現在、権利が確定していない。

#### (ii) 2011年6月23日に付与したRSUの公正価値

2011年6月23日に付与したRSUの公正価値は、外部評価者により、RSU付与の条件を考慮し、モンテカルロ・シミュレーションモデルを使用して見積もられている。測定されたRSUの公正価値、付与日の株価の終値及び仮定は以下の通りである。

第1回RSU付与のRSUの公正価値（マレーシア・リングット）	7.247
付与日の株価の終値（マレーシア・リングット）	8.82
予想ボラティリティ（％）	14.59
権利確定期間（年）	3
リスク・フリー・レート（％）	3.31
予想配当利回り（％）	4.49

予想ボラティリティは、過去のボラティリティが将来動向を示しているという仮定を反映しており、実際の結果と異なる可能性がある。付与したRSUのその他の特性は、公正価値の測定に織り込まれていない。



## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (e) RSUの詳細（続き）

## (iii) 2012年4月30日に付与したRSUの公正価値

2012年4月30日に付与したRSUの公正価値は、外部評価者により、RSU付与の条件を考慮し、モンテカルロ・シミュレーションモデルを使用して見積もられている。測定されたRSUの公正価値、付与日の株価の終値及び仮定は以下の通りである。

第2回RSU付与のRSUの公正価値（マレーシア・リングット）	6.902
付与日の株価の終値（マレーシア・リングット）	8.63
予想ボラティリティ（％）	14.11
権利確定期間（年）	3
リスク・フリー・レート（％）	3.19
予想配当利回り（％）	5.49

予想ボラティリティは、過去のボラティリティが将来動向を示しているという仮定を反映しており、実際の結果と異なる可能性がある。付与したRSUのその他の特性は、公正価値の測定に織り込まれていない。

## (iv) 2013年4月30日に付与したRSUの公正価値

2013年4月30日に付与したRSUの公正価値は、外部評価者により、RSU付与の条件を考慮し、モンテカルロ・シミュレーションモデルを使用して見積もられている。測定されたRSUの公正価値、付与日の株価終値及び仮定は以下の通りである。

第3回RSU付与のRSUの公正価値（マレーシア・リングット）	7.732
付与日の株価終値（マレーシア・リングット）	9.62
予想ボラティリティ（％）	13.96
権利確定期間（年）	3
リスク・フリー・レート（％）	3.03
予想配当利回り（％）	5.35

予想ボラティリティは、過去のボラティリティが将来動向を示しているという仮定を反映しており、実際の結果と異なる可能性がある。付与したRSUのその他の特性は、公正価値の測定に織り込まれていない。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (e) RSUの詳細（続き）

## (v) 2014年4月30日に付与したRSUの公正価値

2014年4月30日に付与したRSUの公正価値は、外部評価者により、RSU付与の条件を考慮し、モンテカルロ・シミュレーションモデルを使用して見積もられている。測定されたRSUの公正価値、付与日の株価終値及び仮定は以下の通りである。

第4回RSU付与のRSUの公正価値（マレーシア・リングット）	7.850
付与日の株価終値（マレーシア・リングット）	9.90
予想ボラティリティ（％）	13.87
権利確定期間（年）	3
リスク・フリー・レート（％）	3.45
予想配当利回り（％）	5.84

予想ボラティリティは、過去のボラティリティが将来動向を示しているという仮定を反映しており、実際の結果と異なる可能性がある。付与したRSUのその他の特性は、公正価値の測定に織り込まれていない。

## (vi) 2015年4月30日に付与したRSUの公正価値

2015年4月30日に付与したRSUの公正価値は、外部評価者により、RSU付与の条件を考慮し、モンテカルロ・シミュレーションモデルを使用して見積もられている。測定されたRSUの公正価値、付与日の株価終値及び仮定は以下の通りである。

第5回RSU付与のRSUの公正価値（マレーシア・リングット）	7.159
付与日の株価終値（マレーシア・リングット）	9.21
予想ボラティリティ（％）	13.08
権利確定期間（年）	3
リスク・フリー・レート（％）	3.40
予想配当利回り（％）	6.37

予想ボラティリティは、過去のボラティリティが将来動向を示しているという仮定を反映しており、実際の結果と異なる可能性がある。付与したRSUのその他の特性は、公正価値の測定に織り込まれていない。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (e) RSUの詳細（続き）

## (vii) 付与したSRSUの詳細

2016年12月31日に終了した会計年度中に合計34,000のSRSU（2015年：20,000）が対象となる一部の従業員グループに付与された。合計184,000のSRSU（2015年：110,000）は2016年12月31日に権利が確定した。残りのSRSUは、2016年12月31日現在、権利が確定していない。

以下の表は当会計年度におけるSRSUの数及び変動を表している。

付与日	SRSUの 公正価値 (マレーシア・ リングgit)	2016年	当年度中の変動		2016年
		1月1日現在 残高 千	付与 千	権利確定 千	12月31日現在 残高 千
2014年3月26日	8.724	180	-	(90)	90
2014年4月30日	8.843	34	-	(34)	-
2014年7月15日	8.924	60	-	(60)	-
2015年3月1日	8.165	20	-	-	20
2016年5月3日	7.743	-	34	-	34
		294	34	(184)	144

SRSUの公正価値は、外部評価者により、SRSU付与の条件を考慮し、モンテカルロ・シミュレーションモデルを使用して見積もられている。測定されたSRSUの公正価値、付与日の株価の終値及び仮定は以下の通りである。

	付与日		
	2016年	2015年	2014年
SRSUの公正価値（マレーシア・リングgit）	7.743	8.165	8.724 - 8.924*
付与日の株価終値（マレーシア・リングgit）	8.78	9.20	9.66 - 9.99
予想ボラティリティ（%）	14.80	14.20	12.80 - 14.00
権利確定期間（年）	2	2	2 - 3
リスク・フリー・レート（%）	3.10	3.43	3.22 - 3.40
予想配当利回り（%）	6.42	6.14	5.84

\* SRSUの公正価値の総計

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

### (f) CESOSの詳細

当行は、2011年6月23日、合計719,500のCESOSを海外支店の対象従業員に付与した（「第1回CESOS付与」）。2012年4月30日、当行は第1回CESOS付与の2つ目のトランシェとして394,800のCESOSを海外支店の昇格した従業員に付与した。2013年4月30日、当行は第1回CESOS付与の3つ目のトランシェとして671,600のCESOSを付与した。2014年4月30日、当行は第1回CESOS付与の4つ目のトランシェとして591,300のCESOSを付与した。2015年4月30日、当行は第1回CESOS付与の5つ目のトランシェとして548,900、2015年9月30日には同CESOS付与の6つ目のトランシェとして273,000のCESOSを付与した。

第1回CESOS付与の3つ目のトランシェの518,000オプションは2016年12月31日に権利が確定した。2015年12月31日に終了した前会計年度において、第1回CESOS付与の2つ目のトランシェの286,500オプションの権利が確定した。残りのトランシェは2016年12月31日現在権利が確定していない。

同様に2016年12月31日に終了した会計年度において、当行は第1回CESOS付与の職員の任命日の変更に伴い、20,100オプションを付与している。

2012年4月30日、当行は第2回CESOS付与の最初のトランシェとして、554,000のCESOSを海外支店の一部の従業員及びピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの一部の重要な慰留対象の従業員に対して付与した。第2回CESOS付与の2つ目のトランシェとして1,302,800のCESOSが2013年4月30日に付与された。2014年4月30日、当行は第2回CESOS付与の3つ目のトランシェとなる1,011,800のCESOSを付与した。2015年4月30日、当行は第2回CESOS付与の4つ目のトランシェとして779,600のCESOSを付与し、2015年12月31日に終了した前会計年度に、当行は異議申立てに対応するために、第2回CESOS付与の1つ目のトランシェとして400オプションを付与した。2016年9月30日には、第2回CESOS付与の5つ目のトランシェとして、当行は70,200のオプションを付与した。

また2016年12月31日に終了した会計期間において、第2回CESOS付与における職員の任命日の変更に伴い、当行は3,100オプションの調整を行った。

第2回CESOS付与の2つ目のトランシェの837,900オプションは2016年12月31日に権利が確定した。2015年12月31日に終了した前会計年度において、第2回CESOS付与の1つ目のトランシェの749,600オプションの権利が確定した。残りのトランシェは2016年12月31日現在権利が確定していない。

2013年4月30日、当行は第3回CESOS付与の最初のトランシェとして、614,700のCESOSを海外支店の一部の従業員及びピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの一部の重要な慰留対象の従業員に付与した。第3回CESOS付与の2つ目のトランシェとして695,000のCESOSが2014年4月30日に付与された。第3回CESOS付与の3つ目のトランシェとして518,700のCESOSが2015年4月30日に付与された。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (f) CESOSの詳細（続き）

また2016年12月31日に終了した会計期間において、当行は第3回CESOS付与における職員の任命日の変更に伴い22,200オプションを付与した。

第3回CESOS付与の最初のトランシェの338,600オプションについては2016年12月31日に権利が確定したが、残りのトランシェは2016年12月31日現在、権利が確定していない。

2014年4月30日、当行は第4回CESOS付与の最初のトランシェとして、556,500のCESOSを海外支店の一部の従業員及びピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの一部の重要な慰留対象の従業員に付与した。第4回CESOS付与の2つ目のトランシェとして576,700のCESOSが2015年4月30日に付与された。また、2015年12月31日に終了した前会計年度において、当行は異議申立てに対応するために、第4回CESOS付与の最初のトランシェとして5,100のオプションを付与した。

また2016年12月31日に終了した会計年度において、当行は第4回CESOS付与における職員の任命日の変更に伴い1,100オプションを付与した。

2015年4月30日、当行は第5回CESOS付与の最初のトランシェとして773,200のCESOSを海外支店の一部の従業員及びピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの一部の重要な慰留対象の従業員に付与した。

また2016年12月31日に終了した会計年度において、当行は第5回CESOS付与における職員の昇進日の変更に伴い1,200オプションを付与した。

当会計年度中のCESOSの数及びその変動は以下の表の通りである。

## 第1回CESOS付与

付与日	2016年	当年度中の変動			2016年
	1月1日現在	調整 <sup>1</sup>	権利確定及び授与	喪失	12月31日現在
	残高				残高
	千	千	千	千	千
2013年4月30日	518	7	(518)	(7)	-
2014年4月30日	511	5	-	(36)	480
2015年4月30日	524	5	-	(37)	492
2015年9月30日	269	3	-	(19)	253
	1,822	20	(518)	(99)	1,225

<sup>1</sup> 職員の任命日の変更に関連する調整である。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (f) CESOSの詳細（続き）

当会計年度中のCESOSの数及びその変動は以下の表の通りである。（続き）

## 第2回CESOS付与

付与日	2016年 1月1日現在		当年度中の変動			2016年 12月31日現在
	残高 千	調整 <sup>1</sup> 千	権利確定 及び授与		喪失 千	残高 千
			付与 千	千		
2013年4月30日	870	(5)	-	(838)	(27)	-
2014年4月30日	875	1	-	-	(70)	806
2015年4月30日	738	1	-	-	(72)	667
2016年9月30日	-	-	70	-	(3)	67
	2,483	(3)	70	(838)	(172)	1,540

## 第3回CESOS付与

付与日	2016年 1月1日現在		当年度中の変動		2016年 12月31日現在	
	残高 千	調整 <sup>1</sup> 千	権利確定 及び授与		喪失 千	残高 千
			千	千		
2013年4月30日	381	3	(339)		(45)	-
2014年4月30日	514	4	-		(117)	401
2015年4月30日	487	15	-		(105)	397
	1,382	22	(339)		(267)	798

## 第4回CESOS付与

付与日	2016年 1月1日現在		当年度中の変動		2016年 12月31日現在
	残高 千	調整 <sup>1</sup> 千	喪失		残高 千
			千	千	
2014年4月30日	312	(4)	(55)		253
2015年4月30日	431	5	(76)		360
	743	1	(131)		613

<sup>1</sup> 職員の任命日の変更に関連する調整である。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (f) CESOSの詳細（続き）

当会計年度中のCESOSの数及びその変動は以下の表の通りである。（続き）

## 第5回CESOS付与

付与日	2016年	当年度中の変動		2016年
	1月1日現在	調整 <sup>1</sup>	喪失	12月31日現在
	残高 千	千	千	残高 千
2015年4月30日	735	1	(131)	605

<sup>1</sup>職員の任命日の変更に関連する調整である。

付与済みで残存するCESOSは、2016年12月31日現在権利が確定していない。

## (g) CRSUの詳細

## (i) 付与したCRSUの詳細

当行が付与したCRSUは、すべて当行グループ及び当行の対象となる上級管理職に割り当てられた。付与したCRSUの詳細は以下の通りである。

付与日	ストック・	公正価値		権利確定日
	オプション数	マレーシア・	リンギット	
	千			
2011年6月23日-第1回CRSU付与	15		7.247	
2012年4月30日-第2回CRSU付与	95		6.902	付与日から3年の一括権利確定
2013年4月30日-第3回CRSU付与	185		7.732	及びパフォーマンス測定基準に
2014年4月30日-第4回CRSU付与	145		7.850	基づく
2015年4月30日-第5回CRSU付与	238		7.159	

第3回CRSU付与のオプション41,646（DRPを含む）は、2016年12月31日に終了した会計年度中に権利が確定した。一方、第2回CRSU付与のオプション54,117（DRPを含む）は、2015年12月31日に終了した会計年度中に権利が確定した。残りの付与済みのCRSUは、2016年12月31日現在権利が確定していない。

## 32. 株式資本、株式報酬及び信託保有株式（続き）

## (g) CRSUの詳細（続き）

## (ii) CRSUの公正価値

付与されたCRSUの公正価値は、外部評価者により、CRSU付与の条件を考慮し、モンテカルロ・シミュレーションモデルを使用して見積もられている。測定されたCRSUの公正価値、付与日の株価の終値及び仮定は以下の通りである。

	付与日				
	2015年 4月30日	2014年 4月30日	2013年 4月30日	2012年 4月30日	2011年 6月23日
CRSUの公正価値					
（マレーシア・リングgit）	7.159	7.850	7.732	6.902	7.247
付与日の株価終値					
（マレーシア・リングgit）	9.21	9.90	9.62	8.63	8.82
予想ボラティリティ（％）	13.08	13.87	13.96	14.11	14.59
権利確定期間（年）	3	3	3	3	3
リスク・フリー・レート（％）	3.40	3.45	3.03	3.19	3.31
予想配当利回り（％）	6.37	5.84	5.35	5.49	4.49

[次へ](#)



## 33. 利益剰余金

## (a) 当行グループの利益剰余金

当行グループの利益剰余金には、マレーシア中央銀行（「BNM」）による保険会社のための財務報告ガイドラインの改訂の結果、保険子会社の分配不可能な非DPF未使用剰余金を含んでいる。この分配不可能な非DPF未使用剰余金は、2013年金融サービス法に従って選任されたアクチュアリーが推奨する金額に基づく株主への配当にのみ使用可能である。

当行グループの分配可能及び分配不可能な利益剰余金の内訳は以下の通りである。

当行グループ	分配不可能な		利益剰余金 合計
	非DPF未使用 剰余金	分配可能な 利益剰余金	
2016年12月31日現在	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2016年1月1日現在	1,073,961	11,759,043	12,833,004
当期利益	114,262	6,628,730	6,742,992
当期包括利益合計	<u>114,262</u>	<u>6,628,730</u>	<u>6,742,992</u>
従業員持株制度（「ESS」）に基づく株式報酬（注記32(c)）	-	13,060	13,060
法定準備金への振替	-	(478,485)	(478,485)
規制準備金からの振替	-	189,512	189,512
利益均等化準備金からの振替	-	34,456	34,456
制限付き株式ユニット（「RSU」）に基づく株式の発行 （注記32(a)(ii)）	-	1,060	1,060
補完的制限付き株式ユニット（「SRSU」）に基づく株式の 発行（注記32(a)(iii)）	-	(15)	(15)
配当（注記50）	-	(4,926,889)	(4,926,889)
株主との取引合計/その他の資本の変動	<u>-</u>	<u>(5,167,301)</u>	<u>(5,167,301)</u>
2016年12月31日現在	<u>1,188,223</u>	<u>13,220,472</u>	<u>14,408,695</u>

## 33. 利益剰余金（続き）

## (a) 当行グループの利益剰余金（続き）

当行グループの分配可能及び分配不可能な利益剰余金の内訳は以下の通りである。（続き）

当行グループ	分配不可能な	分配可能な	利益剰余金
	非DPF未使用 剰余金	利益剰余金	合計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2015年12月31日現在			
2015年1月1日現在	973,498	11,414,479	12,387,977
当期利益	103,329	6,732,610	6,835,939
当期包括利益合計	103,329	6,732,610	6,835,939
当行グループ内の会社組織の変更の影響	-	5,537	5,537
非DPF未使用剰余金からの振替	(2,660)	2,660	-
選任アクチュアリー推奨による無配当保険剰余金からの 振替	(206)	206	-
法定準備金への振替	-	(60,462)	(60,462)
規制準備金への振替	-	(973,009)	(973,009)
制限付き株式ユニット(「RSU」)に基づく株式の発行	-	(4,007)	(4,007)
補完的制限付き株式ユニット(「SRSU」)に基づく株式の発 行	-	(32)	(32)
配当(注記50)	-	(5,358,939)	(5,358,939)
株主との取引合計/その他の資本の変動	(2,866)	(6,388,046)	(6,390,912)
2015年12月31日現在	1,073,961	11,759,043	12,833,004

## (b) 当行の利益剰余金

2016年12月31日及び2015年12月31日現在の当行の利益剰余金は、分配可能な利益であり、マレーシアの税制に基づき、シングルティア方式により配当として分配する可能性がある。

当行の利益剰余金の内訳は、持分変動計算書に記載されている。

[次へ](#)

34. 準備金

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>分配不可能:</b>					
法定準備金	(a)	10,934,947	10,456,462	10,325,216	9,866,550
規制準備金	(b)	1,057,997	1,247,509	660,800	813,800
その他の準備金	(c)	(476,340)	(455,986)	-	-
AFS準備金	2.3(v)(b)(4)	(269,131)	(503,048)	(453,145)	(600,664)
外国為替換算準備金	2.3(xix)(c)	3,592,057	2,245,044	2,747,423	2,414,054
ESS準備金	2.3(xxvi)(e)	320,912	329,523	320,912	329,523
		<u>15,160,442</u>	<u>13,319,504</u>	<u>13,601,206</u>	<u>12,823,263</u>

(a) 法定準備金はBNM及び当行グループ及び当行の活動する国の中央銀行の規定にしたがって維持され、現金配当として分配されない。

(b) 規制準備金は、2015年4月6日に公表された貸出金・債権の分類及び減損引当金に係るBNMの改訂方針文書に従い、MFRSに則って評価され認識され、利益剰余金から振り替えられた集会的減損引当金に加えて維持される。

34. 準備金(続き)

(c) その他の準備金

	資本準備金 (注記34(c)(i)) 千マレーシア・ リングット	再評価準備金 (注記34(c)(ii)) 千マレーシア・ リングット	利益均等化準備金 (注記34(c)(iii)) 千マレーシア・ リングット	確定給付準備金 千マレーシア・ リングット	純投資ヘッジ及び キャッシュ・ フロー・ ヘッジ準備金 (注記12) 千マレーシア・ リングット	その他の準備金 合計 千マレーシア・ リングット
当行グループ 2016年12月31日現在	13,557	11,836	34,456	(52,111)	(463,724)	(455,986)
2016年1月1日現在	13,557	11,836	34,456	(52,111)	(463,724)	(455,986)
その他の包括(損失)/利益	-	(3,689)	-	(2,249)	20,040	14,102
確定給付制度の年金数理損失	-	-	-	(2,239)	-	(2,239)
純投資ヘッジに係る正味利得	-	-	-	-	21,197	21,197
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る正味損失	-	-	-	-	(1,157)	(1,157)
再評価準備金に係る正味損失	-	(3,689)	-	-	-	(3,689)
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	(10)	-	(10)
当期包括(損失)/利益合計	-	(3,689)	-	(2,249)	20,040	14,102
利益剰余金への振替	-	-	(34,456)	-	-	(34,456)
その他の資本の変動合計額	-	-	(34,456)	-	-	(34,456)
2016年12月31日現在	13,557	8,147	-	(54,360)	(443,684)	(476,340)

34. 準備金（続き）

(c) その他の準備金（続き）

当行グループ	資本準備金	再評価準備金	利益均等化準備金	確定給付準備金	純投資ヘッジ及び キャッシュ・ フロー・ ヘッジ準備金	その他の準備金
	(注記34(c)(i)) 千マレーシア・ リングgit	(注記34(c)(ii)) 千マレーシア・ リングgit	(注記34(c)(iii)) 千マレーシア・ リングgit		(注記12) 千マレーシア・ リングgit	合計 千マレーシア・ リングgit
2015年12月31日現在	13,557	11,774	34,456	(89,017)	(67,191)	(96,421)
2015年1月1日現在	13,557	11,774	34,456	(89,017)	(67,191)	(96,421)
その他の包括利益 / (損失)	-	62	-	36,906	(396,533)	(359,565)
確定給付制度の年金数理利得	-	-	-	36,906	-	36,906
純投資ヘッジに係る正味損失	-	-	-	-	(399,314)	(399,314)
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る正味利得	-	-	-	-	2,781	2,781
再評価準備金に係る正味利得	-	62	-	-	-	62
当期包括利益 / (損失)合計	-	62	-	36,906	(396,533)	(359,565)
2015年12月31日現在	13,557	11,836	34,456	(52,111)	(463,724)	(455,986)

[次へ](#)

### 34. 準備金（続き）

#### (c) その他の準備金（続き）

- (i) 当行グループの資本準備金は、過年度においていくつかの子会社が行ったコーポレートアクションから生じた。
- (ii) 再評価準備金は、用途変更後の自己使用不動産の投資不動産への変更に関連している。
- (iii) イスラム金融機関（「IBI」）の利益均等化準備金（「PER」）は、2012年7月1日に公表された利益均等化準備金に関するBNM改訂ガイドラインに基づいて、資本の中で独立した準備金として分類されている。当イスラム金融の子会社はこのような計上方法を中止し、2016年12月31日に終了した会計年度に、当該残高は利益剰余金に振り替えられた。

### 35. 営業総収益

当行グループの営業総収益は、銀行業務、イスラム金融スキーム（「IBS」）による業務、融資、投資銀行業務、（タカフルを含む）損害保険及び生命保険業務、株式仲介業務、リース及びファクタリング、信託業務及び名義書換人業務、資産管理業務及びベンチャー・キャピタルから生じた、あらゆる種類の収益により構成されているが、関係会社間のすべての取引から生じた収益は除外されている。

当行の営業総収益は受取利息総額、総手数料収益、投資収益、配当金総額及び銀行及び融資業務から生じたその他の収益により構成されている。

	注記	当行グループ		当行	
		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
受取利息	36	20,940,499	19,792,821	15,076,353	14,751,535
預金者資金の投資から生じた収益	62(b)	6,148,251	6,563,019	-	-
投資口座資金の投資から生じた収益	62(b)	1,613,812	213,931	-	-
イスラム金融ファンドの投資から生じた収益	62(b)	356,576	414,178	-	-
正味保険料	38	4,444,057	4,196,699	-	-
デリバティブに係る受取利息*		5,121,073	4,053,832	5,118,655	4,038,210
子会社及び関連会社からの配当金	39	-	-	2,400,457	1,534,033
次頁への繰越額		38,624,268	35,234,480	22,595,465	20,323,778

## 35. 営業総収益（続き）

注記	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
前頁からの繰越額	38,624,268	35,234,480	22,595,465	20,323,778
その他の営業収益	40 6,169,537	5,772,867	4,061,557	3,389,635
以下の項目を含む営業外収益を 除く：				
- 子会社の処分による 損失 / ( 利得 )	40 378	(189,037)	-	(513,748)
- 賃貸料収入	40 (44,480)	(43,141)	(30,401)	(32,278)
- 有形固定資産処分益	40 (68,736)	(165,848)	(15,242)	(8,600)
- その他の営業外収益	40 (23,065)	(52,950)	(19,150)	(47,151)
	6,033,634	5,321,891	3,996,764	2,787,858
	<u>44,657,902</u>	<u>40,556,371</u>	<u>26,592,229</u>	<u>23,111,636</u>

\* デリバティブに係る受取利息は、注記37に開示の通り「デリバティブに係る受取利息純額」の一部である。

## 36. 受取利息

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
貸出金及びその他の債権	16,066,134	15,394,724	11,231,324	11,056,864
コールローン及び金融機関預け金	728,156	718,096	736,324	647,249
売戻条件付買入金融資産	73,216	10,882	2,472	7,477
FVTPL金融資産	798,919	640,255	201,371	143,217
AFS金融投資	2,715,479	2,498,990	2,326,933	2,223,566
HTM金融投資	550,431	509,150	529,590	538,227
	20,932,335	19,772,097	15,028,014	14,616,600
ディスカウントに係る増価、純額	8,164	20,724	48,339	134,935
	<u>20,940,499</u>	<u>19,792,821</u>	<u>15,076,353</u>	<u>14,751,535</u>

## 36. 受取利息（続き）

当会計年度の受取利息に含まれた減損資産に係る利息は、当行グループにおいては、約286,199,000マレーシア・リングット（2015年：約257,815,000マレーシア・リングット）であり、当行においては、約210,895,000マレーシア・リングット（2015年：約192,740,000マレーシア・リングット）であった。

## 37. 支払利息

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングット	2015年 千マレーシア・ リングット	2016年 千マレーシア・ リングット	2015年 千マレーシア・ リングット
金融機関預り金	457,307	567,065	422,161	527,162
顧客預金	6,939,478	6,484,060	5,123,653	4,776,436
変動金利預金証書	23,121	28,691	23,121	28,691
カガマスに売却した貸出金	36,134	36,025	36,134	36,025
借入金	919,897	692,800	516,347	340,022
劣後証券	783,544	670,044	621,920	531,874
劣後債	34,240	34,210	-	-
資本性証券	388,308	380,234	391,288	394,273
デリバティブに係る支払利息純額	(209,786)	(214,453)	(210,882)	(211,320)
	<u>9,372,243</u>	<u>8,678,676</u>	<u>6,923,742</u>	<u>6,423,163</u>

## 38. 正味保険料

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット
保険料合計	5,655,538	5,335,590
再保険会社に対する出再保険料	(1,211,481)	(1,138,891)
	<u>4,444,057</u>	<u>4,196,699</u>

## 39. 子会社及び関連会社からの配当

当行	2016年	2015年
	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット
子会社	2,392,278	1,533,245
関連会社	8,179	788
	<u>2,400,457</u>	<u>1,534,033</u>



## 40. その他の営業収益

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>手数料収益:</b>				
コミッション	1,268,040	1,249,003	1,012,359	989,515
サービス料及び手数料	1,502,493	1,512,368	1,055,054	1,141,227
引受手数料	42,288	87,989	23,933	38,540
仲介業務収益	596,555	638,145	-	10
貸出金及びその他の債権に係る手数料	239,266	333,023	136,381	232,606
	<b>3,648,642</b>	<b>3,820,528</b>	<b>2,227,727</b>	<b>2,401,898</b>
<b>投資収益:</b>				
FVTPL金融資産の処分に係る正味利得				
- 当初認識時指定	54,176	74,443	-	-
- トレーディング目的保有	149,930	83,257	101,170	20,976
AFS金融投資の処分に係る正味利得	1,039,601	353,906	923,826	221,110
HTM金融投資の処分/償還に係る正味利得	11,397	308	11,397	308
子会社の処分に係る(損失)/利得 (注記17)	(378)	189,037	-	513,748
	<b>1,254,726</b>	<b>700,951</b>	<b>1,036,393</b>	<b>756,142</b>
<b>受取配当総額:</b>				
AFS金融投資				
- マレーシア上場銘柄	65,069	102,653	4,726	4,726
- マレーシア非上場銘柄	12,507	13,074	11,630	9,942
- マレーシア以外の上場銘柄	5,076	4,148	-	-
- マレーシア以外の非上場銘柄	-	7	-	-
	<b>82,652</b>	<b>119,882</b>	<b>16,356</b>	<b>14,668</b>
FVTPL金融資産				
- マレーシア上場銘柄	19,067	17,894	1,628	-
- マレーシア以外の上場銘柄	7,042	3,660	585	-
	<b>108,761</b>	<b>141,436</b>	<b>18,569</b>	<b>14,668</b>
<b>未実現利得/(損失):</b>				
FVTPL金融資産				
- 当初認識時指定	116,258	(114,837)	-	-
- トレーディング目的保有	(45,836)	(3,183)	(12,265)	(1,275)
FVTPL金融負債	189,931	-	189,931	-
デリバティブ	(90,318)	199,927	(107,060)	225,506
	<b>170,035</b>	<b>81,907</b>	<b>70,606</b>	<b>224,231</b>

## 40. その他の営業収益（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>その他の収益:</b>				
正味外国為替換算差益 / (差損)	619,973	480,709	632,262	(137,245)
賃料収入	44,480	43,141	30,401	32,278
有形固定資産処分益	68,736	165,848	15,242	8,600
差押資産処分益	3,546	23,027	-	-
その他の営業収益	227,573	262,370	11,207	41,912
その他の営業外収益	23,065	52,950	19,150	47,151
	<u>987,373</u>	<u>1,028,045</u>	<u>708,262</u>	<u>(7,304)</u>
その他の営業収益合計	<u>6,169,537</u>	<u>5,772,867</u>	<u>4,061,557</u>	<u>3,389,635</u>

## 41. 保険給付金及び支払保険金純額、手数料費用純額、保険関連負債の変動並びに生命保険及びタカフルファンドに係る税金

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
給付金及び保険金総支払額	4,109,574	4,241,211
再保険会社に出再した保険金	(726,826)	(614,302)
契約負債の変動総額	397,660	(786,254)
再保険会社に出再した契約負債の変動	40,619	623,724
<b>保険給付金及び支払保険金純額</b>	<u>3,821,027</u>	<u>3,464,379</u>
手数料費用純額	208,256	257,165
保険関連負債の変動	56,240	73,559
生命保険及びタカフルファンドに係る税金	22,386	(10,676)
<b>手数料費用純額、保険関連負債の変動並びに生命保険及び タカフルファンドに係る税金</b>	<u>286,882</u>	<u>320,048</u>
	<u>4,107,909</u>	<u>3,784,427</u>

## 42. 一般管理費

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>人件費</b>				
給料手当及び賞与	4,281,737	4,345,932	2,555,688	2,760,836
社会保険費用	40,749	35,718	17,495	15,437
年金費用-確定拠出制度	478,480	502,201	358,877	392,765
ESS費用 <sup>1</sup>	40,251	64,109	28,592	45,935
その他人件費関連費用	806,228	817,187	467,384	458,573
	<u>5,647,445</u>	<u>5,765,147</u>	<u>3,428,036</u>	<u>3,673,546</u>
<b>設備費</b>				
有形固定資産の減価償却（注記19）	379,135	374,649	188,540	189,828
コア預金無形資産の償却（注記20）	10,024	13,241	-	-
代理店網の償却（注記20）	7,913	9,283	-	-
顧客との取引関係の償却（注記20）	18,465	20,408	-	-
コンピュータ・ソフトウェアの償却 （注記20）	254,089	222,665	128,718	112,277
土地及び建物の賃借料	359,714	316,056	149,779	141,868
有形固定資産の保守修繕費	160,443	155,270	88,242	85,502
IT費用	659,073	659,957	814,191	802,875
投資不動産に係る公正価値調整 （注記15）	(8,858)	(101,850)	-	-
その他	47,735	51,414	8,812	7,956
	<u>1,887,733</u>	<u>1,721,093</u>	<u>1,378,282</u>	<u>1,340,306</u>
<b>マーケティング費用</b>				
広告宣伝費	254,363	304,678	126,259	167,186
その他	267,717	302,635	235,140	267,208
	<u>522,080</u>	<u>607,313</u>	<u>361,399</u>	<u>434,394</u>

## 42. 一般管理費（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>管理費及び一般経費</b>				
手数料及び仲介手数料	903,882	814,326	565,980	575,844
管理費	724,698	640,118	303,224	297,920
一般経費	865,485	682,021	316,785	236,388
その他	25,873	55,022	21,880	39,498
	<b>2,519,938</b>	<b>2,191,487</b>	<b>1,207,869</b>	<b>1,149,650</b>
子会社に対する一般管理費の配賦額	-	-	(1,035,947)	(967,995)
一般管理費合計	<b>10,577,196</b>	<b>10,285,040</b>	<b>5,339,639</b>	<b>5,629,901</b>
コスト・インカム・レシオ <sup>2</sup>	<b>47.3%</b>	48.2%	<b>36.5%</b>	42.5%
一般管理費に含まれる項目:				
役員報酬（注記43）	79,349	80,494	11,461	12,801
備品の賃借料	87,006	90,659	22,086	16,783
投資不動産の直接管理費用	3,081	3,081	-	-
監査報酬:				
法定監査:	16,427	15,320	8,149	7,788
- アーンスト・アンド・ヤング マレーシア	6,909	7,056	4,391	4,518
- アーンスト・アンド・ヤング・ グローバルのその他のメンバー ファーム	9,117	7,871	3,538	3,051
- その他の監査人 <sup>3</sup>	401	393	220	219

## 42. 一般管理費（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
一般管理費に含まれる項目（続き）：				
監査報酬（続き）：				
保証及びコンプライアンス関連サービス：				
- 報告書作成、レビュー契約及び 規制関連サービス	5,130	6,441	2,851	4,304
非監査業務報酬：				
- その他のサービス	4,389	6,545	4,100	5,824
従業員給付費用（注記25(a)(ii)）	94,151	82,114	-	-
有形固定資産の除却（注記19）	99	1,127	38	610
無形資産の除却（注記20）	1,180	-	1,174	-
投資不動産の減損（注記15）	141	-	-	-

<sup>1</sup> ESS費用は現金決済型及び持分決済型の株式報酬取引から構成される。当行グループ及び当行の持分決済型の株式報酬取引から生じるESS費用はそれぞれ、約40,251,000マレーシア・リングgit及び約28,592,000マレーシア・リングgit（2015年：約63,863,000マレーシア・リングgit及び約45,118,000マレーシア・リングgit）であった。

<sup>2</sup> コスト・インカム・レシオは純営業収益に対する総費用で算出される。当行グループの総費用は一般管理費合計であり、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケー及びメイバンク・キム・エン・ホールディングス・リミテッドに関する無形資産の償却額、それぞれ10,024,000マレーシア・リングgit及び26,378,000マレーシア・リングgit（2015年：13,241,000マレーシア・リングgit及び29,691,000マレーシア・リングgit）は除外されている。収益は損益計算書上に表示されている純営業収益である。

<sup>3</sup> アーンスト・アンド・ヤング以外の会計事務所に支払済み又は未払いの報酬に関連するものである。

## 43. 役員報酬

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>当行の取締役:</b>				
業務執行取締役:				
給与	1,800	1,800	1,800	1,800
賞与	2,700	2,250	2,700	2,250
年金費用 - 確定拠出制度	722	651	722	651
ESS費用	1,198	1,359	1,198	1,359
その他の報酬	241	294	241	294
現物給付の見積貨幣価値	48	37	48	37
	<b>6,709</b>	<b>6,391</b>	<b>6,709</b>	<b>6,391</b>
業務執行取締役以外の取締役:				
業務報酬	6,704	9,887	3,853	5,460
その他の報酬	1,153	1,347	947	987
現物給付の見積貨幣価値	38	59	38	59
	<b>7,895</b>	<b>11,293</b>	<b>4,838</b>	<b>6,506</b>
当行の取締役に関する報酬小計	<b>14,604</b>	<b>17,684</b>	<b>11,547</b>	<b>12,897</b>

## 43. 役員報酬（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>子会社の取締役：</b>				
業務執行取締役：				
給与及びその他の報酬、会議手当を含む 賞与	35,943	35,312	-	-
年金費用 - 確定拠出制度	1,126	1,001	-	-
ESS費用	598	742	-	-
現物給付の見積貨幣価値	301	916	-	-
	<b>51,864</b>	<b>50,167</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
業務執行取締役以外の取締役：				
業務報酬	9,458	10,126	-	-
その他の報酬	1,587	991	-	-
ESS費用	2,223	2,538	-	-
	<b>13,268</b>	<b>13,655</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
子会社の取締役に関する報酬小計	<b>65,132</b>	<b>63,822</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
合計(現物給付を含む)(注記47(a) (iii))	<b>79,736</b>	<b>81,506</b>	<b>11,547</b>	<b>12,897</b>
合計(現物給付を除く)(注記42)	<b>79,349</b>	<b>80,494</b>	<b>11,461</b>	<b>12,801</b>

[次へ](#)

### 43. 役員報酬 ( 続き )

現物給付を含む当期の当行のグループ社長兼最高経営責任者に対する報酬は、6,709,000マレーシア・リングット ( 2015年 : 6,391,000マレーシア・リングット ) であった。

当行役員の報酬合計(現物給付を含む) :

	当行グループ				当行			
	業務報酬 千マレーシア・ リングット	給与及び/又は その他の報酬* 千マレーシア・ リングット	現物給付 千マレーシア・ リングット	合計 千マレーシア・ リングット	業務報酬 千マレーシア・ リングット	給与及び/又は その他の報酬* 千マレーシア・ リングット	現物給付 千マレーシア・ リングット	合計 千マレーシア・ リングット
<b>2016年</b>								
<b>業務執行取締役:</b>								
ダトゥ・アブドル・ファリド・ビン・アリアス	-	6,661	48	6,709	-	6,661	48	6,709
<b>業務執行取締役以外の取締役:</b>								
タン・スリ・ダト・メガット・ザハルディン・ビン・ メガット・モド・ノル	1,417	626	28	2,071	610	571	28	1,209
ダト・Dr. タン・タット・ワイ	712	48	-	760	426	45	-	471
ダト・ヨハン・ビン・アリフィン	777	85	3	865	375	47	3	425
ダトゥ・モハイヤニ・ピンティ・シャムスディン	737	66	3	806	355	39	3	397
ダトゥ・R. カルナカラ	1,172	138	3	1,313	415	64	3	482
チェン・キー・チェック	407	65	-	472	396	64	-	460
エドウィン・ゲルンガン	430	60	-	490	430	60	-	490
タン・スリ・ダトゥ・Dr.ハデナン・ビン・A. ジャリル <sup>1</sup>	150	9	1	160	92	5	1	98
ノル・ヒザム・ビン・ハシム <sup>2</sup>	202	26	-	228	178	23	-	201
Dr.ハスニタ・ピンティ・ダト・ハシム <sup>3</sup>	159	17	-	176	159	17	-	176
ダト・セリ・イスマイル・ビン・シャフディン <sup>4</sup>	496	5	-	501	372	4	-	376
アンソニー・ブレント・エラム <sup>5</sup>	45	8	-	53	45	8	-	53
	<b>6,704</b>	<b>1,153</b>	<b>38</b>	<b>7,895</b>	<b>3,853</b>	<b>947</b>	<b>38</b>	<b>4,838</b>
<b>役員報酬合計</b>	<b>6,704</b>	<b>7,814</b>	<b>86</b>	<b>14,604</b>	<b>3,853</b>	<b>7,608</b>	<b>86</b>	<b>11,547</b>

\* 賞与、年金費用、ESS費用、役職手当、交際費、旅費、会議手当を含む。

<sup>1</sup> 2016年4月7日に退任した。

<sup>2</sup> 2016年6月13日に選任された。

<sup>3</sup> 2016年7月1日に選任された。

<sup>4</sup> 2016年7月30日に解任された。

<sup>5</sup> 2016年11月15日に選任された。



### 43. 役員報酬（続き）

当行役員の報酬合計(現物給付を含む)（続き）：

	当行グループ				当行			
	業務報酬** 千マレーシア・ リンギット	給与及び/又は その他の報酬* 千マレーシア・ リンギット	現物給付 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット	業務報酬** 千マレーシア・ リンギット	給与及び/又は その他の報酬* 千マレーシア・ リンギット	現物給付 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>2015年</b>								
<b>業務執行取締役:</b>								
ダトゥ・アブドル・ファリド・ビン・アリアス	-	6,354	37	6,391	-	6,354	37	6,391
<b>業務執行取締役以外の取締役:</b>								
タン・スリ・ダト・メガット・ザハルディン・ビン・ メガット・モド・ノル	1,660	701	27	2,388	920	574	27	1,521
タン・スリ・ダトゥ・Dr. ハデナン・ビン A. ジャリル	614	38	3	655	498	30	3	531
ダト・セリ・イスマイル・ビン・シャフディン	654	58	-	712	480	46	-	526
ダト・Dr. タン・タット・ワイ	610	55	-	665	505	50	-	555
ダト・ヨハン・ビン・アリフィン	1,135	77	3	1,215	460	46	3	509
ダトゥ・モハイヤニ・ピンティ・シャムスディン	915	74	-	989	434	35	-	469
ダトゥ・R. カルナカラン	1,082	124	3	1,209	447	58	3	508
チェン・キー・チェック	367	52	-	419	367	52	-	419
エリー・リヤナ・ハルジャパメカス <sup>1</sup>	262	11	-	273	262	11	-	273
エドウィン・ゲルンガン <sup>2</sup>	129	22	-	151	129	22	-	151
チェア・テク・セン <sup>3</sup>	856	63	2	921	336	28	2	366
ダト・モド・サレー・ビン・ハジ・ハルン <sup>4</sup>	1,603	72	21	1,696	622	35	21	678
	9,887	1,347	59	11,293	5,460	987	59	6,506
<b>役員報酬合計</b>	9,887	7,701	96	17,684	5,460	7,341	96	12,897

\* 賞与、年金費用、ESS費用、役職手当、交際費、旅費、会議手当を含む。

\*\* 2014年12月31日に終了した会計年度に関する後払分を含む。

<sup>1</sup> 2015年6月24日に退任した。

<sup>2</sup> 2015年8月24日に選任された。

<sup>3</sup> 2015年8月25日に退任した。

<sup>4</sup> 2015年11月17日に退任した。

[次へ](#)

## 44. 貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
貸出金及びその他の債権に対する減損 損失引当金繰入 / (戻入) :				
- 個別引当金 (注記11(ix))				
繰入額	2,390,222	1,863,135	1,592,007	1,261,093
戻入額	(115,272)	(189,747)	(80,690)	(143,166)
純額	2,274,950	1,673,388	1,511,317	1,117,927
- 集会的引当金 (注記11(ix))				
繰入額	1,100,315	572,638	522,087	-
戻入額	(30,762)	(136,522)	-	(104,006)
純額	1,069,553	436,116	522,087	(104,006)
不良債権 :				
- 償却額	107,481	107,034	64,021	62,500
- 回収額	(598,563)	(541,331)	(308,214)	(401,178)
純額	(491,082)	(434,297)	(244,193)	(338,678)
その他の債権に対する減損損失引当金 (戻入) / 繰入	(20,673)	8,350	(1,343)	1,472
	2,832,748	1,683,557	1,787,868	676,715

## 45. 金融投資に対する減損損失引当金繰入 / (戻入)、純額

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
売却可能金融投資 (注記9(c))				
- 繰入額	265,440	370,101	213,464	33
- 回収に係る戻入額	(83,187)	(39,978)	(73,613)	(38,043)
純額	182,253	330,123	139,851	(38,010)
満期保有金融投資 (注記10(c))				
- 回収に係る戻入額	-	(1,101)	-	(1,101)
	182,253	329,022	139,851	(39,111)

## 46. 税金及びザカート

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
マレーシア法人税	1,671,721	1,976,847	1,020,447	1,240,887
外国法人税	482,240	402,039	187,752	259,198
減算：二重課税控除	(179,899)	(256,263)	(179,899)	(256,263)
	<u>1,974,062</u>	<u>2,122,623</u>	<u>1,028,300</u>	<u>1,243,822</u>
過年度における超過引当：				
マレーシア法人税	(103,528)	(39,897)	(78,977)	(76,248)
外国法人税	(51,971)	(2,082)	(52,368)	(71)
	<u>1,818,563</u>	<u>2,080,644</u>	<u>896,955</u>	<u>1,167,503</u>
繰延税金（注記28）：				
一時差異の当期発生及び回収関連	42,014	64,168	27,668	(19,760)
税率引下げ関連	-	2,505	-	2,505
	<u>42,014</u>	<u>66,673</u>	<u>27,668</u>	<u>(17,255)</u>
当期税金費用	1,860,577	2,147,317	924,623	1,150,248
ザカート	19,981	17,843	-	-
	<u>1,880,558</u>	<u>2,165,160</u>	<u>924,623</u>	<u>1,150,248</u>

2016年12月31日に終了した会計年度における当行グループ及び当行の実効税率は、特定の非課税の利益により法定税率を下回った。

国内法人税は、当年度の課税所得の見積額に対する、マレーシアの法定税率である24%（2015年：25%）に基づいて算定されている。2014年度予算案に公表された通り、国内法定税率は2016年の課税年度以降24%に引き下げられた。

他の法域の税金額は、法域ごとの実効税率で算定される。

## 46. 税金及びザカート(続き)

法定税率で算定する税金前利益に適用可能な法人税費用と当行グループ及び当行の実効税率で算定する法人税費用との調整は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
税金前利益	8,844,450	9,151,548	7,347,267	6,984,535
24%のマレーシアの法定税率(2015年: 25%)で算定される税額	2,122,668	2,287,887	1,763,344	1,746,134
他の国の異なる税率に基づく税額	15,980	32,464	10,529	14,305
非課税利益	(327,688)	(104,110)	(793,416)	(605,657)
税務上の損金不算入費用	319,860	114,327	75,511	69,280
過年度における法人税費用の超過引当	(155,499)	(41,979)	(131,345)	(76,319)
関連会社及びジョイント・ベンチャーに おける利益持分	(114,744)	(143,777)	-	-
法人税率引下げによる影響額	-	2,505	-	2,505
当期税金費用	1,860,577	2,147,317	924,623	1,150,248

## 47. 重要な関連当事者取引及び残高

当財務書類上では、当行グループ又は当行が、直接的又は間接的に、当事者を支配する、同様に当行グループ又は当行が、財政上及び業務上の意思決定を行う際に当事者に対し重要な影響力を行使する(その逆の場合も同様である)、若しくは、当行グループ又は当行と当事者は、共通支配又は共通の重要な支配の影響下にある場合は、当事者は当行グループに関連があるとみなされる。関連当事者は個人又はその他事業体である。

関連当事者にはまた、直接又は間接的に、当行グループ及び当行の活動を企画、運営及び支配する権限並びに責任を有する者と定義される経営幹部を含み、経営幹部とは、当行グループ及び当行のすべての取締役並びに最高経営責任者を含む。

当行グループ及び当行は、有力株主、子会社、関連会社及び経営幹部との間に関連当事者関係を有している。

## 47. 重要な関連当事者取引及び残高（続き）

関連当事者取引は、通常の取引条件における通常の事業を通じて行われている。重要な関連当事者取引並びに当行グループ及び当行の残高は以下の通りである。

## (a) 重要な関連当事者取引

## (i) 子会社

	当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
収益:		
預金利息	846,600	867,752
配当収入(注記39)	2,392,278	1,533,245
賃貸収入	3,096	3,350
その他収益	290,113	203,362
	<u>3,532,087</u>	<u>2,607,709</u>
費用:		
預金利息	63,813	72,678
IT関連費用	479,861	424,289
その他費用	82,753	90,030
	<u>626,427</u>	<u>586,997</u>
その他:		
子会社に対するESS費用	12,190	18,617
子会社へ配分された一般管理費(注記42)	1,035,947	967,995
	<u>1,048,137</u>	<u>986,612</u>

当行とその子会社間取引はグループレベルで連結消去される。

## (ii) 関連会社

	当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
収益:		
配当収入(注記39)	<u>8,179</u>	<u>788</u>

2016年12月31日に終了した年度において、ジョイント・ベンチャーとの間に重要な取引はなかった。

## 47. 重要な関連当事者取引及び残高（続き）

関連当事者取引は、通常取引条件における通常の事業を通じて行われている。重要な関連当事者取引並びに当行グループ及び当行の残高は以下の通りである。（続き）

## (a) 重要な関連当事者取引（続き）

## (iii) 経営幹部

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>短期従業員給付</b>				
- 報酬	16,162	20,013	3,853	5,460
- 給与、手当及び賞与	66,280	64,647	5,688	5,331
- 年金費用 - 確定拠出制度	3,382	3,094	722	651
- その他従業員福利費	2,870	2,747	86	96
<b>株式報酬</b>				
- ESS費用	6,405	7,281	1,198	1,359
	<u>95,099</u>	<u>97,782</u>	<u>11,547</u>	<u>12,897</u>

経営幹部報酬合計は以下を含む。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
取締役報酬 現物給付を含む (注記43)	<u>79,736</u>	<u>81,506</u>	<u>11,547</u>	<u>12,897</u>

## 47. 重要な関連当事者取引及び残高（続き）

関連当事者取引は、通常取引条件における通常の事業を通じて行われている。重要な関連当事者取引並びに当行グループ及び当行の残高は以下の通りである。（続き）

## (a) 重要な関連当事者取引（続き）

## (iii) 経営幹部（続き）

経営幹部に対するESOSの付与数及び確定数の変動は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千	2015年 千	2016年 千	2015年 千
当期付与ESOS:				
- ESOS 第5回付与	-	1,134	-	-
権利確定ESOS				
1月1日現在	9,611	5,817	1,501	901
調整額*	881	534	-	-
確定及び権利行使可能	1,438	3,260	300	600
行使額	(240)	-	-	-
失効額	(782)	-	(200)	-
12月31日現在	10,908	9,611	1,601	1,501

\* 調整額は、当期中の経営幹部の交代に関連している。

2015年12月31日に終了した前年度に経営幹部に付与されたESOSは、当行グループ及び当行のその他従業員に対し付与されるESOSと同一の諸条件であり、注記32(c)において開示している。

47. 重要な関連当事者取引及び残高（続き）

関連当事者取引は、通常取引条件における通常の事業を通じて行われている。重要な関連当事者取引並びに当行グループ及び当行の残高は、以下の通りである。（続き）

(a) 重要な関連当事者取引（続き）

(iii) 経営幹部（続き）

経営幹部に対するRSUの付与数の変動は以下の通りである。

当行グループ	2016年 1月1日現在 残高	当期変動額			2016年 12月31日 現在残高
		調整額*	権利確定及び 授与	当期中には権 利未確定	
付与日	千	千	千	千	千
2013年4月30日- RSU第3回付与	665	86	(569)	(182)	-
2014年4月30日- RSU第4回付与	915	40	-	-	955
2015年4月30日- RSU第5回付与	1,035	105	-	-	1,140
	2,615	231	(569)	(182)	2,095

当行	2016年 1月1日現在 残高	当期変動額			2016年 12月31日 現在残高
		調整額*	権利確定及び 授与	当期中には権 利未確定	
付与日	千	千	千	千	千
2013年4月30日- RSU第3回付与	75	5	(69)	(11)	-
2014年4月30日- RSU第4回付与	200	-	-	-	200
2015年4月30日- RSU第5回付与	200	-	-	-	200
	475	5	(69)	(11)	400

\* 調整額は、2016年12月31日末の事業年度にわたるDRPによるもの及び経営幹部の交代に関するものである。

上記の付与されたRSUのいずれも2016年12月31日現在において確定されていない。



## 47. 重要な関連当事者取引及び残高（続き）

関連当事者取引は、通常取引条件における通常の事業を通じて行われている。重要な関連当事者取引並びに当行グループ及び当行の残高は、以下の通りである。（続き）

## (b) 重要な関連当事者間残高（続き）

## (i) 子会社

	当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
債権：		
当座預金及び預け金	9,797,348	5,237,027
譲渡性預金証書	2,995,936	5,452,650
貸出金及びその他の債権	18,374,778	11,497,581
預け金に係る利息及びその他の未収金	628,894	570,286
社債及びスクーク	3,295,238	2,133,956
デリバティブ資産	589,894	588,119
	<u>35,682,088</u>	<u>25,479,619</u>
債務：		
当座預金及び預り金	3,220,706	3,182,922
譲渡性預金証書	-	19,697
民間債	35,421	170,548
預り金に係る未払利子	5,617	10,307
預り金及びその他債務者	4,711,637	3,789,824
デリバティブ負債	373,042	424,879
	<u>8,346,423</u>	<u>7,598,177</u>
コミットメント及び偶発事象	<u>231,400</u>	<u>108,500</u>

当行とその子会社間の残高はグループレベルで連結消去される。

## (ii) 関連会社

	当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
債務		
当座預金及び預け金	<u>345</u>	<u>6,818</u>

2016年12月31日現在において、ジョイント・ベンチャーとの間に重要な債権債務残高はなかった。

## 47. 重要な関連当事者取引及び残高（続き）

関連当事者取引は、通常の取引条件における通常の事業を通じて行われている。重要な関連当事者取引並びに当行グループ及び当行の残高は以下の通りである。（続き）

## (b) 重要な関連当事者間残高（続き）

## (iii) 経営幹部

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
貸出金及びその他の債権	37,770	40,625	8,721	9,704
顧客預金	60,945	73,152	29,933	43,781

当残高は当行グループの経営幹部との取引に関するものである。

## (c) 政府関連機関

ペルモダラン・ナショナル・ベルハッド（「PNB」）は政府関連事業体であり、2016年12月31日現在、6.48%の直接保有株式（2015年：5.65%）を保有し、アマナ・ラーヤ・トラスティー・ベルハッド（スキム・アマナ・サーム・ブミプトラ）を介して35.54%の間接保有株式（2015年：36.82%）を保有する、当行へ重要な影響を与える株主である。PNB及びPNBに直接的に支配される事業体は、集合的に当行グループ及び当行に対し政府関連事業体とみなされる。

政府関連事業体と当行グループ及び当行との間で行われるすべての取引は、政府関連事業体とならない其他事業体と同様の条件で、当行グループ及び当行の通常の事業過程において実施されている。当行グループは、取引の相手方が政府関連事業体か否かを問わず、独立した貸出金及び債権に対するクレジット・ポリシー、価格決定戦略及び承認プロセスを規定している。

## (i) 取引額によるPNBとの個別に重要な取引及び残高

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
当期取引：				
受取利息及び金融収益	360,895	306,744	217,361	173,925

#### 47. 重要な関連当事者取引及び残高（続き）

関連当事者取引は、通常の実行条件における通常の事業を通じて行われている。重要な関連当事者取引並びに当行グループ及び当行の残高は以下の通りである。（続き）

##### (c) 政府関係機関（続き）

###### (i) 取引額によるPNBとの個別に重要な取引及び残高（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>報告日現在残高：</b>				
貸出金及びその他の債権	9,459,175	7,459,188	4,307,680	4,307,680

###### (ii) 個別ではなく、集散的に重要となる取引

当行グループは、融資、預金の受入れ、仲介業並びに保険及びタカフルの引受などの取引（これらを含むが、これらに限定されない。）をその他政府関連機関と行っている。

2016年12月31日に終了した年度において、経営陣は当グループ及び当行とその他政府関連機関との重要な取引の総額を、当行グループの受取利息及び金融収益合計の0.1%、当行の受取利息及び金融収益合計の0.2%とそれぞれ見積もっている（2015年：当行グループ及び当行とも0.1%）。

2016年12月31日に終了した年度において、経営陣はその他政府関連機関に対する重要な債権残高の総額を、当行グループの貸出金及びその他の債権合計の0.2%、当行の貸出金及びその他の債権合計の0.1%とそれぞれ見積もっている（2015年：当行グループ及び当行ともは0.1%）。

#### 48. 関係者との信用取引から生じる信用エクスポージャー

信用エクスポージャーは、BNM改訂版ガイドライン - 関係者との信用取引及びエクスポージャーの第9.1項に基づき以下に開示している。

関係者とは、ガイドラインに基づき以下を指す。

- (i) 当行の取締役及びその近親者
- (ii) 当行の支配株主及びその近親者
- (iii) 当行の有力株主及びその近親者

## 48. 関係者との信用取引から生じる信用エクスポージャー（続き）

関係者とは、ガイドラインに基づき以下を指す。（続き）

- (iv) 当行の活動を企画、運営及び／又は支配する権限並びに責任を有する経営陣の一員となる経営幹部及びその近親者
- (v) 委員会の一員又は個人として、信用取引に対し責任があり、評価及び／又は承認する権限を有し、もしくは既存の信用取引の状況を検討する役員及びその近親者
- (vi) 上記記載の（i）から（v）を支配している又はそれらに支配されている、あるいは取締役、パートナー、経営幹部、仲介者又は保証人として持分を有する企業、パートナーシップ、会社又は法人、並びにその子会社もしくはそれらの子会社に支配されている事業体
- (vii) 上記記載の（i）から（v）が保証人となっている者
- (viii) 当行及びその関係者の子会社またはそれらに支配される事業体

以下に開示した関係者に対する信用取引及びエクスポージャーは、与信枠の供与及び／又は、保証、トレード関連のファシリティ、貸出コミットメントなどのオフバランスシートの信用エクスポージャーを含む。

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
関係者に対する信用エクスポージャー 残高（千マレーシア・リンギット）	<u>21,695,021</u>	20,564,141	<u>37,789,161</u>	<u>33,203,583</u>
信用エクスポージャー合計額における 関係者に対する信用エクスポージャー 残高割合	<u>3.0%</u>	2.9%	<u>7.1%</u>	<u>6.3%</u>
減損 <sup>*</sup> 又は不履行となっている関係者に 対する信用エクスポージャー残高割合	<u>-</u>	-	<u>-</u>	<u>-</u>

<sup>\*</sup>減損とは、BNM改訂版ガイドライン - 関係者との信用取引及びエクスポージャーの第9.11項に示されている不良債権をいう。

## 49. 一株当たり利益 (EPS)

## (a) 基本EPS

当行グループ及び当行の基本EPSは、当行株主に帰属する当期純利益を当年度の加重平均発行済普通株式数で除して計算されている。

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
当行株主に帰属する当期純利益 (千マレーシア・リンギット)	<u>6,742,992</u>	<u>6,835,939</u>	<u>6,422,644</u>	<u>5,834,287</u>
加重平均発行済普通株式数(千)	<u>9,939,881</u>	<u>9,489,893</u>	<u>9,939,881</u>	<u>9,489,893</u>
基本一株当たり利益 (マレーシア・セン)	<u>67.8</u>	<u>72.0</u>	<u>64.6</u>	<u>61.5</u>

## (b) 希薄化後EPS

当行グループ及び当行の希薄化後EPSは、当行株主に帰属する当期純利益を、メイバンク・グループ従業員持株制度(「ESS」)に基づき発行された場合の普通株式数で調整した、加重平均発行済普通株式数で除して計算されている。ESSの詳細は注記32(c)に開示している。

希薄化後EPSの計算では、RSUに関するESSの下、普通株式の特定数は、追加の普通株式の発行によって従業員に対し権利が確定し、支給されていると考える。計算は、付与された発行済みRSUに付されたESS資格の金銭価値に基づき、公正価値(当会計年度の当行の普通株式の直近5日間の出来高加重平均市場価格(VWAMP)として決定)で発行された場合の普通株式数を決定するために行う。当該計算は、希薄化の算定を目的とし、加重平均発行済普通株式数へ追加する希薄化後株式数を決定する。当期利益に対し調整はしていない。

## 49. 一株当たり利益（EPS）（続き）

## (b) 希薄化後EPS（続き）

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
当行株主に帰属する当期純利益 （千マレーシア・リングット）	<u>6,742,992</u>	<u>6,835,939</u>	<u>6,422,644</u>	<u>5,834,287</u>
加重平均発行済普通株式数（千）	<u>9,939,881</u>	<u>9,489,893</u>	<u>9,939,881</u>	<u>9,489,893</u>
希薄化の影響（千）	<u>385</u>	<u>675</u>	<u>385</u>	<u>675</u>
調整加重平均発行済普通株式数 （千）	<u>9,940,266</u>	<u>9,490,568</u>	<u>9,940,266</u>	<u>9,490,568</u>
希薄化後一株当たり利益 （マレーシア・セン）	<u>67.8</u>	<u>72.0</u>	<u>64.6</u>	<u>61.5</u>

2016年12月31日及び2015年12月31日現在、ESSによって従業員に付与されたESOSは希薄化効果のある潜在普通株式ではないため、ESSによって従業員に付与されたESOSは、希薄化後一株当たり利益の計算に含まれていない。

## 50. 配当金

当行グループ及び当行	一株当たりの純配当			
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 マレーシア・ セン	2015年 マレーシア・ セン
2015年12月31日に終了した期間に係る 期末シングルTier配当金 30マレーシ ア・セン（注記50(c)(i)）	2,932,078	-	30.00	-
2016年12月31日に終了した期間に係る シングルTier中間配当金 20マレーシ ア・セン（注記50(c)(ii)）	2,001,766	-	20.00	-
2014年12月31日に終了した期間に係る 期末シングルTier配当金 33マレーシ ア・セン	-	3,077,907	-	33.00
2015年12月31日に終了した期間に係る シングルTier中間配当金 24マレーシ ア・セン	-	2,289,430	-	24.00
	<u>4,933,844</u>	<u>5,367,337</u>	<u>50.00</u>	<u>57.00</u>
控除：ETF制度に基づく信託保有株式へ の 配当	<u>(6,955)</u>	<u>(8,398)</u>		
	<u>4,926,889</u>	<u>5,358,939</u>		

## (a) 期末配当案

次回の年次株主総会において、2016年12月31日に終了した期間に係る期末シングルTier配当は、一株当たり1.00マレーシア・リングgitの普通株式に対しシングルTier配当金32マレーシア・セン、未払配当金純額3,261,823,973マレーシア・リングgit（2016年12月31日現在、一株当たり1.00マレーシア・リングgitの発行済普通株式10,193,199,917株に基づく）が、株主の承認を得るために提案される予定である。

期末シングルTier配当案は、普通株式一株当たり10マレーシア・センの現金支払合計（1,019,319,991マレーシア・リングgit）、並びに普通株式一株当たり22マレーシア・センの選択可能部分合計（2,242,503,982マレーシア・リングgit）から成る。

## 50. 配当金（続き）

### (a) 期末配当案（続き）

選択可能部分は、注記32(b)に開示される配当金再投資制度（「DRP」）に基づき新普通株式への再投資が選択でき、次回の年次株主総会において株主の承認及び該当する規制の承認を得ることを条件とする。

2016年12月31日に終了した会計期間の財務書類は、当該期末配当案を反映していない。当該配当金が株主により承認された場合、2017年12月31日に終了する年度の利益剰余金処分として持分変動計算書において計上される。

### (b) 配当金再投資制度（「DRP」）

当行は、当行の株主が配当金の選択可能額を一株当たり1.00マレーシア・リングットの当行の新普通株式へ再投資することを認める、反復し、かつ任意のDRPを行うことを、2010年3月25日の発表を通して提案した。

DRPの詳細は注記32(b)に開示している。

### (c) 当期中の配当金の支払額

(i) 2015年12月31日に終了した会計期間に係る期末配当は、普通株式一株に対するシングルTier配当6マレーシア・センの現金配当（現金支払合計586,415,549マレーシア・リングット）、並びにDRPに基づき当行新株式への再投資を選定することができる、普通株式一株当たり24マレーシア・センの選択可能部分、（合計額2,345,662,197マレーシア・リングット）から成る。

(ii) 2016年12月31日に終了した会計期間に係る中間シングルTier配当は、普通株式一株当たり4マレーシア・センの現金配当（現金支払合計400,353,119マレーシア・リングット）、並びにDRPに基づき当行新株式への再投資を選定することができる、普通株式一株当たり16マレーシア・センの配当金再投資部分（合計額1,601,412,477マレーシア・リングット）から成る。

### (d) メイバンクの子会社から非支配持分へ支払われた配当金

2016年12月31日に終了した会計期間において、メイバンクの子会社から非支配持分に対し支払われた配当金は、95,077,000マレーシア・リングット（2015年:99,043,000マレーシア・リングット）である。



## 51. コミットメント及び偶発事象

- (a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。

当行グループ	コミットメント 合計	信用 相当額*	リスク・ウェイト 相当額*
2016年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>偶発債務</b>			
債務履行引受契約	12,656,766	11,637,132	6,773,719
特定の取引に係る偶発債務	20,138,714	9,865,761	6,526,837
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	6,332,853	1,206,287	806,417
引受契約に伴う債務	65,885	-	-
	<u>39,194,218</u>	<u>22,709,180</u>	<u>14,106,973</u>
<b>コミットメント</b>			
取消不能の信用供与契約：			
- 1年以内	104,587,826	16,793,150	9,513,436
- 1年超	40,215,328	29,185,348	14,299,675
	<u>144,803,154</u>	<u>45,978,498</u>	<u>23,813,111</u>
その他のコミットメント及び偶発事象	9,567,119	720,161	366,431
信用関連のコミットメント及び偶発事象合計	<u>193,564,491</u>	<u>69,407,839</u>	<u>38,286,515</u>
<b>デリバティブ金融商品</b>			
外国為替関連契約：			
- 1年未満	225,896,876	4,022,354	1,714,681
- 1年以上5年未満	25,804,447	2,706,778	1,715,007
- 5年以上	5,914,955	1,045,414	680,700
	<u>257,616,278</u>	<u>7,774,546</u>	<u>4,110,388</u>
金利関連契約：			
- 1年未満	98,606,680	446,302	235,998
- 1年以上5年未満	144,934,350	2,615,144	1,163,462
- 5年以上	60,944,220	1,371,891	1,008,054
	<u>304,485,250</u>	<u>4,433,337</u>	<u>2,407,514</u>

\* BNMが自己資本規制のために定めた規定に従い、信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、それぞれクレジット換算係数及びリスク・ウェイトを使い算出している。

## 51. コミットメント及び偶発事象（続き）

(a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

当行グループ	コミットメント 合計	信用 相当額*	リスク・ウェイト 相当額*
2016年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>デリバティブ金融商品（続き）</b>			
エクイティ及びコモディティ関連契約：			
- 1年未満	7,708,321	43,124	21,111
- 1年以上5年未満	3,030,606	-	-
- 5年以上	33,663	-	-
	<b>10,772,590</b>	<b>43,124</b>	<b>21,111</b>
トレジャリー関連のコミットメント及び 偶発事象合計	<b>572,874,118</b>	<b>12,251,007</b>	<b>6,539,013</b>
コミットメント及び偶発事象合計	<b>766,438,609</b>	<b>81,658,846</b>	<b>44,825,528</b>
当行グループ	コミットメント 合計	信用 相当額*	リスク・ウェイト 相当額*
2015年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>偶発債務</b>			
債務履行引受契約	12,385,389	10,934,760	6,533,559
特定の取引に係る偶発債務	17,477,210	8,320,847	6,352,100
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	5,052,863	1,017,790	698,293
	<b>34,915,462</b>	<b>20,273,397</b>	<b>13,583,952</b>
<b>コミットメント</b>			
取消不能の信用供与契約：			
- 1年以内	110,008,009	15,334,840	9,106,253
- 1年超	41,962,165	31,219,364	15,149,538
	<b>151,970,174</b>	<b>46,554,204</b>	<b>24,255,791</b>

\* BNMが自己資本規制のために定めた規定に従い、信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、それぞれクレジット換算係数及びリスク・ウェイトを使い算出している。

## 51. コミットメント及び偶発事象（続き）

(a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

当行グループ 2015年（続き）	コミットメント 合計 千マレーシア・ リンギット	信用 相当額* 千マレーシア・ リンギット	リスク・ウェイト 相当額* 千マレーシア・ リンギット
<b>コミットメント</b>			
その他のコミットメント及び偶発事象	7,805,772	1,496,962	594,147
信用関連のコミットメント及び偶発事象合計	194,691,408	68,324,563	38,433,890
<b>デリバティブ金融商品</b>			
外国為替関連契約：			
- 1年未満	220,960,854	5,202,974	1,732,068
- 1年以上5年未満	26,886,781	1,890,425	1,021,804
- 5年以上	5,398,071	1,324,095	752,040
	253,245,706	8,417,494	3,505,912
金利関連契約：			
- 1年未満	100,472,139	555,190	364,604
- 1年以上5年未満	116,944,261	2,595,167	1,256,635
- 5年以上	52,084,809	1,596,160	828,209
	269,501,209	4,746,517	2,449,448
エクイティ及びコモディティ関連契約：			
- 1年未満	1,999,738	20,601	12,739
- 1年以上5年未満	480,586	4,944	3,136
- 5年以上	33,663	-	-
	2,513,987	25,545	15,875

\* BNMが自己資本規制のために定めた規定に従い、信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、それぞれクレジット換算係数及びリスク・ウェイトを使い算出している。

## 51. コミットメント及び偶発事象（続き）

(a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

当行グループ 2015年（続き）	コミットメント 合計 千マレーシア・ リンギット	信用 相当額* 千マレーシア・ リンギット	リスク・ウェイト 相当額* 千マレーシア・ リンギット
<b>デリバティブ金融商品（続き）</b>			
トレジャリー関連のコミットメント及び 偶発事象合計	525,260,902	13,189,556	5,971,235
コミットメント及び偶発事象合計	719,952,310	81,514,119	44,405,125
当行 2016年	コミットメント 合計 千マレーシア・ リンギット	信用 相当額* 千マレーシア・ リンギット	リスク・ウェイト 相当額* 千マレーシア・ リンギット
<b>偶発債務</b>			
債務履行引受契約	10,494,313	10,133,153	5,276,902
特定の取引に係る偶発債務	17,336,804	8,226,900	5,175,883
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	5,767,014	1,029,670	644,283
	33,598,131	19,389,723	11,097,068
<b>コミットメント</b>			
取消不能の信用供与契約：			
- 1年以内	80,959,286	10,987,463	6,040,954
- 1年超	31,500,386	25,583,666	12,464,323
	112,459,672	36,571,129	18,505,277
その他のコミットメント及び偶発事象	8,007,674	346,853	161,538
信用関連のコミットメント及び偶発事象合計	154,065,477	56,307,705	29,763,883

\* BNMが自己資本規制のために定めた規定に従い、信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、それぞれクレジット換算係数及びリスク・ウェイトを使い算出している。

## 51. コミットメント及び偶発事象（続き）

(a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

当行	コミットメント 合計	信用 相当額*	リスク・ウェイト 相当額*
2016年（続き）	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit
<b>デリバティブ金融商品</b>			
外国為替関連契約：			
- 1年未満	221,711,497	3,860,533	1,657,761
- 1年以上5年未満	26,688,364	2,669,793	1,703,282
- 5年以上	5,914,955	944,436	639,275
	<u>254,314,816</u>	<u>7,474,762</u>	<u>4,000,318</u>
金利関連契約：			
- 1年未満	97,180,404	296,982	169,061
- 1年以上5年未満	145,209,928	2,279,530	931,515
- 5年以上	60,944,220	1,376,823	945,673
	<u>303,334,552</u>	<u>3,953,335</u>	<u>2,046,249</u>
エクイティ及びコモディティ関連契約：			
- 1年未満	6,387,247	43,124	21,111
- 1年以上5年未満	3,027,432	-	-
	<u>9,414,679</u>	<u>43,124</u>	<u>21,111</u>
トレジャリー関連のコミットメント及び 偶発事象合計			
	<u>567,064,047</u>	<u>11,471,221</u>	<u>6,067,678</u>
コミットメント及び偶発事象合計	<u>721,129,524</u>	<u>67,778,926</u>	<u>35,831,561</u>

\* BNMが自己資本規制のために定めた規定に従い、信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、それぞれクレジット換算係数及びリスク・ウェイトを使い算出している。

## 51. コミットメント及び偶発事象（続き）

(a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リソースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

当行	コミットメント 合計	信用 相当額*	リスク・ウェイト 相当額*
2015年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>偶発債務</b>			
債務履行引受契約	10,454,671	9,434,347	5,150,497
特定の取引に係る偶発債務	15,229,018	6,879,503	4,867,603
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	4,598,797	862,718	548,374
	<u>30,282,486</u>	<u>17,176,568</u>	<u>10,566,474</u>
<b>コミットメント</b>			
取消不能の信用供与契約：			
- 1年以内	90,296,506	10,326,949	5,732,497
- 1年超	31,410,946	22,146,579	9,469,321
	<u>121,707,452</u>	<u>32,473,528</u>	<u>15,201,818</u>
その他のコミットメント及び偶発事象	7,641,170	705,840	235,590
信用関連のコミットメント及び偶発事象合計	<u>159,631,108</u>	<u>50,355,936</u>	<u>26,003,882</u>
<b>デリバティブ金融商品</b>			
外国為替関連契約：			
- 1年未満	217,659,439	5,104,708	1,678,254
- 1年以上5年未満	27,210,183	1,627,876	852,987
- 5年以上	5,398,071	1,092,748	600,693
	<u>250,267,693</u>	<u>7,825,332</u>	<u>3,131,934</u>
金利関連契約：			
- 1年未満	100,337,975	525,454	354,312
- 1年以上5年未満	116,190,252	2,409,519	1,146,722
- 5年以上	52,084,809	1,722,257	863,822
	<u>268,613,036</u>	<u>4,657,230</u>	<u>2,364,856</u>

## 51. コミットメント及び偶発事象（続き）

(a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

当行 2015年（続き）	コミットメント 合計 千マレーシア・ リングgit	信用 相当額* 千マレーシア・ リングgit	リスク・ウェイト 相当額* 千マレーシア・ リングgit
<b>デリバティブ金融商品（続き）</b>			
エクイティ及びコモディティ関連契約：			
- 1年未満	640,564	20,601	12,739
- 1年以上5年未満	456,498	4,944	3,136
	1,097,062	25,545	15,875
トレジャリー関連のコミットメント及び 偶発事象合計	519,977,791	12,508,107	5,512,665
コミットメント及び偶発事象合計	679,608,899	62,864,043	31,516,547

\* BNMが自己資本規制のために定めた規定に従い、信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、それぞれクレジット換算係数及びリスク・ウェイトを使い算出している。

(i) 当行グループ及び当行のデリバティブは、以下の通り、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされている。

- ・ デリバティブ取引における市場リスクは、株式、金利、為替換算レート、クレジット・スプレッド、コモディティ、又はその他インデックスなどの原資産の価格変動によりこれらの契約の価値が被る潜在的損失のことである。想定元本額もしくは契約金額は、報告日における未決済の取引量と位置付けられているものであり、リスク量を表すものではない。市場リスクはオンバランスとオフバランスのポジションを相殺することにより軽減できる場合がある。
- ・ 信用リスクは、当行及び特定の子会社がカウンターパーティの債務不履行により利益を回収できなくなる可能性から生じる。当行グループの信用リスクは、再構築コストの観点から測定すると、2016年12月31日現在において8,311.7百万マレーシア・リングgit（2015年：8,283.6百万マレーシア・リングgit）であったが、契約期間にわたり主に満期日、市場相場又は価格の変動に応じて増減する。

## 51. コミットメント及び偶発事象（続き）

(a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

(i) 当行グループ及び当行のデリバティブは、以下の通り、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされている。（続き）

- ・ デリバティブ取引における流動性リスクとは、デリバティブ・ポジションが適時にクローズできなくなることを指す。流動性リスクは、原資産が幅広い市場で売買されているデリバティブを選定することで緩和することができる。

(ii) 以下については、前会計年度末から変わっていない。

- ・ 締結したデリバティブ契約のタイプ、根拠及びこれら契約から得られるであろう期待収益
- ・ これらデリバティブ契約に伴うリスクの軽減、及び抑制のためのリスク管理方針
- ・ 関連する会計方針

(b) 注記26で開示されている通り、カガマスの代わりに貸出金及びその他の債権を管理すること、又オリジネーターに対するリコースとともにあらかじめ決定・合意されたプルデンシャル基準により不良債権と見なされた貸出金及びその他の債権を買い戻すことを条件に、カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に関するリコース義務について、当行グループ及び当行には偶発債務がある。

### (c) 偶発債務

(i) 2005年に、法人債務者1社は、子会社であるメイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッド（「メイバンク・アイビー」）に対し、召喚状と要請書を出した。後者の、3つの金融機関の幹事行としての立場に関して、メイバンク・アイビーのシンジケート団に対する義務違反によって生じた一般的な、又は個別な、あるいは懲罰的な損害が主張されている。



## 51. コミットメント及び偶発事象（続き）

### (c) 偶発事象（続き）

#### (i)（続き）

信用取引はメイバンク・アイビーとシンジケートローンの貸手3社によって行われた58.5百万マレーシア・リングットのブリッジローンと4.0百万マレーシア・リングットのリボルビングクレジットからなっている。メイバンク・アイビーの貸手としての権利はその後、他の3社のシンジケートローンの貸手のうちの1つ、マラヤン・バンキング・ベルハッドに引き継がれた。メイバンク・アイビーは幹事行としての役割を維持した。その後、38.0百万マレーシア・リングットの返済条項付のローンに組み替えられた。2006年、当該融資の回収を求めてメイバンク・アイビーと3社のシンジケートローンの貸手は法人債務者と保証人を提訴した。2件の訴訟は同時に審理された。

2009年5月6日、高等裁判所は、とりわけ、総額115.5百万マレーシア・リングットと融資実行日から回収日まで年6%の利息を求めたメイバンク・アイ・ビー（幹事行）とシンジケートローンの貸手に対する判決を下したが、後日評価されるよう命令した法人債務者の主張（一般的な損害を含む）とのバランスを取ったものであった（「判決」）。同判決において、メイバンク・アイビーとシンジケートローンの貸手3社による回収に向けた主張も同様に却下された。

2009年5月8日、メイバンク・アイビーとシンジケートローンの貸手3社は判決に控訴し（「控訴」）、判決の執行の差し止めに提起した。2009年6月24日、メイバンク・アイビーとシンジケートローンの貸手3社は判決に対する控訴の処分が行われるまで、判決の執行差し止めを受けた。2009年11月23日、法人債務者が控訴裁判所に行っていた差し止め命令に対する不服申し立てが却下された。

2012年2月10日に控訴の公判が行われたが、その中で問題が調停にかけられることに全ての当事者が同意した。2012年3月9日の調停において当事者たちは同意に至ることができなかったため、控訴を継続し、2013年1月23日に結審した。

2013年9月27日に、控訴裁判所はメイバンク・アイビーとシンジケートローンの貸手3社の控訴を120,000マレーシア・リングットの裁判費用と共に認める判決を下したが、判決は法人債務者と保証人に2008年9月30日現在の元本47,232,496.11マレーシア・リングットと2008年10月1日から完済までの期間に係る年2%の利息の支払いを命じた。控訴裁判所はまた、2008年6月1日現在のメイバンク・アイビーの幹事行手数料50,000マレーシア・リングットとその後毎年6月1日が到来するごとに支払われるべき50,000マレーシア・リングットの年間手数料、その上2008年6月2日から完済までの期間に係る年8%の利息の支払いを命じた。

## 51. コミットメント及び偶発事象（続き）

### (c) 偶発事象（続き）

#### (i)（続き）

2013年10月25日に、法人債務者と保証人は2013年9月27日に控訴裁判所が下した決定に関して連邦裁判所に控訴する許可を申請した。

2014年1月29日、連邦裁判所は許可申請を却下した。2014年11月20日に、法人債務者と保証人は連邦裁判所に2014年1月29日に許可申請を却下した決定を審査し破棄するよう求めて訴えを提起した（審査請求）。当該審査請求に対し、2015年12月3日に連邦裁判所による審理が行われ、20,000マレーシア・リングットの裁判費用とともに満場一致で請求が退けられた。2016年2月3日、法人債務者と保証人は控訴裁判所に対し、COA判決の審査を行うよう訴えを提起した（「控訴審再審請求」）。当該審査請求に対し、2016年6月16日に控訴裁判所による審理が行われ、10,000マレーシア・リングットの裁判費用とともに満場一致で請求が退けられた。

メイバンク・アイビーに有利な2013年9月27日の控訴裁判所の命令に対する差し止めが行われていないことから、貸付残高を回収するための法的措置は続けられるだろう。

控訴裁判所の命令に従った方法で法人債務者は清算しており、破産管財人が法人債務者の清算人として指名されている。2015年3月3日、法人債務者は連邦裁判所が清算命令に対する上告の許可申請の処分を行うまで、控訴裁判所の清算命令の差し止めを受けた。

2016年7月1日、法人債務者の控訴は棄却された。前述の棄却により前述の2012年3月5日の差し止めは失効し、清算命令は引き続き有効である。

## 52. 金融リスク管理方針

### (a) 金融リスク管理の概要

リスク管理は当行グループのオペレーティングモデルの重要な柱であり、事業部門及びサポート部門というその他の2つの柱を補完している。専任の取締役会レベルのリスク管理委員会が当行グループ全体の重要なリスクをすべて監督している。

[次へ](#)

## 52. 金融リスク管理方針

### (a) 金融リスク管理の概要

リスク管理は当行グループのオペレーティングモデルの重要な柱であり、事業部門及びサポート部門というその他の2つの柱を補完している。専任の取締役会レベルのリスク管理委員会が当行グループ全体の重要なリスクをすべて監督している。

マネジメントレベルのリスク管理委員会には、グループ・エグゼクティブ・リスク委員会、グループ・オペレーショナル・リスク管理委員会、グループ資産負債管理委員会（「グループALCO」）及びグループ与信管理委員会が含まれており、当該委員会は当行グループ内のすべての重要リスクの管理に責任を負う。

当行グループのリスク管理方法はリスク管理に関する以下の7つの原則に基づいている。

- (a) 当行グループが負う意思があるリスクの性質、種類及びレベルを明確に示し、取締役会からの承認を必要とするリスク選好及び戦略の策定
- (b) 当行グループの戦略目的によって推進され、当行グループが業務を行う関連する規制、経済及び商業環境を考慮する資本管理
- (c) 明確に定義され、透明で一貫した責任のラインを備えた、当行グループ内で構築された明確、実効的かつ強固なグループガバナンス体制による適切なガバナンスと監督
- (d) 適切な基準及びプロフェッショナルで責任ある行動のインセンティブを支援し提供する強力なリスクカルチャーの推進
- (e) リスク管理の実務とプロセスがすべてのレベルで実効的であることを担保するためのリスク枠組み及び方針の実施
- (f) 当行グループが引き受けるすべての商品及び業務に内在するリスクを積極的に特定、測定、管理、監視及び報告するための健全なリスク管理プロセスの実施
- (g) 実効的なリスク管理を可能にする十分なリソース及びシステム基盤が整備されていることの担保

[次へ](#)

52.金融リスク管理方針（続き）

(b)カテゴリー別金融商品

当行グループ	トレーディング	純損益を通じて	売却可能	満期保有	貸出金及び	小計	MFRS第139号	合計
	目的保有	公正価値に指定			その他の債権		対象外の資産	
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
2016年	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
<b>資産</b>								
現金及び短期資金	-	-	-	-	58,140,545	58,140,545	-	58,140,545
金融機関預け金	-	-	-	-	13,444,630	13,444,630	-	13,444,630
売却条件付買入金融資産	-	-	-	-	2,492,412	2,492,412	-	2,492,412
金融投資ポートフォリオ*	10,586,369	12,909,681	92,384,834	15,021,597	-	130,902,481	-	130,902,481
貸出金及びその他の債権	-	-	-	-	477,774,903	477,774,903	-	477,774,903
デリバティブ資産	8,311,703	-	-	-	-	8,311,703	-	8,311,703
再保険資産 / 再タカフル資産及び								
その他の保険債権	-	-	-	-	447,015	447,015	3,692,581	4,139,596
その他の資産	-	-	-	-	8,557,540	8,557,540	1,968,020	10,525,560
投資不動産	-	-	-	-	-	-	758,488	758,488
中央銀行への法定預け金	-	-	-	-	15,384,134	15,384,134	-	15,384,134
関連会社及びジョイント・ベンチャーに								
対する持分	-	-	-	-	-	-	3,210,436	3,210,436
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	2,595,497	2,595,497
無形資産	-	-	-	-	-	-	7,345,524	7,345,524
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	930,344	930,344
<b>資産合計</b>	<b>18,898,072</b>	<b>12,909,681</b>	<b>92,384,834</b>	<b>15,021,597</b>	<b>576,241,179</b>	<b>715,455,363</b>	<b>20,500,890</b>	<b>735,956,253</b>

\* 金融投資ポートフォリオは、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

52.金融リスク管理方針（続き）

(b)カテゴリー別金融商品（続き）

当行グループ	トレーディング	純損益を通じて	その他の金融負債	小計	MFRS第139号	合計
	目的保有	公正価値に指定			対象外の負債	
2016年（続き）	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
<b>負債</b>						
顧客預金	-	-	489,833,295	489,833,295	-	489,833,295
顧客の投資口座	-	-	31,544,587	31,544,587	-	31,544,587
金融機関預り金	-	-	30,854,693	30,854,693	-	30,854,693
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	-	-	2,957,951	2,957,951	-	2,957,951
支払手形及び銀行引受手形	-	-	1,808,066	1,808,066	-	1,808,066
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	3,587,230	-	3,587,230	-	3,587,230
デリバティブ負債**	8,828,060	-	-	8,828,060	-	8,828,060
保険契約負債 / タカフル契約負債及び その他の保険債務	-	-	435,507	435,507	23,513,212	23,948,719
その他の負債	-	-	9,806,764	9,806,764	3,172,167	12,978,931
カガマスへ売却した貸出金及び その他の債権に関するリコース義務	-	-	974,588	974,588	-	974,588
税金及びザカート引当金	-	-	-	-	419,729	419,729
繰延税金負債	-	-	-	-	777,826	777,826
借入金	-	-	34,867,056	34,867,056	-	34,867,056
劣後債務	-	-	15,900,706	15,900,706	-	15,900,706
資本性証券	-	-	6,199,993	6,199,993	-	6,199,993
<b>負債合計</b>	<b>8,828,060</b>	<b>3,587,230</b>	<b>625,183,206</b>	<b>637,598,496</b>	<b>27,882,934</b>	<b>665,481,430</b>

\*\*デリバティブ負債には、有効なヘッジ手段として指定されるデリバティブ商品が含まれる。注記12に開示された公正価値ヘッジを参照のこと。

52.金融リスク管理方針（続き）

(b)カテゴリー別金融商品（続き）

当行グループ	トレーディング	純損益を通じて		貸出金及び		MFRS第139号		合計
	目的保有	公正価値に指定	売却可能	満期保有	その他の債権	小計	対象外の資産	
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
2015年	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
<b>資産</b>								
現金及び短期資金	-	-	-	-	55,647,407	55,647,407	-	55,647,407
金融機関預け金	-	-	-	-	13,618,339	13,618,339	-	13,618,339
売却条件付買入金融資産	-	-	-	-	7,692,165	7,692,165	-	7,692,165
金融投資ポートフォリオ*	6,908,310	10,314,285	90,261,673	14,682,130	-	122,166,398	-	122,166,398
貸出金及びその他の債権	-	-	-	-	453,492,587	453,492,587	-	453,492,587
デリバティブ資産	8,283,647	-	-	-	-	8,283,647	-	8,283,647
再保険資産 / 再タカフル資産及び								
その他の保険債権	-	-	-	-	528,827	528,827	3,826,827	4,355,654
その他の資産	-	-	-	-	10,296,569	10,296,569	2,091,943	12,388,512
投資不動産	-	-	-	-	-	-	716,818	716,818
中央銀行への法定預け金	-	-	-	-	16,266,412	16,266,412	-	16,266,412
関連会社及びジョイント・ベンチャーに								
対する持分	-	-	-	-	-	-	3,120,548	3,120,548
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	2,661,472	2,661,472
無形資産	-	-	-	-	-	-	6,958,462	6,958,462
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	976,082	976,082
<b>資産合計</b>	<b>15,191,957</b>	<b>10,314,285</b>	<b>90,261,673</b>	<b>14,682,130</b>	<b>557,542,306</b>	<b>687,992,351</b>	<b>20,352,152</b>	<b>708,344,503</b>

\* 金融投資ポートフォリオは、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

52.金融リスク管理方針（続き）

(b)カテゴリー別金融商品（続き）

当行グループ	トレーディング			MFRS第139号	合計
	目的保有	その他の金融負債	小計	対象外の負債	
2015年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>負債</b>					
顧客預金	-	478,150,533	478,150,533	-	478,150,533
顧客の投資口座	-	17,657,893	17,657,893	-	17,657,893
金融機関預り金	-	39,013,916	39,013,916	-	39,013,916
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	-	4,498,574	4,498,574	-	4,498,574
支払手形及び銀行引受手形	-	1,803,180	1,803,180	-	1,803,180
デリバティブ負債**	7,877,458	-	7,877,458	-	7,877,458
保険契約負債/タカフル契約負債及び その他の保険債務	-	445,408	445,408	23,393,933	23,839,341
その他の負債	-	9,864,142	9,864,142	3,165,446	13,029,588
カガマスへ売却した貸出金及び その他の債権に関するリコース義務	-	1,174,345	1,174,345	-	1,174,345
税金及びザカート引当金	-	-	-	85,224	85,224
繰延税金負債	-	-	-	755,851	755,851
借入金	-	30,643,652	30,643,652	-	30,643,652
劣後債務	-	20,252,116	20,252,116	-	20,252,116
資本性証券	-	6,049,375	6,049,375	-	6,049,375
<b>負債合計</b>	<b>7,877,458</b>	<b>609,553,134</b>	<b>617,430,592</b>	<b>27,400,454</b>	<b>644,831,046</b>

\*\*デリバティブ負債には、有効なヘッジ手段として指定されるデリバティブ商品が含まれる。注記12に開示された公正価値ヘッジを参照のこと。

52.金融リスク管理方針（続き）

(b)カテゴリー別金融商品（続き）

当行	トレーディング	純損益を通じて		貸出金及び		MFRS第139号		合計
	目的保有	公正価値に指定	売却可能	満期保有	その他の債権	小計	対象外の資産	
2016年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>								
現金及び短期資金	-	-	-	-	38,350,931	38,350,931	-	38,350,931
金融機関預け金	-	-	-	-	19,339,287	19,339,287	-	19,339,287
売却条件付買入金融資産	-	-	-	-	2,213,113	2,213,113	-	2,213,113
金融投資ポートフォリオ*	7,980,314	-	74,904,201	12,582,311	-	95,466,826	-	95,466,826
貸出金及びその他の債権	-	-	-	-	295,020,136	295,020,136	-	295,020,136
デリバティブ資産	8,320,918	-	-	-	-	8,320,918	-	8,320,918
その他の資産	-	-	-	-	4,937,972	4,937,972	665,540	5,603,512
中央銀行への法定預け金	-	-	-	-	7,530,325	7,530,325	-	7,530,325
子会社への投資	-	-	-	-	-	-	21,586,547	21,586,547
関連会社及びジョイント・ベンチャーに 対する持分	-	-	-	-	-	-	451,518	451,518
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	1,290,761	1,290,761
無形資産	-	-	-	-	-	-	530,049	530,049
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	358,687	358,687
<b>資産合計</b>	<b>16,301,232</b>	<b>-</b>	<b>74,904,201</b>	<b>12,582,311</b>	<b>367,391,764</b>	<b>471,179,508</b>	<b>24,883,102</b>	<b>496,062,610</b>

\* 金融投資ポートフォリオは、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。



52.金融リスク管理方針（続き）

(b)カテゴリー別金融商品（続き）

当行	トレーディング	純損益を通じて			MFRS第139号	
	目的保有	公正価値に指定	その他の金融負債	小計	対象外の負債	合計
2016年（続き）	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
<b>負債</b>						
顧客預金	-	-	336,186,752	336,186,752	-	336,186,752
金融機関預り金	-	-	29,856,710	29,856,710	-	29,856,710
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	-	-	2,957,951	2,957,951	-	2,957,951
支払手形及び銀行引受手形	-	-	1,000,777	1,000,777	-	1,000,777
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	2,685,139	-	2,685,139	-	2,685,139
デリバティブ負債**	8,802,221	-	-	8,802,221	-	8,802,221
その他の負債	-	-	6,773,219	6,773,219	1,417,022	8,190,241
カガマスへ売却した貸出金及び	-	-	974,588	974,588	-	974,588
その他の債権に関するリコース義務						
税金及びザカート引当金	-	-	-	-	47,374	47,374
借入金	-	-	28,927,427	28,927,427	-	28,927,427
劣後債務	-	-	13,202,872	13,202,872	-	13,202,872
資本性証券	-	-	6,225,926	6,225,926	-	6,225,926
<b>負債合計</b>	<b>8,802,221</b>	<b>2,685,139</b>	<b>426,106,222</b>	<b>437,593,582</b>	<b>1,464,396</b>	<b>439,057,978</b>

\*\*デリバティブ負債には、有効なヘッジ手段として指定されるデリバティブ商品が含まれる。注記12に開示された公正価値ヘッジを参照のこと。

52.金融リスク管理方針（続き）

(b)カテゴリー別金融商品（続き）

当行	トレーディング	純損益を通じて		貸出金及び		MFRS第139号		合計
	目的保有	公正価値に指定	売却可能	満期保有	その他の債権	小計	対象外の資産	
2015年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>								
現金及び短期資金	-	-	-	-	41,278,089	41,278,089	-	41,278,089
金融機関預け金	-	-	-	-	14,748,271	14,748,271	-	14,748,271
売却条件付買入金融資産	-	-	-	-	7,490,808	7,490,808	-	7,490,808
金融投資ポートフォリオ*	4,221,895	-	74,950,070	14,329,231	-	93,501,196	-	93,501,196
貸出金及びその他の債権	-	-	-	-	287,056,974	287,056,974	-	287,056,974
デリバティブ資産	8,334,598	-	-	-	-	8,334,598	-	8,334,598
その他の資産	-	-	-	-	7,451,895	7,451,895	921,879	8,373,774
中央銀行への法定預け金	-	-	-	-	7,855,379	7,855,379	-	7,855,379
子会社への投資	-	-	-	-	-	-	21,026,955	21,026,955
関連会社及びジョイント・ベンチャーに 対する持分	-	-	-	-	-	-	451,518	451,518
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	1,322,097	1,322,097
無形資産	-	-	-	-	-	-	509,480	509,480
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	441,814	441,814
<b>資産合計</b>	<b>12,556,493</b>	<b>-</b>	<b>74,950,070</b>	<b>14,329,231</b>	<b>365,881,416</b>	<b>467,717,210</b>	<b>24,673,743</b>	<b>492,390,953</b>

\* 金融投資ポートフォリオは、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

52.金融リスク管理方針（続き）

(b)カテゴリー別金融商品（続き）

当行	トレーディング			MFRS第139号	合計
	目的保有 千マレーシア・ リンギット	その他の金融負債 千マレーシア・ リンギット	小計 千マレーシア・ リンギット	対象外の負債 千マレーシア・ リンギット	
2015年（続き）					
<b>負債</b>					
顧客預金	-	330,626,519	330,626,519	-	330,626,519
金融機関預り金	-	37,904,688	37,904,688	-	37,904,688
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	-	4,498,574	4,498,574	-	4,498,574
支払手形及び銀行引受手形	-	1,114,387	1,114,387	-	1,114,387
デリバティブ負債**	7,696,334	-	7,696,334	-	7,696,334
その他の負債	-	8,206,947	8,206,947	1,714,230	9,921,177
カガマスへ売却した貸出金及び その他の債権に関するリコース義務	-	1,174,345	1,174,345	-	1,174,345
税金及びザカート引当金	-	-	-	-	-
借入金	-	24,873,211	24,873,211	-	24,873,211
劣後債務	-	16,750,738	16,750,738	-	16,750,738
資本性証券	-	6,212,597	6,212,597	-	6,212,597
<b>負債合計</b>	<b>7,696,334</b>	<b>431,362,006</b>	<b>439,058,340</b>	<b>1,714,230</b>	<b>440,772,570</b>

\*\*デリバティブ負債には、有効なヘッジ手段として指定されるデリバティブ商品が含まれる。注記12に開示された公正価値ヘッジを参照のこと。

[次へ](#)

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

### (c) 信用リスク管理

#### 1. 信用リスク管理の概要

##### 信用リスクの定義

信用リスクは、債務者又は取引相手方と同意した条件に基づく契約上の義務の不履行による元本又は収益喪失のリスクである。

##### 信用リスク管理

企業及び機関の信用リスクは事業ユニットによって評価され、当行グループ内の独立した者によって評価及び承認される。当該評価において、各顧客には、債務者や顧客の財政状態、将来キャッシュ・フロー、融資枠や有価証券の種類など関連する定性的及び定量的要因の評価に基づき信用格付けが付与される。

債務者や顧客の財政状態、市場ポジション、業界及び経済状況並びに顧客行動に関する最新の情報を用い、少なくとも年に一度見直しが行われる。顧客に信用力低下の兆候が見られる時は是正措置が取られる。

リテール向け信用エクスポージャーはプログラムベースで管理される。信用プログラムは信用リスク部門及び事業ユニット間で共同で評価される。信用プログラムは、ポートフォリオのパフォーマンスを評価するために少なくとも年に一度見直される。

カウンターパーティー信用リスクは、取引相手方がトレジャリー関連業務のための契約上の現在及び将来の支払を履行しない可能性から生じるリスクである。カウンターパーティー信用リスクは、外国為替、マネーマーケット商品、確定利付き証券、コモディティ、株式及び店頭（OTC）デリバティブの取引を通して当行グループのトレーディング勘定及び銀行勘定に影響を与える、当行グループの貸出業務、投資業務及びトレジャリー業務によって生じる。他の信用リスクと比較した場合にカウンターパーティー信用リスクが持つ際立った特徴は、原契約の将来価値が不確かで、すべての将来キャッシュ・フローの価値次第でプラスにもマイナスにもなり得るという点である。カウンターパーティー信用リスクエクスポージャーは、シングルネームベース又はBNMの「シングル・カウンターパーティー・エクスポージャー・リミット」に準拠する取引相手方のグループベースでカウンターパーティー限度額によって管理される。当行グループは、シングル・カウンターパーティー又は関連するカウンターパーティーのグループへのエクスポージャーが常に妥当なリミットの範囲内にあることを確実にするために、エクスポージャーを積極的に監視かつ管理している。市場リスク事象に多大な影響を受ける可能性のあるカウンターパーティー・リスク・エクスポージャーは経営陣により特定、見直し、決定が行われ、適切なリスク委員会に報告される。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

### (c) 信用リスク管理（続き）

#### 1. 信用リスク管理の概要（続き）

##### 信用リスク管理（続き）

当行グループ全体の信用承認権限及び委員会体制のヒエラルキーは、適切な引受基準が当行グループ全体で常に行われることを保証するために整備されている。

多額のエクスポージャーの管理において、また貸出金及びその他の債権ポートフォリオへの信用リスクの過度な集中を避けるために、当行グループは特に以下の項目に対する制限及び関連する貸出ガイドラインを備えている。

- ・ 国
- ・ 事業区分
- ・ 経済セクター
- ・ シングル・カスタマー・グループ
- ・ 銀行及びノンバンク金融機関
- ・ 取引相手方
- ・ 担保

当行グループは、当行グループの脆弱な企業、機関及び消費者の信用を効果的に管理するために本社及び支社に専門のチームを有している。これらの脆弱な信用には特別の注意が払われ、是正措置を促進するためにより集中した見直しがより頻繁に行われる。

当行グループの信用承認プロセスには、承認前評価、承認及び承認後評価が含まれている。当行グループのリスク部門は、リスクを特定、測定、管理、監視及び報告するための適切な基準が整備されていることを担保するために、当行グループ全体で効果的かつ一貫した信用リスク管理方針、ツール及び手法を策定、強化及び伝達することに責任を負う。

権限の限度額が債務者及び取引のリスクレベルに直接関係することを考慮し、期待損失（「EL」）原則及び内部で開発された「信用リスク評価システム（「CRRS」）」に基づき「リスクベースの権限限度額」体制が導入された。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

### (c) 信用リスク管理（続き）

#### 1. 信用リスク管理の概要（続き）

##### 信用リスク測定

当行グループのリテールポートフォリオは、バーゼル の先進的内部格付（「AIRB」）手法に基づいている。当該手法は当行自身の内部経験へのさらなる依存を必要としており、これによりリスク・ウェイト資産（RWA）計算の3つの要素すべて、すなわちデフォルト確率（「PD」）、デフォルト時エクスポージャー（「EAD」）及びデフォルト時損失率（「LGD」）の見積りは、当行自身の過去データに基づいている。個別のPD、EAD及びLGDの統計モデルはリテールポートフォリオレベルで構築されており、各モデルは基本的にポートフォリオ内の類似したリスク特性を持つ債務者を対象としている。モデルから算出された見積りはRWA計算のインプットとして使用される。

非リテールポートフォリオについて、当行グループは大半の信用リスクエクスポージャーを評価するために内部信用モデルを使用している。企業及び銀行ポートフォリオについて、当行グループは基礎的内部格付（「FIRB」）手法を採用しており、当該手法により当行グループは資産のリスク・ウェイトを決定するために内部PDを使用し、LGD及びEADの監督上の見積りを適用することができる。

当行グループによる企業、法人及び事業者の信用リスクの特定、評価及び測定を可能にするためにCRRSが開発されている。CRRSは統計的なデフォルト予測モデルである。当該モデルは、当行グループの銀行環境に適合させるために内部データを用いて開発し調整されている。当該モデルの開発プロセスはバーゼル に基づくモデル開発の具体的な基準に沿って実行され文書化された。当行グループが採用しているEL原則により（CRRSにより容易となる）、PD見積り、LGD及びEADを用いて期待損失を計算することができる。

業界及び規模によるリスクの違いを考慮するために、CRRSはすべての法人及び事業者の債務者を各業界セグメント（製造業、サービス、商取引、請負業、不動産開発業（単一プロジェクト）及び不動産投資（シングルプロパティ））別に評価するように設計されている。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

### (c) 信用リスク管理（続き）

#### 1. 信用リスク管理の概要（続き）

##### 信用リスク測定（続き）

カウンターパーティー・リスク・エクスポージャー（オンバランスシート）に関し、当行グループはBNMガイドライン及びバーゼル 要件に準拠したリスクの取扱いを採用している。オフバランスシートエクスポージャーに関しては、当行グループはカレントエクスポージャー方式による信用リスク相当額を用いて信用リスクを測定している。当該方式は、値洗い後のエクスポージャー及び将来の潜在的エクスポージャーに関する適切なアドオンファクターを考慮後、当行グループの信用リスクエクスポージャーを計測する。採用されているアドオンファクターはBNMガイドライン及びバーゼル 要件に準拠している。

#### 2. 信用リスクに対する最大エクスポージャー

以下の分析は、保有する担保又はその他の信用補完を除いた、当行グループのオンバランスシートの金融資産及びオフバランスシートエクスポージャーの信用リスクに対する最大エクスポージャーを示している。オンバランスシートの金融資産について、信用リスクへのエクスポージャーはその簿価と等しい。オフバランスシートエクスポージャーについては、信用リスクに対する最大エクスポージャーは、発行された金融商品の義務が要求された場合に当行グループが支払わなければならない最大金額、及び/又は顧客/債務者に供与された未引出信用枠の全額である。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (c) 信用リスク管理（続き）

## 2. 信用リスクに対する最大エクスポージャー（続き）

当行グループ	最大エクスポージャー	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>オンバランスシートの金融資産に対する信用エクスポージャー</b>		
現金及び短期資金	58,140,545	55,647,407
金融機関預け金	13,444,630	13,618,339
売戻条件付買入金融資産	2,492,412	7,692,165
金融投資ポートフォリオ*	126,232,668	117,394,310
貸出金及びその他の債権	477,774,903	453,492,587
デリバティブ資産	8,311,703	8,283,647
再保険資産 / 再タカフル資産及びその他の保険債権	447,015	528,827
その他の資産	8,557,540	10,296,569
中央銀行への法定預け金	15,384,134	16,266,412
	<b>710,785,550</b>	<b>683,220,263</b>
<b>オフバランスシート項目に関する信用エクスポージャー</b>		
債務履行引受契約	12,656,766	12,385,389
特定の取引に係る偶発債務	20,138,714	17,477,210
自己清算型の短期貿易関連偶発債務	6,332,853	5,052,863
引受契約に伴う債務	65,885	-
信用供与に関する取消不能のコミットメント	144,803,154	151,970,174
その他	9,567,119	7,805,772
	<b>193,564,491</b>	<b>194,691,408</b>
<b>最大信用リスクエクスポージャー合計</b>	<b>904,350,041</b>	<b>877,911,671</b>

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。



## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (c) 信用リスク管理（続き）

## 2. 信用リスクに対する最大エクスポージャー（続き）

当行	最大エクスポージャー	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>オンバランスシートの金融資産に対する信用エクスポージャー</b>		
現金及び短期資金	38,350,931	41,278,089
金融機関預け金	19,339,287	14,748,271
売戻条件付買入金融資産	2,213,113	7,490,808
金融投資ポートフォリオ*	95,183,910	93,353,179
貸出金及びその他の債権	295,020,136	287,056,974
デリバティブ資産	8,320,918	8,334,598
その他の資産	4,937,972	7,451,895
中央銀行への法定預け金	7,530,325	7,855,379
	<b>470,896,592</b>	<b>467,569,193</b>
<b>オフバランスシート項目に関する信用エクスポージャー</b>		
債務履行引受契約	10,494,313	10,454,671
特定の取引に係る偶発債務	17,336,804	15,229,018
自己清算型の短期貿易関連偶発債務	5,767,014	4,598,797
信用供与に関する取消不能のコミットメント	112,459,672	121,707,452
その他	8,007,674	7,641,170
	<b>154,065,477</b>	<b>159,631,108</b>
<b>最大信用リスクエクスポージャー合計</b>	<b>624,962,069</b>	<b>627,200,301</b>

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。

当行グループ及び当行の貸出金及びその他の債権に供されている担保の金銭的影響（担保及びその他の信用補完が信用リスクを軽減する程度の定量化）は2016年12月31日現在、当行グループは62%（2015年：61%）、当行は61%（2015年：60%）であった。その他の金融資産に供されている担保の金銭的影響は軽微である。

[次へ](#)

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

3. 信用リスクの集中

集中リスクとは、シングルカウンターパーティー及びそれに関連する当事者、特定の金融商品又は特定の市場セグメント／セクターへの過度なエクスポージャーによって顕在化する可能性のあるリスクである。当行グループは信用リスクを以下の通り集中を地域及び業種別に分析している。

(a) 地域別に分析されたオンバランスシートの金融資産及びオフバランスシートエクスポージャーに関する信用リスクの集中は以下の通りである。

当行グループ	現金及び	金融機関	売戻条件付	金融投資ポート	貸出金及び	デリバティブ	再保険資産 /	その他の	中央銀行への	合計	コミットメント 及び偶発事象
	短期資金	預け金	買入金融資産	フォリオ*	その他の債権	資産	再タカフル資 産及びその他 の保険債権	資産	法定預け金		
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2016年											
マレーシア	28,310,042	1,570,540	213,970	89,636,943	270,487,252	4,362,974	416,364	2,950,598	6,781,599	404,730,282	121,569,505
シンガポール	4,275,667	2,220,722	1,999,143	18,277,599	120,820,329	594,369	30,208	727,983	3,697,356	152,643,376	48,275,038
インドネシア	3,713,146	247,225	279,299	6,498,514	41,263,643	87,454	-	962,493	3,152,642	56,204,416	2,118,065
ラブアン オフショア	375	-	-	-	18,344,825	1	-	3,527	-	18,348,728	-
香港	2,952,460	3,822,226	-	5,124,775	9,850,008	813,757	-	174,499	-	22,737,725	4,229,134
米国	5,904,501	1,684,425	-	1,500,159	822,655	140,190	-	2,215,102	-	12,267,032	2,396,837
中国	1,564,805	1,007,302	-	327,735	3,494,302	865,574	-	150	-	7,259,868	4,438,400
ベトナム	416,187	341,968	-	-	792,568	48	-	24,666	32,306	1,607,743	733,084
英国	2,340,612	24,887	-	217,951	1,392,694	1,126,365	-	129,981	-	5,232,490	2,139,852
フィリピン	1,598,311	199,387	-	692,356	5,434,982	10,591	-	330,561	1,211,195	9,477,383	2,054,687
ブルネイ	155,368	-	-	30,745	623,946	-	443	260,059	81,860	1,152,421	219,404
カンボジア	318,607	980,154	-	-	2,435,384	-	-	-	419,867	4,154,012	546,960
バーレーン	2,683	-	-	-	437,262	-	-	-	-	439,945	3,987
タイ	87,370	1,811	-	1,255,425	1,369,037	90	-	595,762	-	3,309,495	112,369
インド	35,081	6,423	-	10,963	-	-	-	2,543	-	55,010	1,187,469
その他	6,465,330	1,337,560	-	2,659,503	206,016	310,290	-	179,616	7,309	11,165,624	3,539,700
	58,140,545	13,444,630	2,492,412	126,232,668	477,774,903	8,311,703	447,015	8,557,540	15,384,134	710,785,550	193,564,491

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

3. 信用リスクの集中（続き）

(a) 地域別に分析されたオンバランスシートの金融資産及びオフバランスシートエクスポージャーに関する信用リスクの集中は以下の通りである。（続き）

当行グループ	現金及び	金融機関	売戻条件付	金融投資ポート	貸出金及び	デリバティブ	再保険資産 /	その他の	中央銀行への	合計	コミットメント 及び偶発事象
	短期資金	預け金	買入金融資産	フォリオ*	その他の債権	資産	再タカフル資 産及びその他 の保険債権	資産	法定預け金		
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2015年											
マレーシア	20,086,777	2,618,395	-	83,550,643	255,010,504	5,363,648	483,342	7,561,941	7,947,276	382,622,526	120,855,866
シンガポール	5,759,584	1,596,591	7,490,808	20,694,542	113,468,929	876,687	44,558	372,372	3,539,585	153,843,656	52,499,052
インドネシア	5,894,890	226,915	201,357	3,324,875	35,726,974	108,164	-	1,108,839	3,213,559	49,805,573	2,407,365
ラブアン オフショア	610,976	-	-	-	18,431,009	-	-	2,963	-	19,044,948	-
香港	7,207,729	2,579,227	-	4,113,295	14,080,055	561,362	-	223,205	-	28,764,873	6,296,508
米国	4,132,046	3,788,605	-	2,004,883	1,234,846	51,582	-	222,624	-	11,434,586	2,206,632
中国	1,382,700	485,436	-	503,343	3,301,721	300,468	-	11,301	-	5,984,969	3,999,743
ベトナム	311,128	56,697	-	42,523	631,295	976	-	11,155	140,610	1,194,384	951,268
英国	1,553,050	64,652	-	505,362	1,466,935	719,607	-	32,011	-	4,341,617	848,751
フィリピン	1,253,525	158,318	-	994,921	5,265,261	14,263	-	370,206	1,028,186	9,084,680	327,050
ブルネイ	25,140	-	-	34,763	513,353	-	927	19	55,263	629,465	224,805
カンボジア	271,453	803,429	-	-	2,036,787	-	-	-	335,184	3,446,853	433,535
パーレーン	43,791	284	-	-	487,941	-	-	-	-	532,016	2,431
バブアニューギニア	225,761	-	-	-	-	-	-	-	-	225,761	193,424
タイ	65,276	5,739	-	3,913	1,693,834	863	-	300,083	-	2,069,708	305,898
インド	188,640	10,681	-	77,733	-	-	-	7,374	-	284,428	774,946
その他	6,634,941	1,223,370	-	1,543,514	143,143	286,027	-	72,476	6,749	9,910,220	2,364,134
	55,647,407	13,618,339	7,692,165	117,394,310	453,492,587	8,283,647	528,827	10,296,569	16,266,412	683,220,263	194,691,408

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

3. 信用リスクの集中（続き）

(a) 地域別に分析されたオンバランスシートの金融資産及びオフバランスシートエクスポージャーに関する信用リスクの集中は以下の通りである。（続き）

当行	現金及び 短期資金	金融機関 預け金	売戻条件付 買入金融資産	金融投資 ポートフォリオ*	貸出金及び その他の債権	デリバティブ 資産	その他の資産	中央銀行への 法定預け金	合計	コミットメント 及び偶発事象
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2016年										
マレーシア	13,539,407	8,589,960	213,969	67,118,915	139,870,209	4,557,502	2,156,703	3,711,494	239,758,159	86,445,557
シンガポール	4,073,746	2,085,504	1,999,144	18,031,128	119,844,252	556,551	434,693	3,697,356	150,722,374	48,164,286
インドネシア	462,730	195,576	-	480,527	-	265	-	-	1,139,098	214,434
ラブアン オフショア	370	-	-	-	18,344,825	-	-	-	18,345,195	-
香港	2,910,641	3,822,226	-	5,110,182	9,379,696	812,849	-	-	22,035,594	4,217,371
米国	5,864,149	1,684,425	-	1,249,983	822,655	132,563	2,086,517	-	11,840,292	2,393,978
中国	1,564,805	1,007,302	-	320,437	3,494,302	865,574	-	-	7,252,420	4,438,400
ベトナム	395,141	313,347	-	-	647,919	48	-	32,306	1,388,761	729,040
英国	2,302,765	24,886	-	211,221	1,392,671	1,083,817	-	-	5,015,360	2,128,984
フィリピン	504,873	143,921	-	89,610	-	2,731	-	-	741,135	212,337
ブルネイ	155,368	-	-	30,745	623,946	-	260,059	81,860	1,151,978	219,404
カンボジア	75,887	134,580	-	-	-	-	-	-	210,467	88,114
パーレーン	2,683	-	-	-	437,262	-	-	-	439,945	3,987
タイ	29,188	-	-	-	-	4	-	-	29,192	82,918
インド	34,118	-	-	-	-	-	-	-	34,118	1,186,967
その他	6,435,060	1,337,560	-	2,541,162	162,399	309,014	-	7,309	10,792,504	3,539,700
	38,350,931	19,339,287	2,213,113	95,183,910	295,020,136	8,320,918	4,937,972	7,530,325	470,896,592	154,065,477

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

3. 信用リスクの集中（続き）

(a) 地域別に分析されたオンバランスシートの金融資産及びオフバランスシートエクスポージャーに関する信用リスクの集中は以下の通りである。（続き）

当行	現金及び 短期資金	金融機関 預け金	売戻条件付 買入金融資産	金融投資 ポートフォリオ*	貸出金及び その他の債権	デリバティブ 資産	その他の資産	中央銀行への 法定預け金	合計	コミットメント 及び偶発事象
2015年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
マレーシア	12,697,485	4,618,801	-	64,217,591	135,845,742	5,544,232	7,034,369	4,113,170	234,071,390	88,510,395
シンガポール	5,487,327	1,411,505	7,490,808	20,315,294	112,661,893	871,914	265,680	3,539,585	152,044,006	52,477,462
インドネシア	293,093	204,775	-	173,806	-	2,814	-	-	674,488	357,997
ラブアン オフショア	610,975	-	-	-	17,416,009	-	-	-	18,026,984	-
香港	7,165,137	2,579,227	-	4,100,566	13,527,482	561,362	34,950	-	27,968,724	6,274,936
米国	4,081,326	3,788,605	-	1,810,913	1,234,846	50,111	102,117	-	11,067,918	2,203,466
中国	1,382,401	485,436	-	457,352	3,301,721	300,468	11,098	-	5,938,476	3,999,743
ベトナム	293,028	17,172	-	42,523	499,786	976	325	140,610	994,420	909,099
英国	1,516,866	64,652	-	505,362	1,466,893	710,937	3,337	-	4,268,047	842,862
フィリピン	617,843	94,798	-	212,157	-	5,938	-	-	930,736	163,246
ブルネイ	25,139	-	-	34,763	513,353	-	19	55,263	628,537	224,805
カンボジア	20,973	257,580	-	-	-	-	-	-	278,553	46,425
パーレーン	43,791	284	-	-	487,941	-	-	-	532,016	2,431
バブアニューギニア	225,761	-	-	-	-	-	-	-	225,761	193,424
タイ	16,922	-	-	-	-	202	-	-	17,124	285,784
インド	185,849	2,066	-	-	-	-	-	-	187,915	774,899
その他	6,614,173	1,223,370	-	1,482,852	101,308	285,644	-	6,751	9,714,098	2,364,134
	41,278,089	14,748,271	7,490,808	93,353,179	287,056,974	8,334,598	7,451,895	7,855,379	467,569,193	159,631,108

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

3. 信用リスクの集中（続き）

(b) 業種別に分析されたオンバランスシートの金融資産及びオフバランスシートエクスポージャーに関する信用リスクの集中は以下の通りである。

当行グループ	現金及び	金融機関	売戻条件付	金融投資	貸出金及び	デリバティブ	再保険資産 /	再タカフル資	その他の資産	中央銀行への	合計	コミットメント 及び偶発事象
	短期資金	預け金	買入金融資産	ポートフォリ オ*	その他の債権	資産	産及びその他 の保険債権	その他の資産	法定預け金			
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2016年												
農業	-	-	-	1,030,195	10,929,886	318,911	-	-	-	-	12,278,992	1,336,770
鉱業及び採石業	-	-	-	638,197	4,136,263	2,026	-	-	-	-	4,776,486	1,866,722
製造業	-	-	-	167,058	31,148,589	797,915	-	-	-	-	32,113,562	10,638,988
建設業	-	-	-	3,216,081	45,757,600	23,526	-	13	-	-	48,997,220	19,095,832
電気、ガス、水道業	-	-	-	6,318,925	13,015,272	22,359	-	77	-	-	19,356,633	1,066,921
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	-	-	-	884,351	45,196,197	59,886	-	482	-	-	46,140,916	29,077,578
金融、保険、不動産、ビジネス サービス	57,880,343	13,444,630	2,492,412	91,860,833	68,126,734	6,789,295	447,015	6,975,594	15,384,134	-	263,400,990	56,954,755
運輸、倉庫、通信業	-	-	-	2,568,794	17,620,368	17,895	-	17	-	-	20,207,074	2,963,974
教育、健康など	-	-	-	381,791	12,208,300	3,613	-	-	-	-	12,593,704	5,287,854
家計	-	-	-	-	205,397,426	2,166	-	596,465	-	-	205,996,057	47,253,976
その他	260,202	-	-	19,166,443	24,238,268	274,111	-	984,892	-	-	44,923,916	18,021,121
	58,140,545	13,444,630	2,492,412	126,232,668	477,774,903	8,311,703	447,015	8,557,540	15,384,134	-	710,785,550	193,564,491

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有投資で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

3. 信用リスクの集中（続き）

(b) 業種別に分析されたオンバランスシートの金融資産及びオフバランスシートエクスポージャーに関する信用リスクの集中は以下の通りである。（続き）

当行グループ	現金及び 短期資金	金融機関 預け金	売戻条件付 買入金融資産	金融投資 ポートフォリオ*	貸出金及び その他の債権	デリバティブ 資産	再保険資産/ 再タカフル資 産及びその他 の保険債権	その他の資産	中央銀行への 法定預け金	合計	コミットメント 及び偶発事象
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2015年											
農業	-	-	-	1,401,871	12,552,772	334,613	-	21	-	14,289,277	1,445,909
鉱業及び採石業	-	-	-	740,296	4,828,196	204	-	96	-	5,568,792	706,157
製造業	-	-	-	386,691	30,182,401	698,386	-	124	-	31,267,602	9,292,125
建設業	-	-	-	1,637,388	45,752,719	8,356	-	52	-	47,398,515	17,705,009
電気、ガス、水道業	-	-	-	8,345,614	14,575,752	55,337	-	1,131	-	22,977,834	1,057,764
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	-	-	-	862,777	41,413,553	58,471	-	8,744	-	42,343,545	29,311,563
金融、保険、不動産、ビジネス サービス	55,330,921	13,618,339	7,692,165	81,989,157	59,855,002	6,711,814	528,827	8,644,768	16,266,412	250,637,405	63,551,085
運輸、倉庫、通信業	-	-	-	2,876,308	15,746,797	127,172	-	1,260	-	18,751,537	2,809,645
教育、健康など	-	-	-	209,723	10,726,323	3,737	-	85	-	10,939,868	5,181,234
家計	-	-	-	9,694	193,917,296	1,285	-	491,934	-	194,420,209	45,697,707
その他	316,486	-	-	18,934,791	23,941,776	284,272	-	1,148,354	-	44,625,679	17,933,210
	55,647,407	13,618,339	7,692,165	117,394,310	453,492,587	8,283,647	528,827	10,296,569	16,266,412	683,220,263	194,691,408

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

3. 信用リスクの集中（続き）

(b) 業種別に分析されたオンバランスシートの金融資産及びオフバランスシートエクスポージャーに関する信用リスクの集中は以下の通りである。（続き）

当行	現金及び 短期資金	金融機関 預け金	売戻条件付 買入金融資産	金融投資 ポートフォリオ*	貸出金及び その他の債権	デリバティブ 資産	その他の資産	中央銀行への 法定預け金	合計	コミットメント 及び偶発事象
2016年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
農業	-	-	-	865,827	5,500,956	310,067	-	-	6,676,850	808,887
鉱業及び採石業	-	-	-	627,929	1,492,395	2,025	-	-	2,122,349	754,216
製造業	-	-	-	166,754	16,431,375	786,696	-	-	17,384,825	9,056,876
建設業	-	-	-	2,972,095	37,019,351	23,526	-	-	40,014,972	14,924,376
電気、ガス、水道業	-	-	-	3,392,206	11,307,804	4,003	-	-	14,704,013	934,347
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	-	-	-	840,495	29,174,684	58,363	-	-	30,073,542	27,940,824
金融、保険、不動産、ビジネス サービス	38,090,729	19,339,287	2,213,113	69,976,341	63,040,902	6,838,469	4,937,972	7,530,325	211,967,138	41,010,491
運輸、倉庫、通信業	-	-	-	2,343,562	11,435,513	17,880	-	-	13,796,955	2,402,270
教育、健康など	-	-	-	381,791	10,305,759	3,613	-	-	10,691,163	4,947,612
家計	-	-	-	-	106,769,186	2,166	-	-	106,771,352	36,723,306
その他	260,202	-	-	13,616,910	2,542,211	274,110	-	-	16,693,433	14,562,272
	38,350,931	19,339,287	2,213,113	95,183,910	295,020,136	8,320,918	4,937,972	7,530,325	470,896,592	154,065,477

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。



52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

3. 信用リスクの集中（続き）

(b) 業種別に分析されたオンバランスシートの金融資産及びオフバランスシートエクスポージャーに関する信用リスクの集中は以下の通りである。（続き）

当行	現金及び 短期資金	金融機関 預け金	売戻条件付 買入金融資産	金融投資 ポートフォリオ*	貸出金及び その他の債権	デリバティブ 資産	その他の資産	中央銀行への 法定預け金	合計	コミットメント 及び偶発事象
2015年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
農業	-	-	-	961,210	6,122,861	327,185	-	-	7,411,256	1,001,875
鉱業及び採石業	-	-	-	694,664	1,549,519	204	-	-	2,244,387	548,289
製造業	-	-	-	386,691	18,029,054	689,524	-	-	19,105,269	8,070,937
建設業	-	-	-	1,248,646	38,200,980	8,356	-	-	39,457,982	15,024,923
電気、ガス、水道業	-	-	-	3,627,533	12,549,695	25,599	-	-	16,202,827	835,972
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	-	-	-	786,459	28,080,353	58,466	-	-	28,925,278	28,162,240
金融、保険、不動産、ビジネス サービス	40,965,820	14,748,271	7,490,808	70,065,886	54,129,452	6,808,798	7,451,763	7,855,379	209,516,177	47,863,077
運輸、倉庫、通信業	-	-	-	2,508,025	12,003,118	127,172	-	-	14,638,315	2,325,648
教育、健康など	-	-	-	191,444	8,788,019	3,737	-	-	8,983,200	4,592,171
家計	-	-	-	-	105,399,652	1,285	-	-	105,400,937	35,470,602
その他	312,269	-	-	12,882,621	2,204,271	284,272	132	-	15,683,565	15,735,374
	41,278,089	14,748,271	7,490,808	93,353,179	287,056,974	8,334,598	7,451,895	7,855,379	467,569,193	159,631,108

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

[次へ](#)

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (c) 信用リスク管理（続き）

## 4. 担保

信用リスク軽減のために当行グループ及び当行が取得している主な担保は以下の通りである。

- 住宅ローン - 居住用財産に対する担保権
- 自動車ローン - 融資を受けた車両に対する所有権
- 証券融資 - 上場取引所の有価証券に対する担保
- 商業用不動産ローン - 融資を受けた不動産に対する担保権
- その他のローン - 施設、在庫、売掛債権又は預金などの事業資産に対する担保権
- デリバティブ - 店頭取引（OTC）デリバティブに対する現金担保及び有価証券担保

## 5. 金融資産の信用度

## 金融資産の信用分類

MFRS第7号に関連する開示目的のため、金融資産はすべて次のように分類される。

- 延滞も減損もしていない
- 延滞しているが減損していない
- 延滞及び減損している

減損を除き、「非常に低い」から「高い」まで以下及び次頁のように設定及び定義されている4つのリスク分類は当行グループの貸出しの信用度を表している。当該分類には、貸出金及びその他の債権に付されているさまざまな、より詳細な内部格付けが含まれている。一方、金融投資には外部格付けが適用されている。各格付けが単一の信用度群に含まれる場合を除き、詳細なレベルで内部格付けと外部格付けとの間に直接的な相関関係はない。

リスクカテゴリー (非リテール)	デフォルト確率 (PD) 格付け	S&Pの格付けに 基づく外部信用 格付け	RAMの格付けに 基づく外部信用 格付け
非常に低い	1 - 5	AAA ~ A-	AAA ~ AA
低い	6 - 10	A- ~ BB+	AA ~ A
中程度	11 - 15	BB+ ~ B+	A ~ BB
高い	16 - 21	B+ ~ CCC	BB ~ C

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (c) 信用リスク管理（続き）

## 5. 金融資産の信用度（続き）

## 金融資産の信用分類（続き）

リスクカテゴリー (リテール)	デフォルト確率 (PD) 格付	S&Pの格付けに 基づく外部 信用格付	RAMの格付けに 基づく外部 信用格付
非常に低い	1 - 2	AAA ~ BBB-	AAA ~ A
低い	3 - 5	BB+ ~ BB-	A ~ BBB
中程度	6 - 8	B+ ~ CCC	BB ~ B
高い	9 - 11	CCC ~ C	B ~ C

## リスクカテゴリーの詳細

- 非常に低い : 本カテゴリーに分類されている債務者の信用リスクは非常に低く、財務上の責務を果たす非常に高い能力を有している。
- 低い : 本カテゴリーに分類されている債務者の信用リスクは非常に低く、財務上の責務を果たす高い能力を有している。
- 中程度 : 本カテゴリーに分類されている債務者の信用リスクは中程度であり、財務上の責務を果たせる程度の能力を有している。
- 高い : 本カテゴリーに分類されている債務者が財務上の責務を果たす能力は不明であり信用リスクは高い。

## 上記リスクカテゴリー以外の内部で使用されているカテゴリー

- 減損 / デフォルト : 確実に見積り可能な将来キャッシュフローの見積りに影響を与えるひとつ以上の事象の結果、客観的な減損の根拠のある債務者。詳細な定義は注記 2.3(v)(d)に開示されている。
- 未格付け : 格付けモデルが利用できないため現在債務者格付けが付与されていない債務者
- ソブリン : 政府及び / 又は政府関連機関である債務者

[次へ](#)

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

6. 金融資産の信用度 - 貸出金及びその他の債権総額

当行グループ 2016年	<-----延滞しているが減損していない----->				非減損合計	減損	合計
	延滞も減損も していない	30日以内延滞	31日から60日 延滞	61日から90日 延滞			
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
当座貸越	19,884,500	210,567	77,837	22,627	20,195,531	1,678,190	21,873,721
期間貸出	348,433,498	14,990,003	4,496,175	1,637,746	369,557,422	7,241,565	376,798,987
その他	84,454,197	381,011	71,796	20,374	84,927,378	2,135,625	87,063,003
貸出金及びその他の債権総額	452,772,195	15,581,581	4,645,808	1,680,747	474,680,331	11,055,380	485,735,711
控除：							
- 個別引当金							(3,764,929)
- 集合的引当金							(4,195,879)
							(7,960,808)
貸出金及びその他の債権純額							477,774,903
貸出金及びその他の債権総額に占める割合	93.21%	3.21%	0.95%	0.35%	97.72%	2.28%	100.00%

当行グループの貸出金及びその他の債権総額のリスクカテゴリーの要約は、注記52(c) 5に記載の通り信用度分類に基づいて評価されている。

当行グループ 2016年	<-----延滞も減損もしていない----->					合計
	非常に低い	低い	中程度	高い	未格付け	
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
当座貸越	1,659,114	3,046,915	4,958,243	1,139,597	9,080,631	19,884,500
期間貸出	90,489,921	129,412,772	73,246,286	10,421,267	44,863,252	348,433,498
その他	15,919,704	31,943,617	20,874,362	2,219,474	13,497,040	84,454,197
合計 - 延滞も減損もしていない	108,068,739	164,403,304	99,078,891	13,780,338	67,440,923	452,772,195
貸出金及びその他の債権総額に占める割合	22.25%	33.84%	20.40%	2.84%	13.88%	93.21%

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

6. 金融資産の信用度 - 貸出金及びその他の債権総額（続き）

当行グループ 2015年	< ----延滞しているが減損していない---- >						
	延滞も減損も していない 千マレーシア・ リンギット	30日以内延滞 千マレーシア・ リンギット	31日から60日 延滞 千マレーシア・ リンギット	61日から90日 延滞 千マレーシア・ リンギット	非減損合計 千マレーシア・ リンギット	減損 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
当座貸越	18,830,987	155,066	140,905	14,204	19,141,162	1,130,839	20,272,001
期間貸出	339,387,683	14,594,667	4,554,076	1,481,347	360,017,773	6,425,478	366,443,251
その他	71,343,802	500,545	78,411	14,938	71,937,696	998,690	72,936,386
貸出金及びその他の債権総額	429,562,472	15,250,278	4,773,392	1,510,489	451,096,631	8,555,007	459,651,638
控除：							
- 個別引当金							(2,259,910)
- 集合的引当金							(3,899,141)
							(6,159,051)
貸出金及びその他の債権純額							453,492,587
貸出金及びその他の債権総額に占める割合	93.45%	3.32%	1.04%	0.33%	98.14%	1.86%	100.00%

当行グループの貸出金及びその他の債権総額のリスクカテゴリーの要約は、注記52(c) 5に記載の通り信用度分類に基づいて評価されている。

当行グループ 2015年	< -----延滞も減損もしていない----- >					
	非常に低い 千マレーシア・ リンギット	低い 千マレーシア・ リンギット	中程度 千マレーシア・ リンギット	高い 千マレーシア・ リンギット	未格付け 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
当座貸越	1,827,739	2,166,713	4,782,990	966,329	9,087,216	18,830,987
期間貸出	86,994,442	97,261,384	84,029,408	11,790,260	59,312,189	339,387,683
その他	14,216,749	19,769,215	17,034,929	2,501,445	17,821,464	71,343,802
合計 - 延滞も減損もしていない	103,038,930	119,197,312	105,847,327	15,258,034	86,220,869	429,562,472
貸出金及びその他の債権総額に占める割合	22.41%	25.93%	23.03%	3.32%	18.76%	93.45%

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

6. 金融資産の信用度 - 貸出金及びその他の債権総額（続き）

当行 2016年	<----延滞しているが減損していない----->						
	延滞も減損も していない 千マレーシア・ リンギット	30日以内延滞 千マレーシア・ リンギット	31日から60日 延滞 千マレーシア・ リンギット	61日から90日 延滞 千マレーシア・ リンギット	非減損合計 千マレーシア・ リンギット	減損 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
当座貸越	9,972,629	119,833	38,494	6,935	10,137,891	675,234	10,813,125
期間貸出	206,093,946	5,901,679	1,947,471	586,983	214,530,079	4,819,815	219,349,894
その他	68,173,709	270,743	56,318	9,048	68,509,818	1,685,340	70,195,158
貸出金及びその他の債権総額	284,240,284	6,292,255	2,042,283	602,966	293,177,788	7,180,389	300,358,177
控除：							
- 個別引当金							(2,493,534)
- 集合的引当金							(2,844,507)
							(5,338,041)
貸出金及びその他の債権純額							295,020,136
貸出金及びその他の債権総額に占める割合	94.63%	2.10%	0.68%	0.20%	97.61%	2.39%	100.00%

当行の貸出金及びその他の債権総額のリスクカテゴリーの要約は、注記52(c) 5 に記載の通り信用度分類に基づいて評価されている。

当行 2016年	<-----延滞も減損もしていない----->						合計 千マレーシア・ リンギット
	非常に低い 千マレーシア・ リンギット	低い 千マレーシア・ リンギット	中程度 千マレーシア・ リンギット	高い 千マレーシア・ リンギット	未格付け 千マレーシア・ リンギット		
当座貸越	487,994	2,004,684	2,064,599	663,910	4,751,442	9,972,629	
期間貸出	52,971,345	80,720,643	46,473,820	7,094,031	18,834,107	206,093,946	
その他	9,374,803	22,917,482	12,717,738	1,546,762	21,616,924	68,173,709	
合計 - 延滞も減損もしていない	62,834,142	105,642,809	61,256,157	9,304,703	45,202,473	284,240,284	
貸出金及びその他の債権総額に占める割合	20.92%	35.17%	20.39%	3.10%	15.05%	94.63%	

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

6. 金融資産の信用度 - 貸出金及びその他の債権総額（続き）

当行 2015年	<-----延滞しているが減損していない----->						
	延滞も減損も していない 千マレーシア・ リンギット	30日以内延滞 千マレーシア・ リンギット	31日から60日 延滞 千マレーシア・ リンギット	61日から90日 延滞 千マレーシア・ リンギット	非減損合計 千マレーシア・ リンギット	減損 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
当座貸越	9,798,390	130,022	84,804	9,550	10,022,766	882,250	10,905,016
期間貸出	210,299,411	5,485,808	2,173,464	742,650	218,701,333	3,724,413	222,425,746
その他	56,508,953	396,492	65,538	12,697	56,983,680	791,963	57,775,643
貸出金及びその他の債権総額	276,606,754	6,012,322	2,323,806	764,897	285,707,779	5,398,626	291,106,405
控除：							
- 個別引当金							(1,422,090)
- 集合的引当金							(2,627,341)
							(4,049,431)
貸出金及びその他の債権純額							287,056,974
貸出金及びその他の債権総額に占める割合	95.02%	2.07%	0.80%	0.26%	98.15%	1.85%	100.00%

当行の貸出金及びその他の債権総額のリスクカテゴリーの要約は、注記52(c) 5に記載の通り信用度分類に基づいて評価されている。

当行 2015年	<-----延滞も減損もしていない----->					合計 千マレーシア・ リンギット
	非常に低い 千マレーシア・ リンギット	低い 千マレーシア・ リンギット	中程度 千マレーシア・ リンギット	高い 千マレーシア・ リンギット	未格付け 千マレーシア・ リンギット	
当座貸越	675,350	1,559,336	2,180,858	588,040	4,794,806	9,798,390
期間貸出	49,410,677	56,583,549	58,807,878	8,799,581	36,697,726	210,299,411
その他	9,610,571	13,295,043	11,435,983	1,376,153	20,791,203	56,508,953
合計 - 延滞も減損もしていない	59,696,598	71,437,928	72,424,719	10,763,774	62,283,735	276,606,754
貸出金及びその他の債権総額に占める割合	20.50%	24.54%	24.88%	3.70%	21.40%	95.02%

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

7. 金融資産の信用度 - 金融投資ポートフォリオ及びその他の金融資産

当行グループ	<----延滞しているが減損していない---->								
	延滞も減損も していない	30日以内延滞	31日から60日 延滞	61日から90日 延滞	非減損合計	減損	合計	減損引当金	純計
2016年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
現金及び短期資金	58,140,545	-	-	-	58,140,545	-	58,140,545	-	58,140,545
金融機関預け金	13,444,630	-	-	-	13,444,630	-	13,444,630	-	13,444,630
売戻条件付買入金融資産	2,492,412	-	-	-	2,492,412	-	2,492,412	-	2,492,412
金融投資ポートフォリオ*	125,784,477	59,192	-	19,913	125,863,582	627,314	126,490,896	(258,228)	126,232,668
デリバティブ資産	8,311,703	-	-	-	8,311,703	-	8,311,703	-	8,311,703
再保険資産 / 再タカフル資産 及びその他の保険債権	447,015	-	-	-	447,015	19,027	466,042	(19,027)	447,015
その他の資産	8,501,092	22,548	1,027	10,348	8,535,015	91,905	8,626,920	(69,380)	8,557,540
中央銀行への法定預け金	15,384,134	-	-	-	15,384,134	-	15,384,134	-	15,384,134
	<b>232,506,008</b>	<b>81,740</b>	<b>1,027</b>	<b>30,261</b>	<b>232,619,036</b>	<b>738,246</b>	<b>233,357,282</b>	<b>(346,635)</b>	<b>233,010,647</b>
総残高に占める割合	99.64%	0.03%	0.00%	0.01%	99.68%	0.32%	100.00%		

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。



52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

7. 金融資産の信用度 - 金融投資ポートフォリオ及びその他の金融資産（続き）

当行グループの金融投資ポートフォリオ及びその他の金融資産のリスクカテゴリーの要約は、注記52(c) 5.に記載の通り信用度分類に基づいて評価されている。

<-----延滞も減損もしていない----->

当行グループ	修正MFRS第132 号に基づくネッ							合計
	ソプリン 千マレーシア・ リンギット	非常に低い 千マレーシア・ リンギット	低い 千マレーシア・ リンギット	中程度 千マレーシア・ リンギット	高い 千マレーシア・ リンギット	未格付け 千マレーシア・ リンギット	テイング効果 千マレーシア・ リンギット	
2016年								
現金及び短期資金	22,514,762	15,503,146	9,172,713	1,106,272	88,557	9,755,095	-	58,140,545
金融機関預け金	2,513,429	550,943	2,405,692	489,624	134,580	7,350,362	-	13,444,630
売戻条件付買入金融資産	2,278,442	-	-	-	-	213,970	-	2,492,412
金融投資ポートフォリオ*	54,779,969	34,869,745	27,890,337	2,135,430	65,161	6,043,835	-	125,784,477
デリバティブ資産	812	2,421,990	2,887,110	1,628,252	210,259	1,993,564	(830,284)	8,311,703
再保険資産 / 再タカフル資産								
及びその他の保険債権	-	-	-	-	-	447,015	-	447,015
その他の資産	1,086	972	-	1,276,869	5,293	7,216,872	-	8,501,092
中央銀行への法定預け金	15,384,134	-	-	-	-	-	-	15,384,134
合計 - 延滞も減損もしていない	97,472,634	53,346,796	42,355,852	6,636,447	503,850	33,020,713	(830,284)	232,506,008
総残高に占める割合	41.77%	22.86%	18.15%	2.85%	0.22%	14.15%	(0.36%)	99.64%

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

7. 金融資産の信用度 - 金融投資ポートフォリオ及びその他の金融資産（続き）

当行グループ	<----延滞しているが減損していない---->								
	延滞も減損も していない	30日以内延滞	31日から60日 延滞	61日から90日 延滞	非減損合計	減損	合計	減損引当金	純計
2015年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
現金及び短期資金	55,647,407	-	-	-	55,647,407	-	55,647,407	-	55,647,407
金融機関預け金	13,618,339	-	-	-	13,618,339	-	13,618,339	-	13,618,339
売戻条件付買入金融資産	7,692,165	-	-	-	7,692,165	-	7,692,165	-	7,692,165
金融投資ポートフォリオ*	117,024,286	-	-	-	117,024,286	594,542	117,618,828	(224,518)	117,394,310
デリバティブ資産	8,283,647	-	-	-	8,283,647	-	8,283,647	-	8,283,647
再保険資産 / 再タカフル資産 及びその他の保険債権	528,827	-	-	-	528,827	42,121	570,948	(42,121)	528,827
その他の資産	10,235,536	-	-	-	10,235,536	118,786	10,354,322	(57,753)	10,296,569
中央銀行への法定預け金	16,266,412	-	-	-	16,266,412	-	16,266,412	-	16,266,412
	229,296,619	-	-	-	229,296,619	755,449	230,052,068	(324,392)	229,727,676
総残高に占める割合	99.67%	0.00%	0.00%	0.00%	99.67%	0.33%	100.00%		

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

7. 金融資産の信用度 - 金融投資ポートフォリオ及びその他の金融資産（続き）

当行グループの金融投資ポートフォリオ及びその他の金融資産のリスクカテゴリーの要約は、注記52(c) 5.に記載の通り信用度分類に基づいて評価されている。

<-----延滞も減損もしていない----->

当行グループ	修正MFRS第132 号に基づくネッ							合計
	ソプリン 千マレーシア・ リンギット	非常に低い 千マレーシア・ リンギット	低い 千マレーシア・ リンギット	中程度 千マレーシア・ リンギット	高い 千マレーシア・ リンギット	未格付け 千マレーシア・ リンギット	テイング効果 千マレーシア・ リンギット	
2015年								
現金及び短期資金	19,331,626	24,683,608	2,709,635	3,231,676	418	5,690,444	-	55,647,407
金融機関預け金	1,818,910	4,098,658	5,864,401	1,052,611	257,580	526,179	-	13,618,339
売戻条件付買入金融資産	7,609,244	82,921	-	-	-	-	-	7,692,165
金融投資ポートフォリオ*	44,399,166	39,436,288	16,057,323	6,154,144	190,703	10,786,662	-	117,024,286
デリバティブ資産	2,886	3,753,755	2,599,696	1,339,999	189,108	686,556	(288,353)	8,283,647
再保険資産 / 再タカフル資産								
及びその他の保険債権	-	-	-	-	-	528,827	-	528,827
その他の資産	5,374	6,311	384,001	1,155,604	-	8,684,246	-	10,235,536
中央銀行への法定預け金	16,266,412	-	-	-	-	-	-	16,266,412
合計 - 延滞も減損もしていない	89,433,618	72,061,541	27,615,056	12,934,034	637,809	26,902,914	(288,353)	229,296,619
総残高に占める割合	38.88%	31.32%	12.00%	5.62%	0.28%	11.70%	(0.13%)	99.67%

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

7. 金融資産の信用度 - 金融投資ポートフォリオ及びその他の金融資産（続き）

当行 2016年	延滞も減損も していない		合計	減損引当金		純計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット		千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
現金及び短期資金	38,350,931	-	38,350,931	-	-	38,350,931
金融機関預け金	19,339,287	-	19,339,287	-	-	19,339,287
売戻条件付買入金融資産	2,213,113	-	2,213,113	-	-	2,213,113
金融投資ポートフォリオ*	94,828,431	488,357	95,316,788	(132,878)	-	95,183,910
デリバティブ資産	8,320,918	-	8,320,918	-	-	8,320,918
その他の資産	4,919,732	42,345	4,962,077	(24,105)	-	4,937,972
中央銀行への法定預け金	7,530,325	-	7,530,325	-	-	7,530,325
	<b>175,502,737</b>	<b>530,702</b>	<b>176,033,439</b>	<b>(156,983)</b>		<b>175,876,456</b>
総残高に占める割合	99.70%	0.30%	100.00%			

当行の金融投資ポートフォリオ及びその他の金融資産のリスクカテゴリーの要約は、注記52(c) 5. に記載の通り信用度分類に基づいて評価されている。

<-----延滞も減損もしていない----->

当行 2016年	修正MFRS第132 号に基づくネッ ティング効果						合計	
	ソブリン 千マレーシア・ リンギット	非常に低い 千マレーシア・ リンギット	低い 千マレーシア・ リンギット	中程度 千マレーシア・ リンギット	高い 千マレーシア・ リンギット	未格付け 千マレーシア・ リンギット		千マレーシア・ リンギット
現金及び短期資金	7,847,309	13,023,012	6,674,487	1,011,433	81,755	9,712,935	-	38,350,931
金融機関預け金	1,665,221	335,658	9,456,241	471,980	134,580	7,275,607	-	19,339,287
売戻条件付買入金融資産	1,999,143	-	-	-	-	213,970	-	2,213,113
金融投資ポートフォリオ*	44,061,826	24,507,489	18,766,454	1,421,929	58,380	6,012,353	-	94,828,431
デリバティブ資産	-	2,967,905	2,631,703	1,517,085	173,021	1,861,488	(830,284)	8,320,918
その他の資産	-	-	-	1,276,869	5,293	3,637,570	-	4,919,732
中央銀行への法定預け金	7,530,325	-	-	-	-	-	-	7,530,325
合計 - 延滞も減損もしていない	<b>63,103,824</b>	<b>40,834,064</b>	<b>37,528,885</b>	<b>5,699,296</b>	<b>453,029</b>	<b>28,713,923</b>	<b>(830,284)</b>	<b>175,502,737</b>
総残高に占める割合	35.85%	23.20%	21.32%	3.24%	0.25%	16.31%	(0.47%)	99.70%

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

7. 金融資産の信用度 - 金融投資ポートフォリオ及びその他の金融資産（続き）

当行 2015年	延滞も減損も していない	減損	合計	減損引当金	純計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
現金及び短期資金	41,278,089	-	41,278,089	-	41,278,089
金融機関預け金	14,748,271	-	14,748,271	-	14,748,271
売戻条件付買入金融資産	7,490,808	-	7,490,808	-	7,490,808
金融投資ポートフォリオ*	93,007,665	434,808	93,442,473	(89,294)	93,353,179
デリバティブ資産	8,334,598	-	8,334,598	-	8,334,598
その他の資産	7,430,673	38,912	7,469,585	(17,690)	7,451,895
中央銀行への法定預け金	7,855,379	-	7,855,379	-	7,855,379
	180,145,483	473,720	180,619,203	(106,984)	180,512,219
総残高に占める割合	99.74%	0.26%	100.00%		

当行の金融投資ポートフォリオ及びその他の金融資産のリスクカテゴリーの要約は、注記52(c) 5 . に記載の通り信用度分類に基づいて評価されている。

<-----延滞も減損もしていない----->

当行 2015年	修正MFRS第132 号に基づくネッ ティング効果						合計	
	ソブリン 千マレーシア・ リンギット	非常に低い 千マレーシア・ リンギット	低い 千マレーシア・ リンギット	中程度 千マレーシア・ リンギット	高い 千マレーシア・ リンギット	未格付け 千マレーシア・ リンギット		千マレーシア・ リンギット
現金及び短期資金	8,908,636	22,091,311	1,310,594	1,437,180	414	7,529,954	-	41,278,089
金融機関預け金	1,818,910	3,843,209	5,839,949	1,029,165	257,580	1,959,458	-	14,748,271
売戻条件付買入金融資産	7,490,808	-	-	-	-	-	-	7,490,808
金融投資ポートフォリオ*	43,020,136	32,047,638	6,496,172	5,833,581	127,808	5,482,330	-	93,007,665
デリバティブ資産	-	4,106,953	2,513,595	1,237,443	159,268	605,692	(288,353)	8,334,598
その他の資産	5,374	133	383,940	1,155,604	-	5,885,622	-	7,430,673
中央銀行への法定預け金	7,855,379	-	-	-	-	-	-	7,855,379
合計 - 延滞も減損もしていない	69,099,243	62,089,244	16,544,250	10,692,973	545,070	21,463,056	(288,353)	180,145,483
総残高に占める割合	38.26%	34.38%	9.16%	5.92%	0.30%	11.88%	(0.16%)	99.74%

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (c) 信用リスク管理（続き）

## 8. 減損した金融資産の信用度

(i) 地域別に分析された減損した金融資産は以下の通りである。

当行グループ	貸出金及び その他の債権	金融投資 ポートフォ リオ*	再保険資産 /再タカフル 資産及びその他 の保険債権		合計
			その他の資産		
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2016年					
マレーシア	5,754,507	299,411	18,123	55,791	6,127,832
シンガポール	1,587,853	201,918	904	15,316	1,805,991
インドネシア	1,993,758	76,426	-	1,119	2,071,303
ラブアン オフショア	209,957	-	-	-	209,957
香港	1,031,921	-	-	13,372	1,045,293
米国	633	-	-	494	1,127
中国	5,878	-	-	-	5,878
ベトナム	82,976	-	-	-	82,976
英国	-	-	-	2	2
フィリピン	185,823	17,136	-	418	203,377
ブルネイ	21,888	-	-	-	21,888
カンボジア	95,619	-	-	-	95,619
バーレーン	5,608	-	-	-	5,608
タイ	31,887	1,836	-	5,347	39,070
その他	47,072	30,587	-	46	77,705
	11,055,380	627,314	19,027	91,905	11,793,626

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (c) 信用リスク管理（続き）

## 8. 減損した金融資産の信用度（続き）

(i) 地域別に分析された減損した金融資産は以下の通りである。（続き）

当行グループ	貸出金及び その他の債権 千マレーシア・ リンギット	金融投資 ポートフォ リオ* 千マレーシア・ リンギット	再保険資産	その他の資産 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
			／再タカフル		
			資産及びその他 の保険債権 千マレーシア・ リンギット		
マレーシア	4,695,622	312,150	41,670	46,891	5,096,333
シンガポール	531,250	135,374	451	12,981	680,056
インドネシア	1,676,366	73,810	-	666	1,750,842
ラブアン オフショア	201,218	-	-	24	201,242
香港	848,090	-	-	8,100	856,190
米国	608	-	-	482	1,090
中国	124,591	-	-	-	124,591
ベトナム	51,691	-	-	-	51,691
フィリピン	238,863	17,329	-	44,541	300,733
ブルネイ	14,693	-	-	-	14,693
カンボジア	76,704	-	-	-	76,704
タイ	30,450	1,753	-	5,101	37,304
その他	64,861	54,126	-	-	118,987
	8,555,007	594,542	42,121	118,786	9,310,456

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (c) 信用リスク管理（続き）

## 8. 減損した金融資産の信用度（続き）

(i) 地域別に分析された減損した金融資産は以下の通りである。（続き）

当行	金融投資			合計
	貸出金及び その他の債権	ポートフォ リオ*	その他の資産	
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>2016年</b>				
マレーシア	4,246,493	298,957	42,345	4,587,795
シンガポール	1,570,036	189,400	-	1,759,436
ラブアン オフショア	209,957	-	-	209,957
香港	1,031,921	-	-	1,031,921
中国	5,878	-	-	5,878
ベトナム	80,394	-	-	80,394
ブルネイ	21,888	-	-	21,888
パーレーン	5,608	-	-	5,608
その他	8,214	-	-	8,214
	<b>7,180,389</b>	<b>488,357</b>	<b>42,345</b>	<b>7,711,091</b>
<b>2015年</b>				
マレーシア	3,805,711	311,696	38,912	4,156,319
シンガポール	509,504	123,112	-	632,616
ラブアン オフショア	18,709	-	-	18,709
香港	848,090	-	-	848,090
中国	124,591	-	-	124,591
ベトナム	49,738	-	-	49,738
ブルネイ	14,693	-	-	14,693
その他	27,590	-	-	27,590
	<b>5,398,626</b>	<b>434,808</b>	<b>38,912</b>	<b>5,872,346</b>

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。



## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (c) 信用リスク管理（続き）

## 8. 減損した金融資産の信用度（続き）

(ii) 業種別に分析された減損した金融資産は以下の通りである。

当グループ	貸出金及び その他の債権	金融投資 ポートフォ リオ*	再保険資産	その他の資産	合計
			/再タカフル 資産及びその他 の保険債権		
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2016年					
農業	306,765	-	-	-	306,765
鉱業及び採石業	536,016	60,514	-	-	596,530
製造業	1,376,882	-	-	-	1,376,882
建設業	814,598	131,078	-	-	945,676
電気、ガス、水道業	641,238	-	-	-	641,238
卸売業、小売業、 飲食業、宿泊業	1,832,007	-	-	-	1,832,007
金融、保険、不動産、 ビジネスサービス	2,614,440	42,487	19,027	67,645	2,743,599
運輸、倉庫、通信業	1,549,355	52,905	-	-	1,602,260
教育、健康など	82,041	-	-	-	82,041
家計	1,085,238	-	-	17,380	1,102,618
その他	216,800	340,330	-	6,880	564,010
	11,055,380	627,314	19,027	91,905	11,793,626

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (c) 信用リスク管理（続き）

## 8. 減損した金融資産の信用度（続き）

(ii) 業種別に分析された減損した金融資産は以下の通りである。（続き）

当行グループ	貸出金及び その他の債権 千マレーシア・ リンギット	金融投資 ポートフォ リオ* 千マレーシア・ リンギット	再保険資産	その他の資産 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
			金融投資 /再タカフル		
			資産及びその他 の保険債権 千マレーシア・ リンギット		
農業	323,611	17,329	-	-	340,940
鉱業及び採石業	270,939	-	-	-	270,939
製造業	788,475	-	-	-	788,475
建設業	896,761	123,512	-	-	1,020,273
電気、ガス、水道業	631,533	4,900	-	-	636,433
卸売業、小売業、 飲食業、宿泊業	1,792,535	-	-	-	1,792,535
金融、保険、不動産、 ビジネスサービス	1,591,439	105,666	42,121	55,044	1,794,270
運輸、倉庫、通信業	841,638	51,394	-	-	893,032
教育、健康など	231,464	-	-	-	231,464
家計	1,064,315	-	-	16,675	1,080,990
その他	122,297	291,741	-	47,067	461,105
	8,555,007	594,542	42,121	118,786	9,310,456

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (c) 信用リスク管理（続き）

## 8. 減損した金融資産の信用度（続き）

(ii) 業種別に分析された減損した金融資産は以下の通りである。（続き）

当行	金融投資			合計
	貸出金及び その他の債権	ポートフォ リオ*	その他の資産	
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>2016年</b>				
農業	59,054	-	-	59,054
鉱業及び採石業	11,081	60,514	-	71,595
製造業	1,120,741	-	-	1,120,741
建設業	714,441	131,078	-	845,519
電気、ガス、水道業	268,389	-	-	268,389
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	1,289,386	-	-	1,289,386
金融、保険、不動産、ビジネスサービス	2,193,512	23,062	42,345	2,258,919
運輸、倉庫、通信業	827,594	-	-	827,594
教育、健康など	11,466	-	-	11,466
家計	671,837	-	-	671,837
その他	12,888	273,703	-	286,591
	<b>7,180,389</b>	<b>488,357</b>	<b>42,345</b>	<b>7,711,091</b>
<b>2015年</b>				
農業	82,685	-	-	82,685
鉱業及び採石業	2,524	-	-	2,524
製造業	582,444	-	-	582,444
建設業	830,762	123,512	-	954,274
電気、ガス、水道業	132,781	-	-	132,781
卸売業、小売業、飲食業、宿泊業	1,386,708	-	-	1,386,708
金融、保険、不動産、ビジネスサービス	1,234,129	103,458	38,912	1,376,499
運輸、倉庫、通信業	419,219	-	-	419,219
教育、健康など	100,275	-	-	100,275
家計	613,501	-	-	613,501
その他	13,598	207,838	-	221,436
	<b>5,398,626</b>	<b>434,808</b>	<b>38,912</b>	<b>5,872,346</b>

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (c) 信用リスク管理（続き）

## 8. 減損した金融資産の信用度（続き）

\* 金融投資ポートフォリオは、上場株式投資を除く、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融資産及び満期保有金融資産で構成される。

## 9. 所有担保

会計年度末時点において、貸出金及びその他の債権に対して差し出されている担保の所有権を得ることで取得した資産は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
居住用財産	116,552	46,184	-	-
その他	130,313	130,774	34,430	34,411
	<u>246,865</u>	<u>176,958</u>	<u>34,430</u>	<u>34,411</u>

差押担保は可及的速やかに売却される。差押担保は財政状態計算書の「その他の資産」に含まれる。当行グループ及び当行は業務用の差押物件又は資産を占有していない。

[次へ](#)

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

10. 引当金勘定の調整

金融資産に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

当行グループ	貸出金及び その他の債権 売却可能金融投資*		満期保有金融投資 千マレーシア・ リンギット	再保険資産/ 再タカフル資産及び その他の保険債権		その他の資産 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット		千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット		
<b>個別引当金</b>							
2016年12月31日現在							
2016年1月1日現在	2,259,910	200,270	24,248	42,121	57,753		2,584,302
当年度引当金繰入額	2,390,222	216,432	-	4,293	18,016		2,628,963
戻入額	(115,272)	(73,344)	-	(21,752)	(139)		(210,507)
貸倒償却額	(858,279)	(114,075)	-	(5,635)	(4,525)		(982,514)
集合的引当金への振替 為替換算差額	(30,057)	-	-	-	-		(30,057)
	118,405	4,663	34	-	(1,725)		121,377
2016年12月31日現在	<b>3,764,929</b>	<b>233,946</b>	<b>24,282</b>	<b>19,027</b>	<b>69,380</b>		<b>4,111,564</b>
<b>集合的引当金</b>							
2016年1月1日現在	3,899,141	-	-	-	-		3,899,141
当年度引当金繰入額	1,100,315	-	-	-	-		1,100,315
戻入額	(30,762)	-	-	-	-		(30,762)
貸倒償却額	(834,868)	-	-	-	-		(834,868)
個別引当金からの振替 為替換算差額	30,057	-	-	-	-		30,057
	31,996	-	-	-	-		31,996
2016年12月31日現在	<b>4,195,879</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>		<b>4,195,879</b>

\* 売却可能金融投資に上場株式投資は含まれていない。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

10. 引当金勘定の調整（続き）

金融資産に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。（続き）

当行グループ	貸出金及び その他の債権 売却可能金融投資*		満期保有金融投資 千マレーシア・ リンギット	再保険資産/ 再タカフル資産及び	その他の資産 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット		その他の保険債権 千マレーシア・ リンギット		
2015年12月31日現在						
<u>個別引当金</u>						
2015年1月1日現在	1,989,856	836,381	22,564	48,031	59,642	2,956,474
当年度引当金繰入額	1,863,135	47,831	-	8,271	4,161	1,923,398
戻入額	(189,747)	(299,816)	(1,101)	(13,478)	(9,332)	(513,474)
貸倒償却額	(1,501,415)	(420,649)	-	(708)	(470)	(1,923,242)
集合的引当金への振替	(23,759)	-	-	-	-	(23,759)
為替換算差額	121,840	36,523	2,785	5	3,752	164,905
2015年12月31日現在	2,259,910	200,270	24,248	42,121	57,753	2,584,302
<u>集合的引当金</u>						
2015年1月1日現在	3,968,699	-	-	-	-	3,968,699
当年度引当金繰入額	572,638	-	-	-	-	572,638
戻入額	(136,522)	-	-	-	-	(136,522)
貸倒償却額	(721,838)	-	-	-	-	(721,838)
個別引当金からの振替	23,759	-	-	-	-	23,759
子会社処分	(2,245)	-	-	-	-	(2,245)
為替換算差額	194,650	-	-	-	-	194,650
2015年12月31日現在	3,899,141	-	-	-	-	3,899,141

\* 売却可能金融投資に上場株式投資は含まれていない。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

10. 引当金勘定の調整（続き）

金融資産に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。（続き）

当行	貸出金及び その他の債権 千マレーシア・ リンギット	売却可能金融投資* 千マレーシア・ リンギット	満期保有金融投資 千マレーシア・ リンギット	その他の資産 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
2016年12月31日現在					
個別引当金					
2016年1月1日現在	1,422,090	85,518	3,776	17,690	1,529,074
当年度引当金繰入額	1,592,007	213,122	-	6,415	1,811,544
戻入額	(80,690)	(73,344)	-	-	(154,034)
貸倒償却額	(510,376)	(99,951)	-	-	(610,327)
集合的引当金への振替 為替換算差額	(18,990)	-	-	-	(18,990)
	89,493	3,757	-	-	93,250
2016年12月31日現在	2,493,534	129,102	3,776	24,105	2,650,517
集合的引当金					
2016年1月1日現在	2,627,341	-	-	-	2,627,341
当年度引当金繰入額	522,087	-	-	-	522,087
貸倒償却額	(346,521)	-	-	-	(346,521)
個別引当金からの振替 為替換算差額	18,990	-	-	-	18,990
	22,610	-	-	-	22,610
2016年12月31日現在	2,844,507	-	-	-	2,844,507

\* 売却可能金融投資に上場株式投資は含まれていない。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(c) 信用リスク管理（続き）

10. 引当金勘定の調整（続き）

金融資産に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。（続き）

当行	貸出金及び その他の債権 千マレーシア・ リンギット	売却可能金融投資* 千マレーシア・ リンギット	満期保有金融投資 千マレーシア・ リンギット	その他の資産 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>2015年12月31日現在</b>					
<u>個別引当金</u>					
2015年1月1日現在	1,437,215	720,096	4,877	20,304	2,182,492
当年度引当金繰入額	1,261,093	-	-	-	1,261,093
戻入額	(143,166)	(299,807)	(1,101)	(2,614)	(446,688)
貸倒償却額	(1,193,343)	(356,563)	-	-	(1,549,906)
集合的引当金への振替	(16,436)	-	-	-	(16,436)
為替換算差額	76,727	21,792	-	-	98,519
2015年12月31日現在	1,422,090	85,518	3,776	17,690	1,529,074
<u>集合的引当金</u>					
2015年1月1日現在	2,940,357	-	-	-	2,940,357
戻入額	(104,006)	-	-	-	(104,006)
貸倒償却額	(340,922)	-	-	-	(340,922)
個別引当金からの振替	16,436	-	-	-	16,436
為替換算差額	115,476	-	-	-	115,476
2015年12月31日現在	2,627,341	-	-	-	2,627,341

\* 売却可能金融投資に上場株式投資は含まれていない。

[次へ](#)



## 52. 金融リスク管理方針（続き）

### (d) 市場リスク管理

#### 1. 市場リスク管理の概要

##### 市場リスク管理

市場リスクは、金利や利益率、外国為替相場、商品価格、株価などの市場金利や価格のボラティリティレベルの変動から生じる、収益又は資本に対する損失のリスク又は悪影響と定義される。当行グループの市場リスクの主なカテゴリーは以下の通りである。

- (i) 金利/利益率リスク：イールドカーブ、クレジットスプレッド及び金利オプションに対する予想変動率の変動から生じる
- (ii) 外国為替リスク：2種通貨間の為替相場の不利な変動に起因する
- (iii) 株価リスク：株価、株価指数及び株式バスケットの価格の変動に起因する

#### 2. 市場リスク管理

##### トレーディング業務の管理

当行グループの取引市場リスクエクスポージャーは主に自己勘定取引、クライアントサービシング及びマーケットメイキングによるものである。当行グループが採用しているリスク測定方法は、定量的測定及び定性的測定の両方から成る。

バリューアット・リスク（「VaR」）は、通常のビジネス状況下で一定の期間にわたる市場動向に起因して一定の発生可能性のある価値の損失可能性を測定する。採用されている方法は信頼区間を99%、保有期間を1日とするヒストリカル・シミュレーションに基づいている。VaRモデルがその用途を満たしていることを担保するために、バックテストが実施され、定期的な独立検証の対象となっている。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

### (d) 市場リスク管理（続き）

#### 2. 市場リスク管理（続き）

##### トレーディング業務の管理（続き）

VaR以外に、当行グループは、市場金利変動に対するポートフォリオ感応度を管理するための利回りの1ベースポイントの増加に対するエクスポージャー（「PV01」）、外貨エクスポージャーを管理するためのネット・オープン・ポジション（「NOP」）リミット及びオプションリスクを管理するためのギリシャ指標リミットなどその他の非統計的指標を使用している。当該指標は当行グループの市場リスクエクスポージャーに関する詳細な情報を提供し、管理及び監視を目的として利用される。

##### 銀行勘定の金利リスク（「IRR」）/利益率リスク（「RoR」）の管理と測定

当行グループのバランスシート項目のほとんどから金利と連動する受取利息と支払利息が発生するため、当行グループは銀行勘定におけるIRR / RoR管理の重要性を強調している。収益のボラティリティが当行グループの利益率に脅威を及ぼす可能性がある一方、経済価値は当行グループの自己資本比率全体に対する長期的な影響可能性をより包括的に捉えている見解を提供する。

銀行勘定のIRR / RoRには、異なる金利ベンチマーク及び組込オプションナリティに起因するリプライシングリスク、イールドカーブリスク及びベースリスクが含まれる。さらに、イスラム金融業務はディスプレイド・コマースシャル・リスクにさらされている。当行グループの銀行勘定におけるIRR / RoR枠組みの目的は銀行勘定のIRR / RoRがすべてリスク選好度内で管理されていることを担保することである。

銀行勘定のIRR / RoRは、以下の主な測定方法を用いて積極的に測定及び監視される。

- ・ リプライシングギャップ分析
- ・ ダイナミックシミュレーション
- ・ エコノミック・バリュー・アット・リスク
- ・ ストレス・テスト

[次へ](#)

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

3. 金利リスク

当行グループ及び当行は、財務状態及びキャッシュ・フローに関する市場金利の現行水準の変動の影響に関連する多くのリスクにさらされている。金利リスクエクスポージャーは、市場金利の変動から純利息収入を保全するために当行グループのALCOが設定する上限及び手続によって特定、測定、監視及び管理される。

下表は2016年12月31日現在及び2015年12月31日現在の、当行グループ及び当行の金利リスクに対するエクスポージャーの要約である。表は報告日現在の平均実効金利及び金融商品のリプライシング（又は金利再設定）又は満期のいずれか早い方が行われる期間を示している。

当行グループ	1ヶ月超～					非金利感応	トレーディング 勘定	合計	実効 金利
	～1ヶ月	3ヶ月	3ヶ月超～12ヶ月	1年超～5年	5年超				
2016年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	%
<b>資産</b>									
現金及び短期資金	49,622,134	-	-	-	-	8,518,411	-	58,140,545	1.21
金融機関預け金	357,707	6,923,750	4,870,413	1,057	-	1,291,703	-	13,444,630	3.43
売却条件付買入金融資産	2,010,649	481,763	-	-	-	-	-	2,492,412	0.83
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	-	-	-	-	-	-	23,496,050	23,496,050	3.66
売却可能金融投資	7,701,014	4,711,802	11,306,614	27,598,662	38,206,221	2,860,521	-	92,384,834	3.83
満期保有金融投資	343,921	565,381	1,169,330	4,911,545	7,901,328	130,092	-	15,021,597	4.98
貸出金及びその他の債権									
- 非減損	293,132,222	50,377,299	47,568,306	39,817,720	43,784,782	-	-	474,680,329	4.80
- 減損*	7,290,453	-	-	-	-	-	-	7,290,453	-
- 集合的引当金	-	-	-	-	-	(4,195,879)	-	(4,195,879)	-
デリバティブ資産	-	-	-	-	-	-	8,311,703	8,311,703	-
再保険資産 / 再タカフル資産及びその他の									
保険債権	-	-	-	-	-	4,139,596	-	4,139,596	-
その他の資産	-	-	-	-	-	10,525,560	-	10,525,560	-
その他金利非感応残高	-	-	-	-	-	30,224,423	-	30,224,423	-
<b>資産合計</b>	<b>360,458,100</b>	<b>63,059,995</b>	<b>64,914,663</b>	<b>72,328,984</b>	<b>89,892,331</b>	<b>53,494,427</b>	<b>31,807,753</b>	<b>735,956,253</b>	

\* 減損貸出金合計から個別引当金を控除後の数値

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

3. 金利リスク（続き）

当行グループ	1ヶ月超～ 3ヶ月	3ヶ月超～12ヶ月	1年超～5年	5年超	非金利感応	トレーディング 勘定	合計	実効 金利
2016年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	%
<b>負債及び株主資本</b>								
顧客預金	213,069,894	71,469,336	94,058,515	111,225,202	10,348	-	489,833,295	1.81
顧客の投資口座	25,070,372	297,744	970,435	5,206,036	-	-	31,544,587	3.27
金融機関預り金	16,934,993	7,759,316	2,922,948	2,108,890	38,620	1,089,926	30,854,693	1.85
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	611,730	1,974,878	46,507	133,476	191,360	-	2,957,951	3.01
支払手形及び銀行引受手形	761,944	-	-	-	-	1,046,122	1,808,066	2.41
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	-	-	3,344,846	242,384	-	3,587,230	4.40
デリバティブ負債	-	-	-	-	-	-	8,828,060	-
保険契約負債 / タカフル契約負債及びその他の 保険債務	-	-	-	-	-	23,948,719	23,948,719	-
その他の負債	-	-	-	-	-	12,978,931	12,978,931	-
カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に 関するリコース義務	-	-	-	974,588	-	-	974,588	3.86
借入金	2,468,287	5,307,146	13,661,792	11,954,158	1,471,757	3,916	34,867,056	2.91
劣後債務	121,073	-	3,589,989	11,246,745	942,899	-	15,900,706	4.45
資本性証券	-	-	-	6,136,993	63,000	-	6,199,993	6.18
その他金利非感応残高	-	-	-	-	-	1,197,555	1,197,555	-
<b>負債合計</b>	<b>259,038,293</b>	<b>86,808,420</b>	<b>115,250,186</b>	<b>152,330,934</b>	<b>2,960,368</b>	<b>40,265,169</b>	<b>8,828,060</b>	<b>665,481,430</b>

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

3. 金利リスク（続き）

当行グループ	～1ヶ月	1ヶ月超～ 3ヶ月	3ヶ月超～12ヶ月	1年超～5年	5年超	非金利感応	トレーディング 勘定	合計	実効 金利
2016年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	%
株主資本	-	-	-	-	-	68,515,731	-	68,515,731	-
非支配持分	-	-	-	-	-	1,959,092	-	1,959,092	-
	-	-	-	-	-	70,474,823	-	70,474,823	
<b>負債及び株主資本合計</b>	<b>259,038,293</b>	<b>86,808,420</b>	<b>115,250,186</b>	<b>152,330,934</b>	<b>2,960,368</b>	<b>110,739,992</b>	<b>8,828,060</b>	<b>735,956,253</b>	
オンバランスシート金利感応ギャップ	101,419,807	(23,748,425)	(50,335,523)	(80,001,950)	86,931,963	(57,245,565)	22,979,693		
オフバランスシート金利感応ギャップ （金利スワップ）	(1,242,854)	(218,264)	1,525,848	(1,450,371)	1,385,641	-	-		
<b>金利感応ギャップ合計</b>	<b>100,176,953</b>	<b>(23,966,689)</b>	<b>(48,809,675)</b>	<b>(81,452,321)</b>	<b>88,317,604</b>	<b>(57,245,565)</b>	<b>22,979,693</b>		
<b>金利感応ギャップ累計額</b>	<b>100,176,953</b>	<b>76,210,264</b>	<b>27,400,589</b>	<b>(54,051,732)</b>	<b>34,265,872</b>	<b>(22,979,693)</b>	<b>-</b>		

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

3. 金利リスク（続き）

当行グループ	1ヶ月超～ 3ヶ月 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月超～12ヶ月 千マレーシア・ リンギット	1年超～5年 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	非金利感応 千マレーシア・ リンギット	トレーディング 勘定 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット	実効 金利 %
2015年								
<b>資産</b>								
現金及び短期資金	45,234,603	-	-	-	10,412,804	-	55,647,407	2.21
金融機関預け金	931,599	2,949,049	4,872,453	2,996,882	866,344	-	13,618,339	2.27
売戻条件付買入金融資産	4,720,589	2,971,576	-	-	-	-	7,692,165	0.99
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	-	-	-	-	-	17,222,595	17,222,595	4.75
売却可能金融投資	8,552,353	6,174,300	7,816,354	24,957,365	31,419,790	2,844,306	90,261,673	3.50
満期保有金融投資	107,567	150,813	2,443,089	3,970,158	7,847,976	162,527	14,682,130	4.90
貸出金及びその他の債権								
- 非減損	278,099,802	48,808,179	47,958,569	38,426,766	37,803,315	-	451,096,631	5.37
- 減損*	6,295,097	-	-	-	-	-	6,295,097	-
- 集会的引当金	-	-	-	-	-	(3,899,141)	(3,899,141)	-
デリバティブ資産	-	-	-	-	-	8,283,647	8,283,647	-
再保険資産 / 再タカフル資産及びその他の								
保険債権	-	-	-	-	4,355,654	-	4,355,654	-
その他の資産	-	-	-	-	12,388,512	-	12,388,512	-
その他金利非感応残高	-	-	-	-	30,699,794	-	30,699,794	-
<b>資産合計</b>	<b>343,941,610</b>	<b>61,053,917</b>	<b>63,090,465</b>	<b>70,351,171</b>	<b>78,073,093</b>	<b>63,483,699</b>	<b>708,344,503</b>	

\* 減損貸出金合計から個別引当金を控除後の数値

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

3. 金利リスク（続き）

当行グループ	1ヶ月超～ 3ヶ月	3ヶ月超～12ヶ月	1年超～5年	5年超	非金利感応	トレーディング 勘定	合計	実効 金利
2015年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	%
<b>負債及び株主資本</b>								
顧客預金	201,419,425	58,771,558	115,992,294	101,958,636	8,620	-	478,150,533	1.85
顧客の投資口座	7,005,630	66,044	10,585,424	795	-	-	17,657,893	3.47
金融機関預り金	21,421,164	10,045,236	3,796,329	1,598,804	-	2,152,383	39,013,916	1.48
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	1,046,509	3,452,065	-	-	-	-	4,498,574	2.14
支払手形及び銀行引受手形	868,197	9,652	1,710	-	-	923,621	1,803,180	2.34
デリバティブ負債	-	-	-	-	-	-	7,877,458	-
保険契約負債 / タカフル契約負債及びその他の 保険債務	-	-	-	-	-	23,839,341	23,839,341	-
その他の負債	-	-	-	-	-	13,029,588	13,029,588	-
カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に 関するリコース義務	-	186,026	-	988,319	-	-	1,174,345	3.94
借入金	2,395,989	5,424,686	7,275,813	14,273,567	1,273,597	-	30,643,652	2.76
劣後債務	279,411	4,047,709	2,751,189	12,282,505	891,302	-	20,252,116	4.23
資本性証券	-	-	-	6,049,375	-	-	6,049,375	6.01
その他金利非感応残高	-	-	-	-	-	841,075	841,075	-
<b>負債合計</b>	<b>234,436,325</b>	<b>82,002,976</b>	<b>140,402,759</b>	<b>137,152,001</b>	<b>2,173,519</b>	<b>40,786,008</b>	<b>7,877,458</b>	<b>644,831,046</b>

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

3. 金利リスク（続き）

当行グループ	～1ヶ月	1ヶ月超～ 3ヶ月	3ヶ月超～12ヶ月	1年超～5年	5年超	非金利感応	トレーディング 勘定	合計	実効 金利
2015年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	%
株主資本	-	-	-	-	-	61,694,990	-	61,694,990	-
非支配持分	-	-	-	-	-	1,818,467	-	1,818,467	-
	-	-	-	-	-	63,513,457	-	63,513,457	
<b>負債及び株主資本合計</b>	234,436,325	82,002,976	140,402,759	137,152,001	2,173,519	104,299,465	7,877,458	708,344,503	
オンバランスシート金利感応ギャップ	109,505,285	(20,949,059)	(77,312,294)	(66,800,830)	75,899,574	(40,815,766)	20,473,090		
オフバランスシート金利感応ギャップ （金利スワップ）	(1,408,568)	1,210,118	(1,499,520)	1,991,949	(293,979)	-	-		
<b>金利感応ギャップ合計</b>	108,096,717	(19,738,941)	(78,811,814)	(64,808,881)	75,605,595	(40,815,766)	20,473,090		
<b>金利感応ギャップ累計額</b>	108,096,717	88,357,776	9,545,962	(55,262,919)	20,342,676	(20,473,090)	-		



52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

3. 金利リスク（続き）

当行	～ 1ヶ月	1ヶ月超～ 3ヶ月	3ヶ月超～ 12ヶ月	1年超～5年	5年超	非金利感応	トレーディング 勘定	合計	実効 金利
2016年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	%
<b>資産</b>									
現金及び短期資金	31,004,209	-	-	-	-	7,346,722	-	38,350,931	1.19
金融機関預け金	-	9,163,967	6,298,142	2,765,932	311,494	799,752	-	19,339,287	2.27
売却条件付買入金融資産	1,731,350	481,763	-	-	-	-	-	2,213,113	0.83
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	-	-	-	-	-	-	7,980,314	7,980,314	2.94
売却可能金融投資	5,407,292	3,257,355	9,603,559	25,562,681	30,139,558	933,756	-	74,904,201	3.72
満期保有金融投資	5,004	39,975	577,333	4,858,487	6,975,530	125,982	-	12,582,311	4.65
貸出金及びその他の債権									
- 非減損	195,747,299	34,073,787	37,407,291	17,561,948	8,387,463	-	-	293,177,788	4.17
- 減損*	4,686,855	-	-	-	-	-	-	4,686,855	-
- 集会的引当金	-	-	-	-	-	(2,844,507)	-	(2,844,507)	-
デリバティブ資産	-	-	-	-	-	-	8,320,918	8,320,918	-
その他の資産	-	-	-	-	-	5,603,512	-	5,603,512	-
その他金利非感応残高	-	-	-	-	-	31,747,887	-	31,747,887	-
<b>資産合計</b>	<b>238,582,009</b>	<b>47,016,847</b>	<b>53,886,325</b>	<b>50,749,048</b>	<b>45,814,045</b>	<b>43,713,104</b>	<b>16,301,232</b>	<b>496,062,610</b>	

\* 減損貸出金合計から個別引当金を控除後の数値

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

3. 金利リスク（続き）

当行	1ヶ月超～ 3ヶ月	3ヶ月超～ 12ヶ月	1年超～5年	5年超	非金利感応	トレーディング 勘定	合計	実効 金利
2016年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	%
<b>負債及び株主資本</b>								
顧客預金	127,630,008	54,726,784	79,519,516	74,310,444	-	-	336,186,752	1.45
金融機関預り金	18,126,952	7,645,511	2,784,178	602,208	-	697,861	29,856,710	1.71
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	611,730	1,974,878	46,507	133,476	191,360	-	2,957,951	3.01
支払手形及び銀行引受手形	7,969	-	-	-	-	992,808	1,000,777	4.35
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	-	-	2,442,755	242,384	-	2,685,139	4.74
デリバティブ負債	-	-	-	-	-	8,802,221	8,802,221	-
その他の負債	-	-	-	-	-	8,190,241	8,190,241	-
カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に 関するリコース義務	-	-	-	974,588	-	-	974,588	3.86
借入金	941,619	4,994,552	11,599,123	10,050,385	1,341,748	-	28,927,427	2.10
劣後債務	121,072	-	3,588,800	9,493,000	-	-	13,202,872	4.17
資本性証券	-	-	-	6,162,926	63,000	-	6,225,926	6.15
その他の金利感応度のない残高	-	-	-	-	-	47,374	47,374	-
<b>負債合計</b>	<b>147,439,350</b>	<b>69,341,725</b>	<b>97,538,124</b>	<b>104,169,782</b>	<b>1,838,492</b>	<b>9,928,284</b>	<b>439,057,978</b>	
<b>株主資本</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>57,004,632</b>	<b>57,004,632</b>	<b>-</b>
<b>負債及び株主資本合計</b>	<b>147,439,350</b>	<b>69,341,725</b>	<b>97,538,124</b>	<b>104,169,782</b>	<b>1,838,492</b>	<b>66,932,916</b>	<b>496,062,610</b>	
オンバランスシート金利感応ギャップ	91,142,659	(22,324,878)	(43,651,799)	(53,420,734)	43,975,553	(23,219,812)	7,499,011	
オフバランスシート金利感応ギャップ （金利スワップ）	(1,251,266)	(217,742)	1,533,738	(1,450,371)	1,385,641	-	-	
<b>金利感応ギャップ合計</b>	<b>89,891,393</b>	<b>(22,542,620)</b>	<b>(42,118,061)</b>	<b>(54,871,105)</b>	<b>45,361,194</b>	<b>(23,219,812)</b>	<b>7,499,011</b>	
<b>金利感応ギャップ累計額</b>	<b>89,891,393</b>	<b>67,348,773</b>	<b>25,230,712</b>	<b>(29,640,393)</b>	<b>15,720,801</b>	<b>(7,499,011)</b>	<b>-</b>	

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

3. 金利リスク（続き）

当行	1ヶ月超～ 3ヶ月 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月超～ 12ヶ月 千マレーシア・ リンギット	1年超～5年 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	非金利感応 千マレーシア・ リンギット	トレーディング 勘定 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット	実効 金利 %
2015年								
<b>資産</b>								
現金及び短期資金	32,078,505	-	-	-	9,199,584	-	41,278,089	1.23
金融機関預け金	577,738	3,748,180	4,860,269	3,991,288	570,796	-	14,748,271	1.75
売戻条件付買入金融資産	4,519,232	2,971,576	-	-	-	-	7,490,808	1.02
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	-	-	-	-	-	4,221,895	4,221,895	3.62
売却可能金融投資	6,883,516	4,715,679	9,758,709	25,146,903	927,461	-	74,950,070	3.04
満期保有金融投資	-	55,111	2,358,483	4,060,132	162,155	-	14,329,231	4.40
貸出金及びその他の債権								
- 非減損	190,072,468	37,567,534	37,019,369	16,329,454	-	-	285,707,779	4.19
- 減損*	3,976,536	-	-	-	-	-	3,976,536	-
- 集合的引当金	-	-	-	-	(2,627,341)	-	(2,627,341)	-
デリバティブ資産	-	-	-	-	-	8,334,598	8,334,598	-
その他の資産	-	-	-	-	8,373,774	-	8,373,774	-
その他金利非感応残高	-	-	-	-	31,607,243	-	31,607,243	-
<b>資産合計</b>	<b>238,107,995</b>	<b>49,058,080</b>	<b>53,996,830</b>	<b>49,527,777</b>	<b>40,930,106</b>	<b>48,213,672</b>	<b>492,390,953</b>	

\* 減損貸出金合計から個別引当金を控除後の数値

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

3. 金利リスク（続き）

当行	～ 1ヶ月	1ヶ月超～ 3ヶ月	3ヶ月超～ 12ヶ月	1年超～5年	5年超	非金利感応	トレーディング 勘定	合計	実効 金利
2015年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	%
<b>負債及び株主資本</b>									
顧客預金	118,492,301	44,932,227	97,449,144	69,752,847	-	-	-	330,626,519	1.28
金融機関預り金	22,540,662	9,270,206	3,662,092	667,187	-	1,764,541	-	37,904,688	1.27
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	1,046,509	3,452,065	-	-	-	-	-	4,498,574	2.14
支払手形及び銀行引受手形	209,915	9,652	1,710	-	-	893,110	-	1,114,387	3.79
デリバティブ負債	-	-	-	-	-	-	7,696,334	7,696,334	-
その他の負債	-	-	-	-	-	9,921,177	-	9,921,177	-
カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に 関するリコース義務	-	186,026	-	988,319	-	-	-	1,174,345	3.94
借入金	607,446	4,770,163	5,574,116	12,647,889	1,273,597	-	-	24,873,211	1.95
劣後債務	279,411	3,036,927	2,750,000	10,684,400	-	-	-	16,750,738	4.04
資本性証券	-	-	-	6,212,597	-	-	-	6,212,597	5.70
<b>負債合計</b>	<b>143,176,244</b>	<b>65,657,266</b>	<b>109,437,062</b>	<b>100,953,239</b>	<b>1,273,597</b>	<b>12,578,828</b>	<b>7,696,334</b>	<b>440,772,570</b>	
<b>株主資本</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>51,618,383</b>	<b>-</b>	<b>51,618,383</b>	<b>-</b>
<b>負債及び株主資本合計</b>	<b>143,176,244</b>	<b>65,657,266</b>	<b>109,437,062</b>	<b>100,953,239</b>	<b>1,273,597</b>	<b>64,197,211</b>	<b>7,696,334</b>	<b>492,390,953</b>	
<b>オンバランスシート金利感応ギャップ</b>	<b>94,931,751</b>	<b>(16,599,186)</b>	<b>(55,440,232)</b>	<b>(51,425,462)</b>	<b>39,656,509</b>	<b>(15,983,539)</b>	<b>4,860,159</b>		
<b>オフバランスシート金利感応ギャップ</b>									
（金利スワップ）	(1,165,720)	859,778	(1,392,028)	1,991,949	(293,979)	-	-		
<b>金利感応ギャップ合計</b>	<b>93,766,031</b>	<b>(15,739,408)</b>	<b>(56,832,260)</b>	<b>(49,433,513)</b>	<b>39,362,530</b>	<b>(15,983,539)</b>	<b>4,860,159</b>		
<b>金利感応ギャップ累計額</b>	<b>93,766,031</b>	<b>78,026,623</b>	<b>21,194,363</b>	<b>(28,239,150)</b>	<b>11,123,380</b>	<b>(4,860,159)</b>	<b>-</b>		

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

4. IBSポートフォリオの利回り／利益率リスク

当行グループ及び当行はIBSポートフォリオの財務状態及びキャッシュ・フローに関する利回り／利益率の現行水準の変動の影響に関連するリスクにさらされている。利回り／利益率の変動はIBSポートフォリオの金融商品の価値に影響を及ぼす利益率の変動に影響を受ける場合がある。利回り／利益率リスクはIBS業務からの収入を保護するためにALCOによって監視及び管理される。

下表は2016年12月31日現在及び2015年12月31日現在のIBS業務の利回り／利益率リスクに対する当行グループのエクスポージャーの要約である。下表は報告日現在の平均実効利回り／利益率及び金融商品のリプライシング又は満期のいずれか早い方が行われる期間を示している。

当行グループ	～ 1ヶ月	1ヶ月超～ 3ヶ月	3ヶ月超～ 12ヶ月	1年超～5年	5年超	非利回り/ 利益率感応	トレーディング 勘定	実効利回り/ 利益率		
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット	%
<b>2016年</b>										
<b>資産</b>										
現金及び短期資金	15,547,094	-	-	-	-	5,851	-	15,552,945	3.07	
金融機関預け金	-	654,194	-	-	-	-	-	654,194	3.50	
純損益を通じて公正価値で 測定する金融資産	-	-	-	-	-	-	252,451	252,451	4.38	
売却可能金融投資	1,597,324	1,248,368	426,114	1,295,364	4,152,484	-	-	8,719,654	3.91	
満期保有金融投資	92,924	-	-	116,962	-	-	-	209,886	6.97	
債権										
- 非減損	89,120,797	10,494,776	3,684,127	13,237,392	32,010,440	-	-	148,547,532	5.10	
- 減損*	921,778	-	-	-	-	-	-	921,778	-	
- 集合的引当金	-	-	-	-	-	(758,418)	-	(758,418)	-	
デリバティブ資産	-	-	-	-	-	-	515,554	515,554	-	
その他の資産	-	-	-	-	-	4,959,989	-	4,959,989	-	
その他の非利回り/ 利益感応残高	-	-	-	-	-	3,094,192	-	3,094,192	-	
<b>資産合計</b>	<b>107,279,917</b>	<b>12,397,338</b>	<b>4,110,241</b>	<b>14,649,718</b>	<b>36,162,924</b>	<b>7,301,614</b>	<b>768,005</b>	<b>182,669,757</b>		

\* 減損債権残高総額から個別引当金を控除後の数値

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

4. IBSポートフォリオの利回り/利益率リスク（続き）

当行グループ	～1ヶ月 千マレーシア・ リンギット	1ヶ月超～ 3ヶ月 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月超～ 12ヶ月 千マレーシア・ リンギット	1年超～5年 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	非利回り/ 利益率感応 千マレーシア・ リンギット	トレーディング 勘定 千マレーシア・ リンギット	実効利回り/ 利益率 合計 千マレーシア・ リンギット	利益率 %
2016年（続き）									
<b>負債及びイスラム金融資本 ファンド</b>									
顧客預金	70,202,334	7,002,203	8,227,755	21,410,669	-	-	-	106,842,961	1.87
顧客の投資口座	25,070,372	297,744	970,435	5,206,036	-	-	-	31,544,587	3.27
金融機関預り金	9,609,438	3,949,454	5,195,811	9,659,253	1,540,438	391,903	-	30,346,297	3.91
純損益を通じて公正価値で 測定する金融負債	-	-	-	902,091	-	-	-	902,091	3.40
支払手形及び銀行引受手形	-	-	-	-	-	53,220	-	53,220	-
デリバティブ負債	-	-	-	-	-	-	535,161	535,161	-
その他の負債	-	-	-	-	-	388,615	-	388,615	-
劣後スクーク	-	-	-	2,534,496	-	-	-	2,534,496	4.75
その他の非利回り/ 利益感応残高	-	-	-	-	-	98,561	-	98,561	-
<b>負債合計</b>	<b>104,882,144</b>	<b>11,249,401</b>	<b>14,394,001</b>	<b>39,712,545</b>	<b>1,540,438</b>	<b>932,299</b>	<b>535,161</b>	<b>173,245,989</b>	
イスラム金融資本ファンド	-	-	-	-	-	9,423,768	-	9,423,768	-
<b>負債及びイスラム金融資本 ファンド合計</b>	<b>104,882,144</b>	<b>11,249,401</b>	<b>14,394,001</b>	<b>39,712,545</b>	<b>1,540,438</b>	<b>10,356,067</b>	<b>535,161</b>	<b>182,669,757</b>	
オンバランスシート利回り/ 利益率感応度ギャップ	2,397,773	1,147,937	(10,283,760)	(25,062,827)	34,622,486	(3,054,453)	232,844		
利回り/利益率感応度ギャップ 累計額	2,397,773	3,545,710	(6,738,050)	(31,800,877)	2,821,609	(232,844)	-		

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (d) 市場リスク管理（続き）

## 4. IBSポートフォリオの利回り／利益率リスク（続き）

当行グループ	～1ヶ月 千マレーシア・ リンギット	1ヶ月超～	3ヶ月超～	1年超～5年 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	非利回り／ 利益率感応 千マレーシア・ リンギット	トレーディング 勘定 千マレーシア・ リンギット	実効利回り／ 利益率 合計 千マレーシア・ リンギット	%
		3ヶ月 千マレーシア・ リンギット	12ヶ月 千マレーシア・ リンギット						
<b>2015年</b>									
<b>資産</b>									
現金及び短期資金	8,842,429	-	-	-	-	2,434	-	8,844,863	3.33
金融機関預け金	12,448	-	-	-	-	-	-	12,448	8.00
純損益を通じて公正価値で 測定する金融資産	-	-	-	-	-	-	335,384	335,384	0.74
売却可能金融投資	2,559,502	1,185,833	237,701	2,234,876	2,774,517	-	-	8,992,429	2.24
満期保有金融投資	45,889	-	-	94,990	-	-	-	140,879	7.33
債権									
- 非減損	76,266,721	5,554,759	4,692,710	14,355,036	30,383,238	-	-	131,252,464	5.16
- 減損*	709,417	-	-	-	-	-	-	709,417	-
- 集合的引当金	-	-	-	-	-	(755,997)	-	(755,997)	-
デリバティブ資産	-	-	-	-	-	-	497,905	497,905	-
その他の資産	-	-	-	-	-	4,105,053	-	4,105,053	-
その他の非利回り／ 利益感応残高	-	-	-	-	-	3,873,399	-	3,873,399	-
<b>資産合計</b>	<b>88,436,406</b>	<b>6,740,592</b>	<b>4,930,411</b>	<b>16,684,902</b>	<b>33,157,755</b>	<b>7,224,889</b>	<b>833,289</b>	<b>158,008,244</b>	

\* 減損債権残高総額から個別引当金を控除後の数値

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (d) 市場リスク管理（続き）

## 4. IBSポートフォリオの利回り/利益率リスク（続き）

当行グループ	1ヶ月超～ 3ヶ月	3ヶ月超～ 12ヶ月	1年超～5年	5年超	非利回り/ 利益率感応	トレーディング 勘定	実効利回り/ 利益率
2015年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>負債及びイスラム金融資本 ファンド</b>							
顧客預金	68,188,853	5,071,956	11,699,328	21,118,184	-	-	106,078,321
顧客の投資口座	7,005,630	66,044	10,585,424	795	-	-	17,657,893
金融機関預り金	4,743,495	3,361,836	4,679,493	7,560,984	617,415	387,515	21,350,738
支払手形及び銀行引受手形	-	-	-	-	-	33,556	33,556
デリバティブ負債	-	-	-	-	-	-	587,772
その他の負債	-	-	-	-	-	398,687	398,687
劣後スーク	-	1,010,782	-	1,517,178	-	-	2,527,960
その他の非利回り/ 利益感応残高	-	-	-	-	-	24,419	24,419
<b>負債合計</b>	<b>79,937,978</b>	<b>9,510,618</b>	<b>26,964,245</b>	<b>30,197,141</b>	<b>617,415</b>	<b>844,177</b>	<b>148,659,346</b>
イスラム金融資本ファンド	-	-	-	-	-	9,348,898	9,348,898
<b>負債及びイスラム金融資本 ファンド合計</b>							
	<b>79,937,978</b>	<b>9,510,618</b>	<b>26,964,245</b>	<b>30,197,141</b>	<b>617,415</b>	<b>10,193,075</b>	<b>158,008,244</b>
<b>オンバランスシート利回り/ 利益率感応度ギャップ</b>							
	8,498,428	(2,770,026)	(22,033,834)	(13,512,239)	32,540,340	(2,968,186)	245,517
<b>利回り/利益率感応度ギャップ 累計額</b>							
	8,498,428	5,728,402	(16,305,432)	(29,817,671)	2,722,669	(245,517)	-



## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (d)市場リスク管理（続き）

## 5. 金利リスク感応度分析

以下の表は、当行グループ及び当行の税引後利益につき金利を上下100ベース・ポイント上下させた場合の感応度を表したものである。

	税率	当行グループ		当行	
		+100ベース・ ポイント	-100ベース・ ポイント	+100ベース・ ポイント	-100ベース・ ポイント
		千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>2016年</b>					
税引前利益に対する影響額		797,493	(797,493)	587,527	(587,527)
税引後利益に対する影響額	24%	606,095	(606,095)	446,521	(446,521)
<b>2015年</b>					
税引前利益に対する影響額		772,092	(772,092)	600,885	(600,885)
税引後利益に対する影響額	25%	579,069	(579,069)	450,664	(450,664)

税引後利益に対する影響額は、当行グループ及び当行の財政状態から導かれる金利ギャップ・プロファイルに対する標準化された金利ショックに基づきシミュレートされた、アーニングアットリスク（EaR）手法を使用して測定されている。金利ギャップは、有利子負債の実際の感応度を反映するためリプライシング又は残存満期のいずれか早い方、並びに当座預金及び貯蓄預金などの満期が確定しない商品の動向に関する仮定を考慮した、金利感応資産と金利感応負債とのミスマッチである。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d)市場リスク管理（続き）

5. 金利リスク感応度分析（続き）

再評価準備金に対する影響額は、イールド・カーブに対し、上下100ベース・ポイントの金利ショックを適用することにより売却可能金融投資（「AFS」）の時価に対する影響額をモデル化して評価される。

	当行グループ		当行	
	+100ベース・ ポイント 千マレーシア・ リングgit	-100ベース・ ポイント 千マレーシア・ リングgit	+100ベース・ ポイント 千マレーシア・ リングgit	-100ベース・ ポイント 千マレーシア・ リングgit
2016年				
AFSの再評価準備金に対する影響額	(3,095,287)	3,095,287	(2,719,049)	2,719,049
2015年				
AFSの再評価準備金に対する影響額	(3,551,832)	3,551,832	(2,443,697)	2,443,697

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

6. 為替リスク

為替（「FX」）リスクは、当行グループの営業活動、取引活動並びに外国投資及び資本管理活動によるストラクチャル・FX・エクスポージャーに伴う関連通貨レートの変動の結果生じるリスクである。

通常、当行グループには市場リスク方針及び限度枠に従い管理される換算リスク、取引リスク及び経済リスクの3種類の為替リスクがある。FX換算リスクは、同じ通貨を使用して資産の資金調達を行うことにより低減される。また、海外事業からの収益は適宜及び適時経営委員会の指示に従って送金されている。当行グループは、容認される通貨による取引を行うことでFXエクスポージャーを管理している。当行グループには、FXリスクを測定、管理及びモニタリングし、FXヘッジ戦略を実施してFXエクスポージャーを最小化する内部FX NOPが整備されている。ストレステスティングは定期的に実施され、FXリスクのバッファに十分な資本が確保されている。

以下の表は、主にマレーシア・リンギット、シンガポール・ドル、英国ポンド、香港ドル、米ドル、インドネシア・ルピア及びユーロの主要通貨による、2016年12月31日及び2015年12月31日現在の当行グループ及び当行のネットFXポジションを分析するものである。「その他」為替リスクには、主に豪ドル、円、人民元、フィリピン・ペソ及びブルネイ・ドルが含まれる。

当行グループ	マレーシア・シンガポール・		英ポンド	香港ドル	米ドル	インドネシア・		ユーロ	その他	合計
	リンギット	ドル				ルピア	ルピア			
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット				千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット			
<b>資産</b>										
現金及び短期資金	26,922,703	3,499,513	976,046	842,016	17,072,643	1,648,109	501,841	6,677,674	58,140,545	
金融機関預け金	1,707,533	757,438	-	376,000	8,217,216	5,044	47,101	2,334,298	13,444,630	
売戻条件付買入金融資産	-	1,999,143	-	-	213,969	279,300	-	-	2,492,412	
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	14,556,527	2,746,390	879	80,468	3,728,387	1,423,162	-	960,237	23,496,050	
売却可能金融投資	50,019,460	16,310,086	184,516	1,520,462	13,102,392	3,263,476	1,955,110	6,029,332	92,384,834	
満期保有金融投資	10,947,650	-	-	-	1,365,467	1,278,011	-	1,430,469	15,021,597	
貸出金及びその他の債権	258,447,144	106,534,305	4,219,036	3,461,901	58,053,946	35,271,395	287,197	11,499,979	477,774,903	
デリバティブ資産*	(4,588,316)	(10,563,334)	(2,062,431)	777,398	37,730,797	(345,106)	(1,252,485)	(11,384,820)	8,311,703	
再保険資産 / 再タカフル資産及びその他の保険債権	4,007,339	129,722	-	-	-	-	-	2,535	4,139,596	
その他の資産*	3,445,172	761,317	(272,577)	591,922	2,105,678	1,269,220	91,836	2,532,992	10,525,560	
投資不動産	753,885	-	-	-	985	-	-	3,618	758,488	
中央銀行への法定預け金	6,781,599	3,697,356	-	-	1,190,763	2,400,461	-	1,313,955	15,384,134	
関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分	6,037	-	-	-	23,329	-	-	3,181,070	3,210,436	
有形固定資産	1,112,568	879,468	32,282	11,380	64,342	382,191	-	113,266	2,595,497	
無形資産	760,467	1,751,923	-	85,706	13,172	3,868,738	-	865,518	7,345,524	
繰延税金資産	667,079	(21,632)	32	1,854	15,656	154,154	-	113,201	930,344	
<b>資産合計</b>	<b>375,546,847</b>	<b>128,481,695</b>	<b>3,077,783</b>	<b>7,749,107</b>	<b>142,898,742</b>	<b>50,898,155</b>	<b>1,630,600</b>	<b>25,673,324</b>	<b>735,956,253</b>	

\* 上記分析における資産及び負債のそれぞれの通貨ポジションは、総額ベースで表示されている。当行グループ及び当行の財政状態計算書において当該資産及び負債は該当するMFRSに基づき必要に応じて相殺され純額ベースで表示される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

6. 為替リスク（続き）

当行グループ	マレーシア・シンガポール・		英ポンド	香港ドル	米ドル	インドネシア・		ユーロ	その他	合計
	リンギット	ドル				ルピア	ルピア			
2016年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>負債</b>										
顧客預金	245,945,842	124,049,925	2,659,230	2,913,017	66,916,151	31,325,656	1,373,860	14,649,614	489,833,295	
顧客の投資口座	31,544,587	-	-	-	-	-	-	-	31,544,587	
金融機関預り金	4,795,675	1,215,517	505,415	1,688,267	17,601,666	646,808	552,016	3,849,329	30,854,693	
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	1,974,878	752,735	-	13,611	216,727	-	-	-	2,957,951	
支払手形及び銀行引受手形	729,890	309,942	80	6,692	496,639	249,269	5,076	10,478	1,808,066	
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	2,142,765	-	-	-	1,444,465	-	-	-	3,587,230	
デリバティブ負債*	(9,168,881)	(7,079,892)	(327,414)	291,814	39,804,285	24,630	(48,293)	(14,668,189)	8,828,060	
保険契約負債/タカフル契約負債及びその他の保険債務	23,068,595	832,995	-	-	3,511	-	-	43,618	23,948,719	
その他の負債*	5,729,410	(5,918,713)	353,805	5,859	5,620,024	1,689,425	68,081	5,431,040	12,978,931	
カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に関する リコース義務	-	-	-	-	-	-	-	974,588	974,588	
税金及びガカート引当金	32,503	147,190	154	(37,562)	20,770	221,678	-	34,996	419,729	
繰延税金負債	701,429	36,722	-	-	-	26,842	-	12,833	777,826	
借入金	1,571,625	1,318,461	-	2,821,196	18,306,733	3,769,791	466	7,078,784	34,867,056	
劣後債務	8,902,249	-	-	-	5,875,299	1,123,158	-	-	15,900,706	
資本性証券	4,551,493	1,648,500	-	-	-	-	-	-	6,199,993	
<b>負債合計</b>	<b>322,522,060</b>	<b>117,313,382</b>	<b>3,191,270</b>	<b>7,702,894</b>	<b>156,306,270</b>	<b>39,077,257</b>	<b>1,951,206</b>	<b>17,417,091</b>	<b>665,481,430</b>	
<b>オンバランスシート・オープン・ポジション</b>	<b>53,024,787</b>	<b>11,168,313</b>	<b>(113,487)</b>	<b>46,213</b>	<b>(13,407,528)</b>	<b>11,820,898</b>	<b>(320,606)</b>	<b>8,256,233</b>	<b>70,474,823</b>	
減算：デリバティブ資産	4,588,316	10,563,334	2,062,431	(777,398)	(37,730,797)	345,106	1,252,485	11,384,820	(8,311,703)	
加算：デリバティブ負債	(9,168,881)	(7,079,892)	(327,414)	291,814	39,804,285	24,630	(48,293)	(14,668,189)	8,828,060	
加算：ネット・フォワード・ポジション	5,338,103	3,215,533	(1,917,938)	1,295,488	10,581,100	(887,240)	(940,370)	1,049,345	17,734,021	
<b>ネット・オープン・ポジション</b>	<b>53,782,325</b>	<b>17,867,288</b>	<b>(296,408)</b>	<b>856,117</b>	<b>(752,940)</b>	<b>11,303,394</b>	<b>(56,784)</b>	<b>6,022,209</b>	<b>88,725,201</b>	
<b>ネット・ストラクチャル・カレンシー・ エクスポージャー</b>	<b>-</b>	<b>11,806,220</b>	<b>(40,368)</b>	<b>1,297,285</b>	<b>1,180,660</b>	<b>9,852,551</b>	<b>(3,038)</b>	<b>7,379,295</b>	<b>31,472,605</b>	

\* 上記分析における資産及び負債のそれぞれの通貨ポジションは、総額ベースで表示されている。当行グループ及び当行の財政状態計算書において当該資産及び負債は該当するMFRSに基づき必要に応じて相殺され純額ベースで表示される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

6. 為替リスク（続き）

当行グループ	マレーシア・ リンギット	シンガポール・ ドル	英ポンド	香港ドル	米ドル	インドネシア・ ルピア	ユーロ	その他	合計
2015年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>									
現金及び短期資金	21,940,185	4,717,323	607,652	485,511	21,011,873	2,015,472	1,317,457	3,551,934	55,647,407
金融機関預け金	954,606	375,335	132,167	166,158	9,561,896	9,694	26,438	2,392,045	13,618,339
売戻条件付買入金融資産	-	7,490,808	-	-	-	201,357	-	-	7,692,165
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	14,193,100	482,549	-	65,728	1,144,248	362,054	-	974,916	17,222,595
売却可能金融投資	47,704,495	20,734,247	354,863	1,673,598	9,113,556	2,788,613	2,537,184	5,355,117	90,261,673
満期保有金融投資	12,723,439	(8)	-	-	1,330,254	404,443	-	224,002	14,682,130
貸出金及びその他の債権	241,855,059	102,790,211	3,425,072	4,871,270	59,075,270	29,907,564	265,522	11,302,619	453,492,587
デリバティブ資産*	(4,878,088)	(6,403,368)	(2,930,094)	391,188	33,130,811	(115,143)	384,039	(11,295,698)	8,283,647
再保険資産 / 再タカフル資産及びその他の保険債権	4,258,097	95,292	-	-	-	-	-	2,265	4,355,654
その他の資産*	4,199,780	948,218	(245,139)	1,428,785	4,245,501	1,266,523	8,626	536,218	12,388,512
投資不動産	713,901	-	-	-	1,011	-	-	1,906	716,818
中央銀行への法定預け金	7,947,275	3,539,585	-	-	1,329,893	2,334,885	-	1,114,774	16,266,412
関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分	7,293	-	-	-	22,831	-	-	3,090,424	3,120,548
有形固定資産	1,160,521	896,942	32,219	12,935	62,130	361,509	-	135,216	2,661,472
無形資産	814,555	1,688,204	-	79,890	11,373	3,498,042	-	866,398	6,958,462
繰延税金資産	767,716	(2,854)	-	1,779	14,921	110,245	-	84,275	976,082
<b>資産合計</b>	<b>354,361,934</b>	<b>137,352,484</b>	<b>1,376,740</b>	<b>9,176,842</b>	<b>140,055,568</b>	<b>43,145,258</b>	<b>4,539,266</b>	<b>18,336,411</b>	<b>708,344,503</b>

\* 上記分析における資産及び負債のそれぞれの通貨ポジションは、総額ベースで表示されている。当行グループ及び当行の財政状態計算書において当該資産及び負債は該当するMFRSに基づき必要に応じて相殺され純額ベースで表示される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

6. 為替リスク（続き）

当行グループ	マレーシア・ リンギット	シンガポール・ ドル	英ポンド	香港ドル	米ドル	インドネシア・ ルピア	ユーロ	その他	合計
2015年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>負債</b>									
顧客預金	245,195,798	115,888,849	1,337,010	5,406,427	68,552,329	26,596,676	1,774,661	13,398,783	478,150,533
顧客の投資口座	17,657,893	-	-	-	-	-	-	-	17,657,893
金融機関預り金	4,710,591	778,401	1,303,057	2,938,895	23,290,923	697,914	986,547	4,307,588	39,013,916
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	2,254,941	298,287	-	-	1,879,231	-	-	66,115	4,498,574
支払手形及び銀行引受手形	938,513	193,329	90	1,721	396,381	241,784	14,410	16,952	1,803,180
デリバティブ負債*	(7,862,145)	(4,479,250)	(1,185,801)	212,798	32,798,771	513,129	1,862,841	(13,982,885)	7,877,458
保険契約負債 / タカフル契約負債及びその他の保険債務	23,360,215	430,514	-	-	4,920	-	-	43,692	23,839,341
その他の負債*	5,817,591	5,999,749	60,535	1,074,441	1,286,742	1,426,536	(570,926)	(2,065,080)	13,029,588
カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に関する リコース義務	186,026	-	-	-	-	-	-	988,319	1,174,345
税金及びザカート引当金	(247,835)	273,811	39	8,179	19,677	(1,141)	1	32,493	85,224
繰延税金負債	656,055	48,381	25	-	-	36,740	-	14,650	755,851
借入金	220,217	2,845,332	-	2,987,525	14,140,096	3,189,190	328,502	6,932,790	30,643,652
劣後債務	12,693,898	3,054,193	-	-	3,588,360	915,665	-	-	20,252,116
資本性証券	4,435,867	1,613,508	-	-	-	-	-	-	6,049,375
<b>負債合計</b>	<b>310,017,625</b>	<b>126,945,104</b>	<b>1,514,955</b>	<b>12,629,986</b>	<b>145,957,430</b>	<b>33,616,493</b>	<b>4,396,036</b>	<b>9,753,417</b>	<b>644,831,046</b>
<b>オンバランスシート・オープン・ポジション</b>	<b>44,344,309</b>	<b>10,407,380</b>	<b>(138,215)</b>	<b>(3,453,144)</b>	<b>(5,901,862)</b>	<b>9,528,765</b>	<b>143,230</b>	<b>8,582,994</b>	<b>63,513,457</b>
減算：デリバティブ資産	4,878,088	6,403,368	2,930,094	(391,188)	(33,130,811)	115,143	(384,039)	11,295,698	(8,283,647)
加算：デリバティブ負債	(7,862,145)	(4,479,250)	(1,185,801)	212,798	32,798,771	513,129	1,862,841	(13,982,885)	7,877,458
加算：ネット・フォワード・ポジション	(9,724,658)	(6,399,257)	(1,674,354)	5,058,800	9,396,079	(1,047,647)	(949,054)	5,146,779	(193,312)
<b>ネット・オープン・ポジション</b>	<b>31,635,594</b>	<b>5,932,241</b>	<b>(68,276)</b>	<b>1,427,266</b>	<b>3,162,177</b>	<b>9,109,390</b>	<b>672,978</b>	<b>11,042,586</b>	<b>62,913,956</b>
<b>ネット・ストラクチャル・カレンシー・ エクスポージャー</b>	<b>-</b>	<b>10,786,069</b>	<b>(60,023)</b>	<b>1,401,977</b>	<b>2,056,442</b>	<b>8,279,736</b>	<b>45,080</b>	<b>6,233,219</b>	<b>28,742,500</b>

\* 上記分析における資産及び負債のそれぞれの通貨ポジションは、総額ベースで表示されている。当行グループ及び当行の財政状態計算書において当該資産及び負債は該当するMFRSに基づき必要に応じて相殺され純額ベースで表示される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

6. 為替リスク（続き）

当行	マレーシア・シンガポール・		英ポンド	香港ドル	米ドル	インドネシア・		ユーロ	その他	合計
	リンギット	ドル				ルピア	リンギット			
2016年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>										
現金及び短期資金	11,445,863	3,286,065	1,131,607	819,553	15,028,225	225,101	480,518	5,933,999	38,350,931	
金融機関預け金	4,935,299	843,885	315,746	376,000	10,584,438	-	47,101	2,236,818	19,339,287	
売戻条件付買入金融資産	-	1,999,143	-	-	213,970	-	-	-	2,213,113	
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	1,793,438	2,328,820	-	446	2,934,234	625,286	-	298,090	7,980,314	
売却可能金融投資	35,925,065	15,967,871	184,516	1,519,770	12,188,145	1,383,628	1,955,110	5,780,096	74,904,201	
満期保有金融投資	11,640,466	-	-	-	911,100	-	-	30,745	12,582,311	
貸出金及びその他の債権	130,117,983	105,583,756	3,519,758	2,948,650	47,871,513	-	281,888	4,696,588	295,020,136	
デリバティブ資産*	(5,493,293)	(9,689,577)	(1,877,842)	776,449	37,779,511	(379,040)	(1,254,642)	(11,540,648)	8,320,918	
その他の資産*	1,149,571	454,851	(279,080)	440,526	2,953,090	(22,905)	52,880	854,579	5,603,512	
中央銀行への法定預け金	3,711,494	3,697,356	-	-	22,282	-	-	99,193	7,530,325	
子会社への投資	6,505,060	2,852,896	-	173,400	377,555	7,537,127	-	4,140,509	21,586,547	
関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分	10,845	-	-	-	6,140	-	-	434,533	451,518	
有形固定資産	859,988	357,592	30,162	6,979	11,085	-	-	24,955	1,290,761	
無形資産	306,830	200,860	-	7,024	8,027	-	-	7,308	530,049	
繰延税金資産*	368,815	(32,573)	-	-	214	-	-	22,231	358,687	
<b>資産合計</b>	<b>203,277,424</b>	<b>127,850,945</b>	<b>3,024,867</b>	<b>7,068,797</b>	<b>130,889,529</b>	<b>9,369,197</b>	<b>1,562,855</b>	<b>13,018,996</b>	<b>496,062,610</b>	

\* 上記分析における資産及び負債のそれぞれの通貨ポジションは、総額ベースで表示されている。当行グループ及び当行の財政状態計算書において当該資産及び負債は該当するMFRSに基づき必要に応じて相殺され純額ベースで表示される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

6. 為替リスク（続き）

当行	マレーシア・ シンガポール・		英ポンド	香港ドル	米ドル	インドネシア・		ユーロ	その他	合計
	リンギット	ドル				ルピア	リンギット			
2016年（続き）	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>負債</b>										
顧客預金	144,308,365	123,772,603	2,600,281	2,913,066	53,064,373	115	1,271,707	8,256,242	336,186,752	
金融機関預り金	4,123,047	1,235,225	544,766	1,691,901	17,890,369	-	561,322	3,810,080	29,856,710	
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	1,974,878	752,735	-	13,611	216,727	-	-	-	2,957,951	
支払手形及び銀行引受手形	676,663	308,233	80	6,692	4,500	164	227	4,218	1,000,777	
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	1,240,674	-	-	-	1,444,465	-	-	-	2,685,139	
デリバティブ負債*	(9,930,663)	(6,224,199)	(330,488)	291,179	39,675,108	(12,351)	(52,578)	(14,613,787)	8,802,221	
その他の負債*	4,478,709	(5,870,112)	336,869	(142,465)	6,770,847	301,511	18,338	2,296,544	8,190,241	
カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に関する リコース義務	-	-	-	-	-	-	-	974,588	974,588	
税金及びザカート引当金	(71,840)	138,110	-	(37,544)	1,836	-	-	16,812	47,374	
借入金	1,571,625	323,479	-	2,752,552	18,074,888	-	-	6,204,883	28,927,427	
劣後債務	7,327,573	-	-	-	5,875,299	-	-	-	13,202,872	
資本性証券	4,577,426	1,648,500	-	-	-	-	-	-	6,225,926	
<b>負債合計</b>	<b>160,276,457</b>	<b>116,084,574</b>	<b>3,151,508</b>	<b>7,488,992</b>	<b>143,018,412</b>	<b>289,439</b>	<b>1,799,016</b>	<b>6,949,580</b>	<b>439,057,978</b>	
<b>オンバランスシート・オープン・ポジション</b>	<b>43,000,967</b>	<b>11,766,371</b>	<b>(126,641)</b>	<b>(420,195)</b>	<b>(12,128,883)</b>	<b>9,079,758</b>	<b>(236,161)</b>	<b>6,069,416</b>	<b>57,004,632</b>	
減算：デリバティブ資産	5,493,293	9,689,577	1,877,842	(776,449)	(37,779,511)	379,040	1,254,642	11,540,648	(8,320,918)	
加算：デリバティブ負債	(9,930,663)	(6,224,199)	(330,488)	291,179	39,675,108	(12,351)	(52,578)	(14,613,787)	8,802,221	
加算：ネット・フォワード・ポジション	(10,290,930)	3,174,891	(1,756,614)	1,295,847	9,617,235	(1,149,074)	(1,006,605)	863,129	747,879	
<b>ネット・オープン・ポジション</b>	<b>28,272,667</b>	<b>18,406,640</b>	<b>(335,901)</b>	<b>390,382</b>	<b>(616,051)</b>	<b>8,297,373</b>	<b>(40,702)</b>	<b>3,859,406</b>	<b>58,233,814</b>	
<b>ネット・ストラクチャラル・カレンシー・ エクスポージャー</b>	<b>-</b>	<b>11,277,935</b>	<b>(40,368)</b>	<b>1,262,738</b>	<b>199,058</b>	<b>7,537,127</b>	<b>(3,038)</b>	<b>6,290,414</b>	<b>26,523,866</b>	

\* 上記分析における資産及び負債のそれぞれの通貨ポジションは、総額ベースで表示されている。当行グループ及び当行の財政状態計算書において当該資産及び負債は該当するMFRSに基づき必要に応じて相殺され純額ベースで表示される。



## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (d) 市場リスク管理（続き）

## 6. 為替リスク（続き）

当行	マレーシア・ シンガポール・		英ポンド	香港ドル	米ドル	インドネシア・		ユーロ	その他	合計
	リンギット	ドル				ルピア	ルピア			
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット				千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット			
2015年										
<b>資産</b>										
現金及び短期資金	12,024,685	4,446,952	765,820	463,770	19,168,528	106,215	1,179,355	3,122,764	41,278,089	
金融機関預け金	1,868,378	327,503	132,167	166,158	9,960,424	-	26,438	2,267,203	14,748,271	
売戻条件付買入金融資産	-	7,490,808	-	-	-	-	-	-	7,490,808	
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	3,025,139	346,710	-	-	65,915	159,285	-	624,846	4,221,895	
売却可能金融投資	35,068,073	20,508,169	354,863	1,666,548	8,288,256	1,451,403	2,537,184	5,075,574	74,950,070	
満期保有金融投資	13,412,531	-	-	-	871,902	-	-	44,798	14,329,231	
貸出金及びその他の債権	126,324,131	101,935,208	2,949,347	4,166,615	47,175,656	-	251,225	4,254,792	287,056,974	
デリバティブ資産*	(5,799,611)	(5,575,218)	(2,714,021)	387,668	33,087,651	(116,532)	384,320	(11,319,659)	8,334,598	
その他の資産*	2,336,906	630,837	(246,748)	1,271,802	4,783,513	(28,112)	(6,896)	(367,528)	8,373,774	
中央銀行への法定預け金	4,113,170	3,539,585	-	-	116,354	-	-	86,270	7,855,379	
子会社への投資	5,945,468	2,852,896	-	173,400	377,555	7,537,127	-	4,140,509	21,026,955	
関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分	10,845	-	-	-	6,140	-	-	434,533	451,518	
有形固定資産	892,541	358,270	31,308	8,449	11,537	-	-	19,992	1,322,097	
無形資産	331,839	166,279	-	1,153	5,791	-	-	4,418	509,480	
繰延税金資産*	461,915	(19,795)	-	-	228	-	-	(534)	441,814	
<b>資産合計</b>	<b>200,016,010</b>	<b>137,008,204</b>	<b>1,272,736</b>	<b>8,305,563</b>	<b>123,919,450</b>	<b>9,109,386</b>	<b>4,371,626</b>	<b>8,387,978</b>	<b>492,390,953</b>	

\* 上記分析における資産及び負債のそれぞれの通貨ポジションは、総額ベースで表示されている。当行グループ及び当行の財政状態計算書において当該資産及び負債は該当するMFRSに基づき必要に応じて相殺され純額ベースで表示される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(d) 市場リスク管理（続き）

6. 為替リスク（続き）

当行	マレーシア・シンガポール・		英ポンド	香港ドル	米ドル	インドネシア・		ユーロ	その他	合計
	リンギット	ドル				ルピア	リンギット			
2015年（続き）	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
<b>負債</b>										
顧客預金	143,791,601	115,731,816	1,303,340	5,405,807	54,581,422	107	1,676,134	8,136,292	330,626,519	
金融機関預り金	3,897,561	800,733	1,312,046	2,942,613	23,707,205	-	994,486	4,250,044	37,904,688	
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	2,254,941	298,287	-	-	1,879,231	-	-	66,115	4,498,574	
支払手形及び銀行引受手形	908,089	193,329	90	1,721	3,457	215	226	7,260	1,114,387	
デリバティブ負債*	(8,703,283)	(3,641,443)	(1,209,037)	210,651	32,760,784	434,063	1,836,702	(13,992,103)	7,696,334	
その他の負債*	5,218,691	6,074,111	45,510	897,862	1,519,337	52,967	(616,765)	(3,270,536)	9,921,177	
カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に関する リコース義務	186,026	-	-	-	-	-	-	988,319	1,174,345	
税金及びザカート引当金	(276,105)	257,236	-	8,143	1,917	-	-	8,809	-	
借入金	220,217	1,628,949	-	2,877,202	14,060,990	-	328,502	5,757,351	24,873,211	
劣後債務	10,108,185	3,054,193	-	-	3,588,360	-	-	-	16,750,738	
資本性証券	4,599,089	1,613,508	-	-	-	-	-	-	6,212,597	
<b>負債合計</b>	<b>162,205,012</b>	<b>126,010,719</b>	<b>1,451,949</b>	<b>12,343,999</b>	<b>132,102,703</b>	<b>487,352</b>	<b>4,219,285</b>	<b>1,951,551</b>	<b>440,772,570</b>	
<b>オンバランスシート・オープン・ポジション</b>	<b>37,810,998</b>	<b>10,997,485</b>	<b>(179,213)</b>	<b>(4,038,436)</b>	<b>(8,183,253)</b>	<b>8,622,034</b>	<b>152,341</b>	<b>6,436,427</b>	<b>51,618,383</b>	
減算：デリバティブ資産	5,799,611	5,575,218	2,714,021	(387,668)	(33,087,651)	116,532	(384,320)	11,319,659	(8,334,598)	
加算：デリバティブ負債	(8,703,283)	(3,641,443)	(1,209,037)	210,651	32,760,784	434,063	1,836,702	(13,992,103)	7,696,334	
加算：ネット・フォワード・ポジション	(9,724,658)	(6,411,180)	(1,408,755)	5,058,558	10,459,885	(1,378,202)	(930,531)	5,161,734	826,851	
<b>ネット・オープン・ポジション</b>	<b>25,182,668</b>	<b>6,520,080</b>	<b>(82,984)</b>	<b>843,105</b>	<b>1,949,765</b>	<b>7,794,427</b>	<b>674,192</b>	<b>8,925,717</b>	<b>51,806,970</b>	
<b>ネット・ストラクチャル・カレンシー・</b> <b>エクスポージャー</b>	<b>-</b>	<b>10,355,909</b>	<b>(60,023)</b>	<b>1,371,473</b>	<b>518,694</b>	<b>7,537,127</b>	<b>45,080</b>	<b>5,261,293</b>	<b>25,029,553</b>	

\* 上記分析における資産及び負債のそれぞれの通貨ポジションは、総額ベースで表示されている。当行グループ及び当行の財政状態計算書において当該資産及び負債は該当するMFRSに基づき必要に応じて相殺され純額ベースで表示される。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (d) 市場リスク管理（続き）

## 6. 為替リスク（続き）

ネット・ストラクチャル・カレンシー・ポジションは、当行グループ及び当行の海外事業に対する投資の純額を表示する。当該ポジションは、当行グループ及び当行の海外支店の純資産額並びに海外子会社に対する投資額から構成される。

可能な場合、当行グループ及び当行は、地域ごとの機能通貨と同種の通貨での借入金及び預金により、海外事業の資金調達を行うことを通じて、カレンシー・エクスポージャーの影響を低減している。また、カレンシー・エクスポージャーは為替デリバティブを使用してヘッジされている。

報告日現在の当行グループ及び当行のストラクチャル・カレンシー・エクスポージャーは以下の通りである。

当行グループ	海外事業 における		ネット・
	ストラクチャル・ カレンシー・ エクスポージャー 千マレーシア・ リングギット	各通貨での 資金調達による ヘッジ 千マレーシア・ リングギット	ストラクチャル・ カレンシー・ エクスポージャー 千マレーシア・ リングギット
2016年			
シンガポール・ドル	14,696,325	(2,890,105)	11,806,220
英ポンド	(40,368)	-	(40,368)
香港ドル	1,297,285	-	1,297,285
米ドル	4,185,814	(3,005,154)	1,180,660
インドネシア・ルピア	9,852,551	-	9,852,551
ユーロ	(3,038)	-	(3,038)
その他	7,379,295	-	7,379,295
	<b>37,367,864</b>	<b>(5,895,259)</b>	<b>31,472,605</b>
2015年			
シンガポール・ドル	13,675,408	(2,889,339)	10,786,069
英ポンド	(60,023)	-	(60,023)
香港ドル	1,401,977	-	1,401,977
米ドル	3,379,595	(1,323,153)	2,056,442
インドネシア・ルピア	8,279,736	-	8,279,736
ユーロ	45,080	-	45,080
その他	6,233,219	-	6,233,219
	<b>32,954,992</b>	<b>(4,212,492)</b>	<b>28,742,500</b>

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (d) 市場リスク管理（続き）

## 6. 為替リスク（続き）

報告日現在の当行グループ及び当行のストラクチャル・カレンシー・エクスポージャーは以下の通りである。

（続き）

当行	海外事業 における	各通貨での 資金提供による	ネット・ ストラクチャル・
	ストラクチャル・ カレンシー・ エクスポージャー	ヘッジ	カレンシー・ エクスポージャー
2016年	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit
シンガポール・ドル	14,168,040	(2,890,105)	11,277,935
英ポンド	(40,368)	-	(40,368)
香港ドル	1,262,738	-	1,262,738
米ドル	3,339,749	(3,140,691)	199,058
インドネシア・ルピア	7,537,127	-	7,537,127
ユーロ	(3,038)	-	(3,038)
その他	6,290,414	-	6,290,414
	<b>32,554,662</b>	<b>(6,030,796)</b>	<b>26,523,866</b>
<b>2015年</b>			
シンガポール・ドル	13,245,248	(2,889,339)	10,355,909
英ポンド	(60,023)	-	(60,023)
香港ドル	1,371,473	-	1,371,473
米ドル	1,977,881	(1,459,187)	518,694
インドネシア・ルピア	7,537,127	-	7,537,127
ユーロ	45,080	-	45,080
その他	5,261,293	-	5,261,293
	<b>29,378,079</b>	<b>(4,348,526)</b>	<b>25,029,553</b>

[次へ](#)

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (d)市場リスク管理（続き）

## 7.為替リスク感応度分析

## 為替リスク

為替リスクは、当行グループ及び当行の外貨ポジションの再評価額に不利な影響を与える為替レートの変動により発生する。他のリスク変数が一定のままであると考慮した場合に、当行グループ及び当行の未ヘッジポジションに対する為替再評価額の感応度は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	1% 上昇	1% 下落	1% 上昇	1% 下落
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>2016年</b>				
税引後利益に対する影響額	<u>(21,969)</u>	<u>21,969</u>	<u>(33,058)</u>	<u>33,058</u>
<b>2015年</b>				
税引後利益に対する影響額	<u>(13,721)</u>	<u>13,721</u>	<u>(7,654)</u>	<u>7,654</u>

## 影響額に関する説明

当行グループ及び当行は、機能通貨であるマレーシア・リンギット（「RM」）に対して為替が不利な変動をした場合の為替ネット・オープン・ポジション（為替ストラクチャル・ポジションを含む）に基づき為替感応度を測定している。その結果、マレーシア・リンギットが他の通貨に対して値上がり/値下がりした場合（又はその逆の場合に）、当行グループ及び当行に追加的な為替換算（損失）/利益が発生する可能性がある。

## 8.株価リスク

株価リスクは、当行グループ及び当行の上場株式の時価評価に悪影響を及ぼす上場株式の株価の不利な変動により発生する。上場株式の株価の変動と株式市場指数の変動の間には直接的な相関関係がある。当行グループでは、株価リスク方針により、投資目標と投資の制限、分散計画並びに国、セクター、市場及び発行体ごとの投資リミットを設定・監視することで当該リスクを管理している。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (d)市場リスク管理（続き）

## 8. 株価リスク（続き）

他のリスク変数が一定のままであると考えた場合、株式市場指数に対する当行グループ及び当行の上場株式の時価評価額の感応度は以下の通りである。

	当行グループ 市場指数の変動		当行 市場指数の変動	
	+10%	-10%	+10%	-10%
	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit
<b>2016年</b>				
税引後利益に対する影響額	177,786	(177,786)	10,691	(10,691)
税引後資本に対する影響額	177,120	(177,120)	10,810	(10,810)
<b>2015年</b>				
税引後利益に対する影響額	141,778	(141,778)	443	(443)
税引後資本に対する影響額	216,128	(216,128)	10,658	(10,658)

## (e) 流動性リスク管理

## 1. 流動性リスク管理の概要

## 流動性リスク管理

流動性リスクは、当行グループによる義務の履行不能（又は不能と認識される）又は充足するための不測の高コストにより発生する、当行グループの財政状態又は全般的な安全性及び健全性に対する不利な影響のリスクとして定義されている。

当行グループでは、流動性に関するBNMの枠組みや先行事例をよりどころとして、流動性リスク・エクスポージャーを管理し測定している。また、当行グループは流動性ギャップ、EWS（早期警戒指標）、流動性指標並びにストレス・テストなど、流動性リスク・エクスポージャーをモニタリングし管理するためのさまざまなツールを使用している。当行グループの流動性ポジションは、現在の方針、手続及び限度額と比較して定期的にモニタリングされている。

[次へ](#)

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

### (e) 流動性リスク管理(続き)

#### 1. 流動性リスク管理の概要(続き)

##### 流動性リスク管理(続き)

当行グループは、資金需要を充足するため分散された負債構造を有している。主要な資金調達源には、顧客預金、インターバンク預金、負債証券、スワップ市場、バンクローンシンジケート及び中期ファンドが含まれる。また、当行グループでは戦略的資金調達プログラムを開始し実施しているほか、必要に応じて外部金融機関との間でスタンドバイ・ラインを締結している。資金調達は定期的に見直され、通貨、資金提供者、商品及び期間ごとに幅広く分散され維持されており、資金調達の過度な集中を最小限に抑えている。

##### 流動性リスク管理

日々の流動性管理に関しては、資金管理業務により日中の支払い及び決済義務を適時に充足するため十分な資金調達が確保される。また、流動性リスク管理には以下のプロセスも含まれる。

- ・ キャッシュ・フローの不測の中断を防ぐ保全策として、十分な額の処分上の制約のない高品質の流動性バッファの維持
- ・ 満期ミスマッチ報告書やさまざまな指標を通じた短期及び長期キャッシュ・フローの管理
- ・ 大口預金者への過度な依存を回避するための当行グループ及び当行全体の預金者集中のモニタリング
- ・ 内国通貨及び重要な外貨による流動性エクスポージャーの管理
- ・ 適切な資金調達構成を確保するための資金調達先の分散
- ・ 慎重な流動性管理の一環としての、さまざまなシナリオに基づいた流動性ストレス・テストの実施
- ・ 異なる流動性危機シナリオに基づく戦略、意思決定権限、内外のコミュニケーション並びに対応策を含む、盤石な緊急時資金調達計画の維持
- ・ 当行グループ及び当行の流動性の健全性及び支払能力に影響を及ぼす潜在的な流動性危機を防ぐための、緊急時資金調達計画（「CFP」）の有効性及び盤石性を検証するテストの実施

[次へ](#)

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

2. 資産及び負債合計の契約上の満期

以下の表は、2016年12月31日及び2015年12月31日現在の契約上の残存期間に基づく、当行グループ及び当行の資産及び負債（非金融商品を含む）の満期までの期間別内訳である。

以下の表は、BNMが公表した財務報告に関する方針文書の要求事項に従い開示されている。

当行グループ 2016年	1ヵ月以内	1ヵ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 6ヶ月以内	6ヶ月超 1年以内	1年超 3年以内	3年超 5年以内	5年超	満期の定め ないもの	合計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>									
現金及び短期資金	58,140,545	-	-	-	-	-	-	-	58,140,545
金融機関預け金	-	4,477,912	2,701,071	2,272,020	2,105,110	1,559,079	329,438	-	13,444,630
売戻条件付買入金融資産	2,004,337	488,075	-	-	-	-	-	-	2,492,412
金融投資ポートフォリオ*	4,567,932	9,486,123	7,136,429	6,804,464	28,594,057	13,068,733	57,962,855	3,281,888	130,902,481
貸出金及びその他の債権	55,257,173	25,286,755	18,474,218	25,648,216	55,643,228	62,596,054	234,869,259	-	477,774,903
デリバティブ資産	769,366	718,836	833,580	280,739	1,389,435	1,786,193	2,533,554	-	8,311,703
再保険資産 / 再タカフル資産及び その他の保険債権	-	115,796	-	3,008,678	946,394	-	68,728	-	4,139,596
その他の資産	3,283,763	71,475	6,932	383,524	19,963	191,639	264,873	6,303,391	10,525,560
投資不動産	-	-	-	-	-	-	-	758,488	758,488
中央銀行への法定預け金	-	-	-	-	-	-	-	15,384,134	15,384,134
関連会社及びジョイント・ベンチャーに 対する持分	-	-	-	-	-	-	-	3,210,436	3,210,436
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	-	2,595,497	2,595,497
無形資産	-	-	-	-	-	-	-	7,345,524	7,345,524
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	-	930,344	930,344
<b>資産合計</b>	<b>124,023,116</b>	<b>40,644,972</b>	<b>29,152,230</b>	<b>38,397,641</b>	<b>88,698,187</b>	<b>79,201,698</b>	<b>296,028,707</b>	<b>39,809,702</b>	<b>735,956,253</b>

\* 金融投資ポートフォリオは、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。



52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

2. 資産及び負債合計の契約上の満期（続き）

当行グループ 2016年（続き）	1ヵ月以内 千マレーシア・ リンギット	1ヵ月超 3ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月超 6ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	6ヶ月超 1年以内 千マレーシア・ リンギット	1年超 3年以内 千マレーシア・ リンギット	3年超 5年以内 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	満期の定め ないもの 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>負債</b>									
顧客預金	296,210,147	85,212,389	47,917,496	46,408,482	11,577,581	2,507,200	-	-	489,833,295
顧客の投資口座	16,840,520	728,366	5,040,636	8,929,760	3,513	1,792	-	-	31,544,587
金融機関預り金	17,867,696	7,377,593	2,120,247	720,883	1,326,669	1,405,601	36,004	-	30,854,693
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	983,074	1,974,877	-	-	-	-	-	-	2,957,951
支払手形及び銀行引受手形	1,277,936	266,311	236,975	7,888	15,913	-	2,957	86	1,808,066
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	-	-	-	-	1,328,591	2,258,639	-	3,587,230
デリバティブ負債	736,127	592,352	1,054,740	277,461	1,780,153	2,109,732	2,277,495	-	8,828,060
保険契約負債/タカフル契約負債及び その他の保険債務	32,508	823,301	688,294	8,429,642	2,159,993	1,587,576	10,138,926	88,479	23,948,719
その他の負債	8,317,464	116,290	109,917	526,174	484,973	108,824	987,973	2,327,316	12,978,931
カガマスへ売却した貸出金及びその他の 債権に関するリコース義務	-	-	-	974,588	-	-	-	-	974,588
税金及び引当金	14,727	1,451	28,981	50,518	28,706	-	-	295,346	419,729
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	-	777,826	777,826
借入金	2,170,640	3,894,674	3,931,468	5,499,688	9,798,189	5,049,890	4,522,507	-	34,867,056
劣後債務	85,059	-	1,255	30,770	1,205,758	-	14,577,864	-	15,900,706
資本性証券	-	-	-	-	-	-	6,199,993	-	6,199,993
<b>負債合計</b>	<b>344,535,898</b>	<b>100,987,604</b>	<b>61,130,009</b>	<b>71,855,854</b>	<b>28,381,448</b>	<b>14,099,206</b>	<b>41,002,358</b>	<b>3,489,053</b>	<b>665,481,430</b>
<b>正味流動性ギャップ</b>	<b>(220,512,782)</b>	<b>(60,342,632)</b>	<b>(31,977,779)</b>	<b>(33,458,213)</b>	<b>60,316,739</b>	<b>65,102,492</b>	<b>255,026,349</b>	<b>36,320,649</b>	<b>70,474,823</b>

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (e)流動性リスク管理（続き）

## 2. 資産及び負債合計の契約上の満期（続き）

当行グループ 2015年	1ヵ月以内	1ヵ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 6ヶ月以内	6ヶ月超 1年以内	1年超 3年以内	3年超 5年以内	5年超	満期の定め ないもの	合計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>									
現金及び短期資金	55,647,407	-	-	-	-	-	-	-	55,647,407
金融機関預け金	-	10,056,774	760,831	786,946	1,842,068	-	171,720	-	13,618,339
売戻条件付買入金融資産	4,720,589	2,971,576	-	-	-	-	-	-	7,692,165
金融投資ポートフォリオ*	4,732,812	7,295,148	5,720,357	8,042,248	19,533,634	18,517,130	53,890,750	4,434,319	122,166,398
貸出金及びその他の債権	60,416,610	24,587,894	15,044,910	16,849,695	57,421,258	54,324,387	224,847,833	-	453,492,587
デリバティブ資産	2,074,718	1,289,988	904,450	338,565	1,081,015	1,614,876	980,035	-	8,283,647
再保険資産 / 再タカフル資産及び その他の保険債権	3,824,914	-	-	462,256	17,682	13,341	37,461	-	4,355,654
その他の資産	10,535,676	24,614	58,924	377,439	23,931	1,055	2,712	1,364,161	12,388,512
投資不動産	-	-	-	-	-	-	-	716,818	716,818
中央銀行への法定預け金	-	-	-	-	-	-	-	16,266,412	16,266,412
関連会社及びジョイント・ベンチャーに 対する持分	-	-	-	-	-	-	-	3,120,548	3,120,548
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	-	2,661,472	2,661,472
無形資産	-	-	-	-	-	-	-	6,958,462	6,958,462
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	-	976,082	976,082
<b>資産合計</b>	<b>141,952,726</b>	<b>46,225,994</b>	<b>22,489,472</b>	<b>26,857,149</b>	<b>79,919,588</b>	<b>74,470,789</b>	<b>279,930,511</b>	<b>36,498,274</b>	<b>708,344,503</b>

\* 金融投資ポートフォリオは、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

2. 資産及び負債合計の契約上の満期（続き）

当行グループ 2015年（続き）	1ヵ月以内 千マレーシア・ リンギット	1ヵ月超 3ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月超 6ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	6ヶ月超 1年以内 千マレーシア・ リンギット	1年超 3年以内 千マレーシア・ リンギット	3年超 5年以内 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	満期の定め ないもの 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>負債</b>									
顧客預金	280,476,646	71,222,979	55,785,584	55,390,517	11,063,588	4,211,219	-	-	478,150,533
顧客の投資口座	7,005,631	66,044	28,998	10,556,425	550	245	-	-	17,657,893
金融機関預り金	24,170,629	8,414,882	1,524,692	3,204,572	1,467,963	231,178	-	-	39,013,916
買戻条件付売渡金融資産に関する義務	1,046,509	3,452,065	-	-	-	-	-	-	4,498,574
支払手形及び銀行引受手形	1,319,460	287,288	176,900	19,444	-	-	-	88	1,803,180
デリバティブ負債	1,657,801	644,589	674,655	140,440	1,954,737	1,812,394	992,842	-	7,877,458
保険契約負債 / タカフル契約負債及び その他の保険債務	13,010,366	8,074	562,085	3,216,073	957	1,133,275	5,836,382	72,129	23,839,341
その他の負債	7,969,099	65,303	15,033	845,584	1,882	98,921	1,018,970	3,014,796	13,029,588
カガマスへ売却した貸出金及びその他の 債権に関するリコース義務	-	-	-	186,026	988,319	-	-	-	1,174,345
税金及びザカート引当金	22,321	26,789	3,152	6,728	-	-	-	26,234	85,224
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	-	755,851	755,851
借入金	2,052,119	5,199,040	1,650,755	4,523,739	8,914,260	3,976,761	4,326,978	-	30,643,652
劣後債務	106,080	-	1,243	-	135,701	315,315	19,693,777	-	20,252,116
資本性証券	-	-	-	-	-	-	6,049,375	-	6,049,375
<b>負債合計</b>	<b>338,836,661</b>	<b>89,387,053</b>	<b>60,423,097</b>	<b>78,089,548</b>	<b>24,527,957</b>	<b>11,779,308</b>	<b>37,918,324</b>	<b>3,869,098</b>	<b>644,831,046</b>
<b>正味流動性ギャップ</b>	<b>(196,883,935)</b>	<b>(43,161,059)</b>	<b>(37,933,625)</b>	<b>(51,232,399)</b>	<b>55,391,631</b>	<b>62,691,481</b>	<b>242,012,187</b>	<b>32,629,176</b>	<b>63,513,457</b>

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

2. 資産及び負債合計の契約上の満期（続き）

当行 2016年	1ヵ月以内	1ヵ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 6ヶ月以内	6ヶ月超 1年以内	1年超 3年以内	3年超 5年以内	5年超	満期の定め ないもの	合計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>									
現金及び短期資金	38,350,931	-	-	-	-	-	-	-	38,350,931
金融機関預け金	-	10,379,941	2,694,757	2,272,020	2,104,053	1,559,079	329,437	-	19,339,287
売戻条件付買入金融資産	1,731,461	481,652	-	-	-	-	-	-	2,213,113
金融投資ポートフォリオ*	7,911,408	6,169,150	5,671,532	4,839,050	20,814,310	10,519,838	38,984,182	557,356	95,466,826
貸出金及びその他の債権	46,320,895	16,636,780	14,516,656	14,968,105	42,340,144	41,259,813	118,977,743	-	295,020,136
デリバティブ資産	664,307	657,987	695,552	447,733	1,560,847	1,829,749	2,464,743	-	8,320,918
その他の資産	200,018	68,843	-	-	-	286	-	5,334,365	5,603,512
中央銀行への法定預け金	-	-	-	-	-	-	-	7,530,325	7,530,325
子会社に対する投資	-	-	-	-	-	-	-	21,586,547	21,586,547
関連会社及びジョイント・ベンチャーに 対する持分	-	-	-	-	-	-	-	451,518	451,518
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	-	1,290,761	1,290,761
無形資産	-	-	-	-	-	-	-	530,049	530,049
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	-	358,687	358,687
<b>資産合計</b>	<b>95,179,020</b>	<b>34,394,353</b>	<b>23,578,497</b>	<b>22,526,908</b>	<b>66,819,354</b>	<b>55,168,765</b>	<b>160,756,105</b>	<b>37,639,608</b>	<b>496,062,610</b>

\* 金融投資ポートフォリオは、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (e)流動性リスク管理（続き）

## 2. 資産及び負債合計の契約上の満期（続き）

当行 2016年（続き）	1ヵ月超	3ヶ月超	6ヶ月超	1年超	3年超	5年超	満期の定め ないもの	合計	
	1ヵ月以内 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	6ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	1年以内 千マレーシア・ リンギット	3年以内 千マレーシア・ リンギット	5年以内 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
<b>負債</b>									
顧客預金	202,032,450	50,847,496	32,684,591	37,560,630	11,206,263	1,855,322	-	336,186,752	
金融機関預り金	18,561,558	7,208,107	1,916,832	699,052	1,118,430	348,499	4,232	29,856,710	
買戻条件付売渡金融資産に関する債務	983,074	1,974,877	-	-	-	-	-	2,957,951	
支払手形及び銀行引受手形	997,820	-	-	-	-	-	2,957	1,000,777	
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	-	-	-	-	426,500	2,258,639	2,685,139	
デリバティブ負債	653,669	573,638	1,046,364	250,704	1,890,598	2,109,753	2,277,495	8,802,221	
その他の負債	7,729,838	21,682	20,548	1,243	7,774	-	405,205	8,190,241	
カガマスへ売却した貸出金及びその他の 債権に関するリコース義務	-	-	-	974,588	-	-	-	974,588	
税金及びガカート引当金	3,745	1,451	-	-	28,706	-	-	13,472	
借入金	961,756	3,613,441	3,466,269	4,183,449	7,130,114	5,049,890	4,522,508	28,927,427	
劣後債務	121,072	-	-	-	-	-	13,081,800	13,202,872	
資本性証券	-	-	-	-	-	-	6,225,926	6,225,926	
<b>負債合計</b>	<b>232,044,982</b>	<b>64,240,692</b>	<b>39,134,604</b>	<b>43,669,666</b>	<b>21,381,885</b>	<b>9,789,964</b>	<b>28,778,762</b>	<b>17,423</b>	<b>439,057,978</b>
<b>正味流動性ギャップ</b>	<b>(136,865,962)</b>	<b>(29,846,339)</b>	<b>(15,556,107)</b>	<b>(21,142,758)</b>	<b>45,437,469</b>	<b>45,378,801</b>	<b>131,977,343</b>	<b>37,622,185</b>	<b>57,004,632</b>

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

2. 資産及び負債合計の契約上の満期（続き）

当行 2015年	1ヵ月以内 千マレーシア・ リンギット	1ヵ月超 3ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月超 6ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	6ヶ月超 1年以内 千マレーシア・ リンギット	1年超 3年以内 千マレーシア・ リンギット	3年超 5年以内 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	満期の定め ないもの 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>									
現金及び短期資金	41,278,089	-	-	-	-	-	-	-	41,278,089
金融機関預け金	-	8,828,664	752,514	774,339	3,060,054	1,160,980	171,720	-	14,748,271
売戻条件付買入金融資産	4,519,232	2,971,576	-	-	-	-	-	-	7,490,808
金融投資ポートフォリオ*	8,384,253	5,518,865	5,158,809	6,982,993	16,668,706	13,412,803	36,944,375	430,392	93,501,196
貸出金及びその他の債権	46,950,092	17,094,639	7,333,744	9,240,739	44,926,680	36,816,601	124,694,479	-	287,056,974
デリバティブ資産	2,319,648	1,200,852	833,009	202,910	1,122,525	1,769,619	886,035	-	8,334,598
その他の資産	7,313,321	4,737	43,641	259	9	7	-	1,011,800	8,373,774
中央銀行への法定預け金	-	-	-	-	-	-	-	7,855,379	7,855,379
子会社に対する投資	-	-	-	-	-	-	-	21,026,955	21,026,955
関連会社及びジョイント・ベンチャーに 対する持分	-	-	-	-	-	-	-	451,518	451,518
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	-	1,322,097	1,322,097
無形資産	-	-	-	-	-	-	-	509,480	509,480
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	-	441,814	441,814
<b>資産合計</b>	<b>110,764,635</b>	<b>35,619,333</b>	<b>14,121,717</b>	<b>17,201,240</b>	<b>65,777,974</b>	<b>53,160,010</b>	<b>162,696,609</b>	<b>33,049,435</b>	<b>492,390,953</b>

\* 金融投資ポートフォリオは、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資で構成される。

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

2. 資産及び負債合計の契約上の満期（続き）

当行 2015年（続き）	1ヵ月以内 千マレーシア・ リンギット	1ヵ月超 3ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月超 6ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	6ヶ月超 1年以内 千マレーシア・ リンギット	1年超 3年以内 千マレーシア・ リンギット	3年超 5年以内 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	満期の定め ないもの 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>負債</b>									
顧客預金	190,498,676	42,579,019	37,953,049	46,134,698	10,818,230	2,642,847	-	-	330,626,519
金融機関預り金	24,914,551	7,602,391	1,397,853	3,055,903	741,308	192,682	-	-	37,904,688
買戻条件付売渡金融資産に関する債務	1,046,509	3,452,065	-	-	-	-	-	-	4,498,574
支払手形及び銀行引受手形	1,103,025	9,652	1,710	-	-	-	-	-	1,114,387
デリバティブ負債	1,516,864	630,971	638,762	137,463	1,873,207	1,906,226	992,841	-	7,696,334
その他の負債	8,557,848	7,124	2,634	10,406	1,803	-	368,401	972,961	9,921,177
カガマスへ売却した貸出金及びその他の 債権に関するリコース義務	-	-	-	186,026	988,319	-	-	-	1,174,345
借入金	425,499	4,506,174	1,157,253	3,274,096	7,206,451	3,976,761	4,326,977	-	24,873,211
劣後債務	279,410	-	-	-	-	-	16,471,328	-	16,750,738
資本性証券	-	-	-	-	-	-	6,212,597	-	6,212,597
<b>負債合計</b>	<b>228,342,382</b>	<b>58,787,396</b>	<b>41,151,261</b>	<b>52,798,592</b>	<b>21,629,318</b>	<b>8,718,516</b>	<b>28,372,144</b>	<b>972,961</b>	<b>440,772,570</b>
<b>正味流動性ギャップ</b>	<b>(117,577,747)</b>	<b>(23,168,063)</b>	<b>(27,029,544)</b>	<b>(35,597,352)</b>	<b>44,148,656</b>	<b>44,441,494</b>	<b>134,324,465</b>	<b>32,076,474</b>	<b>51,618,383</b>

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

3. 割引前の金融負債の契約上の満期

以下の表は、2016年12月31日及び2015年12月31日現在の契約上の残存満期別の、非デリバティブ金融負債に係る当行グループ及び当行の未払キャッシュ・フローの内訳を表している。本表に開示されている金額は、元本と金利/利益分析の双方に関連し、割引前基準で、契約上のすべてのキャッシュ・フローを含むため、財政状態計算書に報告されている帳簿価額とは一致しない。当行グループ及び当行は、割引予測キャッシュ・フローに基づき固有の流動性リスクを管理している。

当行グループ 2016年	1ヵ月超	3ヶ月超	6ヶ月超	1年超	3年超	5年超		合計
	1ヵ月以内 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	6ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	1年以内 千マレーシア・ リンギット	3年以内 千マレーシア・ リンギット	5年以内 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	
<b>非デリバティブ負債</b>								
顧客預金	296,640,570	85,632,891	48,360,935	47,098,229	11,851,649	2,700,323	917	492,285,514
顧客の投資口座	16,840,520	728,366	5,040,636	8,929,760	3,513	1,794	-	31,544,589
金融機関預り金	18,116,896	7,460,254	2,139,692	743,714	1,338,868	1,431,440	36,004	31,266,868
買戻条件付売渡金融資産	983,163	1,984,357	-	-	-	-	-	2,967,520
支払手形及び銀行引受手形	1,808,072	-	-	-	-	-	-	1,808,072
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	-	-	-	-	1,328,591	2,258,639	3,587,230
保険契約負債/タカフル契約負債及び その他の保険債務	34,162	-	688,294	9,252,943	2,159,993	1,587,576	10,225,751	23,948,719
その他の負債	10,007,275	152,146	109,916	626,608	8,687	108,825	2,509,173	13,522,630
カガマスへ売却した貸出金及びその他の 債権に関するリコース義務	-	-	-	1,001,900	-	-	-	1,001,900
借入金	2,557,660	4,031,873	4,110,671	6,112,388	9,397,996	5,816,585	8,943,954	40,971,127
劣後債務	85,059	-	3,456	-	815,280	1,163,330	18,976,152	21,043,277
資本性証券	-	-	-	-	-	-	15,421,674	15,421,674
	<b>347,073,377</b>	<b>99,989,887</b>	<b>60,453,600</b>	<b>73,765,542</b>	<b>25,575,986</b>	<b>14,138,464</b>	<b>58,372,264</b>	<b>679,369,120</b>
<b>コミットメント及び偶発債務</b>								
債務履行引受契約	2,825,291	1,908,543	1,301,152	3,122,034	2,535,839	401,398	562,509	12,656,766
特定の取引に係る偶発債務	2,001,227	750,034	2,156,768	3,118,821	6,181,817	4,762,734	1,167,313	20,138,714
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	2,257,250	3,174,105	436,128	402,738	62,632	-	-	6,332,853
引受契約に伴う債務	65,885	-	-	-	-	-	-	65,885
取消不能の信用供与契約	80,378,245	227,041	366,855	23,615,684	23,332,500	16,377,773	505,056	144,803,154
その他	6,629,723	963,218	1,140,998	593,621	205,002	30,133	4,424	9,567,119
	<b>94,157,621</b>	<b>7,022,941</b>	<b>5,401,901</b>	<b>30,852,898</b>	<b>32,317,790</b>	<b>21,572,038</b>	<b>2,239,302</b>	<b>193,564,491</b>



## 52. 金融リスク管理方針（続き）

## (e)流動性リスク管理（続き）

## 3. 割引前の金融負債の契約上の満期（続き）

当行グループ	1ヵ月以内	1ヵ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 6ヶ月以内	6ヶ月超 1年以内	1年超 3年以内	3年超 5年以内	5年超	合計
2015年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>非デリバティブ負債</b>								
顧客預金	280,928,658	71,544,079	56,474,490	56,173,940	11,216,707	4,624,534	-	480,962,408
顧客の投資口座	7,005,631	66,044	28,998	10,556,425	550	245	-	17,657,893
金融機関預り金	24,334,509	8,468,399	1,539,678	3,231,084	1,475,975	246,857	-	39,296,502
買戻条件付売渡金融資産	1,046,768	3,455,231	-	-	-	-	-	4,501,999
支払手形及び銀行引受手形	1,319,720	287,288	176,900	19,444	-	-	88	1,803,440
保険契約負債 / タカフル契約負債及び その他の保険債務	13,012,180	8,074	673,690	3,830,119	957	1,583,432	6,295,442	25,403,894
その他の負債	11,614,428	92,021	15,033	1,356,495	1,882	98,921	1,542,744	14,721,524
カガマスへ売却した貸出金及びその他の 債権に関するリコース義務	-	-	-	186,095	988,979	-	-	1,175,074
借入金	2,216,804	5,332,348	1,721,956	4,767,894	9,250,888	4,329,336	8,530,411	36,149,637
劣後債務	106,080	-	3,444	-	384,196	690,002	25,853,487	27,037,209
資本性証券	-	-	-	-	-	-	15,523,455	15,523,455
	341,584,778	89,253,484	60,634,189	80,121,496	23,320,134	11,573,327	57,745,627	664,233,035
<b>コミットメント及び偶発債務</b>								
債務履行引受契約	3,071,217	1,550,399	1,849,044	2,416,302	1,235,563	2,072,446	190,418	12,385,389
特定の取引に係る偶発債務	1,600,454	1,282,070	2,039,018	2,464,615	5,375,983	3,610,825	1,104,245	17,477,210
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	1,810,639	1,656,823	487,770	428,954	668,677	-	-	5,052,863
取消不能の信用供与契約	88,435,731	429,421	468,498	20,674,358	24,000,213	16,833,397	1,128,556	151,970,174
その他	3,918,957	1,909,436	949,409	625,019	353,759	46,841	2,351	7,805,772
	98,836,998	6,828,149	5,793,739	26,609,248	31,634,195	22,563,509	2,425,570	194,691,408

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

3. 割引前の金融負債の契約上の満期（続き）

当行 2016年	1ヵ月以内	1ヵ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 6ヶ月以内	6ヶ月超 1年以内	1年超 3年以内	3年超 5年以内	5年超	合計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>非デリバティブ負債</b>								
顧客預金	202,380,786	51,174,867	33,048,492	38,144,796	11,422,985	2,013,191	-	338,185,117
金融機関預り金	18,577,482	7,245,800	1,936,207	721,629	1,132,893	374,216	-	29,988,227
買戻条件付売渡金融資産	983,163	1,984,357	-	-	-	-	-	2,967,520
支払手形及び銀行引受手形	1,000,777	-	-	-	-	-	-	1,000,777
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	-	-	-	-	426,500	2,258,639	2,685,139
その他の負債	7,729,838	21,682	20,548	5,194	7,775	-	405,205	8,190,242
カガマスへ売却した貸出金及びその他の 債権に関するリコース義務	-	-	-	1,001,900	-	-	-	1,001,900
借入金	961,858	3,592,341	3,478,843	4,225,404	7,352,471	5,444,341	8,809,596	33,864,854
劣後債務	121,072	-	-	-	-	-	17,271,538	17,392,610
資本性証券	-	-	-	-	-	-	15,447,608	15,447,608
	<b>231,754,976</b>	<b>64,019,047</b>	<b>38,484,090</b>	<b>44,098,923</b>	<b>19,916,124</b>	<b>8,258,248</b>	<b>44,192,586</b>	<b>450,723,994</b>
<b>コミットメント及び偶発債務</b>								
債務履行引受契約	1,848,292	1,832,189	1,210,978	2,919,612	2,377,558	303,675	2,009	10,494,313
特定の取引に係る偶発債務	1,431,922	617,653	1,932,177	2,932,991	5,004,056	4,393,935	1,024,070	17,336,804
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	1,929,755	3,011,528	422,832	357,103	45,796	-	-	5,767,014
取消不能の信用供与契約	78,146,592	227,041	366,855	2,218,798	14,642,786	16,377,773	479,827	112,459,672
その他	5,211,470	954,424	1,121,281	568,092	152,246	10	151	8,007,674
	<b>88,568,031</b>	<b>6,642,835</b>	<b>5,054,123</b>	<b>8,996,596</b>	<b>22,222,442</b>	<b>21,075,393</b>	<b>1,506,057</b>	<b>154,065,477</b>

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

3. 割引前の金融負債の契約上の満期（続き）

当行 2015年	1ヵ月以内 千マレーシア・ リンギット	1ヵ月超 3ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月超 6ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	6ヶ月超 1年以内 千マレーシア・ リンギット	1年超 3年以内 千マレーシア・ リンギット	3年超 5年以内 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>非デリバティブ負債</b>								
顧客預金	190,798,051	42,873,933	38,531,020	46,780,379	10,945,619	3,004,129	-	332,933,131
金融機関預り金	24,935,664	7,654,834	1,406,218	3,069,383	748,181	208,335	-	38,022,615
買戻条件付売渡金融資産	1,046,768	3,455,231	-	-	-	-	-	4,501,999
支払手形及び銀行引受手形	1,103,025	9,652	1,710	-	-	-	-	1,114,387
その他の負債	9,530,827	7,124	2,634	10,462	1,803	-	368,401	9,921,251
カガマスへ売却した貸出金及びその他の 債権に関するリコース義務	-	-	-	186,095	988,979	-	-	1,175,074
借入金	425,540	4,515,072	1,161,790	3,311,651	7,434,463	4,170,325	8,530,411	29,549,252
劣後債務	279,410	-	-	-	-	-	21,687,509	21,966,919
資本性証券	-	-	-	-	-	-	15,686,678	15,686,678
	228,119,285	58,515,846	41,103,372	53,357,970	20,119,045	7,382,789	46,272,999	454,871,306
<b>コミットメント及び偶発債務</b>								
債務履行引受契約	2,020,306	1,370,303	1,748,301	2,155,867	1,077,824	1,956,652	125,418	10,454,671
特定の取引に係る偶発債務	1,114,400	1,150,938	1,856,180	2,258,916	4,880,246	2,933,232	1,035,106	15,229,018
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	1,553,078	1,518,359	464,871	411,058	651,431	-	-	4,598,797
取消不能の信用供与契約	86,457,614	429,421	431,362	2,978,108	13,521,443	16,760,948	1,128,556	121,707,452
その他	3,866,195	1,901,738	939,382	607,091	325,127	1,492	145	7,641,170
	95,011,593	6,370,759	5,440,096	8,411,040	20,456,071	21,652,324	2,289,225	159,631,108

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

3. 割引前の金融負債の契約上の満期（続き）

以下の表は、2016年12月31日及び2015年12月31日現在の契約上の残存満期別の、純額ベースで決済される当行グループ及び当行のデリバティブ金融負債の内訳である。本表に開示される金額は、割引前の契約上のキャッシュ・フローである。

当行グループ 2016年	1ヵ月超	3ヶ月超	6ヶ月超	1年超	3年超	合計		
	1ヵ月以内 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	6ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	1年以内 千マレーシア・ リンギット	3年以上 千マレーシア・ リンギット	5年以上 千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
<b>純額決済するデリバティブ</b>								
<b>デリバティブ金融負債</b>								
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>								
- 外国為替関連契約	(440,389)	102,153	99,256	94,167	771	516	-	(143,526)
- 金利関連契約	70,421	(1,101)	66,164	(49,675)	74,362	(62,950)	(1,345,229)	(1,248,008)
- エクイティ関連契約	10,803	(1,893)	(14,655)	(64,279)	(15,542)	(5,479)	-	(91,045)
<b>ヘッジ目的デリバティブ</b>								
- 金利関連契約	-	(111)	(258)	-	-	-	-	(369)
	(359,165)	99,048	150,507	(19,787)	59,591	(67,913)	(1,345,229)	(1,482,948)
<b>総額決済デリバティブ</b>								
<b>デリバティブ金融負債</b>								
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>								
デリバティブ：								
- アウトフロー	(64,699,276)	(33,363,723)	(20,265,478)	(21,539,966)	(32,544,618)	(11,212,059)	(4,642,694)	(188,267,814)
- インフロー	64,163,377	32,913,109	20,221,318	21,765,574	31,256,226	10,335,363	4,199,457	184,854,424
<b>ヘッジ目的デリバティブ</b>								
デリバティブ：								
- アウトフロー	(9,294)	(6,352)	(1,659,099)	(13,826)	(1,125,721)	(3,718)	(348,579)	(3,166,589)
- インフロー	2,843	3,333	1,394,096	17,804	1,000,622	22,560	355,514	2,796,772
	(542,350)	(453,633)	(309,163)	229,586	(1,413,491)	(857,854)	(436,302)	(3,783,207)

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

3. 割引前の金融負債の契約上の満期（続き）

当行グループ 2015年	1ヵ月以内 千マレーシア・ リンギット	1ヵ月超 3ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月超 6ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	6ヶ月超 1年以内 千マレーシア・ リンギット	1年超 3年以内 千マレーシア・ リンギット	3年超 5年以内 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>純額決済するデリバティブ</b>								
<b>デリバティブ金融負債</b>								
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>								
- 外国為替関連契約	1,354	16,047	44,699	86,545	(27,771)	-	-	120,874
- 金利関連契約	(456,387)	(494,009)	(183,531)	(24,924)	193,437	220,257	(138,885)	(884,042)
- エクイティ関連契約	378	(1,190)	15,202	(55,560)	(45,083)	(118)	-	(86,371)
- 信用関連契約	62,992	-	-	-	-	-	-	62,992
<b>ヘッジ目的デリバティブ</b>								
- 金利関連契約	-	(1,886)	(471)	(3,647)	(8,019)	13,221	44,113	43,311
	(391,663)	(481,038)	(124,101)	2,414	112,564	233,360	(94,772)	(743,236)
<b>総額決済デリバティブ</b>								
<b>デリバティブ金融負債</b>								
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>								
デリバティブ：								
- アウトフロー	(46,000,215)	(30,295,911)	(18,935,232)	(20,912,650)	(29,142,479)	(18,452,536)	(4,662,050)	(168,401,073)
- インフロー	45,605,777	29,486,391	18,622,053	20,146,766	27,692,489	18,436,994	4,226,222	164,216,692
<b>ヘッジ目的デリバティブ</b>								
デリバティブ：								
- アウトフロー	(3,930)	(6,592)	(273,210)	(43,555)	(2,394,094)	(1,938,423)	(355,364)	(5,015,168)
- インフロー	4,518	3,357	269,126	31,406	2,061,115	1,633,942	351,195	4,354,659
	(393,850)	(812,755)	(317,263)	(778,033)	(1,782,969)	(320,023)	(439,997)	(4,844,890)

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

3. 割引前の金融負債の契約上の満期（続き）

当行 2016年	1ヵ月以内 千マレーシア・ リンギット	1ヵ月超 3ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月超 6ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	6ヶ月超 1年以内 千マレーシア・ リンギット	1年超 3年以内 千マレーシア・ リンギット	3年超 5年以内 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>純額決済するデリバティブ</b>								
<b>デリバティブ金融負債</b>								
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>								
- 外国為替関連契約	(443,641)	101,534	99,256	94,167	771	516	-	(147,397)
- 金利関連契約	69,299	(1,118)	66,142	(49,648)	74,910	(61,880)	(1,345,229)	(1,247,524)
- エクイティ関連契約	-	(2,317)	(15,287)	(66,463)	(15,542)	(5,479)	-	(105,088)
	<b>(374,342)</b>	<b>98,099</b>	<b>150,111</b>	<b>(21,944)</b>	<b>60,139</b>	<b>(66,843)</b>	<b>(1,345,229)</b>	<b>(1,500,009)</b>
<b>総額決済デリバティブ</b>								
<b>デリバティブ金融負債</b>								
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>								
デリバティブ：								
- アウトフロー	(62,531,242)	(32,752,860)	(20,066,905)	(21,522,774)	(32,544,618)	(11,212,059)	(4,642,694)	(185,273,152)
- インフロー	62,271,164	31,992,373	19,584,002	21,013,092	31,256,226	10,335,363	4,199,457	180,651,677
<b>ヘッジ目的デリバティブ</b>								
デリバティブ：								
- アウトフロー	(294)	(844)	(1,654,231)	(2,533)	(1,125,282)	(3,718)	(348,579)	(3,135,481)
- インフロー	2,843	3,333	1,393,176	10,499	989,008	22,560	355,514	2,776,933
	<b>(257,529)</b>	<b>(757,998)</b>	<b>(743,958)</b>	<b>(501,716)</b>	<b>(1,424,666)</b>	<b>(857,854)</b>	<b>(436,302)</b>	<b>(4,980,023)</b>

52. 金融リスク管理方針（続き）

(e)流動性リスク管理（続き）

3. 割引前の金融負債の契約上の満期（続き）

当行 2015年	1ヵ月以内 千マレーシア・ リンギット	1ヵ月超 3ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	3ヶ月超 6ヶ月以内 千マレーシア・ リンギット	6ヶ月超 1年以内 千マレーシア・ リンギット	1年超 3年以内 千マレーシア・ リンギット	3年超 5年以内 千マレーシア・ リンギット	5年超 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
<b>純額決済するデリバティブ</b>								
<b>デリバティブ金融負債</b>								
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>								
- 外国為替関連契約	(26)	16,047	44,699	86,545	(27,771)	-	-	119,494
- 金利関連契約	(456,489)	(494,121)	(183,994)	(25,439)	192,467	216,662	(138,885)	(889,799)
- エクイティ関連契約	(4,448)	(1,425)	10,046	(101,858)	(45,083)	(118)	-	(142,886)
<b>ヘッジ目的デリバティブ</b>								
- 金利関連契約	-	416	196	(1,386)	(5,494)	12,820	44,113	50,665
	(460,963)	(479,083)	(129,053)	(42,138)	114,119	229,364	(94,772)	(862,526)
<b>総額決済デリバティブ</b>								
<b>デリバティブ金融負債</b>								
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>								
デリバティブ：								
- アウトフロー	(45,150,323)	(29,192,983)	(18,083,348)	(20,160,070)	(29,141,377)	(18,450,015)	(4,662,050)	(164,840,166)
- インフロー	44,782,805	28,486,239	17,831,135	19,416,990	27,691,411	18,433,077	4,226,222	160,867,879
<b>ヘッジ目的デリバティブ</b>								
デリバティブ：								
- アウトフロー	(3,930)	(6,592)	(261,722)	(32,067)	(2,348,206)	(1,110,149)	(355,364)	(4,118,030)
- インフロー	4,518	3,357	252,455	14,735	1,994,524	917,363	351,195	3,538,147
	(366,930)	(709,979)	(261,480)	(760,412)	(1,803,648)	(209,724)	(439,997)	(4,552,170)

[次へ](#)

## 52. 金融リスク管理方針（続き）

### (f) オペレーショナル・リスク管理

オペレーショナル・リスクは、不適切又は失敗した内部プロセス、人員及びシステム又は外部事象を原因として発生する損失のリスクとして定義されている。当該定義には法務リスクが含まれるが、戦略リスク及び風評リスクは除外されている。

当行グループのオペレーショナル・リスク管理は3つのディフェンス・ラインの考え方を前提とする。第1のディフェンス・ラインとしてリスク・テイクするユニット（戦略的ビジネス・ユニット）は、主に各業務内のオペレーショナル・リスクの日々の管理を所管する。当該ユニットは、各オペレーショナル・マニュアルの作成および維持の責務を有し、当該ユニットが実施する活動が当行グループのオペレーショナル・リスク管理の枠組みを遵守するよう確実に期す。

オペレーショナル・リスク管理（「ORM」）チームは、第2のディフェンス・ラインとして、オペレーショナル・リスク管理戦略及びガバナンス体制を取り入れた当行グループ内のオペレーショナル・リスク管理の枠組みの策定及び実施を所管する。もう一つの主要な機能としてオペレーショナル・リスクを特定、測定、モニタリング及び管理するオペレーショナル・リスク管理ツール及び手法の開発及び導入も実施している。

当行グループの内部監査部は、ORMの枠組みやプロセスに関する独立した検証及び定期的な検証の実施に加え、ORM及び各ビジネス・ユニットによるORMツールの導入状況に関する定期的な検証の実施をはじめとする、オペレーショナル・リスク管理プロセスの全般的な有効性に関する独立した保証の提供を通じて第3のディフェンス・ラインとして活動している。

## 53. 公正価値測定

本項目では、金融資産及び金融負債並びに非金融資産及び非金融負債の双方の公正価値測定に関する情報を提供しており、その内容は以下の通りである。

- (a) 評価原則
- (b) 評価技法
- (c) 公正価値測定及び公正価値ヒエラルキーにおける分類
- (d) 公正価値ヒエラルキーにおけるレベル1及びレベル2間の移動
- (e) レベル3金融商品の増減
- (f) 観察不能なインプットを用いた前提の変更に対する公正価値測定の感応度
- (g) 公正価値で測定されない金融商品



## 53. 公正価値測定（続き）

### (a) 評価原則

公正価値とは、測定日において主要な又は最も有利な市場において、市場参加者間で秩序ある取引が行われた場合に、資産の売却によって受け取るであろう価格、又は負債の移転によって支払うであろう価格として定義されている。当行グループ及び当行では、活発な市場における相場価格の参照、あるいは観察可能なインプット又は観察不能なインプットに基づく評価技法の利用により公正価値を決定している。公正価値の決定に際し、一部または全部のインプットパラメーターが観察可能でない場合、経営陣の判断により適切なパラメーター、前提及びモデリング手法が選定及び適用される。また、当行グループでは公正価値で測定する金融商品の健全な評価を実施するための実務上の検討、原則及び分析アプローチに関するガイダンスを提供する枠組み及び方針を策定した。

評価調整もまた評価プロセスの不可欠な部分である。評価調整では、通常、標準化の程度が低く頻繁には売買されない複雑な特徴を持つ商品に対する評価の不確実性を反映する。評価調整において、当行グループ及び当行はビットアスク・スプレッド、市場における観察不能な価格/インプット及び前提/パラメーターの不確実性などの要因を検討する手法を使用している。

当行グループ及び当行は、評価が確実に反映されるものであるよう設計、検証手法及びプロセスの改善を継続している。評価モデルは、モデルが意図された利用目的に確実にふさわしいものであるよう内外双方において検証されている。

金融商品全体が分類されるヒエラルキーのレベルは、開示上、ポジションの公正価値測定に重要な最も低いレベルのインプットに基づいている。

- ・ レベル1：同一の資産及び負債の活発な市場における相場価格（未調整）

相場価格が証券取引所から迅速かつ定期的に入手可能であり、独立第三者間の実際及び定期的に発生する市場取引を表す場合、活発な市場で価格を提示されたとみなされる金融商品を意味する。当該金融商品には、活発に売買される政府証券、上場デリバティブ及び証券取引所で売買される現物商品が含まれる。

- ・ レベル2：重要なインプットがすべて観察可能な市場データである、又は観察可能な市場データに基づく評価技法

資産又は負債に対し、直接（すなわち、価格）又は間接（すなわち、価格から導かれる）的に観察可能なレベル1に含まれる相場価格以外のインプットをいう。レベル2の金融商品の例には、店頭（「OTC」）デリバティブ、社債及び他の政府証券、非流動証券並びに市場における同質又は類似の特性を持つ消費者ローン及び債権が含まれる。

## 53. 公正価値測定（続き）

### (a) 評価原則（続き）

- ・ レベル3：重要なインプットが観察可能な市場データに基づかない評価技法

公正価値が重要な観察不能なインプットを使用して測定される金融商品をいう。評価技法は、レベル2と一致するが当行グループ及び当行の独自の前提及びデータを取り込んでいる。レベル3金融商品の例には、非流動市場における社債、主に内部与信評価に基づき価格付けされる未公開株投資や貸出金及び債権が含まれる。

### (b) 評価技法

相場価格を参照して決定（レベル1）されていない金融商品並びに非金融資産の双方に使用される評価技法は以下に記載される。

#### *デリバティブ、貸出金及び債権、並びに金融負債*

当行グループ及び当行のデリバティブ、貸出金及び債権、並びに金融負債の公正価値は割引キャッシュ・フロー分析、オプション・プライシング及びベンチマーキング・モデルを使用して決定される。

#### *純損益を通じて公正価値で測定する金融資産、トレーディング目的保有金融資産、売却可能金融投資及び満期保有金融投資*

金融資産及び金融投資の公正価値は、外部のデータプロバイダー及び外部のブローカーの提示価格を参照して決定される。

#### *純損益を通じて公正価値で測定する金融負債*

純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の公正価値は、割引キャッシュ・フロー法を用いて決定される。

#### *投資不動産*

投資不動産の公正価値は、比較法や収益還元法など様々なアプローチを使用して適格な独立鑑定人によって決定される。比較法では、公正価値は、比較可能な売却された投資不動産の1平方フィート当たりの売価を参考に、建物の立地、品質及び内外装、建物の設計及び規模、権利関係、市場トレンド並びに時間的要因を考慮して見積もられる。収益還元法は、目下の維持費や支出を控除した後の賃貸収入総額など、投資不動産の純利益の還元を考慮する。このプロセスは利回りや割引率などの関係を考慮する場合がある。

## 53. 公正価値測定（続き）

## (c) 公正価値測定及び公正価値ヒエラルキーにおける分類

当行グループ及び当行の公正価値で測定される金融及び非金融の資産及び負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。

当行グループ	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
2016年				
公正価値で測定する非金融資産:				
投資不動産	-	-	758,488	758,488
公正価値で測定する金融資産:				
トレーディング目的保有金融資産	2,131,113	8,455,256	-	10,586,369
マネーマーケット商品	-	3,260,295	-	3,260,295
上場証券	2,131,113	-	-	2,131,113
非上場証券	-	5,194,961	-	5,194,961
純損益を通じて公正価値で測定する				
金融資産	288,130	12,540,737	80,814	12,909,681
マネーマーケット商品	-	800,354	-	800,354
上場証券	288,130	-	-	288,130
非上場証券	-	11,740,383	80,814	11,821,197
売却可能金融投資	2,484,627	89,132,601	767,606	92,384,834
マネーマーケット商品	-	46,308,676	-	46,308,676
上場証券	2,484,627	-	-	2,484,627
非上場証券	-	42,823,925	767,606	43,591,531

## 53. 公正価値測定（続き）

## (c) 公正価値測定及び公正価値ヒエラルキーにおける分類（続き）

当行グループ及び当行の公正価値で測定される金融及び非金融の資産及び負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行グループ 2016年（続き）	評価技法			合計 千マレーシア・ リンギット
	市場の相場価格 （レベル1） 千マレーシア・ リンギット	観察可能な インプット （レベル2） 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット （レベル3） 千マレーシア・ リンギット	

公正価値で測定する金融資産（続き）：

デリバティブ資産	-	7,826,227	485,476	8,311,703
為替関連契約	-	6,186,370	-	6,186,370
金利関連契約	-	2,290,029	-	2,290,029
エクイティ及びコモディティ 関連契約	-	180,112	485,476	665,588
改訂MFRS第132号に基づく ネットティング効果	-	(830,284)	-	(830,284)
	4,903,870	117,954,821	1,333,896	124,192,587

公正価値で測定する金融負債：

純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	3,587,230	-	3,587,230
仕組預金	-	1,560,054	-	1,560,054
借入金	-	2,027,176	-	2,027,176

## 53. 公正価値測定（続き）

## (c) 公正価値測定及び公正価値ヒエラルキーにおける分類（続き）

当行グループ及び当行の公正価値で測定される金融及び非金融の資産及び負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行グループ	評価技法			合計
	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
2016年（続き）				

公正価値で測定する金融負債（続き）：

## デリバティブ負債

為替関連契約  
金利関連契約  
エクイティ及びコモディティ  
関連契約  
改訂MFRS第132号に基づく  
ネットティング効果

	5,041	8,326,018	497,001	8,828,060
	-	6,573,183	-	6,573,183
	-	2,451,565	-	2,451,565
	5,041	131,554	497,001	633,596
	-	(830,284)	-	(830,284)
	5,041	11,913,248	497,001	12,415,290

当行グループ	評価技法			合計
	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
2015年				

公正価値で測定する非金融資産：

## 投資不動産

	-	-	716,818	716,818
--	---	---	---------	---------

公正価値で測定する金融資産：

## トレーディング目的保有金融資産

マネーマーケット商品  
上場証券  
非上場証券

	1,837,095	5,071,215	-	6,908,310
	-	967,911	-	967,911
	1,837,095	-	-	1,837,095
	-	4,103,304	-	4,103,304

## 53. 公正価値測定（続き）

## (c) 公正価値測定及び公正価値ヒエラルキーにおける分類（続き）

当行グループ及び当行の公正価値で測定される金融及び非金融の資産及び負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行グループ	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
2015年（続き）				

公正価値で測定する金融資産（続き）：

純損益を通じて公正価値で測定する

る

ものに指定された金融資産

	29,226	10,203,605	81,454	10,314,285
マネーマーケット商品	-	648,754	-	648,754
上場証券	29,226	31,357	-	60,583
非上場証券	-	9,523,494	81,454	9,604,948

売却可能金融投資

	3,019,389	86,665,757	576,527	90,261,673
マネーマーケット商品	-	49,992,398	-	49,992,398
上場証券	3,019,389	-	-	3,019,389
非上場証券	-	36,673,359	576,527	37,249,886

デリバティブ資産

	29,516	8,245,827	8,304	8,283,647
為替関連契約	-	6,600,072	-	6,600,072
金利関連契約	-	1,771,767	-	1,771,767
エクイティ及びコモディティ 関連契約	29,516	162,341	8,304	200,161
改訂MFRS第132号に基づく ネットイング効果	-	(288,353)	-	(288,353)

	4,915,226	110,186,404	666,285	115,767,915
--	-----------	-------------	---------	-------------

## 53. 公正価値測定（続き）

## (c) 公正価値測定及び公正価値ヒエラルキーにおける分類（続き）

当行グループ及び当行の公正価値で測定される金融及び非金融の資産及び負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行グループ	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	

公正価値で測定する金融負債:

デリバティブ負債	26,353	7,781,146	69,959	7,877,458
為替関連契約	-	5,782,006	-	5,782,006
金利関連契約	-	2,046,934	61,943	2,108,877
エクイティ及びコモディティ 関連契約	26,353	240,559	8,016	274,928
改訂MFRS第132号に基づく ネットティング効果	-	(288,353)	-	(288,353)
	26,353	7,781,146	69,959	7,877,458

当行	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	

公正価値で測定する金融資産:

トレーディング目的保有金融資産	145,247	7,835,067	-	7,980,314
マネーマーケット商品	-	2,574,879	-	2,574,879
上場証券	145,247	-	-	145,247
非上場証券	-	5,260,188	-	5,260,188

## 53. 公正価値測定（続き）

## (c) 公正価値測定及び公正価値ヒエラルキーにおける分類（続き）

当行グループ及び当行の公正価値で測定される金融及び非金融の資産及び負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	

公正価値で測定する金融資産（続き）：

<b>売却可能金融投資</b>	142,240	74,266,457	495,504	74,904,201
マナーマーケット商品	-	38,465,604	-	38,465,604
上場証券	142,240	-	-	142,240
非上場証券	-	35,800,853	495,504	36,296,357
<b>デリバティブ資産</b>	-	7,835,442	485,476	8,320,918
為替関連契約	-	6,259,829	-	6,259,829
金利関連契約	-	2,305,143	-	2,305,143
エクイティ及びコモディティ 関連契約	-	100,754	485,476	586,230
改訂MFRS第132号に基づく ネットティング効果	-	(830,284)	-	(830,284)
	<b>287,487</b>	<b>89,936,966</b>	<b>980,980</b>	<b>91,205,433</b>

公正価値で測定する金融負債：

<b>純損益を通じて公正価値で測定する金融負債</b>	-	2,685,139	-	2,685,139
仕組預金	-	657,963	-	657,963
借入金	-	2,027,176	-	2,027,176



## 53. 公正価値測定（続き）

## (c) 公正価値測定及び公正価値ヒエラルキーにおける分類（続き）

当行グループ及び当行の公正価値で測定される金融及び非金融の資産及び負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
2016年（続き）				

公正価値で測定する金融負債（続き）：

## デリバティブ負債

為替関連契約

金利関連契約

エクイティ及びコモディティ  
関連契約

改訂MFRS第132号に基づく

ネットティング効果

-	8,305,220	497,001	8,802,221
-	6,594,682	-	6,594,682
-	2,449,466	-	2,449,466
-	91,356	497,001	588,357
-	(830,284)	-	(830,284)
-	10,990,359	497,001	11,487,360

当行	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
2015年				

公正価値で測定する金融資産：

## トレーディング目的保有金融資産

マネーマーケット商品

上場証券

非上場証券

13,213	4,208,682	-	4,221,895
-	669,124	-	669,124
13,213	-	-	13,213
-	3,539,558	-	3,539,558

## 53. 公正価値測定（続き）

## (c) 公正価値測定及び公正価値ヒエラルキーにおける分類（続き）

当行グループ及び当行の公正価値で測定される金融及び非金融の資産及び負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行	評価技法			合計 千マレーシア・ リンギット
	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
2015年（続き）				
公正価値で測定する金融資産:				
<b>売却可能金融投資</b>	142,107	74,444,286	363,677	74,950,070
マナーマーケット商品	-	44,491,345	-	44,491,345
上場証券	142,107	-	-	142,107
非上場証券	-	29,952,941	363,677	30,316,618
<b>デリバティブ資産</b>	-	8,326,294	8,304	8,334,598
為替関連契約	-	6,702,897	-	6,702,897
金利関連契約	-	1,763,228	-	1,763,228
エクイティ及びコモディティ 関連契約	-	148,522	8,304	156,826
改訂MFRS第132号に基づく ネットティング効果	-	(288,353)	-	(288,353)
	155,320	86,979,262	371,981	87,506,563
公正価値で測定する金融負債:				
<b>デリバティブ負債</b>	-	7,669,770	26,564	7,696,334
為替関連契約	-	5,761,756	-	5,761,756
金利関連契約	-	2,049,134	18,548	2,067,682
エクイティ及びコモディティ 関連契約	-	147,233	8,016	155,249
改訂MFRS第132号に基づく ネットティング効果	-	(288,353)	-	(288,353)
	-	7,669,770	26,564	7,696,334

[次へ](#)

53. 公正価値測定（続き）

(d) 公正価値ヒエラルキーにおけるレベル1及びレベル2間の振替

金融商品を公正価値ヒエラルキーにおけるレベル間で振り替える時期を決定する会計方針は注記2.3 (xxiii) に開示されている。2016年12月31日に終了した会計年度において、当行グループ及び当行におけるレベル1及びレベル2間の振替はなかった。

(e) レベル3金融商品の増減

以下の表は、経常的に公正価値で測定するレベル3金融資産及び金融負債に関する追加的な情報を表している。

当行グループ	損益計算書				その他の				レベル3 への振替	レベル3 からの振替	2016年 12月31日現在
	2016年 1月1日現在	に計上した その他の 利得/ (損失)*	損益計算書 に計上した 未実現利得/ (損失)#	その他の 包括利益に 計上した 未実現利得/ (損失)	購入/発行	売却	決済^	為替換算差額			
	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット
2016年12月31日現在 純損益を通じて公正価値で 測定する金融資産											
非上場証券	81,454	373	425	-	-	(1,438)	-	-	-	-	80,814
	81,454	373	425	-	-	(1,438)	-	-	-	-	80,814
売却可能金融投資											
非上場証券	576,527	655,862	-	7,189	15,869	(11,126)	(668,492)	(55,260)	251,336	(4,299)	767,606
	576,527	655,862	-	7,189	15,869	(11,126)	(668,492)	(55,260)	251,336	(4,299)	767,606
デリバティブ資産											
金利関連契約	-	(1,073)	1,073	-	653	(653)	-	-	-	-	-
エクイティ及びコモディティ関 連契約	8,304	(7,364)	273,153	-	211,383	-	-	-	-	-	485,476
	8,304	(8,437)	274,226	-	212,036	(653)	-	-	-	-	485,476
レベル3金融資産合計	666,285	647,798	274,651	7,189	227,905	(13,217)	(668,492)	(55,260)	251,336	(4,299)	1,333,896

\* 「その他の営業収益」、「金融投資に対する減損損失引当金繰入/(戻入)」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

# 「その他の営業収益」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

^ 2016年12月31日に終了した会計年度における売却可能金融投資の決済金額は、主に625.2百万マレーシア・リングギットの非上場株式の処分である。

53. 公正価値測定（続き）

(e) レベル3金融商品の増減（続き）

以下の表は、経常的に公正価値で測定するレベル3金融資産及び金融負債に関する追加的な情報を表している（続き）：

当行グループ	2016年	損益計算書	損益計算書	その他の	購入/発行	売却	決済 <sup>△</sup>	為替換算差額	レベル3	レベル3	2016年
	1月1日現在	に計上した その他の 利得/ (損失) <sup>*</sup>	に計上した 未実現利得/ (損失) <sup>#</sup>	に計上した 未実現利得/ (損失)					への振替	からの振替	12月31日現在
2016年12月31日現在 (続き)	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>デリバティブ負債</b>											
金利関連契約	(61,943)	(59,178)	1,787	-	-	54,454	64,880	-	-	-	-
エクイティ及びコモディティ関 連契約	(8,016)	4,896	(269,912)	-	(223,969)	-	-	-	-	-	(497,001)
<b>レベル3金融負債合計</b>	<b>(69,959)</b>	<b>(54,282)</b>	<b>(268,125)</b>	<b>-</b>	<b>(223,969)</b>	<b>54,454</b>	<b>64,880</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>(497,001)</b>
<b>レベル3金融資産/(負債)総額</b>	<b>596,326</b>	<b>593,516</b>	<b>6,526</b>	<b>7,189</b>	<b>3,936</b>	<b>41,237</b>	<b>(603,612)</b>	<b>(55,260)</b>	<b>251,336</b>	<b>(4,299)</b>	<b>836,895</b>

\* 「その他の営業収益」、「金融投資に対する減損損失引当金繰入/(戻入)」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

# 「その他の営業収益」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

△ 2016年12月31日に終了した会計年度における売却可能金融投資の決済金額は、主に625.2百万マレーシア・リンギットの非上場株式の処分である。

53. 公正価値測定（続き）

(e) レベル3金融商品の増減（続き）

以下の表は、経常的に公正価値で測定するレベル3金融資産及び金融負債に関する追加的な情報を表している（続き）：

当行グループ	2015年	損益計算書 に計上した その他の 利得 / （損失）*	損益計算書 に計上した 未実現利得 / （損失）*	その他の 包括利益に 計上した 未実現利得 / （損失）	購入 / 発行	売却	決済 <sup>△</sup>	為替換算差額	レベル3 への振替	レベル3 からの振替	2015年
	1月1日現在	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	12月31日現在
2015年12月31日現在 純損益を通じて公正価値で測定す る金融資産											
非上場証券	-	200	2,077	-	-	(1,221)	-	-	80,398	-	81,454
	-	200	2,077	-	-	(1,221)	-	-	80,398	-	81,454
売却可能金融投資											
非上場証券	418,789	4,513	-	11,985	103,369	(61,877)	(12,678)	15,246	108,205	(11,025)	576,527
	418,789	4,513	-	11,985	103,369	(61,877)	(12,678)	15,246	108,205	(11,025)	576,527
デリバティブ資産											
金利関連契約	-	1,512	-	-	-	(877)	(635)	-	-	-	-
エクイティ及びコモディティ関 連契約	14,512	1,087	(10,183)	-	3,849	(961)	-	-	-	-	8,304
	14,512	2,599	(10,183)	-	3,849	(1,838)	(635)	-	-	-	8,304
レベル3金融資産合計	433,301	7,312	(8,106)	11,985	107,218	(64,936)	(13,313)	15,246	188,603	(11,025)	666,285

\* 「その他の営業収益」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

△ 2015年12月31日に終了した会計年度における売却可能金融投資の決済金額は、主に12.1百万マレーシア・リンギットのローン・ストックの償還である。

## 53. 公正価値測定（続き）

## (e) レベル3金融商品の増減（続き）

以下の表は、経常的に公正価値で測定するレベル3金融資産及び金融負債に関する追加的な情報を表している（続き）：

当行グループ	2015年	損益計算書 に計上した その他の 利得 /	損益計算書 に計上した 未実現利得 /	その他の 包括利益に 計上した 未実現利得 /	購入 / 発行	売却	決済 <sup>△</sup>	為替換算差額	レベル3	レベル3	2015年
	1月1日現在	(損失)	(損失)	(損失)					への振替	からの振替	12月31日現在
2015年12月31日現在 (続き)	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>デリバティブ負債</b>											
金利関連契約	(223,086)	21,967	(548)	-	-	107,597	32,127	-	-	-	(61,943)
エクイティ及びコモディティ関 連契約	(14,512)	(799)	10,183	-	(3,849)	961	-	-	-	-	(8,016)
<b>レベル3金融負債合計</b>	<u>(237,598)</u>	<u>21,168</u>	<u>9,635</u>	<u>-</u>	<u>(3,849)</u>	<u>108,558</u>	<u>32,127</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>(69,959)</u>
<b>レベル3金融資産 / (負債) 総額</b>	<u>195,703</u>	<u>28,480</u>	<u>1,529</u>	<u>11,985</u>	<u>103,369</u>	<u>43,622</u>	<u>18,814</u>	<u>15,246</u>	<u>188,603</u>	<u>(11,025)</u>	<u>596,326</u>

\* 「その他の営業収益」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

△ 2015年12月31日に終了した会計年度における売却可能金融投資の決済金額は、主に12.1百万マレーシア・リンギットのローン・ストックの償還である。

53. 公正価値測定（続き）

(e) レベル3金融商品の増減（続き）

以下の表は、経常的に公正価値で測定するレベル3金融資産及び金融負債に関する追加的な情報を表している（続き）：

当行	損益計算書 に計上した その他の 利得/ (損失)*		損益計算書 に計上した 未実現利得/ (損失)#		その他の 包括利益に 計上した 未実現利得/ (損失)		購入/発行	売却	決済^	為替換算差額	レベル3 への振替	レベル3 からの振替	2016年 12月31日現在
	2016年 1月1日現在	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット							
2016年12月31日現在 売却可能金融投資													
非上場証券	363,677	655,361	-	6,612	-	(9,190)	(668,492)	(59,975)	211,809	(4,299)	495,503		
	<u>363,677</u>	<u>655,361</u>	<u>-</u>	<u>6,612</u>	<u>-</u>	<u>(9,190)</u>	<u>(668,492)</u>	<u>(59,975)</u>	<u>211,809</u>	<u>(4,299)</u>	<u>495,503</u>		
デリバティブ資産													
金利関連契約	-	(1,073)	1,073	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エクイティ及びコモディティ関 連契約	8,304	(7,364)	273,153	-	211,383	-	-	-	-	-	-	-	485,476
	<u>8,304</u>	<u>(7,364)</u>	<u>273,153</u>	<u>-</u>	<u>211,383</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>485,476</u>
レベル3金融資産合計	<u>371,981</u>	<u>646,924</u>	<u>274,226</u>	<u>6,612</u>	<u>211,383</u>	<u>(9,190)</u>	<u>(668,492)</u>	<u>(59,975)</u>	<u>211,809</u>	<u>(4,299)</u>	<u>980,979</u>		

\* 「その他の営業収益」及び「金融投資に対する減損損失引当金繰入/(戻入)」に含まれる。

# 「その他の営業収益」に含まれる。

^ 2016年12月31日に終了した会計年度における売却可能金融投資の決済金額は主に625.2百万マレーシア・リンギットの非上場株式の処分である。

53. 公正価値測定（続き）

(e) レベル3金融商品の増減（続き）

以下の表は、経常的に公正価値で測定するレベル3金融資産及び金融負債に関する追加的な情報を表している（続き）：

当行	2016年	損益計算書	損益計算書	その他の	購入/発行	売却	決済 <sup>△</sup>	為替換算差額	レベル3	レベル3	2016年
	1月1日現在	に計上した その他の 利得/ (損失) <sup>*</sup>	に計上した 未実現利得/ (損失) <sup>#</sup>	包括利益に 計上した 未実現利得/ (損失)					への振替	からの振替	12月31日現在
2016年12月31日現在	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>デリバティブ負債</b>											
金利関連契約	(18,548)	2,303	1,787	-	-	-	14,458	-	-	-	-
エクイティ及びコモディティ関 連契約	(8,016)	4,896	(269,912)	-	(223,969)	-	-	-	-	-	(497,001)
<b>レベル3金融負債合計</b>	<b>(26,564)</b>	<b>7,199</b>	<b>(268,125)</b>	<b>-</b>	<b>(223,969)</b>	<b>-</b>	<b>14,458</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>(497,001)</b>
<b>レベル3金融資産/(負債)総額</b>	<b>345,417</b>	<b>654,123</b>	<b>6,101</b>	<b>6,612</b>	<b>(12,586)</b>	<b>(9,190)</b>	<b>(654,034)</b>	<b>(59,975)</b>	<b>211,809</b>	<b>(4,299)</b>	<b>483,978</b>

\* 「その他の営業収益」及び「金融投資に対する減損損失引当金繰入/(戻入)」に含まれる。

# 「その他の営業収益」に含まれる。

△ 2016年12月31日に終了した会計年度における売却可能金融投資の決済金額は主に625.2百万マレーシア・リンギットの非上場株式の処分である。



53. 公正価値測定（続き）

(e) レベル3金融商品の増減（続き）

以下の表は、経常的に公正価値で測定するレベル3金融資産及び金融負債に関する追加的な情報を表している（続き）：

当行	損益計算書 に計上した その他の 利得 / (損失) *		損益計算書 に計上した 未実現利得 / (損失) *		その他の 包括利益に 計上した 未実現利得 / (損失)		購入 / 発行	売却	決済 <sup>△</sup>	為替換算差額	レベル3 への振替	レベル3 からの振替	2015年
	2015年 1月1日現在	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット							千マレーシア・ リンギット
<b>2015年12月31日現在 売却可能金融投資</b>													
非上場証券	269,634	4,320	-	9,487	84,483	-	(12,678)	8,581	-	(150)			363,677
	<u>269,634</u>	<u>4,320</u>	<u>-</u>	<u>9,487</u>	<u>84,483</u>	<u>-</u>	<u>(12,678)</u>	<u>8,581</u>	<u>-</u>	<u>(150)</u>			<u>363,677</u>
<b>デリバティブ資産</b>													
金利関連契約	-	877	-	-	-	(877)	-	-	-	-	-	-	-
エクイティ及びコモディティ関 連契約	14,512	1,087	(10,183)	-	3,849	(961)	-	-	-	-	-	-	8,304
	<u>14,512</u>	<u>1,964</u>	<u>(10,183)</u>	<u>-</u>	<u>3,849</u>	<u>(1,838)</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>8,304</u>
<b>レベル3金融資産合計</b>	<u>284,146</u>	<u>6,284</u>	<u>(10,183)</u>	<u>9,487</u>	<u>88,332</u>	<u>(1,838)</u>	<u>(12,678)</u>	<u>8,581</u>	<u>-</u>	<u>(150)</u>			<u>371,981</u>
<b>デリバティブ負債</b>													
金利関連契約	(138,057)	23,688	(11,912)	-	-	107,597	136	-	-	-	-	-	(18,548)
エクイティ及びコモディティ関 連契約	(14,512)	(799)	10,183	-	(3,849)	961	-	-	-	-	-	-	(8,016)
<b>レベル3金融負債合計</b>	<u>(152,569)</u>	<u>22,889</u>	<u>(1,729)</u>	<u>-</u>	<u>(3,849)</u>	<u>108,558</u>	<u>136</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>(26,564)</u>
<b>レベル3金融資産 / (負債) 総額</b>	<u>131,577</u>	<u>29,173</u>	<u>(11,912)</u>	<u>9,487</u>	<u>84,483</u>	<u>106,720</u>	<u>(12,542)</u>	<u>8,581</u>	<u>-</u>	<u>(150)</u>			<u>345,417</u>

\* 「その他の営業収益」に含まれる。

△ 2015年12月31日に終了した会計年度における売却可能金融投資の決済金額は、主に12.1百万マレーシア・リンギットのローン・  
ストックの償還である。

[次へ](#)

## 53. 公正価値測定（続き）

### (e) レベル3金融商品の増減（続き）

2016年12月31日に終了した会計年度において、当行グループ及び当行は、特定の売却可能金融投資を公正価値ヒエラルキーのレベル2からレベル3に移動した。この移動の理由は、評価モデルに対するインプットが観察可能でなくなったことによる。この移動前には、当該金融商品の公正価値は観察可能な市場取引又はブローカーによる同一あるいは同様の金融商品に対する拘束力のある提示価格を使用して決定されていた。この移動後、当該金融商品は重要な観察不能な市場のインプットを取り入れた評価モデルを使用して評価されている。

当行グループ及び当行は、一部の金融商品の市場の流動性が向上し、公正価値決定方法に変更が生じたため、特定の売却可能金融投資をレベル3から移動した。この移動前には、当該金融商品の公正価値は観察不能な市場取引又はブローカーによる同一あるいは同様の金融商品に対する拘束力のある提示価格を使用して決定されていた。この移動後、当該金融商品は取引所の相場価格を使用して評価されている。

### (f) 観察不能なインプットに関する仮定の変更に対する公正価値測定の感応度

一ないし複数以上のインプットを変更して合理的な代替の前提とすることにより、公正価値ヒエラルキーのレベル3金融資産及び金融負債の価値が大幅に変わることはない。

不動産市場で行われた最近の売却取引によって投資不動産の公正価値見積りが大きく変動すると考えられる。

### (g) 公正価値で測定されない金融商品

MFRS第132号に基づき公正価値の開示が要求される当行グループ及び当行のオンバランスシートの金融資産及び金融負債には、子会社株式、関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分、有形固定資産並びに当期及び繰延税金に対する引当金を除き、当行グループ及び当行の資産及び負債すべてが含まれる。

市場価格が入手できない顧客への貸出金及びその他の債権に対しては、さまざまな算定手法が用いられて、おおよその公正価値が見積もられる。当該算定手法は、各種金融商品、割引率、将来予想キャッシュ・フロー、将来予想損失や他の要因のリスク特性に関して使用された前提や導出された判断により大きく影響される。この前提の変更は、見積額及びそれにとりもなう公正価値見積額に大きな影響を及ぼす。従って、顧客への貸出金及びその他の債権をはじめとする、当行グループ及び当行の金融商品の重要な部分については、それぞれの公正価値見積額は報告日現在当行グループ及び当行が販売取引で実現できる金額を表示することを意図してはならず、また表示すると解釈されるべきではない。また、ここに表示される公正価値に関する情報は、当行グループ及び当行の継続企業としての価値を表すものとして解釈されるべきではない。

## 53. 公正価値測定（続き）

## (g) 公正価値で測定されない金融商品（続き）

財政状態計算書に記載される通り、オンバランスシート・金融資産及び金融負債の報告日現在の公正価値の見積額は、以下に開示される金融資産及び負債を除き、当該金融資産及び金融負債の帳簿価額に近似する。

以下の表は、公正価値で計上されない金融商品を分析するものである。当該金融商品の公正価値は財政状態計算書上の帳簿価額とともに開示されている。

当行グループ	レベル1 千マレーシア・ リンギット	レベル2 千マレーシア・ リンギット	レベル3 千マレーシア・ リンギット	公正価値合計 千マレーシア・ リンギット	帳簿価額 千マレーシア・ リンギット
<b>2016年</b>					
<b>金融資産</b>					
金融機関預け金	-	13,438,545	-	13,438,545	13,444,630
満期保有金融投資	-	11,063,959	4,110,624	15,174,583	15,021,597
貸出金及びその他の債権	-	181,884,280	291,948,845	473,833,125	477,774,903
<b>金融負債</b>					
顧客預金	-	490,413,674	-	490,413,674	489,833,295
顧客の投資口座	-	31,544,591	-	31,544,591	31,544,587
金融機関預り金	-	30,756,272	-	30,756,272	30,854,693
カガマスへ売却した貸出金及び その他の債権に関するリコース義務	-	974,588	-	974,588	974,588
借入金	-	32,802,322	3,627,031	36,429,353	34,867,056
劣後債務	-	15,347,116	474,174	15,821,290	15,900,706
資本性証券	-	6,273,093	-	6,273,093	6,199,993

## 53. 公正価値測定（続き）

## (g) 公正価値で測定されない金融商品（続き）

以下の表は、公正価値で計上されない金融商品を分析するものである。当該金融商品の公正価値は財政状態計算書上の帳簿価額とともに開示されている（続き）：

2015年	レベル1	レベル2	レベル3	公正価値合計	帳簿価額
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>金融資産</b>					
金融機関預け金	-	13,676,629	-	13,676,629	13,618,339
満期保有金融投資	-	10,961,826	3,726,798	14,688,624	14,682,130
貸出金及びその他の債権	-	177,657,037	274,305,535	451,962,572	453,492,587
<b>金融負債</b>					
顧客預金	-	475,528,162	-	475,528,162	478,150,533
顧客の投資口座	-	17,657,902	-	17,657,902	17,657,893
金融機関預り金	-	38,962,658	-	38,962,658	39,013,916
カガマスへ売却した貸出金及び その他の債権に関するリコース義 務	-	1,175,459	-	1,175,459	1,174,345
借入金	-	29,009,434	3,747,332	32,756,766	30,643,652
劣後債務	-	19,766,031	336,851	20,102,882	20,252,116
資本性証券	-	6,130,639	-	6,130,639	6,049,375

## 53. 公正価値測定（続き）

## (g) 公正価値で測定されない金融商品（続き）

以下の表は、公正価値で計上されない金融商品を分析するものである。当該金融商品の公正価値は財政状態計算書上の帳簿価額とともに開示されている（続き）：

当行	レベル1 千マレーシア・ リンギット	レベル2 千マレーシア・ リンギット	レベル3 千マレーシア・ リンギット	公正価値合計 千マレーシア・ リンギット	帳簿価額 千マレーシア・ リンギット
2016年					
<b>金融資産</b>					
金融機関預け金	-	19,333,202	-	19,333,202	19,339,287
満期保有金融投資	-	8,596,003	4,110,376	12,706,379	12,582,311
貸出金及びその他の債権	-	144,907,276	147,242,828	292,150,104	295,020,136
<b>金融負債</b>					
顧客預金	-	337,230,167	-	337,230,167	336,186,752
金融機関預り金	-	29,834,890	-	29,834,890	29,856,710
カガマスへ売却した貸出金及び その他の債権に関するリコース義務	-	974,588	-	974,588	974,588
借入金	-	30,297,532	166,036	30,463,568	28,927,427
劣後債務	-	13,089,921	-	13,089,921	13,202,872
資本性証券	-	6,299,026	-	6,299,026	6,225,926

## 53. 公正価値測定（続き）

## (g) 公正価値で測定されない金融商品（続き）

以下の表は、公正価値で計上されない金融商品を分析するものである。当該金融商品の公正価値は財政状態計算書上の帳簿価額とともに開示されている（続き）：

2015年	レベル1 千マレーシア・ リンギット	レベル2 千マレーシア・ リンギット	レベル3 千マレーシア・ リンギット	公正価値合計 千マレーシア・ リンギット	帳簿価額 千マレーシア・ リンギット
<b>金融資産</b>					
金融機関預け金	-	14,806,561	-	14,806,561	14,748,271
満期保有金融投資	-	10,936,457	3,386,639	14,323,096	14,329,231
貸出金及びその他の債権	-	140,406,931	145,856,030	286,262,961	287,056,974
<b>金融負債</b>					
顧客預金	-	330,866,049	-	330,866,049	330,626,519
金融機関預り金	-	37,891,416	-	37,891,416	37,904,688
カガマスへ売却した貸出金及び その他の債権に関するリコース義 務	-	1,175,459	-	1,175,459	1,174,345
借入金	-	26,848,025	158,886	27,006,911	24,873,211
劣後債務	-	16,602,989	-	16,602,989	16,750,738
資本性証券	-	6,293,861	-	6,293,861	6,212,597

以下に挙げる金融商品の公正価値を見積もるため、下記の方法及び前提を使用する。

## (i) 満期保有金融投資（「HTM」）

活発に売買される証券の公正価値は公表されている相場価格で決定される。活発に売買されない証券に関しては、外部のブローカーの提示価格を入手する。資本性証券の公正価値は、株価収益率及び割引キャッシュ・フロー分析をはじめとする、複数の方法を使用して見積もられる。割引キャッシュ・フロー法が使用される場合、将来予想キャッシュ・フローは報告日における類似の金融商品の適用可能な実勢市場又は指標レートを使用して割り引かれる。

## 53. 公正価値測定（続き）

### (g) 公正価値で測定されない金融商品（続き）

以下に挙げる金融商品の公正価値を見積もるため、下記の方法及び前提を使用する。（続き）

#### (ii) 貸出金及びその他の債権

変動金利貸出金の公正価値は、帳簿価額に近似していると見積もられる。固定金利貸出金及びイスラム金融債権に関しては、類似する信用力を有する新しい借手に対する類似の貸出の際に提示される報告日における適用可能な実勢レートで割引された、契約上の分割支払額の将来予想キャッシュ・フローに基づき公正価値が見積もられる。減損した貸出金に関しては、公正価値は減損損失引当金控除後の帳簿価格に近似するとみなされる。

#### (iii) 顧客預金、金融機関預け金/預り金及び顧客の投資口座

要求払預金及び1年以内で満期が到来する預け金の公正価値は、満期までの残存期間が比較的短期なことから当該金融商品の帳簿価額に近似する。満期までの残存期間が1年超の定期預け金の公正価値は、満期までの残存期間が類似する預け金に現在提示される適用レートを使用した割引キャッシュ・フローに基づき見積もられる。

#### (iv) カガマスに売却した貸付金及びその他の債権に関するリコース義務

カガマスに売却した住宅及び割賦貸出金の公正価値は、報告日現在、類似した金融商品に対して適用される実勢カガマスレートをを用いて算定した、将来の割賦支払額の割引キャッシュ・フローに基づき決定される。

#### (v) 借入金、劣後債務及び資本性証券

借入金、劣後債務及び資本性証券の公正価値は、報告日現在、類似する金融商品に適用される実勢金利を使用して将来予想キャッシュ・フローを割り引くことにより見積もられる。

## 54. 金融資産と金融負債の相殺

認識された金額を相殺する法的に執行可能な権利があり、純額で決済する又は金融資産を実現すると同時に金融負債を決済することが意図される場合、当該金融資産及び金融負債は相殺され、財政状態計算書に純額で報告される。

財政状態計算書で相殺されない金額は以下の項目に関連している。

(i) カウンターパーティのデフォルト、支払不能又は破産時にのみ相殺権が行使可能な場合の、当行グループ及び当行に対するカウンターパーティの相殺エクスポージャー

(ii) 受け入れた又はカウンターパーティに担保として供された現金及び証券

[次へ](#)

54. 金融資産及び金融負債の相殺（続き）

相殺、法的強制力のあるマスター・ネットリング契約及びそれに類する契約の対象となる金融資産及び金融負債は以下の通りである。

当行グループ	認識された 金融資産/負債の総額 千マレーシア・ リンギット	財政状態計算書に おける相殺の総額 千マレーシア・ リンギット	財政状態計算書に 計上された額 千マレーシア・ リンギット	財政状態計算書において 相殺されない額		純額 千マレーシア・ リンギット
				金融商品 千マレーシア・ リンギット	受け入れ/差し入れ 金融担保 千マレーシア・ リンギット	
<b>2016年</b>						
<b>金融資産</b>						
デリバティブ資産	9,141,987	(830,284)	8,311,703	(4,228,068)	(861,423)	3,222,212
その他の資産:						
ブローカー及び顧客への 預け金（注記14）	4,384,021	(1,931,127)	2,452,894	-	(681,751)	1,771,143
<b>金融負債</b>						
デリバティブ負債	9,658,344	(830,284)	8,828,060	(4,228,068)	(3,134,219)	1,465,773
その他の負債:						
ブローカー及び顧客からの 預り金（注記25）	5,975,327	(1,931,127)	4,044,200	-	-	4,044,200



54. 金融資産及び金融負債の相殺（続き）

相殺、法的強制力のあるマスター・ネットリング契約及びそれに類する契約の対象となる金融資産及び金融負債は以下の通りである。（続き）

当行グループ	認識された 金融資産/負債の総額 千マレーシア・ リンギット	財政状態計算書に おける相殺の総額 千マレーシア・ リンギット	財政状態計算書に 計上された額 千マレーシア・ リンギット	財政状態計算書において 相殺されない額		純額 千マレーシア・ リンギット
				金融商品 千マレーシア・ リンギット	受け入れ/差し入れ 金融担保 千マレーシア・ リンギット	
<b>2015年</b>						
<b>金融資産</b>						
デリバティブ資産	8,572,000	(288,353)	8,283,647	(3,196,772)	(2,830,875)	2,256,000
その他の資産:						
ブローカー及び顧客への 預け金（注記14）	3,924,856	(1,949,849)	1,975,007	-	(769,672)	1,205,335
<b>金融負債</b>						
デリバティブ負債	8,165,811	(288,353)	7,877,458	(3,196,772)	(1,298,801)	3,381,885
その他の負債:						
ブローカー及び顧客からの 預り金（注記25）	4,156,491	(1,949,849)	2,206,642	-	-	2,206,642

54. 金融資産及び金融負債の相殺（続き）

相殺、法的に執行可能なマスター・ネットリング契約及びそれに類する契約の対象となる金融資産及び金融負債は以下の通りである。（続き）

当行	認識された金融資産 /金融負債の総額 千マレーシア・ リンギット	財政状態計算書に おける相殺の総額 千マレーシア・ リンギット	財政状態計算書に 計上された額 千マレーシア・ リンギット	財政状態計算書において 相殺されない額		純額 千マレーシア・ リンギット
				金融商品 千マレーシア・ リンギット	受け入れ/差し入れ 金融担保 千マレーシア・ リンギット	
<b>2016年</b>						
<b>金融資産</b>						
デリバティブ資産	9,151,202	(830,284)	8,320,918	(4,228,068)	(861,423)	3,231,427
<b>金融負債</b>						
デリバティブ負債	9,632,505	(830,284)	8,802,221	(4,228,068)	(3,134,219)	1,439,934
<b>2015年</b>						
<b>金融資産</b>						
デリバティブ資産	8,622,951	(288,353)	8,334,598	(3,196,772)	(2,830,875)	2,306,951
<b>金融負債</b>						
デリバティブ負債	7,984,687	(288,353)	7,696,334	(3,196,772)	(1,298,801)	3,200,761

[次へ](#)

## 55. 資本及びその他のコミットメント

(a) 取締役により承認された資本支出のうち、財務諸表に計上されない額:

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
承認及び契約済み	492,539	103,859	52,208	66,538
承認済み且つ未契約	166,006	352,459	100,018	61,465
	<u>658,545</u>	<u>456,318</u>	<u>152,226</u>	<u>128,003</u>

(b) 子会社の発行済未払込株式資本:

当行	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
未払込資本	<u>150</u>	<u>150</u>

## 56. 資本管理

資本管理に対する当行グループのアプローチは、当行グループの戦略目標によって決められ、当行グループが営業を行うすべての関連する規制、経済及び商業環境を考慮するものである。当行グループは強固な資本状態を有することは当行グループの事業戦略及び競争力にとって不可欠であると考え。そのようなものとして、主要な事業決定の実施に先立ち、当行グループの全般的な資本力を保つ目的で、取締役会及び上級経営者により当行グループの資本状態への影響が考慮される。

当行グループの資本管理における重要な目的は、資本の調達先を多様化すること、利用可能な資本と潜在的な事業のリスクとの節度ある関係を維持する必要性を判断材料として、効率的に資本を配分し配備すること、並びに、投資家、規制当局、格付機関を含む主要なステークホルダーの期待に応えることにある。加えて、当行グループの資本管理はまた、下記の目的で実施される:

- ・ 当行グループ横断的に最低限の規制要件を十分に上回る水準で適切な自己資本比率を常に確保する
- ・ マレーシア国内外の格付機関からの当行グループの信用格付を支える
- ・ 当行グループの戦略目標を支援し資本利益を最適化するため、効率的に事業に配備する
- ・ 将来の機会を活用する柔軟性を残す
- ・ 合理的なストレス環境下であっても事業を構築し投資する

## 56. 資本管理（続き）

資本の質と構成は、取締役会及び上級経営者による当行グループの資本充実度の状態の評価における重要な要素である。当行グループは資本の質を重視しており、それに応じて、その資本の相当額を、継続企業の前提に基づく恒久的で最も損失吸収力の高い普通株等の形で保有している。

資本が統合的アプローチで管理されることを確実にするとともに、グループ横断的に経済的なサイクルを通じて管理される強固且つ柔軟な財政状態を確保するため、当行グループの資本管理は、グループ資本管理フレームワークを指針としている。

また、当行グループの資本管理は、当行グループ横断的な効率的な資本水準及び資本利用を促進するグループ年次資本計画によって補完されている。計画は最低3年の期間を対象としており、年次で更新され、実施の承認は各会計年度の開始時に取締役会によってなされる。資本管理の最新動向に対応し、且つ、それに含まれている計画の効果的で適時の実行を確実なものとするため取締役会は半期毎にグループ年次資本計画のレビューを行う。

2015年10月13日に公表され、2016年1月1日に発効されたマレーシア中央銀行（「BNM」）の自己資本充実度フレームワーク（資本構成）に準拠して、すべての金融機関は常に、普通株等Tier1比率は4.5%、Tier1比率は6%、自己資本比率は8%以上を維持しなければならない。BNMはまた、リスク・ウェイト資産合計の2.5%の資産保全バッファと、リスク・ウェイト資産合計の0% - 2.5%の幅のカウンターシクリカル・資本バッファで構成される、追加的な資本バッファ要件を導入している。このフレームワークはまた、リスク・ウェイト資産合計の0% - 2.5%の幅のカウンターシクリカル・資本バッファの計算手法及び運用に関する詳細な指針を規定している。

加えて、マレーシアにおける銀行は地域における主要なプレーヤーに進化してきており、システム上重要と認識されていることから、BNMは大手銀行に、規模、国際的な活動の程度、及び事業の複雑さに相応の、より高い水準の資本を求める必要性についての評価を後日行う予定である。

効率的で健全な資本状態を追及するにあたり当行グループは、当行グループの株主が配当から選択した一部を当行の1マレーシア・リングットの新規普通株式に再投資することを可能とする、反復的且つ任意の配当金再投資制度（「DRP」）を導入している。DRPは、規制要件を満たすエクイティ・キャピタルを維持するとともに、健全な受取配当金を株主に提供しつつ事業を成長させるための当行グループの戦略の一部である。DRPの詳細は注記32(b)、配当金の支払いについては注記50に示されている。

## 57. 内部資本充実度評価プロセス（「ICAAP」）

### (a) 概要

当行グループ全体のリスクプロファイルに関連した自己資本充実度は、当グループのICAAP方針に明記されたプロセスを経て評価される。ICAAPポリシーは、資本バッファーを含めた適切な資本水準が、既存及びストレス状態の下で、当行グループの現在及び将来の必要資本に対応するために維持されるよう確実にするために設計されている。定期的なICAAP報告書は、当行グループが直面しているすべての重要なリスクの包括的なレビュー及びそれに対応する自己資本充実度を評価するために、グループ執行リスク委員会と取締役会のリスク管理委員会（「RMC」）に提出される。当行グループのICAAPはリスク、資本計画及びマネジメントプロセスを密接に統合している。

2013年3月に、当行グループは、規定された規制要件を満たすために、取締役会が承認したICAAP文書をBNMに提出した。この文書には、ICAAPの概要、現在及び将来の財務ポジションと資本ポジション、ICAAPガバナンス、リスク評価モデル及びプロセス、リスク選好及び資本管理、ストレス・テスト及び資本計画、ICAAPの使用が含まれている。毎年、当行グループは当文書の重要な変更に関する最新状況をBNMに提出している。

### (b) ICAAPポリシーの下での包括的なリスク評価

当社グループのICAAP手法の下では、以下の種類のリスクが識別され且つ測定されている。

- ・ 第1の柱の下で把握されたリスク（信用リスク、市場リスク、及びオペレーショナル・リスク）
- ・ 第1の柱の下で完全には把握されていないリスク（例：モデル・リスク）
- ・ 第1の柱の下で特に扱われていないリスク（例：金利リスク／銀行勘定の金利リスク、流動リスク、ビジネスと戦略リスク、風評リスク、信用集中リスク、ITリスク（例：セキュリティ・リスク、サイバー・リスク）、規制リスク、カントリー・リスク、システミック・リスク、コンプライアンス・リスク、担保リスク、資本リスク、収益性リスク、シャリア非遵守リスク、事業リスクなど）
- ・ 経済環境、規制、会計規則の変化などの外部要因

### (c) 第1の柱及び第2の柱のリスク評価

業界のベストプラクティスに則して、当行グループは、業界内で合理的に検証され、受け入れ可能であると見なされてきた手法を使用して、リスクを定量化する。

一般的に受け入れ可能なリスク測定技術がないことを理由として容易にリスクを定量化することができない場合には、専門家の判断がリスクの大きさを決定するために使用される。当行グループのICAAPは、そのようなリスクの管理にあたり定性的な管理を重視する。これらの定性的な方策には以下を含む。

- ・ 適切なガバナンス・プロセス
- ・ 適切なシステム、手続き及び内部統制
- ・ 効果的なリスク削減戦略
- ・ 定期的なモニタリングと報告

## 57. 内部資本充実度評価プロセス（「ICAAP」）（続き）

### (d) 定期的かつ厳格なストレス・テスト

当行グループのストレス・テスト・プログラムは、当行グループのリスク及び資本の管理プロセスに組み込まれており、資本計画及び事業計画プロセスにおける重要な役割を担っている。当該プログラムは、極端であるが現実起こり得る状況下での我々のリスクプロファイルを理解するためのリスク及び資本の管理ツールとして機能する。このような状況は主に、経済的、政治的、及び環境的要因から生じる可能性がある。

取締役会のリスク管理委員会によって承認されたメイバンク・グループ・ストレス・テスト方針の下で、当社グループの収益性、資産の質、リスク・ウェイト資産、自己資本充実度及びリスク選好度を遵守できるかどうかについてのストレス・シナリオの潜在的な不利な影響が考慮された。

具体的には、ストレス・テスト・プログラムは以下を目的として設計されている。

- ・ ストレス事象のダイナミクス並びにその当行グループのトレーディング勘定及び銀行勘定のエクスポージャー、流動性ポジション並びに起こりうる風評被害への潜在的な影響を明らかにすること
- ・ 自己資本充実度と資本バッファの決定に関して当行グループのICAAPへのインプットとしてのストレス結果を生み出すこと
- ・ ストレス事象の影響を低減するための主要な戦略を積極的に識別すること

過去にストレス・テスト・ワーキング・グループによって検討されたストレス・テストのテーマには、マレーシア・リンギット安と債券利回り上昇の影響、英国のEU離脱がASEAN諸国経済に及ぼすリスク、米連邦準備制度理事会による利上げ、当行グループ固有の事象の影響、石油価格の下落、ASEAN諸国を含めた新興国市場からの資本流出の増加、ASEAN諸国でのインフレと金利の上昇、米連邦準備銀行による量的緩和逓減、国債の格付の引き下げ、中国経済の減速、アジア金融危機の再現、米ドルの下落、新型インフルエンザ、資産価格の暴落、世界経済の二番底不況シナリオ、日本の災害、原油価格の高騰、ユーロ圏と米国の債務危機等が含まれる。

ストレス・テスト・ワーキング・グループは、事業チーム及びリスク管理チームから成り、上席経営陣及び取締役会の委員会にストレス・テストの報告を提出し、定期的に結果を規制機関と検討する。

## 58. 自己資本充実度

### (a) 自己資本比率の遵守と適用

当行グループ及び当行の自己資本比率は、2015年10月13日に公表されたBNMの自己資本充実度フレームワーク（資本構成）及び2016年8月1日に公表された自己資本充実度フレームワーク（バーゼル - リスク・ウェイト資産）に基づいて算出されている。リスク・ウェイト資産の合計額は以下の手法に基づいて算出されている。

- (A) 内部格付手法に従った信用リスク
- (B) 標準的手法に従った市場リスク
- (C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク

2016年12月31日に終了した当会計年度の普通株等Tier 1、Tier 1、総自己資本の最低自己資本要件は、リスク・ウェイト資産合計の4.5%、6.0%及び8.0%であった（2015年：リスク・ウェイト資産合計の4.5%、6.0%及び8.0%）。

エンティティ・レベルでは、当行子会社の自己資本比率の計算は以下の通りである。

- (i) メイバンク・イスラミック・ベルハッドの自己資本比率は2015年10月13日に公表されたBNMのイスラム銀行向け自己資本充実度フレームワーク（資本構成）及び2016年8月22日に公表されたイスラム銀行向け自己資本充実度フレームワーク（リスク・ウェイト資産）に基づいて算出されている。リスク・ウェイト資産の合計は以下の手法に基づいて算出されている。

- (A) 内部格付手法に従った信用リスク
- (B) 標準的手法に従った市場リスク
- (C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク

2016年12月31日に終了した当会計年度の普通株等Tier 1、Tier 1、総自己資本の最低自己資本要件は、リスク・ウェイト資産合計の4.5%、6.0%及び8.0%である（2015年：リスク・ウェイト資産合計の4.5%、6.0%及び8.0%）。

- ( ) メイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッドの自己資本比率は2015年10月13日に公表されたBNMの自己資本充実度フレームワーク（資本構成）及び2016年8月1日に公表された自己資本充実度フレームワーク（バーゼル - リスク・ウェイト資産）に基づいて算出されている。リスク・ウェイト資産の合計は以下の手法に基づいて算出されている。

- (A) 標準的手法に従った信用リスク
- (B) 標準的手法に従った市場リスク
- (C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク

2016年12月31日に終了した当会計年度の普通株等Tier 1、Tier 1、総自己資本の最低自己資本要件は、リスク・ウェイト資産合計の4.5%、6.0%及び8.0%である（2015年：リスク・ウェイト資産合計の4.5%、6.0%及び8.0%）。

## 58. 自己資本充実度（続き）

### (a) 自己資本比率の遵守と適用（続き）

エンティティ・レベルでは、当行子会社の自己資本比率の計算は以下の通りである。（続き）

- ( ) ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの自己資本比率の算出は、バーゼル 資本規制に基づいた、現地における要件に基づいている。リスク・ウェイト資産の合計は以下の手法に基づいて算出される。

- (A) 標準的手法に従った信用リスク
- (B) 標準的手法に従った市場リスク
- (C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク

ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケーの最低自己資本要件は、リスク・ウェイト資産合計の9% - 10%である（2015年：9% - 10%）。

### (b) 当行グループ及び当行の自己資本比率

2013年6月30日の発効以降、DRPにおける普通株等Tier 1 資本の計算において控除されるべき宣言された配当額は、2013年5月8日に公表されたBNMの自己資本充実度フレームワーク（資本構成）に係る実務指針（「実務指針」）によって決定されなければならない。当該実務指針に基づくと、DRPの下で配当金の一部（選択可能部分）が再投資される場合、普通株等Tier 1 資本の計算において控除される宣言された配当額は、下記の場合において減少する可能性がある。

- (i) 配当の選択可能部分を再投資することについて、株主から取消不能な同意を書面で入手している場合。

- ( ) 取消不能な同意を書面で提供されておらず、その額の対象となる直近3年間の受け入れ率の平均が、配当の選択可能部分の合計の50%を超えない場合。

2016年12月31日に終了した会計年度については、取締役会は1マレーシア・リングギットの普通株式一株当たり、10センの現金と22センの選択可能部分からなる32センの最終的な一段階配当の支払いを提案している。注記32(b)に示されているDRPに従って、株主は選択可能部分について新規のメイバンク株式への再投資を選択することができる。

2016年12月31日に終了した会計年度の自己資本比率を算出するにあたって、提案された最終配当は普通株等Tier 1 資本の計算から控除されていない。



## 58. 自己資本充実度（続き）

## (b) 当行グループ及び当行の自己資本比率（続き）

上記に基づく当行グループ及び当行の自己資本比率は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年	2015年	2016年	2015年
普通株等Tier 1 自己資本比率	13.990%	12.780%	15.881%	15.781%
Tier 1 自己資本比率	15.664%	14.471%	18.232%	17.969%
自己資本比率	19.293%	17.743%	19.432%	17.969%

## (c) 資本の構成：

	当グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>普通株等Tier 1 資本</b>				
払込済み株式資本	10,193,200	9,761,751	10,193,200	9,761,751
資本剰余金	28,878,703	25,900,476	28,878,703	25,900,476
利益剰余金 <sup>1</sup>	10,482,202	9,356,279	4,514,094	3,779,541
その他準備金 <sup>1</sup>	15,048,174	13,231,479	13,605,920	12,830,702
適格非支配持分	112,513	119,376	-	-
控除額：信託保有株式	(125,309)	(119,745)	(125,309)	(119,745)
規制上の調整前の普通株等Tier 1	64,589,483	58,249,616	57,066,608	52,152,725
控除額：普通株等Tier 1 資本に係る規制上の 調整項目	(11,482,463)	(10,538,139)	(14,648,641)	(10,273,993)
繰延税金資産	(874,988)	(908,232)	(358,687)	(441,814)
のれん	(6,317,009)	(5,911,523)	(81,015)	(81,015)
その他の無形資産	(955,441)	(994,076)	(449,034)	(428,464)
利益均等化準備金	-	(34,456)	-	-
規制準備金	(1,057,997)	(1,247,509)	(660,800)	(813,800)
非連結の金融機関及び保険 / タカフ ル事業体の普通株式への 投資額 <sup>3</sup>	(2,277,028)	(1,442,343)	(13,099,105)	(8,508,900)
<b>普通株等Tier 1 資本合計</b>	<b>53,107,020</b>	<b>47,711,477</b>	<b>42,417,967</b>	<b>41,878,732</b>

## 58. 自己資本充実度（続き）

## (c) 資本の構成（続き）：

	当グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>その他Tier 1 資本</b>				
資本性証券	6,279,948	6,245,496	6,279,948	6,245,496
第三者の保有する適格普通株等Tier 1 及びそ の他Tier 1 資本商品	73,556	67,719	-	-
控除額：Tier 2 資本不足額に係る規制上の調 整項目	-	-	-	(438,178)
<b>Tier 1 資本合計</b>	<b>59,460,524</b>	<b>54,024,692</b>	<b>48,697,915</b>	<b>47,686,050</b>
<b>Tier 2 資本</b>				
劣後債務	13,077,127	12,984,020	13,077,127	12,984,020
第三者の保有する適格普通株等Tier 1、その 他Tier 1 及びTier 2 資本調達手段	473,100	529,368	-	-
集合的引当金 <sup>2</sup>	408,984	452,504	120,467	160,737
期待損失総額を超える引当金合計の超過額	1,333,468	414,103	1,194,370	470,242
控除額：非連結の金融機関及び保険/タカ フル事業体の資本調達手段への投 資額 <sup>3</sup>	(1,518,018)	(2,163,515)	(11,186,221)	(13,614,999)
<b>Tier 2 資本合計</b>	<b>13,774,661</b>	<b>12,216,480</b>	<b>3,205,743</b>	<b>-</b>
<b>資本合計</b>	<b>73,235,185</b>	<b>66,241,172</b>	<b>51,903,658</b>	<b>47,686,050</b>

<sup>1</sup> 当行グループについて、保険及びタカフル事業からの利益剰余金及びその他の準備金の額は含まない。当行につ  
いて、メイバンク・インターナショナル(L)リミテッドの利益剰余金及びその他の準備金の額を含む。

## 58. 自己資本充実度（続き）

## (c) 資本の構成（続き）：

- <sup>2</sup> 当行グループ及び当行のTier 2 資本に含めることを制限された減損貸付金に対する集合的引当金を含まない。
- <sup>3</sup> 当行について、規制上の調整項目には、(i)事業並びに資産及び負債を当行へ譲渡しているミフィン・ベルハッドへの18,994,000マレーシア・リングgit、(ii)メイバンク・インターナショナル(L)リミテッドへの176,385,000マレーシア・リングgit及び( )資産が当行のリスク・ウェイト資産に含まれるメイバン・アルゴ・ファンド・スディリアン・ベルハッドへの10,845,000マレーシア・リングgitを除く子会社及び関連会社への投資原価を含む。当行グループについて、規制上の調整項目には保険/タカフル事業体における関連会社及び投資の簿価を含む。

当行グループの自己資本比率は、当行及びその子会社の連結勘定残高から算出されるが、保険及びタカフル事業体及び関連会社への投資は含まない。

当行の自己資本比率は、当行及び完全子会社である海外銀行のメイバンク・インターナショナル(L)リミテッドを含むが、(上記に示されたミフィン・ベルハッド、メイバンク・インターナショナル(L)リミテッド、及びメイバン・アルゴ・ファンド・スディリアン・ベルハッドを除く)子会社及び関連会社への投資を含まない。

## (d) 当行グループ及び当行の主要リスク・カテゴリー別のリスク・ウェイト資産の内訳は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit	2016年 千マレーシア・ リングgit	2015年 千マレーシア・ リングgit
標準的手法エクスポージャー	52,450,074	47,320,484	28,712,714	22,432,078
スケーリング・ファクター考慮後の 内部格付手法エクスポージャー	277,055,512	279,836,231	205,446,192	212,545,150
信用リスクのリスク・ウェイト資産 合計	329,505,586	327,156,715	234,158,906	234,977,228
市場リスクのリスク・ウェイト資産 合計	12,875,985	11,256,514	11,148,492	9,343,171
オペレーショナル・リスクのリス ク・ウェイト資産合計	37,218,327	34,913,799	21,797,628	21,054,721
リスク・ウェイト資産合計	379,599,898	373,327,028	267,105,026	265,375,120

## 58. 自己資本充実度（続き）

(e) 当行子会社の自己資本比率及びリスク・ウェイト資産は以下の通りである。

## (i) 自己資本比率

	メイバンク・ イスラミック・ ベルハッド	メイバンク・ インベストメント・ バンク・ベルハッド	ビーティー・ バンク・ メイバンク・ インドネシア・ ティービーケー
<b>2016年</b>			
普通株等Tier 1 自己資本比率	13.992%	33.010%	-
Tier 1 自己資本比率	13.992%	33.010%	-
自己資本比率	18.553%	33.010%	16.772%
<b>2015年</b>			
普通株等Tier 1 自己資本比率	12.435%	32.439%	-
Tier 1 自己資本比率	12.435%	32.439%	-
自己資本比率	16.489%	32.439%	15.049%

( ) 当行子会社の主要リスク・カテゴリー別のリスク・ウェイト資産の内訳は以下の通りである。

	メイバンク・ イスラミック・ ベルハッド 千マレーシア・ リンギット	メイバンク・ インベストメント・ バンク・ベルハッド 千マレーシア・ リンギット	ビーティー・ バンク・ メイバンク・ インドネシア・ ティービーケー 千マレーシア・ リンギット
<b>2016年</b>			
標準的手法エクスポージャー スケーリング・ファクター考慮後の 内部格付手法エクスポージャー	7,151,955	519,660	37,487,141
信用リスクのリスク・ウェイト 資産合計	64,702,050	-	-
メイバンク及び投資口座によって吸収 される信用リスクのリスク・ウェイト 資産合計 <sup>△</sup>	(16,426,406)	-	-
市場リスクのリスク・ウェイト資産合 計	882,544	162,713	562,342
オペレーショナル・リスクのリスク・ ウェイト資産合計	5,691,742	823,413	5,286,446
リスク・ウェイト資産合計	62,001,885	1,505,786	43,335,929

## 58. 自己資本充実度（続き）

(e) 当行子会社の自己資本比率及びリスク・ウェイト資産は以下の通りである。（続き）

( ) 当行子会社の主要リスク・カテゴリー別のリスク・ウェイト資産の内訳は以下の通りである。（続き）

2015年	メイバンク・ イスラミック・ ベルハッド 千マレーシア・ リンギット	メイバンク・ インベストメント・ バンク・ベルハッド 千マレーシア・ リンギット	ビーティー・ バンク・ メイバンク・ インドネシア・ ティービーケー 千マレーシア・ リンギット
標準的手法エクスポージャー スケーリング・ファクター考慮後の 内部格付手法エクスポージャー	6,417,990	453,207	32,088,147
信用リスクのリスク・ウェイト資産合 計	59,046,097	-	-
メイバンク及び投資口座によって吸収 される信用リスクのリスク・ウェイト 資産合計 <sup>^</sup>	(9,098,255)	-	-
市場リスクのリスク・ウェイト資産合 計	1,135,708	283,821	375,184
オペレーショナル・リスクのリスク・ ウェイト資産合計	4,943,708	892,802	4,529,765
リスク・ウェイト資産合計	62,445,248	1,629,830	36,993,096

<sup>^</sup> リスク吸収力としての制限付利益分配投資口座（「RPSIA」）及び顧客の投資口座（「IA」）の認識と計測に  
関するBMNガイドラインに基づいて、制限付利益分配投資口座及び投資口座の資金によって投資された資産に  
係る信用リスクを自己資本比率の計算に含まない。

## 59. セグメント情報

2016年1月1日から、当行グループはオペレーティングセグメントをグループ・地域金融サービス、グループ・グローバル・バンキング並びにグループ・保険及びタカフル事業部門へと変更した。当行グループでは、当行グループの取締役会及び経営陣上層部に提供される情報に基づいて、オペレーティングセグメントを決定し、表示している。したがって、セグメントに関する比較情報は、2016年12月31日に終了した当会計年度に合わせて修正再表示されている。

### (i) 事業セグメント別状況

当行グループは、下記の通り、当行グループ内で提供可能なサービス及び商品に基づき、3つのオペレーティングセグメントで構成されている。

#### (a) グループ・地域金融サービス（「CFS」）

##### (i) リテール・バンキング部門

リテール・バンキング部門は、貯蓄預金、定期預金、送金サービス、当座預金、住宅ローンや個人ローンなどの消費者向けローン、分割払購入、ユニット・トラスト、バンカシュアランス商品、クレジットカードなど、地場の個人向けのさまざまな商品及びサービスで構成されている。

##### (ii) 中小企業（「SME」）向け金融部門

中小企業向け金融部門は、地場の中小企業を対象として提供されているさまざまな商品及びサービスで構成されている。提供されている商品及びサービスには、プロジェクト・ファイナンスなどの長期ローン、当座貸越や貿易金融などの短期融資、キャッシュ・マネジメントやカストディアン業務などの手数料ビジネスが含まれている。

##### (iii) ビジネス・バンキング部門

ビジネス・バンキング部門は、地場の事業会社を対象として提供されているさまざまな商品及びサービスで構成されている。提供されている商品及びサービスには、プロジェクト・ファイナンスなどの長期ローン、当座貸越や貿易金融などの短期融資、キャッシュ・マネジメントやカストディアン業務などの手数料ビジネスが含まれている。

## 59. セグメント情報（続き）

### (i) 事業セグメント別状況（続き）

#### (b) グループ・グローバル・バンキング（「GB」）

##### (i) グループ・コーポレート・バンキング部門及びグローバル・マーケッツ部門

グループ・コーポレート・バンキング部門及びグローバル・マーケッツ部門は、コーポレート・バンキングおよびグローバル・マーケッツ事業で構成されている。

コーポレート・バンキング部門は、大企業から公共部門に至るまで、地域の法人顧客に向けた、さまざまな商品及びサービスで構成されている。提供している商品及びサービスには、プロジェクト・ファイナンスなどの長期融資、当座貸越や貿易金融などの短期融資、キャッシュ・マネジメント、信託サービスやカストディ業務などの手数料サービスが含まれている。

グローバル・マーケッツ部門は、外国為替、マネーマーケット、デリバティブ、資本市場取引など、資金取引業務やサービスに関連した様々な商品及びサービスで構成されている。

##### (ii) グループ・投資銀行部門（メイバンクIB及びメイバンク・キム・エン）

投資銀行部門は、投資銀行業務及び証券仲介業務で構成されている。このセグメントでは、主として大手法人顧客及び金融機関のビジネスニーズへの対応に注力している。顧客向けに提供している商品及びサービスには、コーポレート・アドバイザリー業務、債券発行、株式発行、シンジケート方式の買収アドバイザリー業務、債務再編アドバイザリー業務、株式や先物売買などがある。

##### (iii) グループ・資産運用部門

資産運用部門は、個人、法人及び機関投資家といった顧客に対し、さまざまな従来型の投資やイスラム金融型の投資を提供する、資産及びファンド運用業務を手がけている。

#### (c) グループ・保険及びタカフル事業部門

保険及びタカフル事業部門は、すべての種目の損害保険及び生命保険の引受業務、オフショアの投資生命保険事業、ジェネラル・タカフル及びファミリー・タカフル事業から構成されている。

[次へ](#)

## 59. セグメント情報(続き)

## (i) 事業セグメント別状況(続き)

当行グループ	事業セグメント							合計
	当行グループ・グローバル・バンキング				当行グループ 保険及び タカフル事業	本部及びその他 千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
	当行グループ 地域金融 サービス部門 千マレーシア・ リンギット	当行グループ コーポレート・ バンキング及び グローバル・マ ローバル・マー ケッツ部門 千マレーシア・ リンギット	当行グループ 投資銀行部門 千マレーシア・ リンギット	当行グループ 資産運用部門 千マレーシア・ リンギット				
2016年								
受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益								
- 外部	9,998,883	5,196,834	306,473	8,302	940,503	(693,497)		15,757,498
- セグメント間	-	-	(13,831)	(15,746)	68,415	(38,838)		-
	<b>9,998,883</b>	<b>5,196,834</b>	<b>292,642</b>	<b>(7,444)</b>	<b>1,008,918</b>	<b>(732,335)</b>		<b>15,757,498</b>
受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益	9,998,883	5,196,834	292,642	(7,444)	1,008,918	(732,335)		15,757,498
正味既経過保険料	-	-	-	-	4,444,057	-		4,444,057
その他の営業収益	3,058,046	3,102,429	1,206,184	144,648	424,991	(1,766,761)		6,169,537
営業収益合計	<b>13,056,929</b>	<b>8,299,263</b>	<b>1,498,826</b>	<b>137,204</b>	<b>5,877,966</b>	<b>(2,499,096)</b>		<b>26,371,092</b>
保険給付金及び支払保険金純額、手数料費用純額、保険関連負債 の変動、並びに生命保険及びタカフル・ファンドに係る税金	-	-	-	-	(4,285,388)	177,479		(4,107,909)
純営業収益	<b>13,056,929</b>	<b>8,299,263</b>	<b>1,498,826</b>	<b>137,204</b>	<b>1,592,578</b>	<b>(2,321,617)</b>		<b>22,263,183</b>
一般管理費	(6,755,258)	(1,837,628)	(1,152,627)	(145,178)	(686,505)	-		(10,577,196)
減損損失前営業利益/(損失)	6,301,671	6,461,635	346,199	(7,974)	906,073	(2,321,617)		11,685,987
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	(1,626,116)	(1,226,461)	(2,322)	(62)	22,213	-		(2,832,748)
金融投資に対する減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	-	(139,207)	(3,204)	8,199	(48,041)	-		(182,253)
営業利益/(損失)	<b>4,675,555</b>	<b>5,095,967</b>	<b>340,673</b>	<b>163</b>	<b>880,245</b>	<b>(2,321,617)</b>		<b>8,670,986</b>
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分	-	172,941	523	-	-	-		173,464
<b>税金及びザカート前利益/(損失)</b>	<b>4,675,555</b>	<b>5,268,908</b>	<b>341,196</b>	<b>163</b>	<b>880,245</b>	<b>(2,321,617)</b>		<b>8,844,450</b>
税金及びザカート								(1,880,558)
<b>税金及びザカート控除後利益</b>								<b>6,963,892</b>
非支配持分								(220,900)
<b>当行株主に帰属する当期利益</b>								<b>6,742,992</b>
一般管理費の内訳:								
有形固定資産の減価償却費	(240,604)	(65,825)	(55,809)	(776)	(16,121)	-		(379,135)
無形資産の償却費	(188,678)	(47,345)	(43,731)	(293)	(10,444)	-		(290,491)



59. セグメント情報(続き)

(i) 事業セグメント別状況(続き)

当行グループ	事業セグメント							合計
	当行グループ・グローバル・バンキング						本部及びその他 千マレーシア・ リンギット	
	当行グループ コーポレート・ 地域金融	当行グループ バンキング及び グローバル・マー ケッツ部門	当行グループ 投資銀行部門	当行グループ 資産運用部門	当行グループ 保険及び タカフル事業	千マレーシア・ リンギット		
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット		
受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益								
- 外部	9,026,656	5,206,460	232,409	8,330	839,881	(260,954)	15,052,782	
- セグメント間	-	-	(3,856)	(10,402)	66,212	(51,954)	-	
	9,026,656	5,206,460	228,553	(2,072)	906,093	(312,908)	15,052,782	
受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益	9,026,656	5,206,460	228,553	(2,072)	906,093	(312,908)	15,052,782	
正味既経過保険料	-	-	-	-	4,196,699	-	4,196,699	
その他の営業収益	3,019,004	2,461,087	1,250,968	109,491	327,876	(1,395,559)	5,772,867	
営業収益合計	12,045,660	7,667,547	1,479,521	107,419	5,430,668	(1,708,467)	25,022,348	
保険給付金及び支払保険金純額、手数料費用純額、保険関連負債 の変動、並びに生命保険及びタカフル・ファンドに係る税金	-	-	-	-	(3,903,502)	119,075	(3,784,427)	
純営業収益	12,045,660	7,667,547	1,479,521	107,419	1,527,166	(1,589,392)	21,237,921	
一般管理費	(6,670,713)	(1,834,569)	(1,083,519)	(115,783)	(580,456)	-	(10,285,040)	
減損損失前営業利益/(損失)	5,374,947	5,832,978	396,002	(8,364)	946,710	(1,589,392)	10,952,881	
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	(830,677)	(837,203)	(7,958)	-	(7,719)	-	(1,683,557)	
金融投資に対する減損損失引当金繰入、純額	-	(3,633)	(2,083)	(1,316)	(321,990)	-	(329,022)	
営業利益/(損失)	4,544,270	4,992,142	385,961	(9,680)	617,001	(1,589,392)	8,940,302	
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益/(損失)持分	-	211,886	1,279	-	(1,919)	-	211,246	
<b>税金及びザカート前利益/(損失)</b>	4,544,270	5,204,028	387,240	(9,680)	615,082	(1,589,392)	9,151,548	
税金及びザカート							(2,165,160)	
<b>税金及びザカート控除後利益</b>							6,986,388	
非支配持分							(150,449)	
<b>当行株主に帰属する当期利益</b>							6,835,939	
<b>一般管理費の内訳:</b>								
有形固定資産の減価償却費	(241,262)	(63,680)	(52,873)	(600)	(16,234)	-	(374,649)	
無形資産の償却費	(170,797)	(39,663)	(47,105)	(302)	(7,730)	-	(265,597)	

[次へ](#)

## 59. セグメント情報（続き）

## (ii) 地域別状況

当行グループは、マレーシア、シンガポール、インドネシア、フィリピン、ブルネイ・ダルサラーム、中国、香港特別行政区、ベトナム、英国、米国、カンボジア、ラオス、バーレーン、ラブアン・オフショア及びタイにおいて事業を行っている。

マレーシア、シンガポール及びインドネシアを除き、単独で営業費用前の連結営業総収益及び資産合計の10%を超えるものはない。

顧客が所在する地域別の営業総収益、純営業収益、税金及びザカート前利益並びに資産の内訳は以下の通りである。

2016年12月31日に終了した年度の 損益計算書項目	営業総収益	純営業収益	税金及び ザカート前利益
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
マレーシア	33,856,880	17,444,839	9,740,066
シンガポール	6,071,914	3,560,801	877,560
インドネシア	5,493,492	3,242,182	784,599
その他	3,840,750	1,668,990	352,736
	<u>49,263,036</u>	<u>25,916,812</u>	<u>11,754,961</u>
消去*	<u>(4,605,134)</u>	<u>(3,653,629)</u>	<u>(2,910,511)</u>
当行グループ	<u>44,657,902</u>	<u>22,263,183</u>	<u>8,844,450</u>

2015年12月31日に終了した年度の 損益計算書項目	営業総収益	純営業収益	税金及び ザカート前利益
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
マレーシア	31,497,985	16,728,707	9,144,397
シンガポール	5,189,677	3,555,164	1,449,284
インドネシア	4,872,886	2,769,164	337,785
その他	3,049,370	1,283,936	684,505
	<u>44,609,918</u>	<u>24,336,971</u>	<u>11,615,971</u>
消去*	<u>(4,053,547)</u>	<u>(3,099,050)</u>	<u>(2,464,423)</u>
当行グループ	<u>40,556,371</u>	<u>21,237,921</u>	<u>9,151,548</u>

\* セグメント間の収益は連結時に消去されている。

## 59. セグメント情報（続き）

## (ii) 地域別状況（続き）

非流動資産及び流動資産合計の地域別内訳は以下の通りである。

財政状態計算書項目	非流動資産 <sup>1</sup>		流動資産 <sup>2</sup>	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
マレーシア	9,437,611	9,066,380	488,949,513	460,279,354
シンガポール	962,665	986,054	168,542,314	160,824,037
インドネシア	112,210	107,660	55,399,495	49,131,970
その他	187,023	176,658	57,354,406	61,815,228
	<u>10,699,509</u>	<u>10,336,752</u>	<u>770,245,728</u>	<u>732,050,589</u>
消去 <sup>3</sup>	-	-	(44,988,984)	(34,042,838)
当行グループ	<u>10,699,509</u>	<u>10,336,752</u>	<u>725,256,744</u>	<u>698,007,751</u>

<sup>1</sup> 非流動資産は、投資不動産、有形固定資産及び無形資産で構成されている。

<sup>2</sup> 流動資産は、上述の非流動資産を除外した資産合計である。

<sup>3</sup> セグメント間の債権債務残高は連結時に消去されている。

## 60. 重要な後発事象

( ) 下記は2016年12月31日に終了した年度における、当行グループ及び当行の重要な事象である。

## (a) 額面金額3.0十億米ドルの仕組債プログラムの設定

2016年1月19日に、当行は該当する販売制限に従って、様々な国（米国及びマレーシア以外の国）で仕組債を発行することにより、当行が商品販売を拡大できるようにする3.0十億米ドルの仕組債プログラムを設定した。

## (b) 額面金額10.0十億マレーシア・リンギットを上限とする劣後スクーク・ムラバハ発行プログラム（劣後スクークプログラム）に基づく、メイバンク・イスラミック・ベルハッドによる額面金額1.0十億マレーシア・リンギットのTier 2資本劣後スクーク・ムラバハ（劣後スクーク・ムラバハ）の発行

2016年2月15日に、当行の完全子会社であるメイバンク・イスラム・ベルハッドは、10.0十億マレーシア・リンギットの劣後スクーク・ムラバハプログラムに従い、期間10年、10ノン・コーラブル5ベーススの条件で、2026年2月13日を償還期限として、額面金額1.0十億マレーシア・リンギットのバーゼル に準拠したTier 2劣後スクーク・ムラバハの発行を完了した。

## 60. 重要な後発事象（続き）

（ ）下記は2016年12月31日に終了した年度における、当行グループ及び当行の重要な事象である。（続き）

### (b) 額面金額10.0十億マレーシア・リングットを上限とする劣後スクーク・ムラバハ発行プログラム（劣後スクークプログラム）に基づく、メイバンク・イスラミック・ベルハッドによる額面金額1.0十億マレーシア・リングットのTier 2 資本劣後スクーク・ムラバハ（劣後スクーク・ムラバハ）の発行（続き）

本劣後スクーク・ムラバハは年利益率4.65%の固定利付債で、利払いは半年ごとに行われ、BNM資本充実度フレームワークに従い、子会社のTier 2 資本として適格である。

BNMとの事前の同意がある場合、当子会社は、2021年2月15日（最初のコール日）及びそれ以後のすべての利払日に、本劣後スクーク・ムラバハの全額又は一部を償還することができる。

本劣後スクーク・ムラバハの発行による収入は、子会社の事業拡大計画、一般的な銀行業務、運転資本及びその他のシャリア法に準拠した事業目的に利用される。

本劣後スクーク・ムラバハは全て当行により引き受けられている。

本劣後スクーク・ムラバハの詳細は注記62(w)に開示されている。

### (c) 7.0十億マレーシア・リングットから20.0十億マレーシア・リングットへの劣後債発行プログラムの延長及び増額

2016年3月15日に、当行は劣後債プログラムの限度額を額面金額7.0十億マレーシア・リングットから、額面金額20.0十億マレーシア・リングットに増額した。さらに当行は、本劣後債プログラムの償還期間を20年から無期限に変更した。

### (d) メイバンク・イスラム・ベルハッドによる額面金額1.0十億マレーシア・リングットのTier 2 資本劣後スクーク・ムラバハの償還

2016年3月31日に、当行の完全子会社であるメイバンク・イスラム・ベルハッドは、額面金額1.0十億マレーシア・リングットの劣後スクークを全額償還した。本劣後スクークは、ムシャラカのシャリア原則に基づいて、2011年3月31日に発行されたものである。

### (e) 5.0十億米ドルのマルチカレンシー・ミディアム・ターム・ノート・プログラムの更新及び15.0十億米ドルへの同プログラムの変更及び増額

2016年4月15日に、当行は、バーゼル に準拠した劣後債に関する条項を含めるように条件を変更し、マルチカレンシー・ミディアム・ターム・ノート・プログラムを額面金額5.0十億米ドル（又は他通貨相当額）から額面金額15.0十億米ドル（又は他通貨相当額）に増額した。

**60. 重要な後発事象（続き）**

（ ）下記は2016年12月31日に終了した年度における、当行グループ及び当行の重要な事象である。（続き）

**(e) 5.0十億米ドルのマルチカレンシー・メディアム・ターム・ノート・プログラムの更新及び15.0十億米ドルへの同プログラムの変更及び増額（続き）**

マルチカレンシー・メディアム・ターム・ノート・プログラムにより発行された劣後債は、2015年10月13日にBNMが公表し、随時改訂される資本充実度フレームワーク（資本構成）に規定されている要件を満たす、Tier 2 資本として適格である。

**(f) 2.0十億米ドルのマルチカレンシー・メディアム・ターム・ノート・プログラムに基づく、額面金額1.0十億シンガポール・ドル建劣後債(シンガポール・ドル建劣後債)の償還**

2016年4月28日、当行はシンガポール・ドル建劣後債を全額償還した。それに伴い、本シンガポール・ドル建劣後債はシンガポール証券取引所において上場廃止となった。本シンガポール・ドル建劣後債は2011年4月28日に発行されたものである。

**(g) 15.0十億米ドルのマルチカレンシー・メディアム・ターム・ノート・プログラムに基づく、パーゼル に準拠した額面金額500.0百万米ドルのTier 2 固定利付劣後債の発行**

2016年4月29日に、当行はパーゼル に準拠したTier 2 固定利付劣後債（以下「本劣後債」という。）を期間10.5年、10.5ノン・コアブル5.5ベーススの条件で、15.0十億米ドルのマルチカレンシー・メディアム・ターム・ノート・プログラムに基づき、シンジケートによる募集で発行した。

当行は、BNMの事前の同意がある場合、2021年10月29日（以下、「償還オプション日」という。）に、劣後債を全部または一部償還することができる。本劣後債は年率3.905%の固定利付債であり、利払いは半年ごとに行われる。当行がコールオプションを行使しないと決定した場合、償還オプション日から満期日までの本劣後債に係る支払利息の利率は、5年物の米ドル実勢スワップ・レートの仲値に当初のスプレッドを加えた利率に変更される。

本劣後債は、2015年10月13日にBNMが公表し、随時改訂される資本充実度フレームワーク（資本構成）に規定されている要件を満たす、Tier 2 資本として適格である。

本劣後債の発行による収入は、当行の運転資本、一般的な銀行業務及びその他の事業目的に使用される。

本劣後債の詳細は注記30(xviii)に開示されている。

## 60. 重要な後発事象（続き）

（ ）下記は2016年12月31日に終了した年度における、当行グループ及び当行の重要な事象である。（続き）

### (h) メイバンク・アセット・マネジメント・タイランド・カンパニー・リミテッド（「MAMT」）の処分

2016年8月9日に、メイバンク・アセット・マネジメント・グループ・ベルハッド（以下「MAMG」）は、当行の完全子会社である、メイバンク・アセット・マネジメント・タイ・カンパニー・リミテッド（MAMT）の99.99%の所有権である26,999,998株を、タイに拠点を置くキャピタル・リンク・ホールディング・リミテッドに売却した（以下、「本処分日」という。）（以下、「本処分」という。）。

本処分は、MAMGの地域の事業運営を改善し、現在の資源を最も効率的な方法で最適化するための継続的な取組みと戦略の一環として完了した。MAMTは、本処分日から当行の間接子会社ではなくなった。

本処分は、メイバンクの株式資本及びメイバンクの実質的な株式保有に影響はなく、2016年12月31日に終了した会計年度の当行グループの連結損益及び純資産に重大な影響はない。

本処分の財務的な影響は注記の17(a)に開示されている。

### (i) 3.0十億マレーシア・リングットの劣後債プログラムに基づく、額面金額2.0十億マレーシア・リングットの劣後債の償還

2016年8月15日に、当行は、額面金額2.0十億マレーシア・リングットの劣後債を全額償還した。本劣後債は2011年8月15日に発行されたものである。それに伴い、ブルサ・マレーシア証券取引所による本劣後債への非課税措置が取り消された。

### (j) 当行の完全子会社である、メイバンク・イスラミック・ベルハッド（「MIB」）が発行する、一株当たりの額面金額が1.00マレーシア・リングットである普通新株式総数17,597,250のライツ・イシューの引受

2016年8月29日に当行は、一株当たりの額面金額が1.00マレーシア・リングットである、MIBが発行する普通新株式総数17,597,250株を、一株当たりの発行価格31.80マレーシア・リングット、総額559,592,550 マレーシア・リングットで取得するライツ・イシューに応じた。

ライツ・イシューから生じた収入は、資本の増強及びさらなる事業拡大を支える財務体質の強化に使用される。

ライツ・イシューの詳細は注記17(b)に開示されている。

## 60. 重要な後発事象（続き）

（ ）下記は2016年12月31日に終了した年度における、当行グループ及び当行の重要な事象である。（続き）

### (k) ビザのクラスA普通株式1,188,212株の処分（ビザに対する当行保有株式の100%）

2016年11月15日（ニューヨーク時間）に、当行は保有するビザのクラスA普通株式1,188,212株を購入対価93.9百万米ドル（2016年11月15日現在の為替レートである1米ドル=4.3335マレーシア・リングgitで約407.1百万マレーシア・リングgit相当）で処分した。（以下「本株式処分」という。）

本株式処分はノンコア資産の合理化による資本の効率化を目的とした当行の戦略の一部として実行される。本株式処分による収入は運転資本の増加に充てられる。当行とビザとの既存のビジネス関係は引き続き重要事項であり、本株式処分の結果として影響を受けることはない。

本株式処分は、2016年12月31日に終了した会計年度の当行グループ及び当行の利益及び一株当たり利益にプラスの効果をもたらす。

本株式処分は、当行の発行済払込株式資本及び実質的な株式保有に影響を及ぼすことはなく、当行の一株当たり純資産及びギアリングに重要な影響を及ぼすことはない。

### (l) 劣後スクーク及び/又はシニア・スクークの発行のための額面金額10.0十億マレーシア・リングgitを上限としたスクーク・プログラムの設定

2016年12月14日に当行は、ムラバハのシャリア原則(タワルク契約)に基づき、額面金額10.0十億マレーシア・リングgitを上限として、シニア・スクーク（「シニア・スクーク・ムラバハ」）及び/又は劣後スクーク（「劣後スクーク・ムラバハ」）を随時発行し、保有できるスクーク・プログラム（「以下スクーク・プログラム」）を設定した。

本スクーク・プログラムは、適時、シニア・スクーク・ムラバハ及び/又は劣後スクーク・ムラバハの発行を通して、当行の資金調達柔軟性をもたらす、とりわけマレーシア中央銀行のシャリア諮問機関（SAC）又はマレーシア証券委員会のシャリア諮問委員会が承認したマレーシア・リングgit建て及び外貨建てのイスラム金融商品への当行の投資の資金調達、メイバンクの子会社及び海外支店のイスラム事業活動及び当行のシャリアに準拠した他の事業活動向けの資金に充てられる。



## 60. 重要な後発事象（続き）

（ ）下記は2016年12月31日に終了した年度における、当行グループ及び当行の重要な事象である。（続き）

### (l) 劣後スクーク及び/又はシニア・スクークの発行のための額面金額10.0十億マレーシア・リングットを上限としたスクーク・プログラムの設定（続き）

本スクーク・プログラムではRAM・レーティング・サービス・ベルハッドによって、シニア・スクーク・ムラバハの発行に対してはAAA、劣後スクーク・ムラバハの発行に対してAA 1の長期格付けを取得した。

本スクーク・プログラムに基づく劣後スクーク・ムラバハの発行は、2015年10月13日に公表され、随時改訂されるBNM資本充実度フレームワーク（資本構成）に規定されている要求事項を遵守しており、当行のTier 2 資本として適格である。BNMからの承認は(ここに含まれる条件に基づき)2016年6月28日に取得している。

### (m) 額面金額10.0十億マレーシア・リングットを上限としたコマーシャル・ペーパー/ミディアム・ターム・ノート・プログラムの設定

2016年12月14日、当行が随時額面金額10.0十億マレーシア・リングットを上限とするコマーシャル・ペーパー及び/又はミディアム・ターム・ノートを発行し、保有できるコマーシャル・ペーパー/ミディアム・ターム・ノート・プログラム（以下「CP / MTNプログラム」）を設立した。

CP / MTNプログラムは、随時コマーシャル・ペーパー及び/又はミディアム・ターム・ノートの発行を通じて、随時当行が柔軟に資金調達を行えるようにし、とりわけ当行の運転資本や一般的な銀行業務に利用可能であり、これには、既存の借入金及び/又は当行が発行した既存の負債性金融商品のリファイナンスが含まれる。

CP / MTNプログラムは、RAM・レーティング・サービス・ベルハッドにより短期格付けはP 1、長期格付けはAAAを取得した。

### (n) 額面金額3.0十億マレーシア・リングットの劣後債プログラムに基づく、額面金額750.0百万マレーシア・リングットの劣後債の償還

2016年12月28日に、当行は額面金額750.0百万マレーシア・リングットの劣後債を全額償還した。本劣後債は2011年12月28日に発行されたものである。それに伴い、ブルサ・マレーシア証券取引所による本劣後債への非課税措置が取り消された。

## 60. 重要な後発事象（続き）

（ ）下記は2016年12月31日に終了した年度後の、当行グループ及び当行の後発事象である。

### (o) PTバンク・メイバンク・インドネシア・Tbk（「メイバンク・インドネシア」）のPTワハナ・オトミトラ・マルチタハ・Tbk（「WOMファイナンス」）に対する全ての持分の処分案

2017年1月11日に、メイバンクの子会社であるメイバンク・インドネシアは、WOMファイナンスに対する68.55%の全ての持分の処分案（「本処分案」）のため、PTリライアンス・キャピタル・マネジメント（以下RCM）と条件付株式購入契約（「CSPA」）を締結した。

RCMは、インドネシアの法律に基づいて設立された有限責任会社であり、投資（証券及び資産運用）、保険（損害保険、医療保険、生命保険及びシャリア保険）及びファイナンス（マルチファイナンス、銀行業務及びベンチャーキャピタルを含む）金融サービスを提供する子会社を有する。

本処分案には、WOMファイナンスに対するメイバンク・インドネシアの持分全てのRCMへの売却価額、総額約673.77十億インドネシア・ルピアの現金対価（2017年1月11日現在の為替レートである1インドネシア・ルピア＝0.00034マレーシア・リングgitで約229.08百万マレーシア・リングgitに相当）に加えて、メイバンク・インドネシアの68.55%の株主持分に比例する、2016年12月31日及び2015年12月31日に終了した会計年度の監査済財務諸表に計上されたWOMファイナンスの帳簿価額の差額が含まれる。本処分案は、CSPAに規定されている売り手と買い手の前提条件の充足後、2017年第1四半期に完了すると見込まれる。

WOMファイナンスはインドネシアで設立され、インドネシア証券取引所に上場されている。WOMファイナンスは、新車及び中古のオートバイ向けの融資をしており、そのほとんどの顧客が老舗のオートバイブランド向けのものである。本処分案は、経営資源を最も効率的に最適化するために、資本を最大活用し顧客セグメンテーションを合理化する、メイバンク・インドネシアの戦略的取組みの一環として行われる。WOMファイナンスは、処分案の完了により、メイバンク・インドネシアの子会社から除外される。ただし、WOMファイナンスが今後も引き続き、メイバンク・インドネシアの重要なビジネスパートナーであることに変わりはない。

## 60. 重要な後発事象（続き）

（ ）下記は2016年12月31日に終了した年度後の、当行グループ及び当行の後発事象である。（続き）

### (o) PTバンク・メイバンク・インドネシア・Tbk（「メイバンク・インドネシア」）のPTワハナ・オトミトラ・マルチタハ・Tbk（「WOMファイナンス」）に対する全ての持分の処分案

処分案は、メイバンクの発行済及び払込済株主資本並びに実質的な株式保有に影響を与えないほか、2017年12月31日に終了する会計年度のメイバンク・グループの一株当たり利益、一株当たり純資産及びギアリングに重大な影響を及ぼすことはない。

### (p) 任意の時点における、当行の発行済及び払込済普通株式（自己株式を除く）の7.5%を上限とする従業員株式付与制度案（以下「ESGP案」）

2017年1月26日に当行は、任意の時点における、当行の発行済及び払込済普通株式（自己株式を除く）の7.5%を上限とする従業員株式付与制度案を発表した。

### (q) 2.0十億米ドルのマルチカレンシー・ミディアム・ターム・ノート・プログラムに基づく、額面金額400.0百万米ドルのシニア固定利付債の償還

2017年2月10日に当行は、額面金額400.0百万米ドルのシニア固定利付債を全額償還した。本シニア債は2012年2月10日に発行されたものである。

### (r) 10.0十億マレーシア・リングットのスクーク・プログラムに基づく、額面金額60.0百万マレーシア・リングットのコーラブル・シニア・スクーク・ムラバハの発行

2017年2月22日に当行は、10.0十億マレーシア・リングットのスクーク・プログラムに基づいて、償還期間15年、15ノン・コーラブル3ベースの条件で額面金額60.0百万マレーシア・リングットのコーラブル・シニア・スクーク・ムラバハを発行した。本シニア・スクーク・ムラバハは年率4.20%の固定利付債であり、発行日から3年目、6年目、9年目及び12年目の応当日ごとに金利が0.3%ずつステップアップする。当行は、2020年2月24日（最初のコール日）後の、本シニア・スクーク・ムラバハの各応当日に全部又は一部を償還することができる。

[次へ](#)

## 61. 保険及びタカフル事業に関する損益計算書及び財政状態計算書

## (a) 損益計算書

	生命保険基金		ファミリー・タカフル・ファンド		ジェネラル・タカフル・ファンド		株主資金及び一般基金		合計	
	2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年
当行グループ	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
営業総収益	1,327,264	1,252,908	1,516,449	1,538,985	1,057,178	1,011,704	1,248,258	1,236,838	5,149,149	5,040,435
受取利息	388,922	382,814	380,440	320,709	68,925	62,058	190,963	163,892	1,029,250	929,473
支払利息	-	-	-	-	-	-	(34,268)	(34,210)	(34,268)	(34,210)
受取利息純額	388,922	382,814	380,440	320,709	68,925	62,058	156,695	129,682	994,982	895,263
正味保険料	1,250,328	995,584	1,035,041	1,132,279	976,352	943,327	1,182,336	1,125,509	4,444,057	4,196,699
その他の営業収益	164,388	117,639	114,074	94,027	17,450	9,553	112,147	106,650	408,059	327,869
営業収益合計	1,803,638	1,496,037	1,529,555	1,547,015	1,062,727	1,014,938	1,451,178	1,361,841	5,847,098	5,419,831
保険給付金及び支払保険金純額、手数料 費用純額、保険関連負債の変動及び生 命保険 並びにタカフル・ファンドに係る税金	(1,631,058)	(1,266,054)	(1,483,973)	(1,378,625)	(1,071,993)	(1,010,504)	(98,385)	(248,318)	(4,285,409)	(3,903,501)
純営業収益	172,580	229,983	45,582	168,390	(9,266)	4,434	1,352,793	1,113,523	1,561,689	1,516,330
一般管理費	(155,896)	(107,546)	(30,300)	(33,315)	(1,223)	(1,147)	(512,590)	(405,655)	(700,009)	(547,663)
減損損失前営業利益 / (損失)	16,684	122,437	15,282	135,075	(10,489)	3,287	840,203	707,868	861,680	968,667
貸出金及びその他の債権に対する減損損 失引当金戻入 / (繰入)、純額	648	398	1,132	2,420	10,726	(1,404)	9,708	(9,133)	22,214	(7,719)
金融投資に対する減損損失引当金繰入、 純額	(17,332)	(122,835)	(16,414)	(137,495)	(237)	(1,883)	(14,059)	(59,776)	(48,042)	(321,989)
営業利益	-	-	-	-	-	-	835,852	638,959	835,852	638,959
関連会社の損失持分	-	-	-	-	-	-	-	(1,919)	-	(1,919)
税金及びザカート前利益	-	-	-	-	-	-	835,852	637,040	835,852	637,040
税金及びザカート	-	-	-	-	-	-	(206,433)	(214,348)	(206,433)	(214,348)
当期利益	-	-	-	-	-	-	629,419	422,692	629,419	422,692

[次へ](#)

## 61. 保険及びタカフル事業に関する損益計算書及び財政状態計算書（続き）

## (b) 財政状態計算書

当行グループ	生命保険 基金	ファミリー・ タカフル・ ファンド	ジェネラル・ タカフル・ ファンド	株主資金 及び 一般基金	合計
2016年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>					
現金及び短期資金	146,731	71,062	70,496	171,474	459,763
金融機関預け金	1,018,841	582,234	370,618	714,028	2,685,721
純損益を通じて公正価値で測定する金融 資産	7,973,163	5,760,444	-	-	13,733,607
売却可能金融投資	859,714	2,966,503	1,404,077	4,226,756	9,457,050
貸出金及びその他の債権	234,497	-	-	95,231	329,728
デリバティブ資産	1,636	-	-	-	1,636
再保険資産 / 再タカフル資産 及びその他の保険債権	63,130	158,155	283,102	3,635,209	4,139,596
その他の資産	77,845	23,592	2,445	195,115	298,997
投資不動産	658,541	-	-	96,329	754,870
関連会社に対する持分	-	-	-	152	152
有形固定資産	87,736	-	-	67,950	155,686
無形資産	24,090	-	-	43,390	67,480
繰延税金資産	8,130	3,302	7,948	15,659	35,039
<b>資産合計</b>	<b>11,154,054</b>	<b>9,565,292</b>	<b>2,138,686</b>	<b>9,261,293</b>	<b>32,119,325</b>
<b>負債</b>					
デリバティブ負債	57,014	-	-	208	57,222
保険契約負債 / タカフル契約負債 及びその他の保険債務	8,461,829	9,226,725	1,752,648	4,507,517	23,948,719
その他の負債*	2,596,402	334,616	384,876	(1,763,681)	1,552,213
税金及びザカート引当金	2,506	134	-	42,270	44,910
繰延税金負債	36,303	3,817	1,162	564,633	605,915
劣後債務	-	-	-	811,309	811,309
<b>負債合計</b>	<b>11,154,054</b>	<b>9,565,292</b>	<b>2,138,686</b>	<b>4,162,256</b>	<b>27,020,288</b>
<b>子会社の株主に帰属する資本</b>					
株式資本	-	-	-	252,005	252,005
その他の剰余金	-	-	-	4,847,032	4,847,032
	-	-	-	5,099,037	5,099,037
<b>負債及び株主資本合計</b>	<b>11,154,054</b>	<b>9,565,292</b>	<b>2,138,686</b>	<b>9,261,293</b>	<b>32,119,325</b>

\* その他の負債には、無担保の生命保険ファンド、ジェネラル・ファンド及び投資連動型ファンドのうち、付利の対象とならず、要求払いで払戻し可能なものが含まれている。

## 61. 保険及びタカフル事業に関する損益計算書及び財政状態計算書（続き）

## (b) 財政状態計算書（続き）

当行グループ	生命保険 基金	ファミリー・ タカフル・ ファンド	ジェネラル・ タカフル・ ファンド	株主資金 及び 一般基金	合計
2015年	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>					
現金及び短期資金	105,190	62,859	51,104	156,906	376,059
金融機関預け金	1,333,863	1,069,180	100,428	945,253	3,448,724
純損益を通じて公正価値で測定する金融 資産	7,540,814	4,617,534	-	-	12,158,348
売却可能金融投資	994,696	3,107,175	1,512,312	3,657,742	9,271,925
貸出金及びその他の債権	268,843	3,300	-	28,945	301,088
デリバティブ資産	5,217	-	-	-	5,217
再保険資産 / 再タカフル資産 及びその他の保険債権	64,804	125,862	292,692	3,872,296	4,355,654
その他の資産	77,160	32,329	2,040	157,674	269,203
投資不動産	618,607	-	-	96,305	714,912
関連会社に対する持分	-	-	-	152	152
有形固定資産	80,781	-	-	71,691	152,472
無形資産	19,144	-	-	33,720	52,864
繰延税金資産	14,517	9,115	11,310	32,909	67,851
<b>資産合計</b>	<b>11,123,636</b>	<b>9,027,354</b>	<b>1,969,886</b>	<b>9,053,593</b>	<b>31,174,469</b>
<b>負債</b>					
デリバティブ負債	53,251	-	-	-	53,251
保険契約負債 / タカフル契約負債 及びその他の保険債務	8,641,046	8,693,142	1,666,418	4,838,735	23,839,341
その他の負債*	2,353,297	330,290	297,902	(1,815,558)	1,165,931
税金及びザカート引当金	37,000	81	-	14,909	51,990
繰延税金負債	39,042	3,841	5,566	512,092	560,541
劣後債務	-	-	-	811,316	811,316
<b>負債合計</b>	<b>11,123,636</b>	<b>9,027,354</b>	<b>1,969,886</b>	<b>4,361,494</b>	<b>26,482,370</b>
<b>子会社の株主に帰属する資本</b>					
株式資本	-	-	-	252,005	252,005
その他の剰余金	-	-	-	4,440,094	4,440,094
	-	-	-	4,692,099	4,692,099
<b>負債及び株主資本合計</b>	<b>11,123,636</b>	<b>9,027,354</b>	<b>1,969,886</b>	<b>9,053,593</b>	<b>31,174,469</b>

\* その他の負債には、無担保の生命保険ファンド、ジェネラル・ファンド及び投資連動型ファンドのうち、付利の対象とならず、要求払いで払戻し可能なものが含まれている。

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）

## (a) 財政状態計算書

当行グループ	注記	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>			
現金及び短期資金	(f)	15,552,945	8,844,863
金融機関預け金	(g)	654,194	12,448
金融投資ポートフォリオ	(h)	9,181,991	9,468,692
その他の債権等	(i)	148,710,892	131,205,884
デリバティブ資産	(j)	515,554	497,905
その他の資産	(k)	4,959,989	4,105,053
中央銀行への法定預け金	(l)	3,070,000	3,834,000
有形固定資産	(m)	2,566	889
無形資産	(n)	614	108
繰延税金資産	(o)	21,012	38,402
<b>資産合計</b>		<b>182,669,757</b>	<b>158,008,244</b>
<b>負債</b>			
顧客預金	(p)	106,842,961	106,078,321
顧客の投資口座	(q)	31,544,587	17,657,893
金融機関預り金	(r)	30,346,297	21,350,738
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	(s)	902,091	-
支払手形及び銀行引受手形		53,220	33,556
デリバティブ負債	(j)	535,161	587,772
その他の負債	(t)	388,615	398,687
税金及びザカート引当金	(v)	98,561	24,419
劣後スクーク	(w)	2,534,496	2,527,960
<b>負債合計</b>		<b>173,245,989</b>	<b>148,659,346</b>
<b>イスラム金融資本ファンド</b>			
イスラム金融ファンド	(d)	595,076	1,194,821
株式払込剰余金	(d)	5,200,228	4,658,233
利益剰余金	(d)	2,881,471	2,728,172
その他の剰余金		746,993	767,672
		<b>9,423,768</b>	<b>9,348,898</b>
<b>負債合計及びイスラム金融資本ファンド</b>		<b>182,669,757</b>	<b>158,008,244</b>
<b>コミットメント及び偶発事象</b>	(ee)	<b>52,097,394</b>	<b>49,744,091</b>

報告日現在における残高の詳細は、添付の注記に記載している。

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (b) 損益計算書

当行グループ		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
	注記		
預金者のファンドの投資から生じた収益	(x)	6,148,251	6,563,019
投資口座のファンドの投資から生じた収益	(y)	1,613,812	213,931
イスラム金融ファンドの投資から生じた収益	(z)	356,576	414,178
債権等に係る減損損失引当金繰入	(aa)	(418,951)	(385,543)
分配可能収益合計		7,699,688	6,805,585
預金者に分配される利益	(bb)	(3,472,913)	(3,806,340)
投資口座保有者に分配される利益		(1,079,875)	(115,983)
純収益合計		3,146,900	2,883,262
金融費用		(122,267)	(113,781)
一般管理費	(cc)	(1,293,039)	(1,189,776)
税金及びザカート前利益		1,731,594	1,579,705
税金	(dd)	(427,444)	(420,316)
ザカート		(16,598)	(9,380)
当期利益		1,287,552	1,150,009

従来型の銀行業務との連結のため、連結財務書類上に表示されるイスラム金融業務からの収益は、以下の項目から構成されている。

当行グループ		2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
預金者のファンドの投資から生じた収益		6,148,251	6,563,019
投資口座のファンドの投資から生じた収益		1,613,812	213,931
イスラム金融ファンドの投資から生じた収益		356,576	414,178
債権等に係る減損損失引当金及び一般管理費前収益合計		8,118,639	7,191,128
預金者に分配された利益		(3,472,913)	(3,806,340)
投資口座保有者に分配された利益		(1,079,875)	(115,983)
		3,565,851	3,268,805
金融費用		(122,267)	(113,781)
会社間収益及び費用、純額		745,658	783,613
当行グループの損益計算書に表示されたイスラム金融業務からの収益		4,189,242	3,938,637

2016年12月31日及び2015年12月31日に終了した会計年度に計上された金額の詳細は、添付の注記に記載している。



## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (c) 包括利益計算書

当行グループ	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
当期利益	1,287,552	1,150,009
その他の包括（損失）／利益：		
<b>後に純損益に再分類されない項目</b>		
確定給付制度の年金数理利得	380	-
税効果	(95)	-
	<u>285</u>	<u>-</u>
<b>後に純損益に再分類される可能性がある項目</b>		
外国為替換算に係る正味（損失）／利得	(136,703)	117,334
売却可能金融投資に係る正味利得／（損失）	66,616	(6,500)
税効果	(17,387)	1,625
	<u>(87,474)</u>	<u>112,459</u>
当期のその他の包括（損失）／利益、税引後	<u>(87,189)</u>	<u>112,459</u>
当期の包括利益合計	<u>1,200,363</u>	<u>1,262,468</u>

[次へ](#)

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (d) イスラム金融資本ファンドの変動計算書

当行グループ	分配不能部分										
	イスラム 金融 ファンド	株式払込 剰余金	AFS準備金	外国為替 換算準備金	法定準備金	規制準備金	持株会社から の資本拠出 準備金*	利益均等化 準備金	確定給付 準備金	分配可能な 利益剰余金	合計
	千マレーシア ・リンギット	千マレーシア ・リンギット	千マレーシア ・リンギット	千マレーシア ・リンギット	千マレーシア ・リンギット	千マレーシア ・リンギット	千マレーシア ・リンギット	千マレーシア ・リンギット	千マレーシア ・リンギット	千マレーシア ・リンギット	千マレーシア ・リンギット
2016年12月31日現在											
2016年1月1日現在	1,194,821	4,658,233	(104,493)	(3,719)	409,672	430,249	1,697	34,456	(190)	2,728,172	9,348,898
当期利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,287,552	1,287,552
その他の包括利益 / (損失)	-	-	49,229	(136,703)	-	-	-	-	285	-	(87,189)
確定給付制度の年金数理利得	-	-	-	-	-	-	-	-	285	-	285
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	(136,703)	-	-	-	-	-	-	(136,703)
売却可能金融投資に係る正味利得	-	-	49,229	-	-	-	-	-	-	-	49,229
<b>当期の包括利益 / (損失)合計</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>49,229</b>	<b>(136,703)</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>285</b>	<b>1,287,552</b>	<b>1,200,363</b>
従来型銀行業務からの / (への)振替	(617,342)	-	-	137,525	-	-	-	-	(10)	(80,794)	(560,621)
普通株式の発行(注記17(b)、60(i)(j))	17,597	541,995	-	-	-	-	-	-	-	-	559,592
規制準備金への振替	-	-	-	-	-	(36,549)	-	-	-	36,549	-
利益均等化準備金からの振替	-	-	-	-	-	-	-	(34,456)	-	34,456	-
配当金支払額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1,124,464)	(1,124,464)
2016年12月31日現在	595,076	5,200,228	(55,264)	(2,897)	409,672	393,700	1,697	-	85	2,881,471	9,423,768

\* この持株会社からの資本拠出準備金は、関連する子会社と持株会社間のグループ企業間債権債務残高の免除に関連するものである。

62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

(d) イスラム金融資本ファンドの変動計算書（続き）

当行グループ	分配不能部分										
	イスラム金融	株式払込	AFS準備金	外国為替	法定準備金	規制準備金	持株会社から	利益均等化	確定給付	分配可能な	合計
	ファンド	剰余金	千マレーシア	換算準備金	千マレーシア	千マレーシア	の資本拠出	準備金	準備金	利益剰余金	
千マレーシア	千マレーシア	千マレーシア	千マレーシア	千マレーシア	千マレーシア	千マレーシア	千マレーシア	千マレーシア	千マレーシア	千マレーシア	
2015年12月31日現在	・リンギット	・リンギット	・リンギット	・リンギット	・リンギット	・リンギット	・リンギット	・リンギット	・リンギット	・リンギット	・リンギット
2015年1月1日現在	1,175,774	4,099,344	(99,618)	1,830	409,672	274,500	1,697	34,456	(190)	2,470,137	8,367,602
当期利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,150,009	1,150,009
その他の包括(損失)/利益	-	-	(4,875)	117,334	-	-	-	-	-	-	112,459
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	117,334	-	-	-	-	-	-	117,334
売却可能金融投資に係る正味損失	-	-	(4,875)	-	-	-	-	-	-	-	(4,875)
<b>当期の包括(損失)/利益合計</b>	-	-	(4,875)	117,334	-	-	-	-	-	1,150,009	1,262,468
従来型銀行業務からの/(への)振替	1,450	-	-	(122,883)	-	-	-	-	-	10,250	(111,183)
普通株式の発行	17,597	558,889	-	-	-	-	-	-	-	-	576,486
規制準備金への振替	-	-	-	-	-	155,749	-	-	-	(155,749)	-
配当金支払額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(746,475)	(746,475)
2015年12月31日現在	1,194,821	4,658,233	(104,493)	(3,719)	409,672	430,249	1,697	34,456	(190)	2,728,172	9,348,898

\* この持株会社からの資本拠出準備金は、関連する子会社と持株会社間のグループ企業間債権債務残高の免除に関連するものである。

[次へ](#)

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (e) キャッシュ・フロー計算書

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金及びザカート前利益	1,731,594	1,579,705
調整項目:		
債権等に対する減損損失引当金繰入、純額	612,235	460,976
ディスカウントに係る増価控除後のプレミアムに係る償却費、純額	(125,463)	(89,428)
デリバティブに係る未実現損失 / (利得)	24,788	(944)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産に係る未実現(利得) / 損失	(44)	4,831
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債に係る未実現利得	(15,069)	-
売却可能金融投資の処分による正味利得	(25,297)	(4,487)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の処分に係る正味利得	(2,820)	(11,788)
為替換算に係る利得	(76,161)	(188,337)
有形固定資産の減価償却費	425	592
コンピュータ・ソフトウェアの償却費	112	581
ESS費用	1,007	1,520
運転資金増減前営業利益	2,125,307	1,753,221
金融機関預け金の増減	(641,746)	(11,685)
当初の満期が3ヶ月超となる現金及び短期資金の増減	103,515	(304,778)
債権等の増減	(18,117,242)	(22,851,977)
デリバティブ資産及び負債の増減	(95,048)	(13,518)
その他の資産の増減	(854,936)	3,876,465
中央銀行への法定預け金の増減	764,000	(56,000)
顧客預金の増減	764,492	6,269,687
金融機関預り金の増減	9,071,720	(15,275,178)
当期中に導入された顧客の投資口座の増減	13,886,694	17,657,893
支払手形及び銀行引受手形の増減	19,664	27,609
金融投資ポートフォリオの増減	370,333	207,510
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の増減	917,160	-
その他の負債の増減	111,472	222,564
営業活動から生じた / (に使用した)キャッシュ・フロー	8,425,385	(8,498,187)
税金及びザカート支払額	(369,882)	(460,836)
<b>営業活動から生じた / (に使用した)正味キャッシュ・フロー</b>	<b>8,055,503</b>	<b>(8,959,023)</b>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (e) キャッシュ・フロー計算書（続き）

	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ（続き）</b>		
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の購入	(2,065)	(235)
無形資産の購入	(617)	-
<b>投資活動に使用した正味キャッシュ・フロー</b>	<b>(2,682)</b>	<b>(235)</b>
<b>財務活動から生じるキャッシュ・フロー</b>		
配当金支払額	(1,124,464)	(746,475)
劣後スクークに関する配当金支払額	(115,731)	(113,450)
普通株式の発行による収入	559,592	577,936
持株会社に振り替えられたファンド	(560,621)	(112,633)
<b>財務活動に使用した正味キャッシュ・フロー</b>	<b>(1,241,224)</b>	<b>(394,622)</b>
<b>現金及び現金同等物の正味増加 / (減少) 額</b>	<b>6,811,597</b>	<b>(9,353,880)</b>
1月1日現在の現金及び現金同等物	8,540,085	17,893,965
<b>12月31日現在の現金及び現金同等物</b>	<b>15,351,682</b>	<b>8,540,085</b>
<b>現金及び現金同等物の内訳</b>		
現金及び短期資金（注記62(f)）	15,552,945	8,844,863
金融機関預け金（注記62(g)）	654,194	12,448
	<b>16,207,139</b>	<b>8,857,311</b>
控除:		
当初の満期が3ヶ月超となる現金及び短期資金並びに預け金	(855,457)	(317,226)
	<b>15,351,682</b>	<b>8,540,085</b>

## (f) 現金及び短期資金

	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
現金、銀行預金及び金融機関預け金	19,352	29,430
コールマネー	15,533,593	8,815,433
	<b>15,552,945</b>	<b>8,844,863</b>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (g) 金融機関預け金

当行グループ	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
認可銀行	654,194	12,448

## (h) 金融投資ポートフォリオ

当行グループ	注記	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	(i)	252,451	335,384
売却可能金融投資	(ii)	8,719,654	8,992,429
満期保有金融投資	(iii)	209,886	140,879
		<u>9,181,991</u>	<u>9,468,692</u>

## (i) 純損益を通じて公正価値で測定する金融資産

当行グループ	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
公正価値で測定		
非上場証券:		
国外発行スクーク	252,451	335,384
	<u>252,451</u>	<u>335,384</u>
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産合計	<u>252,451</u>	<u>335,384</u>

## (ii) 売却可能金融投資

当行グループ	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
公正価値で測定		
マネーマーケット商品:		
マレーシア政府投資証券	4,337,818	3,736,122
譲渡性預金商品	3,088,513	3,648,665
カザナ債	-	67,804
	<u>7,426,331</u>	<u>7,452,591</u>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (h) 金融投資ポートフォリオ（続き）

## (ii) 売却可能金融投資（続き）

	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
公正価値で測定		
非上場証券:		
国内発行スクーク	1,189,659	1,414,039
国外発行スクーク	53,989	34,177
マレーシア政府スクーク	48,925	91,122
株式	750	500
	<u>1,293,323</u>	<u>1,539,838</u>
<b>売却可能金融投資合計</b>	<u>8,719,654</u>	<u>8,992,429</u>

## (iii) 満期保有金融投資

	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
償却原価で測定		
マネーマーケット商品:		
外国譲渡性預金	92,935	47,098
外国政府証券	67,403	45,893
	<u>160,338</u>	<u>92,991</u>
非上場証券:		
国外発行スクーク	49,548	47,888
	<u>49,548</u>	<u>47,888</u>
<b>満期保有金融投資合計</b>	<u>209,886</u>	<u>140,879</u>

売却可能及び満期保有マネーマーケット商品の償還期限構成は以下の通りである。

	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
1年以内	3,329,676	3,762,762
1年超3年以内	461,121	363,641
3年超5年以内	475,241	1,531,404
5年超	3,320,631	1,887,775
	<u>7,586,669</u>	<u>7,545,582</u>

[次へ](#)

62. イスラム金融業務(「IBS」)(続き)

(i)その他の債権等

当行グループ	アル・イジャラ サマン							債権等合計 千マレーシア・ リンギット
	バイ* 千マレーシア・ リンギット	ムラバハ 千マレーシア・ リンギット	ムシャラカ 千マレーシア・ リンギット	アル・バイ(AITAB) 千マレーシア・ リンギット	イジャラ 千マレーシア・ リンギット	イスティナ 千マレーシア・ リンギット	その他 千マレーシア・ リンギット	
2016年								
当座貸越	-	4,844,236	-	-	-	157	-	4,844,393
期間貸出								
- 住宅	19,101,421	59,662,500	2,563,623	-	-	-	-	81,327,544
- シンジケートローン	-	824,763	-	-	-	-	-	824,763
- 分割払債権	-	-	-	36,148,172	-	-	-	36,148,172
- その他の長期貸出	27,852,633	69,777,874	1,339,766	-	118,178	148,079	54,879	99,291,409
受取手形	-	793	-	-	-	-	379	1,172
貨物貸渡	-	153,310	-	-	-	-	-	153,310
為替引受信用状	-	4,838,297	-	-	-	-	-	4,838,297
従業員向貸出	737,996	1,372,550	10,546	150,323	-	-	47,788	2,319,203
クレジットカード債権	-	-	-	-	-	-	825,661	825,661
リボルピングクレジット	-	16,596,086	-	-	-	-	-	16,596,086
	47,692,050	158,070,409	3,913,935	36,298,495	118,178	148,236	928,707	247,170,010
前受収益								(96,954,485)
その他の債権総額**								150,215,525
その他の債権に対する減損引当金:								
- 個別引当金								(746,215)
- 集合的引当金								(758,418)
その他の債権純額								148,710,892

\* バイは、バイ・ピタマー・アジル、バイ・アル・イナー及びバイ・アル・ダインから構成されている。

\*\* その他の債権には、制限付き利益分配投資口座(「RPSIA」)及び顧客の投資口座(「IA」)の原資産が含まれている。



62. イスラム金融業務(「IBS」)(続き)

(i)その他の債権等(続き)

当行グループ	アル・イジャラ サマン							債権等合計 千マレーシア・ リンギット
	バイ* 千マレーシア・ リンギット	ムラバハ 千マレーシア・ リンギット	ムシャラカ 千マレーシア・ リンギット	アル・バイ(AITAB) 千マレーシア・ リンギット	イジャラ 千マレーシア・ リンギット	イスティナ 千マレーシア・ リンギット	その他 千マレーシア・ リンギット	
2015年								
当座貸越	-	3,780,361	-	-	-	-	-	3,780,361
期間貸出								
- 住宅	20,673,308	55,978,143	2,729,517	-	-	-	-	79,380,968
- シンジケートローン	-	851,727	-	-	-	-	-	851,727
- 分割払債権	-	-	-	35,493,985	-	-	-	35,493,985
- その他の長期貸出	36,303,372	58,582,281	1,643,176	-	527,534	158,480	51,430	97,266,273
受取手形	-	905	-	-	-	-	290	1,195
貨物貸渡	-	164,745	-	-	-	-	-	164,745
為替引受信用状	-	4,368,353	-	-	-	-	-	4,368,353
従業員向貸出	856,469	1,133,622	12,088	145,427	-	-	43,171	2,190,777
クレジットカード債権	-	-	-	-	-	-	624,865	624,865
リボルピングクレジット	-	9,931,330	-	-	-	-	-	9,931,330
	57,833,149	134,791,467	4,384,781	35,639,412	527,534	158,480	719,756	234,054,579
前受収益								(101,736,143)
その他の債権総額**								132,318,436
その他の債権に対する減損引当金:								
- 個別引当金								(356,555)
- 集合的引当金								(755,997)
その他の債権純額								131,205,884

\* バイは、バイ・ピタマー・アジル、バイ・アル・イナー及びバイ・アル・ダインから構成されている。

\*\* その他の債権には、制限付き利益分配投資口座(「RPSIA」)及び顧客の投資口座(「IA」)の原資産が含まれている。

[次へ](#)

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (i) その他の債権等（続き）

(i) 顧客種類別の債権等の内訳は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
国内ノンバンク金融機関	5,389,556	3,982,710
国内事業会社		
- 中小企業	17,405,662	14,831,080
- その他	28,139,041	23,541,337
政府及び政府機関	8,546,355	7,069,349
個人	89,401,016	81,305,925
その他国内事業体	27,117	25,446
外国事業体	1,306,778	1,562,589
債権等総額	<u>150,215,525</u>	<u>132,318,436</u>

(ii) 利益率感応度別の債権等の内訳は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
固定利益率		
- 住宅ローン	1,411,729	1,499,155
- 分割払債権	31,306,119	30,680,181
- その他の融資	27,228,395	21,816,804
変動利益率		
- 住宅ローン	30,589,184	25,701,951
- その他の融資	59,680,098	52,620,345
債権等総額	<u>150,215,525</u>	<u>132,318,436</u>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (i) その他の債権等（続き）

(iii) 経済目的別の債権等の内訳は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
証券の購入	19,549,967	18,801,131
車両運搬具の購入	31,286,124	30,662,798
不動産の購入		
- 住宅	30,560,568	25,977,558
- 住宅以外	11,448,638	9,480,798
固定資産の購入	30,867	45,843
個人	3,293,019	2,302,953
耐久消費財	293	570
建設	3,553,259	3,727,995
運転資金	49,393,180	39,686,196
クレジットカード	867,904	662,425
その他目的	231,706	970,169
債権等総額	<u>150,215,525</u>	<u>132,318,436</u>

(iv) 債権等の償還期限構成は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
1年以内	31,920,746	22,114,132
1年超3年以内	5,243,447	7,518,401
3年超5年以内	14,356,180	11,934,839
5年超	98,695,152	90,751,064
債権等総額	<u>150,215,525</u>	<u>132,318,436</u>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (i) 債権等（続き）

(v) 減損した債権等（「減損債権」）の変動は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
1月1日現在の減損債権総額	1,065,972	697,954
新規減損債権	1,470,216	1,026,496
非減損債権への再分類	(415,007)	(362,515)
回収額	(237,721)	(122,687)
貸倒償却額	(215,466)	(171,412)
AFS金融投資への転換	-	(1,864)
12月31日現在の減損債権総額	1,667,994	1,065,972
控除：個別引当金	(746,215)	(356,555)
12月31日現在の正味減損債権	921,779	709,417
<u>正味減損債権の比率計算：</u>		
債権等総額（RPSIA及びIA債権を除く）	100,940,476	103,795,391
控除：個別引当金	(746,215)	(356,555)
正味債権等	100,194,261	103,438,836
正味債権等に対する正味減損債権の割合	0.92%	0.69%

(vi) 経済目的別の減損債権の内訳は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
証券の購入	14,906	28,393
車両運搬具の購入	135,642	108,370
不動産の購入		
- 住宅	117,898	91,604
- 住宅以外	79,290	49,422
個人	17,375	14,452
耐久消費財	14	8
建設	356,865	130,363
運転資金	938,065	638,403
クレジットカード	7,939	4,957
減損した債権等合計	1,667,994	1,065,972

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (i) 債権等（続き）

(vii) 減損債権に対する引当金の変動は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>個別引当金</b>		
1月1日現在	356,555	212,945
繰入額（注記62(aa)）	522,127	241,304
回収に伴う戻入額（注記62(aa)）	(22,583)	(21,544)
償却額	(121,604)	(78,116)
集会的引当金への振替額	(3,406)	(7,422)
為替換算差額	15,126	9,388
12月31日現在	<u>746,215</u>	<u>356,555</u>
<b>集会的引当金</b>		
1月1日現在	755,997	611,779
繰入額*（注記62(aa)）	104,376	228,408
償却額	(105,591)	(93,296)
個別引当金からの振替額	3,406	7,422
為替換算差額	230	1,684
12月31日現在	<u>758,418</u>	<u>755,997</u>
個別引当金（規制準備金を含む）控除後の債権等 （RPSIA及びIA債権を除く）の総額に対する割合	<u>1.20%</u>	<u>1.19%</u>

\* 2016年12月31日現在、RPSIA債権の総エクスポージャーは17,730.5百万マレーシア・リンギット（2015年：10,999.0百万マレーシア・リンギット）であった。当該RPSIA債権に係る個別引当金126.7百万マレーシア・リンギット及び集会的引当金52.0百万マレーシア・リンギット（2015年：集会的引当金77.1百万マレーシア・リンギット）は、当行グループの従来型の金融業務において認識されている。2015年12月31日に終了した前会計年度において当該債権に係る個別引当金はなかった。

2016年12月31日現在、IA債権の総エクスポージャーは31,544.6百万マレーシア・リンギット（2015年：17,657.9百万マレーシア・リンギット）であった。IA債権に係る個別引当金及び集会的引当金は当行グループの財務書類において認識されず、投資家に課され、投資家が負担する。

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (j) デリバティブ金融商品

以下の表は、資産又は負債として計上されるデリバティブ金融商品の想定元本額と公正価値を示している。総額で計上されている想定元本額はデリバティブの原資産であり、参照レート又は指標はデリバティブの公正価値変動の測定の基礎である。想定元本額は会計年度末現在の取引残高を示しており、市場リスク又は信用リスクを表しているものではない。

IBSは顧客からの依頼に応じて顧客のためにデリバティブ取引を行っており、投機目的では行っていない。IBS自体のエクスポージャーをヘッジするためにもデリバティブ取引を行う。

	2016年			2015年		
	想定元本額	<----公正価値---->		想定元本額	<----公正価値---->	
		資産	負債		資産	負債
	千マレーシア・	千マレーシ	千マレーシ	千マレーシア・	千マレーシ	千マレーシア・
	リングット	ア・	リングット	リングット	ア・	リングット
当行グループ	リングット	リングット	リングット	リングット	リングット	リングット
<b>トレーディング目的</b>						
<b>デリバティブ</b>						
外国為替関連契約						
為替フォワード：						
- 1年未満	4,087,372	263,098	(3,724)	3,184,856	199,294	(8,119)
為替スワップ：						
- 1年未満	5,212,700	14,892	(263,997)	4,951,144	10,437	(213,121)
為替スポット：						
- 1年未満	46,449	6	(24)	36,020	-	(26)
通貨オプション：						
- 1年未満	1,794	130	(130)	-	-	-
クロス・カレンシー・						
利益率スワップ：						
- 1年未満	-	-	-	1,359,453	67,923	(68,702)
- 3年超	668,208	75,201	(73,928)	652,367	63,285	(62,067)
	<b>10,016,523</b>	<b>353,327</b>	<b>(341,803)</b>	<b>10,183,840</b>	<b>340,939</b>	<b>(352,035)</b>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (j) デリバティブ金融商品（続き）

	2016年			2015年		
	<----公正価値---->					
	想定元本額	資産	負債	想定元本額	資産	負債
千マレーシ	千マレーシ	千マレーシ	千マレーシ	千マレーシ	千マレーシ	
ア・	ア・	ア・	ア・	ア・	ア・	
当行グループ（続き）	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
<u>トレーディング目的</u>						
<u>デリバティブ（続き）</u>						
<u>利益率関連契約</u>						
利益率オプション：						
- 1年以上3年以内	-	-	-	400,000	-	(30,702)
- 3年超						
	<b>1,310,000</b>	<b>5,801</b>	<b>(28,111)</b>	555,000	10,832	(23,525)
利益率スワップ						
- 1年以上3年以内	750,000	2,700	(2,777)	-	-	-
- 3年超	2,603,674	25,356	(20,655)	3,155,797	37,706	(30,291)
	<b>4,663,674</b>	<b>33,857</b>	<b>(51,543)</b>	4,110,797	48,538	(84,518)
	<b>14,680,197</b>	<b>387,184</b>	<b>(393,346)</b>	14,294,637	389,477	(436,553)
<u>ヘッジ目的デリバティブ</u>						
<u>外国為替関連契約</u>						
<u>クロス・カレンシー・</u>						
<u>利益率スワップ：</u>						
- 1年未満	1,704,621	127,296	(141,161)	170,607	-	(43,937)
- 3年超	-	-	-	1,516,849	102,112	(102,112)
	<b>1,704,621</b>	<b>127,296</b>	<b>(141,161)</b>	1,687,456	102,112	(146,049)
<u>利益率関連契約</u>						
<u>利益率スワップ：</u>						
- 1年未満	1,000,000	368	(368)	718,000	718	(133)
- 1年以上3年以内	672,900	706	(286)	1,000,000	3,683	(3,683)
- 3年超	-	-	-	643,950	1,915	(1,354)
	<b>1,672,900</b>	<b>1,074</b>	<b>(654)</b>	2,361,950	6,316	(5,170)
	<b>3,377,521</b>	<b>128,370</b>	<b>(141,815)</b>	4,049,406	108,428	(151,219)
<b>合計</b>	<b>18,057,718</b>	<b>515,554</b>	<b>(535,161)</b>	18,344,043	497,905	(587,772)



## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (k) その他の資産

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
持株会社の未払金	3,758,203	3,211,964
前払金及び差入保証金	263,164	238,137
未収還付税	-	30,143
その他債務者に係る債権	938,622	624,809
	<u>4,959,989</u>	<u>4,105,053</u>

## (l) 中央銀行への法定預け金

BNMにおいて維持している無金利の法定預け金は、2009年マレーシア中央銀行法のセクション26(2)(c)及びセクション26(3)に従い、定められた適格負債合計の割合で決定されている。

## (m) 有形固定資産

当行グループ	事務所什器、付 属品及びリノ ーション	コンピュータ 及び周辺機器	運搬具	合計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>取得原価</b>				
2016年1月1日現在	2,620	1,567	733	4,920
取得	230	1,835	-	2,065
処分	-	-	(18)	(18)
為替換算差額	227	198	25	450
2016年12月31日現在	<u>3,077</u>	<u>3,600</u>	<u>740</u>	<u>7,417</u>
<b>減価償却累計額</b>				
2016年1月1日現在	2,595	1,173	263	4,031
当期減価償却費（注記62(cc)）	23	116	286	425
処分	-	-	(18)	(18)
為替換算差額	171	220	22	413
2016年12月31日現在	<u>2,789</u>	<u>1,509</u>	<u>553</u>	<u>4,851</u>
<b>正味帳簿価額</b>				
2016年12月31日現在	<u>288</u>	<u>2,091</u>	<u>187</u>	<u>2,566</u>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (m) 有形固定資産（続き）

当行グループ	事務所什器、付属品及びリノベーション			コンピュータ及び周辺機器	運搬具	合計
	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット
<b>取得原価</b>						
2015年1月1日現在	2,128	1,428		685		4,241
取得	235	-		-		235
処分	(3)	(6)		-		(9)
為替換算差額	260	145		48		453
2015年12月31日現在	2,620	1,567		733		4,920
<b>減価償却累計額</b>						
2015年1月1日現在	1,992	1,012		75		3,079
当期減価償却費（注記62(cc)）	371	50		171		592
処分	(3)	(6)		-		(9)
為替換算差額	235	117		17		369
2015年12月31日現在	2,595	1,173		263		4,031
<b>正味帳簿価額</b>						
2015年12月31日現在	25	394		470		889

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (n) 無形資産

	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
<b>コンピュータ・ソフトウェア</b>		
<b>取得原価</b>		
1月1日現在	6,299	5,692
取得	617	-
為替換算差額	458	607
12月31日現在	<u>7,374</u>	<u>6,299</u>
<b>減価償却累計額</b>		
1月1日現在	6,191	5,034
当期減価償却費（注記62(cc)）	112	581
為替換算差額	457	576
12月31日現在	<u>6,760</u>	<u>6,191</u>
<b>正味帳簿価額</b>		
12月31日現在	<u>614</u>	<u>108</u>

## (o) 繰延税金資産

	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
1月1日現在	(38,402)	(35,963)
正味損益計算書認識額（注記62(dd)）	18	(565)
正味包括利益計算書認識額	17,482	(1,625)
為替換算差額	(110)	(249)
12月31日現在	<u>(21,012)</u>	<u>(38,402)</u>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (o) 繰延税金資産（続き）

## 当行グループの繰延税金資産

当行グループ	債権等に係る減損 損失引当金 千マレーシア・ リンギット	AFS準備金、 金融投資に係る	負債引当金 千マレーシア・ リンギット	その他の 一時差異 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
		減損損失及び プレミアムの償却 千マレーシア・ リンギット			
2016年12月31日現在					
2016年1月1日現在	(141)	(35,290)	(67)	(2,904)	(38,402)
損益計算書認識額	-	-	-	18	18
包括利益計算書認識額	-	17,387	95	-	17,482
為替換算差額	(35)	-	(57)	(18)	(110)
2016年12月31日現在	(176)	(17,903)	(29)	(2,904)	(21,012)
2015年12月31日現在					
2015年1月1日現在	(188)	(31,668)	(67)	(4,040)	(35,963)
損益計算書認識額	-	(1,960)	-	1,395	(565)
包括利益計算書認識額	-	(1,625)	-	-	(1,625)
為替換算差額	47	(37)	-	(259)	(249)
2015年12月31日現在	(141)	(35,290)	(67)	(2,904)	(38,402)

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (p) 顧客預金

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>貯蓄預金</b>		
ワディーア	13,498,387	12,173,656
	<u>13,498,387</u>	<u>12,173,656</u>
<b>要求払預金</b>		
ワディーア	17,403,516	17,351,539
ムダラバ	-	11,980
	<u>17,403,516</u>	<u>17,363,519</u>
<b>定期預金</b>		
ムラバハ	73,653,740	74,711,306
カルド	2,287,318	549,782
イスラム譲渡可能性預金証書 (NIDC)		
- バイ・アル・イナー	-	144,083
ハイブリッド (バイ・ピサマン・アージル及びムラバハ)*	-	926,030
一般投資口座		
- ムダラバ	-	209,945
	<u>75,941,058</u>	<u>76,541,146</u>
顧客預金合計	<u>106,842,961</u>	<u>106,078,321</u>

\* ハイブリッド定期預金は、外国為替オプション、コモディティ・リンク定期預金及び利益率オプションが組み込まれたマレーシア・リンギット定期預金である仕組預金である。

(i) ハイブリット定期預金を除く定期預金の償還期限構成は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
6ヶ月以内	69,792,917	67,973,148
6ヶ月超1年以内	6,093,985	7,594,955
1年超3年以内	30,863	25,473
3年超5年以内	23,293	21,540
	<u>75,941,058</u>	<u>75,615,116</u>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (p) 顧客預金（続き）

(ii) 預金の顧客種類別構成は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
事業会社	43,286,750	44,395,761
個人	33,244,988	29,676,980
政府及び政府機関	17,395,634	17,747,295
その他	12,915,589	14,258,285
	<u>106,842,961</u>	<u>106,078,321</u>

## (q) 顧客の投資口座

(i) 顧客の投資口座の変動は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<u>資金流入額 / (流出額)</u>		
1月1日現在	17,657,893	-
当期中の新規預り金	99,504,483	24,818,668
当期中の償還	(85,637,094)	(7,180,631)
未払利益	19,305	19,856
12月31日現在	<u>31,544,587</u>	<u>17,657,893</u>

(ii) 制限のない投資口座の顧客種類別構成は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
事業会社	13,040,863	6,585,991
個人	16,197,049	9,931,294
政府及び政府機関	460,216	682,878
その他	1,846,459	457,730
	<u>31,544,587</u>	<u>17,657,893</u>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (q) 顧客の投資口座（続き）

(iii) 制限のない投資口座の満期構成は以下の通りである。

当行グループ	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>制限のない投資口座</b>		
<u>ムダラバ</u>		
- 満期の定めなし	7,564,114	5,664,558
- 満期の定めあり	23,980,473	11,993,335
6ヶ月以内	15,045,407	1,436,463
6ヶ月超1年以内	8,929,760	10,556,227
1年超3年以内	3,513	400
3年超5年以内	1,793	245
	<b>31,544,587</b>	<b>17,657,893</b>

(iv) 投資資産の配分は以下の通りである。

当行グループ	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>制限のない投資口座：</b>		
リテール貸出金	27,913,126	13,691,213
非リテール貸出金	3,631,461	3,832,880
市場性のある有価証券	-	133,800
	<b>31,544,587</b>	<b>17,657,893</b>

(v) 利益分配率及び利回りは以下の通りである。

当行グループ	投資口座保有者	
	平均利益分配率(%)	平均利回り(%)
<b>2016年</b>		
顧客の投資口座	<b>63</b>	<b>3.17</b>
<b>2015年</b>		
顧客の投資口座	<b>64</b>	<b>3.47</b>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (r) 金融機関預り金

	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
<b>ムダラバ・ファンド</b>		
認可銀行*	17,978,806	11,775,039
	<u>17,978,806</u>	<u>11,775,039</u>
<b>非ムダラバ・ファンド</b>		
認可銀行	10,665,748	8,408,451
その他の金融機関	1,701,743	1,167,248
	<u>12,367,491</u>	<u>9,575,699</u>
	<u>30,346,297</u>	<u>21,350,738</u>

\* 認可銀行からの預り金に含まれるのは、当行グループの従来型の業務が預け入れる制限付き利益共有投資口座（「RPSIA」）であり、17,767.7百万マレーシア・リンギット（2015年：11,037.8百万マレーシア・リンギット）である。これらの預り金は、特定の資金調達のために使用される。RPSIAは、投資家が専ら資本を供給し、起業家が専らビジネス・ベンチャーを管理する、両者間のムダラバ原則に基づく契約である。ビジネス・ベンチャーの利益は両者間で事前に合意した割合で共有される。損失は投資家である当行グループの従来型の業務が負担する。

## (s) 純損益を通じて公正価値で測定する金融負債

	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
仕組預金	902,091	-
	<u>902,091</u>	<u>-</u>

2016年12月31日に終了する会計年度において、当行グループは純損益を通じて公正価値で測定する特定の仕組預金を認識した。この指定は、会計上のミスマッチを大幅に軽減するため、MFRS第139号「金融商品：認識と測定」により認められている。当行グループは公正価値に基づいて当該金融商品を管理しており、これらの商品には実質的にデリバティブの特性を持った条件が含まれている。

2016年12月31日現在の当行グループの、純損益を通じて公正価値で測定する仕組預金の帳簿価額は、917,160,000マレーシア・リンギットであった。自己の信用リスクの変動に帰属する金融負債の公正価値の変動は重要ではない。



## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (t) その他の負債

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
利益均等化準備金（注記62(u））	-	5,157
持株会社に対する債務	283,213	242,715
その他の債務、引当金及び未払金	101,597	150,815
確定給付年金制度	3,805	-
	<u>388,615</u>	<u>398,687</u>

## (u) 利益均等化準備金（「PER」）

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
1月1日現在	5,157	5,157
持株会社への振替額	(5,528)	-
為替換算差額	371	-
12月31日現在*	<u>-</u>	<u>5,157</u>

\* 2012年7月1日に公表されたBNMのPERガイドラインの改訂に基づき、IBIのPERは資本の部の別途積立金に分類される。

## (v) 税金及びザカート引当金

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
税金	81,540	14,747
ザカート	17,021	9,672
	<u>98,561</u>	<u>24,419</u>

## (w) 劣後スクーク

当行グループ	注記	2016年	2015年
		千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
償還期限2021年の1,000百万マレーシア・リンギット 劣後スクーク	(i)	-	1,010,782
償還期限2024年の1,500百万マレーシア・リンギット 劣後スクーク	(ii)	1,516,788	1,517,178
償還期限2026年の1,000百万マレーシア・リンギット 劣後スクーク	(iii)	1,017,708	-
		<u>2,534,496</u>	<u>2,527,960</u>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (w) 劣後スクーク（続き）

- (i) 2011年3月31日、当行の完全子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッドは、ムシャラカのシャリア原則に基づき額面1.0十億マレーシア・リングットのTier 2 イスラム劣後スクーク（「当スクーク」）を発行した。当スクークは、償還期限が発行日から10年後であり、10ノンコーラブル5 ベーシス、利益率年4.22%の毎年3月及び9月の後払いであり、2021年3月が償還期限となっている。当子会社は当スクークを、発行日から5年目の応当日以降、半年に一度の配当日にいつでも償還することができるオプションを有している。当子会社が、当スクークの償還オプションを行使しないと決めた場合、当スクークは最終満期日に償還される。

当スクークは無担保であり、支払いの権利及び優先順位において、定められた条件により支払いの権利や優先順位が当スクークと同順位となる負債を除き、メイバンク・イスラミック・ベルハッドのすべての預金負債及びその他の負債に対して劣後する。

当スクークは2016年3月31日に全額償還された。

- (ii) 2014年4月7日、当行の完全子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッドは、シャリア原則のムラバハに基づき（タワルク契約を通じて）額面1.5十億マレーシア・リングットの、バーゼルIII準拠のTier 2 劣後スクーク・ムラバハ（「当スクーク」）を発行した。当スクークは、償還期限が発行日から10年後であり、10ノンコーラブル5 ベーシス、利益率年4.75%の毎年4月及び10月の後払いであり、2024年4月が償還期限となっている。10ノンコーラブル5 ベーシスの特性により、当子会社は当スクークを発行日から5年の応当日以降の半年に一度の配当日にいつでも償還することができる。当子会社が、当スクークの償還オプションを行使しないと決めた場合、当スクークは最終満期日に償還される。

当スクークは無担保であり、支払いの権利及び優先順位において、定められた条件により支払いの権利や優先順位が当スクークと同順位となる負債を除き、メイバンク・イスラミック・ベルハッドのすべての預金負債及びその他の負債に対して劣後する。

- (iii) 2016年2月15日、当行の完全子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッドは、シャリア原則のムラバハに基づき（タワルク契約を通じて）額面1.0十億マレーシア・リングットの、バーゼルIII準拠のTier 2 劣後スクーク（「当スクーク」）を発行した。当スクークは、償還期限が発行日から10年後であり、10ノンコーラブル5 ベーシス、利益率年4.65%の毎年2月及び8月の後払いであり、2026年2月が償還期限となっている。10ノンコーラブル5 ベーシスの特性により、当子会社は当スクークを発行日から5年の応当日以降、半年に一度の配当日にいつでも償還することができる。当子会社が、当スクークの償還オプションを行使しないと決めた場合、当スクークは最終満期日に償還される。

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (w) 劣後スクーク（続き）

## (iii) （続き）

当スクークは無担保であり、支払いの権利及び優先順位において、定められた条件により支払いの権利や優先順位が当スクークと同順位となる当子会社の負債を除き、当子会社のすべての預金負債及びその他の負債に対して劣後する。

当スクークは当行により全額引き受けられている。

## (x) 預金者のファンドの投資から生じた利益

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
投資からの利益：		
(i) 一般投資預金	4,369,717	4,669,423
(ii) その他の預金	1,778,534	1,893,596
	<u>6,148,251</u>	<u>6,563,019</u>

## (i) 一般投資預金の投資から生じた利益：

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
金融収益及びヒバー：		
債権等	3,538,772	3,972,951
AFS金融投資	151,248	139,324
HTM金融投資	4	411
FVTPL金融資産	4,272	1,513
コールマネー及び金融機関預け金	289,664	176,560
	<u>3,983,960</u>	<u>4,290,759</u>
ディスカウントに係る増価控除後のプレミアムの償却、純額	84,861	60,795
金融収益及びヒバー合計	<u>4,068,821</u>	<u>4,351,554</u>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (x) 預金者のファンドの投資から生じた利益（続き）

(i) 一般投資預金の投資から生じた利益（続き）：

当行グループ	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>その他の営業収益：</b>		
手数料収益	224,950	178,154
FVTPL金融資産の処分に係る利得	1,908	8,029
AFS金融投資の処分による利得	17,111	3,050
未実現利得 / (損失)：		
- FVTPL金融資産	30	(3,149)
- FVTPL金融負債	10,192	-
- デリバティブ	(16,766)	642
為替利得、純額	51,932	124,259
デリバティブに係る正味利益	11,539	6,884
その他の営業収益合計	300,896	317,869
	<b>4,369,717</b>	<b>4,669,423</b>

(ii) その他の預金の投資から生じた収益：

当行グループ	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>金融収益及びヒバー：</b>		
債権等	1,439,617	1,611,169
AFS金融投資	61,426	56,508
HTM金融投資	4	161
FVTPL金融資産	1,735	614
コールマネー及び金融機関預け金	118,904	71,577
	<b>1,621,686</b>	<b>1,740,029</b>
ディスカウントに係る増価控除後のプレミアムに係る償却、純額	34,463	24,658
金融収益及びヒバー合計	<b>1,656,149</b>	<b>1,764,687</b>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (x) 預金者のファンドの投資から生じた利益（続き）

(ii) その他の預金の投資から生じた収益（続き）：

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>その他の営業収益：</b>		
手数料収益	91,423	72,250
FVTPL金融資産の処分に係る利得	775	3,256
AFS金融投資の処分による利得	6,949	1,237
未実現利得 / (損失)：		
- FVTPL金融資産	12	(1,277)
- FVTPL金融負債	4,139	-
- デリバティブ	(6,809)	260
為替利得、純額	21,210	50,391
デリバティブに係る正味利益	4,686	2,792
その他の営業収益合計	122,385	128,909
	<b>1,778,534</b>	<b>1,893,596</b>

(y) 投資口座のファンドの投資から生じた収益：

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>金融収益及びヒバー：</b>		
債権等	1,570,992	205,608
AFS金融投資	1,308	2,643
	<b>1,572,300</b>	<b>208,251</b>
<b>その他の営業収益：</b>		
手数料収益	41,512	5,680
	<b>1,613,812</b>	<b>213,931</b>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (z) イスラム金融ファンドの投資からの収益

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>金融収益及びヒバー：</b>		
債権等	272,083	309,811
AFS金融投資	10,936	9,112
HTM金融投資	10	575
FVTPL金融資産	314	602
コールマネー及び金融機関預け金	27,354	14,689
	<u>310,697</u>	<u>334,789</u>
ディスカウントに係る増価、純額	6,137	3,977
金融収益及びヒバー合計	<u>316,834</u>	<u>338,766</u>
<b>その他の営業収益：</b>		
手数料収益	34,988	60,935
FVTPL金融資産の処分に係る利得	138	503
AFS金融投資の処分による利得	1,237	199
未実現利得 / (損失)：		
- FVTPL金融資産	2	(404)
- FVTPL金融負債	737	-
- デリバティブ	(1,212)	42
為替利得、純額	3,018	13,687
デリバティブに係る正味利益	834	450
その他の営業収益合計	<u>39,742</u>	<u>75,412</u>
	<u>356,576</u>	<u>414,178</u>

## (aa) 債権等に係る減損損失引当金

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>個別引当金：</b>		
- 繰入額（注記62(i)(vii)）	522,127	241,304
- 戻入額（注記62(i)(vii)）	(22,583)	(21,544)
集合的引当金（注記62(i)(vii)）	104,376	228,408
<b>不良債権：</b>		
- 償却額	8,451	12,809
- 回収額	(193,284)	(75,548)
その他の債権に対する減損損失引当金(戻入) / 繰入	(136)	114
	<u>418,951</u>	<u>385,543</u>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (bb) 預金者に配分される収益

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
顧客預金：		
- ムダラバ・ファンド	9,490	262,982
- ムダラバ以外のファンド	2,759,889	2,687,276
金融機関預り金		
- ムダラバ・ファンド	418,112	457,780
- ムダラバ以外のファンド	285,422	398,302
	<u>3,472,913</u>	<u>3,806,340</u>

## (cc) 一般管理費

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
人件費：		
- 給与及び賃金	36,456	34,568
- 社会保障費用	121	103
- 年金費用 - 確定拠出制度	4,528	4,140
- ESS費用	1,007	1,520
- その他人件費関連費用	7,780	8,068
	<u>49,892</u>	<u>48,399</u>
設備費：		
- 有形固定資産の減価償却費（注記62(m)）	425	592
- コンピュータ・ソフトウェアの償却費（注記62(n)）	112	581
- 情報技術費用	3,020	3,177
- その他	5,839	5,493
	<u>9,396</u>	<u>9,843</u>
マーケティング費用：		
- 広告宣伝費	10,930	12,449
- その他	2,855	2,572
	<u>13,785</u>	<u>15,021</u>

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (cc) 一般管理費（続き）

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
管理費及び一般経費：		
- 手数料及び仲介手数料	51,732	30,909
- 管理費	4,994	10,920
- 一般経費	57,233	36,612
	<u>113,959</u>	<u>78,441</u>
メイバンクへのシェアード・サービス費用支払額/未払額	1,106,007	1,038,072
合計	<u>1,293,039</u>	<u>1,189,776</u>
一般管理費に含まれている費用：		
シャリア委員会委員への報酬	<u>726</u>	<u>721</u>

## (dd) 税金

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
当期税金費用	427,419	410,910
過年度における税金費用過少計上額：		
マレーシア法人所得税	7	9,971
	<u>427,426</u>	<u>420,881</u>
繰延税金（注記 62(o)）：		
一時差異の発生及び解消関連	18	1,395
過年度に計上した繰延税金の取崩	-	(1,960)
	<u>18</u>	<u>(565)</u>
	<u>427,444</u>	<u>420,316</u>



## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (ee) コミットメント及び偶発事象

通常の事業の過程において、当行グループは様々なコミットメントを行っており、顧客に対する法的請求権を伴う偶発債務を負うことがある。これらの取引の結果、予想される重要な損失はない。

各報告日における当行グループのリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。

当行グループ	フル・ コミット メント 千マレーシア・ リンギット	信用相当額* 千マレーシア・ リンギット	リスク・ ウェイト額* 千マレーシア・ リンギット
<b>2016年</b>			
<b>偶発債務</b>			
債務履行引受契約	1,243,371	1,243,371	1,275,387
特定の取引に係る偶発債務	2,344,978	1,158,149	861,937
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	295,126	50,777	35,283
	<u>3,883,475</u>	<u>2,452,297</u>	<u>2,172,607</u>
<b>コミットメント</b>			
取消不能の信用供与契約			
- 満期1年以内	21,396,886	4,788,406	2,352,723
- 満期1年超	8,703,287	2,728,616	1,321,241
	<u>30,100,173</u>	<u>7,517,022</u>	<u>3,673,964</u>
その他コミットメント及び偶発債務	56,028	-	-
信用関連コミットメント及び偶発債務合計	<u>34,039,676</u>	<u>9,969,319</u>	<u>5,846,571</u>
<b>デリバティブ</b>			
為替関連契約：			
- 1年未満	9,348,315	456,329	116,847
- 1年以上5年未満	2,372,829	137,963	53,150
	<u>11,721,144</u>	<u>594,292</u>	<u>169,997</u>
利益率関連契約：			
- 1年未満	1,000,000	612	710
- 1年以上5年未満	2,822,620	424,627	191,104
- 5年以上	2,513,954	102,199	92,637
	<u>6,336,574</u>	<u>527,438</u>	<u>284,451</u>
財務関連コミットメント及び偶発債務合計	<u>18,057,718</u>	<u>1,121,730</u>	<u>454,448</u>
コミットメント及び偶発債務合計	<u>52,097,394</u>	<u>11,091,049</u>	<u>6,301,019</u>

\* 信用相当額及びリスク・ウェイト額は、それぞれBNMの規定するクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトを使用して算出している。

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (ee) コミットメント及び偶発事象（続き）

各報告日における当行グループのリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

当行グループ	フル・ コミット メント 千マレーシア・ リングgit	信用相当額* 千マレーシア・ リングgit	リスク・ ウェイト額* 千マレーシア・ リングgit
<b>2015年</b>			
<b>偶発債務</b>			
債務履行引受契約	910,954	910,954	781,531
特定の取引に係る偶発債務	1,911,462	926,177	957,057
短期の自己清算型貿易関連偶発債務	267,119	48,758	44,704
	<u>3,089,535</u>	<u>1,885,889</u>	<u>1,783,292</u>
<b>コミットメント</b>			
取消不能の信用供与契約			
- 満期1年以内	17,719,695	3,541,800	2,034,823
- 満期1年超	10,543,530	4,158,267	1,247,773
	<u>28,263,225</u>	<u>7,700,067</u>	<u>3,282,596</u>
その他コミットメント及び偶発債務	47,288	-	-
信用関連コミットメント及び偶発債務合計	<u>31,400,048</u>	<u>9,585,956</u>	<u>5,065,888</u>
<b>デリバティブ</b>			
為替関連契約：			
- 1年未満	9,531,473	357,026	96,863
- 1年以上5年未満	2,339,823	57,958	19,457
	<u>11,871,296</u>	<u>414,984</u>	<u>116,320</u>
利益率関連契約：			
- 1年未満	718,000	112,958	28,930
- 1年以上5年未満	3,348,950	433,288	151,603
- 5年以上	2,405,797	231,346	151,347
	<u>6,472,747</u>	<u>777,592</u>	<u>331,880</u>
財務関連コミットメント及び偶発債務合計	<u>18,344,043</u>	<u>1,192,576</u>	<u>448,200</u>
コミットメント及び偶発債務合計	<u>49,744,091</u>	<u>10,778,532</u>	<u>5,514,088</u>

\* 信用相当額及びリスク・ウェイト額は、それぞれBNMの規定するクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトを使用して算出している。

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (ff) 自己資本充実度

当行グループの自己資本比率は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
普通株等Tier 1 資本比率	14.358%	12.819%
Tier 1 資本比率	14.358%	12.819%
自己資本比率合計	18.873%	16.810%

資本の構成要素：

当行グループ	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>普通株等Tier 1 / Tier1資本</b>		
株式払込資本 / イスラム金融ファンド	595,076	562,960
株式払込剰余金	5,200,228	4,658,233
利益剰余金	2,881,471	2,661,129
その他の準備金	746,993	763,932
規制による調整前普通株等Tier 1 資本	9,423,768	8,646,254
控除：普通株等Tier 1 資本に適用された規制による調整	(414,711)	(503,107)
<b>普通株等Tier 1 / Tier 1 資本合計</b>	<b>9,009,057</b>	<b>8,143,147</b>
<b>Tier 2 資本</b>		
Tier 2 資本性商品	2,500,000	2,200,000
集合的引当金 <sup>1</sup>	28,972	31,578
期待損失額を超える適格引当金の超過額	304,154	303,861
<b>Tier 2 資本合計</b>	<b>2,833,126</b>	<b>2,535,439</b>
<b>自己資本合計</b>	<b>11,842,183</b>	<b>10,678,586</b>

1 Tier 2 資本への算入が制限されている減損した債権等に関する集合的引当金を除く。

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (ff) 自己資本充実度（続き）

主要なリスク・カテゴリーごとのリスク・ウェイト資産の内訳は以下の通りである。

当行グループ	2016年	2015年
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
標準的手法エクスポージャー	7,320,596	6,672,405
スケーリング・ファクター適用後内部格付手法エクスポージャー	64,936,792	59,471,498
信用リスクに関するリスク・ウェイト資産合計	72,257,388	66,143,903
メイバンク及びIAH*に吸収された信用リスクに関するリスク・ウェイト資産 合計	(16,426,406)	(9,098,255)
市場リスクに関するリスク・ウェイト資産合計	1,096,340	1,381,860
オペレーショナル・リスクに関するリスク・ウェイト資産合計	5,819,189	5,098,197
<b>リスク・ウェイト資産合計</b>	<b>62,746,511</b>	<b>63,525,705</b>

\* リスク吸収材としての制限付き利益共有投資口座（「RPSIA」）及び投資口座（「IA」）の認識及び測定に関するBNMのガイドラインに従い、RPSIA及びIAが提供する資産に関する信用リスクは、IBS事業の自己資本比率計算から除外されている。

## (gg) 金融資産及び金融負債の公正価値

報告日現在の金融資産及び金融負債の公正価値の見積りは、下記の金融資産及び金融負債を除き、財政状態計算書に計上されている帳簿価額と近似している。

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (gg) 金融資産及び金融負債の公正価値（続き）

当行グループ	レベル1	レベル2	レベル3	公正価値合計 千マレーシア・ リンギット	帳簿価額 千マレーシア・ リンギット
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット		
<b>2016年</b>					
<b>金融資産</b>					
HTM金融投資	-	211,365	-	211,365	209,886
その他の債権等	-	36,977,004	108,483,054	145,460,058	148,710,892
<b>金融負債</b>					
顧客預金	-	106,637,006	-	106,637,006	106,842,961
顧客の投資口座	-	31,544,591	-	31,544,591	31,544,587
金融機関預り金	-	30,281,851	-	30,281,851	30,346,297
劣後スクーク	-	2,517,123	-	2,517,123	2,534,496
<b>2015年</b>					
<b>金融資産</b>					
HTM金融投資	-	139,090	-	139,090	140,879
その他の債権等	-	37,250,106	90,732,650	127,982,756	131,205,884
<b>金融負債</b>					
顧客預金	-	74,386,395	32,914,224	107,300,619	106,078,321
顧客の投資口座	-	17,657,902	-	17,657,902	17,657,893
金融機関預り金	-	21,335,853	-	21,335,853	21,350,738
劣後スクーク	-	2,521,399	-	2,521,399	2,527,960

IBS事業の金融資産及び負債の公正価値の見積りに使用する手法及び仮定は、注記53に記載の通りである。

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

### (hh) 利益の配分

様々な種類の預金及び投資に対する利益配分の方針は、BNMが2001年10月に発表し、2013年3月13日に更新した「利益率に関する枠組み」に則っている。この枠組みの目的は、イスラム金融機関が預金者に対する利益率を計算し、導出する際に参照する最低水準及び条件を設定することである。

### (ii) シャリア開示

#### (i) シャリア委員会及びガバナンス

当行グループの事業は、2013年イスラム金融サービス法（「IFSA」）第28節及び29節に準拠している。IFSAは、ライセンスを付与された金融機関が、常に、その目標、オペレーション、ビジネス、業務及び活動がシャリアに従うとともに、シャリア諮問機関（「SAC」）の助言又は決定に従うことを要求しており、ビジネス、業務又は活動の遂行におけるシャリア問題に関する基準を規定している。当行グループの事業はまた、すべてのイスラム金融機関に対してシャリア委員会（「SC」）を設置するよう規定する、BNMが公表したイスラム金融機関のためのシャリア・ガバナンス・フレームワークに準拠している。

上記に基づき、当行グループのシャリア委員会の義務及び責任は、当行グループのビジネスのイスラム金融業務全体に関して、確実にシャリア規定に従うよう助言をすることである。

当行グループの活動を監視するシャリア委員会の役割及び責任は以下の通りである。

- (a) ビジネスの運営上のシャリア問題に関して取締役会に助言を行うこと。
- (b) シャリア・コンプライアンス・マニュアルを承認すること。
- (c) 関連する文書を承認し、有効にすること。
- (d) シャリア問題に関連する当事者に対し、要求に応じて助言を与え支援すること。
- (e) SACに照会のあった問題に関して助言すること。
- (f) 書面でシャリアに関する意見を提供すること。
- (g) 助言に関する照会についてSACを支援すること。

グループレベルのシャリア委員会は7人の委員で構成されている。

シャリアに準拠していないと疑われる取引は、シャリア規定に違反していないかどうか審議し判定するために、シャリア委員会に報告される。シャリア・リスク・マネジメントは当該事象及び是正の状況を追跡し、シャリア委員会、取締役会及びBNMに対して適時な報告を確実に実施する。シャリア非準拠取引について、関連する収益は、その金額を承認された慈善組織に提供することで浄化される。

## 62. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

## (ii) シャリア開示（続き）

## (ii) シャリア非準拠事象

2016年12月31日に終了した会計年度に、シャリア非準拠に関してシャリア委員会で審議された取引は以下の通りである。

当行グループ	事象数	千マレーシア・ リンギット
<b>2016年</b>		
原資産の非存在及び/又は不足、非適格原資産の使用及びアクアットの不履行	4	64
	<u>4</u>	<u>64</u>
<b>2015年</b>		
原資産の非存在及び/又は不足、非適格原資産の使用及びアクアットの不履行	7	51
売価を超える収益	1	5
非容認活動による貸付からの収益	1	-
	<u>9</u>	<u>56</u>

## (iii) 慈善ファンドの資金源及び用途

シャリア非準拠事象からの収益の浄化とは別に、メイバンク・イスラミック・ベルハッドは、シャリア非準拠事象の再発を最小限にとどめるために、プロセス、法的文書及びその他の統制メカニズムに関する改善策を実施している。

	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>慈善ファンドの資金源</b>		
シャリア非準拠/禁止収益	64	56
遅延手数料による収益	30	-
<b>当会計年度における慈善ファンドの資金源合計</b>	<u>94</u>	<u>56</u>
<b>慈善ファンドの用途</b>		
非営利組織への寄付	94	56
<b>当会計年度における慈善ファンドの資金利用合計</b>	<u>94</u>	<u>56</u>
12月31日現在の未分配慈善ファンド	-	-

## (iv) シャリア契約の主要な分類ごとの認識及び測定

シャリア契約の主要な分類ごとの認識及び測定は、貸付が預金商品かという商品の性質によって決まる。商品ごとの会計方針は、各契約証書で開示されている。

[次へ](#)

63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況

(a) 子会社の詳細は以下の通りである。

会社名	主な事業活動	法人設立国/ 主な事業拠点	発行済払込株式資本		当行グループの保有する 所有持分		非支配持分の保有する 所有持分		合計	
			2016年 マレーシア・ リンギット	2015年 マレーシア・ リンギット	2016年 %	2015年 %	2016年 %	2015年 %	2016年 %	2015年 %
<b>銀行</b>										
メイバンク・イスラミック・ベルハッド	イスラム銀行業務	マレーシア	281,556,000	263,958,750	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
ピーティー・バンク・メイバンク・シャリア・インドネシア <sup>11</sup>	イスラム銀行業務	インドネシア	819,307,000,000 <sup>1</sup>	819,307,000,000 <sup>1</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・インターナショナル(L)リミテッド	オフショア銀行業務	マレーシア	60,000,000 <sup>2</sup>	60,000,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・フィリピン・インコーポレーテッド <sup>11</sup>	銀行業務	フィリピン	10,545,500,302 <sup>3</sup>	10,545,500,302 <sup>3</sup>	99.97	99.97	0.03	0.03	100.00	100.00
ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティーピーケー <sup>11</sup>	銀行業務	インドネシア	3,665,370,234,127 <sup>1</sup>	3,665,370,234,127 <sup>1</sup>	98.31 <sup>15</sup>	98.31 <sup>15</sup>	1.69	1.69	100.00	100.00
メイバンク(カンボジア)ピーエルシー <sup>11</sup>	銀行業務	カンボジア	50,000,000 <sup>2</sup>	50,000,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
<b>ファイナンス</b>										
ミフィン・ベルハッド	活動停止中	マレーシア	551,250,000	551,250,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・アライド・クレジット・アンド・リーシング・スンディリアン・ベルハッド	ファイナンス	マレーシア	10,000,000	10,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
ピーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンス <sup>11</sup>	マルチファイナンス	インドネシア	32,370,000,000 <sup>1</sup>	32,370,000,000 <sup>1</sup>	98.31 <sup>15</sup>	98.31 <sup>15</sup>	1.69	1.69	100.00	100.00
ピーティー・ワハナ・オットミトラ・マルチアルサ・ティーピーケー <sup>11</sup>	マルチファイナンス	インドネシア	348,148,148,000 <sup>1</sup>	348,148,148,000 <sup>1</sup>	67.39 <sup>15</sup>	67.39 <sup>15</sup>	32.61	32.61	100.00	100.00



キム・エン・ファイナンス(シンガポール)プライベート・ リミテッド <sup>11</sup>	シンガポール	2 <sup>4</sup>	2 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
--	--------	----------------	----------------	--------	--------	---	---	--------	--------

63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況（続き）

(a) 子会社の詳細は以下の通りである。（続き）

会社名	主な事業活動	法人設立国/ 主な事業拠点	発行済払込株式資本		当行グループの保有する 所有持分		非支配持分の保有する 所有持分		合計	
			2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年
			マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	%	%	%	%	%	%
保険										
メイバンク・アジアス・ホールディングス・ベルハッド	投資保有	マレーシア	252,005,522	252,005,522	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
スリ・エムエルエービー・ベルハッド	清算済	マレーシア	-	2	-	69.05	-	30.95	-	100.00
エティカ・ライフ・インターナショナル（L）リミテッド	オフショア投資運動型 保険	マレーシア	3,500,000 <sup>2</sup>	3,500,000 <sup>2</sup>	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
スリ・エムジーエービー・ベルハッド	清算済	マレーシア	-	2	-	69.05	-	30.95	-	100.00
エティカ・インシュランス・ベルハッド	損害保険、生命保険、 及び投資運動型ビジネス	マレーシア	152,151,399	152,151,399	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
エティカ・タカフル・ベルハッド	ジェネラル・タカフル、 ファミリー・タカフル、 及び投資運動型ビジネス	マレーシア	400,000,000	400,000,000	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
エティカ・オフショア・インシュランス（L）リミテッド	ラブアンオフショア におけるビューロー サービスの提供	マレーシア	124,841 <sup>6</sup>	124,841 <sup>6</sup>	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
エティカ・インターナショナル・ホールディングス・ スンディリアン・ベルハッド	投資保有	マレーシア	485,310,828	485,310,828	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
アジアンライフ・アンド・ジェネラル・アシュランス・ コーポレーション <sup>11</sup>	保険業	フィリピン	494,994,040 <sup>3</sup>	494,994,040 <sup>3</sup>	95.24	95.24	4.76	4.76	100.00	100.00



63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況（続き）

(a) 子会社の詳細は以下の通りである。（続き）

会社名	主な事業活動	法人設立国/ 主な事業拠点	発行済払込株式資本		当行グループの保有する 所有持分		非支配持分の保有する 所有持分		合計	
			2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年
			マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	%	%	%	%	%	%
<b>保険（続き）</b>										
エティカ・インシュランス・プライベート・リミテッド <sup>11</sup>	損害保険及び生命保険 の引受業務	シンガポール	78,000,000 <sup>4</sup>	78,000,000 <sup>4</sup>	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
<b>投資銀行</b>										
メイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッド	投資銀行	マレーシア	50,116,000	50,116,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイセック・スンディリアン・ベルハッド	投資保有	マレーシア	162,000,000	162,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバン・フューチャーズ・スンディリアン・ベルハッド	清算済	マレーシア	-	6,550,000	-	100.00	-	-	-	100.00
フィレオアライド・セキュリティーズ（フィリピン）イ ンク <sup>11</sup>	活動休止中	フィリピン	21,875,000 <sup>3</sup>	21,875,000 <sup>3</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
ピナフィキル・スンディリアン・ベルハッド	ビジネス/経済 コンサルティング及び アドバイザー	マレーシア	650,000	650,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・インターナショナル・ホールディングス・ スンディリアン・ベルハッド（旧メイバンク・アイ ビー・ ホールディングス・スンディリアン・ベルハッド）	投資保有	マレーシア	25,000,000	25,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・キム・エン・ホールディングス・リミテッ ド <sup>11</sup>	投資保有	シンガポール	211,114,224 <sup>4</sup>	211,114,224 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ・プライベート・ リミテッド <sup>11</sup>	有価証券売買	シンガポール	75,000,000 <sup>4</sup>	75,000,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
ピーティー・メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ <sup>11</sup>	有価証券売買	インドネシア	50,000,000,000 <sup>1</sup>	50,000,000,000 <sup>1</sup>	80.00	80.00	20.00	20.00	100.00	100.00
メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ(タイランド)・ パブリック・カンパニー・リミテッド <sup>11</sup>	有価証券売買	タイ	2,854,072,500 <sup>7</sup>	2,854,072,500 <sup>7</sup>	83.50	83.50	16.50	16.50	100.00	100.00

63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況（続き）

(a) 子会社の詳細は以下の通りである。（続き）

会社名	主な事業活動	法人設立国/ 主な事業拠点	発行済払込株式資本		当行グループの保有する 所有持分		非支配持分の保有する 所有持分		合計	
			2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年
			マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	%	%	%	%	%	%
<b>投資銀行（続き）</b>										
メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ（ロンドン） リミテッド <sup>11</sup>	有価証券売買	イギリス	600,000 <sup>6</sup>	600,000 <sup>6</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ・USA・イ ング <sup>12</sup>	有価証券売買	アメリカ	18,500,000 <sup>2</sup>	15,500,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
キム・エン・セキュリティーズ・インドア・プライ ベート・ リミテッド <sup>11</sup>	有価証券売買	インド	290,000,000 <sup>8</sup>	290,000,000 <sup>8</sup>	75.00	75.00	25.00	25.00	100.00	100.00
オング・アジア・リミテッド <sup>11</sup>	投資保有	シンガポール	63,578,072 <sup>4</sup>	63,578,072 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
オング・アジア・セキュリティーズ（香港）リミテッド <sup>11</sup>	証券売買	香港	30,000,000 <sup>5</sup>	30,000,000 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・キム・エン・リサーチ・プライベート・ リミテッド <sup>11</sup>	調査業務の提供	シンガポール	300,000 <sup>4</sup>	300,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
キム・エン・セキュリティーズ（香港）リミテッド <sup>11</sup>	有価証券売買	香港	310,000,000 <sup>5</sup>	310,000,000 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
キム・エン・フューチャーズ（香港）リミテッド <sup>11</sup>	先物取引	香港	6,000,000 <sup>5</sup>	6,000,000 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・エーティーアール・キム・エン・キャピ タル・ パートナーズ・インク <sup>11</sup>	コーポレート ファイナンス及び金融 と投資アドバイザー	フィリピン	864,998,000 <sup>3</sup>	864,998,000 <sup>3</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

メイバンク・エーティーアール・キム・エン・ セキュリティーズ・インク <sup>11</sup>	有価証券売買	フィリピン	400,000,000 <sup>3</sup>	400,000,000 <sup>3</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ・リミテッ ド <sup>11</sup>	有価証券売買	ベトナム	829,110,000,000 <sup>10</sup>	829,110,000,000 <sup>10</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況（続き）

(a) 子会社の詳細は以下の通りである。（続き）

会社名	主な事業活動	法人設立国/ 主な事業拠点	発行済払込株式資本		当行グループの保有する 所有持分		非支配持分の保有する 所有持分		合計	
			2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年
			マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	%	%	%	%	%	%
<b>資産運用/受託者/カストディー</b>										
メイバンク・アセット・マネジメント・グループ・ベルハッド	投資保有	マレーシア	20,032,003	20,032,003	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・(インドネシア)ベルハッド	活動休止中	マレーシア	5,000,000	5,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
セカブ・メンタリ・ベルハッド	有価証券発行体	マレーシア	2	2	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・インターナショナル・トラスト(ラブアン) ベルハッド	投資保有	マレーシア	156,030	156,030	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・オフショア・コーポレート・サービスズ・ (ラブアン)スンディリアン・ベルハッド	投資保有	マレーシア	40,008	40,008	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・トラスティーズ・ベルハッド	トラスティサービス	マレーシア	500,000	500,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・プライベート・エクイティ・スンディリアン・ ベルハッド	未公開株式投資	マレーシア	14,000,000	14,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・アセット・マネジメント・スンディリアン・ ベルハッド	ファンド運用	マレーシア	10,001,000	10,001,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
フィルメイ・プロパティ・インク <sup>11</sup>	不動産リース及び売買	フィリピン	100,000,000 <sup>3</sup>	100,000,000 <sup>3</sup>	60.00	60.00	40.00	40.00	100.00	100.00
メイバンク(ノミニーズ)スンディリアン・ベルハッド	ノミニーサービス	マレーシア	31,000	31,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00



メイバンク・ノミニーズ(テンパタン)スندیリアン・ベルハッド	ノミニーサービス	マレーシア	10,000	10,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・ノミニーズ(アシン)スندیリアン・ベルハッド	ノミニーサービス	マレーシア	10,000	10,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・ノミニーズ(シンガポール)プライベート・リミテッド <sup>11</sup>	ノミニーサービス	シンガポール	60,000 <sup>4</sup>	60,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・ノミニーズ(香港)リミテッド <sup>11</sup>	ノミニーサービス	香港	3 <sup>5</sup>	3 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況（続き）

(a) 子会社の詳細は以下の通りである。（続き）

会社名	主な事業活動	法人設立国/ 主な事業拠点	発行済払込株式資本		当行グループの保有する 所有持分		非支配持分の保有する 所有持分		合計	
			2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年
			マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	%	%	%	%	%	%
<b>資産運用/受託者/カストディー（続き）</b>										
メイバンク・セキュリティーズ・ノミニーズ(テンパタン) スンディリアン・ベルハッド	ノミニーサービス	マレーシア	10,000	10,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・セキュリティーズ・ノミニーズ(アシン)・ スンディリアン・ベルハッド	ノミニーサービス	マレーシア	10,000	10,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・アライド・ベルハッド	投資保有	マレーシア	753,908,638	753,908,638	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
ドウラド・トーラ・ホールディングス・スンディリアン・ ベルハッド	投資保有	マレーシア	3,200,000	3,200,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
アウレア・ラクラ・ホールディングス・スンディリアン・ ベルハッド	不動産投資	マレーシア	1,000,000	1,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・インターナショナル・トラスト(ラブアン) リミテッド <sup>14</sup>	株主による任意清算 手続中	マレーシア	40,000 <sup>2</sup>	40,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
ケービーピー・ノミニーズ(テンパタン) スンディリアン・ ベルハッド	ノミニーサービス	マレーシア	10,000	10,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
ケービーピー・プロパティーズ・スンディリアン・ベル ハッド	活動停止中	マレーシア	410,000	410,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

エティカ・オーバーシーズ・インベストメント・プライベート・リミテッド	投資保有	マレーシア	1 <sup>2</sup>	1 <sup>2</sup>	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
ダブル・ケア・スندیリアン・ベルハッド <sup>14</sup>	株主による任意清算 手続中	マレーシア	35,000,000	35,000,000	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
ソラク・フィナンシャル・ホールディングス・プライベート・リミテッド <sup>11</sup>	投資保有	シンガポール	779,694,200 <sup>4</sup>	779,694,200 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
レザン・プライベート・リミテッド <sup>11</sup>	投資保有	シンガポール	2 <sup>4</sup>	2 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・ケーイー・ストラテジック・プライベート・リミテッド <sup>11</sup>	投資保有	シンガポール	2 <sup>4</sup>	2 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・キム・エン・プロパティーズ・プライベート・リミテッド <sup>11</sup>	不動産投資	シンガポール	8,000,000 <sup>4</sup>	8,000,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況（続き）

(a) 子会社の詳細は以下の通りである。（続き）

会社名	主な事業活動	法人設立国/ 主な事業拠点	発行済払込株式資本		当行グループの保有する 所有持分		非支配持分の保有する 所有持分		合計	
			2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年
			マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	%	%	%	%	%	%
<b>資産運用/受託者/カストディー（続き）</b>										
ストラテジック・アクイジション・プライベート・ リミテッド <sup>11</sup>	投資保有	シンガポール	1 <sup>4</sup>	1 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
キム・エン・インベストメント・リミテッド <sup>11</sup>	投資保有	香港	415,000,000 <sup>5</sup>	415,000,000 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
ケーイー・ソブリン・リミテッド <sup>13</sup>	投資保有	英領バージン諸 島	5,000,000 <sup>2</sup>	5,000,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
エフエックスディーエス・ラーニング・グループ・ブラ イベート・ リミテッド <sup>11</sup>	金融教育	シンガポール	200,000 <sup>4</sup>	200,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
オング・アンド・カンパニー・プライベート・リミテッド <sup>11</sup>	活動休止中	シンガポール	53,441,173 <sup>4</sup>	53,441,173 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・キム・エン・セキュリティーズ・ノミニ ーズ・ プライベート・リミテッド <sup>11</sup>	受益株主へのノミニ ーとしての活動	シンガポール	10,000 <sup>4</sup>	10,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
セント・マイケルズ・ディベロップメント・プライベ ート・ リミテッド <sup>11</sup>	不動産開発	シンガポール	1,000,000 <sup>4</sup>	1,000,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・アセット・マネジメント・シンガポール・ プライベート・リミテッド <sup>11</sup>	ファンド運用	シンガポール	5,000,000 <sup>4</sup>	5,000,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
ピーティー・キム・エン・アセット・マネジメント <sup>11</sup>	清算済	インドネシア	-	25,800,000,000 <sup>1</sup>	-	85.00	-	15.00	-	100.00

キム・エン・ノミニーズ(香港)リミテッド <sup>11</sup>	ノミニーサービス	香港	2 <sup>5</sup>	2 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・キム・エン・プロパティーズ・USA・インク 13	不動産投資	アメリカ	3,000,000 <sup>2</sup>	3,000,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況（続き）

(a) 子会社の詳細は以下の通りである。（続き）

会社名	主な事業活動	法人設立国/ 主な事業拠点	発行済払込株式資本		当行グループの保有する 所有持分		非支配持分の保有する 所有持分		合計	
			2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年	2016年	2015年
			マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	%	%	%	%	%	%
<b>資産運用/受託者/カストディー（続き）</b>										
メイバンク・アセット・マネジメント（タイランド） カンパニー・リミテッド（注記60(i)(h)）	処分済	タイ	-	270,000,000 <sup>7</sup>	-	99.99	-	0.01	-	100.00
ピーティー・プロスペリンド <sup>12</sup>	投資保有	インドネシア	240,510,000,000 <sup>1</sup>	240,510,000,000 <sup>1</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
メイバンク・シェアード・サービス・スンディリアン・ ベルハッド	ITシェアードサービス	マレーシア	5,000,000	5,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
ピーティー・メイバンク・アセット・マネジメント <sup>11</sup> （旧ピーティー・メイバンク・ジーエムティー・アセッ ト・ マネジメント）	ファンド運用	インドネシア	48,000,000,000 <sup>1</sup>	32,000,000,000 <sup>1</sup>	99.00	99.00	1.00	1.00	100.00	100.00
メイバンク・イスラミック・アセット・マネジメント・ スンディリアン・ベルハッド	ファンド運用	マレーシア	3,000,000	3,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
エムエーエム・ディービー・リミテッド	ファンド運用	マレーシア	1 <sup>2</sup>	1 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

[次へ](#)

## 63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況(続き)

(b) みなし支配ストラクチャード・エンティティの詳細は以下の通りである。

会社名	主な事業活動	法人設立国/ 主な事業拠点	所有持分	
			2016年 %	2015年 %
アクシャヤム・アジア・ファンド・リミテッド <sup>11</sup>	株式ファンド	英領バージン諸島	91	91
アクシャヤム・アジア・マスター・ファンド・ リミテッド <sup>11</sup>	株式ファンド	英領バージン諸島	91	91
エムエーエム・ピーイー・アジア・ファンド (ラブアン)エルエルピー	プライベートエク イティファンド	マレーシア	100	100
メイバンク・アジア・エクイティ・ファンド <sup>11</sup>	株式ファンド	シンガポール	100	100
メイバンク・アジア・インカム・ファンド <sup>11</sup>	債券ファンド	シンガポール	100	100
メイバンク・アジアパック・エクスジャパン・ エクイティ・ファンド	株式ファンド	マレーシア	97	100
メイバンク・ブルーウォーターズ・トータル・ リターン・ボンド・ファンド <sup>11</sup>	債券ファンド及び その他証券	ケイマン諸島	83	86
メイバンク・グローバル・スクーク・ファンド	清算済	マレーシア	-	100
メイバンク・マレーシア・エクイティ・ ファンド	株式ファンド	マレーシア	94	94
メイバンク・マレーシア・スクーク・ファンド	債券ファンド	マレーシア	100	100
メイバンク・シャリア・エクイティ・ファンド	株式ファンド	インドネシア	98	-

## 63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況（続き）

(c) 関連会社の詳細は以下の通りである。

会社名	主な事業活動	法人設立国/ 主な事業拠点	所有持分	
			2016年 %	2015年 %
<b>銀行保有</b>				
ウズベク・リーシング・インターナショナル・ エー・オー <sup>12</sup>	リース	ウズベキスタン	20	20
フィルメイ・ホールディング・インク <sup>11</sup>	投資保有	フィリピン	33	33
メイバンク・アグロ・ファンド・スندیリアン・ ベルハッド	ファンド特定 目的会社	マレーシア	33	33
アン・ビン・コマーシャル・ジョイント・ストッ ク・ バンク <sup>12</sup>	銀行業務	ベトナム	20	20
<b>子会社を通じて保有</b>				
パク・クウェート・タカフル・カンパニー・ リミテッド <sup>12</sup>	ジェネラル・ タカフル事業	パキスタン	22	22
エムシービー・バンク・リミテッド <sup>12</sup>	銀行業務	パキスタン	20	20
アジア・フォーラム・インク <sup>12</sup>	株主による任意清 算手続中	マレーシア	23	23
タレット・プレボン（フィリピン）インク <sup>12</sup>	外国為替や債券等 の参加者間の仲介 業務	フィリピン	49	49
エイドリアン・ヴィ・オカンボ・インシュランス・ ブローカーズ・インク <sup>11</sup>	保険ブローカー	フィリピン	40	40
エーティーアールエーエム・インベストメント・ マネジメント・パートナーズ・コーポレーション <sup>11</sup>	資産運用	フィリピン	35	35



## 63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況（続き）

(d) ジョイント・ベンチャーの詳細は以下の通りである。

会社名	主な事業活動	法人設立国/ 主な事業拠点	所有持分	
			2016年 %	2015年 %
<b>子会社を通じて保有</b>				
メイバンク・ジェーエーアイシー・マネジメント・ リミテッド	清算済	マレーシア	-	50
アンファール・キャピタル <sup>12</sup>	投資銀行業務	サウジアラビア	35	35

## 注記

- (1) インドネシア・ルピア（IDR）
- (2) 米ドル（USD）
- (3) フィリピン・ペソ（Peso）
- (4) シンガポール・ドル（SGD）
- (5) 香港ドル（HKD）
- (6) 英ポンド（GBP）
- (7) タイ・バーツ（THB）
- (8) インド・ルピー（INR）
- (9) 人民元（CNY）
- (10) ベトナム・ドン（VND）
- (11) アーンスト・アンド・ヤング グローバルの他のメンバーファームによって監査されている。
- (12) アーンスト・アンド・ヤング以外の監査法人によって監査されている。
- (13) 各法人設立国の法律において認められているため、監査は義務付けられていない。

## 63. 子会社、みなし支配ストラクチャード・エンティティ、関連会社及びジョイント・ベンチャーの状況（続き）

## 注記（続き）

- (14) 同社が株主による任意清算手続き中であるため、監査は義務付けられていない。
- (15) 2013年12月31日に終了した会計年度において、当行グループは、ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケー（「BMI」）への18.3%の出資持分の第三者の投資家への売却を完了した。当該処分はオトリタス・ジャサ・ケウアンガン（「OJK」）のOJK規制第IX.H.1における強制的な売却の要件を確実に遵守するために行われた。当行グループはまた、当該処分から生じる経済的エクスポージャーが維持される商業契約を締結している。したがって、当該処分には当行グループへの財務上の影響はなく、BMIに対する当行グループの所有持分の減少ももたらしていない。

## 64. 通貨

本財務書類は、当行の機能通貨であるマレーシア・リングギット（あるいは「RM」）で表示されており、別途定めがない限り、千単位に四捨五入されている。

## 65. 補足情報- 利益剰余金の実現利益及び未実現利益への分類

財政状態計算書日現在の当行グループ及び当行の利益剰余金の実現利益及び未実現利益への分類は、2010年3月25日にブルサ・マレーシア証券取引所が公表した指令に準拠して表示され、マレーシア会計士協会が公表した特記事項No. 1 ブルサ・マレーシア証券取引所の上場要件に基づく開示における実現および未実現利益又は損失の判定に関するガイダンスに準拠して作成される。

	当行グループ		当行	
	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット	2016年 千マレーシア・ リンギット	2015年 千マレーシア・ リンギット
<b>利益剰余金：</b>				
- 実現利益	14,411,665	12,458,038	5,191,701	4,506,237
- 未実現(損失)/利益：	(430,569)	(473,742)	(734,869)	(1,253,599)
- 損益計算書で認識される繰延税金関係	(3,369)	(18,879)	214,379	241,593
- 損益のその他の項目関係	(427,200)	(454,863)	(949,248)	(1,495,192)
	<u>13,981,096</u>	<u>11,984,296</u>	<u>4,456,832</u>	<u>3,252,638</u>
<b>関連会社及びジョイント・ベンチャーからの 利益剰余金持分：</b>				
- 実現利益	553,180	509,815	-	-
- 未実現利益	-	-	-	-
	<u>553,180</u>	<u>509,815</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
連結調整	(125,581)	338,893	-	-
<b>利益剰余金合計</b>	<u>14,408,695</u>	<u>12,833,004</u>	<u>4,456,832</u>	<u>3,252,638</u>

[次へ](#)

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**Statements of financial position as at 31 December 2016**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Assets</b>					
Cash and short-term funds	5	58,140,545	55,647,407	38,350,931	41,278,089
Deposits and placements with financial institutions	6	13,444,630	13,618,339	19,339,287	14,748,271
Financial assets purchased under resale agreements	7(a)	2,492,412	7,692,165	2,213,113	7,490,808
Financial assets at fair value through profit or loss	8	23,496,050	17,222,595	7,980,314	4,221,895
Financial investments available-for-sale	9	92,384,834	90,261,673	74,904,201	74,950,070
Financial investments held-to-maturity	10	15,021,597	14,682,130	12,582,311	14,329,231
Loans, advances and financing	11	477,774,903	453,492,587	295,020,136	287,056,974
Derivative assets	12	8,311,703	8,283,647	8,320,918	8,334,598
Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables	13	4,139,596	4,355,654	-	-
Other assets	14	10,525,560	12,388,512	5,603,512	8,373,774
Investment properties	15	758,488	716,818	-	-
Statutory deposits with central banks	16	15,384,134	16,266,412	7,530,325	7,855,379
Investment in subsidiaries	17	-	-	21,586,547	21,026,955
Interest in associates and joint ventures	18	3,210,436	3,120,548	451,518	451,518
Property, plant and equipment	19	2,595,497	2,661,472	1,290,761	1,322,097
Intangible assets	20	7,345,524	6,958,462	530,049	509,480
Deferred tax assets	28	930,344	976,082	358,687	441,814
<b>Total assets</b>		<b>735,956,253</b>	<b>708,344,503</b>	<b>496,062,610</b>	<b>492,390,953</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**Statements of financial position as at 31 December 2016 (cont'd.)**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Liabilities</b>					
Deposits from customers	21	489,833,295	478,150,533	336,186,752	330,626,519
Investment accounts of customers	62(q)	31,544,587	17,657,893	-	-
Deposits and placements from financial institutions	22	30,854,693	39,013,916	29,856,710	37,904,688
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	7(b)	2,957,951	4,498,574	2,957,951	4,498,574
Derivative liabilities	12	8,828,060	7,877,458	8,802,221	7,696,334
Financial liabilities at fair value through profit or loss	23	3,587,230	-	2,685,139	-
Bills and acceptances payable		1,808,066	1,803,180	1,000,777	1,114,387
Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables	24	23,948,719	23,839,341	-	-
Other liabilities	25	12,978,931	13,029,588	8,190,241	9,921,177
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	26	974,588	1,174,345	974,588	1,174,345
Provision for taxation and zakat	27	419,729	85,224	47,374	-
Deferred tax liabilities	28	777,826	755,851	-	-
Borrowings	29	34,867,056	30,643,652	28,927,427	24,873,211
Subordinated obligations	30	15,900,706	20,252,116	13,202,872	16,750,738
Capital securities	31	6,199,993	6,049,375	6,225,926	6,212,597
<b>Total liabilities</b>		<b>665,481,430</b>	<b>644,831,046</b>	<b>439,057,978</b>	<b>440,772,570</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**Statements of financial position as at 31 December 2016 (cont'd.)**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Equity attributable to equity holders of the Bank</b>					
Share capital	32	10,193,200	9,761,751	10,193,200	9,761,751
Share premium		28,878,703	25,900,476	28,878,703	25,900,476
Shares held-in-trust	32(c)(v)	(125,309)	(119,745)	(125,309)	(119,745)
Retained profits	33(a) & 65	14,408,695	12,833,004	4,456,832	3,252,638
Reserves	34	15,160,442	13,319,504	13,601,206	12,823,263
		<u>68,515,731</u>	<u>61,694,990</u>	<u>57,004,632</u>	<u>51,618,383</u>
<b>Non-controlling interests</b>		<u>1,959,092</u>	<u>1,818,467</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
		<u>70,474,823</u>	<u>63,513,457</u>	<u>57,004,632</u>	<u>51,618,383</u>
<b>Total liabilities and shareholders' equity</b>		<u>735,956,253</u>	<u>708,344,503</u>	<u>496,062,610</u>	<u>492,390,953</u>
<b>Commitments and contingencies</b>	51	<u>766,438,609</u>	<u>719,952,310</u>	<u>721,129,524</u>	<u>679,608,899</u>
<b>Net assets per share attributable to equity holders of the Bank</b>		<u>RM6.72</u>	<u>RM6.32</u>	<u>RM5.59</u>	<u>RM5.29</u>

The accompanying notes form an integral part of the financial statements.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**Income statements**

For the financial year ended 31 December 2016

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Operating revenue	35	<u>44,657,902</u>	<u>40,556,371</u>	<u>26,592,229</u>	<u>23,111,636</u>
Interest income	36	20,940,499	19,792,821	15,076,353	14,751,535
Interest expense	37	(9,372,243)	(8,678,676)	(6,923,742)	(6,423,163)
Net interest income		<u>11,568,256</u>	<u>11,114,145</u>	<u>8,152,611</u>	<u>8,328,372</u>
Income from Islamic Banking Scheme operations	62(b)	<u>4,189,242</u>	<u>3,938,637</u>	-	-
		<u>15,757,498</u>	<u>15,052,782</u>	<u>8,152,611</u>	<u>8,328,372</u>
Net earned insurance premiums	38	4,444,057	4,196,699	-	-
Dividends from subsidiaries and associates	39	-	-	2,400,457	1,534,033
Other operating income	40	<u>6,169,537</u>	<u>5,772,867</u>	<u>4,061,557</u>	<u>3,389,635</u>
Total operating income		<u>26,371,092</u>	<u>25,022,348</u>	<u>14,614,625</u>	<u>13,252,040</u>
Net insurance benefits and claims incurred, net fee and commission expenses, change in expense liabilities and taxation of life and takaful fund	41	<u>(4,107,909)</u>	<u>(3,784,427)</u>	-	-
Net operating income		<u>22,263,183</u>	<u>21,237,921</u>	<u>14,614,625</u>	<u>13,252,040</u>
Overhead expenses	42	<u>(10,577,196)</u>	<u>(10,285,040)</u>	<u>(5,339,639)</u>	<u>(5,629,901)</u>
Operating profit before impairment losses		<u>11,685,987</u>	<u>10,952,881</u>	<u>9,274,986</u>	<u>7,622,139</u>
Allowances for impairment losses on loans, advances, financing and other debts, net	44	<u>(2,832,748)</u>	<u>(1,683,557)</u>	<u>(1,787,868)</u>	<u>(676,715)</u>
(Allowances for)/writeback of impairment losses on financial investments, net	45	<u>(182,253)</u>	<u>(329,022)</u>	<u>(139,851)</u>	<u>39,111</u>
Operating profit		<u>8,670,986</u>	<u>8,940,302</u>	<u>7,347,267</u>	<u>6,984,535</u>
Share of profits in associates and joint ventures	18	<u>173,464</u>	<u>211,246</u>	-	-
Profit before taxation and zakat carried forward		<u>8,844,450</u>	<u>9,151,548</u>	<u>7,347,267</u>	<u>6,984,535</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**Income statements**

For the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.)

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Profit before taxation and zakat brought forward		8,844,450	9,151,548	7,347,267	6,984,535
Taxation and zakat	46	(1,880,558)	(2,165,160)	(924,623)	(1,150,248)
<b>Profit for the financial year</b>		<b>6,963,892</b>	<b>6,986,388</b>	<b>6,422,644</b>	<b>5,834,287</b>
Attributable to:					
Equity holders of the Bank		6,742,992	6,835,939	6,422,644	5,834,287
Non-controlling interests		220,900	150,449	-	-
		<b>6,963,892</b>	<b>6,986,388</b>	<b>6,422,644</b>	<b>5,834,287</b>
Earnings per share attributable to equity holders of the Bank:					
Basic (sen)	49(a)	67.8	72.0		
Diluted (sen)	49(b)	67.8	72.0		
Net dividends per ordinary share held by equity holders of the Bank in respect of the financial year (sen)					
Paid - First interim	50			20.00	24.00
Paid - Final for the financial year ended 31 December 2014	50			-	33.00
- Final for the financial year ended 31 December 2015	50			30.00	-
Proposed - Final	50(a)			32.00	-
- Final				-	30.00

The accompanying notes form an integral part of the financial statements.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

Statements of comprehensive income  
For the financial year ended 31 December 2016

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Profit for the financial year		6,963,892	6,986,388	6,422,644	5,834,287
Other comprehensive (loss)/ income:					
<i>Items that will not be reclassified subsequently to profit or loss:</i>					
Defined benefit plan actuarial (loss)/gain	25(a)(ii)	(2,043)	47,123	-	-
Income tax effect	28	(472)	(8,145)	-	-
Share of change in associates' reserve		(10)	-	-	-
		<u>(2,525)</u>	<u>38,978</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
<i>Items that may be reclassified subsequently to profit or loss:</i>					
Net gain/(loss) on financial investments available-for-sale		319,941	(284,440)	203,432	(317,481)
Income tax effect	28	(82,871)	76,166	(55,913)	79,370
Net gain on foreign exchange translation		1,310,802	3,692,259	333,369	1,592,230
Net (loss)/gain on cash flow hedge	12	(1,157)	2,781	-	-
Net gain/(loss) on net investment hedge	12	21,197	(399,314)	-	-
Net (loss)/gain on revaluation reserve	34(c)(ii)	(3,689)	62	-	-
Share of change in associates' reserve		41,941	511,102	-	-
		<u>1,606,164</u>	<u>3,598,616</u>	<u>480,888</u>	<u>1,354,119</u>
Other comprehensive income for the financial year, net of tax		<u>1,603,639</u>	<u>3,637,594</u>	<u>480,888</u>	<u>1,354,119</u>
Total comprehensive income for the financial year		<u>8,567,531</u>	<u>10,623,982</u>	<u>6,903,532</u>	<u>7,188,406</u>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

Statements of comprehensive income  
For the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.)

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Other comprehensive income for the financial year, attributable to:</b>				
Equity holders of the Bank	1,595,032	3,621,773	480,888	1,354,119
Non-controlling interests	8,607	15,821	-	-
	<b>1,603,639</b>	<b>3,637,594</b>	<b>480,888</b>	<b>1,354,119</b>
<b>Total comprehensive income for the financial year, attributable to:</b>				
Equity holders of the Bank	8,338,024	10,457,712	6,903,532	7,188,406
Non-controlling interests	229,507	166,270	-	-
	<b>8,567,531</b>	<b>10,623,982</b>	<b>6,903,532</b>	<b>7,188,406</b>

The accompanying notes form an integral part of the financial statements.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)Consolidated statement of changes in equity  
For the financial year ended 31 December 2016

Group	Attributable to equity holders of the Bank											Total Equity RM'000	
	Share Capital (Note 32) RM'000	Share Premium RM'000	Share Held-in-trust (Note 32(c)(v)) RM'000	Shares	Statutory Reserve (Note 34(a)) RM'000	Regulatory Reserve (Note 34(b)) RM'000	AFS Reserve (Note 34) RM'000	Exchange Fluctuation Reserve (Note 34) RM'000	ESS Reserve (Note 34) RM'000	Other Reserves (Note 34(c)) RM'000	'Retained Profits (Note 33) RM'000		Total Shareholders' Equity RM'000
At 1 January 2016	9,761,751	25,900,476	(119,745)	10,456,462	1,247,509	(503,048)	2,245,044	329,523	(455,986)	12,833,004	61,694,900	1,318,467	63,513,457
Profit for the financial year	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,742,992	6,742,992	220,900	6,963,892
Other comprehensive income	-	-	-	-	-	233,917	1,347,013	-	14,102	-	1,595,032	8,507	1,603,539
Defined benefit plan actuarial loss	-	-	-	-	-	-	-	-	(2,239)	-	(2,239)	(276)	(2,515)
Share of associates' reserve	-	-	-	-	-	(3,768)	45,709	-	(19)	-	41,931	-	41,931
Net gain on foreign exchange translation	-	-	-	-	-	-	1,301,304	-	-	-	1,301,304	9,498	1,310,802
Net gain/(loss) on financial investments available-for-sale	-	-	-	-	-	237,685	-	-	-	-	237,685	(615)	237,070
Net gain on net investment hedge	-	-	-	-	-	-	-	-	21,197	-	21,197	-	21,197
Net loss on cash flow hedge	-	-	-	-	-	-	-	-	(1,157)	-	(1,157)	-	(1,157)
Net loss on revaluation reserve	-	-	-	-	-	-	-	-	(3,689)	-	(3,689)	-	(3,689)
<b>Total comprehensive income for the financial year</b>	-	-	-	-	-	233,917	1,347,013	-	14,102	6,742,992	8,338,024	229,507	8,567,531
<b>Carried forward</b>	9,761,751	25,900,476	(119,745)	10,456,462	1,247,509	(269,131)	3,592,057	329,523	(441,884)	19,575,986	70,035,014	2,047,974	72,080,988

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)Consolidated statement of changes in equity  
For the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.)

	Attributable to equity holders of the Bank												
	Non-distributable					Distributable							
	Share Capital (Note 32) RM'000	Share Premium RM'000	Share Held-in-trust (Note 32(c)(iv)) RM'000	Statutory Reserve (Note 34(a)) RM'000	Regulatory Reserve (Note 34(b)) RM'000	AFS Reserve (Note 34) RM'000	Exchange Fluctuation Reserve (Note 34) RM'000	ESS Reserve (Note 34) RM'000	Other Reserves (Note 34(c)) RM'000	Retained Profits (Note 33) RM'000	Total Shareholders' Equity RM'000	Non-controlling Interests RM'000	Total Equity RM'000
Group (cont'd.)	9,761,751	25,900,476	(119,745)	10,456,462	1,247,509	(269,131)	3,592,057	329,523	(441,884)	19,575,996	70,033,014	2,047,974	72,080,988
Brought forward													
Share-based payment under Employees' Share Scheme ("ESS") (Note 32(c))	-	-	-	-	-	-	-	27,612	-	13,060	40,672	-	40,672
Effects of changes in corporate structure within the Group	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,195	6,195
Transfer to statutory reserve (Note 34(a))	-	-	-	478,485	-	-	-	-	-	(478,485)	-	-	-
Transfer from regulatory reserve (Note 34(b))	-	-	-	-	(189,512)	-	-	-	-	189,512	-	-	-
Transfer from profit equalisation reserve (Note 34(c))	-	-	-	-	-	-	-	-	(34,456)	34,456	-	-	-
Issue of shares pursuant to ESS (Note 32(a)(i))	8,598	70,501	-	-	-	-	-	(4,707)	-	-	74,392	-	74,392
Issue of shares pursuant to Restricted Share Unit ("RSU") (Note 32(a)(ii))	3,156	25,687	-	-	-	-	-	(29,903)	-	1,060	-	-	-
Issue of shares pursuant to Supplemental Restricted Share Unit ("SRSU") (Note 32(a)(iii))	184	1,444	-	-	-	-	-	(1,613)	-	(15)	-	-	-
Issue of shares pursuant to Dividend Reinvestment Plan ("DRP") (Notes 32(a)(iv)&(v))	419,511	2,880,595	(5,564)	-	-	-	-	-	-	-	3,294,542	-	3,294,542
Dividends (Note 50)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(4,926,889)	(4,926,889)	(95,077)	(5,021,966)
Total transactions with shareholders/ other equity movements	431,449	2,978,227	(5,564)	478,485	(189,512)	-	-	(8,611)	(34,456)	(5,167,301)	(1,517,283)	(88,882)	(1,606,165)
At 31 December 2016	10,193,200	28,878,703	(125,309)	10,934,947	1,057,997	(269,131)	3,592,057	320,912	(476,340)	14,408,695	68,515,731	1,959,092	70,474,823

\* Retained profits includes distributable and non-distributable profits arising from Non-Discretionary Participation Features ("Non-DPF") surplus of an insurance subsidiary. Refer to Note 33 for further details.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)Consolidated statement of changes in equity  
For the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.)

Group	Attributable to equity holders of the Bank											Total Equity RM'000	
	Share Capital (Note 32) RM'000	Share Premium RM'000	Share Held-in-trust (Note 32(c)(v)) RM'000	Shares Held-in-trust (Note 34(a)) RM'000	Statutory Reserve (Note 34(b)) RM'000	Regulatory Reserve (Note 34) RM'000	AFS Reserve (Note 34) RM'000	Exchange Fluctuation Reserve (Note 34) RM'000	ESS Reserve (Note 34) RM'000	Other Reserves (Note 34(c)) RM'000	'Retained Profits (Note 33) RM'000		Total Shareholders' Equity RM'000
At 1 January 2015	9,319,030	22,747,922	(113,463)	10,398,000	274,500	(321,942)	(1,917,500)	299,368	(96,421)	12,397,977	52,974,569	1,766,806	54,741,175
Profit for the financial year	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,835,939	6,835,939	150,449	6,986,388
Other comprehensive (loss)/income	-	-	-	(181,206)	-	4,162,544	-	(359,565)	-	-	3,621,773	15,821	3,637,594
Defined benefit plan actuarial gain	-	-	-	-	-	36,914	474,186	-	36,906	-	36,906	2,072	38,978
Share of associates' reserve	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	511,102	-	511,102
Net gain on foreign exchange translation	-	-	-	-	-	-	3,688,356	-	-	-	3,688,356	3,903	3,692,259
Net (loss)/gain on financial investments available-for-sale	-	-	-	-	-	(218,120)	-	-	-	-	(218,120)	9,846	(208,274)
Net loss on net investment hedge	-	-	-	-	-	-	-	-	(399,314)	-	(399,314)	-	(399,314)
Net gain on cash flow hedge	-	-	-	-	-	-	-	-	2,781	-	2,781	-	2,781
Net gain on revaluation reserve	-	-	-	-	-	-	-	-	62	-	62	-	62
<b>Total comprehensive (loss)/income for the financial year</b>	-	-	-	(181,206)	-	4,162,544	-	(359,565)	-	6,835,939	10,457,712	166,270	10,623,982
<b>Carried forward</b>	9,319,030	22,747,922	(113,463)	10,398,000	274,500	(503,048)	2,245,044	299,368	(455,986)	19,223,916	63,432,291	1,952,878	65,385,157

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)Consolidated statement of changes in equity  
For the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.)

	Attributable to equity holders of the Bank												
	Share Capital (Note 32) RM'000	Share Premium RM'000	Share Held-in-trust (Note 32)(i)(v)) RM'000	Shares Held-in-trust (Note 32)(i)(v)) RM'000	Statutory Reserve (Note 34)(a)) RM'000	Regulatory Reserve (Note 34)(b)) RM'000	AFS Reserve (Note 34) RM'000	Exchange Fluctuation Reserve (Note 34) RM'000	ESS Reserve (Note 34) RM'000	Other Reserves (Note 34)(c)) RM'000	'Retained Profits (Note 33) RM'000	Total Shareholders' Equity RM'000	Non-Controlling Interests RM'000
Group (cont'd.)	9,319,030	22,747,922	(113,463)	10,396,000	274,500	(503,048)	2,245,044	298,366	(455,988)	19,223,916	63,432,281	1,932,876	65,365,157
Brought forward													
Share-based payment under Employees' Share Scheme ("ESS") (Note 32)(c))	-	-	-	-	-	-	-	62,933	-	-	-	62,933	-
Effects of changes in corporate structure within the Group	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5,537	5,537	(15,366)	(9,829)
Transfer to statutory reserve (Note 34)(a))	-	-	-	60,462	-	-	-	-	-	(60,462)	-	-	-
Transfer to regulatory reserve (Note 34)(b))	-	-	-	-	-	973,009	-	-	-	(973,009)	-	-	-
Issue of shares pursuant to ESS	13,842	115,626	-	-	-	-	-	(8,233)	-	-	121,235	-	121,235
Issue of shares pursuant to Restricted Share Unit ("RSU")	2,784	23,769	9	-	-	-	-	(22,555)	-	(4,007)	-	-	-
Issue of shares pursuant to Supplemental Restricted Share Unit ("SRSU")	110	910	-	-	-	-	-	(968)	-	(32)	-	-	-
Issue of shares pursuant to Dividend Reinvestment Plan ("DRIP")	425,865	3,012,249	(6,281)	-	-	-	-	-	-	-	3,431,843	-	3,431,843
Dividends (Note 50)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(5,368,939)	(5,368,939)	(99,043)	(5,467,982)
Total transactions with shareholders/ other equity movements	442,721	3,152,554	(6,282)	60,462	973,009	-	-	31,157	-	(6,380,912)	(1,737,291)	(114,409)	(1,851,700)
At 31 December 2016	9,761,751	25,900,476	(119,745)	10,456,462	1,247,509	(503,048)	2,245,044	329,523	(455,988)	12,833,004	61,694,990	1,818,467	63,513,457

\* Retained profits includes distributable and non-distributable profits arising from Non-Discretionary Participation Features ("Non-DPF") surplus of an insurance subsidiary. Refer to Note 33 for further details.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)Statement of changes in equity  
For the financial year ended 31 December 2016

	Attributable to equity holders of the Bank									
	Share Capital (Note 32) RM'000	Share Premium RM'000	Share Held-in-trust (Note 32(c)(iv)) RM'000	Statutory Reserve (Note 34(a)) RM'000	Regulatory Reserve (Note 34(b)) RM'000	AFS Reserve (Note 34) RM'000	Exchange Fluctuation Reserve (Note 34) RM'000	ESS Reserve (Note 34) RM'000	Distributable Retained Profits (Note 33) RM'000	Total Equity RM'000
At 1 January 2016	9,761,751	25,900,476	(119,745)	9,866,550	813,800	(600,664)	2,414,054	329,523	3,252,638	51,618,383
Profit for the financial year	-	-	-	-	-	-	-	-	6,422,644	6,422,644
Other comprehensive income	-	-	-	-	-	147,519	333,369	-	-	480,888
Net gain on foreign exchange translation	-	-	-	-	-	-	333,369	-	-	333,369
Net gain on financial investments available-for-sale	-	-	-	-	-	147,519	-	-	-	147,519
Total comprehensive income for the financial year	-	-	-	-	-	147,519	333,369	-	6,422,644	6,903,532
Share-based payment under Employees' Share Scheme ("ESS") (Note 32(c))	-	-	-	-	-	-	-	27,612	13,060	40,672
Transfer to statutory reserve (Note 34(a))	-	-	-	458,666	-	-	-	-	(458,666)	-
Transfer from regulatory reserve (Note 34(b))	-	-	-	-	(153,000)	-	-	-	153,000	-
Issue of shares pursuant to ESS (Note 32(a)(i))	3,598	70,501	-	-	-	-	-	(4,707)	-	74,392
Issue of shares pursuant to Restricted Share Unit ("RSU") (Note 32(a)(ii))	3,156	25,687	-	-	-	-	-	(29,903)	1,060	-
Issue of shares pursuant to Supplemental Restricted Share Unit ("SRSU") (Note 32(a)(iii))	184	1,444	-	-	-	-	-	(1,613)	(15)	-
Issue of shares pursuant to Dividend Reinvestment Plan ("DRP") (Note 32(a)(iv)&(v))	419,511	2,880,595	(5,564)	-	-	-	-	-	-	3,294,542
Dividends (Note 50)	-	-	-	-	-	-	-	-	(4,926,889)	(4,926,889)
Total transactions with shareholders/other equity movements	431,449	2,978,227	(5,564)	458,666	(153,000)	-	-	(8,611)	(5,218,450)	(1,517,283)
At 31 December 2016	10,193,200	28,878,703	(125,309)	10,325,216	660,800	(453,145)	2,747,423	320,912	4,456,832	57,004,632

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

Statement of changes in equity  
For the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.)

	Attributable to equity holders of the Bank									
	Share Capital (Note 32) RM'000	Share Premium RM'000	Share Held-in-trust (Note 32(c)(iv)) RM'000	Statutory Reserve (Note 34(a)) RM'000	Regulatory Reserve (Note 34(b)) RM'000	AFS Reserve (Note 34) RM'000	Exchange Fluctuation Reserve (Note 34) RM'000	ESS Reserve (Note 34) RM'000	Distributable Retained Profits (Note 33) RM'000	Total Equity RM'000
At 1 January 2015	9,319,030	22,747,922	(113,463)	9,860,875	-	(362,553)	821,824	298,366	3,600,804	46,172,805
Profit for the financial year	-	-	-	-	-	-	-	-	5,834,287	5,834,287
Other comprehensive (loss)/income	-	-	-	-	-	(238,111)	1,592,230	-	-	1,354,119
Net gain on foreign exchange translation	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Net loss on financial investments available-for-sale	-	-	-	-	-	(238,111)	-	-	-	(238,111)
<b>Total comprehensive (loss)/income for the financial year</b>	-	-	-	-	-	(238,111)	1,592,230	-	5,834,287	7,188,406
Share-based payment under Employees' Share Scheme ("ESS") (Note 32(c))	-	-	-	-	-	-	-	62,933	-	62,933
Transfer to statutory reserve (Note 34(a))	-	-	-	5,675	-	-	-	-	(5,675)	-
Transfer to regulatory reserve (Note 34(b))	-	-	-	-	813,800	-	-	-	(813,800)	-
Issue of shares pursuant to ESS	13,842	115,626	-	-	-	-	-	(8,233)	-	121,235
Issue of shares pursuant to Restricted Share Unit ("RSU")	2,784	23,769	9	-	-	-	-	(22,555)	(4,007)	-
Issue of shares pursuant to Supplemental Restricted Share Unit ("SRSU")	110	910	-	-	-	-	-	(988)	(32)	-
Issue of shares pursuant to Dividend Reinvestment Plan ("DRP")	425,985	3,012,249	(6,291)	-	-	-	-	-	-	3,431,943
Dividends (Note 50)	-	-	-	-	-	-	-	-	(5,358,939)	(5,358,939)
<b>Total transactions with shareholders/other equity movements</b>	442,721	3,152,554	(6,282)	5,675	813,800	-	-	31,157	(6,182,453)	(1,742,828)
<b>At 31 December 2015</b>	<b>9,761,751</b>	<b>25,900,476</b>	<b>(119,745)</b>	<b>9,866,550</b>	<b>813,800</b>	<b>(600,664)</b>	<b>2,414,054</b>	<b>329,523</b>	<b>3,252,638</b>	<b>51,618,383</b>

The accompanying notes form an integral part of the financial statements.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**Statements of cash flows**

For the financial year ended 31 December 2016

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Cash flows from operating activities</b>				
Profit before taxation and zakat	8,844,450	9,151,548	7,347,267	6,984,535
Adjustments for:				
Share of profits in associates and joint ventures	(173,464)	(211,246)	-	-
Depreciation of property, plant and equipment (Note 42)	379,135	374,649	188,540	189,828
Amortisation of computer software (Note 42)	254,089	222,665	128,718	112,277
Amortisation of customer relationship (Note 42)	18,465	20,408	-	-
Amortisation of agency force (Note 42)	7,913	9,283	-	-
Amortisation of core deposit intangibles (Note 42)	10,024	13,241	-	-
Gain on disposal of property, plant and equipment (Note 40)	(68,736)	(165,848)	(15,242)	(8,600)
Gain on disposal of foreclosed properties (Note 40)	(3,546)	(23,027)	-	-
Loss/(gain) on disposal of subsidiaries (Note 40)	378	(189,037)	-	(513,748)
Net gain on disposal of financial assets at fair value through profit or loss (Note 40)	(204,106)	(157,700)	(101,170)	(20,976)
Net gain on disposal of financial investments available-for-sale (Note 40)	(1,039,601)	(353,906)	(923,826)	(221,110)
Net gain on disposal/redemption of financial investments held-to-maturity (Note 40)	(11,397)	(308)	(11,397)	(308)
Accretion of discounts, net (Note 36)	(8,164)	(20,724)	(48,339)	(134,935)
Carried forward	8,005,440	8,669,998	6,564,551	6,386,963

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**Statements of cash flows**

For the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.)

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Cash flows from operating activities (cont'd.)</b>				
Brought forward	8,005,440	8,669,998	6,564,551	6,386,963
Unrealised gain of financial assets/liabilities at fair value through profit or loss and derivatives (Note 40)	(170,035)	(81,907)	(70,606)	(224,231)
Allowances for/(writeback of) impairment losses on financial investments, net (Note 45)	182,253	329,022	139,851	(39,111)
Allowances for impairment losses on loans, advances and financing, net (Note 44)	3,451,984	2,216,538	2,097,425	1,076,421
(Writeback of)/allowances for impairment losses on other debts (Note 44)	(20,673)	8,350	(1,343)	1,472
Dividends from subsidiaries and associates (Note 39)	-	-	(2,400,457)	(1,534,033)
Dividends from financial investments portfolio (Note 40)	(108,761)	(141,436)	(18,569)	(14,668)
ESS expenses (Note 42)	40,251	64,109	28,592	45,935
Property, plant and equipment written-off (Note 42)	99	1,127	38	610
Intangible assets written-off (Note 42)	1,180	-	1,174	-
Fair value adjustments on investment properties (Note 42)	(8,858)	(101,850)	-	-
<b>Operating profit before working capital changes carried forward</b>	<b>11,372,880</b>	<b>10,963,951</b>	<b>6,340,656</b>	<b>5,699,358</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**Statements of cash flows**

For the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.)

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Cash flows from</b>				
<b>operating activities (cont'd.)</b>				
Operating profit before				
working capital changes				
brought forward	11,372,880	10,963,951	6,340,656	5,699,358
Change in cash and short-term				
funds with original maturity				
of more than three months	(1,000,336)	1,492,364	(514,563)	1,780,395
Change in deposits and				
placements with financial				
institutions with original maturity				
of more than three months	(3,503,541)	2,174,960	(1,551,211)	616,617
Change in financial assets				
purchased under resale				
agreements	5,199,753	(4,066,873)	5,277,695	(3,865,516)
Change in financial investments				
portfolio	(7,268,001)	(6,881,333)	(829,580)	(1,247,261)
Change in loans, advances				
and financing	(20,935,140)	(27,310,724)	(5,766,300)	(1,943,041)
Change in other assets	2,483,526	(3,237,033)	3,567,824	(2,773,948)
Change in statutory deposits				
with central banks	882,278	(1,193,358)	325,053	(279,350)
Change in deposits from				
customers	5,548,102	16,190,976	2,075,584	3,019,334
Change in investment accounts				
of customers	13,886,694	17,657,893	-	-
Change in deposits and placements				
from financial institutions	(8,159,223)	(18,373,482)	(8,047,979)	(9,595,496)
Change in obligations on financial				
assets sold under repurchase				
agreements	(1,540,624)	1,332,202	(1,540,624)	1,332,202
Change in bills and acceptances				
payable	4,886	(181,108)	(113,611)	(72,925)
Change in financial liabilities				
at fair value through profit or loss	3,777,161	-	2,875,070	-
Change in other liabilities	242,450	1,871,659	(1,595,494)	1,303,442
Cash used in operating				
activities carried forward	990,865	(9,559,906)	502,520	(6,026,189)

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**Statements of cash flows**

For the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.)

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Cash flows from operating activities (cont'd.)</b>				
Cash used in operating activities brought forward	990,865	(9,559,906)	502,520	(6,026,189)
Change in reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables	216,058	616,409	-	-
Change in insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables	108,994	(956,227)	-	-
Cash generated from/(used in) operating activities	1,315,917	(9,899,724)	502,520	(6,026,189)
Taxes and zakat paid	(1,272,986)	(2,333,528)	(621,212)	(1,671,246)
<b>Net cash generated from/(used in) operating activities</b>	<b>42,931</b>	<b>(12,233,252)</b>	<b>(118,692)</b>	<b>(7,697,435)</b>
<b>Cash flows from investing activities</b>				
Purchase of property, plant and equipment (Note 19)	(297,188)	(341,727)	(155,497)	(158,502)
Purchase of intangible assets (Note 20)	(270,467)	(187,012)	(146,898)	(100,972)
Purchase of investment properties (Note 15)	(32,845)	(27,039)	-	-
Net effect arising from:				
- disposal of subsidiaries (Note 17(a)&17(c))	10,861	484,921	-	527,493
- transaction with non-controlling interests	6,195	(9,836)	-	-
Purchase of additional ordinary shares in existing subsidiaries (Note 17(b))	-	-	(559,592)	(590,198)
Proceeds from disposal of property, plant and equipment	85,951	325,920	17,526	18,530
<b>Net cash (used in)/generated from investing activities carried forward</b>	<b>(497,493)</b>	<b>245,227</b>	<b>(844,461)</b>	<b>(303,649)</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**Statements of cash flows**

For the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.)

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Cash flows from investing activities (cont'd.)</b>				
Net cash (used in)/generated from investing activities brought forward	(497,493)	245,227	(844,461)	(303,649)
Dividends received from:				
- financial investments portfolio	108,761	141,436	18,569	14,668
- associates	-	-	8,179	788
- subsidiaries	-	-	2,392,278	1,613,679
Transfer of property, plant and equipment from subsidiaries, net (Note 19)	-	-	(175)	(1,142)
<b>Net cash (used in)/generated from investing activities</b>	<b>(388,732)</b>	<b>386,663</b>	<b>1,574,390</b>	<b>1,324,344</b>
<b>Cash flows from financing activities</b>				
Proceeds from issuance of shares	3,368,934	3,553,178	3,368,934	3,553,178
Drawdown of borrowings, net	3,535,381	8,295,115	2,579,375	7,627,220
Issuance of subordinated obligations and capital securities	2,243,000	3,300,000	2,243,000	3,300,000
Redemption of subordinated obligations and capital securities	(6,850,743)	(241,303)	(5,850,743)	(241,303)
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas, net	(199,758)	115,484	(199,758)	115,484
Dividends paid	(4,926,889)	(5,358,939)	(4,926,889)	(5,358,939)
Dividends paid to non-controlling interests	(95,077)	(99,043)	-	-
<b>Net cash (used in)/generated from financing activities</b>	<b>(2,925,152)</b>	<b>9,564,492</b>	<b>(2,786,081)</b>	<b>8,995,640</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**Statements of cash flows**

For the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.)

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Net (decrease)/increase in cash and cash equivalents	(3,270,953)	(2,282,097)	(1,330,383)	2,622,549
Cash and cash equivalents at 1 January	53,049,192	49,075,119	38,619,149	30,785,116
Effects of foreign exchange rate changes	1,097,507	6,256,170	928,467	5,211,484
<b>Cash and cash equivalents at 31 December</b>	<b>50,875,746</b>	<b>53,049,192</b>	<b>38,217,233</b>	<b>38,619,149</b>
<b>Cash and cash equivalents comprise:</b>				
Cash and short-term funds (Note 5)	58,140,545	55,647,407	38,350,931	41,278,089
Deposits and placements with other financial institutions (Note 6)	13,444,630	13,618,339	19,339,287	14,748,271
	71,585,175	69,265,746	57,690,218	56,026,360
Less:				
Cash and short-term funds and and deposits and placements with original maturity of more than three months	(20,709,429)	(16,216,554)	(19,472,985)	(17,407,211)
	50,875,746	53,049,192	38,217,233	38,619,149

The accompanying notes form an integral part of the financial statements.

3813-K

**Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)****Notes to the financial statements - 31 December 2016****1. Corporate information**

Malayan Banking Berhad ("Maybank" or the "Bank") is a public limited liability company, incorporated and domiciled in Malaysia and is listed on the Main Market of Bursa Malaysia Securities Berhad. The registered office of the Bank is located at 14th Floor, Menara Maybank, 100, Jalan Tun Perak, 50050 Kuala Lumpur.

The Bank is principally engaged in all aspects of commercial banking and related financial services.

The subsidiaries of the Bank are principally engaged in the businesses of banking and finance, Islamic banking, investment banking including stockbroking, underwriting of general and life insurance, general and family takaful, trustee and nominee services and asset management.

There were no significant changes in these activities during the financial year.

These financial statements were authorised for issue by the Board of Directors in accordance with a resolution of the directors on 23 February 2017.

**2. Accounting policies****2.1 Basis of preparation and presentation of the financial statements**

The financial statements of the Bank and its subsidiaries ("Maybank Group" or the "Group") and of the Bank have been prepared in accordance with Malaysian Financial Reporting Standards ("MFRS"), International Financial Reporting Standards ("IFRS") and the requirements of the Companies Act, 1965 in Malaysia.

On 15 September 2016, the Companies Act 2016 ("New Act") was enacted and will replace the Companies Act, 1965 in Malaysia with the New Act to be effective on 31 January 2017. The key changes of the New Act are disclosed in Note 2.5(ii).

The financial statements of the Group and of the Bank have been prepared on a historical cost basis unless otherwise indicated in the summary of significant accounting policies as disclosed in Note 2.3.

The Group's financial statements also include separate disclosures on its insurance and takaful businesses and Islamic banking operations as disclosed in Notes 61 and 62, respectively. The principal activities for insurance and takaful businesses are mainly the underwriting of general and life insurance business, the management of general and family takaful business and investment-linked business. Islamic banking refers generally to the acceptance of deposits, granting of financing and dealing in Islamic securities under the Shariah principles.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**2. Accounting policies (cont'd.)**

**2.1 Basis of preparation and presentation of the financial statements (cont'd.)**

The Group and the Bank present their statements of financial position in the order of liquidity.

Financial assets and financial liabilities are offset and the net amount are reported in the statements of financial position of the Group and of the Bank only when there is a legally enforceable right to offset the recognised amounts and there is an intention to settle on a net basis, or to realise the assets and settle the liabilities simultaneously. Income and expenses are not offset in the income statements of the Group and of the Bank unless required or permitted by an accounting standard or interpretation, and as specifically disclosed in the accounting policies of the Group and of the Bank.

The financial statements are presented in Ringgit Malaysia ("RM") and all values are rounded to the nearest thousand (RM'000), unless otherwise stated.

**2.2 Basis of consolidation**

The consolidated financial statements comprise the financial statements of the Bank and its subsidiaries including the equity accounting of interest in associates and joint ventures as at 31 December 2016. Further details on the accounting policies for investment in subsidiaries and interest in associates and joint ventures are disclosed in Note 2.3.

The financial statements of the Bank's subsidiaries, associates and joint ventures are prepared for the same reporting date as the Bank, using consistent accounting policies for transactions and events in similar circumstances.

Subsidiaries (including deemed controlled structured entities) are consolidated from the date of acquisition or the date of incorporation, being the date on which the Bank obtains control and continue to be consolidated until the date that such control effectively ceases. Control is achieved when the Group is exposed, or has rights, to variable returns from its involvement with the investee and has the ability to affect those returns through its power over the investee. Specifically, the Group controls an investee, if and only if, the Group has three (3) elements of control as below:

- Power over the investee (i.e. existing rights that give it the current ability to direct the relevant activities of the investee);
- Exposure, or rights, to variable returns from its involvement with the investee; and
- The ability to use its power over the investee to affect its returns.

The Group reassesses whether or not it controls an investee if facts and circumstances indicate that there are changes to one or more of the three elements of control.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**2. Accounting policies (cont'd.)**

**2.2 Basis of consolidation (cont'd.)**

Generally, there is a presumption that a majority of voting rights result in control. To support this presumption, and when the Group has less than a majority of the voting or similar rights of an investee, the Group considers all relevant facts and circumstances in assessing whether it has power over an investee, including:

- The contractual arrangement with the other vote holders of the investee;
- Rights arising from other contractual arrangements; and
- The Group's voting rights and potential voting rights.

When assessing whether to consolidate investment funds, the Group reviews all facts and circumstances to determine whether the Group, as fund manager, is acting as an agent or a principal. The Group may be deemed to be a principal, and hence controls and consolidates the funds, when it acts as a fund manager and cannot be removed without cause, has variable returns through significant unit holdings and/or a guarantee, and is able to influence the returns of the funds through its power.

All intra-group assets and liabilities, equity, income, expenses and cash flows relating to transactions between members of the Group are eliminated in full on consolidation.

Non-controlling interests ("NCI") represent the portion of profit or loss and net assets in subsidiaries not wholly-owned, directly or indirectly by the Bank. NCI are presented separately in the consolidated income statement, consolidated statement of comprehensive income and within equity in the consolidated statement of financial position, but separate from parent shareholders' equity. Total comprehensive income is allocated against the interest of NCI, even if this results in the NCI having a deficit balance. A change in the ownership interest of a subsidiary, without loss of control, is accounted for as an equity transaction between the Group and its NCI holders. Any difference between the Group's share of net assets before and after the change and any consideration received or paid, is recognised in equity.

If the Group loses control over a subsidiary, it:

- Derecognises the assets (including goodwill) and liabilities of the subsidiary at their carrying amounts;
- Derecognises the carrying amount of any non-controlling interest in the former subsidiary;
- Recognises the fair value of the consideration received;

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**2. Accounting policies (cont'd.)****2.2 Basis of consolidation (cont'd.)**

If the Group loses control over a subsidiary, it (cont'd.):

- Derecognises the cumulative foreign exchange translation differences recorded in equity;
- Recognises the fair value of any investment retained in the former subsidiary;
- Recognises any gains or losses in the profit or loss; and
- Reclassifies the parent's share of components previously recognised in other comprehensive income to income statements or retained earnings, if required in accordance with other MFRS.

All of the above will be accounted for from the date when control is lost.

The accounting policies for business combination and goodwill are disclosed in Note 2.3(iii).

**2.3 Summary of significant accounting policies****(i) Investment in subsidiaries**

Subsidiaries are entities controlled by the Bank, as defined in Note 2.2.

In the Bank's separate financial statements, investments in subsidiaries are stated at cost less accumulated impairment losses. The policy for the recognition and measurement of impairment losses is in accordance with Note 2.3(xv). On disposal of such investments, the difference between the net disposal proceeds and their carrying amounts is recognised as gain or loss on disposal in the income statements.

Additional information on investment in subsidiaries are disclosed in Note 17 and details of subsidiaries and deemed controlled structured entities are disclosed in Notes 63(a) and 63(b), respectively.

**(ii) Interest in associates and joint ventures**

An associate is an entity over which the Group and the Bank have significant influence. Significant influence is the power to participate in the financial and operating policy decisions of the investee, but is not control or joint control over those policies.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (ii) Interest in associates and joint ventures (cont'd.)

A joint venture is a type of joint arrangement whereby the parties that have joint control of the arrangement have rights to the net assets of the joint venture. Joint control is the contractually agreed sharing of control of an arrangement, which exists only when decisions about the relevant activities require unanimous consent of the parties sharing control.

The considerations made in determining significant influence or joint control are similar to those necessary to determine control over subsidiaries.

The Group's and the Bank's interest in its associates and joint ventures are accounted for using the equity method. The associates and joint ventures are equity accounted for from the date the Group and the Bank gain significant influence or joint control until the date the Group and the Bank cease to have significant influence over the associate or joint control over the joint venture.

Under the equity method, the interest in associates and joint ventures are initially recognised at cost. The carrying amount of the investment is adjusted for changes in the Group's share of net assets of the associate or joint venture since the acquisition date. Goodwill relating to an associate or joint venture is included in the carrying amount of the investment and is neither amortised nor individually tested for impairment. Details of goodwill included in the Group's carrying amount of interest in associates and joint ventures are disclosed in Note 18(d).

The consolidated income statement reflects the Group's share of the results of operations of the associates and joint ventures. Any change in other comprehensive income of those investees is presented as part of the Group's statement of comprehensive income. Where there has been a change recognised directly in the equity of the associates or joint ventures, the Group recognises its share of such changes and discloses this, when applicable, in the consolidated statement of changes in equity. Unrealised gains and losses resulting from transactions between the Group and the associates or joint ventures are eliminated to the extent of the interest in the associates or joint ventures. The aggregate of the Group's share of profit or loss in associates and joint ventures is shown on the face of the consolidated income statement. The Group's share of profit or loss in associates and joint ventures represents profit or loss after tax and non-controlling interests in the subsidiaries of the associates or joint ventures.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (ii) Interest in associates and joint ventures (cont'd.)

When the Group's share of losses in associates or joint ventures equals or exceeds its interest in the associates or joint ventures, including any long-term interests that, in substance, form part of the Group's net interest in the associates or joint ventures, the Group does not recognise further losses, unless it has incurred obligations or made payments on behalf of the associates or joint ventures.

The financial statements of the associate or joint venture are prepared for the same reporting period as the Group. When necessary, adjustments are made to bring the accounting policies in line with those of the Group.

After application of the equity method, the Group determines whether it is necessary to recognise an impairment loss on its investment in associates and joint ventures. The Group determines at each reporting date whether there is any objective evidence that the interest in the associates and joint ventures are impaired. If there is such evidence, the Group calculates the amount of impairment as the difference between the recoverable amount of the associates or joint ventures and its carrying amount, then recognises the amount in the 'share of profits in associates and joint ventures' in the consolidated income statement.

Upon loss of significant influence over the associate or joint control over the joint venture, the Group measures and recognises any retained investment at its fair value. Any difference between the carrying amount of the associate or joint venture upon loss of significant influence or joint control and the fair value of the retained investment and proceeds from disposal is recognised in the consolidated income statement.

In the Bank's separate financial statements, interest in associates and joint ventures are stated at cost less accumulated impairment losses. The policy for the recognition and measurement of impairment losses is in accordance with Note 2.3(xv). On disposal of such investments, the difference between the net disposal proceeds and their carrying amounts is recognised as gain or loss on disposal in the income statements.

Additional information on interest in associates and joint ventures and details of associates and joint ventures are disclosed in Notes 18(b), 63(c) and 63(d) respectively.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (iii) Business combination and goodwill

Business combinations are accounted for using the acquisition method. The cost of an acquisition is measured as the aggregate of the consideration transferred measured at acquisition date fair value and the amount of any non-controlling interests in the acquiree. For each business combination, the Group elects whether to measure the non-controlling interest in the acquiree at fair value or at the proportionate share of the acquiree's identifiable net assets. Acquisition-related costs are expensed as incurred and included in administrative expenses in the income statements. When the Group acquires a business, it assesses the financial assets and financial liabilities assumed for appropriate classification and designation in accordance with the contractual terms, economic circumstances and pertinent conditions as at the acquisition date.

If the business combination is achieved in stages, the previously held equity interest is remeasured at its acquisition date fair value and any resulting gain or loss is recognised in the income statements. It is then considered in the determination of goodwill. Any contingent consideration to be transferred by the acquirer will be recognised at fair value at the acquisition date. Contingent consideration classified as an asset or liability that is a financial instrument and within the scope of MFRS 139 *Financial Instruments: Recognition and Measurement* ("MFRS 139") is measured at fair value with changes in fair value recognised either in the income statements or as a change to other comprehensive income. If the contingent consideration is not within the scope of MFRS 139, it is measured in accordance with the appropriate MFRS. Contingent consideration that is classified as equity is not remeasured and subsequent settlement is accounted for within equity.

Goodwill is initially measured at cost, being the excess of the aggregate of the consideration transferred and the amount recognised for non-controlling interests, and any previous interest held, over the net identifiable assets acquired and liabilities assumed. After initial recognition, goodwill is measured at cost less accumulated impairment losses. Goodwill is reviewed for impairment annually, or more frequently, if events or changes in circumstances indicate that the carrying amount may be impaired.

If the fair value of the net assets acquired is in excess of the aggregate consideration transferred, the Group reassesses whether it has correctly identified all of the assets acquired and all of the liabilities assumed and reviews the procedures used to measure the amounts to be recognised at the acquisition date. If the reassessment still results in an excess of the fair value of net assets acquired over the aggregate consideration transferred, then the gain is recognised in the consolidated income statement.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (iii) Business combination and goodwill (cont'd.)

For the purpose of impairment testing, goodwill acquired in a business combination is allocated, from the acquisition date, to each of the Group's cash-generating units that are expected to benefit from the combination, irrespective of whether other assets or liabilities of the acquiree are assigned to those units. The accounting policy for impairment of non-financial assets (including goodwill) is disclosed in Note 2.3(xv).

Where goodwill has been allocated to a cash-generating unit and part of the operation within that cash-generating unit is disposed of, the goodwill associated with the operation disposed of is included in the carrying amount of the operation when determining the gain or loss on disposal of the operation. Goodwill disposed of in this circumstance is measured based on the relative fair values of the operation disposed of and the portion of the cash-generating unit retained.

#### (iv) Intangible assets

In addition to goodwill, intangible assets also include core deposit intangibles, customer relationship and agency force acquired in business combination, computer software and software-in-development.

An intangible asset is recognised only when its cost can be measured reliably and it is probable that the expected future economic benefits that are attributable to it will flow to the Group and the Bank.

Intangible assets acquired separately are measured on initial recognition at cost. The cost of intangible assets acquired in a business combination is their fair value as at the date of acquisition. Subsequent to initial recognition, intangible assets are measured at cost less any accumulated amortisation and any accumulated impairment losses, except for software-in-development which is not subject to amortisation until the development is completed and the asset is available for use.

The useful lives of intangible assets are assessed as either finite or indefinite. Intangible assets with indefinite lives are not amortised but are tested for impairment annually, either individually or at the cash-generating unit level. The assessment of indefinite life is reviewed annually to determine whether the indefinite life continues to be supportable. If not, the change in useful life from indefinite to finite is made on a prospective basis.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**2. Accounting policies (cont'd.)**

**2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)**

**(iv) Intangible assets (cont'd.)**

Intangible assets with finite lives are amortised over the useful economic life and assessed for impairment whenever there is an indication that the intangible asset may be impaired. The amortisation period and the amortisation method for an intangible asset with a finite useful life are reviewed at least at each financial year end. Changes in the expected useful life or the expected pattern of consumption of future economic benefits embodied in the asset are accounted for by changing the amortisation period or method, as appropriate and treated as changes in accounting estimates. The amortisation expense on intangible assets with finite lives is recognised in the income statements in the expense category consistent with the function of the intangible asset.

Gains or losses arising from derecognition of intangible assets are measured as the difference between the net disposal proceeds and the carrying amount of the assets and are recognised in income statements when the assets are derecognised.

A summary of the policies applied to the Group's and the Bank's intangible assets are as follows:

	Amortisation methods used	Useful economic lives
Computer software	Straight-line	3 to 10 years
Core deposit intangibles	Reducing balance	8 years
Customer relationship	Reducing balance	3 to 9 years
Agency force	Reducing balance	11 years

Additional information on intangible assets are disclosed in Note 20.

**(v) Financial assets**

**(a) Date of recognition**

All financial assets are initially recognised on the trade date, i.e. the date that the Group and the Bank become a party to the contractual provisions of the instrument. This includes regular way trades, purchases or sales of financial assets that require delivery of assets within the time frame established by regulation or convention in the market place.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (v) Financial assets (cont'd.)

##### (b) Initial recognition and subsequent measurement

All financial assets are measured initially at their fair value plus directly attributable transaction costs, except in the case of financial assets recorded at fair value through profit or loss. Financial assets within the scope of MFRS 139 are classified as financial assets at fair value through profit or loss, loans and receivables, financial investments held-to-maturity and financial investments available-for-sale. The classification of financial assets at initial recognition depends on the purpose and the management's intention for which the financial assets were acquired and their characteristics. The Group and the Bank determine the classification of financial assets at initial recognition, in which the details are disclosed below.

Included in financial assets are the following:

##### (1) Financial assets at fair value through profit or loss ("FVTPL")

Financial assets at FVTPL include financial assets held-for-trading ("HFT") and financial assets designated at FVTPL upon initial recognition. Financial assets are classified as held-for-trading if they are acquired for the purpose of selling or repurchasing in the near term. Derivatives, including separated embedded derivatives, are also classified as held-for-trading unless they are designated as effective hedging instruments as defined by MFRS 139.

For financial assets designated at FVTPL, upon initial recognition the following criteria must be met:

- The designation eliminates or significantly reduces the inconsistent treatment that would otherwise arise from measuring the assets or liabilities or recognising gains or losses on them on a different basis; or
- The assets and liabilities are part of a group of financial assets, financial liabilities or both, which are managed and their performance evaluated on a fair value basis, in accordance with a documented risk management or investment strategy.

Included in financial assets held-for-trading are derivatives (including separated embedded derivatives), debt securities and equities.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (v) Financial assets (cont'd.)

##### (b) Initial recognition and subsequent measurement (cont'd.)

###### (1) Financial assets at fair value through profit or loss ("FVTPL") (cont'd.)

Included in financial assets designated at FVTPL are debt securities and structured deposits of which are managed on a fair value basis under insurance life fund and family takaful fund.

Subsequent to initial recognition, financial assets held-for-trading and financial assets designated at FVTPL are recorded in the statement of financial position at fair value. Changes in fair value are recognised in the income statements under the caption of 'other operating income'.

###### (2) Loans and receivables

Loans and receivables are non-derivative financial assets with fixed or determinable payments that are not quoted in an active market. Financial assets classified in this category include cash and bank balances, reverse repurchase agreements, loans, advances and financing and other receivables. These financial assets are initially recognised at fair value, including direct and incremental transaction costs and subsequently measured at amortised cost using the effective interest method, less any accumulated impairment losses.

###### (3) Financial investments held-to-maturity ("HTM")

Financial investments HTM are non-derivative financial assets with fixed or determinable payments and fixed maturity, which the Group and the Bank have the intention and ability to hold to maturity.

Subsequent to initial recognition, financial investments HTM are measured at amortised cost using the effective interest method, less accumulated impairment losses. Amortised cost is calculated by taking into account any discount or premium on acquisition and fees that are an integral part of the effective interest rate. The amortisation is included in the income statements under the caption of 'interest income'. The losses arising from impairment are recognised in the income statements under the caption of 'allowance for impairment losses on financial investments' and the gain or loss arising from derecognition of such investments are recognised in the income statements under the caption of 'other operating income'.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (v) Financial assets (cont'd.)

##### (b) Initial recognition and subsequent measurement (cont'd.)

##### (3) Financial investments held-to-maturity ("HTM") (cont'd.)

If the Group and the Bank were to sell or reclassify more than an insignificant amount of financial investments HTM before maturity (other than in certain specific circumstances), the entire category would be tainted and would have to be reclassified as financial investments available-for-sale. Furthermore, the Group and the Bank would be prohibited from classifying any financial investments as held-to-maturity over the following two (2) years. During the financial year ended 31 December 2016, the Group and the Bank did not reclassify any of its financial investments HTM as financial investments available-for-sale.

##### (4) Financial investments available-for-sale ("AFS")

Financial investments AFS are financial assets that are not classified in any of the three (3) preceding categories.

Financial investments AFS include equity and debt securities. Financial investments in this category are intended to be held for an indefinite period of time and which may be sold in response to liquidity needs or changes in market conditions.

After initial recognition, financial investments AFS are subsequently measured at fair value. Unrealised gains and losses are recognised directly in other comprehensive income and in the 'AFS reserve', except for impairment losses, foreign exchange gains or losses on monetary financial assets and interest/profit income calculated using the effective interest method are recognised in the income statements. Dividends on financial investments AFS are recognised in the income statements when the Group's and the Bank's right to receive payment is established. When the Group and the Bank derecognise financial investments AFS, the cumulative unrealised gain or loss previously recognised in the 'AFS reserve' is reclassified to the income statements under the caption of 'other operating income'.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (v) Financial assets (cont'd.)

##### (c) Derecognition

A financial asset is derecognised when:

- (1) The rights to receive cash flows from the financial asset have expired;  
or
- (2) The Group and the Bank have transferred its rights to receive cash flows from the financial asset or have assumed an obligation to pay the received cash flows in full without material delay to a third party under a "pass through" arrangement; and either:
  - (i) the Group and the Bank have transferred substantially all the risks and rewards of the financial asset; or
  - (ii) the Group and the Bank have neither transferred nor retained substantially all the risks and rewards of the financial asset, but have transferred control of the financial asset.

When the Group and the Bank have transferred its rights to receive cash flows from a financial asset or have entered into a "pass through" arrangement, they evaluate to what extent they have retained the risks and rewards of ownership. When the Group and the Bank have neither transferred nor retained substantially all the risks and rewards of the financial asset and have not transferred control of the financial asset, the Group and the Bank continue to recognise the transferred financial asset to the extent of the Group's and of the Bank's continuing involvement in the financial asset. In that case, the Group and the Bank also recognise an associated financial liability. The transferred financial asset and associated financial liability are measured on a basis that reflect the rights and obligations that the Group and the Bank have retained.

##### (d) Impairment of financial assets

The Group and the Bank assess at each reporting date whether there is any objective evidence that a financial asset, including security or a group of securities (other than financial assets at FVTPL) is impaired. A financial asset or a group of financial assets is deemed to be impaired if and only if, there is objective evidence of impairment as a result of one (1) or more events that has occurred after the initial recognition of the asset (an incurred loss event) and that loss event(s) has an impact on the estimated future cash flows of the financial asset or the group of financial assets that can be reliably estimated.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (v) Financial assets (cont'd.)

##### (d) Impairment of financial assets (cont'd.)

Evidence of impairment may include indications that the borrower or a group of borrowers experiencing significant financial difficulty, the probability that they will enter bankruptcy or other reorganisation, default or delinquency in interest/profit or principal payments or where observable data indicates that there is a measurable decrease in the estimated future cash flows, such as changes in economic conditions that correlate with defaults.

##### (1) Loans and receivables

###### (i) Loans, advances and financing

###### Classification of loans, advances and financing as impaired

Loans, advances and financing are classified as impaired when:

- Principal or interest/profit or both are past due for more than three (3) months; or
- Loans, advances and financing in arrears for less than three (3) months which exhibit indications of credit weaknesses; or
- Impaired loans, advances and financing have been rescheduled or restructured, the loans, advances and financing will continue to be classified as impaired until repayments based on the rescheduled or restructured terms have been observed continuously for a period of six (6) months; or
- Default occurs for repayments scheduled on intervals of three (3) months or longer.

###### Impairment process – individual assessment

The Group and the Bank assess if objective evidence of impairment exists for loans, advances and financing which are deemed to be individually significant.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (v) Financial assets (cont'd.)

##### (d) Impairment of financial assets (cont'd.)

##### (1) Loans and receivables (cont'd.)

##### (i) Loans, advances and financing (cont'd.)

###### Impairment process – individual assessment (cont'd.)

If there is objective evidence that an impairment loss has been incurred, the amount of loss is measured as the difference between the carrying amount of the loans, advances and financing and the present value of the estimated future cash flows discounted at the original effective interest rate of the loans, advances and financing. The carrying amount of the loans, advances and financing is reduced through the use of an impairment allowance account and the amount of the impairment loss is recognised in the income statements.

###### Impairment process – collective assessment

Loans, advances and financing which are not individually significant and that have been individually assessed with no evidence of impairment loss are grouped together for collective impairment assessment. These loans, advances and financing are grouped within similar credit risk characteristics for collective assessment, whereby data from the loans, advances and financing portfolio (such as credit quality, levels of arrears, credit utilisation, loan to collateral ratios, etc.) and concentrations of risks (such as the performance of different individual groups) are taken into consideration.

Future cash flows in a group of loans, advances and financing that are collectively evaluated for impairment are estimated based on the historical loss experience of the Group and of the Bank. Historical loss experience is adjusted on the basis of current observable data to reflect the effects of current conditions that do not affect the period on which the historical loss experience is based and to remove the effects of conditions in the historical period that do not currently exist.

Estimates of changes in future cash flows for a group of assets should reflect and be directionally consistent with changes in related observable data from period to period. The methodology and assumptions used for estimating future cash flows are reviewed regularly by the Group and the Bank to reduce any differences between loss estimates and actual loss experience.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (v) Financial assets (cont'd.)

##### (d) Impairment of financial assets (cont'd.)

###### (1) Loans and receivables (cont'd.)

###### (i) Loans, advances and financing (cont'd.)

###### Impairment process – subsequent measurement

If, in a subsequent year, the amount of the estimated impairment loss increases or decreases because of an event occurring after the impairment was recognised, the previously recognised impairment loss is increased or written back by adjusting the allowances for impairment losses on loans, advances and financing account.

###### Impairment process – written-off accounts

When there is no realistic prospect of future recovery, the loans, advances and financing are written-off against the related allowance for loan impairment. Such loans, advances and financing are written-off after the necessary procedures have been completed and the amount of the loss has been determined. Subsequent recoveries of the amounts which were previously written-off are recognised in the income statements under the caption of 'allowances for impairment losses on loans, advances and financing'.

###### (ii) Other receivables

To determine whether there is objective evidence that an impairment loss on financial assets has been incurred, the Group and the Bank consider factors such as the probability of insolvency or significant financial difficulties of the debtor and default or significant delay in payments.

If any such evidence exists, the amount of impairment loss is measured as the difference between the asset's carrying amount and the present value of estimated future cash flows discounted at the financial asset's original effective interest rate. The carrying amount of the financial asset is reduced through the use of an impairment allowance account and the amount of the impairment loss is recognised in the income statements.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (v) Financial assets (cont'd.)

##### (d) Impairment of financial assets (cont'd.)

###### (1) Loans and receivables (cont'd.)

###### (ii) Other receivables (cont'd.)

If in a subsequent year, the amount of the impairment loss decreases and the decrease can be related objectively to an event occurring after the impairment loss was recognised, the previously recognised impairment loss is reversed to the extent that the carrying amount of the asset does not exceed its amortised cost at the reversal date. The amount of reversal is recognised in the income statements.

###### (2) Financial investments available-for-sale ("AFS")

For financial investments AFS, the Group and the Bank assess at each reporting date whether there is objective evidence that an investment or a group of investments is impaired.

In the case of equity investments classified as financial investments AFS, the objective evidence would include a "significant" or "prolonged" decline in the fair value of the investment below its cost. The Group and the Bank treat "significant" generally as 25% and "prolonged" generally as four (4) consecutive quarters. When there is evidence of impairment, the cumulative loss (which is measured as the difference between the acquisition cost and the current fair value, less any accumulated impairment loss on that investment previously recognised in the income statements) that had been recognised in other comprehensive income is reclassified from equity to income statements. Impairment losses on equity investments are not reversed through the income statements; increases in the fair value after impairment are recognised in other comprehensive income.

For unquoted equity securities carried at cost, impairment loss is measured as the difference between the securities' carrying amount and the present value of estimated future cash flows discounted at the current market rate of return for similar securities.

The amount of impairment loss for unquoted equity securities is recognised in the income statements and such impairment losses are not reversed subsequent to its recognition until actual cash is received.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (v) Financial assets (cont'd.)

##### (d) Impairment of financial assets (cont'd.)

###### (2) Financial investments available-for-sale ("AFS") (cont'd.)

For quoted equity securities, its impairment losses are not reversed subsequent to its recognition until such equities are disposed.

In the case of debt instruments classified as financial investments AFS, the impairment is assessed based on the same criteria as financial investments HTM. However, the amount recorded for impairment is the cumulative loss measured as the difference between the amortised cost and the current fair value, less any accumulated impairment loss on that investment previously recognised in the income statements.

Future interest income continues to be accrued based on the reduced carrying amount of asset by using the rate of interest which is used to discount the future cash flows for the purpose of measuring the impairment loss. If in a subsequent year, the fair value of a debt instrument increases and the increase can be objectively related to an event occurring after the impairment loss was recognised in the income statements, the impairment loss is reversed through the income statements.

###### (3) Financial investments held-to-maturity ("HTM")

For financial investments HTM, the Group and the Bank assess at each reporting date whether there is objective evidence that an investment or a group of investments is impaired. If there is objective evidence of impairment on financial investments HTM, impairment loss is measured as the difference between the carrying amount of the financial investments HTM and the present value of the estimated future cash flows discounted at the original effective interest rate of the financial investments HTM. The carrying amount of the financial investments HTM is reduced through the use of an impairment allowance account and the amount of the impairment loss is recognised in the income statements.

Subsequent reversals in the impairment loss are recognised when the decrease can be objectively related to an event occurring after the impairment loss was recognised. The reversal should not result in the carrying amount of the asset that exceeds what its amortised cost would have been at the reversal date had the impairment not been recognised. The reversal is recognised in the income statements.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (v) Financial assets (cont'd.)

##### (e) Reclassification of financial assets

The Group and the Bank may choose to reclassify non-derivative assets out of the financial assets at FVTPL category, in rare circumstances, where the financial assets are no longer held for the purpose of selling or repurchasing in the short term. In addition, the Group and the Bank may also choose to reclassify financial assets that would meet the definition of loans and receivables out of the financial assets at FVTPL or financial investments AFS if the Group and the Bank have the intention and ability to hold the financial assets for the foreseeable future or until maturity.

Reclassifications are made at fair value as at the reclassification date, whereby the fair value becomes the new cost or amortised cost, as applicable.

For a financial asset reclassified out of the financial investments AFS, any previous gain or loss on that asset that has been recognised in equity is amortised to the income statements over the remaining life of the asset using the effective interest method. Any difference between the new amortised cost and the expected cash flows is also amortised over the remaining life of the asset using the effective interest method. If the asset is subsequently determined to be impaired, then the amount recorded in equity is recycled to the income statements.

Reclassification is at the election of management, and is determined on an instrument-by-instrument basis. The Group and the Bank do not reclassify any financial instrument into the FVTPL category after initial recognition or reclassify any financial instrument out of financial investments AFS during the financial year ended 31 December 2016.

#### (vi) Financial liabilities

##### (a) Date of recognition

All financial liabilities are initially recognised on the trade date i.e. the date that the Group and the Bank become a party to the contractual provision of the instruments. This includes regular way trades: purchases or sales of financial assets that require delivery of assets within the time frame generally established by regulation or convention in the market place.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (vi) Financial liabilities (cont'd.)

##### (b) Initial recognition and subsequent measurement

Financial liabilities are classified according to the substance of the contractual arrangements entered into and the definitions of a financial liability. All financial liabilities are measured initially at fair value plus directly attributable transaction costs, except in the case of financial liabilities at FVTPL.

Financial liabilities are classified as either financial liabilities at FVTPL or other financial liabilities.

##### (1) Financial liabilities at FVTPL

Financial liabilities at FVTPL include financial liabilities HFT and financial liabilities designated upon initial recognition at FVTPL.

##### Financial liabilities held-for-trading

Financial liabilities are classified as held-for-trading if they are incurred for the purpose of repurchasing in the near term. This category includes derivatives entered into by the Group and the Bank that do not meet the hedge accounting criteria.

Gains or losses on financial liabilities HFT are recognised in the income statements.

##### Financial liabilities designated at fair value

Financial liabilities designated upon initial recognition at FVTPL are designated at the initial date of recognition, and only if the criteria in MFRS 139 are satisfied.

Effective on 1 January 2016, the Group and the Bank have adopted Fair Value Option ("FVO") for certain financial liabilities under MFRS 139. The Group and the Bank have designated certain financial liabilities namely, structured deposits and borrowings containing embedded derivatives at Fair Value Through Profit or Loss ("FVTPL") upon inception. This FVO adoption will be applied prospectively. As a result of this adoption, the Group and the Bank have presented 'Financial liabilities at fair value through profit or loss', as a separate line item on the face of statements of financial position of the Group and of the Bank. Details of the financial liabilities at FVTPL are disclosed in Note 23.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (vi) Financial liabilities (cont'd.)

##### (b) Initial recognition and subsequent measurement (cont'd.)

##### (2) Other financial liabilities

The Group's and the Bank's other financial liabilities include deposits from customers, investment accounts of customers, deposits and placements from financial institutions, debt securities (including borrowings), payables, bills and acceptances payable and other liabilities.

##### (i) Deposits from customers, investment accounts of customers and deposits and placements from financial institutions

Deposits from customers, investment accounts of customers and deposits and placements from financial institutions are stated at placement values. Interest/profit expense of deposits from customers, investment accounts of customers and deposits and placements from financial institutions measured at amortised cost is recognised as it accrued using the effective interest rate method.

##### (ii) Debt securities

Debt securities issued by the Group and the Bank are classified as financial liabilities or equity in accordance with the substance of the contractual terms of the instruments. The Group's and the Bank's debt securities issued consist of subordinated notes/bonds/sukuk, Innovative Tier 1/Stapled Capital Securities and borrowings.

These debt securities are classified as liabilities in the statement of financial position as there is a contractual obligation by the Group and the Bank to make cash payments of either principal or interest or both to holders of the debt securities and that the Group and the Bank are contractually obliged to settle the financial instrument in cash or another financial instrument.

Subsequent to initial recognition, debt securities issued are recognised at amortised cost, with any difference between proceeds net of transaction costs and the redemption value being recognised in the income statements over the period of the borrowings on an effective interest method.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (vi) Financial liabilities (cont'd.)

##### (b) Initial recognition and subsequent measurement (cont'd.)

##### (2) Other financial liabilities (cont'd.)

##### (iii) Payables

Payables are recognised initially at fair value plus directly attributable transaction costs and subsequently measured at amortised cost using the effective interest method.

##### (iv) Bills and acceptances payable

Bills and acceptances payable represent the Group's and the Bank's own bills and acceptances rediscounted and outstanding in the market. These financial liabilities are measured at amortised cost using the effective interest method.

##### (v) Other liabilities

Other liabilities are stated at cost which is the fair value of the consideration expected to be paid in the future for goods and services received.

##### (c) Derecognition

A financial liability is derecognised when the obligation under the liability is discharged, cancelled or expired. When an existing financial liability is replaced by another from the same lender on substantially different terms, or the terms of an existing liability are substantially modified, such an exchange or modification is treated as a derecognition of the original liability and the recognition of a new liability. The difference between the carrying amount of the original financial liability and the consideration paid is recognised in the income statements.

#### (vii) Offsetting of financial assets and financial liabilities

Financial assets and financial liabilities are offset and the net amount is reported in the statements of financial position of the Group and of the Bank if there is a current legally enforceable right to offset the recognised amount and there is an intention to settle on a net basis or to realise the assets and settle the liabilities simultaneously.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (vii) Offsetting of financial assets and financial liabilities (cont'd.)

The financial assets and financial liabilities of the Group and of the Bank that are subject to offsetting, enforceable master netting arrangements and similar agreements are disclosed in Note 54.

#### (viii) Derivative financial instruments and hedge accounting

##### (a) Derivative financial instruments

The Group and the Bank trade derivatives such as interest rate swaps and futures, credit default swaps, commodity swaps, currency swaps, currency forwards and options on interest rates, foreign currencies, equities and commodities.

Derivative financial instruments are initially recognised at fair value. For non-option derivatives, their fair value are normally zero or negligible at inception. For purchased or written options, their fair value are equivalent to the market premium paid or received. The derivatives are subsequently remeasured at their fair value. Fair values are obtained from quoted market prices in active markets, including recent market transactions and valuation techniques that include discounted cash flow models and option pricing models, as appropriate. All derivatives are carried as assets when fair value is positive and as liabilities when fair value is negative. Changes in the fair value of any derivatives that do not qualify for hedge accounting are recognised immediately in the income statements.

##### (b) Hedge accounting

The Group and the Bank use derivative instruments to manage exposures to interest rate, foreign currency and credit risks. In order to manage particular risks, the Group and the Bank apply hedge accounting for transactions which meet specified criteria.

At the inception of the hedge relationship, the Group and the Bank formally document the relationship between the hedged item and the hedging instrument, including the nature of the risk, the risk management objective and strategy for undertaking the hedge and the method that will be used to assess the effectiveness of the hedging relationship at inception and on ongoing basis.

At each hedge effectiveness assessment date, a hedge relationship must be expected to be highly effective on a prospective basis and demonstrate that it was effective (retrospective effectiveness) for the designated period in order to qualify for hedge accounting.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (viii) Derivative financial instruments and hedge accounting (cont'd.)

##### (b) Hedge accounting (cont'd.)

Hedge ineffectiveness is recognised in the income statements. For situations where the hedged item is a forecast transaction, the Group and the Bank also assess whether the transaction is highly probable and presents an exposure to variations in cash flows that could ultimately affect the income statements.

Hedges that meet the strict criteria for hedge accounting are accounted for, as described below:

##### (1) Fair value hedge

For designated and qualifying fair value hedges, the cumulative change in the fair value of a hedging instrument is recognised in the income statements. Meanwhile, the cumulative change in the fair value of the hedged item attributable to the risk hedged is recorded as part of the carrying amount of the hedged item in the statements of financial position and is also recognised in the income statements.

For fair value hedges relating to items carried at amortised cost, any adjustment to carrying amount is amortised over the remaining term of the hedge using the effective interest method. Effective interest rate amortisation may begin as soon as an adjustment exists and no later than when the hedged item ceases to be adjusted for changes in its fair value attributable to the risk being hedged. If the hedged item is derecognised, the unamortised fair value adjustment is recognised immediately in the income statements.

The Group disclosed the details of fair value hedge in Note 12.

##### (2) Cash flow hedge

For designated and qualifying cash flow hedges, the effective portion of the gain or loss on the hedging instrument is recognised directly in other comprehensive income in the cash flow hedge reserve, while any ineffective portion of the gain or loss on the hedging instrument is recognised immediately in the income statements.

When the hedged cash flow affects the income statements, the gain or loss on the hedging instrument previously recognised as other comprehensive income is transferred to the corresponding income or expense line of the income statements.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (viii) Derivative financial instruments and hedge accounting (cont'd.)

##### (b) Hedge accounting (cont'd.)

###### (2) Cash flow hedge (cont'd.)

When a hedging instrument expires, or is sold, terminated, exercised or when the hedge no longer meets the criteria for hedge accounting, any cumulative gain or loss previously recognised in other comprehensive income remains separately in equity until the forecast transaction occurs or the foreign currency firm commitment is met.

When a forecast transaction is no longer expected to occur, the cumulative gain or loss that was reported in other comprehensive income is immediately transferred to income statements.

The Group disclosed the details of cash flow hedge in Note 12.

###### (3) Net investment hedge

Net investment hedge including a hedge of a monetary item that is accounted for as part of the net investment, are accounted for in a way similar to cash flow hedges. Any gain or loss on the hedging instrument relating to the effective portion of the hedge is recognised in other comprehensive income, while any gain or loss relating to the ineffective portion is recognised immediately in the income statements.

On disposal of the foreign operations, the cumulative amount of any such gains or losses recognised in other comprehensive income is transferred to the income statements.

The Group uses its subordinated obligations and capital securities as a hedge of its exposure to foreign exchange risk on its investments in foreign subsidiaries. Refer to Note 12 for more details.

#### (ix) Embedded derivatives

Derivatives embedded in other financial instruments are treated as separate derivatives and recorded at fair value if their economic characteristics and risks are not closely related to those of the host contract and the host contract is not itself held-for-trading or designated at fair value through profit or loss. The embedded derivatives separated from the host are carried at fair value in the trading portfolio with changes in fair value recognised in the income statements.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (x) Resale and repurchase agreements

Securities purchased under resale agreements are securities which the Group and the Bank purchase with a commitment to resell at future dates. The commitments to resell the securities are reflected as assets on the statements of financial position. The difference between the purchase and resale prices is recognised in the income statements under the caption of 'interest income' and is accrued over the life of the agreement using the effective interest method.

Conversely, obligations on securities sold under repurchase agreements are securities which the Group and the Bank sell from its portfolio, with a commitment to repurchase at future dates. Such financing transactions and corresponding obligations to purchase the securities are reflected as liabilities on the statements of financial position. The difference between the sale and the repurchase prices is recognised in the income statements under the caption of 'interest expense' and is accrued over the life of the agreement using the effective interest method.

#### (xi) Property, plant and equipment and depreciation

All items of property, plant and equipment are initially recorded at cost. The cost of an item of property, plant and equipment is recognised as an asset, if and only if, it is probable that future economic benefits associated with the item will flow to the Group and the Bank and the cost of the item can be measured reliably.

Subsequent to initial recognition, property, plant and equipment are measured at cost less accumulated depreciation and accumulated impairment losses, if any. When significant parts of property, plant and equipment are required to be replaced in intervals, the Group and the Bank recognise such parts as individual assets with specific useful lives and depreciate them accordingly. Likewise, when a major inspection is performed, its cost is recognised in the carrying amount of the plant and equipment as a replacement if the recognition criteria are satisfied. All other repair and maintenance costs are recognised in the income statements as incurred.

Freehold land has an unlimited useful life and therefore is not depreciated. Buildings-in-progress are not depreciated until the development is completed and is available for use.

Leasehold land is depreciated over the period of the respective leases which ranges from 35 to 999 years. The remaining period of respective leases ranges from 2 to 901 years.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**2. Accounting policies (cont'd.)**

**2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)**

**(xi) Property, plant and equipment and depreciation (cont'd.)**

Depreciation of other property, plant and equipment is computed on a straight-line basis over its estimated useful life at the following annual rates:

Buildings on freehold land	50 years
Buildings on leasehold land	50 years or remaining life of the lease, whichever is shorter
Office furniture, fittings, equipment and renovations	10% - 25%
Computers and peripherals	14% - 25%
Electrical and security equipment	8% - 25%
Motor vehicles	20% - 25%

The carrying amounts of property, plant and equipment are reviewed for impairment when events or changes in circumstances indicate that the carrying amount may not be recoverable.

The residual value, useful life and depreciation method are reviewed at each financial year end and adjusted prospectively, if appropriate.

An item of property, plant and equipment is derecognised upon disposal or when no future economic benefits are expected from its use or disposal. The difference between the net disposal proceeds, if any, and the net carrying amount is recognised in the income statements.

Details of property, plant and equipment of the Group and of the Bank are disclosed in Note 19.

**(xii) Investment properties**

Investment properties are properties which are held either to earn rental income or for capital appreciation or for both. Such properties are initially measured at cost, including transaction costs. Subsequent to initial recognition, investment properties are stated at fair value which reflect market conditions at the reporting date. Fair value is arrived at by reference to market evidence of transaction prices for similar properties and is performed by registered independent valuers having an appropriate recognised professional qualification and recent experience in the location and category of the properties being valued.

Gains or losses arising from changes in the fair values of investment properties are recognised in the income statements in the year in which they arise, including the corresponding tax effect.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**2. Accounting policies (cont'd.)**

**2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)**

**(xii) Investment properties (cont'd.)**

Investment properties are derecognised either when they have been disposed of or when they are permanently withdrawn from use and no future economic benefit is expected from their disposal. The difference between the net disposal proceeds and the carrying amount of the asset is recognised in the income statements in the period of derecognition.

Transfers are made to or from investment property only when there is a change in use. For a transfer from investment property to owner-occupied property, the deemed cost for subsequent accounting is the fair value at the date of change in use.

For a transfer from owner-occupied property to investment property, the property is accounted for in accordance with the accounting policy for property, plant and equipment as set out in Note 2.3(xi) up to the date of change in use. Any difference arising at the date of change in use between the carrying amount of the property immediately prior to the change in use and its fair value is recognised directly in equity as revaluation reserve. When a fair value gain reverses a previous impairment loss, the gain is recognised in the income statements. Upon disposal of such investment property, any surplus previously recorded in equity is transferred to retained earnings; the transfer is not made through the income statements.

The Group disclosed the details of investment properties in Note 15.

Investment property under construction ("IPUC") is measured at fair value (when the fair value is reliably determinable).

IPUC for which fair value cannot be determined reliably is measured at cost less impairment.

The fair values of IPUC are determined at the end of the reporting period based on the opinion of a qualified independent valuer and valuations are performed using either the residual method approach or discounted cash flow approach, as deemed appropriate by the valuer. Each IPUC is individually assessed. The Group and the Bank do not have any IPUC as at 31 December 2016.

**(xiii) Other assets**

Included in other assets are other debtors, amount due from brokers and clients, prepayments and deposits, tax recoverable and foreclosed properties.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xiii) Other assets (cont'd.)

##### (a) Other debtors and amount due from brokers and clients

These assets are carried at anticipated realisable values. An estimate is made for doubtful debts based on a review of all outstanding balances as at the reporting date. Bad debts are written-off when identified.

Included in other debtors are physical gold held by the Group and the Bank as a result of its broker-dealer activities. These are accounted for at fair value less costs to sell. Changes in fair value less costs to sell are recognised in the income statements under the caption of 'other operating income'.

##### (b) Foreclosed assets

Foreclosed assets are those acquired in full or partial satisfaction of debts. Foreclosed assets are stated at the lower of carrying amount and fair value less costs to sell and are recognised in 'other assets'.

#### (xiv) Cash and short-term funds

Cash and short-term funds in the statement of financial position comprise cash balances and deposits with financial institutions and money at call with a maturity of one month or less, which are subject to an insignificant risk of changes in value.

For the purpose of the statements of cash flows, cash and cash equivalents comprise cash and short-term funds and deposits and placements with financial institutions, with original maturity of 3 months or less.

#### (xv) Impairment of non-financial assets

The carrying amounts of non-financial assets are reviewed at each reporting date to determine whether there is any indication of impairment. If there is such indication or when annual impairment testing for an asset is required, the Group and the Bank estimate the asset's recoverable amount. An asset's recoverable amount is the higher of an asset's or cash-generating unit ("CGU")'s fair value less costs to sell and its value-in-use. When the carrying amount of an asset or CGU exceeds its recoverable amount, the asset is considered impaired and is written down to its recoverable amount.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xv) Impairment of non-financial assets (cont'd.)

The Group bases its value-in-use calculation on detailed budgets and forecast calculations, which are prepared separately for each of the Group's CGU to which the individual assets are allocated. In assessing value-in-use, the estimated future cash flows are discounted to their present value using a pre-tax discount rate that reflects current market assessments of the time value of money and the risks specific to the asset. In determining fair value less costs to sell, recent market transactions are taken into account. If no such transactions can be identified, an appropriate valuation model is used. These calculations are corroborated by valuation multiples, quoted share prices for publicly traded companies or other available fair value indicators.

An impairment loss in respect of goodwill is not reversed. For other non-financial assets, an assessment is made at each reporting date as to whether there is any indication that previously recognised impairment losses may no longer exist or may have decreased. If such indication exists, the Group and the Bank estimate the asset's or CGU's recoverable amount. A previously recognised impairment loss is reversed only if there has been a change in the assumptions used to determine the asset's recoverable amount since the last impairment loss was recognised. The reversal is limited so that the carrying amount of the asset does not exceed its recoverable amount, nor exceeds the carrying amount that would have been determined, net of depreciation or amortisation, had no impairment loss been recognised for the asset in prior years. Such reversal is recognised in the income statements.

Further disclosures relating to impairment of non-financial assets are disclosed in the following notes:

- Significant accounting judgements, estimates and assumptions (Note 3)
- Property, plant and equipment (Note 19)
- Intangible assets (Note 20)

#### (xvi) Provisions

Provisions are recognised when the Group and the Bank have a present obligation (legal or constructive) as a result of a past event and it is probable that an outflow of resources embodying economic benefits will be required to settle the obligation and a reliable estimate of the amount can be made.

When the Group and the Bank expect some or all of a provision to be reimbursed, for example, under an insurance contract, the reimbursement is recognised as a separate asset, but only when the reimbursement is virtually certain. The expense relating to a provision is presented in the income statements net of any reimbursement.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**2. Accounting policies (cont'd.)**

**2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)**

**(xvi) Provisions (cont'd.)**

Where the effect of the time value of money is material, the amount of the provision is the present value of the expenditure expected to be required to settle the obligation. Any increase in the provision due to the passage of time is recognised in the income statements.

Provisions are reviewed at each reporting date and adjusted to reflect the current best estimate. Where it is no longer probable that an outflow of resources embodying economic benefits will be required to settle the obligation, the provision is reversed and recognised in income statements.

**(xvii) Financial guarantees contract**

Financial guarantees are contracts that require the Group and the Bank to make specified payments to reimburse the holder for a loss it incurs because a specified party fails to meet its obligation when it is due in accordance with the contractual terms. In the ordinary course of business, the Group and the Bank give financial guarantees, consisting of letter of credit, guarantees and acceptances.

Financial guarantees premium are initially recognised at fair value on the date the guarantee was issued. Subsequent to initial recognition, the received premium is amortised over the life of the financial guarantee. The guarantee liability (the notional amount) is subsequently recognised at the higher of this amortised amount and the present value of any expected payments (when a payment under guarantee has become probable). The unamortised premium received on these financial guarantees is included within 'other liabilities' in the statements of financial position.

**(xviii) Profit Equalisation Reserve ("PER")**

Since 1 July 2012, Maybank Islamic Berhad, the Islamic banking subsidiary of the Bank has adopted BNM's Revised Guidelines for PER ("the revised guideline"). Upon the adoption of the revised guidelines, it has discontinued the application of PER to mitigate its displaced commercial risk ("DCR"). The outstanding PER has been distributed to the remaining depositors and the Islamic banking subsidiary based on the outstanding proportion.

In managing its DCR, the Islamic banking subsidiary transfers its current profits to depositors on the basis of hibah. The payment of hibah is recognised as cost in the income statements.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xviii) Profit Equalisation Reserve ("PER") (cont'd.)

The Islamic banking subsidiary ceased such practice and the remaining balance have been transferred to retained earnings during the financial year ended 31 December 2016.

#### (xix) Foreign currencies

##### (a) Functional and presentation currency

The individual financial statements of each entity in the Group are measured using the currency of the primary economic environment in which the entity operates (the "functional currency"). The consolidated financial statements are presented in Ringgit Malaysia ("RM"), which is also the Bank's functional currency.

##### (b) Foreign currency transactions and balances

Transactions in foreign currencies are measured in the respective functional currencies of the Bank and its subsidiaries and are recorded on initial recognition in the functional currencies at exchange rates approximating those ruling at the transaction dates.

Monetary assets and liabilities denominated in foreign currencies are translated at the functional currency spot rate of exchange at the reporting date.

Exchange differences arising on the settlement of monetary items or on translating monetary items at the reporting date are recognised in the income statements except for exchange differences arising on monetary items that form part of the Group's net investment in foreign operations, which are recognised initially in other comprehensive income and accumulated under foreign currency translation reserve in other comprehensive income.

Non-monetary items denominated in foreign currencies that are measured at historical cost are translated using the spot exchange rates as at the date of the initial transactions. Non-monetary items denominated in foreign currencies measured at fair value are translated using the spot exchange rates at the date when the fair value was determined.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xix) Foreign currencies (cont'd.)

##### (b) Foreign currency transactions and balances (cont'd.)

Exchange differences arising on the translation of non-monetary items carried at fair value are included in the income statements for the financial year except for the differences arising on the translation of non-monetary items in respect of which gains and losses are recognised in other comprehensive income.

##### (c) Foreign operations

The results and financial position of foreign operations that have a functional currency different from the presentation currency of Ringgit Malaysia ("RM") of the consolidated financial statements are translated into RM as follows:

- Assets and liabilities of foreign operations are translated at the closing rate prevailing at the reporting date;
- Income and expenses for each income statement are translated at average exchange rates for the financial year; and
- All resulting exchange differences are taken directly to other comprehensive income through the foreign currency translation reserve.

On the disposal of a foreign operation, the cumulative amount of the exchange differences relating to that foreign operation, recognised in other comprehensive income and accumulated in the separate component of equity, is reclassified from equity to the income statements (as a reclassification adjustment) when the gain or loss on disposal is recognised.

On the partial disposal of a subsidiary that includes a foreign operation, the Group reattributes the proportionate share of the cumulative amount of the exchange differences recognised in other comprehensive income to the non-controlling interests in that foreign operation. In any other partial disposal of a foreign operation, the Group reclassifies to the income statements only the proportionate share of the cumulative amount of the exchange differences recognised in other comprehensive income.

Goodwill and fair value adjustments arising on the acquisition of foreign operations are treated as assets and liabilities of the foreign subsidiaries and translated at the closing rate at the reporting date.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xx) Income and deferred taxes and zakat

##### (a) Income tax

Current tax assets/recoverable and current tax liabilities/provisions are measured at the amount expected to be recovered from or paid to the taxation authorities. The tax rates and tax laws used to compute the amount are those that are enacted or substantively enacted by the reporting date.

Income taxes for the year comprises current and deferred taxes. Current tax expense is determined according to the tax laws of each jurisdiction in which the Bank and the Bank's subsidiaries or associates operate and generate taxable income.

Current tax expense relating to items recognised directly in equity, is recognised in other comprehensive income or in equity and not in the income statements.

Details of income taxes for the Group and the Bank are disclosed in Note 46.

##### (b) Deferred tax

Deferred tax is recognised in full, using the liability method, on temporary differences arising between the tax bases of assets and liabilities and their carrying amounts at the reporting date.

Deferred tax liabilities are recognised for all temporary differences, except:

- (i) when the deferred tax liability arises from the initial recognition of goodwill or of an asset or liability in a transaction that is not a business combination and, at the time of the transaction, affects neither the accounting profit nor taxable profit or loss; and
- (ii) in respect of taxable temporary differences associated with investments in subsidiaries, associates and interests in joint ventures, when the timing of the reversal of the temporary differences can be controlled and it is probable that the temporary differences will not reverse in the foreseeable future.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xx) Income and deferred taxes and zakat (cont'd.)

##### (b) Deferred tax (cont'd.)

Deferred tax assets are recognised for all deductible temporary differences, carry forward of unused tax credits and unused tax losses, to the extent that it is probable that taxable profit will be available against which the deductible temporary differences, and the carry forward of unused tax credits and unused tax losses can be utilised except:

- (i) when the deferred tax asset relating to the deductible temporary difference arises from the initial recognition of an asset or liability in a transaction that is not a business combination and, at the time of the transaction, affects neither the accounting profit nor taxable profit or loss; and
- (ii) in respect of deductible temporary differences associated with investments in subsidiaries, associates and interests in joint ventures, deferred tax assets are recognised only to the extent that it is probable that the temporary differences will reverse in the foreseeable future and taxable profit will be available against which the temporary differences can be utilised.

The carrying amount of deferred tax assets is reviewed at each reporting date and reduced to the extent that it is no longer probable that sufficient taxable profit will be available to allow all or part of the deferred tax asset to be utilised. Unrecognised deferred tax assets are reassessed at each reporting date and are recognised to the extent that it has become probable that future taxable profit will allow the deferred tax assets to be utilised.

Deferred tax assets and liabilities are measured at the tax rates that are expected to apply to the year when the asset is realised or the liability is settled, based on tax rates and tax laws that have been enacted or substantively enacted at the reporting date.

Deferred tax relating to items recognised outside income statements is recognised in correlation to the underlying transaction either in other comprehensive income or directly in equity. Deferred tax arising from a business combination is adjusted against goodwill on acquisition.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**2. Accounting policies (cont'd.)**

**2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)**

**(xx) Income and deferred taxes and zakat (cont'd.)**

**(b) Deferred tax (cont'd.)**

Deferred tax assets and deferred tax liabilities are offset, if a legally enforceable right exists to set off current tax assets against current tax liabilities and the deferred taxes relate to the same taxable entity and the same taxation authority.

Details of deferred tax assets and liabilities are disclosed in Note 28.

**(c) Zakat**

This represents business zakat payable by the Group in compliance with Shariah principles and as approved by the Group's Shariah Committee.

**(xxi) Leases**

The determination of whether an arrangement is (or contains) a lease is based on the substance of the arrangement at the inception of the lease. The arrangement is, or contains, a lease if fulfilment of the arrangement is dependent on the use of a specific asset or assets and the arrangement conveys a right to use the asset or assets, even if that right is not explicitly specified in an arrangement.

**(a) Classification**

A lease is classified at the inception date as a finance lease if it transfers substantially all the risks and rewards incidental to ownership of the leased assets to the Group and the Bank.

All leases that do not transfer substantially all the risks and rewards are classified as operating leases, with the following exceptions:

- Property held under operating leases that would otherwise meet the definition of an investment property is classified as an investment property on a property-by-property basis and, if classified as investment property, is accounted for as if held under a finance lease; and
- Land held for own use under an operating lease, the fair value of which cannot be measured separately from the fair value of the building situated thereon at the inception of the lease, is accounted for as being held under a finance lease, unless the building is also clearly held under an operating lease.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxi) Leases (cont'd.)

##### (b) Finance lease - the Group and the Bank as lessee

Assets acquired by way of finance leases are stated at an amount equal to the lower of their fair values and the present value of the minimum lease payments at the inception of the leases, less accumulated depreciation and accumulated impairment losses. The corresponding liability is included in the statement of financial position as borrowings. In calculating the present value of the minimum lease payments, the discount factor used is the interest rate implicit in the lease, when it is practical to determine; otherwise, the Bank's or the Bank's subsidiaries' incremental borrowing rate is used. Any initial direct costs are also added to the carrying amount of such assets.

Lease payments are apportioned between the finance costs and the reduction of the outstanding liability. Finance costs, which represent the difference between the total leasing commitments and the fair value of the leased assets, are recognised in the income statements over the term of the relevant lease so as to produce a constant periodic rate of charge on the remaining balance of the obligations for each accounting period.

The depreciation policy for leased assets is in accordance with that for depreciable property, plant and equipment as described in Note 2.3(xi).

##### (c) Operating lease - the Group and the Bank as lessee

Operating lease payments are recognised as an expense on a straight-line basis over the lease term of the relevant lease.

In the case of a lease of land and buildings, the minimum lease payments or the up-front payments made are allocated, whenever necessary, between the land and the buildings elements in proportion to the relative fair values for leasehold interests in the land element and building element of the lease at the inception of the lease. The up-front payment represents prepaid lease payments and are amortised on a straight-line basis over the lease term.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxi) Leases (cont'd.)

##### (d) Operating lease - the Group and the Bank as lessor

Assets leased out under operating leases are presented on the statement of financial position according to the nature of the assets. Rental income from operating leases is recognised on a straight-line basis over the lease term of the relevant lease. Initial direct costs incurred in negotiating and arranging an operating lease are added to the carrying amount of the leased asset and recognised on a straight-line basis over the lease term on the same basis as rental income.

#### (xxii) Insurance contracts/takaful certificates

Through its insurance and takaful subsidiaries, the Group issues contracts/certificates to customers that contain insurance/takaful risk, financial risk or a combination thereof. A contract/certificate under which the Group accepts significant insurance/takaful risk from another party by agreeing to compensate that party on the occurrence of a specified uncertain future event, is classified as an insurance contract/takaful certificate. An insurance contract/takaful certificate may also transfer financial risk, but is accounted for as an insurance contract/takaful certificate if the insurance/takaful risk is significant.

##### (a) Insurance premium/contribution income

Premium/contribution income from general insurance/general takaful businesses are recognised in the financial year in respect of risks assumed during that particular financial year. Premium/contribution from direct business are recognised during the financial year upon issuance of debit notes. Premium/contribution in respect of risk incepted for which debit notes have not been issued as of the reporting date are accrued at that date.

Premium/contribution income from life insurance/family takaful businesses are recognised as soon as the amount of the premium/contribution can be reliably measured. Initial premiums/contributions are recognised from inception date and subsequent premiums/contributions are recognised on due dates. At the end of the financial year, all due premiums/contributions are accounted for to the extent that they can be reliably measured.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxii) Insurance contracts/takaful certificates (cont'd.)

##### (b) Reinsurance premium/retakaful contribution

Reinsurance premium/retakaful contributions are recognised in the same financial year as the original policies/certificates to which the reinsurance/retakaful relates. Inward treaty reinsurance premium/retakaful contributions are recognised on the basis of periodic advices received from ceding insurers/takaful operators. Inward facultative reinsurance premium/retakaful contributions are recognised in the financial year in respect of the facultative risks accepted during that particular financial year, as in the case of direct policies/certificates, following the individual risks' inception dates.

##### (c) Benefits and claims expenses

Benefits and claims expenses are recognised in the income statements when a claimable event occurs and/or the insurer/takaful operator is notified. Recoveries on reinsurance/retakaful claims are accounted for in the same financial year as the original claims are recognised.

##### (d) Commission expenses and acquisition costs

The commission expenses and gross cost of acquiring and renewing insurance policies/takaful certificates, after net of income derived from ceding reinsurance premiums/retakaful contributions, are recognised as incurred and properly allocated to the periods in which it is probable they give rise to income.

Gross commission and agency expenses for life insurance business are costs directly incurred in securing premium on insurance policies, after net of income derived from ceding reinsurance premium, are recognised in the income statements in the year in which they are incurred.

##### (e) Premium/contribution liabilities, unearned premium/contribution reserves and unexpired risk reserves

###### (1) Premium/contribution liabilities

Premium/contribution liabilities represent the future obligations on insurance/takaful contracts as represented by premium/contribution received for risks that have not yet expired. The movement in premium/contribution liabilities is released over the term of the insurance/takaful contracts and is recognised as premium/contribution income.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxii) Insurance contracts/takaful certificates (cont'd.)

##### (e) Premium/contribution liabilities, unearned premium/contribution reserves and unexpired risk reserves (cont'd.)

###### (1) Premium/contribution liabilities (cont'd.)

Premium liabilities for general insurance business are reported at the higher of the aggregate of the unearned premium reserves for all lines of business or the best estimated value of the insurer's unexpired risk reserves at the end of the financial year and a provision of risk margin for adverse deviation ("PRAD") as prescribed by BNM.

Contribution liabilities for general takaful business are reported at the higher of the aggregate of the unearned contribution reserves for all line of businesses or the total general takaful fund's unexpired risk reserves at above 75% confidence level at the end of the financial year.

###### (2) Unearned premium reserves ("UPR") and unearned contribution reserves ("UCR")

UPR/UCR represent the portion of net premiums/gross contributions of insurance policies/takaful certificates written that relate to the unexpired periods of policies/certificates at the end of the financial year. In determining the UPR/UCR at the reporting date, the method that most accurately reflects the actual unearned premium/contribution is used as follows:

- 25% method for marine cargo, aviation cargo and transit business;
- 1/24th method for all other classes of local business of general insurance and 1/365th method for all other classes of general takaful business, reduced by the corresponding percentage of accounted gross direct business commissions to the corresponding premiums/contributions, not exceeding limits specified by BNM;
- 1/8th method for all classes of overseas business with a deduction of 20% for commissions;
- Earned upon maturity method for bond business written by the general takaful funds; and
- Non-annual policies are time-apportioned over the period of the risks after deducting the commission, that relate to the unexpired periods of policies at the end of the financial year.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxii) Insurance contracts/takaful certificates (cont'd.)

##### (e) Premium/contribution liabilities, unearned premium/contribution reserves and unexpired risk reserves (cont'd.)

###### (3) Unexpired risk reserves ("URR")

The URR is the prospective estimate of the expected future payments arising from future events insured under policies/certificates in force as at the reporting date and also includes allowance for expenses, including overheads and cost of reinsurance/retakaful, expected to be incurred during the unexpired period in administering these policies/certificates and settling the relevant claims and expected future premium/contribution refunds. URR is estimated via an actuarial valuation performed by the signing actuary.

##### (f) Reinsurance/retakaful assets

The insurance and takaful subsidiaries of the Bank cede insurance/takaful risk in the normal course of their businesses. Reinsurance/retakaful assets represent amounts recoverable from reinsurers or retakaful operators for insurance/takaful contract liabilities which have yet to be settled at the reporting date. At each reporting date, or more frequently, the insurance and takaful subsidiaries of the Bank assess whether objective evidence exists that reinsurance/retakaful assets are impaired.

To determine whether there is objective evidence that an impairment loss on reinsurance/retakaful asset has been incurred, the insurance and takaful subsidiaries of the Bank consider factors such as the probability of insolvency or significant financial difficulties of the issuer or obligor and default or significant delay in payments. If any such evidence exists, the amount of the impairment loss is measured as the difference between the asset's carrying amount and the present value of estimated future cash flows discounted at the financial asset's original effective interest rate. The impairment loss is recognised in the income statements.

Reinsurance/retakaful assets are derecognised when the contractual rights are extinguished or expired or when the contract is transferred to another party.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxii) Insurance contracts/takaful certificates (cont'd.)

##### (g) Insurance/takaful receivables

Insurance/takaful receivables are recognised when due and measured on initial recognition at fair value. Subsequent to initial recognition, insurance/takaful receivables are measured at amortised cost, using the effective yield method. At each reporting date, the insurance and takaful subsidiaries of the Bank assess whether objective evidence exists that insurance/takaful receivables are impaired.

To determine whether there is objective evidence that an impairment loss on insurance/takaful receivables have been incurred, the insurance and takaful subsidiaries of the Bank consider factors such as the probability of insolvency or significant financial difficulties of the issuer or obligor and default or significant delay in payments. If any such evidence exists, the insurance and takaful subsidiaries of the Bank reduce the carrying amount of the insurance/takaful receivables accordingly and recognise that impairment loss in the income statements.

Insurance/takaful receivables are derecognised when the contractual right to receive cash flows has expired or substantially all the risks and rewards have been transferred to another party.

##### (h) Insurance contract/takaful certificate liabilities

Insurance contract/takaful certificate liabilities are recognised when contracts/certificates are in-force and premiums/contributions are charged. Insurance contract/takaful certificate liabilities are derecognised when the contracts/certificates have expired, discharged or cancelled. Any adjustments to the liabilities at each reporting date are recorded in the income statements. Profits originating from margins of adverse deviation on run-off contracts/certificates, are recognised in the income statements over the life of the contract/certificate, whereas losses are fully recognised in the income statements during the first year of run-off.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxii) Insurance contracts/takaful certificates (cont'd.)

##### (h) Insurance contract/takaful certificate liabilities (cont'd.)

An assessment is made at each reporting date through the performance of a liability adequacy test to determine whether the recognised insurance contract/takaful certificate liabilities are adequate to cover the obligations of insurance/takaful subsidiaries, contractual or otherwise, with respect to insurance contracts/takaful certificates issued. In performing the liability adequacy test, the insurance/takaful subsidiaries discount all contractual cash flows and compare them against the carrying amount of insurance contract/takaful certificate liabilities. Any deficiency is recognised in the income statements.

##### (i) Claims liabilities

Claim liabilities represent the insurer's obligations, whether contractual or otherwise, to make future payments in relation to all claims that have been incurred as at reporting date. Claim liabilities are the estimated provision for claims reported, claims incurred but not reported ("IBNR"), claims incurred but not enough reserved ("IBNER") and related claims handling costs. These comprised of the best estimate value of claim liabilities and a PRAD as prescribed by BNM. Liabilities for outstanding claims are recognised upon notification by policyholders/participants. Claim liabilities are determined based upon valuations performed by the signing actuary, using a range of actuarial claims projection techniques based on, amongst others, actual claims development patterns. Claim liabilities are not discounted.

##### (j) Expense liabilities

Expense liabilities in relation to general takaful and family takaful businesses are based on estimations performed by a qualified actuary. Changes in expense liabilities are recognised in the income statements.

##### (k) Insurance/takaful payables

Insurance/takaful payables are recognised when due and measured on initial recognition at fair value. Subsequent to initial recognition, they are measured at amortised cost using the effective interest method.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**2. Accounting policies (cont'd.)**

**2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)**

**(xxiii) Fair value measurement**

The Group and the Bank measure financial instruments such as financial assets at FVTPL, financial liabilities designated at FVTPL, financial investments AFS, derivatives, and non-financial assets such as investment properties, at fair value at each statement of financial position date.

Fair value is the price that would be received to sell an asset or paid to transfer a liability in an orderly transaction between market participants at the measurement date. The fair value measurement is based on the presumption that the transaction to sell the asset or transfer the liability takes place either:

- In the principal market for the asset or liability; or
- In the absence of a principal market, in the most advantageous market for the asset or liability.

The principal or the most advantageous market must be accessible to the Group and the Bank.

The fair value of an asset or a liability is measured using the assumptions that market participants would use when pricing the asset or liability, assuming that market participants act in their economic best interest.

A fair value measurement of a non-financial asset takes into account a market participant's ability to generate economic benefits by using the asset in its highest and best use or by selling it to another market participant that would use the asset in its highest and best use.

The Group and the Bank use valuation techniques that are appropriate in the circumstances and for which sufficient data are available to measure fair value, maximising the use of relevant observable inputs and minimising the use of unobservable inputs.

All assets and liabilities for which fair value is measured or disclosed in the financial statements are categorised within the fair value hierarchy, described as follows, based on the lowest level input that is significant to the fair value measurement as a whole:

- Level 1 - Quoted (unadjusted) market prices in active markets for identical assets or liabilities.
- Level 2 - Valuation techniques for which the lowest level input that is significant to the fair value measurement is directly or indirectly observable.
- Level 3 - Valuation techniques for which the lowest level input that is significant to the fair value measurement is unobservable.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**2. Accounting policies (cont'd.)**

**2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)**

**(xxiii) Fair value measurement (cont'd.)**

For assets and liabilities that are recognised in the financial statements on a recurring basis, the Group and the Bank determine whether transfers have occurred between fair value hierarchy levels by reassessing categorisation (based on the lowest level input that is significant to the fair value measurement as a whole) at the end of each reporting period.

The fair value hierarchies of financial instruments and non-financial assets that are measured at fair value are disclosed in Note 53(c).

While the fair value hierarchies of financial assets and financial liabilities that are not measured at fair value, for which fair value is disclosed are presented in Note 53(g).

**(xxiv) Interest/profit income and expense**

Interest income and expense for all financial instruments are measured at amortised cost. Interest/profit-bearing financial assets classified as loans, advances and financing, financial investments available-for-sale, financial assets held-for-trading and financial assets designated at FVTPL are recognised in the income statements under the caption of 'interest income' using the effective interest method. Interest/profit-bearing financial liabilities classified as deposits from customers, investment accounts of customers, deposits and placements from financial institutions, financial liabilities designated at FVTPL, debt securities and payables are recognised in the income statements under the caption 'interest expense' using effective interest rate method.

The effective interest method is a method of calculating the amortised cost of a financial asset or a financial liability and of allocating the interest income or interest expense over the relevant period. The effective interest rate is the rate that exactly discounts estimated future cash payments or receipts through the expected life of the financial instruments or, when appropriate, a shorter period to the net carrying amount of the financial asset or financial liability. When calculating the effective interest rate, the Group and the Bank take into account all contractual terms of the financial instrument and include any fees or incremental costs that are directly attributable to the instrument, which are an integral part of the effective interest rate, but does not consider future credit losses.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxiv) Interest/Profit income and expense (cont'd.)

Once the recorded value of a financial asset or a group of similar financial assets has been reduced due to an impairment loss, interest income continues to be recognised using the rate of interest used to discount the future cash flows for the purpose of measuring the impairment loss.

Profit income and expense from Islamic banking business is recognised on an accrual basis in accordance with the principles of Shariah.

#### (xxv) Fee and other income

##### (a) Fee income

The Group and the Bank earn fee income from a diverse range of services they provide to its customers. Fee income can be divided into the following three categories:

##### (1) Fee income earned on the execution of a significant act

Income earned on the execution of a significant act is recognised as revenue when the act is completed (for example, fees arising from negotiating, or participating in the negotiation of, a transaction for a third party, such as an arrangement for the acquisition of shares or other securities).

##### (2) Fee income earned from provision of services

Income earned from the provision of services is recognised as revenue over the period in which the services are provided (for example, asset management, portfolio and other management advisory and service fees).

##### (3) Fee income that forms an integral part of the effective interest rate of a financial instrument

Income that forms an integral part of the effective interest rate of a financial instrument is recognised as an adjustment to the effective interest rate (for example, certain loan commitment fees) and recorded as part of 'interest income' in the income statements.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxv) Fee and other income (cont'd.)

##### (b) Dividend income

Dividend income is recognised when the Group's and the Bank's right to receive the payment is established. This is the ex-dividend date for listed equity securities, and usually the date when shareholders have approved the dividend for unlisted equity securities.

##### (c) Customer loyalty programmes

Award credits under the customer loyalty programmes are accounted for as a separately identifiable component of the transaction in which they are granted. The fair value of the consideration received in respect of the initial sale is allocated between the cost of award credits and the other components of the sale. The consideration allocated to award credits is recognised in the income statements under the caption of 'other operating income' when award credits are redeemed.

#### (xxvi) Employee benefits

##### (a) Short-term employee benefits

Wages, salaries, bonuses and social security contributions are recognised as an expense in the income statements in the year in which the associated services are rendered by employees of the Group and of the Bank. Short-term accumulating compensated absences such as paid annual leave are recognised as an expense in the income statements when services are rendered by employees that increase their entitlement to future compensated absences. Short-term non-accumulating compensated absences such as sick leave are recognised as an expense in the income statements when the absences occur.

##### (b) Other long-term employee benefits

Other long-term employee benefits are benefits that are not expected to be settled wholly before twelve months after the end of the reporting date in which the employees render the related service.

The cost of long-term employee benefits is accrued to match the services rendered by employees of the Group using the recognition and measurement bases similar to that for defined benefit plans disclosed in Note 2.3 (xxvi)(d), except that the remeasurements of the net defined benefit liability or asset are recognised immediately in the income statements.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxvi) Employee benefits (cont'd.)

##### (c) Defined contribution plans

As required by law, companies in Malaysia make contributions to the Employees Provident Fund ("EPF"). Certain overseas branches and overseas subsidiaries of the Bank make contributions to their respective countries' statutory pension schemes. Such contributions are recognised as an expense in the income statements when incurred.

##### (d) Defined benefit plans

As required by labour laws in certain countries, certain subsidiaries of the Bank are required to pay severance payment to their employees upon employees' retirement. The Group treated such severance payment obligations as defined benefit plans or pension plans.

The defined benefit costs and the present value of defined benefit obligations are calculated at the reporting date by the qualified actuaries using the projected unit credit method.

Remeasurements of the net defined benefit liability or asset, which comprise actuarial gains and losses, the return on plan assets (excluding interest) and the effect of the asset ceiling (if any, excluding interest), are recognised immediately in other comprehensive income in the period in which they occur and recorded in defined benefit reserve. Remeasurements are not reclassified to the income statement in subsequent periods.

Past service costs are recognised in the income statements on the earlier of:

- The date of the plan amendment or curtailment; or
- The date that the overseas subsidiaries of the Bank recognise restructuring related costs.

Net interest on the net defined benefit asset or liability and other expenses relating to defined benefit plans are calculated by applying the discount rate to the net defined benefit liability or asset and recognised in the income statements.

The Group disclosed the details of defined benefit plans in Note 25(a).

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxvi) Employee benefits (cont'd.)

##### (e) Share-based compensation

###### (1) Employee Share Option Scheme ("ESOS")

The ESOS is an equity-settled share-based compensation plan that allows the Group's directors and employees to acquire shares of the Bank. The total fair value of share options granted to employees is recognised as an employee cost with a corresponding increase in the share option reserve within equity over the vesting period and taking into account the probability that the options will vest. The fair value of share options is measured at grant date, taking into account, if any, the market vesting conditions upon which the options were granted but excluding the impact of any non-market vesting conditions. Non-market vesting conditions are included in assumptions about the number of options that are expected to become exercisable on vesting date.

At each reporting date, the Group revises its estimates of the number of options that are expected to become exercisable on vesting date. It recognises the impact of the revision of original estimates, if any, in the income statements and a corresponding adjustment to equity over the remaining vesting period. The equity amount is recognised in the share option reserve.

The proceeds received net of any directly attributable transaction costs are credited to share capital when the options are exercised. The share option reserve is transferred to retained earnings upon expiry of the share option.

###### (2) Restricted Share Units ("RSU")

Senior management employees of the Group are entitled to performance-based restricted shares as consideration for services rendered. The RSU may be settled by way of issuance and transfer of new Maybank shares or by cash at the absolute discretion of the Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS") Committee. The total fair value of RSU granted to senior management employees is recognised as an employee cost with a corresponding increase in the reserve within equity over the vesting period and taking into account the probability that the RSU will vest. The fair value of RSU is measured at grant date, taking into account, the market vesting conditions upon which the RSU were granted but excluding the impact of any non-market vesting conditions. Non-market vesting conditions are included in assumptions about the number of shares that are expected to be awarded on the vesting date.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxvi) Employee benefits (cont'd.)

##### (e) Share-based compensation (cont'd.)

##### (2) Restricted Share Units ("RSU")

At each reporting date, the Bank revises its estimates of the number of RSU that are expected to be awarded on vesting date. It recognises the impact of the revision of original estimates, if any, in the income statements and a corresponding adjustment to equity over the remaining vesting period. The equity amount is recognised in the share option reserve.

##### (3) Cash-settled Performance-based Scheme ("CESS")

CESS comprising of Cash-settled Performance-based Option Scheme ("CESOS") and Cash-settled Performance-based Restricted Share Unit Scheme ("CRSU") is made available to the eligible employees of overseas branches and overseas subsidiaries of the Bank, subject to achievement of performance criteria set out by the Board of Directors and prevailing market practices in the respective countries.

The cost of CESS is measured initially at fair value at the grant date using a binomial model, further details of which are disclosed in Note 32(f) and 32(g). This fair value is expensed over the period until the vesting date with recognition of a corresponding liability. The liability is remeasured to fair value at each reporting date up to and including the settlement date, with changes in fair value recognised in the income statements in 'personnel expenses' under caption of "ESS Expense".

Details of share options granted under ESS and CESS are disclosed in Note 32(c).

#### (xxvii) Non-current assets (or disposal group) held for sale and discontinued operations

Non-current assets (or disposal group) are classified as held for sale if their carrying amount will be recovered principally through a sale transaction rather than through continuing use. The condition is regarded as met only when the sale is highly probable and the asset is available for immediate sale in its present condition, management has committed to the sale, and the sale is expected to have been completed within one year from the date of classification.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**2. Accounting policies (cont'd.)**

**2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)**

**(xxvii) Non-current assets (or disposal group) held for sale and discontinued operations (cont'd.)**

Immediately before the initial classification of non-current assets (or disposal group) as held for sale, the carrying amount of non-current assets (or component of a disposal group) is remeasured in accordance with applicable MFRS. Thereafter, the non-current assets (or disposal group) are measured at the lower of carrying amount and fair value less costs to sell.

Any impairment loss on a disposal group is first allocated to goodwill, and then to remaining assets and liabilities on pro rata basis, except that no loss is allocated to financial assets, deferred tax assets and investment property, which continue to be measured in accordance with MFRS. Impairment losses on initial classification as held for sale and subsequent gains or losses on remeasurement are recognised in the income statements. Gains are not recognised in excess of any cumulative impairment loss.

Property, plant and equipment and intangible assets are not depreciated or amortised once classified as held for sale. Equity accounting on associates ceases once the associates are classified as held for sale.

A disposal group qualifies as discontinued operation if it is a component of the Group and of the Bank that either has been disposed of, or is classified as held for sale and:

- represents a separate major line of business or geographical area of operations;
- is part of a single co-ordinated plan to dispose of a separate major line of business or geographical area of operations; or
- is a subsidiary acquired exclusively with a view to resale.

Discontinued operations are excluded from the results of continuing operations and are presented as a single amount as profit or loss after tax from discontinued operations in the income statements.

**(xxviii) Share capital and dividends declared**

Ordinary shares are classified as equity when there is no contractual obligation to transfer cash or other financial assets. Transaction costs directly attributable to the issuance of new equity shares are taken to equity as a deduction against the issuance proceeds.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxviii) Share capital and dividends declared (cont'd.)

Dividends declared on ordinary shares are recognised as a liability and deducted from equity in the period in which all relevant approvals have been obtained. Dividends declared on ordinary shares held under ESOS Trust Fund ("ETF") Pool are eliminated at the Group level.

#### (xxix) Contingent assets and contingent liabilities

Contingent assets arise from unplanned or other unexpected events that give rise to the possibility of an inflow of economic benefits to the Group and the Bank. The Group and the Bank do not recognise contingent assets but disclose its existence when inflows of economic benefits are probable, but not virtually certain.

Contingent liabilities are possible obligations that arise from past events, whose existence will only be confirmed by the occurrence or non-occurrence of one or more uncertain future events not wholly within the control of the Group and of the Bank; or are present obligations that have arisen from past events but are not recognised because it is not probable that an outflow of economic benefits will be required, or the amount cannot be estimated reliably. The Group and the Bank do not recognise contingent liabilities. Contingent liabilities are disclosed, unless the probability of outflow of economic benefits is remote.

#### (xxx) Earnings per share

The Group presents basic and diluted (where applicable) earnings per share ("EPS") for profit or loss from continuing operations attributable to the ordinary equity holders of the Bank on the face of the income statements.

Basic EPS is calculated by dividing the net profit attributable to equity holders of the Bank by the weighted average number of ordinary shares in issue during the financial year.

Diluted EPS is calculated by dividing the net profit attributable to equity holders of the Bank by the weighted average number of ordinary shares in issue during the financial year, which has been adjusted for the effects of all dilutive potential ordinary shares. No adjustment is made for anti-dilutive potential ordinary shares.

Where there is a discontinued operation reported, the Group presents the basic and diluted amounts per share for the discontinued operation on the face of the income statements.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.3 Summary of significant accounting policies (cont'd.)

#### (xxxi) Segment reporting

Operating segments are reported in a manner consistent with the internal reporting provided to the chief operating decision-maker. The chief operating decision-maker is a person or a group of people that is responsible to allocate resources and assess the performance of the operating segments of an entity. The Group has determined the Group Executive Committee of the Bank as its chief operating decision-maker.

All transactions between business segments (intra-segment revenue and costs) are being eliminated at head office. Income and expenses directly associated with each business segment are included in determining business segment performance.

The Group disclosed its segment information in Note 59.

#### (xxxii) Monies held-in-trust by Participating Organisation of Bursa Malaysia Securities Berhad ("FRSIC Consensus 18")

FRSIC Consensus 18 was developed by the Financial Reporting Standards Implementation Committee ("FRSIC") and issued by the Malaysian Institute of Accountants on 18 September 2012. FRSIC Consensus 18 has been applied in the financial statements of the Group relating to monies in the trust accounts held by entities within the Group that is a participating organisation of Bursa Malaysia Securities Berhad or participating members of equivalent stock exchanges in the respective countries.

In accordance with FRSIC Consensus 18, monies held-in-trust by a participating organisation are not recognised as part of the entity's assets with the corresponding liabilities as the entity neither has control over the trust monies to obtain the future economic benefits embodied in the trust monies nor has any contractual or statutory obligation to its clients on the money deposited in the trust account that would result in an outflow of resources embodying economic benefits from the entity. This accounting treatment is consistent with the definition of assets and liabilities as defined in the *Conceptual Framework for Financial Reporting* under the MFRS Framework.

The Group has disclosed the carrying amounts of the monies held-in-trust for clients as at the reporting date in Note 5.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**2. Accounting policies (cont'd.)**

**2.4 Changes in accounting policies and disclosures**

On 1 January 2016, the Group and the Bank adopted the following amendments to MFRSs and annual improvements to MFRSs:

Description	Effective for annual periods beginning on or after
MFRS 10 <i>Consolidated Financial Statements</i> - Investment Entities: Applying the Consolidation Exception (Amendments to MFRS 10)	1 January 2016
MFRS 11 <i>Joint Arrangements</i> - Accounting for Acquisitions of Interests in Joint Operations (Amendments to MFRS 11)	1 January 2016
MFRS 12 <i>Disclosure of Interests in Other Entities</i> - Investment Entities: Applying the Consolidation Exception (Amendments to MFRS 12)	1 January 2016
MFRS 14 <i>Regulatory Deferral Accounts</i>	1 January 2016
MFRS 101 <i>Presentation of Financial Statements</i> - Disclosure Initiative (Amendments to MFRS 101)	1 January 2016
MFRS 116 <i>Property, Plant and Equipment</i> - Clarification of Acceptable Methods of Depreciation and Amortisation (Amendments to MFRS 116)	1 January 2016
MFRS 116 <i>Property, Plant and Equipment</i> - Agriculture: Bearer Plants (Amendments to MFRS 116)	1 January 2016
MFRS 127 <i>Separate Financial Statements</i> - Equity Method in Separate Financial Statements (Amendments to MFRS 127)	1 January 2016
MFRS 128 <i>Investments in Associates and Joint Ventures</i> - Investment Entities: Applying the Consolidation Exception (Amendments to MFRS 128)	1 January 2016
MFRS 138 <i>Intangible Assets</i> - Clarification of Acceptable Methods of Depreciation and Amortisation (Amendments to MFRS 138)	1 January 2016
MFRS 141 <i>Agriculture</i> - Agriculture: Bearer Plants (Amendments to MFRS 141)	1 January 2016
Annual Improvements to MFRSs 2012 - 2014 Cycle	1 January 2016

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.4 Changes in accounting policies and disclosures (cont'd.)

The nature and impact of these amendments to MFRSs are disclosed below:

**MFRS 10 *Consolidated Financial Statements* - Investment Entities: Applying the Consolidation Exception (Amendments to MFRS 10), MFRS 12 *Disclosures of Interests in Other Entities* - Investment Entities: Applying the Consolidation Exception (Amendments to MFRS 12) and MFRS 128 *Investments in Associates and Joint Ventures* - Investment Entities: Applying the Consolidation Exception (Amendments to MFRS 128)**

The amendments address three issues arising in the application of the investment entities consolidation exception:

- Amendments to MFRS 10 clarify that the exemption from presenting consolidated financial statements applies to parent entity that is a subsidiary of an investment entity, when the investment entity measures all of its subsidiaries at fair value. It also clarifies that only a subsidiary that is not an investment entity itself and provides support services to the investment entity is consolidated. All subsidiaries that are themselves investment entities are measured at fair value through profit or loss.
- Amendments to MFRS 12 clarify the application of the standard to investment entities. An investment entity that prepares financial statements in which all of its subsidiaries are measured at fair value through profit or loss, is required to present the disclosures in respect of investment entities required by MFRS 12.
- Amendments to MFRS 128 allow an entity that is not itself an investment entity, and that has an interest in an investment entity associate or joint venture, to retain the fair value measurement applied by the investment entity associate or joint venture to its interests in subsidiaries.

The amendments do not have any impact on the Group's financial statements as the Group does not apply the consolidation exception.

**MFRS 11 *Joint Arrangements* - Accounting for Acquisitions of Interests in Joint Operations (Amendments to MFRS 11)**

The amendments apply to both the acquisition of the initial interest in joint operation and the acquisition of any additional interests in the same joint operation, in which the activity of the joint operation constitutes a business.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.4 Changes in accounting policies and disclosures (cont'd.)

#### **MFRS 11 *Joint Arrangements* - Accounting for Acquisitions of Interests in Joint Operations (Amendments to MFRS 11) (cont'd.)**

The amendments require that a joint operator accounts for the acquisition of an interest in a joint operation, in which the activity of the joint operation constitutes a business, must apply the relevant MFRS 3 principles for business combinations accounting, and other MFRS that do not conflict with MFRS 11. It also clarifies that a previously held interest in a joint operation is not remeasured on the acquisition of an additional interest in the same joint operation while joint control is retained. In addition, a scope exclusion has been added to MFRS 11 to specify that the amendments do not apply when the parties sharing joint control, including the reporting entity, are under common control of the same ultimate controlling party.

These amendments do not have any impact on the Group's consolidated financial statements as there has been no acquisition of an interest in a joint operation during the financial year.

#### **MFRS 14 *Regulatory Deferral Accounts***

MFRS 14 is an optional standard that allows an entity, whose activities are subject to rate-regulation, to continue applying most of its existing accounting policies for regulatory deferral account balances upon its first-time adoption of MFRS. Entities that adopt MFRS 14 must present the regulatory deferral accounts as separate line items on the statement of financial position and present movements in these account balances as separate line items in the statements of profit or loss and other comprehensive income. The standard requires disclosures on the nature of, and risks associated with, the entity's rate-regulation and the effects of that rate-regulation on its financial statements. Since the Group and the Bank are existing MFRS preparers, this standard is not applicable to the Group and the Bank.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.4 Changes in accounting policies and disclosures (cont'd.)

#### **MFRS 101 *Presentation of Financial Statements* - Disclosure Initiative (Amendments to MFRS 101)**

The amendments are part of a major initiative to improve disclosure requirements in MFRS financial statements. These amendments include narrow-focus improvements in five areas as follows:

(i) Materiality

The amendments clarify that an entity must not reduce the understandability of its financial statements by obscuring material information with immaterial information or by aggregating material items that have different natures or functions. It also re-emphasises that, when a standard requires a specific disclosure, the information must be assessed to determine whether it is material and, consequently, whether presentation or disclosure of that information is warranted.

(ii) Disaggregation and subtotals

The amendments clarify that specific line items in the statements of profit or loss and other comprehensive income and statement of financial position may be disaggregated.

It also introduces requirements for how an entity should present additional subtotals (in addition to those already required in MFRS) in the statements of profit or loss and other comprehensive income and statement of financial position.

(iii) Notes structure

The amendments clarify that entities have flexibility as to the order in which they present the notes to financial statements, but also emphasise that understandability and comparability should be considered when deciding on that order.

(iv) Disclosure of accounting policies

The amendments remove the examples of significant accounting policies in the current paragraph 20 of MFRS 101, i.e. the income taxes accounting policy and the foreign currency accounting policy, as these were considered unhelpful in illustrating what significant accounting policies could be.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.4 Changes in accounting policies and disclosures (cont'd.)

#### **MFRS 101 *Presentation of Financial Statements* - Disclosure Initiative (Amendments to MFRS 101) (cont'd.)**

- (v) Presentation of items of Other Comprehensive Income ("OCI") arising from equity accounted investments

The amendments clarify that the share of OCI of associates and joint ventures accounted for using the equity method must be presented in aggregate as a single line item, classified between those items that will or will not be subsequently reclassified to income statements.

The amendments do not have any impact on the Group's and the Bank's financial statements.

#### **MFRS 116 *Property, Plant and Equipment* - Clarification of Acceptable Methods of Depreciation and Amortisation (Amendments to MFRS 116) and MFRS 138 *Intangible Assets* - Clarification of Acceptable Methods of Depreciation and Amortisation (Amendments to MFRS 138)**

The amendments clarify the principle in MFRS 116 and MFRS 138 that revenue reflects a pattern of economic benefits that are generated from operating a business (of which the asset is part of) rather than the economic benefits that are consumed through use of the asset. As a result, a revenue-based method cannot be used to depreciate property, plant and equipment and may only be used in very limited circumstances to amortise intangible assets. The amendments are not applicable to the Group and the Bank as the Group and the Bank do not use a revenue-based method to depreciate non-current assets or amortise intangible assets.

#### **MFRS 116 *Property, Plant and Equipment* - Agriculture: Bearer Plants (Amendments to MFRS 116) and MFRS 141 *Agriculture* - Agriculture: Bearer Plants (Amendments to MFRS 141)**

The amendments change the accounting requirements for biological assets that meet the definition of bearer plants. Under the amendments, biological assets that meet the definition of bearer plants will no longer be within the scope of MFRS 141. Instead, MFRS 116 will apply. After initial recognition, bearer plants will be measured under MFRS 116 at accumulated cost (before maturity) and using either the cost model or revaluation model (after maturity). The amendments also require that produce that grows on bearer plants will remain in the scope of MFRS 141 measured at fair value less costs to sell. The amendments are not applicable to the Group and the Bank as the Group and the Bank do not have any bearer plants.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.4 Changes in accounting policies and disclosures (cont'd.)

#### **MFRS 127 *Separate Financial Statements* - Equity Method in Separate Financial Statements (Amendments to MFRS 127)**

The amendments will allow entities to use the equity method to account for investments in subsidiaries, joint ventures and associates in their separate financial statements. Entities already applying MFRS and electing to change to the equity method in its separate financial statements will have to apply that change retrospectively. For first-time adopters of MFRS electing to use the equity method in its separate financial statements, they will be required to apply this method from the date of transition to MFRS.

These amendments do not have any impact on the Group's and the Bank's financial statements as the Bank and its subsidiaries' separate financial statements will continue to account for its investments in subsidiaries and associates at cost less accumulated impairment losses.

#### **Annual Improvements to MFRSs 2012 - 2014 Cycle**

##### **(i) MFRS 5 *Non-current Assets Held for Sale and Discontinued Operations***

The amendment to MFRS 5 is applied prospectively and it clarifies that changing of disposal methods from held for sale to distribution to owners or vice versa should not be considered as a new plan of disposal, rather it is a continuation of the original plan. It also clarifies that changing of the disposal method does not change the date of classification which means the sale or distribution to owner must be completed within one year from the original date of classification.

The amendment is not applicable to the Group and the Bank. The Group and the Bank do not classify any of its non-current assets as held for sale and do not have any discontinued operations during the financial year ended 31 December 2016.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.4 Changes in accounting policies and disclosures (cont'd.)

#### Annual Improvements to MFRSs 2012 - 2014 Cycle (cont'd.)

##### (ii) **MFRS 7 *Financial Instruments: Disclosures***

###### *Servicing Contracts*

An entity is required to provide disclosures for any continuing involvement in a transferred asset that is derecognised in its entirety. The amendment clarifies that a servicing contract that includes a fee can constitute continuing involvement in a financial asset. An entity is required to assess the nature of the fee and arrangement against the guidance for continuing involvement in MFRS 7 in order to assess whether the disclosures are required. The amendment is applied retrospectively. However, the required disclosures would not need to be provided for any period beginning before the annual period in which the entity first applies the amendment.

###### *Applicability of the amendments to MFRS 7 to condensed interim financial statements*

The amendment is applied retrospectively and it removes the phrase "and interim periods within those annual periods" from paragraph 44R, clarifying that the disclosures on offsetting of financial assets and financial liabilities are not required in the condensed interim financial statements.

There is no continuing involvement in a transferred asset that is derecognised in its entirety during the financial year ended 31 December 2016. Thus, these amendments do not have any financial implications to the financial statements of the Group and of the Bank.

##### (iii) **MFRS 119 *Employee Benefits***

The amendment to MFRS 119 clarifies that market depth of high quality corporate bonds is assessed based on the currency in which the obligation is denominated, rather than the country where the obligation is located. When there is no deep market for high quality corporate bonds in that currency, government bonds denominated in that currency must be used.

The amendment is merely a clarification on requirement to assess market depth of high quality corporate bonds based on currency instead of country and it is not applicable to the Group and the Bank.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.4 Changes in accounting policies and disclosures (cont'd.)

#### Annual Improvements to MFRSs 2012 - 2014 Cycle (cont'd.)

##### (iv) **MFRS 134 *Interim Financial Reporting***

The amendment to MFRS 134 is applied retrospectively and it clarifies the meaning of "elsewhere in the interim financial report". It states that the required interim disclosures must either be in the interim financial statements or incorporated by cross-reference between the interim financial statements and wherever they are included within the greater interim financial report (e.g. in the management commentary or risk report). The other information within the interim financial report must be available to users on the same terms as the interim financial statements and at the same time.

The amendment is merely a clarification on the meaning of "elsewhere in the interim financial report" and thus does not have any impact to the Group's and the Bank's financial statements.

### 2.5 Significant changes in regulatory requirements

##### (i) **Revised Bank Negara Malaysia's ("BNM") Policy Document on Financial Reporting for Islamic Banking Institutions**

On 5 February 2016, BNM issued a revised Policy Document on Financial Reporting for Islamic Banking Institutions ("revised policy document"). This revised policy document has taken effect on 5 February 2016 and it applies to all licensed Islamic banks and licensed banks which is carrying on Islamic banking businesses, except for licensed international Islamic banks. The issuance of this revised policy document has superseded the policy document issued by BNM previously, namely Financial Reporting for Islamic Banking Institutions dated 28 January 2015.

The requirements in this revised policy documents are as follows:

- (i) The requirement to present the carrying amount, income and expense related to Islamic deposit and investment account as separate line items in its financial statements.

As at 31 December 2016, Maybank Islamic Berhad ("MIB"), a subsidiary of the Bank has presented the required disclosures in Note 62(a) and Note 62(b).

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.5 Significant changes in regulatory requirements (cont'd.)

(i) Revised Bank Negara Malaysia's ("BNM") Policy Document on Financial Reporting for Islamic Banking Institutions (cont'd.)

(ii) The requirement to disclose investment accounts of customers in annual financial statements with a breakdown by:

- types of investment accounts (e.g. unrestricted or restricted investment account) and further breakdown by Shariah contracts (e.g. wakalah and mudarabah);
- for investment accounts which qualify as unlisted capital market products under the Capital Markets and Services Act 2007 ("CMSA"), to disclose the carrying amount of investment accounts by type of product;
- types of customers; and
- maturity structures of investment account with maturity.

As at 31 December 2016, MIB, a subsidiary of the Bank has presented the types of investment accounts in Note 62(q).

(iii) The requirement to disclose investment accounts due to/from designated financial institutions with a breakdown by:

- types of investment accounts and further breakdown by Shariah contracts; and
- types of counterparties (e.g. licensed Islamic banks, licensed banks)

MIB, a subsidiary of the Bank does not have investment accounts that is due to/from designated financial institutions as at 31 December 2016.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 2. Accounting policies (cont'd.)

### 2.5 Significant changes in regulatory requirements (cont'd.)

#### (ii) Companies Act 2016

The Companies Act 2016 ("New Act") was enacted to replace the Companies Act, 1965 in Malaysia with the objective of creating a legal and regulatory structure that will facilitate business and promote accountability as well as protection of corporate directors and shareholders, taking into consideration the interest of other stakeholders. The New Act was passed on 4 April 2016 by the Dewan Rakyat (House of Representative) and gazetted on 15 September 2016. On 26 January 2017, the Minister of Domestic Trade Co-operatives and Consumerism announced that the date on which the New Act comes into operation, except Section 241 and Division 8 of Part III of the New Act, would be 31 January 2017.

Amongst the key changes introduced in the New Act which will affect the financial statements of the Group and of the Bank upon the commencement of the New Act on 31 January 2017 are:

- the removal of the authorised share capital;
- the ordinary shares of the Bank will cease to have par or nominal value; and
- the Bank's share premium will become part of the share capital.

The adoption of the New Act is not expected to have any financial impact on the Group and the Bank for the current financial year ended 31 December 2016 as any accounting implications will only be applied prospectively, if applicable, and the effect of adoption mainly will be on the disclosures to the annual report and financial statements of the Group and of the Bank in the next financial year ending 31 December 2017.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

### 3. Significant accounting judgements, estimates and assumptions

The preparation of the Group's and of the Bank's financial statements requires management to make judgements, estimates and assumptions that affect the application of policies and reported amounts of income, expenses, assets, liabilities, the accompanying disclosures and the disclosure of contingent liabilities. Although these estimates and judgements are based on management's best knowledge of current events and actions, actual results may differ. The most significant uses of judgements and estimates are as follows:

#### 3.1 Going concern

The Group's and the Bank's management have made an assessment of its ability to continue as a going concern and is satisfied that it has the resources to continue in business for the foreseeable future. Furthermore, management is not aware of any material uncertainties that may cast significant doubt upon the Group's and the Bank's ability to continue as a going concern. Therefore, the financial statements continue to be prepared on the going concern basis.

#### 3.2 Impairment of financial investments portfolio (Notes 9, 10 and 45)

The Group and the Bank review their financial investments AFS and financial investments HTM at each reporting date to assess whether there are any objective evidence that these investments are impaired. If there are indicators or objective evidence, these investments are subjected to impairment review.

In carrying out the impairment review, the following management's judgements are required:

- (i) Determination whether the investment is impaired based on certain indicators such as, amongst others, prolonged decline in fair value, significant financial difficulties of the issuers or obligors, the disappearance of an active trading market and deterioration of the credit quality of the issuers or obligors; and
- (ii) Determination of "significant" or "prolonged" requires judgement and management evaluation on various factors, such as historical fair value movement, the duration and extent of reduction in fair value.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

### 3. Significant accounting judgements, estimates and assumptions (cont'd.)

#### 3.3 Fair value estimation of financial assets at FVTPL (Note 8), financial investments AFS (Note 9), derivative financial instruments (Note 12) and financial liabilities designated at FVTPL (Note 23)

When the fair values of financial assets and financial liabilities recorded in the statement of financial position cannot be measured based on quoted prices in active markets, their fair values are measured using valuation techniques. Valuation techniques include the discounted cash flows method, option pricing models, credit models and other relevant valuation models.

The inputs to these models are taken from observable markets where possible, but where this is not feasible, a degree of judgement is required in establishing fair values. Refer to Note 53 for further disclosures.

#### 3.4 Impairment losses on loans, advances and financing (Notes 11 and 44)

The Group and the Bank review their individually significant loans, advances and financing at each reporting date to assess whether an impairment loss should be recorded in the income statements. In particular, management's judgement is required in the estimation of the amount and timing of future cash flows when determining the impairment loss. In estimating these cash flows, the Group and the Bank make judgements about the borrower's or the customer's financial situation and the net realisable value of collateral. These estimates are based on assumptions on a number of factors and actual results may differ, resulting in future changes to the allowances.

Loans, advances and financing that have been assessed individually but for which no impairment is required and all individually insignificant loans, advances and financing are then assessed collectively, in groups of assets with similar credit risk characteristics, to determine whether allowances should be made due to incurred loss events for which there is objective evidence but whose effects of which are not yet evident. The collective assessment takes account of data from the loans, advances and financing portfolio (such as credit quality, levels of arrears, credit utilisation, loan to collateral ratios etc.) and judgements on the effect of concentrations of risks (such as the performance of different individual groups).

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**3. Significant accounting judgements, estimates and assumptions (cont'd.)**

**3.5 Valuation of investment properties (Note 15)**

The measurement of the fair value for investment properties is arrived at by reference to market evidence of transaction prices for similar properties and is performed by independent valuers who hold a recognised and relevant professional qualification and have recent experience in the locations and category of the properties being valued.

**3.6 Impairment of investment in subsidiaries (Note 17) and interest in associates and joint ventures (Note 18)**

The Group assesses whether there is any indication that an investment in subsidiaries and interest in associates and joint ventures may be impaired at each reporting date.

If indicators are present, these investments are subjected to impairment review. The impairment review comprises a comparison of the carrying amounts and estimated recoverable amounts of the investments.

Judgements made by management in the process of applying the Group's accounting policies in respect of investment in subsidiaries and interest in associates and joint ventures are as follows:

- (i) The Group determines whether its investments are impaired following certain indications of impairment such as, amongst others, prolonged shortfall between market value and carrying amount, significant changes with adverse effects on the investment and deteriorating financial performance of the investment due to observed changes in the economic environment; and
- (ii) Depending on their nature and the location in which the investments relate to, judgements are made by management to select suitable methods of valuation such as, amongst others, discounted future cash flows or estimated fair value based on quoted market price of the most recent transactions.

Once a suitable method of valuation is selected, management makes certain assumptions concerning the future to estimate the recoverable amount of the specific individual investment. These assumptions and other key sources of estimation uncertainty at the reporting date, may have a significant risk of causing a material adjustment to the carrying amounts of the investments within the next financial year. Depending on the specific individual investment, assumptions made by management may include, amongst others, assumptions on expected future cash flows, revenue growth, terminal value, discount rate used for purposes of discounting future cash flows which incorporates the relevant risks and expected future outcome based on certain past trends.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**3. Significant accounting judgements, estimates and assumptions (cont'd.)**

**3.6 Impairment of investment in subsidiaries (Note 17) and interest in associates and joint ventures (Note 18) (cont'd.)**

Sensitivity to changes in assumptions

Management believes that no reasonably expected possible change in the key assumptions described above would cause the carrying amounts of the investments to materially exceed their recoverable amounts.

**3.7 Impairment of goodwill (Note 20(a))**

The Group tests annually whether the goodwill that has an indefinite life is impaired by measuring the recoverable amount of the CGU based on the value-in-use method, which requires the use of estimates of future cash flow projections, terminal growth rates and discount rates. Changes to the assumptions used by management, particularly the discount rate and the terminal value, may affect the results of the impairment assessment.

**3.8 Amortisation of other intangible assets (Note 20(b) to (d))**

The Group's and the Bank's intangible assets that can be separated and sold, and have a finite useful life are amortised over their estimated useful life. The determination of the estimated useful life of these intangible assets requires management's judgement which includes analysing the circumstances, the industry and market practice.

**3.9 Deferred tax (Note 28) and income taxes (Note 46)**

The Group and the Bank are subject to income taxes in many jurisdictions and significant judgement is required in estimating the provision for income taxes. There are many transactions and interpretations of tax law for which the final outcome will not be established until some time later. Liabilities for taxation are recognised based on estimates of whether additional taxes will be payable. The estimation process includes seeking advice on the tax treatments where appropriate. Where the final liability for taxation is different from the amounts that were initially recorded, the differences will affect the income tax and deferred tax provisions in the period in which the estimate is revised or the final liability is established.

Deferred tax assets are recognised in respect of tax losses to the extent that it is probable that future taxable profit will be available against which the losses can be utilised. Judgement is required to determine the amount of deferred tax assets that can be recognised, based upon the likely timing and level of future taxable profits, together with future tax planning strategies.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

### 3. Significant accounting judgements, estimates and assumptions (cont'd.)

#### 3.10 Liabilities of insurance business (Note 24)

##### (a) Life insurance and family takaful businesses

There are several sources of uncertainty that need to be considered in the estimation of life insurance and family takaful liabilities.

For life insurance contracts, the main assumptions used relate to mortality, morbidity, longevity, expenses, withdrawal rates and discount rates. These estimates, adjusted when appropriate to reflect the insurance subsidiary's unique risk exposure, provide the basis for the valuation of future policy benefits payable.

For family takaful certificates, estimates are made for future deaths, disabilities, maturities, investment returns in accordance with the takaful subsidiary's experience. The family takaful fund bases the estimate of expected number of deaths on applied mortality tables, adjusted where appropriate to reflect the fund's unique risk exposures. The estimated number of deaths determines the value of possible future benefits to be paid out, which will be factored into ensuring sufficient cover by reserves, which in return is monitored against current and future contributions. For those certificates that cover risks related to disability, estimates are made based on recent past experience and emerging trends.

##### (b) General insurance and general takaful businesses

The principal uncertainty in the general insurance and general takaful businesses arise from the technical provisions which include the premium/contribution liabilities and claims liabilities. The basis of valuation of the premium/contribution liabilities and claims liabilities are disclosed in Note 2.3(xxii).

Generally, claims liabilities are determined based upon historical claims experience, existing knowledge of events, the terms and conditions of the relevant policies and interpretation of circumstances. Particularly relevant is past experience with similar cases, historical claims, development trends, legislative changes, judicial decisions, economic conditions and claims handling procedures. It is certain that actual, future contribution and claims liabilities will not exactly develop as projected and may vary from the projections.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

### 3. Significant accounting judgements, estimates and assumptions (cont'd.)

#### 3.11 Defined benefit plans (Note 25(a))

The cost of the defined benefit plan and other post employment benefits and the present value of the pension obligation are determined using actuarial valuations. An actuarial valuation involves making various assumptions that may differ from actual developments in the future. These include the determination of the discount rate, expected rate of returns on investments, future salary increases, mortality rates, resignation rates and future pension increases. Due to the complexity of the valuation and its long-term nature, a defined benefit obligation is highly sensitive to changes in these assumptions. All assumptions are reviewed at each reporting date.

In determining the appropriate discount rate, management considers the interest rates of high quality government bonds in their respective currencies and extrapolated maturity corresponding to the expected duration of the defined benefit obligation.

The mortality rate is based on publicly available mortality tables for the specific countries. Future salary increases and pension increases are based on expected future inflation rates for the respective countries.

Further details about the assumptions used, including a sensitivity analysis, are given in Note 25(a)(iv).

#### 3.12 Deemed controlled structured entities (Note 63(b))

The Group has established a number of fixed income funds and equity funds, where it is deemed to be acting as principal rather than agent in its role as funds investment manager for the funds. Accordingly, the Group is deemed to control these entities and consolidate these entities based on the accounting policies as disclosed in Note 2.2.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**4. Standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued but not yet effective**

The following are standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued by Malaysian Accounting Standards Board ("MASB"), but not yet effective, up to the date of issuance of the Group's and of the Bank's financial statements. The Group and the Bank intend to adopt these standards, annual improvements to standards and IC Interpretation, if applicable, when they become effective:

Description	Effective for annual periods beginning on or after
MFRS 2 <i>Share-based Payment - Classification and Measurement of Share-based Payment Transactions</i> (Amendments to MFRS 2)	1 January 2018
MFRS 9 <i>Financial Instruments</i> (IFRS 9 issued by IASB in July 2014)	1 January 2018
MFRS 10 <i>Consolidated Financial Statements - Sale or Contribution of Assets between an Investor and its Associate or Joint Venture</i> (Amendments to MFRS 10)	To be announced by MASB
MFRS 15 <i>Revenue from Contracts with Customers</i>	1 January 2018
MFRS 16 <i>Leases</i>	1 January 2019
MFRS 107 <i>Statement of Cash Flows - Disclosure Initiative</i> (Amendments to MFRS 107)	1 January 2017
MFRS 112 <i>Income Taxes - Recognition of Deferred Tax for Unrealised Losses</i> (Amendments to MFRS 112)	1 January 2017
MFRS 128 <i>Investments in Associates and Joint Ventures - Sale or Contribution of Assets between an Investor and its Associate or Joint Venture</i> (Amendments to MFRS 128)	To be announced by MASB
Applying MFRS 9 <i>Financial Instruments</i> with MFRS 4 <i>Insurance Contracts</i> (Amendments to MFRS 4)	1 January 2018
Annual Improvements to MFRSs 2014-2016 Cycle	
(i) Amendments to MFRS 12 <i>Disclosure of Interests in Other Entities</i>	1 January 2017
(ii) Amendments to MFRS 1 <i>First-time Adoption of Malaysian Financial Reporting Standards</i>	1 January 2018
(iii) Amendments to MFRS 128 <i>Investments in Associates and Joint Ventures</i>	1 January 2018
Transfers of Investment Property (Amendments to MFRS 140)	1 January 2018
IC Interpretation 22 <i>Foreign Currency Transactions and Advance Consideration</i>	1 January 2018

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**4. Standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued but not yet effective (cont'd.)**

**MFRS 2 *Share-based Payment - Classification and Measurement of Share-based Payment Transactions (Amendments to MFRS 2)***

The amendments address three main areas:

- (i) The effects of vesting conditions on the measurement of a cash-settled share-based payment transaction;
- (ii) The classification of a share-based payment transaction with net settlement features for withholding tax obligations; and
- (iii) Accounting where a modification to the terms and conditions of a share-based payment transaction changes its classification from cash settled to equity settled.

The amendments are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2018, with early application permitted. The Group and the Bank are assessing the potential impact of the amendments on the financial statements.

**MFRS 9 *Financial Instruments***

The International Accounting Standards Board ("IASB") issued the final version of IFRS 9 *Financial Instruments* which reflects all phases of the financial instruments project and replaces IAS 39 *Financial Instruments: Recognition and Measurement* and all previous versions of IFRS 9. The standard introduces new requirements for classification and measurement, impairment, and hedge accounting. IFRS 9 is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2018, with early application permitted. Retrospective application is required, but restatement of comparative information is not compulsory.

MFRS 9 is issued by the MASB in respect of its application in Malaysia. It is equivalent to IFRS 9 as issued by IASB, including the effective and issuance dates. The areas with expected significant impact from application of MFRS 9 are summarised below:

**(i) Classification and measurement**

MFRS 9 requires financial assets to be classified on the basis of two criteria:

- (1) The business model within financial assets are managed; and
- (2) The contractual cash flows characteristic.

Financial assets will be measured at amortised cost if the assets held within a business model whose objective is to hold financial assets in order to collect contractual cash flows which represent solely payments of principal and interest.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**4. Standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued but not yet effective (cont'd.)**

**MFRS 9 *Financial Instruments* (cont'd.)**

MFRS 9 is issued by the MASB in respect of its application in Malaysia. It is equivalent to IFRS 9 as issued by IASB, including the effective and issuance dates. The areas with expected significant impact from application of MFRS 9 are summarised below (cont'd.):

**(i) Classification and measurement (cont'd.)**

Financial assets will be measured at fair value through other comprehensive income ("FVOCI") if the assets held within a business model whose objective is achieved by both collecting contractual cash flows and selling financial assets, and the contractual cash flows represent solely payments of principal and interest.

Financial assets which are neither held at amortised cost nor at FVOCI will be measured at FVTPL.

Equity instruments are normally measured at FVTPL. However, for non-traded equity instruments, with an irrevocable option at inception, to measure changes through FVOCI (i.e. without recycling profit or loss upon derecognition).

Classification and measurement of financial liabilities will remain largely unchanged, other than the fair value gains and losses attributable to changes in 'own credit risk' for financial liabilities designated and measured at FVTPL to be presented in OCI. The remainder of the change in fair value is presented in profit or loss, unless presentation of the fair value change in respect of the liability's credit risk in OCI would create or enlarge an accounting mismatch in profit or loss.

**(ii) Impairment**

The MFRS 9 impairment requirements are based on an Expected Credit Loss ("ECL") model that replaces the Incurred Loss model under the current accounting standard. The ECL model applies to financial assets measured at amortised cost or at FVOCI, irrevocable loan commitments and financial guarantee contracts, which will include loans, advances and financing and debt instruments held by the Group and the Bank. The ECL model also applies to contract assets under MFRS 15 *Revenue from Contracts with Customers* and lease receivables under MFRS 117 *Leases*.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**4. Standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued but not yet effective (cont'd.)**

**MFRS 9 *Financial Instruments* (cont'd.)**

**(ii) Impairment (cont'd.)**

The measurement of expected loss will involve increased complexity and judgement that include:

- **Determining a significant increase in credit risk since initial recognition**

The assessment of significant deterioration since initial recognition is key in establishing the point of switching between the requirement to measure an allowance based on 12-month ECLs and one that is based on lifetime ECLs. The quantitative and qualitative assessments are required to estimate the significant increase in credit risk by comparing the risk of a default occurring on the financial assets as at reporting date with the risk of default occurring on the financial assets as at the date of initial recognition. The Group and the Bank will be generally required to apply a three-stage approach based on the change in credit quality since initial recognition:

**(i) Stage 1: 12-month ECL**

For exposures where there has not been a significant increase in credit risk since initial recognition and that are not credit impaired upon origination, the ECL associated with the probability of default events occurring within next 12 months will be recognised.

**(ii) Stage 2: Lifetime ECL - non-credit impaired**

For exposures where there has been a significant increase in credit risk since initial recognition but that are non-credit impaired, the lifetime ECL will be recognised.

**(iii) Stage 3: Lifetime ECL - credit impaired**

Financial assets are assessed as credit impaired when one or more events that have detrimental impact on the estimated future cash flows of that asset have occurred. For financial assets that are credit impaired, a lifetime ECL will be recognised.

- **Expected life**

Lifetime expected credit losses must be measured over the expected life. This is restricted to the maximum contractual life and takes into account expected prepayment, extension, call and similar options, except for certain revolver financial instruments such as credit cards and overdrafts. The expected life for these revolver facilities is expected to be behavioural life.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**4. Standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued but not yet effective (cont'd.)**

**MFRS 9 *Financial Instruments* (cont'd.)**

**(ii) Impairment (cont'd.)**

The measurement of expected loss will involve increased complexity and judgement that include (cont'd.):

- **Forward looking information**  
Expected credit losses are the unbiased probability-weighted credit losses determined by evaluating a range of possible outcomes and considering future economic conditions.

**(iii) Hedge accounting**

The requirements for general hedge accounting have been simplified for hedge effectiveness testing and may result in more designations of hedged items for accounting purposes.

The Group and the Bank have established a project team with assistance from external consultants to plan and manage the implementation of MFRS 9. This implementation project consists of the following phases:

**(a) Phase 1 - Impact assessment and solution development**

This phase involves the following:

- (i) Provide a clear understanding of the new accounting requirements via training;
- (ii) Perform gap and impact assessment;
- (iii) Understand the interdependencies with other projects; and
- (iv) Develop MFRS 9 blue-print.

**(b) Phase 2 - Build, test and deploy**

This phase aims to:

- (i) Develop detailed implementation plan;
- (ii) Determine accounting policies to be adopted by the Group and the Bank; and
- (iii) Identify optimal solutions for the Group and the Bank.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**4. Standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued but not yet effective (cont'd.)**

**MFRS 9 *Financial Instruments* (cont'd.)**

The Group and the Bank have established a project team with assistance from external consultants to plan and manage the implementation of MFRS 9. This implementation project consists of the following phases (cont'd.):

**(c) Phase 3 - Go live**

This phase will involve the following:

- (i) Parallel run and deployment of solution tools; and
- (ii) Reassessment of solution tools and conclusion.

During the financial year ended 31 December 2016, the Group and the Bank had completed Phase 1 and had embarked on Phase 2 of the implementation project. The assessment made by the Group and the Bank is based on currently available information and may be subject to changes arising from further detailed analysis or additional reasonable and supportable information being made available to the Group and the Bank in the future.

Overall, the Group and the Bank anticipate impact to the financial statements in the areas of classification and measurement for financial assets and impairment. The classification and measurement requirements will affect the presentation and disclosures within the Group's and the Bank's financial statements whilst the impairment requirements are expected to result in a higher allowance for impairment losses. The Group and the Bank will perform a detailed assessment in year 2017 to determine the extent of the impact.

**MFRS 10 *Consolidated Financial Statements - Sale or Contribution of Assets between an Investor and its Associate or Joint Venture (Amendments to MFRS 10)* and MFRS 128 *Investment in Associates and Joint Ventures - Sale or Contribution of Assets between an Investor and its Associate or Joint Venture (Amendments to MFRS 128)***

The amendments address the conflict between MFRS 10 and MFRS 128 in dealing with the loss of control of a subsidiary that is sold or contributed to an associate or joint venture.

The amendments require the full gain to be recognised when the assets transferred to an associate or joint venture in which it meets the definition of a business as defined in MFRS 3 *Business Combinations*. Any gain or loss on assets transferred to an associate or joint venture that do not meet the definition of a business would be recognised only to the extent of the unrelated investors' interest in the associate or joint venture. The amendments are applied prospectively effective for periods beginning on or after 1 January 2016, with early application permitted.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**4. Standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued but not yet effective (cont'd.)**

**MFRS 10 *Consolidated Financial Statements* - Sale or Contribution of Assets between an Investor and its Associate or Joint Venture (Amendments to MFRS 10) and MFRS 128 *Investment in Associates and Joint Ventures* - Sale or Contribution of Assets between an Investor and its Associate or Joint Venture (Amendments to MFRS 128) (cont'd.)**

On 31 December 2015, MASB announced to defer the effective date of the amendments, except for the amendments which clarify how an entity should determine any gain or loss it recognises when assets are sold or contributed between the entity and an associate or joint venture in which it invests, where early application still permitted. The deferment is in line with the IASB's recent decision which removed the requirement to apply Sale or Contribution of Assets between an Investor and its Associate or Joint Venture (Amendments to MFRS 10 and MFRS 128) by 2016. The IASB's reason for making the decision to defer the effective date is that the IASB is planning a broader review that may result in the simplification of accounting for such transactions and of other aspects of accounting for associates and joint ventures. The Group and the Bank do not anticipate significant impact to the financial statements upon adoption of the amendments.

**MFRS 15 *Revenue from Contracts with Customers***

MFRS 15 establishes a new five-step model that will apply to revenue arising from contracts with customers. Under MFRS 15, revenue is recognised at an amount that reflects the consideration to which an entity expects to be entitled in exchange for transferring goods or services to a customer. The principles in MFRS 15 provide a more structured approach (i.e. five-step model) to measure and recognise revenue. The five-step model that will apply to revenue recognition under MFRS 15 is as follows:

- (1) Identify the contract(s) with a customer;
- (2) Identify the performance obligations in the contract;
- (3) Determine the transaction price;
- (4) Allocate the transaction price to the performance obligations in the contract; and
- (5) Recognise revenue when (or as) the entity satisfies a performance obligation.

The standard requires entities to exercise judgement, taking into consideration all of the relevant facts and circumstances when applying each step of the model to contracts with their customers. The standard also specifies how to account for the incremental costs of obtaining a contract and the costs directly related to fulfilling a contract. New disclosure requirements under MFRS 15 which include disaggregated information about revenue and information about the performance obligations remaining at the reporting date.

3813-K

**Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)****4. Standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued but not yet effective (cont'd.)****MFRS 15 Revenue from Contracts with Customers (cont'd.)**

The new revenue standard is applicable to all entities and will supersede all current revenue recognition requirements under MFRS (including MFRS 111 *Construction Contracts*, MFRS 118 *Revenue*, IC Interpretation 13 *Customer Loyalty Programmes*, IC Interpretation 15 *Agreements for the Construction of Real Estate*, IC Interpretation 18 *Transfers of Assets from Customers* and IC Interpretation 131 *Revenue – Barter Transactions Involving Advertising Services*). Either a full retrospective application or a modified retrospective application is required for annual periods beginning on or after 1 January 2018. Early adoption is permitted. The Group and the Bank are in the process of assessing the financial implication for adopting the new standard and plan to adopt the new standard on the required effective date.

**MFRS 16 Leases**

MFRS 16 sets out the principles for the recognition, measurement, presentation and disclosure of leases and requires lessees to account for all leases under a single on-balance sheet model, similar to the accounting for finance leases under MFRS 117. The standard will supersede MFRS 117 *Leases*, IC Interpretation 4 *Determining whether an Arrangement contains a Lease*, IC Interpretation 115 *Operating Lease - Incentives* and IC Interpretation 127 *Evaluating the Substance of Transactions Involving the Legal Form of a Lease*.

**(i) Lessee**

At the commencement date of a lease, a lessee will recognise a liability to make lease payments and an asset representing the right to use the underlying asset during the lease term. Subsequently, lessees will be required to recognise interest expense on the lease liability and the depreciation expense on the right-of-use asset.

**(ii) Lessor**

Lessor accounting under MFRS 16 is substantially the same as the accounting under MFRS 117. Lessors will continue to classify all leases using the same classification principle as in MFRS 117 and distinguish between two types of leases: operating and finance leases.

The standard is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2019. Early application is permitted but not before an entity applies MFRS 15. A lessee can choose to apply the standard using either a full retrospective or a modified retrospective approach. The Group and the Bank are in the process of assessing the financial implication for adopting the new standard and plan to adopt the new standard on the required effective date.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)**4. Standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued but not yet effective (cont'd.)****MFRS 107 *Statement of Cash Flows* - Disclosure Initiative (Amendments to MFRS 107)**

The amendments require an entity to provide disclosures that enable users of financial statements to evaluate changes in liabilities arising from financing activities, including both changes arising from cash flows and non-cash changes (for example foreign exchange movements and fair value changes).

The amendments are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2017, with early application permitted. On initial application of these amendments, entities are not required to provide comparative information for preceding periods. Application of the amendments will result in additional disclosures to be provided by the Group and the Bank.

**MFRS 112 *Income Taxes* - Recognition of Deferred Tax for Unrealised Losses (Amendments to MFRS 112)**

The amendments clarify that deductible tax difference will arise from unrealised losses of debt instruments classified at fair value regardless of whether the holder expects to recover the carrying amount by holding the debt instrument until maturity or by selling the debt instrument.

In circumstances where tax law restricts the utilisation of tax losses such that an entity can only deduct the tax losses against income of a specified type, an entity would assess a deferred tax asset in combination with other deferred tax assets of the same type.

The amendments also clarify that when estimating taxable profit of future periods, an entity can assume that an asset will be recovered for more than its carrying amount if that recovery is probable and the asset is not impaired. All relevant facts and circumstances should be assessed when making this assessment.

In evaluating whether sufficient future taxable profits are available, an entity should compare the deductible temporary differences with the future taxable profits excluding tax deductions resulting from the reversal of those deductible temporary differences.

The amendments are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2017 with early application permitted. If an entity applies the amendments for an earlier period, it must disclose that fact. The amendments should be applied retrospectively. However, on initial application of the amendments, adjustment to the opening equity of the earliest comparative period may be recognised in opening retained earnings, without allocating the change between retained earnings and other components of equity. If this relief is applied, the entity must disclose this fact. The Group and the Bank have been recognising deferred tax assets based on the requirements in the amendments. Thus, the amendments do not have any impact to the financial statements of the Group and of the Bank.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**4. Standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued but not yet effective (cont'd.)**

**Applying MFRS 9 *Financial Instruments* with MFRS 4 *Insurance Contracts*  
(Amendments to MFRS 4)**

In December 2016, the MASB issued amendments to MFRS 4 to address issues arising from the different effective dates of MFRS 9 and the upcoming new insurance contracts standard (IFRS 17) to be issued by the International Accounting Standards Board.

The amendments introduce two alternative options for entities issuing contracts within the scope of MFRS 4, notably a temporary exemption and an overlay approach. The temporary exemption enables eligible entities to defer the implementation date of MFRS 9 for annual periods beginning before 1 January 2021 at the latest whilst the overlay approach allows an entity applying MFRS 9 to reclassify between profit or loss and other comprehensive income an amount that results in the profit or loss at the end of the reporting period for the designated financial assets being the same as if an entity had applied MFRS 139 to these designated financial assets.

The Group has opted not to apply the exemptions permitted under these amendments and will fully adopt MFRS 9 effective on 1 January 2018.

**Annual Improvements to MFRSs 2014-2016 Cycle**

**(i) Amendments to MFRS 12 *Disclosure of Interests in Other Entities***

The amendments clarify the scope of MFRS 12 by specifying that its disclosure requirements (other than those in paragraphs B10-B16) apply to an entity's interests irrespective of whether they are classified (or included in a disposal group that is classified) as held-for-sale or as discontinued operations in accordance with MFRS 5.

The amendments are applied retrospectively. The Group and the Bank do not anticipate significant impact to the financial statements upon adoption of the amendments.

**(ii) Amendments to MFRS 1 *First-time Adoption of Malaysian Financial Reporting Standards***

The amendments removed a number of short-term exemptions because the reliefs provided are no longer available or because they were relevant for reporting periods that have now passed. The Group and the Bank do not anticipate significant impact to the financial statements upon adoption of the amendments.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**4. Standards, annual improvements to standards and IC Interpretation issued but not yet effective (cont'd.)**

**Annual Improvements to MFRSs 2014-2016 Cycle (cont'd.)**

**(iii) Amendments to MFRS 128 *Investments in Associates and Joint Ventures***

The amendments clarify that a venture capital organisation, or a mutual fund, unit trust and similar entities (including investment-linked insurance funds) may choose, on an investment by investment basis, to account for its investments in joint ventures and associates at fair value or using the equity method. The method chosen for each investment must be made on initial recognition.

The amendments are applied retrospectively with earlier application permitted. The Group and the Bank do not anticipate significant impact to the financial statements upon adoption of the amendments.

**Transfers of Investment Property (Amendments to MFRS 140)**

The amendments clarify when an entity should transfer property, including property under construction or development into, or out of investment property. The amendments state that a change in use occurs when the property meets, or ceases to meet, the definition of investment property and there is evidence of the change in use. A mere change in management's intentions for the use of a property is insufficient to support the change in use.

The amendments apply for annual periods beginning on or after 1 January 2018, with earlier application permitted. Entities are given two options to apply these amendments:

- (i) the *prospective* approach – apply the amendments to transfers that occur after the date of initial application and also reassess the classification of property assets held at that date; or
- (ii) the *retrospective* approach – apply the amendments retrospectively, but only if it does not involve the use of hindsight.

The Group and the Bank do not anticipate significant impact to the financial statements upon adoption of the amendments.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**4. Standards, amendments to standards and IC Interpretation issued but not yet effective (cont'd.)**

**IC Interpretation 22 Foreign Currency Transactions and Advance Consideration**

IC Interpretation 22 addresses the exchange rate that should be used to measure revenue (or expense) when the related consideration was received (or paid) in advance. It requires that the exchange rate to use is the one that applied when the non-monetary liability (or asset) arising from the receipt (or payment) of advance consideration was initially recognised.

IC Interpretation 22 is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2018, with earlier application permitted. The Group and the Bank are in the process of assessing the financial implication for adopting the interpretation and plan to adopt the new interpretation on the required effective date.

**5. Cash and short-term funds**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Cash balances and deposits				
with financial institutions	56,932,108	50,583,999	38,350,931	41,278,089
Money at call	1,208,437	5,063,408	-	-
	<u>58,140,545</u>	<u>55,647,407</u>	<u>38,350,931</u>	<u>41,278,089</u>

The Group's monies held-in-trust for clients as at the reporting date are approximately RM3,467,046,000 (2015: RM3,600,953,000). These amounts are excluded from the cash and short-term funds of the Group in accordance with FRSIC Consensus 18. The Bank does not have monies held-in-trust for clients as at the reporting date.

**6. Deposits and placements with financial institutions**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Licensed banks		9,512,235	7,240,012	16,120,174	8,808,468
Bank Negara Malaysia		1,142,428	1,493,718	1,139,794	1,493,718
Other financial institutions	(a)	2,789,967	4,884,609	2,079,319	4,446,085
		<u>13,444,630</u>	<u>13,618,339</u>	<u>19,339,287</u>	<u>14,748,271</u>

(a) Included in deposits and placements with other financial institutions is USD30.0 million (2015: USD30.0 million) or Ringgit Malaysia equivalent of RM134.6 million (2015: RM128.8 million) pledged with the New York State Banking Department which is not available for use by the Group and the Bank due to capital equivalency deposit requirements.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**7. Financial assets purchased under resale agreements and obligations on financial assets sold under repurchase agreements**

(a) The financial assets purchased under resale agreements are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Foreign Government Bonds	220,393	172,460	213,970	-
Foreign Government Securities	2,272,019	7,519,705	1,999,143	7,490,808
	<u>2,492,412</u>	<u>7,692,165</u>	<u>2,213,113</u>	<u>7,490,808</u>

(b) The obligations on financial assets sold under repurchase agreements are as follows:

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Financial assets held-for-trading	8(b)	752,735	312,474	752,735	312,474
Financial investments available-for-sale	9(a)	716,135	4,186,100	716,135	4,186,100
Financial investments held-to-maturity	10(d)	1,489,081	-	1,489,081	-
		<u>2,957,951</u>	<u>4,498,574</u>	<u>2,957,951</u>	<u>4,498,574</u>

**8. Financial assets at fair value through profit or loss ("FVTPL")**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Financial assets designated upon initial recognition	(a)	12,909,681	10,314,285	-	-
Financial assets held-for-trading	(b)	10,586,369	6,908,310	7,980,314	4,221,895
		<u>23,496,050</u>	<u>17,222,595</u>	<u>7,980,314</u>	<u>4,221,895</u>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**8. Financial assets at fair value through profit or loss ("FVTPL") (cont'd.)**

(a) Financial assets designated upon initial recognition are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>At fair value</b>				
<b>Money market instruments:</b>				
Malaysian Government Securities	225,385	80,193	-	-
Malaysian Government Investment Issues	197,483	299,030	-	-
Negotiable Islamic Certificates of Deposits	249,261	244,970	-	-
Foreign Government Securities	103,421	24,561	-	-
Foreign Government Treasury Bills	24,804	-	-	-
	<u>800,354</u>	<u>648,754</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
<b>Quoted securities:</b>				
<b>In Malaysia:</b>				
Shares, warrants, trust units and loan stocks	54,503	28,209	-	-
<b>Outside Malaysia:</b>				
Shares, warrants, trust units and loan stocks	233,627	32,374	-	-
	<u>288,130</u>	<u>60,583</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
<b>Unquoted securities:</b>				
Foreign Corporate Bonds and Sukuk	428,318	276,036	-	-
Corporate Bonds and Sukuk in Malaysia	11,057,416	8,998,074	-	-
Structured deposits	335,463	330,838	-	-
	<u>11,821,197</u>	<u>9,604,948</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
<b>Total financial assets designated upon initial recognition</b>	<u>12,909,681</u>	<u>10,314,285</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**8. Financial assets at fair value through profit or loss ("FVTPL") (cont'd.)**

(b) Financial assets held-for-trading are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>At fair value</b>				
<b>Money market instruments:</b>				
Malaysian Government Securities	233,251	168,244	203,379	126,340
Malaysian Government Investment Issues	37,677	48,866	-	-
Negotiable instruments of deposits	-	74,155	-	74,009
Foreign Government Securities	2,931,845	377,965	2,313,978	170,094
Bank Negara Malaysia Bills and Notes	-	7,123	-	7,123
Foreign Government Treasury Bills	655	136,088	655	136,088
Cagamas Bonds	56,867	155,470	56,867	155,470
	<u>3,260,295</u>	<u>967,911</u>	<u>2,574,879</u>	<u>669,124</u>
<b>Quoted securities:</b>				
<b>In Malaysia:</b>				
Shares, warrants, trust units and loan stocks	805,806	722,157	128,780	5,535
Corporate Bonds and Sukuk	4,571	7,303	4,571	7,303
<b>Outside Malaysia:</b>				
Shares, warrants, trust units and loan stocks	1,245,355	1,107,635	11,896	375
Foreign Corporate Bonds and Sukuk	451	-	-	-
Foreign Government Bonds	74,930	-	-	-
	<u>2,131,113</u>	<u>1,837,095</u>	<u>145,247</u>	<u>13,213</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**8. Financial assets at fair value through profit or loss ("FVTPL") (cont'd.)**

(b) Financial assets held-for-trading are as follows (cont'd.):

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>At fair value (cont'd.)</b>				
<b>Unquoted securities:</b>				
Foreign Corporate Bonds and Sukuk	3,760,622	811,837	3,410,260	327,279
Corporate Bonds and Sukuk in Malaysia	982,324	2,204,339	1,399,841	2,713,334
Foreign Government Bonds	452,015	500,409	450,087	498,945
Credit linked notes	-	400,720	-	-
Structured deposits	-	185,999	-	-
	<b>5,194,961</b>	<b>4,103,304</b>	<b>5,260,188</b>	<b>3,539,558</b>
<b>Total financial assets held-for-trading</b>	<b>10,586,369</b>	<b>6,908,310</b>	<b>7,980,314</b>	<b>4,221,895</b>

Included in financial assets held-for-trading are financial assets sold under repurchase agreements as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Foreign Government Securities (Note 7(b))	752,735	312,474	752,735	312,474

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**9. Financial investments available-for-sale**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>At fair value</b>				
<b>Money market instruments:</b>				
Malaysian Government Securities	10,004,488	7,001,549	9,955,613	6,894,053
Malaysian Government Investment Issues	12,621,577	13,373,645	7,426,545	8,699,293
Negotiable instruments of deposits	4,573,550	4,974,362	4,492,819	6,353,044
Foreign Government Securities	10,611,242	9,881,501	8,092,808	7,851,418
Foreign Government Treasury Bills	5,807,734	11,305,798	5,807,734	11,305,798
Khazanah Bonds	1,917,128	2,274,565	1,917,128	2,206,761
Cagamas Bonds	728,048	778,598	728,048	778,598
Foreign Certificates of Deposits	44,909	402,380	44,909	402,380
	<b>46,308,676</b>	<b>49,992,398</b>	<b>38,465,604</b>	<b>44,491,345</b>
<b>Quoted securities:</b>				
<b>In Malaysia:</b>				
Shares, warrants, trust units and loan stocks	2,188,387	2,785,914	141,507	141,061
<b>Outside Malaysia:</b>				
Shares, warrants, trust units and loan stocks	142,135	95,799	733	1,046
Foreign Corporate Bonds and Sukuk	97,007	77,376	-	-
Foreign Government Bonds	23,224	60,300	-	-
Foreign Government Treasury Bills	33,874	-	-	-
	<b>2,484,627</b>	<b>3,019,389</b>	<b>142,240</b>	<b>142,107</b>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 9. Financial investments available-for-sale (cont'd.)

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
At fair value, or at cost for certain unquoted equity instruments, less accumulated impairment losses				
<b>Unquoted securities:</b>				
Shares, trust units and loan stocks in Malaysia <sup>#</sup>	347,701	216,285	268,622	270,382
Shares, trust units and loan stocks outside Malaysia <sup>#</sup>	94,741	203,448	-	5,993
Foreign Corporate Bonds and Sukuk	18,714,932	17,051,365	17,794,222	16,889,443
Corporate Bonds and Sukuk in Malaysia	17,214,829	16,348,035	11,099,251	9,829,349
Foreign Government Bonds	6,641,416	2,890,243	6,606,641	2,873,428
Malaysian Government Bonds	576,547	539,145	527,621	448,023
Structured deposits	1,365	1,365	-	-
	<b>43,591,531</b>	<b>37,249,886</b>	<b>36,296,357</b>	<b>30,316,618</b>
<b>Total financial investments available-for-sale</b>	<b>92,384,834</b>	<b>90,261,673</b>	<b>74,904,201</b>	<b>74,950,070</b>

<sup>#</sup> Securities that do not have quoted market price in an active market and whose fair value cannot be reliably measured are carried at cost, net of impairment losses.

(a) Included in financial investments available-for-sale are financial assets sold under repurchase agreements as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Malaysian Government Securities	-	1,418,736	-	1,418,736
Malaysian Government Investment Issues	485,797	2,715,437	485,797	2,715,437
Foreign Corporate Bonds and Sukuk	13,611	51,927	13,611	51,927
Foreign Government Bonds	216,727	-	216,727	-
Total (Note 7(b))	<b>716,135</b>	<b>4,186,100</b>	<b>716,135</b>	<b>4,186,100</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**9. Financial investments available-for-sale (cont'd.)**

(b) The maturity profile of money market instruments are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Within one year	15,126,464	18,764,379	11,946,433	17,919,674
One year to three years	6,453,764	4,590,561	7,115,552	6,002,387
Three years to five years	3,194,596	8,055,157	2,144,873	5,354,862
After five years	21,533,852	18,582,301	17,258,746	15,214,422
	<b>46,308,676</b>	<b>49,992,398</b>	<b>38,465,604</b>	<b>44,491,345</b>

(c) Movements in the allowances for impairment losses on financial investments available-for-sale are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
At 1 January	641,405	1,061,952	365,495	736,022
Allowance made (Note 45)	265,440	370,101	213,464	33
Amount written back in respect of recoveries (Note 45)	(83,187)	(39,978)	(73,613)	(38,043)
Amount written-off/ realised	(275,898)	(793,446)	(99,951)	(356,926)
Exchange differences	12,970	42,776	3,746	24,409
At 31 December	<b>560,730</b>	<b>641,405</b>	<b>409,141</b>	<b>365,495</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**10. Financial investments held-to-maturity**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>At amortised cost less accumulated impairment losses</b>				
<b>Money market instruments:</b>				
Malaysian Government Securities	2,017,799	2,013,210	2,017,695	2,013,104
Malaysian Government Investment Issues	2,522,557	4,416,726	2,522,557	4,416,726
Foreign Government Securities	1,275,579	710,147	-	-
Foreign Government Treasury Bills	67,403	47,098	-	-
Khazanah Bonds	827,825	989,959	827,825	989,959
Cagamas Bonds	50,259	50,259	50,259	50,259
Foreign Certificates of Deposits	92,935	45,893	-	-
	<u>6,854,357</u>	<u>8,273,292</u>	<u>5,418,336</u>	<u>7,470,048</u>
<b>Unquoted securities:</b>				
Foreign Corporate Bonds and Sukuk	1,373,041	1,096,913	911,100	871,902
Corporate Bonds and Sukuk in Malaysia	5,530,942	5,265,053	6,223,862	5,954,249
Foreign Government Bonds	1,285,495	69,076	30,745	34,764
Others	2,044	2,044	2,044	2,044
	<u>8,191,522</u>	<u>6,433,086</u>	<u>7,167,751</u>	<u>6,862,959</u>
Accumulated impairment losses	<u>(24,282)</u>	<u>(24,248)</u>	<u>(3,776)</u>	<u>(3,776)</u>
<b>Total financial investments held-to-maturity</b>	<u>15,021,597</u>	<u>14,682,130</u>	<u>12,582,311</u>	<u>14,329,231</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**10. Financial investments held-to-maturity (cont'd.)**

(a) Indicative fair values of financial investments held-to-maturity are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Money market instruments:</b>				
Malaysian Government Securities	2,032,724	2,019,406	2,032,620	2,019,302
Malaysian Government Investment Issues	2,525,156	4,408,102	2,525,156	4,408,102
Foreign Government Securities	1,282,484	705,123	-	-
Foreign Government Treasury Bills	67,730	47,377	-	-
Khazanah Bonds	827,268	988,664	827,268	988,664
Cagamas Bonds	49,969	48,507	49,969	48,507
Foreign Certificates of Deposits	92,935	45,893	-	-
<b>Unquoted securities:</b>				
Foreign Corporate Bonds and Sukuk	1,459,408	1,093,810	996,397	871,816
Corporate Bonds and Sukuk in Malaysia	5,549,257	5,260,699	6,242,178	5,949,896
Foreign Government Bonds	1,285,608	68,998	30,747	34,764
Others	2,044	2,044	2,044	2,044

(b) The maturity profile of money market instruments is as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Within one year	800,772	2,361,379	-	2,090,725
One year to three years	1,377,322	974,575	927,258	666,888
Three years to five years	1,364,568	637,077	1,179,488	427,590
After five years	3,311,695	4,300,261	3,311,590	4,284,845
	<b>6,854,357</b>	<b>8,273,292</b>	<b>5,418,336</b>	<b>7,470,048</b>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**10. Financial investments held-to-maturity (cont'd.)**

- (c) Movements in the allowances for impairment losses on financial investments held-to-maturity are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
At 1 January	24,248	22,564	3,776	4,877
Amount written back in respect of recoveries (Note 45)	-	(1,101)	-	(1,101)
Exchange differences	34	2,785	-	-
At 31 December	<u>24,282</u>	<u>24,248</u>	<u>3,776</u>	<u>3,776</u>

- (d) Included in financial investments held-to-maturity are financial assets sold under repurchase agreements as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Malaysian Government Securities	337,154	-	337,154	-
Malaysian Government Investment Issues	<u>1,151,927</u>	-	<u>1,151,927</u>	-
Total (Note 7(b))	<u>1,489,081</u>	-	<u>1,489,081</u>	-

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**11. Loans, advances and financing**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Overdrafts/cashline	21,873,721	20,272,001	10,813,125	10,905,016
Term loans:				
- Housing loans/financing	144,806,178	140,813,286	56,291,814	54,692,411
- Syndicated loans/financing	38,015,281	38,470,858	35,060,528	36,162,480
- Hire purchase receivables*	64,119,729	60,296,159	21,215,324	19,391,920
- Lease receivables	60,636	46,902	-	-
- Other loans/financing	223,604,109	226,385,481	107,314,937	114,060,123
Credit card receivables	8,359,546	7,904,433	6,713,841	6,459,487
Bills receivables	4,153,762	3,555,619	4,086,302	3,426,268
Trust receipts	4,420,182	3,634,378	3,722,796	2,960,779
Claims on customers under acceptance credits	11,575,723	11,098,024	5,953,148	6,071,599
Loans/financing to financial institutions (Note 11(x))	2,247,694	2,575,573	18,640,278	12,395,197
Revolving credits	55,041,314	41,854,214	31,285,172	25,557,296
Staff loans	3,529,054	3,446,957	888,331	942,261
Loans to:				
- Directors of the Bank	197	96	197	96
- Directors of subsidiaries	2,029	2,304	447	352
Others	3,372,116	3,839,485	-	-
	<u>585,181,271</u>	<u>564,195,770</u>	<u>301,986,240</u>	<u>293,025,285</u>
Unearned interest and income	(99,445,560)	(104,544,132)	(1,628,063)	(1,918,880)
Gross loans, advances and financing	485,735,711	459,651,638	300,358,177	291,106,405
Allowances for impaired loans, advances and financing:				
- Individual allowance	(3,764,929)	(2,259,910)	(2,493,534)	(1,422,090)
- Collective allowance	(4,195,879)	(3,899,141)	(2,844,507)	(2,627,341)
Net loans, advances and financing	<u>477,774,903</u>	<u>453,492,587</u>	<u>295,020,136</u>	<u>287,056,974</u>

\* The hire purchase receivables of a subsidiary of RM2,023,889,000 (2015: RM1,212,396,000) are pledged as collateral to a secured borrowing as disclosed in Note 29(a)(i).

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**11. Loans, advances and financing (cont'd.)**

(i) Loans, advances and financing analysed by type of customer are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Domestic banking institutions	5,441,722	3,412,473	22,468,653	13,734,622
Domestic non-banking financial institutions	24,995,761	20,889,568	20,110,549	17,113,433
Domestic business enterprises:				
- Small and medium enterprises	78,450,015	74,362,113	54,417,927	51,899,654
- Others	108,054,043	102,034,485	62,336,597	65,139,177
Government and statutory bodies	10,227,205	8,524,287	1,635,658	1,426,743
Individuals	219,007,962	209,508,236	107,355,810	106,678,469
Other domestic entities	6,632,911	4,537,567	536,924	434,281
Foreign entities	32,926,092	36,382,909	31,496,059	34,680,026
Gross loans, advances and financing	<u>485,735,711</u>	<u>459,651,638</u>	<u>300,358,177</u>	<u>291,106,405</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**11. Loans, advances and financing (cont'd.)**

(ii) Loans, advances and financing analysed by geographical location are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Malaysia	275,060,627	258,835,028	143,030,884	138,678,788
Singapore	121,561,911	113,879,820	120,583,331	113,065,698
Indonesia	42,213,162	36,605,343	-	-
Labuan Offshore	18,612,494	18,592,368	18,612,494	17,545,482
Hong Kong SAR	10,855,710	14,498,474	10,385,398	13,945,901
United States of America	835,785	1,254,222	835,152	1,253,615
People's Republic of China	3,553,392	3,476,593	3,553,392	3,476,593
Vietnam	834,027	647,590	686,796	514,127
United Kingdom	1,413,903	1,489,267	1,413,879	1,489,225
Brunei	638,659	524,153	638,659	524,153
Cambodia	2,515,045	2,090,821	-	-
Bahrain	449,529	495,372	449,529	495,372
Philippines	5,579,772	5,380,459	-	-
Thailand	1,399,415	1,722,843	-	-
Laos	125,437	117,451	125,437	117,451
Myanmar	43,226	-	43,226	-
Others	43,617	41,834	-	-
Gross loans, advances and financing	<b>485,735,711</b>	<b>459,651,638</b>	<b>300,358,177</b>	<b>291,106,405</b>

(iii) Loans, advances and financing analysed by interest/profit rate sensitivity are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Fixed rate:				
- Housing loans/ financing	20,972,243	23,899,071	18,635,026	21,541,197
- Hire purchase receivables	58,229,799	53,478,839	21,011,268	18,257,901
- Other fixed rate loans/financing	65,839,818	62,221,454	49,935,496	44,438,627
	<b>145,041,860</b>	<b>139,599,364</b>	<b>89,581,790</b>	<b>84,237,725</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**11. Loans, advances and financing (cont'd.)**

(iii) Loans, advances and financing analysed by interest/profit rate sensitivity are as follows (cont'd.):

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Variable rate:				
- Base lending/ financing rate/ Base rate plus	176,999,015	165,778,507	88,766,345	89,903,780
- Cost plus	61,815,505	58,456,828	56,727,126	53,719,016
- Other variable rates	101,879,331	95,816,939	65,282,916	63,245,884
	<b>340,693,851</b>	<b>320,052,274</b>	<b>210,776,387</b>	<b>206,868,680</b>
Gross loans, advances and financing	<b>485,735,711</b>	<b>459,651,638</b>	<b>300,358,177</b>	<b>291,106,405</b>

(iv) Loans, advances and financing analysed by economic purpose are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Purchase of securities	33,763,335	36,511,402	10,840,651	14,169,013
Purchase of transport vehicles	57,427,629	54,805,959	20,092,532	17,840,248
Purchase of landed properties:				
- Residential	97,122,826	92,675,760	61,316,702	61,753,487
- Non-residential	41,698,958	40,122,292	29,040,220	29,525,937
Purchase of fixed assets (excluding landed properties)	7,284,181	6,958,403	7,253,314	6,912,560
Personal use	10,720,712	9,879,518	6,751,692	6,754,838
Credit card	8,534,651	8,099,601	6,853,811	6,623,893
Purchase of consumer durables	4,482	90,016	4,189	89,446
Constructions	17,850,789	18,051,879	12,629,495	13,180,349
Mergers and acquisitions	411,826	457,899	365,022	387,865
Working capital	167,885,959	153,301,419	110,029,604	102,417,252
Others	43,030,363	38,697,490	35,180,945	31,451,517
Gross loans, advances and financing	<b>485,735,711</b>	<b>459,651,638</b>	<b>300,358,177</b>	<b>291,106,405</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**11. Loans, advances and financing (cont'd.)**

(v) The maturity profile of loans, advances and financing are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Within one year	134,071,165	111,421,771	94,290,760	74,409,215
One year to three years	56,347,584	64,964,161	43,872,159	52,199,770
Three years to five years	62,071,403	58,462,982	41,133,223	39,522,386
After five years	233,245,559	224,802,724	121,062,035	124,975,034
Gross loans, advances and financing	<b>485,735,711</b>	<b>459,651,638</b>	<b>300,358,177</b>	<b>291,106,405</b>

(vi) Movements in impaired loans, advances and financing ("impaired loans") are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Gross impaired loans at 1 January	8,555,007	6,234,161	5,398,626	4,249,829
Impaired during the financial year	9,291,509	8,112,433	5,597,011	4,381,996
Reclassified as non-impaired	(2,999,037)	(1,413,133)	(1,834,681)	(593,678)
Amount recovered	(2,292,629)	(2,414,954)	(1,362,096)	(1,211,377)
Amount written-off	(1,693,147)	(2,223,253)	(856,897)	(1,534,265)
Converted to financial investments AFS	-	(2,540)	-	(676)
Transferred from a subsidiary	-	-	179,286	-
Disposal of a subsidiary	-	(5,110)	-	-
Exchange differences	193,677	267,403	59,140	106,797
Gross impaired loans at 31 December	11,055,380	8,555,007	7,180,389	5,398,626
Less: Individual allowance	(3,764,929)	(2,259,910)	(2,493,534)	(1,422,090)
Net impaired loans at 31 December	<b>7,290,451</b>	<b>6,295,097</b>	<b>4,686,855</b>	<b>3,976,536</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**11. Loans, advances and financing (cont'd.)**

- (vi) Movements in impaired loans, advances and financing ("impaired loans") are as follows (cont'd.):

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<u>Calculation of ratio of net impaired loans:</u>				
Gross loans, advances and financing	485,735,711	459,651,638	300,358,177	291,106,405
Less: Individual allowance	(3,764,929)	(2,259,910)	(2,493,534)	(1,422,090)
Less: Funded by Investment Account*	(31,544,587)	(17,657,893)	-	-
Net loans, advances and financing	<u>450,426,195</u>	<u>439,733,835</u>	<u>297,864,643</u>	<u>289,684,315</u>
Ratio of net impaired loans	<u>1.62%</u>	<u>1.43%</u>	<u>1.57%</u>	<u>1.37%</u>

\* In the books of Maybank Islamic Berhad, a wholly-owned subsidiary of the Bank.

- (vii) Impaired loans, advances and financing by economic purpose are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Purchase of securities	201,965	244,560	149,992	177,242
Purchase of transport vehicles	330,164	461,943	107,557	254,751
Purchase of landed properties:				
- Residential	617,185	518,734	324,843	320,213
- Non-residential	925,181	236,364	820,599	178,073
Purchase of fixed assets (excluding landed properties)	474,886	164,948	439,861	141,946
Personal use	150,544	143,845	111,840	100,318
Credit card	92,484	98,080	60,640	66,722
Purchase of consumer durables	32	8	18	-
Constructions	1,439,746	1,250,283	1,034,438	1,057,000
Working capital	6,094,034	4,960,851	3,896,560	3,095,332
Others	729,159	475,391	234,041	7,029
Gross impaired loans, advances and financing	<u>11,055,380</u>	<u>8,555,007</u>	<u>7,180,389</u>	<u>5,398,626</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**11. Loans, advances and financing (cont'd.)**

(viii) Impaired loans, advances and financing by geographical distribution are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Malaysia	5,754,507	4,695,622	4,246,493	3,805,711
Singapore	1,587,853	531,250	1,570,036	509,504
Indonesia	1,993,758	1,676,366	-	-
Labuan Offshore	209,957	201,218	209,957	18,709
Hong Kong SAR	1,031,921	848,090	1,031,921	848,090
United States of America	633	608	-	-
People's Republic of China	5,878	124,591	5,878	124,591
Vietnam	82,976	51,691	80,394	49,738
Brunei	21,888	14,693	21,888	14,693
Cambodia	95,619	76,704	-	-
Bahrain	5,608	-	5,608	-
Philippines	185,823	238,863	-	-
Thailand	31,887	30,450	-	-
Others	47,072	64,861	8,214	27,590
Gross impaired loans, advances and financing	<u>11,055,380</u>	<u>8,555,007</u>	<u>7,180,389</u>	<u>5,398,626</u>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**11. Loans, advances and financing (cont'd.)**

(ix) Movements in the allowances for impaired loans, advances and financing are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Individual allowance</b>				
At 1 January	2,259,910	1,989,856	1,422,090	1,437,215
Allowance made (Note 44)	2,390,222	1,863,135	1,592,007	1,261,093
Amount written back (Note 44)	(115,272)	(189,747)	(80,690)	(143,166)
Amount written-off	(858,279)	(1,501,415)	(510,376)	(1,193,343)
Transferred to collective allowance	(30,057)	(23,759)	(18,990)	(16,436)
Exchange differences	118,405	121,840	89,493	76,727
At 31 December	<b>3,764,929</b>	<b>2,259,910</b>	<b>2,493,534</b>	<b>1,422,090</b>
<b>Collective allowance</b>				
At 1 January	3,899,141	3,968,699	2,627,341	2,940,357
Allowance made (Note 44)	1,100,315	572,638	522,087	-
Amount written back (Note 44)	(30,762)	(136,522)	-	(104,006)
Amount written-off	(834,868)	(721,838)	(346,521)	(340,922)
Transferred from individual allowance	30,057	23,759	18,990	16,436
Disposal of a subsidiary	-	(2,245)	-	-
Exchange differences	31,996	194,650	22,610	115,476
At 31 December	<b>4,195,879</b>	<b>3,899,141</b>	<b>2,844,507</b>	<b>2,627,341</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**11. Loans, advances and financing (cont'd.)**

- (ix) Movements in the allowances for impaired loans, advances and financing are as follows (cont'd.):

Collective allowance (cont'd.)	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
As a percentage of total loans, less individual allowance (including regulatory reserve)	<u>1.19%</u>	1.19%	<u>1.20%</u>	1.20%
As a percentage of total risk-weighted assets (including regulatory reserve)	<u>1.38%</u>	1.38%	<u>1.31%</u>	1.30%

- (x) Included in the Bank's loans/financing to financial institutions is financing granted to Maybank Islamic Berhad ("MIB"), a subsidiary of the Bank, under Restricted Profit Sharing Investment Account ("RPSIA") amounting to RM17,767.7 million (2015: RM11,037.8 million). The RPSIA is a contract based on the Mudharabah principle between two parties to finance a financing where the Bank acts as the investor who solely provides capital to MIB whereas the business venture is managed solely by MIB as an entrepreneur. The profit of the business venture is shared between both parties based on pre-agreed ratios. Losses, if any, are borne by the Bank.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**12. Derivative financial instruments and hedge accounting**

	Group			Bank		
	Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets Liabilities RM'000 RM'000		Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets Liabilities RM'000 RM'000	
<b>2016</b>						
<b>Trading derivatives</b>						
<u>Foreign exchange related contracts</u>						
Currency forwards:						
- Less than one year	36,297,307	1,041,107	(390,038)	30,177,674	740,114	(340,842)
- One year to three years	1,614,408	43,098	(61,139)	1,614,408	43,098	(61,139)
- More than three years	109,540	2,533	(2,388)	109,540	2,533	(2,388)
	<u>38,021,255</u>	<u>1,086,738</u>	<u>(453,565)</u>	<u>31,901,622</u>	<u>785,745</u>	<u>(404,369)</u>
Currency swaps:						
- Less than one year	170,207,992	2,498,234	(2,492,608)	172,616,102	2,743,381	(2,483,234)
- One year to three years	548,551	38,012	(342)	548,551	38,012	(342)
	<u>170,756,543</u>	<u>2,536,246</u>	<u>(2,492,950)</u>	<u>173,164,653</u>	<u>2,781,393</u>	<u>(2,483,576)</u>
Currency spots:						
- Less than one year	2,154,112	2,058	(1,017)	2,186,968	2,081	(1,022)
Currency options:						
- Less than one year	6,409,635	85,298	(63,946)	6,409,635	85,298	(63,946)
- One year to three years	13,808	73	(1,043)	13,808	73	(1,043)
	<u>6,423,443</u>	<u>85,371</u>	<u>(64,989)</u>	<u>6,423,443</u>	<u>85,371</u>	<u>(64,989)</u>
Cross currency interest rate swaps:						
- Less than one year	9,037,284	395,630	(778,333)	8,530,572	378,013	(746,253)
- One year to three years	13,831,249	970,326	(1,315,263)	14,958,939	1,122,190	(1,438,413)
- More than three years	13,349,911	1,073,245	(1,007,515)	13,106,138	1,068,280	(996,509)
	<u>36,218,444</u>	<u>2,439,201</u>	<u>(3,101,111)</u>	<u>36,595,649</u>	<u>2,568,483</u>	<u>(3,181,175)</u>
<u>Interest rate related contracts</u>						
Interest rate swaps:						
- Less than one year	93,180,752	87,030	(87,075)	93,310,856	86,231	(86,044)
- One year to three years	63,070,554	214,879	(206,497)	63,833,150	214,775	(205,977)
- More than three years	128,356,609	1,873,499	(1,912,682)	128,644,612	1,868,107	(1,912,702)
	<u>284,607,915</u>	<u>2,175,408</u>	<u>(2,206,254)</u>	<u>285,788,618</u>	<u>2,169,113</u>	<u>(2,204,723)</u>
Interest rate futures:						
- Less than one year	4,658,638	938	(876)	3,602,258	882	(811)
- One year to three years	3,905,590	1,925	(1,755)	2,557,020	1,786	(1,620)
	<u>8,564,228</u>	<u>2,863</u>	<u>(2,631)</u>	<u>6,159,278</u>	<u>2,668</u>	<u>(2,431)</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**12. Derivative financial instruments and hedge accounting (cont'd.)**

	Group			Bank		
	Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets Liabilities RM'000 RM'000		Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets Liabilities RM'000 RM'000	
<b>2016 (cont'd.)</b>						
<b><u>Trading derivatives</u></b>						
<b><u>(cont'd.)</u></b>						
<b><u>Interest rate related contracts (cont'd.)</u></b>						
Interest rate options:						
- Less than one year	200,000	121	-	200,000	121	-
- One year to three years	1,450,906	1,063	(1,756)	1,450,906	1,063	(1,756)
- More than three years	8,332,291	93,015	(233,144)	9,242,290	115,325	(233,144)
	<b>9,983,197</b>	<b>94,199</b>	<b>(234,900)</b>	<b>10,893,196</b>	<b>116,509</b>	<b>(234,900)</b>
<b><u>Equity related contracts</u></b>						
Index futures:						
- Less than one year	119,070	-	(69)	-	-	-
- More than three years	33,663	1,636	-	-	-	-
	<b>152,733</b>	<b>1,636</b>	<b>(69)</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
Equity options:						
- Less than one year	622,453	33,908	(36,471)	92,332	1,234	(1,234)
- One year to three years	19,274	2,081	(112)	16,100	1,173	(112)
	<b>641,727</b>	<b>35,989</b>	<b>(36,583)</b>	<b>108,432</b>	<b>2,407</b>	<b>(1,346)</b>
Equity swaps:						
- Less than one year	817,228	55,596	(13,305)	145,345	11,456	(3,372)
<b><u>Commodity related contracts</u></b>						
Commodity options:						
- Less than one year	5,449,862	343,678	(356,263)	5,449,862	343,678	(356,263)
- One year to three years	2,417,900	139,392	(139,392)	2,417,900	139,392	(139,392)
	<b>7,867,762</b>	<b>483,070</b>	<b>(495,655)</b>	<b>7,867,762</b>	<b>483,070</b>	<b>(495,655)</b>
Commodity swaps:						
- Less than one year	699,708	67,338	(67,075)	699,708	67,338	(67,075)
- One year to three years	330,200	15,903	(15,430)	330,200	15,903	(15,430)
- More than three years	263,232	6,056	(5,479)	263,232	6,056	(5,479)
	<b>1,293,140</b>	<b>89,297</b>	<b>(87,984)</b>	<b>1,293,140</b>	<b>89,297</b>	<b>(87,984)</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**12. Derivative financial instruments and hedge accounting (cont'd.)**

	Group			Bank		
	Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets      Liabilities RM'000      RM'000		Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets      Liabilities RM'000      RM'000	
<b>2016 (cont'd.)</b>						
<b><u>Hedging derivatives</u></b>						
<u>Foreign exchange related contracts</u>						
Cross currency interest rate swaps:						
- Less than one year	1,790,546	8,803	(267,187)	1,790,546	8,803	(267,187)
- One year to three years	1,659,207	19,513	(179,446)	1,659,207	19,513	(179,446)
- More than three years	592,728	8,440	(12,918)	592,728	8,440	(12,918)
	<u>4,042,481</u>	<u>36,756</u>	<u>(459,551)</u>	<u>4,042,481</u>	<u>36,756</u>	<u>(459,551)</u>
<u>Interest rate related contracts</u>						
Interest rate swaps:						
- Less than one year	567,290	453	(1,814)	67,290	453	(1,446)
- One year to three years	560,750	3,204	(962)	224,300	2,498	(962)
- More than three years	201,870	13,902	(5,004)	201,870	13,902	(5,004)
	<u>1,329,910</u>	<u>17,559</u>	<u>(7,780)</u>	<u>493,460</u>	<u>16,853</u>	<u>(7,412)</u>
Netting effects under MFRS 132 Amendments	-	(830,284)	830,284	-	(830,284)	830,284
<b>Total</b>	<b><u>572,874,118</u></b>	<b><u>8,311,703</u></b>	<b><u>(8,828,060)</u></b>	<b><u>567,064,047</u></b>	<b><u>8,320,918</u></b>	<b><u>(8,802,221)</u></b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**12. Derivative financial instruments and hedge accounting (cont'd.)**

	Group			Bank		
	Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets Liabilities RM'000 RM'000		Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets Liabilities RM'000 RM'000	
<b>2015</b>						
<b>Trading derivatives</b>						
<u>Foreign exchange related contracts</u>						
Currency forwards:						
- Less than one year	29,958,910	746,356	(261,273)	24,970,275	562,194	(244,662)
- One year to three years	1,517,018	33,500	(108,261)	1,517,018	33,500	(108,261)
- More than three years	88,539	1,080	(19,531)	88,539	1,080	(19,531)
	<u>31,564,467</u>	<u>780,936</u>	<u>(389,065)</u>	<u>26,575,832</u>	<u>596,774</u>	<u>(372,454)</u>
Currency swaps:						
- Less than one year	173,743,239	2,208,206	(1,989,835)	175,643,530	2,387,678	(1,963,151)
- One year to three years	775,413	53,313	(2,282)	775,413	53,313	(2,282)
- More than three years	70,816	19,718	-	70,816	19,718	-
	<u>174,589,468</u>	<u>2,281,237</u>	<u>(1,992,117)</u>	<u>176,489,759</u>	<u>2,460,709</u>	<u>(1,965,433)</u>
Currency spots:						
- Less than one year	901,864	867	(1,819)	937,901	892	(1,819)
Currency options:						
- Less than one year	7,645,551	64,130	(61,020)	7,645,551	64,130	(61,020)
- One year to three years	111,618	5,144	(2,987)	111,618	5,144	(2,987)
	<u>7,757,169</u>	<u>69,274</u>	<u>(64,007)</u>	<u>7,757,169</u>	<u>69,274</u>	<u>(64,007)</u>
Cross currency interest rate swaps:						
- Less than one year	8,152,602	1,562,963	(547,328)	7,903,494	1,557,485	(516,296)
- One year to three years	12,949,782	670,048	(1,169,785)	12,805,597	667,372	(1,122,286)
- More than three years	12,988,230	1,223,688	(1,020,107)	13,455,817	1,339,332	(1,121,683)
	<u>34,090,614</u>	<u>3,456,699</u>	<u>(2,737,220)</u>	<u>34,164,908</u>	<u>3,564,189</u>	<u>(2,760,265)</u>
<u>Interest rate related contracts</u>						
Interest rate swaps:						
- Less than one year	90,180,013	99,540	(149,213)	90,472,803	98,285	(149,605)
- One year to three years	53,808,589	219,724	(242,407)	54,050,329	217,255	(243,507)
- More than three years	104,797,443	1,388,716	(1,439,924)	105,098,669	1,385,076	(1,445,692)
	<u>248,786,045</u>	<u>1,707,980</u>	<u>(1,831,544)</u>	<u>249,621,801</u>	<u>1,700,616</u>	<u>(1,838,804)</u>
Interest rate futures:						
- Less than one year	7,565,066	5,768	(1,873)	7,565,066	5,768	(1,873)
- One year to three years	493,695	138	(73)	493,695	138	(73)
	<u>8,058,761</u>	<u>5,906</u>	<u>(1,946)</u>	<u>8,058,761</u>	<u>5,906</u>	<u>(1,946)</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**12. Derivative financial instruments and hedge accounting (cont'd.)**

	Group			Bank		
	Principal Amount RM'000	Fair Values		Principal Amount RM'000	Fair Values	
		Assets RM'000	Liabilities RM'000		Assets RM'000	Liabilities RM'000
<b>2015 (cont'd.)</b>						
<b><u>Trading derivatives</u></b>						
<b><u>(cont'd.)</u></b>						
<b><u>Interest rate related contracts (cont'd.)</u></b>						
Interest rate options:						
- Less than one year	2,003,887	625	(5,050)	2,003,887	625	(5,050)
- One year to three years	1,106,446	965	(36,560)	706,446	965	(5,859)
- More than three years	7,528,692	36,591	(219,010)	7,453,692	36,591	(206,316)
	<u>10,639,025</u>	<u>38,181</u>	<u>(260,620)</u>	<u>10,164,025</u>	<u>38,181</u>	<u>(217,225)</u>
<b><u>Equity related contracts</u></b>						
Index futures:						
- Less than one year	20,623	-	(64)	-	-	-
- More than three years	33,663	2,414	-	-	-	-
	<u>54,286</u>	<u>2,414</u>	<u>(64)</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
Equity options:						
- Less than one year	599,625	6,363	(30,946)	45,600	954	(954)
- One year to three years	135,114	7,663	(6,430)	111,026	6,258	(5,197)
	<u>734,739</u>	<u>14,026</u>	<u>(37,376)</u>	<u>156,626</u>	<u>7,212</u>	<u>(6,151)</u>
Equity swaps:						
- Less than one year	791,020	34,722	(88,397)	6,494	615	(7)
<b><u>Commodity related contracts</u></b>						
Commodity options:						
- Less than one year	3,864	1,092	(1,864)	3,864	1,092	(1,864)
Commodity swaps:						
- Less than one year	584,606	107,220	(107,013)	584,606	107,220	(107,013)
- One year to three years	344,177	40,566	(40,096)	344,177	40,566	(40,096)
- More than three years	1,295	121	(118)	1,295	121	(118)
	<u>930,078</u>	<u>147,907</u>	<u>(147,227)</u>	<u>930,078</u>	<u>147,907</u>	<u>(147,227)</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**12. Derivative financial instruments and hedge accounting (cont'd.)**

	Group			Bank		
	Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets Liabilities RM'000 RM'000		Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets Liabilities RM'000 RM'000	
<b>2015 (cont'd.)</b>						
<b><u>Hedging derivatives</u></b>						
<b><u>Foreign exchange related contracts</u></b>						
Cross currency interest rate swaps:						
- Less than one year	558,688	1,774	(100,282)	558,688	1,774	(100,282)
- One year to three years	2,334,285	8,865	(325,186)	2,334,285	8,865	(325,186)
- More than three years	1,449,151	420	(172,310)	1,449,151	420	(172,310)
	<u>4,342,124</u>	<u>11,059</u>	<u>(597,778)</u>	<u>4,342,124</u>	<u>11,059</u>	<u>(597,778)</u>
<b><u>Interest rate related contracts</u></b>						
Interest rate swaps:						
- Less than one year	723,173	1,511	(4,621)	296,219	336	(4,599)
- One year to three years	564,395	327	(5,147)	64,395	327	(1,464)
- More than three years	729,810	17,862	(4,999)	407,835	17,862	(3,644)
	<u>2,017,378</u>	<u>19,700</u>	<u>(14,767)</u>	<u>768,449</u>	<u>18,525</u>	<u>(9,707)</u>
Netting effects under MFRS 132 Amendments	-	(288,353)	288,353	-	(288,353)	288,353
<b>Total</b>	<u>525,260,902</u>	<u>8,283,647</u>	<u>(7,877,458)</u>	<u>519,977,791</u>	<u>8,334,598</u>	<u>(7,696,334)</u>

**Fair value hedge**

Included within hedging derivatives are derivatives where the Group and the Bank apply hedge accounting. The principal amount and fair values of derivatives where hedge accounting is applied by the Group and the Bank are as follows:

	Group			Bank		
	Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets Liabilities RM'000 RM'000		Principal Amount RM'000	←Fair Values→ Assets Liabilities RM'000 RM'000	
<b>2016</b>						
Interest rate swaps	<u>22,430</u>	-	<u>(302)</u>	<u>22,430</u>	-	<u>(302)</u>
<b>2015</b>						
Interest rate swaps	<u>223,236</u>	-	<u>(3,259)</u>	<u>223,236</u>	-	<u>(3,259)</u>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)**12. Derivative financial instruments and hedge accounting (cont'd.)**

Fair value hedge is used by the Group and the Bank to protect against changes in the fair value of financial assets due to movements in interest rates. The financial instruments hedged for interest rate risk include the Group's and the Bank's financial investments available-for-sale.

For the financial year ended 31 December 2016, the Group and the Bank:

- (i) recognised a net gain of RM318,000 (2015: RM4,244,000) on the hedging instruments. Total net loss on the hedged items attributable to the hedged risk amounted to RM331,000 (2015: RM4,171,000); and
- (ii) derecognised fair value of hedging instruments of RM23,525,000 (2015: RM7,932,000) due to the derecognition of the hedged items.

**Net investment hedge**

The Group has designated net investment hedge for borrowings amounting of SGD0.52 billion (2015: SGD1.14 billion) or Ringgit Malaysia equivalent of RM1.62 billion (2015: RM3.46 billion) and USD0.11 billion (2015: USD0.11 billion) or Ringgit Malaysia equivalent of RM0.48 billion (2015: RM0.46 billion) which were used to fund investment in subsidiaries.

The borrowings decreased to SGD0.52 billion during the financial year ended 31 December 2016 which were due to the redemption of subordinated notes of SGD1.0 billion (of which SGD0.54 billion were utilised for hedging purpose) as disclosed in Note 30(i) and the redemption of capital securities of SGD0.08 billion as disclosed in Note 31(b).

The effectiveness of the hedging relationship is tested prospectively and retrospectively at each reporting date by comparing the cumulative value changes of hedging instruments and hedged items. The hedging relationship was highly effective for the total hedging period and as of the reporting date. Resultantly, the unrealised gain totalling RM21,197,000 (net of tax) (2015: unrealised loss of RM399,314,000) from the hedging relationship as disclosed in Note 34 were recognised through other comprehensive income.

**Cash flow hedge**

The Group used an interest rate swap to manage the variability in future cash flows on a liability with floating rates of interest by exchanging the floating rates for fixed rates. The amount and timing of future cash flows, representing both principal and interest flows, are projected on the basis of their contractual terms and other relevant factors. The aggregate principal balance and interest cash flows over time form the basis for identifying gains and losses on the effective portion of derivatives designated as cash flow hedges of forecast transactions. Gains and losses are initially recognised through other comprehensive income, in the cash flow hedge reserve, and transferred to profit or loss when the forecast cash flows affect the profit or loss.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**12. Derivative financial instruments and hedge accounting (cont'd.)**

**Cash flow hedge (cont'd.)**

All underlying hedged cash flows are expected to be recognised in profit or loss in the period in which they occur which is anticipated to take place over the next 2 years.

The hedging relationship was effective for the total hedging period and as of the reporting date. However, during the financial year ended 31 December 2016, the Group had fully repaid the liabilities, hence the cash flow hedging instrument had ceased. As such, the cumulative gain of SGD363,000 or Ringgit Malaysia equivalent of RM1,157,000 was transferred from other comprehensive income to income statement (as disclosed in Note 34) due to the cessation of the hedging relationship.

Whilst, during the previous financial year ended 31 December 2015, the Group reported unrealised gains of SGD916,000 or Ringgit Malaysia equivalent of RM2,781,000 from hedging relationship as disclosed in Note 34 were recognised through other comprehensive income.

**13. Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables**

Group	Note	2016	2015
		RM'000	RM'000
Reinsurance/retakaful assets (Note 24)	(i)	3,692,581	3,826,827
Other insurance receivables	(ii)	447,015	528,827
		<u>4,139,596</u>	<u>4,355,654</u>

(i) Reinsurance/retakaful assets

Group	2016	2015
	RM'000	RM'000
Reinsurers' share of:	3,400,731	3,588,295
Life insurance contract liabilities	25,767	22,138
General insurance contract liabilities	<u>3,374,964</u>	<u>3,566,157</u>
Retakaful operators' share of:	291,850	238,532
Family takaful certificate liabilities	49,677	36,130
General takaful certificate liabilities	<u>242,173</u>	<u>202,402</u>
	<u>3,692,581</u>	<u>3,826,827</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**13. Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables (cont'd.)**

(ii) Other insurance receivables

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Due premium including agents/brokers and co-insurers balances	330,061	360,850
Due from reinsurers and cedants/ retakaful operators	135,981	210,098
	<u>466,042</u>	<u>570,948</u>
Allowance for impairment losses	(19,027)	(42,121)
	<u>447,015</u>	<u>528,827</u>

**14. Other assets**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Other debtors	(a)	6,304,018	8,569,352	5,077,156	7,493,783
Amount due from brokers and clients	54	2,452,894	1,975,007	-	-
Prepayments and deposits		1,407,933	1,322,292	491,926	617,210
Tax recoverable		113,850	344,903	-	228,370
Foreclosed properties		246,865	176,958	34,430	34,411
		<u>10,525,560</u>	<u>12,388,512</u>	<u>5,603,512</u>	<u>8,373,774</u>

(a) Included in other debtors are physical gold held by the Group and the Bank as a result of its broker-dealer activities amounting to approximately RM698,131,000 (2015: RM740,192,000).

**15. Investment properties**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>At fair value</b>		
At 1 January	716,818	595,493
Additions	32,984	27,039
Fair value adjustments (Note 42)	8,858	101,850
Transferred to property, plant and equipment (Note 19)	-	(7,564)
Impairment losses (Note 42)	(141)	-
Exchange differences	(31)	-
At 31 December	<u>758,488</u>	<u>716,818</u>

162

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**15. Investment properties (cont'd.)**

The following investment properties are held under lease terms:

Group	2016	2015
	RM'000	RM'000
<b>At fair value</b>		
Leasehold land	167,000	162,000
Buildings	56,265	59,391
Buildings-in-progress	76,691	45,657
	<u>299,956</u>	<u>267,048</u>

The Group has no restrictions on the realisability of its investment properties and has no contractual obligations to either purchase, construct or develop investment properties or for repairs, maintenance and enhancements.

Investment properties are stated at fair value, which have been determined by an accredited independent valuer using a variety of approaches such as comparison method and income capitalisation approach. Details of valuation methods are disclosed in Note 53(b).

**16. Statutory deposits with central banks**

	Note	Group		Bank	
		2016	2015	2016	2015
		RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
Bank Negara Malaysia	(a)	6,781,599	7,947,275	3,711,494	4,113,170
Other central banks	(b)	8,602,535	8,319,137	3,818,831	3,742,209
		<u>15,384,134</u>	<u>16,266,412</u>	<u>7,530,325</u>	<u>7,855,379</u>

- (a) The non-interest bearing statutory deposits maintained with Bank Negara Malaysia are in compliance with the requirements of the Central Bank of Malaysia Act 2009, the amount of which is determined as set percentages of total eligible liabilities.
- (b) The statutory deposits of the foreign branches and foreign subsidiaries are denominated in foreign currencies and maintained with the central banks of the respective countries, in compliance with the applicable legislations in the respective countries.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**17. Investment in subsidiaries**

Bank	2016 RM'000	2015 RM'000
Unquoted shares, at cost		
- In Malaysia	23,193,214	22,633,622
- Outside Malaysia	1,509,135	1,509,135
	<u>24,702,349</u>	<u>24,142,757</u>
Less: Accumulated impairment losses	(3,115,802)	(3,115,802)
	<u>21,586,547</u>	<u>21,026,955</u>

The following are major events of the Group and of the Bank during the financial year ended 31 December 2016:

**(a) Disposal of Maybank Asset Management Thailand Co. Ltd ("MAMT")**

On 9 August 2016, Maybank Asset Management Group Berhad ("MAMG"), a wholly-owned subsidiary of the Bank, had sold 26,999,998 shares representing 99.99% ownership in Maybank Asset Management Thailand Co. Ltd ("MAMT") to a Thailand-based company named as Capital Link Holding Limited ("Closing Date") (the "Disposal").

The Disposal was completed as part of MAMG's continuous effort and strategy to improve its regional business operations and optimise the company's current resources in the most efficient manner. MAMT ceased to be an indirect subsidiary of the Bank with effect from the Closing Date.

The Disposal is disclosed as significant event during the financial year ended 31 December 2016 in Note 60(i)(h).

The Disposal had the following effects on the statement of financial position of the Group as at 31 December 2016:

	Note	Effects of disposal RM'000
Total assets		13,599
Total liabilities		(1,030)
Identifiable net assets disposed		<u>12,569</u>
Loss on disposal of a subsidiary	40	(378)
Transferred from shareholders' equity		
- Foreign currency translation		(665)
Cash proceeds from disposal		<u>11,526</u>
Less: Cash and short-term funds of a subsidiary disposed		(665)
Net cash inflow on disposal		<u>10,861</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**17. Investment in subsidiaries (cont'd.)**

The following are major events of the Group and of the Bank during the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.):

- (b) **Subscription of rights issue of 17,597,250 new ordinary shares of RM1.00 each issued by Maybank Islamic Berhad ("MIB"), a wholly-owned subsidiary of the Bank**

On 29 August 2016, the Bank subscribed to rights issue of 17,597,250 new ordinary shares of RM1.00 each issued by MIB, at an issue price of RM31.80 per ordinary share for a total consideration of RM559,592,550.

The subscription is disclosed as significant event during the financial year ended 31 December 2016 in Note 60(i)(j).

The following is a major event of the Group and of the Bank during the previous financial year ended 31 December 2015:

- (c) **Disposal of the entire equity interest in Maybank (PNG) Limited ("MPNG") and Mayban Property (PNG) Limited ("MPPNG")**

During the previous financial year ended 31 December 2015, the Bank completed the disposal of the entire equity interest in Maybank (PNG) Limited ("MPNG") and Mayban Property (PNG) Limited ("MPPNG") (the "Disposal").

The Disposal had the following effects on the statement of financial position of the Group as at 31 December 2015:

	Note	Effects of disposal RM'000
Total assets		1,446,926
Total liabilities		<u>(1,063,896)</u>
Identifiable net assets disposed		383,030
Gain on disposal of subsidiaries	40	189,037
Transferred from shareholders' equity		
- Foreign currency translation		<u>(44,574)</u>
Cash proceeds from disposal		527,493
Less: Cash and short-term funds of subsidiaries disposed		<u>(42,572)</u>
Net cash inflow on disposal		<u>484,921</u>

The Bank recorded gain on disposal of subsidiaries amounting to approximately RM513,748,000 as disclosed in Note 40.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**17. Investment in subsidiaries (cont'd.)**

Details and financial information of subsidiaries that have material non-controlling interests are as follows:

- (i) Etiqa International Holdings Sdn. Bhd. ("EIH"); and
- (ii) Maybank Kim Eng Holdings Limited ("MKEH").

The proportion of effective equity interest held by non-controlling interests within EIH and MKEH are disclosed in Note 63(a).

The summarised financial information of EIH and MKEH are disclosed as follows:

	EIH		MKEH	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Summarised income statements:</b>				
Interest income	1,043,186	940,303	281,065	245,077
Interest expense	(34,268)	(34,210)	(86,955)	(86,891)
Net interest income	1,008,918	906,093	194,110	158,186
Net earned insurance premiums	4,375,763	4,025,747	68,294	170,952
Other operating income	424,991	327,876	815,730	906,761
Total operating income	5,809,672	5,259,716	1,078,134	1,235,899
Net insurance benefits and claims incurred, net fee and commission expenses, change in expense liabilities and taxation of life and takaful fund	(4,226,423)	(3,768,190)	(58,986)	(135,311)
Net operating income	1,583,249	1,491,526	1,019,148	1,100,588
Overhead expenses	(700,684)	(550,380)	(847,694)	(775,558)
Operating profit before impairment losses	882,565	941,146	171,454	325,030
Writeback of/(allowances for) impairment losses on loans, advances, financing and other debts, net	22,214	(7,719)	1,382	9,270
Allowances for impairment losses on financial investments, net	(48,042)	(321,989)	(3,204)	(2,083)
Operating profit carried forward	856,737	611,438	169,632	332,217

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**17. Investment in subsidiaries (cont'd.)**

Details and financial information of subsidiaries that have material non-controlling interests are as follows (cont'd.):

The summarised financial information of EIH and MKEH are disclosed as follows (cont'd.):

	EIH		MKEH	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Summarised income statements (cont'd.):</b>				
Operating profit brought forward	856,737	611,438	169,632	332,217
Share of (loss)/profits in associates	-	(1,919)	5,881	1,279
Profit before taxation and zakat	856,737	609,519	175,513	333,496
Taxation and zakat	(213,839)	(217,054)	(51,088)	(43,599)
Profit for the financial year	<b>642,898</b>	<b>392,465</b>	<b>124,425</b>	<b>289,897</b>
Attributable to:				
Equity holders of the Bank	455,135	263,017	105,866	272,203
Non-controlling interests	187,763	129,448	18,559	17,694
	<b>642,898</b>	<b>392,465</b>	<b>124,425</b>	<b>289,897</b>
Dividends paid to non-controlling interests of the Group				
	<b>77,455</b>	<b>77,455</b>	<b>17,622</b>	<b>21,588</b>
	EIH		MKEH	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Summarised statements of financial position:</b>				
Total assets	32,568,542	31,583,999	8,750,486	7,143,134
Total liabilities	(27,117,291)	(26,484,709)	(6,148,981)	(4,642,009)
Total equity	<b>5,451,251</b>	<b>5,099,290</b>	<b>2,601,505</b>	<b>2,501,125</b>
Attributable to:				
Equity holders of the Bank	3,616,464	3,449,557	2,483,145	2,384,159
Non-controlling interests	1,834,787	1,649,733	118,360	116,966
	<b>5,451,251</b>	<b>5,099,290</b>	<b>2,601,505</b>	<b>2,501,125</b>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**17. Investment in subsidiaries (cont'd.)**

Details and financial information of subsidiaries that have material non-controlling interests are as follows (cont'd.):

The summarised financial information of EIH and MKEH are disclosed as follows (cont'd.):

	EIH		MKEH	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Summarised cash flow statements:</b>				
Operating activities	507,356	287,539	416,040	(404,447)
Investing activities	(69,901)	15,642	(46,686)	245,745
Financing activities	(111,702)	(111,683)	(508,208)	133,951
<b>Net increase/(decrease) in cash and cash equivalents</b>	<b>325,753</b>	<b>191,498</b>	<b>(138,854)</b>	<b>(24,751)</b>

Details of the subsidiaries of the Bank are disclosed in Note 63(a).

**18. Interest in associates and joint ventures**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Equity interest</b>				
Unquoted shares, at cost	487,282	483,164	451,518	451,518
Quoted shares, at cost	2,864,864	2,864,864	-	-
Exchange differences	(551,372)	(597,542)	-	-
	<b>2,800,774</b>	<b>2,750,486</b>	<b>451,518</b>	<b>451,518</b>
Share of post-acquisition reserves	780,530	740,930	-	-
	<b>3,581,304</b>	<b>3,491,416</b>	<b>451,518</b>	<b>451,518</b>
Less: Accumulated impairment losses	(370,868)	(370,868)	-	-
	<b>3,210,436</b>	<b>3,120,548</b>	<b>451,518</b>	<b>451,518</b>
Market value of quoted shares	<b>2,270,346</b>	<b>1,975,428</b>	-	-

- (a) The carrying amount of interest in joint ventures of the Group amounting to approximately RM12,826,000 (2015: RM9,586,000) are included in the total carrying amount of interest in associates and joint ventures.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**18. Interest in associates and joint ventures (cont'd.)**

- (b) The following table summarises the information of the Group's material associates, adjusted for any differences in accounting policies and reconciles the information to the carrying amount of the Group's interest in associates and joint ventures:

**Summarised income statements:**

<b>Group 2016</b>	<b>MCB Bank RM'000</b>	<b>An Binh Commercial Joint Stock Bank RM'000</b>	<b>Other individually immaterial associates and joint ventures RM'000</b>	<b>Total RM'000</b>
Interest income	2,812,426	845,277	54,381	3,712,084
Interest expense	(988,156)	(540,628)	(9,592)	(1,538,376)
Net interest income	1,824,270	304,649	44,789	2,173,708
Other operating income	567,865	45,570	14,129	627,564
Net operating income	2,392,135	350,219	58,918	2,801,272
Overhead expenses	(993,816)	(214,923)	(49,245)	(1,257,984)
Operating profit before impairment losses	1,398,319	135,296	9,673	1,543,288
Writeback of/(allowances for) impairment losses on loans, advances and financing, net	42,352	(122,873)	(1,068)	(81,589)
Operating profit	1,440,671	12,423	8,605	1,461,699
Share of profits in associates	51,500	-	-	51,500
Profit before taxation	1,492,171	12,423	8,605	1,513,199
Taxation	(634,878)	(8,179)	(1,100)	(644,157)
Profit for the financial year	857,293	4,244	7,505	869,042
Group's share of profits for the financial year	171,459	849	1,156	173,464
Dividends paid by the associates during the financial year	121,922	6,786	1,393	130,101

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**18. Interest in associates and joint ventures (cont'd.)**

- (b) The following table summarises the information of the Group's material associates, adjusted for any differences in accounting policies and reconciles the information to the carrying amount of the Group's interest in associates and joint ventures (cont'd.):

**Summarised income statements (cont'd.):**

<b>Group 2015</b>	<b>MCB Bank RM'000</b>	<b>An Binh Commercial Joint Stock Bank RM'000</b>	<b>Other individually immaterial associates and joint ventures RM'000</b>	<b>Total RM'000</b>
Interest income	3,123,685	740,903	37,824	3,902,412
Interest expense	(1,249,888)	(450,160)	(12,015)	(1,712,063)
Net interest income	1,873,797	290,743	25,809	2,190,349
Other operating income	680,500	48,294	43,625	772,419
Net operating income	2,554,297	339,037	69,434	2,962,768
Overhead expenses	(933,710)	(197,511)	(50,963)	(1,182,184)
Operating profit before impairment losses	1,620,587	141,526	18,471	1,780,584
Writeback of/(allowances for) impairment losses on loans, advances and financing, net	54,942	(91,075)	(2,090)	(38,223)
Operating profit	1,675,529	50,451	16,381	1,742,361
Share of profits in associates	34,707	-	-	34,707
Profit before taxation	1,710,236	50,451	16,381	1,777,068
Taxation	(724,651)	(11,041)	(1,266)	(736,958)
Profit for the financial year	985,585	39,410	15,115	1,040,110
Group's share of profits for the financial year	197,117	7,882	6,247	211,246
Dividends paid by the associates during the financial year	122,948	-	788	123,736

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**18. Interest in associates and joint ventures (cont'd.)**

- (b) The following table summarises the information of the Group's material associates, adjusted for any differences in accounting policies and reconciles the information to the carrying amount of the Group's interest in associates and joint ventures (cont'd.):

**Summarised statements of financial position:**

	MCB Bank RM'000	An Binh Commercial Joint Stock Bank RM'000	Other individually immaterial associates and joint ventures RM'000	Total RM'000
<b>Group</b>				
<b>2016</b>				
Total assets	42,743,493	13,552,345	348,694	56,644,532
Total liabilities	(36,722,157)	(12,388,578)	(119,625)	(49,230,360)
Total equity	6,021,336	1,163,767	229,069	7,414,172
Proportion of Group's ownership				
Goodwill	1,204,267	232,753	65,338	1,502,358
Carrying amount of the investment	1,479,936	228,142	-	1,708,078
<b>2015</b>				
Total assets	42,548,056	12,221,346	348,189	55,117,591
Total liabilities	(36,573,699)	(11,067,847)	(181,560)	(47,823,106)
Total equity	5,974,357	1,153,499	166,629	7,294,485
Proportion of Group's ownership				
Goodwill	1,194,871	230,700	61,747	1,487,318
Carrying amount of the investment	1,412,216	221,014	-	1,633,230
<b>2014</b>				
Total assets	42,548,056	12,221,346	348,189	55,117,591
Total liabilities	(36,573,699)	(11,067,847)	(181,560)	(47,823,106)
Total equity	5,974,357	1,153,499	166,629	7,294,485
Proportion of Group's ownership				
Goodwill	1,194,871	230,700	61,747	1,487,318
Carrying amount of the investment	1,412,216	221,014	-	1,633,230

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)****18. Interest in associates and joint ventures (cont'd.)**

- (c) Details of the associates and joint ventures of the Group and of the Bank are disclosed in Note 63(c) and Note 63(d) respectively.
- (d) The details of goodwill included within the Group's carrying amount of interest in associates and joint ventures are as follows:

<b>Group</b>	<b>2016</b>	<b>2015</b>
	<b>RM'000</b>	<b>RM'000</b>
At 1 January	1,633,230	1,385,720
Exchange differences	74,848	247,510
At 31 December	<u>1,708,078</u>	<u>1,633,230</u>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

### 19. Property, plant and equipment

Group	*Properties RM'000	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Electrical and Security Equipment RM'000	Motor Vehicles RM'000	Buildings- In-Progress RM'000	Total RM'000
As at 31 December 2016							
<b>Cost</b>							
At 1 January 2016	2,217,089	1,367,931	1,291,281	261,141	70,202	82,869	5,290,513
Additions	14,495	94,156	91,436	10,774	13,286	73,041	297,188
Disposals	(22,397)	(7,015)	(42,956)	(401)	(14,996)	-	(87,765)
Disposal of a subsidiary (Note 17(a))	-	(367)	(206)	-	-	-	(573)
Write-offs (Note 42)	-	(6,767)	(37,966)	(600)	(598)	-	(45,931)
Transferred between categories	20,199	44,203	2,142	12,082	-	(78,626)	-
Transferred from intangible assets (Note 20)	-	-	1,019	-	-	-	1,019
Exchange differences	29,841	29,916	27,491	8,505	3,425	82	99,260
At 31 December 2016	<u>2,259,227</u>	<u>1,522,057</u>	<u>1,332,241</u>	<u>291,501</u>	<u>71,319</u>	<u>77,366</u>	<u>5,553,711</u>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Group	*Properties RM'000	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Electrical and Security Equipment RM'000	Motor Vehicles RM'000	Buildings- In-Progress RM'000	Total RM'000
As at 31 December 2016 (cont'd.)	604,565	903,850	910,146	168,578	41,902	-	2,629,041
Accumulated depreciation and impairment losses							
At 1 January 2016	41,598	163,208	141,513	22,329	10,487	-	379,135
Depreciation charge for the financial year (Note 42)	(9,649)	(6,930)	(42,737)	(359)	(10,875)	-	(70,550)
Disposals	-	-	-	-	-	-	-
Disposal of a subsidiary (Note 17(a))	-	(196)	(162)	-	-	-	(358)
Write-offs (Note 42)	-	(6,672)	(37,962)	(600)	(598)	-	(45,832)
Transferred between categories	-	(6)	-	6	-	-	-
Transferred from intangible assets (Note 20)	-	-	5	-	-	-	5
Exchange differences	7,983	25,293	22,494	8,235	2,768	-	66,773
At 31 December 2016	644,497	1,078,547	993,297	198,189	43,684	-	2,958,214

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Group	*Properties RM'000	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Electrical and Security Equipment RM'000	Motor Vehicles RM'000	Buildings- In-Progress RM'000	Total RM'000
As at 31 December 2016 (cont'd.)	636,948	1,078,543	993,297	198,189	43,684	-	2,950,661
	7,549	4	-	-	-	-	7,553
	644,497	1,078,547	993,297	198,189	43,684	-	2,958,214
Accumulated depreciation and impairment losses (cont'd.)							
Analysed as:							
Accumulated depreciation							
Accumulated impairment losses							
<b>Net carrying amount</b>	<b>1,614,730</b>	<b>443,510</b>	<b>338,944</b>	<b>93,312</b>	<b>27,635</b>	<b>77,366</b>	<b>2,595,497</b>
At 31 December 2016							



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Group	*Properties RM'000	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Electrical and Security Equipment RM'000	Motor Vehicles RM'000	Buildings- In-Progress RM'000	Total RM'000
As at 31 December 2015							
<b>Cost</b>							
At 1 January 2015	2,234,329	1,223,343	1,118,501	260,209	61,894	37,683	4,935,959
Additions	29,322	85,600	112,793	10,401	13,458	90,153	341,727
Disposals	(228,573)	(4,096)	(4,111)	(48)	(10,073)	-	(246,901)
Disposal of subsidiaries (Note 17(c))	(3,223)	(10,598)	(1,862)	(1,028)	(1,278)	-	(17,989)
Write-offs (Note 42)	-	(27,504)	(2,851)	(15,617)	(47)	(220)	(46,239)
Transferred between categories	17,808	25,874	766	2,464	-	(46,912)	-
Transferred from investment properties (Note 15)	7,564	-	-	-	-	-	7,564
Transferred from intangible assets (Note 20)	-	30	1,045	28	-	-	1,103
Exchange differences	159,862	75,282	67,000	4,732	6,248	2,165	315,289
At 31 December 2015	2,217,069	1,367,931	1,291,281	261,141	70,202	82,869	5,290,513

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Group	*Properties RM'000	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Electrical and Security Equipment RM'000	Motor Vehicles RM'000	Buildings- In-Progress RM'000	Total RM'000
As at 31 December 2015 (cont'd.)	593,103	732,186	726,658	161,386	34,486	-	2,247,819
<b>Accumulated depreciation and impairment losses</b>							
At 1 January 2015							
Depreciation charge for the financial year (Note 42)	43,626	152,814	146,133	20,358	11,718	-	374,649
Disposals	(72,054)	(3,749)	(3,914)	(37)	(7,075)	-	(86,829)
Disposal of subsidiaries (Note 17(c))	(84)	(4,439)	(1,521)	(412)	(991)	-	(7,447)
Write-offs (Note 42)	-	(26,670)	(2,825)	(15,579)	(38)	-	(45,112)
Transferred between categories	-	74	(36)	(38)	-	-	-
Transferred from intangible assets (Note 20)	-	-	9	-	-	-	9
Exchange differences	39,974	53,634	45,642	2,900	3,802	-	145,952
At 31 December 2015	604,565	903,850	910,146	168,578	41,902	-	2,629,041

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Group	*Properties RM'000	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Electrical and Security Equipment RM'000	Motor Vehicles RM'000	Buildings- In-Progress RM'000	Total RM'000
As at 31 December 2015 (cont'd.)	597,016	903,846	910,146	168,578	41,902	-	2,621,488
	7,549	4	-	-	-	-	7,553
	604,565	903,850	910,146	168,578	41,902	-	2,629,041
<b>Accumulated depreciation and impairment losses (cont'd.)</b>							
Analysed as:							
Accumulated depreciation							
Accumulated impairment losses							
<b>Net carrying amount</b>	<b>1,612,524</b>	<b>464,081</b>	<b>381,135</b>	<b>92,563</b>	<b>28,300</b>	<b>82,869</b>	<b>2,661,472</b>
At 31 December 2015							

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Group As at 31 December 2016	Freehold		Buildings on Freehold Land		Buildings on Leasehold Land		Leasehold Land		Total RM'000
	Land RM'000	RM'000	Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	
	115,653	515,742	391,294	622,254	160,029	412,117	2,217,089		
Cost	-	3,526	9,538	86	1,345	-	14,495		
At 1 January 2016	(1,531)	(17,116)	-	(3,750)	-	-	(22,397)		
Additions	-	8,790	2,360	-	-	9,049	20,199		
Disposals	404	(1,954)	7,331	11,002	8,994	4,064	29,841		
Transferred between categories									
Exchange differences									
At 31 December 2016	114,526	508,988	410,523	629,592	170,368	425,230	2,259,227		

\*Properties consist of:

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Group As at 31 December 2016 (cont'd.)	Freehold Land RM'000	Buildings on Freehold Land RM'000		Buildings on Leasehold Land RM'000		Leasehold Land 50 Years or More RM'000		Total RM'000
		Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	
<b>*Properties consist of (cont'd.):</b>								
<b>Accumulated depreciation and impairment losses</b>								
At 1 January 2016	54	224,578	166,765	147,766	13,438	51,964		604,565
Depreciation charge for the financial year	-	11,563	11,790	12,732	1,584	3,929		41,598
Disposals	-	(6,686)	-	(2,963)	-	-		(9,649)
Exchange differences	-	(94)	4,126	2,997	199	755		7,983
At 31 December 2016	54	229,361	182,681	160,532	15,221	56,648		644,497
Analysed as:								
Accumulated depreciation	-	223,324	181,813	160,106	15,221	56,484		636,948
Accumulated impairment losses	54	6,037	868	426	-	164		7,549
	54	229,361	182,681	160,532	15,221	56,648		644,497
<b>Net carrying amount</b>								
At 31 December 2016	114,472	279,627	227,842	469,060	155,147	368,582		1,614,730

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Group As at 31 December 2015	Freehold Land RM'000	Buildings on Freehold Land RM'000		Buildings on Leasehold Land RM'000		Leasehold Land RM'000		Total RM'000
		Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	
<b>Cost</b>								
At 1 January 2015	108,730	479,013	370,539	721,151	163,259	391,637	2,234,329	
Additions	717	21,541	2,337	-	4,727	-	29,322	
Disposals	(1,000)	(1,815)	(3,774)	(191,349)	(24,398)	(6,237)	(228,573)	
Disposal of subsidiaries (Note 17(c))	-	(3,223)	-	-	-	-	(3,223)	
Transferred between categories Transferred from investment properties (Note 15)	5,150	2,796	3,777	(634)	4,947	1,772	17,808	
Exchange differences	2,056	12,663	15,628	93,086	11,494	24,945	159,862	
At 31 December 2015	115,653	515,742	391,294	622,254	160,029	412,117	2,217,089	

\*Properties consist of:

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Group As at 31 December 2015 (cont'd.)	Freehold Land RM'000	Buildings on Freehold Land RM'000		Buildings on Leasehold Land RM'000		Leasehold Land 50 Years or More RM'000		Total RM'000
		Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000			
<b>*Properties consist of (cont'd.):</b>								
<b>Accumulated depreciation and impairment losses</b>								
At 1 January 2015	54	211,480	145,680	180,364	9,992	45,533		593,103
Depreciation charge for the financial year	-	11,054	11,483	15,401	1,604	4,084		43,626
Disposals	-	(1,051)	(1,189)	(69,342)	(106)	(366)		(72,054)
Disposal of subsidiaries (Note 17(c))	-	(84)	-	-	-	-		(84)
Transferred between categories	-	-	803	(803)	1,090	(1,090)		-
Exchange differences	-	3,179	9,988	22,146	858	3,803		39,974
At 31 December 2015	54	224,578	166,765	147,766	13,438	51,964		604,565
Analysed as:								
Accumulated depreciation	-	218,541	165,897	147,340	13,438	51,800		597,016
Accumulated impairment losses	54	6,037	868	426	-	164		7,549
	54	224,578	166,765	147,766	13,438	51,964		604,565
<b>Net carrying amount</b>								
At 31 December 2015	115,599	291,164	224,529	474,488	146,591	360,153		1,612,524

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Bank As at 31 December 2016	*Properties RM'000	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Electrical and Security Equipment RM'000	Motor Vehicles RM'000	Buildings- in-Progress RM'000	Total RM'000
<b>Cost</b>							
At 1 January 2016	1,260,362	913,120	572,677	196,598	15,769	58,252	3,016,778
Additions	366	54,935	31,952	7,316	1,340	59,588	155,497
Disposals	(2,543)	(8)	(32,444)	-	(933)	-	(35,928)
Write-offs (Note 42)	-	(4,407)	(31,695)	(334)	(7)	-	(36,443)
Transferred between categories	20,198	29,850	-	8,364	-	(58,412)	-
Transferred from intangible assets (Note 20)	-	-	999	-	-	-	999
Transferred from a subsidiary	276	-	-	-	-	-	276
Exchange differences	4,398	3,334	2,800	449	162	(576)	10,567
At 31 December 2016	1,283,057	996,824	544,289	212,393	16,331	58,852	3,111,746



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Bank As at 31 December 2016 (cont'd.)	*Properties RM'000	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Electrical and Security Equipment RM'000	Motor Vehicles RM'000	Buildings- in-Progress RM'000	Total RM'000
<b>Accumulated depreciation</b>							
At 1 January 2016	455,842	625,548	475,079	127,846	10,366	-	1,694,681
Depreciation charge for the financial year (Note 42)	23,052	101,096	44,761	17,355	2,276	-	188,540
Disposals	(426)	(8)	(32,423)	-	(787)	-	(33,644)
Write-offs (Note 42)	-	(4,369)	(31,695)	(334)	(7)	-	(36,405)
Transferred between categories	-	(6)	-	6	-	-	-
Transferred from intangible assets (Note 20)	-	-	5	-	-	-	5
Transferred from a subsidiary	101	-	-	-	-	-	101
Exchange differences	1,920	2,799	2,546	307	135	-	7,707
At 31 December 2016	480,489	725,060	458,273	145,180	11,983	-	1,820,985
<b>Net carrying amount</b>							
At 31 December 2016	802,568	271,764	86,016	67,213	4,348	58,852	1,290,761

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Bank As at 31 December 2015	*Properties RM'000	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Electrical and Security Equipment RM'000	Motor Vehicles RM'000	Buildings- in-Progress RM'000	Total RM'000
<b>Cost</b>							
At 1 January 2015	1,191,336	851,168	524,986	200,182	14,936	29,284	2,811,892
Additions	170	48,625	32,914	8,531	1,238	67,024	158,502
Disposals	(11,781)	-	(95)	-	(1,132)	-	(13,008)
Write-offs (Note 42)	-	(23,624)	(710)	(15,499)	(47)	(220)	(40,100)
Transferred between categories	17,808	19,378	-	1,600	-	(38,786)	-
Transferred from intangible assets (Note 20)	-	30	971	28	-	-	1,029
Transferred from a subsidiary	1,867	-	-	-	-	-	1,867
Exchange differences	60,962	17,543	14,611	1,756	774	950	96,596
At 31 December 2015	1,260,362	913,120	572,677	196,598	15,769	58,252	3,016,778

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Bank As at 31 December 2015 (cont'd.)	*Properties RM'000	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Electrical and Security Equipment RM'000	Motor Vehicles RM'000	Buildings- in-Progress RM'000	Total RM'000
<b>Accumulated depreciation</b>							
At 1 January 2015	415,512	545,293	407,137	126,297	8,878	-	1,503,117
Depreciation charge for the financial year (Note 42)	22,455	90,412	58,831	15,788	2,342	-	189,828
Disposals	(1,928)	-	(94)	-	(1,056)	-	(3,078)
Transferred from a subsidiary	725	-	-	-	-	-	725
Write-offs (Note 42)	-	(23,282)	(708)	(15,462)	(38)	-	(39,490)
Exchange differences	19,078	13,125	9,913	1,223	240	-	43,579
At 31 December 2015	455,842	625,548	475,079	127,846	10,366	-	1,694,681
<b>Net carrying amount</b>							
At 31 December 2015	804,520	287,572	97,598	68,752	5,403	58,252	1,322,097

The net carrying amount of property, plant and equipment of the Group held under finance leases as at 31 December 2016 was RM43,556,000 (2015: RM60,658,000).

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Bank As at 31 December 2016	Freehold Land RM'000	Buildings on Freehold Land RM'000		Buildings on Leasehold Land RM'000		Leasehold Land Less Than 50 Years or More RM'000		Total RM'000
		Freehold Land RM'000	Buildings on Freehold Land RM'000	Buildings on Leasehold Land RM'000	Buildings on Leasehold Land RM'000	Less Than 50 Years or More RM'000	50 Years or More RM'000	
<b>Cost</b>								
At 1 January 2016	109,534	417,506	309,628	322,658	12,529	88,507	1,260,362	
Additions	-	101	179	86	-	-	366	
Disposals	(1,531)	(1,012)	-	-	-	-	(2,543)	
Transferred between categories	-	8,790	3,045	(685)	-	9,048	20,198	
Transferred from a subsidiary	-	276	-	-	-	-	276	
Exchange differences	314	(3,022)	(55)	6,595	-	566	4,398	
At 31 December 2016	108,317	422,639	312,797	328,654	12,529	96,121	1,283,057	
<b>Accumulated depreciation</b>								
At 1 January 2016	-	196,943	135,776	97,761	5,043	20,319	455,842	
Depreciation charge for the financial year	-	8,446	6,612	6,924	191	879	23,052	
Disposals	-	(426)	-	-	-	-	(426)	
Transferred from a subsidiary	-	101	-	-	-	-	101	
Exchange differences	-	(228)	(91)	2,033	-	206	1,920	
At 31 December 2016	-	204,836	142,297	106,718	5,234	21,404	480,489	
<b>Net carrying amount</b>								
At 31 December 2016	108,317	217,803	170,500	221,936	7,295	76,717	802,568	

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 19. Property, plant and equipment (cont'd.)

Bank As at 31 December 2015	Freehold Land RM'000	Buildings on Freehold Land RM'000		Buildings on Leasehold Land RM'000		Leasehold Land RM'000		Total RM'000
		Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	Less Than 50 Years RM'000	50 Years or More RM'000	
<b>Cost</b>								
At 1 January 2015	103,457	410,277	303,260	277,259	12,459	84,624	1,191,336	
Additions	-	167	3	-	-	-	170	
Disposals	(1,000)	(1,815)	(2,729)	-	-	(6,237)	(11,781)	
Transferred between categories	5,150	2,796	3,143	-	70	6,649	17,808	
Transferred from a subsidiary	-	604	-	1,263	-	-	1,867	
Exchange differences	1,927	5,477	5,951	44,136	-	3,471	60,962	
At 31 December 2015	109,534	417,506	309,628	322,658	12,529	88,507	1,260,362	
<b>Accumulated depreciation</b>								
At 1 January 2015	-	188,635	124,819	78,582	4,829	18,647	415,512	
Depreciation charge for the financial year	-	8,428	6,507	6,445	214	861	22,455	
Disposals	-	(1,051)	(511)	-	-	(366)	(1,928)	
Transferred from a subsidiary	-	147	-	578	-	-	725	
Exchange differences	-	784	4,961	12,156	-	1,177	19,078	
At 31 December 2015	-	196,943	135,776	97,761	5,043	20,319	455,842	
<b>Net carrying amount</b>								
At 31 December 2015	109,534	220,563	173,852	224,897	7,486	68,188	804,520	

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 20. Intangible assets

Group As at 31 December 2016	Goodwill RM'000	Core Deposit Intangibles RM'000	Agency Force RM'000	Customer Relationship RM'000	Computer Software RM'000	Software-in- Development RM'000	Total RM'000
<b>Cost</b>							
At 1 January 2016	7,532,757	331,622	82,742	162,237	1,727,740	204,538	10,041,636
Additions	-	-	-	-	116,216	154,251	270,467
Disposal of a subsidiary (Note 17(a))	-	-	-	-	(219)	-	(219)
Write-offs (Note 42)	-	-	-	-	(77,851)	(209)	(78,060)
Transferred between categories	-	-	-	-	190,026	(190,026)	-
Transferred to property, plant and equipment (Note 19)	-	-	-	-	(302)	(717)	(1,019)
Exchange differences	405,521	24,060	-	1,512	18,365	1,438	450,896
<b>At 31 December 2016</b>	<b>7,938,278</b>	<b>355,682</b>	<b>82,742</b>	<b>163,749</b>	<b>1,973,975</b>	<b>169,275</b>	<b>10,683,701</b>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 20. Intangible assets (cont'd.)

Group As at 31 December 2016 (cont'd.)	Goodwill RM'000	Core Deposit Intangibles				Agency Force RM'000	Customer Relationship RM'000	Computer Software RM'000	Software-in- Development RM'000	Total RM'000
		RM'000	RM'000	RM'000	RM'000					
Accumulated amortisation At 1 January 2016	-	316,378	65,799	131,125	948,640	-	-	-	1,461,942	
Amortisation charge for the financial year (Note 42)	-	10,024	7,913	18,465	254,089	-	-	-	290,491	
Disposal of a subsidiary (Note 17(a))	-	-	-	-	(61)	-	-	-	(61)	
Write-offs (Note 42)	-	-	-	-	(76,880)	-	-	-	(76,880)	
Transferred to property, plant and equipment (Note 19)	-	-	-	-	(5)	-	-	-	(5)	
Exchange differences	-	23,666	1,646	3,369	12,739	-	-	-	41,420	
At 31 December 2016	-	350,068	75,358	152,959	1,138,522	-	-	-	1,716,907	
Accumulated impairment losses										
At 1 January 2016	1,621,232	-	-	-	-	-	-	-	1,621,232	
Exchange differences	38	-	-	-	-	-	-	-	38	
At 31 December 2016	1,621,270	-	-	-	-	-	-	-	1,621,270	
Net carrying amount At 31 December 2016	6,317,008	5,614	7,384	10,790	835,453	169,275	7,345,524			

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

20. Intangible assets (cont'd.)

Group As at 31 December 2015	Goodwill RM'000	Core Deposit Intangibles					Agency Force RM'000	Customer Relationship RM'000	Computer Software RM'000	Software-in- Development RM'000	Total RM'000
		RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000					
Cost											
At 1 January 2015	6,765,139	299,653	82,742	153,445	1,406,488	291,759	8,999,226				
Additions	-	-	-	-	67,800	119,212	187,012				
Transferred between categories	-	-	-	-	215,955	(215,955)	-				
Transferred to property, plant and equipment (Note 19)	-	-	-	-	(86)	(1,017)	(1,103)				
Exchange differences	767,618	31,969	-	8,792	37,583	10,539	856,501				
At 31 December 2015	7,532,757	331,622	82,742	162,237	1,727,740	204,538	10,041,636				



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

20. Intangible assets (cont'd.)

Group As at 31 December 2015 (cont'd.)	Goodwill RM'000	Core Deposit Intangibles RM'000	Agency Force RM'000	Customer Relationship RM'000	Computer Software RM'000	Software-in- Development RM'000	Total RM'000
Accumulated amortisation At 1 January 2015	-	273,103	48,663	95,662	699,352	-	1,116,800
Amortisation charge for the financial year (Note 42) Transferred to property, plant and equipment (Note 19)	-	13,241	9,283	20,408	222,665	-	265,597
Exchange differences	-	-	-	-	(9)	-	(9)
At 31 December 2015	-	30,034	7,853	15,035	26,632	-	79,554
	-	316,378	65,799	131,125	948,640	-	1,461,942
Accumulated impairment losses	1,621,011	-	-	-	-	-	1,621,011
At 1 January 2015	221	-	-	-	-	-	221
At 31 December 2015	1,621,232	-	-	-	-	-	1,621,232
Net carrying amount At 31 December 2015	5,911,525	15,244	16,943	31,112	779,100	204,538	6,958,462

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 20. Intangible assets (cont'd.)

Bank	Goodwill	Computer Software	Software-In- Development	Total
As at 31 December 2016	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
<b>Cost</b>				
At 1 January 2016	81,015	944,839	113,568	1,139,422
Additions	-	21,130	125,768	146,898
Write-offs (Note 42)	-	(77,662)	(209)	(77,871)
Transferred between categories	-	92,397	(92,397)	-
Transferred to property, plant and equipment (Note 19)	-	(282)	(717)	(999)
Exchange differences	-	6,798	1,437	8,235
At 31 December 2016	<u>81,015</u>	<u>987,220</u>	<u>147,450</u>	<u>1,215,685</u>
<b>Accumulated amortisation</b>				
At 1 January 2016	-	629,942	-	629,942
Amortisation charge for the financial year (Note 42)	-	128,718	-	128,718
Write-offs (Note 42)	-	(76,697)	-	(76,697)
Transferred to property, plant and equipment (Note 19)	-	(5)	-	(5)
Exchange differences	-	3,678	-	3,678
At 31 December 2016	<u>-</u>	<u>685,636</u>	<u>-</u>	<u>685,636</u>
<b>Net carrying amount</b>				
At 31 December 2016	<u>81,015</u>	<u>301,584</u>	<u>147,450</u>	<u>530,049</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 20. Intangible assets (cont'd.)

Bank	Goodwill	Computer Software	Software-In-Development	Total
As at 31 December 2015	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
<b>Cost</b>				
At 1 January 2015	81,015	717,830	208,790	1,007,635
Additions	-	15,084	85,888	100,972
Transferred between categories	-	190,611	(190,611)	-
Transferred to property, plant and equipment (Note 19)	-	(12)	(1,017)	(1,029)
Exchange differences	-	21,326	10,518	31,844
At 31 December 2015	<u>81,015</u>	<u>944,839</u>	<u>113,568</u>	<u>1,139,422</u>
<b>Accumulated amortisation</b>				
At 1 January 2015	-	501,368	-	501,368
Amortisation charge for the financial year (Note 42)	-	112,277	-	112,277
Exchange differences	-	16,297	-	16,297
At 31 December 2015	<u>-</u>	<u>629,942</u>	<u>-</u>	<u>629,942</u>
<b>Net carrying amount</b>				
At 31 December 2015	<u>81,015</u>	<u>314,897</u>	<u>113,568</u>	<u>509,480</u>

## (a) Goodwill

Goodwill has been allocated to the Group's Cash-Generating Units ("CGUs") identified according to the following business segments:

Group	Note	2016 RM'000	2015 RM'000
American Express ("AMEX") card services business in Malaysia	(i)	<u>81,015</u>	<u>81,015</u>
Acquisition of PT Bank Maybank Indonesia Tbk ("Maybank Indonesia")	(ii)	<u>5,807,085</u>	<u>5,807,085</u>
Less: Accumulated impairment losses		<u>(1,619,518)</u>	<u>(1,619,518)</u>
		<u>4,187,567</u>	<u>4,187,567</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**20. Intangible assets (cont'd.)**

**(a) Goodwill (cont'd.)**

Goodwill has been allocated to the Group's Cash-Generating Units ("CGUs") identified according to the following business segments (cont'd.):

<b>Group</b>	<b>Note</b>	<b>2016 RM'000</b>	<b>2015 RM'000</b>
Acquisition of Maybank Kim Eng Holdings Limited ("MKEH")	(iii)	2,001,914	2,001,914
Less: Accumulated impairment losses		(1,422)	(1,422)
		<u>2,000,492</u>	<u>2,000,492</u>
Acquisition of PT Maybank Asset Management (formerly known as PT Maybank GMT Asset Management)		20,162	20,162
Exchange differences		27,772	(377,711)
		<u>6,317,008</u>	<u>5,911,525</u>
<b>Bank</b>	<b>Note</b>	<b>2016 RM'000</b>	<b>2015 RM'000</b>
American Express ("AMEX") card services business in Malaysia	(i)	<u>81,015</u>	<u>81,015</u>

Goodwill is allocated to the Group's CGUs expected to benefit from the synergies of the acquisitions. The recoverable amount of the CGUs are assessed based on value-in-use and compared to the carrying amount of the CGUs to determine whether any impairment exists. Impairment loss is recognised in the income statement when the carrying amount of the CGUs exceeds its recoverable amount. During the financial year ended 31 December 2016, no additional impairment losses were recognised or reversed for the CGUs.

- (i) The value-in-use calculations apply discounted cash flow projections prepared and approved by management, covering a 10-year period.

The other key assumptions for the computation of value-in-use are as follows:

- (a) The Bank expects the AMEX card services business to be a going concern;
- (b) The growth in business volume is expected to be consistent with the industry growth rate of 13.0% to 15.0% per annum; and
- (c) The discount rate applied is the internal weighted average cost of capital of the Bank at the time of assessment, which is estimated to be 9.35% per annum (2015: 9.30% per annum).

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)****20. Intangible assets (cont'd.)****(a) Goodwill (cont'd.)**

- (ii) The value-in-use discounted cash flow model uses free cash flow to equity ("FCFE") projections prepared and approved by management covering a 7-year period.

The other key assumptions for the computation of value-in-use are as follows:

- (a) The Bank expects the Maybank Indonesia's banking business operations to be a going concern;
- (b) The discount rate applied is based on current specific country risks which is estimated to be approximately 15.0% per annum (2015: 14.5% per annum); and
- (c) Terminal value whereby cash flow growth rate of 5.5% (2015: 6.6%), which is consistent with the Gross Domestic Product rate of Indonesia.

For sensitivity analysis purposes, a 10 basis points change in the discount rate would increase or decrease the recoverable amount by RM126 million, while a 10 basis points change in the terminal growth rate on the annual cashflows of Maybank Indonesia would increase or decrease the recoverable amount by RM85 million.

- (iii) Maybank Kim Eng Group ("MKEG") is segregated into two business pillars, namely, Investment Banking and Advisory ("IB&A") and Equities. MKEG comprises mainly Maybank Investment Bank Berhad ("MIBB") and Maybank Kim Eng ("MKE") whilst MKEG forms the Investment Banking sub-segment within the Global Banking.

The value-in-use discounted cash flow model uses free cash flow to the firm ("FCFF") projections prepared and approved by management covering a 5-year period of MIBB and MKE collectively.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)**20. Intangible assets (cont'd.)****(a) Goodwill (cont'd.)****(iii) (cont'd.)**

The other key assumptions for the computation of value-in-use are as follows:

- (a) The Bank expects MKEG's business operations to be a going concern;
- (b) The discount rate applied is the internal weighted average cost of capital of MKEG at the time of assessment, which is estimated to be 10.0% per annum (2015: 9.3% per annum); and
- (c) Terminal value whereby cash flow growth rate is 5.0% (2015: 5.8%), which is consistent with the average Gross Domestic Product rate of Malaysia and Singapore, the major MKEG's operating markets.

For sensitivity analysis purposes, if the annual cash flows growth rate of MKEG is at a constant negative growth rate of 10.7% or the discount rate increased by approximately 5.1%, the recoverable amount would be reduced to its carrying amount of the CGU.

**(b) Core Deposit Intangibles ("CDI")**

Core deposit intangibles arise from the acquisition of Maybank Indonesia's banking business operations. The CDI is deemed to have a finite useful life of 8 years and is amortised based on a reducing balance method.

**(c) Agency force**

The agency force arises from the acquisition of MKEH's investment banking business operations. The agency force is deemed to have a finite useful life of 11 years and is amortised based on a reducing balance method.

**(d) Customer relationship**

The customer relationship arises from the acquisition of MKEH's investment banking business operations. The customer relationship is deemed to have a finite useful life of 3 - 9 years and is amortised based on a reducing balance method.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**21. Deposits from customers**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Fixed deposits and negotiable instruments of deposits				
- One year or less	280,377,560	288,602,726	178,035,292	188,629,371
- More than one year	11,231,648	11,334,267	10,029,739	10,446,084
	<b>291,609,208</b>	<b>299,936,993</b>	<b>188,065,031</b>	<b>199,075,455</b>
Money market deposits	15,200,225	12,617,076	15,200,225	12,617,076
Savings deposits	68,143,180	62,023,701	44,203,976	40,327,059
Demand deposits	110,571,307	99,214,935	84,409,063	75,155,434
Structured deposits*	4,309,375	4,357,828	4,308,457	3,451,495
	<b>489,833,295</b>	<b>478,150,533</b>	<b>336,186,752</b>	<b>330,626,519</b>

\* Structured deposits represent time deposits with embedded foreign exchange and commodity-linked time deposits.

The maturity profile of fixed deposits and negotiable instruments of deposits are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Within six months	234,901,381	235,062,494	141,455,104	144,342,976
Six months to one year	45,476,179	53,540,232	36,580,188	44,286,395
One year to three years	10,183,159	10,632,329	9,963,861	10,386,710
Three years to five years	1,048,489	701,938	65,878	59,374
	<b>291,609,208</b>	<b>299,936,993</b>	<b>188,065,031</b>	<b>199,075,455</b>

The deposits are sourced from the following types of customers:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Business enterprises	226,255,380	222,126,995	163,181,273	160,747,558
Individuals	207,420,163	199,761,403	149,109,542	147,532,143
Government and statutory bodies	26,486,227	26,547,957	9,051,804	8,657,495
Others	29,671,525	29,714,178	14,844,133	13,689,323
	<b>489,833,295</b>	<b>478,150,533</b>	<b>336,186,752</b>	<b>330,626,519</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**22. Deposits and placements from financial institutions**

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
Licensed banks	27,340,841	35,830,025	28,044,586	35,887,913
Licensed finance companies	112,341	38,458	112,341	38,458
Licensed investment banks	42,146	100,777	42,146	100,777
Other financial institutions	3,359,365	3,044,656	1,657,637	1,877,540
	<b>30,854,693</b>	<b>39,013,916</b>	<b>29,856,710</b>	<b>37,904,688</b>

The maturity profile of deposits and placements from financial institutions are as follows:

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
One year or less	28,086,419	37,314,775	28,385,549	36,970,698
More than one year	2,768,274	1,699,141	1,471,161	933,990
	<b>30,854,693</b>	<b>39,013,916</b>	<b>29,856,710</b>	<b>37,904,688</b>

**23. Financial liabilities at fair value through profit or loss ("FVTPL")**

	Note	Group		Bank	
		2016	2015	2016	2015
		RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
Structured deposits		1,560,054	-	657,963	-
Borrowings					
Unsecured					
Medium term notes					
- More than one year					
Denominated in:					
- USD	(i)	1,444,465	-	1,444,465	-
- RM	(ii)	582,711	-	582,711	-
		<b>2,027,176</b>	<b>-</b>	<b>2,027,176</b>	<b>-</b>
		<b>3,587,230</b>	<b>-</b>	<b>2,685,139</b>	<b>-</b>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**23. Financial liabilities at fair value through profit or loss ("FVTPL") (cont'd.)**

During the financial year, the Group and the Bank have designated certain structured deposits and borrowings at FVTPL. This designation is permitted under MFRS 139 *Financial Instruments: Recognition and Measurement* as it significantly reduces accounting mismatch. These instruments are managed by the Group and the Bank on the basis of its fair value and include terms that have substantive derivative characteristics.

The carrying amount of both structured deposits and borrowings designated at FVTPL of the Group and of the Bank as at 31 December 2016 were RM3,792,621,000 and RM2,875,461,000 respectively. The fair value changes of the financial liabilities at FVTPL that are attributable to the changes in own credit risk are not significant.

- (i) On 3 February 2016, the Bank issued USD347.0 million callable zero coupon senior notes due in 2046 under the USD15.0 billion Multicurrency Medium Term Note Programme. These senior notes bear an internal rate of return of 4.75% per annum. The Bank may redeem all (and not some only) of the senior notes on 3 February 2021 ("First Redemption Date") and each 3rd February after the First Redemption Date up to 3 February 2045.
- (ii) On 14 November 2016, the Bank issued RM600.0 million callable senior notes under the RM10.0 billion Senior Medium Term Note Programme with a tenor of 15 years on a 15 non-callable 3 basis. These senior notes bear a fixed interest rate of 4.20% per annum, with a step-up in the interest rate of 0.3% on the third, sixth, ninth and twelfth anniversary dates of the senior notes. The Bank may redeem these senior notes, in whole or in part, on 14 November 2019 ("First Call Date") and on each anniversary date of the senior notes after the First Call Date.

**24. Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables**

Group	Note	2016 RM'000	2015 RM'000
Insurance/takaful contract liabilities	(i)	23,513,212	23,393,933
Other insurance payables	(ii)	435,507	445,408
		<u>23,948,719</u>	<u>23,839,341</u>

**(i) Insurance/takaful contract liabilities**

Group 2016	Note	Gross contract liabilities RM'000	Reinsurance/ retakaful assets (Note 13) RM'000	Net contract liabilities RM'000
Life insurance/family takaful	(a)	17,642,499	(75,444)	17,567,055
General insurance/ general takaful	(b)	5,870,713	(3,617,137)	2,253,576
	200	<u>23,513,212</u>	<u>(3,692,581)</u>	<u>19,820,631</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**24. Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables (cont'd.)**

**(i) Insurance/takaful contract liabilities (cont'd.)**

<b>Group (cont'd.) 2015</b>	<b>Note</b>	<b>Gross contract liabilities RM'000</b>	<b>Reinsurance/ retakaful assets (Note 13) RM'000</b>	<b>Net contract liabilities RM'000</b>
Life insurance/family takaful	(a)	17,296,941	(58,268)	17,238,673
General insurance/ general takaful	(b)	6,096,992	(3,768,559)	2,328,433
		<u>23,393,933</u>	<u>(3,826,827)</u>	<u>19,567,106</u>

**(a) Life insurance/family takaful**

The breakdown of life insurance/family takaful contract liabilities and its movements are further analysed as follows:

**(A) Life insurance/family takaful contract liabilities**

<b>Group 2016</b>	<b>Gross contract liabilities RM'000</b>	<b>Reinsurance/ retakaful assets RM'000</b>	<b>Net contract liabilities RM'000</b>
Claims liabilities	216,303	(9,356)	206,947
Actuarial liabilities	12,623,670	(66,088)	12,557,582
Unallocated surplus	3,552,633	-	3,552,633
AFS reserve	55,356	-	55,356
Net asset value ("NAV") attributable to unitholders	<u>1,194,537</u>	<u>-</u>	<u>1,194,537</u>
	<u>17,642,499</u>	<u>(75,444)</u>	<u>17,567,055</u>
<b>2015</b>			
Claims liabilities	184,793	(12,528)	172,265
Actuarial liabilities	12,112,712	(45,740)	12,066,972
Unallocated surplus	3,153,908	-	3,153,908
AFS reserve	95,052	-	95,052
Net asset value ("NAV") attributable to unitholders	<u>1,750,476</u>	<u>-</u>	<u>1,750,476</u>
	<u>17,296,941</u>	<u>(58,268)</u>	<u>17,238,673</u>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 24. Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables (cont'd.)

## (i) Insurance/takaful contract liabilities (cont'd.)

## (a) Life insurance/family takaful (cont'd.)

The breakdown of life insurance/family takaful contract liabilities and its movements are further analysed as follows (cont'd.):

## (B) Movements of life insurance/family takaful contract liabilities and reinsurance/retakaful assets

Group As at 31 December 2016	← Gross contract liabilities					NAV		Total gross contract liabilities RM'000	Reinsurance/ retakaful assets RM'000	Net contract liabilities RM'000
	Claims liabilities RM'000	Actuarial liabilities RM'000	Unallocated surplus RM'000	AFS reserve to unitholders RM'000	NAV attributable to unitholders RM'000	gross contract liabilities RM'000	Reinsurance/ retakaful assets RM'000			
At 1 January 2016	184,793	12,112,712	3,153,908	95,052	1,750,476	17,296,941	(58,268)	17,238,673		
Net earned insurance premiums	-	-	1,121,146	-	10,421	1,131,567	(52,658)	1,078,909		
Other revenue	-	-	468,412	-	1,799	470,211	-	470,211		
Experience/benefit variation	2,805	-	-	-	-	2,805	28,064	30,869		
Benefits and claims	28,705	339,754	(645,382)	(28,797)	(567,704)	(873,424)	21,497	(851,927)		
Other expenses	-	-	(289,874)	-	(352)	(290,226)	-	(290,226)		
Adjustments due to changes in:										
- Discounting	-	(17,032)	17,032	-	-	-	-	-		
- Policy movements	-	188,236	(174,164)	-	-	14,072	(14,079)	(7)		
Changes in AFS reserve	-	-	-	(10,899)	-	(10,899)	-	(10,899)		
Taxation	-	-	8,962	-	(103)	8,859	-	8,859		
Transfer to shareholders' fund	-	-	(97,501)	-	-	(97,501)	-	(97,501)		
Hibah paid to participants	-	-	(19,906)	-	-	(19,906)	-	(19,906)		
At 31 December 2016	216,303	12,823,670	3,552,633	55,356	1,194,537	17,642,499	(75,444)	17,567,055		

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 24. Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables (cont'd.)

## (i) Insurance/takaful contract liabilities (cont'd.)

## (a) Life insurance/family takaful (cont'd.)

The breakdown of life insurance/family takaful contract liabilities and its movements are further analysed as follows (cont'd.):

## (B) Movements of life insurance/family takaful contract liabilities and reinsurance/retakaful assets (cont'd.)

Group As at 31 December 2015	Gross contract liabilities					NAV attributable to unitholders RM'000	Total gross contract liabilities RM'000	Reinsurance/ retakaful assets RM'000	Net contract liabilities RM'000
	Claims liabilities RM'000	Actuarial liabilities RM'000	Unallocated surplus RM'000	AFS reserve to RM'000	NAV attributable to unitholders RM'000				
At 1 January 2015	162,697	12,529,596	3,098,576	28,116	1,889,786	17,708,771	(40,664)	17,668,107	
Net earned insurance premiums	-	-	350,023	-	262,075	612,098	(34,888)	577,210	
Other revenue	-	-	198,994	-	59,450	258,444	-	258,444	
Experience/benefit variation	130	-	-	-	(450,460)	(450,330)	1,860	(448,470)	
Benefits and claims	21,966	(549,738)	(782,422)	-	(9,970)	(1,320,164)	28,861	(1,291,303)	
Other expenses	-	-	(53,377)	-	(304)	(53,681)	-	(53,681)	
Adjustments due to changes in:									
- Discounting	-	(26,266)	(4,322)	-	-	(30,588)	(41)	(30,629)	
- Assumptions	-	215,348	(188,374)	-	-	26,974	(16)	26,958	
- Policy movements	-	(56,228)	606,396	-	-	550,168	(13,380)	536,788	
Changes in AFS reserve	-	-	-	67,557	-	67,557	-	67,557	
Taxation	-	-	(9,814)	(621)	(101)	(10,536)	-	(10,536)	
Transfer to shareholders' fund	-	-	(10,556)	-	-	(10,556)	-	(10,556)	
Hibah paid to participants	-	-	(51,216)	-	-	(51,216)	-	(51,216)	
At 31 December 2015	184,793	12,112,712	3,153,908	95,052	1,750,476	17,296,941	(58,268)	17,238,673	

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**24. Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables (cont'd.)**

(i) Insurance/takaful contract liabilities (cont'd.)

(b) General insurance/general takaful

Group	Note	Gross contract liabilities RM'000	Reinsurance/ retakaful assets RM'000	Net contract liabilities RM'000
<b>2016</b>				
Claims liabilities	(A)	4,599,820	(3,316,484)	1,283,336
Premiums/contribution liabilities	(B)	1,115,571	(300,653)	814,918
Unallocated surplus of general takaful fund		175,393	-	175,393
AFS reserve		(20,071)	-	(20,071)
		<b>5,870,713</b>	<b>(3,617,137)</b>	<b>2,253,576</b>
<b>2015</b>				
Claims liabilities	(A)	4,706,536	(3,367,456)	1,339,080
Premiums/contribution liabilities	(B)	1,273,379	(401,103)	872,276
Unallocated surplus of general takaful fund		146,185	-	146,185
AFS reserve		(29,108)	-	(29,108)
		<b>6,096,992</b>	<b>(3,768,559)</b>	<b>2,328,433</b>
<b>(A) Claims liabilities</b>				
<b>Group</b>		<b>Gross contract liabilities</b>	<b>Reinsurance/ retakaful assets</b>	<b>Net contract liabilities</b>
<b>As at 31 December 2016</b>		<b>RM'000</b>	<b>RM'000</b>	<b>RM'000</b>
At 1 January 2016		4,706,536	(3,367,456)	1,339,080
Claims incurred in the current accident year		872,294	(127,328)	744,966
Claims paid during the financial year		(878,291)	161,342	(716,949)
Movements in Unallocated Loss Adjustment Expenses ("ULAE")		(19,708)	2,744	(16,964)
Movements in Provision of Risk Margin for Adverse Deviation ("PRAD")		(84,359)	14,731	(69,628)
Exchange differences		3,348	(517)	2,831
At 31 December 2016		<b>4,599,820</b>	<b>(3,316,484)</b>	<b>1,283,336</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**24. Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables (cont'd.)**

(i) Insurance/takaful contract liabilities (cont'd.)

(b) General insurance/general takaful (cont'd.)

(A) Claims liabilities (cont'd.)

Group	Gross contract liabilities RM'000	Reinsurance/ retakaful assets RM'000	Net contract liabilities RM'000
As at 31 December 2015			
At 1 January 2015	5,043,058	(3,920,687)	1,122,371
Claims incurred in the current accident year	1,206,350	(249,068)	957,282
Other movements in claims incurred in prior accident year	115,372	(116,317)	(945)
Claims paid during the financial year	(1,345,033)	565,919	(779,114)
Movements in Unallocated Loss Adjustment Expenses ("ULAE")	2,004	-	2,004
Movements in Provision of Risk Margin for Adverse Deviation ("PRAD")	(315,215)	352,697	37,482
At 31 December 2015	<u>4,706,536</u>	<u>(3,367,456)</u>	<u>1,339,080</u>

(B) Premiums/contribution liabilities

Group	Gross contract liabilities RM'000	Reinsurance/ retakaful assets RM'000	Net contract liabilities RM'000
As at 31 December 2016			
At 1 January 2016	1,273,379	(401,103)	872,276
Premiums/contributions written in the financial year	2,462,219	(950,322)	1,511,897
Premiums/contributions earned during the financial year	(2,622,247)	1,051,321	(1,570,926)
Exchange differences	2,220	(549)	1,671
At 31 December 2016	<u>1,115,571</u>	<u>(300,653)</u>	<u>814,918</u>
As at 31 December 2015			
At 1 January 2015	1,323,835	(425,951)	897,884
Premiums/contributions written in the financial year	2,530,671	(1,026,956)	1,503,715
Premiums/contributions earned during the financial year	(2,581,127)	1,051,804	(1,529,323)
At 31 December 2015	<u>1,273,379</u>	<u>(401,103)</u>	<u>872,276</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**24. Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables (cont'd.)**

(ii) Other insurance payables

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Due to agents and intermediaries	61,822	52,790
Due to reinsurers and cedants	313,648	341,387
Due to retakaful operators	60,037	51,231
	<u>435,507</u>	<u>445,408</u>

**25. Other liabilities**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Amount due to brokers and clients	54	4,044,200	2,206,642	-	-
Deposits, other creditors and accruals		8,336,837	10,308,580	8,154,734	9,884,561
Defined benefit pension plans	(a)	552,462	466,768	-	-
Provisions for commitments and contingencies	(b)	35,507	36,616	35,507	36,616
Finance lease liabilities	(c)	9,925	10,982	-	-
		<u>12,978,931</u>	<u>13,029,588</u>	<u>8,190,241</u>	<u>9,921,177</u>

(a) Defined benefit pension plans

The Bank's subsidiaries have obligations in respect of the severance payments they must make to employees upon retirement under labour laws of respective countries. The Bank's subsidiaries treat these severance payment obligations as a defined benefit plan.

The obligation under the defined benefit plan is determined by a professionally qualified independent actuary based on actuarial assumptions using Projected Unit Credit Method. Such determination is made based on the present value of expected cash flows of benefits to be paid in the future taking into account the actuarial assumptions, including salaries, turnover rate, mortality rate, years of service and other factors.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**25. Other liabilities (cont'd.)**

**(a) Defined benefit pension plans (cont'd.)**

The defined benefit plans expose the Bank's subsidiaries to actuarial risks, such as longevity risk, interest rate risk, currency risk and market (investment) risk.

**(i) Funding to defined benefit plans**

The defined benefit plans are fully funded by the Bank's subsidiaries. The funding requirements are based on the pension funds actuarial measurement framework set out in the funding policies of the plans. The subsidiaries' employees are not required to contribute to the plans.

The following payments are expected contributions to be made by the Bank's subsidiaries to the defined benefit plans obligations in the future years:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Within the next 12 months	16,939	9,899
Between 1 and 5 years	160,554	111,003
Between 5 and 10 years	431,982	330,070
Beyond 10 years	4,681,701	3,943,349
<b>Total expected payments</b>	<b>5,291,176</b>	<b>4,394,321</b>

**(ii) Movements in net defined benefit liabilities**

The following table shows a reconciliation of net defined benefit liabilities and its components:

Group	Defined benefit obligations RM'000	Fair value of plan assets RM'000	Net defined benefit liabilities RM'000
As at 31 December 2016			
At 1 January 2016	502,236	(35,468)	466,768
<b>Included in income statements:</b>			
Current service cost	56,621	-	56,621
Past service cost	184	-	184
Interest cost/(income)	39,709	(2,108)	37,601
Actuarial gain on other long-term employee benefits plans	(255)	-	(255)
	<b>96,259</b>	<b>(2,108)</b>	<b>94,151</b>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**25. Other liabilities (cont'd.)**

**(a) Defined benefit pension plans (cont'd.)**

**(ii) Movements in net defined benefit liabilities (cont'd.)**

The following table shows a reconciliation of net defined benefit liabilities and its components (cont'd.):

Group As at 31 December 2016 (cont'd.)	Defined benefit obligations RM'000	Fair value of plan assets RM'000	Net defined benefit liabilities RM'000
<b>Included in statements of comprehensive income:</b>			
<b>Remeasurement (gain)/loss:</b>			
- Actuarial (gain)/loss arising from:			
- Demographic assumptions	1,880	-	1,880
- Financial assumptions	17,354	-	17,354
- Experience adjustments	(18,036)	-	(18,036)
- Effect of asset ceiling	-	(683)	(683)
- Return on plan assets (excluding interest income)	-	1,528	1,528
	<u>1,198</u>	<u>845</u>	<u>2,043</u>
<b>Others:</b>			
Contributions paid by employers	-	(11,718)	(11,718)
Benefits paid	(51,804)	17,014	(34,790)
Exchange differences	35,644	364	36,008
	<u>(16,160)</u>	<u>5,660</u>	<u>(10,500)</u>
<b>At 31 December 2016</b>	<u><b>583,533</b></u>	<u><b>(31,071)</b></u>	<u><b>552,462</b></u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**25. Other liabilities (cont'd.)**

**(a) Defined benefit pension plans (cont'd.)**

**(ii) Movements in net defined benefit liabilities (cont'd.)**

The following table shows a reconciliation of net defined benefit liabilities and its components (cont'd.):

<b>Group</b>	<b>Defined benefit obligations</b>	<b>Fair value of plan assets</b>	<b>Net defined benefit liabilities</b>
<b>As at 31 December 2015</b>	<b>RM'000</b>	<b>RM'000</b>	<b>RM'000</b>
At 1 January 2015	445,216	(25,912)	419,304
<b>Included in income statements:</b>			
Current service cost	50,295	-	50,295
Past service cost	1,282	-	1,282
Interest cost/(income)	33,245	(1,465)	31,780
Actuarial gain on other long-term employee benefits plans	(1,243)	-	(1,243)
	<u>83,579</u>	<u>(1,465)</u>	<u>82,114</u>
<b>Included in statements of comprehensive income:</b>			
<b>Remeasurement (gain)/loss:</b>			
<b>- Actuarial (gain)/loss arising from:</b>			
- Demographic assumptions	(2,210)	-	(2,210)
- Financial assumptions	(35,410)	-	(35,410)
- Experience adjustments	(11,290)	-	(11,290)
- Return on plan assets (excluding interest income)	-	1,787	1,787
	<u>(48,910)</u>	<u>1,787</u>	<u>(47,123)</u>
<b>Others:</b>			
Contributions paid by employers	-	(9,047)	(9,047)
Benefits paid	(40,005)	3,156	(36,849)
Exchange differences	62,356	(3,987)	58,369
	<u>22,351</u>	<u>(9,878)</u>	<u>12,473</u>
At 31 December 2015	<u>502,236</u>	<u>(35,468)</u>	<u>466,768</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**25. Other liabilities (cont'd.)**

**(a) Defined benefit pension plans (cont'd.)**

**(iii) Plan assets**

The major categories of plan assets included as part of the fair value of total plan assets are as follows:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Cash and cash equivalents	14,105	11,752
Quoted investments in active markets:		
Equity securities:		
- Consumer markets	1,534	1,551
- Oil and gas	361	365
- Financial institutions	3,531	19,659
Bonds issued by foreign governments	9,083	-
Debt instruments	-	205
Unquoted investments:		
Debt instruments	316	319
Equity securities	3,007	3,049
Other receivables	651	1,153
Other payables	(1,518)	(2,585)
	<u>31,070</u>	<u>35,468</u>

For Bank's subsidiaries which have plan assets, an Asset-Liability Matching Study ("ALM") is performed at each reporting date. The principal technique of the ALM is to ensure the expected return on assets is sufficient to support the desired level of funding arising from the defined benefit plans.

**(iv) Defined benefit obligations**

**(A) Actuarial assumptions**

The principal assumptions used by subsidiaries in determining its pension obligations are as follows:

Group	2016 %	2015 %
Discount rate		
- Indonesia	8.40	8.99
- Philippines	5.22	5.19
- Thailand	4.25	4.13

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**25. Other liabilities (cont'd.)**

(a) **Defined benefit pension plans (cont'd.)**

(iv) **Defined benefit obligations (cont'd.)**

(A) **Actuarial assumptions (cont'd.)**

The principal assumptions used by subsidiaries in determining its pension obligations are as follows (cont'd.):

Group	2016 %	2015 %
Future salary growth		
- Indonesia	7.58	8.33
- Philippines	6.00	6.25
- Thailand	5.00	5.00
	<hr/>	<hr/>
Group	2016 Years	2015 Years
Indonesia:		
Life expectancy for individual retiring at age of 55 - 56:		
- Male	17.79	17.81
- Female	18.79	18.81
	<hr/>	<hr/>
Philippines:		
Life expectancy for individual retiring at age of 50:		
- Male	8.00	10.50
- Female	8.00	10.50
	<hr/>	<hr/>
Thailand:		
Life expectancy for individual retiring at age of 60:		
- Male	8.18	8.32
- Female	9.30	9.67
	<hr/>	<hr/>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**25. Other liabilities (cont'd.)**

(a) **Defined benefit pension plans (cont'd.)**

(iv) **Defined benefit obligations (cont'd.)**

(A) **Actuarial assumptions (cont'd.)**

The average duration of the defined benefit plans obligations at the end of each reporting year are as follows:

Group	2016 Years	2015 Years
Duration of defined benefit plans obligations		
- Indonesia	11.61	11.54
- Philippines	14.78	17.72
- Thailand	9.24	18.27

(B) **Sensitivity analysis**

Reasonably possible changes at the reporting date to one of the relevant actuarial assumptions, holding other assumptions constant, would have affected the defined benefit obligations by the amounts shown below:

Group	Defined benefit obligations	
	Increased by 1%	Decreased by 1%
2016	RM'000	RM'000
Discount rate (1% movement)	(51,796)	40,214
Future salary growth (1% movement)	47,190	(32,785)
Future mortality (1% movement)	(200)	204
<b>2015</b>		
Discount rate (1% movement)	(40,098)	45,905
Future salary growth (1% movement)	46,186	(40,358)
Future mortality (1% movement)	(178)	182

The sensitivity analysis above have been determined based on a method that extrapolates the impact on net defined benefit obligations as a result of reasonable changes in key assumptions occurring at the end of each reporting year.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**25. Other liabilities (cont'd.)**

(b) The movements of provisions for commitments and contingencies are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
At 1 January	36,616	58,695	36,616	54,749
Provisions written back during the financial year	(1,109)	(18,133)	(1,109)	(18,133)
Disposal of subsidiaries (Note 17(c))	-	(3,946)	-	-
At 31 December	<u>35,507</u>	<u>36,616</u>	<u>35,507</u>	<u>36,616</u>

(c) Finance lease liabilities of the Group are payable as follows:

Group	Future	Future	Present value
	minimum lease payments RM'000	finance charges RM'000	of finance lease liabilities RM'000
<b>2016</b>			
Less than one year	10,848	(923)	9,925
Between one and five years	-	-	-
	<u>10,848</u>	<u>(923)</u>	<u>9,925</u>
<b>2015</b>			
Less than one year	10,943	(893)	10,050
Between one and five years	1,101	(169)	932
	<u>12,044</u>	<u>(1,062)</u>	<u>10,982</u>

The Group leases certain computer equipment and software under finance lease. At the end of the lease term, the Group has the option to acquire the assets at a nominal price deemed to be a bargain purchase option. There are no restrictive covenants imposed by the lease agreement and no arrangements have been entered into for contingent rental payments.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**26. Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
At 1 January	1,174,345	1,058,860	1,174,345	1,058,860
Repayment forwarded	(186,026)	(20,535)	(186,026)	(20,535)
Exchange differences	(13,731)	136,020	(13,731)	136,020
At 31 December	<b>974,588</b>	<b>1,174,345</b>	<b>974,588</b>	<b>1,174,345</b>
<b>Represented by:</b>				
Sold directly to Cagamas	974,588	988,319	974,588	988,319
Acquired from the originators and sold to Cagamas	-	186,026	-	186,026
	<b>974,588</b>	<b>1,174,345</b>	<b>974,588</b>	<b>1,174,345</b>

Based on the agreement, the Group and the Bank undertake to administer the loans and financing on behalf of Cagamas Berhad and to buy back any loans and financing which are regarded as defective based on pre-determined and agreed-upon prudential criteria with recourse against the originators.

The loans and financing sold to Cagamas Berhad with recourse are mainly housing and personal loans.

**27. Provision for taxation and zakat**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Taxation	395,624	47,544	47,374	-
Zakat	24,105	37,680	-	-
	<b>419,729</b>	<b>85,224</b>	<b>47,374</b>	<b>-</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 28. Deferred tax

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
At 1 January	(220,231)	(199,290)	(441,814)	(348,350)
Recognised in income statements, net (Note 46)	42,014	66,673	27,668	(17,255)
Recognised in income statements	42,014	64,168	27,668	(19,760)
Effect of reduction in tax rate	-	2,505	-	2,505
Recognised in statements of other comprehensive income, net	83,343	(68,021)	55,913	(79,370)
Insurance/takaful contract liabilities	(384)	3,265	-	-
Disposal of subsidiaries	-	(91)	-	-
Exchange differences	(57,260)	(22,767)	(454)	3,161
At 31 December	<b>(152,518)</b>	<b>(220,231)</b>	<b>(358,687)</b>	<b>(441,814)</b>

Presented after appropriate offsetting as follows:

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
Deferred tax assets	(930,344)	(976,082)	(358,687)	(441,814)
Deferred tax liabilities	777,826	755,851	-	-
	<b>(152,518)</b>	<b>(220,231)</b>	<b>(358,687)</b>	<b>(441,814)</b>

Deferred tax assets and liabilities are offset when there is a legally enforceable right to set-off current tax assets against current tax liabilities and when the deferred income taxes relate to the same fiscal authority.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 28. Deferred tax (cont'd.)

The components and movements of deferred tax assets and liabilities during the financial year prior to offsetting are as follows:

## Deferred tax assets of the Group:

As at 31 December 2016	Loan loss and allowances RM'000	AFS reserve, impairment losses on financial investments and amortisation of premium RM'000	Provision for liabilities RM'000	Other temporary differences RM'000	Total RM'000
At 1 January 2016	10,458	(212,670)	(487,413)	(286,457)	(976,082)
Recognised in income statements	(15,086)	10,220	20,262	6,065	21,461
Recognised in statements of other comprehensive income	-	83,365	783	-	84,148
Exchange differences	3,928	(1,135)	(12,057)	(50,607)	(59,871)
At 31 December 2016	<u>(700)</u>	<u>(120,220)</u>	<u>(478,425)</u>	<u>(330,999)</u>	<u>(930,344)</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**28. Deferred tax (cont'd.)**

The components and movements of deferred tax assets and liabilities during the financial year prior to offsetting are as follows (cont'd.):

Deferred tax assets of the Group (cont'd.):

As at 31 December 2015	Loan loss and allowances RM'000	AFS reserve, impairment losses on financial investments and amortisation of premium RM'000	Provision for liabilities RM'000	Other temporary differences RM'000	Total RM'000
At 1 January 2015	(36,012)	(124,726)	(469,086)	(272,126)	(901,950)
Recognised in income statements	49,608	1,283	(10,815)	(7,473)	32,603
Recognised in statements of other comprehensive income	-	(87,208)	8,145	-	(79,063)
Effect of reduction in tax rate	-	-	(1,068)	-	(1,068)
Exchange differences	(3,138)	(2,019)	(14,589)	(6,858)	(26,604)
At 31 December 2015	<u>10,458</u>	<u>(212,670)</u>	<u>(487,413)</u>	<u>(286,457)</u>	<u>(976,082)</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**
**28. Deferred tax (cont'd.)**

The components and movements of deferred tax assets and liabilities during the financial year prior to offsetting are as follows (cont'd.):

**Deferred tax liabilities of the Group:**

<b>As at 31 December 2016</b>	<b>Unabsorbed capital allowance RM'000</b>	<b>AFS reserve and accretion of discounts RM'000</b>	<b>Provision for liabilities RM'000</b>	<b>Non-DPF unallocated surplus RM'000</b>	<b>Other temporary differences RM'000</b>	<b>Total RM'000</b>
At 1 January 2016	112,434	48,172	(11,733)	454,288	152,690	755,851
Recognised in income statements	(3,340)	408	(1,423)	46,565	(21,657)	20,553
Recognised in statements of other comprehensive income	-	(1,034)	(66)	1,899	(1,604)	(805)
Insurance/takaful contract liabilities	-	(384)	-	-	-	(384)
Exchange differences	6	116	(593)	-	3,082	2,611
<b>At 31 December 2016</b>	<b>109,100</b>	<b>47,278</b>	<b>(13,815)</b>	<b>502,752</b>	<b>132,511</b>	<b>777,826</b>
<b>As at 31 December 2015</b>						
At 1 January 2015	109,145	43,117	(3,103)	399,760	153,741	702,660
Recognised in income statements	(1,111)	(4,447)	(12,383)	50,736	(1,230)	31,565
Recognised in statements of other comprehensive income	-	6,245	-	3,792	1,005	11,042
Insurance/takaful contract liabilities	-	3,265	-	-	-	3,265
Disposal of subsidiaries	-	-	(91)	-	-	(91)
Effect of reduction in tax rate	3,573	-	-	-	-	3,573
Exchange differences	827	(8)	3,844	-	(826)	3,837
<b>At 31 December 2015</b>	<b>112,434</b>	<b>48,172</b>	<b>(11,733)</b>	<b>454,288</b>	<b>152,690</b>	<b>755,851</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**28. Deferred tax (cont'd.)**

The components and movements of deferred tax assets and liabilities during the financial year prior to offsetting are as follows (cont'd.):

**Deferred tax assets of the Bank:**

	AFS reserve, impairment losses on financial investments and amortisation of premium RM'000	Provision for liabilities RM'000	Total RM'000
<b>As at 31 December 2016</b>			
At 1 January 2016	(200,211)	(334,014)	(534,225)
Recognised in income statements	-	42,036	42,036
Recognised in statements of other comprehensive income	55,913	-	55,913
Exchange differences	(11)	(443)	(454)
At 31 December 2016	<u>(144,309)</u>	<u>(292,421)</u>	<u>(436,730)</u>
<b>As at 31 December 2015</b>			
At 1 January 2015	(124,002)	(324,101)	(448,103)
Recognised in income statements	-	(8,845)	(8,845)
Recognised in statements of other comprehensive income	(79,370)	-	(79,370)
Effect of reduction in tax rate	-	(1,068)	(1,068)
Exchange differences	3,161	-	3,161
At 31 December 2015	<u>(200,211)</u>	<u>(334,014)</u>	<u>(534,225)</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**28. Deferred tax (cont'd.)**

The components and movements of deferred tax assets and liabilities during the financial year prior to offsetting are as follows (cont'd.):

**Deferred tax liabilities of the Bank:**

	Unabsorbed capital allowance RM'000	Other temporary differences RM'000	Total RM'000
<b>As at 31 December 2016</b>			
At 1 January 2016	89,316	3,095	92,411
Recognised in income statements	(11,273)	(3,095)	(14,368)
At 31 December 2016	<u>78,043</u>	<u>-</u>	<u>78,043</u>
<b>As at 31 December 2015</b>			
At 1 January 2015	96,658	3,095	99,753
Recognised in income statements	(10,915)	-	(10,915)
Effect of reduction in tax rate	3,573	-	3,573
At 31 December 2015	<u>89,316</u>	<u>3,095</u>	<u>92,411</u>

Deferred tax assets have not been recognised in respect of the following items:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Unutilised tax losses	128,727	108,432
Loan loss, allowances	-	30,516
Others	1	1
	<u>128,728</u>	<u>138,949</u>

The above items are available for offsetting against future taxable profits of the respective subsidiaries in which those items arose. Deferred tax assets have not been recognised in respect of those items as they may not be used to offset taxable profits of other subsidiaries within the Group. They have arisen from subsidiaries that have past losses in which the deferred tax assets are recognised to the extent that future taxable profits will be available.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**29. Borrowings**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Secured:	(a)				
(i) Borrowings					
- Less than one year					
Denominated in:					
- SGD		-	243,864	-	-
- PHP		35	37,218	-	-
- IDR		741,714	831,515	-	-
		<u>741,749</u>	<u>1,112,597</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
- More than one year					
Denominated in:					
- PHP		171	346	-	-
- IDR		2,348,667	1,489,264	-	-
		<u>2,348,838</u>	<u>1,489,610</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
(ii) Medium Term Notes					
- More than one year					
Denominated in:					
- IDR		83,251	-	-	-
		<u>83,251</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
Total secured borrowings		<u>3,173,838</u>	<u>2,602,207</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
Unsecured:	(b)				
(i) Borrowings					
- Less than one year					
Denominated in:					
- USD		5,380,539	6,275,251	5,148,693	6,196,145
- SGD		994,982	972,519	-	-
- HKD		285,567	110,323	216,923	-
- IDR		362,598	652,765	-	-
- THB		824,493	1,076,043	-	-
- VND		-	2,109	-	-
- PHP		33,536	57,169	-	-
- EURO		466	328,502	-	328,502
- INR		13,240	-	-	-
- RM		517,000	-	517,000	-
		<u>8,412,421</u>	<u>9,474,681</u>	<u>5,882,616</u>	<u>6,524,647</u>
- More than one year					
Denominated in:					
- USD		5,607,500	1,618,461	5,607,500	1,618,461
- IDR		233,562	215,651	-	-
- JPY		2,424	2,549	-	-
		<u>5,843,486</u>	<u>1,836,661</u>	<u>5,607,500</u>	<u>1,618,461</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**29. Borrowings (cont'd.)**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Unsecured (cont'd.):	(b)				
(ii) Medium Term Notes					
- Less than one year					
Denominated in:					
- USD		2,361,664	214,719	2,361,664	214,719
- SGD		156,039	1,313,109	156,039	1,313,109
- HKD		433,498	878,874	433,498	878,874
- JPY		2,539,458	428,365	2,539,458	428,365
- AUD		808	904	808	904
- CNH		16,207	2,187	16,207	2,187
- RM		834,625	217	834,625	217
		<b>6,342,299</b>	<b>2,838,375</b>	<b>6,342,299</b>	<b>2,838,375</b>
- More than one year					
Denominated in:					
- USD		4,957,030	6,031,665	4,957,030	6,031,665
- SGD		167,440	315,840	167,440	315,840
- HKD		2,102,130	1,998,328	2,102,130	1,998,328
- JPY		2,352,871	4,542,027	2,352,871	4,542,027
- AUD		181,466	175,630	181,466	175,630
- CNH		1,114,075	608,238	1,114,075	608,238
- RM		220,000	220,000	220,000	220,000
		<b>11,095,012</b>	<b>13,891,728</b>	<b>11,095,012</b>	<b>13,891,728</b>
Total unsecured borrowings		<b>31,693,218</b>	<b>28,041,445</b>	<b>28,927,427</b>	<b>24,873,211</b>
Total borrowings		<b>34,867,056</b>	<b>30,643,652</b>	<b>28,927,427</b>	<b>24,873,211</b>

**(a) Secured borrowings**

The secured borrowings are secured against the following collaterals:

- (i) Fiduciary transfer of the subsidiary's receivables with an aggregate amount of not less than 50% to 110% of the total outstanding loan; and
- (ii) Fiduciary transfer of the subsidiary's receivables with day past due not more than 30 to 90 days.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)**29. Borrowings (cont'd.)****(a) Secured borrowings (cont'd.)**

The secured borrowings are secured against the following collaterals (cont'd.):

(iii) Specific collaterals are as follows:

- (1) certain motor vehicles; and
- (2) land together with the buildings erected thereon and properties at 48 and 50 North Canal Road, Singapore.

The interest rates of these borrowings ranging from 6.50% to 13.00% (2015: 2.10% to 13.00%) per annum and these borrowings have maturities ranging from 1 month to 71 months (2015: 1 month to 59 months).

Included in the secured borrowings are bonds issued/redeemed by the subsidiaries of the Bank as follows:

On 7 June 2012, PT Maybank Indonesia Finance, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Bonds I BII Finance Year 2012 Series C of IDR143.0 billion due in 2016. The bonds bear a fixed interest rate of 8.00% per annum. The bonds were fully redeemed on 7 June 2016.

On 26 February 2013, PT Maybank Indonesia Finance, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Medium Term Notes V ("MTN V") of IDR200.0 billion due in 2016. The bonds bear a fixed interest rate of 8.30% per annum. The MTN V were fully redeemed on 26 February 2016.

On 19 June 2013, PT Maybank Indonesia Finance, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Bonds II BII Finance Year 2013 Series A of IDR775.0 billion due in 2016. The bonds bear a fixed interest rate of 7.75% per annum. The bonds were fully redeemed on 19 June 2016.

On 19 June 2013, PT Maybank Indonesia Finance, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Bonds II BII Finance Year 2013 Series B of IDR375.0 billion due in 2018. The bonds bear a fixed interest rate of 8.25% per annum.

On 25 June 2014, PT Wahana Ottomitra Multiartha Tbk, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I WOM Finance Tranche I Year 2014 Series B of IDR203.0 billion due in 2017. The bonds bear a fixed interest rate of 11.00% per annum.

On 5 December 2014, PT Wahana Ottomitra Multiartha Tbk, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I WOM Finance Tranche II Year 2014 Series B of IDR500.0 billion due in 2017. The bonds bear a fixed interest rate of 11.25% per annum.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)**29. Borrowings (cont'd.)****(a) Secured borrowings (cont'd.)**

Included in the secured borrowings are bonds issued/redeemed by the subsidiaries of the Bank as follows (cont'd.):

On 2 April 2015, PT Wahana Ottomitra Multiartha Tbk, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I WOM Finance Tranche III Year 2015 Series A of IDR140.0 billion due in 2016. The bonds bear a fixed interest rate of 9.25% per annum. The bonds were fully redeemed on 12 April 2016.

On 2 April 2015, PT Wahana Ottomitra Multiartha Tbk, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I WOM Finance Tranche III Year 2015 Series B of IDR860.0 billion due in 2018. The bonds bear a fixed interest rate of 10.25% per annum.

On 12 November 2015, PT Maybank Indonesia Finance, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I BII Finance Tranche I Year 2015 Series A of IDR300.0 billion due in 2018. The bonds bear a fixed interest rate of 10.35% per annum.

On 12 November 2015, PT Maybank Indonesia Finance, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I BII Finance Tranche I Year 2015 Series B of IDR200.0 billion due in 2020. The bonds bear a fixed interest rate of 10.90% per annum.

On 22 December 2015, PT Wahana Ottomitra Multiartha Tbk, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I WOM Finance Tranche IV Year 2015 Series A of IDR203.0 billion due in 2017. The bonds bear a fixed interest rate of 9.35% per annum.

On 22 December 2015, PT Wahana Ottomitra Multiartha Tbk, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I WOM Finance Tranche IV Year 2015 Series B of IDR397.0 billion due in 2018. The bonds bear a fixed interest rate of 10.80% per annum.

On 13 April 2016, PT Maybank Indonesia Finance, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I Maybank Finance Tranche II Year 2016 Series A of IDR750.0 billion due in 2019. The bonds bear a fixed interest rate of 9.10% per annum.

On 13 April 2016, PT Maybank Indonesia Finance, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I Maybank Finance Tranche II Year 2016 Series B of IDR350.0 billion due in 2021. The bonds bear a fixed interest rate of 9.35% per annum.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)**29. Borrowings (cont'd.)****(a) Secured borrowings (cont'd.)**

Included in the secured borrowings are bonds issued/redeemed by the subsidiaries of the Bank as follows (cont'd.):

On 24 June 2016, PT Wahana Ottomitra Multiartha Tbk, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds II WOM Finance Tranche I Year 2016 Series A of IDR442.0 billion due in 2017. The bonds bear a fixed interest rate of 8.50% per annum.

On 24 June 2016, PT Wahana Ottomitra Multiartha Tbk, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds II WOM Finance Tranche I Year 2016 Series B of IDR223.0 billion due in 2019. The bonds bear a fixed interest rate of 9.50% per annum.

On 4 August 2016, PT Maybank Indonesia Finance, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Medium Term Notes VI ("MTN VI") of IDR250.0 billion due in 2019. The bonds bear a fixed interest rate of 8.75% per annum.

On 3 November 2016, PT Maybank Indonesia Finance, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I Maybank Finance Tranche III Year 2016 Series A of IDR800.0 billion due in 2019. The bonds bear a fixed interest rate of 8.30% per annum.

On 3 November 2016, PT Maybank Indonesia Finance, a subsidiary of PT Bank Maybank Indonesia Tbk, which in turn an indirect subsidiary of the Bank, issued Shelf Bonds I Maybank Finance Tranche III Year 2016 Series B of IDR300.0 billion due in 2021. The bonds bear a fixed interest rate of 8.80% per annum.

**(b) Unsecured borrowings**

- (i) The unsecured borrowings are term loans, commercial papers and overdrafts denominated in USD, SGD, HKD, IDR, CNH, THB, VND, PHP, EURO, INR, RM and JPY. The borrowings are unsecured and bear interest rates ranging from 0.15% to 11.35% (2015: 0.05% to 11.65%) per annum.

Included in the unsecured borrowings issued/redeemed by the Group and the Bank are as follows:

**USD5.0 billion Euro-Commercial Paper Programme**

On 4 September 2014, the Bank established a USD5.0 billion Euro-Commercial Paper Programme, pursuant to which the Bank may issue, from time to time, Euro-commercial papers (the "Euro CPs") of up to USD5.0 billion (or its equivalent in alternative currencies) in nominal value.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**29. Borrowings (cont'd.)**

**(b) Unsecured borrowings (cont'd.)**

**(i) (cont'd.)**

Included in the unsecured borrowings issued/redeemed by the Group and the Bank are as follows (cont'd.):

USD5.0 billion Euro-Commercial Paper Programme (cont'd.)

As at 31 December 2016, the aggregate nominal value of the outstanding Euro CPs is approximately RM845.0 million (2015: RM328.5 million). The tenor for these Euro CPs are 12 months (2015: ranging from 3 months to 9 months).

USD500.0 million U.S. Commercial Paper Programme

On 27 October 2015, the Bank established a USD500.0 million U.S. Commercial Paper Programme, pursuant to which Maybank New York Branch may issue, from time to time, U.S. commercial papers (the "U.S. CPs") of up to USD500.0 million in nominal value.

As at 31 December 2016, the aggregate nominal value of the outstanding U.S. CPs is approximately RM2,115.7 million (2015: RM1,633.8 million). The tenor for these U.S. CPs ranging from 88 days to 283 days (2015: ranging from 57 days to 272 days).

RM10.0 billion Commercial Paper/Medium Term Note Programme

On 14 December 2016, the Bank established a RM10.0 billion Commercial Paper/Medium Term Note Programme, pursuant to which the Bank may issue, from time to time, Ringgit Malaysia commercial papers ("RM CPs") and/or medium term notes ("RM MTNs") of up to RM10.0 billion in nominal value.

During the financial year ended 31 December 2016, the Bank issued zero coupon RM CPs. As at 31 December 2016, the aggregate nominal value of the outstanding zero coupon RM CPs is approximately RM517.0 million. The tenor for these RM CPs ranging from 174 days to 187 days.

Bonds issued/redeemed by the subsidiaries of the Bank

On 6 December 2011, PT Bank Maybank Indonesia Tbk, an indirect subsidiary of the Bank issued Shelf Bonds I Bank BII Tranche I Year 2011 Series B of IDR1,560.0 billion due in 2016. The bonds bear a fixed interest rate of 8.75% per annum. The bonds were fully redeemed on 6 December 2016.

On 31 October 2012, PT Bank Maybank Indonesia Tbk, an indirect subsidiary of the Bank issued Shelf Bonds I Bank BII Tranche II Year 2012 Series B of IDR1,020.0 billion due in 2017. The bonds bear a fixed interest rate of 8.00% per annum.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)**29. Borrowings (cont'd.)****(b) Unsecured borrowings (cont'd.)****(i) (cont'd.)**

Included in the unsecured borrowings issued/redeemed by the Group and the Bank are as follows (cont'd.):

**Bonds issued/redeemed by the subsidiaries of the Bank (cont'd.)**

On 8 July 2014, PT Bank Maybank Indonesia Tbk, an indirect subsidiary of the Bank issued Shelf Sukuk Mudharabah I Bank BII Tranche I Year 2014 of IDR300.0 billion due in 2017. The bonds bear a fixed interest rate of 9.35% per annum.

On 10 June 2016, PT Bank Maybank Indonesia Tbk, an indirect subsidiary of the Bank issued Shelf Sukuk Mudharabah II Bank Maybank Indonesia Tranche II Year 2016 of IDR700.0 billion due in 2019. The bonds bear a fixed interest rate of 11.07% per annum.

**(ii) Medium Term Notes ("MTN")****USD2.0 billion Multicurrency MTN Programme**

On 18 April 2011, the Bank established a USD2.0 billion Multicurrency MTN Programme ("USD2.0 billion MTN Programme"), pursuant to which the Bank may issue from time to time, senior and/or subordinated notes in currencies other than Ringgit Malaysia of up to USD2.0 billion (or its equivalent in other currencies) in nominal value.

On 7 December 2011, the Bank issued HKD572.0 million senior notes due in 2016 under this USD2.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 2.70% per annum. These senior notes were fully redeemed on 7 December 2016.

On 22 December 2011, the Bank issued JPY10.0 billion senior notes due in 2026 under this USD2.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 2.50% per annum.

On 10 February 2012, the Bank issued USD400.0 million senior notes due in 2017 under this USD2.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 3.00% per annum.

On 1 March 2012, the Bank issued HKD700.0 million senior notes due in 2017 under this USD2.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 2.85% per annum.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 29. Borrowings (cont'd.)

### (b) Unsecured borrowings (cont'd.)

#### (ii) Medium Term Notes ("MTN") (cont'd.)

##### USD15.0 billion Multicurrency MTN Programme

On 14 May 2012, the Bank established a USD5.0 billion Multicurrency MTN Programme, pursuant to which the Bank may issue, from time to time, senior and/or subordinated notes in currencies other than Ringgit Malaysia of up to USD5.0 billion (or its equivalent in other currencies) in nominal value.

On 15 April 2016, the Bank revised the terms and conditions of this MTN Programme to include terms relating to Basel III-compliant subordinated notes and upsized the programme from the initial USD5.0 billion in nominal value to USD15.0 billion in nominal value ("USD15.0 billion MTN Programme").

On 30 May 2012, the Bank issued JPY5.0 billion senior notes due in 2017 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 0.85% per annum.

On 20 July 2012, the Bank issued HKD600.0 million senior notes due in 2022 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 3.25% per annum.

On 15 May 2013, the Bank issued USD200.0 million senior notes due in 2018 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 1.76% per annum.

On 23 September 2013, the Bank through its Hong Kong branch, issued HKD1.55 billion senior notes due in 2016 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a floating interest rate of 3-month HIBOR + 0.60% per annum. These senior notes were fully redeemed on 23 September 2016.

On 6 February 2014, the Bank issued JPY30.0 billion senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 0.669% per annum.

On 5 May 2014, the Bank issued AUD56.0 million senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a floating interest rate of 3-month BBSW + 1.20% per annum.

On 12 May 2014, the Bank issued USD50.0 million senior notes due in 2017 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a floating interest rate of 3-month USD LIBOR + 0.64% per annum.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**29. Borrowings (cont'd.)**

**(b) Unsecured borrowings (cont'd.)**

**(ii) Medium Term Notes ("MTN") (cont'd.)**

USD15.0 billion Multicurrency MTN Programme (cont'd.)

On 20 May 2014, the Bank issued USD50.0 million senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 2.56% per annum.

On 22 May 2014, the Bank issued JPY31.1 billion senior notes due in 2017 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 0.4375% per annum.

On 18 June 2014, the Bank issued USD45.0 million senior notes due in 2029 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 4.23% per annum.

On 27 June 2014, the Bank issued HKD284.0 million senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 2.55% per annum.

On 15 August 2014, the Bank issued HKD707.0 million senior notes due in 2024 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 3.35% per annum.

On 21 August 2014, the Bank issued JPY20.0 billion senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 0.52% per annum.

On 10 November 2014, the Bank issued HKD310.0 million senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 2.40% per annum.

On 28 November 2014, the Bank issued USD500.0 million callable zero coupon senior notes due in 2044 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear an internal rate of return of 4.57% per annum. The Bank may redeem all (and not some only) of the senior notes on 28 November 2019 ("First Redemption Date") and each 28 November after the First Redemption Date up to 28 November 2043.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)**29. Borrowings (cont'd.)****(b) Unsecured borrowings (cont'd.)****(ii) Medium Term Notes ("MTN") (cont'd.)**USD15.0 billion Multicurrency MTN Programme (cont'd.)

On 19 December 2014, the Bank issued CNH200.0 million senior notes due in 2016 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 3.30% per annum. These senior notes were fully redeemed on 20 June 2016.

On 29 January 2015, the Bank issued USD50.0 million senior notes due in 2016 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a floating interest rate of 3-month USD LIBOR + 0.48% per annum. These senior notes were fully redeemed on 29 July 2016.

On 5 March 2015, the Bank issued CNH410.0 million senior notes due in 2020 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 4.12% per annum.

On 10 April 2015, the Bank issued SGD50.0 million senior notes due in 2017 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 1.85% per annum.

On 10 June 2015, the Bank issued JPY12.0 billion senior notes due in 2016 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 0.15% per annum. These senior notes were fully redeemed on 10 June 2016.

On 26 June 2015, the Bank issued SGD54.0 million senior notes due in 2018 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 2.08% per annum.

On 7 July 2015, the Bank issued USD160.0 million callable zero coupon senior notes due in 2045 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear an internal rate of return of 4.75% per annum. The Bank may redeem all (and not some only) of the senior notes on 7 July 2020 ("First Redemption Date") and each 7 July after the First Redemption Date up to 7 July 2044.

On 10 July 2015, the Bank issued SGD50.0 million senior notes due in 2016 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 1.32% per annum. These senior notes were fully redeemed on 11 July 2016.

On 23 July 2015, the Bank issued SGD277.75 million senior notes due in 2016 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 1.32% per annum. These senior notes were fully redeemed on 25 July 2016.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 29. Borrowings (cont'd.)

### (b) Unsecured borrowings (cont'd.)

#### (ii) Medium Term Notes ("MTN") (cont'd.)

##### USD15.0 billion Multicurrency MTN Programme (cont'd.)

On 24 July 2015, the Bank issued SGD102.0 million senior notes due in 2016 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 1.32% per annum. These senior notes were fully redeemed on 25 July 2016.

On 11 August 2015, the Bank issued CNH323.0 million senior notes due in 2018 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 4.10% per annum.

On 20 November 2015, the Bank issued HKD435.0 million senior notes due in 2018 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 2.15% per annum.

On 22 January 2016, the Bank issued HKD200.0 million senior notes due in 2018 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 1.77% per annum.

On 27 April 2016, the Bank issued CNH180.0 million and CNH190.0 million senior notes due in 2018 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 4.05% per annum.

On 13 May 2016, the Bank issued HKD300.0 million senior notes due in 2021 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 2.66% per annum.

On 16 May 2016, the Bank issued USD30.0 million senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a floating interest rate of 3-month USD LIBOR + 0.85% per annum.

On 8 June 2016, the Bank issued HKD220.0 million senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 2.09% per annum.

On 8 June 2016, the Bank issued USD20.0 million senior notes due in 2021 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a floating interest rate of 3-month USD LIBOR + 1.13% per annum.

On 18 July 2016, the Bank issued CNH500.0 million senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 4.00% per annum.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**29. Borrowings (cont'd.)**

**(b) Unsecured borrowings (cont'd.)**

**(ii) Medium Term Notes ("MTN") (cont'd.)**

USD15.0 billion Multicurrency MTN Programme (cont'd.)

On 19 July 2016, the Bank issued CNH130.0 million senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 4.00% per annum.

On 1 August 2016, the Bank issued USD20.0 million senior notes due in 2017 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a floating interest rate of 3-month USD LIBOR + 0.30% per annum.

On 2 August 2016, the Bank issued HKD200.0 million senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 1.80% per annum.

On 1 September 2016, the Bank issued USD20.0 million senior notes due in 2019 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a floating interest rate of 3-month USD LIBOR + 0.85% per annum.

On 12 October 2016, the Bank issued HKD378.0 million senior notes due in 2021 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a fixed interest rate of 2.05% per annum.

On 9 December 2016, the Bank issued USD80.0 million senior notes due in 2018 under this USD15.0 billion MTN Programme. These senior notes bear a floating interest rate of 3-month USD LIBOR + 0.50% per annum.

RM10.0 billion Senior MTN Programme

On 2 September 2015, the Bank established a RM10.0 billion Senior MTN Programme ("RM MTN Programme"), pursuant to which the Bank may issue, from time to time, Ringgit Malaysia senior notes of up to RM10.0 billion in nominal value.

On 24 November 2015, the Bank issued RM220.0 million senior notes under this RM MTN Programme with a tenor of 10 years on a 10 non-callable 3 basis. These senior notes bear a fixed interest rate of 4.65% per annum. The Bank may redeem these senior notes, in whole or in part, on 26 November 2018 ("First Call Date") and on each coupon payment date after the First Call Date.

On 20 July 2016, the Bank issued RM200.0 million zero coupon senior notes due in 2017 under this RM MTN Programme.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**29. Borrowings (cont'd.)**

**(b) Unsecured borrowings (cont'd.)**

**(ii) Medium Term Notes ("MTN") (cont'd.)**

RM10.0 billion Senior MTN Programme (cont'd.)

On 29 July 2016, the Bank issued RM200.0 million zero coupon senior notes due in 2017 under this RM MTN Programme.

On 4 August 2016, the Bank issued RM200.0 million zero coupon senior notes due in 2017 under this RM MTN Programme.

On 11 August 2016, the Bank issued RM200.0 million zero coupon senior notes due in 2017 under this RM MTN Programme.

Samurai Bonds

On 30 April 2015, the Bank completed its inaugural issuance of JPY31.3 billion Samurai Bonds. The Samurai Bonds comprise two series with issuance of JPY18.5 billion and JPY12.8 billion in nominal value due in 2018 and 2020 respectively. The Samurai Bonds bear a fixed interest rate of 0.397% and 0.509% per annum respectively.

**30. Subordinated obligations**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
SGD1,000 million subordinated notes due in 2021	(i)	-	3,054,193	-	3,054,193
RM1,000 million subordinated sukuk due in 2021	(ii)	-	1,010,782	-	-
IDR1.5 trillion BMI subordinated bond due in 2018	(iii)	431,718	374,209	-	-
RM2,000 million subordinated notes due in 2021	(iv)	-	2,029,935	-	2,029,935
IDR500 billion BMI subordinated bond due in 2018	(v)	167,676	156,201	-	-
Carried forward		599,394	6,625,320	-	5,084,128

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**30. Subordinated obligations (cont'd.)**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Brought forward		599,394	6,625,320	-	5,084,128
RM750 million subordinated notes due in 2021	(vi)	-	750,314	-	750,314
RM250 million subordinated notes due in 2023	(vii)	245,181	245,181	250,113	250,113
RM2,100 million subordinated notes due in 2024	(viii)	2,112,715	2,112,715	2,112,715	2,112,715
USD800 million subordinated notes due in 2022	(ix)	3,617,331	3,588,360	3,617,331	3,588,360
IDR1.0 trillion BMI subordinated bond due in 2019	(x)	338,374	315,315	-	-
RM500 million subordinated notes due in 2023	(xi)	510,120	510,127	-	-
RM1,600 million subordinated notes due in 2024	(xii)	1,628,425	1,628,384	1,633,508	1,633,507
RM1,500 million subordinated sukuk due in 2024	(xiii)	773,381	773,670	-	-
RM300.0 million subordinated sukuk due in 2024	(xiv)	301,189	301,189	-	-
IDR1.5 trillion BMI subordinated bonds due in 2021	(xv)	75,057	69,940	-	-
RM2,200 million subordinated notes due in 2025	(xvi)	2,221,855	2,221,855	2,221,855	2,221,855
RM1,100 million subordinated notes due in 2025	(xvii)	1,109,382	1,109,746	1,109,382	1,109,746
USD500.0 million subordinated notes due in 2021	(xviii)	2,257,968	-	2,257,968	-
Carried forward		15,790,372	20,252,116	13,202,872	16,750,738

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**30. Subordinated obligations (cont'd.)**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Brought forward		15,790,372	20,252,116	13,202,872	16,750,738
IDR800.0 billion BMI subordinated bonds due in 2023	(xix)	110,334	-	-	-
		<b>15,900,706</b>	<b>20,252,116</b>	<b>13,202,872</b>	<b>16,750,738</b>

- (i) On 28 April 2011, the Bank issued SGD1.0 billion subordinated notes due in 2021 from its USD2.0 billion MTN Programme. These subordinated notes bear a fixed interest rate of 3.80% per annum, which is payable semi-annually in arrears in April and October each year. The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem these subordinated notes, in whole but not in part, on 28 April 2016 ("First Optional Redemption Date") and each semi-annual interest payment date thereafter. Should the Bank decide not to exercise its call option, the holders of these subordinated notes are entitled to a revised interest rate from the First Optional Redemption Date to (but excluding) the maturity date, being the sum of (i) the initial spread; and (ii) the ask rate for five (5) year Swap Offer Rate on the First Optional Redemption Date.

These subordinated notes were fully redeemed on 28 April 2016.

- (ii) On 31 March 2011, Maybank Islamic Berhad, a wholly-owned subsidiary of the Bank, issued RM1.0 billion in nominal value Tier 2 Islamic Subordinated Sukuk under the Shariah Principle of Musyarakah. The sukuk carries a tenor of ten (10) years on a 10 non-callable 5 basis, with a profit rate of 4.22% per annum payable semi-annually in arrears in March and September each year which are due in March 2021. The subsidiary has the option to redeem the sukuk on any semi-annual distribution date on or after the fifth (5th) anniversary from the issue date. Should the subsidiary decide not to exercise its option to redeem the sukuk, the sukuk shall continue to be outstanding until the final maturity date.

The sukuk were fully redeemed on 31 March 2016.

- (iii) On 19 May 2011, PT Bank Maybank Indonesia Tbk ("BMI"), a subsidiary of the Bank, issued IDR1.5 trillion subordinated notes, of which IDR0.22 trillion (2015: IDR0.3 trillion) is held by the Bank. These subordinated notes are not guaranteed with specific guarantee, but guaranteed with all assets of BMI, whether present or future fixed or non-fixed assets. These subordinated notes will mature on 19 May 2018.

These subordinated notes bear interest at a fixed rate of 10.75% per annum, which is payable quarterly. These subordinated notes were approved by Bank Indonesia through its letter dated 23 June 2011 to be qualified as Tier 2 Capital of BMI.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**30. Subordinated obligations (cont'd.)**

- (iv) On 15 August 2011, the Bank issued RM2.0 billion subordinated notes due in 2021 from its RM3.0 billion Subordinated Note Programme. These subordinated notes bear a fixed interest of 4.10% per annum, which is payable semi-annually in arrears in February and August each year. The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem these subordinated notes, in whole but not in part, on 15 August 2016 (first call date) and on each semi-annual interest payment date thereafter.

These subordinated notes were fully redeemed on 15 August 2016.

- (v) On 6 December 2011, BMI, a subsidiary of the Bank, issued IDR500.0 billion subordinated notes. These subordinated notes bear a fixed interest rate of 10.00% per annum, with seven (7) years tenor. The interest of these subordinated notes will be paid quarterly.
- (vi) On 28 December 2011, the Bank issued RM750.0 million subordinated notes due in 2021 from its RM3.0 billion Subordinated Note Programme. These subordinated notes bear a fixed interest rate of 3.97% per annum, which is payable semi-annually in arrears in June and December each year. The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem these subordinated notes, in whole but not in part, on 28 December 2016 (first call date) and on each semi-annual interest payment date thereafter.

These subordinated notes were fully redeemed on 28 December 2016.

- (vii) On 28 December 2011, the Bank issued RM250.0 million subordinated notes due in 2023 from its RM3.0 billion Subordinated Note Programme. These subordinated notes bear a fixed interest rate of 4.12% per annum, which is payable semi-annually in arrears in June and December each year. The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem these subordinated notes, in whole but not in part, on 28 December 2018 (first call date) and on each semi-annual interest payment date thereafter.
- (viii) On 10 May 2012, the Bank issued RM2.1 billion subordinated notes due in 2024 from its RM20.0 billion Subordinated Note Programme (upsized from RM7.0 billion on 15 March 2016). These subordinated notes bear a fixed interest rate of 4.25% per annum, which is payable semi-annually in arrears in May and November each year. The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem these subordinated notes, in whole but not in part, on 10 May 2019 (first call date) and on each semi-annual interest payment date thereafter.
- (ix) On 20 September 2012, the Bank issued USD800.0 million subordinated notes due in 2022 from its USD15.0 billion MTN Programme (upsized from USD5.0 billion on 15 April 2016). These subordinated notes bear a fixed interest rate of 3.25% per annum, which is payable semi-annually in arrears in March and September each year. The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem these subordinated notes, in whole but not in part, on 20 September 2017 ("First Call Date") and on each interest payment date after the First Call Date. Should the Bank decide not to exercise its call option, the rate of interest payable on these subordinated notes from, and including, the First Call Date to, but excluding, the maturity date will be reset to a fixed rate equal to the 5-year U.S. Treasury Rate prevailing on 20 September 2017 plus 2.60% per annum, payable semi-annually in arrears.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)**30. Subordinated obligations (cont'd.)**

- (x) On 31 October 2012, BMI, a subsidiary of the Bank, issued IDR1.0 trillion subordinated notes which are due in October 2019. These subordinated notes bear a fixed interest rate of 9.25% per annum. The interest of these subordinated notes will be paid quarterly.
- (xi) On 5 July 2013, Etiqa Insurance Berhad, a subsidiary of the Bank, issued RM500 million Tier 2 capital subordinated bonds with a tenor of 10 years on a 10 non-callable 5 basis, which are due in 2023. These subordinated bonds bear a coupon rate of 4.13% per annum, payable semi-annually in arrears.
- (xii) On 29 January 2014, the Bank issued RM1.6 billion Basel III-compliant Tier 2 subordinated notes due in 2024 from its RM20.0 billion Subordinated Note Programme (upsized from RM7.0 billion on 15 March 2016). These subordinated notes bear a fixed interest rate of 4.90% per annum, payable semi-annually in arrears. The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem these subordinated notes, in whole or in part, on 29 January 2019 (first call date) and on every coupon payment date thereafter.
- (xiii) On 7 April 2014, Maybank Islamic Berhad, a wholly-owned subsidiary of the Bank, issued RM1.5 billion Basel III-compliant Tier 2 Subordinated Sukuk Murabahah ("Subordinated Sukuk Murabahah") in nominal value pursuant to a Subordinated Sukuk Murabahah Programme of up to RM10.0 billion in nominal value established in March 2014.

The Subordinated Sukuk Murabahah carries a tenor of ten (10) years on a 10 non-callable 5 basis, with a profit rate of 4.75% per annum, payable semi-annually in arrears, and is due on 5 April 2024.

The subsidiary may, subject to the prior consent of BNM, redeem the Subordinated Sukuk Murabahah, in whole or in part, on 5 April 2019 (first call date) and on every profit payment date thereafter.

- (xiv) On 30 May 2014, Etiqa Takaful Berhad, a subsidiary of the Bank, issued Tier 2 Capital Subordinated Sukuk Musharakah of RM300.0 million in nominal value ("Subordinated Sukuk Musharakah").

The Subordinated Sukuk Musharakah carries a tenor of ten (10) years on a 10 non-callable 5 basis, with a profit rate of 4.52% per annum, payable semi-annually in arrears, and is due on 30 May 2024.

The subsidiary may, subject to the prior consent of BNM, redeem the Subordinated Sukuk Musharakah, in whole or in part, on any semi-annual distribution date on or after the fifth (5th) anniversary from the issue date.

- (xv) On 8 July 2014, BMI, a subsidiary of the Bank, issued IDR1.5 trillion Subordinated Bonds under the Shelf Subordinated Bonds II Bank BMI Tranche I Year 2014, of which IDR1.28 trillion is held by the Bank. The Subordinated Bonds bear a fixed interest rate at 11.35% per annum, payable quarterly in arrears, and is due on 8 July 2021.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**30. Subordinated obligations (cont'd.)**

- (xvi) On 19 October 2015, the Bank issued RM2.2 billion Basel III-compliant Tier 2 subordinated notes due in 2025 from its RM20.0 billion Subordinated Note Programme (upsized from RM7.0 billion on 15 March 2016). These subordinated notes bear a fixed interest rate of 4.90% per annum, payable semi-annually in arrears. The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem these subordinated notes, in whole or in part, on 19 October 2020 (first call date) and on every coupon payment date thereafter.
- (xvii) On 27 October 2015, the Bank issued RM1.1 billion Basel III-compliant Tier 2 subordinated notes due in 2025 from its RM20.0 billion Subordinated Note Programme (upsized from RM7.0 billion on 15 March 2016). These subordinated notes bear a fixed interest rate of 4.90% per annum, payable semi-annually in arrears. The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem these subordinated notes, in whole or in part, on 27 October 2020 (first call date) and on every coupon payment date thereafter.
- (xviii) On 29 April 2016, the Bank issued USD500.0 million Basel III-compliant Tier 2 subordinated notes due in 2026 from its USD15.0 billion Multicurrency MTN Programme (upsized from USD5.0 billion on 15 April 2016) via a syndicated offering. These subordinated notes bear a fixed interest rate of 3.905% per annum, which is payable semi-annually in arrears. The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem these subordinated notes, in whole or in part, on 29 October 2021 ("Optional Redemption Date"). Should the Bank decide not to exercise its call option, the rate of interest payable on these subordinated notes from the Optional Redemption Date up to, and including, the maturity date will be reset to the then prevailing 5-year U.S. Dollar mid swap rate plus the initial spread per annum.
- (xix) On 10 June 2016, BMI, a subsidiary of the Bank, issued IDR800.0 billion Subordinated Bonds under the Shelf Subordinated Bonds II Bank BMI Tranche II Year 2016, of which IDR470.0 billion is held by the Bank. The Subordinated Bonds bear a fixed interest rate at 9.625% per annum, payable quarterly in arrears, and is due on 10 June 2023.
- (xx) On 15 February 2016, Maybank Islamic Berhad, a wholly-owned subsidiary of the Bank, completed the issuance of RM1.0 billion in nominal value Basel III-compliant Tier 2 Subordinated Sukuk Murabahah ("Subordinated Sukuk Murabahah") with a tenor of ten (10) years on a 10 non-callable 5 basis, with a profit rate of 4.65% per annum, payable semi-annually in arrears, under the RM10.0 billion Subordinated Sukuk Murabahah Programme, which are due on 13 February 2026.

The Subordinated Sukuk Murabahah was fully subscribed by the Bank.

Details of the Subordinated Sukuk Murabahah are disclosed on Note 62(w).

The interest/profit rates for all the subordinated instruments above ranging between 3.25% and 11.35% (2015: ranging between 3.25% and 11.35%) per annum.

All the subordinated instruments above constitute unsecured liabilities of the Group and of the Bank and are subordinated to the senior indebtedness of the Group and of the Bank in accordance with the respective terms and conditions of their issues.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**31. Capital securities**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
RM3,500 million 6.85% Stapled Capital Securities ("NCPCS")		63,059	63,046	63,059	63,046
Less: Transaction costs		(1,469)	(1,469)	(1,469)	(1,469)
Add: Accumulated amortisation of transaction costs		1,460	1,467	1,460	1,467
	(a)	<u>63,050</u>	<u>63,044</u>	<u>63,050</u>	<u>63,044</u>
SGD600.0 million 6.00% Innovative Tier 1 Capital Securities ("SGD600.0 million IT1CS")		1,649,898	1,615,942	1,649,898	1,615,942
Less: Transaction costs		(8,514)	(8,514)	(8,514)	(8,514)
Add: Accumulated amortisation of transaction costs		7,116	6,080	7,116	6,080
	(b)	<u>1,648,500</u>	<u>1,613,508</u>	<u>1,648,500</u>	<u>1,613,508</u>
RM1,100.0 million 6.30% Innovative Tier 1 Capital Securities ("RM1.1 billion IT1CS")		1,092,484	955,385	1,118,417	1,118,607
Less: Transaction costs		(1,063)	(1,063)	(1,063)	(1,063)
Add: Accumulated amortisation of transaction costs		830	719	830	719
	(c)	<u>1,092,251</u>	<u>955,041</u>	<u>1,118,184</u>	<u>1,118,263</u>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**31. Capital securities (cont'd.)**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
RM3,500 million 5.30% Additional Tier 1 Capital Securities ("RM3.5 billion AT1CS")		3,500,000	3,557,429	3,500,000	3,557,429
Less: Transaction costs		(185,598)	(185,598)	(185,598)	(185,598)
Add: Accumulated amortisation of transaction costs		81,790	45,951	81,790	45,951
	(d)	<u>3,396,192</u>	<u>3,417,782</u>	<u>3,396,192</u>	<u>3,417,782</u>
		<u>6,199,993</u>	<u>6,049,375</u>	<u>6,225,926</u>	<u>6,212,597</u>

**(a) NCPCS**

On 27 June 2008, the Bank issued RM3.5 billion securities in nominal value comprising:

- (a) Non-Cumulative Perpetual Capital Securities ("NCPCS"), which are issued by the Bank and stapled to the Subordinated Notes described below, and
- (b) Subordinated Notes ("Sub-Notes"), which are issued by Cepak Mentari Berhad ("CMB"), a wholly-owned subsidiary of the Bank.

(collectively known as "Stapled Capital Securities").

Until an assignment event occurs, the Stapled Capital Securities cannot be transferred, dealt with or traded separately. Upon occurrence of an assignment event, the Stapled Capital Securities will unstaple, leaving the investors to hold only the NCPCS while ownership of the Sub-Notes will be re-assigned to the Bank pursuant to a forward purchase contract entered into by the Bank. Unless there is an earlier occurrence of any other events stated under the terms of the Stapled Capital Securities, the assignment event would occur on the twentieth (20th) interest payment date or ten (10) years from the issuance date of the Sub-Notes.

Each of the NCPCS and Sub-Notes has a fixed interest rate of 6.85% per annum. However, the NCPCS distribution will not begin to accrue until the Sub-Notes are re-assigned to the Bank as referred to above. Thus effectively, the Stapled Capital Securities are issued by the Bank at a fixed rate of 6.85% per annum. Interest is payable semi-annually in arrears.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**31. Capital securities (cont'd.)**

**(a) NCPCS (cont'd.)**

The NCPCS are issued in perpetuity unless redeemed under the terms of the NCPCS. The NCPCS are redeemable at the option of the Bank on the twentieth (20th) interest payment date or ten (10) years from the issuance date of the Sub-Notes, or any NCPCS distribution date thereafter, subject to redemption conditions being satisfied. The Sub-Notes have a tenor of thirty (30) years unless redeemed earlier under the terms of the Sub-Notes. The Sub-Notes are redeemable at the option of CMB on any interest payment date, which cannot be earlier than the occurrence of an assignment event, subject to redemption conditions being satisfied.

The Stapled Capital Securities comply with BNM Guidelines on Non-Innovative Tier 1 capital instruments. They constitute unsecured and subordinated obligations of the Group. Claims in respect of the NCPCS rank pari passu and without preference among themselves, other Tier 1 capital securities of the Bank and with the most junior class of preference shares of the Bank but in priority to the rights and claims of the ordinary shareholders of the Bank. The Sub-Notes rank pari passu and without preference among themselves and with the most junior class of notes or preference shares of CMB.

An "assignment event" means the occurrence of any of the following events:

- (a) The Bank is in breach of BNM's minimum capital adequacy ratio requirements applicable to the Bank; or
- (b) Commencement of a winding-up proceeding in respect of the Bank or CMB; or
- (c) Appointment of an administrator in connection with a restructuring of the Bank; or
- (d) Occurrence of a default of the NCPCS distribution payments or Sub-Notes interest payments; or
- (e) CMB ceases to be, directly or indirectly, a wholly-owned subsidiary of the Bank; or
- (f) BNM requires that an assignment event occurs; or
- (g) The Bank elects that an assignment event occurs; or
- (h) The twentieth (20th) Interest Payment Date of the Sub-Notes; or
- (i) Sixty (60) days after a regulatory event (means at any time there is more than an insubstantial risk, as determined by the Bank, that the NCPCS will no longer qualify as Non-Innovative Tier 1 capital of the Bank for the purposes of BNM's capital adequacy requirements under any applicable regulations) has occurred, subject to such regulatory event continuing to exist at the end of such sixty (60) days; or
- (j) Any deferral of interest payment of the Sub-Notes; or
- (k) Thirty (30) years from the issue date of the Sub-Notes.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)**31. Capital securities (cont'd.)****(a) NCPCS (cont'd.)**

In addition to the modes of redemption, the NCPCS and the Sub-Notes can be redeemed in the following circumstances:

- (a) If the NCPCS and the Sub-Notes were issued for the purpose of funding a merger or acquisition which is subsequently aborted, at the option of the Bank and CMB subject to BNM's prior approval;
- (b) At any time if there is more than an insubstantial risk in relation to changes in applicable tax regulations, as determined by the Bank or CMB, that could result in the Bank or CMB paying additional amounts or will no longer be able to deduct interest in respect of the Sub-Notes or the inter-company loan (between the Bank and CMB) for taxation purposes; and
- (c) At any time if there is more than an insubstantial risk in relation to changes in applicable regulatory capital requirements, as determined by the Bank or CMB, that could disqualify the NCPCS to be regarded as part of Non-Innovative Tier 1 capital for the purpose of regulatory capital requirements.

On 10 September 2014, the Bank had completed a partial redemption of RM3,437.0 million in nominal value.

**(b) SGD600.0 million IT1CS**

On 11 August 2008, the Bank issued SGD600.0 million IT1CS callable with step-up in 2018 at a fixed rate of 6.00%.

The SGD600.0 million IT1CS bear a fixed interest rate payment from and including 11 August 2008 to (but excluding) 11 August 2018 (the first Reset Date), payable semi-annually in arrears on 11 February and 11 August in each year commencing on 11 February 2009. The SGD600.0 million IT1CS has a principal stock settlement mechanism to redeem the IT1CS on the sixtieth (60th) year from the date of issuance. The Bank, however, has the option to redeem the IT1CS on the tenth (10th) anniversary of the issue date and on any interest payment date thereafter. On the tenth (10th) anniversary of the issue date, there will be a step-up in the interest rate to a floating rate, reset quarterly, at the initial credit spread plus one hundred (100) basis points above the three (3) months SGD Swap Offer Rate.

The SGD600.0 million IT1CS will constitute direct, unsecured and subordinated obligations of the Bank and will rank *pari passu* and without any preference among themselves and will rank *pari passu* with other Tier 1 securities.

On 21 January 2015, the Bank had purchased SGD78.0 million out of the SGD600.0 million IT1CS through a private treaty arrangement. The SGD78.0 million IT1CS bought back was cancelled on 28 January 2015.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**31. Capital securities (cont'd.)**

**(c) RM1.1 billion IT1CS**

On 25 September 2008, the Bank issued RM1.1 billion IT1CS callable with a step-up in 2018 at a fixed rate of 6.30% under its RM4.0 billion Innovative Tier 1 Capital Securities Programme. The RM1.1 billion IT1CS which matures on 25 September 2068 also bears a fixed interest rate and is callable on 25 September 2018 and on every interest payment date thereafter. On the tenth (10th) anniversary of the issue date, there will be a step-up in the interest rate to a floating rate, reset quarterly, at the initial credit spread plus one hundred (100) basis points above the Kuala Lumpur Inter-Bank Offer Rate for 3-months RM deposits.

The RM1.1 billion IT1CS will constitute direct, unsecured and subordinated obligations of the Bank and will rank pari passu and without any preference among themselves and will rank pari passu with other Tier 1 securities.

**(d) RM3.5 billion AT1CS**

On 10 September 2014, the Bank issued RM3.5 billion of Basel III-compliant AT1CS in nominal value with a tenor of Perpetual Non-Callable five (5) years pursuant to the AT1CS Programme of up to RM10.0 billion and/or its foreign currency equivalent in nominal value established on 19 August 2014.

The AT1CS bears a fixed interest rate of 5.30% per annum, payable semi-annually.

The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem the AT1CS, in whole or in part, on 10 September 2019 (first call date) and thereafter on every coupon payment date.

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust**

	Number of ordinary shares of RM1.00 each		Amount	
	2016 '000	2015 '000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Group and Bank</b>				
<b>Authorised:</b>				
At 1 January	15,000,000	10,000,000	15,000,000	10,000,000
Created during the financial year	-	5,000,000	-	5,000,000
At 31 December	<u>15,000,000</u>	<u>15,000,000</u>	<u>15,000,000</u>	<u>15,000,000</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)**

Group and Bank	Number of ordinary shares of RM1.00 each		Amount	
	2016 '000	2015 '000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Issued and fully paid:</b>				
At 1 January	9,761,751	9,319,030	9,761,751	9,319,030
Shares issued under the:				
- Dividend Reinvestment Plan ("DRP") issued on:				
- 25 October 2016	184,372	-	184,372	-
- 3 June 2016	235,139	-	235,139	-
- 11 November 2015	-	222,452	-	222,452
- 26 May 2015	-	203,533	-	203,533
- Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS"):				
- Employee Share Option Scheme ("ESOS")	8,598	13,842	8,598	13,842
- Restricted Share Unit ("RSU")	3,156	2,784	3,156	2,784
- Supplemental Restricted Share Unit ("SRSU")	184	110	184	110
At 31 December	<b>10,193,200</b>	<b>9,761,751</b>	<b>10,193,200</b>	<b>9,761,751</b>

**(a) Increase in issued and paid-up capital**

During the current financial year ended 31 December 2016, the Bank increased its issued and paid-up share capital from RM9,761,751,327 to RM10,193,199,917 via:

- (i) Issuance of 8,598,300 new ordinary shares of RM1.00 each for cash, to eligible persons who exercised their share options under the ESS, as disclosed in Note 32(d)(ii);
- (ii) Issuance of 3,155,659 new ordinary shares of RM1.00 each arising from the Restricted Share Unit ("RSU"), as disclosed in Note 32(e)(i);
- (iii) Issuance of 184,000 new ordinary shares of RM1.00 each arising from the Supplemental Restricted Share Unit ("SRSU"), as disclosed in Note 32(e)(vii);
- (iv) Issuance of 235,139,196 new ordinary shares (including 395,585 new ordinary shares issued to ESOS Trust Fund ("ETF") Pool) of RM1.00 each arising from the Dividend Reinvestment Plan ("DRP") relating to electable portion of the final dividend of 24 sen per ordinary share in respect of the financial year ended 31 December 2015, as disclosed in Note 50(c)(i); and

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)**

**(a) Increase in issued and paid-up capital (cont'd.)**

- (v) Issuance of 184,371,435 new ordinary shares (including 311,854 new ordinary shares issued to ESOS Trust Fund ("ETF") Pool) of RM1.00 each arising from the DRP relating to electable portion of the interim dividend of 16 sen per ordinary share in respect of the financial year ended 31 December 2016, as disclosed in Note 50(c)(ii).

**(b) Dividend Reinvestment Plan ("DRP")**

Maybank via the announcement on 25 March 2010 proposed to undertake a recurrent and optional dividend reinvestment plan that allows shareholders of Maybank ("shareholders") to reinvest their dividend into new ordinary share(s) of RM1.00 each in Maybank ("Maybank Shares") (collectively known as the Dividend Reinvestment Plan ("DRP")).

The rationale of Maybank embarking on the DRP are as follows:

- (i) To enhance and maximise shareholders' value via the subscription of new Maybank Shares where the issue price of a new Maybank Share shall be at a discount;
- (ii) To provide the shareholders with greater flexibility in meeting their investment objectives, as they would have the choice of receiving cash or reinvesting in the Bank through subscription of additional Maybank Shares without having to incur material transaction or other related costs;
- (iii) To benefit from the participation by shareholders in the DRP to the extent that if the shareholders elect to reinvest into new Maybank Shares, the cash which would otherwise be payable by way of dividend will be reinvested to fund the continuing business growth of the Group. The DRP will not only enlarge Maybank's share capital base and strengthen its capital position, but will also add liquidity of Maybank Shares on the Main Market of Bursa Malaysia Securities Berhad ("Bursa Securities").

Whenever a cash dividend (either an interim, final, special or other dividend) is announced, the Board may, in its absolute discretion, determine that the DRP will apply to the whole or a portion of the cash dividend ("Electable Portion") and where applicable any remaining portion of the dividend will be paid in cash; and

- (iv) Each shareholder has the following options in respect of the Electable Portion:

- (1) elect to receive the Electable Portion in cash; or
- (2) elect to reinvest the entire Electable Portion into new Maybank Shares credited as fully paid-up at an issue price to be determined on a price fixing date subsequent to the receipt of all relevant regulatory approvals.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

### 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

(c) **Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS") and Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS")**

The Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS") is governed by the by-laws approved by the shareholders at an Extraordinary General Meeting held on 13 June 2011. The ESS was implemented on 23 June 2011. It is in force for a maximum period of seven (7) years from the effective date and is administered by the ESS Committee. The ESS consists of two (2) types of performance-based awards in the form of Employee Share Option Scheme ("ESOS") and Restricted Share Unit ("RSU").

The Maybank Group Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS") is governed by the guidelines approved by the members of the ESS Committee on 15 June 2011.

The maximum number of ordinary shares of RM1.00 each in the Bank available under the ESS should not exceed 10% of the total number of issued and paid-up capital of the Bank at any point of time during the duration of the scheme.

The aggregate maximum allocation of share options under ESS to Chief Executive Officer and senior management of the Group and of the Bank shall not exceed 50% of the maximum Allowable Scheme Shares. The actual allocation of share options to Chief Executive Officer and senior management is 20.2% as at 31 December 2016 (2015: 21.4%).

Other principal features of the ESS are as follows:

- (i) The employees eligible to participate in the ESS must be employed on a full time basis and on the payroll of the Participating Maybank Group and is confirmed in service.

Participating Maybank Group includes the Bank and its overseas branches and subsidiaries which include PT Bank Maybank Indonesia Tbk, but excluding listed subsidiaries, overseas subsidiaries and dormant subsidiaries.

- (ii) The entitlement under the ESS for the Executive Directors, including any persons connected to the directors, is subject to the approval of the shareholders of the Bank in a general meeting.

- (iii) The ESS shall be valid for a period of seven (7) years from the effective date.

Notwithstanding the above, the Bank may terminate the ESS at any time during the duration of the scheme subject to:

- consent of Maybank's shareholders at a general meeting, wherein at least a majority of the shareholders, present and voting, vote in favour of termination; and

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

(c) Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS") and Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS") (cont'd.)

(iii) (cont'd.)

- written consent of all participants of ESS who have yet to exercise their ESS option, either in part or in whole, and all participants whose Restricted Shares Unit ("RSU") Agreement are still subsisting.

Upon the termination of the ESS, all unexercised ESS and/or unvested RSU shall be deemed to have been cancelled and be null and void.

(iv) ESS consists of Employee Share Option Scheme ("ESOS") and Restricted Shares Unit ("RSU").

(1) ESOS

Under the ESOS award, the Bank may from time to time within the offer period, offer to eligible employees a certain number of options at the Offer Date. Subject to acceptance, the participants will be granted the ESOS options which can then be exercised within a period of five (5) years to subscribe for fully paid-up ordinary shares of RM1.00 each in the Bank, provided all the conditions including performance-related conditions are duly and fully satisfied.

(2) RSU

Under the RSU award, the Bank may from time to time within the offer period, invite selected participants to enter into an agreement with the Bank, whereupon the Bank shall agree to award the scheme's shares to the participants, subject to fulfilling the relevant service and performance objectives and provided all performance-related conditions are duly and fully satisfied. The scheme's shares as specified under the RSU award will only vest based on a three (3) years cliff vesting schedule or a two (2) years cliff vesting schedule in the case of supplemental RSU award, provided all the RSU vesting conditions are fully and duly satisfied.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

### (c) Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS") and Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS") (cont'd.)

#### (v) Key features of the ESOS award are as follows:

- On 23 June 2011, the Bank originally granted five (5) tranches of ESOS amounting to 405,308,500 options based on the assumption that the eligible employees met the average performance target ("ESOS First Grant"). The first tranche of ESOS under ESOS First Grant amounting to 80,871,000 options have been vested and exercisable as at 30 June 2011. The second tranche of ESOS under ESOS First Grant amounting to 42,136,100 options have been vested and exercisable as at 30 April 2012. The third tranche of ESOS under ESOS First Grant amounting to 78,885,100 options have been vested and exercisable as at 30 April 2013. The fourth tranche of ESOS under ESOS First Grant amounting to 74,253,400 options have been vested and exercisable as at 30 April 2014. The Bank also vested 600 options for appeal cases for fourth tranche of ESOS First Grant in the previous financial year ended 31 December 2015. The fifth tranche of ESOS under ESOS First Grant amounting to 69,854,500 options have been vested and exercisable as at 30 April 2015.

On 10 August 2015, ESS Committee approved the vesting of an additional sixth tranche of ESOS under ESOS First Grant amounting to 34,951,500 options effective on 30 September 2015. The sixth tranche is awarded to the eligible employees after taking into consideration the change in the financial year end from 30 June to 31 December, where the second tranche of ESOS was brought forward and prorated based on six months. The ESOS quantum allotted under the sixth tranche is prorated based on six months period.

During the financial year ended 31 December 2016, the Bank vested 5,600 options and 3,000 options for appeal cases for fifth and sixth tranche of ESOS First Grant.

On 29 June 2016, the first tranche of ESOS under ESOS First Grant amounting to 20,830,100 options have expired.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

(c) **Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS") and Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS") (cont'd.)**

(v) Key features of the ESOS award are as follows (cont'd.):

- On 30 April 2012, the Bank granted five (5) tranches of ESOS amounting to 62,339,000 options to confirmed new recruits in the Group ("ESOS Second Grant"). The first tranche of ESOS under ESOS Second Grant amounting to 6,185,800 options have been vested and exercisable as at 7 May 2012. The second tranche of ESOS under ESOS Second Grant amounting to 12,870,600 options have been vested and exercisable as at 30 April 2013. The third tranche of ESOS under ESOS Second Grant amounting to 12,002,000 options have been vested and exercisable as at 30 April 2014. The fourth tranche of ESOS under ESOS Second Grant amounting to 10,808,600 options have been vested and exercisable as at 30 April 2015. The Bank also vested options for appeal cases for the first tranche and second tranche of ESOS Second Grant amounting to 1,300 and 3,100 respectively in the previous financial year ended 31 December 2015. The fifth tranche of ESOS under ESOS Second Grant amounting to 9,424,800 options have been vested and exercisable as at 3 May 2016.

On 25 April 2016, ESS Committee approved the vesting of an additional sixth tranche of ESOS under ESOS Second Grant amounting to 4,687,000 options effective on 30 September 2016. The sixth tranche is awarded to the eligible employees after taking into consideration the change in the financial year end from 30 June to 31 December, where the first tranche of ESOS was brought forward and prorated based on six months. The ESOS quantum allotted under the sixth tranche is prorated based on six months period.

- On 30 April 2013, the Bank granted five (5) tranches of ESOS amounting to 53,593,800 options to confirmed new recruits in the Group ("ESOS Third Grant"). The first tranche of ESOS under ESOS Third Grant amounting to 9,199,800 options have been vested and exercisable as at 21 May 2013. The second tranche of ESOS under ESOS Third Grant amounting to 10,523,300 options have been vested and exercisable as at 30 April 2014. The third tranche of ESOS under ESOS Third Grant amounting to 9,197,600 options have been vested and exercisable as at 30 April 2015. The fourth tranche of ESOS under ESOS Third Grant amounting to 7,806,200 options have been vested and granted as at 3 May 2016, while the remaining tranche of ESOS and the corresponding number of ESOS will be vested and exercisable upon fulfillment of predetermined vesting conditions including service period, performance targets and performance period.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

(c) **Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS") and Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS") (cont'd.)**

(v) Key features of the ESOS award are as follows (cont'd.):

- On 30 April 2014, the Bank granted five (5) tranches of ESOS amounting to 54,027,800 options to confirmed new recruits in the Group ("ESOS Fourth Grant"). The first tranche of ESOS under ESOS Fourth Grant amounting to 9,651,900 options have been vested and exercisable as at 21 May 2014. The second tranche of ESOS under ESOS Fourth Grant amounting to 10,591,900 options have been vested and exercisable as at 30 April 2015. The Bank also vested 100,000 options relating to change of staff grade and 100 options for appeal cases for the first tranche of ESOS Fourth Grant in the previous financial year ended 31 December 2015. The third tranche of ESOS under ESOS Fourth Grant amounting to 9,018,700 options have been vested and exercisable as at 3 May 2016, while the remaining tranches of ESOS and the corresponding number of ESOS will be vested and exercisable upon fulfillment of predetermined vesting conditions including service period, performance targets and performance period.
- On 30 April 2015, the Bank granted four (4) tranches of ESOS amounting to 48,170,100 options to confirmed new recruits in the Group ("ESOS Fifth Grant"). The first tranche of ESOS under ESOS Fifth Grant amounting to 11,439,300 options have been vested and exercisable as at 21 May 2015. The second tranche of ESOS under ESOS Fifth Grant amounting to 11,250,300 options have been vested and exercisable as at 3 May 2016, while the remaining tranches of ESOS and the corresponding number of ESOS will be vested and exercisable upon fulfillment of predetermined vesting conditions including service period, performance targets and performance period.
- On 30 September 2015, the Bank granted three (3) tranches of ESOS amounting to 992,400 options to confirmed new recruits in the Group ("ESOS Special Grant"). The first tranche of ESOS under ESOS Special Grant amounting to 309,400 options have been vested and exercisable as at 21 October 2015. The second tranche of ESOS under ESOS Special Grant amounting to 215,500 options have been vested and exercisable as at 3 May 2016, while the remaining tranche of ESOS and the corresponding number of ESOS will be vested and exercisable upon fulfillment of predetermined vesting conditions including service period, performance targets and performance period.
- The new ordinary shares in the Bank allotted upon any exercise of options under the scheme will upon allotment, rank *pari passu* in all aspects with the then existing ordinary shares in the Bank, except that the new ordinary shares so issued will not rank for any dividends or other distribution declared, made or paid to shareholders prior to the date of allotment of such new ordinary shares and will be subject to all the provisions of the Article of Association of the Bank relating to transfer, transmission and otherwise.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

### 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

(c) **Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS") and Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS") (cont'd.)**

(v) Key features of the ESOS award are as follows (cont'd.):

- The subscription price of the ESOS shall be at the Volume Weighted Average Market Price ("VWAMP") of Maybank Shares for the five (5) market days immediately preceding the offer date with no entitlement to any discount.
- In the implementation of ESS, the Bank has established a Trust of which to be administered by the Trustee. To enable the Trustee to subscribe for new shares for the purposes of the ESS implementation, the Trustee will be entitled from time to time to accept funding and/or assistance from the Bank.
- The first tranche of ESOS First Grant was exercisable by way of self-funding by the respective eligible employees within twelve (12) months from the ESOS commencement date.
- Subsequent tranches and any ESOS which are unexercised after the initial twelve (12) months from the ESOS commencement date may be exercised during the remainder of the ESOS option period by way of self-funding or ESOS Trust Funding ("ETF") mechanism.
- ETF mechanism is a trust funding mechanism for the ESOS award involving an arrangement under which Maybank will fund a certain quantum of money for the subscription of Maybank shares by the Trustee, to be held in a pool and placed into an omnibus Central Depository System ("CDS") account of the Trustee or an authorised nominee, to facilitate the exercise of ESOS options by the eligible employees and at the request of selected employees whereupon part of the proceeds of such sale shall be utilised towards payment of the ESOS option price and the related costs. The shares to be issued and allotted under the ETF mechanism will rank equally in all respects with the existing issued Maybank shares. On 12 April 2012, the ESS Committee approved the subscription of new Maybank shares with value of RM100 million for ETF mechanism pool.

Maybank had on 28 June 2012 announced the issuance of 11,454,700 new ordinary shares of RM1.00 each under the ETF mechanism. The new Maybank shares are recorded as "shares held-in-trust" in the financial statements.

Maybank had on 7 May 2013 issued additional 4,000 new ordinary shares of RM1.00 each under the ETF mechanism. The new Maybank shares are recorded as "shares held-in-trust" in the financial statements.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)**

**(c) Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS") and Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS") (cont'd.)**

**(v) Key features of the ESOS award are as follows (cont'd.):**

Maybank had on 23 June 2014 issued additional 2,831,509 new ordinary shares of RM1.00 each under the ETF mechanism due to RSU. Subsequent to the issuance, 2,794,826 options have been vested to eligible Senior Management of the Group and of the Bank. The remaining Maybank shares are recorded as "shares held-in-trust" in the financial statements.

Maybank had on 23 April 2015 and 14 May 2015 issued additional 2,753,823 and 30,419 new ordinary shares of RM1.00 each respectively under the ETF mechanism due to RSU. Subsequent to the issuance, 2,784,277 options have been vested to eligible Senior Management of the Group and of the Bank.

Maybank had on 28 April 2016 issued additional 3,155,659 new ordinary shares of RM1.00 each under the ETF mechanism due to RSU. Subsequent to the issuance, 3,155,659 options have been vested to eligible Senior Management of the Group and of the Bank.

The movements of shares held-in-trust for the financial year ended 31 December 2016 are as follows:

Group and Bank As at 31 December 2016	Number of ordinary shares of RM1.00 each	Amount RM'000
At 1 January 2016	13,735,330	119,745
Exercise of ESOS options by eligible employees	<u>(7,895,700)</u>	<u>(69,117)</u>
	5,839,630	50,628
Replenishment of shares held-in-trust	<u>7,895,700</u>	<u>69,117</u>
	13,735,330	119,745
Additional shares issued under ETF mechanism due to election under DRP	707,439	5,564
Additional shares issued under ETF mechanism due to RSU	3,155,659	28,843
RSU vested to the Eligible Senior Management of the Group and of the Bank	<u>(3,155,659)</u>	<u>(28,843)</u>
At 31 December 2016	<u>14,442,769</u>	<u>125,309</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)**

**(c) Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS") and Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS") (cont'd.)**

(v) Key features of the ESOS award are as follows (cont'd.):

The movements of shares held-in-trust for the financial year ended 31 December 2015 are as follows:

Group and Bank As at 31 December 2015	Number of ordinary shares of RM1.00 each	Amount RM'000
At 1 January 2015	12,963,102	113,463
Exercise of ESOS options by eligible employees	<u>(12,880,800)</u>	<u>(112,828)</u>
	82,302	635
Replenishment of shares held-in-trust	<u>12,880,800</u>	<u>112,828</u>
	12,963,102	113,463
Additional shares issued under ETF mechanism due to election under DRP	772,263	6,291
Additional shares issued under ETF mechanism due to RSU	2,784,242	26,553
RSU vested to the Eligible Senior Management of the Group and of the Bank	<u>(2,784,277)</u>	<u>(26,562)</u>
At 31 December 2015	<u>13,735,330</u>	<u>119,745</u>

(vi) Key features of the RSU award are as follows:

- The RSU granted will be vested and awarded upon fulfillment of predetermined vesting conditions including service period, performance targets and performance period.
- The scheme shares on RSU may be settled by way of issuance and transfer of new Maybank Shares or by cash at the absolute discretion of the ESS Committee. The new Maybank Shares to be issued and transferred to eligible employees pursuant to physical settlement will not require any payment to the Bank by the RSU participants.
- In the case of settlement by way of cash, the RSU vesting price will be based on the value of the scheme shares with no entitlement to any discount, taking into account the VWAMP of Maybank Shares for the five (5) market days immediately preceding the RSU vesting date.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

### (c) Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS") and Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS") (cont'd.)

(vi) Key features of the RSU award are as follows (cont'd.):

- The ESS Committee may, from time to time during the ESS period, make further RSU grant designated as Supplemental RSU grant ("SRSU grant") to a selected group of eligible employees to participate in the RSU award. This selected group may consist of senior management, selected key retentions and selected senior external recruits and such SRSU grant may contain terms and conditions which may vary from earlier RSU grant made to selected senior management. The SRSU will be vested on a two (2) to three (3) years cliff vesting schedule.

(vii) Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS")

A separate Cash-settled Performance-based Employees' Share Scheme ("CESS") comprising of Cash-settled Performance-based Option Scheme ("CESOS") and Cash-settled Performance-based Restricted Share Unit Scheme ("CRSU") are made available at the appropriate time to the eligible employees of overseas branches and subsidiaries of the Bank which include PT Bank Maybank Indonesia Tbk, PT Bank Maybank Syariah Indonesia and Maybank Philippines Incorporated, subject to achievement of performance criteria set out by the Board of Directors and prevailing market practices in the respective countries.

Key features of the CESS award are as follows:

- The CESS award is a cash plan and may be awarded from time to time up to five (5) tranches. The award will be subject to fulfilling the performance targets, performance period, service period and other vesting conditions as stipulated in the CESS Guidelines.
- The amount payable for each CESS tranche will correspond to the number of reference shares awarded multiplied by the appreciation in the Bank's share price between the price at the time of award and the time of vesting of which the vesting date shall be at the end of the three (3) years from the grant date of each CESS tranche.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

### 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

#### (d) Details of share options under ESOS

##### (i) Details of share options granted:

Grant date	Number of share options '000	Original exercise price RM/option	Exercise period
23.6.2011 - ESOS First Grant	405,309 #	8.82*	30.6.2011 - 22.6.2018
30.4.2012 - ESOS Second Grant	62,339 #	8.83*	7.5.2012 - 22.6.2018
30.4.2013 - ESOS Third Grant	53,594 #	9.61*	21.5.2013 - 22.6.2018
30.4.2014 - ESOS Fourth Grant	54,028 #	9.91*	21.5.2014 - 22.6.2018
30.4.2015 - ESOS Fifth Grant	48,170 #	9.35*	21.5.2015 - 22.6.2018
30.9.2015 - ESOS Special Grant	992 #	8.39*	21.10.2015 - 22.6.2018

# The number of share options granted are based on the assumptions that the eligible employees met average performance targets.

\* The ESS Committee approved the reduction of the ESOS exercise prices following the issuance of new ordinary shares of RM1.00 each pursuant to the implementation of DRP.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

### (d) Details of share options under ESOS (cont'd.)

#### (i) Details of share options granted (cont'd.):

Following the issuance of new ordinary shares of RM1.00 each pursuant to the implementation of DRP, the revision to the exercise prices are as follows:

Grant date	Exercise price RM/option	Exercise period
23.6.2011 - ESOS First Grant	8.82	30.6.2011 - 28.12.2011
	8.78	29.12.2011 - 4.6.2012
	8.76	5.6.2012 - 28.10.2012
	8.75	29.10.2012 - 5.6.2016
	8.74	6.6.2016 - 31.10.2016
	8.71	1.11.2016 - 22.6.2018
30.4.2012 - ESOS Second Grant	8.83	7.5.2012 - 28.10.2012
	8.82	29.10.2012 - 5.6.2016
	8.81	6.6.2016 - 31.10.2016
	8.78	1.11.2016 - 22.6.2018
30.4.2013 - ESOS Third Grant	9.61	21.5.2013 - 27.6.2013
	9.59	28.6.2013 - 21.11.2013
	9.58	22.11.2013 - 24.6.2014
	9.56	25.6.2014 - 29.6.2015
	9.54	30.6.2015 - 5.6.2016
	9.51	6.6.2016 - 31.10.2016
30.4.2014 - ESOS Fourth Grant	9.47	1.11.2016 - 22.6.2018
	9.91	21.5.2014 - 24.6.2014
	9.88	25.6.2014 - 28.10.2014
	9.87	29.10.2014 - 29.6.2015
	9.84	30.6.2015 - 5.6.2016
	9.80	6.6.2016 - 31.10.2016
30.4.2015 - ESOS Fifth Grant	9.75	1.11.2016 - 22.6.2018
	9.35	21.5.2016 - 5.6.2016
	9.32	6.6.2016 - 31.10.2016
30.9.2015 - ESOS Special Grant	9.28	1.11.2016 - 22.6.2018
	8.39	21.10.2015 - 31.10.2016
	8.37	1.11.2016 - 22.6.2018

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

## (d) Details of share options under ESOS (cont'd.)

## (i) Details of share options granted (cont'd.):

The following tables illustrate the number and weighted average exercise price ("WAEP") of, and movements in, share options during the financial year:

ESOS First Grant (Vested)

Vesting date	Outstanding	Movements during the financial year				Outstanding	Exercisable
	as at 1.1.2016	Vested	Exercised	Forfeited	Expired	as at 31.12.2016	as at 31.12.2016
	'000	'000	'000	'000	'000	'000	'000
30.6.2011	24,649	-	(3,721)	(98)	(20,830)	-	-
30.4.2012	15,886	-	(443)	(249)	-	15,194	15,194
30.4.2013	39,304	-	(783)	(650)	-	37,871	37,871
30.4.2014	48,930	-	(740)	(934)	-	47,256	47,256
30.4.2015	64,836	6	(1,394)	(1,119)	-	62,329	62,329
30.9.2015	34,864	3	(1,070)	(601)	-	33,196	33,196
	<b>228,469</b>	<b>9</b>	<b>(8,151)</b>	<b>(3,651)</b>	<b>(20,830)</b>	<b>195,846</b>	<b>195,846</b>
WAEP (RM)	8.75	8.71 <sup>a</sup>	8.71 <sup>a</sup>	-	-	8.71 <sup>a</sup>	8.71 <sup>a</sup>

<sup>a</sup> Revised from RM8.75 to RM8.71 during the financial year ended 31 December 2016 as disclosed above.

ESOS Second Grant (Vested)

Vesting date	Outstanding	Movements during the financial year			Outstanding	Exercisable
	as at 1.1.2016	Vested	Exercised	Forfeited	as at 31.12.2016	as at 31.12.2016
	'000	'000	'000	'000	'000	'000
7.5.2012	2,278	-	(29)	(98)	2,151	2,151
30.4.2013	6,092	-	(95)	(242)	5,755	5,755
30.4.2014	7,516	-	(115)	(359)	7,042	7,042
30.4.2015	9,772	-	(207)	(460)	9,105	9,105
3.5.2016	-	9,425	(1)	(296)	9,128	9,128
30.9.2016	-	4,687	-	(32)	4,655	4,655
	<b>25,658</b>	<b>14,112</b>	<b>(447)</b>	<b>(1,487)</b>	<b>37,836</b>	<b>37,836</b>
WAEP (RM)	8.82	8.78 <sup>b</sup>	8.78 <sup>b</sup>	-	8.78 <sup>b</sup>	8.78 <sup>b</sup>

<sup>b</sup> Revised from RM8.82 to RM8.78 during the financial year ended 31 December 2016 as disclosed above.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

## (d) Details of share options under ESOS (cont'd.)

## (i) Details of share options granted (cont'd.):

The following tables illustrate the number and weighted average exercise price ("WAEP") of, and movements in, share options during the financial year (cont'd.):

**ESOS Third Grant (Vested)**

Vesting date	Outstanding	Movements during the financial year			Outstanding	Exercisable
	as at 1.1.2016	Vested	Exercised	Forfeited	as at 31.12.2016	as at 31.12.2016
	'000	'000	'000	'000	'000	'000
21.5.2013	6,100	-	-	(431)	5,669	5,669
30.4.2014	8,141	-	-	(602)	7,539	7,539
30.4.2015	8,697	-	(1)	(624)	8,072	8,072
3.5.2016	-	7,806	-	(334)	7,472	7,472
	<b>22,938</b>	<b>7,806</b>	<b>(1)</b>	<b>(1,991)</b>	<b>28,752</b>	<b>28,752</b>
WAEP (RM)	9.54	9.47 <sup>c</sup>	9.47 <sup>c</sup>	-	9.47 <sup>c</sup>	9.47 <sup>c</sup>

<sup>c</sup> Revised from RM9.54 to RM9.47 during the financial year ended 31 December 2016 as disclosed above.

**ESOS Fourth Grant (Vested)**

Vesting date	Outstanding	Movements during the financial year		Outstanding	Exercisable
	as at 1.1.2016	Vested	Forfeited	as at 31.12.2016	as at 31.12.2016
	'000	'000	'000	'000	'000
21.5.2014	8,538	-	(622)	7,916	7,916
30.4.2015	10,120	-	(765)	9,355	9,355
3.5.2016	-	9,019	(386)	8,633	8,633
	<b>18,658</b>	<b>9,019</b>	<b>(1,773)</b>	<b>25,904</b>	<b>25,904</b>
WAEP (RM)	9.84	9.75 <sup>d</sup>	-	9.75 <sup>d</sup>	9.75 <sup>d</sup>

<sup>d</sup> Revised from RM9.84 to RM9.75 during the financial year ended 31 December 2016 as disclosed above.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

### 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

#### (d) Details of share options under ESOS (cont'd.)

##### (i) Details of share options granted (cont'd.):

The following tables illustrate the number and weighted average exercise price ("WAEP") of, and movements in, share options during the financial year (cont'd.):

##### ESOS Fifth Grant (Vested)

Vesting date	Outstanding as at 1.1.2016	Movements during the financial year		Outstanding as at 31.12.2016	Exercisable as at 31.12.2016
	'000	Vested '000	Forfeited '000	'000	'000
21.5.2015	11,123	-	(650)	10,473	10,473
3.5.2016	-	11,250	(381)	10,869	10,869
	11,123	11,250	(1,031)	21,342	21,342
WAEP (RM)	9.35	9.28 <sup>e</sup>	-	9.28 <sup>e</sup>	9.28 <sup>e</sup>

<sup>e</sup> Revised from RM9.35 to RM9.28 during the financial year ended 31 December 2016 as disclosed above.

##### ESOS Special Grant (Vested)

Vesting date	Outstanding as at 1.1.2016	Movements during the financial year		Outstanding as at 31.12.2016	Exercisable as at 31.12.2016
	'000	Vested '000	Forfeited '000	'000	'000
21.10.2015	298	-	(155)	143	143
3.5.2016	-	216	(52)	164	164
	298	216	(207)	307	307
WAEP (RM)	8.39	8.37 <sup>f</sup>	-	8.37 <sup>f</sup>	8.37 <sup>f</sup>

<sup>f</sup> Revised from RM8.39 to RM8.37 during the financial year ended 31 December 2016 as disclosed above.

Total share options granted to the directors of the Bank as at 31 December 2016 are disclosed under the directors' interests section in the Directors' Report.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)****(d) Details of share options under ESOS (cont'd.)****(ii) Share options exercised during the financial year**

The options exercised under ESOS First Grant, ESOS Second Grant and ESOS Third Grant during the financial year, are as disclosed above.

Options exercised under ESOS First Grant have resulted in the issuance of approximately 8,151,800 (2015: 12,062,700) new ordinary shares as at 31 December 2016, at WAEP of RM8.71 (2015: RM8.75) each. The related weighted average share price of ESOS First Grant at the date of exercise was RM9.05 (2015: RM8.90) per share.

Options exercised under the ESOS Second Grant have resulted in the issuance of approximately 445,700 (2015: 1,779,300) new ordinary shares as at 31 December 2016, at WAEP of RM8.78 (2015: RM8.82) each. The related weighted average share price of ESOS Second Grant at the date of exercise was RM9.08 (2015: RM8.94) per share.

Options exercised under the ESOS Third Grant have resulted in the issuance of approximately 800 (2015: Nil) new ordinary shares as at 31 December 2016, at WAEP of RM9.47 (2015: Nil) each. The related weighted average share price of ESOS Third Grant at the date of exercise was RM9.17 (2015: NIL) per share.

No options exercised under the ESOS Fourth Grant, ESOS Fifth Grant and ESOS Special Grant as at 31 December 2016.

**(iii) Share options expired during the financial year**

On 29 June 2016, the first tranche of ESOS under ESOS First Grant amounting to 20,830,100 options have expired.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)**

**(d) Details of share options under ESOS (cont'd.)**

**(iv) Fair value of share options granted on 23 June 2011**

The fair value of share options granted on 23 June 2011 was estimated by an external valuer using the Binomial-Lattice model, taking into account the terms and conditions upon which the options were granted. The fair value of share options measured, weighted average exercise price and the assumptions were as follows:

	Before DRP	After DRP
Fair value of share options under ESOS First Grant:		
- tranche 1: vested on 30 June 2011 (RM)	0.627	0.635
- tranche 2: vested on 30 April 2012 (RM)	0.687	0.695
- tranche 3: vested on 30 April 2013 (RM)	0.740	0.748
- tranche 4: vested on 30 April 2014 (RM)	0.760	0.768
- tranche 5: vested on 30 April 2015 (RM)	0.776	0.784
- tranche 6: vested on 30 September 2015 (RM)	0.558	0.566
Weighted average exercise price (RM)	8.75	8.71
Expected volatility (%)	14.24	15.60
Expected life (years)	3 - 5	3 - 5
Risk free rate (%)	3.13 - 3.27	2.69
Expected dividend yield (%)	5.35	6.42

The expected life of the options was based on historical data, therefore it is not necessarily indicative of exercise patterns that may occur. The expected volatility reflected the assumption that the historical volatility was indicative of future trends, which may also not necessarily be the actual outcome. No other features of the options granted were incorporated into the measurement of fair value.

**(v) Fair value of share options granted on 30 April 2012**

The fair value of share options granted on 30 April 2012 was estimated by an external valuer using the Binomial-Lattice model, taking into account the terms and conditions upon which the options were granted. The fair value of share options measured, weighted average exercise price and the assumptions were as follows:

	Before DRP	After DRP
Fair value of share options under ESOS Second Grant:		
- tranche 1: vested on 7 May 2012 (RM)	0.452	0.459
- tranche 2: vested on 30 April 2013 (RM)	0.489	0.496
- tranche 3: vested on 30 April 2014 (RM)	0.505	0.512
- tranche 4: vested on 30 April 2015 (RM)	0.517	0.524
- tranche 5: vested on 3 May 2016 (RM)	0.526	0.533
- tranche 6: vested on 30 September 2016 (RM)	0.532	0.539
Weighted average exercise price (RM)	8.82	8.78
Expected volatility (%)	14.24	15.60
Expected life (years)	3 - 5	3 - 5
Risk free rate (%)	3.12 - 3.33	2.69
Expected dividend yield (%)	5.35	6.42

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

### (d) Details of share options under ESOS (cont'd.)

#### (v) Fair value of share options granted on 30 April 2012 (cont'd.)

The expected life of the options was based on historical data, therefore it is not necessarily indicative of exercise patterns that may occur. The expected volatility reflected the assumption that the historical volatility was indicative of future trends, which may also not necessarily be the actual outcome. No other features of the options granted were incorporated into the measurement of fair value.

#### (vi) Fair value of share options granted on 30 April 2013

The fair value of share options granted on 30 April 2013 was estimated by an external valuer using the Binomial-Lattice model, taking into account the terms and conditions upon which the options were granted. The fair value of share options measured, weighted average exercise price and the assumptions were as follows:

	Before DRP	After DRP
Fair value of share options under ESOS Third Grant:		
- tranche 1: vested on 21 May 2013 (RM)	0.558	0.566
- tranche 2: vested on 30 April 2014 (RM)	0.598	0.606
- tranche 3: vested on 30 April 2015 (RM)	0.619	0.627
- tranche 4 : vested on 3 May 2016 (RM)	0.632	0.640
- tranche 5: not yet vested (RM)	0.638	0.646
Weighted average exercise price (RM)	9.54	9.47
Expected volatility (%)	13.02	15.60
Expected life (years)	1 - 5	1 - 5
Risk free rate (%)	3.16 - 3.24	2.69
Expected dividend yield (%)	6.37	6.42

The expected life of the options was based on historical data, therefore it is not necessarily indicative of exercise patterns that may occur. The expected volatility reflected the assumption that the historical volatility was indicative of future trends, which may also not necessarily be the actual outcome. No other features of the options granted were incorporated into the measurement of fair value.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

### (d) Details of share options under ESOS (cont'd.)

#### (vii) Fair value of share options granted on 30 April 2014

The fair value of share options granted on 30 April 2014 was estimated by an external valuer using the Binomial-Lattice model, taking into account the terms and conditions upon which the options were granted. The fair value of share options measured, weighted average exercise price and the assumptions were as follows:

	Before DRP	After DRP
Fair value of share options under ESOS Fourth Grant:		
- tranche 1: vested on 21 May 2014 (RM)	0.519	0.527
- tranche 2: vested on 30 April 2015 (RM)	0.569	0.577
- tranche 3: vested on 3 May 2016 (RM)	0.593	0.601
- tranche 4 to 5: not yet vested (RM)	0.605 - 0.614	0.613 - 0.622
Weighted average exercise price (RM)	9.84	9.75
Expected volatility (%)	13.37	15.60
Expected life (years)	1 - 3	1 - 3
Risk free rate (%)	3.45 - 3.57	2.69
Expected dividend yield (%)	5.84	6.42

The expected life of the options was based on historical data, therefore it is not necessarily indicative of exercise patterns that may occur. The expected volatility reflected the assumption that the historical volatility was indicative of future trends, which may also not necessarily be the actual outcome. No other features of the options granted were incorporated into the measurement of fair value.

#### (viii) Fair value of share options granted on 30 April 2015

The fair value of share options granted on 30 April 2015 was estimated by an external valuer using the Binomial-Lattice model, taking into account the terms and conditions upon which the options were granted. The fair value of share options measured, weighted average exercise price and the assumptions were as follows:

	Before DRP	After DRP
Fair value of share options under ESOS Fifth Grant:		
- tranche 1: vested on 21 May 2015 (RM)	0.355	0.364
- tranche 2: vested on 3 May 2016 (RM)	0.379	0.388
- tranche 3 to 4: not yet vested (RM)	0.390 - 0.396	0.399 - 0.405
Weighted average exercise price (RM)	9.35	9.28
Expected volatility (%)	13.08	15.60
Expected life (years)	1 - 3	1 - 3
Risk free rate (%)	3.17 - 3.35	2.69
Expected dividend yield (%)	6.37	6.42



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

### 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

#### (d) Details of share options under ESOS (cont'd.)

##### (viii) Fair value of share options granted on 30 April 2015 (cont'd.)

The expected life of the options was based on historical data, therefore it is not necessarily indicative of exercise patterns that may occur. The expected volatility reflected the assumption that the historical volatility was indicative of future trends, which may also not necessarily be the actual outcome. No other features of the options granted were incorporated into the measurement of fair value.

##### (ix) Fair value of share options granted on 30 September 2015

The fair value of share options granted on 30 September 2015 was estimated by an external valuer using the Binomial-Lattice model, taking into account the terms and conditions upon which the options were granted. The fair value of share options measured, weighted average exercise price and the assumptions were as follows:

	Before DRP	After DRP
Fair value of share options under ESOS Special Grant:		
- tranche 1: vested on 21 October 2015 (RM)	0.495	0.499
- tranche 2: vested on 3 May 2016 (RM)	0.526	0.53
- tranche 3: not yet vested (RM)	0.541	0.545
Weighted average exercise price (RM)	8.39	8.37
Expected volatility (%)	14.45	15.60
Expected life (years)	1 - 3	1 - 3
Risk free rate (%)	3.28 - 3.55	2.69
Expected dividend yield (%)	6.23	6.42

The expected life of the options was based on historical data, therefore it is not necessarily indicative of exercise patterns that may occur. The expected volatility reflected the assumption that the historical volatility was indicative of future trends, which may also not necessarily be the actual outcome. No other features of the options granted were incorporated into the measurement of fair value.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)**

**(e) Details of RSU**

**(i) Details of RSU granted**

All the RSU granted by the Bank were allocated to eligible senior management of the Group and of the Bank. Details of the RSU granted are as follows:

Grant date	Number of share options '000	Fair value RM	Vesting date
23.6.2011 - RSU First Grant	3,690	7.247	Based on 3-year cliff vesting from the grant date and performance metrics
30.4.2012 - RSU Second Grant	4,355	6.902	
30.4.2013 - RSU Third Grant	4,820	7.732	
30.4.2014 - RSU Fourth Grant	5,520	7.850	
30.4.2015 - RSU Fifth Grant	6,610	7.159	

The following table illustrates the number of, and movements in, RSU during the financial year 31 December 2016:

Grant date	Outstanding as at 1.1.2016 '000	Movements during the financial year			Outstanding as at 31.12.2016 '000	Vesting date
		Adjustment '000	Vested and awarded '000	Forfeited '000		
23.6.2011 - RSU First Grant	4 <sup>1</sup>	-	-	-	4	Based on 3-year cliff vesting from the grant date and performance metrics
30.4.2013 - RSU Third Grant	3,940	257 <sup>2</sup>	(3,156)	(1,041)	-	
30.4.2014 - RSU Fourth Grant	5,150	-	-	(285)	4,865	
30.4.2015 - RSU Fifth Grant	6,480	-	-	(325)	6,155	
	<u>15,574</u>	<u>257</u>	<u>(3,156)</u>	<u>(1,651)</u>	<u>11,024</u>	

<sup>1</sup> Pending transfer of RSU shares to deceased employee's next of kin.

<sup>2</sup> Adjustment pursuant to DRP which vested during the financial year ended 31 December 2016.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

### (e) Details of RSU (cont'd.)

#### (i) Details of RSU granted (cont'd.)

Total RSU granted to the directors of the Bank as at 31 December 2016 are disclosed under the directors' interests section in the Directors' Report.

During the financial year ended 31 December 2016, the RSU Third Grant amounting to 3,155,659 options (including DRP) had been vested and awarded to a selected group of eligible employees. The RSU Second Grant amounting to 2,784,277 options (including DRP) and the RSU First Grant amounting to 2,794,826 options (including DRP) had been vested and awarded to a selected group of eligible employees during the previous financial years ended 31 December 2015 and 31 December 2014 respectively. The remaining grants have not been vested as at 31 December 2016.

#### (ii) Fair value of RSU granted on 23 June 2011

The fair value of RSU granted on 23 June 2011 was estimated by an external valuer using the Monte-Carlo Simulation model, taking into account the terms and conditions upon which the RSU were granted. The fair value of RSU measured, closing share price at grant date and the assumptions were as follows:

Fair value of RSU under RSU First Grant (RM)	7.247
Closing share price at grant date (RM)	8.82
Expected volatility (%)	14.59
Vesting period (years)	3
Risk free rate (%)	3.31
Expected dividend yield (%)	4.49

The expected volatility reflected the assumption that the historical volatility was indicative of future trends, which may also not necessarily be the actual outcome. No other features of the RSU granted were incorporated into the measurement of fair value.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

### (e) Details of RSU (cont'd.)

#### (iii) Fair value of RSU granted on 30 April 2012

The fair value of RSU granted on 30 April 2012 was estimated by an external valuer using the Monte-Carlo Simulation model, taking into account the terms and conditions upon which the RSU were granted. The fair value of RSU measured, closing share price at grant date and the assumptions were as follows:

Fair value of RSU under RSU Second Grant (RM)	6.902
Closing share price at grant date (RM)	8.63
Expected volatility (%)	14.11
Vesting period (years)	3
Risk free rate (%)	3.19
Expected dividend yield (%)	5.49

The expected volatility reflected the assumption that the historical volatility was indicative of future trends, which may also not necessarily be the actual outcome. No other features of the RSU granted were incorporated into the measurement of fair value.

#### (iv) Fair value of RSU granted on 30 April 2013

The fair value of RSU granted on 30 April 2013 was estimated by an external valuer using the Monte-Carlo Simulation model, taking into account the terms and conditions upon which the RSU were granted. The fair value of RSU measured, closing share price at grant date and the assumptions were as follows:

Fair value of RSU under RSU Third Grant (RM)	7.732
Closing share price at grant date (RM)	9.62
Expected volatility (%)	13.96
Vesting period (years)	3
Risk free rate (%)	3.03
Expected dividend yield (%)	5.35

The expected volatility reflected the assumption that the historical volatility was indicative of future trends, which may also not necessarily be the actual outcome. No other features of the RSU granted were incorporated into the measurement of fair value.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

### (e) Details of RSU (cont'd.)

#### (v) Fair value of RSU granted on 30 April 2014

The fair value of RSU granted on 30 April 2014 was estimated by an external valuer using the Monte-Carlo Simulation model, taking into account the terms and conditions upon which the RSU were granted. The fair value of RSU measured, closing share price at grant date and the assumptions were as follows:

Fair value of RSU under RSU Fourth Grant (RM)	7.850
Closing share price at grant date (RM)	9.90
Expected volatility (%)	13.87
Vesting period (years)	3
Risk free rate (%)	3.45
Expected dividend yield (%)	5.84

The expected volatility reflected the assumption that the historical volatility was indicative of future trends, which may also not necessarily be the actual outcome. No other features of the RSU granted were incorporated into the measurement of fair value.

#### (vi) Fair value of RSU granted on 30 April 2015

The fair value of RSU granted on 30 April 2015 was estimated by an external valuer using the Monte-Carlo Simulation model, taking into account the terms and conditions upon which the RSU were granted. The fair value of RSU measured, closing share price at grant date and the assumptions were as follows:

Fair value of RSU under RSU Fifth Grant (RM)	7.159
Closing share price at grant date (RM)	9.21
Expected volatility (%)	13.08
Vesting period (years)	3
Risk free rate (%)	3.40
Expected dividend yield (%)	6.37

The expected volatility reflected the assumption that the historical volatility was indicative of future trends, which may also not necessarily be the actual outcome. No other features of the RSU granted were incorporated into the measurement of fair value.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)**

**(e) Details of RSU (cont'd.)**

**(vii) Details of SRSU granted**

During the financial year ended 31 December 2016, a total of 34,000 SRSU (2015: 20,000) had been granted to a selected group of eligible employees. A total of 184,000 SRSU (2015: 110,000) had been vested as at 31 December 2016. The remaining grants have not been vested as at 31 December 2016.

The following table illustrates the number of, and movements in, SRSU during the financial year:

Grant date	Fair value of SRSU (RM)	Outstanding as at	Movements during the financial year		Outstanding as at
		1.1.2016	Granted	Vested	31.12.2016
		'000	'000	'000	'000
26.3.2014	8.724	180	-	(90)	90
30.4.2014	8.843	34	-	(34)	-
15.7.2014	8.924	60	-	(60)	-
1.3.2015	8.165	20	-	-	20
3.5.2016	7.743	-	34	-	34
		<b>294</b>	<b>34</b>	<b>(184)</b>	<b>144</b>

The fair value of SRSU was estimated by an external valuer using the Monte-Carlo Simulation model, taking into account the terms and conditions upon which the SRSU were granted. The fair value of SRSU measured, closing share price at grant date and the assumptions were as follows:

	Grant Date		
	2016	2015	2014
Fair value of SRSU (RM)	7.743	8.165	8.724 - 8.924 *
Closing share price at grant date (RM)	8.78	9.20	9.66 - 9.99
Expected volatility (%)	14.80	14.20	12.80 - 14.00
Vesting period (years)	2	2	2 - 3
Risk free rate (%)	3.10	3.43	3.22 - 3.40
Expected dividend yield (%)	6.42	6.14	5.84

\* Aggregate fair value of SRSU

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

### (f) Details of CESOS

The Bank granted a total of 719,500 CESOS to eligible employees in overseas branches on 23 June 2011 ("CESOS First Grant"). On 30 April 2012, the Bank granted second tranche of CESOS under the CESOS First Grant amounting to 394,800 to promoted employees in overseas branches. On 30 April 2013, the Bank granted third tranche of CESOS under the CESOS First Grant amounting to 671,600. On 30 April 2014, the Bank granted fourth tranche of CESOS under the CESOS First Grant amounting to 591,300. On 30 April 2015 and 30 September 2015, the Bank granted fifth and sixth tranche of CESOS under the CESOS First Grant amounting to 548,900 and 273,000 respectively.

The third tranche of CESOS under the CESOS First Grant amounting to 518,000 options have been vested as at 31 December 2016. During the previous financial year ended 31 December 2015, the second tranche under the CESOS First Grant amounting to 286,500 options have been vested. The remaining tranches have not been vested as at 31 December 2016.

During the financial year ended 31 December 2016, the Bank also granted 20,100 options relating to the change of staff's appointment date under the CESOS First Grant.

On 30 April 2012, the Bank granted a first tranche of CESOS under the CESOS Second Grant of 554,000 CESOS to selected employees in overseas branches and selected key retention employees of PT Bank Maybank Indonesia Tbk. The second tranche of CESOS under the CESOS Second Grant of 1,302,800 has been granted on 30 April 2013. On 30 April 2014, the Bank granted third tranche of CESOS under the CESOS Second Grant amounting to 1,011,800. On 30 April 2015, the Bank granted fourth tranche of CESOS under the CESOS Second Grant amounting to 779,600 and during the previous financial year ended 31 December 2015, the Bank also granted 400 options for appeal cases for first tranche of CESOS Second Grant. On 30 September 2016, the Bank granted fifth tranche of CESOS under the CESOS Second Grant amounting to 70,200 options.

During the financial year ended 31 December 2016, the Bank also made an adjustment of 3,100 options relating to the change of staff's appointment date under the CESOS Second Grant.

The second tranche of CESOS under the CESOS Second Grant amounting to 837,900 options have been vested as at 31 December 2016. During the previous financial year ended 31 December 2015, the first tranche of CESOS under the CESOS Second Grant amounting to 749,600 options have been vested. The remaining tranches have not been vested as at 31 December 2016.

On 30 April 2013, the Bank granted first tranche of CESOS under the CESOS Third Grant amounting to 614,700 to selected employees in overseas branches and selected key retention employees of PT Bank Maybank Indonesia Tbk. The second tranche of CESOS under the CESOS Third Grant of 695,000 has been granted on 30 April 2014. The third tranche of CESOS under the CESOS Third Grant of 518,700 has been granted on 30 April 2015.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)**

**(f) Details of CESOS (cont'd.)**

During the financial year ended 31 December 2016, the Bank also granted 22,200 options relating to the change of staff's appointment date under the CESOS Third Grant.

The first tranche of CESOS under the CESOS Third Grant amounting to 338,600 options have been vested as at 31 December 2016, whilst the remaining tranches have not been vested as at 31 December 2016.

On 30 April 2014, the Bank granted first tranche of CESOS under the CESOS Fourth Grant amounting to 556,500 to selected employees in overseas branches and selected key retention employees of PT Bank Maybank Indonesia Tbk. The second tranche of CESOS under the CESOS Fourth Grant of 576,700 has been granted on 30 April 2015. The Bank also granted 5,100 options for appeal cases for first tranche of CESOS under the CESOS Fourth Grant in the previous financial year ended 31 December 2015.

During the financial year ended 31 December 2016, the Bank also granted 1,100 options relating to the change of staff's appointment date under the CESOS Fourth Grant.

On 30 April 2015, the Bank granted first tranche of CESOS under the CESOS Fifth Grant amounting to 773,200 to selected employees in overseas branches and selected key retention employees of PT Bank Maybank Indonesia Tbk.

During the financial year ended 31 December 2016, the Bank also granted 1,200 options relating to change of staff's promotion date under the CESOS Fifth Grant.

The following tables illustrate the number of, and movements in, CESOS during the financial year:

**CESOS First Grant**

Grant date	Outstanding	Movements during the financial year			Outstanding
	as at 1.1.2016	Adjustment <sup>1</sup>	Vested and awarded	Forfeited	as at 31.12.2016
	'000	'000	'000	'000	'000
30.4.2013	518	7	(518)	(7)	-
30.4.2014	511	5	-	(36)	480
30.4.2015	524	5	-	(37)	492
30.9.2015	269	3	-	(19)	253
	<b>1,822</b>	<b>20</b>	<b>(518)</b>	<b>(99)</b>	<b>1,225</b>

<sup>1</sup> Adjustment relates to change of staff's appointment date.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)**

**(f) Details of CESOS (cont'd.)**

The following tables illustrate the number of, and movements in, CESOS during the financial year (cont'd.):

**CESOS Second Grant**

Grant date	Outstanding	Movements during the financial year				Outstanding
	as at 1.1.2016	Adjustment <sup>1</sup>	Granted	Vested and awarded	Forfeited	as at 31.12.2016
	'000	'000	'000	'000	'000	'000
30.4.2013	870	(5)	-	(838)	(27)	-
30.4.2014	875	1	-	-	(70)	806
30.4.2015	738	1	-	-	(72)	667
30.9.2016	-	-	70	-	(3)	67
	<b>2,483</b>	<b>(3)</b>	<b>70</b>	<b>(838)</b>	<b>(172)</b>	<b>1,540</b>

**CESOS Third Grant**

Grant date	Outstanding	Movements during the financial year			Outstanding
	as at 1.1.2016	Adjustment <sup>1</sup>	Vested and awarded	Forfeited	as at 31.12.2016
	'000	'000	'000	'000	'000
30.4.2013	381	3	(339)	(45)	-
30.4.2014	514	4	-	(117)	401
30.4.2015	487	15	-	(105)	397
	<b>1,382</b>	<b>22</b>	<b>(339)</b>	<b>(267)</b>	<b>798</b>

**CESOS Fourth Grant**

Grant date	Outstanding	Movements during the financial year		Outstanding
	as at 1.1.2016	Adjustment <sup>1</sup>	Forfeited	as at 31.12.2016
	'000	'000	'000	'000
30.4.2014	312	(4)	(55)	253
30.4.2015	431	5	(76)	360
	<b>743</b>	<b>1</b>	<b>(131)</b>	<b>613</b>

<sup>1</sup> Adjustment relates to change of staff's appointment date.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)**

**(f) Details of CESOS (cont'd.)**

The following tables illustrate the number of, and movements in, CESOS during the financial year (cont'd.):

**CESOS Fifth Grant**

Grant date	Outstanding	Movements during the		Outstanding
	as at 1.1.2016	financial year		as at 31.12.2016
	'000	Adjustment <sup>1</sup>	Forfeited	'000
		'000	'000	'000
30.4.2015	735	1	(131)	605

<sup>1</sup> Adjustment relates to change of staff's appointment date.

The remaining CESOS granted have not been vested as at 31 December 2016.

**(g) Details of CRSU**

**(i) Details of CRSU granted**

All the CRSU granted by the Bank were allocated to eligible senior management of the Group and of the Bank. Details of the CRSU granted are as follows:

Grant date	Number of share options '000	Fair value RM	Vesting date
23.6.2011 - CRSU First Grant	15	7.247	Based on 3- year cliff vesting from the grant date and performance metrics
30.4.2012 - CRSU Second Grant	95	6.902	
30.4.2013 - CRSU Third Grant	185	7.732	
30.4.2014 - CRSU Fourth Grant	145	7.850	
30.4.2015 - CRSU Fifth Grant	238	7.159	

The CRSU Third Grant amounting to 41,646 options (including DRP) had been vested during the financial year ended 31 December 2016, whilst the CRSU Second Grant amounting to 54,117 options (including DRP) had been vested during the previous financial year ended 31 December 2015. The remaining CRSU granted have not been vested as at 31 December 2016.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

### 32. Share capital, share-based payments and shares held-in-trust (cont'd.)

#### (g) Details of CRSU (cont'd.)

##### (ii) Fair value of CRSU granted

The fair value of CRSU granted was estimated by an external valuer using the Monte-Carlo Simulation model, taking into account the terms and conditions upon which the CRSU were granted. The fair value of CRSU measured, closing share price at grant date and the assumptions were as follows:

	Grant date				
	30.4.2015	30.4.2014	30.4.2013	30.4.2012	23.6.2011
Fair value of CRSU (RM)	7.159	7.850	7.732	6.902	7.247
Closing share price at grant date (RM)	9.21	9.90	9.62	8.63	8.82
Expected volatility (%)	13.08	13.87	13.96	14.11	14.59
Vesting period (years)	3	3	3	3	3
Risk free rate (%)	3.40	3.45	3.03	3.19	3.31
Expected dividend yield (%)	6.37	5.84	5.35	5.49	4.49

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**33. Retained profits**

**(a) The Group's retained profits**

The retained profits of the Group include the non-distributable Non-DPF unallocated surplus of an insurance subsidiary as a result of the Revised Bank Negara Malaysia ("BNM") Guidelines on Financial Reporting for Insurers. This non-distributable Non-DPF unallocated surplus is only available for distribution to shareholders based on the amount recommended by the Appointed Actuary in accordance with the Financial Services Act 2013.

The breakdown of distributable and non-distributable retained profits of the Group are as follows:

<b>Group</b>	<b>Non-Distributable Non-DPF Unallocated Surplus RM'000</b>	<b>Distributable Retained Profits RM'000</b>	<b>Total Retained Profits RM'000</b>
<b>As at 31 December 2016</b>			
At 1 January 2016	1,073,961	11,759,043	12,833,004
Profit for the financial year	114,262	6,628,730	6,742,992
Total comprehensive income for the financial year	<u>114,262</u>	<u>6,628,730</u>	<u>6,742,992</u>
Share-based payment under Employees' Share Scheme ("ESS") (Note 32(c))	-	13,060	13,060
Transfer to statutory reserve	-	(478,485)	(478,485)
Transfer from regulatory reserve	-	189,512	189,512
Transfer from profit equalisation reserve	-	34,456	34,456
Issue of shares pursuant to Restricted Share Unit ("RSU") (Note 32(a)(ii))	-	1,060	1,060
Issue of shares pursuant to Supplemental Restricted Share Unit ("SRSU") (Note 32(a)(iii))	-	(15)	(15)
Dividends (Note 50)	-	(4,926,889)	(4,926,889)
Total transactions with shareholders/ other equity movements	<u>-</u>	<u>(5,167,301)</u>	<u>(5,167,301)</u>
At 31 December 2016	<u>1,188,223</u>	<u>13,220,472</u>	<u>14,408,695</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**33. Retained profits (cont'd.)**

**(a) The Group's retained profits (cont'd.)**

The breakdown of distributable and non-distributable retained profits of the Group are as follows (cont'd.):

Group	<i>Non-Distributable</i> Non-DPF Unallocated Surplus RM'000	<i>Distributable</i> Retained Profits RM'000	Total Retained Profits RM'000
As at 31 December 2015			
At 1 January 2015	973,498	11,414,479	12,387,977
Profit for the financial year	103,329	6,732,610	6,835,939
Total comprehensive income for the financial year	<u>103,329</u>	<u>6,732,610</u>	<u>6,835,939</u>
Effects of changes in corporate structure within the Group	-	5,537	5,537
Transfer from Non-DPF unallocated surplus	(2,660)	2,660	-
Transfer from non-par surplus upon recommendation by the Appointed Actuary	(206)	206	-
Transfer to statutory reserve	-	(60,462)	(60,462)
Transfer to regulatory reserve	-	(973,009)	(973,009)
Issue of shares pursuant to Restricted Share Unit ("RSU")	-	(4,007)	(4,007)
Issue of shares pursuant to Supplemental Restricted Share Unit ("SRSU")	-	(32)	(32)
Dividends (Note 50)	-	(5,358,939)	(5,358,939)
Total transactions with shareholders/ other equity movements	<u>(2,866)</u>	<u>(6,388,046)</u>	<u>(6,390,912)</u>
At 31 December 2015	<u>1,073,961</u>	<u>11,759,043</u>	<u>12,833,004</u>

**(b) The Bank's retained profits**

The retained profits of the Bank as at 31 December 2016 and 31 December 2015 are distributable profits and may be distributed as dividends under the single-tier system based on the tax regulations in Malaysia.

The breakdown of retained profits of the Bank are disclosed in the statement of changes in equity.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 34. Reserves

	Note	Group		Bank	
		2016	2015	2016	2015
		RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
<b>Non-distributable:</b>					
Statutory reserve	(a)	10,934,947	10,456,462	10,325,216	9,866,550
Regulatory reserve	(b)	1,057,997	1,247,509	660,800	813,800
Other reserves	(c)	(476,340)	(455,986)	-	-
AFS reserve	2.3(v)(b)(4)	(269,131)	(503,048)	(453,145)	(600,664)
Exchange fluctuation reserve	2.3(xix)(c)	3,592,057	2,245,044	2,747,423	2,414,054
ESS reserve	2.3(xxvi)(e)	320,912	329,523	320,912	329,523
		<b>15,160,442</b>	<b>13,319,504</b>	<b>13,601,206</b>	<b>12,823,263</b>

(a) The statutory reserves are maintained in compliance with the requirements of BNM and certain Central Banks of the respective countries in which the Group and the Bank operate and are not distributable as cash dividends.

(b) Regulatory reserve is maintained in addition to the collective impairment allowance that has been assessed and recognised in accordance with MFRS and which has been transferred from the retained profits, in accordance with BNM's revised Policy Document on Classification and Impairment Provisions for Loans/Financing issued on 6 April 2015.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 34. Reserves (cont'd.)

## (c) Other reserves

Group As at 31 December 2016	Capital Reserve (Note 34(c)(i)) RM'000	Revaluation Reserve (Note 34(c)(ii)) RM'000	Profit Equalisation Reserve (Note 34(c)(iii)) RM'000	Defined Benefit Reserve RM'000	Net Investment Hedge and Cash Flow		Total Other Reserves RM'000
					Hedge Reserve (Note 12) RM'000	Reserve (Note 12) RM'000	
At 1 January 2016	13,557	11,836	34,456	(52,111)	(463,724)	(463,724)	(455,986)
Other comprehensive (loss)/income	-	(3,689)	-	(2,249)	20,040	20,040	14,102
Defined benefit plan actuarial loss	-	-	-	(2,239)	-	-	(2,239)
Net gain on net investment hedge	-	-	-	-	21,197	21,197	21,197
Net loss on cash flow hedge	-	-	-	-	(1,157)	(1,157)	(1,157)
Net loss on revaluation reserve	-	(3,689)	-	-	-	-	(3,689)
Share of associates' reserve	-	-	-	(10)	-	-	(10)
Total comprehensive (loss)/income for the financial year	-	(3,689)	-	(2,249)	20,040	20,040	14,102
Transfer to retained profits	-	-	(34,456)	-	-	-	(34,456)
Total other equity movements	-	-	(34,456)	-	-	-	(34,456)
At 31 December 2016	13,557	8,147	-	(54,360)	(443,684)	(443,684)	(476,340)

278

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 34. Reserves (cont'd.)

## (c) Other reserves (cont'd.)

Group As at 31 December 2015	Capital Reserve (Note 34(c)(i)) RM'000	Revaluation Reserve (Note 34(c)(ii)) RM'000	Profit Equalisation Reserve (Note 34(c)(iii)) RM'000	Defined Benefit Reserve RM'000	Net Investment Hedge and Cash Flow		Total Other Reserves RM'000
					Hedge Reserve (Note 12) RM'000	Reserve RM'000	
At 1 January 2015	13,557	11,774	34,456	(89,017)	(67,191)		(96,421)
Other comprehensive income/(loss)	-	62	-	36,906	(396,533)		(359,565)
Defined benefit plan actuarial gain	-	-	-	36,906	-		36,906
Net loss on net investment hedge	-	-	-	-	(399,314)		(399,314)
Net gain on cash flow hedge	-	-	-	-	2,781		2,781
Net gain on revaluation reserve	-	62	-	-	-		62
Total comprehensive income/(loss) for the financial year	-	62	-	36,906	(396,533)		(359,565)
At 31 December 2015	13,557	11,836	34,456	(52,111)	(463,724)		(455,986)

279



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**34. Reserves (cont'd.)**

(c) Other reserves (cont'd.)

- (i) The capital reserve of the Group arose from the corporate exercises undertaken by certain subsidiaries in previous years.
- (ii) Revaluation reserve relates to the transfer of self-occupied properties to investment properties subsequent to the change on occupation intention.
- (iii) The Profit Equalisation Reserve ("PER") of Islamic Banking Institution ("IBI") is classified as a separate reserve in equity as per BNM Revised Guidelines on *Profit Equalisation Reserve* issued on 1 July 2012. The Islamic banking subsidiary ceased such practice and the remaining balance have been transferred to retained profits during the financial year ended 31 December 2016.

**35. Operating revenue**

Operating revenue of the Group comprises all types of revenue derived from the business of banking, income from Islamic Banking Scheme ("IBS") operations, finance, investment banking, general and life insurance (including takaful), stockbroking, leasing and factoring, trustee and nominee services, asset management and venture capital but excluding all transactions between related companies.

Operating revenue of the Bank comprises gross interest income, gross fee and gross commission income, investment income, gross dividends and other income derived from banking and finance operations.

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Interest income	36	20,940,499	19,792,821	15,076,353	14,751,535
Income derived from investment of depositors' funds	62(b)	6,148,251	6,563,019	-	-
Income derived from investment of investment account funds	62(b)	1,613,812	213,931	-	-
Income derived from investment of Islamic Banking Funds	62(b)	356,576	414,178	-	-
Net earned insurance premiums	38	4,444,057	4,196,699	-	-
Interest income on derivatives*		5,121,073	4,053,832	5,118,655	4,038,210
Dividends from subsidiaries and associates	39	-	-	2,400,457	1,534,033
Carried forward		38,624,268	35,234,480	22,595,465	20,323,778

280

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**35. Operating revenue (cont'd.)**

	Note	Group		Bank	
		2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Brought forward		38,624,268	35,234,480	22,595,465	20,323,778
Other operating income	40	6,169,537	5,772,867	4,061,557	3,389,635
Excluding non-operating revenue which comprises the following items:					
- Loss/(gain) on disposal of subsidiaries	40	378	(189,037)	-	(513,748)
- Rental income	40	(44,480)	(43,141)	(30,401)	(32,278)
- Gain on disposal of property, plant and equipment	40	(68,736)	(165,848)	(15,242)	(8,600)
- Other non-operating income	40	(23,065)	(52,950)	(19,150)	(47,151)
		6,033,634	5,321,891	3,996,764	2,787,858
		<u>44,657,902</u>	<u>40,556,371</u>	<u>26,592,229</u>	<u>23,111,636</u>

\* Interest income on derivatives forms part of the "net interest on derivatives" as disclosed in Note 37.

**36. Interest income**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Loans, advances and financing	16,066,134	15,394,724	11,231,324	11,056,864
Money at call and deposits and placements with financial institutions	728,156	718,096	736,324	647,249
Financial assets purchased under resale agreements	73,216	10,882	2,472	7,477
Financial assets at FVTPL	798,919	640,255	201,371	143,217
Financial investments AFS	2,715,479	2,498,990	2,326,933	2,223,566
Financial investments HTM	550,431	509,150	529,590	538,227
	20,932,335	19,772,097	15,028,014	14,616,600
Accretion of discounts, net	8,164	20,724	48,339	134,935
	<u>20,940,499</u>	<u>19,792,821</u>	<u>15,076,353</u>	<u>14,751,535</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**36. Interest income (cont'd.)**

Included in interest income for the current financial year was interest on impaired assets amounting to approximately RM286,199,000 (2015: RM257,815,000) for the Group and RM210,895,000 (2015: RM192,740,000) for the Bank.

**37. Interest expense**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Deposits and placements from financial institutions	457,307	567,065	422,161	527,162
Deposits from customers	6,939,478	6,484,060	5,123,653	4,776,436
Floating rate certificates of deposits	23,121	28,691	23,121	28,691
Loans sold to Cagamas	36,134	36,025	36,134	36,025
Borrowings	919,897	692,800	516,347	340,022
Subordinated notes	783,544	670,044	621,920	531,874
Subordinated bonds	34,240	34,210	-	-
Capital securities	388,308	380,234	391,288	394,273
Net interest on derivatives	(209,786)	(214,453)	(210,882)	(211,320)
	<u>9,372,243</u>	<u>8,678,676</u>	<u>6,923,742</u>	<u>6,423,163</u>

**38. Net earned insurance premiums**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Gross earned premiums	5,655,538	5,335,590
Premiums ceded to reinsurers	(1,211,481)	(1,138,891)
	<u>4,444,057</u>	<u>4,196,699</u>

**39. Dividends from subsidiaries and associates**

Bank	2016 RM'000	2015 RM'000
Subsidiaries	2,392,278	1,533,245
Associates	8,179	788
	<u>2,400,457</u>	<u>1,534,033</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**40. Other operating income**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Fee income:</b>				
Commission	1,268,040	1,249,003	1,012,359	989,515
Service charges and fees	1,502,493	1,512,368	1,055,054	1,141,227
Underwriting fees	42,288	87,989	23,933	38,540
Brokerage income	596,555	638,145	-	10
Fees on loans, advances and financing	239,266	333,023	136,381	232,606
	<u>3,648,642</u>	<u>3,820,528</u>	<u>2,227,727</u>	<u>2,401,898</u>
<b>Investment income:</b>				
Net gain on disposal of financial assets at FVTPL				
- Designated upon initial recognition	54,176	74,443	-	-
- Held-for-trading	149,930	83,257	101,170	20,976
Net gain on disposal of financial investments AFS	1,039,601	353,906	923,826	221,110
Net gain on disposal/redemption of financial investments HTM	11,397	308	11,397	308
(Loss)/gain on disposal of subsidiaries (Note 17)	(378)	189,037	-	513,748
	<u>1,254,726</u>	<u>700,951</u>	<u>1,036,393</u>	<u>756,142</u>
<b>Gross dividends from:</b>				
Financial investments AFS				
- Quoted in Malaysia	65,069	102,653	4,726	4,726
- Unquoted in Malaysia	12,507	13,074	11,630	9,942
- Quoted outside Malaysia	5,076	4,148	-	-
- Unquoted outside Malaysia	-	7	-	-
	<u>82,652</u>	<u>119,882</u>	<u>16,356</u>	<u>14,668</u>
Financial assets at FVTPL				
- Quoted in Malaysia	19,067	17,894	1,628	-
- Quoted outside Malaysia	7,042	3,660	585	-
	<u>108,761</u>	<u>141,436</u>	<u>18,569</u>	<u>14,668</u>
<b>Unrealised gain/(loss) of:</b>				
Financial assets at FVTPL				
- Designated upon initial recognition	116,258	(114,837)	-	-
- Held-for-trading	(45,836)	(3,183)	(12,265)	(1,275)
Financial liabilities at FVTPL	189,931	-	189,931	-
Derivatives	(90,318)	199,927	(107,060)	225,506
	<u>170,035</u>	<u>81,907</u>	<u>70,606</u>	<u>224,231</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**40. Other operating income (cont'd.)**

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
<b>Other income:</b>				
Foreign exchange gain/(loss), net	619,973	480,709	632,262	(137,245)
Rental income	44,480	43,141	30,401	32,278
Gain on disposal of property, plant and equipment	68,736	165,848	15,242	8,600
Gain on disposal of foreclosed properties	3,546	23,027	-	-
Other operating income	227,573	262,370	11,207	41,912
Other non-operating income	23,065	52,950	19,150	47,151
	<u>987,373</u>	<u>1,028,045</u>	<u>708,262</u>	<u>(7,304)</u>
<b>Total other operating income</b>	<b>6,169,537</b>	<b>5,772,867</b>	<b>4,061,557</b>	<b>3,389,635</b>

**41. Net insurance benefits and claims incurred, net fee and commission expenses,  
change in expense liabilities and taxation of life and takaful fund**

Group	2016	2015
	RM'000	RM'000
Gross benefits and claims paid	4,109,574	4,241,211
Claims ceded to reinsurers	(726,826)	(614,302)
Gross change to contract liabilities	397,660	(786,254)
Change in contract liabilities ceded to reinsurers	40,619	623,724
<b>Net insurance benefits and claims incurred</b>	<b>3,821,027</b>	<b>3,464,379</b>
Net fee and commission expenses	208,256	257,165
Change in expense liabilities	56,240	73,559
Taxation of life and takaful fund	22,386	(10,676)
<b>Net fee and commission expenses, change in expense liabilities and taxation of life and takaful fund</b>	<b>286,882</b>	<b>320,048</b>
	<u>4,107,909</u>	<u>3,784,427</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**42. Overhead expenses**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Personnel expenses</b>				
Salaries, allowances and bonuses	4,281,737	4,345,932	2,555,688	2,760,836
Social security cost	40,749	35,718	17,495	15,437
Pension costs - defined contribution plan	478,480	502,201	358,877	392,765
ESS expenses <sup>1</sup>	40,251	64,109	28,592	45,935
Other staff related expenses	806,228	817,187	467,384	458,573
	<b>5,647,445</b>	<b>5,765,147</b>	<b>3,428,036</b>	<b>3,673,546</b>
<b>Establishment costs</b>				
Depreciation of property, plant and equipment (Note 19)	379,135	374,649	188,540	189,828
Amortisation of core deposit intangibles (Note 20)	10,024	13,241	-	-
Amortisation of agency force (Note 20)	7,913	9,283	-	-
Amortisation of customer relationship (Note 20)	18,465	20,408	-	-
Amortisation of computer software (Note 20)	254,089	222,665	128,718	112,277
Rental of leasehold land and premises	359,714	316,056	149,779	141,868
Repairs and maintenance of property, plant and equipment	160,443	155,270	88,242	85,502
Information technology expenses	659,073	659,957	814,191	802,875
Fair value adjustments on investment properties (Note 15)	(8,858)	(101,850)	-	-
Others	47,735	51,414	8,812	7,956
	<b>1,887,733</b>	<b>1,721,093</b>	<b>1,378,282</b>	<b>1,340,306</b>
<b>Marketing costs</b>				
Advertisement and publicity	254,363	304,678	126,259	167,186
Others	267,717	302,635	235,140	267,208
	<b>522,080</b>	<b>607,313</b>	<b>361,399</b>	<b>434,394</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 42. Overhead expenses (cont'd.)

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Administration and general expenses				
Fees and brokerage	903,882	814,326	565,980	575,844
Administrative expenses	724,698	640,118	303,224	297,920
General expenses	865,485	682,021	316,785	236,388
Others	25,873	55,022	21,880	39,498
	<b>2,519,938</b>	<b>2,191,487</b>	<b>1,207,869</b>	<b>1,149,650</b>
Overhead expenses allocated to subsidiaries	-	-	(1,035,947)	(967,995)
Total overhead expenses	<b>10,577,196</b>	<b>10,285,040</b>	<b>5,339,639</b>	<b>5,629,901</b>
Cost to income ratio <sup>2</sup>	<b>47.3%</b>	<b>48.2%</b>	<b>36.5%</b>	<b>42.5%</b>
Included in overhead expenses are:				
Directors' fees and remuneration (Note 43)	79,349	80,494	11,461	12,801
Rental of equipment	87,006	90,659	22,086	16,783
Direct operating expenses of investment properties	3,081	3,081	-	-
Auditors' remuneration:				
Statutory audit:	16,427	15,320	8,149	7,788
- Ernst & Young Malaysia	6,909	7,056	4,391	4,518
- Other member firms of Ernst & Young Global	9,117	7,871	3,538	3,051
- Other auditors <sup>3</sup>	401	393	220	219

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**42. Overhead expenses (cont'd.)**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Included in overhead expenses are (cont'd.):				
Auditors' remuneration (cont'd.):				
Assurance and compliance related services:				
- Reporting accountants, review engagements and regulatory-related services	5,130	6,441	2,851	4,304
Non-audit services:				
- Other services	4,389	6,545	4,100	5,824
Employee benefit expenses (Note 25(a)(ii))	94,151	82,114	-	-
Property, plant and equipment written-off (Note 19)	99	1,127	38	610
Intangible assets written-off (Note 20)	1,180	-	1,174	-
Impairment of investment properties (Note 15)	141	-	-	-

- ESS expenses comprise cash-settled and equity-settled share-based payment transactions. The amount arising from equity-settled share-based payment transactions for the Group and the Bank are approximately RM40,251,000 and RM28,592,000 (2015: RM63,863,000 and RM45,118,000) respectively.
- Cost to income ratio is computed using total cost over the net operating income. Total cost of the Group is the total overhead expenses, excluding amortisation of intangible assets for PT Bank Maybank Indonesia Tbk and Maybank Kim Eng Holdings Limited of RM10,024,000 and RM26,378,000 (2015: RM13,241,000 and RM29,691,000) respectively. Income is the net operating income amount, as disclosed on the face of income statements.
- Relates to fees paid and payable to accounting firms other than Ernst & Young.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**43. Directors' fees and remuneration**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Directors of the Bank:</b>				
Executive directors:				
Salary	1,800	1,800	1,800	1,800
Bonus	2,700	2,250	2,700	2,250
Pension cost - defined contribution plan	722	651	722	651
ESS expenses	1,198	1,359	1,198	1,359
Other remuneration	241	294	241	294
Estimated monetary value of benefits-in-kind	48	37	48	37
	<u>6,709</u>	<u>6,391</u>	<u>6,709</u>	<u>6,391</u>
Non-executive directors:				
Fees	6,704	9,887	3,853	5,460
Other remuneration	1,153	1,347	947	987
Estimated monetary value of benefits-in-kind	38	59	38	59
	<u>7,895</u>	<u>11,293</u>	<u>4,838</u>	<u>6,506</u>
Sub-total for directors of the Bank	<u>14,604</u>	<u>17,684</u>	<u>11,547</u>	<u>12,897</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**43. Directors' fees and remuneration (cont'd.)**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Directors of the subsidiaries:</b>				
<b>Executive directors:</b>				
Salary and other remuneration, including meeting allowance	35,943	35,312	-	-
Bonus	13,896	12,196	-	-
Pension cost - defined contribution plan	1,126	1,001	-	-
ESS expenses	598	742	-	-
Estimated monetary value of benefits-in-kind	301	916	-	-
	<u>51,864</u>	<u>50,167</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
<b>Non-executive directors:</b>				
Fees	9,458	10,126	-	-
Other remuneration	1,587	991	-	-
ESS expenses	2,223	2,538	-	-
	<u>13,268</u>	<u>13,655</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
Sub-total for directors of the subsidiaries	<u>65,132</u>	<u>63,822</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
Total (including benefits-in- kind) (Note 47(a)(iii))	<u>79,736</u>	<u>81,506</u>	<u>11,547</u>	<u>12,897</u>
Total (excluding benefits-in- kind) (Note 42)	<u>79,349</u>	<u>80,494</u>	<u>11,461</u>	<u>12,801</u>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 43. Directors' fees and remuneration (cont'd.)

The remuneration attributable to the Group President &amp; Chief Executive Officer of the Bank including benefits-in-kind during the financial year amounted to RM6,709,000 (2015: RM6,391,000).

The total remuneration (including benefits-in-kind) of the directors of the Bank are as follows:

2016	Group			Bank			Total RM'000
	Fees RM'000	Salary and/ or other emoluments* RM'000	Benefits- in-kind RM'000	Fees RM'000	Salary and/ or other emoluments* RM'000	Benefits- in-kind RM'000	
<b>Executive director:</b>							
Datuk Abdul Farid bin Alias	-	6,661	48	-	6,661	48	6,709
<b>Non-executive directors:</b>							
Tan Sri Dato' Megat Zahanuddin bin Megat Mohd Nor	1,417	626	28	610	571	28	1,209
Dato' Dr Tan Tat Wai	712	48	-	426	45	-	471
Dato' Johan bin Aniffin	777	85	3	375	47	3	425
Datuk Mohayami binti Shamsudin	737	66	3	355	39	3	397
Datuk R. Karunakaran	1,172	138	3	415	64	3	482
Mr Cheng Kee Cheek	407	65	-	396	64	-	460
Mr Edwin Gerungan	430	60	-	430	60	-	490
Tan Sri Datuk Dr Hadenan bin A. Jalil <sup>1</sup>	150	9	1	92	5	1	98
Mr Nor Hizam bin Hashim <sup>2</sup>	202	26	-	178	23	-	201
Dr Hasnita binti Dato' Hashim <sup>3</sup>	159	17	-	159	17	-	176
Dato' Seri Ismail bin Shahudin <sup>4</sup>	496	5	-	372	4	-	376
Mr Anthony Brent Elam <sup>5</sup>	45	8	-	45	8	-	53
	<b>6,704</b>	<b>1,153</b>	<b>38</b>	<b>3,853</b>	<b>947</b>	<b>38</b>	<b>4,838</b>
<b>Total directors' remuneration</b>	<b>6,704</b>	<b>7,814</b>	<b>86</b>	<b>3,853</b>	<b>7,608</b>	<b>86</b>	<b>11,547</b>

\* Includes bonus, pension cost, ESS expenses, duty allowances, social allowances, leave passage and meeting allowances.

<sup>1</sup> Retired on 7 April 2016<sup>2</sup> Appointed on 13 June 2016<sup>3</sup> Appointed on 1 July 2016<sup>4</sup> Demised on 30 July 2016<sup>5</sup> Appointed on 15 November 2016

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 43. Directors' fees and remuneration (cont'd.)

The total remuneration (including benefits-in-kind) of the directors of the Bank are as follows (cont'd.):

2015	Group			Bank				
	Fees** RM'000	Salary and/ or other emoluments* RM'000	Benefits- in-kind RM'000	Total RM'000	Fees** RM'000	Salary and/ or other emoluments* RM'000	Benefits- in-kind RM'000	Total RM'000
<b>Executive director:</b>								
Datuk Abdul Farid bin Alias	-	6,354	37	6,391	-	6,354	37	6,391
<b>Non-executive directors:</b>								
Tan Sri Dato' Megat Zahanuddin bin Megat Mohd Nor	1,660	701	27	2,388	920	574	27	1,521
Tan Sri Dato' Dr Hadenan bin A. Jalli	614	38	3	655	498	30	3	531
Dato' Seri Ismail bin Shahudin	654	58	-	712	480	46	-	526
Dato' Dr Tan Tat Wai	610	55	-	665	505	50	-	555
Dato' Johan bin Ariffin	1,135	77	3	1,215	460	46	3	509
Datuk Mohaiyami binti Shamsudin	915	74	-	989	434	35	-	469
Datuk R. Karunakaran	1,082	124	3	1,209	447	58	3	508
Mr Cheng Kee Cheek	367	52	-	419	367	52	-	419
Mr Emy Riyana Hardjapamekas <sup>1</sup>	262	11	-	273	262	11	-	273
Mr Edwin Gerungan <sup>2</sup>	129	22	-	151	129	22	-	151
Mr Cheah Teik Seng <sup>3</sup>	856	63	2	921	336	28	2	366
Dato' Mohd Salleh bin Hj Hanun <sup>4</sup>	1,603	72	21	1,696	622	35	21	678
	9,887	1,347	59	11,293	5,460	987	59	6,506
<b>Total directors' remuneration</b>	9,887	7,701	96	17,684	5,460	7,341	96	12,897

\* Includes bonus, pension cost, ESS expenses, duty allowances, social allowances, leave passage and meeting allowances.

\*\* Includes the arrears payment for the financial year ended 31 December 2014.

<sup>1</sup> Cessation of office with effect from 24 June 2015.<sup>2</sup> Appointed on 24 August 2015.<sup>3</sup> Cessation of office with effect from 25 August 2015.<sup>4</sup> Cessation of office with effect from 17 November 2015.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**44. Allowances for impairment losses on loans, advances, financing and other debts, net**

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
Allowances for/(writeback of) impairment losses on loans, advances and financing:				
- Individual allowance (Note 11(ix))				
Allowance made	2,390,222	1,863,135	1,592,007	1,261,093
Amount written back	(115,272)	(189,747)	(80,690)	(143,166)
Net	2,274,950	1,673,388	1,511,317	1,117,927
- Collective allowance (Note 11(ix))				
Allowance made	1,100,315	572,638	522,087	-
Amount written back	(30,762)	(136,522)	-	(104,006)
Net	1,069,553	436,116	522,087	(104,006)
Bad debts and financing:				
- Written-off	107,481	107,034	64,021	62,500
- Recovered	(598,563)	(541,331)	(308,214)	(401,178)
Net	(491,082)	(434,297)	(244,193)	(338,678)
(Writeback of)/allowances for impairment losses on other debts	(20,673)	8,350	(1,343)	1,472
	2,832,748	1,683,557	1,787,868	676,715

**45. Allowances for/(writeback of) impairment losses on financial investments, net**

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
Financial investments AFS (Note 9(c))				
- Allowance made	265,440	370,101	213,464	33
- Amount written back in respect of recoveries	(83,187)	(39,978)	(73,613)	(38,043)
Net	182,253	330,123	139,851	(38,010)
Financial investments HTM (Note 10(c))				
- Amount written back in respect of recoveries	-	(1,101)	-	(1,101)
	182,253	329,022	139,851	(39,111)

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**46. Taxation and zakat**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Malaysian income tax	1,671,721	1,976,847	1,020,447	1,240,887
Foreign income tax	482,240	402,039	187,752	259,198
Less: Double taxation relief	(179,899)	(256,263)	(179,899)	(256,263)
	<u>1,974,062</u>	<u>2,122,623</u>	<u>1,028,300</u>	<u>1,243,822</u>
Overprovision in respect of prior years:				
Malaysian income tax	(103,528)	(39,897)	(78,977)	(76,248)
Foreign income tax	(51,971)	(2,082)	(52,368)	(71)
	<u>1,818,563</u>	<u>2,080,644</u>	<u>896,955</u>	<u>1,167,503</u>
Deferred tax (Note 28):				
Relating to origination and reversal of temporary differences	42,014	64,168	27,668	(19,760)
Relating to reduction in tax rate	-	2,505	-	2,505
	<u>42,014</u>	<u>66,673</u>	<u>27,668</u>	<u>(17,255)</u>
Tax expense for the financial year	1,860,577	2,147,317	924,623	1,150,248
Zakat	19,981	17,843	-	-
	<u>1,880,558</u>	<u>2,165,160</u>	<u>924,623</u>	<u>1,150,248</u>

The Group's and the Bank's effective tax rate for the financial year ended 31 December 2016 was lower than the statutory tax rate due to certain income not subject to tax.

Domestic income tax is calculated at the Malaysian statutory tax rate of 24% (2015: 25%) of the estimated chargeable profit for the financial year. As announced in the Budget 2014, the domestic statutory tax rate reduced to 24% from year assessment 2016 onwards.

Taxation for other jurisdictions is calculated at the rates prevailing in the respective jurisdictions.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**46. Taxation and zakat (cont'd.)**

A reconciliation of income tax expense applicable to profit before taxation at the statutory income tax rate to income tax expense at the effective income tax rate of the Group and of the Bank is as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Profit before taxation	<u>8,844,450</u>	<u>9,151,548</u>	<u>7,347,267</u>	<u>6,984,535</u>
Taxation at Malaysian statutory tax rate of 24% (2015: 25%)	2,122,668	2,287,887	1,763,344	1,746,134
Different tax rates in other countries	15,980	32,464	10,529	14,305
Income not subject to tax	(327,688)	(104,110)	(793,416)	(605,657)
Expenses not deductible for tax purposes	319,860	114,327	75,511	69,280
Overprovision in income tax expense in prior years	(155,499)	(41,979)	(131,345)	(76,319)
Share of profits in associates and joint ventures	(114,744)	(143,777)	-	-
Effect of reduction in income tax rate	-	2,505	-	2,505
Tax expense for the financial year	<u>1,860,577</u>	<u>2,147,317</u>	<u>924,623</u>	<u>1,150,248</u>

**47. Significant related party transactions and balances**

For the purposes of these financial statements, parties are considered to be related to the Group if the Group or the Bank has the ability, directly or indirectly, to control the party or exercise significant influence over the party in making financial and operating decisions, or vice versa, or where the Group or the Bank and the party are subject to common control or common significant influence. Related parties may be individuals or other entities.

Related parties also include key management personnel defined as those persons having authority and responsibility for planning, directing and controlling the activities of the Group and of the Bank either directly or indirectly. The key management personnel includes all the directors and chief executive officers of the Group and of the Bank.

The Group and the Bank have related party relationships with their substantial shareholders, subsidiaries, associates and key management personnel.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**47. Significant related party transactions and balances (cont'd.)**

Related party transactions have been entered into in the normal course of business under normal trade terms. The significant related party transactions and balances of the Group and of the Bank are as follows:

**(a) Significant related party transactions**

**(i) Subsidiaries**

	Bank	
	2016	2015
	RM'000	RM'000
Income:		
Interest on deposits	846,600	867,752
Dividend income (Note 39)	2,392,278	1,533,245
Rental of premises	3,096	3,350
Other income	290,113	203,362
	<u>3,532,087</u>	<u>2,607,709</u>
Expenditure:		
Interest on deposits	63,813	72,678
Information technology expenses	479,861	424,289
Other expenses	82,753	90,030
	<u>626,427</u>	<u>586,997</u>
Others:		
ESS expenses charged to subsidiaries	12,190	18,617
Overhead expenses allocated to subsidiaries (Note 42)	1,035,947	967,995
	<u>1,048,137</u>	<u>986,612</u>

Transactions between the Bank and its subsidiaries are eliminated on consolidation at Group level.

**(ii) Associates**

	Bank	
	2016	2015
	RM'000	RM'000
Income:		
Dividend income (Note 39)	<u>8,179</u>	<u>788</u>

There were no significant transactions with joint ventures for the financial year ended 31 December 2016.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**47. Significant related party transactions and balances (cont'd.)**

Related party transactions have been entered into in the normal course of business under normal trade terms. The significant related party transactions and balances of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

(a) Significant related party transactions (cont'd.):

(iii) Key management personnel

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Short-term employee benefits</b>				
- Fees	16,162	20,013	3,853	5,460
- Salaries, allowances and bonuses	66,280	64,647	5,688	5,331
- Pension cost - defined contribution plan	3,382	3,094	722	651
- Other staff benefits	2,870	2,747	86	96
<b>Share-based payment</b>				
- ESS expenses	6,405	7,281	1,198	1,359
	<u>95,099</u>	<u>97,782</u>	<u>11,547</u>	<u>12,897</u>

Included in the total key management personnel compensation are:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Directors' remuneration including benefits-in-kind (Note 43)	<u>79,736</u>	<u>81,506</u>	<u>11,547</u>	<u>12,897</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**47. Significant related party transactions and balances (cont'd.)**

Related party transactions have been entered into in the normal course of business under normal trade terms. The significant related party transactions and balances of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

(a) Significant related party transactions (cont'd.):

(iii) Key management personnel (cont'd.)

The number of ESOS granted and movements in ESOS vested to key management personnel are as follows:

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
	'000	'000	'000	'000
<u>ESOS granted during the financial year</u>				
- ESOS Fifth Grant	-	1,134	-	-
<u>ESOS vested</u>				
At 1 January	9,611	5,817	1,501	901
Adjustment*	881	534	-	-
Vested and exercisable	1,438	3,260	300	600
Exercised	(240)	-	-	-
Expired	(782)	-	(200)	-
At 31 December	<u>10,908</u>	<u>9,611</u>	<u>1,601</u>	<u>1,501</u>

\* Adjustment relates to changes in key management personnel during the financial year.

The ESOS granted to key management personnel during the previous financial year ended 31 December 2015 were on the same terms and conditions as those offered to other employees of the Group and of the Bank, as disclosed in Note 32(c).

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**47. Significant related party transactions and balances (cont'd.)**

Related party transactions have been entered into in the normal course of business under normal trade terms. The significant related party transactions and balances of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

**(a) Significant related party transactions (cont'd.):**

**(iii) Key management personnel (cont'd.)**

The movements in the number of RSU to key management personnel are as follows:

<u>Group</u>	Outstanding as at 1.1.2016	Movements during the financial year			Outstanding as at 31.12.2016
		Adjustment*	Vested and awarded	Not vested during the financial year	
	'000	'000	'000	'000	'000
30.4.2013 - RSU Third Grant	665	86	(569)	(182)	-
30.4.2014 - RSU Fourth Grant	915	40	-	-	955
30.4.2015 - RSU Fifth Grant	1,035	105	-	-	1,140
	<u>2,615</u>	<u>231</u>	<u>(569)</u>	<u>(182)</u>	<u>2,095</u>

<u>Bank</u>	Outstanding as at 1.1.2016	Movements during the financial year			Outstanding as at 31.12.2016
		Adjustment*	Vested and awarded	Not vested during the financial year	
	'000	'000	'000	'000	'000
30.4.2013 - RSU Third Grant	75	5	(69)	(11)	-
30.4.2014 - RSU Fourth Grant	200	-	-	-	200
30.4.2015 - RSU Fifth Grant	200	-	-	-	200
	<u>475</u>	<u>5</u>	<u>(69)</u>	<u>(11)</u>	<u>400</u>

\* Adjustment due to DRP and relates to changes in key management personnel during the financial year ended 31 December 2016.

The remaining grants have not been vested as at 31 December 2016.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**47. Significant related party transactions and balances (cont'd.)**

Related party transactions have been entered into in the normal course of business under normal trade terms. The significant related party transactions and balances of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

**(b) Significant related party balances**

**(i) Subsidiaries**

	Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000
Amounts due from:		
Current accounts and deposits	9,797,348	5,237,027
Negotiable instruments of deposits	2,995,936	5,452,650
Loans, advances and financing	18,374,778	11,497,581
Interest and other receivable on deposits	628,894	570,286
Corporate bonds and sukuk	3,295,238	2,133,956
Derivative assets	589,894	588,119
	<u>35,682,088</u>	<u>25,479,619</u>
Amounts due to:		
Current accounts and deposits	3,220,706	3,182,922
Negotiable instruments of deposits	-	19,697
Private debt securities	35,421	170,548
Interest payable on deposits	5,617	10,307
Deposits and other creditors	4,711,637	3,789,824
Derivative liabilities	373,042	424,879
	<u>8,346,423</u>	<u>7,598,177</u>
Commitments and contingencies	<u>231,400</u>	<u>108,500</u>

Balances between the Bank and its subsidiaries are eliminated on consolidation at Group level.

**(ii) Associates**

	Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000
Amount due from:		
Current accounts and deposits	345	6,818

There were no significant balances with joint ventures as at 31 December 2016.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**47. Significant related party transactions and balances (cont'd.)**

Related party transactions have been entered into in the normal course of business under normal trade terms. The significant related party transactions and balances of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

**(b) Significant related party balances (cont'd.)**

**(iii) Key management personnel**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Loans, advances and financing	37,770	40,625	8,721	9,704
Deposits from customers	60,945	73,152	29,933	43,781

The balances relate to transactions with key management personnel of the Group.

**(c) Government-related entities**

Permodalan Nasional Berhad ("PNB"), a government-linked entity and a shareholder with significant influence on the Bank, with direct shareholding of 6.48% (2015: 5.65%) and indirect shareholding of 35.54% (2015: 36.82%) via Amanah Raya Trustee Berhad (Skim Amanah Saham Bumiputera) as at 31 December 2016. PNB and entities directly controlled by PNB are collectively referred to as government-related entities to the Group and the Bank.

All the transactions entered into by the Group and the Bank with the government-related entities are conducted in the ordinary course of the Group's and of the Bank's business on terms comparable to those with other entities that are not government-related. The Group has established credit policies, pricing strategy and approval process for loans and financing, which are independent of whether the counterparties are government-related entities or not.

**(i) Individually significant transactions and balances with PNB due to its size of transactions:**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Transactions during the financial year: Interest and finance income	360,895	306,744	217,361	173,925

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**47. Significant related party transactions and balances (cont'd.)**

Related party transactions have been entered into in the normal course of business under normal trade terms. The significant related party transactions and balances of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

**(c) Government-related entities (cont'd.)**

- (i) Individually significant transactions and balances with PNB due to its size of transactions (cont'd.):

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
<b>Balances as at reporting dates:</b>				
Loans, advances and financing	<u>9,459,175</u>	<u>7,459,188</u>	<u>4,307,680</u>	<u>4,307,680</u>

- (ii) Collectively, but not individually, significant transactions

The Group has transactions with other government-related entities including but not limited to provision of loans and financing, deposits placement, brokerage services and underwriting of insurance and takaful.

For the financial year ended 31 December 2016, management estimates that the aggregate amount of the Group's and of the Bank's significant transactions with other government-related entities is 0.1% and 0.2% respectively of their total interest and finance income (2015: 0.1% for the Group and the Bank).

For the financial year ended 31 December 2016, management estimates that the aggregate amount of the significant balances due from other government-related entities for the Group and the Bank are 0.2% and 0.1% respectively of their total loans, advances and financing (2015: 0.1% for the Group and the Bank).

**48. Credit exposure arising from credit transactions with connected parties**

The credit exposures disclosed below are based on the requirement of Paragraph 9.1 of BNM revised Guidelines on Credit Transactions and Exposures with Connected Parties.

Based on these guidelines, a connected party refers to the following:

- (i) Directors of the Bank and their close relatives;
- (ii) Controlling shareholder of the Bank and his close relatives;
- (iii) Influential shareholder of the Bank and his close relatives;

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**48. Credit exposure arising from credit transactions with connected parties (cont'd.)**

Based on these guidelines, a connected party refers to the following (cont'd.):

- (iv) Executive officer, being a member of management having authority and responsibility for planning, directing and/or controlling activities of the Bank and his close relatives;
- (v) Officers who are responsible for or have the authority to appraise and/or approve credit transactions or review the status of existing credit transactions, either as a member of a committee or individually and their close relatives;
- (vi) Firms, partnerships, companies or any legal entities which control, or are controlled by any person listed in (i) to (v) above, or in which they have an interest, as a director, partner, executive officer, agent or guarantor, and their subsidiaries or entities controlled by them;
- (vii) Any person for whom the persons listed in (i) to (v) above is a guarantor; and
- (viii) Subsidiary of or an entity controlled by the Bank and its connected parties.

Credit transactions and exposures to connected parties as disclosed below include the extension of credit facilities and/or off-balance sheet credit exposures such as guarantees, trade-related facilities and loan commitments.

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
Outstanding credit exposures with connected parties (RM'000)	<u>21,695,021</u>	<u>20,564,141</u>	<u>37,789,161</u>	<u>33,203,583</u>
Percentage of outstanding credit exposures to connected parties as proportion of total credit exposures	<u>3.0%</u>	<u>2.9%</u>	<u>7.1%</u>	<u>6.3%</u>
Percentage of outstanding credit exposures to connected parties which is impaired* or in default	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

- \* Impaired refers to non-performing as stated in Paragraph 9.1 of Bank Negara Malaysia's revised Guidelines on Credit Transactions and Exposures with Connected Parties.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**49. Earnings per share ("EPS")**

**(a) Basic EPS**

The basic EPS of the Group and of the Bank are calculated by dividing the net profit for the financial year attributable to equity holders of the Bank by the weighted average number of ordinary shares in issue during the financial year.

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
Net profit for the financial year attributable to equity holders of the Bank (RM'000)	<u>6,742,992</u>	<u>6,835,939</u>	<u>6,422,644</u>	<u>5,834,287</u>
Weighted average number of ordinary shares in issue ('000)	<u>9,939,881</u>	<u>9,489,893</u>	<u>9,939,881</u>	<u>9,489,893</u>
Basic earnings per share (sen)	<u>67.8</u>	<u>72.0</u>	<u>64.6</u>	<u>61.5</u>

**(b) Diluted EPS**

The diluted EPS of the Group and of the Bank are calculated by dividing the net profit for the financial year attributable to equity holders of the Bank by the weighted average number of ordinary shares in issue, which has been adjusted for the number of ordinary shares that could have been issued under the Maybank Group Employees' Share Scheme ("ESS"). The details of ESS are disclosed in Note 32(c).

In the diluted EPS calculation, it is assumed that certain number of ordinary shares under the ESS relating to the RSU are vested and awarded to employees through issuance of additional ordinary shares. A calculation is done to determine the number of ordinary shares that could have been issued at fair value (determined as the last 5-day Volume Weighted Average Market Price ("VWAMP") of the Bank's ordinary shares during the financial year) based on the monetary value of the ESS entitlement attached to the outstanding RSU granted. This calculation serves to determine the number of dilutive shares to be added to the weighted average ordinary shares in issue for the purpose of computing the dilution. No adjustment is made to the net profit for the financial year.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**49. Earnings per share ("EPS") (cont'd.)**

(b) Diluted EPS (cont'd.)

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
Net profit for the financial year attributable to equity holders of the Bank (RM'000)	<u>6,742,992</u>	<u>6,835,939</u>	<u>6,422,644</u>	<u>5,834,287</u>
Weighted average number of ordinary shares in issue ('000)	<u>9,939,881</u>	<u>9,489,893</u>	<u>9,939,881</u>	<u>9,489,893</u>
Effects of dilution ('000)	<u>385</u>	<u>675</u>	<u>385</u>	<u>675</u>
Adjusted weighted average number of ordinary shares in issue ('000)	<u>9,940,266</u>	<u>9,490,568</u>	<u>9,940,266</u>	<u>9,490,568</u>
Diluted earnings per share (sen)	<u>67.8</u>	<u>72.0</u>	<u>64.6</u>	<u>61.5</u>

ESOS granted to employees under the ESS have not been included in the calculation of diluted earnings per share as the ESOS are non-dilutive potential ordinary shares as at 31 December 2016 and 31 December 2015.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 50. Dividends

Group and Bank			Net dividends per share	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 sen	2015 sen
Final dividend of 30 sen single-tier dividend in respect of the financial year ended 31 December 2015 (Note 50(c)(i))	2,932,078	-	30.00	-
First single-tier interim dividend of 20 sen in respect of the financial year ended 31 December 2016 (Note 50(c)(ii))	2,001,766	-	20.00	-
Final dividend of 33 sen single-tier dividend in respect of the financial year ended 31 December 2014	-	3,077,907	-	33.00
First single-tier interim dividend of 24 sen in respect of the financial year ended 31 December 2015	-	2,289,430	-	24.00
	<u>4,933,844</u>	<u>5,367,337</u>	<u>50.00</u>	<u>57.00</u>
Less: Dividend on shares held-in-trust pursuant to ETF mechanism	(6,955)	(8,398)		
	<u>4,926,889</u>	<u>5,358,939</u>		

## (a) Proposed final dividend

At the forthcoming Annual General Meeting, a final single-tier dividend in respect of the current financial year ended 31 December 2016 of 32 sen single-tier dividend per ordinary share of RM1.00 each, amounting to a net dividend payable of RM3,261,823,973 (based on 10,193,199,917 ordinary shares of RM1.00 each in issue as at 31 December 2016) will be proposed for the shareholders' approval.

The proposed final single-tier dividend consists of cash portion of 10 sen per ordinary share to be paid in cash amounting to RM1,019,319,991 and an electable portion of 22 sen per ordinary share amounting to RM2,242,503,982.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**50. Dividends (cont'd.)**

**(a) Proposed final dividend (cont'd.)**

The electable portion can be elected to be reinvested in new ordinary shares in accordance with the Dividend Reinvestment Plan ("DRP") as disclosed in Note 32(b) and subject to the relevant regulatory approvals as well as shareholders' approval at the forthcoming Annual General Meeting.

The financial statements for the current financial year ended 31 December 2016 do not reflect this proposed final dividend. Such dividend, if approved by the shareholders, will be accounted for in the statements of changes in equity as an appropriation of retained profits in the next financial year ending 31 December 2017.

**(b) Dividend Reinvestment Plan ("DRP")**

The Bank via the announcement on 25 March 2010 proposed to undertake a recurrent and optional DRP that allows shareholders of the Bank to reinvest electable portion of their dividends into new ordinary share(s) of RM1.00 each in the Bank.

Details of the DRP are disclosed in Note 32(b).

**(c) Dividends paid during the financial year**

- (i) The final dividend consists of cash portion of 6 sen single-tier dividend per ordinary share paid in cash amounting to RM586,415,549 and an electable portion of 24 sen per ordinary share amounting to RM2,345,662,197 which elected to be reinvested in new Maybank Shares in accordance with the DRP, in respect of the financial year ended 31 December 2015.
- (ii) The interim single-tier dividend consists of cash portion of 4 sen per ordinary share paid in cash amounting to RM400,353,119 and an electable portion of 16 sen per ordinary share amounting to RM1,601,412,477 which elected to be reinvested in new Maybank Shares in accordance with the DRP, in respect of the current financial year ended 31 December 2016.

**(d) Dividends paid by Maybank's subsidiaries to non-controlling interests**

Dividends paid by Maybank's subsidiaries to non-controlling interests amounting to RM95,077,000 during the financial year ended 31 December 2016 (2015: RM99,043,000).

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**51. Commitments and contingencies**

- (a) In the normal course of business, the Group and the Bank make various commitments and incur certain contingent liabilities with legal recourse to their customers. No material losses are anticipated as a result of these transactions.

The risk-weighted exposures of the Group and of the Bank are as follows:

Group 2016	Full commitment RM'000	Credit equivalent amount* RM'000	Risk- weighted amount* RM'000
<b><u>Contingent liabilities</u></b>			
Direct credit substitutes	12,656,766	11,637,132	6,773,719
Certain transaction-related contingent items	20,138,714	9,865,761	6,526,837
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	6,332,853	1,206,287	806,417
Obligations under underwriting agreements	65,885	-	-
	<u>39,194,218</u>	<u>22,709,180</u>	<u>14,106,973</u>
<b><u>Commitments</u></b>			
Irrevocable commitments to extend credit:			
- Maturity within one year	104,587,826	16,793,150	9,513,436
- Maturity exceeding one year	40,215,328	29,185,348	14,299,675
	<u>144,803,154</u>	<u>45,978,498</u>	<u>23,813,111</u>
Miscellaneous commitments and contingencies	<u>9,567,119</u>	<u>720,161</u>	<u>366,431</u>
Total credit-related commitments and contingencies	<u>193,564,491</u>	<u>69,407,839</u>	<u>38,286,515</u>
<b><u>Derivative financial instruments</u></b>			
Foreign exchange related contracts:			
- Less than one year	225,896,876	4,022,354	1,714,681
- One year to less than five years	25,804,447	2,706,778	1,715,007
- Five years and above	5,914,955	1,045,414	680,700
	<u>257,616,278</u>	<u>7,774,546</u>	<u>4,110,388</u>
Interest rate related contracts:			
- Less than one year	98,606,680	446,302	235,998
- One year to less than five years	144,934,350	2,615,144	1,163,462
- Five years and above	60,944,220	1,371,891	1,008,054
	<u>304,485,250</u>	<u>4,433,337</u>	<u>2,407,514</u>

\* The credit equivalent amount and the risk-weighted amount are derived at using the credit conversion factors and risk-weights respectively as specified by BNM for regulatory capital adequacy purposes.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**51. Commitments and contingencies (cont'd.)**

- (a) In the normal course of business, the Group and the Bank make various commitments and incur certain contingent liabilities with legal recourse to their customers. No material losses are anticipated as a result of these transactions (cont'd.).

The risk-weighted exposures of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

Group 2016 (cont'd.)	Full commitment RM'000	Credit equivalent amount* RM'000	Risk- weighted amount* RM'000
<b><u>Derivative financial instruments</u></b>			
<b><u>(cont'd.)</u></b>			
Equity and commodity related contracts:			
- Less than one year	7,708,321	43,124	21,111
- One year to less than five years	3,030,606	-	-
- Five years and above	33,663	-	-
	<u>10,772,590</u>	<u>43,124</u>	<u>21,111</u>
Total treasury-related commitments and contingencies	<u>572,874,118</u>	<u>12,251,007</u>	<u>6,539,013</u>
Total commitments and contingencies	<u>766,438,609</u>	<u>81,658,846</u>	<u>44,825,528</u>
Group 2015	Full commitment RM'000	Credit equivalent amount* RM'000	Risk- weighted amount* RM'000
<b><u>Contingent liabilities</u></b>			
Direct credit substitutes	12,385,389	10,934,760	6,533,559
Certain transaction-related contingent items	17,477,210	8,320,847	6,352,100
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	5,052,863	1,017,790	698,293
	<u>34,915,462</u>	<u>20,273,397</u>	<u>13,583,952</u>
<b><u>Commitments</u></b>			
Irrevocable commitments to extend credit:			
- Maturity within one year	110,008,009	15,334,840	9,106,253
- Maturity exceeding one year	41,962,165	31,219,364	15,149,538
	<u>151,970,174</u>	<u>46,554,204</u>	<u>24,255,791</u>

\* The credit equivalent amount and the risk-weighted amount are derived at using the credit conversion factors and risk-weights respectively as specified by BNM for regulatory capital adequacy purposes.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**51. Commitments and contingencies (cont'd.)**

- (a) In the normal course of business, the Group and the Bank make various commitments and incur certain contingent liabilities with legal recourse to their customers. No material losses are anticipated as a result of these transactions (cont'd.).

The risk-weighted exposures of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

Group 2015 (cont'd.)	Full commitment RM'000	Credit equivalent amount* RM'000	Risk- weighted amount* RM'000
<b><u>Commitments (cont'd.)</u></b>			
Miscellaneous commitments and contingencies	7,805,772	1,496,962	594,147
Total credit-related commitments and contingencies	<u>194,691,408</u>	<u>68,324,563</u>	<u>38,433,890</u>
<b><u>Derivative financial instruments</u></b>			
Foreign exchange related contracts:			
- Less than one year	220,960,854	5,202,974	1,732,068
- One year to less than five years	26,886,781	1,890,425	1,021,804
- Five years and above	5,398,071	1,324,095	752,040
	<u>253,245,706</u>	<u>8,417,494</u>	<u>3,505,912</u>
Interest rate related contracts:			
- Less than one year	100,472,139	555,190	364,604
- One year to less than five years	116,944,261	2,595,167	1,256,635
- Five years and above	52,084,809	1,596,160	828,209
	<u>269,501,209</u>	<u>4,746,517</u>	<u>2,449,448</u>
Equity and commodity related contracts:			
- Less than one year	1,999,738	20,601	12,739
- One year to less than five years	480,586	4,944	3,136
- Five years and above	33,663	-	-
	<u>2,513,987</u>	<u>25,545</u>	<u>15,875</u>

\* The credit equivalent amount and the risk-weighted amount are derived at using the credit conversion factors and risk-weights respectively as specified by BNM for regulatory capital adequacy purposes.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**51. Commitments and contingencies (cont'd.)**

- (a) In the normal course of business, the Group and the Bank make various commitments and incur certain contingent liabilities with legal recourse to their customers. No material losses are anticipated as a result of these transactions (cont'd.).

The risk-weighted exposures of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

Group 2015 (cont'd.)	Full commitment RM'000	Credit equivalent amount* RM'000	Risk- weighted amount* RM'000
<b><u>Derivative financial instruments</u></b> <b><u>(cont'd.)</u></b>			
Total treasury-related commitments and contingencies	525,260,902	13,189,556	5,971,235
Total commitments and contingencies	<u>719,952,310</u>	<u>81,514,119</u>	<u>44,405,125</u>
<b><u>Contingent liabilities</u></b>			
Direct credit substitutes	10,494,313	10,133,153	5,276,902
Certain transaction-related contingent items	17,336,804	8,226,900	5,175,883
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	5,767,014	1,029,670	644,283
	<u>33,598,131</u>	<u>19,389,723</u>	<u>11,097,068</u>
<b><u>Commitments</u></b>			
Irrevocable commitments to extend credit:			
- Maturity within one year	80,959,286	10,987,463	6,040,954
- Maturity exceeding one year	31,500,386	25,583,666	12,464,323
	<u>112,459,672</u>	<u>36,571,129</u>	<u>18,505,277</u>
Miscellaneous commitments and contingencies	8,007,674	346,853	161,538
Total credit-related commitments and contingencies	<u>154,065,477</u>	<u>56,307,705</u>	<u>29,763,883</u>

\* The credit equivalent amount and the risk-weighted amount are derived at using the credit conversion factors and risk-weights respectively as specified by BNM for regulatory capital adequacy purposes.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**51. Commitments and contingencies (cont'd.)**

- (a) In the normal course of business, the Group and the Bank make various commitments and incur certain contingent liabilities with legal recourse to their customers. No material losses are anticipated as a result of these transactions (cont'd.).

The risk-weighted exposures of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

Bank 2016 (cont'd.)	Full commitment RM'000	Credit equivalent amount* RM'000	Risk- weighted amount* RM'000
<b>Derivative financial instruments</b>			
Foreign exchange related contracts:			
- Less than one year	221,711,497	3,860,533	1,657,761
- One year to less than five years	26,688,364	2,669,793	1,703,282
- Five years and above	5,914,955	944,436	639,275
	<u>254,314,816</u>	<u>7,474,762</u>	<u>4,000,318</u>
Interest rate related contracts:			
- Less than one year	97,180,404	296,982	169,061
- One year to less than five years	145,209,928	2,279,530	931,515
- Five years and above	60,944,220	1,376,823	945,673
	<u>303,334,552</u>	<u>3,953,335</u>	<u>2,046,249</u>
Equity and commodity related contracts:			
- Less than one year	6,387,247	43,124	21,111
- One year to less than five years	3,027,432	-	-
	<u>9,414,679</u>	<u>43,124</u>	<u>21,111</u>
Total treasury-related commitments and contingencies	<u>567,064,047</u>	<u>11,471,221</u>	<u>6,067,678</u>
Total commitments and contingencies	<u>721,129,524</u>	<u>67,778,926</u>	<u>35,831,561</u>

\* The credit equivalent amount and the risk-weighted amount are derived at using the credit conversion factors and risk-weights respectively as specified by BNM for regulatory capital adequacy purposes.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**51. Commitments and contingencies (cont'd.)**

- (a) In the normal course of business, the Group and the Bank make various commitments and incur certain contingent liabilities with legal recourse to their customers. No material losses are anticipated as a result of these transactions (cont'd.).

The risk-weighted exposures of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

Bank 2015	Full commitment RM'000	Credit equivalent amount* RM'000	Risk- weighted amount* RM'000
<b><u>Contingent liabilities</u></b>			
Direct credit substitutes	10,454,671	9,434,347	5,150,497
Certain transaction-related contingent items	15,229,018	6,879,503	4,867,603
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	4,598,797	862,718	548,374
	<u>30,282,486</u>	<u>17,176,568</u>	<u>10,566,474</u>
<b><u>Commitments</u></b>			
Irrevocable commitments to extend credit:			
- Maturity within one year	90,296,506	10,326,949	5,732,497
- Maturity exceeding one year	31,410,946	22,146,579	9,469,321
	<u>121,707,452</u>	<u>32,473,528</u>	<u>15,201,818</u>
Miscellaneous commitments and contingencies	7,641,170	705,840	235,590
Total credit-related commitments and contingencies	<u>159,631,108</u>	<u>50,355,936</u>	<u>26,003,882</u>
<b><u>Derivative financial instruments</u></b>			
Foreign exchange related contracts:			
- Less than one year	217,659,439	5,104,708	1,678,254
- One year to less than five years	27,210,183	1,627,876	852,987
- Five years and above	5,398,071	1,092,748	600,693
	<u>250,267,693</u>	<u>7,825,332</u>	<u>3,131,934</u>
Interest rate related contracts:			
- Less than one year	100,337,975	525,454	354,312
- One year to less than five years	116,190,252	2,409,519	1,146,722
- Five years and above	52,084,809	1,722,257	863,822
	<u>268,613,036</u>	<u>4,657,230</u>	<u>2,364,856</u>

\* The credit equivalent amount and the risk-weighted amount are derived at using the credit conversion factors and risk-weights respectively as specified by BNM for regulatory capital adequacy purposes.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**51. Commitments and contingencies (cont'd.)**

- (a) In the normal course of business, the Group and the Bank make various commitments and incur certain contingent liabilities with legal recourse to their customers. No material losses are anticipated as a result of these transactions (cont'd.).

The risk-weighted exposures of the Group and of the Bank are as follows (cont'd.):

Bank 2015 (cont'd.)	Full commitment RM'000	Credit equivalent amount* RM'000	Risk- weighted amount* RM'000
<b><u>Derivative financial instruments (cont'd.)</u></b>			
Equity and commodity related contracts:			
- Less than one year	640,564	20,601	12,739
- One year to less than five years	456,498	4,944	3,136
	<u>1,097,062</u>	<u>25,545</u>	<u>15,875</u>
Total treasury-related commitments and contingencies	<u>519,977,791</u>	<u>12,508,107</u>	<u>5,512,665</u>
Total commitments and contingencies	<u>679,608,899</u>	<u>62,864,043</u>	<u>31,516,547</u>

\* The credit equivalent amount and the risk-weighted amount are derived at using the credit conversion factors and risk-weights respectively as specified by BNM for regulatory capital adequacy purposes.

- (i) The Group's and the Bank's derivative financial instruments are subject to market, credit and liquidity risks, as follows:
- Market risk on derivatives is the potential loss to the value of these contracts due to changes in price of the underlying items such as equities, interest rates, foreign exchange rates, credit spreads, commodities or other indices. The notional or contractual amounts provide only the volume of transactions outstanding at the reporting date and do not represent the amount at risk. Exposure to market risk may be reduced through offsetting items from on and off-balance sheet positions;
  - Credit risk arises from the possibility that a counterparty may be unable to meet the terms of a contract in which the Bank and certain subsidiaries have a gain position. As at 31 December 2016, the amount of credit risk in the Group, measured in terms of the cost to replace the profitable contracts, was RM8,311.7 million (2015: RM8,283.6 million). This amount will increase or decrease over the life of the contracts, mainly as a function of maturity dates and market rates or prices; and

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**51. Commitments and contingencies (cont'd.)**

- (a) In the normal course of business, the Group and the Bank make various commitments and incur certain contingent liabilities with legal recourse to their customers. No material losses are anticipated as a result of these transactions (cont'd.).
- (i) The Group's and the Bank's derivative financial instruments are subject to market, credit and liquidity risks, as follows (cont'd.):
- Liquidity risk on derivatives is the risk that the derivative position cannot be closed out promptly. Exposure to liquidity risk is reduced through contracting derivatives where the underlying items are widely traded.
- (ii) There have been no changes since the end of the previous financial year in respect of the following:
- The types of derivative financial contracts entered into and the rationale for entering into such contracts, as well as the expected benefits accruing from these contracts;
  - The risk management policies in place for mitigating and controlling the risks associated with these financial derivative contracts; and
  - The related accounting policies.
- (b) Arising from the recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas Berhad as disclosed in Note 26, the Group and the Bank are contingently liable in respect of loans and financing sold to Cagamas Berhad on the condition that they undertake to administer the loans and financing on behalf of Cagamas Berhad and to buy back any loans and financing which are regarded as defective based on pre-determined and agreed-upon prudential criteria with recourse against the originators.
- (c) Contingent liabilities
- (i) A corporate borrower had issued a writ of summons and statement of claim against a subsidiary, Maybank Investment Bank Berhad ("Maybank IB"), in 2005 in the latter's capacity as agent bank for three financial institutions, claiming general, special and exemplary damages arising from alleged breach of duty owed by Maybank IB in connection with a syndicated facility.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**51. Commitments and contingencies (cont'd.)**

(c) Contingent liabilities (cont'd.)

(i) (cont'd.)

The credit facilities consisted of a bridging loan of RM58.5 million and a revolving credit facility of RM4.0 million which were granted by Maybank IB and the three syndicated lenders. Maybank IB's rights as lender were subsequently vested to Malayan Banking Berhad, one of the other three syndicated lenders. Maybank IB retained its agency role. The loan was subsequently restructured to RM38.0 million with terms for repayment. In 2006, Maybank IB and the three syndicated lenders filed a suit against the corporate borrower and a guarantor for the recovery of the said credit facilities. The two claims were heard together.

The High Court on 6 May 2009 entered judgment against Maybank IB (as agent for the syndicated lenders) and the syndicated lenders for, inter alia, a sum of RM115.5 million with interest at 6% per annum from date of disbursement to realisation, with the balance of the corporate borrower's claim (including general damages) ordered to be assessed at a later date ("Judgment"). In the same Judgment, the recovery action by Maybank IB and the three syndicated lenders was also dismissed.

Maybank IB and the three syndicated lenders then filed an appeal against the Judgment ("Appeal") and an application for stay of execution of the Judgment on 8 May 2009. On 24 June 2009, Maybank IB and the three syndicated lenders successfully obtained a stay order for execution of the Judgment pending the disposal of the Appeal against the Judgment. The corporate borrower's appeal to the Court of Appeal against the decision on the stay order was dismissed on 23 November 2009.

The Appeal came up for hearing on 10 February 2012, wherein all parties agreed for the matter to be mediated. As the parties could not come to any consensus at the mediation on 9 March 2012, they proceeded with the Appeal which concluded on 23 January 2013.

On 27 September 2013, the Court of Appeal delivered its judgment in favour of Maybank IB and the three syndicated lenders, allowing the Appeal with costs of RM120,000. Judgment was entered against the corporate borrower and its guarantor for the sum of RM47,232,496.11 as at 30 September 2008 with interest of 2% per annum from 1 October 2008 until full settlement. The Court of Appeal also directed payment of Maybank IB's agency fees of RM50,000 as at 1 June 2008 and subsequent annual fees of RM50,000 to be paid every 1st June with interest of 8% per annum thereon from 2 June 2008 until full settlement.

3813-K

**Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)****51. Commitments and contingencies (cont'd.)****(c) Contingent liabilities (cont'd.)****(i) (cont'd.)**

On 25 October 2013, the corporate borrower and its guarantor filed a motion for leave to appeal to the Federal Court in respect of the decision of the Court of Appeal against the corporate borrower and its guarantor dated 27 September 2013.

On 29 January 2014, the Federal Court dismissed the leave application. On 20 November 2014, the corporate borrower and its guarantor filed a motion to the Federal Court for the Federal Court to review and set aside its own decision in dismissing the leave application on 29 January 2014 ('Review Application'). The Review Application was heard by the Federal Court on 3 December 2015 and was unanimously dismissed with costs of RM20,000. On 3 February 2016, the corporate borrower and its guarantor filed a motion to the Court of Appeal for the Court of Appeal to review the COA Decision ('Court of Appeal Review Application'). The Court of Appeal Review Application was heard by the Court of Appeal on 16 June 2016 and was unanimously dismissed with costs of RM10,000 to be paid by the corporate borrower.

The actions for recovery of the loan sums will still continue as there is no stay of the Court of Appeal decision on 27 September 2013 in favour of Maybank IB.

The corporate borrower has been wound up by way of an order filed in the Court of Appeal and an Official Receiver has been appointed as liquidator of the corporate borrower. On 3 March 2015, the corporate borrower had obtained a stay of the Court of Appeal's winding-up order pending disposal of its application to the Federal Court for leave to appeal against the winding-up order.

On 1 July 2016, the corporate borrower's said appeal was dismissed. By reason of the aforesaid dismissal, the said stay order dated 5 March 2012 has lapsed and the Winding Up Order is still in force.

**52. Financial risk management policies****(a) Financial risk management overview**

Risk Management is a critical pillar of the Group's operating model, complementing the other two pillars, which are business sectors and support sectors. A dedicated Board-level Risk Management Committee provides risk oversight of all material risks across the Group.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (a) Financial risk management overview (cont'd.)

The Management-level Risk Management Committees, which include the Group Executive Risk Committee, Group Operational Risk Management Committee, Group Asset and Liability Management Committee ("Group ALCO") and Group Management Credit Committee, are responsible for the management of all material risks within the Group.

The Group's approach to risk management is premised on the following Seven Principles of Risk Management:

- (a) Establishment of a risk appetite and strategy which articulates the nature, type and level of risk the Group is willing to assume and must be approved by the Board.
- (b) Capital management driven by the Group's strategic objectives and accounts for the relevant regulatory, economic and commercial environments in which the Group operates.
- (c) Proper governance and oversight through a clear, effective and robust Group governance structure with well-defined, transparent and consistent lines of responsibility established within the Group.
- (d) Promotion of a strong risk culture which supports and provides appropriate standards and incentives for professional and responsible behaviour.
- (e) Implementation of risk frameworks and policies to ensure that risk management practices and processes are effective at all levels.
- (f) Execution of sound risk management processes to actively identify, measure, control, monitor and report risks inherent in all products and activities undertaken by the Group.
- (g) Ensure sufficient resources and systems infrastructure are in place to enable effective risk management.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (b) Financial instrument by category

Group 2016	Designated as fair value				Loans and receivables RM'000	Sub-total RM'000	Assets not in scope of MFRS 139 RM'000	Total RM'000
	Held-for- trading RM'000	through profit or loss RM'000	Available- for-sale RM'000	Held-to- maturity RM'000				
<b>Assets</b>								
Cash and short-term funds	-	-	-	-	58,140,545	58,140,545	-	58,140,545
Deposits and placements with financial institutions	-	-	-	-	13,444,630	13,444,630	-	13,444,630
Financial assets purchased under resale agreements	-	-	-	-	2,492,412	2,492,412	-	2,492,412
Financial investments portfolio*	10,586,369	12,909,681	92,384,834	15,021,597	-	130,902,481	-	130,902,481
Loans, advances and financing	-	-	-	-	477,774,903	477,774,903	-	477,774,903
Derivative assets	8,311,703	-	-	-	-	8,311,703	-	8,311,703
Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables	-	-	-	-	447,015	447,015	3,692,581	4,139,596
Other assets	-	-	-	-	8,557,540	8,557,540	1,968,020	10,525,560
Investment properties	-	-	-	-	-	-	758,488	758,488
Statutory deposits with central banks	-	-	-	-	15,384,134	15,384,134	-	15,384,134
Interest in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	3,210,436	3,210,436
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	2,595,497	2,595,497
Intangible assets	-	-	-	-	-	-	7,345,524	7,345,524
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	930,344	930,344
<b>Total assets</b>	<b>18,898,072</b>	<b>12,909,681</b>	<b>92,384,834</b>	<b>15,021,597</b>	<b>576,241,179</b>	<b>715,455,363</b>	<b>20,500,890</b>	<b>735,956,253</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (b) Financial instrument by category (cont'd.)

Group 2016 (cont'd.)	Held-for- trading RM'000	Designated as fair value through profit or loss RM'000	Other financial liabilities RM'000	Sub-total RM'000	Liabilities not in scope of MFRS 139 RM'000	Total RM'000
<b>Liabilities</b>						
Deposits from customers	-	-	489,833,295	489,833,295	-	489,833,295
Investment accounts of customers	-	-	31,544,587	31,544,587	-	31,544,587
Deposits and placements from financial institutions	-	-	30,854,693	30,854,693	-	30,854,693
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	-	-	2,957,951	2,957,951	-	2,957,951
Bills and acceptances payable	-	-	1,808,066	1,808,066	-	1,808,066
Financial liabilities at fair value through profit or loss	-	3,587,230	-	3,587,230	-	3,587,230
Derivative liabilities**	8,828,060	-	-	8,828,060	-	8,828,060
Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables	-	-	435,507	435,507	23,513,212	23,948,719
Other liabilities	-	-	9,806,764	9,806,764	3,172,167	12,978,931
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	974,588	974,588	-	974,588
Provision for taxation and zakat	-	-	-	-	419,729	419,729
Deferred tax liabilities	-	-	-	-	777,826	777,826
Borrowings	-	-	34,867,056	34,867,056	-	34,867,056
Subordinated obligations	-	-	15,900,706	15,900,706	-	15,900,706
Capital securities	-	-	6,199,993	6,199,993	-	6,199,993
<b>Total liabilities</b>	<b>8,828,060</b>	<b>3,587,230</b>	<b>625,183,206</b>	<b>637,598,496</b>	<b>27,882,934</b>	<b>665,481,430</b>

\*\* Included in derivative liabilities are derivative instruments designated as effective hedging instruments. Refer to Fair Value Hedge disclosed in Note 12.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (b) Financial instrument by category (cont'd.)

Group 2015	Designated as fair value			Held-to- maturity RM'000	Loans and receivables RM'000	Sub-total RM'000	Assets not in scope of MIFRS 139 RM'000	Total RM'000
	Held-for- trading RM'000	Available- for-sale RM'000	through profit or loss RM'000					
<b>Assets</b>								
Cash and short-term funds	-	-	-	-	55,647,407	55,647,407	-	55,647,407
Deposits and placements with financial institutions	-	-	-	-	13,618,339	13,618,339	-	13,618,339
Financial assets purchased under resale agreements	-	-	-	-	7,692,165	7,692,165	-	7,692,165
Financial investments portfolio*	6,908,310	90,261,673	10,314,285	14,682,130	-	122,166,398	-	122,166,398
Loans, advances and financing	-	-	-	-	453,492,587	453,492,587	-	453,492,587
Derivative assets	8,283,647	-	-	-	-	8,283,647	-	8,283,647
Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables	-	-	-	-	528,827	528,827	3,826,827	4,355,654
Other assets	-	-	-	-	10,296,569	10,296,569	2,091,943	12,388,512
Investment properties	-	-	-	-	-	-	716,818	716,818
Statutory deposits with central banks	-	-	-	-	16,266,412	16,266,412	-	16,266,412
Interest in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	3,120,548	3,120,548
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	2,661,472	2,661,472
Intangible assets	-	-	-	-	-	-	6,958,462	6,958,462
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	976,082	976,082
<b>Total assets</b>	<b>15,191,957</b>	<b>10,314,285</b>	<b>10,314,285</b>	<b>14,682,130</b>	<b>557,542,306</b>	<b>687,992,351</b>	<b>20,352,152</b>	<b>708,344,503</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (b) Financial instrument by category (cont'd.)

Group 2015 (cont'd.)	Held-for- trading RM'000	Other financial liabilities RM'000	Sub-total RM'000	Liabilities not in scope of MFRS 139 RM'000	Total RM'000
<b>Liabilities</b>					
Deposits from customers	-	478,150,533	478,150,533	-	478,150,533
Investment accounts of customers	-	17,657,893	17,657,893	-	17,657,893
Deposits and placements from financial institutions	-	39,013,916	39,013,916	-	39,013,916
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	-	4,498,574	4,498,574	-	4,498,574
Bills and acceptances payable	-	1,803,180	1,803,180	-	1,803,180
Derivative liabilities**	7,877,458	-	7,877,458	-	7,877,458
Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables	-	445,408	445,408	23,393,933	23,839,341
Other liabilities	-	9,864,142	9,864,142	3,165,446	13,029,588
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	1,174,345	1,174,345	-	1,174,345
Provision for taxation and zakat	-	-	-	85,224	85,224
Deferred tax liabilities	-	-	-	755,851	755,851
Borrowings	-	30,643,652	30,643,652	-	30,643,652
Subordinated obligations	-	20,252,116	20,252,116	-	20,252,116
Capital securities	-	6,049,375	6,049,375	-	6,049,375
<b>Total liabilities</b>	<b>7,877,458</b>	<b>609,553,134</b>	<b>617,430,592</b>	<b>27,400,454</b>	<b>644,831,046</b>

\*\* Included in derivative liabilities are derivative instruments designated as effective hedging instruments. Refer to Fair Value Hedge disclosed in Note 12.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (b) Financial instrument by category (cont'd.)

Bank 2016	Designated as fair value				Loans and receivables RM'000	Sub-total RM'000	Assets not in scope of MFRS 139 RM'000	Total RM'000
	Held-for- trading RM'000	Available- for-sale RM'000	Held-to- maturity RM'000	through profit or loss RM'000				
<b>Assets</b>								
Cash and short-term funds	-	-	-	-	38,350,931	38,350,931	-	38,350,931
Deposits and placements with financial institutions	-	-	-	-	19,339,287	19,339,287	-	19,339,287
Financial assets purchased under resale agreements	-	-	-	-	2,213,113	2,213,113	-	2,213,113
Financial investments portfolio*	7,980,314	74,904,201	12,582,311	-	95,466,826	95,466,826	-	95,466,826
Loans, advances and financing	-	-	-	-	295,020,136	295,020,136	-	295,020,136
Derivative assets	8,320,918	-	-	-	8,320,918	8,320,918	-	8,320,918
Other assets	-	-	-	-	4,937,972	4,937,972	665,540	5,603,512
Statutory deposits with central banks	-	-	-	-	7,530,325	7,530,325	-	7,530,325
Investment in subsidiaries	-	-	-	-	-	-	21,586,547	21,586,547
Interest in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	451,518	451,518
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	1,290,761	1,290,761
Intangible assets	-	-	-	-	-	-	530,049	530,049
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	358,687	358,687
<b>Total assets</b>	<b>16,301,232</b>	<b>74,904,201</b>	<b>12,582,311</b>	<b>12,582,311</b>	<b>367,391,764</b>	<b>471,179,508</b>	<b>24,883,102</b>	<b>496,062,610</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (b) Financial instrument by category (cont'd.)

Bank 2016 (cont'd.)	Held-for- trading RM'000	Designated as fair value through profit or loss RM'000	Other financial liabilities RM'000	Sub-total RM'000	Liabilities not in scope of MFRS 139 RM'000	Total RM'000
<b>Liabilities</b>						
Deposits from customers	-	-	336,186,752	336,186,752	-	336,186,752
Deposits and placements from financial institutions	-	-	29,856,710	29,856,710	-	29,856,710
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	-	-	2,957,951	2,957,951	-	2,957,951
Bills and acceptances payable	-	-	1,000,777	1,000,777	-	1,000,777
Financial liabilities at fair value through profit or loss	-	2,685,139	-	2,685,139	-	2,685,139
Derivative liabilities**	8,802,221	-	-	8,802,221	-	8,802,221
Other liabilities	-	-	6,773,219	6,773,219	1,417,022	8,190,241
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	974,588	974,588	-	974,588
Provision for taxation and zakat	-	-	-	-	47,374	47,374
Borrowings	-	-	28,927,427	28,927,427	-	28,927,427
Subordinated obligations	-	-	13,202,872	13,202,872	-	13,202,872
Capital securities	-	-	6,225,926	6,225,926	-	6,225,926
<b>Total liabilities</b>	<b>8,802,221</b>	<b>2,685,139</b>	<b>426,106,222</b>	<b>437,593,582</b>	<b>1,464,396</b>	<b>439,057,978</b>

\*\* Included in derivative liabilities are derivative instruments designated as effective hedging instruments. Refer to Fair Value Hedge disclosed in Note 12.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (b) Financial instrument by category (cont'd.)

Bank 2015	Designated as				Loans and receivables RM'000	Sub-total RM'000	Assets not in scope of MFRS 139 RM'000	Total RM'000
	Held-for- trading RM'000	Available- for-sale RM'000	Held-to- maturity RM'000	through profit or loss RM'000				
<b>Assets</b>								
Cash and short-term funds	-	-	-	-	41,278,089	41,278,089	-	41,278,089
Deposits and placements with financial institutions	-	-	-	-	14,748,271	14,748,271	-	14,748,271
Financial assets purchased under resale agreements	-	-	-	-	7,490,808	7,490,808	-	7,490,808
Financial investments portfolio*	4,221,895	74,950,070	14,329,231	-	93,501,196	93,501,196	-	93,501,196
Loans, advances and financing	-	-	-	-	287,056,974	287,056,974	-	287,056,974
Derivative assets	8,334,598	-	-	-	8,334,598	8,334,598	-	8,334,598
Other assets	-	-	-	-	7,451,895	7,451,895	921,879	8,373,774
Statutory deposits with central banks	-	-	-	-	7,855,379	7,855,379	-	7,855,379
Investment in subsidiaries	-	-	-	-	-	-	21,026,955	21,026,955
Interest in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	451,518	451,518
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	1,322,097	1,322,097
Intangible assets	-	-	-	-	-	-	509,480	509,480
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	441,814	441,814
<b>Total assets</b>	<b>12,556,493</b>	<b>74,950,070</b>	<b>14,329,231</b>	<b>365,881,416</b>	<b>467,717,210</b>	<b>24,673,743</b>	<b>492,390,953</b>	

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (b) Financial instrument by category (cont'd.)

Bank 2015 (cont'd.)	Held-for- trading RM'000	Other financial liabilities RM'000	Sub-total RM'000	Liabilities not in scope of MFRS 139 RM'000	Total RM'000
<b>Liabilities</b>					
Deposits from customers	-	330,626,519	330,626,519	-	330,626,519
Deposits and placements from financial institutions	-	37,904,688	37,904,688	-	37,904,688
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	-	4,498,574	4,498,574	-	4,498,574
Bills and acceptances payable	-	1,114,387	1,114,387	-	1,114,387
Derivative liabilities**	7,696,334	-	7,696,334	-	7,696,334
Other liabilities	-	8,206,947	8,206,947	1,714,230	9,921,177
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	1,174,345	1,174,345	-	1,174,345
Provision for taxation and zakat	-	-	-	-	-
Borrowings	-	24,873,211	24,873,211	-	24,873,211
Subordinated obligations	-	16,750,738	16,750,738	-	16,750,738
Capital securities	-	6,212,597	6,212,597	-	6,212,597
<b>Total liabilities</b>	<b>7,696,334</b>	<b>431,362,006</b>	<b>439,058,340</b>	<b>1,714,230</b>	<b>440,772,570</b>

\*\* Included in derivative liabilities are derivative instruments designated as effective hedging instruments. Refer to Fair Value Hedge disclosed in Note 12.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (c) Credit risk management

#### 1. Credit risk management overview

##### Credit risk definition

Credit risk is the risk of loss of principal or income arising from the failure of an obligor or counterparty to perform their contractual obligations in accordance with agreed terms.

##### Management of credit risk

Corporate and institutional credit risks are assessed by business units and evaluated and approved by an independent party within the Group, where each customer is assigned a credit rating based on the assessment of relevant qualitative and quantitative factors including borrower's/customer's financial position, future cash flows, types of facilities and securities offered.

Reviews are conducted at least once a year with updated information on borrower's/customer's financial position, market position, industry and economic condition and account conduct. Corrective actions are taken when the accounts show signs of credit deterioration.

Retail credit exposures are managed on a programme basis. Credit programmes are assessed jointly between credit risk and business units. Reviews on credit programmes are conducted at least once a year to assess the performance of the portfolios.

Counterparty credit risk is the risk arising from the possibility that a counterparty may default on current and future payments as required by contract for treasury-related activities. Counterparty credit risk originates from the Group's lending business, investment and treasury activities that impact the Group's trading and banking books through dealings in foreign exchange, money market instruments, fixed income securities, commodities, equities and over-the-counter ("OTC") derivatives. The primary distinguishing feature of counterparty credit risk compared to other forms of credit risk is that the future value of the underlying contract is uncertain, and may be either positive or negative depending on the value of all future cash flows. Counterparty credit risk exposures are managed via counterparty limits either on a single counterparty basis or counterparty group basis that adheres to BNM's Single Counterparty Exposure Limits. The Group actively monitors and manages its exposure to ensure that exposures to a single counterparty or a group of connected counterparties are within prudent limits at all times. Counterparty risk exposures which may be materially affected by market risk events are identified, reviewed and acted upon by management and highlighted to the appropriate risk committees.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (c) Credit risk management (cont'd.)

#### 1. Credit risk management overview (cont'd.)

##### Management of credit risk (cont'd.)

The Group wide hierarchy of credit approving authorities and committee structures are in place to ensure appropriate underwriting standards are enforced consistently throughout the Group.

In managing large exposures and to avoid undue concentration of credit risk in its loans and financing portfolio, the Group has emplaced, amongst others, the following limits and related lending guidelines, for:

- Countries;
- Business segments;
- Economic sectors;
- Single customer groups;
- Banks and non-bank financial institutions;
- Counterparties; and
- Collaterals.

The Group has dedicated teams at Head Office and Regional Offices to effectively manage vulnerable corporate, institutional and consumer credits of the Group. Special attention is given to these vulnerable credits where more frequent and intensive reviews are performed in order to accelerate remedial action.

The Group's credit approving process encompasses pre-approval evaluation, approval and post-approval evaluation. Group Risk is responsible for developing, enhancing and communicating an effective and consistent credit risk management policies, tools and methodologies across the Group to ensure appropriate standards are in place to identify, measure, control, monitor and report such risks.

In view that authority limits are directly related to the risk levels of the borrower and transaction, a Risk-Based Authority Limit structure was implemented based on the Expected Loss ("EL") principles and internally developed Credit Risk Rating System ("CRRS").



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (c) Credit risk management (cont'd.)

#### 1. Credit risk management overview (cont'd.)

##### Credit risk measurement

The Group's retail portfolios are under Basel II Advanced Internal Ratings-Based ("AIRB") Approach. This approach calls for more extensive reliance on the Bank's own internal experience whereby estimations for all the three components of Risk-Weighted Assets ("RWA") calculation namely Probability of Default ("PD"), Exposure at Default ("EAD") and Loss Given Default ("LGD") are based on its own historical data. Separate PD, EAD and LGD statistical models were developed at retail portfolio level; each model covering borrowers with fundamentally similar risk profiles in a portfolio. The estimates derived from the models are used as input for RWA calculations.

For non-retail portfolios, the Group uses internal credit models for evaluating the majority of its credit risk exposures. For Corporate and Bank portfolios, the Group has adopted the Foundation Internal Ratings-Based ("FIRB") Approach, which allows the Group to use its internal PD estimates to determine an asset risk weighting and apply supervisory estimates for LGD and EAD.

CRRS is developed to allow the Group to identify, assess and measure corporate, commercial and small business borrowers' credit risk. CRRS is a statistical default prediction model. The model was developed and recalibrated to suit the Group's banking environment using internal data. The model development process was conducted and documented in line with specific criteria for model development in accordance to Basel II. The EL principles employed in the Group enables the calculation of expected loss using PD estimates (facilitated by the CRRS), LGD and EAD.

To account for differences in risk due to industry and size, CRRS is designed to rate all corporate and commercial borrowers by their respective industry segments (i.e. manufacturing, services, trading, contractors, property developers (single project) and property investors (single property)).

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (c) Credit risk management (cont'd.)

#### 1. Credit risk management overview (cont'd.)

##### Credit risk measurement (cont'd.)

For counterparty risk exposures (on-balance sheet), the Group employs risk treatments that are in accordance with BNM Guidelines and Basel II requirements. While for off-balance sheet exposures, the Group measures the credit risk using Credit Risk Equivalent via the Current Exposure Method. This method calculates the Group's credit risk exposure after considering both the mark-to-market exposures and the appropriate add-on factors for potential future exposures. The add-on factors employed are in accordance with BNM Guidelines and Basel II requirements.

#### 2. Maximum exposure to credit risk

The following analysis represents the Group's maximum exposure to credit risk of on-balance sheet financial assets and off-balance sheet exposure, excluding any collateral held or other credit enhancements. For on-balance sheet financial assets, the exposure to credit risk equals their carrying amount. For off-balance sheet exposure, the maximum exposure to credit risk is the maximum amount that the Group would have to pay if the obligations of the instruments issued are called upon and/or the full amount of the undrawn credit facilities granted to customers/borrowers.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**52. Financial risk management policies (cont'd.)**

**(c) Credit risk management (cont'd.)**

**2. Maximum exposure to credit risk (cont'd.)**

Group	Maximum exposure	
	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Credit exposure for on-balance sheet financial assets:</b>		
Cash and short-term funds	58,140,545	55,647,407
Deposits and placements with financial institutions	13,444,630	13,618,339
Financial assets purchased under resale agreements	2,492,412	7,692,165
Financial investments portfolio*	126,232,668	117,394,310
Loans, advances and financing	477,774,903	453,492,587
Derivative assets	8,311,703	8,283,647
Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables	447,015	528,827
Other assets	8,557,540	10,296,569
Statutory deposits with central banks	15,384,134	16,266,412
	<u>710,785,550</u>	<u>683,220,263</u>
<b>Credit exposure for off-balance sheet items:</b>		
Direct credit substitutes	12,656,766	12,385,389
Certain transaction-related contingent items	20,138,714	17,477,210
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	6,332,853	5,052,863
Obligations under underwriting agreements	65,885	-
Irrevocable commitments to extend credit	144,803,154	151,970,174
Miscellaneous	9,567,119	7,805,772
	<u>193,564,491</u>	<u>194,691,408</u>
<b>Total maximum credit risk exposure</b>	<u><b>904,350,041</b></u>	<u><b>877,911,671</b></u>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**52. Financial risk management policies (cont'd.)**

**(c) Credit risk management (cont'd.)**

**2. Maximum exposure to credit risk (cont'd.)**

Bank	Maximum exposure	
	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Credit exposure for on-balance sheet financial assets:</b>		
Cash and short-term funds	38,350,931	41,278,089
Deposits and placements with financial institutions	19,339,287	14,748,271
Financial assets purchased under resale agreements	2,213,113	7,490,808
Financial investments portfolio*	95,183,910	93,353,179
Loans, advances and financing	295,020,136	287,056,974
Derivative assets	8,320,918	8,334,598
Other assets	4,937,972	7,451,895
Statutory deposits with central banks	7,530,325	7,855,379
	<u>470,896,592</u>	<u>467,569,193</u>
<b>Credit exposure for off-balance sheet items:</b>		
Direct credit substitutes	10,494,313	10,454,671
Certain transaction-related contingent items	17,336,804	15,229,018
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	5,767,014	4,598,797
Irrevocable commitments to extend credit	112,459,672	121,707,452
Miscellaneous	8,007,674	7,641,170
	<u>154,065,477</u>	<u>159,631,108</u>
<b>Total maximum credit risk exposure</b>	<u><b>624,962,069</b></u>	<u><b>627,200,301</b></u>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

The financial effect of collateral (quantification of the extent to which collateral and other credit enhancements mitigate credit risk) held for loans, advances and financing as at 31 December 2016 for the Group is at 62% (2015: 61%) and the Bank is at 61% (2015: 60%). The financial effect of collateral held for other financial assets is not significant.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(c) Credit risk management (cont'd.)

3. Credit risk concentration profile

Concentration risk is the risk that can materialise from excessive exposures to single counterparty and persons connected to it, a particular instrument or a particular market segment/sector. The Group analysed the concentration of credit risk by geographic purpose and industry sector as follows:

(a) Concentration of credit risk for both on-balance sheet financial assets and off-balance sheet exposures analysed by geographic purpose are as follows:

Group	Cash and short-term funds	Deposits and placements with financial institutions	Financial assets purchased under resale agreements	Financial investments portfolio*	Loans, advances and financing	Derivative assets	Reinsurance/retakaful assets and other receivables	Other assets	Statutory deposits with central banks	Total	Commitments and contingencies
2016	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
Malaysia	28,310,042	1,570,540	213,970	89,636,943	270,487,252	4,362,974	416,364	2,950,598	6,791,599	404,730,282	121,569,505
Singapore	4,275,867	2,220,722	1,999,143	18,277,589	120,820,329	594,369	30,208	727,983	3,697,356	152,643,376	48,275,038
Indonesia	3,713,146	247,225	279,299	6,498,514	41,263,643	87,454	-	962,493	3,152,642	56,204,416	2,118,065
Labuan Offshore	375	-	-	-	18,344,825	1	-	3,527	-	18,348,728	-
Hong Kong SAR	2,952,460	3,822,226	-	5,124,775	9,850,008	813,757	-	174,499	-	22,737,725	4,229,134
United States of America	5,904,501	1,684,425	-	1,500,159	822,955	140,190	-	2,215,102	-	12,287,032	2,396,837
People's Republic of China	1,564,805	1,007,302	-	327,735	3,494,302	865,574	-	150	-	7,258,868	4,438,400
Vietnam	416,187	341,968	-	-	792,568	48	-	24,966	32,306	1,607,743	733,084
United Kingdom	2,340,612	24,887	-	217,951	1,392,694	1,126,365	-	129,981	-	5,232,490	2,139,852
Philippines	1,598,311	199,387	-	692,356	5,434,982	10,581	-	330,561	1,211,195	9,477,383	2,054,687
Brunei	155,368	-	-	30,745	623,946	-	443	260,059	81,860	1,152,421	219,404
Cambodia	318,607	980,154	-	-	2,435,384	-	-	-	419,887	4,154,012	546,960
Bahrain	2,683	-	-	-	-	-	-	-	-	439,945	3,987
Thailand	87,370	1,811	-	1,255,425	1,369,037	90	-	595,762	-	3,309,495	112,369
India	35,081	6,423	-	10,963	-	-	-	2,543	-	55,010	1,187,469
Others	6,465,330	1,337,560	-	2,659,503	206,016	310,290	-	179,616	7,309	11,165,624	3,539,700
	<b>58,140,545</b>	<b>13,444,630</b>	<b>2,482,412</b>	<b>126,232,668</b>	<b>477,774,903</b>	<b>8,311,703</b>	<b>447,015</b>	<b>8,557,540</b>	<b>15,384,134</b>	<b>710,785,550</b>	<b>193,564,491</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(c) Credit risk management (cont'd.)

3. Credit risk concentration profile (cont'd.)

(a) Concentration of credit risk for both on-balance sheet financial assets and off-balance sheet exposures analysed by geographic purpose are as follows (cont'd.):

Group 2015	Cash and short-term funds RM'000	Deposits placements with financial institutions RM'000	Financial assets purchased under resale agreements RM'000	Financial investments portfolio* RM'000	Loans, advances and financing RM'000	Reinsurance/ retakaful assets and other			Statutory deposits with central banks RM'000	Commitments and contingencies RM'000
						Derivative assets RM'000	Insurance receivables RM'000	Other assets RM'000		
Malaysia	20,086,777	2,618,395	-	83,550,643	255,010,504	5,363,648	483,342	7,947,276	382,622,526	120,855,866
Singapore	5,759,594	1,596,591	7,450,808	20,694,542	113,469,929	876,687	44,558	3,539,585	153,843,656	52,499,052
Indonesia	5,894,890	226,915	201,357	3,324,875	35,726,974	108,164	-	3,213,559	49,805,573	2,407,365
Labuan Offshore	610,976	-	-	-	18,431,009	-	-	2,963	19,044,948	-
Hong Kong SAR	7,207,729	2,579,227	-	4,113,295	14,080,055	581,362	-	-	28,764,873	6,286,508
United States of America	4,132,046	3,788,605	-	2,004,883	1,234,846	51,582	-	-	11,434,596	2,206,632
People's Republic of China	1,382,700	485,436	-	503,343	3,301,721	300,488	-	-	5,984,969	3,969,743
Vietnam	311,128	56,697	-	42,523	631,286	976	-	140,610	1,194,384	951,268
United Kingdom	1,553,050	64,652	-	505,362	1,466,935	719,607	-	32,011	4,341,617	848,751
Philippines	1,253,525	158,318	-	994,921	5,265,261	14,263	-	370,206	9,084,890	327,060
Brunei	25,140	-	-	34,763	513,353	-	927	19	55,263	224,805
Cambodia	271,453	803,429	-	-	2,036,787	-	-	335,184	3,446,853	433,535
Bahrain	43,791	284	-	-	487,941	-	-	-	532,016	2,431
Papua New Guinea	225,761	-	-	-	-	-	-	-	225,761	193,424
Thailand	65,276	5,739	-	3,913	1,693,834	863	-	-	2,069,708	305,898
India	188,640	10,681	-	77,733	-	-	-	7,374	284,428	774,946
Others	6,634,941	1,223,370	-	1,543,514	143,143	286,027	-	72,476	9,910,220	2,364,134
	55,647,407	13,618,339	7,692,165	117,394,310	453,492,587	8,283,647	528,827	10,296,569	16,266,412	683,220,293
										194,691,408

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 3. Credit risk concentration profile (cont'd.)

(a) Concentration of credit risk for both on-balance sheet financial assets and off-balance sheet exposures analysed by geographic purpose are as follows (cont'd.):

Bank	Cash and short-term funds	Deposits and placements with financial institutions	Financial assets purchased under resale agreements	Financial investments portfolio*	Loans, advances and financing	Derivative assets	Other assets	Statutory deposits with central banks	Total commitments and contingencies
2016	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
Malaysia	13,539,407	8,589,960	213,969	67,118,915	139,870,209	4,557,502	2,156,703	3,711,494	239,758,159
Singapore	4,073,746	2,085,504	1,999,144	18,031,128	119,844,252	556,551	434,893	3,697,356	150,722,374
Indonesia	462,730	195,576	-	480,527	-	265	-	-	1,139,096
Labuan Offshore	370	-	-	-	18,344,825	-	-	-	18,345,195
Hong Kong SAR	2,910,641	3,822,226	-	5,110,182	9,379,695	812,849	-	-	22,035,594
United States of America	5,864,149	1,684,425	-	1,249,983	822,655	132,563	2,086,517	-	11,840,292
People's Republic of China	1,564,805	1,007,302	-	320,437	3,494,302	865,574	-	-	7,252,420
Vietnam	395,141	313,347	-	-	647,919	48	-	32,306	1,388,761
United Kingdom	2,302,765	24,886	-	211,221	1,392,671	1,083,817	-	-	5,015,360
Philippines	504,873	143,921	-	89,610	-	2,731	-	-	741,135
Brunei	155,368	-	-	30,745	623,945	-	260,059	81,860	1,151,978
Cambodia	75,887	134,580	-	-	-	-	-	-	210,467
Bahrain	2,683	-	-	-	437,262	-	-	-	438,945
Thailand	28,188	-	-	-	-	-	-	-	29,192
India	34,118	-	-	-	-	4	-	-	34,118
Others	6,435,060	1,337,560	-	2,541,162	162,399	309,014	-	7,309	10,792,504
	<b>38,350,931</b>	<b>19,339,287</b>	<b>2,213,113</b>	<b>95,183,910</b>	<b>295,020,136</b>	<b>8,320,918</b>	<b>4,937,972</b>	<b>7,530,325</b>	<b>470,896,592</b>
									<b>154,065,477</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(c) Credit risk management (cont'd.)

3. Credit risk concentration profile (cont'd.)

(a) Concentration of credit risk for both on-balance sheet financial assets and off-balance sheet exposures analysed by geographic purpose are as follows (cont'd.):

Bank	Cash and short-term funds	Deposits and placements with financial institutions	Financial assets purchased under resale agreements	Financial investments portfolio*	Loans, advances and financing	Derivative assets	Other assets	Statutory deposits with central banks	Total commitments and contingencies
2015	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
Malaysia	12,697,485	4,618,801	-	64,217,591	135,845,742	5,544,232	7,034,369	4,113,170	234,071,390
Singapore	5,487,327	1,411,505	7,490,808	20,315,294	112,661,893	871,914	285,690	3,539,585	152,044,006
Indonesia	293,093	204,775	-	173,806	-	2,814	-	-	674,488
Labuan Offshore	610,975	-	-	-	17,416,009	-	-	-	18,026,994
Hong Kong SAR	7,165,137	2,579,227	-	4,100,566	13,527,482	561,362	34,950	-	27,968,724
United States of America	4,081,326	3,788,605	-	1,810,913	1,234,846	50,111	102,117	-	11,067,918
People's Republic of China	1,382,401	485,436	-	457,352	3,301,721	300,468	11,098	-	5,938,476
Vietnam	293,028	17,172	-	42,523	499,786	976	325	140,610	994,420
United Kingdom	1,516,866	64,652	-	505,362	1,486,893	710,937	3,337	-	4,268,047
Philippines	617,843	94,788	-	212,157	-	5,838	-	-	930,736
Brunei	25,139	-	-	34,763	513,353	-	19	55,263	628,537
Cambodia	20,973	257,590	-	-	-	-	-	-	278,553
Bahrain	43,791	284	-	-	487,941	-	-	-	532,016
Papua New Guinea	225,761	-	-	-	-	-	-	-	225,761
Thailand	16,922	-	-	-	-	202	-	-	17,124
India	185,849	2,066	-	-	-	-	-	-	187,915
Others	6,614,173	1,223,370	-	1,482,852	101,308	285,644	-	6,751	9,714,098
	41,278,089	14,748,271	7,490,808	93,353,179	287,056,974	8,334,568	7,451,895	7,855,379	467,569,193
									159,631,108

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(c) Credit risk management (cont'd.)

3. Credit risk concentration profile (cont'd.)

(b) Concentration of credit risk for both on-balance sheet financial assets and off-balance sheet exposures analysed by industry sector are as follows:

Group	2016	Cash and short-term funds RM'000	Deposits and placements with financial institutions RM'000		Financial assets purchased under resale agreements RM'000		Financial investments portfolio* RM'000	Loans, advances and financing RM'000	Derivative assets RM'000	Reinsurance/retakaful assets and other receivables RM'000		Other assets RM'000	Statutory deposits with central banks RM'000	Total commitments and contingencies RM'000	
			RM'000	RM'000	RM'000	RM'000				RM'000	RM'000				
Agriculture	-	-	-	1,030,195	-	10,929,886	-	318,911	-	-	-	-	-	12,278,892	1,336,770
Mining and quarrying	-	-	-	638,197	-	4,136,263	-	2,026	-	-	-	-	-	4,776,486	1,886,722
Manufacturing	-	-	-	167,058	-	31,148,589	-	797,915	-	-	-	-	-	32,113,562	10,638,988
Construction	-	-	-	3,216,081	-	45,757,600	-	23,526	-	-	13	-	-	48,997,220	19,085,832
Electricity, gas and water supply	-	-	-	6,318,925	-	13,045,272	-	22,359	-	-	77	-	-	19,356,633	1,066,921
Wholesale, retail trade, restaurants and hotels	-	-	-	-	-	884,351	-	59,886	-	-	482	-	-	48,140,916	29,077,578
Finance, insurance, real estate and business	57,880,343	13,444,630	2,482,412	91,860,833	68,126,734	6,789,295	447,015	6,975,594	15,384,134	263,400,890	56,954,755	-	-	20,207,074	2,963,974
Transport, storage and communication	-	-	-	2,568,794	-	17,620,368	-	17,895	-	-	17	-	-	12,593,704	5,287,854
Education, health and others	-	-	-	381,791	-	12,208,300	-	3,613	-	-	-	-	-	205,996,057	47,253,976
Household	-	-	-	-	-	205,397,426	-	2,166	-	-	596,465	-	-	44,923,916	18,021,121
Others	260,202	-	-	19,166,443	-	24,238,268	-	274,111	-	-	984,892	-	-	710,785,550	193,564,491
	58,140,545	13,444,630	2,482,412	126,232,668	477,774,903	8,311,703	447,015	8,557,540	15,384,134	263,400,890	56,954,755	-	-	20,207,074	2,963,974

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 3. Credit risk concentration profile (cont'd.)

(b) Concentration of credit risk for both on-balance sheet financial assets and off-balance sheet exposures analysed by industry sector are as follows (cont'd.):

Group 2015	Cash and short-term funds RM'000	Deposits and placements with financial institutions RM'000		Financial assets purchased under resale agreements RM'000		Financial investments portfolio* RM'000	Loans, advances and financing RM'000	Reinsurance/ retakaful assets and other receivables RM'000		Derivative assets RM'000	Other assets RM'000	Statutory deposits with central banks RM'000	Total contingencies RM'000	Commitments and contingencies RM'000
		RM'000	RM'000	RM'000	RM'000			RM'000	RM'000					
Agriculture	-	-	-	-	-	1,401,871	12,552,772	334,613	-	21	21	-	14,289,277	1,445,909
Mining and quarrying	-	-	-	-	-	740,206	4,828,196	204	-	86	86	-	5,568,792	708,157
Manufacturing	-	-	-	-	-	386,691	30,182,401	698,386	-	124	124	-	31,267,602	9,292,125
Construction	-	-	-	-	-	1,637,398	45,752,719	8,356	-	52	52	-	47,398,515	17,705,009
Electricity, gas and water supply	-	-	-	-	-	8,345,614	14,575,752	55,337	-	1,131	1,131	-	22,877,834	1,067,764
Wholesale, retail trade, restaurants and hotels	-	-	-	-	-	862,777	41,413,553	58,471	-	8,744	8,744	-	42,343,545	29,311,563
Finance, insurance, real estate and business	55,330,821	13,618,339	7,692,165	81,989,157	50,855,002	6,711,814	528,827	8,644,768	16,266,412	250,637,405	63,551,085	-	63,551,085	-
Transport, storage and communication	-	-	-	-	-	2,876,308	15,746,797	127,172	-	1,260	1,260	-	18,751,537	2,809,645
Education, health and others	-	-	-	-	-	209,723	10,726,323	3,737	-	85	85	-	10,939,868	5,181,234
Household	-	-	-	-	-	9,694	193,917,296	1,285	-	491,934	491,934	-	194,420,209	45,697,707
Others	316,486	-	-	18,934,791	23,941,776	284,272	8,283,647	528,827	10,296,569	1,148,354	1,148,354	-	44,625,679	17,933,210
	55,647,407	13,618,339	7,692,165	117,394,310	453,492,587	8,283,647	528,827	10,296,569	16,266,412	683,220,263	194,691,408	-	683,220,263	194,691,408

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 3. Credit risk concentration profile (cont'd.)

(b) Concentration of credit risk for both on-balance sheet financial assets and off-balance sheet exposures analysed by industry sector are as follows (cont'd.):

Bank 2016	Cash and short-term funds RM'000	Deposits and placements with financial institutions RM'000	Financial assets purchased under resale agreements RM'000	Financial investments portfolio* RM'000	Loans, advances and financing RM'000	Derivative assets RM'000	Other assets RM'000	Statutory deposits with central banks RM'000	Total contingencies RM'000	Commitments and contingencies RM'000
Agriculture	-	-	-	885,827	5,500,956	310,067	-	-	6,676,850	808,887
Mining and quarrying	-	-	-	627,929	1,492,395	2,025	-	-	2,122,349	754,216
Manufacturing	-	-	-	166,754	16,431,375	786,696	-	-	17,384,825	9,036,876
Construction	-	-	-	2,972,085	37,019,351	23,526	-	-	40,014,972	14,924,376
Electricity, gas and water supply	-	-	-	3,392,206	11,307,804	4,003	-	-	14,704,013	934,347
Wholesale, retail trade, restaurants and hotels	-	-	-	840,495	29,174,684	58,363	-	-	30,073,542	27,940,824
Finance, insurance, real estate and business	38,090,729	19,339,287	2,213,113	69,976,341	63,040,902	6,938,469	4,937,972	7,530,325	211,967,138	41,010,491
Transport, storage and communication	-	-	-	2,343,562	11,435,513	17,880	-	-	13,796,955	2,402,270
Education, health and others	-	-	-	381,791	10,305,759	3,513	-	-	10,691,163	4,947,612
Household	-	-	-	-	106,769,186	2,166	-	-	106,771,352	36,723,306
Others	260,202	-	-	13,616,910	2,542,211	274,110	-	-	16,693,433	14,562,272
	<b>38,350,931</b>	<b>19,339,287</b>	<b>2,213,113</b>	<b>95,183,910</b>	<b>295,020,136</b>	<b>8,320,918</b>	<b>4,937,972</b>	<b>7,530,325</b>	<b>470,896,592</b>	<b>154,065,477</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 3. Credit risk concentration profile (cont'd.)

(b) Concentration of credit risk for both on-balance sheet financial assets and off-balance sheet exposures analysed by industry sector are as follows (cont'd.):

Bank 2015	Cash and short-term funds RM'000	Deposits and placements with financial institutions RM'000	Financial assets purchased under resale agreements RM'000	Financial investments portfolio* RM'000	Loans, advances and financing RM'000	Derivative assets RM'000	Other assets RM'000	Statutory deposits with central banks RM'000	Total contingencies RM'000	Commitments and contingencies RM'000
Agriculture	-	-	-	961,210	6,122,861	327,185	-	-	7,411,256	1,001,875
Mining and quarrying	-	-	-	694,664	1,549,519	204	-	-	2,244,387	549,289
Manufacturing	-	-	-	386,691	18,029,054	689,524	-	-	19,105,269	8,070,937
Construction	-	-	-	1,248,646	38,200,980	8,356	-	-	39,457,982	15,024,923
Electricity, gas and water supply	-	-	-	3,627,533	12,549,695	25,589	-	-	16,202,827	835,972
Wholesale, retail trade, restaurants and hotels	-	-	-	765,459	28,060,353	58,466	-	-	28,925,278	28,162,240
Finance, insurance, real estate and business	40,965,820	14,748,271	7,490,808	70,065,886	54,129,452	6,808,798	7,451,763	7,855,379	209,516,177	47,863,077
Transport, storage and communication	-	-	-	2,508,025	12,003,118	127,172	-	-	14,638,315	2,325,648
Education, health and others	-	-	-	191,444	8,788,019	3,737	-	-	8,983,200	4,592,171
Household	-	-	-	-	105,399,652	1,285	-	-	105,400,937	35,470,602
Others	312,269	-	-	12,892,621	2,204,271	284,272	132	-	15,683,665	15,736,374
	41,278,089	14,748,271	7,490,808	93,353,179	287,056,974	8,334,598	7,451,895	7,855,379	467,569,193	159,631,108

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**52. Financial risk management policies (cont'd.)**

**(c) Credit risk management (cont'd.)**

**4. Collateral**

The main types of collateral obtained by the Group and the Bank to mitigate credit risk are as follows:

- For mortgages - charges over residential properties;
- For auto loans and financing - ownership claims over the vehicles financed;
- For share margin financing - pledges over securities from listed exchanges;
- For commercial property loans and financing - charges over the properties financed;
- For other loans and financing - charges over business assets such as premises, inventories, trade receivables or deposits; and
- For derivatives - cash and securities collateral for over-the-counter ("OTC") traded derivatives.

**5. Credit quality of financial assets**

**Credit classification for financial assets**

For the purposes of disclosure relating to MFRS 7, all financial assets are categorised into the following:

- Neither past due nor impaired;
- Past due but not impaired; and
- Past due and impaired.

The four (4) risks categories as set out and defined below and on the following page, from very low to high, apart from impaired, describe the credit quality of the Group's lending. These classifications encompass a range of more granular, internal gradings assigned to loans, advances and financing whilst external gradings are applied to financial investments. There is no direct correlation between the internal and external ratings at a granular level, except to the extent that each falls within a single credit quality band.

Risk Category (Non-Retail)	Probability of default ("PD") grade	External credit ratings based on S&P's ratings	External credit ratings based on RAM's ratings
Very low	1 - 5	AAA to A-	AAA to AA
Low	6 - 10	A- to BB+	AA to A
Medium	11 - 15	BB+ to B+	A to BB
High	16 - 21	B+ to CCC	BB to C

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (c) Credit risk management (cont'd.)

#### 5. Credit quality of financial assets (cont'd.)

##### Credit classification for financial assets (cont'd.)

Risk Category (Retail)	Probability of default ("PD") grade	External credit ratings based on S&P's ratings	External credit ratings based on RAM's ratings
Very low	1 - 2	AAA to BBB-	AAA to A
Low	3 - 5	BB+ to BB-	A to BBB
Medium	6 - 8	B+ to CCC	BB to B
High	9 - 11	CCC to C	B to C

Risk category is as described below:

- Very low : Obligors rated in this category have an excellent capacity to meet financial commitments with very low credit risk.
- Low : Obligors rated in this category have a good capacity to meet financial commitments with low credit risk.
- Medium : Obligors rated in this category have a fairly acceptable capacity to meet financial commitments with moderate credit risk.
- High : Obligors rated in this category have uncertain capacity to meet financial commitments and are subject to high credit risk.

Other than the above rated risk categories, other categories used internally are as follows:

- Impaired/default : Obligors with objective evidence of impairment as a result of one or more events that have an impact on the estimated future cash flows of the obligors that can be reliably estimated. The detailed definition is further disclosed in Note 2.3(v)(d).
- Unrated : Refer to obligors which are currently not assigned with obligors' ratings due to unavailability of ratings models.
- Sovereign : Refer to obligors which are governments and/or government-related agencies.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(c) Credit risk management (cont'd.)

6. Credit quality of financial assets - gross loans, advances and financing

Group	Neither past due nor impaired RM'000	←-----Past due but not impaired-----→				Non- impaired total RM'000	Total RM'000
		Due within 30 days RM'000	Due within 31 to 60 days RM'000	Due within 61 to 90 days RM'000	Due within 91 to 180 days RM'000		
Overdrafts	19,884,500	210,567	77,837	22,627	20,195,531	1,678,190	21,873,721
Term loans	348,433,498	14,990,003	4,496,175	1,637,746	369,557,422	7,241,565	376,798,987
Others	84,454,197	381,011	71,796	20,374	84,927,378	2,135,625	87,063,003
Gross loans, advances and financing	452,772,195	15,581,581	4,645,808	1,680,747	474,680,331	11,055,380	485,735,711
Less:							
- Individual allowance							(3,764,928)
- Collective allowance							(4,195,879)
							(7,960,808)
Net loans, advances and financing							477,774,903
As a percentage of total gross loans, advances and financing	93.21%	3.21%	0.95%	0.35%	97.72%	2.28%	100.00%

Summary of risk categories of gross loans, advances and financing of the Group are assessed based on credit quality classification as described in Note 52(c)(5).

Group	←-----Neither past due nor impaired-----→					Total RM'000
	Very low RM'000	Low RM'000	Medium RM'000	High RM'000	Unrated RM'000	
Overdrafts	1,659,114	3,046,915	4,958,243	1,139,597	9,080,631	19,884,500
Term loans	90,489,921	129,412,772	73,246,286	10,421,267	44,863,252	348,433,498
Others	15,919,704	31,943,617	20,874,362	2,219,474	13,497,040	84,454,197
Total - Neither past due nor impaired	108,068,739	164,403,304	99,078,891	13,780,338	67,440,923	452,772,195
As a percentage of total gross loans, advances and financing	22.25%	33.84%	20.40%	2.84%	13.88%	93.21%

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 6. Credit quality of financial assets - gross loans, advances and financing (cont'd.)

Group	Neither past due nor impaired RM'000	←-----Past due but not impaired-----→				Non- impaired total RM'000	Impaired RM'000	Total RM'000
		Due within 30 days RM'000	Due within 31 to 60 days RM'000	Due within 61 to 90 days RM'000	Due within 91 to 180 days RM'000			
2015	18,830,987	155,066	140,905	14,204	19,141,162	1,130,839	20,272,001	
Overdrafts	339,387,683	14,594,667	4,554,076	1,481,347	360,017,773	6,425,478	366,443,251	
Term loans	71,343,802	500,545	78,411	14,938	71,937,696	998,690	72,936,386	
Others	429,562,472	15,250,278	4,773,392	1,510,489	451,096,631	8,555,007	459,651,638	
Gross loans, advances and financing								
Less:								
- Individual allowance							(2,259,910)	
- Collective allowance							(3,899,141)	
Net loans, advances and financing							453,492,587	
As a percentage of total gross loans, advances and financing	93.45%	3.32%	1.04%	0.33%	98.14%	1.86%	100.00%	

Summary of risk categories of gross loans, advances and financing of the Group are assessed based on credit quality classification as described in Note 52(c)(5).

Group	←-----Neither past due nor impaired-----→				Total RM'000	
	Very low RM'000	Low RM'000	Medium RM'000	High RM'000		
2015	1,827,739	2,166,713	4,782,990	966,329	18,830,987	
Overdrafts	86,994,442	97,261,384	84,029,408	11,790,260	339,387,683	
Term loans	14,216,749	19,769,215	17,034,929	2,501,445	71,343,802	
Others	103,038,930	119,197,312	105,847,327	15,258,034	429,562,472	
Total - Neither past due nor impaired						
As a percentage of total gross loans, advances and financing	22.41%	25.93%	23.03%	3.32%	18.76%	93.45%

343



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 6. Credit quality of financial assets - gross loans, advances and financing (cont'd.)

Bank 2016	Neither past due nor impaired RM'000	←-----Past due but not impaired-----→				Non- impaired total RM'000	Impaired RM'000	Total RM'000
		Due within 30 days RM'000	Due within 31 to 60 days RM'000	Due within 61 to 90 days RM'000	Due within 91 to 180 days RM'000			
Overdrafts	9,972,629	119,833	38,494	6,935	10,137,891	675,234	10,813,125	
Term loans	206,093,946	5,901,679	1,947,471	586,983	214,530,079	4,819,815	219,349,894	
Others	68,173,709	270,743	56,318	9,048	68,509,818	1,685,340	70,195,158	
Gross loans, advances and financing	284,240,284	6,292,255	2,042,283	602,966	293,177,788	7,180,389	300,358,177	
Less:								
- Individual allowance							(2,493,534)	
- Collective allowance							(2,844,507)	
							(5,338,041)	
Net loans, advances and financing							295,020,136	

As a percentage of total gross loans,  
advances and financing

94.63%	2.10%	0.68%	0.20%	97.61%	2.39%	100.00%
--------	-------	-------	-------	--------	-------	---------

Summary of risk categories of gross loans, advances and financing of the Bank are assessed based on credit quality classification as described in Note 52(c)(5).

Bank 2016	←-----Neither past due nor impaired-----→					Total RM'000
	Very low RM'000	Low RM'000	Medium RM'000	High RM'000	Unrated RM'000	
Overdrafts	487,394	2,004,684	2,064,599	663,910	4,751,442	9,972,629
Term loans	52,971,345	80,720,643	46,473,820	7,094,031	18,834,107	206,093,946
Others	9,374,803	22,917,482	12,717,738	1,546,762	21,616,924	68,173,709
Total - Neither past due nor impaired	62,834,142	105,642,809	61,256,157	9,304,703	45,202,473	284,240,284
As a percentage of total gross loans, advances and financing	20.92%	35.17%	20.39%	3.10%	15.05%	94.63%

344

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 6. Credit quality of financial assets - gross loans, advances and financing (cont'd.)

Bank 2015	Neither past due nor impaired RM'000	←-----Past due but not impaired-----→				Non- impaired total RM'000	Impaired RM'000	Total RM'000
		Due within 30 days RM'000	Due within 31 to 60 days RM'000	Due within 61 to 90 days RM'000	Due within 91 to 180 days RM'000			
Overdrafts	9,798,390	130,022	84,804	9,550	10,022,766	882,250	10,905,016	
Term loans	210,299,411	5,485,808	2,173,464	742,650	218,701,333	3,724,413	222,425,746	
Others	56,508,953	396,492	65,538	12,697	56,983,680	791,963	57,775,643	
Gross loans, advances and financing	276,606,754	6,012,322	2,323,806	764,897	285,707,779	5,398,626	291,106,405	
Less:								
- Individual allowance							(1,422,090)	
- Collective allowance							(2,627,341)	
							(4,049,431)	
Net loans, advances and financing							287,056,974	

As a percentage of total gross loans,  
advances and financing

95.02%	2.07%	0.80%	0.26%	98.15%	1.85%	100.00%
--------	-------	-------	-------	--------	-------	---------

Summary of risk categories of gross loans, advances and financing of the Bank are assessed based on credit quality classification as described in Note 52(c)(5).

Bank 2015	Very low RM'000	←-----Neither past due nor impaired-----→			High RM'000	Unrated RM'000	Total RM'000
		Low RM'000	Medium RM'000	High RM'000			
Overdrafts	675,350	1,559,336	2,180,858	583,040	4,794,806	9,798,390	
Term loans	49,410,677	56,583,549	58,807,878	8,799,581	36,697,726	210,299,411	
Others	9,610,571	13,295,043	11,435,983	1,376,153	20,791,203	56,508,953	
Total - Neither past due nor impaired	59,696,598	71,437,928	72,424,719	10,763,774	62,283,735	276,606,754	
As a percentage of total gross loans, advances and financing	20.50%	24.54%	24.88%	3.70%	21.40%	95.02%	

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 7. Credit quality of financial assets - financial investments portfolio and other financial assets

Group 2016	Neither past due nor impaired RM'000	←-----Past due but not impaired-----→				Non- impaired total RM'000	Impaired RM'000	Total RM'000	Impairment allowance RM'000	Net total RM'000
		Due within 30 days RM'000	Due within 60 days RM'000	Due within 90 days RM'000	Due within 61 to 90 days RM'000					
Cash and short-term funds	58,140,545	-	-	-	-	58,140,545	-	58,140,545	-	58,140,545
Deposits and placements with financial institutions	13,444,630	-	-	-	-	13,444,630	-	13,444,630	-	13,444,630
Financial assets purchased under resale agreements	2,492,412	-	-	-	-	2,492,412	-	2,492,412	-	2,492,412
Financial investments portfolio*	125,784,477	59,192	-	19,913	-	125,863,582	627,314	126,490,896	(258,228)	126,232,668
Derivative assets	8,311,703	-	-	-	-	8,311,703	-	8,311,703	-	8,311,703
Reinsurance/retakaful assets	447,015	-	-	-	-	447,015	19,027	466,042	(19,027)	447,015
and other insurance receivables	8,501,092	22,548	1,027	10,348	-	8,535,015	91,905	8,626,920	(69,380)	8,557,540
Other assets	15,384,134	-	-	-	-	15,384,134	-	15,384,134	-	15,384,134
Statutory deposits with central banks	232,806,008	81,740	1,027	30,261	-	232,619,036	738,246	233,357,282	(346,635)	233,010,647
As a percentage of gross balances	99.64%	0.03%	0.00%	0.01%	99.68%	0.32%	100.00%			

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 7. Credit quality of financial assets - financial investments portfolio and other financial assets (cont'd.)

Summary of risk categories of financial investments portfolio and other financial assets of the Group are assessed based on credit quality classification as described in Note 52(c)(5).

Group 2016	← Neither past due nor impaired →						Netting effects under MFRS 132		Total RM'000
	Sovereign RM'000	Very low RM'000	Low RM'000	Medium RM'000	High RM'000	Unrated RM'000	Amendments RM'000		
Cash and short-term funds	22,514,762	15,503,146	9,172,713	1,106,272	88,557	9,755,095	-	58,140,545	
Deposits and placements with financial institutions	2,513,429	550,943	2,405,692	489,624	134,580	7,350,362	-	13,444,630	
Financial assets purchased under resale agreements	2,278,442	-	-	-	-	213,970	-	2,492,412	
Financial investments portfolio*	54,779,969	34,869,745	27,890,337	2,135,430	65,161	6,043,835	-	125,784,477	
Derivative assets	812	2,421,990	2,887,110	1,628,252	210,259	1,993,564	(830,284)	8,311,703	
Reinsurance/retakatal assets and other insurance receivables	-	-	-	-	-	447,015	-	447,015	
Other assets	1,066	972	-	1,276,869	5,293	7,216,872	-	8,501,092	
Statutory deposits with central banks	15,384,134	-	-	-	-	-	-	15,384,134	
Total - Neither past due nor impaired	97,472,634	53,346,796	42,355,852	6,636,447	503,950	33,020,713	(830,284)	232,506,008	
As a percentage of gross balances	41.77%	22.96%	18.15%	2.85%	0.22%	14.15%	(0.36%)	99.64%	

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 7. Credit quality of financial assets - financial investments portfolio and other financial assets (cont'd.)

Group 2015	Neither past due nor impaired RM'000	←-----Past due but not impaired-----→				Non- impaired total RM'000	Impaired RM'000	Total RM'000	Impairment allowance RM'000	Net total RM'000
		Due within 30 days RM'000	Due within 31 to 60 days RM'000	Due within 61 to 90 days RM'000	Due within 91 to 180 days RM'000					
Cash and short-term funds	55,647,407	-	-	-	55,647,407	-	55,647,407	-	55,647,407	
Deposits and placements with financial institutions	13,618,339	-	-	-	13,618,339	-	13,618,339	-	13,618,339	
Financial assets purchased under resale agreements	7,692,165	-	-	-	7,692,165	-	7,692,165	-	7,692,165	
Financial investments portfolio*	117,024,286	-	-	-	117,024,286	594,542	117,618,828	(224,518)	117,394,310	
Derivative assets	8,283,647	-	-	-	8,283,647	-	8,283,647	-	8,283,647	
Reinsurance/retakaful assets	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
and other insurance receivables	528,827	-	-	-	528,827	42,121	570,948	(42,121)	528,827	
Other assets	10,235,536	-	-	-	10,235,536	118,786	10,354,322	(57,753)	10,296,569	
Statutory deposits with central banks	16,266,412	-	-	-	16,266,412	-	16,266,412	-	16,266,412	
	229,296,619	-	-	-	229,296,619	755,449	230,052,068	(324,392)	229,727,676	
As a percentage of gross balances	99.67%	0.00%	0.00%	0.00%	99.67%	0.33%	100.00%			

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 7. Credit quality of financial assets - financial investments portfolio and other financial assets (cont'd.)

Summary of risk categories of financial investments portfolio and other financial assets of the Group are assessed based on credit quality classification as described in Note 52(c)(5).

Group 2015	← Neither past due nor impaired →						Netting effects under MFRS 132	
	Sovereign RM'000	Very low RM'000	Low RM'000	Medium RM'000	High RM'000	Unrated RM'000	Amendments RM'000	Total RM'000
Cash and short-term funds	19,331,626	24,683,608	2,709,635	3,231,676	418	5,690,444	-	55,647,407
Deposits and placements with financial institutions	1,818,910	4,098,658	5,864,401	1,052,611	257,580	526,179	-	13,618,339
Financial assets purchased under resale agreements	7,609,244	82,921	-	-	-	-	-	7,692,165
Financial investments portfolio*	44,399,166	39,436,288	16,057,323	6,154,144	190,703	10,796,662	-	117,024,286
Derivative assets	2,896	3,753,755	2,599,696	1,339,999	189,108	696,556	(288,353)	8,263,647
Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables	-	-	-	-	-	528,827	-	528,827
Other assets	5,374	6,311	384,001	1,155,604	-	8,694,246	-	10,235,536
Statutory deposits with central banks	16,266,412	-	-	-	-	-	-	16,266,412
Total - Neither past due nor impaired	89,433,618	72,061,541	27,615,056	12,934,034	637,809	26,902,914	(288,353)	229,296,619
As a percentage of gross balances	38.88%	31.32%	12.00%	5.62%	0.28%	11.70%	(0.13%)	99.67%

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(c) Credit risk management (cont'd.)

7. Credit quality of financial assets - financial investments portfolio and other financial assets (cont'd.)

Bank 2016	Neither past due nor impaired RM'000	Impaired RM'000	Total RM'000	Impairment allowance RM'000	Net total RM'000
Cash and short-term funds	38,350,931	-	38,350,931	-	38,350,931
Deposits and placements with financial institutions	19,339,287	-	19,339,287	-	19,339,287
Financial assets purchased under resale agreements	2,213,113	-	2,213,113	-	2,213,113
Financial investments portfolio*	94,828,431	488,357	95,316,788	(132,878)	95,183,910
Derivative assets	8,320,918	-	8,320,918	-	8,320,918
Other assets	4,919,732	42,345	4,962,077	(24,105)	4,937,972
Statutory deposits with central banks	7,530,325	-	7,530,325	-	7,530,325
	<b>175,502,737</b>	<b>530,702</b>	<b>176,033,439</b>	<b>(156,983)</b>	<b>175,876,456</b>
As a percentage of gross balances	99.70%	0.30%	100.00%		

Summary of risk categories of financial investments portfolio and other financial assets of the Bank are assessed based on credit quality classification as described in Note 52(c)(5).

Bank 2016	← Neither past due nor impaired →						Netting effects under MFRS 132	
	Sovereign RM'000	Very low RM'000	Low RM'000	Medium RM'000	High RM'000	Unrated RM'000	Amendments RM'000	Total RM'000
Cash and short-term funds	7,847,309	13,023,012	6,674,487	1,011,433	81,755	9,712,935	-	38,350,931
Deposits and placements with financial institutions	1,665,221	335,658	9,456,241	471,980	134,580	7,275,607	-	19,339,287
Financial assets purchased under resale agreements	1,999,143	-	-	-	-	213,970	-	2,213,113
Financial investments portfolio*	44,061,826	24,507,489	18,766,454	1,421,929	58,380	6,012,353	-	94,828,431
Derivative assets	-	2,967,905	2,631,703	1,517,085	173,021	1,851,488	(830,284)	8,320,918
Other assets	-	-	-	1,276,869	5,293	3,637,570	-	4,919,732
Statutory deposits with central banks	7,530,325	-	-	-	-	-	-	7,530,325
Total - Neither past due nor impaired	<b>63,103,824</b>	<b>40,834,064</b>	<b>37,528,985</b>	<b>5,699,296</b>	<b>453,029</b>	<b>28,713,923</b>	<b>(830,284)</b>	<b>175,502,737</b>
As a percentage of gross balances	35.85%	23.20%	21.32%	3.24%	0.25%	16.31%	(0.47%)	99.70%

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(c) Credit risk management (cont'd.)

7. Credit quality of financial assets - financial investments portfolio and other financial assets (cont'd.)

Bank 2015	Neither past due nor impaired		Total RM'000	Impairment allowance RM'000	Net total RM'000
	Impaired RM'000	Impaired RM'000			
Cash and short-term funds	41,278,089	-	41,278,089	-	41,278,089
Deposits and placements with financial institutions	14,748,271	-	14,748,271	-	14,748,271
Financial assets purchased under resale agreements	7,490,808	-	7,490,808	-	7,490,808
Financial investments portfolio*	93,007,665	434,808	93,442,473	(89,294)	93,353,179
Derivative assets	8,334,598	-	8,334,598	-	8,334,598
Other assets	7,430,673	38,912	7,469,585	(17,690)	7,451,895
Statutory deposits with central banks	7,855,379	-	7,855,379	-	7,855,379
	180,145,483	473,720	180,619,203	(106,984)	180,512,219
As a percentage of gross balances	99.74%	0.26%	100.00%		

Summary of risk categories of financial investments portfolio and other financial assets of the Bank are assessed based on credit quality classification as described in Note 52(c)(5).

Bank 2015	Neither past due nor impaired					Netting effects under MFRS 132 Amendments		Total RM'000
	Sovereign RM'000	Very low RM'000	Low RM'000	Medium RM'000	High RM'000	Unrated RM'000	Amendments RM'000	
Cash and short-term funds	8,908,636	22,091,311	1,310,594	1,437,180	414	7,529,954	-	41,278,089
Deposits and placements with financial institutions	1,818,910	3,843,209	5,839,949	1,029,165	257,580	1,959,458	-	14,748,271
Financial assets purchased under resale agreements	7,490,808	-	-	-	-	-	-	7,490,808
Financial investments portfolio*	43,020,136	32,047,638	6,496,172	5,833,581	127,808	5,482,330	-	93,007,665
Derivative assets	-	4,106,953	2,513,595	1,237,443	159,268	605,692	(288,353)	8,334,598
Other assets	5,374	133	383,940	1,155,604	-	5,855,622	-	7,430,673
Statutory deposits with central banks	7,855,379	-	-	-	-	-	-	7,855,379
Total - Neither past due nor impaired	69,099,243	62,089,244	16,544,250	10,692,973	545,070	21,463,056	(288,353)	180,145,483
As a percentage of gross balances	38.26%	34.38%	9.16%	5.92%	0.30%	11.88%	(0.16%)	99.74%

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 8. Credit quality of impaired financial assets

(i) Impaired financial assets analysed by geographic purpose are as follows:

Group 2016	Loans, advances and financing RM'000	Financial investments portfolio* RM'000	Reinsurance/ retakaful assets and other insurance receivables RM'000	Other assets RM'000	Total RM'000
Malaysia	5,754,507	299,411	18,123	55,791	6,127,832
Singapore	1,587,853	201,918	904	15,316	1,805,991
Indonesia	1,993,758	76,426	-	1,119	2,071,303
Labuan Offshore	209,957	-	-	-	209,957
Hong Kong SAR	1,031,921	-	-	13,372	1,045,293
United States of America	633	-	-	494	1,127
People's Republic of China	5,878	-	-	-	5,878
Vietnam	82,976	-	-	-	82,976
United Kingdom	-	-	-	2	2
Philippines	185,823	17,136	-	418	203,377
Brunei	21,888	-	-	-	21,888
Cambodia	95,619	-	-	-	95,619
Bahrain	5,608	-	-	-	5,608
Thailand	31,887	1,836	-	5,347	39,070
Others	47,072	30,587	-	46	77,705
	<b>11,055,380</b>	<b>627,314</b>	<b>19,027</b>	<b>91,905</b>	<b>11,793,626</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (c) Credit risk management (cont'd.)

#### 8. Credit quality of impaired financial assets (cont'd.)

(i) Impaired financial assets analysed by geographic purpose are as follows (cont'd.):

Group 2015	Loans, advances and financing RM'000	Financial investments portfolio* RM'000	Reinsurance/ retakaful assets and other insurance receivables RM'000	Other assets RM'000	Total RM'000
Malaysia	4,695,622	312,150	41,670	46,891	5,096,333
Singapore	531,250	135,374	451	12,981	680,056
Indonesia	1,676,366	73,810	-	666	1,750,842
Labuan Offshore	201,218	-	-	24	201,242
Hong Kong SAR	848,090	-	-	8,100	856,190
United States of America	608	-	-	482	1,090
People's Republic of China	124,591	-	-	-	124,591
Vietnam	51,691	-	-	-	51,691
Philippines	238,863	17,329	-	44,541	300,733
Brunei	14,693	-	-	-	14,693
Cambodia	76,704	-	-	-	76,704
Thailand	30,450	1,753	-	5,101	37,304
Others	64,861	54,126	-	-	118,987
	<b>8,555,007</b>	<b>594,542</b>	<b>42,121</b>	<b>118,786</b>	<b>9,310,456</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (c) Credit risk management (cont'd.)

#### 8. Credit quality of impaired financial assets (cont'd.)

(i) Impaired financial assets analysed by geographic purpose are as follows (cont'd.):

Bank	Loans, advances and financing RM'000	Financial investments portfolio* RM'000	Other assets RM'000	Total RM'000
<b>2016</b>				
Malaysia	4,246,493	298,957	42,345	4,587,795
Singapore	1,570,036	189,400	-	1,759,436
Labuan Offshore	209,957	-	-	209,957
Hong Kong SAR	1,031,921	-	-	1,031,921
People's Republic of China	5,878	-	-	5,878
Vietnam	80,394	-	-	80,394
Brunei	21,888	-	-	21,888
Bahrain	5,608	-	-	5,608
Others	8,214	-	-	8,214
	<b>7,180,389</b>	<b>488,357</b>	<b>42,345</b>	<b>7,711,091</b>
<b>2015</b>				
Malaysia	3,805,711	311,696	38,912	4,156,319
Singapore	509,504	123,112	-	632,616
Labuan Offshore	18,709	-	-	18,709
Hong Kong SAR	848,090	-	-	848,090
People's Republic of China	124,591	-	-	124,591
Vietnam	49,738	-	-	49,738
Brunei	14,693	-	-	14,693
Others	27,590	-	-	27,590
	<b>5,398,626</b>	<b>434,808</b>	<b>38,912</b>	<b>5,872,346</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (c) Credit risk management (cont'd.)

#### 8. Credit quality of impaired financial assets (cont'd.)

(ii) Impaired financial assets analysed by industry sectors are as follows:

Group 2016	Loans, advances and financing RM'000	Financial investments portfolio* RM'000	Reinsurance/ retakaful assets and other insurance receivables RM'000	Other assets RM'000	Total RM'000
Agriculture	306,765	-	-	-	306,765
Mining and quarrying	536,016	60,514	-	-	596,530
Manufacturing	1,376,882	-	-	-	1,376,882
Construction	814,598	131,078	-	-	945,676
Electricity, gas and water supply	641,238	-	-	-	641,238
Wholesale, retail trade, restaurants and hotels	1,832,007	-	-	-	1,832,007
Finance, insurance, real estate and business	2,614,440	42,487	19,027	67,645	2,743,599
Transport, storage and communication	1,549,355	52,905	-	-	1,602,260
Education, health and others	82,041	-	-	-	82,041
Household	1,085,238	-	-	17,380	1,102,618
Others	216,800	340,330	-	6,880	564,010
	<b>11,055,380</b>	<b>627,314</b>	<b>19,027</b>	<b>91,905</b>	<b>11,793,626</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 8. Credit quality of impaired financial assets (cont'd.)

(ii) Impaired financial assets analysed by industry sectors are as follows (cont'd.):

Group 2015	Loans, advances and financing RM'000	Financial investments portfolio* RM'000	Reinsurance/ retakaful assets and other insurance receivables RM'000	Other assets RM'000	Total RM'000
Agriculture	323,611	17,329	-	-	340,940
Mining and quarrying	270,939	-	-	-	270,939
Manufacturing	788,475	-	-	-	788,475
Construction	896,761	123,512	-	-	1,020,273
Electricity, gas and water supply	631,533	4,900	-	-	636,433
Wholesale, retail trade, restaurants and hotels	1,792,535	-	-	-	1,792,535
Finance, insurance, real estate and business	1,591,439	105,666	42,121	55,044	1,794,270
Transport, storage and communication	841,638	51,394	-	-	893,032
Education, health and others	231,464	-	-	-	231,464
Household	1,064,315	-	-	16,675	1,080,990
Others	122,297	291,741	-	47,067	461,105
	<b>8,555,007</b>	<b>594,542</b>	<b>42,121</b>	<b>118,786</b>	<b>9,310,456</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**52. Financial risk management policies (cont'd.)**

**(c) Credit risk management (cont'd.)**

**8. Credit quality of impaired financial assets (cont'd.)**

(ii) Impaired financial assets analysed by industry sectors are as follows (cont'd.):

<b>Bank 2016</b>	<b>Loans, advances and financing RM'000</b>	<b>Financial investments portfolio* RM'000</b>	<b>Other assets RM'000</b>	<b>Total RM'000</b>
Agriculture	59,054	-	-	59,054
Mining and quarrying	11,081	60,514	-	71,595
Manufacturing	1,120,741	-	-	1,120,741
Construction	714,441	131,078	-	845,519
Electricity, gas and water supply	268,389	-	-	268,389
Wholesale, retail trade, restaurants and hotels	1,289,386	-	-	1,289,386
Finance, insurance, real estate and business	2,193,512	23,062	42,345	2,258,919
Transport, storage and communication	827,594	-	-	827,594
Education, health and others	11,466	-	-	11,466
Household	671,837	-	-	671,837
Others	12,888	273,703	-	286,591
	<b>7,180,389</b>	<b>488,357</b>	<b>42,345</b>	<b>7,711,091</b>
<b>2015</b>				
Agriculture	82,685	-	-	82,685
Mining and quarrying	2,524	-	-	2,524
Manufacturing	582,444	-	-	582,444
Construction	830,762	123,512	-	954,274
Electricity, gas and water supply	132,781	-	-	132,781
Wholesale, retail trade, restaurants and hotels	1,386,708	-	-	1,386,708
Finance, insurance, real estate and business	1,234,129	103,458	38,912	1,376,499
Transport, storage and communication	419,219	-	-	419,219
Education, health and others	100,275	-	-	100,275
Household	613,501	-	-	613,501
Others	13,598	207,838	-	221,436
	<b>5,398,626</b>	<b>434,808</b>	<b>38,912</b>	<b>5,872,346</b>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (c) Credit risk management (cont'd.)

#### 8. Credit quality of impaired financial assets (cont'd.)

- \* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity, excluding quoted equity investments.

#### 9. Possessed collateral

Assets obtained by taking possession of collateral held as security against loans, advances and financing and held as at the financial year end are as follows:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Residential properties	116,552	46,184	-	-
Others	130,313	130,774	34,430	34,411
	<b>246,865</b>	<b>176,958</b>	<b>34,430</b>	<b>34,411</b>

Repossessioned collaterals are sold as soon as practicable. Repossessioned collaterals are included under 'other assets' on the statement of financial position. The Group and the Bank do not occupy repossessioned properties or assets for its business use.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 10. Reconciliation of allowance account

Movements in allowances for impairment losses for financial assets are as follows:

Group	Loans, advances and financing RM'000	Financial investments available-for-sale* RM'000	Financial investments held-to-maturity RM'000	Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables RM'000	Other assets RM'000	Total RM'000
As at 31 December 2016						
<u>Individual allowance</u>						
At 1 January 2016	2,259,910	200,270	24,248	42,121	57,753	2,584,302
Allowance made during the financial year	2,390,222	216,432	-	4,293	18,016	2,628,963
Amount written back	(115,272)	(73,344)	-	(21,752)	(139)	(210,507)
Amount written-off	(858,279)	(114,075)	-	(5,635)	(4,525)	(982,514)
Transferred to collective allowance	(30,057)	-	-	-	-	(30,057)
Exchange differences	118,405	4,663	34	-	(1,725)	121,377
At 31 December 2016	3,764,929	233,946	24,282	19,027	69,380	4,111,564
<u>Collective allowance</u>						
At 1 January 2016	3,899,141	-	-	-	-	3,899,141
Allowance made during the financial year	1,100,315	-	-	-	-	1,100,315
Amount written back	(30,762)	-	-	-	-	(30,762)
Amount written-off	(834,868)	-	-	-	-	(834,868)
Transferred from individual allowance	30,057	-	-	-	-	30,057
Exchange differences	31,996	-	-	-	-	31,996
At 31 December 2016	4,195,879	-	-	-	-	4,195,879

\* Financial investments available-for-sale exclude quoted equity investments.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 10. Reconciliation of allowance account (cont'd.)

Movements in allowances for impairment losses for financial assets are as follows (cont'd.):

Group	Loans, advances and financing RM'000	Financial investments and available-for-sale* RM'000	Financial investments held-to-maturity RM'000	Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables RM'000	Other assets RM'000	Total RM'000
<b>As at 31 December 2015</b>						
<u>Individual allowance</u>						
At 1 January 2015	1,989,856	836,381	22,564	48,031	59,642	2,956,474
Allowance made during the financial year	1,863,135	47,831	-	8,271	4,161	1,923,398
Amount written back	(189,747)	(299,816)	(1,101)	(13,478)	(9,332)	(513,474)
Amount written-off	(1,501,415)	(420,649)	-	(708)	(470)	(1,923,242)
Transferred to collective allowance	(23,759)	-	-	-	-	(23,759)
Exchange differences	121,840	36,523	2,785	-	3,752	164,905
<b>At 31 December 2015</b>	<b>2,259,910</b>	<b>200,270</b>	<b>24,248</b>	<b>42,121</b>	<b>57,753</b>	<b>2,584,302</b>
<u>Collective allowance</u>						
At 1 January 2015	3,968,699	-	-	-	-	3,968,699
Allowance made during the financial year	572,638	-	-	-	-	572,638
Amount written back	(136,522)	-	-	-	-	(136,522)
Amount written-off	(721,838)	-	-	-	-	(721,838)
Transferred from individual allowance	23,759	-	-	-	-	23,759
Disposal of a subsidiary	(2,245)	-	-	-	-	(2,245)
Exchange differences	194,650	-	-	-	-	194,650
<b>At 31 December 2015</b>	<b>3,899,141</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>3,899,141</b>

\* Financial investments available-for-sale exclude quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (c) Credit risk management (cont'd.)

## 10. Reconciliation of allowance account (cont'd.)

Movements in allowances for impairment losses for financial assets are as follows (cont'd.):

Bank	Loans, advances and financing RM'000	Financial investments available- for-sale* RM'000	Financial investments held-to- maturity RM'000	Other assets RM'000	Total RM'000
As at 31 December 2016					
<u>Individual allowance</u>					
At 1 January 2016	1,422,090	85,518	3,776	17,690	1,529,074
Allowance made during the financial year	1,592,007	213,122	-	6,415	1,811,544
Amount written back	(80,690)	(73,344)	-	-	(154,034)
Amount written-off	(510,376)	(99,951)	-	-	(610,327)
Transferred to collective allowance	(18,990)	-	-	-	(18,990)
Exchange differences	89,493	3,757	-	-	93,250
At 31 December 2016	2,493,534	129,102	3,776	24,105	2,650,517
<u>Collective allowance</u>					
At 1 January 2016	2,627,341	-	-	-	2,627,341
Allowance made during the financial year	522,087	-	-	-	522,087
Amount written-off	(346,521)	-	-	-	(346,521)
Transferred from individual allowance	18,990	-	-	-	18,990
Exchange differences	22,610	-	-	-	22,610
At 31 December 2016	2,844,507	-	-	-	2,844,507

\* Financial investments available-for-sale exclude quoted equity investments.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(c) Credit risk management (cont'd.)

10. Reconciliation of allowance account (cont'd.)

Movements in allowances for impairment losses for financial assets are as follows (cont'd.):

Bank	Loans, advances and financing RM'000	Financial investments available- for-sale* RM'000	Financial investments held-to- maturity RM'000	Other assets RM'000	Total RM'000
<b>As at 31 December 2015</b>					
<u>Individual allowance</u>					
At 1 January 2015	1,437,215	720,096	4,877	20,304	2,182,492
Allowance made during the financial year	1,261,093	-	-	-	1,261,093
Amount written back	(143,166)	(299,807)	(1,101)	(2,614)	(446,688)
Amount written-off	(1,193,343)	(356,563)	-	-	(1,549,906)
Transferred to collective allowance	(16,436)	-	-	-	(16,436)
Exchange differences	76,727	21,792	-	-	98,519
At 31 December 2015	1,422,090	85,518	3,776	17,690	1,529,074
<u>Collective allowance</u>					
At 1 January 2015	2,940,357	-	-	-	2,940,357
Amount written back	(104,006)	-	-	-	(104,006)
Amount written-off	(340,922)	-	-	-	(340,922)
Transferred from individual allowance	16,436	-	-	-	16,436
Exchange differences	115,476	-	-	-	115,476
At 31 December 2015	2,627,341	-	-	-	2,627,341

\* Financial investments available-for-sale exclude quoted equity investments.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (d) Market risk management

#### 1. Market risk management overview

##### Market risk management

Market risk is defined as the risk of loss or adverse impact on earnings or capital arising from changes in the level of volatility of market rates or prices such as interest rates/profit rates, foreign exchange rates, commodity prices and equity prices. The primary categories of market risk for the Group are:

- (i) Interest/profit rate risk: arising from changes in yield curves, credit spreads and implied volatilities on interest rate options;
- (ii) Foreign exchange rate risk: arising from adverse movements in the exchange rates of two currencies; and
- (iii) Equity price risk: arising from changes in the prices of equities, equity indices and equity baskets.

#### 2. Market risk management

##### Management of trading activities

The Group's traded market risk exposures are primarily from proprietary trading, client servicing and market making. The risk measurement techniques employed by the Group comprise both quantitative and qualitative measures.

Value at Risk ("VaR") measures the potential loss of value resulting from market movements over a specified period of time within a specified probability of occurrence under normal business situations. The method adopted is based on historical simulation, at a 99% confidence level using a 1 day holding period. The VaR model is back tested and is subject to periodic independent validation to ensure it meets its intended use.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (d) Market risk management (cont'd.)

#### 2. Market risk management (cont'd.)

##### Management of trading activities (cont'd.)

Besides VaR, the Group utilises other non-statistical risk measures, such as exposure to a one basis point increase in yield ("PV01") for managing portfolio sensitivity to market interest rate movements, net open position ("NOP") limit for managing foreign currency exposure and Greek limits for controlling options risk. These measures provide granular information on the Group's market risk exposures and are used for control and monitoring purposes.

##### Management and measurement of Interest Rate Risk ("IRR")/Rate of Return Risk ("RoR") in the banking book

The Group emphasises the importance of managing IRR/RoR in the banking book as most of the balance sheet items of the Group generate interest income and interest expense, which are indexed to interest rates. Volatility of earnings can pose a threat to the Group's profitability while economic value provides a more comprehensive view of the potential long-term effects on the Group's overall capital adequacy.

IRR/RoR in the banking book encompasses repricing risk, yield curve risk and basis risk arising from different interest rate benchmarks and embedded optionality. In addition, Islamic operation is exposed to displace commercial risk. The objective of the Group's IRR/RoR in the banking book framework is to ensure that all IRR/RoR in the banking book is managed within its risk appetite.

IRR/RoR in the banking book is measured and monitored proactively, using the following principal measurement techniques:

- Repricing Gap Analysis
- Dynamic Simulation
- Economic Value at Risk
- Stress Testing

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 3. Interest rate risk

The Group and the Bank are exposed to various risks associated with the effects of fluctuations in the prevailing levels of market interest rates on the financial position and cash flows. Interest rate risk exposure is identified, measured, monitored and controlled through limits and procedures set by the Group ALCO to protect total net interest income from changes in market interest rates.

The tables below summarise the Group's and the Bank's exposure to interest rate risk as at 31 December 2016 and 31 December 2015. The tables indicate effective average interest rates at the reporting date and the periods in which the financial instruments are repriced or mature, whichever is earlier.

Group 2016	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-interest sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective interest rate %
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	49,622,134	-	-	-	-	8,518,411	-	58,140,545	1.21
Deposits and placements with financial institutions	357,707	6,923,750	4,870,413	1,057	-	1,281,703	-	13,444,630	3.43
Financial assets purchased under resale agreements	2,010,649	481,763	-	-	-	-	-	2,492,412	0.83
Financial assets at fair value through profit or loss	-	-	-	-	-	-	23,486,050	23,486,050	3.66
Financial investments available-for-sale	7,701,014	4,711,802	11,306,614	27,598,662	38,206,221	2,860,521	-	92,384,834	3.83
Financial investments held-to-maturity	343,921	565,381	1,169,330	4,911,545	7,901,328	130,092	-	15,021,597	4.98
Loans, advances and financing									
- Non-impaired	293,132,222	50,377,299	47,568,306	39,817,720	43,784,782	-	-	474,680,329	4.80
- Impaired*	7,290,453	-	-	-	-	-	-	7,290,453	-
- Collective allowance	-	-	-	-	-	(4,195,879)	-	(4,195,879)	-
Derivative assets	-	-	-	-	-	-	8,311,703	8,311,703	-
Reinsurance/retakafal assets and other insurance receivables	-	-	-	-	-	4,139,586	-	4,139,586	-
Other assets	-	-	-	-	-	10,525,560	-	10,525,560	-
Other non-interest sensitive balances	-	-	-	-	-	30,224,423	-	30,224,423	-
<b>Total assets</b>	<b>360,458,100</b>	<b>63,059,895</b>	<b>64,914,663</b>	<b>72,328,984</b>	<b>88,892,331</b>	<b>53,484,427</b>	<b>31,807,753</b>	<b>735,956,253</b>	

\* This is arrived after deducting the individual allowance from gross impaired loans.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 3. Interest rate risk (cont'd.)

Group 2016 (cont'd.)	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-interest sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective interest rate %
Liabilities and shareholders' equity									
Deposits from customers	213,069,894	71,469,336	94,058,515	111,225,202	10,348	-	-	489,833,295	1.81
Investment accounts of customers	25,070,372	297,744	970,435	5,206,036	-	-	-	31,544,587	3.27
Deposits and placements from financial institutions	16,934,993	7,759,316	2,922,948	2,108,890	38,620	1,089,926	-	30,854,693	1.85
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	611,730	1,974,878	46,507	133,476	191,360	-	-	2,957,951	3.01
Bills and acceptances payable	761,944	-	-	-	-	1,046,122	-	1,808,066	2.41
Financial liabilities at fair value through profit or loss	-	-	-	3,344,846	242,384	-	8,828,060	3,587,230	4.40
Derivative liabilities	-	-	-	-	-	-	-	8,828,060	-
Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables	-	-	-	-	-	23,948,719	-	23,948,719	-
Other liabilities	-	-	-	-	-	12,978,931	-	12,978,931	-
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	974,588	-	-	-	974,588	3.86
Borrowings	2,468,287	5,307,146	13,661,792	11,954,158	1,471,757	3,916	-	34,867,056	2.91
Subordinated obligations	121,073	-	3,589,989	11,246,745	942,899	-	-	15,900,706	4.45
Capital securities	-	-	-	6,136,993	63,000	-	-	6,199,993	6.18
Other non-interest sensitive balances	-	-	-	-	-	1,197,555	-	1,197,555	-
<b>Total liabilities</b>	<b>259,038,293</b>	<b>86,808,420</b>	<b>115,250,186</b>	<b>152,330,934</b>	<b>2,960,368</b>	<b>40,265,169</b>	<b>8,828,060</b>	<b>665,481,430</b>	

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(d) Market risk management (cont'd.)

3. Interest rate risk (cont'd.)

Group 2016 (cont'd.)	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-interest sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective interest rate %
Shareholders' equity	-	-	-	-	-	68,515,731	-	68,515,731	-
Non-controlling interests	-	-	-	-	-	1,959,092	-	1,959,092	-
	-	-	-	-	-	70,474,823	-	70,474,823	-
<b>Total liabilities and shareholders' equity</b>	<b>259,038,293</b>	<b>86,808,420</b>	<b>115,250,186</b>	<b>152,330,934</b>	<b>2,960,368</b>	<b>110,739,992</b>	<b>8,828,060</b>	<b>735,956,253</b>	
On-balance sheet interest sensitivity gap	101,419,807	(23,748,425)	(50,335,523)	(80,001,950)	86,931,963	(57,245,565)	22,979,693		
Off-balance sheet interest sensitivity gap (interest rate swaps)	(1,242,854)	(218,264)	1,525,848	(1,450,371)	1,385,641	-	-		
<b>Total interest sensitivity gap</b>	<b>100,176,953</b>	<b>(23,966,689)</b>	<b>(48,809,675)</b>	<b>(81,452,321)</b>	<b>88,317,604</b>	<b>(57,245,565)</b>	<b>22,979,693</b>		
<b>Cumulative interest rate sensitivity gap</b>	<b>100,176,953</b>	<b>76,210,264</b>	<b>27,400,589</b>	<b>(54,051,732)</b>	<b>34,265,872</b>	<b>(22,979,693)</b>	<b>-</b>		



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 3. Interest rate risk (cont'd.)

Group 2015	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-interest sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective interest rate %
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	45,234,603	-	-	-	-	10,412,804	-	55,647,407	2.21
Deposits and placements with financial institutions	931,599	2,949,049	4,872,453	2,996,882	1,002,012	866,344	-	13,618,339	2.27
Financial assets purchased under resale agreements	4,720,589	2,971,576	-	-	-	-	-	7,692,165	0.99
Financial assets at fair value through profit or loss	-	-	-	-	-	-	17,222,595	17,222,595	4.75
Financial investments available-for-sale	8,552,353	6,174,300	7,816,354	24,957,365	31,419,790	8,497,205	2,844,306	90,261,673	3.50
Financial investments held-to-maturity	107,567	150,813	2,443,089	3,970,158	7,847,976	162,527	-	14,682,130	4.90
Loans, advances and financing									
- Non-impaired	278,099,802	48,808,179	47,958,569	38,426,766	37,803,315	-	-	451,096,631	5.37
- Impaired*	6,295,097	-	-	-	-	-	-	6,295,097	-
- Collective allowance	-	-	-	-	-	(3,889,141)	-	(3,889,141)	-
Derivative assets	-	-	-	-	-	-	8,283,647	8,283,647	-
Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables	-	-	-	-	-	4,355,654	-	4,355,654	-
Other assets	-	-	-	-	-	12,388,512	-	12,388,512	-
Other non-interest sensitive balances	-	-	-	-	-	30,699,794	-	30,699,794	-
<b>Total assets</b>	<b>343,941,610</b>	<b>61,063,917</b>	<b>63,090,465</b>	<b>70,351,171</b>	<b>78,073,093</b>	<b>63,483,699</b>	<b>28,350,548</b>	<b>708,344,503</b>	

\* This is arrived after deducting the individual allowance from gross impaired loans.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 3. Interest rate risk (cont'd.)

Group 2015 (cont'd.)	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-interest sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective interest rate %
<b>Liabilities and shareholders' equity</b>									
Deposits from customers	201,419,425	58,771,558	115,992,294	101,958,636	8,620	-	-	478,150,533	1.85
Investment accounts of customers	7,005,630	66,044	10,585,424	795	-	-	-	17,657,893	3.47
Deposits and placements from financial institutions	21,421,164	10,045,236	3,796,329	1,598,804	-	2,152,383	-	39,013,916	1.48
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	1,046,509	3,452,065	-	-	-	-	-	4,498,574	2.14
Bills and acceptances payable	868,197	9,852	1,710	-	-	923,621	-	1,803,180	2.34
Derivative liabilities	-	-	-	-	-	-	7,877,458	7,877,458	-
Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables	-	-	-	-	-	23,839,341	-	23,839,341	-
Other liabilities	-	-	-	-	-	13,029,588	-	13,029,588	-
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	186,026	-	988,319	-	-	-	1,174,345	3.94
Borrowings	2,395,989	5,424,686	7,275,813	14,273,567	1,273,597	-	-	30,643,652	2.76
Subordinated obligations	279,411	4,047,709	2,751,189	12,282,505	891,302	-	-	20,252,116	4.23
Capital securities	-	-	-	6,049,375	-	-	-	6,049,375	6.01
Other non-interest sensitive balances	-	-	-	-	-	841,075	-	841,075	-
<b>Total liabilities</b>	<b>234,436,325</b>	<b>82,002,976</b>	<b>140,402,759</b>	<b>137,152,001</b>	<b>2,173,519</b>	<b>40,786,008</b>	<b>7,877,458</b>	<b>644,831,046</b>	

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 3. Interest rate risk (cont'd.)

Group 2015 (cont'd.)	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-interest sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective interest rate %
Shareholders' equity	-	-	-	-	-	61,694,990	-	61,694,990	-
Non-controlling interests	-	-	-	-	-	1,818,467	-	1,818,467	-
	-	-	-	-	-	63,513,457	-	63,513,457	-
<b>Total liabilities and shareholders' equity</b>	234,436,325	82,002,976	140,402,759	137,152,001	2,173,519	104,299,465	7,877,458	708,344,503	
On-balance sheet interest sensitivity gap	109,505,285	(20,949,059)	(77,312,294)	(66,800,830)	75,899,574	(40,815,766)	20,473,090		
Off-balance sheet interest sensitivity gap (interest rate swaps)	(1,408,563)	1,210,118	(1,499,520)	1,981,949	(293,979)	-	-		
<b>Total interest sensitivity gap</b>	108,096,717	(19,738,941)	(78,811,814)	(64,808,881)	75,605,595	(40,815,766)	20,473,090		
<b>Cumulative interest rate sensitivity gap</b>	108,096,717	88,357,776	9,545,962	(55,262,919)	20,342,676	(20,473,090)	-		

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 3. Interest rate risk (cont'd.)

Bank 2016	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-interest sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective interest rate %
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	31,004,209	-	-	-	-	7,346,722	-	38,350,931	1.19
Deposits and placements with financial institutions	-	9,163,967	6,298,142	2,765,932	311,484	799,752	-	19,339,287	2.27
Financial assets purchased under resale agreements	1,731,350	481,763	-	-	-	-	-	2,213,113	0.83
Financial assets at fair value through profit or loss	-	-	-	-	-	-	7,980,314	7,980,314	2.94
Financial investments available-for-sale	5,407,292	3,257,355	9,603,559	25,562,681	30,139,558	933,756	-	74,904,201	3.72
Financial investments held-to-maturity	5,004	39,975	577,333	4,858,487	6,975,530	125,982	-	12,582,311	4.65
Loans, advances and financing									
- Non-impaired	195,747,299	34,073,787	37,407,291	17,561,948	8,387,463	-	-	293,177,788	4.17
- Impaired*	4,686,855	-	-	-	-	-	-	4,686,855	-
- Collective allowance	-	-	-	-	-	(2,844,507)	-	(2,844,507)	-
Derivative assets	-	-	-	-	-	-	8,320,918	8,320,918	-
Other assets	-	-	-	-	-	5,603,512	-	5,603,512	-
Other non-interest sensitive balances	-	-	-	-	-	31,747,887	-	31,747,887	-
<b>Total assets</b>	<b>238,582,009</b>	<b>47,016,847</b>	<b>53,886,325</b>	<b>50,749,048</b>	<b>45,814,045</b>	<b>43,713,104</b>	<b>16,301,232</b>	<b>496,062,610</b>	

\* This is arrived after deducting the individual allowance from gross impaired loans.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 3. Interest rate risk (cont'd.)

Bank 2016 (cont'd.)	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-interest sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective interest rate %
Liabilities and shareholders' equity									
Deposits from customers	127,630,008	54,726,784	79,519,516	74,310,444	-	-	-	336,186,752	1.45
Deposits and placements from financial institutions	18,126,952	7,645,511	2,784,178	602,208	-	697,861	-	29,856,710	1.71
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	611,730	1,974,878	46,507	133,476	191,360	-	-	2,957,951	3.01
Bills and acceptances payable	7,969	-	-	-	-	992,808	-	1,000,777	4.35
Financial liabilities at fair value through profit or loss	-	-	-	2,442,755	242,384	-	-	2,685,139	4.74
Derivative liabilities	-	-	-	-	-	-	8,802,221	8,802,221	-
Other liabilities	-	-	-	-	-	8,190,241	-	8,190,241	-
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	974,588	-	-	-	974,588	3.86
Borrowings	941,619	4,994,552	11,599,123	10,050,385	1,341,748	-	-	28,927,427	2.10
Subordinated obligations	121,072	-	3,588,800	9,493,000	-	-	-	13,202,872	4.17
Capital securities	-	-	-	6,162,926	63,000	-	-	6,225,926	6.15
Other non-interest sensitive balances	-	-	-	-	-	47,374	-	47,374	-
<b>Total liabilities</b>	<b>147,439,350</b>	<b>69,341,725</b>	<b>97,538,124</b>	<b>104,169,782</b>	<b>1,838,492</b>	<b>9,928,284</b>	<b>8,802,221</b>	<b>439,057,978</b>	<b>-</b>
Shareholders' equity	-	-	-	-	-	57,004,632	-	57,004,632	-
<b>Total liabilities and shareholders' equity</b>	<b>147,439,350</b>	<b>69,341,725</b>	<b>97,538,124</b>	<b>104,169,782</b>	<b>1,838,492</b>	<b>66,932,916</b>	<b>8,802,221</b>	<b>496,062,610</b>	<b>-</b>
On-balance sheet interest sensitivity gap	91,142,659	(22,324,878)	(43,651,799)	(53,420,734)	43,975,553	(23,219,812)	7,499,011		
Off-balance sheet interest sensitivity gap (interest rate swaps)	(1,251,286)	(217,742)	1,533,738	(1,450,371)	1,385,641	-	-		
<b>Total interest sensitivity gap</b>	<b>89,891,393</b>	<b>(22,542,620)</b>	<b>(42,118,061)</b>	<b>(54,871,105)</b>	<b>45,361,194</b>	<b>(23,219,812)</b>	<b>7,499,011</b>		
Cumulative interest rate sensitivity gap	89,891,393	67,348,773	25,230,712	(29,640,393)	15,720,801	(7,499,011)	-		

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 3. Interest rate risk (cont'd.)

Bank 2015	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-interest sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective interest rate %
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	32,078,505	-	-	-	-	9,199,584	-	41,278,089	1.23
Deposits and placements with financial institutions	577,738	3,748,180	4,860,269	3,991,288	1,000,000	570,796	-	14,748,271	1.75
Financial assets purchased under resale agreements	4,519,232	2,971,576	-	-	-	-	-	7,490,808	1.02
Financial assets at fair value through profit or loss	-	-	-	-	-	-	4,221,895	4,221,895	3.62
Financial investments available-for-sale	6,883,516	4,715,679	9,758,709	25,146,903	27,517,802	927,461	-	74,950,070	3.04
Financial investments held-to-maturity	-	55,111	2,358,483	4,060,132	7,693,350	162,155	-	14,329,231	4.40
Loans, advances and financing									
- Non-impaired	190,072,468	37,567,534	37,019,369	16,329,454	4,718,954	-	-	285,707,779	4.19
- Impaired*	3,976,536	-	-	-	-	-	-	3,976,536	-
- Collective allowance	-	-	-	-	-	(2,627,341)	-	(2,627,341)	-
Derivative assets	-	-	-	-	-	-	8,334,598	8,334,598	-
Other assets	-	-	-	-	-	8,373,774	-	8,373,774	-
Other non-interest sensitive balances	-	-	-	-	-	31,607,243	-	31,607,243	-
<b>Total assets</b>	<b>238,107,995</b>	<b>49,058,080</b>	<b>53,596,830</b>	<b>49,527,777</b>	<b>40,930,106</b>	<b>48,213,672</b>	<b>12,556,493</b>	<b>492,390,953</b>	

\* This is arrived after deducting the individual allowance from gross impaired loans.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 3. Interest rate risk (cont'd.)

Bank	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-interest sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective interest rate %
<b>Bank</b>									
<b>2015 (cont'd.)</b>									
<b>Liabilities and shareholders' equity</b>									
Deposits from customers	118,492,301	44,932,227	97,449,144	69,752,847	-	-	-	330,626,519	1.28
Deposits and placements from financial institutions	22,540,662	9,270,206	3,662,092	667,187	-	1,764,541	-	37,904,688	1.27
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	1,046,509	3,452,065	-	-	-	-	-	4,498,574	2.14
Bills and acceptances payable	209,915	9,652	1,710	-	-	893,110	-	1,114,387	3.79
Derivative liabilities	-	-	-	-	-	-	7,696,334	7,696,334	-
Other liabilities	-	-	-	-	-	9,921,177	-	9,921,177	-
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	186,026	-	988,319	-	-	-	1,174,345	3.94
Borrowings	607,446	4,770,163	5,574,116	12,647,889	1,273,597	-	-	24,873,211	1.95
Subordinated obligations	279,411	3,038,927	2,750,000	10,684,400	-	-	-	16,750,738	4.04
Capital securities	-	-	-	6,212,597	-	-	-	6,212,597	5.70
<b>Total liabilities</b>	<b>143,176,244</b>	<b>65,657,266</b>	<b>109,437,062</b>	<b>100,953,239</b>	<b>1,273,597</b>	<b>12,578,828</b>	<b>7,696,334</b>	<b>440,772,570</b>	
Shareholders' equity	-	-	-	-	-	51,618,383	-	51,618,383	-
<b>Total liabilities and shareholders' equity</b>	<b>143,176,244</b>	<b>65,657,266</b>	<b>109,437,062</b>	<b>100,953,239</b>	<b>1,273,597</b>	<b>64,197,211</b>	<b>7,696,334</b>	<b>492,390,953</b>	
On-balance sheet interest sensitivity gap	94,931,751	(16,599,186)	(55,440,232)	(51,425,462)	39,656,509	(15,983,539)	4,860,159		
Off-balance sheet interest sensitivity gap (interest rate swaps)	(1,165,720)	859,778	(1,392,028)	1,991,949	(293,979)	-	-		
<b>Total interest sensitivity gap</b>	<b>93,766,031</b>	<b>(15,739,408)</b>	<b>(56,832,260)</b>	<b>(49,433,513)</b>	<b>39,362,530</b>	<b>(15,983,539)</b>	<b>4,860,159</b>		
<b>Cumulative interest rate sensitivity gap</b>	<b>93,766,031</b>	<b>78,026,623</b>	<b>21,194,363</b>	<b>(28,239,150)</b>	<b>11,123,380</b>	<b>(4,860,159)</b>	<b>-</b>		

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 4. Yield/Profit rate risk on IBS portfolio

The Group and the Bank are exposed to the risk associated with the effects of fluctuations in the prevailing levels of yield/profit rate on the financial position and cash flows of the IBS portfolio. The fluctuations in yield/profit rate can be influenced by changes in profit rates that affect the value of financial instruments under the IBS portfolio. Yield/profit rate risk is monitored and managed by the ALCO to protect the income from IBS operations.

The tables below summarise the Group's exposure to yield/profit rate risk for the IBS operations as at 31 December 2016 and 31 December 2015. The tables indicate effective average yield/profit rates at the reporting date and the periods in which the financial instruments are either repriced or mature, whichever is earlier.

Group 2016	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-yield/ profit rate sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective yield/profit rate %
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	15,547,094	-	-	-	-	5,851	-	15,552,945	3.07
Deposits and placements with financial institutions	-	654,194	-	-	-	-	-	654,194	3.50
Financial assets at fair value through profit or loss	-	-	-	-	-	-	252,451	252,451	4.38
Financial investments available-for-sale	1,597,324	1,248,368	426,114	1,295,364	4,152,484	-	-	8,719,654	3.91
Financial investments held- to-maturity	92,924	-	-	116,962	-	-	-	209,886	6.97
Financing and advances									
- Non-impaired	89,120,797	10,494,776	3,684,127	13,237,392	32,010,440	-	-	148,547,532	5.10
- Impaired*	921,778	-	-	-	-	-	-	921,778	-
- Collective allowance	-	-	-	-	-	(758,418)	-	(758,418)	-
Derivative assets	-	-	-	-	-	-	515,554	515,554	-
Other assets	-	-	-	-	-	4,959,989	-	4,959,989	-
Other non-yield/profit sensitive balances	-	-	-	-	-	3,094,192	-	3,094,192	-
<b>Total assets</b>	<b>107,279,917</b>	<b>12,397,338</b>	<b>4,110,241</b>	<b>14,649,718</b>	<b>36,162,924</b>	<b>7,301,614</b>	<b>768,005</b>	<b>182,669,757</b>	

\* This is arrived after deducting the individual allowance from gross impaired financing outstanding.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 4. Yield/Profit rate risk on IBS portfolio (cont'd.)

Group 2016 (cont'd.)	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-yield/ profit rate sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective yield/profit rate %
<b>Liabilities and Islamic banking capital funds</b>									
Deposits from customers	70,202,334	7,002,203	8,227,755	21,410,669	-	-	-	106,842,961	1.87
Investment accounts of customers	25,070,372	297,744	970,435	5,206,036	-	-	-	31,544,587	3.27
Deposits and placements from financial institutions	9,609,438	3,949,454	5,195,811	9,659,253	1,540,438	391,903	-	30,346,297	3.91
Financial liabilities at fair value through profit or loss	-	-	-	902,091	-	-	-	902,091	3.40
Bills and acceptances payable	-	-	-	-	-	53,220	-	53,220	-
Derivative liabilities	-	-	-	-	-	-	535,161	535,161	-
Other liabilities	-	-	-	-	-	388,615	-	388,615	-
Subordinated sukuk	-	-	-	2,534,496	-	-	-	2,534,496	4.75
Other non-yield/profit sensitive balances	-	-	-	-	-	98,561	-	98,561	-
<b>Total liabilities</b>	<b>104,882,144</b>	<b>11,249,401</b>	<b>14,394,001</b>	<b>39,712,545</b>	<b>1,540,438</b>	<b>932,299</b>	<b>535,161</b>	<b>173,245,989</b>	
Islamic banking capital funds	-	-	-	-	-	9,423,768	-	9,423,768	-
<b>Total liabilities and Islamic banking capital funds</b>	<b>104,882,144</b>	<b>11,249,401</b>	<b>14,394,001</b>	<b>39,712,545</b>	<b>1,540,438</b>	<b>10,356,067</b>	<b>535,161</b>	<b>182,669,757</b>	
<b>On-balance sheet yield/profit rate sensitivity gap</b>	<b>2,397,773</b>	<b>1,147,937</b>	<b>(10,283,760)</b>	<b>(25,062,827)</b>	<b>34,622,486</b>	<b>(3,054,453)</b>	<b>232,844</b>		
<b>Cumulative yield/profit rate sensitivity gap</b>	<b>2,397,773</b>	<b>3,545,710</b>	<b>(6,738,050)</b>	<b>(31,800,877)</b>	<b>2,821,609</b>	<b>(232,844)</b>	<b>-</b>		

376

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 4. Yield/Profit rate risk on IBS portfolio (cont'd.)

Group	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-yield/ profit rate sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective yield/profit rate %
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	8,842,429	-	-	-	-	2,434	-	8,844,863	3.33
Deposits and placements with financial institutions	12,448	-	-	-	-	-	-	12,448	8.00
Financial assets at fair value through profit or loss	-	-	-	-	-	-	335,384	335,384	0.74
Financial investments available-for-sale	2,559,502	1,185,833	237,701	2,234,876	2,774,517	-	-	8,992,429	2.24
Financial investments held- to-maturity	45,889	-	-	94,990	-	-	-	140,879	7.33
Financing and advances									
- Non-impaired	76,286,721	5,554,759	4,992,710	14,355,036	30,383,238	-	-	131,252,464	5.16
- Impaired*	709,417	-	-	-	-	-	-	709,417	-
- Collective allowance	-	-	-	-	-	(755,997)	-	(755,997)	-
Derivative assets	-	-	-	-	-	-	497,905	497,905	-
Other assets	-	-	-	-	-	4,105,053	-	4,105,053	-
Other non-yield/profit sensitive balances	-	-	-	-	-	3,873,399	-	3,873,399	-
<b>Total assets</b>	<b>88,436,406</b>	<b>6,740,592</b>	<b>4,930,411</b>	<b>16,684,902</b>	<b>33,157,755</b>	<b>7,224,869</b>	<b>833,289</b>	<b>158,008,244</b>	

\* This is arrived after deducting the individual allowance from gross impaired financing outstanding.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 4. Yield/Profit rate risk on IBS portfolio (cont'd.)

Group 2015 (cont'd.)	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 12 months RM'000	>1 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Non-yield/ profit rate sensitive RM'000	Trading books RM'000	Total RM'000	Effective yield/profit rate %
<b>Liabilities and Islamic banking capital funds</b>									
Deposits from customers	68,188,853	5,071,956	11,699,328	21,118,184	-	-	-	106,078,321	2.31
Investment accounts of customers	7,005,630	66,044	10,585,424	795	-	-	-	17,657,893	3.47
Deposits and placements from financial institutions	4,743,495	3,361,836	4,679,493	7,560,984	617,415	387,515	-	21,350,738	6.25
Bills and acceptances payable	-	-	-	-	-	33,556	-	33,556	-
Derivative liabilities	-	-	-	-	-	-	587,772	587,772	-
Other liabilities	-	-	-	-	-	398,687	-	398,687	-
Subordinated sukuk	-	1,010,762	-	1,517,178	-	-	-	2,527,960	4.54
Other non-yield/profit sensitive balances	-	-	-	-	-	24,419	-	24,419	-
<b>Total liabilities</b>	<b>79,937,978</b>	<b>9,510,618</b>	<b>26,964,245</b>	<b>30,197,141</b>	<b>617,415</b>	<b>844,177</b>	<b>587,772</b>	<b>148,659,346</b>	
Islamic banking capital funds	-	-	-	-	-	9,348,898	-	9,348,898	
<b>Total liabilities and Islamic banking capital funds</b>	<b>79,937,978</b>	<b>9,510,618</b>	<b>26,964,245</b>	<b>30,197,141</b>	<b>617,415</b>	<b>10,193,075</b>	<b>587,772</b>	<b>158,008,244</b>	
<b>On-balance sheet yield/profit rate sensitivity gap</b>	<b>8,498,428</b>	<b>(2,770,026)</b>	<b>(22,033,834)</b>	<b>(13,512,239)</b>	<b>32,540,340</b>	<b>(2,968,186)</b>	<b>245,517</b>		
<b>Cumulative yield/profit rate sensitivity gap</b>	<b>8,498,428</b>	<b>5,728,402</b>	<b>(16,305,432)</b>	<b>(29,817,671)</b>	<b>2,722,669</b>	<b>(245,517)</b>	<b>-</b>		

378

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 5. Sensitivity analysis for interest rate risk

The tables below show the sensitivity of the Group's and of the Bank's profit after tax to an up and down 100 basis points parallel rate shock.

	Group		Bank	
	+ 100 basis points RM'000	- 100 basis points RM'000	+ 100 basis points RM'000	- 100 basis points RM'000
<b>2016</b>				
Impact to profit before tax	797,493	(797,493)	587,527	(587,527)
Impact to profit after tax	606,095	(606,095)	446,521	(446,521)
Tax rate				
	24%			
<b>2015</b>				
Impact to profit before tax	772,092	(772,092)	600,885	(600,885)
Impact to profit after tax	579,069	(579,069)	450,664	(450,664)

Impact to profit after tax is measured using Earnings-at-Risk (EaR) methodology which is simulated based on a set of standardised rate shocks on the interest rate gap profile derived from the financial position of the Group and of the Bank. The interest rate gap is the mismatch of rate sensitive assets and rate sensitive liabilities taking into consideration the earlier of repricing or remaining maturity. Behavioural assumptions of certain indeterminate maturity products such as current and savings deposits, to reflect the actual sensitivity behaviour of these interest bearing liabilities.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(d) Market risk management (cont'd.)

5. Sensitivity analysis for interest rate risk (cont'd.)

Impact to revaluation reserve is assessed by applying up and down 100 basis points rate shocks to the yield curve to model the impact on mark-to-market of financial investments available-for-sale ("AFS").

	Group		Bank	
	+ 100 basis points RM'000	- 100 basis points RM'000	+ 100 basis points RM'000	- 100 basis points RM'000
2016				
Impact to revaluation reserve for AFS	<u>(3,095,287)</u>	<u>3,095,287</u>	<u>(2,719,049)</u>	<u>2,719,049</u>
2015				
Impact to revaluation reserve for AFS	<u>(3,551,832)</u>	<u>3,551,832</u>	<u>(2,443,697)</u>	<u>2,443,697</u>

380

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(d) Market risk management (cont'd.)

6. Foreign exchange risk

Foreign exchange ("FX") risk arises as a result of movements in relative currencies due to the Group's operating business activities, trading activities and structural foreign exchange exposures from foreign investments and capital management activities.

Generally, the Group is exposed to three types of foreign exchange risk such as translation risk, transactional risk and economic risk which are managed in accordance with the market risk policy and limits. The FX translation risks are mitigated as the assets are funded in the same currency. In addition, the earnings from the overseas operations are repatriated in line with Management Committees' direction as and when required. The Group controls its FX exposures by transacting in permissible currencies. It has an internal FX NOP to measure, control and monitor its FX risk and implements FX hedging strategies to minimise FX exposures. Stress testing is conducted periodically to ensure sufficient capital to buffer the FX risk.

The tables below analyse the net foreign exchange positions of the Group and of the Bank as at 31 December 2016 and 31 December 2015, by major currencies, which are mainly in Ringgit Malaysia, Singapore Dollar, Great Britain Pound, Hong Kong Dollar, US Dollar, Indonesia Rupiah and Euro. The "others" foreign exchange risk include mainly exposure to Australian Dollar, Japanese Yen, Chinese Renminbi, Philippine Peso and Brunei Dollar.

Group 2016	Malaysian Ringgit RM'000	Singapore Dollar RM'000	Great Britain Pound RM'000	Hong Kong Dollar RM'000	United States Dollar RM'000	Indonesia Rupiah RM'000	Euro RM'000	Others RM'000	Total RM'000
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	26,922,703	3,499,513	976,046	842,016	17,072,643	1,648,109	501,841	6,677,674	58,140,545
Deposits and placements with financial institutions	1,707,533	757,438	-	376,000	8,217,216	5,044	47,101	2,334,298	13,444,630
Financial assets purchased under resale agreements	-	1,999,143	-	-	213,969	279,300	-	-	2,492,412
Financial assets at fair value through profit or loss	14,556,527	2,746,390	879	80,468	3,728,387	1,423,162	-	960,237	23,486,050
Financial investments available-for-sale	50,019,460	16,310,086	184,516	1,520,462	13,102,392	3,263,476	1,955,110	6,029,332	92,384,834
Financial investments held-to-maturity	10,947,650	-	-	-	1,365,467	1,278,011	-	1,430,469	15,021,597
Loans, advances and financing	258,447,144	106,534,305	4,219,036	3,461,901	58,053,946	35,271,395	287,197	11,499,979	477,774,903
Derivative assets*	(4,588,316)	(10,563,334)	(2,062,431)	777,398	37,730,797	(345,106)	(1,252,485)	(11,384,820)	8,311,703
Reinsurance/re takaful assets and other insurance receivables	4,007,339	129,722	-	-	-	-	-	2,535	4,139,596
Other assets*	3,445,172	761,317	(272,577)	591,922	2,105,678	1,269,220	91,836	2,532,992	10,525,560
Investment properties	753,885	-	-	-	985	-	-	3,618	758,488
Statutory deposits with central banks	6,781,599	3,697,356	-	-	1,190,763	2,400,461	-	1,313,955	15,384,134
Interest in associates and joint ventures	6,037	-	-	-	23,329	-	-	3,181,070	3,210,436
Property, plant and equipment	1,112,568	879,468	32,282	11,380	64,342	382,191	-	113,266	2,595,497
Intangible assets	760,467	1,751,923	-	85,706	13,172	3,868,738	-	865,518	7,345,524
Deferred tax assets	667,079	(21,632)	32	1,854	15,656	154,154	-	113,201	930,344
<b>Total assets</b>	<b>375,546,847</b>	<b>128,481,695</b>	<b>3,077,783</b>	<b>7,749,107</b>	<b>142,898,742</b>	<b>50,898,155</b>	<b>1,630,600</b>	<b>25,673,324</b>	<b>735,956,253</b>

\* The currency positions of the respective assets and liabilities in the analysis above have been stated on a gross basis. These assets and liabilities have been set-off and presented on a net basis if necessary and as appropriate in accordance with applicable MFRS in the Group's and the Bank's statements of financial position.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 6. Foreign exchange risk (cont'd.)

Group	Malaysian Ringgit RM'000	Singapore Dollar RM'000	Great Britain Pound RM'000	Hong Kong Dollar RM'000	United States Dollar RM'000	Indonesia Rupiah RM'000	Euro RM'000	Others RM'000	Total RM'000
2016 (cont'd.)									
<b>Liabilities</b>									
Deposits from customers	245,945,842	124,049,925	2,659,230	2,913,017	66,916,151	31,325,656	1,373,860	14,649,614	489,833,295
Investment accounts of customers	31,544,587	-	-	-	-	-	-	-	31,544,587
Deposits and placements from financial institutions	4,795,675	1,215,517	505,415	1,698,267	17,601,666	646,808	552,016	3,849,329	30,854,693
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	1,974,878	752,735	-	13,611	216,727	-	-	-	2,957,951
Bills and acceptances payable	729,890	309,942	80	6,692	496,639	249,269	5,076	10,478	1,808,066
Financial liabilities at fair value through profit or loss	2,142,765	-	-	-	1,444,465	-	-	-	3,587,230
Derivative liabilities*	(9,168,881)	(7,079,892)	(327,414)	291,814	39,804,285	24,630	(48,293)	(14,668,189)	8,828,060
Insurance/takaful contract liabilities and other									
Insurance payables	23,068,595	832,895	-	-	3,511	-	-	43,618	23,948,719
Other liabilities*	5,729,410	(5,918,713)	353,805	5,859	5,620,024	1,689,425	68,081	5,431,040	12,978,931
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	-	-	-	-	974,588	974,588
Provision for taxation and zakat	32,503	147,190	154	(37,562)	20,770	221,678	-	34,996	419,729
Deferred tax liabilities	701,429	36,722	-	-	-	26,842	-	12,833	777,826
Borrowings	1,571,625	1,318,451	-	2,821,196	18,306,733	3,769,791	466	7,078,784	34,867,056
Subordinated obligations	8,902,249	-	-	-	5,875,299	1,123,158	-	-	15,900,706
Capital securities	4,551,493	1,648,500	-	-	-	-	-	-	6,199,993
<b>Total liabilities</b>	<b>322,522,060</b>	<b>117,313,382</b>	<b>3,191,270</b>	<b>7,702,894</b>	<b>156,306,270</b>	<b>39,077,257</b>	<b>1,951,206</b>	<b>17,417,091</b>	<b>665,481,430</b>
<b>On-balance sheet open position</b>	<b>53,024,787</b>	<b>11,168,313</b>	<b>(113,487)</b>	<b>46,213</b>	<b>(13,407,528)</b>	<b>11,820,898</b>	<b>(320,606)</b>	<b>8,256,233</b>	<b>70,474,823</b>
Less: Derivative assets	4,588,316	10,563,334	2,062,431	(777,398)	(37,730,797)	345,106	1,252,485	11,384,820	(8,311,703)
Add: Derivative liabilities	(9,168,881)	(7,079,892)	(327,414)	291,814	39,804,285	24,630	(48,293)	(14,668,189)	8,828,060
Add: Net forward position	5,338,103	3,215,533	(1,917,938)	1,295,488	10,581,100	(887,240)	(940,370)	1,049,345	17,734,021
<b>Net open position</b>	<b>53,782,325</b>	<b>17,867,288</b>	<b>(296,408)</b>	<b>856,117</b>	<b>(752,940)</b>	<b>11,303,384</b>	<b>(56,784)</b>	<b>6,022,209</b>	<b>88,725,201</b>
<b>Net structural currency exposures</b>	<b>-</b>	<b>11,806,220</b>	<b>(40,368)</b>	<b>1,297,285</b>	<b>1,180,660</b>	<b>9,852,551</b>	<b>(3,038)</b>	<b>7,379,295</b>	<b>31,472,605</b>

\* The currency positions of the respective assets and liabilities in the analysis above have been stated on a gross basis. These assets and liabilities have been set-off and presented on a net basis if necessary and as appropriate in accordance with applicable MFRS in the Group's and the Bank's statements of financial position.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 6. Foreign exchange risk (cont'd.)

Group 2015	Malaysian Ringgit RM'000	Singapore Dollar RM'000	Great Britain Pound RM'000	Hong Kong Dollar RM'000	United States Dollar RM'000	Indonesia Rupiah RM'000	Euro RM'000	Others RM'000	Total RM'000
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	21,940,185	4,717,323	607,652	485,511	21,011,873	2,015,472	1,317,457	3,551,934	55,647,407
Deposits and placements with financial institutions	954,606	375,335	132,167	166,158	9,581,896	9,694	26,438	2,392,045	13,618,339
Financial assets purchased under resale agreements	-	7,490,808	-	-	-	201,357	-	-	7,692,165
Financial assets at fair value through profit or loss	14,193,100	482,549	-	65,728	1,144,248	362,054	-	974,916	17,222,595
Financial investments available-for-sale	47,704,495	20,734,247	354,863	1,673,598	9,113,556	2,788,613	2,537,184	5,355,117	90,261,673
Financial investments held-to-maturity	12,723,439	(8)	-	-	1,330,254	404,443	-	224,002	14,662,130
Loans, advances and financing	241,855,059	102,780,211	3,425,072	4,871,270	59,075,270	29,907,564	265,522	11,302,619	453,452,587
Derivative assets*	(4,878,088)	(6,403,368)	(2,930,094)	391,188	33,130,811	(115,143)	384,039	(11,295,698)	8,283,647
Reinsurance/rekaful assets and other insurance receivables	4,258,097	95,292	-	-	-	-	-	2,265	4,355,654
Other assets*	4,199,780	948,218	(245,139)	1,428,785	4,245,501	1,266,523	8,626	536,218	12,388,512
Investment properties	713,901	-	-	-	1,011	-	-	1,906	716,818
Statutory deposits with central banks	7,947,275	3,539,585	-	-	1,329,893	2,334,885	-	1,114,774	16,266,412
Interest in associates and joint ventures	7,293	-	-	-	22,831	-	-	3,090,424	3,120,548
Property, plant and equipment	1,160,521	896,942	32,219	12,935	62,130	361,509	-	135,216	2,661,472
Intangible assets	814,555	1,888,204	-	79,890	11,373	3,488,042	-	866,388	6,958,462
Deferred tax assets	767,716	(2,854)	-	1,779	14,921	110,245	-	84,275	976,082
<b>Total assets</b>	<b>354,361,934</b>	<b>137,352,484</b>	<b>1,376,740</b>	<b>9,176,842</b>	<b>140,055,568</b>	<b>43,145,258</b>	<b>4,539,266</b>	<b>18,336,411</b>	<b>708,344,503</b>

\* The currency positions of the respective assets and liabilities in the analysis above have been stated on a gross basis. These assets and liabilities have been set-off and presented on a net basis if necessary and as appropriate in accordance with applicable MFRS in the Group's and the Bank's statements of financial position.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 6. Foreign exchange risk (cont'd.)

Group	Malaysian Ringgit RM'000	Singapore Dollar RM'000	Great Britain Pound RM'000	Hong Kong Dollar RM'000	United States Dollar RM'000	Indonesia Rupiah RM'000	Euro RM'000	Others RM'000	Total RM'000
2015 (cont'd.)									
<b>Liabilities</b>									
Deposits from customers	245,195,798	115,888,849	1,337,010	5,406,427	68,552,329	26,596,676	1,774,661	13,398,763	478,150,533
Investment accounts of customers	17,657,893	-	-	-	-	-	-	-	17,657,893
Deposits and placements from financial institutions	4,710,591	778,401	1,303,057	2,938,895	23,290,923	697,914	986,547	4,307,588	39,013,916
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	2,254,941	298,267	-	-	1,879,231	-	-	66,115	4,488,574
Bills and acceptances payable	938,513	193,329	90	1,721	396,381	241,784	14,410	16,952	1,803,180
Derivative liabilities*	(7,862,145)	(4,479,250)	(1,185,801)	212,798	32,798,771	513,129	1,862,841	(13,982,885)	7,877,458
Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables	23,360,215	430,514	-	-	4,920	-	-	43,682	23,839,341
Other liabilities*	5,817,591	5,999,749	60,535	1,074,441	1,286,742	1,426,536	(570,926)	(2,065,080)	13,029,588
Recurse obligation on loans and financing sold to Cagamas	186,026	-	-	-	-	-	-	988,319	1,174,345
Provision for taxation and zakat	(247,835)	273,811	39	8,179	19,677	(1,141)	1	32,493	85,224
Deferred tax liabilities	656,055	48,381	25	-	-	36,740	-	14,650	755,851
Borrowings	220,217	2,845,332	-	2,987,525	14,140,096	3,189,190	328,502	6,932,790	30,643,652
Subordinated obligations	12,693,898	3,054,193	-	-	3,588,360	915,665	-	-	20,252,116
Capital securities	4,435,867	1,613,508	-	-	-	-	-	-	6,049,375
<b>Total liabilities</b>	<b>310,017,625</b>	<b>126,945,104</b>	<b>1,514,955</b>	<b>12,629,986</b>	<b>145,957,430</b>	<b>33,616,493</b>	<b>4,396,036</b>	<b>9,753,417</b>	<b>644,831,046</b>
<b>On-balance sheet open position</b>	<b>44,344,309</b>	<b>10,407,380</b>	<b>(138,215)</b>	<b>(3,453,144)</b>	<b>(5,901,862)</b>	<b>9,528,765</b>	<b>143,230</b>	<b>8,562,994</b>	<b>63,513,457</b>
Less: Derivative assets	4,878,088	6,403,368	2,930,094	(391,188)	(33,130,811)	115,143	(384,039)	11,295,698	(8,283,647)
Add: Derivative liabilities	(7,862,145)	(4,479,250)	(1,185,801)	212,798	32,798,771	513,129	1,862,841	(13,982,885)	7,877,458
Add: Net forward position	(9,724,658)	(6,389,257)	(1,674,354)	5,058,800	9,396,079	(1,047,647)	(949,054)	5,146,779	(183,312)
<b>Net open position</b>	<b>31,635,594</b>	<b>5,932,241</b>	<b>(68,276)</b>	<b>1,427,266</b>	<b>3,162,177</b>	<b>9,109,390</b>	<b>672,978</b>	<b>11,042,586</b>	<b>62,913,956</b>
<b>Net structural currency exposures</b>	<b>-</b>	<b>10,786,069</b>	<b>(60,023)</b>	<b>1,401,977</b>	<b>2,056,442</b>	<b>8,279,736</b>	<b>45,080</b>	<b>6,233,219</b>	<b>28,742,500</b>

\* The currency positions of the respective assets and liabilities in the analysis above have been stated on a gross basis. These assets and liabilities have been set-off and presented on a net basis if necessary and as appropriate in accordance with applicable MFRS in the Group's and the Bank's statements of financial position.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 6. Foreign exchange risk (cont'd.)

Bank 2016	Malaysian Ringgit RM'000	Singapore Dollar RM'000	Great Britain Pound RM'000	Hong Kong Dollar RM'000	United States Dollar RM'000	Indonesia Rupiah RM'000	Euro RM'000	Others RM'000	Total RM'000
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	11,445,863	3,286,065	1,131,607	819,553	15,028,225	225,101	480,518	5,933,999	38,350,931
Deposits and placements with financial institutions	4,935,299	843,885	315,746	376,000	10,584,438	-	47,101	2,236,818	19,339,287
Financial assets purchased under resale agreements	-	1,999,143	-	-	213,970	-	-	-	2,213,113
Financial assets at fair value through profit or loss	1,793,438	2,328,820	-	446	2,934,234	625,286	-	298,090	7,980,314
Financial investments available-for-sale	35,925,065	15,967,871	184,516	1,519,770	12,188,145	1,383,628	1,955,110	5,780,096	74,904,201
Financial investments held-to-maturity	11,640,466	-	-	-	911,100	-	-	30,745	12,582,311
Loans, advances and financing	130,117,383	105,583,756	3,519,758	2,948,650	47,871,513	-	281,888	4,696,588	295,020,136
Derivative assets*	(5,493,293)	(9,689,577)	(1,877,842)	776,449	37,779,511	(379,040)	(1,254,642)	(11,540,648)	8,320,918
Other assets*	1,149,571	454,851	(279,080)	440,526	2,953,090	(22,905)	52,880	854,579	5,603,512
Statutory deposits with central banks	3,711,494	3,697,356	-	-	22,282	-	-	99,193	7,530,325
Investment in subsidiaries	6,505,050	2,852,896	-	173,400	377,555	7,537,127	-	4,140,509	21,586,547
Interest in associates and joint ventures	10,845	-	-	-	6,140	-	-	434,533	451,518
Property, plant and equipment	859,988	357,592	30,162	6,979	11,085	-	-	24,955	1,290,761
Intangible assets	306,830	200,850	-	7,024	8,027	-	-	7,308	530,049
Deferred tax assets*	368,815	(32,573)	-	-	214	-	-	22,231	358,687
<b>Total assets</b>	<b>203,277,424</b>	<b>127,850,945</b>	<b>3,024,867</b>	<b>7,068,797</b>	<b>130,889,529</b>	<b>9,369,197</b>	<b>1,562,855</b>	<b>13,018,996</b>	<b>496,062,610</b>

\* The currency positions of the respective assets and liabilities in the analysis above have been stated on a gross basis. These assets and liabilities have been set-off and presented on a net basis if necessary and as appropriate in accordance with applicable MFRS in the Group's and the Bank's statements of financial position.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 6. Foreign exchange risk (cont'd.)

Bank 2016 (cont'd.)	Malaysian Ringgit RM'000	Singapore Dollar RM'000	Great Britain Pound RM'000	Hong Kong Dollar RM'000	United States Dollar RM'000	Indonesia Rupiah RM'000	Euro RM'000	Others RM'000	Total RM'000
<b>Liabilities</b>									
Deposits from customers	144,308,365	123,772,603	2,600,281	2,913,066	53,084,373	115	1,271,707	8,256,242	336,196,752
Deposits and placements from financial institutions	4,123,047	1,235,225	544,766	1,691,901	17,890,369	-	561,322	3,810,080	29,856,710
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	1,974,878	752,735	-	13,611	216,727	-	-	-	2,957,951
Bills and acceptances payable	676,663	308,233	80	6,692	4,500	164	227	4,218	1,000,777
Financial liabilities at fair value through profit or loss	1,240,674	-	-	-	1,444,465	-	-	-	2,685,139
Derivative liabilities*	(9,930,663)	(6,224,199)	(330,488)	291,179	39,675,108	(12,351)	(52,578)	(14,613,787)	8,802,221
Other liabilities*	4,478,709	(5,870,112)	336,869	(142,465)	6,770,847	301,511	18,338	2,296,544	8,190,241
Recurse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	-	-	-	-	974,588	974,588
Provision for taxation and zakat	(71,840)	138,110	-	(37,544)	1,836	-	-	16,812	47,374
Borrowings	1,571,625	323,479	-	2,752,552	18,074,888	-	-	6,204,883	28,927,427
Subordinated obligations	7,327,373	-	-	-	5,875,299	-	-	-	13,202,672
Capital securities	4,577,426	1,648,500	-	-	-	-	-	-	6,225,926
<b>Total liabilities</b>	<b>160,276,457</b>	<b>116,084,574</b>	<b>3,151,508</b>	<b>7,488,992</b>	<b>143,018,412</b>	<b>289,439</b>	<b>1,799,016</b>	<b>6,949,580</b>	<b>439,057,978</b>
<b>On-balance sheet open position</b>	<b>43,000,967</b>	<b>11,766,371</b>	<b>(126,641)</b>	<b>(420,195)</b>	<b>(12,128,883)</b>	<b>9,079,758</b>	<b>(236,161)</b>	<b>6,069,416</b>	<b>57,004,632</b>
Less: Derivative assets	5,493,293	9,689,577	1,877,842	(776,449)	(37,779,511)	379,040	1,254,642	11,540,648	(8,320,918)
Add: Derivative liabilities	(9,930,663)	(6,224,199)	(330,488)	291,179	39,675,108	(12,351)	(52,578)	(14,613,787)	8,802,221
Add: Net forward position	(10,290,930)	3,174,891	(1,756,614)	1,295,847	9,617,235	(1,149,074)	(1,006,605)	863,129	747,879
<b>Net open position</b>	<b>28,272,667</b>	<b>18,406,640</b>	<b>(335,901)</b>	<b>390,382</b>	<b>(616,051)</b>	<b>8,297,373</b>	<b>(40,702)</b>	<b>3,859,406</b>	<b>58,233,814</b>
<b>Net structural currency exposures</b>	<b>-</b>	<b>11,277,935</b>	<b>(40,368)</b>	<b>1,262,738</b>	<b>199,058</b>	<b>7,537,127</b>	<b>(3,038)</b>	<b>6,290,414</b>	<b>26,523,866</b>

\* The currency positions of the respective assets and liabilities in the analysis above have been stated on a gross basis. These assets and liabilities have been set-off and presented on a net basis if necessary and as appropriate in accordance with applicable MFRS in the Group's and the Bank's statements of financial position.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 6. Foreign exchange risk (cont'd.)

Bank 2015	Malaysian Ringgit RM'000	Singapore Dollar RM'000	Great Britain Pound RM'000	Hong Kong Dollar RM'000	United States Dollar RM'000	Indonesia Rupiah RM'000	Euro RM'000	Others RM'000	Total RM'000
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	12,024,685	4,446,952	765,820	463,770	19,168,528	106,215	1,179,355	3,122,764	41,278,089
Deposits and placements with financial institutions	1,868,378	327,503	132,167	166,158	9,980,424	-	26,438	2,267,203	14,748,271
Financial assets purchased under resale agreements	-	7,490,808	-	-	-	-	-	-	7,490,808
Financial assets at fair value through profit or loss	3,025,139	346,710	-	-	65,915	159,285	-	624,846	4,221,895
Financial investments available-for-sale	35,069,073	20,508,169	354,863	1,666,548	8,288,256	1,451,403	2,537,184	5,075,574	74,950,070
Financial investments held-to-maturity	13,412,531	-	-	-	871,902	-	-	44,798	14,329,231
Loans, advances and financing	126,324,131	101,935,208	2,949,347	4,166,615	47,175,656	-	251,225	4,254,792	287,056,974
Derivative assets*	(5,799,611)	(5,575,218)	(2,714,021)	387,668	33,087,651	(116,532)	384,320	(11,319,659)	8,334,598
Other assets*	2,336,906	630,837	(246,748)	1,271,802	4,783,513	(28,112)	(6,896)	(367,528)	8,373,774
Statutory deposits with central banks	4,113,170	3,539,585	-	-	116,354	-	-	86,270	7,855,379
Investment in subsidiaries	5,945,468	2,852,896	-	173,400	377,555	7,537,127	-	4,140,509	21,026,955
Interest in associates and joint ventures	10,845	-	-	-	6,140	-	-	434,533	451,518
Property, plant and equipment	892,541	358,270	31,308	8,449	11,537	-	-	19,982	1,322,097
Intangible assets	331,839	166,279	-	1,153	5,791	-	-	4,418	509,480
Deferred tax assets*	461,915	(19,795)	-	-	228	-	-	(534)	441,814
<b>Total assets</b>	<b>200,016,010</b>	<b>137,008,204</b>	<b>1,272,736</b>	<b>8,305,563</b>	<b>123,919,450</b>	<b>9,109,386</b>	<b>4,371,626</b>	<b>8,387,978</b>	<b>492,390,953</b>

\* The currency positions of the respective assets and liabilities in the analysis above have been stated on a gross basis. These assets and liabilities have been set-off and presented on a net basis if necessary and as appropriate in accordance with applicable MFRS in the Group's and the Bank's statements of financial position.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (d) Market risk management (cont'd.)

## 6. Foreign exchange risk (cont'd.)

Bank 2015 (cont'd.)	Malaysian Ringgit RM'000	Singapore Dollar RM'000	Great Britain Pound RM'000	Hong Kong Dollar RM'000	United States Dollar RM'000	Indonesia Rupiah RM'000	Euro RM'000	Others RM'000	Total RM'000
<b>Liabilities</b>									
Deposits from customers	143,791,601	115,731,816	1,303,340	5,405,807	54,581,422	107	1,676,134	8,136,292	330,626,519
Deposits and placements from financial institutions	3,897,561	800,733	1,312,046	2,942,613	23,707,205	-	994,486	4,250,044	37,904,688
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	2,254,941	298,287	-	-	1,879,231	-	-	66,115	4,498,574
Bills and acceptances payable	908,089	193,329	90	1,721	3,457	215	226	7,260	1,114,387
Derivative liabilities*	(8,703,283)	(3,641,443)	(1,209,037)	210,651	32,760,784	434,063	1,836,702	(13,992,103)	7,696,334
Other liabilities*	5,218,891	6,074,111	45,510	897,862	1,519,337	52,967	(616,765)	(3,270,536)	9,921,177
Recurse obligation on loans and financing sold to Cagamas	186,026	-	-	-	-	-	-	988,319	1,174,345
Provision for taxation and zakat	(276,105)	257,236	-	8,143	1,917	-	-	8,809	-
Borrowings	220,217	1,628,949	-	2,877,202	14,060,990	-	328,502	5,757,351	24,873,211
Subordinated obligations	10,108,185	3,054,193	-	-	3,568,360	-	-	-	16,750,738
Capital securities	4,599,089	1,613,508	-	-	-	-	-	-	6,212,597
<b>Total liabilities</b>	<b>162,205,012</b>	<b>128,010,719</b>	<b>1,451,949</b>	<b>12,343,999</b>	<b>132,102,703</b>	<b>487,552</b>	<b>4,219,285</b>	<b>1,951,551</b>	<b>440,772,570</b>
<b>On-balance sheet open position</b>	<b>37,810,998</b>	<b>10,997,485</b>	<b>(179,213)</b>	<b>(4,038,436)</b>	<b>(8,183,253)</b>	<b>8,622,034</b>	<b>152,341</b>	<b>6,436,427</b>	<b>51,618,383</b>
Less: Derivative assets	5,799,611	5,575,218	2,714,021	(387,668)	(33,087,651)	116,532	(384,320)	11,319,659	(8,334,598)
Add: Derivative liabilities	(8,703,283)	(3,641,443)	(1,209,037)	210,651	32,760,784	434,063	1,836,702	(13,992,103)	7,696,334
Add: Net forward position	(9,724,658)	(6,411,180)	(1,408,755)	5,058,558	10,459,885	(1,378,202)	(930,531)	5,161,734	826,851
<b>Net open position</b>	<b>25,182,668</b>	<b>6,520,060</b>	<b>(82,984)</b>	<b>843,105</b>	<b>1,949,765</b>	<b>7,794,427</b>	<b>674,192</b>	<b>8,925,717</b>	<b>51,806,970</b>
<b>Net structural currency exposures</b>	<b>-</b>	<b>10,355,909</b>	<b>(60,023)</b>	<b>1,371,473</b>	<b>518,694</b>	<b>7,537,127</b>	<b>45,080</b>	<b>5,261,293</b>	<b>25,029,553</b>

\* The currency positions of the respective assets and liabilities in the analysis above have been stated on a gross basis. These assets and liabilities have been set-off and presented on a net basis if necessary and as appropriate in accordance with applicable MFRS in the Group's and the Bank's statements of financial position.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**52. Financial risk management policies (cont'd.)**

**(d) Market risk management (cont'd.)**

**6. Foreign exchange risk (cont'd.)**

Net structural foreign currency position represents the Group's and the Bank's net investment in overseas operations. This position comprises the net assets of the Group's and of the Bank's overseas branches and investments in overseas subsidiaries.

Where possible, the Group and the Bank mitigate the effect of currency exposures by funding the overseas operations with borrowings and deposits received in the same functional currencies of the respective overseas locations. The foreign currency exposures are also hedged using foreign exchange derivatives.

The structural currency exposures of the Group and of the Bank as at the reporting dates are as follows:

	Structural currency exposures in overseas operations RM'000	Hedges by funding in respective currencies RM'000	Net structural currency exposures RM'000
<b>Group</b>			
<b>2016</b>			
Singapore Dollar	14,696,325	(2,890,105)	11,806,220
Great Britain Pound	(40,368)	-	(40,368)
Hong Kong Dollar	1,297,285	-	1,297,285
United States Dollar	4,185,814	(3,005,154)	1,180,660
Indonesia Rupiah	9,852,551	-	9,852,551
Euro	(3,038)	-	(3,038)
Others	7,379,295	-	7,379,295
	<b>37,367,864</b>	<b>(5,895,259)</b>	<b>31,472,605</b>
<b>2015</b>			
Singapore Dollar	13,675,408	(2,889,339)	10,786,069
Great Britain Pound	(60,023)	-	(60,023)
Hong Kong Dollar	1,401,977	-	1,401,977
United States Dollar	3,379,595	(1,323,153)	2,056,442
Indonesia Rupiah	8,279,736	-	8,279,736
Euro	45,080	-	45,080
Others	6,233,219	-	6,233,219
	<b>32,954,992</b>	<b>(4,212,492)</b>	<b>28,742,500</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**52. Financial risk management policies (cont'd.)**

**(d) Market risk management (cont'd.)**

**6. Foreign exchange risk (cont'd.)**

The structural currency exposures of the Group and of the Bank as at the reporting dates are as follows (cont'd.):

	Structural currency exposures in overseas operations RM'000	Hedges by funding in respective currencies RM'000	Net structural currency exposures RM'000
<b>Bank</b>			
<b>2016</b>			
Singapore Dollar	14,168,040	(2,890,105)	11,277,935
Great Britain Pound	(40,368)	-	(40,368)
Hong Kong Dollar	1,262,738	-	1,262,738
United States Dollar	3,339,749	(3,140,691)	199,058
Indonesia Rupiah	7,537,127	-	7,537,127
Euro	(3,038)	-	(3,038)
Others	6,290,414	-	6,290,414
	<u>32,554,662</u>	<u>(6,030,796)</u>	<u>26,523,866</u>
<b>2015</b>			
Singapore Dollar	13,245,248	(2,889,339)	10,355,909
Great Britain Pound	(60,023)	-	(60,023)
Hong Kong Dollar	1,371,473	-	1,371,473
United States Dollar	1,977,881	(1,459,187)	518,694
Indonesia Rupiah	7,537,127	-	7,537,127
Euro	45,080	-	45,080
Others	5,261,293	-	5,261,293
	<u>29,378,079</u>	<u>(4,348,526)</u>	<u>25,029,553</u>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (d) Market risk management (cont'd.)

#### 7. Sensitivity analysis for foreign exchange risk

##### Foreign exchange risk

Foreign exchange risk arises from the movements in exchange rates that adversely affect the revaluation of the Group's and of the Bank's foreign currency positions. Considering that other risk variables remain constant, the foreign currency revaluation sensitivity for the Group and the Bank on their unhedged position are as follows:

	Group		Bank	
	1% Appreciation	1% Depreciation	1% Appreciation	1% Depreciation
	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
<b>2016</b>				
Impact to profit after taxation	<u>(21,969)</u>	<u>21,969</u>	<u>(33,058)</u>	<u>33,058</u>
<b>2015</b>				
Impact to profit after taxation	<u>(13,721)</u>	<u>13,721</u>	<u>(7,654)</u>	<u>7,654</u>

##### Interpretation of impact

The Group and the Bank measure the foreign exchange sensitivity based on the foreign exchange net open positions (including foreign exchange structural position) under an adverse movement in all foreign currencies against the functional currency - Ringgit Malaysia ("RM"). The result implies that the Group and the Bank may be subject to additional translation (losses)/gains if the RM appreciates/depreciates against other currencies and vice versa.

#### 8. Equity price risk

Equity price risk arises from the unfavourable movements in share price of quoted shares that adversely affect the Group's and the Bank's mark-to-market valuation on quoted shares. There is a direct correlation between movements in share price of quoted shares and movements in stock market index. The Group's equity price risk policy requires it to manage such risk by setting and monitoring objectives and constraints on investments, diversification plans and limits on investment in each country, sector, market and issuer.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**52. Financial risk management policies (cont'd.)**

**(d) Market risk management (cont'd.)**

**8. Equity price risk (cont'd.)**

Considering that other risk variables remain constant, the sensitivity of mark-to-market valuation of quoted shares for the Group and the Bank against the stock market index are as follows:

	Group		Bank	
	Change in market index +10% RM'000	Change in market index -10% RM'000	Change in market index +10% RM'000	Change in market index -10% RM'000
<b>2016</b>				
Impact to profit after tax	177,786	(177,786)	10,691	(10,691)
Impact to post-tax equity	<u>177,120</u>	<u>(177,120)</u>	<u>10,810</u>	<u>(10,810)</u>
<b>2015</b>				
Impact to profit after tax	141,778	(141,778)	443	(443)
Impact to post-tax equity	<u>216,128</u>	<u>(216,128)</u>	<u>10,658</u>	<u>(10,658)</u>

**(e) Liquidity risk management**

**1. Liquidity risk management overview**

**Liquidity risk management**

Liquidity risk is defined as the risk of an adverse impact to the Group's financial condition or overall safety and soundness that could arise from its inability (or perceived inability) or unexpected higher cost to meet its obligations.

The Group has taken BNM Liquidity Framework and leading practices as a foundation to manage and measure its liquidity risk exposure. The Group also uses a range of tools to monitor and control liquidity risk exposure such as liquidity gap, early warning signals, liquidity indicators and stress testing. The liquidity positions of the Group are monitored regularly against the established policies, procedures and limits.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (e) Liquidity risk management (cont'd.)

#### 1. Liquidity risk management overview (cont'd.)

##### Liquidity risk management (cont'd.)

The Group has a diversified liability structure to meet its funding requirements. The primary source of funding includes customer deposits, interbank deposits, debt securities, swap market, bank loan syndication and medium term funds. The Group also initiates and implements strategic fund raising programmes as well as institutes standby lines with external parties on a need basis. Sources of fund providers are regularly reviewed to maintain a wide diversification by currency, provider, product and term, thus minimising excessive funding concentration.

##### Management of liquidity risk

For day-to-day liquidity management, the treasury operations will ensure sufficient funding to meet its intraday payment and settlement obligations on a timely basis. Besides, the process of managing liquidity risk also includes:

- Maintaining a sufficient amount of unencumbered high quality liquidity buffer as a protection against any unforeseen interruption to cash flows;
- Managing short and long-term cash flows via maturity mismatch report and various indicators;
- Monitoring depositor concentration at the Group and the Bank levels to avoid undue reliance on large depositors;
- Managing liquidity exposure by domestic and significant foreign currencies;
- Diversifying funding sources to ensure proper funding mix;
- Conducting liquidity stress testing under various scenarios as part of prudent liquidity control;
- Maintaining a robust contingency funding plan that includes strategies, decision-making authorities, internal and external communication and courses of action to be taken under different liquidity crisis scenarios; and
- Conducting Contingency Funding Plan ("CFP") testing to examine the effectiveness and robustness of the plans to avert any potential liquidity disasters affecting the Group's and the Bank's liquidity soundness and financial solvency.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(e) Liquidity risk management (cont'd.)

2. Contractual maturity of total assets and liabilities

The tables below analyse assets and liabilities (inclusive of non-financial instruments) of the Group and of the Bank in the relevant maturity tenors based on remaining contractual maturities as at 31 December 2016 and 31 December 2015.

These disclosures are made in accordance with the requirement of policy document on Financial Reporting issued by BNM:

Group 2016	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	No-specific maturity RM'000	Total RM'000
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	58,140,545	-	-	-	-	-	-	-	58,140,545
Deposits and placements with financial institutions	-	4,477,912	2,701,071	2,272,020	2,105,110	1,559,079	329,438	-	13,444,630
Financial assets purchased under resale agreements	2,004,337	488,075	-	-	-	-	-	-	2,492,412
Financial investments portfolio*	4,567,932	9,486,123	7,136,429	6,804,464	28,594,057	13,068,733	57,962,855	3,281,888	130,902,481
Loans, advances and financing	55,257,173	25,286,755	18,474,218	25,648,216	55,643,228	62,596,054	234,869,259	-	477,774,903
Derivative assets	769,366	718,836	833,580	280,739	1,389,435	1,786,193	2,533,554	-	8,311,703
Reinsurance/retafakal assets and other insurance receivables	-	115,796	-	3,008,678	946,394	-	68,728	-	4,139,596
Other assets	3,283,763	71,475	6,932	383,524	19,963	191,639	264,873	6,303,391	10,525,560
Investment properties	-	-	-	-	-	-	-	758,488	758,488
Statutory deposits with central banks	-	-	-	-	-	-	-	15,384,134	15,384,134
Interest in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	-	3,210,436	3,210,436
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	-	2,595,497	2,595,497
Intangible assets	-	-	-	-	-	-	-	7,345,524	7,345,524
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	-	930,344	930,344
<b>Total assets</b>	<b>124,023,116</b>	<b>40,644,972</b>	<b>29,152,230</b>	<b>38,397,641</b>	<b>88,698,187</b>	<b>79,201,698</b>	<b>286,028,707</b>	<b>39,809,702</b>	<b>735,956,253</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 2. Contractual maturity of total assets and liabilities (cont'd.)

Group 2016 (cont'd.)	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	No-specific maturity RM'000	Total RM'000
<b>Liabilities</b>									
Deposits from customers	296,210,147	85,212,389	47,917,496	46,408,482	11,577,581	2,507,200	-	-	489,833,295
Investment accounts of customers	16,840,520	728,366	5,040,636	8,929,760	3,513	1,792	-	-	31,544,587
Deposits and placements from financial institutions	17,867,696	7,377,593	2,120,247	720,883	1,326,669	1,405,601	36,004	-	30,854,693
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	983,074	1,974,877	-	-	-	-	-	-	2,957,951
Bills and acceptances payable	1,277,936	266,311	236,975	7,888	15,913	-	2,957	86	1,808,066
Financial liabilities at fair value through profit or loss	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Derivative liabilities	736,127	592,352	1,054,740	277,461	1,780,153	1,328,591	2,258,639	-	3,587,230
Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables	32,508	823,301	688,294	8,429,642	2,159,993	1,587,576	10,138,926	-	8,828,060
Other liabilities	8,317,464	116,280	109,917	526,174	484,973	108,824	987,973	2,327,316	12,975,931
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	974,588	-	-	-	-	974,588
Provision for taxation and zakat	14,727	1,451	28,981	50,518	28,706	-	-	295,346	419,729
Deferred tax liabilities	-	-	-	-	-	-	-	777,826	777,826
Borrowings	2,170,640	3,894,674	3,931,468	5,499,688	9,798,189	5,049,890	4,522,507	-	34,867,056
Subordinated obligations	85,059	-	1,255	30,770	1,205,758	-	14,577,864	-	15,900,706
Capital securities	-	-	-	-	-	-	6,199,993	-	6,199,993
<b>Total liabilities</b>	<b>344,535,898</b>	<b>100,987,604</b>	<b>61,130,009</b>	<b>71,855,854</b>	<b>28,381,448</b>	<b>14,099,206</b>	<b>41,002,358</b>	<b>3,489,053</b>	<b>665,481,430</b>
<b>Net liquidity gap</b>	<b>(220,512,782)</b>	<b>(60,342,632)</b>	<b>(31,977,779)</b>	<b>(33,458,213)</b>	<b>60,316,739</b>	<b>65,102,492</b>	<b>255,026,349</b>	<b>36,320,649</b>	<b>70,474,823</b>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 2. Contractual maturity of total assets and liabilities (cont'd.)

Group 2015	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	No-specific maturity RM'000	Total RM'000
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	55,647,407	-	-	-	-	-	-	-	55,647,407
Deposits and placements with financial institutions	-	10,056,774	760,831	786,946	1,842,068	-	171,720	-	13,618,339
Financial assets purchased under resale agreements	4,720,589	2,971,576	-	-	-	-	-	-	7,692,165
Financial investments portfolio*	4,732,812	7,296,148	5,720,357	8,042,248	19,533,634	18,517,130	53,890,750	4,434,319	122,166,398
Loans, advances and financing	60,416,610	24,587,894	15,044,910	16,849,695	57,421,258	54,324,387	224,847,833	-	453,492,587
Derivative assets	2,074,718	1,289,988	904,450	338,565	1,081,015	1,614,876	980,035	-	8,283,647
Reinsurance/rekatatuf assets and other insurance receivables	3,824,914	-	-	482,256	17,682	13,341	37,461	-	4,355,654
Other assets	10,535,676	24,614	58,924	377,439	23,931	1,055	2,712	1,364,161	12,388,512
Investment properties	-	-	-	-	-	-	-	716,818	716,818
Statutory deposits with central banks Interest in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	-	16,266,412	16,266,412
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	-	3,120,548	3,120,548
Intangible assets	-	-	-	-	-	-	-	2,661,472	2,661,472
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	-	6,958,462	6,958,462
<b>Total assets</b>	<b>141,952,726</b>	<b>46,225,994</b>	<b>22,489,472</b>	<b>26,857,149</b>	<b>79,919,588</b>	<b>74,470,789</b>	<b>279,930,511</b>	<b>36,498,274</b>	<b>708,344,503</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 2. Contractual maturity of total assets and liabilities (cont'd.)

Group 2015 (cont'd.)	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	No-specific maturity RM'000	Total RM'000
<b>Liabilities</b>									
Deposits from customers	280,476,646	71,222,979	55,785,584	55,390,517	11,063,588	4,211,219	-	-	478,150,533
Investment accounts of customers	7,005,631	66,044	28,998	10,556,425	550	245	-	-	17,657,893
Deposits and placements from financial institutions	24,170,629	8,414,882	1,524,692	3,204,572	1,467,963	231,178	-	-	39,013,916
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	1,046,509	3,452,065	-	-	-	-	-	-	4,498,574
Bills and acceptances payable	1,319,460	287,288	176,900	19,444	-	-	-	88	1,803,180
Derivative liabilities	1,657,801	644,589	674,655	140,440	1,954,737	1,812,394	992,842	-	7,877,458
Insurancetafakful contract liabilities and other insurance payables	13,010,366	8,074	562,085	3,216,073	957	1,133,275	5,836,382	72,129	23,839,341
Other liabilities	7,969,099	65,303	15,033	845,584	1,882	98,921	1,018,970	3,014,796	13,029,588
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	186,026	988,319	-	-	-	1,174,345
Provision for taxation and zakat	22,321	26,789	3,152	6,728	-	-	-	26,234	85,224
Deferred tax liabilities	-	-	-	-	-	-	-	755,851	755,851
Borrowings	2,052,119	5,199,040	1,650,755	4,523,739	8,914,260	3,976,761	4,326,978	-	30,643,652
Subordinated obligations	106,080	-	1,243	-	135,701	315,315	19,693,777	-	20,252,116
Capital securities	-	-	-	-	-	-	6,049,375	-	6,049,375
<b>Total liabilities</b>	<b>338,836,661</b>	<b>89,387,053</b>	<b>60,423,097</b>	<b>78,089,548</b>	<b>24,527,957</b>	<b>11,779,308</b>	<b>37,918,324</b>	<b>3,869,098</b>	<b>644,831,046</b>
<b>Net liquidity gap</b>	<b>(196,883,935)</b>	<b>(43,161,059)</b>	<b>(37,933,625)</b>	<b>(51,232,399)</b>	<b>55,391,631</b>	<b>62,691,481</b>	<b>242,012,187</b>	<b>32,629,176</b>	<b>63,513,457</b>

397

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 2. Contractual maturity of total assets and liabilities (cont'd.)

Bank 2016	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	No-specific maturity RM'000	Total RM'000
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	38,350,931	-	-	-	-	-	-	-	38,350,931
Deposits and placements with financial institutions	-	10,379,941	2,694,757	2,272,020	2,104,053	1,559,079	329,437	-	19,339,287
Financial assets purchased under resale agreements	1,731,461	481,652	-	-	-	-	-	-	2,213,113
Financial investments portfolio*	7,911,408	6,169,150	5,671,532	4,839,050	20,814,310	10,519,838	38,984,182	557,356	95,466,826
Loans, advances and financing	46,320,895	16,636,780	14,516,656	14,968,105	42,340,144	41,259,813	118,977,743	-	295,020,136
Derivative assets	664,307	657,987	695,552	447,733	1,560,847	1,829,749	2,464,743	-	8,320,918
Other assets	200,018	68,843	-	-	-	286	-	5,334,365	5,603,512
Statutory deposits with central banks	-	-	-	-	-	-	-	7,530,325	7,530,325
Investment in subsidiaries	-	-	-	-	-	-	-	21,586,547	21,586,547
Interest in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	-	451,518	451,518
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	-	1,290,761	1,290,761
Intangible assets	-	-	-	-	-	-	-	530,049	530,049
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	-	358,687	358,687
<b>Total assets</b>	<b>95,179,020</b>	<b>34,394,353</b>	<b>23,578,497</b>	<b>22,526,908</b>	<b>66,819,354</b>	<b>55,168,765</b>	<b>160,756,105</b>	<b>37,639,608</b>	<b>496,062,610</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

52. Financial risk management policies (cont'd.)

(e) Liquidity risk management (cont'd.)

2. Contractual maturity of total assets and liabilities (cont'd.)

Bank 2016 (cont'd.)	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	No-specific maturity RM'000	Total RM'000
<b>Liabilities</b>									
Deposits from customers	202,032,450	50,847,496	32,684,591	37,560,630	11,206,263	1,855,322	-	-	336,186,752
Deposits and placements from financial institutions	18,561,558	7,208,107	1,916,832	689,052	1,118,430	348,499	4,232	-	28,856,710
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	983,074	1,974,877	-	-	-	-	-	-	2,957,951
Bills and acceptances payable	987,820	-	-	-	-	-	2,957	-	1,000,777
Financial liabilities at fair value through profit or loss	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Derivative liabilities	653,669	573,638	1,046,364	250,704	1,890,598	2,109,753	2,258,639	-	2,685,139
Other liabilities	7,729,838	21,682	20,548	1,243	7,774	-	405,205	3,951	8,802,221
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	974,588	-	-	-	-	974,588
Provision for taxation and zakat	3,745	1,451	-	-	28,706	-	-	13,472	47,374
Borrowings	961,756	3,613,441	3,466,269	4,183,449	7,130,114	5,049,890	4,522,508	-	28,927,427
Subordinated obligations	121,072	-	-	-	-	-	13,081,800	-	13,202,872
Capital securities	-	-	-	-	-	-	6,225,926	-	6,225,926
<b>Total liabilities</b>	<b>232,044,982</b>	<b>64,240,692</b>	<b>39,134,604</b>	<b>43,669,666</b>	<b>21,381,885</b>	<b>9,789,964</b>	<b>28,778,762</b>	<b>17,423</b>	<b>438,057,978</b>
<b>Net liquidity gap</b>	<b>(136,865,962)</b>	<b>(29,846,339)</b>	<b>(15,556,107)</b>	<b>(21,142,758)</b>	<b>45,437,469</b>	<b>45,378,801</b>	<b>131,977,343</b>	<b>37,622,185</b>	<b>57,004,632</b>



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 2. Contractual maturity of total assets and liabilities (cont'd.)

Bank 2015	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	No-specific maturity RM'000	Total RM'000
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	41,278,089	-	-	-	-	-	-	-	41,278,089
Deposits and placements with financial institutions	-	8,828,664	752,514	774,339	3,060,054	1,160,980	171,720	-	14,746,271
Financial assets purchased under resale agreements	4,519,232	2,971,576	-	-	-	-	-	-	7,490,808
Financial investments portfolio*	8,384,253	5,518,865	5,158,809	6,982,993	16,668,706	13,412,803	36,944,375	430,392	93,501,196
Loans, advances and financing	46,950,092	17,094,639	7,333,744	9,240,739	44,926,680	36,816,601	124,694,479	-	287,056,974
Derivative assets	2,319,648	1,200,852	833,009	202,910	1,122,525	1,769,619	886,095	-	8,334,598
Other assets	7,313,321	4,737	43,641	259	9	7	-	1,011,800	8,373,774
Statutory deposits with central banks	-	-	-	-	-	-	-	7,856,379	7,856,379
Investment in subsidiaries	-	-	-	-	-	-	-	21,026,955	21,026,955
Interest in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	-	451,518	451,518
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	-	1,322,097	1,322,097
Intangible assets	-	-	-	-	-	-	-	509,480	509,480
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	-	441,814	441,814
<b>Total assets</b>	<b>110,764,635</b>	<b>35,619,333</b>	<b>14,121,717</b>	<b>17,201,240</b>	<b>65,777,974</b>	<b>53,160,010</b>	<b>162,696,609</b>	<b>33,049,435</b>	<b>492,390,953</b>

\* Financial investments portfolio consists of financial assets at fair value through profit or loss, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity.

次へ

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (e) Liquidity risk management (cont'd.)

#### 2. Contractual maturity of total assets and liabilities (cont'd.)

Bank 2015 (cont'd.)	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	No-specific maturity RM'000	Total RM'000
<b>Liabilities</b>									
Deposits from customers	190,498,876	42,579,019	37,953,049	46,134,698	10,818,230	2,642,847	-	-	330,626,519
Deposits and placements from financial institutions	24,914,551	7,602,391	1,397,853	3,055,903	741,308	192,682	-	-	37,904,688
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	1,046,509	3,452,065	-	-	-	-	-	-	4,498,574
Bills and acceptances payable	1,103,025	9,652	1,710	-	-	-	-	-	1,114,387
Derivative liabilities	1,516,864	630,971	638,762	137,463	1,873,207	1,906,226	992,841	-	7,696,334
Other liabilities	8,557,848	7,124	2,634	10,406	1,803	-	368,401	972,961	9,921,177
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	186,026	988,319	-	-	-	1,174,345
Borrowings	425,499	4,506,174	1,157,253	3,274,096	7,206,451	3,976,761	4,326,977	-	24,873,211
Subordinated obligations	279,410	-	-	-	-	-	16,471,328	-	16,750,738
Capital securities	-	-	-	-	-	-	6,212,597	-	6,212,597
<b>Total liabilities</b>	<b>228,342,382</b>	<b>58,787,396</b>	<b>41,151,261</b>	<b>52,798,582</b>	<b>21,629,318</b>	<b>8,718,516</b>	<b>28,372,144</b>	<b>972,961</b>	<b>440,772,570</b>
<b>Net liquidity gap</b>	<b>(117,577,747)</b>	<b>(23,168,063)</b>	<b>(27,029,544)</b>	<b>(35,597,352)</b>	<b>44,148,656</b>	<b>44,441,494</b>	<b>134,324,465</b>	<b>32,076,474</b>	<b>51,618,383</b>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

### (e) Liquidity risk management (cont'd.)

#### 3. Contractual maturity of financial liabilities on an undiscounted basis

The tables below present the cash flows payable by the Group and the Bank under non-derivative financial liabilities by remaining contractual maturities as at 31 December 2016 and 31 December 2015. The amounts disclosed in the table will not agree to the carrying amounts reported in the statements of financial position as the amounts incorporated all contractual cash flows, on an undiscounted basis, relating to both principal and interest/profit analysis. The Group and the Bank manage inherent liquidity risk based on discounted expected cash flows.

Group 2016	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Total RM'000
<b>Non-derivative liabilities</b>								
Deposits from customers	286,640,570	85,632,891	48,360,935	47,098,229	11,851,649	2,700,323	917	492,285,514
Investment accounts of customers	16,840,520	728,366	5,040,636	8,929,760	3,513	1,794	-	31,544,589
Deposits and placements from financial institutions	18,116,896	7,460,254	2,139,692	743,714	1,338,868	1,431,440	36,004	31,266,868
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	983,163	1,984,357	-	-	-	-	-	2,967,520
Bills and acceptances payable	1,808,072	-	-	-	-	-	-	1,808,072
Financial liabilities at fair value through profit or loss	-	-	-	-	-	1,328,591	2,258,639	3,587,230
Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables	34,162	-	686,294	9,252,943	2,159,993	1,587,576	10,225,751	23,948,719
Other liabilities	10,007,275	152,146	109,916	626,608	8,687	108,825	2,509,173	13,522,630
Recurse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	1,001,900	-	-	-	1,001,900
Borrowings	2,557,660	4,031,873	4,110,671	6,112,388	9,397,996	5,916,585	8,943,954	40,971,127
Subordinated obligations	85,059	-	3,456	-	815,280	1,163,330	18,976,152	21,043,277
Capital securities	-	-	-	-	-	-	15,421,674	15,421,674
	<b>347,073,377</b>	<b>99,989,887</b>	<b>60,453,600</b>	<b>73,765,542</b>	<b>25,575,986</b>	<b>14,138,464</b>	<b>58,372,264</b>	<b>679,369,120</b>
<b>Commitments and contingencies</b>								
Direct credit substitutes	2,825,291	1,908,543	1,301,152	3,122,034	2,535,839	401,398	562,509	12,656,766
Certain transaction-related contingent items	2,001,227	750,034	2,156,768	3,118,821	6,181,817	4,762,734	1,167,313	20,138,714
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	2,257,250	3,174,105	436,128	402,738	62,632	-	-	6,332,853
Obligations under underwriting agreements	65,885	-	-	-	-	-	-	65,885
Irrevocable commitments to extend credit	80,378,245	227,041	366,855	23,615,684	23,332,500	16,377,773	505,056	144,803,154
Miscellaneous	6,629,723	963,218	1,140,988	593,621	205,002	30,133	4,424	9,567,119
	<b>94,157,621</b>	<b>7,022,941</b>	<b>5,401,901</b>	<b>30,852,898</b>	<b>32,317,790</b>	<b>21,572,038</b>	<b>2,239,302</b>	<b>193,564,491</b>

402

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 3. Contractual maturity of financial liabilities on an undiscounted basis (cont'd.)

Group 2015	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Total RM'000
<b>Non-derivative liabilities</b>								
Deposits from customers	280,928,658	71,544,079	56,474,490	56,173,940	11,216,707	4,624,534	-	480,962,408
Investment accounts of customers	7,005,631	66,044	28,998	10,556,425	550	245	-	17,657,893
Deposits and placements from financial institutions	24,334,509	8,468,399	1,539,678	3,231,084	1,475,975	246,857	-	39,296,502
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	1,046,768	3,455,231	-	-	-	-	-	4,501,999
Bills and acceptances payable	1,319,720	287,288	176,900	19,444	-	-	88	1,803,440
Insurance/contract liabilities and other insurance payables	13,012,180	8,074	673,690	3,830,119	957	1,583,432	6,295,442	25,403,894
Other liabilities	11,614,428	92,021	15,033	1,356,495	1,882	98,921	1,542,744	14,721,524
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	186,095	988,979	-	-	1,175,074
Borrowings	2,216,804	5,332,348	1,721,966	4,767,894	9,250,888	4,329,336	8,530,411	36,149,637
Subordinated obligations	106,090	-	3,444	-	384,196	690,002	25,853,487	27,037,209
Capital securities	-	-	-	-	-	-	15,523,455	15,523,455
	341,584,778	89,253,484	60,634,189	80,121,496	23,320,134	11,573,327	57,745,627	664,233,035
<b>Commitments and contingencies</b>								
Direct credit substitutes	3,071,217	1,550,399	1,849,044	2,416,302	1,235,563	2,072,446	190,418	12,385,389
Certain transaction-related contingent items	1,600,454	1,282,070	2,039,018	2,464,615	5,375,983	3,610,825	1,104,245	17,477,210
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	1,810,639	1,656,823	487,770	428,954	668,677	-	-	5,052,863
Irrevocable commitments to extend credit	88,435,731	429,421	468,498	20,674,358	24,000,213	16,833,397	1,128,556	151,970,174
Miscellaneous	3,918,957	1,909,436	949,409	625,019	353,759	46,841	2,351	7,805,772
	98,836,998	6,828,149	5,793,739	26,609,248	31,634,195	22,563,509	2,425,570	194,691,408

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 3. Contractual maturity of financial liabilities on an undiscounted basis (cont'd.)

Bank 2016	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Total RM'000
<b>Non-derivative liabilities</b>								
Deposits from customers	202,380,786	51,174,867	33,048,492	38,144,796	11,422,985	2,013,191	-	338,185,117
Deposits and placements from financial institutions	18,577,482	7,245,800	1,936,207	721,629	1,132,893	374,216	-	29,988,227
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	983,163	1,984,357	-	-	-	-	-	2,967,520
Bills and acceptances payable	1,000,777	-	-	-	-	-	-	1,000,777
Financial liabilities at fair value through profit or loss	-	-	-	-	-	426,500	2,258,639	2,685,139
Other liabilities	7,729,838	21,682	20,548	5,194	7,775	-	405,205	8,190,242
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	1,001,900	-	-	-	1,001,900
Borrowings	961,858	3,592,341	3,478,843	4,225,404	7,352,471	5,444,341	8,809,596	33,864,854
Subordinated obligations	121,072	-	-	-	-	-	17,271,538	17,392,610
Capital securities	-	-	-	-	-	-	15,447,608	15,447,608
	231,754,976	64,019,047	38,484,090	44,098,923	19,916,124	8,258,248	44,192,586	450,723,994
<b>Commitments and contingencies</b>								
Direct credit substitutes	1,848,292	1,832,189	1,210,978	2,919,612	2,377,558	303,675	2,009	10,494,313
Certain transaction-related contingent items	1,431,922	617,653	1,932,177	2,932,991	5,004,056	4,393,935	1,024,070	17,336,804
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	1,929,755	3,011,528	422,832	357,103	45,796	-	-	5,767,014
Irrevocable commitments to extend credit	78,146,592	227,041	366,855	2,218,798	14,842,786	16,377,773	479,927	112,459,672
Miscellaneous	5,211,470	954,424	1,121,281	568,092	152,246	10	151	8,007,674
	88,568,031	6,642,835	5,054,123	8,996,596	22,222,442	21,075,393	1,506,057	154,065,477

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 3. Contractual maturity of financial liabilities on an undiscounted basis (cont'd.)

Bank 2015	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Total RM'000
<b>Non-derivative liabilities</b>								
Deposits from customers	190,798,051	42,873,933	38,531,020	46,780,379	10,945,619	3,004,129	-	332,933,131
Deposits and placements from financial institutions	24,935,664	7,654,834	1,406,218	3,069,383	748,181	208,335	-	38,022,615
Obligations on financial assets sold under repurchase agreements	1,046,768	3,455,231	-	-	-	-	-	4,501,999
Bills and acceptances payable	1,103,025	9,652	1,710	-	-	-	-	1,114,387
Other liabilities	9,530,827	7,124	2,634	10,462	1,803	-	368,401	9,921,251
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	-	-	186,095	988,979	-	-	1,175,074
Borrowings	425,540	4,515,072	1,161,790	3,311,651	7,434,463	4,170,325	8,530,411	29,549,252
Subordinated obligations	279,410	-	-	-	-	-	21,687,509	21,966,919
Capital securities	-	-	-	-	-	-	15,686,678	15,686,678
	228,119,285	58,515,846	41,103,372	53,357,970	20,119,045	7,382,789	46,272,999	454,871,306
<b>Commitments and contingencies</b>								
Direct credit substitutes	2,020,306	1,370,303	1,748,301	2,155,867	1,077,824	1,956,652	125,418	10,454,671
Certain transaction-related contingent items	1,114,400	1,150,938	1,856,180	2,258,916	4,880,246	2,933,232	1,035,106	15,229,018
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	1,553,078	1,518,359	464,871	411,058	651,431	-	-	4,598,797
Irrevocable commitments to extend credit	86,457,614	429,421	431,362	2,978,108	13,521,443	16,760,948	1,128,556	121,707,452
Miscellaneous	3,866,195	1,901,738	939,382	607,091	325,127	1,492	145	7,641,170
	95,011,593	6,370,759	5,440,096	8,411,040	20,456,071	21,652,324	2,289,225	159,631,108

405

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 3. Contractual maturity of financial liabilities on an undiscounted basis (cont'd.)

The tables below analyse the Group's and the Bank's derivative financial liabilities that will be settled on a net basis into relevant maturity groupings by remaining contractual maturities as at 31 December 2016 and 31 December 2015. The amounts disclosed in the tables are the contractual undiscounted cash flows.

Group 2016	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Total RM'000
<b>Net settled derivatives</b>								
<b>Derivative financial liabilities</b>								
<b>Trading derivatives</b>								
- Foreign exchange related contracts	(440,389)	102,153	99,256	94,167	771	516	-	(143,526)
- Interest rate related contracts	70,421	(1,101)	66,164	(49,675)	74,362	(62,950)	(1,345,229)	(1,248,008)
- Equity related contracts	10,803	(1,893)	(14,655)	(64,279)	(15,542)	(5,479)	-	(91,045)
<b>Hedging derivatives</b>								
- Interest rate related contracts	-	(111)	(258)	-	-	-	-	(369)
	(359,155)	99,048	150,507	(19,787)	59,591	(67,913)	(1,345,229)	(1,482,948)
<b>Gross settled derivatives</b>								
<b>Derivative financial liabilities</b>								
<b>Trading derivatives</b>								
- Outflow	(64,699,276)	(33,363,723)	(20,265,478)	(21,539,966)	(32,544,618)	(11,212,059)	(4,642,694)	(188,267,914)
- Inflow	64,163,377	32,913,109	20,221,318	21,765,574	31,256,226	10,335,363	4,199,457	184,854,424
<b>Hedging derivatives</b>								
<b>Derivatives:</b>								
- Outflow	(9,294)	(6,352)	(1,659,099)	(13,826)	(1,125,721)	(3,718)	(348,579)	(3,166,589)
- Inflow	2,843	3,333	1,394,096	17,804	1,000,622	22,560	355,514	2,796,772
	(542,350)	(453,633)	(309,163)	229,586	(1,413,491)	(957,854)	(436,302)	(3,783,207)

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 3. Contractual maturity of financial liabilities on an undiscounted basis (cont'd.)

Group 2015	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Total RM'000
<b>Not settled derivatives</b>								
<b>Derivative financial liabilities</b>								
<b>Trading derivatives</b>								
- Foreign exchange related contracts	1,354	16,047	44,699	86,545	(27,771)	-	-	120,874
- Interest rate related contracts	(456,387)	(494,009)	(183,531)	(24,924)	193,437	220,257	(138,885)	(884,042)
- Equity related contracts	378	(1,190)	15,202	(55,560)	(45,083)	(118)	-	(86,371)
- Credit related contracts	62,992	-	-	-	-	-	-	62,992
<b>Hedging derivatives</b>								
- Interest rate related contracts	-	(1,886)	(471)	(3,647)	(8,019)	13,221	44,113	43,311
	(391,663)	(481,038)	(124,101)	2,414	112,564	233,360	(94,772)	(743,236)
<b>Gross settled derivatives</b>								
<b>Derivative financial liabilities</b>								
<b>Trading derivatives</b>								
Derivatives:								
- Outflow	(46,000,215)	(30,295,911)	(18,935,232)	(20,912,650)	(29,142,479)	(18,452,536)	(4,662,050)	(168,401,073)
- Inflow	45,605,777	29,486,391	18,622,053	20,146,766	27,692,489	18,436,994	4,226,222	164,216,692
<b>Hedging derivatives</b>								
Derivatives:								
- Outflow	(3,930)	(6,592)	(273,210)	(43,555)	(2,394,094)	(1,938,423)	(355,364)	(5,015,168)
- Inflow	4,518	3,357	269,126	31,406	2,061,115	1,633,942	351,195	4,354,659
	(393,850)	(812,755)	(317,263)	(778,033)	(1,782,969)	(320,023)	(439,997)	(4,844,890)



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 3. Contractual maturity of financial liabilities on an undiscounted basis (cont'd.)

Bank 2016	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Total RM'000
<b>Net settled derivatives</b>								
<b>Derivative financial liabilities</b>								
<b>Trading derivatives</b>								
- Foreign exchange related contracts	(443,641)	101,534	99,256	94,167	771	516	-	(147,397)
- Interest rate related contracts	69,299	(1,118)	66,142	(49,648)	74,910	(61,880)	(1,345,229)	(1,247,524)
- Equity related contracts	-	(2,317)	(15,287)	(66,463)	(15,542)	(5,479)	-	(105,088)
	(374,342)	98,099	150,111	(21,944)	60,139	(66,843)	(1,345,229)	(1,500,009)
<b>Gross settled derivatives</b>								
<b>Derivative financial liabilities</b>								
<b>Trading derivatives</b>								
Derivatives:								
- Outflow	(62,531,242)	(32,752,860)	(20,066,905)	(21,522,774)	(32,544,618)	(11,212,059)	(4,642,694)	(195,273,152)
- Inflow	62,271,164	31,992,373	19,584,002	21,013,092	31,256,226	10,335,363	4,199,457	180,651,677
Hedging derivatives								
Derivatives:								
- Outflow	(294)	(844)	(1,654,231)	(2,533)	(1,125,282)	(3,718)	(348,579)	(3,135,481)
- Inflow	2,843	3,333	1,393,176	10,499	989,008	22,580	355,514	2,776,933
	(257,529)	(757,988)	(743,958)	(501,716)	(1,424,666)	(857,854)	(436,302)	(4,980,023)

408

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 52. Financial risk management policies (cont'd.)

## (e) Liquidity risk management (cont'd.)

## 3. Contractual maturity of financial liabilities on an undiscounted basis (cont'd.)

Bank 2015	Up to 1 month RM'000	>1 to 3 months RM'000	>3 to 6 months RM'000	>6 months to 1 year RM'000	>1 to 3 years RM'000	>3 to 5 years RM'000	Over 5 years RM'000	Total RM'000
<b>Net settled derivatives</b>								
<b>Derivative financial liabilities</b>								
<b>Trading derivatives</b>								
- Foreign exchange related contracts	(26)	16,047	44,699	86,545	(27,771)	-	-	119,494
- Interest rate related contracts	(456,489)	(494,121)	(183,994)	(25,439)	192,467	216,662	(138,885)	(889,799)
- Equity related contracts	(4,448)	(1,425)	10,046	(101,858)	(45,083)	(118)	-	(142,886)
<b>Hedging derivatives</b>	-	416	196	(1,386)	(5,494)	12,820	44,113	50,665
- Interest rate related contracts	(460,963)	(479,083)	(129,053)	(42,138)	114,119	229,384	(94,772)	(862,526)
<b>Gross settled derivatives</b>								
<b>Derivative financial liabilities</b>								
<b>Trading derivatives</b>								
<b>Derivatives:</b>								
- Outflow	(45,150,323)	(29,192,983)	(18,083,348)	(20,160,070)	(29,141,377)	(18,450,015)	(4,662,050)	(164,840,166)
- Inflow	44,782,805	28,486,239	17,831,135	19,416,990	27,691,411	18,433,077	4,226,222	160,867,879
<b>Hedging derivatives</b>								
<b>Derivatives:</b>								
- Outflow	(3,930)	(6,592)	(261,722)	(32,067)	(2,348,206)	(1,110,149)	(355,364)	(4,118,030)
- Inflow	4,518	3,357	252,455	14,735	1,994,524	917,363	351,195	3,538,147
	(366,930)	(709,979)	(261,480)	(760,412)	(1,803,648)	(209,724)	(439,997)	(4,552,170)

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**52. Financial risk management policies (cont'd.)**

**(f) Operational risk management**

Operational risk is defined as the risk of loss resulting from inadequate or failed internal processes, people and systems or from external events. This definition includes legal risk, but excludes strategic and reputational risk.

The Group's operational risk management is premised on the three lines of defence concept. Risk taking units (Strategic Business Unit), as first line of defence are primarily responsible for the day-to-day management of operational risks within their respective business operations. They are responsible for establishing and maintaining their respective operational manuals and ensuring that activities undertaken by them comply with the Group's operational risk management framework.

The Operational Risk Management ("ORM") team, as the second line of defence, is responsible for the formulation and implementation of operational risk management policy within the Group, which encompasses the operational risk management strategy and governance structure. Another key function is the development and implementation of operational risk management tools and methodologies to identify, measure, control, report and monitor operational risks.

The Group's Internal Audit plays the third line of defence by providing independent assurance in respect of the overall effectiveness of the operational risk management process, which includes performing independent review and periodic validation of the ORM policy and process as well as conducting regular review on implementation of ORM tools by ORM and the respective business units.

**53. Fair value measurements**

This disclosure provides information on fair value measurements for both financial instruments and non-financial assets and liabilities and is structured as follows:

- (a) Valuation principles;
- (b) Valuation techniques;
- (c) Fair value measurements and classification within the fair value hierarchy;
- (d) Transfers between Level 1 and Level 2 in the fair value hierarchy;
- (e) Movements of Level 3 instruments;
- (f) Sensitivity of fair value measurements to changes in unobservable input assumptions; and
- (g) Financial instruments not measured at fair value.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**53. Fair value measurements (cont'd.)**

**(a) Valuation principles**

Fair value is defined as the price that would be received for the sale of an asset or paid to transfer a liability in an orderly transaction between market participants in the principal or most advantageous market as of the measurement date. The Group and the Bank determine the fair value by reference to quoted prices in active markets or by using valuation techniques based on observable inputs or unobservable inputs. Management judgement is exercised in the selection and application of appropriate parameters, assumptions and modelling techniques where some or all of the parameter inputs are not observable in deriving fair value. The Group has also established a framework and policies that provide guidance concerning the practical considerations, principles and analytical approaches for the establishment of prudent valuation for financial instruments measured at fair value.

Valuation adjustment is also an integral part of the valuation process. Valuation adjustment is to reflect the uncertainty in valuations generally for products that are less standardised, less frequently traded and more complex in nature. In making a valuation adjustment, the Group and the Bank follow methodologies that consider factors such as bid-offer spread, unobservable prices/inputs in the market and uncertainties in the assumptions/parameters.

The Group and the Bank continuously enhance their design, validation methodologies and processes to ensure the valuations are reflective. The valuation models are validated both internally and externally, with periodic reviews to ensure the model remains suitable for their intended use.

For disclosure purposes, the level in the hierarchy within which the instruments are classified in its entirety is based on the lowest level input that is significant to the position's fair value measurements:

- Level 1: Quoted prices (unadjusted) in active markets for identical assets and liabilities

Refers to instruments which are regarded as quoted in an active market if quoted prices are readily and regularly available from an exchange, and those prices which represent actual and regularly occurring market transactions in an arm's length basis. Such financial instruments include actively traded government securities, listed derivatives and cash products traded on exchange.

- Level 2: Valuation techniques for which all significant inputs are, or are based on, observable market data

Refers to inputs other than quoted prices included within Level 1 that are observable for the asset or liability, either directly (i.e. prices) or indirectly (i.e. derived from prices). Examples of Level 2 financial instruments include over-the-counter ("OTC") derivatives, corporate and other government bonds, illiquid equities and consumer loans and financing with homogeneous or similar features in the market.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)**

**53. Fair value measurements (cont'd.)**

**(a) Valuation principles (cont'd.)**

- **Level 3: Valuation techniques for which significant inputs are not based on observable market data**

Refers to instruments where fair value is measured using significant unobservable inputs. The valuation techniques used are consistent with Level 2 but incorporates the Group's and the Bank's own assumptions and data. Examples of Level 3 instruments include corporate bonds in illiquid markets, private equity investments and loans and financing priced primarily based on internal credit assessment.

**(b) Valuation techniques**

The valuation techniques used for both the financial instruments and non-financial assets that are not determined by reference to quoted prices (Level 1) are described below:

*Derivatives, loans and financing and financial liabilities*

The fair values of the Group's and of the Bank's derivative instruments, loans and financing and financial liabilities are derived using discounted cash flows analysis, option pricing and benchmarking models.

*Financial assets designated at fair value through profit or loss, financial assets held-for-trading, financial investments available-for-sale and financial investments held-to-maturity*

The fair values of financial assets and financial investments are determined by reference to prices quoted by independent data providers and independent brokers.

*Financial liabilities at fair value through profit or loss*

The fair value of financial liabilities designated at fair value through profit or loss are derived using discounted cash flows.

*Investment properties*

The fair values of investment properties are determined by an accredited independent valuer using a variety of approaches such as comparison method and income capitalisation approach. Under the comparison method, fair value is estimated by considering the selling price per square foot of comparable investment properties sold adjusted for location, quality and finishes of the building, design and size of the building, title conditions, market trends and time factor. Income capitalisation approach considers the capitalisation of net income of the investment properties such as the gross rental less current maintenance expenses and outgoings. This process may consider the relationships including yield and discount rates.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

53. Fair value measurements (cont'd.)

(c) Fair value measurements and classification within the fair value hierarchy

The classification in the fair value hierarchy of the Group's and of the Bank's financial and non-financial assets and liabilities measured at fair value is summarised in the table below:

Group 2016	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
<i>Non-financial assets</i>				
<i>measured at fair value:</i>				
Investment properties	-	-	758,488	758,488
<i>Financial assets measured</i>				
<i>at fair value:</i>				
<b>Financial assets</b>				
held-for-trading	2,131,113	8,455,256	-	10,586,369
Money market instruments	-	3,260,295	-	3,260,295
Quoted securities	2,131,113	-	-	2,131,113
Unquoted securities	-	5,194,961	-	5,194,961
<b>Financial assets</b>				
<b>designated at fair value through profit or loss</b>				
Money market instruments	288,130	12,540,737	80,814	12,909,681
Quoted securities	-	800,354	-	800,354
Unquoted securities	288,130	-	-	288,130
Unquoted securities	-	11,740,383	80,814	11,821,197
<b>Financial investments</b>				
<b>available-for-sale</b>				
Money market instruments	2,484,627	89,132,601	767,606	92,384,834
Quoted securities	-	46,308,676	-	46,308,676
Unquoted securities	2,484,627	-	-	2,484,627
Unquoted securities	-	42,823,925	767,606	43,591,531

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

53. Fair value measurements (cont'd.)

(c) Fair value measurements and classification within the fair value hierarchy (cont'd.)

The classification in the fair value hierarchy of the Group's and of the Bank's financial and non-financial assets and liabilities measured at fair value is summarised in the table below (cont'd.):

Group 2016 (cont'd.)	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
<i>Financial assets measured at fair value (cont'd.):</i>				
Derivative assets	-	7,826,227	485,476	8,311,703
Foreign exchange related contracts	-	6,186,370	-	6,186,370
Interest rate related contracts	-	2,290,029	-	2,290,029
Equity and commodity related contracts	-	180,112	485,476	665,588
Netting effects under MFRS 132 Amendments	-	(830,284)	-	(830,284)
	<b>4,903,870</b>	<b>117,954,821</b>	<b>1,333,896</b>	<b>124,192,587</b>
<i>Financial liabilities measured at fair value:</i>				
Financial liabilities designated at fair value through profit or loss	-	3,587,230	-	3,587,230
Structured deposits	-	1,560,054	-	1,560,054
Borrowings	-	2,027,176	-	2,027,176

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

53. Fair value measurements (cont'd.)

(c) Fair value measurements and classification within the fair value hierarchy (cont'd.)

The classification in the fair value hierarchy of the Group's and of the Bank's financial and non-financial assets and liabilities measured at fair value is summarised in the table below (cont'd.):

Group 2016 (cont'd.)	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
<i>Financial liabilities</i>				
<i>measured at fair value</i>				
<i>(cont'd.):</i>				
Derivative liabilities	5,041	8,326,018	497,001	8,828,060
Foreign exchange related contracts	-	6,573,183	-	6,573,183
Interest rate related contracts	-	2,451,565	-	2,451,565
Equity and commodity related contracts	5,041	131,554	497,001	633,596
Netting effects under MFRS 132 Amendments	-	(830,284)	-	(830,284)
	5,041	11,913,248	497,001	12,415,290

Group 2015	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
<i>Non-financial assets</i>				
<i>measured at fair value:</i>				
Investment properties	-	-	716,818	716,818

*Financial assets measured  
at fair value:*

Financial assets held-for-trading	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
Money market instruments	-	967,911	-	967,911
Quoted securities	1,837,095	-	-	1,837,095
Unquoted securities	-	4,103,304	-	4,103,304



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 53. Fair value measurements (cont'd.)

## (c) Fair value measurements and classification within the fair value hierarchy (cont'd.)

The classification in the fair value hierarchy of the Group's and of the Bank's financial and non-financial assets and liabilities measured at fair value is summarised in the table below (cont'd.):

Group 2015 (cont'd.)	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
<i>Financial assets measured at fair value (cont'd.):</i>				
<b>Financial assets designated at fair value through profit or loss</b>				
Money market instruments	29,226	10,203,605	81,454	10,314,285
Quoted securities	-	648,754	-	648,754
Unquoted securities	29,226	31,357	-	60,583
	-	9,523,494	81,454	9,604,948
<b>Financial investments available-for-sale</b>				
Money market instruments	3,019,389	86,665,757	576,527	90,261,673
Quoted securities	-	49,992,398	-	49,992,398
Unquoted securities	3,019,389	-	-	3,019,389
	-	36,673,359	576,527	37,249,886
<b>Derivative assets</b>				
Foreign exchange related contracts	29,516	8,245,827	8,304	8,283,647
Interest rate related contracts	-	6,600,072	-	6,600,072
Equity and commodity related contracts	-	1,771,767	-	1,771,767
Netting effects under MFRS 132 Amendments	29,516	162,341	8,304	200,161
	-	(288,353)	-	(288,353)
	<b>4,915,226</b>	<b>110,186,404</b>	<b>666,285</b>	<b>115,767,915</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 53. Fair value measurements (cont'd.)

## (c) Fair value measurements and classification within the fair value hierarchy (cont'd.)

The classification in the fair value hierarchy of the Group's and of the Bank's financial and non-financial assets and liabilities measured at fair value is summarised in the table below (cont'd.):

Group 2015 (cont'd.)	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
<i>Financial liabilities</i>				
<i>measured at fair value:</i>				
Derivative liabilities	26,353	7,781,146	69,959	7,877,458
Foreign exchange related contracts	-	5,782,006	-	5,782,006
Interest rate related contracts	-	2,046,934	61,943	2,108,877
Equity and commodity related contracts	26,353	240,559	8,016	274,928
Netting effects under MFRS 132 Amendments	-	(288,353)	-	(288,353)
	26,353	7,781,146	69,959	7,877,458

Bank 2016	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
<i>Financial assets measured</i>				
<i>at fair value:</i>				
Financial assets held-for-trading	145,247	7,835,067	-	7,980,314
Money market instruments	-	2,574,879	-	2,574,879
Quoted securities	145,247	-	-	145,247
Unquoted securities	-	5,260,188	-	5,260,188

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 53. Fair value measurements (cont'd.)

## (c) Fair value measurements and classification within the fair value hierarchy (cont'd.)

The classification in the fair value hierarchy of the Group's and of the Bank's financial and non-financial assets and liabilities measured at fair value is summarised in the table below (cont'd.):

Bank 2016 (cont'd.)	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
<i>Financial assets measured at fair value (cont'd.):</i>				
<b>Financial investments</b>				
available-for-sale	142,240	74,266,457	495,504	74,904,201
Money market instruments	-	38,465,604	-	38,465,604
Quoted securities	142,240	-	-	142,240
Unquoted securities	-	35,800,853	495,504	36,296,357
<b>Derivative assets</b>	-	7,835,442	485,476	8,320,918
Foreign exchange related contracts	-	6,259,829	-	6,259,829
Interest rate related contracts	-	2,305,143	-	2,305,143
Equity and commodity related contracts	-	100,754	485,476	586,230
Netting effects under MFRS 132 Amendments	-	(830,284)	-	(830,284)
	<b>287,487</b>	<b>89,936,966</b>	<b>980,980</b>	<b>91,205,433</b>
<i>Financial liabilities measured at fair value:</i>				
<b>Financial liabilities designated at fair value through profit or loss</b>				
Structured deposits	-	2,685,139	-	2,685,139
Borrowings	-	657,963	-	657,963
	-	2,027,176	-	2,027,176

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 53. Fair value measurements (cont'd.)

## (c) Fair value measurements and classification within the fair value hierarchy (cont'd.)

The classification in the fair value hierarchy of the Group's and of the Bank's financial and non-financial assets and liabilities measured at fair value is summarised in the table below (cont'd.):

Bank 2016 (cont'd.)	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
<i>Financial liabilities measured at fair value (cont'd.):</i>				
Derivative liabilities	-	8,305,220	497,001	8,802,221
Foreign exchange related contracts	-	6,594,682	-	6,594,682
Interest rate related contracts	-	2,449,466	-	2,449,466
Equity and commodity related contracts	-	91,356	497,001	588,357
Netting effects under MFRS 132 Amendments	-	(830,284)	-	(830,284)
	-	10,990,359	497,001	11,487,360

Bank 2015	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
<i>Financial assets measured at fair value:</i>				
Financial assets held-for-trading	13,213	4,208,682	-	4,221,895
Money market instruments	-	669,124	-	669,124
Quoted securities	13,213	-	-	13,213
Unquoted securities	-	3,539,558	-	3,539,558

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**53. Fair value measurements (cont'd.)**

**(c) Fair value measurements and classification within the fair value hierarchy (cont'd.)**

The classification in the fair value hierarchy of the Group's and of the Bank's financial and non-financial assets and liabilities measured at fair value is summarised in the table below (cont'd.):

Bank 2015 (cont'd.)	Quoted Market Price (Level 1) RM'000	Valuation technique using		Total RM'000
		Observable Inputs (Level 2) RM'000	Unobservable Inputs (Level 3) RM'000	
<i>Financial assets measured at fair value (cont'd.):</i>				
<b>Financial investments</b>				
available-for-sale	142,107	74,444,286	363,677	74,950,070
Money market instruments	-	44,491,345	-	44,491,345
Quoted securities	142,107	-	-	142,107
Unquoted securities	-	29,952,941	363,677	30,316,618
<b>Derivative assets</b>	-	8,326,294	8,304	8,334,598
Foreign exchange related contracts	-	6,702,897	-	6,702,897
Interest rate related contracts	-	1,763,228	-	1,763,228
Equity and commodity related contracts	-	148,522	8,304	156,826
Netting effects under MFRS 132 Amendments	-	(288,353)	-	(288,353)
	<b>155,320</b>	<b>86,979,262</b>	<b>371,981</b>	<b>87,506,563</b>
<i>Financial liabilities measured at fair value:</i>				
<b>Derivative liabilities</b>				
Foreign exchange related contracts	-	7,669,770	26,564	7,696,334
Interest rate related contracts	-	5,761,756	-	5,761,756
Equity and commodity related contracts	-	2,049,134	18,548	2,067,682
Netting effects under MFRS 132 Amendments	-	147,233	8,016	155,249
	-	(288,353)	-	(288,353)
	<b>-</b>	<b>7,669,770</b>	<b>26,564</b>	<b>7,696,334</b>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

53. Fair value measurements (cont'd.)

(d) Transfers between Level 1 and Level 2 in the fair value hierarchy

The accounting policy for determining when transfers between levels of the fair value hierarchy occurred is disclosed in Note 2.3(xviii). There were no transfers between Level 1 and Level 2 for the Group and the Bank during the financial year ended 31 December 2016.

(e) Movements of Level 3 instruments

The following tables present additional information about Level 3 financial assets and financial liabilities measured at fair value on a recurring basis:

Group As at 31 December 2016	At 1 January 2016 RM'000	Other gains/(losses) recognised in income statements <sup>a</sup> RM'000	Unrealised gains/(losses) recognised in income statements <sup>b</sup> RM'000	Unrealised gains/(losses) recognised in other comprehensive income RM'000	Purchases/ Issuances RM'000	Sales RM'000	Settlements <sup>c</sup> RM'000	Exchange differences RM'000	Transfer into Level 3 RM'000	Transfer out from Level 3 RM'000	At 31 December 2016 RM'000
Financial assets designated at fair value through profit or loss											
Unquoted securities	81,454	373	425	-	-	(1,438)	-	-	-	-	80,814
	81,454	373	425	-	-	(1,438)	-	-	-	-	80,814
Financial investments available-for-sale											
Unquoted securities	576,527	655,862	-	7,189	15,869	(11,126)	(668,492)	(55,260)	251,336	(4,299)	767,606
	576,527	655,862	-	7,189	15,869	(11,126)	(668,492)	(55,260)	251,336	(4,299)	767,606
Derivative assets											
Interest rate related contracts	-	(1,073)	1,073	-	653	(653)	-	-	-	-	-
Equity and commodity related contracts	8,304	(7,364)	273,153	-	211,383	-	-	-	-	-	485,476
	8,304	(8,437)	274,226	-	212,036	(653)	-	-	-	-	485,476
Total Level 3 financial assets	666,285	647,798	274,651	7,189	227,905	(13,217)	(668,492)	(55,260)	251,336	(4,299)	1,333,896

<sup>a</sup> Included within 'Other operating income', 'Allowances for/writedown of Impairment Losses on Financial Investments' and 'Income from Islamic Banking Scheme operations'.

<sup>b</sup> Included within 'Other operating income' and 'Income from Islamic Banking Scheme operations'.

<sup>c</sup> The settlement amount of financial investments available-for-sale for the financial year ended 31 December 2016 was mainly comprised of disposal of unquoted shares of RM625.2 million.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 53. Fair value measurements (cont'd.)

## (e) Movements of Level 3 instruments (cont'd.)

The following tables present additional information about Level 3 financial assets and financial liabilities measured at fair value on a recurring basis (cont'd.):

Group As at 31 December 2016 (cont'd.)	At 1 January 2016 RM'000	Other gains/(losses) recognised in income statements RM'000	Unrealised gains/(losses) recognised in income statements <sup>a</sup> RM'000	Unrealised gains/(losses) recognised in other comprehensive income RM'000	Purchases/ Issuances RM'000	Sales RM'000	Settlements <sup>b</sup> RM'000	Exchange differences RM'000	Transfer into Level 3 RM'000	Transfer out from Level 3 RM'000	At 31 December 2016 RM'000
Derivative liabilities: Interest rate related contracts	(61,043)	(59,178)	1,787	-	-	54,454	64,880	-	-	-	-
Equity and commodity related contracts	(8,016)	4,896	(269,912)	-	(223,969)	-	-	-	-	-	(497,001)
Total Level 3 financial liabilities	(69,059)	(54,282)	(268,125)	-	(223,969)	54,454	64,880	-	-	-	(497,001)
Total net Level 3 financial assets/(liabilities)	596,326	593,516	6,526	7,189	3,936	41,237	(603,612)	(55,260)	251,336	(4,299)	836,895

<sup>a</sup> Included within 'Other operating income'; Allowances for/(writeback of) Impairment Losses on Financial Investments' and 'Income from Islamic Banking Scheme operations'.<sup>b</sup> Included within 'Other operating income' and 'Income from Islamic Banking Scheme operations'.<sup>c</sup> The settlement amount of financial investments available-for-sale for the financial year ended 31 December 2016 was mainly comprised of disposal of unquoted shares of RM625.2 million.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 53. Fair value measurements (cont'd.)

## (e) Movements of Level 3 instruments (cont'd.)

The following tables present additional information about Level 3 financial assets and financial liabilities measured at fair value on a recurring basis (cont'd.):

Group	As at 31 December 2015	At 1 January 2015	Other gains/(losses) recognised in income statements	Unrealised gains/(losses) recognised in other comprehensive income	Purchases/ Issuances	Sales	Settlements*	Exchange differences	Transfer into Level 3	Transfer out from Level 3	At 31 December 2015
Financial assets designated at fair value through profit or loss											
Unquoted securities	-	-	200	-	-	(1,221)	-	-	80,388	-	81,454
	-	-	200	-	-	(1,221)	-	-	80,388	-	81,454
Financial investments available-for-sale											
Unquoted securities	418,789	418,789	4,513	11,985	103,369	(61,877)	(12,678)	15,246	108,205	(11,025)	576,527
	418,789	418,789	4,513	11,985	103,369	(61,877)	(12,678)	15,246	108,205	(11,025)	576,527
Derivative assets											
Interest rate related contracts	-	-	1,512	-	-	(877)	(635)	-	-	-	-
Equity and commodity related contracts	14,512	14,512	1,087	-	3,849	(861)	-	-	-	-	8,304
	14,512	14,512	2,599	(10,183)	3,849	(1,838)	(635)	-	-	-	8,304
Total Level 3 financial assets	433,301	433,301	7,312	11,985	107,218	(64,536)	(13,313)	15,246	188,603	(11,025)	666,285

\* Included within 'Other operating income' and 'Income from Islamic Banking Scheme operations'.

\* The settlement amount of financial investments available-for-sale for the financial year ended 31 December 2015 was mainly comprised of redemption of loan stocks of RM12.1 million.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

53. Fair value measurements (cont'd.)

(e) Movements of Level 3 instruments (cont'd.)

The following tables present additional information about Level 3 financial assets and financial liabilities measured at fair value on a recurring basis (cont'd.):

Group As at 31 December 2015 (cont'd.)	At 1 January 2015 RM'000	Other gains/(losses) recognised in income statements RM'000	Unrealised gains/(losses) recognised in other comprehensive income RM'000	Purchases/ Issuances RM'000	Sales RM'000	Settlements* RM'000	Exchange differences RM'000	Transfer into Level 3 RM'000	Transfer out from Level 3 RM'000	At 31 December 2015 RM'000
Derivative liabilities:										
Interest rate related contracts	(223,066)	21,967	-	-	107,597	32,127	-	-	-	(61,943)
Equity and commodity related contracts	(14,512)	(799)	-	(3,849)	991	-	-	-	-	(8,016)
<b>Total Level 3 financial liabilities</b>	<b>(237,598)</b>	<b>21,168</b>	<b>-</b>	<b>(3,849)</b>	<b>108,558</b>	<b>32,127</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>(69,959)</b>
<b>Total net Level 3 financial assets/(liabilities)</b>	<b>195,703</b>	<b>28,480</b>	<b>11,985</b>	<b>103,369</b>	<b>43,622</b>	<b>18,814</b>	<b>15,246</b>	<b>188,603</b>	<b>(11,025)</b>	<b>596,328</b>

\* Included within 'Other operating income' and 'Income from Islamic Banking Scheme operations'.

\* The settlement amount of financial investments available-for-sale for the financial year ended 31 December 2015 was mainly comprised of redemption of loan stocks of RM12.1 million.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 53. Fair value measurements (cont'd.)

## (e) Movements of Level 3 instruments (cont'd.)

The following tables present additional information about Level 3 financial assets and financial liabilities measured at fair value on a recurring basis (cont'd.):

Bank	As at 31 December 2016	At 1 January 2016	Other gains/(losses) recognised in income statements <sup>a</sup>	Unrealised gains/(losses) recognised in income statements <sup>a</sup>	Unrealised gains/(losses) recognised in other comprehensive income	Purchases/ Issuances	Sales	Settlements <sup>*</sup>	Exchange differences	Transfer into Level 3	Transfer out from Level 3	At 31 December 2016
Financial investments available-for-sale												
Unquoted securities		363,677	655,361	-	6,612	-	(9,190)	(668,492)	(59,975)	211,809	(4,299)	495,503
		363,677	655,361	-	6,612	-	(9,190)	(668,492)	(59,975)	211,809	(4,299)	495,503
Derivative assets												
Interest rate related contracts		-	(1,073)	1,073	-	-	-	-	-	-	-	-
Equity and commodity related contracts		8,304	(7,364)	273,153	-	211,383	-	-	-	-	-	485,476
		8,304	(8,437)	274,226	-	211,383	-	-	-	-	-	485,476
Total Level 3 financial assets		371,981	646,924	274,226	6,612	211,383	(9,190)	(668,492)	(59,975)	211,809	(4,299)	980,979

<sup>\*</sup> Included within 'Other operating income' and 'Allowances for/(writeback of) Impairment Losses on Financial Investments'.<sup>#</sup> Included within 'Other operating income'.<sup>^</sup> The settlement amount of financial investments available-for-sale for the financial year ended 31 December 2016 was mainly comprised of disposal of unquoted shares of RM625.2 million.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 53. Fair value measurements (cont'd.)

## (e) Movements of Level 3 instruments (cont'd.)

The following tables present additional information about Level 3 financial assets and financial liabilities measured at fair value on a recurring basis (cont'd.):

Bank As at 31 December 2016 (cont'd.)	At 1 January 2016 RM'000	Other gains/(losses) recognised in income statements <sup>a</sup> RM'000	Unrealised gains/(losses) recognised in income statements <sup>b</sup> RM'000	Unrealised gains/(losses) recognised in other comprehensive income RM'000	Purchases/ Issuances <sup>c</sup> RM'000	Sales RM'000	Settlements <sup>d</sup> RM'000	Exchange differences RM'000	Transfer into Level 3 RM'000	Transfer out from Level 3 RM'000	At 31 December 2016 RM'000
<b>Derivative liabilities</b>											
Interest rate related contracts	(18,548)	2,303	1,787	-	-	-	14,458	-	-	-	-
Equity and commodity related contracts	(8,016)	4,896	(269,912)	-	(223,969)	-	-	-	-	-	(497,001)
<b>Total Level 3 financial liabilities</b>	<b>(26,564)</b>	<b>7,199</b>	<b>(268,125)</b>	<b>-</b>	<b>(223,969)</b>	<b>-</b>	<b>14,458</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>(497,001)</b>
<b>Total net Level 3 financial assets/(liabilities)</b>	<b>345,417</b>	<b>654,123</b>	<b>6,101</b>	<b>6,612</b>	<b>(12,586)</b>	<b>(9,190)</b>	<b>(654,034)</b>	<b>(59,975)</b>	<b>211,809</b>	<b>(4,299)</b>	<b>483,978</b>

<sup>a</sup> Included within 'Other operating income' and 'Allowances for/(writeback of) Impairment Losses on Financial Investments'.<sup>b</sup> Included within 'Other operating income'.<sup>c</sup> The settlement amount of financial investments available-for-sale for the financial year ended 31 December 2016 was mainly comprised of disposal of unquoted shares of RM625.2 million.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 53. Fair value measurements (cont'd.)

## (e) Movements of Level 3 instruments (cont'd.)

The following tables present additional information about Level 3 financial assets and financial liabilities measured at fair value on a recurring basis (cont'd.):

Bank	As at 31 December 2015	1 January 2015	Other gains/(losses) recognised in income statements	Unrealised gains/(losses) recognised in income statements	Unrealised gains/(losses) recognised in other comprehensive income	Purchases/ Issuances	Sales	Settlements*	Exchange differences	Transfer into Level 3	Transfer out from Level 3	At 31 December 2015
<b>Financial investments available-for-sale</b>												
Unquoted securities		269,634	4,320	-	9,487	84,483	-	(12,678)	8,581	-	(150)	363,677
		269,634	4,320	-	9,487	84,483	-	(12,678)	8,581	-	(150)	363,677
<b>Derivative assets</b>												
Interest rate related contracts		-	877	-	-	-	(877)	-	-	-	-	-
Equity and commodity related contracts		14,512	1,087	(10,183)	-	3,849	(861)	-	-	-	-	8,304
		14,512	1,964	(10,183)	-	3,849	(1,838)	-	-	-	-	8,304
<b>Total Level 3 financial assets</b>		294,146	6,294	(10,183)	9,487	88,332	(1,838)	(12,678)	8,581	-	(150)	371,981
<b>Derivative liabilities</b>												
Interest rate related contracts		(138,057)	23,688	(11,912)	-	-	107,597	136	-	-	-	(18,548)
Equity and commodity related contracts		(14,512)	(799)	10,183	-	(3,849)	961	-	-	-	-	(8,016)
<b>Total Level 3 financial liabilities</b>		(152,569)	22,889	(1,729)	-	(3,849)	108,558	136	-	-	-	(26,564)
<b>Total net Level 3 financial assets/(liabilities)</b>		131,577	29,173	(11,912)	9,487	84,483	106,720	(12,542)	8,581	-	(150)	345,417

\* Included within 'Other operating income'.

^ The settlement amount of financial investments available-for-sale for the financial year ended 31 December 2015 was mainly comprised of redemption of loan stocks of RM12.1 million.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**53. Fair value measurements (cont'd.)**

**(e) Movements of Level 3 instruments (cont'd.)**

During the financial year ended 31 December 2016, the Group and the Bank transferred certain financial investments available-for-sale from Level 2 into Level 3 of the fair value hierarchy. The reason for the transfer is that inputs to the valuation models ceased to be observable. Prior to the transfer, the fair value of the instruments was determined using observable market transactions or binding broker quotes for the same or similar instruments. Since the transfer, these instruments have been valued using valuation models incorporating significant unobservable market inputs.

The Group and the Bank have transferred certain financial investments available-for-sale out from Level 3 due to the market for some instruments became more liquid, which led to a change in the method used to determine its fair value. Prior to the transfer, the fair value of the financial instruments was determined using unobservable market transactions or binding broker quotes for the same or similar instruments. Since the transfer, these financial instruments have been valued using quoted price in the exchange.

**(f) Sensitivity of fair value measurements to changes in unobservable input assumptions**

Changing one or more of the inputs to reasonable alternative assumptions would not change the value significantly for the financial assets and financial liabilities in Level 3 of the fair value hierarchy.

Recent sale transactions transacted in the real estate market would result in a significant change of estimated fair value for investment properties.

**(g) Financial instruments not measured at fair value**

The on-balance sheet financial assets and financial liabilities of the Group and of the Bank whose fair values are required to be disclosed in accordance with MFRS 132 comprise all their assets and liabilities with the exception of investments in subsidiaries, interest in associates and joint ventures, property, plant and equipment and provision for current and deferred taxation.

For loans, advances and financing to customers, where such market prices are not available, various methodologies have been used to estimate the approximate fair values of such instruments. These methodologies are significantly affected by the assumptions used and judgements made regarding risk characteristics of various financial instruments, discount rates, estimates of future cash flows, future expected loss experience and other factors. Changes in the assumptions could significantly affect these estimates and the resulting fair value estimates. Therefore, for a significant portion of the Group's and of the Bank's financial instruments, including loans, advances and financing to customers, their respective fair value estimates do not purport to represent, nor should they be construed to represent, the amounts that the Group and the Bank could realise in a sale transaction as at the reporting date. The fair value information presented herein should also in no way be construed as representative of the underlying value of the Group and of the Bank as a going concern.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**53. Fair value measurements (cont'd.)**

**(g) Financial instruments not measured at fair value (cont'd.)**

The estimated fair values of those on-balance sheet financial assets and financial liabilities as at the reporting date approximate their carrying amounts as shown in the statement of financial position, except for the financial assets and financial liabilities as disclosed below.

The table below analyses financial instruments not carried at fair value for which fair value is disclosed, together with carrying amount shown in the statement of financial position:

<b>Group 2016</b>	<b>Level 1 RM'000</b>	<b>Level 2 RM'000</b>	<b>Level 3 RM'000</b>	<b>Total fair value RM'000</b>	<b>Carrying amount RM'000</b>
<b>Financial assets</b>					
Deposits and placements with financial institutions	-	13,438,545	-	13,438,545	13,444,630
Financial investments HTM	-	11,063,959	4,110,624	15,174,583	15,021,597
Loans, advances and financing	-	181,884,280	291,948,845	473,833,125	477,774,903
<b>Financial liabilities</b>					
Deposits from customers	-	490,413,674	-	490,413,674	489,833,295
Investment accounts of customers	-	31,544,591	-	31,544,591	31,544,587
Deposits and placements from financial institutions	-	30,756,272	-	30,756,272	30,854,693
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	974,588	-	974,588	974,588
Borrowings	-	32,802,322	3,627,031	36,429,353	34,867,056
Subordinated obligations	-	15,347,116	474,174	15,821,290	15,900,706
Capital securities	-	6,273,093	-	6,273,093	6,199,993

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**53. Fair value measurements (cont'd.)**

**(g) Financial instruments not measured at fair value (cont'd.)**

The table below analyses financial instruments not carried at fair value for which fair value is disclosed, together with carrying amount shown in the statement of financial position (cont'd.):

<b>Group 2015</b>	<b>Level 1 RM'000</b>	<b>Level 2 RM'000</b>	<b>Level 3 RM'000</b>	<b>Total fair value RM'000</b>	<b>Carrying amount RM'000</b>
<b>Financial assets</b>					
Deposits and placements with financial institutions	-	13,676,629	-	13,676,629	13,618,339
Financial investments HTM	-	10,961,826	3,726,798	14,688,624	14,682,130
Loans, advances and financing	-	177,657,037	274,305,535	451,962,572	453,492,587
<b>Financial liabilities</b>					
Deposits from customers	-	475,528,162	-	475,528,162	478,150,533
Investment accounts of customers	-	17,657,902	-	17,657,902	17,657,893
Deposits and placements from financial institutions	-	38,962,658	-	38,962,658	39,013,916
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	1,175,459	-	1,175,459	1,174,345
Borrowings	-	29,009,434	3,747,332	32,756,766	30,643,652
Subordinated obligations	-	19,766,031	336,851	20,102,882	20,252,116
Capital securities	-	6,130,639	-	6,130,639	6,049,375

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 53. Fair value measurements (cont'd.)

## (g) Financial instruments not measured at fair value (cont'd.)

The table below analyses financial instruments not carried at fair value for which fair value is disclosed, together with carrying amount shown in the statement of financial position (cont'd.):

<b>Bank 2016</b>	<b>Level 1 RM'000</b>	<b>Level 2 RM'000</b>	<b>Level 3 RM'000</b>	<b>Total fair value RM'000</b>	<b>Carrying amount RM'000</b>
<b>Financial assets</b>					
Deposits and placements with financial institutions	-	19,333,202	-	19,333,202	19,339,287
Financial investments HTM	-	8,596,003	4,110,376	12,706,379	12,582,311
Loans, advances and financing	-	144,907,276	147,242,828	292,150,104	295,020,136
<b>Financial liabilities</b>					
Deposits from customers	-	337,230,167	-	337,230,167	336,186,752
Deposits and placements from financial institutions	-	29,834,890	-	29,834,890	29,856,710
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	974,588	-	974,588	974,588
Borrowings Subordinated obligations	-	30,297,532	166,036	30,463,568	28,927,427
Capital securities	-	6,299,026	-	6,299,026	6,225,926



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**53. Fair value measurements (cont'd.)**

**(g) Financial instruments not measured at fair value (cont'd.)**

The table below analyses financial instruments not carried at fair value for which fair value is disclosed, together with carrying amount shown in the statement of financial position (cont'd.):

<b>Bank 2015</b>	<b>Level 1 RM'000</b>	<b>Level 2 RM'000</b>	<b>Level 3 RM'000</b>	<b>Total fair value RM'000</b>	<b>Carrying amount RM'000</b>
<b>Financial assets</b>					
Deposits and placements with financial institutions	-	14,806,561	-	14,806,561	14,748,271
Financial investments HTM	-	10,936,457	3,386,639	14,323,096	14,329,231
Loans, advances and financing	-	140,406,931	145,856,030	286,262,961	287,056,974
<b>Financial liabilities</b>					
Deposits from customers	-	330,866,049	-	330,866,049	330,626,519
Deposits and placements from financial institutions	-	37,891,416	-	37,891,416	37,904,688
Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas	-	1,175,459	-	1,175,459	1,174,345
Borrowings Subordinated obligations	-	26,848,025	158,886	27,006,911	24,873,211
Capital securities	-	16,602,989	-	16,602,989	16,750,738
	-	6,293,861	-	6,293,861	6,212,597

The following methods and assumptions are used to estimate the fair values of the following classes of financial instruments:

**(i) Financial investments held-to-maturity ("HTM")**

Fair values of securities that are actively traded is determined by quoted bid prices. For non-actively traded securities, independent broker quotations are obtained. Fair values of equity securities are estimated using a number of methods, including earnings multiples and discounted cash flows analysis. Where discounted cash flows technique is used, the estimated future cash flows are discounted using applicable prevailing market or indicative rates of similar instruments at the reporting date.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**53. Fair value measurements (cont'd.)**

**(g) Financial instruments not measured at fair value (cont'd.)**

The following methods and assumptions are used to estimate the fair values of the following classes of financial instruments (cont'd.):

**(ii) Loans, advances and financing**

The fair values of variable rate loans are estimated to approximate their carrying amount. For fixed rate loans and Islamic financing, the fair values are estimated based on expected future cash flows of contractual instalment payments, discounted at applicable and prevailing rates at reporting date offered for similar facilities to new borrowers with similar credit profiles. In respect of impaired loans, the fair values are deemed to approximate the carrying amount which are net of impairment allowances.

**(iii) Deposits from customers, deposits and placements with/from financial institutions and investment accounts of customers**

The fair values of deposits payable on demand and deposits and placements with maturities of less than one year approximate their carrying amount due to the relatively short maturity of these instruments. The fair values of fixed deposits and placements with remaining maturities of more than one year are estimated based on discounted cash flows using applicable rates currently offered for deposits and placements with similar remaining maturities.

**(iv) Recourse obligation on loans and financing sold to Cagamas**

The fair values of recourse obligation on housing and hire purchase loans sold to Cagamas are determined based on the discounted cash flows of future instalment payments at applicable prevailing Cagamas rates as at reporting date.

**(v) Borrowings, subordinated obligations and capital securities**

The fair values of borrowings, subordinated obligations and capital securities are estimated by discounting the expected future cash flows using the applicable prevailing interest rates for similar instruments as at reporting date.

**54. Offsetting of financial assets and financial liabilities**

Financial assets and financial liabilities are offset and the net amounts are reported in the statement of financial position when there is a legally enforceable right to offset the recognised amounts and there is an intention to settle on a net basis, or realise the asset and settle the liability simultaneously.

Amounts are not offset in the statement of financial position are related to:

- (i) The counterparties' offsetting exposures with the Group and the Bank where the right to set-off is only enforceable in the event of default, insolvency or bankruptcy of the counterparties; and
- (ii) Cash and securities that are received from or pledged with counterparties.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 54. Offsetting of financial assets and financial liabilities (cont'd.)

Financial assets and financial liabilities subject to offsetting, enforceable master netting arrangements and similar agreements are as follows:

Group 2016	Gross amount of recognised financial assets/financial liabilities RM'000	Gross amount offset in the statement of financial position RM'000	Amount presented in the statement of financial position RM'000	Amount not offset in the statement of financial position		Net amount RM'000
				Financial instruments RM'000	Financial collateral received/ pledged RM'000	
Financial assets						
Derivative assets	9,141,987	(830,284)	8,311,703	(4,228,068)	(861,423)	3,222,212
Other assets:						
Amount due from brokers and clients (Note 14)	4,384,021	(1,931,127)	2,452,894	-	(681,751)	1,771,143
Financial liabilities						
Derivative liabilities	9,658,344	(830,284)	8,828,060	(4,228,068)	(3,134,219)	1,465,773
Other liabilities:						
Amount due to brokers and clients (Note 25)	5,975,327	(1,931,127)	4,044,200	-	-	4,044,200

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

#### 54. Offsetting of financial assets and financial liabilities (cont'd.)

Financial assets and financial liabilities subject to offsetting, enforceable master netting arrangements and similar agreements are as follows (cont'd.):

Group 2015	Gross amount of recognised financial assets/financial liabilities RM'000	Gross amount offset in the statement of financial position RM'000	Amount presented in the statement of financial position RM'000	Amount not offset in the statement of financial position		Net amount RM'000
				Financial instruments RM'000	Financial collateral received/ pledged RM'000	
Financial assets						
Derivative assets	8,572,000	(288,353)	8,283,647	(3,196,772)	(2,830,875)	2,256,000
Other assets:						
Amount due from brokers and clients (Note 14)	3,924,856	(1,949,849)	1,975,007	-	(769,672)	1,205,335
Financial liabilities						
Derivative liabilities	8,165,811	(288,353)	7,877,458	(3,196,772)	(1,298,801)	3,381,885
Other liabilities:						
Amount due to brokers and clients (Note 25)	4,156,491	(1,949,849)	2,206,642	-	-	2,206,642

435

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

#### 54. Offsetting of financial assets and financial liabilities (cont'd.)

Financial assets and financial liabilities subject to offsetting, enforceable master netting arrangements and similar agreements are as follows (cont'd.):

	Gross amount of recognised financial assets/financial liabilities RM'000	Gross amount offset in the statement of financial position RM'000	Amount presented in the statement of financial position RM'000	Amount not offset in the statement of financial position		Net amount RM'000
				Financial instruments RM'000	Financial collateral received/pledged RM'000	
<b>Bank</b>						
<b>2016</b>						
<b>Financial assets</b>						
Derivative assets	9,151,202	(830,284)	8,320,918	(4,228,068)	(861,423)	3,231,427
<b>Financial liabilities</b>						
Derivative liabilities	9,632,505	(830,284)	8,802,221	(4,228,068)	(3,134,219)	1,439,934
<b>2015</b>						
<b>Financial assets</b>						
Derivative assets	8,622,951	(288,353)	8,334,598	(3,196,772)	(2,830,875)	2,306,951
<b>Financial liabilities</b>						
Derivative liabilities	7,984,687	(288,353)	7,696,334	(3,196,772)	(1,298,801)	3,200,761

436

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**55. Capital and other commitments**

(a) Capital expenditure approved by directors but not provided for in the financial statements amounting to:

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Approved and contracted for	492,539	103,859	52,208	66,538
Approved but not contracted for	166,006	352,459	100,018	61,465
	<u>658,545</u>	<u>456,318</u>	<u>152,226</u>	<u>128,003</u>

(b) Uncalled issued share capital of a subsidiary:

	2016 RM'000	2015 RM'000
Bank		
Uncalled capital	<u>150</u>	<u>150</u>

**56. Capital management**

The Group's approach to capital management is driven by its strategic objectives and takes into account all relevant regulatory, economic and commercial environments in which the Group operates. The Group regards having a strong capital position as essential to the Group's business strategy and competitive position. As such, implications on the Group's capital position are taken into account by the Board and senior management prior to implementing major business decisions in order to preserve the Group's overall capital strength.

The Group's key thrust of capital management are to diversify its sources of capital; to allocate and deploy capital efficiently, guided by the need to maintain a prudent relationship between available capital and the risks of its underlying businesses; and to meet the expectations of key stakeholders, including investors, regulators and rating agencies. In addition, the Group's capital management is also implemented with the aim to:

- Ensure adequate capital adequacy ratios at all times, at levels sufficiently above the minimum regulatory requirements across the Group;
- Support the Group's credit rating from local and foreign rating agencies;
- Deploy capital efficiently to businesses to support the Group's strategic objectives and optimise returns on capital;
- Remain flexible to take advantage of future opportunities; and
- Build and invest in businesses, even in a reasonably stressed environment.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)****56. Capital management (cont'd.)**

The quality and composition of capital are key factors in the Board and senior management's evaluation of the Group's capital adequacy position. The Group places strong emphasis on the quality of its capital and, accordingly, holds a significant amount of its capital in the form of common equity which is permanent and has the highest loss absorption capability on a going concern basis.

The Group's capital management is guided by the Group Capital Management Framework to ensure that capital is managed on an integrated approach and ensure a strong and flexible financial position to manage through economic cycles across the Group.

The Group's capital management is also supplemented by the Group Annual Capital Plan to facilitate efficient capital levels and utilisation across the Group. The plan is updated on an annual basis covering at least a three year horizon and approved by the Board for implementation at the beginning of each financial year. The Group Annual Capital Plan is reviewed by the Board semi-annually in order to keep abreast with the latest development on capital management and also to ensure effective and timely execution of the plans contained therein.

Pursuant to Bank Negara Malaysia's ("BNM") Capital Adequacy Framework (Capital Components) issued on 13 October 2015 which come into effect on 1 January 2016, all financial institutions shall hold and maintain at all times, the minimum Common Equity Tier 1 Ratio of 4.5%, Tier 1 Ratio of 6%, and Total Capital Ratio of 8%. BNM has also introduced additional capital buffer requirements which comprises Capital Conservation buffer of 2.5% of total RWA and Countercyclical Capital Buffer ranging between 0% - 2.5% of total RWA. The framework also provides further guidance on the computation approach and operations of the Countercyclical Capital Buffer ranging between 0% - 2.5%.

In addition, as banking institutions in Malaysia evolve to become key regional players and identified as systemically important, BNM will assess at a later date the need to require large banking institutions to operate at higher levels of capital, commensurate with their size, extent of cross-border activities and complexity of operations.

In the Group's pursuit of an efficient and healthy capital position, the Group had implemented a recurrent and optional Dividend Reinvestment Plan ("DRP") that allows the shareholders of the Group to reinvest electable portions of their dividends into new ordinary shares of RM1.00 each in the Bank. The DRP is part of the Group's strategy to preserve equity capital to meet the regulatory requirement as well as to grow its business whilst providing healthy dividend income to shareholders. Details of the DRP is disclosed in Note 32(b) and dividend payout is disclosed in Note 50.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 57. Internal capital adequacy assessment process ("ICAAP")

### (a) General

The Group's overall capital adequacy in relation to its risk profile is assessed through a process articulated in the Group ICAAP policy. The ICAAP policy is designed to ensure that adequate levels of capital, including capital buffers, are held to support the Group's current and projected demand for capital under the existing and stressed conditions. Regular ICAAP reports are submitted to the Group Executive Risk Committee and the Board Risk Management Committee ("RMC") for comprehensive review of all material risks faced by the Group and assessment of the adequacy of capital to support them. The Group's ICAAP closely integrates the risk and capital planning and management processes.

In March 2013, the Group submitted a Board-approved ICAAP document to BNM to fulfill the outlined regulatory requirements. The document included an overview of ICAAP, current and projected financial and capital position, ICAAP governance, risk assessment models and processes, risk appetite and capital management, stress testing and capital planning and the use of ICAAP. Annually, the Group submits an update of the material changes made to the document to BNM.

### (b) Comprehensive risk assessment under ICAAP policy

Under the Group's ICAAP methodology, the following risk types are identified and measured:

- Risks captured under Pillar 1 (credit risk, market risk and operational risk);
- Risks not fully captured under Pillar 1 (e.g. model risk);
- Risks not specifically addressed under Pillar 1 (e.g. interest rate risk/rate of return risk in the banking book, liquidity risk, business & strategic risk, reputational risk, credit concentration risk, IT risks (e.g. security risk, cyber risk), regulatory risk, country risk, systemic risk, compliance risk, collateral risk, capital risk, profitability risk, Shariah non-compliance risk and industry risk, among others); and
- External factors, including changes in economic environment, regulations and accounting rules.

### (c) Assessment of Pillar 1 and Pillar 2 risks

In line with industry best practices, the Group quantifies its risks using methodologies that have been reasonably tested and deemed to be acceptable within the industry.

Where risks may not be easily quantified due to the lack of commonly acceptable risk measurement techniques, expert's judgement is used to determine the size of risk. The focus of the Group's ICAAP would be on the qualitative controls in managing such risks. These qualitative measures include the following:

- Adequate governance processes;
- Adequate systems, procedures and internal controls;
- Effective risk mitigation strategies; and
- Regular monitoring and reporting.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 57. Internal capital adequacy assessment process ("ICAAP") (cont'd.)

### (d) Regular and robust stress testing

The Group's stress testing programme is embedded in the risk and capital management process of the Group and it is a key function of the capital planning and business planning processes. The programme serves as a risk and capital management tool to understand the risk profile under extreme but plausible conditions. Such conditions may arise mainly from economic, political and environmental factors.

Under Maybank Group's Stress Test policy, which was approved by the Board RMC, the potential unfavourable effects of stress scenarios on the Group's profitability, asset quality, risk-weighted assets, capital adequacy and ability to comply with the risk appetites set, were considered.

Specifically, the stress test programme is designed to:

- Highlight the dynamics of stress events and their potential implications on the Group's trading and banking book exposures, liquidity positions and likely reputational impacts;
- Produce stress results as inputs into the Group's ICAAP in the determination of capital adequacy and capital buffers; and
- Identify proactively key strategies to mitigate the effects of stress events.

Stress test themes reviewed by the Stress Test Working Group in the past include impact of weakening Malaysian Ringgit and higher bond yields, Post-Brexit risk on ASEAN economies, Federal Reserve rate hike, idiosyncratic event's implication to the Group, oil price decline, intensified capital outflows from emerging markets including ASEAN, rising inflation and interest rate hikes in ASEAN, impact of Federal Reserve Quantitative Easing tapering, sovereign rating downgrades, slowing Chinese economy, a repeat of the Asian Financial Crisis, USD depreciation, pandemic flu, asset price collapse, a global double-dip recession scenario, Japan disasters, crude oil price hike, the Eurozone and US debt crisis, among others.

The Stress Test Working Group, which comprises business and risk management teams, tables the stress test reports to the senior management and Board committees and discusses the results with regulators on a regular basis.

3813-K

**Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)****58. Capital adequacy****(a) Compliance and application of capital adequacy ratios**

The capital adequacy ratios of the Group and of the Bank are computed in accordance with BNM's Capital Adequacy Framework (Capital Components) issued on 13 October 2015 and Capital Adequacy Framework (Basel II - Risk-Weighted Assets) issued on 1 August 2016. The total RWA are computed based on the following approaches:

- (A) Credit risk under Internal Ratings-Based Approach;
- (B) Market risk under Standardised Approach; and
- (C) Operational risk under Basic Indicator Approach.

The minimum regulatory capital adequacy requirements for CET1, Tier 1 and Total Capital are 4.5%, 6.0% and 8.0% of total RWA for the current financial year ended 31 December 2016 (2015: 4.5%, 6.0% and 8.0% of total RWA).

On an entity level basis, the computation of capital adequacy ratios of the subsidiaries of the Bank are as follows:

- (i) For Maybank Islamic Berhad, the computation of capital adequacy ratios are based on BNM's Capital Adequacy Framework for Islamic Banks (Capital Components) and Capital Adequacy Framework for Islamic Banks (Risk-Weighted Assets) issued on 13 October 2015 and 22 August 2016 respectively. The total RWA are computed based on the following approaches:

- (A) Credit risk under Internal Ratings-Based Approach;
- (B) Market risk under Standardised Approach; and
- (C) Operational risk under Basic Indicator Approach.

The minimum regulatory capital adequacy requirements for CET1, Tier 1 and Total Capital are 4.5%, 6.0% and 8.0% of total RWA for the current financial year ended 31 December 2016 (2015: 4.5%, 6.0% and 8.0% of total RWA).

- (ii) For Maybank Investment Bank Berhad, the computation of capital adequacy ratios are based on BNM's Capital Adequacy Framework (Capital Components) and Capital Adequacy Framework (Basel II - Risk-Weighted Assets) issued on 13 October 2015 and 1 August 2016 respectively. The total RWA are computed based on the following approaches:

- (A) Credit risk under Standardised Approach;
- (B) Market risk under Standardised Approach; and
- (C) Operational risk under Basic Indicator Approach.

The minimum regulatory capital adequacy requirements for CET1, Tier 1 and Total Capital are 4.5%, 6.0% and 8.0% of total RWA for the current financial year ended 31 December 2016 (2015: 4.5%, 6.0% and 8.0% of total RWA).

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**58. Capital adequacy (cont'd.)**

**(a) Compliance and application of capital adequacy ratios (cont'd.)**

On an entity level basis, the computation of capital adequacy ratios of the subsidiaries of the Bank are as follows (cont'd.):

(iii) For PT Bank Maybank Indonesia Tbk, the computation of capital adequacy ratios are in accordance with local requirements, which is based on the Basel II capital accord. The total RWA are computed based on the following approaches:

- (A) Credit risk under Standardised Approach;
- (B) Market risk under Standardised Approach; and
- (C) Operational risk under Basic Indicator Approach.

The minimum regulatory capital adequacy requirement for PT Bank Maybank Indonesia Tbk is 9% - 10% (2015: 9% - 10%) of total RWA.

**(b) The capital adequacy ratios of the Group and of the Bank**

With effect from 30 June 2013, the amount of declared dividend to be deducted in the calculation of CET1 Capital under a DRP shall be determined in accordance with BNM's Implementation Guidance on Capital Adequacy Framework (Capital Components) ("Implementation Guidance") issued on 8 May 2013. Under the said Implementation Guidance, where a portion of the dividend may be reinvested under a DRP (the electable portion), the amount of declared dividend to be deducted in the calculation of CET1 Capital may be reduced as follows:

- (i) where an irrevocable written undertaking from shareholder has been obtained to reinvest the electable portion of the dividend; or
- (ii) where there is no irrevocable written undertaking provided, the average of the preceding 3-year take-up rates subject to the amount being not more than 50% of the total electable portion of the dividend.

In respect of the financial year ended 31 December 2016, the Board has proposed the payment of final single-tier dividend of 32 sen per ordinary share of RM1.00 each, which consists of cash portion of 10 sen and an electable portion of 22 sen per ordinary share. The electable portion can be elected to be reinvested by shareholders in new Maybank Shares in accordance with the DRP as disclosed in Note 32(b).

In arriving to the capital adequacy ratios for the financial year ended 31 December 2016, the proposed final dividend has not been deducted from the calculation of CET1 Capital.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**58. Capital adequacy (cont'd.)**

**(b) The capital adequacy ratios of the Group and of the Bank (cont'd.)**

Based on the above, the capital adequacy ratios of the Group and of the Bank are as follows:

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
CET1 Capital Ratio	13.990%	12.780%	15.881%	15.781%
Tier 1 Capital Ratio	15.664%	14.471%	18.232%	17.969%
Total Capital Ratio	19.293%	17.743%	19.432%	17.969%

**(c) Components of capital:**

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
<b>CET1 Capital</b>				
Paid-up share capital	10,193,200	9,761,751	10,193,200	9,761,751
Share premium	28,878,703	25,900,476	28,878,703	25,900,476
Retained profits <sup>1</sup>	10,482,202	9,356,279	4,514,094	3,779,541
Other reserves <sup>1</sup>	15,048,174	13,231,479	13,605,920	12,830,702
Qualifying non-controlling interests	112,513	119,376	-	-
Less: Shares held-in-trust	(125,309)	(119,745)	(125,309)	(119,745)
CET1 Capital before regulatory adjustments	64,589,483	58,249,616	57,066,608	52,152,725
Less: Regulatory adjustments applied on CET1 Capital	(11,482,463)	(10,538,139)	(14,648,641)	(10,273,993)
Deferred tax assets	(874,988)	(908,232)	(358,687)	(441,814)
Goodwill	(6,317,009)	(5,911,523)	(81,015)	(81,015)
Other intangibles	(955,441)	(994,076)	(449,034)	(428,464)
Profit equalisation reserve	-	(34,456)	-	-
Regulatory reserve	(1,057,997)	(1,247,509)	(660,800)	(813,800)
Investment in ordinary shares of unconsolidated financial and insurance/takaful entities <sup>3</sup>	(2,277,028)	(1,442,343)	(13,099,105)	(8,508,900)
<b>Total CET1 Capital</b>	<b>53,107,020</b>	<b>47,711,477</b>	<b>42,417,967</b>	<b>41,878,732</b>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

## 58. Capital adequacy (cont'd.)

## (c) Components of capital (cont'd.):

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Additional Tier 1 Capital</b>				
Capital securities	6,279,948	6,245,496	6,279,948	6,245,496
Qualifying CET1 and Additional Tier 1 capital instruments held by third parties	73,556	67,719	-	-
Less: Regulatory adjustments due to insufficient Tier 2 Capital	-	-	-	(438,178)
<b>Total Tier 1 Capital</b>	<b>59,460,524</b>	<b>54,024,692</b>	<b>48,697,915</b>	<b>47,686,050</b>
<b>Tier 2 Capital</b>				
Subordinated obligations	13,077,127	12,984,020	13,077,127	12,984,020
Qualifying CET1, Additional Tier 1 and Tier 2 capital instruments held by third parties	473,100	529,368	-	-
Collective allowance <sup>2</sup>	408,984	452,504	120,467	160,737
Surplus of total eligible provision over total expected loss	1,333,468	414,103	1,194,370	470,242
Less: Investment in capital instruments of unconsolidated financial and insurance/takaful entities <sup>3</sup>	(1,518,018)	(2,163,515)	(11,186,221)	(13,614,999)
<b>Total Tier 2 Capital</b>	<b>13,774,661</b>	<b>12,216,480</b>	<b>3,205,743</b>	<b>-</b>
<b>Total Capital</b>	<b>73,235,185</b>	<b>66,241,172</b>	<b>51,903,658</b>	<b>47,686,050</b>

<sup>1</sup> For the Group, the amount excludes retained profits and other reserves from insurance and takaful business. For the Bank, the amount includes retained profits and other reserves of Maybank International (L) Ltd..

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**58. Capital adequacy (cont'd.)**

**(c) Components of capital (cont'd.):**

- <sup>2</sup> Excludes collective allowance for impaired loans, advances and financing restricted from Tier 2 Capital of the Group and of the Bank.
- <sup>3</sup> For the Bank, the regulatory adjustment includes cost of investment in subsidiaries and associates, except for: (i) Myfin Berhad of RM18,994,000 as its business, assets and liabilities have been transferred to the Bank; (ii) Maybank International (L) Ltd. of RM176,385,000 and (iii) Maybank Agro Fund Sdn. Bhd. of RM10,845,000, as its assets are included in the Bank's RWA. For the Group, the regulatory adjustment includes carrying amount of associates and investment in insurance and takaful entities.

The capital adequacy ratios of the Group is derived from consolidated balances of the Bank and its subsidiaries, excluding the investments in insurance and takaful entities and associates.

The capital adequacy ratios of the Bank is derived from the Bank and its wholly-owned offshore banking subsidiary, Maybank International (L) Ltd., excluding the investments in subsidiaries and associates (except for Myfin Berhad, Maybank International (L) Ltd. and Maybank Agro Fund Sdn. Bhd. as disclosed above).

**(d) The breakdown of RWA by each major risk categories for the Group and the Bank are as follows:**

	Group		Bank	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Standardised Approach exposure	52,450,074	47,320,484	28,712,714	22,432,078
Internal Ratings-Based Approach exposure after scaling factor	<u>277,055,512</u>	<u>279,836,231</u>	<u>205,446,192</u>	<u>212,545,150</u>
Total RWA for credit risk	<u>329,505,586</u>	<u>327,156,715</u>	<u>234,158,906</u>	<u>234,977,228</u>
Total RWA for market risk	12,875,985	11,256,514	11,148,492	9,343,171
Total RWA for operational risk	<u>37,218,327</u>	<u>34,913,799</u>	<u>21,797,628</u>	<u>21,054,721</u>
Total RWA	<u><b>379,599,898</b></u>	<u><b>373,327,028</b></u>	<u><b>267,105,026</b></u>	<u><b>265,375,120</b></u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**58. Capital adequacy (cont'd.)**

(e) The capital adequacy ratios and RWA of subsidiaries of the Bank are as follows:

(i) Capital adequacy ratios

	Maybank Islamic Berhad	Maybank Investment Bank Berhad	PT Bank Maybank Indonesia Tbk
<b>2016</b>			
CET1 Capital Ratio	13.992%	33.010%	-
Tier 1 Capital Ratio	13.992%	33.010%	-
Total Capital Ratio	<u>18.553%</u>	<u>33.010%</u>	<u>16.772%</u>
<b>2015</b>			
CET1 Capital Ratio	12.435%	32.439%	-
Tier 1 Capital Ratio	12.435%	32.439%	-
Total Capital Ratio	<u>16.489%</u>	<u>32.439%</u>	<u>15.049%</u>

(ii) The breakdown of RWA by each major risk categories of subsidiaries of the Bank are as follows:

	Maybank Islamic Berhad RM'000	Maybank Investment Bank Berhad RM'000	PT Bank Maybank Indonesia Tbk RM'000
<b>2016</b>			
Standardised Approach exposure	7,151,955	519,660	37,487,141
Internal Ratings-Based Approach exposure after scaling factor	<u>64,702,050</u>	-	-
Total RWA for credit risk	<u>71,854,005</u>	<u>519,660</u>	<u>37,487,141</u>
Total RWA for credit risk absorbed by Maybank and Investment Account <sup>^</sup>	(16,426,406)	-	-
Total RWA for market risk	882,544	162,713	562,342
Total RWA for operational risk	<u>5,691,742</u>	<u>823,413</u>	<u>5,286,446</u>
Total RWA	<u>62,001,885</u>	<u>1,505,786</u>	<u>43,335,929</u>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 58. Capital adequacy (cont'd.)

(e) The capital adequacy ratios and RWA of subsidiaries of the Bank are as follows (cont'd.):

(ii) The breakdown of RWA by each major risk categories of subsidiaries of the Bank are as follows (cont'd.):

	Maybank Islamic Berhad RM'000	Maybank Investment Bank Berhad RM'000	PT Bank Maybank Indonesia Tbk RM'000
2015			
Standardised Approach exposure	6,417,990	453,207	32,088,147
Internal Ratings-Based Approach exposure after scaling factor	59,046,097	-	-
Total RWA for credit risk	65,464,087	453,207	32,088,147
Total RWA for credit risk absorbed by Maybank and Investment Account <sup>^</sup>	(9,098,255)	-	-
Total RWA for market risk	1,135,708	283,821	375,184
Total RWA for operational risk	4,943,708	892,802	4,529,765
Total RWA	62,445,248	1,629,830	36,993,096

<sup>^</sup> In accordance with BNM Guideline on the recognition and measurement of Restricted Profit Sharing Investment Account ("RPSIA") and Investment Accounts of Customers ("IA") as Risk Absorbent, the credit risk on the assets funded by the RPSIA and IA are excluded from the capital adequacy ratios calculation.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
**(Incorporated in Malaysia)****59. Segment information**

As of 1 January 2016, the Group changed its operating segments to Group Community Financial Services, Group Global Banking and Group Insurance and Takaful. The Group determines and presents operating segments based on information provided to the Board and senior management of the Group. Hence, comparative segment information has been restated to conform with the current financial year ended 31 December 2016's presentation.

**(i) By business segments**

The Group is organised into three (3) operating segments based on services and products available within the Group as follows:

**(a) Group Community Financial Services ("CFS")****(i) Consumer Banking**

Consumer Banking comprises the full range of products and services offered to individuals in the region, including savings and fixed deposits, remittance services, current accounts, consumer loans such as housing loans and personal loans, hire purchases, unit trusts, bancassurance products and credit cards.

**(ii) Small, Medium Enterprise ("SME") Banking**

SME Banking comprises the full range of products and services offered to small and medium enterprises in the region. The products and services offered including long-term loans such as project financing, short-term credit such as overdrafts and trade financing, and fee-based services such as cash management and custodian services.

**(iii) Business Banking**

Business Banking comprises the full range of products and services offered to commercial enterprises in the region. The products and services offered including long-term loans such as project financing, short-term credit such as overdrafts and trade financing, and fee-based services such as cash management and custodian services.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**59. Segment information (cont'd.)**

**(i) By business segments (cont'd.)**

**(b) Group Global Banking ("GB")**

**(i) Group Corporate Banking and Global Markets**

Group Corporate Banking and Global Markets comprise Corporate Banking and Global Markets business.

Corporate Banking comprises the full range of products and services offered to business customers in the region, ranging from large corporate and the public sector. The products and services offered including long-term loans such as project financing, short-term credit such as overdrafts and trade financing, and fee-based services such as cash management, trustee services and custodian services.

Global Markets comprise the full range of products and services relating to treasury activities and services, including foreign exchange, money market, derivatives and trading of capital market.

**(ii) Group Investment Banking (Maybank IB and Maybank Kim Eng)**

Investment Banking comprises the investment banking and securities broking business. This segment focuses on business needs of mainly large corporate customers and financial institutions. The products and services offered to customers include corporate advisory services, bond issuance, equity issuance, syndicated acquisition advisory services, debt restructuring advisory services, and share and futures dealings.

**(iii) Group Asset Management**

Asset Management comprises the asset and fund management services, providing a diverse range of Conventional and Islamic investment solutions to retail, corporate and institutional clients.

**(c) Group Insurance and Takaful**

Insurance and Takaful comprise the business of underwriting all classes of general and life insurance businesses, offshore investment life insurance business, general takaful and family takaful businesses.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 59. Segment information (cont'd.)

## (i) By business segments (cont'd.)

	Business Segments							Total RM'000
	Group Community Financial Services RM'000	Group Corporate Banking & Global Markets RM'000	Group Investment Banking RM'000	Group Asset Management RM'000	Group Insurance and Takaful RM'000	Group Head Office and Others RM'000		
Group 2016	9,998,883	5,196,834	306,473	8,302	940,503	(693,497)	15,757,498	
- External	-	-	(13,831)	(15,746)	58,415	(38,838)	-	
- Inter-segment	9,998,883	5,196,834	292,642	(7,444)	1,008,918	(732,335)	15,757,498	
Net interest income and income from IBS operations:	9,998,883	5,196,834	292,642	(7,444)	1,008,918	(732,335)	15,757,498	
Net earned insurance premiums	-	-	-	-	4,444,057	-	4,444,057	
Other operating income	3,058,046	3,102,429	1,206,184	144,648	424,991	(1,766,761)	6,169,537	
Total operating income	13,056,929	8,299,263	1,498,826	137,204	5,877,966	(2,499,096)	26,374,092	
Net insurance benefits and claims incurred, net fee and commission expenses, change in expense liabilities and taxation of life and takaful fund	-	-	-	-	(4,285,388)	177,479	(4,107,909)	
Net operating income	13,056,929	8,299,263	1,498,826	137,204	1,592,578	(2,321,617)	22,263,183	
Overhead expenses	(6,755,258)	(1,837,628)	(1,152,627)	(145,178)	(686,505)	-	(10,577,196)	
Operating profit/(loss) before impairment losses	6,301,671	6,461,635	346,199	(7,974)	906,073	(2,321,617)	11,685,987	
Allowances for impairment losses on loans, advances, financing and other debts, net (Allowances for/writeback of impairment losses on financial investments, net	(1,626,116)	(1,226,461)	(2,322)	(62)	22,213	-	(2,832,748)	
Operating profit/(loss)	-	(139,207)	(3,204)	8,199	(48,041)	-	(182,253)	
Share of profits in associates and joint venture	4,675,555	5,095,967	340,673	163	880,245	(2,321,617)	8,670,986	
Profit/(loss) before taxation and zakat	-	172,941	523	-	-	-	173,464	
Taxation and zakat	4,675,555	5,268,908	341,196	163	880,245	(2,321,617)	8,844,450	
Profit after taxation and zakat	-	-	-	-	-	-	(1,880,558)	
Non-controlling interests	-	-	-	-	-	-	6,963,892	
Profit for the financial year attributable to equity holders of the Bank	-	-	-	-	-	-	(220,900)	
Profit for the financial year attributable to equity holders of the Bank	-	-	-	-	-	-	6,742,992	
Included in overhead expenses are:								
Depreciation of property, plant and equipment	(240,604)	(65,825)	(55,809)	(776)	(16,121)	-	(379,135)	
Amortisation of intangible assets	(188,678)	(47,345)	(43,731)	(293)	(10,444)	-	(290,491)	

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 59. Segment information (cont'd.)

## (i) By business segments (cont'd.)

Group 2015	Business Segments						Head Office and Others RM'000	Total RM'000
	Community Financial Services RM'000	Corporate Banking & Global Markets RM'000	Group Investment Banking RM'000	Group Asset Management RM'000	Group Insurance and Takaful RM'000	Group		
Net interest income and income from IBS operations:								
- External	9,026,656	5,206,460	232,409	8,330	839,881	(260,954)	15,052,782	
- Inter-segment	-	-	(3,856)	(10,402)	66,212	(51,954)	-	
	<u>9,026,656</u>	<u>5,206,460</u>	<u>228,553</u>	<u>(2,072)</u>	<u>906,093</u>	<u>(312,908)</u>	<u>15,052,782</u>	
Net interest income and income from IBS operations	9,026,656	5,206,460	228,553	(2,072)	906,093	(312,908)	15,052,782	
Net earned insurance premiums	-	-	-	-	4,196,689	-	4,196,689	
Other operating income	3,019,004	2,461,087	1,250,968	109,491	327,876	(1,395,559)	5,772,867	
Total operating income	<u>12,045,660</u>	<u>7,667,547</u>	<u>1,479,521</u>	<u>107,419</u>	<u>5,430,668</u>	<u>(1,708,467)</u>	<u>25,022,348</u>	
Net insurance benefits and claims incurred, net fee and commission expenses, change in expense liabilities and taxation of life and takaful fund	-	-	-	-	(3,903,502)	119,075	(3,784,427)	
Net operating income	12,045,660	7,667,547	1,479,521	107,419	1,527,166	(1,589,392)	21,237,921	
Overhead expenses	(6,670,713)	(1,834,569)	(1,083,519)	(115,783)	(580,456)	-	(10,285,040)	
Operating profit/(loss) before impairment losses	<u>5,374,947</u>	<u>5,832,978</u>	<u>396,002</u>	<u>(8,364)</u>	<u>946,710</u>	<u>(1,589,392)</u>	<u>10,952,881</u>	
Allowances for impairment losses on loans, advances, financing and other debts, net	(630,677)	(637,203)	(7,958)	-	(7,719)	-	(1,683,557)	
Allowances for impairment losses on financial investments, net	-	(3,633)	(2,083)	(1,316)	(321,990)	-	(329,022)	
Operating profit/(loss)	<u>4,544,270</u>	<u>4,992,142</u>	<u>388,044</u>	<u>(9,680)</u>	<u>617,001</u>	<u>(1,589,392)</u>	<u>8,940,302</u>	
Share of profits/(loss) in associates and joint venture	-	211,886	1,279	-	(1,919)	-	211,246	
Profit/(loss) before taxation and zakat	<u>4,544,270</u>	<u>5,204,028</u>	<u>387,240</u>	<u>(9,680)</u>	<u>615,082</u>	<u>(1,589,392)</u>	<u>9,151,548</u>	
Taxation and zakat	-	-	-	-	-	-	(2,165,160)	
Profit after taxation and zakat	-	-	-	-	-	-	6,986,388	
Non-controlling interests	-	-	-	-	-	-	(150,449)	
Profit for the financial year attributable to equity holders of the Bank	<u>(241,262)</u>	<u>(63,660)</u>	<u>(52,873)</u>	<u>(600)</u>	<u>(16,234)</u>	<u>-</u>	<u>(374,649)</u>	
Included in overhead expenses are:	<u>(170,797)</u>	<u>(39,663)</u>	<u>(47,105)</u>	<u>(302)</u>	<u>(7,730)</u>	<u>-</u>	<u>(265,597)</u>	
Depreciation of property, plant and equipment								
Amortisation of intangible assets								

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**59. Segment information (cont'd.)**

**(ii) By geographical locations**

The Group has operations in Malaysia, Singapore, Indonesia, the Philippines, Brunei Darussalam, People's Republic of China, Hong Kong SAR, Vietnam, United Kingdom, United States of America, Cambodia, Laos, Bahrain, Labuan Offshore and Thailand.

With the exception of Malaysia, Singapore and Indonesia, no other individual country contributed more than 10% of the consolidated operating revenue before operating expenses and of the total assets.

Operating revenue, net operating income, profit before taxation and zakat, and assets based on geographical locations of customers are as follows:

Income statement items For the financial year ended 31 December 2016	Operating revenue RM'000	Net operating income RM'000	Profit before taxation and zakat RM'000
Malaysia	33,856,880	17,444,839	9,740,066
Singapore	6,071,914	3,560,801	877,560
Indonesia	5,493,492	3,242,182	784,599
Others	3,840,750	1,668,990	352,736
	<u>49,263,036</u>	<u>25,916,812</u>	<u>11,754,961</u>
Elimination*	<u>(4,605,134)</u>	<u>(3,653,629)</u>	<u>(2,910,511)</u>
Group	<u>44,657,902</u>	<u>22,263,183</u>	<u>8,844,450</u>

Income statement items For the financial year ended 31 December 2015	Operating revenue RM'000	Net operating income RM'000	Profit before taxation and zakat RM'000
Malaysia	31,497,985	16,728,707	9,144,397
Singapore	5,189,677	3,555,164	1,449,284
Indonesia	4,872,886	2,769,164	337,785
Others	3,049,370	1,283,936	684,505
	<u>44,609,918</u>	<u>24,336,971</u>	<u>11,615,971</u>
Elimination*	<u>(4,053,547)</u>	<u>(3,099,050)</u>	<u>(2,464,423)</u>
Group	<u>40,556,371</u>	<u>21,237,921</u>	<u>9,151,548</u>

\* Inter-segment revenue are eliminated on consolidation.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**59. Segment information (cont'd.)**

(ii) By geographical locations (cont'd.)

The total non-current and current assets based on geographical locations are as follows:

Statement of financial position items:	Non-current assets <sup>1</sup>		Current assets <sup>2</sup>	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Malaysia	9,437,611	9,066,380	488,949,513	460,279,354
Singapore	962,665	986,054	168,542,314	160,824,037
Indonesia	112,210	107,660	55,399,495	49,131,970
Others	187,023	176,658	57,354,406	61,815,228
	<b>10,699,509</b>	<b>10,336,752</b>	<b>770,245,728</b>	<b>732,050,589</b>
Elimination <sup>3</sup>	-	-	(44,988,984)	(34,042,838)
<b>Group</b>	<b>10,699,509</b>	<b>10,336,752</b>	<b>725,256,744</b>	<b>698,007,751</b>

<sup>1</sup> Non-current assets consist of investment properties, property, plant and equipment and intangible assets.

<sup>2</sup> Current assets are total assets excluding non-current assets as mentioned above.

<sup>3</sup> Inter-segment balances are eliminated on consolidation.

**60. Significant and subsequent events**

(i) The following are the significant events of the Group and of the Bank during the financial year ended 31 December 2016:

**(a) Establishment of a Structured Note Programme of USD3.0 billion in nominal value**

On 19 January 2016, the Bank successfully established a USD3.0 billion Structured Note Programme, which enables the Bank to widen its product offerings by issuing structured notes in various countries (outside of the United States and Malaysia) in accordance with applicable selling restrictions.

**(b) Issuance of Tier 2 Capital Subordinated Sukuk Murabahah of RM1.0 billion in nominal value ("Subordinated Sukuk Murabahah") by Maybank Islamic Berhad, pursuant to a Subordinated Sukuk Murabahah Programme of up to RM10.0 billion in nominal value ("Subordinated Sukuk Programme")**

On 15 February 2016, Maybank Islamic Berhad, a wholly-owned subsidiary of the Bank, completed the issuance of RM1.0 billion Basel III-compliant Tier 2 Subordinated Sukuk Murabahah ("Subordinated Sukuk Murabahah") in nominal value with a tenor of 10 years on a 10 non-callable 5 basis under the RM10.0 billion Subordinated Sukuk Murabahah Programme, which are due on 13 February 2026.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**60. Significant and subsequent events (cont'd.)**

- (i) The following are the significant events of the Group and of the Bank during the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.):

- (b) **Issuance of Tier 2 Capital Subordinated Sukuk Murabahah of RM1.0 billion in nominal value ("Subordinated Sukuk Murabahah") by Maybank Islamic Berhad, pursuant to a Subordinated Sukuk Murabahah Programme of up to RM10.0 billion in nominal value ("Subordinated Sukuk Programme") (cont'd.)**

The Subordinated Sukuk Murabahah bear fixed profit rate of 4.65% per annum, payable semi-annually and qualified as Tier 2 Capital of the subsidiary in accordance with BNM Capital Adequacy Framework.

The subsidiary may, subject to the prior consent of BNM, redeem the Subordinated Sukuk Murabahah, in whole or in part, on 15 February 2021 (first Call Date) and on every profit payment date thereafter.

The proceeds from the Subordinated Sukuk Murabahah are utilised to fund the subsidiary's business expansion programme, general banking, working capital and other Shariah compliant corporate purposes.

The Subordinated Sukuk Murabahah was fully subscribed by the Bank.

Details of the Subordinated Sukuk Murabahah are disclosed in Note 62(w).

- (c) **Update and upsize of the RM7.0 billion Subordinated Note Programme to RM20.0 billion Subordinated Note Programme**

On 15 March 2016, the Bank increased the programme limit of the Subordinated Note Programme from the initial RM7.0 billion in nominal value to RM20.0 billion in nominal value. Additionally, the Bank changed the tenor of the Subordinated Note Programme from 20 years to perpetual.

- (d) **Redemption of Tier 2 Capital Islamic Subordinated Sukuk of RM1.0 billion in nominal value by Maybank Islamic Berhad**

On 31 March 2016, Maybank Islamic Berhad, a wholly-owned subsidiary of the Bank fully redeemed the Subordinated Sukuk of RM1.0 billion in nominal value. The Subordinated Sukuk were issued on 31 March 2011 under the Shariah principle of Musyarakah.

- (e) **Update and upsize of USD5.0 billion Multicurrency Medium Term Note Programme to USD15.0 billion Multicurrency Medium Term Note Programme**

On 15 April 2016, the Bank revised the terms and conditions to include terms relating to Basel III-compliant subordinated notes and upsized the Multicurrency Medium Term Note Programme from the initial USD5.0 billion (or its equivalent in other currencies) in nominal value to USD15.0 billion (or its equivalent in other currencies) in nominal value.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**60. Significant and subsequent events (cont'd.)**

- (i) The following are the significant events of the Group and of the Bank during the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.):

- (e) **Update and upsize of USD5.0 billion Multicurrency Medium Term Note Programme to USD15.0 billion Multicurrency Medium Term Note Programme (cont'd.)**

The subordinated notes issued under the Multicurrency Medium Term Note Programme will qualify as Tier 2 capital of the Bank subject to compliance with the requirements as specified in the Capital Adequacy Framework (Capital Components) published by BNM on 13 October 2015, as amended from time to time.

- (f) **Redemption of SGD1.0 billion Subordinated Notes in nominal value ("SGD Subordinated Note") under the USD2.0 billion Multicurrency Medium Term Note Programme**

On 28 April 2016, the Bank fully redeemed the SGD Subordinated Notes and accordingly, the SGD Subordinated Notes were delisted from the Singapore Exchange Securities Trading Limited. The SGD Subordinated Notes were issued on 28 April 2011.

- (g) **Issuance of USD500.0 million Basel III-compliant Tier 2 Fixed Rate Subordinated Notes pursuant to the USD15.0 billion Multicurrency Medium Term Note Programme**

On 29 April 2016, the Bank issued USD500.0 million Basel III-compliant Tier 2 Fixed Rate Subordinated Notes (the "Subordinated Notes") with a tenor of 10.5 years on a 10.5 non-callable 5.5 basis under the USD15.0 billion Multicurrency Medium Term Note Programme via a syndicated offering.

The Bank may, subject to the prior consent of BNM, redeem the Subordinated Notes, in whole or in part, on 29 October 2021 ("Optional Redemption Date"). The Subordinated Notes bear a fixed interest rate of 3.905% per annum, payable semi-annually in arrears. Should the Bank decide not to exercise its call option, the rate of interest payable on the Subordinated Notes from the Optional Redemption Date up to, and including, the maturity date will be reset to the then prevailing 5-year U.S. Dollar mid swap rate plus the initial spread per annum.

The Subordinated Notes qualify as Tier 2 capital of the Bank in accordance with BNM's Capital Adequacy Framework (Capital Components) issued on 13 October 2015, as amended from time to time.

The proceeds from the Subordinated Notes are utilised to fund the Bank's working capital, general banking and other corporate purposes.

Details of the Subordinated Notes are disclosed in Note 30(xviii).



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)**60. Significant and subsequent events (cont'd.)**

- (i) The following are the significant events of the Group and of the Bank during the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.):

**(h) Disposal of Maybank Asset Management Thailand Co Ltd ("MAMT")**

On 9 August 2016, Maybank Asset Management Group Berhad ("MAMG"), a wholly-owned subsidiary of the Bank, had sold 26,999,998 shares in Maybank Asset Management Thailand Co Ltd ("MAMT"), representing its 99.99% ownership in MAMT to a Thailand-based company, named as Capital Link Holding Limited ("Closing Date") (the "Disposal").

The Disposal was completed as part of MAMG's continuous effort and strategy to improve its regional business operations and optimise the company's current resources in the most efficient manner. MAMT ceased to be an indirect subsidiary of the Bank with effect from the Closing Date.

The Disposal will not have any effect on the share capital of Maybank and substantial shareholders' shareholdings in Maybank and does not have any material effect on the consolidated earnings and net assets of the Group for the financial year ended 31 December 2016.

The financial impact on the Disposal is disclosed in Note 17(a).

**(i) Redemption of RM2.0 billion Subordinated Notes in nominal value under the RM3.0 billion Subordinated Note Programme**

On 15 August 2016, the Bank fully redeemed the RM2.0 billion Subordinated Notes in nominal value. The Subordinated Notes were issued on 15 August 2011. Accordingly, the Subordinated Notes were delisted from Bursa Malaysia Securities Berhad's Exempt Regime.

**(j) Subscription of rights issue of 17,597,250 new ordinary shares of RM1.00 each issued by Maybank Islamic Berhad ("MIB"), a wholly-owned subsidiary of the Bank**

On 29 August 2016, the Bank subscribed to rights issue of 17,597,250 new ordinary shares of RM1.00 each issued by MIB, at an issue price of RM31.80 per ordinary share for a total consideration of RM559,592,550.

The proceeds raised from the rights issue are used to improve its capital structure and strengthen its financial position to spearhead further growth.

Details for the rights issue are disclosed in Note 17(b).

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**60. Significant and subsequent events (cont'd.)**

- (i) The following are the significant events of the Group and of the Bank during the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.):

- (k) **Disposal of 1,188,212 of Class A Common Shares in Visa Inc. (being 100% of the Bank's shareholding in Visa Inc.)**

On 15 November 2016 (New York time), the Bank disposed 1,188,212 Class A common shares held in Visa Inc. ("Shares Disposal"), for a purchase consideration of USD93.9 million (equivalent to approximately RM407.1 million based on the exchange rate of USD1 = RM4.3335 as at 15 November 2016).

The Shares Disposal is carried out as part of the Bank's strategy to be more capital efficient by rationalising our non-core assets. The proceeds from the Shares Disposal will be utilised for additional working capital purposes. The Bank's existing business relationship with Visa Inc. will continue to be a priority and will not be affected as a result of the Shares Disposal.

The Shares Disposal has a positive effect on the earnings and earnings per share of the Group and the Bank for the financial year ended 31 December 2016.

The Shares Disposal has no effect on the issued and paid-up share capital and shareholdings of the substantial shareholders of the Bank, and has no material effect on the net assets per share and gearing of the Bank.

- (l) **Establishment of Sukuk Programme of up to RM10.0 billion in nominal value for the issuance of Subordinated Sukuk and/or Senior Sukuk**

On 14 December 2016, the Bank successfully established a sukuk programme ("Sukuk Programme") under which the Bank may issue and have outstanding at any time senior sukuk ("Senior Sukuk Murabahah") and/or subordinated sukuk ("Subordinated Sukuk Murabahah") of up to RM10.0 billion in nominal value under the Shariah principle of Murabahah (via Tawarruq arrangement).

The Sukuk Programme will give the Bank flexibility to raise funds via the issuance of Senior Sukuk Murabahah and/or Subordinated Sukuk Murabahah from time to time which can be utilised, amongst others, to fund the Bank's investments in Ringgit-denominated and foreign currency-denominated Islamic financial instruments approved by Bank Negara Malaysia's Shariah Advisory Council or the Securities Commission Malaysia's Shariah Advisory Council, to fund the Islamic business activities of Maybank's subsidiaries and overseas branches, and any other Shariah-compliant business activities of the Bank.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**60. Significant and subsequent events (cont'd.)**

- (i) The following are the significant events of the Group and of the Bank during the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.):

- (l) **Establishment of Sukuk Programme of up to RM10.0 billion in nominal value for the issuance of Subordinated Sukuk and/or Senior Sukuk (cont'd.)**

The Sukuk Programme has been assigned a long-term rating of AAA for issuances of Senior Sukuk Murabahah and AA1 for issuances of Subordinated Sukuk Murabahah, by RAM Rating Services Berhad.

Issuances of Subordinated Sukuk Murabahah under the Sukuk Programme will qualify as Tier 2 capital of the Bank subject to compliance with the requirements as specified in BNM's Capital Adequacy Framework (Capital Components) issued on 13 October 2015, as amended from time to time. Approval from BNM was obtained on 28 June 2016 (upon terms and conditions therein contained).

- (m) **Establishment of Commercial Paper/Medium Term Note Programme of up to RM10.0 billion in nominal value**

On 14 December 2016, the Bank successfully established a commercial paper/medium term note programme ("CP/MTN Programme") under which the Bank may issue and have outstanding at any time commercial papers and/or medium term notes of up to RM10.0 billion in nominal value.

The CP/MTN Programme will give the Bank flexibility to raise funds via the issuance of commercial papers and/or medium term notes from time to time which can be utilised, amongst others, to fund the Bank's working capital, general banking and other corporate purposes, including the refinancing of any existing borrowings incurred and/or any existing debt instruments issued by the Bank.

The CP/MTN Programme has been assigned a short-term rating of P1 and a long-term rating of AAA by RAM Rating Services Berhad.

- (n) **Redemption of RM750.0 million Subordinated Notes in nominal value under the RM3.0 billion Subordinated Note Programme**

On 28 December 2016, the Bank fully redeemed the RM750.0 million Subordinated Notes in nominal value. The Subordinated Notes were issued on 28 December 2011. Accordingly, the Subordinated Notes were delisted from Bursa Malaysia Securities Berhad's Exempt Regime.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**60. Significant and subsequent events (cont'd.)**

- (ii) The following are the subsequent events of the Group and of the Bank subsequent to the financial year ended 31 December 2016:

(o) **Proposed Disposal of PT Bank Maybank Indonesia Tbk's ("Maybank Indonesia") Entire Equity Interest in PT Wahana Ottomitra Multiartha Tbk ("WOM Finance")**

On 11 January 2017, Maybank Indonesia, a subsidiary of Maybank, has entered into a conditional shares purchase agreement ("CSPA") with PT Reliance Capital Management ("RCM") for the proposed disposal of Maybank Indonesia's entire equity interest of 68.55% in WOM Finance to RCM ("Proposed Disposal").

RCM is a limited liability company incorporated under Indonesian Law and has subsidiaries that provide financial services, including financial services in investment (securities and asset management), protection (general, health, life and Shariah insurance) and financing (multi-finance, banking and venture capital).

The Proposed Disposal involves the sale of Maybank Indonesia's entire equity interest in WOM Finance to RCM for a total cash consideration of approximately IDR673.77 billion (equivalent to approximately RM229.08 million based on the exchange rate of IDR1 for RM0.00034 as at 11 January 2017), plus the difference between the book value of WOM Finance as set out in the audited accounts of WOM Finance for the financial year ended 31 December 2016 and the financial year ended 31 December 2015 in proportion to Maybank Indonesia's 68.55% equity interest in WOM Finance. The completion of the Proposed Disposal is expected to occur by the first quarter of 2017, upon the conditions precedent of the seller and buyer being fulfilled as prescribed in the CSPA.

WOM Finance is incorporated in Indonesia and listed on the Indonesia Stock Exchange. WOM Finance provides financing for new and used motorcycles, with the majority of consumer financing granted for well-established motorcycle brands. The Proposed Disposal is undertaken as part of Maybank Indonesia's strategic initiative to maximise its capital use and streamline its customer segmentation which will optimise its resources in the most efficient manner. WOM Finance will cease to be a subsidiary of Maybank Indonesia with effect from the completion of the Proposed Disposal. However, WOM Finance will continue to be a significant business partner of Maybank Indonesia in the future.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**60. Significant and subsequent events (cont'd.)**

- (ii) The following are the subsequent events of the Group and the Bank subsequent to the financial year ended 31 December 2016 (cont'd.):

- (o) **Proposed Disposal of PT Bank Maybank Indonesia Tbk's ("Maybank Indonesia") Entire Equity Interest in PT Wahana Ottomitra Multiartha Tbk ("WOM Finance") (cont'd.)**

The Proposed Disposal will not have any effect on the issued and paid-up share capital and shareholding of the substantial shareholders of Maybank, and it is not expected to have any material effect on the earnings per share, net assets per share and gearing of the Maybank Group for the financial year ending 31 December 2017.

- (p) **Proposed Establishment of an Employees Share Grant Plan of up to Seven Point Five Percent (7.5%) of the Issued and Paid-up Ordinary Share Capital of the Bank (excluding Treasury Shares) at any point of time ("Proposed ESGP")**

On 26 January 2017, the Bank announced the proposed establishment of an employees share grant plan of up to seven point five percent (7.5%) of the issued and paid-up ordinary share capital of the Bank (excluding treasury shares) at any point in time.

- (q) **Redemption of Fixed Rate Senior Notes of USD400.0 million in nominal value under the USD2.0 billion Multicurrency Medium Term Note Programme**

On 10 February 2017, the Bank fully redeemed USD400.0 million senior notes in nominal value. The senior notes were issued on 10 February 2012.

- (r) **Issuance of Callable Senior Sukuk Murabahah of RM60.0 million in nominal value under the RM10.0 billion Sukuk Programme**

On 22 February 2017, the Bank issued RM60.0 million callable Senior Sukuk Murabahah under the RM10.0 billion Sukuk Programme with a tenor of 15 years on a 15 non-callable 3 basis. The Senior Sukuk Murabahah bears a fixed interest rate of 4.20% per annum, with a step-up in the interest rate of 0.3% on the third, sixth, ninth and twelfth anniversary dates of the issue date. The Bank may redeem the Senior Sukuk Murabahah, in whole or in part, on 24 February 2020 ("First Call Date") and on each anniversary date of the Senior Sukuk Murabahah after the First Call Date.

3813-K

**Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)**
**61. Income statement and statement of financial position of insurance and takaful business**
**(a) Income statement**

Group	Life Fund		Family Takaful Fund		General Takaful Fund		Shareholders' and General Fund		Total	
	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000	2016 RM'000	2015 RM'000
Operating revenue	1,327,264	1,252,908	1,516,449	1,538,985	1,057,178	1,011,704	1,248,258	1,236,838	5,149,149	5,040,435
Interest income	388,922	382,814	380,440	320,709	68,925	62,058	190,963	163,892	1,029,250	929,473
Interest expense	-	-	-	-	-	-	(34,268)	(34,210)	(34,268)	(34,210)
Net interest income	388,922	382,814	380,440	320,709	68,925	62,058	156,695	129,682	994,982	895,263
Net earned insurance premiums	1,250,328	995,584	1,035,041	1,132,279	976,352	943,327	1,182,336	1,125,509	4,444,057	4,196,699
Other operating income	164,388	117,639	114,074	94,027	17,450	9,553	112,147	106,650	408,059	327,869
Total operating income	1,603,638	1,496,037	1,529,555	1,547,015	1,062,727	1,014,938	1,451,178	1,361,841	5,847,098	5,419,831
Net insurance benefits and claims incurred, net fee and commission expenses, change in expense liabilities and taxation of life and takaful fund	(1,631,058)	(1,266,054)	(1,483,973)	(1,378,625)	(1,071,993)	(1,010,504)	(98,385)	(248,318)	(4,285,409)	(3,903,501)
Net operating income	172,580	229,983	45,582	168,390	(9,266)	4,434	1,352,793	1,113,523	1,561,689	1,516,330
Overhead expenses	(155,895)	(107,546)	(30,300)	(33,315)	(1,223)	(1,147)	(512,590)	(405,655)	(700,009)	(547,663)
Operating profit/(loss) before impairment losses	16,684	122,437	15,282	135,075	(10,489)	3,287	840,203	707,868	861,680	968,667
Writeback of/(allowances for) impairment losses on loans, advances, financing and other debts, net	648	398	1,132	2,420	10,726	(1,404)	9,708	(9,133)	22,214	(7,719)
Allowances for impairment losses on financial investments, net	(17,332)	(122,835)	(16,414)	(137,495)	(237)	(1,883)	(14,059)	(59,776)	(48,042)	(321,989)
Operating profit	-	-	-	-	-	-	835,852	638,959	835,852	638,959
Share of losses in associates	-	-	-	-	-	-	-	(1,919)	-	(1,919)
Profit before taxation and zakat	-	-	-	-	-	-	835,852	637,040	835,852	637,040
Taxation and zakat	-	-	-	-	-	-	(206,433)	(214,348)	(206,433)	(214,348)
Profit for the financial year	-	-	-	-	-	-	629,419	422,692	629,419	422,692

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**61. Income statement and statement of financial position of insurance and takaful business (cont'd.)**

**(b) Statement of financial position**

Group 2016	Life Fund RM'000	Family Takaful Fund RM'000	General Takaful Fund RM'000	Shareholders'	Total RM'000
				and General Funds RM'000	
<b>Assets</b>					
Cash and short-term funds	146,731	71,062	70,496	171,474	459,763
Deposits and placements with financial institutions	1,018,841	582,234	370,618	714,028	2,685,721
Financial assets at fair value through profit or loss	7,973,163	5,760,444	-	-	13,733,607
Financial investments available-for-sale	859,714	2,966,503	1,404,077	4,226,756	9,457,050
Loans, advances and financing	234,497	-	-	95,231	329,728
Derivative assets	1,636	-	-	-	1,636
Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables	63,130	158,155	283,102	3,635,209	4,139,596
Other assets	77,845	23,592	2,445	195,115	298,997
Investment properties	658,541	-	-	96,329	754,870
Interest in associates	-	-	-	152	152
Property, plant and equipment	87,736	-	-	67,950	155,686
Intangible assets	24,090	-	-	43,390	67,480
Deferred tax assets	8,130	3,302	7,948	15,659	35,039
<b>Total assets</b>	<b>11,154,054</b>	<b>9,565,292</b>	<b>2,138,686</b>	<b>9,261,293</b>	<b>32,119,325</b>
<b>Liabilities</b>					
Derivative liabilities	57,014	-	-	208	57,222
Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables	8,461,829	9,226,725	1,752,648	4,507,517	23,948,719
Other liabilities*	2,596,402	334,616	384,876	(1,763,681)	1,552,213
Provision for taxation and zakat	2,506	134	-	42,270	44,910
Deferred tax liabilities	36,303	3,817	1,162	564,633	605,915
Subordinated obligations	-	-	-	811,309	811,309
<b>Total liabilities</b>	<b>11,154,054</b>	<b>9,565,292</b>	<b>2,138,686</b>	<b>4,162,256</b>	<b>27,020,288</b>
<b>Equity attributable to equity holders of the Subsidiaries</b>					
Share capital	-	-	-	252,005	252,005
Other reserves	-	-	-	4,847,032	4,847,032
	-	-	-	5,099,037	5,099,037
<b>Total liabilities and shareholders' equity</b>	<b>11,154,054</b>	<b>9,565,292</b>	<b>2,138,686</b>	<b>9,261,293</b>	<b>32,119,325</b>

\* Included in other liabilities are the amounts due to/(from) life, general and investment-linked funds which are unsecured, not subject to any interest elements and are repayable on demand.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**61. Income statement and statement of financial position of insurance and takaful business (cont'd.)**

**(b) Statement of financial position (cont'd.)**

Group 2015	Life Fund RM'000	Family Takaful Fund RM'000	General Takaful Fund RM'000	Shareholders'	Total RM'000
				and General Funds RM'000	
<b>Assets</b>					
Cash and short-term funds	105,190	62,859	51,104	156,906	376,059
Deposits and placements with financial institutions	1,333,863	1,069,180	100,428	945,253	3,448,724
Financial assets at fair value through profit or loss	7,540,814	4,617,534	-	-	12,158,348
Financial investments available-for-sale	994,696	3,107,175	1,512,312	3,657,742	9,271,925
Loans, advances and financing	268,843	3,300	-	28,945	301,088
Derivative assets	5,217	-	-	-	5,217
Reinsurance/retakaful assets and other insurance receivables	64,804	125,862	292,692	3,872,296	4,355,654
Other assets	77,160	32,329	2,040	157,674	269,203
Investment properties	618,607	-	-	96,305	714,912
Interest in associates	-	-	-	152	152
Property, plant and equipment	80,781	-	-	71,691	152,472
Intangible assets	19,144	-	-	33,720	52,864
Deferred tax assets	14,517	9,115	11,310	32,909	67,851
<b>Total assets</b>	<b>11,123,636</b>	<b>9,027,354</b>	<b>1,969,886</b>	<b>9,053,593</b>	<b>31,174,469</b>
<b>Liabilities</b>					
Derivative liabilities	53,251	-	-	-	53,251
Insurance/takaful contract liabilities and other insurance payables	8,641,046	8,693,142	1,666,418	4,838,735	23,839,341
Other liabilities*	2,353,297	330,290	297,902	(1,815,558)	1,165,931
Provision for taxation and zakat	37,000	81	-	14,909	51,990
Deferred tax liabilities	39,042	3,841	5,566	512,092	560,541
Subordinated obligations	-	-	-	811,316	811,316
<b>Total liabilities</b>	<b>11,123,636</b>	<b>9,027,354</b>	<b>1,969,886</b>	<b>4,361,494</b>	<b>26,482,370</b>
<b>Equity attributable to equity holders of the Subsidiaries</b>					
Share capital	-	-	-	252,005	252,005
Other reserves	-	-	-	4,440,094	4,440,094
	-	-	-	4,692,099	4,692,099
<b>Total liabilities and shareholders' equity</b>	<b>11,123,636</b>	<b>9,027,354</b>	<b>1,969,886</b>	<b>9,053,593</b>	<b>31,174,469</b>

\* Included in other liabilities are the amounts due to/(from) life, general and investment-linked funds which are unsecured, not subject to any interest elements and are repayable on demand.



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS")**

**(a) Statement of financial position**

Group	Note	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Assets</b>			
Cash and short-term funds	(f)	15,552,945	8,844,863
Deposits and placements with financial institutions	(g)	654,194	12,448
Financial investments portfolio	(h)	9,181,991	9,468,692
Financing and advances	(i)	148,710,892	131,205,884
Derivative assets	(j)	515,554	497,905
Other assets	(k)	4,959,989	4,105,053
Statutory deposits with central banks	(l)	3,070,000	3,834,000
Property, plant and equipment	(m)	2,566	889
Intangible asset	(n)	614	108
Deferred tax assets	(o)	21,012	38,402
<b>Total assets</b>		<b>182,669,757</b>	<b>158,008,244</b>
<b>Liabilities</b>			
Deposits from customers	(p)	106,842,961	106,078,321
Investment accounts of customers	(q)	31,544,587	17,657,893
Deposits and placements from financial institutions	(r)	30,346,297	21,350,738
Financial liabilities at fair value through profit or loss	(s)	902,091	-
Bills and acceptances payable		53,220	33,556
Derivative liabilities	(j)	535,161	587,772
Other liabilities	(t)	388,615	398,687
Provision for taxation and zakat	(v)	98,561	24,419
Subordinated sukuk	(w)	2,534,496	2,527,960
<b>Total liabilities</b>		<b>173,245,989</b>	<b>148,659,346</b>
<b>Islamic Banking Capital Funds</b>			
Islamic Banking Funds	(d)	595,076	1,194,821
Share premium	(d)	5,200,228	4,658,233
Retained profits	(d)	2,881,471	2,728,172
Other reserves		746,993	767,672
		<b>9,423,768</b>	<b>9,348,898</b>
<b>Total liabilities and Islamic Banking capital funds</b>		<b>182,669,757</b>	<b>158,008,244</b>
<b>Commitments and contingencies</b>	(ee)	<b>52,097,394</b>	<b>49,744,091</b>

The accompanying notes provide further details on the balances as at reporting date.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(b) Income statement**

<b>Group</b>	<b>Note</b>	<b>2016 RM'000</b>	<b>2015 RM'000</b>
Income derived from investment of depositors' funds	(x)	6,148,251	6,563,019
Income derived from investment of investment account funds	(y)	1,613,812	213,931
Income derived from investment of Islamic Banking Funds	(z)	356,576	414,178
Allowances for impairment losses on financing and advances	(aa)	<u>(418,951)</u>	<u>(385,543)</u>
Total distributable income		7,699,688	6,805,585
Profit distributed to depositors	(bb)	(3,472,913)	(3,806,340)
Profit distributed to investment account holders		<u>(1,079,875)</u>	<u>(115,983)</u>
Total net income		3,146,900	2,883,262
Finance cost		(122,267)	(113,781)
Overhead expenses	(cc)	<u>(1,293,039)</u>	<u>(1,189,776)</u>
Profit before taxation and zakat		1,731,594	1,579,705
Taxation	(dd)	(427,444)	(420,316)
Zakat		<u>(16,598)</u>	<u>(9,380)</u>
Profit for the financial year		<u>1,287,552</u>	<u>1,150,009</u>

For consolidation with the conventional banking operations, income from Islamic Banking Scheme as shown on the face of the consolidated income statements, comprises the following items:

<b>Group</b>	<b>2016 RM'000</b>	<b>2015 RM'000</b>
Income derived from investment of depositors' funds	6,148,251	6,563,019
Income derived from investment of investment account funds	1,613,812	213,931
Income derived from investment of Islamic Banking Funds	<u>356,576</u>	<u>414,178</u>
Total income before allowance for impairment losses on financing and advances and overhead expenses	8,118,639	7,191,128
Profit distributed to depositors	(3,472,913)	(3,806,340)
Profit distributed to investment account holders	<u>(1,079,875)</u>	<u>(115,983)</u>
	3,565,851	3,268,805
Finance cost	(122,267)	(113,781)
Net of intercompany income and expenses	<u>745,658</u>	<u>783,613</u>
Income from Islamic Banking Scheme operations reported in the income statement of the Group	<u>4,189,242</u>	<u>3,938,637</u>

The accompanying notes provide further details on the amounts recorded for the financial years ended 31 December 2016 and 31 December 2015.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(c) Statement of comprehensive income**

<b>Group</b>	<b>2016</b> RM'000	<b>2015</b> RM'000
Profit for the financial year	1,287,552	1,150,009
Other comprehensive (loss)/income:		
<i>Items that will not be reclassified subsequently to profit or loss:</i>		
Defined benefit plan actuarial gain	380	-
Income tax effect	(95)	-
	<u>285</u>	<u>-</u>
<i>Items that may be reclassified subsequently to profit or loss:</i>		
Net (loss)/gain on foreign exchange translation	(136,703)	117,334
Net gain/(loss) of financial investments		
available-for-sale	66,616	(6,500)
Income tax effect	(17,387)	1,625
	<u>(87,474)</u>	<u>112,459</u>
Other comprehensive (loss)/income for the financial year, net of tax	<u>(87,189)</u>	<u>112,459</u>
<b>Total comprehensive income for the financial year</b>	<u><b>1,200,363</b></u>	<u><b>1,262,468</b></u>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)

(d) Statement of changes in Islamic Banking Capital Funds

Group As at 31 December 2016	Non-distributable										Equity contribution from the holding company*		Total RM'000	
	Islamic Banking Fund RM'000	Share Premium RM'000	Share RM'000	AFS Reserve RM'000	Exchange Fluctuation Reserve RM'000	Statutory Reserve RM'000	Regulatory Reserve RM'000	Profit Equalisation Reserve RM'000	Defined Benefit Reserve RM'000	Distributable Retained Profits RM'000	Profit Reserve RM'000	Equity contribution from the holding company* RM'000		
At 1 January 2016	1,194,821	4,658,233	(104,493)	(3,719)	409,672	430,249	1,697	34,456	(190)	2,728,172	9,348,898		9,348,898	
Profit for the financial year	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,287,552	1,287,552
Other comprehensive income/(loss)	-	-	49,229	(136,703)	-	-	-	-	285	-	-	-	-	(87,189)
Defined benefit plan actuarial gain	-	-	-	-	-	-	-	-	285	-	-	-	-	285
Net loss on foreign exchange translation	-	-	-	(136,703)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(136,703)
Net gain on financial investments available-for-sale	-	-	49,229	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49,229
<b>Total comprehensive income/(loss) for the financial year</b>	-	-	49,229	(136,703)	-	-	-	-	285	1,287,552	-	-	1,287,552	1,200,363
Transfer from/(to) conventional banking operations	(617,342)	-	-	137,525	-	-	-	-	(10)	(80,794)	-	-	(80,794)	(560,621)
Issue of ordinary shares (Note 17(b) & 80(i)(j))	17,597	541,995	-	-	-	(36,549)	-	-	-	-	-	-	-	559,592
Transfer to regulatory reserve	-	-	-	-	-	-	-	(34,456)	-	-	-	-	36,549	-
Transfer from profit equalisation reserve	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34,456	-	-	-	-
Dividends paid	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1,124,464)	-	-	(1,124,464)	(1,124,464)
<b>At 31 December 2016</b>	595,076	5,200,228	(55,264)	(2,897)	409,672	393,700	1,697	-	85	2,881,471	-	-	2,881,471	9,423,768

\* This equity contribution reserve from holding company is pertaining to waiver of intercompany balance between respective subsidiaries and its holding company.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)

## (d) Statement of changes in Islamic Banking Capital Funds (cont'd.)

Group As at 31 December 2015	←----- Non-distributable ----->										Equity contribution from the holding company*		Total RM'000	
	Islamic Banking Fund RM'000	Share Premium RM'000	Share Reserve RM'000	AFS Reserve RM'000	Exchange Fluctuation Reserve RM'000	Statutory Reserve RM'000	Regulatory Reserve RM'000	Profit Equalisation Reserve RM'000	Defined Benefit Reserve RM'000	Distributable Retained Profits RM'000	Equity contribution from the holding company* RM'000	Profit Reserve RM'000		
At 1 January 2015	1,175,774	4,099,344	(99,618)	1,830	409,672	274,500	1,697	34,456	(190)	2,470,137	8,367,602			
Profit for the financial year	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,150,009	1,150,009
Other comprehensive (loss)/income	-	-	(4,875)	117,334	-	-	-	-	-	-	-	-	-	112,459
Net gain on foreign exchange translation	-	-	-	117,334	-	-	-	-	-	-	-	-	-	117,334
Net loss on financial investments available-for-sale	-	-	(4,875)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(4,875)
<b>Total comprehensive (loss)/income for the financial year</b>	-	-	(4,875)	117,334	-	-	-	-	-	-	-	-	1,150,009	1,262,468
Transfer from/(to) conventional banking operations	1,450	-	-	(122,883)	-	-	-	-	-	-	-	-	10,250	(111,183)
Issue of ordinary shares	17,597	558,889	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	576,486
Transfer to regulatory reserve	-	-	-	-	-	155,749	-	-	-	-	-	-	(155,749)	-
Dividends paid	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(746,475)	(746,475)
<b>At 31 December 2015</b>	<b>1,194,821</b>	<b>4,658,233</b>	<b>(104,493)</b>	<b>(3,719)</b>	<b>409,672</b>	<b>430,249</b>	<b>1,697</b>	<b>34,456</b>	<b>(190)</b>	<b>2,728,172</b>	<b>9,348,898</b>			

\* This equity contribution reserve from holding company is pertaining to waiver of intercompany balance between respective subsidiaries and its holding company.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(e) Statement of cash flows**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Cash flows from operating activities</b>		
Profit before taxation and zakat	1,731,594	1,579,705
Adjustments for:		
Allowances for impairment losses on financing and advances, net	612,235	460,976
Amortisation of premiums less accretion of discounts, net	(125,463)	(89,428)
Unrealised loss/(gain) of derivatives	24,788	(944)
Unrealised (gain)/loss of financial assets at fair value through profit or loss	(44)	4,831
Unrealised gain of financial liabilities at fair value through profit or loss	(15,069)	-
Net gain on disposal of financial investments available-for-sale	(25,297)	(4,487)
Net gain on disposal of financial assets at fair value through profit or loss	(2,820)	(11,788)
Gain on foreign exchange transactions	(76,161)	(188,337)
Depreciation of property, plant and equipment	425	592
Amortisation of computer software	112	581
ESS expenses	1,007	1,520
Operating profit before working capital changes	<u>2,125,307</u>	<u>1,753,221</u>
Change in deposits and placements with financial institutions	(641,746)	(11,685)
Change in cash and short-term funds with original maturity of more than three months	103,515	(304,778)
Change in financing and advances	(18,117,242)	(22,851,977)
Change in derivative assets and liabilities	(95,048)	(13,518)
Change in other assets	(854,936)	3,876,465
Change in statutory deposit with central banks	764,000	(56,000)
Change in deposits from customers	764,492	6,269,687
Change in deposits and placements from financial institutions	9,071,720	(15,275,178)
Change in investment accounts of customers introduced during the financial year	13,886,694	17,657,893
Change in bills and acceptances payable	19,664	27,609
Change in financial investments portfolio	370,333	207,510
Change in financial liabilities at fair value through profit or loss	917,160	-
Change in other liabilities	111,472	222,564
Cash generated from/(used in) operations	<u>8,425,385</u>	<u>(8,498,187)</u>
Taxes and zakat paid	<u>(369,882)</u>	<u>(460,836)</u>
<b>Net cash generated from/(used in) operating activities</b>	<u><u>8,055,503</u></u>	<u><u>(8,959,023)</u></u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(e) Statement of cash flows (cont'd.)**

Group (cont'd.)	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Cash flows from investing activities</b>		
Purchase of property, plant and equipment	(2,065)	(235)
Purchase of intangible asset	(617)	-
<b>Net cash used in investing activities</b>	<u>(2,682)</u>	<u>(235)</u>
<b>Cash flows from financing activities</b>		
Dividends paid	(1,124,464)	(746,475)
Dividends paid for subordinated sukuk	(115,731)	(113,450)
Proceeds from issuance of ordinary shares	559,592	577,936
Funds transferred to holding company	(560,621)	(112,633)
<b>Net cash used in financing activities</b>	<u>(1,241,224)</u>	<u>(394,622)</u>
<b>Net increase/(decrease) in cash and cash equivalents</b>	<b>6,811,597</b>	<b>(9,353,880)</b>
Cash and cash equivalents at 1 January	<u>8,540,085</u>	<u>17,893,965</u>
<b>Cash and cash equivalents at 31 December</b>	<b><u>15,351,682</u></b>	<b><u>8,540,085</u></b>
<b>Cash and cash equivalents comprise:</b>		
Cash and short-term funds (Note 62(f))	15,552,945	8,844,863
Deposits and placements with financial institutions (Note 62(g))	654,194	12,448
	<u>16,207,139</u>	<u>8,857,311</u>
<b>Less:</b>		
Cash and short-term funds and deposits and placements with original maturity of more than three months	(855,457)	(317,226)
	<u>15,351,682</u>	<u>8,540,085</u>

**(f) Cash and short-term funds**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Cash, bank balances and deposits with financial institutions	19,352	29,430
Money at call	15,533,593	8,815,433
	<u>15,552,945</u>	<u>8,844,863</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(g) Deposits and placements with financial institutions**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Licensed banks	<u>654,194</u>	<u>12,448</u>

**(h) Financial investments portfolio**

Group	Note	2016 RM'000	2015 RM'000
Financial assets at fair value through profit or loss	(i)	252,451	335,384
Financial investments available-for-sale	(ii)	8,719,654	8,992,429
Financial investments held-to-maturity	(iii)	209,886	140,879
		<u>9,181,991</u>	<u>9,468,692</u>

**(i) Financial assets at fair value through profit or loss are as follows:**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>At fair value</b>		
<b>Unquoted securities:</b>		
Foreign Corporate Sukuk	<u>252,451</u>	<u>335,384</u>
	<u>252,451</u>	<u>335,384</u>
<b>Total financial assets at fair value through profit or loss</b>	<u>252,451</u>	<u>335,384</u>

**(ii) Financial investments available-for-sale are as follows:**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>At fair value</b>		
<b>Money market instruments:</b>		
Malaysian Government Investment Issues	4,337,818	3,736,122
Negotiable instruments of deposits	3,088,513	3,648,665
Khazanah sukuk	-	67,804
	<u>7,426,331</u>	<u>7,452,591</u>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(h) Financial investments portfolio (cont'd.)**

(ii) Financial investments available-for-sale are as follows (cont'd.):

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>At fair value</b>		
<b>Unquoted securities:</b>		
Corporate Sukuk in Malaysia	1,189,659	1,414,039
Foreign Corporate Sukuk	53,989	34,177
Malaysian Government sukuk	48,925	91,122
Equity	750	500
	<u>1,293,323</u>	<u>1,539,838</u>
<b>Total financial investments available-for-sale</b>	<u><b>8,719,654</b></u>	<u><b>8,992,429</b></u>

(iii) Financial investments held-to-maturity are as follows:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>At amortised cost</b>		
<b>Money market instruments:</b>		
Foreign Certificates of Deposits	92,935	47,098
Foreign Government Securities	67,403	45,893
	<u>160,338</u>	<u>92,991</u>
<b>Unquoted securities:</b>		
Foreign Corporate Sukuk	49,548	47,888
	<u>49,548</u>	<u>47,888</u>
<b>Total financial investments held-to-maturity</b>	<u><b>209,886</b></u>	<u><b>140,879</b></u>

The maturity profile of money market instruments available-for-sale and held-to-maturity are as follows:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Within one year	3,329,676	3,762,762
One year to three years	461,121	363,641
Three years to five years	475,241	1,531,404
After five years	3,320,631	1,887,775
	<u>7,586,669</u>	<u>7,545,582</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(i) Financing and advances**

Group	Bai** RM'000	Murabahah RM'000	Musyarakah RM'000	Al-Ijarah Thumma		Istisna' RM'000	Others RM'000	Total Financing and Advances RM'000
				Al-Bai (AITAB) RM'000	Ijarah RM'000			
2016								
Cashline	-	4,844,236	-	-	-	157	-	4,844,393
Term financing								
- Housing financing	19,101,421	59,662,500	2,563,623	-	-	-	-	81,327,544
- Syndicated financing	-	824,763	-	-	-	-	-	824,763
- Hire purchase receivables	-	-	-	36,148,172	-	-	-	36,148,172
- Other term financing	27,852,633	69,777,874	1,339,766	-	118,178	148,079	54,879	99,291,409
Bills receivables	-	793	-	-	-	-	379	1,172
Trust receipts	-	153,310	-	-	-	-	-	153,310
Claims on customers under acceptance credits	-	4,838,297	-	-	-	-	-	4,838,297
Staff financing	737,996	1,372,550	10,546	150,323	-	-	47,788	2,319,203
Credit card receivables	-	-	-	-	-	-	825,661	825,661
Revolving credit	-	16,596,086	-	-	-	-	-	16,596,086
	<b>47,692,050</b>	<b>158,070,409</b>	<b>3,913,935</b>	<b>36,298,495</b>	<b>118,178</b>	<b>148,236</b>	<b>928,707</b>	<b>247,170,010</b>
Unearned income								<b>(96,954,485)</b>
Gross financing and advances**								<b>150,215,525</b>
Allowances for impaired financing and advances:								<b>(746,215)</b>
- Individual allowance								<b>(758,418)</b>
- Collective allowance								<b>148,710,892</b>
Net financing and advances								<b>148,710,892</b>

\* Bai comprises Bai-Bithaman Ajil, Bai Al-Ijarah and Bai-Al-Dayn.

\*\* Included in financing and advances are the underlying assets under the Restricted Profit Sharing Investment Account ("RPSIA") and Investment Accounts of customers ("IA").

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(i) Financing and advances (cont'd.)**

Group 2015	Bai** RM'000	Murabahah RM'000	Musyarakah RM'000	Al-ijarah Thurmma			Istisna' RM'000	Others RM'000	Total Financing and Advances RM'000
				Al-Bai (AITAB) RM'000	Ijarah RM'000	Others RM'000			
Cashline	-	3,780,361	-	-	-	-	-	3,780,361	
Term financing									
- Housing financing	20,673,308	55,978,143	2,729,517	-	-	-	-	79,380,968	
- Syndicated financing	-	851,727	-	-	-	-	-	851,727	
- Hire purchase receivables	-	-	-	35,483,985	-	-	-	35,483,985	
- Other term financing	36,303,372	58,582,281	1,643,176	-	527,534	158,480	51,430	97,266,273	
Bills receivables	-	905	-	-	-	-	290	1,195	
Trust receipts	-	164,745	-	-	-	-	-	164,745	
Claims on customers under acceptance credits	-	4,368,353	-	-	-	-	-	4,368,353	
Staff financing	856,469	1,133,622	12,088	145,427	-	-	43,171	2,190,777	
Credit card receivables	-	-	-	-	-	-	624,865	624,865	
Revolving credit	-	9,931,330	-	-	-	-	-	9,931,330	
	57,833,149	134,791,467	4,384,781	35,639,412	527,534	158,480	719,756	234,054,579	
Unearned income								(101,736,143)	
Gross financing and advances**								132,318,436	
Allowances for impaired financing and advances:								(356,555)	
- Individual allowance								(755,997)	
- Collective allowance								131,205,884	
Net financing and advances									

\* Bai\* comprises Bai-Bithaman Ajil, Bai Al-Inah and Bai-Al-Dayn.

\*\* Included in financing and advances are the underlying assets under the Restricted Profit Sharing Investment Account ("RPSIA") and Investment Accounts of Customers ("IA").

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(i) Financing and advances (cont'd.)**

(i) Financing and advances analysed by type of customers are as follows:

<b>Group</b>	<b>2016 RM'000</b>	<b>2015 RM'000</b>
Domestic non-banking institutions	<b>5,389,556</b>	3,982,710
Domestic business enterprises		
- Small and medium enterprises	<b>17,405,662</b>	14,831,080
- Others	<b>28,139,041</b>	23,541,337
Government and statutory bodies	<b>8,546,355</b>	7,069,349
Individuals	<b>89,401,016</b>	81,305,925
Other domestic entities	<b>27,117</b>	25,446
Foreign entities	<b>1,306,778</b>	1,562,589
Gross financing and advances	<b><u>150,215,525</u></b>	<u>132,318,436</u>

(ii) Financing and advances analysed by profit rate sensitivity are as follows:

<b>Group</b>	<b>2016 RM'000</b>	<b>2015 RM'000</b>
Fixed rate		
- House financing	<b>1,411,729</b>	1,499,155
- Hire purchase receivables	<b>31,306,119</b>	30,680,181
- Other financing	<b>27,228,395</b>	21,816,804
Floating rate		
- House financing	<b>30,589,184</b>	25,701,951
- Other financing	<b>59,680,098</b>	52,620,345
Gross financing and advances	<b><u>150,215,525</u></b>	<u>132,318,436</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(i) Financing and advances (cont'd.)**

(iii) Financing and advances analysed by their economic purposes are as follows:

<b>Group</b>	<b>2016</b> <b>RM'000</b>	<b>2015</b> <b>RM'000</b>
Purchase of securities	19,549,967	18,801,131
Purchase of transport vehicles	31,286,124	30,662,798
Purchase of landed properties		
- Residential	30,560,568	25,977,558
- Non-residential	11,448,638	9,480,798
Purchase of fixed assets	30,867	45,843
Personal use	3,293,019	2,302,953
Consumer durables	293	570
Construction	3,553,259	3,727,995
Working capital	49,393,180	39,686,196
Credit/charge cards	867,904	662,425
Other purposes	231,706	970,169
Gross financing and advances	<u>150,215,525</u>	<u>132,318,436</u>

(iv) The maturity profile of financing and advances is as follows:

<b>Group</b>	<b>2016</b> <b>RM'000</b>	<b>2015</b> <b>RM'000</b>
Within one year	31,920,746	22,114,132
One year to three years	5,243,447	7,518,401
Three years to five years	14,356,180	11,934,839
After five years	98,695,152	90,751,064
Gross financing and advances	<u>150,215,525</u>	<u>132,318,436</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(i) Financing and advances (cont'd.)**

- (v) Movements in the impaired financing and advances ("impaired financing") are as follows:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Gross impaired financing at 1 January	1,065,972	697,954
Newly impaired	1,470,216	1,026,496
Reclassified as non-impaired	(415,007)	(362,515)
Amount recovered	(237,721)	(122,687)
Amount written-off	(215,466)	(171,412)
Converted to financial investments AFS	-	(1,864)
Gross impaired financing at 31 December	<u>1,667,994</u>	<u>1,065,972</u>
Less: Individual allowance	<u>(746,215)</u>	<u>(356,555)</u>
Net impaired financing at 31 December	<u>921,779</u>	<u>709,417</u>

Calculation of ratio of net impaired financing:

Gross financing and advances (excluding financing funded by RPSIA and IA)	100,940,476	103,795,391
Less: Individual allowance	<u>(746,215)</u>	<u>(356,555)</u>
Net financing and advances	<u>100,194,261</u>	<u>103,438,836</u>
Net impaired financing as a percentage of net financing and advances	<u>0.92%</u>	<u>0.69%</u>

- (vi) Impaired financing and advances by economic purposes are as follows:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Purchase of securities	14,906	28,393
Purchase of transport vehicles	135,642	108,370
Purchase of landed properties		
- Residential	117,898	91,604
- Non-residential	79,290	49,422
Personal use	17,375	14,452
Consumer durables	14	8
Construction	356,865	130,363
Working capital	938,065	638,403
Credit/charge cards	7,939	4,957
Impaired financing and advances	<u>1,667,994</u>	<u>1,065,972</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(i) Financing and advances (cont'd.)**

(vii) Movements in the allowances for impaired financing and advances are as follows:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Individual allowance</b>		
At 1 January	356,555	212,945
Allowance made (Note 62(aa))	522,127	241,304
Amount written back in respect of recoveries (Note 62(aa))	(22,583)	(21,544)
Amount written-off	(121,604)	(78,116)
Transferred to collective allowance	(3,406)	(7,422)
Exchange differences	15,126	9,388
At 31 December	<u>746,215</u>	<u>356,555</u>
<b>Collective allowance</b>		
At 1 January	755,997	611,779
Allowance made* (Note 62(aa))	104,376	228,408
Amount written-off	(105,591)	(93,296)
Transferred from individual allowance	3,406	7,422
Exchange differences	230	1,684
At 31 December	<u>758,418</u>	<u>755,997</u>
As a percentage of gross financing and advances (excluding financing funded by RPSIA and IA) less individual allowance (including regulatory reserve)	<u>1.20%</u>	<u>1.19%</u>

\* As at 31 December 2016, the gross exposure of the financing funded by RPSIA was RM17,730.5 million (2015: RM10,999.0 million). The individual allowance and collective allowance relating to this RPSIA amounting to RM126.7 million and RM52.0 million respectively (2015: collective allowance of RM77.1 million) are recognised in the Group's conventional banking operations. There was no individual allowance required on these financing in the previous financial year ended 31 December 2015.

The gross exposure of the financing funded by IA as at 31 December 2016 was RM31,544.6 million (2015: RM17,657.9 million). The individual allowance and collective allowance relating to financing funded by IA are not recognised in the financial statement of the Group, but is charged to and borne by the investors.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(j) Derivative financial instruments**

The table below shows the fair value of derivative financial instruments recorded as assets or liabilities, together with their principal amounts. The principal amount, recorded gross, is the amount of the derivative's underlying asset, reference rate or index and is the basis upon which change in the value of derivatives are measured. The principal amounts indicate the volume of transactions outstanding at the financial year end and are indicative of neither the market risk nor the credit risk.

The IBS enters into derivative financial instruments at the request and on behalf of its customers as well as to hedge the IBS' own exposures and not for speculative purpose.

Group	2016			2015		
	Principal amount RM'000	<----Fair Values---->		Principal amount RM'000	<----Fair Values---->	
		Assets RM'000	Liabilities RM'000		Assets RM'000	Liabilities RM'000
<b>Trading derivatives</b>						
<b>Foreign exchange related contracts</b>						
Currency forward:						
- Less than one year	4,087,372	263,098	(3,724)	3,184,856	199,294	(8,119)
Currency swaps:						
- Less than one year	5,212,700	14,892	(263,997)	4,951,144	10,437	(213,121)
Currency spots:						
- Less than one year	46,449	6	(24)	36,020	-	(26)
Currency options:						
- Less than one year	1,794	130	(130)	-	-	-
Cross currency profit rate swaps:						
- Less than one year	-	-	-	1,359,453	67,923	(68,702)
- More than three years	668,208	75,201	(73,928)	652,367	63,285	(62,067)
	<b>10,016,523</b>	<b>353,327</b>	<b>(341,803)</b>	<b>10,183,840</b>	<b>340,939</b>	<b>(352,035)</b>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(j) Derivative financial instruments (cont'd.)**

Group (cont'd.)	2016			2015		
	Principal amount RM'000	<----Fair Values---->		Principal amount RM'000	<----Fair Values---->	
		Assets RM'000	Liabilities RM'000		Assets RM'000	Liabilities RM'000
<u>Trading derivatives (cont'd.)</u>						
<u>Profit rate related contracts</u>						
Profit rate options:						
- One year to three years	-	-	-	400,000	-	(30,702)
- More than three years	1,310,000	5,801	(28,111)	555,000	10,832	(23,525)
Profit rate swaps:						
- One year to three years	750,000	2,700	(2,777)	-	-	-
- More than three years	2,603,674	25,356	(20,655)	3,155,797	37,706	(30,291)
	<u>4,663,674</u>	<u>33,857</u>	<u>(51,543)</u>	<u>4,110,797</u>	<u>48,538</u>	<u>(84,518)</u>
	<u>14,680,197</u>	<u>387,184</u>	<u>(393,346)</u>	<u>14,294,637</u>	<u>389,477</u>	<u>(436,553)</u>
<u>Hedging derivatives</u>						
<u>Foreign exchange related contracts</u>						
Cross currency profit rate swaps:						
- One year to three years	1,704,621	127,296	(141,161)	170,607	-	(43,937)
- More than three years	-	-	-	1,516,849	102,112	(102,112)
	<u>1,704,621</u>	<u>127,296</u>	<u>(141,161)</u>	<u>1,687,456</u>	<u>102,112</u>	<u>(146,049)</u>
<u>Profit rate related contracts</u>						
Profit rate swaps:						
- Less than one year	1,000,000	368	(368)	718,000	718	(133)
- One year to three years	672,900	706	(286)	1,000,000	3,683	(3,683)
- More than three years	-	-	-	643,950	1,915	(1,354)
	<u>1,672,900</u>	<u>1,074</u>	<u>(654)</u>	<u>2,361,950</u>	<u>6,316</u>	<u>(5,170)</u>
	<u>3,377,521</u>	<u>128,370</u>	<u>(141,815)</u>	<u>4,049,406</u>	<u>108,428</u>	<u>(151,219)</u>
<b>Total</b>	<b>18,057,718</b>	<b>515,554</b>	<b>(535,161)</b>	<b>18,344,043</b>	<b>497,905</b>	<b>(587,772)</b>

480

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(k) Other assets**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Amount due from holding company	3,758,203	3,211,964
Prepayment and deposits	263,164	238,137
Tax recoverable	-	30,143
Other debtors	938,622	624,809
	<u>4,959,989</u>	<u>4,105,053</u>

**(l) Statutory deposits with central banks**

The non-interest bearing statutory deposits maintained with BNM are in compliance with Section 26(2)(c) and Section 26(3) of the Central Bank of Malaysia Act, 2009, the amounts of which are determined as set percentages of total eligible liabilities.

**(m) Property, plant and equipment**

Group As at 31 December 2016	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Motor Vehicles RM'000	Total RM'000
<b>Cost</b>				
At 1 January 2016	2,620	1,567	733	4,920
Additions	230	1,835	-	2,065
Disposals	-	-	(18)	(18)
Exchange differences	227	198	25	450
At 31 December 2016	<u>3,077</u>	<u>3,600</u>	<u>740</u>	<u>7,417</u>
<b>Accumulated depreciation</b>				
At 1 January 2016	2,595	1,173	263	4,031
Depreciation charge for the financial year (Note 62(cc))	23	116	286	425
Disposals	-	-	(18)	(18)
Exchange differences	171	220	22	413
At 31 December 2016	<u>2,789</u>	<u>1,509</u>	<u>553</u>	<u>4,851</u>
<b>Net carrying amount</b>				
At 31 December 2016	<u>288</u>	<u>2,091</u>	<u>187</u>	<u>2,566</u>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)

## (m) Property, plant and equipment (cont'd.)

Group As at 31 December 2015	Office Furniture, Fittings, Equipment and Renovations RM'000	Computers and Peripherals RM'000	Motor Vehicles RM'000	Total RM'000
<b>Cost</b>				
At 1 January 2015	2,128	1,428	685	4,241
Additions	235	-	-	235
Disposals	(3)	(6)	-	(9)
Exchange differences	260	145	48	453
At 31 December 2015	<u>2,620</u>	<u>1,567</u>	<u>733</u>	<u>4,920</u>
<b>Accumulated depreciation</b>				
At 1 January 2015	1,992	1,012	75	3,079
Depreciation charge for the financial year (Note 62(cc))	371	50	171	592
Disposals	(3)	(6)	-	(9)
Exchange differences	235	117	17	369
At 31 December 2015	<u>2,595</u>	<u>1,173</u>	<u>263</u>	<u>4,031</u>
<b>Net carrying amount</b>				
At 31 December 2015	<u>25</u>	<u>394</u>	<u>470</u>	<u>889</u>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)

## (n) Intangible asset

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Computer software</b>		
<b>Cost</b>		
At 1 January	6,299	5,692
Additions	617	-
Exchange differences	458	607
At 31 December	<u>7,374</u>	<u>6,299</u>
<b>Accumulated amortisation</b>		
At 1 January	6,191	5,034
Amortisation charge for the financial year (Note 62(cc))	112	581
Exchange differences	457	576
At 31 December	<u>6,760</u>	<u>6,191</u>
<b>Net carrying amount</b>		
At 31 December	<u>614</u>	<u>108</u>

## (o) Deferred tax assets

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
At 1 January	(38,402)	(35,963)
Recognised in income statements, net (Note 62(dd))	18	(565)
Recognised in statement of comprehensive income, net	17,482	(1,625)
Exchange differences	(110)	(249)
At 31 December	<u>(21,012)</u>	<u>(38,402)</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(o) Deferred tax assets (cont'd.)**

**Deferred tax assets of the Group:**

<b>Group As at 31 December 2016</b>	<b>Allowances for impairment losses on financing and advances RM'000</b>	<b>AFS reserve, impairment loss on financial investments and amortisation of premium of RM'000</b>	<b>Provision for liabilities RM'000</b>	<b>Other temporary differences RM'000</b>	<b>Total RM'000</b>
At 1 January 2016	(141)	(35,290)	(67)	(2,904)	(38,402)
Recognised in income statements	-	-	-	18	18
Recognised in statement of comprehensive income	-	17,387	95	-	17,482
Exchange differences	(35)	-	(57)	(18)	(110)
At 31 December 2016	<u>(176)</u>	<u>(17,903)</u>	<u>(29)</u>	<u>(2,904)</u>	<u>(21,012)</u>
<b>As at 31 December 2015</b>					
At 1 January 2015	(188)	(31,668)	(67)	(4,040)	(35,963)
Recognised in income statements	-	(1,960)	-	1,395	(565)
Recognised in statement of comprehensive income	-	(1,625)	-	-	(1,625)
Exchange differences	47	(37)	-	(259)	(249)
At 31 December 2015	<u>(141)</u>	<u>(35,290)</u>	<u>(67)</u>	<u>(2,904)</u>	<u>(38,402)</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

(p) Deposits from customers

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Savings deposit</b>		
Wadiah	13,498,387	12,173,656
	<u>13,498,387</u>	<u>12,173,656</u>
<b>Demand deposit</b>		
Wadiah	17,403,516	17,351,539
Mudharabah	-	11,980
	<u>17,403,516</u>	<u>17,363,519</u>
<b>Term deposit</b>		
Murabahah	73,653,740	74,711,306
Qard	2,287,318	549,782
Negotiable Islamic Debt Certificate ("NIDC")		
- Bai' Al-Inah	-	144,083
Hybrid (Bai' Bithaman Ajil and Murabahah)*	-	926,030
General investment account		
- Mudharabah	-	209,945
	<u>75,941,058</u>	<u>76,541,146</u>
<b>Total deposits from customers</b>	<u><b>106,842,961</b></u>	<u><b>106,078,321</b></u>

\* Hybrid term deposits are structured deposits which are Ringgit Malaysia time deposits with embedded foreign currency exchange option, commodity-linked time deposits and profit rate options.

(i) The maturity profile of term deposits except for hybrid term deposits are as follows:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Within six months	69,792,917	67,973,148
Six months to one year	6,093,985	7,594,955
One year to three years	30,863	25,473
Three years to five years	23,293	21,540
	<u>75,941,058</u>	<u>75,615,116</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(p) Deposits from customers (cont'd.)**

(ii) The deposits are sourced from the following types of customers:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Business enterprises	43,286,750	44,395,761
Individuals	33,244,988	29,676,980
Government and statutory bodies	17,395,634	17,747,295
Others	12,915,589	14,258,285
	<u>106,842,961</u>	<u>106,078,321</u>

**(q) Investment accounts of customers**

(i) Movements in the investment accounts of customers are as follows:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<i>Funding inflows/(outflows)</i>		
At 1 January	17,657,893	-
New placement during the financial year	99,504,483	24,818,668
Redemption during the financial year	(85,637,094)	(7,180,631)
Profit payable	19,305	19,856
At 31 December	<u>31,544,587</u>	<u>17,657,893</u>

(ii) Unrestricted investment account are sourced from the following customers:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Business enterprises	13,040,863	6,585,991
Individuals	16,197,049	9,931,294
Government and statutory bodies	460,216	682,878
Others	1,846,459	457,730
	<u>31,544,587</u>	<u>17,657,893</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

(q) Investment accounts of customers (cont'd.)

(iii) Maturity structure of unrestricted investment account are as follows:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Unrestricted investment account</b>		
<u>Mudharabah</u>		
- Without maturity	7,564,114	5,664,558
- With maturity	23,980,473	11,993,335
Due within six months	15,045,407	1,436,463
Six months to one year	8,929,760	10,556,227
One year to three years	3,513	400
Three years to five years	1,793	245
	<b>31,544,587</b>	<b>17,657,893</b>

(iv) The allocations of investment asset are as follows:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Unrestricted investment account:</b>		
Retail financing	27,913,126	13,691,213
Non-retail financing	3,631,461	3,832,880
Marketable securities	-	133,800
	<b>31,544,587</b>	<b>17,657,893</b>

(v) Profit sharing ratio and rate of return are as follows:

Group	Investment account holder ("IAH")	
	Average profit sharing ratio %	Average rate of return %
<b>2016</b>		
Investment accounts of customers	<b>63</b>	<b>3.17</b>
<b>2015</b>		
Investment accounts of customers	<b>64</b>	<b>3.47</b>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

(r) **Deposits and placements from financial institutions**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Mudharabah Fund</b>		
Licensed banks*	17,978,806	11,775,039
	<u>17,978,806</u>	<u>11,775,039</u>
<b>Non-Mudharabah Fund</b>		
Licensed banks	10,665,748	8,408,451
Other financial institutions	1,701,743	1,167,248
	<u>12,367,491</u>	<u>9,575,699</u>
	<u>30,346,297</u>	<u>21,350,738</u>

- \* Included in the deposits and placements from licensed banks is the Restricted Profit Sharing Investment Account ("RPSIA") placed by the Group's conventional operations amounting to RM17,767.7 million (2015: RM11,037.8 million). These placements are used to fund certain specific financing. The RPSIA is a contract based on the Mudharabah principle between two parties to finance a financing where the investor solely provides capital and the business venture is managed solely by the entrepreneur. The profit of the business venture is shared between both parties based on pre-agreed ratios. Losses shall be borne by the Group's conventional operations as the investor.

(s) **Financial liabilities at fair value through profit or loss**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Structured deposits	<u>902,091</u>	<u>-</u>

During the financial year ended 31 December 2016, the Group have designated certain structured deposits at fair value through profit or loss. This designation is permitted under MFRS 139 *Financial Instruments: Recognition and Measurement* as it significantly reduces accounting mismatch. These instruments are managed by the Group on the basis of its fair value and include terms that have substantive derivative characteristics.

The carrying amount of structured deposits designated at fair value through profit or loss of the Group as at 31 December 2016 was RM917,160,000. The fair value changes of the financial liabilities that are attributable to the changes in its own credit risk are not significant.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(t) Other liabilities**

	2016	2015
Group	RM'000	RM'000
Profit Equalisation Reserve (Note 62(u))	-	5,157
Due to holding company	283,213	242,715
Other creditors, provisions and accruals	101,597	150,815
Defined benefit pension plans	3,805	-
	<u>388,615</u>	<u>398,687</u>

**(u) Profit Equalisation Reserve ("PER")**

	2016	2015
Group	RM'000	RM'000
At 1 January	5,157	5,157
Transferred to holding company	(5,528)	-
Exchange differences	371	-
At 31 December*	<u>-</u>	<u>5,157</u>

\* Under the revised BNM PER Guideline issued on 1 July 2012, the PER of IBI is to be classified as a separate reserve in equity.

**(v) Provision for taxation and zakat**

	2016	2015
Group	RM'000	RM'000
Taxation	81,540	14,747
Zakat	17,021	9,672
	<u>98,561</u>	<u>24,419</u>

**(w) Subordinated sukuk**

		2016	2015
Group	Note	RM'000	RM'000
RM1,000 million subordinated sukuk due in 2021	(i)	-	1,010,782
RM1,500 million subordinated sukuk due in 2024	(ii)	1,516,788	1,517,178
RM1,000 million subordinated sukuk due in 2026	(iii)	1,017,708	-
		<u>2,534,496</u>	<u>2,527,960</u>

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)

### (w) Subordinated sukuk (cont'd.)

- (i) On 31 March 2011, Maybank Islamic Berhad, a wholly-owned subsidiary of the Bank, issued RM1.0 billion in nominal value Tier 2 Islamic Subordinated Sukuk ("the Sukuk") under the Shariah principle of Musyarakah. The Sukuk carries a tenor of 10 years from the issue date on 10 non-callable 5 basis, with a profit rate of 4.22% per annum payable semi-annually in arrears in March and September each year and is due in March 2021. The subsidiary has the option to redeem the Sukuk on any semi-annual distribution date on or after the 5th anniversary from the issue date. Should the subsidiary decide not to exercise its option to redeem the Sukuk, the Sukuk shall continue to be outstanding until the final maturity date.

The Sukuk is unsecured and it is subordinated in rights and priority of payment, to all deposit liabilities and other liabilities of Maybank Islamic Berhad except for liabilities of Maybank Islamic Berhad which by their terms rank pari passu in rights and priority of payment with the Sukuk.

The Sukuk were fully redeemed on 31 March 2016.

- (ii) On 7 April 2014, Maybank Islamic Berhad, a wholly-owned subsidiary of the Bank, issued RM1.5 billion in nominal value Basel III-compliant Tier 2 Subordinated Sukuk Murabahah ("the Sukuk") under the Shariah principle of Murabahah (via Tawaruq arrangement). The Sukuk carries a tenor of 10 years from the issue date on 10 non-callable 5 basis, with a profit rate of 4.75% per annum payable semi-annually in arrears in April and October each year and are due in April 2024. Under the 10 non-callable 5 basis feature, the subsidiary has the option to redeem the Sukuk on any semi-annual distribution date on or after the 5th anniversary from the issue date. Should the subsidiary decide not to exercise its option to redeem the Sukuk, the Sukuk shall continue to be outstanding until the final maturity date.

The Sukuk is unsecured and it is subordinated in rights and priority of payment, to all deposit liabilities and other liabilities of Maybank Islamic Berhad except liabilities of Maybank Islamic Berhad which by their terms rank pari passu in rights and priority of payment with the Sukuk.

- (iii) On 15 February 2016, Maybank Islamic Berhad, a wholly-owned subsidiary of the Bank, issued RM1.0 billion in nominal value Basel III-compliant Tier 2 Subordinated Sukuk Murabahah ("the Sukuk") under the Shariah principle of Murabahah (via Tawaruq arrangement). The Sukuk carries a tenor of 10 years from the issue date on 10 non-callable 5 basis, with a profit rate of 4.65% per annum payable semi-annually in arrears in February and August each year and are due in February 2026. Under the 10 non-callable 5 basis feature, the subsidiary has the option to redeem the Sukuk on any semi-annual distribution date on or after the 5th anniversary from the issue date. Should the subsidiary decide not to exercise its option to redeem the Sukuk, the Sukuk shall continue to be outstanding until the final maturity date.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(w) Subordinated sukuk (cont'd.)**

**(iii) (cont'd.)**

The Sukuk is unsecured and it is subordinated in rights and priority of payment, to all deposit liabilities and other liabilities of the subsidiary except liabilities of the subsidiary which by their terms rank pari passu in rights and priority of payment with the Sukuk.

The Sukuk is fully subscribed by the Bank.

**(x) Income derived from investment of depositors' funds**

<b>Group</b>	<b>2016</b> <b>RM'000</b>	<b>2015</b> <b>RM'000</b>
Income from investment of:		
(i) General investment deposits	4,369,717	4,669,423
(ii) Other deposits	1,778,534	1,893,596
	<u>6,148,251</u>	<u>6,563,019</u>

**(i) Income derived from investment of general investment deposits:**

<b>Group</b>	<b>2016</b> <b>RM'000</b>	<b>2015</b> <b>RM'000</b>
<b>Finance income and hibah:</b>		
Financing and advances	3,538,772	3,972,951
Financial investments AFS	151,248	139,324
Financial investments HTM	4	411
Financial assets at FVTPL	4,272	1,513
Money at call and deposits and placements with financial institutions	289,664	176,560
	<u>3,983,960</u>	<u>4,290,759</u>
Amortisation of premiums less accretion of discounts, net	84,861	60,795
<b>Total finance income and hibah</b>	<u>4,068,821</u>	<u>4,351,554</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

(x) **Income derived from investment of depositors' funds (cont'd.)**

(i) **Income derived from investment of general investment deposits (cont'd.):**

<b>Group</b>	<b>2016</b> <b>RM'000</b>	<b>2015</b> <b>RM'000</b>
<b>Other operating income:</b>		
Fee income	224,950	178,154
Gain on disposal of financial assets at FVTPL	1,908	8,029
Gain on disposal of financial investments AFS	17,111	3,050
Unrealised gain/(loss) of:		
- Financial assets at FVTPL	30	(3,149)
- Financial liabilities at FVTPL	10,192	-
- Derivatives	(16,766)	642
Foreign exchange gain, net	51,932	124,259
Net profit on derivatives	11,539	6,884
Total other operating income	<u>300,896</u>	<u>317,869</u>
	<u>4,369,717</u>	<u>4,669,423</u>

(ii) **Income derived from investment of other deposits:**

<b>Group</b>	<b>2016</b> <b>RM'000</b>	<b>2015</b> <b>RM'000</b>
<b>Finance income and hibah:</b>		
Financing and advances	1,439,617	1,611,169
Financial investments AFS	61,426	56,508
Financial investments HTM	4	161
Financial assets at FVTPL	1,735	614
Money at call and deposits and placements with financial institutions	118,904	71,577
	<u>1,621,686</u>	<u>1,740,029</u>
Amortisation of premiums less accretion of discounts, net	34,463	24,658
Total finance income and hibah	<u>1,656,149</u>	<u>1,764,687</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

(x) **Income derived from investment of depositors' funds (cont'd.)**

(ii) **Income derived from investment of other deposits (cont'd.):**

<b>Group</b>	<b>2016</b> <b>RM'000</b>	<b>2015</b> <b>RM'000</b>
<b>Other operating income:</b>		
Fee income	91,423	72,250
Gain on disposal of financial assets at FVTPL	775	3,256
Gain on disposal of financial investments AFS	6,949	1,237
Unrealised gain/(loss) of:		
- Financial assets at FVTPL	12	(1,277)
- Financial liabilities at FVTPL	4,139	-
- Derivatives	(6,809)	260
Foreign exchange gain, net	21,210	50,391
Net profit on derivatives	4,686	2,792
Total other operating income	<u>122,385</u>	<u>128,909</u>
	<u>1,778,534</u>	<u>1,893,596</u>

(y) **Income derived from investment of investment account funds**

<b>Group</b>	<b>2016</b> <b>RM'000</b>	<b>2015</b> <b>RM'000</b>
<b>Finance income and hibah:</b>		
Financing and advances	1,570,992	205,608
Financial investments AFS	1,308	2,643
	<u>1,572,300</u>	<u>208,251</u>
<b>Other operating income:</b>		
Fee income	41,512	5,680
	<u>1,613,812</u>	<u>213,931</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(z) Income derived from investment of Islamic Banking Funds**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Finance income and hibah:</b>		
Financing and advances	272,083	309,811
Financial investments AFS	10,936	9,112
Financial investments HTM	10	575
Financial assets at FVTPL	314	602
Money at call and deposits and placements with financial institutions	<u>27,354</u>	<u>14,689</u>
	<b>310,697</b>	<b>334,789</b>
Accretion of discounts, net	<u>6,137</u>	<u>3,977</u>
Total finance income and hibah	<u><b>316,834</b></u>	<u><b>338,766</b></u>
<b>Other operating income:</b>		
Fee income	34,988	60,935
Gain on disposal of financial assets at FVTPL	138	503
Gain on disposal of financial investments AFS	1,237	199
Unrealised gain/(loss) of:		
- Financial assets at FVTPL	2	(404)
- Financial liabilities at FVTPL	737	-
- Derivatives	(1,212)	42
Foreign exchange gain, net	3,018	13,687
Net profit on derivatives	<u>834</u>	<u>450</u>
Total other operating income	<u><b>39,742</b></u>	<u><b>75,412</b></u>
	<u><b>356,576</b></u>	<u><b>414,178</b></u>

**(aa) Allowances for impairment losses on financing and advances**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Individual allowance:</b>		
- Allowance made (Note 62(i)(vii))	522,127	241,304
- Amount written back (Note 62(i)(vii))	(22,583)	(21,544)
Collective allowance (Note 62(i)(vii))	<u>104,376</u>	<u>228,408</u>
<b>Bad debts and financing:</b>		
- Written-off	8,451	12,809
- Recovered	(193,284)	(75,548)
(Writeback of)/allowances for impairment losses on other debts	<u>(136)</u>	<u>114</u>
	<u><b>418,951</b></u>	<u><b>385,543</b></u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(bb) Profit distributed to depositors**

<b>Group</b>	<b>2016</b> <b>RM'000</b>	<b>2015</b> <b>RM'000</b>
Deposits from customers:		
- Mudharabah Fund	9,490	262,982
- Non-Mudharabah Fund	2,759,889	2,687,276
Deposits and placements from financial institutions:		
- Mudharabah Fund	418,112	457,780
- Non-Mudharabah Fund	285,422	398,302
	<b>3,472,913</b>	<b>3,806,340</b>

**(cc) Overhead expenses**

<b>Group</b>	<b>2016</b> <b>RM'000</b>	<b>2015</b> <b>RM'000</b>
Personnel expenses:		
- Salaries and wages	36,456	34,568
- Social security cost	121	103
- Pension cost - defined contribution plan	4,528	4,140
- ESS expenses	1,007	1,520
- Other staff related expenses	7,780	8,068
	<b>49,892</b>	<b>48,399</b>
Establishment costs:		
- Depreciation of property, plant and equipment (Note 62(m))	425	592
- Amortisation of computer software (Note 62(n))	112	581
- Information technology expenses	3,020	3,177
- Others	5,839	5,493
	<b>9,396</b>	<b>9,843</b>
Marketing costs:		
- Advertisement and publicity	10,930	12,449
- Others	2,855	2,572
	<b>13,785</b>	<b>15,021</b>



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(cc) Overhead expenses (cont'd.)**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Administration and general expenses:		
- Fees and brokerage	51,732	30,909
- Administrative expenses	4,994	10,920
- General expenses	57,233	36,612
	<u>113,959</u>	<u>78,441</u>
Shared service cost paid/payable to Maybank	1,106,007	1,038,072
Total	<u>1,293,039</u>	<u>1,189,776</u>

Included in overhead expenses are:

Shariah Committee Members' fee and remuneration	<u>726</u>	<u>721</u>
---	------------	------------

**(dd) Taxation**

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Tax expense for the financial year	427,419	410,910
Underprovision in prior years:		
Malaysian income tax	7	9,971
	<u>427,426</u>	<u>420,881</u>
Deferred tax (Note 62(o)):		
Relating to origination and reversal of temporary differences	18	1,395
Reversal of deferred tax provided in prior years	-	(1,960)
	<u>18</u>	<u>(565)</u>
	<u>427,444</u>	<u>420,316</u>

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(ee) Commitments and contingencies**

In the normal course of business, the Group makes various commitments and incurs certain contingent liabilities with legal recourse to their customers. No material losses are anticipated as a result of these transactions.

The risk-weighted exposures of the Group as at each reporting date are as follows:

Group	Full Commitment RM'000	Credit Equivalent Amount* RM'000	Risk- Weighted Amount* RM'000
<b>2016</b>			
<b><u>Contingent liabilities</u></b>			
Direct credit substitutes	1,243,371	1,243,371	1,275,387
Certain transaction-related contingent items	2,344,978	1,158,149	861,937
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	295,126	50,777	35,283
	<u>3,883,475</u>	<u>2,452,297</u>	<u>2,172,607</u>
<b><u>Commitments</u></b>			
Irrevocable commitments to extend credit:			
- Maturity within one year	21,396,886	4,788,406	2,352,723
- Maturity exceeding one year	8,703,287	2,728,616	1,321,241
	<u>30,100,173</u>	<u>7,517,022</u>	<u>3,673,964</u>
Miscellaneous commitments and contingencies	56,028	-	-
Total credit-related commitments and contingencies	<u>34,039,676</u>	<u>9,969,319</u>	<u>5,846,571</u>
<b><u>Derivative financial instruments</u></b>			
Foreign exchange related contracts:			
- Less than one year	9,348,315	456,329	116,847
- One year to less than five years	2,372,829	137,963	53,150
	<u>11,721,144</u>	<u>594,292</u>	<u>169,997</u>
Profit rate related contracts:			
- Less than one year	1,000,000	612	710
- One year to less than five years	2,822,620	424,627	191,104
- Five years and above	2,513,954	102,199	92,637
	<u>6,336,574</u>	<u>527,438</u>	<u>284,451</u>
Total treasury-related commitments and contingencies	<u>18,057,718</u>	<u>1,121,730</u>	<u>454,448</u>
Total commitments and contingencies	<u>52,097,394</u>	<u>11,091,049</u>	<u>6,301,019</u>

\* The credit equivalent amount and risk-weighted amount are derived at using the credit conversion factors and risk-weights respectively as specified by BNM.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(ee) Commitments and contingencies (cont'd.)**

The risk-weighted exposures of the Group as at each reporting date are as follows (cont'd.):

Group	Full Commitment RM'000	Credit Equivalent Amount* RM'000	Risk- Weighted Amount* RM'000
<b>2015</b>			
<b><u>Contingent liabilities</u></b>			
Direct credit substitutes	910,954	910,954	781,531
Certain transaction-related contingent items	1,911,462	926,177	957,057
Short-term self-liquidating trade-related contingencies	267,119	48,758	44,704
	<u>3,089,535</u>	<u>1,885,889</u>	<u>1,783,292</u>
<b><u>Commitments</u></b>			
Irrevocable commitments to extend credit:			
- Maturity within one year	17,719,695	3,541,800	2,034,823
- Maturity exceeding one year	10,543,530	4,158,267	1,247,773
	<u>28,263,225</u>	<u>7,700,067</u>	<u>3,282,596</u>
Miscellaneous commitments and contingencies	47,288	-	-
Total credit-related commitments and contingencies	<u>31,400,048</u>	<u>9,585,956</u>	<u>5,065,888</u>
<b><u>Derivative financial instruments</u></b>			
Foreign exchange related contracts:			
- Less than one year	9,531,473	357,026	96,863
- One year to less than five years	2,339,823	57,958	19,457
	<u>11,871,296</u>	<u>414,984</u>	<u>116,320</u>
Profit rate related contracts:			
- Less than one year	718,000	112,958	28,930
- One year to less than five years	3,348,950	433,288	151,603
- Five years and above	2,405,797	231,346	151,347
	<u>6,472,747</u>	<u>777,592</u>	<u>331,880</u>
Total treasury-related commitments and contingencies	<u>18,344,043</u>	<u>1,192,576</u>	<u>448,200</u>
Total commitments and contingencies	<u>49,744,091</u>	<u>10,778,532</u>	<u>5,514,088</u>

\* The credit equivalent amount and risk-weighted amount are derived at using the credit conversion factors and risk-weights respectively as specified by BNM.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(ff) Capital adequacy**

The capital adequacy ratios of the Group are as follows:

Group	2016	2015
CET1 Capital Ratio	14.358%	12.819%
Tier 1 Capital Ratio	14.358%	12.819%
Total Capital Ratio	<u>18.873%</u>	<u>16.810%</u>

Components of capital:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>CET1/Tier 1 Capital</b>		
Paid-up share capital/Islamic Banking Fund	595,076	562,960
Share premium	5,200,228	4,658,233
Retained profits	2,881,471	2,661,129
Other reserves	<u>746,993</u>	<u>763,932</u>
CET1 Capital before regulatory adjustments	9,423,768	8,646,254
Less: Regulatory adjustment applied in CET1 Capital	<u>(414,711)</u>	<u>(503,107)</u>
Total CET1/Tier 1 Capital	<u>9,009,057</u>	<u>8,143,147</u>
<b>Tier 2 Capital</b>		
Tier 2 capital instruments	2,500,000	2,200,000
Collective allowance <sup>1</sup>	28,972	31,578
Surplus of eligible provision over expected loss	<u>304,154</u>	<u>303,861</u>
Total Tier 2 Capital	<u>2,833,126</u>	<u>2,535,439</u>
<b>Total Capital</b>	<u>11,842,183</u>	<u>10,678,586</u>

<sup>1</sup> Excludes collective allowance for impaired financing and advances restricted from Tier 2 Capital.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(ff) Capital adequacy (cont'd.)**

The breakdown of RWA by each major risk categories are as follows:

Group	2016 RM'000	2015 RM'000
Standardised Approach exposure	7,320,596	6,672,405
Internal Ratings-Based Approach exposure after scaling factor	<u>64,936,792</u>	<u>59,471,498</u>
Total RWA for credit risk	72,257,388	66,143,903
Total RWA for credit risk absorbed by Maybank and IAH*	(16,426,406)	(9,098,255)
Total RWA for market risk	1,096,340	1,381,860
Total RWA for operational risk	<u>5,819,189</u>	<u>5,098,197</u>
<b>Total RWA</b>	<b><u>62,746,511</u></b>	<b><u>63,525,705</u></b>

\* In accordance with BNM's guideline on the recognition and measurement of Restricted Profit Sharing Investment Account ("RPSIA") and Investment Account ("IA") as Risk Absorbent, the credit risk on the assets funded by the RPSIA and IA are excluded from the capital adequacy ratios calculation of the IBS operations.

**(gg) Fair values of financial assets and financial liabilities**

The estimated fair values of financial assets and financial liabilities as at the reporting date approximate their carrying amounts as shown in the statement of financial position, except for the following financial assets and liabilities:

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)**

**(gg) Fair values of financial assets and financial liabilities (cont'd.)**

<b>Group</b>	<b>Level 1</b>	<b>Level 2</b>	<b>Level 3</b>	<b>Total</b>	<b>Carrying</b>
<b>2016</b>	<b>RM'000</b>	<b>RM'000</b>	<b>RM'000</b>	<b>fair value</b>	<b>amount</b>
				<b>RM'000</b>	<b>RM'000</b>
<b>Financial assets</b>					
Financial investments					
HTM	-	211,365	-	211,365	209,886
Financing and advances	-	36,977,004	108,483,054	145,460,058	148,710,892
<b>Financial liabilities</b>					
Deposits from customers	-	106,637,006	-	106,637,006	106,842,961
Investment accounts of customers	-	31,544,591	-	31,544,591	31,544,587
Deposits and placements from financial institutions	-	30,281,851	-	30,281,851	30,346,297
Subordinated sukuk	-	2,517,123	-	2,517,123	2,534,496
<b>2015</b>					
<b>Financial assets</b>					
Financial investments					
HTM	-	139,090	-	139,090	140,879
Financing and advances	-	37,250,106	90,732,650	127,982,756	131,205,884
<b>Financial liabilities</b>					
Deposits from customers	-	74,386,395	32,914,224	107,300,619	106,078,321
Investment accounts of customers	-	17,657,902	-	17,657,902	17,657,893
Deposits and placements from financial institutions	-	21,335,853	-	21,335,853	21,350,738
Subordinated sukuk	-	2,521,399	-	2,521,399	2,527,960

The methods and assumptions used to estimate the fair values of the financial assets and financial liabilities of IBS operations are as disclosed in Note 53.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)

### (hh) Allocation of income

The policy of allocation of income to the various types of deposits and investments is subject to "The Framework on Rate of Return" issued by BNM in October 2001 and has been updated on 13 March 2013. The objective is to set the minimum standard and terms of reference for the Islamic banking institutions in calculating and deriving the rate of return for the depositors.

### (ii) Shariah disclosures

#### (i) Shariah Committee and governance

The operations of the Group are governed by Section 28 and 29 of Islamic Financial Services Act 2013 ("IFSA"), which stipulates that any licensed institution shall at all times ensure that its aims and operations, business, affairs and activities are in compliance with Shariah and in accordance with the advice or ruling of the Shariah Advisory Council ("SAC"), specify standards on Shariah matters in respect of the carrying on of its business, affair or activity and Shariah Governance Framework for Islamic Financial Institutions issued by BNM, which stipulates that every Islamic Financial Institution is required to establish a Shariah Committee ("SC").

Based on the above, the duties and responsibilities of the Group's Shariah Committee are to advise on the overall Islamic Banking operations of the Group's business in order to ensure compliance with the Shariah requirements.

The roles and responsibilities of Shariah Committee in monitoring the Group's activities include:

- (a) To advise the Board on Shariah matters in its business operations;
- (b) To endorse Shariah Compliance Manual;
- (c) To endorse and validate relevant documentations;
- (d) To assist related parties on Shariah matters for advise upon request;
- (e) To advise on matters to be referred to the SAC;
- (f) To provide written Shariah opinion; and
- (g) To assist the SAC on reference for advise.

The Shariah Committee at the Group level has seven members.

Any transaction suspected as Shariah non-compliant will be escalated to the SC for deliberation and decision whether any Shariah requirements have been breached. Shariah Risk Management will track on the incident and rectification status, and ensure timely reporting to the SC, Board and Bank Negara Malaysia. For any Shariah non-compliant transactions, the related income will be purified by channeling the amount to an approved charitable organisation.

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 62. The operations of Islamic Banking Scheme ("IBS") (cont'd.)

### (ii) Shariah disclosures (cont'd.)

#### (ii) Shariah non-compliant events

For the financial year ended 31 December 2016, the nature of transactions deliberated at the Shariah Committee for Shariah non-compliance are as follows:

Group	No. of event(s)	RM'000
<b>2016</b>		
Non-existence and/or insufficient of underlying assets, usage of non-eligible underlying assets and non-execution of aqad	4	64
	<u>4</u>	<u>64</u>
<b>2015</b>		
Non-existence and/or insufficient of underlying assets, usage of non-eligible underlying assets and non-execution of aqad	7	51
Income earned above the selling price	1	5
Income from financing of non-permissible activities	1	-
	<u>9</u>	<u>56</u>

#### (iii) Sources and uses of charity funds

Apart from the purification of income from Shariah non-compliant events, Maybank Islamic Berhad has implemented several rectification measures relating to processes, legal documents and other control mechanism to minimise reoccurrence of the Shariah non-compliant incidents.

	2016 RM'000	2015 RM'000
<b>Sources of charity funds</b>		
Shariah non-compliance/prohibited income	64	56
Income earned from late payment charges	30	-
<b>Total sources of charity funds during the financial year</b>	<u>94</u>	<u>56</u>
<b>Uses of charity funds</b>		
Contribution to non-profit organisation	94	56
<b>Total uses of charity funds during the financial year</b>	<u>94</u>	<u>56</u>
<b>Undistributed charity funds as at 31 December</b>	<u>-</u>	<u>-</u>

#### (iv) Recognition and measurement by main class of Shariah contracts

The recognition and measurement of each main class of Shariah contracts is dependent on the nature of the products, either financing or deposit product. The accounting policies for each of these products are disclosed in their respective policies.



3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures

(a) Details of the subsidiaries are as follows:

Name of Company	Principal Activities	Country of Incorporation/ Principal Place of Business	Issued and Paid-up Share Capital		Effective Interest held by the Group		Effective Interest held by the Non-Controlling Interest		Total	
			2016	2015	2016	2015	2016	2015	2016	2015
			RM	RM	%	%	%	%	%	%
<b>Banking</b>										
Maybank Islamic Berhad	Islamic banking	Malaysia	281,556,000	263,958,750	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
PT Bank Maybank Syariah Indonesia <sup>11</sup>	Islamic banking	Indonesia	819,307,000,000 <sup>1</sup>	819,307,000,000 <sup>1</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank International (L) Ltd.	Offshore banking	Malaysia	60,000,000 <sup>2</sup>	60,000,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Philippines, Incorporated <sup>11</sup>	Banking	Philippines	10,545,500,302 <sup>2</sup>	10,545,500,302 <sup>3</sup>	99.97	99.97	0.03	0.03	100.00	100.00
PT Bank Maybank Indonesia Tbk <sup>11</sup>	Banking	Indonesia	3,665,370,234,127 <sup>1</sup>	3,665,370,234,127 <sup>1</sup>	98.31 <sup>15</sup>	98.31 <sup>15</sup>	1.69	1.69	100.00	100.00
Maybank (Cambodia) Pte. <sup>11</sup>	Banking	Cambodia	50,000,000 <sup>2</sup>	50,000,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
<b>Finance</b>										
Myfm Berhad	Ceased operations	Malaysia	551,250,000	551,250,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Allied Credit & Leasing Sdn. Bhd.	Financing	Malaysia	10,000,000	10,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
PT Maybank Indonesia Finance <sup>11</sup>	Multi-financing	Indonesia	32,370,000,000 <sup>1</sup>	32,370,000,000 <sup>1</sup>	98.31 <sup>15</sup>	98.31 <sup>15</sup>	1.69	1.69	100.00	100.00
PT Wahana Ottomitra Multiartha Tbk <sup>11</sup>	Multi-financing	Indonesia	348,148,148,000 <sup>1</sup>	348,148,148,000 <sup>1</sup>	67.39 <sup>16</sup>	67.39 <sup>15</sup>	32.61	32.61	100.00	100.00
Kim Eng Finance (Singapore) Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Money lending	Singapore	2 <sup>4</sup>	2 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

504

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures (cont'd.)

(a) Details of the subsidiaries are as follows (cont'd.):

Name of Company	Principal Activities	Country of Incorporation/ Principal Place of Business	Issued and Paid-up Share Capital		Effective Interest held by the Group		Effective Interest held by the Non-Controlling Interest		Total	
			2016 RM	2015 RM	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %
<b>Insurance</b>										
Maybank Ageas Holdings Berhad	Investment holding	Malaysia	252,005,522	252,005,522	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
SriMLAB Berhad	Liquidated	Malaysia	-	2	-	69.05	-	30.95	-	100.00
Eliqa Life International (L) Ltd.	Offshore investment-linked insurance	Malaysia	3,500,000 <sup>2</sup>	3,500,000 <sup>2</sup>	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
SriMGAB Berhad	Liquidated	Malaysia	-	2	-	69.05	-	30.95	-	100.00
Eliqa Insurance Berhad	General insurance, life insurance and investment-linked business	Malaysia	152,151,399	152,151,399	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
Eliqa Takaful Berhad	General takaful, family takaful and investment-linked business	Malaysia	400,000,000	400,000,000	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
Eliqa Offshore Insurance (L) Ltd.	Provision of bureau services in Federal Territory of Labuan	Malaysia	124,841 <sup>6</sup>	124,841 <sup>6</sup>	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
Eliqa International Holdings Sdn. Bhd.	Investment holding	Malaysia	485,310,828	485,310,828	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
AsianLife & General Assurance Corporation <sup>11</sup>	Insurance provider	Philippines	494,994,040 <sup>7</sup>	494,994,040 <sup>7</sup>	95.24	95.24	4.76	4.76	100.00	100.00

505

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures (cont'd.)

(a) Details of the subsidiaries are as follows (cont'd.):

Name of Company	Principal Activities	Country of Incorporation/ Principal Place of Business	Issued and Paid-up Share Capital		Effective Interest held by the Group		Effective Interest held by the Non-Controlling Interest		Total	
			2016 RM	2015 RM	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %
<b>Insurance (cont'd.)</b>										
Eliqa Insurance Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Underwriting of general insurance and life insurance businesses	Singapore	78,000,000 <sup>4</sup>	78,000,000 <sup>4</sup>	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
<b>Investment Banking</b>										
Maybank Investment Bank Berhad	Investment banking	Malaysia	50,116,000	50,116,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maysec Sdn. Bhd.	Investment holding	Malaysia	162,000,000	162,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Mayban Futures Sdn. Bhd.	Liquidated	Malaysia	-	6,550,000	-	100.00	-	-	-	100.00
PhileoAllied Securities (Philippines) Inc. <sup>11</sup>	Dormant	Philippines	21,875,000 <sup>3</sup>	21,875,000 <sup>3</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
BinaFikir Sdn. Bhd.	Business/Economic consultancy and advisory	Malaysia	650,000	650,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank International Holdings Sdn. Bhd. (formerly known as Maybank IB Holdings Sdn. Bhd.)	Investment holding	Malaysia	25,000,000	25,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Kim Eng Holdings Limited <sup>11</sup>	Investment holding	Singapore	211,114,224 <sup>4</sup>	211,114,224 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Kim Eng Securities Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Dealing in securities	Singapore	75,000,000 <sup>4</sup>	75,000,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
PT. Maybank Kim Eng Securities <sup>11</sup>	Dealing in securities	Indonesia	50,000,000,000 <sup>1</sup>	50,000,000,000 <sup>1</sup>	80.00	80.00	20.00	20.00	100.00	100.00
Maybank Kim Eng Securities (Thailand) Public Company Limited <sup>11</sup>	Dealing in securities	Thailand	2,854,072,500 <sup>1</sup>	2,854,072,500 <sup>1</sup>	83.50	83.50	16.50	16.50	100.00	100.00

506

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures (cont'd.)

(a) Details of the subsidiaries are as follows (cont'd.):

Name of Company	Principal Activities	Country of Incorporation/ Principal Place of Business	Issued and Paid-up Share Capital		Effective Interest held by the Group		Effective Interest held by the Non-Controlling Interest		Total	
			2016 RM	2015 RM	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %
<b>Investment Banking (cont'd.)</b>										
Maybank Kim Eng Securities (London) Limited <sup>11</sup>	Dealing in securities	United Kingdom	600,000 <sup>9</sup>	600,000 <sup>9</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Kim Eng Securities USA Inc. <sup>12</sup>	Dealing in securities	United States of America	18,500,000 <sup>2</sup>	15,500,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Kim Eng Securities India Private Limited <sup>11</sup>	Dealing in securities	India	290,000,000 <sup>8</sup>	290,000,000 <sup>8</sup>	75.00	75.00	25.00	25.00	100.00	100.00
Ong Asia Limited <sup>11</sup>	Investment holding	Singapore	63,578,072 <sup>4</sup>	63,578,072 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Ong Asia Securities (HK) Limited <sup>11</sup>	Securities trading	Hong Kong	30,000,000 <sup>5</sup>	30,000,000 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Kim Eng Research Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Provision of research services	Singapore	300,000 <sup>4</sup>	300,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Kim Eng Securities (Hong Kong) Limited <sup>11</sup>	Dealing in securities	Hong Kong	310,000,000 <sup>5</sup>	310,000,000 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Kim Eng Futures (Hong Kong) Limited <sup>11</sup>	Futures contracts broker	Hong Kong	6,000,000 <sup>5</sup>	6,000,000 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank ATR Kim Eng Capital Partners, Inc. <sup>11</sup>	Corporate finance & financial and investment advisory	Philippines	864,988,000 <sup>7</sup>	864,988,000 <sup>7</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank ATR Kim Eng Securities, Inc. <sup>11</sup>	Dealing in securities	Philippines	400,000,000 <sup>7</sup>	400,000,000 <sup>7</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Kim Eng Securities Limited <sup>11</sup>	Dealing in securities	Vietnam	829,110,000,000 <sup>10</sup>	829,110,000,000 <sup>10</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

507

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures (cont'd.)

(a) Details of the subsidiaries are as follows (cont'd.):

Name of Company	Principal Activities	Country of Incorporation/ Principal Place of Business	Issued and Paid-up Share Capital		Effective Interest held by the Group		Effective Interest held by the Non-Controlling Interest		Total	
			2016 RM	2015 RM	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %
<b>Asset Management/Trustees/Custody</b>										
Maybank Asset Management Group Berhad	Investment holding	Malaysia	20,032,003	20,032,003	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank (Indonesia) Berhad	Dormant	Malaysia	5,000,000	5,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Cekap Mentari Berhad	Securities issuer	Malaysia	2	2	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank International Trust (Labuan) Berhad	Investment holding	Malaysia	156,030	156,030	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Offshore Corporate Services (Labuan) Sdn. Bhd.	Investment holding	Malaysia	40,008	40,008	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Trustees Berhad	Trustee services	Malaysia	500,000	500,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Private Equity Sdn. Bhd.	Private equity investments	Malaysia	14,000,000	14,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Asset Management Sdn. Bhd.	Fund management	Malaysia	10,001,000	10,001,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Philmay Property, Inc. <sup>11</sup>	Property leasing and trading	Philippines	100,000,000 <sup>2</sup>	100,000,000 <sup>2</sup>	60.00	60.00	40.00	40.00	100.00	100.00
Maybank (Nominees) Sdn. Bhd.	Nominee services	Malaysia	31,000	31,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Nominees (Tempatan) Sdn. Bhd.	Nominee services	Malaysia	10,000	10,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Nominees (Asing) Sdn. Bhd.	Nominee services	Malaysia	10,000	10,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Nominees (Singapore) Private Limited <sup>11</sup>	Nominee services	Singapore	60,000 <sup>4</sup>	60,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Nominees (Hong Kong) Limited <sup>11</sup>	Nominee services	Hong Kong	3 <sup>5</sup>	3 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

508

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

## 63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures (cont'd.)

(a) Details of the subsidiaries are as follows (cont'd.):

Name of Company	Principal Activities	Country of Incorporation/ Principal Place of Business	Issued and Paid-up Share Capital		Effective Interest held by the Group		Effective Interest held by the Non-Controlling Interest		Total	
			2016 RM	2015 RM	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %
<b>Asset Management/Trustees/Custody (cont'd.)</b>										
Maybank Securities Nominees (Tempatan) Sdn. Bhd.	Nominee services	Malaysia	10,000	10,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Securities Nominees (Asing) Sdn. Bhd.	Nominee services	Malaysia	10,000	10,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Allied Berhad	Investment holding	Malaysia	753,908,638	753,908,638	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Dourado Tora Holdings Sdn. Bhd.	Investment holding	Malaysia	3,200,000	3,200,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Aurea Lakra Holdings Sdn. Bhd.	Property investment	Malaysia	1,000,000	1,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank International Trust (Labuan) Ltd. <sup>14</sup>	Under member's voluntary liquidation	Malaysia	40,000 <sup>2</sup>	40,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
KBB Nominees (Tempatan) Sdn. Bhd.	Nominee services	Malaysia	10,000	10,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
KBB Properties Sdn. Bhd.	Ceased operations	Malaysia	410,000	410,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Eliqa Overseas Investment Pte. Ltd.	Investment holding	Malaysia	4 <sup>2</sup>	1 <sup>2</sup>	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
Double Care Sdn. Bhd. <sup>14</sup>	Under member's voluntary liquidation	Malaysia	35,000,000	35,000,000	69.05	69.05	30.95	30.95	100.00	100.00
Sorak Financial Holdings Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Investment holding	Singapore	779,694,200 <sup>4</sup>	779,694,200 <sup>6</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Rezan Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Investment holding	Singapore	2 <sup>4</sup>	2 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank KE Strategic Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Investment holding	Singapore	2 <sup>4</sup>	2 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Kim Eng Properties Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Property investment	Singapore	8,000,000 <sup>4</sup>	8,000,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

509

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures (cont'd.)

(a) Details of the subsidiaries are as follows (cont'd.):

Name of Company	Principal Activities	Country of Incorporation/ Principal Place of Business	Issued and Paid-up Share Capital		Effective Interest held by the Group		Effective Interest held by the Non-Controlling Interest		Total	
			2016 RM	2015 RM	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %
<b>Asset Management/Trustees/Custody (cont'd.)</b>										
Strategic Acquisitions Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Investment holding	Singapore	1 <sup>4</sup>	1 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Kim Eng Investment Limited <sup>11</sup>	Investment holding	Hong Kong	415,000,000 <sup>5</sup>	415,000,000 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
KE Sovereign Limited <sup>13</sup>	Investment holding	British Virgin Islands	5,000,000 <sup>2</sup>	5,000,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
FXDS Learning Group Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Financial education	Singapore	200,000 <sup>4</sup>	200,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Ong & Company Private Limited <sup>11</sup>	Dormant	Singapore	53,441,173 <sup>4</sup>	53,441,173 <sup>3</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Kim Eng Securities Nominees Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Acting as nominee for beneficiary shareholders	Singapore	10,000 <sup>4</sup>	10,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
St. Michael's Development Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Real estate development	Singapore	1,000,000 <sup>4</sup>	1,000,000 <sup>4</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Asset Management Singapore Pte. Ltd. <sup>11</sup>	Fund management	Singapore	5,000,000 <sup>4</sup>	5,000,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
PT Kim Eng Asset Management <sup>11</sup>	Liquidated	Indonesia	-	25,800,000,000 <sup>1</sup>	-	85.00	-	15.00	-	100.00
Kim Eng Nominees (Hong Kong) Limited <sup>11</sup>	Nominee services	Hong Kong	2 <sup>5</sup>	2 <sup>5</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Kim Eng Properties USA Inc. <sup>13</sup>	Property investment	United States of America	3,000,000 <sup>2</sup>	3,000,000 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

3813-K

Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)

63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures (cont'd.)

(a) Details of the subsidiaries are as follows (cont'd.):

Name of Company	Principal Activities	Country of Incorporation/ Principal Place of Business	Issued and Paid-up Share Capital		Effective Interest held by the Group		Effective Interest held by the Non-Controlling Interest		Total	
			2016 RM	2015 RM	2016 %	2015 %	2016 %	2015 %	Total %	2015 %
<b>Asset Management/Trustees/Custody (cont'd.)</b>										
Maybank Asset Management (Thailand) Company Limited (Note 60(i)(h))	Disposed	Thailand	-	270,000,000 <sup>7</sup>	-	89.99	-	0.01	-	100.00
PT Prosperindo <sup>12</sup>	Investment holding	Indonesia	240,510,000,000 <sup>1</sup>	240,510,000,000 <sup>1</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
Maybank Shared Services Sdn. Bhd.	IT shared services	Malaysia	5,000,000	5,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
PT Maybank Asset Management <sup>11</sup> (formerly known as PT Maybank GMT Asset Management)	Fund management	Indonesia	48,000,000,000 <sup>1</sup>	32,000,000,000 <sup>1</sup>	98.00	98.00	1.00	1.00	100.00	100.00
Maybank Islamic Asset Management Sdn. Bhd.	Fund management	Malaysia	3,000,000	3,000,000	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00
MAM DP Ltd.	Fund management	Malaysia	4 <sup>2</sup>	1 <sup>2</sup>	100.00	100.00	-	-	100.00	100.00

511



3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures (cont'd.)**

(b) Details of the deemed controlled structured entities are as follows:

Name of Company	Principal Activities	Country of Incorporation/ Principal Place of Business	Effective Interest	
			2016 %	2015 %
Akshayam Asia Fund Limited <sup>11</sup>	Equity Fund	British Virgin Islands	91	91
Akshayam Asia Master Fund Limited <sup>11</sup>	Equity Fund	British Virgin Islands	91	91
MAM PE Asia Fund I (Labuan) LLP	Private Equity Fund	Malaysia	100	100
Maybank Asian Equity Fund <sup>11</sup>	Equity Fund	Singapore	100	100
Maybank Asian Income Fund <sup>11</sup>	Fixed Income Fund	Singapore	100	100
Maybank AsiaPac Ex-Japan Equity-I Fund	Equity Fund	Malaysia	97	100
Maybank Bluewaterz Total Return Bond Fund <sup>11</sup>	Fixed Income Fund and other securities	Cayman Islands	83	86
Maybank Global Sukuk Fund	Liquidated	Malaysia	-	100
Maybank Malaysia Equity-I Fund	Equity Fund	Malaysia	94	94
Maybank Malaysia Sukuk Fund	Fixed Income Fund	Malaysia	100	100
Maybank Syariah Equity Fund	Equity Fund	Indonesia	98	-

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures (cont'd.)**

(c) Details of the associates are as follows:

Name of Company	Principal Activities	Country of Incorporation/ Principal Place of Business	Effective Interest	
			2016 %	2015 %
<b><u>Held by the Bank</u></b>				
Uzbek Leasing International A.O. <sup>12</sup>	Leasing	Uzbekistan	20	20
Philmay Holding, Inc. <sup>11</sup>	Investment holding	Philippines	33	33
Maybank Agro Fund Sdn. Bhd.	Fund specific purpose vehicle	Malaysia	33	33
An Binh Commercial Joint Stock Bank <sup>12</sup>	Banking	Vietnam	20	20
<b><u>Held through subsidiaries</u></b>				
Pak-Kuwait Takaful Company Limited <sup>12</sup>	General takaful businesses	Pakistan	22	22
MCB Bank Limited <sup>12</sup>	Banking	Pakistan	20	20
Asian Forum, Inc. <sup>12</sup>	Under member's voluntary liquidation	Malaysia	23	23
Tullet Prebon (Philippines), Inc. <sup>12</sup>	Broker between participants in forex, and fixed income	Philippines	49	49
Adrian V. Ocampo Insurance Brokers, Inc. <sup>11</sup>	Insurance brokerage	Philippines	40	40
ATRAM Investment Management Partners Corporation <sup>11</sup>	Investment management	Philippines	35	35

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures (cont'd.)**

(d) Details of the joint ventures are as follows:

Name of Company	Principal Activities	Country of Incorporation/ Principal place of business	Effective Interest	
			2016 %	2015 %
<b><u>Held through subsidiaries</u></b>				
Maybank JAIC Management Ltd.	Liquidated	Malaysia	-	50
Anfaal Capital <sup>12</sup>	Investment banking	Kingdom of Saudi Arabia	35	35

**Note:**

- (1) Indonesia Rupiah (IDR)
- (2) United States Dollars (USD)
- (3) Philippine Peso (Peso)
- (4) Singapore Dollars (SGD)
- (5) Hong Kong Dollars (HKD)
- (6) Great Britain Pound (GBP)
- (7) Thailand Baht (THB)
- (8) Indian Rupee (INR)
- (9) Chinese Renminbi (CNY)
- (10) Vietnamese Dong (VND)
- (11) Audited by other member firms of Ernst & Young Global
- (12) Audited by firms of auditors other than Ernst & Young
- (13) No audit required as allowed by the laws of the respective country of incorporation

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**63. Details of subsidiaries, deemed controlled structured entities, associates and joint ventures (cont'd.)**

**Note (cont'd.):**

(14) No audit required as the entity is under members' voluntary liquidation

(15) In the financial year ended 31 December 2013, the Group completed the disposal of 18.3% equity interest in PT Bank Maybank Indonesia Tbk ("BMI") to a third party investor. The disposal was undertaken to ensure compliance with the Otoritas Jasa Keuangan ("OJK")'s mandatory sell down requirement under the OJK Regulation No. IX.H.1. The Group has also entered into a commercial arrangement where the economic exposure resulting from the disposal is being retained. Hence, the disposal has no financial impact to the Group and has not resulted to a decrease in the Group's effective interest in BMI.

**64. Currency**

The financial statements are presented in Ringgit Malaysia ("RM"), which is also the Bank's functional currency and rounded to the nearest thousand (RM'000) unless otherwise stated.

3813-K

**Malayan Banking Berhad**  
(Incorporated in Malaysia)

**65. Supplementary information - Breakdown of retained profits into realised and unrealised**

The breakdown of the retained profits of the Group and of the Bank as at the statements of financial position date into realised and unrealised profits is presented in accordance with the directive issued by Bursa Malaysia Securities Berhad dated 25 March 2010 and prepared in accordance with the Guidance on Special Matter No.1, *Determination of Realised and Unrealised Profits or Losses in the Context of Disclosure Pursuant to Bursa Malaysia Securities Berhad Listing Requirements*, as issued by the Malaysian Institute of Accountants.

	Group		Bank	
	2016	2015	2016	2015
	RM'000	RM'000	RM'000	RM'000
<b>Retained profits:</b>				
- Realised profits	14,411,665	12,458,038	5,191,701	4,506,237
- Unrealised (losses)/profits:	(430,569)	(473,742)	(734,869)	(1,253,599)
- in respect of deferred tax recognised in the income statement	(3,369)	(18,879)	214,379	241,593
- in respect of other items of income and expense	(427,200)	(454,863)	(949,248)	(1,495,192)
	<b>13,981,096</b>	<b>11,984,296</b>	<b>4,456,832</b>	<b>3,252,638</b>
<b>Share of retained profits from associates and joint ventures:</b>				
- Realised profits	553,180	509,815	-	-
- Unrealised profits	-	-	-	-
	<b>553,180</b>	<b>509,815</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
Consolidation adjustments	(125,581)	338,893	-	-
<b>Total retained profits</b>	<b>14,408,695</b>	<b>12,833,004</b>	<b>4,456,832</b>	<b>3,252,638</b>

## 2【主な資産・負債及び収支の内容】

当行グループの連結財務書類及び当行の財務書類の注記を参照のこと。

## 3【その他】

### (1) 訴訟及び規制手続











該当事項なし。

### (2) 後発事象

該当事項なし。

#### 4【MFRS及びIFRSと日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違】

本書記載の財務書類は、マレーシア財務報告基準（以下「MFRS」という。）及び国際財務報告基準（以下「IFRS」という。）に基づいて作成されている。MFRS及びIFRSと、日本で一般に公正妥当と認められている会計原則（以下「日本基準」という。）は、一部の点で相違する。主な相違点の要約は下記の通りである。

項目	マレーシア財務報告基準（MFRS） 及び国際財務報告基準（IFRS）	日本基準 （日本で一般に公正妥当と 認められる会計原則）
(1) 表示が求められる会計期間	財務諸表で報告されるすべての金額について、最低過去1会計期間分の比較情報を開示しなければならない。	前連結会計年度及び当連結会計年度の財務諸表を比較のため併記する。
(2) 財政状態計算書（貸借対照表）と包括利益計算書（損益計算書）の様式	<p>下記の財務諸表(注1、2)の作成を求めている。</p> <p> 財政状態計算書</p> <p> 包括利益計算書（1計算書方式）(注3)、又は損益計算書とその他の包括利益計算書を別個に作成（2計算書方式）(注4)</p> <p> 持分変動計算書</p> <p> キャッシュ・フロー計算書</p> <p> 会計方針及び注記</p> <p>(注1)各計算書の名称については他のものを使用することも可</p> <p>(注2)会計方針を遡及適用した場合、財務諸表の修正再表示を行った場合、又は財務諸表の組替えを行った場合には、上記財務諸表に加えて、比較のため、開示される最も古い比較年度の期首財政状態計算書の作成も求められる</p> <p>(注3)純損益及びその他の包括利益計算書（1計算書方式）をいう</p> <p>(注4)1計算書方式と2計算書方式のいずれでも可</p>	<p>下記の財務諸表(注1)の作成を求めている。</p> <p> 連結貸借対照表</p> <p> 連結損益及び包括利益計算書（1計算書方式）(注2)又は連結損益計算書と連結包括利益計算書を別個に作成（2計算書方式）(注3)</p> <p> 連結株主資本等変動計算書</p> <p> 連結キャッシュ・フロー計算書</p> <p> 連結附属明細表</p> <p>(注1)会計方針を遡及適用した場合、財務諸表の修正再表示を行った場合、又は財務諸表の組替えを行った場合でも、開示される最も古い比較年度の期首貸借対照表の追加作成は不要</p> <p>(注2)1計算書方式の様式については連結財務諸表規則ガイドラインの別紙を参照</p> <p>(注3)1計算書方式と2計算書方式のいずれでも可</p>
(3) 特別（異常）損益の表示	収益又は費用のいかなる項目も、特別項目として、包括利益計算書若しくは損益計算書（表示されている場合）又は注記のいずれにも表示してはならない。	特別損益に属するものはその内容を示す名称を付した科目をもって表示する。

<p>(4) 連結の範囲</p>	<p>連結の対象範囲は適用される支配の概念による。 投資者は、投資者が次の各要素をすべて有している場合にのみ、投資先を支配している。 (a)投資先に対するパワー (b)投資先への関与により生じる変動リターンに対するエクスポージャー又は権利 (c)投資者のリターンの額に影響を及ぼすように投資先に対するパワーを用いる能力</p> <p>支配の判定に際し、投資者は自らの潜在的議決権と他の者が保有している潜在的議決権とを考慮して、自らがパワーを有しているかどうかを決定する。</p> <p>投資者は、投資先の議決権の過半数を有していなくても、パワーを有するに十分な権利（いわゆる「事実上の支配」(de facto control)）を有する可能性がある。</p>	<p>連結の対象範囲は適用される支配力の概念による。 親会社が、他の企業の財務及び営業又は事業の方針を決定する機関（意思決定機関）を支配している場合、当該他の企業に対する支配が存在する。</p> <p>日本基準には、支配の有無の判断にあたり、潜在的議決権の影響や、意思決定権の行使が本人と代理人のいずれの立場として行われているかなどを考慮することを明示的に求める規定は存在しない。</p> <p>議決権の過半数を有していなくても、当該他の企業の取締役会の構成、資金調達の状況及び当該他の企業の方針の決定を支配する契約の存在等を考慮した上で、緊密な関係があることにより自己の意思と同一の内容の議決権を行使すると認められる者及び自己の意思と同一の内容の議決権を行使することに同意している者が所有している議決権とを合わせて支配の有無の判断を行うことを求める規定が存在する。</p>
<p>(5) 連結の範囲 (例外規定)</p>	<p>すべての子会社を連結することを要するが、投資企業については以下の例外がある。</p> <p>一定の条件を満たす企業は投資企業に該当し、子会社を連結することが禁止され、子会社に対する投資をMFRS第9号又はMFRS第139号にしたがって純損益を通じて公正価値で測定しなければならない。</p> <p>ただし、投資企業の投資活動に関連するサービスを提供する子会社は連結しなければならない。</p> <p>投資企業の親会社自身が投資企業でない場合、当該親会社はその連結財務諸表において当該投資企業の会計処理を引き継ぐことができない。</p>	<p>以下に該当する子会社は連結の範囲に含めないものとされる。</p> <p><sup>25</sup><sub>BA</sub> 支配が一時的であると認められる企業</p> <p><sup>25</sup><sub>BA</sub> 連結の範囲に含めることにより利害関係人の判断を著しく誤らせるおそれがあると認められる企業</p>
<p>(6) 特別目的事業体及びストラクチャード・エンティティー</p>	<p>投資者が支配しているストラクチャード・エンティティーは連結しなければならない。</p>	<p>一定の条件を満たす一定の特別目的会社は子会社に該当しないものと推定する。投資事業組合の連結の範囲は、基本的に業務執行権限の有無に基づいて判断される。</p>



(7) 共同支配の取決め	<p>共同支配事業(joint operation)に該当する共同支配の取決め(joint arrangement)の場合、共同支配事業者は共同支配事業における自らの資産、負債、収益及び費用並びに/又は共同支配事業における共同支配に係る資産、負債、収益及び費用の持分相当額を認識する。</p> <p>共同支配企業(joint venture)の場合、持分法が適用される。</p>	被共同支配企業の会計処理には持分法を適用する。
(8) 企業結合の会計処理	<p>取得法(acquisition method)を適用して企業結合を会計処理する。</p> <p>MFRS第3号は、共同支配企業(joint venture)の設立及び共通支配下の企業又は事業の統合などには適用されない。</p>	共同支配企業の形成及び共通支配下の取引以外の企業結合には、パーチェス法が適用される。
(9) のれんの当初認識と非支配株主持分(少数株主持分)の測定方法	<p>非支配株主持分の測定方法について、取得企業が以下のいずれかを選択できる。</p> <p>1)非支配株主持分も含めた被取得企業全体を公正価値で測定し、のれんは非支配持分に帰属する部分も含めて認識する方法(いわゆる全部のれんアプローチ)。</p> <p>2)非支配株主持分を被取得企業の識別可能純資産の公正価値に対する取得企業の持分相当額によって測定し、のれんは取得企業の持分相当額についてのみ認識する方法(いわゆる購入のれんアプローチ)。</p>	<p>のれんは、被取得企業又は取得した事業の取得原価のうち、取得した資産及び引き受けた負債に配分された純額を超過する額として算定される(のれんの算定に認められているのは、購入のれんアプローチのみ)。</p> <p>子会社の資産及び負債のすべてを支配獲得日の時価により評価する(いわゆる全面時価評価法)。</p> <p>* IFRSで選択できるような、少数株主持分自体を支配獲得日の時価で評価する会計処理は認められていない。</p>
(10) のれんの取扱い	<p>規則的な償却は行わず、減損の兆候が無くても各報告期間において、さらに減損の兆候がある場合には追加で、減損テストに付される。</p>	<p>原則としてその計上後20年以内に、定額法その他合理的な方法により償却しなければならない。ただし、のれんの金額に重要性が乏しい場合には、当該のれんが生じた事業年度の費用として処理することができる。</p> <p>のれんに減損の兆候がある場合には、減損損失を認識するかどうか判定する。</p>

(11) 有形固定資産 解体及び除却費用並 びに原状回復費用等	<p>MFRS第116号に従い、引当金の認識要件を満たす解体及び除却費用並びに原状回復費用等は、有形固定資産の取得原価に含める。MFRS第137号の引当金には、法的債務及び推定的債務が含まれる。</p> <p>割引率の事後的な変更についても引当金を再測定し、（原価モデルの場合は）取得原価に加減する。</p> <p>割引の定期的な振戻しに関連する費用は、金融費用として費用計上する。</p> <p>日本基準にある敷金に関する例外処理は、MFRSでは認められない。</p>	<p>資産除去債務計上額を関連する有形固定資産の帳簿価額に加える。</p> <p>資産除去債務は、有形固定資産の除去に関して法令又は契約で要求される法律上の義務及びそれに準ずるものを計上する。</p> <p>資産除去債務の割引率は負債計上時に決定し、通常はその後の変更は行わない（ただし、将来のキャッシュ・フローの見積額が増加した場合は、その時点の割引率に変更し、減少した場合は負債計上時の割引率を用いる。）。</p> <p>割引の振戻しに伴う時の経過による資産除去債務の調整額は、損益計算書上、当該資産除去債務に関連する有形固定資産の減価償却費と同じ区分に含めて計上する。</p> <p>敷金が資産計上されている場合、簡便な評価方法で、敷金の回収が見込めないと認められる金額を合理的に見積り、当期に配分される金額を費用に計上することができる。</p>
(12) 固定資産の事後測定	<p>原価モデル又は再評価モデルのどちらかを会計方針として選択し、同一種類のすべての有形固定資産に適用しなければならない。</p> <p>再評価モデルを選択した場合、帳簿価額が報告期間の期末日における公正価値と大きく相違しないよう、再評価を定期的の実施しなければならない。</p>	<p>取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額で計上される。（再評価は認められていない。）</p>
(13) 投資不動産 当初認識後の測定	<p>原価モデル又は公正価値モデルの選択が可能である。当該方針はあらゆる投資不動産に対して適用される。</p>	<p>（注記においてのみ開示される。特に明示された基準はない。）原価モデルのみ利用可能。</p>
(14) 投資不動産 公正価値モデルでの測定	<p>公正価値モデルを選択する企業は、公正価値が信頼性をもって測定できない例外的な場合を除き、すべての投資不動産を公正価値で評価しなければならない。</p>	<p>該当する基準はない。</p>
(15) 減損レビュー・プロセス （非金融資産）	<p>1段階アプローチ</p> <p>減損の兆候が存在する場合に、資産の帳簿価額がその回収可能価額を上回る金額を減損損失として算定する。</p> <p>回収可能価額は処分費用控除後の公正価値と使用価値のいずれが高い金額となる。</p>	<p>2段階アプローチ</p> <p>最初に回収可能性テスト（資産の帳簿価額を、資産の使用及び最終的処分を通じて発生する割引前将来キャッシュ・フローの総額と比較する）を行う。その結果、資産の帳簿価額が割引前キャッシュ・フローの総額よりも大きい場合、回収不能と判断された場合、資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額するように減損損失を認識する。</p>

(16) 減損損失の戻入れ(非金融資産)	のれんについては減損損失の戻入れは禁止されるが、他の資産については、毎報告期間末に、過去の期間に認識された減損損失がもはや存在しない又は減少している兆候があるのかどうかについて検討しなければならない。かかる兆候が存在する場合は、過去の期間に認識された減損損失を戻し入れる。ただし、過年度において当該資産について減損損失が認識されていなかったとした場合の帳簿価額(償却分控除後)を超えないものとする。	あらゆる資産について禁止される。
(17) 当初測定(初日利得)	金融資産及び負債が活発な市場で取引されておらず、価格評価モデルへの入力値が市場において観察できない場合、当初認識時に純利得を認識することはできず、かかる利得は繰り延べられる。	初日利得の測定に関する具体的規定が存在しないため、非上場デリバティブについて、市場価格に準ずるものとして合理的に算定された価格があれば、評価額として使用することができる。
(18) 満期保有投資	償却原価による測定を行う際に、信用リスクによる価値の低下を加味して将来キャッシュ・フローを見積り、実効金利を決定する。  当事業年度又はその直前の2事業年度において満期前の売却や再分類があった場合は、満期保有投資への分類は禁止される。  満期保有投資の減損損失の額は、当該資産の見積将来キャッシュ・フローの現在価値を用いて測定される。	満期保有目的の投資へ分類されるための要件として、信用リスクの高くない有価証券のみが対象となる。  仕組債については、リスクが元本に及ぶため、組込デリバティブ部分を区分処理するとしても満期保有目的の条件を満たさない。  保有目的の変更を行った場合、変更を行った事業年度を「含む」2事業年度においては、いずれの金融資産も満期保有目的の区分に分類することが禁止される。  時価のある満期保有目的の有価証券の減損損失の算定時には、時価を使用する。
(19) 公正価値測定の範囲(株式及びデリバティブ)	公表市場価格がない資本性金融商品及びそのデリバティブについて、公正価値が信頼性をもって測定できない場合に限り、取得原価による測定を認めており、このようなケースは稀であるという前提を置いている。	市場で売買されない株式については、時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品として取り扱う。  取引慣行が成熟していない一部の天候デリバティブ等で公正な評価額を算定することが極めて困難と認められるデリバティブ取引については、取得価額をもって貸借対照表価額とする。
(20) 金融資産の認識の中止	リスク経済価値アプローチに基づき、金融資産の認識を中止する。 金融資産の所有に係るリスクと経済価値のほとんどすべてを移転したわけでも、ほとんどすべてを保持しているわけでもない場合は、「支配」の有無を検討する。引続き支配を保持している場合は、継続的関与の範囲内で認識を継続する。	財務構成要素アプローチに基づき、金融資産の消滅を認識する。

<p>(21) 金融資産の区分</p>	<p>金融資産は以下の4つに区分される。</p> <p><small>25</small> <small>BA</small> 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産</p> <p><small>25</small> <small>BA</small> 満期保有投資</p> <p><small>25</small> <small>BA</small> 貸付金及び債権</p> <p><small>25</small> <small>BA</small> 売却可能金融資産</p> <p>子会社、関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する投資は、原則としてMFRS第139号の適用対象外である。</p>	<p>有価証券については以下の通り区分される。</p> <p><small>25</small> <small>BA</small> 売買目的有価証券</p> <p><small>25</small> <small>BA</small> 満期保有目的の有価証券</p> <p><small>25</small> <small>BA</small> 子会社株式及び関連会社株式</p> <p><small>25</small> <small>BA</small> その他有価証券</p>
<p>(22) 金融商品の公正価値概念</p>	<p>企業が直ちに利用できる最も有利で活発な市場において、測定日時点で、市場参加者間の秩序ある取引において、資産を売却するために受け取るであろう価格又は負債を移転するために支払うであろう価格を使う。</p> <p>金融資産が活発な市場で取引される場合には、市場における終値で測定される。現在の買呼値と売呼値が利用可能で、容易に取得できる場合、保有資産又は発行する負債に対する適切な相場価格は買呼値であり、取得する資産又は保有負債に対する適切な相場価格は売呼値である。</p> <p>MFRS第13号は、仲値による価格付けなど、市場参加者が買呼値と売呼値の間で公正価値測定の実務上の便法として用いている価格付けの慣行の使用を妨げるものではない。</p>	<p>複数の取引所に上場されている金融商品の場合は、取引が最も活発に行われている市場における価格を用いる。一部の非上場デリバティブを除き、市場価格に基づく価額として仲値を使用することが一般的である。</p>
<p>(23) 金融商品の公正価値オプション</p>	<p>トレーディング目的保有以外で一定の要件を満たす場合には、金融資産及び金融負債について公正価値により測定することができる。その場合、金融資産及び金融負債は毎期、公正価値で評価し、評価差額を純損益（FVPL）で認識する（公正価値オプション）。</p>	<p>該当する基準はない。</p>
<p>(24) 売却可能投資 / 有価証券の事後測定</p>	<p>公正価値の変動により生じる売却可能金融資産に係る損益は税効果を考慮のうえ、当該資産の認識が中止されるまで、実効金利法を使用して計算された償却額、減損損失及び為替差損益を除き、その他の包括利益として認識される。</p>	<p>時価をもって貸借対照表価額とし、評価差額は税効果を考慮のうえ、以下のいずれかの方法により処理する。</p> <p><small>25</small> <small>BA</small> 合計額を直接純資産の部に計上</p> <p><small>25</small> <small>BA</small> 時価が取得原価を上回る評価差額は純資産の部に計上、時価が取得原価を下回る評価差額は当期の損失として処理</p> <p>時価が著しく下落し、かつ、回復可能性が認められない場合又は実質価額が著しく低下した場合には、減損損失を認識し、帳簿価額と時価又は実質価額の差額を純損益に振り替える。減損の戻入は禁止される。</p>

<p>(25) 償却原価法と実効金利法</p>	<p>金融資産又は金融負債の償却原価の計算は実効金利法による。 実効金利には、実効金利の不可分の一部である契約当事者間で授受されるすべての手数料、取引費用、並びにその他のプレミアム及びディスカントを考慮する。</p>	<p>償却原価法は原則として利息法によるが、継続適用を条件として、簡便法として定額法を採用することも認められる。  満期保有目的の有価証券は、金利調整差額のみを対象とする償却原価法を適用する。</p>
<p>(26) 減損(金融資産)</p>	<p>金融商品の処理区分に応じ、償却原価で計上される金融資産の減損、取得原価で計上される金融資産の減損、売却可能金融資産の減損のいずれかのモデルが使用される。  減損発生 of 客観的証拠がある場合、時価等が回復する見込みにかかわらず、減損が認識される。  債券については時価があると想定されている。  償却原価で計上される金融資産は、減損発生 of 客観的証拠がある場合、かかる金融資産の帳簿価額を見積将来キャッシュ・フローの現在価値まで減額し、当該差額を純損益として認識する。  資本性金融商品については、公正価値の著しい下落又は長期にわたる下落が減損の客観的証拠となる。</p>	<p>有価証券については、時価が著しく下落したときは、回復する見込みがあると認められる場合を除き、時価をもって貸借対照表価額とし、評価差額は当期の損失として処理する。  時価を把握することが極めて困難な株式について、実質価額が著しく低下した場合には、相当の減額を行い、評価差額は当期の損失として処理する。  債券について時価を把握することが極めて困難なケースについても規定している。</p>
<p>(27) 不良債権及び金融資産に対する減損損失引当金</p>	<p>減損発生 of 客観的証拠がある場合には、帳簿価額を見積将来キャッシュ・フローの現在価値まで減額し、当該差額を損失として認識する。 売却可能金融資産の場合、その他の包括利益に計上されていた累積損失は、減損している場合は純損益へ振替える。</p>	<p>区分に応じ、債権の貸倒見積高を以下の通り算定する。  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">25</span> 一般債権：過去の貸倒実績率等、合理的な基準により算定  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">25</span> 貸倒懸念債権：債権の状況に応じ、次のいずれかの方法を継続適用する。債権額から担保の処分見込額を減額し、その残額について債権者の財政状態及び経営成績を考慮して貸倒見積高を算定する方法  将来キャッシュ・フローの現在価値と債権の帳簿価額との差額を貸倒見積高とする方法  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">25</span> 破産更生債権等：債権額から担保の処分見込額を減額し、その残額を貸倒見積高とする。</p>
<p>(28) 金融資産減損の戻入れ</p>	<p>減損損失額が減少し、その減少が減損認識後の事象と客観的に関連付けられる場合、従前に認識された減損損失は戻し入れなければならない。 ただし、公正価値が信頼性をもって測定できないため取得原価で計上されている資本性金融商品及びこれに関連するデリバティブ、並びに売却可能金融資産に分類された資本性金融商品に係る減損損失を戻し入れてはならない。</p>	<p>売買目的有価証券は、減損後引続き時価評価されるが、満期保有目的の有価証券、その他有価証券について減損の戻し入れは行われない。</p>

<p>(29) 外貨建金融商品</p>	<p>投資(売却可能資産)が外貨建の貨幣性金融商品である場合、為替レートの変動による利得又は損失は、純損益に計上しなければならない。</p> <p>なお、売却可能金融資産の非貨幣性項目(例えば、資本性金融商品)に係る為替差損益は、その他の包括利益で認識される。</p>	<p>外貨建その他有価証券について、原則として帳簿価額の変動のすべてが純資産の部に計上されるが、為替要因に基づく変動を区分し、純損益に計上することもできる。</p>
<p>(30) 金融負債の評価</p>	<p>純損益を通じて公正価値で評価される金融負債等を除き、実効金利法を用いた償却原価で測定しなければならない。</p> <p>MFRS第9号の早期適用により、公正価値で測定される金融負債については、当該負債の信用リスクの変動に起因する公正価値の変動の金額をその他の包括利益において認識し、計上しなければならない。</p> <p>当該負債の公正価値の変動の残りの金額は、純損益に計上しなければならない。</p>	<p>債務額をもって貸借対照表価額とする。ただし、収入に基づく金額と債務額とが異なる場合には、償却原価法で測定しなければならない。</p>
<p>(31) 金融負債と資本の区分</p>	<p>MFRS第132号にて、金融負債と資本の区分に関する包括的な規定が設けられており、金融商品の契約の実質並びに金融負債及び資本の定義に基づき区分しなければならない。</p>	<p>金融負債と資本の区分に関する包括的な規定は存在しない。</p>
<p>(32) 組込デリバティブの会計処理</p>	<p>組込デリバティブは以下のすべての条件を満たしたとき、主契約との区分処理が必要となる。</p> <p><b>2.5.8 A</b> 組込デリバティブの経済的特徴及びリスクが主契約のそれらと密接に関連していない。</p> <p><b>2.5.8 A</b> 組込デリバティブと同一条件の独立した金融商品ならばデリバティブの要件を充足する。</p> <p><b>2.5.8 A</b> デリバティブが組み込まれた複合(合成)金融商品が、純損益を通じて公正価値で測定する金融商品として分類されていない。</p>	<p>次のすべての要件を満たした場合、区分処理が必要となる。</p> <p><b>2.5.8 A</b> 組込デリバティブのリスクが現物の金融資産又は金融負債に及ぶ可能性があること</p> <p><b>2.5.8 A</b> 組込デリバティブと同一条件の独立した金融商品が、デリバティブの特徴を満たすこと</p> <p><b>2.5.8 A</b> 時価の変動による評価差額が当期の損益に反映されないこと</p> <p>ただし、管理上組込デリバティブが区分され、一定要件を満たす場合、区分処理を行うことができる。</p>
<p>(33) ヘッジ会計の手法</p>	<p>次の3種類のヘッジ会計が認められている。</p> <p><b>2.5.8 A</b> 公正価値ヘッジ:ヘッジ対象に関連する特定のリスクに係る公正価値の変動及びヘッジ手段の公正価値の変動はともに損益に計上する。</p> <p><b>2.5.8 A</b> キャッシュ・フロー・ヘッジ:ヘッジ手段の公正価値変動のうち、有効部分をその他包括利益に計上する。</p> <p><b>2.5.8 A</b> 在外営業活動体に対する純投資のヘッジ:キャッシュ・フロー・ヘッジと同様の方法で会計処理される。</p>	<p>原則として、ヘッジ手段に係る損益又は評価差額を、税効果を考慮のうえ、原則、純資産の部において繰り延べる。</p> <p>ただし、時価ヘッジ(ヘッジ対象に係る相場変動等を損益に反映させるもの)も認められる。</p>

(34) ヘッジ非有効部分の処理	ヘッジ手段に係る利得又は損失のうち非有効部分は、純損益として認識しなければならない。(キャッシュ・フロー・ヘッジの場合、公正価値の変動に対するヘッジ有効部分のみがその他の包括利益で認識される)。	ヘッジ全体が有効と判定され、ヘッジ会計の要件が満たされている場合には、ヘッジ手段に生じた損益のうち結果的に非有効となった部分についても繰延処理することができる。非有効部分を特定し、合理的に区分できる場合には、当期の損益に計上することができる。
(35) 金利スワップの特例処理	該当する基準はなく、金利スワップに係る特例処理は認められない。	一定の条件を満たす場合には、金利スワップを時価評価せず、金利スワップに係る利息を直接、金融資産・負債に係る利息に加減して処理することが認められる。
(36) 未払有給休暇	累積的性格を有するものについて、計上することが求められる。	該当する基準はない。
(37) 確定給付制度 - 確定給付制度債務の期間配分方法	原則として予測単位積増方式(発生給付評価方式)を用いる。ただし、後期の年度の勤務が初期の年度より著しく高い水準の給付を生じさせる場合、定額方式を用いる。	次のいずれかの方法の選択適用 <sup>25</sup> <sub>B A</sub> 期間定額基準 <sup>25</sup> <sub>B A</sub> 給付算定式基準(なお、勤務期間の後期における給付算定式に従った給付が、初期よりも著しく高い水準になるときには、当該期間の給付が均等に生じるとみなして補正した給付算定式に従う)
(38) 確定給付制度 - 年金資産	積立超過である場合には、確定給付資産が以下の金額の合計を超えないように制限される。 <sup>25</sup> <sub>B A</sub> 未認識数理計算上の差損及び過去勤務費用 <sup>25</sup> <sub>B A</sub> 制度からの返還又は制度への将来の掛金減少という形で利用可能な経済的便益の現在価値(資産上限額)	年金資産の額が退職給付債務を超える場合、当該超過額を資産として計上する(ただし、個別財務諸表に関しては「退職給付に関する会計基準」第39項(1)において別段の定めが設けられている。)
(39) 確定給付制度 - 数理計算上の差異	企業は、確定給付負債(資産)の純額を財政状態計算書に認識しなければならない。  数理計算上の差異を含む確定給付負債(資産)の純額の再測定はその他の包括利益で認識される。(その他の包括利益で認識された確定給付負債(資産)の純額の再測定は、事後的に純損益に振り替えてはならない。)	数理計算上の差異は、原則として各期の発生額について、平均残存勤務期間以内の一定の年数で按分した額を毎期費用処理する。  また、当期に発生した未認識数理計算上の差異は税効果を調整の上、その他の包括利益として純資産の部に計上する。  その他の包括利益累計額に計上されている未認識数理計算上の差異のうち、当期に損益に再分類された部分については、その他の包括利益の調整(組替調整)を行う。  未認識過去勤務費用及び未認識数理計算上の差異の費用処理には平均残存勤務期間以内の一定の年数のほか一定割合を用いることができる。また、数理計算上の差異の償却は翌期から行うことができる。  過去勤務費用と数理計算上の差異の償却年数はそれぞれ別個に設定することができる。

(40) 生命保険契約 負債	<p>当行グループの貸借対照表上の生命保険契約負債及び当行グループの損益計算書上の保険契約負債の変動は、マレーシア中央銀行のリスク基礎資本フレームワークに準拠して計算されている。</p> <p>保険負債は、将来便益の現在価値の合計とリスクフリーレートで割り引かれた保険契約から生じる将来の対価の総額を控除した費用に基づき保険数理計算を用いて評価する。この方法は保険金総額評価方法として知られる。</p>	<p>日本においては、責任準備金は、生命保険契約に基づく将来債務の履行に備えるため、主として平準純保険料方式及びロックイン方式を用いて積み立てられる。</p>
(41) 生命保険事業 に係る収益と費用	<p>保障業務を含むサービスの提供及びリスクの負担によって得られる保険料は、収益として扱われる。保険料は金額が信頼できる測定が可能になった時点で認識する。</p> <p>定期的な支払日のある保険料は、支払期日基準で収益として認識される。支払期日のない保険料は、信頼できる測定の範囲で収益として認識される。新契約獲得費は発生時に費用処理される。</p>	<p>日本においては、現金主義によって、保険料は収益認識され、新契約獲得費は費用処理される。</p>



## 第7【外国為替相場の推移】

財務書類の表示に用いられた通貨（マレーシア・リングgit）と本邦通貨との間の為替相場が国内において時事に関する事項を掲載する2以上の日刊新聞にて最近5年間及び最近6カ月間において掲載されているため、本項の記載は省略する。

## 第8【本邦における提出会社の株式事務等の概要】

該当事項なし。

## 第9【提出会社の参考情報】

### 1【提出会社の親会社等の情報】

該当事項なし。

### 2【その他の参考情報】

平成28年の開始日(平成28年1月1日)以降、本有価証券報告書提出日までの間に、当行は下記の書類を関東財務局長に提出した。

- (1) 金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第1号に基づく臨時報告書及び添付書類(平成28年5月24日提出)
- (2) 上記(1)の臨時報告書の訂正報告書(平成28年6月1日提出)
- (3) 有価証券報告書及び添付書類(平成28年6月29日提出)
- (4) 半期報告書及び添付書類(平成28年9月26日提出)
- (5) 金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第1号に基づく臨時報告書及び添付書類(平成28年10月3日提出)
- (6) 上記(5)の臨時報告書の訂正報告書(平成28年10月21日提出)
- (7) 金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第1号に基づく臨時報告書及び添付書類(平成29年5月23日提出)
- (8) 上記(7)の臨時報告書の訂正報告書(平成29年6月8日提出)

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

### 第1【保証会社情報】

該当事項なし。

### 第2【保証会社以外の会社の情報】

該当事項なし。

### 第3【指数等の情報】

該当事項なし。

## マラヤン・バンキング・ベルハッド（マレーシアで設立）の メンバー宛ての独立監査人の監査報告書

### 財務書類に関する監査報告

#### 意見

私たちは、添付の35ページから515ページ（訳注：原文のページ番号である。）に記載されている、マラヤン・バンキング・ベルハッドの財務書類、すなわち当行グループ及び当行の2016年12月31日現在の財政状態計算書に加え、2016年12月31日に終了した会計年度の損益計算書、包括利益計算書、持分変動計算書、キャッシュ・フロー計算書、及び重要な会計方針の要約を含む財務書類の注記について監査を行った。

私たちの意見では、添付の財務書類は、マレーシア財務報告基準、国際財務報告基準及びマレーシアの1965年会社法の要件に準拠して、2016年12月31日現在の当行グループ及び当行の財政状態、並びに同日に終了した会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況について、真実かつ公正な概観を示しているものと認める。

#### 意見表明の基礎

私たちは、マレーシアにおいて認められた監査の基準及び国際監査基準に準拠して監査を実施した。これらの基準に基づく私たちの責任は、私たちの報告書の「財務書類監査に対する監査人の責任」のセクションに詳述されている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 独立性及びその他の倫理上の責任

私たちは、マレーシア会計士協会の（職業専門家の倫理、行動及び実践に関する）規範（以下「規範」という。）及び国際会計士倫理基準審議会が公表した職業会計士の倫理規程（以下「IESBAコード」という。）に準拠して、当行グループ及び当行から独立しており、私たちは規範及びIESBAコードに準拠して、その他の倫理責任を果たした。

#### 監査上の主要な事項

監査上の主要な事項とは、私たちの職業的専門家としての判断により、当会計年度の当行グループ及び当行の財務書類監査において最も重要な事項のことをいう。監査上の主要な事項は、財務書類全体に対する監査の実施過程及び監査意見の形成において検討した事項であり、私たちは、これらの事項に対して個別の意見を表明しない。

**監査上の主要な事項（続き）**

私たちは、これらの事項に関するものも含め、私たちの報告書の「財務書類監査に対する監査人の責任」のセクションに記載されている責任を果たした。従って、私たちの監査には当行グループ及び当行の財務書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に対応するために立案された手続の実施が含まれている。下記の事項に対応するために実施された手続を含め、私たちの監査手続の結果は、添付の財務書類に関する私たちの監査意見表明の基礎を提供している。

<b>リスク領域及び判断した理由</b>	<b>監査上の対応</b>
<p data-bbox="124 568 507 607"><u>貸出金及びその他の債権の減損</u></p> <p data-bbox="124 618 746 748">2016年12月31日現在、貸出金及びその他の債権は、当行グループ及び当行の総資産のそれぞれ65%及び60%を占めている。</p> <p data-bbox="124 808 746 1128">貸出金及びその他の債権の減損には、個別減損と集合的減損が含まれる。消費者向けの貸出金及びその他の債権に係る減損の大半は、一定程度の見積りの不確実性が生じるモデルに基づいて集合的に算定されている。消費者向け以外の貸出金及びその他の債権については、減損の大半は個別に算定されている。</p> <p data-bbox="124 1189 746 1319">これには、減損の分類とかかる減損の規模の見積りに関し、経営者による主観的な仮定の利用と判断の適用を必要としている。</p>	<p data-bbox="778 667 1394 891">私たちの監査手続には、貸出金及びその他の債権の承認、計上及びモニタリングに係る統制の評価に加え、集合的減損引当金と個別減損引当金の算定に当たって当行グループ及び当行が用いた手法、インプット、仮定の評価が含まれている。</p> <p data-bbox="778 952 1394 1366">集合的減損について、私たちは過去の損失データを検証したほか、集合的減損引当金に対して当行グループ及び当行が用いた仮定を、業界、財務、経済に係る外部データと比較した。この作業の一環として私たちは、特に、減損モデルへのインプットに加え、経済要因、損失認識期間、過去のデフォルト率の観察期間を使用する際に適用した判断の一貫性の点から、当行グループ及び当行の見積りと仮定に関する妥当性を評価した。</p>

## 監査上の主要な事項（続き）

リスク領域及び判断した理由	監査上の対応
<p data-bbox="124 331 608 365"><u>貸出金及びその他の債権の減損（続き）</u></p> <p data-bbox="124 383 751 555">財務書類の注記2.3の「重要な会計方針の要約」、注記3の「重要な会計上の判断、見積り及び仮定」、並びに注記11及び44の「貸出金及びその他の債権」に関する開示もあわせて参照されたい。</p> <p data-bbox="124 1003 751 1081"><u>(i) のれん並びに(ii) 子会社への投資及び関連会社に対する持分の減損</u></p> <p data-bbox="124 1099 272 1133">(i) のれん</p> <p data-bbox="177 1149 751 1272">当行グループの2016年12月31日現在ののれんの残高は6.3十億マレーシア・リングgitであった。</p> <p data-bbox="177 1339 751 1563">資金生成単位（CGUs）に対するのれんの減損テストは、将来キャッシュ・フローの見積額に基づく使用価値（VIU）の見積りに依拠している。当行グループは、のれんの金額に対する減損テストを年次で行うことが求められている。</p>	<p data-bbox="778 432 1399 846">個別の減損に関しては、私たちは貸出金及びその他の債権のサンプルをテストし、減損の分類が当行グループ及び当行によって適時に識別されていたかどうかを確認した。減損が認識されていた場合には、私たちは、入手可能な市場情報に基づく実現可能な担保価値を含め、当行グループ及び当行の予想将来キャッシュ・フローに関する仮定を評価した。私たちはまた、仮定を検証し入手可能な場合には外部の証拠と見積額を比較した。</p> <p data-bbox="778 913 1399 1037">私たちはまた、財務書類の開示が信用リスクに対する当行グループ及び当行のエクスポージャーを適切に反映しているかどうかを評価した。</p> <p data-bbox="778 1193 1399 1317">私たちの監査手続には、中でも、減損評価を実施するに当たって当行グループ及び当行が使用した仮定と手法を評価することが含まれている。</p> <p data-bbox="778 1384 1399 1753">私たちは、従前の予測の正確性に関するバックテストの結果及び基礎となる仮定の裏付けとなる過去の証拠を考慮し、キャッシュ・フロー予測の作成基礎を検証した。私たちはまた、CGUに割引率として用いられた加重平均資本コストや長期成長率といった他の重要な仮定についても、内部情報や外部の経済データ及び市場データと比較することによりその適切性を評価した。</p>

## 監査上の主要な事項（続き）

リスク領域及び判断した理由	監査上の対応
<p data-bbox="129 302 746 383"><u>(i) のれん並びに (ii) 子会社への投資及び関連会社に対する持分の減損（続き）</u></p> <p data-bbox="129 398 746 719">(ii) 子会社への投資及び関連会社に対する持分 2016年12月31日現在、子会社への投資（当行のみ）は21.6十億マレーシア・リングットであり、関連会社に対する持分（当行グループ及び当行）はそれぞれ、3.2十億マレーシア・リングット及び0.5十億マレーシア・リングットであった。</p> <p data-bbox="178 779 746 958">同様に、減損テストが予想将来キャッシュ・フローに基づいたVIUの見積額に依拠していることにより、私たちは子会社への投資及び関連会社に対する持分に係る減損の評価に注力した。</p> <p data-bbox="129 1019 746 1144">これには経営者による判断が関わっており、将来の市場と経済状況の予測によって影響を受ける仮定に基づいている。</p> <p data-bbox="129 1205 746 1435">財務書類の注記2.3(i)、2.3(ii)、2.3(iii)の「重要な会計方針の要約」、注記3.6及び3.7の「重要な会計上の判断、見積り及び仮定」、注記17、18、20の(i)のれん、(ii)子会社への投資及び関連会社に対する持分の開示もあわせて参照されたい。</p>	<p data-bbox="778 443 1398 622">私たちはまた、減損モデルへの主なインプットに関して経営者が行った感応度分析を評価し、合理的な代替の前提が帳簿価額全体に及ぼしたであろう影響を把握した。</p> <p data-bbox="778 683 1398 808">私たちは、減損テストの結果の感応度が最も高いこれらの仮定に関する、財務書類の中の当行グループ及び当行の開示の十分性も検証した。</p>

## 財務書類及び監査報告書以外の情報

当行の取締役には、財務書類及び監査報告書以外のその他の情報に関する責任がある。その他の情報は年次報告書を構成しているが、当行グループ及び当行の財務書類もそれに係る私たちの監査報告書も含んでおらず、年次報告書は、この監査報告書日後に私たちは入手可能になると見込まれている。

当行グループ及び当行の財務書類に関する私たちの意見は、その他の情報を対象としておらず、それに關していかなる形でも保証の結論は表明しない。

当行グループ及び当行の財務書類に関する私たちの監査に関連して、私たちの責任は上記に識別されたその他の情報を通読し、それにより、その他の情報に当行グループ及び当行の財務書類又は私たちが監査を通じて入手した知識と重要な不整合がある、又は重要な虚偽表示があるように見えるかどうかを検討することである。

監査報告書の日付以前に私たちが入手したその他の情報に関して私たちが実施した作業に基づいて、その他の情報に重要な虚偽表示があると結論づけた場合には、私たちにはその事実を報告することが求められている。この点に関し、私たちが報告する事項はない。

私たちが年次報告書を通読する際に、その中に重要な虚偽表示があると結論づけた場合には、私たちには当行の取締役に当該事項を伝達し、適切な対応を講じることが求められている。

## 財務書類に対する取締役の責任

当行の取締役には、マレーシア財務報告基準、国際財務報告基準及びマレーシアの1965年会社法の要件に準拠して真実かつ公正な概観を示す当行グループ及び当行の財務書類を作成する責任がある。また取締役に、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない当行グループ及び当行の財務書類の作成を可能とするために必要と考える内部統制に対する責任もある。

当行グループ及び当行の財務書類を作成するに当たって、取締役には、当行グループ及び当行の継続企業として存続する能力を評価し、継続企業に関する事項を必要に応じて開示するとともに、取締役に当行グループ又は当行の清算もしくは営業を停止する意図がある場合、又はそうする以外に現実的な代替策がない場合を除いて、継続企業を前提とした会計方針を使用する責任がある。

## 財務書類監査に対する監査人の責任

私たちの目的は、当行グループ及び当行の財務書類に、全体として、不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得たうえで、私たちの意見を含めた監査報告書を発行することである。合理的な保証とは、相当に高い程度の心証であるが、マレーシアにおいて認められた監査の基準及び国際監査基準に準拠して実施された監査が、重要な虚偽表示が存在する場合に常にそれを発見することを保証するものではない。虚偽表示は、不正又は誤謬から発生する可能性があり、個別に又は集計すると、これらの財務書類の利用者の経済的意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

マレーシアにおいて認められた監査の基準及び国際監査基準に準拠した監査の一環として、私たちは、監査を通じて、職業的専門家としての判断を行使し、職業的専門家としての懐疑心を保持した。また私たちの監査には下記が含まれている。

- ・ 不正又は誤謬のいずれによるかを問わず、当行グループ及び当行の財務書類の重要な虚偽表示リスクを識別し評価すること、それらのリスクに対応するための監査手続を立案し実施すること、及び意見表明の基礎を提供する十分かつ適切な監査証拠を入手すること。不正による重要な虚偽表示を発見できないリスクは、誤謬による重要な虚偽表示を発見できないリスクよりも高くなる。これは、不正には、共謀、偽造、意図的な除外、虚偽の言明、又は内部統制の無効化が伴う可能性があることによる。
- ・ 状況に応じて適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を理解すること。ただし、これは当行グループ及び当行の内部統制の有効性に対する意見を表明するためではない。
- ・ 使用された会計方針の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積り及び関連する開示の妥当性を評価すること。
- ・ 経営者が継続企業を前提とした会計方針を使用したことの適切性について、及び入手した監査証拠に基づいて、当行グループ及び当行の継続企業として存続する能力に重大な疑義を生じさせる可能性がある事象や状況に関連して、重要な不確実性が存在するか否かについて、結論を下すこと。私たちは、重要な不確実性が存在するという結論を下した場合、監査報告書において、財務書類の関連する開示に注意を向けさせること、又は当該開示が不十分である場合は私たちの意見を修正することが求められている。私たちの結論は、監査報告書の日付までに入手した監査証拠に基づいている。しかしながら、将来の事象又は状況が原因で、当行グループ又は当行が継続企業としての存続を終えることもあり得る。



## 財務書類監査に対する監査人の責任（続き）

- ・ 開示を含め、当行グループ及び当行の財務書類の全体的な表示、構成及び内容を評価し、当行グループ及び当行の財務書類が、基礎となる取引や会計事象を公正に表示しているかどうかを評価すること。
- ・ 当行グループの財務書類に関する意見を表明するために、当行グループ内の事業体又は事業活動に関する財務情報について、十分かつ適切な監査証拠を入手すること。私たちには、グループ監査の指示、監督及び実施について責任がある。私たち単独で監査意見に責任を負っている。

私たちは、取締役に対し、特に、計画した監査の範囲とその実施時期、及び監査の過程で識別した内部統制の重要な不備を含む、監査上の重要な発見事項を伝達する。

私たちは、取締役に対し、私たちの独立性についての職業倫理に関する規則を遵守している旨を書面で伝達するほか、私たちの独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、また該当する場合には関連するセーフガードについても報告する。

私たちは、取締役と協議した事項の中から、当会計年度の当行グループ及び当行の財務書類監査で最も重要な事項を決定し、監査上の主要な事項とする。私たちは、これらの事項を監査報告書に記載する。ただし、法令によって当該事項を開示することが禁止されている場合や、極めて稀な状況においては、監査報告書においてコミュニケーションを行うことによる負の影響が、当該コミュニケーションにより得られる公共の利益を上回ると合理的に予想されるため、監査人が当該事項についてのコミュニケーションを行うべきでないと判断した場合には、これらの事項を記載しない。

## その他の法的及び規制上の要件に関する報告

マレーシアの1965年会社法の要件に従って、私たちは以下に関しても報告する。

- a) 私たちの意見では、会社法によって当行及び私たちが監査人となっているその子会社に保存することが求められている会計及びその他の記録並びに登録記録は、会社法の規定に従い適切に保存されている。
- b) 財務書類の注記63に表示されている、私たちが監査人となっていないすべての子会社の監査報告書の付された財務書類は、連結財務書類に含まれている財務書類であると考えている。

### その他の法的及び規制上の要件に関する報告（続き）

- c) 当行の財務書類に連結されている子会社の財務書類は、連結財務書類の作成上適切かつ正当な形式と内容であり、これらの目的を果たす点から十分な情報と説明を入手したと私たちは確信している。
- d) 子会社の財務書類に対する監査報告書は限定付意見ではなく、またマレーシアで設立された子会社に関するものについては、会社法第174（3）条に基づいて行われることが求められるコメントを一切含んでいない。

### その他の報告に係る責任

516ページの注記65（訳注：原文のページ番号である。）に記載されている補足情報は、ブルサ・マレーシア証券取引所の要件に準拠するために開示されており、財務書類の一部ではない。取締役は、マレーシア会計士協会が公表したブルサ・マレーシア証券取引所の上場要件に従った開示を行う観点から、マレーシア会計士協会が公表した特記事項No. 1 ブルサ・マレーシア証券取引所の上場要件に基づく開示における実現及び未実現利益又は損失の判定（「MIAガイダンス」）に関するガイダンス及びマレーシア証券取引所の指令に従って、補足情報を作成する責任がある。私たちの意見では、補足情報は、すべての重要な点に関し、MIAガイダンス及びブルサ・マレーシア証券取引所の指令に則って作成されている。

### その他の事項

本報告書は、1965年会社法第174条に従って、当行のメンバーのためのみに作成されており、他の目的のために作成されたものではない。私たちは、他のいかなる人物に対しても本報告書の内容に関し責任を負うものではない。

アーンスト・アンド・ヤング

AF:0039

勅許会計士

ダト・メガート・イスカダール・シャー・ビン・モハマド・ノア

No. 3083/07/17(J)

勅許会計士

クアラルンプール市、マレーシア

2017年2月23日

[次へ](#)

**Independent auditors' report to the members of  
Malayan Banking Berhad  
(Incorporated in Malaysia)**

**Report on the audit of the financial statements**

*Opinion*

We have audited the financial statements of Malayan Banking Berhad, which comprise the statements of financial position as at 31 December 2016 of the Group and of the Bank, and the income statements, statements of comprehensive income, statements of changes in equity and statements of cash flows of the Group and of the Bank for the financial year then ended, and notes to the financial statements, including a summary of significant accounting policies, as set out on pages 35 to 515.

In our opinion, the accompanying financial statements give a true and fair view of the financial position of the Group and of the Bank as at 31 December 2016, and of their financial performance and their cash flows for the financial year then ended in accordance with Malaysian Financial Reporting Standards, International Financial Reporting Standards and the requirements of the Companies Act 1965, in Malaysia.

**Basis for opinion**

We conducted our audit in accordance with approved standards on auditing in Malaysia and International Standards on Auditing. Our responsibilities under those standards are further described in the *Auditor's responsibilities for the audit of the financial statements* section of our report. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

**Independence and other ethical responsibilities**

We are independent of the Group and of the Bank in accordance with the *By-Laws (on Professional Ethics, Conduct and Practice)* of the Malaysian Institute of Accountants ("By-Laws") and the International Ethics Standards Board for Accountants' *Code of Ethics for Professional Accountants* ("IESBA Code"), and we have fulfilled our other ethical responsibilities in accordance with the By-Laws and IESBA Code.

**Key audit matters**

Key audit matters are those matters that, in our professional judgement, were of most significance in our audit of the financial statements of the Group and of the Bank for the current financial year. These matters were addressed in the context of our audit of the financial statements of the Group and of the Bank as a whole, and in forming our opinion thereon, and we do not provide a separate opinion on these matters.

**Independent auditors' report to the members of  
Malayan Banking Berhad (cont'd.)  
(Incorporated in Malaysia)**

**Key audit matters (cont'd.)**

We have fulfilled the responsibilities described in the *Auditors' responsibilities for the audit of the financial statements* section of our report, including in relation to these matters. Accordingly, our audit included the performance of procedures designed to respond to our assessment of the risks of material misstatement of the financial statements of the Group and of the Bank. The results of our audit procedures, including the procedures performed to address the matters below, provide the basis for our audit opinion on the accompanying financial statements.

<b><i>Risk area and rationale</i></b>	<b><i>Our response</i></b>
<p><u><i>Impairment of loans, advances and financing</i></u></p> <p>As at 31 December 2016, the loans, advances and financing represent 65% and 60% of the total assets of the Group and of the Bank respectively.</p> <p>The impairment of loans, advances and financing, includes individual and collective impairment. For consumer loans, advances and financing, the material portion of the impairment is collectively calculated based on models developed which give rise to certain degree of estimation uncertainty. For non-consumer loans, advances and financing, the material portion of impairment is individually calculated.</p> <p>This requires the application of judgement and use of subjective assumptions by management with respect to both the impaired classification and estimation of the size of any such impairment.</p>	<p>Our audit procedures included the assessment of controls over the approval, recording and monitoring of loans, advances and financing, and evaluating the methodologies, inputs and assumptions used by the Group and the Bank in calculating collective impairment allowance and individual impairment allowance.</p> <p>For collective impairment, we checked to historical loss data and compared the assumptions used by the Group and the Bank for collective impairment allowances to externally available industry, financial and economic data. As part of this, we assessed the reasonableness of the Group's and the Bank's estimates and assumptions, specifically in respect of the inputs to the impairment models and the consistency of judgement applied in the use of economic factors, loss identification periods and the observation period for historical default rates.</p>

**Independent auditors' report to the members of  
Malayan Banking Berhad (cont'd.)  
(Incorporated in Malaysia)**

**Key audit matters (cont'd.)**

<i><b>Risk area and rationale</b></i>	<i><b>Our response</b></i>
<p data-bbox="113 421 762 454"><u><i>Impairment of loans, advances and financing (cont'd.)</i></u></p> <p data-bbox="113 495 762 674"><i>Refer to summary of significant accounting policies in Note 2.3, significant accounting judgements, estimates and assumptions in Note 3 and the disclosures of loans, advances and financing in Note 11 and 44 to the financial statements.</i></p> <p data-bbox="113 1025 762 1093"><u><i>Impairment of (i) goodwill and (ii) investment in subsidiaries and interest in associates</i></u></p> <p data-bbox="113 1133 264 1167">(i) Goodwill</p> <p data-bbox="145 1207 762 1274">The Group's goodwill balances as at 31 December 2016 stood at RM6.3 billion.</p> <p data-bbox="145 1314 762 1494">Goodwill impairment testing of cash generating units ("CGUs") relies on estimates of value-in-use ("VIU") based on estimated future cash flows. The Group is required to annually test the amount of goodwill for impairment.</p>	<p data-bbox="774 495 1391 853">With respect to individual impairment, we tested a sample of loans, advances and financing to ascertain whether the impaired classification had been identified by the Group and the Bank in a timely manner. For cases where impairment had been identified, we assessed the Group's and the Bank's assumptions on the expected future cash flows, including the value of realisable collateral based on available market information. We also challenged the assumptions and compared estimates to external evidence where available.</p> <p data-bbox="774 893 1391 994">We also assessed whether the financial statement disclosures appropriately reflect the Group's and the Bank's exposure to credit risk.</p> <p data-bbox="774 1144 1391 1245">Our audit procedures included, among others, evaluating the assumptions and methodologies used by the Group and the Bank in performing the impairment assessment.</p> <p data-bbox="774 1285 1391 1603">We tested the basis of preparing the cash flow forecasts taking into account the back testing results on the accuracy of previous forecasts and the historical evidence supporting underlying assumptions. We also assessed the appropriateness of the other key assumptions, such as the weighted average cost of capital discount rates assigned to the CGUs, as well as the long-term growth rate, by comparing against internal information, and external economic and market data.</p>

**Independent auditors' report to the members of  
Malayan Banking Berhad (cont'd.)  
(Incorporated in Malaysia)**

**Key audit matters (cont'd.)**

<i>Risk area and rationale</i>	<i>Our response</i>
<p><u><i>Impairment of (i) goodwill and (ii) investment in subsidiaries and interest in associates (cont'd.)</i></u></p> <p>(ii) Investment in subsidiaries and interest in associates</p> <p>As at 31 December 2016, the carrying amount of investment in subsidiaries (Bank only) stood at RM21.6 billion and interest in associates (Group and Bank) stood at RM3.2 billion and RM0.5 billion respectively.</p> <p>Similarly, we focused on impairment assessment of investment in subsidiaries and interest in associates as the impairment testing relies on VIU estimates based on estimated future cash flows.</p> <p>These involve management judgement and are based on assumptions that are affected by expected future market and economic conditions.</p> <p><i>Refer to summary of significant accounting policies in Notes 2.3(i), 2.3(ii) and 2.3(iii), significant accounting judgements, estimates and assumptions in Notes 3.6 and 3.7 and the disclosure of (i) goodwill and (ii) investment in subsidiaries and interest in associates in Notes 17, 18 and 20 to the financial statements.</i></p>	<p>We also assessed the sensitivity analysis performed by management on the key inputs to the impairment models, to understand the impact that reasonable alternative assumptions would have on the overall carrying amounts.</p> <p>We also reviewed the adequacy of the Group's and the Bank's disclosures within the financial statements about those assumptions to which the outcome of the impairment test is most sensitive.</p>

**Independent auditors' report to the members of  
Malayan Banking Berhad (cont'd.)  
(Incorporated in Malaysia)**

**Information other than the financial statements and auditors' report thereon**

The directors of the Bank are responsible for the other information. The other information comprises the annual report, but does not include the financial statements of the Group and of the Bank and our auditors' report thereon, which is expected to be made available to us after the date of this auditors' report.

Our opinion on the financial statements of the Group and of the Bank does not cover the other information and we do not and will not express any form of assurance conclusion thereon.

In connection with our audit of the financial statements of the Group and of the Bank, our responsibility is to read the other information identified above and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the financial statements of the Group and of the Bank or our knowledge obtained in the audit or otherwise appears to be materially misstated.

If, based on the work we have performed on the other information that we obtained prior to the date of this auditors' report, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report that fact. We have nothing to report in this regard.

When we read the annual report, if we conclude that there is a material misstatement therein, we are required to communicate the matter to the directors of the Bank and take appropriate action.

**Responsibilities of the directors for the financial statements**

The directors of the Bank are responsible for the preparation of the financial statements of the Group and of the Bank that give a true and fair view in accordance with Malaysian Financial Reporting Standards, International Financial Reporting Standards and the requirements of the Companies Act, 1965 in Malaysia. The directors are also responsible for such internal control as the directors determine is necessary to enable the preparation of financial statements of the Group and of the Bank that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements of the Group and of the Bank, the directors are responsible for assessing the Group's and the Bank's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless the directors either intend to liquidate the Group or the Bank or to cease operations, or have no realistic alternative but to do so.

**Independent auditors' report to the members of  
Malayan Banking Berhad (cont'd.)  
(Incorporated in Malaysia)**

**Auditors' responsibilities for the audit of the financial statements**

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements of the Group and of the Bank as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue an auditor's report that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with approved standards on auditing in Malaysia and International Standards on Auditing will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with approved standards on auditing in Malaysia and International Standards on Auditing, we exercise professional judgement and maintain professional skepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements of the Group and of the Bank, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Group's and of the Bank's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by the directors.
- Conclude on the appropriateness of directors' use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Group's and the Bank's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditor's report to the related disclosures in the financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our auditor's report. However, future events or conditions may cause the Group or the Bank to cease to continue as a going concern.



**Independent auditors' report to the members of  
Malayan Banking Berhad (cont'd.)  
(Incorporated in Malaysia)**

**Auditors' responsibilities for the audit of the financial statements (cont'd.)**

- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements of the Group and of the Bank, including the disclosures, and whether the financial statements of the Group and of the Bank represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.
- Obtain sufficient appropriate audit evidence regarding the financial information of the entities or business activities within the Group to express an opinion on the financial statements of the Group. We are responsible for the direction, supervision and performance of the group audit. We remain solely responsible for our audit opinion.

We communicate with the directors regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

We also provide the directors with a statement that we have complied with relevant ethical requirements regarding independence, and to communicate with them all relationships and other matters that may reasonably be thought to bear on our independence, and where applicable, related safeguards.

From the matters communicated with the directors, we determine those matters that were of most significance in the audit of the financial statements of the Group and of the Bank for the current financial year and are therefore the key audit matters. We describe these matters in our auditors' report unless law or regulation precludes public disclosure about the matter or when, in extremely rare circumstances, we determine that a matter should not be communicated in our report because the adverse consequences of doing so would reasonably be expected to outweigh the public interest benefits of such communication.

**Report on other legal and regulatory requirements**

In accordance with the requirements of the Companies Act, 1965 in Malaysia, we also report the following:

- a) In our opinion, the accounting and other records and the registers required by the Act to be kept by the Bank and its subsidiaries of which we have acted as auditors have been properly kept in accordance with the provisions of the Act.
- b) We have considered the financial statements and the auditors' report of all the subsidiary companies of which we have not acted as auditors, which are indicated in Note 63 to the financial statements, being financial statements that have been included in the consolidated financial statements.

**Independent auditors' report to the members of  
Malayan Banking Berhad (cont'd.)  
(Incorporated in Malaysia)**

**Report on other legal and regulatory requirements (cont'd.)**

- c) We are satisfied that the financial statements of the subsidiary companies that have been consolidated with the financial statements of the Bank are in form and content appropriate and proper for the purposes of the preparation of the consolidated financial statements and we have received satisfactory information and explanations required by us for those purposes.
- d) The auditors' reports on the financial statements of the subsidiary companies were not subject to any qualification, and in respect of the subsidiary companies incorporated in Malaysia, did not include any comment required to be made under Section 174(3) of the Act.

**Other reporting responsibilities**

The supplementary information set out in Note 65 on page 516 is disclosed to meet the requirement of Bursa Malaysia Securities Berhad and is not part of the financial statements. The directors are responsible for the preparation of the supplementary information in accordance with Guidance on Special Matter No. 1, Determination of Realised and Unrealised Profits or Losses in the Context of Disclosure Pursuant to Bursa Malaysia Securities Berhad Listing Requirements, as issued by the Malaysian Institute of Accountants ("MIA Guidance") and the directive of Bursa Malaysia Securities Berhad. In our opinion, the supplementary information is prepared, in all material respects, in accordance with the MIA Guidance and the directive of Bursa Malaysia Securities Berhad.

**Other matters**

This report is made solely to the members of the Bank, as a body, in accordance with Section 174 of the Companies Act, 1965 in Malaysia and for no other purpose. We do not assume responsibility to any other person for the content of this report.

Ernst & Young  
AF: 0039  
Chartered Accountants

Dato' Megat Iskandar Shah bin Mohamad Nor  
No. 3083/07/17(J)  
Chartered Accountant

Kuala Lumpur, Malaysia  
23 February 2017